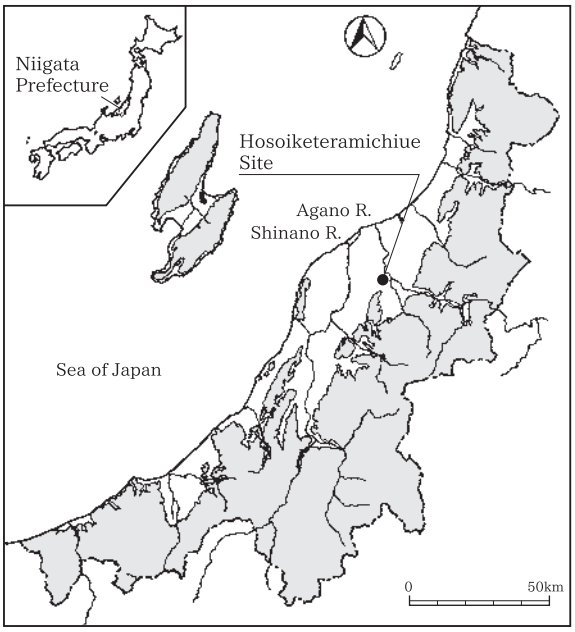
細池寺道上遺跡Ⅸ　第50次調査

－ 県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う細池寺道上遺跡第25次発掘調査報告書 －



2019

新 潟 市 教 育 委 員 会

例　　言

1　本書は新潟県新潟市秋葉区飯柳字差入 1170-1 番地ほかに所在する細池寺道上遺跡（新潟市遺跡番号 151）の発掘調査記録である。細池寺道上遺跡第 50 次調査は平成 29 年度に実施した。

2　書名は旧新津市教育委員会および新潟市教育委員会刊行の発掘調査報告書〔北村・菊池ほか 2004、潮田 2014、立木・相澤ほか 2014、遠藤・青木ほか 2015、立木・細井ほか 2015、立木・奈良ほか 2017、立木・奈良ほか 2018、立木・奈良ほか 2019〕に続く細池寺道上遺跡については 9 冊目の報告書であることから『細池寺道上遺跡Ⅸ　第 50 次調査』とした。

3　調査は県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区造成に伴い、新潟県から新潟市が受託した。調査は新潟市教育委員会（以下、市教委という）が調査主体となり、新潟市文化スポーツ部文化財センター（以下、市文化財センターという）が補助執行した。

4　平成 29 年度に発掘調査と整理作業、平成 30 年度に整理作業、令和元年度に報告書刊行を行った。発掘調査と整理作業の体制は第Ⅲ章に記した。

5　出土遺物及び調査・整理作業に係る記録類は、一括して市文化財センターが保管・管理している。

6　本書の編集は立木宏明・奈良佳子（市文化財センター）・細野高伯（（株）シン技術コンサル）が行った。遺構図版の作成は立木・奈良・細野・長澤展生（（株）シン技術コンサル）が行った。遺物図版の作成は奈良・細野が行い、遺構・遺物写真図版の作成は立木・細野が行った。執筆分担は以下の通りである。

第Ⅰ・Ⅲ章を立木、第Ⅶ章第 3 節を立木・奈良・細野、第Ⅴ章第 2・3・4 節 A、第Ⅵ章第 1 節、第Ⅶ章第 2 節を奈良・細野、第Ⅱ、Ⅳ章、第Ⅴ章第 1 節・第 4 節 B ～ D、第Ⅷ章第 1 節を細野が行った。

なお、第Ⅵ章第 2 節は杉山真二氏（（株）古環境研究所）、第 3 節は金原正子氏（（株）古環境研究所）、第 4 節は渡邊英明氏（（株）古環境研究所）、第Ⅵ章第 5 節は佐々木由香・バンダリ　スダルシャン氏（（株）パレオ・ラボ）、第Ⅵ章第 6 ～ 8 節は（株）加速器分析研究所による分析報告を編集して掲載した。

7　第Ⅱ章第 4 節は『中谷内遺跡発掘調査報告書Ⅱ』〔渡邊ほか 2002〕および『萱免遺跡　第 2 次調査』〔立木ほか 2009〕、『細池寺道上遺跡Ⅴ　第 32・38・41 次調査　西江浦遺跡　第 6 次調査』〔立木・細井ほか 2015〕から引用・一部加筆した。

8　本書で用いた写真は、遺跡写真は立木・細野・長澤が撮影し、遺物写真は（株）シン技術コンサルが撮影した。ただし、写真図版 1 は米軍（国土地理院発行）、写真図版 2・3（合成写真）と写真図版 4・5 は（株）オリスが撮影したものを使用した。

9　遺物実測図のデジタルトレースおよび DTP ソフトによる各種版下の作成は（有）不二出版に委託し、完成データを印刷業者へ入稿して印刷した。

10　今回の調査成果については、これまで現地説明会資料（平成 29 年 11 月 11 日）や平成 29 年度新潟市遺跡発掘調査速報会〔立木 2018〕で発表されている。報告書と齟齬のある場合は、本報告書をもって正とする。

11　調査から本書の作成に至るまで下記の方々・機関より御指導・御協力を賜った。ここに記して厚く御礼申し上げる。

伊藤秀和・小熊博史・春日真実・加藤　学・小林昌二・澤田　敦・高橋保雄・土橋由理子・古澤妥史・水澤幸一

新潟県教育庁文化行政課・（財）新潟県埋蔵文化財調査事業団・新潟県新潟地域振興局農林振興部・新津郷土地改良区

（所属・敬称略、五十音順）

凡　　例

1　本書で示す方位は全て真北である。磁北は真北から西偏約 7 度である。

2　掲載図面のうち、既存の地形図等を使用したものは、原図の作成者・作成年を示した。

3　本文中の注は各節の末尾に記した。引用文献は著者と発行年（西暦）を〔　〕中に示し、巻末に一括して掲載した（但し、第Ⅵ章は同章の中で一括し、引用・参考文献一覧の末尾に記した）。

4　遺構番号は現場で付したものを用いた。番号は遺構の種別ごとに付さず、通し番号とした。遺構種別は、道路状遺構を除き、以下の略称を用いて表した。

土坑（SK）、性格不明遺構（SX）、溝（SD）、小土坑（Pit）、掘立柱建物（SB）、柱列（SA）、水田・畑（SN）、旧河道（NR）

5　土層の土色および遺物の色調観察は『新版　標準土色帖』〔小山・竹原 1967〕を用いた。

6　遺物の注記は「細池寺道上」とし、出土地点や層位を続けて記した。平成 29 年度出土遺物は遺跡名の前に西暦の後半数字の「17」を付した。

7　遺構の記述は、土坑（SK）、性格不明遺構（SX）、溝（SD）、小土坑（Pit）、掘立柱建物（SB）、柱列（SA）、水田･畑（SN）、旧河道（NR）、道路状遺構の順に記し、調査区内の同種遺構については、想定時期の別にかかわらず、概ね北から南へと順次記した。この順番は遺物の記述、別表、図面図版、写真図版に掲載した遺構・遺物の順番と概ね対応する。

8　遺物番号は土器・陶磁器はまとめて通し番号とし、土製品・石製品・金属製品・鍛冶関連遺物・木製品についてはそれぞれ種別ごとに通し番号とし、その番号を本文および観察表・遺物図版・写真図版に共通して用いた。

9　本文中の挿図に用いた地形図、遺構・遺物の縮尺は各図に示した。

10　遺構計測表における（　）付きの値は残存値を意味し、遺物観察表中における（　）付きの値は、推定値を意味する。

11　遺構の新旧関係を表現する際に「<」や「>」を用いた。例えば、SK1<SK2 となる場合は SK1 が古く、SK2 が新しいことを示す。

12　遺構平面図での切合い関係のある遺構の上端・下端の表現について、切られている遺構の場合、上端の復元が可能ならば破線、下端は切っている遺構よりも深度が深ければ実線、浅くても復元可能であれば破線で示した。

13　出土位置を点で記録した遺物については、種別ごとに異なる符号を用いて遺構実測図中に表示した。符号は土器「●」、土製品「★」、石製品「▲」、木製品「○」、金属製品「■」である。なお、エレベーション図に表示した遺物点は、エレベーションの位置に関係なく同遺構から出土した遺物を全て投影したものである。

14　土器実測図の断面は、須恵器を黒塗り、それ以外を白抜きとした。土器・石製品・木製品の実測図で使用したスクリーントーンについては、その都度図版中に凡例を提示した。

15　土器実測図で全周の 1/12 以下のような遺存率の低いものについては、誤差があるため中軸線の両端に空白を設けた。

16　遺構実測図で使用したスクリーントーンについては、その都度図版中に凡例を提示した。

17　遺構実測図・遺物実測図の縮尺は各図版に示してある。

18　遺構実測図に挿入している遺物実測図の縮尺は須恵器甕 1/12、土師器鍋 1/12、それ以外の土器・土製品 1/8、石製品 1/10、木製品 1/20 または 1/40 を基本とし、各図版に示してある。

目　　次

第Ⅰ章　序　　章 …… 1

第１節　遺跡概観 …… 1

第２節　発掘調査に至る経緯 …… 4

第Ⅱ章　遺跡の位置と環境 …… 5

第１節　遺跡の位置と地理的環境 …… 5

第２節　細池寺道上遺跡周辺の地形 …… 5

第３節　周辺の遺跡 …… 9

第４節　歴史的環境 …… 13

第Ⅲ章　調査の概要 …… 15

第１節　試掘・確認調査 …… 15

第２節　本発掘調査 …… 15

A　調査方法 …… 15

1）グリッドの設定 …… 15　　2）調査方法 …… 18

B　調査経過 …… 18

C　調査体制 …… 19

第３節　整理作業 …… 19

A　整理方法 …… 19

1）遺　　物 …… 19　　2）遺　　構 …… 19

B　整理経過 …… 20

C　整理体制 …… 20

第Ⅳ章　遺　　跡 …… 21

第１節　概　　要 …… 21

第２節　層　　序 …… 21

第３節　遺　　構 …… 22

A　遺構の概要 …… 22

B　遺構各説 …… 22

1）土　　坑（SK） …… 22　　2）性格不明遺構（SX） …… 27

3）溝（SD） …… 28　　4）小　土　坑（Pit） …… 34

5）掘立柱建物（SB） …… 35　　6）柱　　列（SA） …… 37

7）水田・畑（SN） …… 39　　8）旧河道（NR） …… 43

9）道路状遺構 …… 45

第Ⅴ章　遺　　物 …… 46
第１節　概　　要 …… 46
第２節　古代の土器 …… 46
A　土器の分類と記述 …… 46
1）須　恵　器 …… 47　　2）土　師　器 …… 47
3）黒色土器 …… 51
B　出土土器各説 …… 51
1）遺構出土土器 …… 51　　2）包含層出土土器 …… 56
第３節　中世の土器 …… 56
A　概　　要 …… 56
B　出土土器各説 …… 56
第４節　土製品・石製品・金属製品・木製品 …… 56
A　土　製　品 …… 56
B　石　製　品 …… 57
1）　石製品の分類と記述 …… 57　　2）　出土石製品各説 …… 57
C　金属製品 …… 59
1）金属製品 …… 59　　2）鍛冶関連遺物 …… 59
D　木　製　品 …… 59
1）木製品の分類 …… 59　　2）出土木製品各説 …… 59
第Ⅵ章　自然科学分析 …… 61
第１節　はじめに …… 61
第２節　細池寺道上遺跡における植物珪酸体分析 …… 63
A　はじめに …… 63
B　試　　料 …… 63
C　分析方法 …… 63
D　分析結果 …… 63
E　考　　察 …… 65
1）イネ科栽培植物の検討 …… 65　　2）植物珪酸体分析から推定される植生と環境 …… 66
F　ま　と　め …… 66
第３節　細池寺道上遺跡における花粉分析 …… 66
A　はじめに …… 66
B　試　　料 …… 66
C　分析方法 …… 66
D　分析結果 …… 67
1）分　類　群 …… 67　　2）花粉群集の特徴 …… 67
E　花粉分析から推定される植生と環境 …… 70
1）古　　代 …… 70　　2）中　　世 …… 71
F　ま　と　め …… 71
第４節　細池寺道上遺跡における樹種同定 …… 72
A　はじめに …… 72
B　試　　料 …… 72
C　分析方法 …… 72
D　分析結果 …… 72
E　考　　察 …… 76

第５節　細池寺道上遺跡から出土した大型植物遺体 …… 77
A　はじめに …… 77
B　試料と方法 …… 77
C　結　　果 …… 78
D　考　　察 …… 84

第６節　細池寺道上遺跡における微細物（種実）同定 …… 86
A　はじめに …… 86
B　試　　料 …… 86
C　分析方法 …… 86
D　結　　果 …… 86
E　考　　察 …… 88

第７節　細池寺道上遺跡における放射性炭素年代（AMS 測定）…… 90
A　測定対象試料 …… 90
B　化学処理工程 …… 90
C　測定方法 …… 91
D　算出方法 …… 91
E　測定結果 …… 92
1）平成 29 年度測定分 …… 92　　2）平成 30 年度測定分 …… 95

第８節　細池寺道上遺跡における放射性炭素年代（AMS 測定）と
ウィグルマッチングによる暦年代推定 …… 97

A　測定対象試料 …… 97
B　化学処理工程 …… 97
C　測定方法 …… 97
D　算出方法 …… 98
E　測定結果 …… 99

第Ⅶ章　総　　括 …… 103

第１節　細池寺道上遺跡の遺構について …… 103
A　集落構造について …… 103
B　水田について …… 105
C　旧河道について …… 106
D　道路状遺構について …… 107

第２節　細池寺道上遺跡の古代土器について …… 108

第３節　細池寺道上遺跡の様相 …… 113

引用・参考文献 …… 114

別　　表 …… 123

抄録・奥付 …… 巻末

挿図目次

第 1 図　現地説明会風景 …… 4
第 2 図　細池寺道上遺跡周辺の地形分類図 1
（1/150,000）…… 6
第 3 図　細池寺道上遺跡周辺の地形分類図 2
（1/20,000）…… 7
第 4 図　細池寺道上遺跡周辺の遺跡分布図
（古代・中世）（1/125,000）…… 11
第 5 図　細池寺道上遺跡試掘・確認トレンチ図
（1/2,500）…… 16
第 6 図　細池寺道上遺跡試掘・確認調査土層柱状図 … 17
第 7 図　調査風景 …… 20
第 8 図　NR3 出土層位毎の遺物重量分布図 …… 44
第 9 図　古代土器タタキメ分類図 …… 48
第 10 図　古代土器分類図（1）…… 48
第 11 図　古代土器分類図（2）…… 49
第 12 図　古代土器分類図（3）…… 50
第 13 図　細池寺道上遺跡第 50 次調査
自然科学分析サンプル採取地点 …… 61
第 14 図　細池寺道上遺跡における
植物珪酸体分析結果 …… 64
第 15 図　細池寺道上遺跡の植物珪酸体
（プラント・オパール）…… 65
第 16 図　細池寺道上遺跡における
花粉ダイアグラム …… 69
第 17 図　細池寺道上遺跡の花粉 …… 69
第 18 図　細池寺道上遺跡の木材（1）…… 75
第 19 図　細池寺道上遺跡の木材（2）…… 76
第 20 図　細池寺道上遺跡第 50 次調査
NR3 グリッド図 …… 77
第 21 図　細池寺道上遺跡から出土した大型植物遺体 … 85
第 22 図　NR3 の種実遺体群集 …… 87
第 23 図　種実遺体 …… 89
第 24 図　暦年較正年代グラフ
（平成 29 年度測定試料①）…… 93
第 25 図　暦年較正年代グラフ
（平成 29 年度測定試料②）…… 94
第 26 図　暦年較正年代グラフ
（平成 30 年度測定試料）…… 96
第 27 図　暦年較正年代グラフ …… 100
第 28 図　ウィグルマッチングによる
自然木最外年輪の暦年較正年代グラフ …… 101
第 29 図　自然木のウィグルマッチング …… 101
第 30 図　ウィグルマッチング試料写真
（No.1 木 -114）…… 102
第 31 図　ウィグルマッチング試料写真
（No.2 木 -122）…… 102
第 32 図　集落変遷図 …… 104
第 33 図　土師器無台椀の径高・底径指数（S=1/6）…· 109
第 34 図　NR3 土師器・黒色土器無台椀・
須恵器無台杯の法量 …… 110
第 35 図　主要遺構器種組成 …… 111
第 36 図　時代別遺構分布図（1/400）…… 112
第 37 図　1922・1940 年頃の現形図と発掘調査区
（1/2,500）…… 112

表　目　次

第 1 表　細池寺道上遺跡調査履歴 …… 2
第 2 表　細池寺道上遺跡周辺の遺跡一覧表 …… 10
第 3 表　遺物出土トレンチ …… 17
第 4 表　細池寺道上遺跡第 50 次調査遺構数集計表 …· 22
第 5 表　細池寺道上遺跡第 50 次調査
自然遺物抽出・分析一覧表 …… 62
第 6 表　細池寺道上遺跡における
植物珪酸体分析結果 …… 64
第 7 表　細池寺道上遺跡における花粉分析結果 …… 68
第 8 表　細池寺道上遺跡における木材同定結果 …… 73
第 9 表　細池寺道上遺跡から出土した
大型植物遺体（1）…… 80
第 10 表　細池寺道上遺跡から出土した
大型植物遺体（2）…… 81
第 11 表　モモ核の大きさ …… 84
第 12 表　オニグルミ核の大きさ …… 84
第 13 表　種実分析結果 …… 87
第 14 表　放射性炭素年代測定結果（δ^{13}C 補正値）…… 92
第 15 表　放射性炭素年代測定結果
（δ^{13}C 未補正値、暦年較正用 ^{14}C 年代、較正年代）·· 92
第 16 表　放射性炭素年代測定結果（δ^{13}C 補正値）…… 95
第 17 表　放射性炭素年代測定結果
（δ^{13}C 未補正値、暦年較正用 ^{14}C 年代、較正年代）·· 95
第 18 表　ウィグルマッチングを行った木材の特徴 …… 97
第 19 表　放射性炭素年代測定結果（δ^{13}C 補正値）…… 99
第 20 表　放射性炭素年代測定結果
（δ^{13}C 未補正値、暦年較正用 ^{14}C 年代、較正年代）·· 99
第 21 表　放射性炭素年代に基づくウィグルマッチング
結果 …… 101

別表目次

別表 1　遺構計測表 …… 123
別表 2　掘立柱建物計測表 …… 132
別表 3　柱列計測表 …… 133
別表 4　土器観察表 …… 134
別表 5　土製品観察表 …… 149
別表 6　石製品観察表 …… 149
別表 7　金属製品・鍛冶関連遺物観察表 …… 150
別表 8　木製品観察表 …… 150
別表 9　遺構出土古代土器器種構成率 …… 151
別表 10　出土石製品・礫　構成率 …… 164
別表 11　石製品組成と石材組成表 …… 165
別表 12　礫・焼礫点数重量表 …… 165
別表 13　金属製品・鍛冶関連遺物組成表 …… 165
別表 14　遺構別取上遺物一覧表 …… 166
別表 15　木製品取上一覧表 …… 180

図版目次

図版 1　周辺の旧地形図（1/25,000）
図版 2　周辺の旧地形図（1/10,000）
図版 3　細池寺道上遺跡調査区と周辺の遺跡（1/20,000）
図版 4　両新地区ほ場整備事業に伴う試掘・確認調査位置図（1/12,500）
図版 5　細池寺道上遺跡調査区（1/10,000）
図版 6　細池寺道上遺跡調査区とグリッド設定図（1）（1/20,000）
図版 7　細池寺道上遺跡調査区とグリッド設定図（2）（1/2,500）
図版 8　遺構全体図（1/150）
図版 9　遺構平面部分図 1（1/80）
図版 10　遺構平面部分図 2（1/80）
図版 11　遺構平面部分図 3（1/80）
図版 12　遺構平面部分図 4（1/80）
図版 13　基本層序位置図・基本層序（1/500・1/100・1/40）
図版 14　遺構実測図 1（1/40）
図版 15　遺構実測図 2（1/40）
図版 16　遺構実測図 3（1/40）
図版 17　遺構実測図 4（1/40）
図版 18　遺構実測図 5（1/40）
図版 19　遺構実測図 6（1/40）
図版 20　遺構実測図 7（1/40）
図版 21　遺構実測図 8（1/40）
図版 22　遺構実測図 9（1/40）
図版 23　遺構実測図 10（1/40）
図版 24　遺構実測図 11（1/40）
図版 25　遺構実測図 12（1/40）
図版 26　遺構実測図 13（1/40）
図版 27　遺構実測図 14（1/40）
図版 28　遺構実測図 15（1/40）
図版 29　遺構実測図 16（1/40）
図版 30　遺構実測図 17（1/40）
図版 31　遺構実測図 18（1/40）
図版 32　遺構実測図 19（1/40）
図版 33　遺構実測図 20（1/40・1/60）
図版 34　遺構実測図 21（1/40・1/60）
図版 35　遺構実測図 22（1/40・1/60）
図版 36　遺構実測図 23（1/40・1/60）
図版 37　遺構実測図 24（1/40・1/60）
図版 38　遺構実測図 25（1/40・1/80）
図版 39　遺構実測図 26（1/40・1/100）
図版 40　遺構実測図 27（1/40・1/150）
図版 41　遺構実測図 28（1/40）
図版 42　遺構実測図 29（1/150）
図版 43　遺構実測図 30（1/40）
図版 44　遺構実測図 31（1/40・1/150）
図版 45　遺構実測図 32（1/80）
図版 46　遺構実測図 33（1/80）
図版 47　遺構実測図 34（1/80）
図版 48　遺構実測図 35（1/150）
図版 49　遺構実測図 36（1/80）
図版 50　遺構実測図 37（1/60・1/400）
図版 51　遺構実測図 38（1/40・1/80）
図版 52　小グリッド別古代土器重量分布図（1/400）
図版 53　小グリッド別石製品、金属製品・鍛冶関連遺物出土重量分布図（1/400）
図版 54　出土遺物 1　古代土器　SK46・96・82・77・231・113
図版 55　出土遺物 2　古代土器　SK64･400･422･423（1）
図版 56　出土遺物 3　古代土器　SK423（2）
図版 57　出土遺物 4　古代・中世土器　SK423（3）・22、SX408、SD1・4・73・74・75・76（1）
図版 58　出土遺物 5　古代土器　SD76（2）・13・15・18、Pit89・94・91・88・110・194・192・102・84・319・199・39・85
図版 59　出土遺物 6　古代土器　SN484・38・2・23・72

図版 60　出土遺物 7　古代土器　SN254・71・296・393・305・42・394・357（1）
図版 61　出土遺物 8　古代土器　SN357（2）
図版 62　出土遺物 9　古代土器　SN357（3）、NR3（1）
図版 63　出土遺物 10　古代土器　NR3（2）
図版 64　出土遺物 11　古代土器　NR3（3）
図版 65　出土遺物 12　古代土器　NR3（4）
図版 66　出土遺物 13　古代土器　NR3（5）
図版 67　出土遺物 14　古代土器　NR3（6）
図版 68　出土遺物 15　古代土器　NR3（7）
図版 69　出土遺物 16　古代土器　NR3（8）
図版 70　出土遺物 17　古代土器　NR3（9）
図版 71　出土遺物 18　古代土器　NR3（10）
図版 72　出土遺物 19　古代土器　NR3（11）
図版 73　出土遺物 20　古代土器　NR3（12）
図版 74　出土遺物 21　古代土器　NR3（13）
図版 75　出土遺物 22　古代土器　NR3（14）、包含層（1）、カクラン
図版 76　出土遺物 23　古代土器　包含層（2）
図版 77　出土遺物 24　古代土器　包含層（3）
図版 78　出土遺物 25　古代土器　包含層（4）、土製品　Pit391、SN357・254、NR3
図版 79　出土遺物 26　石製品　Pit102・110、SN23、NR3、包含層
図版 80　出土遺物 27　石製品　SK113、SD13、SN2・23、NR3、包含層
図版 81　出土遺物 28　石製品　SD5、SN254、NR3、包含層
図版 82　出土遺物 29　金属製品・鍛冶関連遺物　SN23、包含層、木製品　NR3（1）
図版 83　出土遺物 30　木製品　NR3（2）
図版 84　出土遺物 31　木製品　NR3（3）
図版 85　出土遺物 32　木製品　NR3（4）
図版 86　出土遺物 33　木製品　NR3（5）
図版 87　出土遺物 34　木製品　NR3（6）

写真図版目次

写真図版 1　細池寺道上遺跡周辺空中写真 1
写真図版 2　細池寺道上遺跡周辺空中写真 2（合成）
写真図版 3　細池寺道上遺跡周辺空中写真 3（合成）
写真図版 4　完掘・周辺空中写真（東→西）
完掘・周辺空中写真（北西→南東）
写真図版 5　完掘空中写真（南→北）
完掘空中写真（合成・上が北）
写真図版 6　NR3　木出土状況（南→北）
NR3　完掘状況（南→北）
写真図版 7　基本層序 A　北壁（南→北）
基本層序 B　北壁（南→北）
基本層序 C　東壁（西→東）
基本層序 D　西壁（東→西）
SK46　土層断面① A（南→北）
SK46　完掘状況（南→北）
SK96　土層断面② A（南→北）
SK96　完掘状況（南→北）
写真図版 8　SK97　完掘状況（南→北）
SK255　完掘状況（南→北）
SK77　土層断面⑥ A（南西→北東）
SK77　遺物出土状況（南西→北東）
SK77　遺物出土状況（南西→北東）
SK77　完掘状況（南西→北東）
SK409　土層断面⑦（東→西）
SK409　完掘状況（東→西）
写真図版 9　SK411　土層断面⑧（東→西）
SK411・Pit481　完掘状況（東→西）
SK412　土層断面⑨（東→西）
SK412・Pit273　完掘状況（東→西）
Pit290・SK289　土層断面⑩（南東→北西）
Pit290・SK289　完掘状況（南東→北西）
SK98　土層断面⑪（南→北）
SK98　完掘状況（南→北）
写真図版 10　SK83　遺物出土状況（南→北）
SK83　完掘状況（南→北）
SK410　土層断面⑬（北→南）
SK410　完掘状況（北→南）
SK231　土層断面⑭ B（北西→南東）
SK231　完掘状況（北西→南東）
SK420　土層断面⑮（南→北）
SK420　完掘状況（南→北）
写真図版 11　SK113・SD75　土層断面⑯（南西→北東）
SK113　1 層　遺物出土状況（南西→北東）
SK113　2・3 層　遺物出土状況（南西→北東）
SK113　完掘状況（南西→北東）
SK415　土層断面⑰（東→西）
SK415　完掘状況（東→西）
SK64　プラン確認状況（北東→南西）
SK64　断ち割り状況（北東→南西）
写真図版 12　SK64　土層断面⑱（北東→南西）
SK64　埋設土器内遺物出土状況（北東→南西）
SK64　埋設土器内完掘状況（北東→南西）

SK64　完掘状況（北東→南西）
SK310　土層断面⑲（南東→北西）
SK310　完掘状況（南東→北西）
SK419　土層断面⑳（南東→北西）
SK419　完掘状況（南東→北西）
写真図版13　SK400　土層断面㉑B（南西→北東）
SK400　遺物出土状況（南東→北西）
SK400　完掘状況（南西→北東）
SK422　土層断面㉑A（南東→北西）
SK422　土層断面㉑B（北東→南西）
SK422　完掘状況（南東→北西）
SK418　土層断面㉒（南西→北東）
SK418　完掘状況（南西→北東）
写真図版14　SK401　土層断面㉓（南東→北西）
SK401　完掘状況（南東→北西）
SK423　焼土検出状況（南→北）
SK423　土層断面㉔A（南東→北西）
SK423　遺物出土状況（南東→北西）
SK423　完掘状況（北東→南西）
SK490・SN296・SX351　土層断面㉕C（北東→南西）
SK490　完掘状況（南東→北西）
写真図版15　SK398　遺物出土状況（南→北）
SK398　土層断面㉖（南→北）
SK398　完掘状況（南→北）
SK226　土層断面㉗（南→北）
SK226　遺物出土状況（南→北）
SK226　完掘状況（南→北）
SK447・Pit448　土層断面㉘（北東→南西）
SK447・Pit448　完掘状況（北東→南西）
写真図版16　SK25・SD26・SD24　土層断面㉙（東→西）
SK25　完掘状況（東→西）
SD4・SK44　土層断面㉚（南東→北西）
SK44　完掘状況（南→北）
SK55　土層断面㉜（東→西）
SK55　完掘状況（東→西）
SK49　土層断面㉝（南→北）
SK49　完掘状況（南→北）
写真図版17　SK62　土層断面㉞（南西→北東）
SK62　完掘状況（南西→北東）
SK52　土層断面㉟（南東→北西）
SK52　完掘状況（南東→北西）
SK50　土層断面㊱（北西→南東）
SK50　完掘状況（北西→南東）
SK51　土層断面㊲（北→南）
SK51　完掘状況（北→南）
写真図版18　SK426　土層断面㊴（南東→北西）
SK426　完掘状況（南東→北西）
SK399　土層断面㊵（南東→北西）
SK399　完掘状況（南東→北西）
SX228　土層断面㊶A（東→西）
SX228　遺物出土状況（東→西）
SX351　プラン確認（北東→南西）
SX351・SK490・SN296　土層断面（北東→南西）
写真図版19　SX351・SK490・SN296　土層断面（北西→南東）
SX351　土層断面㊸A（北東→南西）
SX351　完掘状況（南東→北西）
SX402　プラン確認（南→北）
SX402　土層断面㊹（南→北）
SX402　完掘状況（南→北）
SX408　土層断面㊺（南→北）
SX408　完掘状況（南→北）
写真図版20　SD7　土層断面㊻A（南→北）
SD10・SD7・SN2　土層断面㊻F（東→西）
SD7　土層断面㊻E（南東→北西）
SD7　完掘状況（南東→北西）
SD12・SD7　土層断面㊻D（南東→北西）
SD12　土層断面㊼B（南東→北西）
SD12　土層断面㊼E（南→北）
SD12　完掘状況（南西→北東）
写真図版21　SD47　土層断面㊽A（南→北）
SD47　完掘状況（南東→北西）
SD8・SD9・SN2　土層断面㊾（南東→北西）
SD9・SD41　土層断面㊽A（南→北）
SD8・SD9　完掘状況（南→北）
SD41　完掘状況（南→北）
SD6　土層断面㊿A（東→西）
SD10・SD6・SD12　土層断面㊼D（南東→北西）
写真図版22　SD6　土層断面㊿E（南東→北西）
SD6　完掘状況（南東→北西）
SD10　土層断面(51)A（東→西）
SD10　完掘状況（東→西）
SD1・SD18・NR3　土層断面(52)C（南西→北東）
SD1　完掘状況（南西→北東）
SD4　土層断面(53)G（南→北）
SD4　完掘状況（南→北）
写真図版23　SD73　土層断面(54)A（南→北）
SD73　土層断面(54)C（南東→北西）
SD73・SD74　土層断面(54)D（南→北）
SD73　完掘状況（南東→北西）
SD74　土層断面(55)A（南→北）
SD74　土層断面(55)B（南西→北東）
SD75　土層断面(56)A（南→北）
SD75・SD275　土層断面(56)B（南西→北東）

写真図版 24　SD74・SD75　完掘状況（北東→南西）
SD74・SD75　完掘状況（南西→北東）
写真図版25　SD274　土層断面㊼ A（南→北）
SD274　完掘状況（南→北）
SD275　土層断面㊽（南東→北西）
SD275　完掘状況（南東→北西）
SD76・SN294　土層断面㊾ B（南東→北西）
SD76・SN305　土層断面㊾ C（南東→北西）
SD74・SD76　土層断面㊺ D（南西→北東）
SD76　完掘状況（南東→北西）
写真図版26　SD13・SD29　土層断面㊿ A（東→西）
SD13・SD29　土層断面㊿ B（東→西）
SD13・SD29　遺物出土状況（東→西）
SD13・SD29　完掘状況（東→西）
SD28・SD27・SD13・SD29・SD12
土層断面㊼ F（東→西）
SD27・SD13・SD29　完掘状況（東→西）
SD30　土層断面(61) A（東→西）
SD30　完掘状況（東→西）
写真図版27　SD485・SD35　土層断面(62) C（東→西）
SD35　完掘状況（南西→北東）
SD26　土層断面(63)（東→西）
SD26　完掘状況（東→西）
SD24　土層断面(64)（北東→南西）
SD24　完掘状況（北→南）
SD5・SD15・SN16　土層断面(65)（東→西）
SD5・SD15・SN16　完掘状況（東→西）
写真図版28　SD446　土層断面(67)（東→西）
SD446　完掘状況（東→西）
SN42・SD70　土層断面(68)（南→北）
SD59　完掘状況（南東→北西）
SD56　土層断面(69)（東→西）
SD56　完掘状況（東→西）
SD60　土層断面(70)（南東→北西）
SD60　完掘状況（南東→北西）
写真図版29　SD17　土層断面(71) A（南→北）
SD17　完掘状況（南→北）
SD17・SD18・SD20　土層断面(71) B
（南→北）
SD18・SD20　土層断面(72) A（南東→北西）
SD18　土層断面(72) B（北→南）
SD18・SD20　完掘状況（南東→北西）
SK22・SN23・SD21　土層断面(38)
（南東→北西）
SD21　完掘状況（南東→北西）
写真図版30　SD36　土層断面(74) B（南西→北東）
SD36　土層断面(74) A（南→北）
SD36　土層断面(74) D（北→南）
SD36　完掘状況（南西→北東）
SD68　土層断面(77) C（南西→北東）
SD68　土層断面(77) A（西→東）
SD68・SD395　土層断面(77) E（北西→南東）
SD68　完掘状況（南西→北東）
写真図版 31　調査区北東部　完掘状況（上が東）
写真図版 32　SB493 ～ SB499　完掘状況（上が北）
Pit110・Pit124（SB493）・Pit240・
Pit239・Pit238 土層断面(18) A（北東→南西）
Pit124（SB493）　遺物出土状況（北東→南西）
Pit148（SB493）　土層断面(18) B
（北東→南西）
Pit148（SB493）　完掘状況（北東→南西）
写真図版33　Pit155（SB493）・Pit154　土層断面(18) C
（南東→北西）
Pit155（SB493）・Pit154　完掘状況
（南東→北西）
Pit359（SB493）　土層断面(18) D（南→北）
Pit359（SB493）　完掘状況（南→北）
Pit377・Pit378（SB493）　土層断面(18) E
（南東→北西）
Pit377・Pit378（SB493）　完掘状況
（南東→北西）
Pit222（SB493）　土層断面(18) F（南→北）
Pit222（SB493）　完掘状況（南→北）
写真図版34　Pit220（SB493）　土層断面(18) G（南→北）
Pit220（SB493）　完掘状況（南→北）
Pit333（SB493）　土層断面(18) H（南→北）
Pit333（SB493）　完掘状況（南→北）
Pit191（SB493）　土層断面(18) I（南→北）
Pit191（SB493）　完掘状況（南→北）
Pit88（SB494）　土層断面(19) A（南→北）
Pit88（SB494）　遺物出土状況（南東→北西）
写真図版35　Pit120（SB494）　土層断面(19) B（南→北）
Pit120（SB494）　完掘状況（南→北）
Pit140（SB494）　土層断面(19) C（南→北）
Pit140（SB494）　完掘状況（南→北）
Pit90（SB494）　土層断面(19) D（南→北）
Pit90（SB494）　完掘状況（南→北）
Pit145（SB494）　土層断面(19) E（南→北）
Pit145（SB494）　完掘状況（南→北）
写真図版 36　Pit149（SB494）　土層断面（東→西）
Pit149（SB494）　完掘状況（東→西）
Pit153（SB494）　土層断面（東→西）
Pit153（SB494）　完掘状況（東→西）
Pit229（SB494）　土層断面(19) F（南→北）
Pit229（SB494）　完掘状況（南→北）
Pit230（SB494）　土層断面(19) G
（南西→北東）
Pit230（SB494）　完掘状況（南西→北東）

写真図版 37　Pit211（SB494）・Pit212（SB496）
土層断面⑲ H（南東→北西）
Pit211（SB494）・Pit212（SB496）
完掘状況（南東→北西）
Pit123（SB494）・Pit110・Pit124
土層断面⑲ I（北西→南東）
Pit111（SB495）　遺物出土状況（南東→北西）
Pit111（SB495）・Pit112　土層断面⑳ A
（南東→北西）
Pit111（SB495）・Pit112　完掘状況
（南東→北西）
Pit141（SB495）　土層断面⑳ B（南→北）
Pit141（SB495）　完掘状況（南→北）

写真図版 38　Pit405（SB495）　土層断面⑳ C（南→北）
Pit405（SB495）　完掘状況（南→北）
Pit199（SB495）　土層断面⑳ D（南→北）
Pit199（SB495）　完掘状況（南→北）
Pit218（SB495）　土層断面（南→北）
Pit218（SB495）　完掘状況（南→北）
Pit118（SB495）　土層断面⑳ E
（南西→北東）
Pit118（SB495）　完掘状況（南→北）

写真図版 39　Pit403（SB496）　土層断面㉑ A（南→北）
Pit403（SB496）　完掘状況（南→北）
Pit407（SB496）　土層断面㉑ B（南→北）
Pit407（SB496）　完掘状況（南→北）
Pit314（SB496）　土層断面㉑ C
（南東→北西）
Pit314（SB496）　完掘状況（南東→北西）
Pit213（SB496）・Pit214（SA505）
土層断面㉑ D（南西→北東）
Pit213（SB496）・Pit214（SA505）
完掘状況（南西→北東）

写真図版 40　Pit221（SB496）　土層断面㉑ E
（南西→北東）
Pit221（SB496）　完掘状況（南西→北東）
Pit187（SB496）　土層断面㉑ F（南→北）
Pit187（SB496）　完掘状況（南→北）
Pit341（SB497）　土層断面㉒ A（東→西）
Pit341（SB497）　完掘状況（東→西）
Pit278（SB497）　土層断面㉒ B（南→北）
Pit278（SB497）　完掘状況（南→北）

写真図版 41　Pit263（SB497）・Pit264　土層断面㉒ C
（南東→北西）
Pit263（SB497）・Pit264　完掘状況
（南東→北西）
Pit299（SB497）・Pit300　土層断面㉒ D
（南→北）
Pit299（SB497）・Pit300　完掘状況（南→北）
Pit356（SB497）　土層断面㉒ E（東→西）
Pit356（SB497）　完掘状況（東→西）
Pit321（SB497）　土層断面㉒ F（南→北）
Pit321（SB497）　完掘状況（南→北）

写真図版 42　Pit376（SB497）　土層断面（南→北）
Pit376（SB497）　完掘状況（南→北）
Pit283（SB498）・Pit284　土層断面㉓ A
（南西→北東）
Pit283（SB498）・Pit284　完掘状況
（南西→北東）
Pit286（SB498）　土層断面㉓ B（南→北）
Pit286（SB498）　完掘状況（南→北）
Pit287（SB498）　土層断面（南→北）
Pit287（SB498）　完掘状況（南→北）

写真図版 43　Pit291（SB498）　土層断面㉓ C（南→北）
Pit291（SB498）　完掘状況（南→北）
Pit302（SB498）　土層断面㉓ E
（南西→北東）
Pit302（SB498）　完掘状況（南西→北東）
Pit288（SB498）　土層断面㉓ F（南→北）
Pit288（SB498）　完掘状況（南→北）
Pit308（SB499）　土層断面㉔ B（南→北）
Pit308（SB499）　完掘状況（南→北）

写真図版 44　Pit355（SB499）　土層断面㉔ C（南→北）
Pit355（SB499）　完掘状況（南→北）
Pit350（SB499）・Pit349（SA505）
土層断面㉔ D（南東→北西）
Pit350（SB499）・Pit349（SA505）
完掘状況（南東→北西）
Pit345（SB499）　土層断面㉔ E
（南東→北西）
Pit345（SB499）　完掘状況（南東→北西）
Pit327（SB499）・Pit328　土層断面㉔ F
（南→北）
Pit327（SB499）・Pit328　完掘状況（南→北）

写真図版 45　Pit406（SB499）　土層断面㉔ G（南→北）
Pit406（SB499）　完掘状況（南→北）
Pit119（SB499）　土層断面㉔ H
（南東→北西）
Pit119（SB499）　完掘状況（南東→北西）
Pit116（SB499）・Pit117　土層断面㉔ I
（南西→北東）
Pit116（SB499）・Pit117　完掘状況
（南西→北東）
Pit331（SB499）　土層断面㉔ J（南→北）
Pit331（SB499）　完掘状況（南→北）

写真図版 46　SA500・SA503 ～ SA507　完掘状況
（上が北）
Pit105（SA500）　土層断面（南→北）

Pit105（SA500） 完掘状況（南→北）
Pit104（SA500）・Pit103（SA500）
土層断面㉕ A（南東→北西）
Pit104（SA500）・Pit103（SA500）
完掘状況（南東→北西）

写真図版 47 Pit106（SA500） 土層断面（南→北）
Pit106（SA500） 完掘状況（南→北）
Pit146（SA500） 土層断面㉕ B（南→北）
Pit146（SA500） 完掘状況（南→北）
SA501・SA502 完掘状況（上が西）

写真図版 48 Pit163（SA501） 土層断面㉖ A（北→南）
Pit163（SA501） 完掘状況（北→南）
Pit235（SA501） 土層断面㉖ B（南→北）
Pit235（SA501） 完掘状況（南→北）
Pit236（SA501） 土層断面㉖ C（南→北）
Pit236（SA501） 完掘状況（南→北）
Pit348（SA502） 土層断面㉗ A（南→北）
Pit348（SA502） 完掘状況（南→北）

写真図版 49 Pit160（SA502） 土層断面（南→北）
Pit160（SA502） 完掘状況（南→北）
Pit161（SA502） 土層断面（南→北）
Pit161（SA502） 完掘状況（南→北）
Pit164（SA502） 土層断面㉗ B（南→北）
Pit164（SA502） 完掘状況（南→北）
Pit430（SA502） 完掘状況（南→北）
Pit436（SA502） 完掘状況（南→北）

写真図版 50 Pit390（SA502） 土層断面㉗ C（南→北）
Pit390（SA502） 完掘状況（南→北）
Pit277（SA503） 土層断面㉘ B（南→北）
Pit277（SA503） 完掘状況（南→北）
Pit279（SA503） 土層断面㉘ C（南→北）
Pit279（SA503） 完掘状況（南→北）
Pit282（SA503） 土層断面㉘ D（南→北）
Pit282（SA503） 完掘状況（南→北）

写真図版 51 Pit450（SA503） 土層断面㉘ A（南→北）
Pit276（SA504） 土層断面㉙ A（南→北）
Pit292（SA504） 土層断面㉙ B（南→北）
Pit292（SA504） 完掘状況（南→北）
Pit295（SA504） 土層断面㉙ C（南→北）
Pit295（SA504） 完掘状況（南→北）
Pit293（SA504） 土層断面㉙ D（南→北）
Pit293（SA504） 完掘状況（南→北）

写真図版 52 Pit188（SA505） 土層断面㉚ A（南→北）
Pit188（SA505） 完掘状況（南→北）
Pit325（SA505） 土層断面㉚ B（南→北）
Pit325（SA505） 完掘状況（南→北）
Pit366（SA505） 土層断面㉚ C
（南東→北西）
Pit366（SA505） 完掘状況（南東→北西）
Pit323（SA505） 完掘状況（南→北）
Pit225（SA506） 土層断面㉛ A（南→北）

写真図版 53 Pit368（SA506） 土層断面（南→北）
Pit368（SA506） 完掘状況（南→北）
Pit382（SA506） 土層断面㉛ B（南→北）
Pit382（SA506） 完掘状況（南→北）
Pit269（SA506） 土層断面㉛ C（南→北）
Pit269（SA506） 完掘状況（南→北）
Pit268（SA506） 土層断面㉛ D（南→北）
Pit268（SA506） 完掘状況（南→北）

写真図版 54 Pit309（SA506） 土層断面㉛ E（南→北）
Pit309（SA506） 完掘状況（南→北）
Pit417（SA507） 土層断面㉜ A（南西→
北東）
Pit417（SA507） 完掘状況（南西→北東）
Pit224（SA507） 土層断面㉜ B（南→北）
Pit224（SA507） 完掘状況（南→北）
Pit347（SA507） 土層断面㉜ C（南→北）
Pit347（SA507） 完掘状況（南→北）

写真図版 55 Pit367（SA507） 土層断面㉜ D
（南東→北西）
Pit367（SA507） 完掘状況（南東→北西）
Pit427（SA508） 土層断面㉝ A
（南東→北西）
Pit427（SA508） 完掘状況（南東→北西）
SA508・SA509 完掘状況（上が北）

写真図版 56 Pit441（SA509） 土層断面（南東→北西）
Pit441（SA509） 完掘状況（南東→北西）
Pit442（SA509） 土層断面㉝ B（東→西）
Pit442（SA509） 完掘状況（東→西）
Pit460（SA509） 完掘状況（東→西）
Pit461（SA509） 完掘状況（南→北）
Pit462（SA509） 完掘状況（南→北）
Pit464（SA509） 完掘状況（南→北）

写真図版 57 SN31 完掘状況（南→北）
SN11・SD6・SD12 土層断面㊼ C
（南東→北西）
SN11・SD6 土層断面㊿ B（南東→北西）
SN11 完掘状況（東→西）
SN11 完掘状況（南→北）
SN11 完掘状況（北→南）
SN381・SN484 土層断面㊱（東→西）

写真図版 58 SN38 土層断面㊲（東→西）
SN38 完掘状況（北→南）
SN2・SD4 土層断面㊳ E（南→北）
SN2・SD4 土層断面㊳ G（南→北）
SN2 土層断面（南東→北西）
SN2 2層（耕作土）下 遺物出土状況
（南西→北東）

SN2　2層（耕作土）下　遺物出土状況（南→北）
SN2　2層（耕作土）下　遺物出土状況（南→北）
写真図版59　SN2・SN23・SD4・SN42・SN63・SN71 土層断面㊳I（南→北）
SN23　土層断面㊴（北→南）
SN2・SN23　完掘状況（南→北）
写真図版60　SN72　土層断面（南→北）
SN72　土層断面㊵B（南→北）
SN294・SD73　土層断面㊸B（南東→北西）
SN294　土層断面㊶（南→北）
SN72・SN294・SN305　完掘状況（南東→北西）
SN72・SN294・SN305　完掘状況（南→北）
SN254・SN71・SN296　土層断面㊷A（西→東）
写真図版61　SN254・SN71・SN296　遺物出土状況（南西→北東）
SD73・SN254・SN71・SN42・SN296 土層断面㊷D（南西→北東）
SN71・SN482・SN135　土層断面㊺（南→北）
SN71・SN482・SN42　土層断面㊹B（南→北）
SN63　土層断面㊻B（北→南）
SN254・SN71・SN42・SN296・SN63 完掘状況（南西→北東）
SN254・SN71・SN482・SN135 完掘状況（南→北）
SN254・SN71・SN296　完掘状況（北東→南西）
写真図版62　SN393　土層断面㊷A（西→東）
SN394　完掘状況（東→西）
SN357　遺物出土状況（西→東）
SN357　土層断面㊽B（南→北）
SN357　土層断面㊽A（西→東）
SN357　遺物出土状況（西→東）
SN357　完掘状況（西→東）
写真図版63　NR3　土層断面㊾A（南→北）
NR3　土層断面㊾B（南→北）
写真図版64　NR3　土層断面㊾A・B（南→北）
NR3　土層断面㊾C（北→南）
写真図版65　NR3　木出土状況（合成・上が北）
写真図版66　NR3　木出土状況（北→南）
NR3　木出土状況（東→西）
NR3　木出土状況（東→西）
NR3　木出土状況（東→西）
NR3　木出土状況（南東→北西）
NR3　木出土状況（南→北）
NR3　木出土状況（西→東）
NR3　木出土状況（北西→南東）
写真図版67　NR3　1層　遺物出土状況（東→西）
NR3　10層　遺物出土状況（西→東）
NR3　10層　遺物出土状況（東→西）
NR3　11層　遺物出土状況（西→東）
NR3　11層　遺物出土状況（北西→南東）
NR3　13層　遺物出土状況（西→東）
NR3　15層　遺物出土状況（南→北）
NR3　15層　遺物出土状況（東→西）
写真図版68　NR3　15層　遺物出土状況（東→西）
NR3　15層　遺物出土状況（南東→北西）
NR3　15層　遺物出土状況（南東→北西）
NR3　16層　遺物出土状況（南→北）
NR3　16層　遺物出土状況（南→北）
写真図版69　細池寺道上遺跡出土須恵器
細池寺道上遺跡出土土師器
写真図版70　出土遺物1　古代土器　SK46・96・82・77・231・113・64・400・422・423（1）
写真図版71　出土遺物2　古代土器　SK423（2）
写真図版72　出土遺物3　古代・中世土器　SK22、SX408、SD1・4・73・74・75・76・13・15・18、Pit89・94・91・88・110・194・192・102・84・319・199・39・85、SN484・38・2（1）
写真図版73　出土遺物4　古代土器　SN2（2）・23・72・254・71・296・293・305・42・394・357（1）
写真図版74　出土遺物5　古代土器　SN357(2)・NR3(1)
写真図版75　出土遺物6　古代土器　NR3（2）
写真図版76　出土遺物7　古代土器　NR3（3）
写真図版77　出土遺物8　古代土器　NR3（4）
写真図版78　出土遺物9　古代土器　NR3（5）
写真図版79　出土遺物10　古代土器　NR3（6）
写真図版80　出土遺物11　古代土器　NR3（7）
写真図版81　出土遺物12　古代土器　NR3（8）
写真図版82　出土遺物13　古代土器　NR3（9）、包含層（1）、カクラン
写真図版83　出土遺物14　古代土器　包含層（2）、土製品　Pit391、SN357・254、NR3
写真図版84　細池寺道上遺跡出土土師器無台椀・小甕の糸切り痕
写真図版85　出土遺物15　石製品、SK113、SD5・13、Pit102・110、SN2・23・254、NR3、包含層
写真図版86　出土遺物16　金属製品・鍛冶関連遺物　SN23、包含層、木製品　NR3（1）
写真図版87　出土遺物17　木製品　NR3（2）
写真図版88　出土遺物18　木製品　NR3（3）
写真図版89　出土遺物19　木製品　NR3（4）

第Ⅰ章　序　　章

第1節　遺　跡　概　観（第1表）

現在、細池寺道上遺跡として登録されている一帯は、かつて細池、寺道上、木津橋、土手外遺跡が遺跡登録されていた地域である。後述するように本報告に至る50次の調査（第1表）を経るなかで、範囲の見直しが検討された結果、現状の遺跡範囲となったものである。

最も早く遺跡として周知されたのは寺道上遺跡で、昭和60年8月に行われた新潟県教育委員会（以下、県教委という）主催の遺跡詳細分布調査の折に、平安時代の須恵器甕・杯が見いだされ古代を中心とした遺跡として登録された（旧新津市遺跡番号28）。次いで木津橋遺跡が平成元年刊行の『新津市史資料編第1巻　原始・古代・中世編』〔川上・木村・鈴木1989〕で報告され古代の遺跡として登録されている（旧新津市遺跡番号63）。細池遺跡は平成2年に県教委が行った磐越自動車道建設に伴う試掘・確認調査により、金屋集落横が寺道上遺跡の地点と異なることから新遺跡として登録された（旧新津市遺跡番号68）。さらに、その調査の際に寺道上遺跡の遺跡範囲も拡大し再登録された。その後の平成3・4年に県教委により細池遺跡と寺道上遺跡の調査が行われ〔小池ほか1994〕、平成8・9年には新津市による農道建設に伴う本発掘調査が細池遺跡で実施された〔立木・渡邊ほか1998〕。平成11年には新津市による同原因の調査が寺道上遺跡で実施された〔渡邊ほか2001〕。そして平成13年に行われた両新地区ほ場整備事業に伴う確認調査（図版4）の結果、遺跡範囲がさらに拡大し、細池・寺道上遺跡の両遺跡と木津橋遺跡を含めた範囲を「細池寺道上遺跡」（旧新津市遺跡番号28、新潟市遺跡番号151）として寺道上遺跡の番号を用いて再登録されることになった。それに伴う処置として、細池・木津橋遺跡の遺跡番号は欠番として扱われた。これ以降の遺跡名は「細池寺道上遺跡」の名称を用いる。同年、土手外遺跡（旧新津市遺跡番号89）が細池寺道上遺跡の東側で古代・中世の遺跡として新発見され、遺跡登録されたが、平成14年に行われた両新地区ほ場整備に伴う確認調査の結果、細池寺道上遺跡の範囲拡大により同遺跡に統一された。それに伴い土手外遺跡の遺跡番号は欠番となった。本報告の調査区に関わる確認調査の結果は第Ⅲ章第1節に詳述する。

現在の細池寺道上遺跡においてこれまで行われた本発掘調査の成果を以下に概観する。平成3・4年度にかけて県教委が磐越自動車道建設に伴い「細池遺跡」19,960m^2、「寺道上遺跡」14,660m^{2}の計34,620m^{2}を調査している。その結果、微高地上に古代から中世に至る集落跡・ほ場跡などが検出されている〔小池ほか1994〕。特筆されるものとしては、中世のほ場跡に伴う掘込田がある。平成8・9年度に行われた農道建設に伴う「細池遺跡」の本発掘調査〔立木・渡邊ほか1998〕では、2,848m^{2}が調査され、平安時代に所属する遺構・遺物が検出された。平成11年には農道建設に伴い、843.78m^{2}が調査され、「都保一口」と刻書された短頸壺に代表される9世紀第2四半期のまとまった土器群が確認され、短期間に営まれた集落跡で遺物の出土状況も良好であり、古代土器編年研究に重要な調査例となった。平成15年度には、東北電力西新潟線鉄塔建替工事に伴う本発掘調査をほ場整備事業対象範囲で実施し、細池寺道上遺跡の一部397.77m^{2}を調査した結果、古代の旧河跡と仏鉢形土器など特殊な土器を含む9世紀後半の土器が出土している〔北村・菊池ほか2004〕。ちなみに、平成15年度細池寺道上遺跡2区が、平成29年度調査区の鉄塔部分に相当する。

平成19年度から細池寺道上遺跡範囲内で本格的にほ場整備に伴う本発掘調査が開始され、当年度は8,952.7m^{2}が調査され、区画溝で区切られた中世の集落が確認された〔潮田2014〕。平成20年度には2,911.5m^{2}が調査され、鎌倉・室町時代の集落跡が確認された。14世紀後半の集落間を結ぶ「道路」が確認されている〔立木・相澤（髙野）ほか2014〕。平成21年度には2,346m^{2}を調査し、旧河道に沿って古代・中世の集落域が確認された〔朝岡

第1表　細池寺道上遺跡調査履歴

通算調査回数	県営ほ場整備両新地区に伴う発掘調査回数	調査年次	調査種別	調査原因	調査主体	担当	調査面積	トレンチNo.	文献	遺跡名	備考
		S60（1985）年8.4	分布調査	新潟県遺跡詳細分布調査	新潟県	県文化行政課				寺道上	寺道上遺跡を新登録。
		H1（1989）年	分布調査	「新津市史資料編第1巻原始・古代・中世」に伴う調査	新津市	川上貞雄			〔川上ほか1989〕	木津橋	市史に現存の「細池寺道上遺跡」の一部の木津橋遺跡が古代の遺跡として掲載され、一般に周知される。
1		H2（1990）年10.1 ～ 10.18	確認調査	磐越自動車道	新潟県	県文化行政課　小池義人	958㎡		〔小池ほか1994〕	細池	
2		H2（1990）年10.1 ～ 10.18	確認調査	磐越自動車道	新潟県	県文化行政課　小池義人	820㎡		〔小池ほか1994〕	寺道上	
3		H3（1991）年4.15 ～ 12.7	本発掘調査	磐越自動車道	新潟県	県文化行政課　小池義人	34,620㎡（細池遺跡19,960㎡、寺道上遺跡14,660㎡）		〔小池ほか1994〕	細池	
4		H3（1991）年7.8 ～ 12.7	本発掘調査	磐越自動車道	新潟県	県文化行政課　小池義人				寺道上	古代・中世の集落跡の一部および中世の広範囲なほ場が確認された。奈良・平安時代の遺物は9世紀が主体で、新津丘陵産および佐渡産須恵器が確認されている。
5		H4（1992）年4.8 ～ 8.7	本発掘調査	磐越自動車道	新潟県	県文化行政課　小池義人				細池	
6		H4（1992）年4.8 ～ 6.30	本発掘調査	磐越自動車道	新潟県	県文化行政課　小池義人				寺道上	
7		H7（1995）年11.6 ～ 11.10	確認調査	農道拡幅	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和	97.2㎡	1～27T		細池	
8		H8（1996）年7.22 ～ 7.23	確認調査	農道拡幅	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和	52.8㎡	1～22T		寺道上	
9		H8（1996）年10.17 ～ 12.13	本発掘調査	農道拡幅	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和	1,429㎡		〔立木・渡邊ほか1998〕	細池	古代の集落跡の一部および中世のほ場が確認された。
10		H9（1997）年10.7 ～ 11.25	本発掘調査	農道拡幅	新津市	新津市教育委員会 立木宏明	1,419㎡			細池	
11		H9（1997）年10.3	確認調査	農道拡幅	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和	8.84㎡	23～26T		寺道上	
12		H11（1999）年10.1 ～ 12.15	本発掘調査	農道拡幅	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和	843.78㎡		〔渡邊ほか2001〕	寺道上	古代の溝などを検出した。「都保一口」とヘラ書きされた須恵器短頸壺が出土した。
13	1	H13（2001）年10.15 ～ 11.8	確認調査	両新地区ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和	1,147.5㎡	A地区1～77T、B地区1～178T		寺道上	細池・寺道上・木津橋遺跡を統合し細池寺道上遺跡とする。
14	2	H13（2001）年10.15 ～ 11.8	確認調査	両新地区ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和				木津橋	
15	3	H13（2001）年10.15 ～ 11.8	確認調査	両新地区ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和				細池	
16	4	H13（2001）年10.15 ～ 11.8	確認調査	両新地区ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和				土手外	土手外遺跡を新遺跡登録。
17		H14（2002）年10.16 ～ 10.24	確認調査	鉄塔建設	新津市	新津市教育委員会 立木宏明	39.6㎡	東17～24T		細池寺道上	
18	5	H14（2002）年10.16 ～ 11.15	確認調査	両新地区ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和	1,701㎡	A地区78～211T、B地区179～293T、C地区1～129T		細池寺道上	土手外遺跡を統合し細池寺道上遺跡とする。
19	6	H14（2002）年10.16 ～ 11.15	確認調査	両新地区ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和				土手外	
20		H15（2003）年9.5 ～ 12.19	本発掘調査	鉄塔建設	新津市	シン技術コンサル 北村　淳	397.77㎡		〔北村ほか2004〕	細池寺道上	古代の旧河道が検出され、覆土中に土師器・須恵器の食膳具が多出した。「川相」と墨書きされた墨書土器が出土した。
21	7	H15（2003）年11.17 ～ 12.1	確認調査	両新地区ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和	490.5㎡	A地区212～228T、C地区130～238T		細池寺道上	
22	8	H16（2004）年10.4 ～ 11.5	確認調査	両新地区ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和	40.05㎡	A地区229～392T、B地区294～382T		細池寺道上	
23	9	H17（2005）年10.11 ～ 10.26	確認調査	両新地区ほ場整備事業	新潟市	新潟市埋蔵文化財センター 渡邊ますみ	154.5㎡	B地区383～446T、C地区239～305T		細池寺道上	
24	10	H18（2006）年11.1	確認調査	両新地区ほ場整備事業	新潟市	県文化行政課　沢田　敦	24㎡	A地区493～498		細池寺道上	
25	11	H19（2007）年6.11 ～ 12.11	本発掘調査	両新地区ほ場整備事業	新潟市	新潟市埋蔵文化財センター 諫山えりか	8,952.7㎡		〔潮田2014〕	細池寺道上	古代・中世の集落跡が確認された。主体は中世（13C末～ 14C初頭）で、溝で区画された中に掘立柱建物や井戸を構築し、居住域としている。
26	12	H20（2008）年6.10 ～ 9.27	本発掘調査	両新地区ほ場整備事業	新潟市	新潟市埋蔵文化財センター 立木宏明	2,911.5㎡		〔立木・相澤（高野）ほか2014〕	細池寺道上	中世の集落跡。掘立柱建物、井戸、土坑、Pitなどが確認され遺構密度が高い。道路状遺構や橋状構造物などの土木構造が確認されている。遺物は鎌倉･室町時代の珠洲焼、青磁、白磁、瀬戸･美濃焼などが出土している。
27		H20（2008）年10.14 ～ 10.16	確認調査	農道建設	新潟市	新潟市埋蔵文化財センター 今井さやか	117㎡	C地区R1～53T		細池寺道上	
28		H21（2009）年5.28	確認調査	作業所	新潟市	新潟市埋蔵文化財センター 諫山えりか	3㎡	B地区1T		細池寺道上	
29	13	H21（2009）年6.15 ～ 10.17	本発掘調査	両新地区ほ場整備事業	新潟市	新潟市埋蔵文化財センター 朝岡政康	2,346㎡			細池寺道上	古代・中世の集落跡が確認された。掘立柱建物、井戸、土坑、溝、ピット、旧河道が確認されている。遺物は平安時代では須恵器・土師器が出土し、鎌倉・室町時代では瀬戸美濃焼、珠洲焼、青磁、白磁などが出土している。各時代共に水辺に集落を営んだ様子がうかがえる。
30		H22（2010）年5.11	確認調査	放送局舎建築	新潟市	新潟市埋蔵文化財センター 立木宏明	3㎡	C地区1T		細池寺道上	
31	14	H22（2010）年6.21 ～ 12.1	本発掘調査	両新地区ほ場整備事業	新潟市	新潟市埋蔵文化財センター 遠藤恭雄	4,464.2㎡			細池寺道上	古代・中世の集落跡が確認された。掘立柱建物、井戸、土坑、溝、ピット、旧河道が確認されている。遺物は平安時代では須恵器・土師器、鎌倉・室町時代では珠洲焼、中世では磁器、鍛冶関連遺物、農具を転用した井戸側板などが出土してい室町時代には居住域として利用されたものと考えられる。
32	15	H23（2011）年7.25 ～ 8.25	本発掘調査	両新地区ほ場整備事業	新潟市	新潟市文化財センター 前山精明	220.2㎡		〔立木・細井ほか2015〕	細池寺道上	古代のピット、近世以降の流路、水田の一部と考えられる畦が確認された。遺物は古代の土師器・須恵器、鎌倉・室町時代の珠洲焼、流路1から砥石転用の唐津焼が出土した。近世以降の地形改変が著しく、古代～中世の遺構・包含層は南地区南端部に限定された。
33		H23（2011）年8.3 ～ 8.4	確認調査	農道建設	新潟市	新潟市文化財センター 廣野耕造	90㎡	C地区R1～15T		細池寺道上	
34		H23（2011）年10.28	確認調査	農道整備	新潟市	新潟市文化財センター 廣野耕造	48㎡	C地区1～8T		細池寺道上	
35	16	H24（2012）年5.29	確認調査	農道建設	新潟市	新潟市文化財センター 前山精明	9㎡	C地区A499・500T		細池寺道上	
36		H24（2012）年7.3 ～ 7.4	確認調査	道路改良	新潟市	新潟市文化財センター 廣野耕造	84㎡	A地区1～15T		細池寺道上	
37		H24（2012）年7.13	確認調査	庫裡改築	新潟市	新潟市文化財センター 廣野耕造	6㎡	B地区1・2T		細池寺道上	

通算調査回数	県営ほ場整備両新地区に伴う発掘調査回数	調査年次	調査種別	調査原因	調査主体	担当	調査面積	トレンチNo.	文献	遺跡名	備考
38	17	H24(2012)年7.23～H25(2013)年1.10	本発掘調査	両新地区ほ場整備事業	新潟市	新潟市文化財センター前山精明	4,715.68㎡		〔立木・細井ほか2015〕	細池寺道上	古代・中世の農地。遺構は水田、井戸、テラス状遺構、木道、土坑・ピット、溝、旧河道が確認されている。遺物は平安時代の須恵器、土師器、盤や斎串などの木製品、鎌倉・室町時代の珠洲焼が出土している。各時代とも水辺に営まれた農地と考えられる。
39		H24(2012)年10.16	確認調査	墓地造成	新潟市	新潟市文化財センター諫山えりか	11.2㎡	B地区1～4T		細池寺道上	
40		H25(2013)年2.22	確認調査	避雷針設置	新潟市	新潟市文化財センター渡邊ますみ	9.3㎡	B地区1T		細池寺道上	
41	18	H25(2013)年7.25～12.27	本発掘調査	両新地区ほ場整備事業	新潟市	新潟市文化財センター立木宏明	2,814.55㎡		〔立木・細井ほか2015〕	細池寺道上	古代・中世の集落と、中世の耕作地。遺構は掘立柱建物、水田跡、井戸、杭列、溝、土坑、ピットが確認された。遺物は平安時代では須恵器・土師器が中心で、鎌倉・室町時代では珠洲焼等が出土している。1区は平安時代では集落、鎌倉・室町時代では集落とそれに隣接する水田跡が確認できた。2･3区は調査区が狭小であるが、古代･中世の遺跡が広がることが確認できた。
42		H25(2013)年11.18～11.22	確認調査	市道改良	新潟市	新潟市文化財センター朝岡政康	51.44㎡	A地区1～9T		細池寺道上	
43		H26(2014)年6.20～10.10	本発掘調査	市道改良	新潟市	新潟市文化財センター遠藤恭雄	557.28㎡		〔遠藤・青木ほか2015〕	細池寺道上	第26次調査2区隣接地の調査である。中世の遺構集中区が3か所確認され、第26次調査に続く道路状遺構および掘立柱建物なども確認された。それ以外に井戸・土坑・ピットを多数検出し集落域の広がりを確認した。
44	19	H26(2014)年7.16～12.26	本発掘調査	両新地区ほ場整備事業	新潟市	新潟市文化財センター立木宏明	5,547.6㎡		〔立木・奈良ほか2017〕	細池寺道上	古代・中世の拠点集落。遺構は掘立柱建物、竪穴状遺構、カマド状遺構、井戸、土坑、溝、ピット、道路状遺構などが確認された。遺物は平安時代の須恵器・土師器が中心で、鎌倉・室町時代では珠洲焼や青磁碗、その他に井戸側板･曲物･漆器といった木製品が出土している。
45	20	H27(2015)年6.10～6.11	確認調査	両新地区ほ場整備事業	新潟市	新潟市歴史文化課諫山えりか	36㎡	B地区447～457T		細池寺道上	
46	21	H27(2015)年7.27～H28(2016)年2.29	本発掘調査	両新地区ほ場整備事業	新潟市	新潟市文化財センター立木宏明	8,712.88㎡		〔立木・奈良ほか2018〕	細池寺道上	古代～近世の集落と、古代・中世の耕作地および中世の100mにおよぶ道路状遺構が確認された。遺物は平安時代の須恵器・土師器、鎌倉・室町時代の珠洲焼、その他に柱根などの木製品、鉄製品、石製品が出土している。
47	22	H27(2015)年8.20	確認調査	両新地区ほ場整備事業	新潟市	新潟市文化財センター立木宏明	49.5㎡	B地区458～472T		細池寺道上	
48	23	H28(2016)年6.16～12.28	本発掘調査	両新地区ほ場整備事業	新潟市	新潟市文化財センター立木宏明	8,716.71㎡		〔立木・奈良ほか2019〕	細池寺道上	古代～近世の集落と、中世の方形区画墓2基および耕作地、道路状遺構が確認された。近世では17世紀から始まる墓域が確認された。遺物は平安時代の須恵器･土師器、鎌倉･室町時代の青磁･青白磁、珠洲焼、安土桃山・江戸時代の唐津焼・肥前系磁器、その他に桶などの木製品、鉄製品、石製品が出土している。
49	24	H28(2016)年9.28～10.5	確認調査	両新地区ほ場整備事業	新潟市	新潟市文化財センター朝岡政康	90.83㎡	C地区306～316T、D地区1～8T		細池寺道上	
50	25	H29年(2017)7.18～12.28	本発掘調査	両新地区ほ場整備事業	新潟市	新潟市文化財センター立木宏明	1,746.85㎡		〔本書〕	細池寺道上	古代の旧河道から多量の遺物が出土した。遺物は土師器・須恵器・木製品・石製品が出土している。

※　第17次調査東1～13Tは中谷内遺跡・沖ノ羽遺跡・大下遺跡・西江浦遺跡の範囲のため除外
※※「遺跡名」とした項目は調査当時の遺跡名である。旧遺跡名が含まれる。

2010b〕。平成22年度には4,464.2m^{2}を調査して古代・中世の集落跡を確認し、中世の井戸中から農耕具のエブリ・田下駄・枡などの木製品が井戸側に再利用された状態で出土して注目される〔遠藤2011〕。平成23年度には220.2m^{2}を調査し、古代の土師器・須恵器、中世の珠洲焼などが出土した。遺構は近世以降の撹乱により、明瞭ではないが、調査区南端から少数確認されている〔立木・細井ほか2015〕。平成24年度には4,715.68m^{2}を調査し、古代の旧河道から多量の土師器・須恵器・木製品（斎串・皿など）が出土し、祭祀跡を確認した〔立木・細井ほか2015〕。平成25年度には2,814.55m^{2}を調査し、古代の集落跡の一部と、中世の水田跡とそれに伴う掘立柱建物と井戸などで構成された居住域などを検出した〔立木・細井ほか2015〕。平成26年度にはほ場整備事業に伴い5,547.6m^{2}を調査し、古代の旧河道・カマド状遺構・掘立柱建物・井戸などが検出された。また須恵器・土師器の土器類も多く出土し、古代の拠点集落的な様相が確認された〔立木・奈良ほか2017〕。同年市道建設に伴う調査が、ほ場整備平成20年度本発掘調査区隣接地で行われ、中世の道路状遺構などが検出された〔遠藤・青木ほか2015〕。平成27年度は、平成26年度本発掘調査区の東側を8,712.88m^{2}調査し、延長100mにおよぶ中世の道路状遺構の一部を検出した。また、江戸時代初期からはじまる近世集落を確認した〔立木・奈良ほか2018〕。平成28年度は、平成27年度の東側で大きく2か所を8,716.71m^{2}調査し、中世の方形区画墓2基・集落跡・道路状遺構、江戸時代初期からはじまる近世集落・墓跡を確認した〔立木・奈良ほか2019〕。平成29年度は、両新地区ほ場に係わる本発掘調査の最終年度である。1,746.85m^{2}を調査し、古代の旧河道から多量の遺物が出土した〔本書〕。

第 2 節　発掘調査に至る経緯

平成 7 年度に、新潟市秋葉区内の旧阿賀浦村・新関村区域（両新地区）における県営ほ場整備事業の計画が旧新津市生涯学習課に知らされた。旧新津市生涯学習課は、新津東土地改良区（現新津郷土地改良区）および旧新津市農産業振興課と協議を重ね、県教委が平成 3・4 年度に磐越自動車道建設に伴い本発掘調査を実施した細池遺跡・寺道上遺跡〔小池ほか 1994〕の範囲とあわせて多くの遺跡の存在が予想され、将来本発掘調査の必要性がある旨伝えた。平成 11 年度に入り、事業計画が見直され、県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区として約 170ha が対象になり、新潟県新津農地事務所（現新潟県新潟地域振興局農林振興部、以下、新潟地域振興局という）と協議を行い、全区域を対象とした試掘・確認調査を平成 13 ～ 18 年度に実施した。その結果、ほ場整備事業範囲内に細池寺道上遺跡、西江浦遺跡、道上遺跡、下久保遺跡の 4 遺跡が確認された。

平成 17 年 3 月の市町村合併により発掘調査の事業主体は新潟市教育委員会となった。道上遺跡については平成 17 年度、下久保遺跡については平成 18 年度に本発掘調査を終了している。平成 19 年度から毎年、ほ場面工事に伴う細池寺道上遺跡の本発掘調査を行っている。本発掘調査の概要は前節で触れたが、詳細は平成 19 年度〔潮田 2014〕、平成 20 年度〔立木・相澤（髙野）ほか 2014〕、平成 21 年度〔朝岡 2010b〕、平成 22 年度〔遠藤 2011〕、平成 23・24・25 年度〔立木・細井ほか 2015〕、平成 26 年度〔立木・奈良ほか 2017〕、平成 27 年度〔立木・奈良ほか 2018〕、平成 28 年度〔立木・奈良ほか 2019〕の各報告で明らかにしている。

本書に掲載した平成 29 年度の細池寺道上遺跡の本発掘調査対象範囲の設定は、新潟地域振興局・新津郷土地改良区・新潟市歴史文化課の 3 者で遺跡の取扱いを巡って協議を重ねた結果、平成 11 年 9 月 10 日付け教文第 578 号で新潟県教育委員会教育長から通知された「発掘調査の要否の判断基準について（通知）」の基準により、保護層（工事の施工に際して埋蔵文化財を保護するために設ける一定以上の厚さの土層、樹脂等による緩衝層）を確保できない場合には本発掘調査を実施するとし、保護層が確保できない用・排水路管部分および田面部分の本発掘調査を実施することで合意した。

平成 29 年度細池寺道上遺跡調査地については、平成 29 年 4 月 12 日付け新振農第 3095-1 号で文化財保護法第 94 条の第 1 項の通知が提出され、平成 29 年 5 月 15 日付け教文第 203 号の 2 で新潟県教育委員会教育長から新潟地域振興局長宛てに、本発掘調査を実施するよう指示文が出された。それを受けて、新潟地域振興局より平成 29 年 5 月 24 日付け新振農第 3391 号で本発掘調査の依頼が提出され、平成 29 年 7 月 14 日付け新歴 B 第 30 号の 9 で、新潟市教育委員会教育長から新潟県教育委員会教育長宛てに、文化財保護法第 99 条第 1 項による発掘調査の通知を提出し、本発掘調査を実施した。なお、調査終了後速やかに、平成 30 年 1 月 22 日付け新歴 B 第 30 号の 10 で新潟市教育委員会教育長から新潟県教育委員会教育長宛てに終了報告を提出した。最終的な調査面積は上端面積 1,746.85m^2・下端面積 1,696.78m^2 である。



現地説明会（室内展示）　　**現地説明会**（野外）

第 1 図　現地説明会風景

第Ⅱ章　遺跡の位置と環境

第１節　遺跡の位置と地理的環境（第２・３図、図版１・２）

新潟市は平成 17 年に周辺 13 市町村との合併により総面積 726.45km^2 を有する広大な市となり、越後平野を中心に、西の弥彦・角田山塊、南の新津丘陵と起伏に富む地形を有している。新潟市の大部分を占める越後平野は、日本有数の大河川である信濃川、阿賀野川などにより運搬された土砂により形成され、南北約 100km、東西約 20km、面積約 2,070km^2 におよぶ日本第２の広がりを持つ。主に砂丘・潟・低湿地帯からなる沖積平野であり、河川周辺の低湿地帯には自然堤防の発達がみられる。

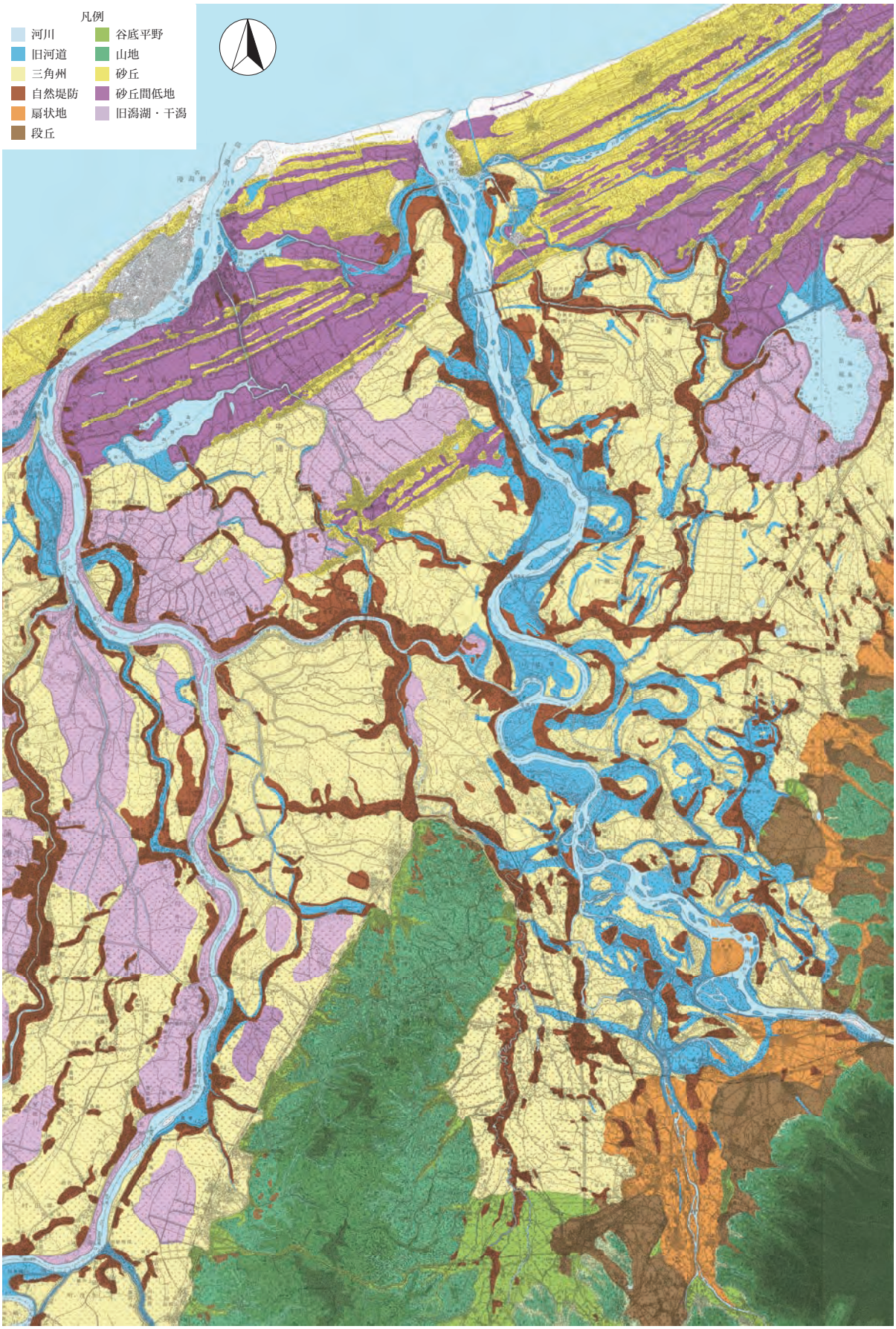
細池寺道上遺跡が所在する新潟市秋葉区（以下、秋葉区）は越後平野のほぼ中央に位置し、新津丘陵を中心として東に阿賀野川、西に信濃川が北流し、丘陵東側縁を能代川が北流する。新津丘陵は、加茂川を南限に南南西から北北東に連なる標高 278m の高立山を最高点とする起伏の小さな丘陵であり、菩提寺山以北では 120 ～ 160m と標高を下げ、北端の秋葉山付近では標高 70 ～ 80m となる。丘陵の縁辺は標高 10 ～ 70m 地点で小規模な段丘地形が４段みられ、それを挟んで沖積地が広がる。沖積地の大部分は信濃川・阿賀野川・能代川の堆積作用によって形成されており、自然堤防、旧河道、後背湿地、三角州などの多様な地形がみられる。特に、阿賀野川は平野部に入ると交互砂州が形成され蛇行流となり、さらに網状流に遷移することから多くの自然堤防を形成している。能代川も蛇行流で、新津丘陵北東縁から下流部に自然堤防を形成している。これらの河川は、中世以降水上輸送路として、また低地への灌漑用水としても重要な役割を果たしてきたが、度重なる災害をもたらしており、近世以降数次にわたり河川改修が実施されてきた。阿賀野川は享保 15（1730）年の新発田藩による松ヶ崎放水路の開削により蛇行流が少なくなり、明治時代末～大正時代初頭の 1910 年代にはほぼ現河道となった。能代川の治水対策は近世に開始されたが、本格的な改修工事は昭和 22（1947）年に着手された。蛇行部分が直線化され、秋葉区新津地区の市街地を貫流していた本来の流路から迂回させる分流（捷水路）が東へ造られ、現在の能代川や新津川となった。能代川と新津川は下興野付近で再び合流し、荻島付近で小阿賀野川に注いでいる。

本調査区は標高 8m 前後の自然堤防上に立地し、東側 1.6km に阿賀野川、西側 0.46km に能代川、1.2km に新津川が北流する。新津丘陵北端は、西側約 1.8km に位置する。

遺跡地周辺は水田地帯であり、地形の起伏はほとんど認められない。この景観は大正時代末～昭和 20 年代に行われた耕地整理事業によって形成されたものであり、旧景観については小池義人氏によって既にまとめられている〔小池ほか 1994〕。それによると、微地形を反映した土地利用がなされており、低地は方形区画の水田に、微高地は畑地に、微高地周縁は畑地と微高地を水田化するために開発された畑を囲む水田「堀田」が混在していたとされており、遺跡地周辺は土地の利用状況から微高地上あるいはその周縁に位置するとされている。明治 45（1912）年発行の地形図においても、本調査区周辺では畑地の中央に南北に延びる帯状の水田といった土地利用が見て取れる（第３図）。

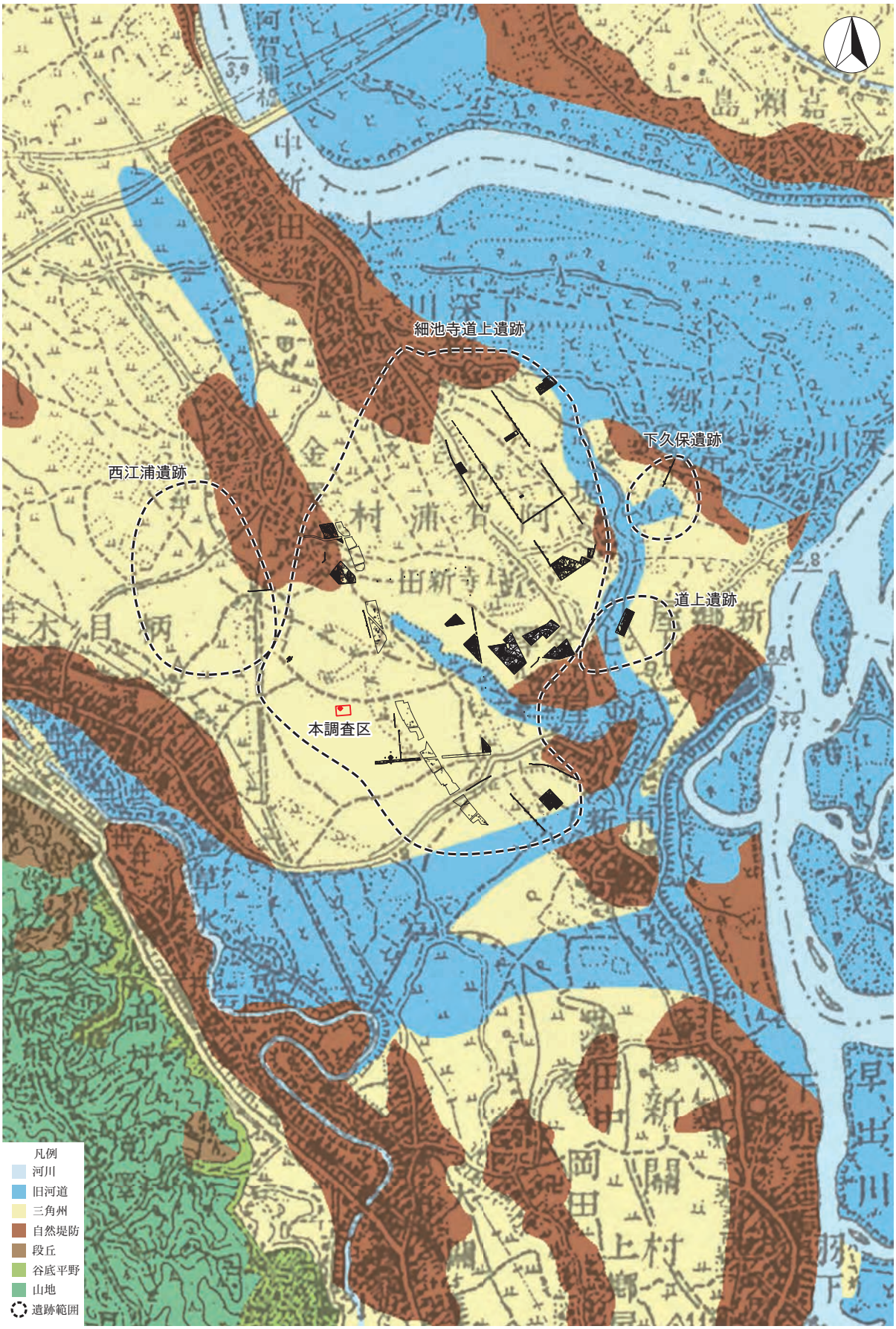
第２節　細池寺道上遺跡周辺の地形（第３図）

細池寺道上遺跡の立地する沖積地は、主に阿賀野川、能代川の堆積作用によって形成されている。阿賀野川右岸の地理的環境については荒川隆史氏や石橋夏樹氏によって詳細な検討がなされている〔荒川ほか 2012、鈴木・石橋ほか 2018〕ため、ここでは本調査区の南東 1.7km 付近で阿賀野川に合流する早出川を含め、遺跡の位置する阿



大日本帝國陸地測量部 大正3（1914）年発行1：50,000「新潟」「新発田」「新津」「津川」に建設省北陸地方建設局阿賀野川工事事務所 昭和59（1984）年発行「阿賀野川水害地形分類図」・国土交通省北陸地方整備局、国土交通省国土地理院 平成16（2004）年発行「古地理に関する調査、古地理で探る越後の変遷」・国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター 平成28（2016）年発行「新潟及び内野地域の地質」を合成・修正して作成

第２図　細池寺道上遺跡周辺の地形分類図１



大日本帝國陸地測量部 大正3（1914）年発行1：50,000「新津」に建設省北陸地方建設局阿賀野川工事事務所 昭和59（1984）年発行「阿賀野川水害地形分類図」・国土交通省北陸地方整備局、国土交通省国土地理院 平成16（2004）年発行「古地理に関する調査、古地理で探る越後の変遷」に細池寺道上遺跡・西江浦遺跡・下久保遺跡・道上遺跡の範囲と調査区を合成・修正して作成

第３図　細池寺道上遺跡周辺の地形分類図２

賀野川左岸の地形について概観したい。

阿賀野川は栃木・福島県境の荒海山に源流を発し、支流の日橋川の猪苗代湖や只見川の尾瀬沼等の豊富な水源を有しており、木曽川に次いで日本第 2 位の包蔵水力をもつ大河川である。新潟県内における流域は、主に花崗岩、安山岩、石英安山岩等の第三紀層の地層で構成される山間部と、第四紀沖積層で構成される下流の平野部に分かれており、平野部では発達した交互砂州が形成されるようになり、乱流や蛇行により浮遊土砂が拡散され、複雑な分岐や網状流路が形成された。平野部に入る五泉市馬下を扇頂とし、阿賀野市安田および早出川との合流点付近にかけて山間部からの粗粒な運搬物質により扇状地が形成されている。馬下からの流出方向はほぼ西を指していることから、当初は新津丘陵に向かって流路をとっていたと考えられ、新津丘陵北端から西方の小合にかけて発達した約 4km 連続する微高地も阿賀野川によって形成された自然堤防と考えられる〔鈴木 1989〕。この自然堤防については、阿賀野川によって流路を阻害された能代川によって形成されたとする金子拓男氏の考察がある〔金子 1987〕。新津丘陵東縁部に沿って北流してきた能代川がこの微高地でほぼ直角に屈折し西流することに起因するとも考えられるが、屈折地点は阿賀野川への合流点にあたる湛水地であったと考えられる。阿賀野川は、当初この自然堤防と平行する約 5km 北側にある小阿賀野川の自然堤防間を流下して古白根湾に流入していたと推察される。その後覚路津付近の微高地、北上・田島付近の微高地などを形成しながら次第に流路を東へ移したものと推察され、その過程において能代川が北上付近の微高地を利用して分流したと考察される。近世になると、新田開発や舟運の利便性向上を主目的とした改修工事が行われるようになる。享保十五（1730）年の新発田藩による松ヶ崎放水路の開削によって特に阿賀野川右岸の一帯の水位が低下し、新田開発が進むとともに、横越以南で現河道の 2 ～ 5km 東方を著しく蛇行していた網状流路を次第に統合しながら西方に流路が移動したと考えられる。ほぼ現河道が形成されたのは、洪水対策を目的として馬下から河口までの区間で築堤や護岸整備など本格的な治水工事を実施した、大正四（1915）年に着手した阿賀野川下流部第 1 期改修工事による。

能代川は五泉市と加茂市の境にある宝蔵山に源流を発し、五泉市中野橋から平野部に入る。上戸倉域で枝川を合流しながら新津丘陵東縁部を北流し、荻島地内で小阿賀野川に合流する。谷間の上流部では扇状地に由来すると考えられる低位段丘が広く発達しており、また現河道に沿っても緩扇状地が形成されている。新津丘陵を含めて、能代川の流域は新第三系あるいは更新統の泥岩や砂岩など未固結な地質が分布しており、搬送土砂は砂やシルト・粘土など細粒分が主体となっている。そのため能代川の流域には細粒で軟質な土砂が堆積し、勾配の緩い平野が形成されており、平野部では九十九曲川と呼称されるように細かな屈曲を繰り返す。能代川の地層断面からは、標高 0m 付近に腐植土層の分布が確認されている。これは層厚 0.2 ～ 2m と膨縮を繰り返すものの、ほぼ水平に下流から上流部まで連続的に分布する沼沢地の堆積物と推定されており〔須田 2006a・b〕、その堆積年代は 6000 年前で縄文海進の最盛期から海水準の安定期になる時期と一致する。この腐植土層より上層は泥質層などの氾濫原堆積物からなっており、このことから能代川の河状は水量が多く河床の堆積物が細粒で軟質なデルタ平野の曲流帯モデルとなっている。下層では、基盤層の砂礫層までの間に氾濫・洪水や土石流による堆積物が認められており、これらの堆積土が基盤となり谷底平野が形成されている〔須田 2006a・b〕。平野部における能代川は流量も少なく河床勾配も緩やかであるが、このことが堆砂を促し天井川となることにより洪水が頻発した要因でもある。しかし洪水が去ると運搬された細粒物質により自然堤防が形成されるため、能代川の消長は頻発する洪水によるものとも言える。また能代川の中流域には阿賀野川や早出川の運搬物質が確認されておらず、これら河川の影響をほぼ受けていないことから、本調査区周辺の地形形成には能代川の関与が大きかったと考えられる。

本調査区の南東 1.7km 付近で阿賀野川に合流する早出川は、五泉市と三条市の境にある矢筈岳に源流を発し、杉川、仙見川を合わせ秋葉区新郷屋付近で阿賀野川と合流する。早出川の流域や周辺の山塊には古生界の粘板岩・砂岩、チャート、中生代の花崗岩など硬質な地質が分布しており、山地から流下する諸河川がこれらの砂礫を堆積し山麓に沿って複合扇状地を形成している。また早出川は平野部においても約 5km にわたり緩やかな扇状地

を形成し、その外側には特に左岸が発達した台地状の段丘面が形成されている。扇端部にあたる五泉市四ツ屋新以北で顕著にみられる阿賀野川の洪水などにより供用された流路も早出川以西では認められておらず、この扇状地や段丘を越えるほどの洪水はなかったと考えられている〔川島 2006a・b〕。

阿賀野川周辺の沖積地には、阿賀野川の流路変遷に伴い形成された自然堤防などの微高地上を中心に多くの遺跡が存在している。しかし本遺跡の地形を見てみると、必ずしも微高地上に限定されていないことが分かる。遺跡の東北縁を阿賀野川が流れており、阿賀野川の河跡湖である六郷ノ池が遺跡の北限となっている。また遺跡の東および南縁にみられる旧河道は阿賀野川の洪水によって生じたものと考えられ、東縁は阿賀野川から阿賀野川へ、南縁は阿賀野川から能代川へ流下する流路と推察される。金屋付近および東金沢北側にみられる旧河道は東金沢の自然堤防の形成に関与した流路と考察され、前述の旧河道に比べ古段階のものと思われる。遺跡内および周辺で阿賀野川が関与する地形は確認できるものの、阿賀野川右岸でみられるような顕著な網状流路などは確認されていない。さらに能代川や早出川の自然堤防も列状に確認できる事から、阿賀野川の地形形成への関与は古い時期に限定されると考えられる。上層部にあたる遺跡の地盤形成には能代川の関与が大きく、遺跡の基本層序を概観した時に遺構確認面下の所謂地山は細粒のシルトであり、能代川の運搬堆積物である泥質層など細粒の氾濫原堆積物からなっている。また本調査区中央部で検出した旧河道（NR3）も一過性の洪水堆積物で埋没しているが、礫を含まない細粒の土質であることから能代川に起因するものと推察できる。本遺跡からは古墳時代以前の遺構や遺物が出土していないことから、それ以前まで河川作用による遺跡地の形成が続いた可能性が考えられるが、遺跡が営まれた古代以降の段階でも洪水が頻発しており、能代川による地形形成、地形変化が継続していた事が分かる。早出川の支流の一つである下条江（伊勢の川）が金屋を通り六郷ノ池に流入していたとされるが〔吉田 2002〕、下条江は元和五（1619）年あるいはそれ以前に村上藩によって開削された五泉市木越門後の清水を水源とし、それに早出川の水を取り入れた用水路であるため〔滝沢 1993〕、遺跡の地形形成に早出川は直接的には関与していないと考える。細池寺道上遺跡の地形形成を概略すると、基盤層から下層は阿賀野川、上層から表層は能代川によるところが大きいと言えるが、当然ながら阿賀野川流域に近い遺跡東側については、上層の形成についても阿賀野川の影響を多分に受けていたと考えられる。遺跡全体を概観すると、西側には古代主体、東側には中世を主体とする遺跡が多くなる傾向が窺える。これは生産域である丘陵沿いの西側から集落が展開し、水運等の発達により阿賀野川沿いの東側に移動したためと考えられるが、影響した河川によって地形の安定に時間差を生じていた可能性もあり、発掘調査によって確認された埋没河道等の成因や時期などについて一つ一つ検証する必要性は高い。

第３節　周 辺 の 遺 跡（第２表、第４図）

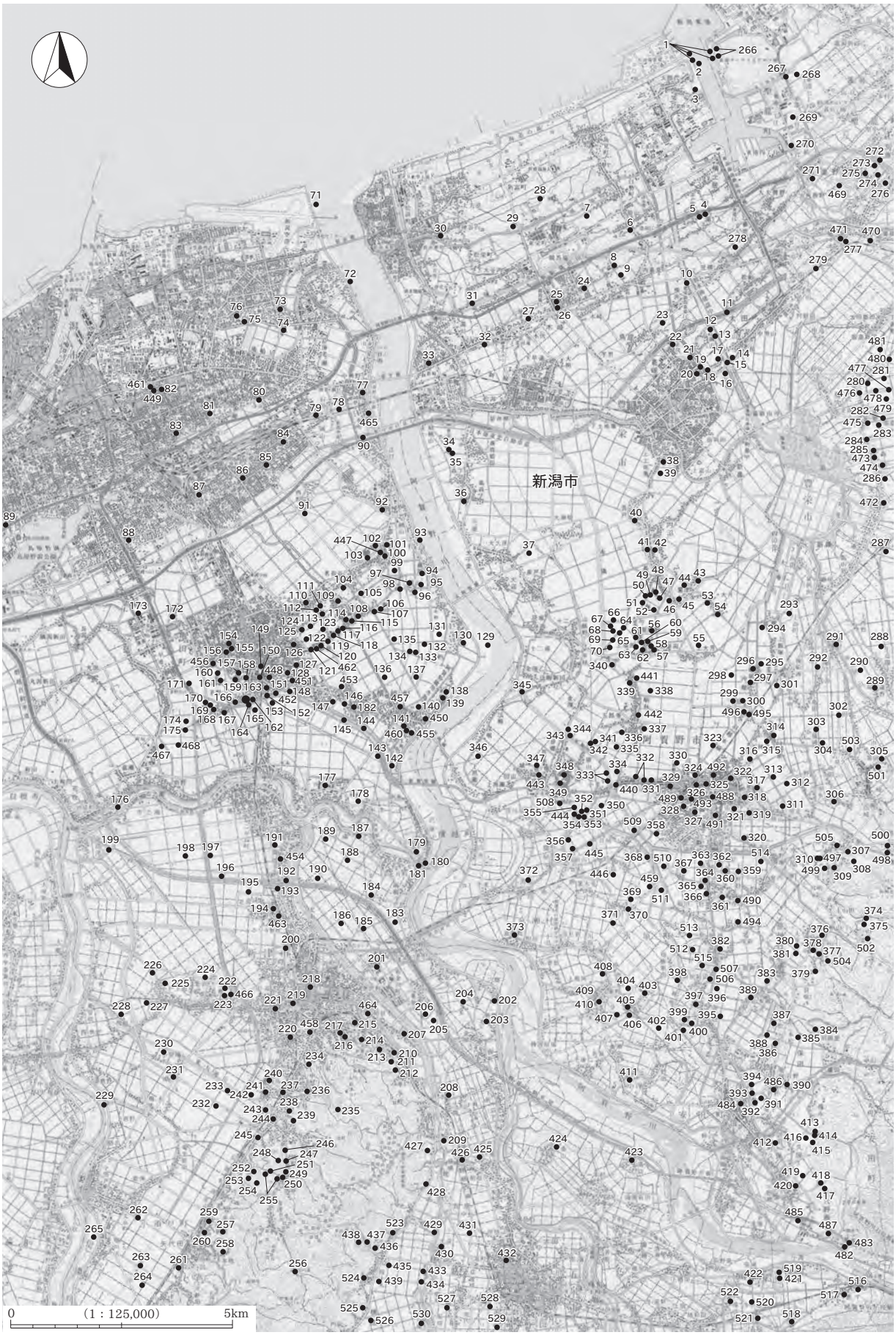
細池寺道上遺跡周辺における遺跡分布は、旧石器時代は新津丘陵周辺に限定され、縄文および弥生時代では丘陵や段丘上、古墳時代には丘陵や段丘縁辺部や平野部微高地、奈良・平安時代になると平野部微高地に多くの遺跡の分布がみられるようになる。また、古代においては丘陵裾部に製鉄関連遺跡や須恵器・土師器窯といった生産遺跡が集中する特徴がみられる。新津丘陵の北東斜面に分布する滝谷窯跡・七本松窯跡・草水町１丁目窯跡・草水町２丁目窯跡などの新津丘陵窯跡群は平安時代の須恵器・土師器窯跡であり、本調査区の南西 1.4km と至近距離にあることからも関連が注目される。中世以降の集落跡も自然堤防上の微高地を中心に占地するため、本遺跡は古代～近世まで継続的に利用された遺跡として周知されている。

新潟市内の遺跡数は 758 を数え（2018 年 12 月現在）各時期の周辺の遺跡については『細池寺道上遺跡Ⅷ第 48 次調査』〔立木・奈良ほか 2019〕に記載されており、ここでは本調査区で確認された古代、中世における周辺の遺跡について概観する。

古代の遺跡　古代（飛鳥～平安時代）の遺跡は、市内で 358 遺跡が確認されている。平野部には集落遺跡が多

第２表　細池寺道上遺跡周辺の遺跡一覧表

No.	遺跡名	時代	No.	遺跡名	時代	No.	遺跡名	時代	No.	遺跡名	時代	No.	遺跡名	時代
1	東港太郎代	奈～平・中世	107	上の山	縄・弥・平	213	滝谷窯跡	平	319	四ツ橋長者屋敷	平・鎌	425	船越古墳群土地その1	中世
2	出山	奈～平・鎌・江	108	駒込小丸山	縄・弥・古墳・古代	214	七本松窯跡群	平	320	泣塚	室	426	船越古墳群土地その2	中世
3	サン化学前	奈～平	109	丸山	平	215	秋葉2丁目窯跡	平	321	中島	平	427	小実山	縄・弥・古代
4	切尾A	縄・平	110	北山	平	216	秋葉ブドウ園	縄・奈～平	322	水原館跡	室	428	山崎窯跡	奈
5	切尾B	縄・平	111	清水が丘	平	217	秋葉	旧・縄・弥・奈・平	323	永室	平	429	筧下	奈～平
6	笹山D	平	112	大道外	平・中世	218	本町石仏	中世	324	雙善寺	室	430	村付	奈～平
7	上舟橋	平	113	彦七山	古代	219	萱免	古代	325	吉田家蔵	南	431	中野	縄・奈～平
8	あかしやだん	平	114	駒込居浦郷	古代	220	程島館跡	縄・古代・戦	326	七面堂	中世	432	五泉城跡	室
9	内島見B	平	115	駒込墓所	縄・古代	221	新津城跡	平・南～戦	327	薬師島	平	433	榎表	奈～平・中世
10	内島見C	室	116	山ン家	縄・弥・古墳・古代	222	腰廻	室・安	328	庚町	平	434	榎表南	鎌～南
11	松影A	縄・弥・古墳・平・中世	117	前郷	縄・弥・古代	223	諏訪神社石仏	中世	329	下条館跡	室	435	丸田	平
12	城山館跡	室	118	迎山	縄・奈～室	224	浄楽	室	330	居浦	室	436	丸田館跡	室
13	新五兵衛山	平	119	砂崩	縄・弥生・古代	225	小戸下組	平・鎌～室	331	浄楽寺の石造物	中世	437	堤	室
14	椋B	奈～平	120	砂崩前郷	縄・平・江	226	西沼	平	332	土居内	中世	438	館之内宝篋印塔	中世
15	名山C	奈～平	121	砂崩上ノ山	古代	227	長左エ門沼	平	333	大曲川端	平安・中世	439	道金	奈～平
16	椋C	弥・古墳・奈～平	122	三條岡	古代・中世	228	川根	古代～中世	334	羽登場	中世	440	はがい畑	弥・古代
17	名山A	奈～平	123	浦ノ山	平	229	浦興野	古代・中世	335	善四郎谷内C	平・中世	441	要害	中世
18	法華鳥屋C	奈～平	124	金塚山	縄・古代	230	下梅ノ木	平・鎌～南	336	轟	平・中世	442	土居内製鉄	中世
19	法華鳥屋D	奈～平	125	前山	縄・古代	231	曽根	平・鎌	337	土居内西	弥・平・中世	443	城	中世
20	法華鳥屋B	縄・弥・奈～平	126	塚ノ山	平	232	中郷	平	338	千刈	平	444	下の橋	中世
21	甲山	平	127	砂岡	縄・平	233	古通	平	339	駒林要害跡	室	445	掛上り	中世
22	正尺A	古墳・平・近世	128	茨島	古代	234	物見山	縄・古代・中世	340	山島屋敷	古墳・古代・中世	446	七島館跡	中世
23	横井	平	129	小杉中洲	縄・古墳・平・中世	235	東島城跡	室	341	善四郎谷内	平	447	小丸山東	古代
24	たやしき	弥・古墳・鎌～室	130	松韻寺	古墳・平・中世	236	大坪	古代	342	大剱	中世	448	所島前	縄・古代・中世
25	尾山A	古墳・平	131	居附A	平～室	237	東島大道下	古墳・古代・鎌・室	343	曽郷前	中世	449	山木戸居村	弥・古代・中世
26	尾山B	平	132	山のハサバ	平	238	山脇	古墳・平	344	村下	古墳・平安・中世	450	下郷南	古代・中世
27	尾山C	平	133	上田	縄・弥・奈～平	239	森田	縄・弥・古墳・平・中世	345	下谷地	中世	451	亀田六枚田	古墳・古代
28	横山	古墳・平・中世	134	小杉上田	縄・古代	240	西島館跡	中世	346	曽根	平	452	亀田四ツ興野居付	平
29	向山	平	135	江尻	平	241	桜大門	平	347	城館跡	平	453	笊木	奈～平
30	神谷内	古代・中世	136	新田郷	平	242	西島中谷内	古代	348	本田裏	中世	454	内畑	古墳・平
31	寺ノ山	室	137	宮尻郷	古墳・古代・中世	243	舟戸	弥・古墳・古代	349	町道上	中世	455	上郷北	平
32	築上山	平	138	下郷	平	244	塩辛	弥・古墳・古代・中世	350	山口	弥・古代・中世	456	亀田道下	平
33	新崎	古代	139	下郷経塚	安	245	二百刈	縄・古代	351	柄目木	古代・中世	457	新田郷南	古墳・古代
34	下前川原	平・室	140	曽我墓所	平	246	古津初越B	古代	352	清水家石仏	中世	458	吉岡	古代
35	森下古銭出土地	室	141	横越館跡	室	247	古津初越A	古代	353	下の橋館跡	室	459	石船戸北	縄文・中世・古代
36	高森	平	142	上郷B	古代	248	古津八幡山	旧・縄・弥・古墳・平	354	紺屋	中世	460	上郷D	平
37	縄内	平	143	上郷A	古墳・古代・中世	249	金津初越B	古代	355	村前東	中世	461	山木戸居下	平
38	上土地亀	古墳・平	144	上郷C	平	250	金津初越A	古代	356	藤の木	室	462	砂崩早稲田	縄・古代・近世
39	上土地亀B	古墳・古代	145	川根谷内墓所	平・室・近世	251	大入	古代	357	諏訪神社	中世	463	宅地郷	古代・中世
40	浦木	平	146	川根谷内	古代	252	神田	縄・奈～平	358	三辺稲荷	弥・平・中世	464	前畑	平
41	村下	古代	147	上沼	古代	253	居村A	平	359	細田	平	465	堤内	平・中世・近世
42	内沼浦	古代	148	岡田	平	254	居村B	弥・古代	360	久祢添	縄・平	466	裏田郷	古代
43	真那板倉	奈～平	149	三王山	古墳・平・中世	255	居村C	縄・弥・古代	361	野地城跡	室	467	岡崎	奈～平
44	一本柳	古代	150	亀田城山B	南・室・江	256	金津城跡	弥・南	362	久祢添の庚甲様	室	468	道正	縄・古墳・奈～平
45	五本柳B	古代	151	斉助山	縄・弥・古代	257	了専寺館	中世	363	大坪	平	469	蓮野Ⅰ	縄・古墳・古代
46	鷲津	平	152	亀田城山A	縄・弥・古代	258	西善寺石仏	中世	364	大坪南	平	470	佐々木明宮の石塁	中世
47	川東	古代	153	牛道	平	259	三沢A	室	365	原	南・室	471	佐々木墓地石仏	中世
48	長場館跡	室	154	市助裏	平・鎌	260	三沢B	平	366	七ツ塚	南	472	天王石塔	中世
49	中道A	古代	155	川西	平・鎌	261	五本田館跡	古代・室	367	土橋	縄・平	473	三ツ梱A石仏	中世
50	中道B	古代	156	狐山	古代	262	東腰付	平	368	境塚	弥・古墳・古代・中世	474	三ツ梱B石仏	中世
51	長場	平	157	貝塚	古代	263	大沢谷内北	縄・弥・古代	369	中潟神明宮の石仏	室	475	上曽根	古代・中世
52	城の潟	平	158	荒木前	縄・平・中世	264	大沢谷内	縄・弥・古墳・飛～平・中世	370	中潟の観音様石仏	室	476	吹切	古代
53	五本柳A	奈～平	159	中の山	古代・中世	265	横川浜堤外地	縄・平・中世	371	天神林の石仏	室	477	六反谷内B	古代
54	狐川渡	奈～平	160	手代山北	平・中世	266	東港亀塚	平	372	小河原	中世	478	六反谷内C	古代
55	上大月	奈～平	161	手代山	弥・古墳・古代・鎌	267	下新田	平	373	嘉瀬島諏訪社	中世	479	広面	古代
56	里飯野石仏	中世	162	日水南	縄・弥・古墳・古代・室	268	道下	平・中世	374	金クソ沢	室	480	地蔵潟A	古代
57	岡新田	平	163	日水	古墳・古代・中世	269	別行	縄・平	375	あばやしき	室	481	地蔵潟C	古代
58	里飯野	平	164	日水前	縄・弥・平	270	蓮野Ⅱ	縄・平	376	大室城跡	室	482	十二神社石仏	南
59	上堀田石仏C	中世	165	城所道下	平	271	御山下	奈～平	377	王ケ峯	縄・古代	483	草水石仏	南
60	上堀田石仏B	中世	166	武左衛門裏	縄・弥・古墳・古代	272	正庵Ⅰ	平	378	山王田	平	484	孝順寺石仏群	南～室
61	池田B	古代	167	八幡前	弥・平	273	正庵Ⅱ	平	379	貝喰	縄・中世	485	赤坂石仏	室
62	上堀田	平	168	養海山	縄・弥・古墳・平	274	正庵Ⅲ	平	380	鶴渕	縄・室	486	庚申様石仏	室
63	池田A	古代	169	大蔵	古代	275	三辺	平	381	江上板碑	南北朝	487	赤坂山中世窯跡	中世
64	山飯野神田A	古代	170	西郷	縄・弥・古墳・古代	276	追分	縄・平	382	堀越館跡	室	488	斉藤家の石仏	室
65	桜曽根	古代	171	泥潟	平	277	伊勢堂山遺跡	平	383	法塔場塚	室	489	西福寺石仏群	室
66	大夫曽根	平	172	鵜ノ子	平	278	藤寄	平	384	手代山製鉄跡	平	490	渡辺家蔵の石仏	室
67	山飯野神田B	古代	173	駒首潟	古墳・平	279	馬見坂	縄・古墳・平	385	上野林C	平	491	長福寺石仏	室
68	並柳	古代	174	早通前	平・鎌	280	中谷内	古墳～平	386	上野林M	縄・平	492	長楽寺の石仏	室
69	桜曽根B	古代	175	西前郷	縄・古代	281	六反谷内A	平	387	上野林J	先・縄・平	493	無為信寺の石仏	室
70	上堀田石仏A	中世	176	川原畑	中世	282	屋敷付塚	中世	388	上野林L	縄・平	494	円福寺の石仏	室
71	阿賀野川河口	縄・古墳・平・中世	177	円通寺石仏	室	283	福島	古墳・平・中世	389	山本新家浦	室	495	竜田の観音様塩石仏	室
72	津島屋の石仏	中世（南北朝）	178	天王杉	平・室	284	八幡野	古墳～平	390	岩野A	縄・古墳・奈	496	竜田白井家の石仏	室
73	居浦郷	平	179	居屋敷跡	古墳・平・鎌～室・近世	285	槻崎	平	391	竜下	南北朝	497	熊沢の石仏	室
74	古屋敷	古代・室・江	180	長崎（城跡）	室	286	曽根	縄・弥・古墳・奈・平・中世	392	安田城跡	室～江戸	498	遠藤家石仏	室
75	溜池	平	181	寺島	平・鎌	287	熊の嶋	平	393	門前	室	499	地蔵院石仏	室
76	宮浦	平	182	下郷西	中世	288	真木野	平	394	宮ノ越	平・鎌	500	女堂石仏	室
77	本所居館跡	平・中世	183	中新田久保	平	289	前田	古墳～奈良	395	大坪	中世	501	諏訪社石仏群	室
78	石動	縄・弥・古墳・平・中世	184	無頭	平	290	上高関	平～室	396	鴨深甲	平	502	山寺石仏	室
79	岡山の石仏	中世	185	大下	平	291	腰廻	古墳～中世	397	寺社家浦B	室	503	中山家石仏	室
80	寺山	平	186	山王浦	平	292	高畑	古墳・平	398	熊居上の山	縄・平	504	洞雲寺石仏群	室
81	竹尾西	平	187	新久兔の塚	室～江	293	末明	平	399	花田	平	505	大通庵石仏	室
82	山木戸	古墳・古代・中世	188	内野	平・中世	294	小曽根	平	400	寺社家浦A	平	506	庚塚	古代・中世
83	竹尾	室	189	中谷内	古墳・平・中世	295	塚田B	平	401	六九	平・中世	507	鴨深北	古代・中世
84	猿ケ馬場B	奈・平・鎌～江	190	沖ノ羽	古墳・古代・中世	296	塚田	平	402	成田屋敷	室	508	村前	中世
85	猿ケ馬場A	平・室	191	結七島	古墳・奈・平・中世	297	沖ノ館	平	403	上江端の石仏	室	509	山口野中	縄・鎌～室
86	下場	平・中世	192	江内	平・中世・江	298	台田	平	404	祥雲寺の石仏	室	510	新町	平・鎌・室
87	石山	中世	193	川口甲	平	299	中谷内	平	405	新明野	室	511	石船戸東	縄・平・室
88	石仏山	中世・近世	194	川口乙	平	300	滑橋	平	406	分田館跡	室	512	向野	古代・中世
89	女池稲荷	平	195	上浦B	古墳・古代	301	元屋敷	平	407	内山王	室	513	無木	平・中世
90	江口館跡	中世	196	上浦A	古墳・奈・平・中世	302	発久	平	408	村下の石仏	室	514	外輪橋	古代
91	西野	平	197	結	古墳・奈	303	下福岡	平	409	玉泉寺の石仏	室	515	砂田	古代・中世
92	大淵	平・中世	198	長沼	奈・平・鎌	304	滝沢屋敷跡	室	410	玉泉寺石仏	中世	516	永明寺石造群	中世
93	細山石仏	古代・室	199	下等別当	古代～中世	305	笹岡城跡	南北朝	411	大岡家蔵石仏群	南北朝～室	517	馬下石造物群	中世
94	中山	縄・古墳・古代	200	埋堀	中世	306	上山屋	平	412	八百刈	平	518	大谷石仏群	中世
95	城山	縄・弥・古墳・平・鎌	201	大野中	縄・平	307	金屋中道	平	413	蔵敷林	縄・平	519	笹堀石造物群	中世
96	笹山前	縄・弥・古墳・古代	202	下久保	平	308	金屋	室	414	院殿塚	室	520	小栗山北	平
97	神明社裏	平	203	道上	平・中世	309	山浦城跡	室	415	五輪敷沢窯跡	平	521	小栗山石仏群	中世
98	平山	平・鎌	204	盛岩寺石仏	中世	310	田向	平	416	山下B	平	522	下島石造物群	中世
99	松山向山	平	205	細池寺道上	平・中世・近世	311	卯ノ明	平・中世	417	不動院	平	523	丸田石仏群	中世
100	松山	縄・中世	206	西江浦	平	312	諏訪田	平	418	新割	縄・平	524	延命寺石仏群	中世
101	直り山A	平	207	尻池の塚	室	313	六反田	平	419	六野瀬館跡	南北朝～室	525	大倉山尼寺跡	中世
102	直り山B	平	208	大関館跡	中世	314	堂前	平	420	北郷	平～南北朝	526	橋田B	古代
103	小丸山	縄・弥・古墳・平・中世・近世	209	諏訪畑	平・中世	315	唐着	平・室	421	六十寺道南	平	527	江中	古代
104	茗荷谷墓地	平	210	草水町1丁目窯跡	平	316	十ケ袋	室	422	宮ノ浦	平	528	福島	古代・中世
105	茗荷谷	縄・古代・中世	211	草水町2丁目窯跡	旧石器・縄・平	317	堤下	平	423	高山石造物群	南	529	ソブタ	古代
106	藤山	平・鎌	212	愛宕澤	縄・平・中世	318	外城庚甲塚	室	424	桑山石仏	中世	530	新保北	平



国土地理院発行2万5千分の1地形図「新潟北部・松浜・新発田・新潟南部・水原・天王・白根・新津・出湯・矢代田・村松・馬下」に加筆

第４図　細池寺道上遺跡周辺の遺跡分布図（古代・中世）

く分布し、新津丘陵裾部には製鉄遺跡、須恵器や土師器窯跡などの生産遺跡が集中する。海岸付近の砂丘上には、製塩遺跡も確認されている。古代の遺跡については、本遺跡周辺に限定して記述する。新津丘陵窯跡群は新津丘陵北東斜面に分布し、七本松窯跡群（214）〔中川・倉田 1956、川上 1989〕、草水町１丁目窯跡（210）、草水町２丁目窯跡（211）や滝谷窯跡（213）〔川上・木村・鈴木 1989〕などがある。また、2006 年度の下水道工事に伴う立会調査において、七本松窯跡群に隣接する地点で新たに９世紀前半代の秋葉２丁目窯跡（215）が発見された。旧版の『新津市誌』では、新津丘陵上に 18 箇所の窯跡が存在すると記載されており〔小林 1952〕、消費地での出土状況からも大規模な窯跡群であることは確実であり、未発見の窯跡が多数存在する可能性が高い。製鉄遺跡は、新津丘陵西斜面に位置する居村Ｃ遺跡（255）や大入遺跡（251）などからなる金津丘陵製鉄遺跡群があり、８世紀から 12 世紀まで長期にわたり継続した製鉄遺跡である〔渡邊ほか 1997、新潟市国際文化部歴史文化課 2007〕。平野部に立地する集落遺跡としては、長沼遺跡（198）〔渡邊 1991〕、大沢谷内遺跡（264）〔前山ほか 2012、細野・伊比ほか 2012、相田・金田・八藤後ほか 2015、遠藤・澤野ほか 2018〕、上浦Ａ遺跡（196）〔川上 1997、坂上 2003〕、上浦Ｂ遺跡（195）〔新潟市国際文化部歴史文化課 2007〕などがある。長沼遺跡からは非ロクロ成形の土師器や返りのある須恵器蓋が定量出土している。大沢谷内遺跡からは、７世紀後半の土器や県内最古とされる「九九木簡」などの木製品、律令祭祀具などが出土している。両遺跡とも大化三（647）年に築かれたとされる「渟足柵」と年代が近く、関連が注目される。大沢谷内遺跡は、８世紀後半以降も奈良三彩や円面硯、石帯などの遺物が出土しており、有力な集落であったことが分かる。上浦Ａ遺跡では掘立柱建物が検出され、円面硯や多量の墨書土器が出土している。同遺跡は、出土遺物から７世紀末～ 10 世紀の長期間にわたって存続したと考えられる。隣接する上浦Ｂ遺跡からは、周囲を溝で囲まれた総柱建物１棟と棟方向を揃えた掘立柱建物２棟が検出されており、周囲からは井戸や畑跡も検出されている。遺跡は９世紀後半を主体とする短期間に営まれており、河川交通に係る屋敷跡と推測されている。遺物は大量の墨書土器などと共に、奈良三彩の小壺１点が出土している。新津丘陵北側の満日地区には、沖ノ羽遺跡（190）〔石川ほか 1994、星野ほか 1996、細野ほか 2002、春日 2003a、北村・菊池ほか 2004、立木・澤野・八藤後ほか 2008、遠藤・澤野ほか 2014・2016〕、山王浦遺跡（186）〔立木・澤野ほか 2004b〕、中谷内遺跡（189）〔立木ほか 1999、渡邊ほか 2002、遠藤・笹澤ほか 2015〕、内野遺跡（188）〔立木・髙野ほか 2002、遠藤・笹澤ほか 2015〕、無頭遺跡（184）〔長澤ほか 2002〕、大下遺跡（185）、中新田久保遺跡（183）など９世紀後半を中心とする遺跡が多く確認されている。沖ノ羽遺跡からは８世紀第３四半期から 10 世紀第１四半期までの遺構や遺物が連続的に確認されており、遺跡内における集落や生産域の変遷が明らかになりつつある。瓦塔や緑釉陶器香炉・蓋、仏鉢形土師器などの特殊な遺物が出土した地点もあり、「村落内寺院」を持つ、地域において中心的な役割を担った集落であったと考えられる。山王浦遺跡からは９世紀後半の雨落溝を持つ掘立柱建物が３棟検出され、「住耕一体型」集落の一部と考えられる。中谷内遺跡では旧河道に大量の土器が廃棄されており、大量の墨書土器や黒色土器、京都産緑釉陶器の存在から、河の祭祀などの特殊行為が想定されている。内野遺跡では９世紀後半の集落の一部が確認された。無頭遺跡は狭小な調査区のため不確定な部分があるが、９世紀後半の土器が少量出土している。新津丘陵東側の両新地区では細池寺道上遺跡（205）〔小池ほか 1994、立木・渡邊ほか 1998、渡邊ほか 2001、北村・菊池ほか 2004、潮田 2014、立木・相澤ほか 2014、遠藤・青木ほか 2015、立木・細井ほか 2015、立木・奈良ほか 2017・2018・2019〕、諏訪畑遺跡（209）〔潮田 2008〕、下久保遺跡（202）〔龍田ほか 2018b〕、道上遺跡（203）〔龍田ほか 2018b〕、など、９～ 10 世紀にかけての遺跡が確認されている。遺跡範囲が広範囲に及ぶ細池寺道上遺跡からは９世紀代の遺物が主体的に出土しており、「都保一口」と刻書された９世紀前半の須恵器短頸壺や、仏鉢形土器などの特殊な遺物も含まれている。2014 年の第 44 次調査では、カマド状遺構や須恵器稜椀などが確認されており、2015 年の第 46 次調査では古代の畑と区画溝が検出されている。諏訪畑遺跡からは、炉跡状遺構に伴うと考えられる９世紀後半～ 10 世紀初頭の土師器長甕と鍋の一括資料が出土している。また、能代川を挟んで諏訪畑遺跡の対岸に位置する小実山遺跡（427）〔山崎・遠藤 1999〕からは 10 世紀前半を主体とする遺物が出土しており、中には緑釉陶器耳皿など特殊な遺物も含んでいる。

中世の遺跡　市内で 217 遺跡が確認されているが、秋葉区に限定して記述する。城郭などについては、城館跡 10 箇所、山城として東島城跡（235）と金津城跡（256）〔横山・竹田ほか 1987〕の 2 箇所、城跡とされるもの 5 箇所が確認されているが、いずれも本格的な調査はなされておらず実態は不明瞭である。集落跡は平野部微高地に立地する。1992 年に調査された江内遺跡（192）〔春日ほか 1996〕の発掘によって 14 ～ 15 世紀の集落が確認され、細池寺道上遺跡では鎌倉～室町時代の掘立柱建物や井戸、溝、道路状遺構が検出された〔小池ほか 1994、潮田 2014、立木・相澤ほか 2014、立木・細井ほか 2015、立木・奈良ほか 2017・2018・2019〕。同遺跡の第 41 次調査では水田跡と近接して、井戸を共伴する掘立柱建物が検出された。第 48 次調査では集落の隣接地に、それぞれ青白磁合子・烏帽子が副葬された方形区画墓 2 基が検出された。沖ノ羽遺跡では 12 ～ 15 世紀の集落とほ場の一部が確認された〔石川ほか 1994、星野ほか 1996、春日 2003a〕。また、県内初出土となる「烏帽子」が出土した。内野遺跡では、掘立柱建物や井戸、溝などが検出され、珠洲焼甕や壺類、青磁、白磁、瀬戸・美濃焼が出土しており、14 ～ 15 世紀の集落の様相が明らかとなった。また井戸内から出土した鉄鍋や井戸底から検出されたイヌの骨から、当時の祭祀行為や食文化を考える上で貴重な資料となっている〔立木・髙野ほか 2002〕。大沢谷内遺跡では 12 ～ 14 世紀の掘立柱建物と耕作関連遺構が検出された。出土例が少ない骨角製の笄（こうがい）、栗形や蓋状鉄製品が出土していることから、有力者層の存在が推測されている〔相田・金田・八藤後 2015〕。

第 4 節　歴 史 的 環 境

越後平野に立地する古墳は、秋葉区の古津八幡山古墳〔甘粕・川村ほか 1992、相田・渡邊ほか 2014〕をはじめ、西蒲区の菖蒲塚古墳〔相田・前山 2003・2005〕や山谷古墳〔甘粕・小野ほか 1993〕、西区の緒立八幡神社古墳〔吉田ほか 1982〕や三条市の保内三王山古墳群〔甘粕ほか 1989〕などいずれも前期のもので、5 世紀代の越後平野での古墳の実態は不明瞭とされてきた。しかし、東区の牡丹山諏訪神社古墳〔橋本・小林・奥田 2014、橋本 2015・2016〕の確認調査により、5 世紀前半に引き続き古墳が造営されることが明らかとなった。5 世紀後半以降は高田平野と魚野川流域に古墳造営の中心地は移動する。

越国の領域については、第 1 段階（3 ～ 4 世紀）は旧越前国（越前・加賀・能登）、第 2 段階（5 ～ 6 世紀）は旧越中国（頸城・古志・魚沼・蒲原 4 郡まで含む）まで、第 3 段階（7 世紀中～）は渟足・磐舟柵までとし、次第に北上していく様が窺える〔米沢 1965・1980〕。『続日本紀』大宝二（702）年三月条には、越中国 4 郡を割いて越後国に編入するとあり、頸城･古志･魚沼･蒲原の 4 郡がこれに当たるとされ、これにより越中国の領域が確定した。最終的に越後国の領域が確定するのは、和銅五（712）年にそれまで越後国に属していた出羽郡を分割して出羽国を建国したことによる。

古代の秋葉区域は蒲原郡に属し、その郡域は概ね三条市以北、阿賀野川以西の越後平野と推定され、中世南北朝期に蒲原郡域が旧沼垂郡を含む領域に拡大するまでは郡域に大幅な変更はないと思われる。7 世紀段階には旧越中国の渟足柵に属する領域として整備され、8 世紀には蒲原郡として成立したとみられる。蒲原郡内には 10 世紀成立の『和名類聚抄』に桜井・勇礼・青海・小伏・日置の 5 郷がみられ、桜井・勇礼・青海・小伏の 4 郷については所在地が比定できることから、秋葉区域は日置郷に当たると考えられてきた。日置郷の郷域は、新津丘陵の北端部を中心に阿賀野川以西信濃川以東と推定されるが､近年信濃川以西の西蒲区下新田遺跡において「日置」と書かれた墨書土器が出土し注目される〔龍田ほか 2015〕。

宝亀十一（780）年の「西大寺資財流記帳」（『寧楽遺文』中巻）には、西大寺の荘園として蒲原郡に鶉橋庄・槐田庄がみられる。同史料に「越後国水田并墾田地帳景雲三年」などとあることから、両荘園の成立は 8 世紀中葉とみられる。所在地については式内社名から、鶉橋庄が五泉市橋田、槐田庄が三条市周辺とされている。秋葉区域がこれらの荘園に含まれていたのかは不明であるが、平成 22 年に調査された西蒲区林付遺跡から出土した墨書土器により文献資料に登場しない「川合（川井）庄」の存在が明らかとなり〔相田ほか 2012〕、これら以外の

荘園が秋葉区周辺に存在していた可能性も高い。

新津丘陵における須恵器生産は、早ければ７世紀後半に始まり８世紀前半～９世紀中頃が主な操業時期である。これは越後国内における他地域の須恵器生産動向とほぼ一致しており、いわゆる「一郡一窯体制」であった。しかし、９世紀前半～中葉には佐渡小泊窯の製品が越後国全域に流通するという画期的な変化が生じる〔坂井 1996〕。須恵器生産と薪や木炭などの燃料が共通するところから、窯跡と近接する新津丘陵北西側の金津地区に金津丘陵製鉄遺跡群がある。古代の秋葉区域の産業はこの新津丘陵における窯跡や製鉄が中心であり、文献史料上では確認できないが、越後平野において新津丘陵が重要な役割を担っていたことは容易に推察される。

11 世紀後半に各地で成立し始めた公領のひとつである金津保は秋葉区域に所在したとされる。金津保の初見は建武三年（1336）11 月 18 日「羽黒義成軍忠状写」で、「同二日、引籠于金津保新津城、対于小国政光以下御敵等、致散々合戦畢、」（『新潟県史』資料編 4-1935）とあり、北朝方である三浦和田（羽黒）義成は金津保にあった新津城に籠り、南朝方の小国政光らと戦ったとある。この史料によって金津保には新津城が含まれていたとわかり、この新津城とは新津城、程島館、東島城のいずれかであろうとされている〔木村 1993〕。また、天正五（1577）年「三条衆給分帳」に「金津保之内遊川」（『新潟県史』資料編 5-2704）とあり、遊川は田上町湯川とみられ、さらに天文十三（1544）年 10 月 10 日「上杉玄清定実知行宛行状」・同「長尾晴景副状」（『新潟県史』資料編 4-1495・1496）に「金津保下条村」とあるのは、五泉市下条に当たるとされる。以上のことから、金津保の領域は年代によって若干の違いがあった可能性はあるが、概ね秋葉区から田上町北部と新津丘陵の五泉市側までを含む範囲であったと推定される。

院政期～鎌倉初期には、建仁元（1201）年３月４日に「城四郎長茂并伴類新津四郎已下、於吉野奥被誅畢」（『吾妻鏡』）とあり、新津四郎はおそらく金津保に何らかの関連をもつ人物とみられるが、阿賀野川以北に勢力を持ち国衙勢力と対峙する城長茂と行動を共にしている。このことから、公領である金津保は国衙勢力と城氏との間で不安定な状況であったことが予想される。また南北朝動乱期には阿賀野川以北の北朝方佐々木加地景綱らと、刈羽・魚沼地域に勢力を置く南朝方の小国氏らの蒲原津を巡っての攻防が続き、阿賀野川流域である金津保はその中で拠点の一つとして注目されていた。その後も越後守護となった上杉氏や守護代長尾氏にとって、その支配に抵抗する阿賀野川以北の国人層、本庄・色部・中条・佐々木加地氏らを統制するために金津保は地理的に極めて重要な拠点であった。そのため、金津保は国衙領として守護の支配下に置かれることとなる。

天正六（1578）年３月に上杉謙信が死去し、養子である景勝と景虎との間で後継争い「御館の乱」が起こる。この乱に景勝方として参戦した新津氏は、以後それまで金津保の中心勢力であった平賀氏に替わり領主となった。そして慶長三（1598）年に景勝とともに会津へと国替えさせられるまで、新津氏が金津保を中心により発展することとなった。

中世における金津保を中心とした地域には、生産域である新津丘陵や阿賀野川流域などが存在し、環境に恵まれていた。しかし、越後平野を一望できる新津丘陵と、蒲原津に近く水運に恵まれた阿賀野川流域を有するという地理的環境は、戦時拠点として不安定な政治的状況にも置かれていた。先に金津保の領域に推定した範囲に、新津丘陵を中心に中世城館が常に置かれていたのはそのことを示しているのだろう。

近世に入ると、新発田藩は特に墾田治水に力を注ぎ、新田開発や治水工事が盛んに行われるようになった。また近世後期には町人請負による新田開発が盛んになり、潟の干拓などが行われ、阿賀野川などの河川も水害対策のための掘割掘削などの普請がなされた。『中蒲原郡誌』〔片桐編 1918〕によれば本調査地の位置する飯柳は慶長年間（1596 ～ 1614）中に開発されたとあるが、『新津市史』によれば成立は元和九（1623）年もしくは寛永十六（1639）年とされている〔小川 1993〕。北西に隣する柄目木は元和九（1623）年の成立であり〔小川 1993〕、この一帯は近世初頭には新田開発による新田村が成立し、現在の村落景観が形成されたことが窺える。

第Ⅲ章　調 査 の 概 要

第１節　試掘・確認調査（第５・６図、図版４、第１・３表）

両新地区ほ場整備事業に伴う試掘・確認調査は、平成 13 ～ 18 年度にほ場整備事業区域全域を行っている。平成 13 年度には 1,147.5m^2、平成 14 年度には 1,701m^2、平成 15 年度には 490.5m^2、平成 16 年度には 40.05m^2、平成 17 年度には 154.5m^2、平成 18 年度には 24m^2 で計 3,557.55m^2 を行い、平成 27 年度に 85.5m^2、平成 28 年度に 90.83m^2 を追加して 3,733.88m^2 となった。

今回の調査地点は、Ｃ地区（図版４参照）である。各トレンチと今回の調査区との位置関係は第５図に、各トレンチの土層柱状図を第６図にトレンチ毎の出土遺物を第３表に示した。基本層序の説明は第Ⅳ章第２節に示した。

平成 29 年度細池寺道上遺跡本発掘調査区の現況は水田である。柱状図に示したとおり現地表面（Ｇ・Ｌ）から 0.3 ～ 1.0m で遺構確認面に達する。Ⅲ・Ⅳ層土が欠落するトレンチが多く、大部分は大正時代から昭和初期に行われた区画整理事業の影響と考えられる。Ⅴ層の包含層は大部分のトレンチで確認され、良好に遺跡が残存している可能性が考えられた。また、本調査区内北西に建つ東北電力送電線鉄塔は平成 15 年度本発掘調査（第 20 次調査）の細池寺道上遺跡２区にあたる〔北村・菊池 2004〕。その調査結果より、調査範囲内に幅 8m 前後の旧河道が検出されることが想定され、包含層までの深度が他のトレンチより深い東 18T はその北延長上と考えられる。

以上の結果から、平成 29 年度の細池寺道上遺跡範囲内でのほ場整備において遺跡保護層の確保されない本発掘調査範囲は前述のとおり 1,746.85m^2 となった。

第２節　本 発 掘 調 査

Ａ　調　査　方　法

1）グリッドの設定（図版６・７）

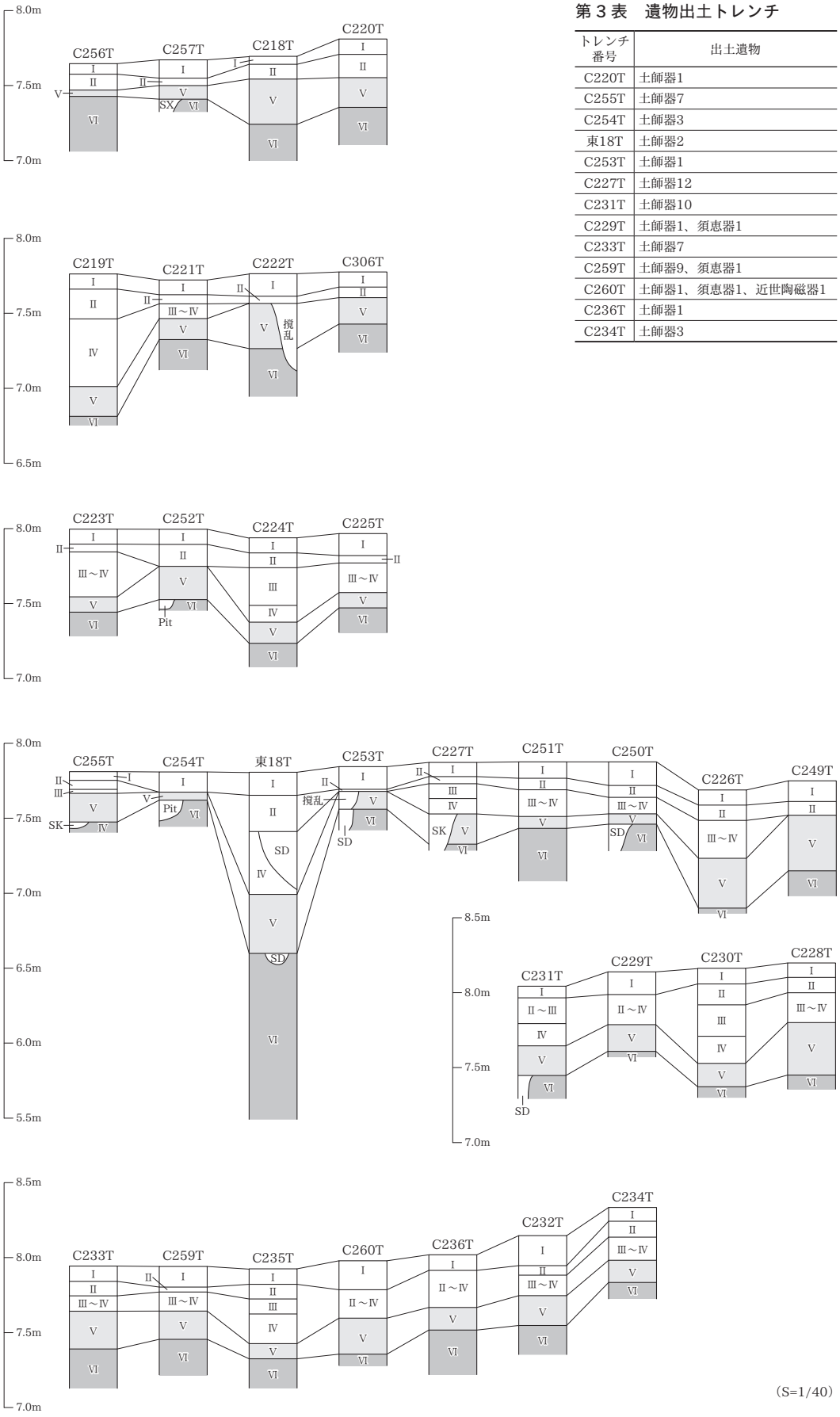
グリッドを設定するにあたっては、世界測地系（測地成果 2000）を用いた。平成 19 年度調査から細池寺道上遺跡の調査区全体にグリッド設定を行った。なお、当該地域では、平成 23 年の東日本大震災による地殻変動に対応するため、三角点位置および水準点標高の改定が行われているが（測地成果 2011）。既存調査との整合をとるため特に断りがない場合には測地成果 2000 による座標値を掲載している。その基準点はＸ座標：200400.000、Ｙ座標：56900.000、緯度：37° 48′ 15″ 14414、経度 139° 08′ 46″ 21718（測地成果 2011：Ｘ座標：200399.790、Ｙ座標：56901.000、緯度：37° 48′ 15″ 13710、経度 139° 08′ 46″ 25792）を 1A-1A 杭とした。基準点に対し国土地理院の第Ⅷ系座標軸を用いて 100m の方眼を組み、これを大々グリッドとした。大々グリッドの名称は北西隅の杭を基点として南北方向をアラビア数字、東西方向をアルファベットとし、この組み合わせによって表示した。この大々グリッドに 10m の方眼を組み、これを大グリッドとした。大グリッドも大々グリッド同様の表示方法とした。大グリッドをさらに 2m 方眼に区分して１から 25 の小グリッドに分割し、「16J-9H5」のように呼称した。基準杭の打設は測量業者に委託した。

調査区内２点の座標は次のとおりである。

16J-9H 測地成果 2000（Ｘ座標：198820.000、Ｙ座標：57870.000、Ｚ座標：7.528m、緯度：37° 47′ 23″ 6764、経度 139° 09′ 25″ 4168）



第５図　細池寺道上遺跡試掘・確認トレンチ図



（S=1/40）

第６図　細池寺道上遺跡試掘・確認調査土層柱状図

第３表　遺物出土トレンチ

トレンチ番号	出土遺物
C220T	土師器1
C255T	土師器7
C254T	土師器3
東18T	土師器2
C253T	土師器1
C227T	土師器12
C231T	土師器10
C229T	土師器1、須恵器1
C233T	土師器7
C259T	土師器9、須恵器1
C260T	土師器1、須恵器1、近世陶磁器1
C236T	土師器1
C234T	土師器3

測地成果 2011（X 座標：198819.791、Y 座標：57870.998、Z 座標：7.528m、緯度：37° 47′ 23″ 6694、経度 139° 09′ 25″ 4575）

16J-9H1 杭で長軸方向を座標北の 0 度 0 分 0 秒とし、座標北は真北に対し 0 度 24 分 09 秒東偏し、磁北は真北に対して 8 度 20 分 00 秒西偏する。

16K-9A　測地成果 2000（X 座標：198820.000、Y 座標：57900.000、Z 座標：7.590m、緯度：37° 47′ 23″ 6696、経度 139° 09′ 26″ 6430）

測地成果 2011（X 座標：198819.791、Y 座標：57900.998、Z 座標：7.590m、緯度：37° 47′ 23″ 6625、経度 139° 09′ 26″ 6837）

16K-9A1 杭で長軸方向を座標北の 0 度 0 分 0 秒とし、座標北は真北に対し 0 度 24 分 10 秒東偏し、磁北は真北に対して 8 度 20 分 00 秒西偏する。

2）調　査　方　法

① 表土剥ぎ：確認調査によって遺物の出土が多量であることから、遺物包含層（V層）上面まで、遺物の出土に注意しながら重機(バックホウ)により除去した。排土は横置きした。法面は安全面を考慮して一分の勾配とした。また、湛水防止のために、表土剥ぎと並行して調査区の周囲に土側溝を掘り、2 吋のポンプで強制排水を行った。土側溝は、幅 20cm、深さ 20cm 程の溝で、壁面を垂直に掘ると崩壊する恐れがあるために緩く傾斜をつけたV 字の溝を人力で掘削した。土側溝により遺構の破壊が考えられたが、湛水により調査が不能になることを防ぐ処置である。

② 包含層掘削・遺構検出・発掘：重機で掘削後、ジョレン等を用いて人力で精査を行い、包含層の掘削・遺構の検出にあたった。排土はベルトコンベア・一輪車を用いて人力で調査区外へ搬出した。

③ 実測・写真：平面図および各種測量点は測量業者に委託してトータルステーションを用いて作成し、断面図は 1/20 で手取りおよび写真実測を用いて作成した。あわせて俯瞰写真を撮影した。写真撮影は 35mm 版、6×7 版のカメラを用い、白黒フィルム・カラーポジフィルムを適宜併用した。さらにデジタルカメラでの撮影も行った。

④ 遺物取り上げ：包含層出土遺物は小グリッドを単位として取り上げた。遺構出土遺物は原則として個別の点取り上げを行った。

⑤ 自然科学分析：植物珪酸体分析・花粉分析・樹種同定・種実同定・放射性炭素年代測定（AMS 法）・ウィグルマッチングによる暦年代推定の科学分析を行った。

B　調　査　経　過

平成 29 年 7 月 18 日から諸準備を開始し、最初に調査区の草刈り、ユニットハウスの建込等を行った。7 月 19 日に市文化財センターより機材搬入を行った。調査担当 1 名、市調査員 1 名、民間調査員 2 名で調査を開始する。8 月 1 日より重機を用いた表土掘削を開始した。重機によってⅠ～Ⅳ層の表土および無遺物層を除去し、表土剥ぎと並行して作業員約 10 名で土側溝掘削、法面仕上げおよび遺構検出準備作業を行った。8 月 7・8 日に台風 5 号が接近し、その影響で進捗が思わしくない。8 月 11 ～ 15 日は、お盆の行事などで作業員の出勤が極端に少ないため休工した。8 月 16 日に表土掘削を再開し、8 月 19 日に終了した。8 月 21 日に大・小グリッド杭打設を行う。8 月 22 日にベルコン設置を開始する。8 月 25 日に集中豪雨により現場の約 3/4 が水没する。その後、調査終了まで複数回水没に見舞われる。8 月 28 日から天候が回復し、作業員約 20 名で西側遺構検出を開始する。9 月 4 日旧河道のプラン検出が終了し、サブトレンチを入れる。幅が 10m でレンズ状の自然堆積が、1m 以上の深度で続くことを確認する。また、旧河道の上層に複数の水田跡が確認される。9 月いっぱいは調査区西側の水田遺構の調査に集中する。10 月より旧河道の掘削を開始する。同時に旧河道の東側の調査を開始するが、古代の遺構の上層に中世の水田遺構が乗る状態で、遺構確認に相当手間取り、遺構の掘削が思うように進まない。10 月 23 日に台風 21 号の影響で現場が水没した。10 月 27 日より自然科学分析（植物珪酸体・花粉・樹

種同定・種実同定・^{14}C 年代測定等）のサンプリングを随時、調査担当が行った。10 月 30 日に台風 22 号の影響で現場が再度水没する。11 月 1 日より随時ウォーターセパレーションを使い、旧河道・土坑等のサンプリング土の自然遺物等の選別作業を開始する。11 月 3 日地元飯柳地区の要請で、飯柳公民館文化祭に細池寺道上遺跡のパネル 6 枚を出品する。11 月 10 日に地元の新潟市立新関小学校向けの見学会を行い児童 20 名の参加があった。11 月 11 日に豪雨の中、現地説明会を開催し地元を中心に 80 名の参加があった。11 月 14 日古代のカマド状遺構の検討を調査員間で行い、中世の水田で破壊は進行しているが、平成 26 年度の細池寺道上遺跡の調査で検出された、カマド状遺構と同様の遺構であることを確認した。11 月 14 日から天候が思わしくなく、一部テントかけを行っての調査を開始した。11 月 18 日から旧河道に作業員を投入するが、河底近くに杭やしがらみ状の遺構が確認され､写真測量を中心とした調査で測量の時間を軽減するように測量業者と打ち合わせた。ただし、雨天には測量計測機器が使用出来ず、進捗が悪い。登録作業員を 30 名にし、進捗を計った。12 月 1 日に旧河道を除く大部分の遺構が完掘されたので、空撮準備に入り、全体清掃を行った。12 月 2 日に降雪し、シートで平面を養生する。12 月 3 日は晴れ、早朝 6 時より空撮準備のためのシート剥がし等を行い、午前 10 時から 12 時にラジコンヘリコプターにより撮影を行う。午後に高所作業車での撮影を一部行った。12 月 4 日に高所作業車の撮影を継続する。12 月 5 日から旧河道の土層観察ベルト外しを行う。12 月 13 日からテント内に測量機器を設置し降雪でも取り上げ可能の状況にし、随時、木製品等の取上げ作業を行う。12 月 21 日に木製品等の最終取上げをした。旧河道最下層の確認調査を重機で行い、約 50cm 下に砂礫層の河床が確認できるが、無遺物層であることを認め、発掘調査を終了する。12 月 28 日に降雪の中、現場撤収作業を行う。最終的な調査面積は上端面積 1,746.85m^2・下端面積 1,696.78m^2 である。

C 調 査 体 制

平成 29 年度細池寺道上遺跡本発掘調査の調査体制は以下の通りである。

調　査　期　間	平成 29 年 7 月 18 日～平成 29 年 12 月 28 日
調　査　主　体	新潟市教育委員会（教育長　前田秀子）
所管課・事務局	新潟市文化スポーツ部歴史文化課（課長　藤井希伊子、課長補佐　廣野耕造、埋蔵文化財担当係長　朝岡政康） 新潟市文化スポーツ部文化財センター（所長　外山孝幸、所長補佐　渡邊朋和　福地康郎、主幹　遠藤恭雄）
調　査　担　当	立木宏明（主査）
調　査　員	奈良佳子（市文化財センター非常勤嘱託） 細野高伯　長澤展生（株式会社シン技術コンサル）

第 3 節　整　理　作　業

A 整　理　方　法

1）遺　　物

遺物量はコンテナ（内寸 54.5×33.6×10.0cm）にして 290 箱（発掘調査終了時点）である。平安・鎌倉・室町時代の土器・陶磁器・土製品・石製品・金属製品・木製品など各種におよぶ遺物がある。

遺物の整理作業は次の手順で行った。① 水洗浄　② 注記　③ 包含層：種別ごとグリッド別に重量計測　④ 遺構：器種別の重量・破片数・残存率計測　⑤ 接合　⑥ 報告書掲載遺物の抽出　⑦ 実測図作成　観察表・集計表作成　⑧ トレース図作成　⑨ 写真撮影（デジタルカメラまたは 6×7 版カメラによる）⑩ 図面図版・写真図版仮割付作成　⑪ 版下作成　⑫ 収納。このうち⑧と⑪は編集業者に委託してデジタル編集をした。

2）遺　　構

各種図面の作成にあたっては、まず測量業者に委託した 1/20 の遺構平面図と手取り等の断面図との校正作業

を行った。報告書に掲載する 1/100 平面図、個別遺構の平面図と断面図を 1/40 縮尺で組み合わせたものは測量業者が作成し、デジタルデータとした。その後割り付を作成し業者に委託して版下を作成した。

B　整　理　経　過

平成 29 年度は発掘調査終了後、遺物の水洗浄・注記など基礎整理作業を年度内で終了させた。さらに、遺構写真・図面の整理を行い、あわせて測量業者に委託した遺構平面図の校正作業を行った。遺構平面図は測量業者作成のデジタルデータを用いた。平成 30 年度は報告書作成業務を株式会社シン技術コンサルに委託した。平成 29 年度の発掘調査に参加した民間調査員を中心に整理作業を委託し、担当職員は遺物実測・共同編集・一部執筆および監理にあたった。作業は遺物計測・遺物実測・デジタルトレース、遺物写真の撮影、図版のレイアウト、報告書の執筆・編集を行い、そのうちデジタルトレース・編集は別に業者に委託した。報告書は令和元年度に刊行した。

C　整　理　体　制

平成 30 年度の細池寺道上遺跡の整理体制は以下のとおりである。

調　査　期　間	平成 30 年 6 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
調　査　主　体	新潟市教育委員会（教育長　前田秀子）
所管課・事務局	新潟市文化スポーツ部歴史文化課（課長　小沢昌己、課長補佐　廣野耕造、埋蔵文化財担当係長　朝岡政康） 新潟市文化スポーツ部歴史文化課文化財センター（所長　渡邊朋和、主幹　天野泰伸、遠藤恭雄）
整　理　担　当	立木宏明（主査）
調　　査　　員	奈良佳子（市文化財センター非常勤嘱託）、細野高伯（株式会社シン技術コンサル）



調査風景（表土掘削）



調査風景（遺構検出）



調査風景（遺構掘削）



調査風景（遺構掘削）

第 7 図　調査風景

第Ⅳ章　遺　　跡

第１節　概　　要

細池寺道上遺跡は阿賀野川と能代川に挟まれた沖積地に立地する。標高は現水田面で８～９m 前後を測り、北東から南西にかけて緩やかに傾斜する。遺構確認面の標高は 7.40 ～ 7.75m を測り、概ね北から南へ傾斜している。

掘立柱建物や土坑などの集落遺構は北側の微高地上に集中しており、南側では畑などの生産遺構が主体となる。また、旧河道が調査区を南北に縦断しており、多くの土器や自然遺物が出土している。出土遺物は、中世の珠洲焼１点、近世陶磁器２点を除き、全て古代（9 世紀後半）のものである。

調査終了時の遺物量は、コンテナ（内寸 54.4×33.6×10.0cm）に換算して 290 箱である。内訳は土器・陶磁器 178 箱、石製品２箱、金属製品１箱、木製品 50 箱、自然遺物 59 箱である。

第２節　層　　序（図版 13、写真図版 5）

基本層序はⅠ～Ⅵ層に大別し、色調や混入物などによって細分できる場合はａ、ｂなどアルファベットの小文字を付した。Ⅰ層は現水田耕作土、Ⅱａ層は現水田床土である。調査区北壁東端から南壁東端にかけてⅡ層下部に粗砂とポリエチレン製土嚢の混じる層が確認された。当初は路盤改良など農道に伴う現代の地業土と考えたが、遺構検出面であるⅥ層が東壁に沿って陥没することから、水田床土を水平にするための地業土と考えⅡｂ層とした。Ⅲ層においても南壁を中心に同様の地業土が確認されており、Ⅲａ・Ⅲｂ層と細別した。Ⅳ層は中世の耕作土と考えられ、色調の微差から概ね細別層２層を以って耕作面としていたと考えられる。Ⅴ層は古代の遺物包含層であるが、調査区全体に中世以降の水田耕作によると考えられる掘削が及んでおり、舌状に残存した北東の微高地にのみ堆積していたため、調査区壁面では北壁東半および東壁北端で確認されたのみである。Ⅵ層は河川堆積物からなる地山で、Ⅵａ層上面を遺構確認面とした。

Ⅰ　層　褐灰色（10YR4/1）シルト　　粘性やや強　しまりやや強　表土
Ⅱａ層　灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　水田床土
Ⅱｂ層　褐灰色（10YR4/1）シルト　　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵａ層土ブロック 20%、粗砂と土嚢を含む　Ⅱａ層構築のための現代の地業土
Ⅲａ層　褐灰色（10YR5/1）シルト　　粘性やや強　しまり強　水田床土
Ⅲｂ層　黒褐色（10YR3/2）シルト　　粘性やや強　しまり強　わずかに炭化物、砂粒を含む　Ⅲａ層構築のための地業土
Ⅳａ層　灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　わずかに砂粒を含む
Ⅳｂ層　灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Ⅳｃ層　灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵａ層土中粒を 1% 含む
Ⅳｄ層　褐灰色（10YR4/1）シルト　　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵａ層土中粒を 1% 含む
Ⅳｅ層　黒褐色（10YR3/1）シルト　　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵａ層土小粒を 5% 含む
Ⅳｆ層　黒褐色（10YR3/2）シルト　　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵａ層土ブロックを 20% 含む

Ⅴ　層　黒褐色（10YR3/1）シルト　　粘性やや強　しまりやや強　古代・中世の遺物包含層
Ⅵa 層　暗灰黄褐色（2.5Y5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Ⅵb 層　暗灰黄褐色（2.5Y5/2）シルト　粘性強　しまりやや強　未分解の有機物を 3% 含む
Ⅵc 層　オリーブ灰色（5GY6/1）シルト　粘性強　しまり強　未分解の有機物を 1% 含む

第３節　遺　　構

A　遺構の概要

遺構の検出は、基本土層Ⅵa 層上面で行った。遺構種別は、土坑（SK）41 基、性格不明遺構（SX）４基、溝（SD）41 条、小土坑（Pit）365 基、掘立柱建物（SB）７棟、柱列（SA）10 列、水田・畑跡（SN）21 面、旧河道（NR）１条、道路状遺構１条で、総数 491 遺構からなる。

出土遺物は古代（平安時代）が圧倒的に多く、遺構の主体も古代と考えられるが、遺構覆土や調査区壁面の土層観察から、中世以降に構築された水田によって遺跡の大部分は削平されていることが判明しており、本遺跡は古代の集落から中世以降には生産域として変遷したと考えられる。

遺構番号は検出順に通し番号とし、整理段階で認識した遺構についてはそれに連番とした。また、柱列と掘立柱建物、道路状遺構については整理段階において個々の小土坑や溝より抽出したため、遺構毎に新たに番号を付して対応した。

第４表　細池寺道上遺跡第 50 次調査遺構数集計表

	土坑（SK）	性格不明遺構（SX）	溝（SD）	小土坑（Pit）	掘立柱建物（SB）	柱列（SA）	畑・水田（SN）	旧河道（NR）	道路状遺構	合計
古代	38	4	6	68	6	3	2	1	0	128
古代以降	1	0	26	14	1	6	16	0	1	65
中世以降	1	0	3	21	0	0	3	0	0	28
近世以降	1	0	6	0	0	0	0	0	0	7
不明	0	0	0	262	0	1	0	0	0	263
合計	41	4	41	365	7	10	21	1	1	491

B　遺　構　各　説

1）土　　坑（SK）

土坑は基本的に基本土層Ⅵa 層上面で確認し、41 基を検出した。遺物を多く含んでいる遺構も多く、土師器長甕を埋設した土坑（SK64）も検出した。

SK46（図版 9・13・14・40・41、写真図版 7）

16J-7I6 に位置する古代の遺構で、北側は調査区外へ延びる。SN2 に切られる。平面は楕円形と推定され、断面は台形を呈す。主軸方向は N-3°-W を指す。検出した範囲での規模は、長軸 0.61m、短軸 0.81m、確認面からの深度は 0.24m を測る。覆土は黒褐色シルトを主体に２層に分層される。図版 54-1 の土師器長甕が口縁部を下にして坑底に据えられたような状態で出土しており、逆位の埋甕であった可能性が高い。他に無台椀が出土している（図版 54、写真図版 70）。

SK96（図版 9・11・13・14、写真図版 7）

16J-7I10 に位置する古代の遺構で、北側の一部は調査区外へ延びる。調査区北壁の観察からⅥa 層上面から掘り込まれた土坑である。平面はほぼ円形と推定され、断面は浅い皿形を呈し、主軸方向は N-84°-E を指す。検出した範囲での規模は、長軸 0.50m、短軸 0.38m、確認面からの深度は 0.12m を測る。覆土は灰黄褐色シルトの単層である。土師器無台椀・長甕・小甕が出土している（図版 54、写真図版 70）。

SK97（図版 9・11・13・14、写真図版 8）

16J-7J6 に位置する古代の遺構で、北側は調査区外へ延びる。調査区北壁の観察からⅤ層下面から掘り込まれる。平面はほぼ円形と推定され、断面は底面がやや狭い半円形を呈す。主軸方向は N-86°-E を指す。検出した範囲での規模は、長軸 0.48m、短軸残存値 0.16m、確認面からの深度は 0.24m を測る。覆土は黒褐色シルトと褐灰色シルトの２層からなる。遺物は出土していない。

SK82（図版 9・11・14・26）

16J-7I10 に位置する古代の遺構で、SD73、SN72 に切られる。平面は楕円形と推定され、断面は皿形を呈す。主軸方向は N-40°-E を指す。規模は長軸残存値 0.32m、短軸 0.41m、確認面からの深度は 0.05m を測る。覆土は褐灰色シルトの単層である。土師器長甕が出土している（図版 54、写真図版 70）。

SK255（図版 9・11・14・26、写真図版 8）

16J-7I10 に位置する古代の遺構で、南側を SD73 に切られる。平面は楕円形、断面は皿形を呈し、主軸方向は N-31°-E を指す。規模は長軸残存値 0.34m、短軸 0.35m、確認面からの深度は 0.09m を測る。覆土は黒褐色シルトの単層である。土師器無台椀・小甕が出土している。

SK77（図版 11・15、写真図版 8）

16J-7J6･7･11･12 に位置する古代の遺構である。平面は長楕円形、断面は台形を呈し、主軸方向は N-31°-W を指す。規模は長軸 1.23m、短軸 0.55m、確認面からの深度は 0.28m を測る。覆土は褐灰色シルトを主体に 2 層に分層される。須恵器甕、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器無台椀、礫が出土している（図版 54、写真図版 70）。

SK409（図版 11・15・30、写真図版 8）

16J-7J8・13 に位置する、古代の遺構と考えられる。平面は楕円形、断面は底面が丸みをもつ半円形を呈し、主軸方向は N-13°-W を指す。規模は長軸 0.53m、短軸 0.43m、確認面からの深度は 0.12m である。覆土は灰黄褐色シルトで、2 層に分層できる。遺物は出土していない。

SK411（図版 11・15・30、写真図版 9）

16J-7J8・9・13・14 に位置する古代の遺構である。重複する Pit93・95 に切られ、Pit481 を切る。平面は楕円形、断面は皿形を呈し、主軸方向は N-16°-W を指す。規模は長軸 1.03m、短軸 0.88m、確認面からの深度は 0.21m を測る。覆土は灰黄褐色シルトと褐灰色シルトの 2 層に分層できる。土師器無台椀が出土している。

SK412（図版 11・15、写真図版 9）

16J-7J9 に位置する古代の遺構である。重複する Pit91・167・273 に切られる。平面は楕円形、断面は皿形を呈し、主軸方向は N-23°-W を指す。規模は長軸 0.80m、短軸 0.65m、確認面からの深度は 0.16m を測る。覆土は灰黄褐色シルトで、2 層に分層できる。土師器無台椀が出土している。

SK289（図版 11・15・35・36、写真図版 9）

16K-7A9・14 に位置する古代の遺構である。重複する Pit290 に西壁の一部を切られる。平面は楕円形と推定され、断面は底面が丸みをもつ半円形を呈し、主軸方向は N-60°-W を指す。規模は長軸残存値 0.52m、短軸 0.35m、確認面からの深度は 0.13m を測る。覆土は黒褐色シルトと褐灰色シルトの 2 層からなる。遺物は出土していない。

SK98（図版 9・11・16、写真図版 9）

16J-7I20 に位置する古代の遺構である。平面は円形、断面は底面の狭い V 字形を呈し、主軸方向は N-77°-W を指す。規模は長軸 0.56m、短軸 0.50m、確認面からの深度は 0.35m を測る。覆土はにぶい黄褐色シルトの単層である。土師器無台椀・長甕が出土している。

SK83（図版 11・16・42・43、写真図版 10）

16J-7J11・12・17 に位置する古代の遺構で、重複する SN294 を切る。平面は円形、断面は底面の狭い V 字形を呈す。規模は直径 0.43 ～ 0.46m、確認面からの深度は 0.18m を測る。覆土は灰黄褐色シルトの単層である。図版 59-93 須恵器甕の同一個体、土師器無台椀・長甕が出土している。

SK410（図版 11・15、写真図版 10）

16J-7J13 に位置する古代の遺構である。平面は円形、断面は皿形を呈し、主軸方向は N-68°-E を指す。規模は 0.49m、短軸 0.44m、確認面からの深度は 0.12m を測る。覆土は褐灰色シルトで、2 層に分層できる。遺

物は出土していない。

SK231（図版 11・16・33・34、写真図版 10）

16J-7J14･19 に位置する古代の遺構で、重複する SD74（道路状遺構 510）、Pit110･118（SB495）に切られる。平面は長楕円形、断面は皿形を呈し、主軸方向は N-65°-E を指す。規模は長軸残存値 1.27m、短軸 0.62m、確認面からの深度は 0.20m である。覆土は褐灰色シルトと灰黄褐色シルトの２層に分層される。土師器無台椀・小甕・鍋が出土している（図版 54、写真図版 70）。

SK420（図版 11・16、写真図版 10）

16J-7J15･20、16K-7A11･16 に位置する古代の遺構である。重複する Pit250･313 に壁面の一部を切られる。平面は円形、断面は半円形を呈し、主軸方向は N-55°-E を指す。規模は長軸 0.77m、短軸 0.70m、確認面からの深度は 0.30m を測る。覆土は３層に分層でき、褐灰色シルトが主体である。土師器無台椀・小甕が出土している。

SK113（図版 11・16・17・26・33 ～ 35・51、写真図版 11）

16K-7A11・16 に位置する古代の遺構である。重複する SD75（道路状遺構 510）に東壁を切られ、Pit314（SB496）・407（SB496）を切る。平面は隅丸方形、断面は皿形を呈し、主軸方向は N-75°-W を指す。検出した規模は一辺 1.04m、深度 0.22m を測る。覆土は３層に分層でき、最上層の黒褐色シルトから遺物が多く出土している。須恵器杯蓋・甕（図版 61-135 の同一個体）、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、台石が出土している（図版 54・80、写真図版 70・85）。

SK415（図版 11・16・33 ～ 35・37、写真図版 11）

16J-7J20、16K-7A16 に位置する古代の遺構で、重複する SD75（道路状遺構 510）、Pit121・214（SA505）に切られる。平面は楕円形と推定され、断面は箱形を呈し、主軸方向は N-64°-W を指す。検出した規模は、長軸残存値 0.86m、短軸 0.96m、確認面からの深度は 0.20m である。覆土は３層に分層でき、褐灰色シルトが主体である。遺物は出土していない。

SK64（図版 11・17、写真図版 11・12）

16K-7A17 に位置する古代の遺構である。平面は円形、断面は U 字形を呈す。規模は直径 0.27m、深度 0.23m を測る。覆土は２層に分層される。図版 55-22 の土師器長甕が正位で埋設されており、検出時には下半部のみになっていた。甕内は基本土層Ⅵa 層土小粒を多く含む褐灰色シルトの単層でありすべて篩にかけたが、骨や種子等の内容物は確認できなかった。口縁部の一部は甕内に落ち込んで出土しており、設置当初は空洞であったものが洪水など一過性の要因により一気に埋没したものと考えられる。他に遺物は出土していない（図版 55、写真図版 70）。２層採取試料で、植物珪酸体分析・花粉分析を行った（第Ⅵ章参照）。

SK310（図版 11・18・33、写真図版 12）

16J-7J25 に位置する古代の遺構で、SK419 を切る。平面は長楕円形、断面は台形を呈し、主軸方向は N-34°-E を指す。規模は長軸 0.68m、短軸 0.43m、確認面からの深度は 0.21m を測る。覆土は４層に分層でき、灰黄褐色シルトが主体である。土師器無台椀・長甕が出土している。

SK419（図版 11・18・33・34、写真図版 12）

16J-7J25 に位置する古代の遺構で、SK310 に南壁を切られる。平面は楕円形、断面は皿形を呈し、主軸方向は N-21°-E を指す。規模は長軸残存値 0.57m、短軸 0.49m、確認面からの深度は 0.18m を測る。覆土は２層に分層でき、褐灰色シルトが主体である。遺物は出土していない。

SK400（図版 11・18・33、写真図版 13）

16J-7J24・25、8J4 に位置する古代の遺構で、Pit249 に切られる。平面は長楕円形、断面は台形を呈し、主軸方向は N-38°-E を指す。規模は長軸 1.33m、短軸 0.65m、確認面からの深度は 0.26m を測る。覆土は３層に分層できるが、いずれの層にもⅥ層土ブロックが多く混在する。須恵器無台杯、土師器無台椀･長甕･小甕･

鍋が出土している（図版 55、写真図版 70）。

SK422（図版 11・18・33、写真図版 13）

16J-7J25、8J4・5 に位置する古代の遺構で、Pit222（SB493）・223・224（SA507）・346 に切られる。平面は楕円形、断面は台形を呈し、主軸方向は N-38°-E を指す。規模は長軸 1.25m、短軸 0.91m、確認面からの深度は 0.25m を測る。覆土は 3 層に分層でき、褐灰色シルトが主体である。土師器無台椀・小甕が出土している（図版 55、写真図版 70）。

SK418（図版 11・18、写真図版 13）

16J-8J5 に位置する古代の遺構である。平面は円形、断面は半円形を呈し、主軸方向は N-59°-W を指す。規模は長軸 0.42m、短軸 0.38m、確認面からの深度は 0.23m を測る。覆土は褐灰色シルトと灰黄褐色シルトの 2 層からなる。遺物は出土していない。

SK401（図版 11・18、写真図版 14）

16K-8A4 に位置する古代の遺構である。平面は楕円形、断面は皿形を呈し、主軸方向は N-52°-E を指す。規模は長軸 0.55m、短軸 0.39m、確認面からの深度は 0.10m を測る。覆土は褐灰色シルトの単層である。遺物は出土していない。

SK423（図版 11・19、写真図版 14）

16J-8J3・4・8・9 に位置する古代の遺構で、SD73・74（道路状遺構 510）に切られる。平面は円形、断面は皿形の底面中央部が箱形に窪んだ漏斗形を呈しており、主軸方向は N-38°-W を指す。規模は、長軸 1.98m、短軸 1.77m、確認面からの深度は 0.51m を測り、底面中央部の窪みは直径 0.72m、深度 0.20m を測る。覆土は褐灰色シルトを主体に 6 層に分層できるが、焼土塊や焼土粒も含まれている。平断面形から、製作途中の井戸を廃棄土坑として使用した可能性も考えられる。遺物は土師器が多量に出土しており、比較的大きく復元できるものも含まれる。土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、焼成粘土塊、礫が出土している（図版 55 ～ 57、写真図版 70・71）。

SK490（図版 11・12・20・23・42・43、写真図版 14・18・19）

16J-8J24、9J4 に位置する古代の遺構で、SN296 より古く、SX351 より新しい。平面は長楕円形、断面は台形の溝状を呈し、主軸方向は N-43°-E を指す。確認された規模は、長軸 1.96m、短軸 0.41m、深度 0.13m を測る。覆土は黒褐色シルト主体で、焼土粒を多く含む。北壁がよく被熱しており、遺構北側上面にも最大幅で 0.41m の被熱範囲が確認できる。この被熱範囲はカマド状遺構 SX351 に属するものとしたが、形態や覆土、位置的な状況から、本遺構も SX351 とは異なるカマド状遺構の煙道の一部の可能性も考えられる。被熱した小礫が多数出土している。

SK398（図版 11・12・18、写真図版 15）

16K-8A24・25 に位置する古代の遺構で、SN357 より古い。平面は円形、断面は箱形を呈す。規模は、直径 0.73 ～ 0.76m、確認面からの深度は 0.31m を測る。覆土は、褐灰色シルトを主体に 4 層に分層される。土師器無台椀・長甕・小甕・鍋が出土している。

SK226（図版 11・12・20、写真図版 15）

16K-9B1・2 グリッドに位置し、SN357 より新しい。平面は円形、断面は皿形を呈す。規模は、直径 0.96 ～ 0.99m、確認面からの深度は 0.13m を測る。覆土は 4 層に分層され、黒褐色シルトが主体で、最下部は粘性の強い灰黄褐色シルトからなる。近世以降の遺構と思われ、形態から井戸の可能性も考えられる。坑底から土師器無台椀・長甕が出土しているが、本来 SN357 の遺物と考えられる。長甕は SK423 出土遺物（図版 56-39）と接合する。

SK447（図版 12・20、写真図版 15）

16K-9A11 に位置する古代の遺構で、Pit448 を切る。平面は楕円形、断面は皿形を呈し、主軸方向は N-32°-E

を指す。規模は長軸 0.70m、短軸 0.57m、確認面からの深度は 0.13m を測る。覆土は 3 層に分層でき、褐灰色シルトが主体である。遺物は出土していない。

SK25（図版 10・20・28、写真図版 16）

16J-9G9 に位置する古代の遺構で、SD24･26 を切る。平面は楕円形、断面は箱形を呈し、主軸方向は N-6˚-E を指す。規模は長軸 0.85m、短軸 0.68m、確認面からの深度は 0.44m を測る。覆土は褐灰色シルトと黒褐色シルトの 2 層に分層できる。土師器無台椀・長甕が出土している。

SK44（図版 10・12・21・26、写真図版 16）

16J-9I10・15、9J6・11 に位置する古代の遺構で、SD4 に西側を切られる。平面は楕円形と推定され、断面は皿形を呈す。主軸方向は N-49˚-E を指す。残存部の規模は、長軸 0.96m、短軸 0.80m、確認面からの深度は 0.19m を測る。覆土は褐灰色シルトで、4 層に分層できる。土師器長甕の口縁部片が 1 点出土している。

SK57（図版 10・21・28）

16J-9I12・17 に位置する古代の遺構で、SD1、SN2 より古く、SD59、NR3 より新しい。平面は円形、断面は皿形を呈す。規模は、直径 0.73 ～ 0.77m、確認面からの深度は 0.14m を測る。覆土は褐灰色シルトで 2 層に分層される。遺物は出土していない。

SK55（図版 10・12・21、写真図版 16）

16J-9I19･20 に位置する古代の遺構で、SN2 より古い。平面は円形、断面は皿形を呈し、主軸方向は N-13˚-W を指す。規模は、長軸 0.60m、短軸 0.53m、確認面からの深度は 0.17m を測る。覆土は褐灰色シルトで、5 層に分層できる。土師器無台椀が出土している。

SK49（図版 10・12・21、写真図版 16）

16J-9I20 に位置する中世の遺構で、SD4 を切る。平面は円形、断面は箱形を呈し、主軸方向は N-85˚-E を指す。規模は、長軸 0.47m、短軸 0.40m、確認面からの深度は 0.16m を測る。覆土は褐灰色シルトで、2 層に分層できる。土師器長甕が出土している。

SK62（図版 10・21、写真図版 17）

16J-9I22 に位置する古代の遺構で、SD21・60 に切られる。平面は円形、断面は半円形を呈し、主軸方向は N-42˚-W を指す。規模は、長軸 0.60m、短軸 0.54m、確認面からの深度は 0.32m を測る。覆土は褐灰色シルトで、5 層に分層できる。須恵器横瓶、土師器長甕が出土しており、須恵器横瓶は NR3 出土遺物（図版 63-178）と接合する。

SK52（図版 10・21、写真図版 17）

16J-9I22 に位置する古代の遺構で、SD21、SN23 に切られる。平面は円形、断面は半円形を呈す。検出した残存部の規模は直径 0.40 ～ 0.41m、確認面からの深度は 0.22m を測る。覆土は褐灰色シルトの単層である。土師器無台椀が出土している。

SK50（図版 10・12・22、写真図版 17）

16J-9I23 に位置する古代の遺構で、SN2 より古い。平面は楕円形、断面は皿形を呈し、主軸方向は N-55˚-W を指す。規模は、長軸 0.70m、短軸 0.55m、確認面からの深度は 0.17m を測る。覆土は褐灰色シルトで、2 層に分層できる。遺物は出土していない。

SK51（図版 10・22、写真図版 17）

16J-9I23、10I3 に位置する古代の遺構で、SD21、SN23 に切られる。平面は円形、断面は皿形を呈し、主軸方向は N-48˚-W を指す。検出した残存部の規模は、長軸 0.59m、短軸 0.51m、確認面からの深度は 0.10m を測る。覆土は灰黄褐色シルトの単層である。土師器無台椀・長甕が出土している。

SK22（図版 10・22・29・40・41、写真図版 29）

16J-10I2・3 に位置する古代以降の遺構で、SN23 を切る。平面は楕円形、断面は底面が小さい皿形を呈し、

主軸方向はN-24°-Eを指す。規模は長軸0.49m、短軸0.33m、確認面からの深度は0.14mを測る。覆土は褐灰色シルトの単層である。土師器無台椀・長甕が出土している（図版57、写真図版72）。

SK426（図版10・12・22、写真図版18）

16J-10J1に位置する古代の遺構で、SN42･63に東西両端の一部を切られる。平面は円形、断面は皿形を呈し、主軸方向はN-47°-Wを指す。検出した規模は、長軸0.52m、短軸残存値0.50m、確認面からの深度は0.11mを測る。覆土は褐灰色シルトを主体に2層に分層できる。礫が1点出土している。

SK399（図版12・22、写真図版18）

16K-9A23・24に位置する。平面は円形、断面は皿形を呈し、主軸方向はN-67°-Eを指す。規模は、長軸0.78m、短軸0.77m、確認面からの深度は0.10mを測る。覆土は3層に分層されるが、上層の黒褐色シルトには炭化物、中層の黒色シルトには炭化物と薄板状の白色物を含有する。古代の遺構と考えられる。遺物は出土していない。

2）性格不明遺構（SX）

性格不明遺構は、被熱範囲を持ちカマド状遺構と考えられる遺構や、坑底面に凹凸があり木根痕と考えられる遺構など4基を検出した。

SX228（図版11・22・35、写真図版18）

16J-7J10・15に位置する。SD74（道路状遺構510）、Pit194・195・196より古く、Pit311より新しい。平面は長楕円形、断面は皿形を呈し、主軸方向はN-18°-Wを指す。検出した規模は、長軸残存値0.83m、短軸残存値0.52m、確認面からの深度は0.09mを測る。覆土は3層に分層され、黒褐色シルトが主体である。古代の遺構と考えられるが、形態や覆土の堆積状況から木根痕の可能性が高い。土師器無台椀･長甕が出土している。

SX351（図版11・12・20・23・42・43、写真図版14・18・19）

16J-8J23～25、9J3・4に位置し、SK490、SN296に切られ、SD76より新しい。全体の平面形は長楕円形を呈し、主軸方向はN-26°-Eを指す。規模は長軸3.26m、短軸1.20m、被熱土厚0.06mを測る。土坑部分は平面隅丸方形、断面は台形を呈し、長軸0.95m、短軸0.91m、確認面からの深度は0.19mを測る。覆土は褐灰色シルトを主体に7層に分層でき、焼土粒や炭化物を多く含む。2014年に調査された第44次調査で検出されたカマド状遺構〔安達2017〕に類するものと考えられ、土坑部分は焚口や掻き出し部としての機能が想定される。被熱範囲は燃焼部もしくは粘土帯の底面と推察されるが、上部構造をSN296に切られるため不明である。また、被熱範囲を切るように重複するSK490は検出位置や形状からカマド状遺構の煙道の一部の可能性も考えられるが、SX351とは主軸方向がずれており、同一地点に軸を若干ずらして再構築されたカマド状遺構の煙道部の可能性が推測される。炭化材2点の放射性炭素年代測定結果（第Ⅵ章第7節）によると、いずれも7世紀後半から8世紀の年代が与えられており、古代の遺構である。遺物は、土師器無台椀、焼成粘土塊、礫が出土している。5・6層採集試料で植物珪酸体分析・花粉分析・^{14}C分析を行った（第Ⅵ章参照）。

SX402（図版11・12・22、写真図版19）

16K-8B16・17・21・22に位置する古代の遺構で、SN357を切る。平面は長楕円形、断面は皿形を呈し、主軸方向はN-90°を指す。規模は、長軸1.37m、短軸0.76m、確認面からの深度は0.15mを測る。覆土は5層に分層でき、最上層には焼土塊が確認された。炉跡状遺構やカマド状遺構の可能性も考え調査を行ったが、明確な痕跡は確認できなかった。土師器無台椀の体部が1点出土している。

SX408（図版12・23、写真図版19）

16K-9A11・12・16・17に位置する古代の遺構で、SD68より古く、SN394より新しい。平面は楕円形、断面は皿形を呈し、主軸方向はN-60°-Eを指す。規模は、長軸1.03m、短軸残存値0.83m、確認面からの深度は0.12mを測る。覆土は灰黄褐色シルトを主体に4層に分層できるが、褐鉄鉱粒を多く含むことから木根痕の可能性も考えられる。土師器小甕の口縁部と無台椀の口縁部が出土している（図版57、写真図版72）。

3）溝（SD）

溝は 41 条検出した。これらは、水田や畑に伴う用排水路や道路状遺構が主体と考えられる。また、底面の耕作痕が不明瞭な畑も含んでいる可能性もある。

SD7（図版 9・13・24・38・40・41、写真図版 20）

16J-7G12 から 8G5 にかけて延びる南北方向の溝で、SD10 に切られ、SD12、SN2・31 を切る。切り合い関係から、中世の遺構と考えられる。確認された規模は、長さ 8.88m、上端幅 0.84 ～ 1.08m、深度 0.12 ～ 0.42m を測る。走行方向は N-37°-W を指し、北端は調査区北壁外へ延びる。南端は第 20 次調査 2 区へ延びるが、調査区西壁際だったこともあり第 20 次調査では検出されていない。調査区北壁で見ると、Ⅲa 層下に掘り込まれた上端幅 1.64m、深度 0.63m 程の断面台形の溝であることが分かる。覆土は灰黄褐色シルトを主体に 5 層に分層できる。検出層位や上端幅、走行方向から SD6 と 2 条一対で道路状遺構の可能性も考えられる。土師器無台椀・小甕が出土している。

SD12（図版 9・10・13・24・27・38・39、写真図版 20・26・57）

16J-7G18 から 9G7 にかけて延びる南北方向の溝で、SD6・7・10・13・27 ～ 29、SN11・381・484 に切られる。切り合い関係から、古代の遺構と考えられる。確認された規模は、長さ 15.60m、上端幅 0.80 ～ 1.04m、深度 0.30m を測る。走行方向は N-9°-E から緩やかに湾曲し、16J-8G22 グリッド以南では N-20°-E を指す。北端は調査区北壁外、南端は調査区西壁外へ延び、調査区北壁で見ると、掘り込み面はⅢa 層下ということが分かる。覆土は、黒褐色シルトを主体に 3 層に分層できる。土師器無台椀・長甕・小甕が出土している。

SD47（図版 9・13・25・40・41、写真図版 21）

16J-7G14 から 7H21 にかけて延びる南北方向の溝で、SD8、SN2 に切られ、NR3 を切る。切り合い関係から、古代の遺構と考えられる。確認された規模は、長さ 6.03m、上端幅 0.93 ～ 1.37m、深度 0.37m を測る。走行方向は N-34°-W を指し、北端は調査区北壁外へ延び、南端は第 20 次調査 2 区で検出された SD3 へ連続する。調査区北壁で見ると、SN2 の耕作土下に掘り込まれた断面箱形の溝であることが分かる。覆土は、褐灰色シルトを主体に 2 層に分層できる。断面形態と覆土から、NR3 の対岸に位置する SD18 と同一の可能性がある。須恵器横瓶の体部片と土師器長甕の体部片が出土しており、須恵器横瓶は NR3 出土の遺物（図版 63-178）と接合する。

SD8（図版 9・13・25・40・41、写真図版 21）

16J-7G10 から 8G5 にかけて延びる南北方向の溝で、SD47、SN2、NR3 を切る。切り合い関係から、古代以降の遺構と考えられる。確認された規模は、長さ 6.16m、上端幅 0.38 ～ 0.88m、深度 0.32m を測る。走行方向は N-16°-W を指し、北端は調査区北壁外、南端は第 20 次調査 2 区へ延び SD2 と連続する。調査区北壁で見ると、Ⅲa 層下に掘り込まれた上端幅 0.90m、深度 0.60m 程の断面 U 字形の溝であることが分かる。覆土は灰黄褐色シルトを主体に 4 層に分層できる。遺物は出土していない。

SD9（図版 9・13・25・40・41、写真図版 21）

16J-7G10 から 7H16 にかけて延びる南北方向の溝で、SD41、Pit54、SN2、NR3 を切る。切り合い関係から、古代以降の遺構と考えられる。確認された規模は、長さ 3.33m、上端幅 0.68 ～ 0.96m、深度 0.20m を測る。走行方向は N-15°-W を指し、北端は調査区北壁外へ延びる。南端は第 20 次調査 2 区へ延びるが、連続する溝は検出されていない。調査区北壁で見ると、Ⅳb 層下に掘り込まれた上端幅 1.02m、深度 0.28m 程の断面台形を呈す溝であることが分かる。覆土は灰黄褐色シルトを主体に 3 層に分層できる。遺物は出土していない。

SD41（図版 9・13・25・40・41、写真図版 21）

16J-7G10 から 7H16 にかけて延びる南北方向の溝で、SD9 に切られ、SN2、NR3 を切る。切り合い関係から、古代以降の遺構と考えられる。確認された規模は、長さ 2.73m、上端幅 1.19m、深度 0.20m を測る。走行方向は N-17°-W を指し、北端は調査区外へ延び、南端は第 20 次調査 2 区へ延びるが、連続する溝は検出さ

れていない。調査区北壁で見ると、Ⅳb 層下に掘り込まれた上端幅 1.40m 程度、深度 0.28m の断面台形を呈する溝である。覆土は褐灰色シルトを主体に 3 層に分層できる。遺物は出土していない。

SD6（図版 9・10・13・24・25・38、写真図版 21・22・57）

16J-7G16 から 9H3 にかけて延びる南北方向の溝で、SD10・12、SN11・484 を切る。切り合い関係から、中世の遺構と考えられる。確認された規模は、長さ 19.06m、上端幅 0.36 ～ 0.78m、深度 0.10 ～ 0.26m を測る。走行方向は N-39 ～ 45° -W とやや蛇行しており、北端は調査区西壁外へ延びる。調査区西壁で見ると、Ⅲb 層下に掘り込まれた上端幅 1.44m、深度 0.36m 程の断面半円形の溝で、南端部との底面標高の差はほとんど認められない。覆土は褐灰色シルトを主体に 5 層に分層した。検出層位や上端幅、走行方向から SD7 と 2 条一対で道路状遺構の可能性も考えられる。土師器無台椀・長甕・小甕・鍋が出土している。

SD10（図版 9・13・24・25・38 ～ 41、写真図版 21・22）

16J-7G24 から 8G8 にかけて延びる東西方向の溝で、SD6、SN381 に切られ、SD7･12、SN2･484 を切る。切り合い関係から、中世の遺構と考えられる。確認された規模は、長さ 7.78m、上端幅 0.92 ～ 1.28m、深度 0.17 ～ 0.28m を測る。走行方向は N-76° -E を指し、西端は調査区西壁外へ延びる。東端は第 20 次調査 2 区へ延びるが、連続する溝は検出されていない。調査区西壁の土層観察から、SD30 と共に SN381 に伴う溝であった可能性も考えられる。また、北に位置する SN11 と平行しており、同時期の遺構と考えられる。覆土は褐灰色シルトを主体に 3 層に分層できる。遺物は出土していない。

SD1（図版 9・10・13・25・28・40・41・45 ～ 50、写真図版 22）

16J-7H9 から 10I11 グリッドにかけて延びる南北方向の溝で、SK57、SD17・18・59・60、SN2、Pit58、NR3 を切る。確認された範囲での規模は、長さ 21.68m、上端幅 2.40 ～ 2.90m、深度 0.46m を測る。走行方向は北側では N-13° -W を指し、16J-9I16・17 で屈曲し以南では N-16° -E を指す。第 20 次調査 2 区で検出された SD1 と同一の溝で、調査区を縦断する。調査区南北壁で見ると、Ⅲa 層下に掘り込まれた上端幅 3.28m、深度 0.60m 程の断面台形の溝である。覆土は 2 層に分層できる。土師器無台椀・鉢・長甕・小甕・鍋、近世以降の磁器碗が出土していることから、近世以降の遺構である。1922（大正 12）年頃の土地現形図に記載された溝と符合するようであり、古代の旧河道である NR3 の東岸に沿って、地下水等の影響で近世まで窪みを持っていた場所に構築されたと考えられる。（図版 57、写真図版 72）。

SD4（図版 9 ～ 12・13・21・26・29・36・40 ～ 43、写真図版 16・22・58・59）

16J-7I8 から 10I20 にかけて延び、SK44、SD76、Pit43・163（SA501）・235（SA501）・236（SA501）・433、SN2・23・72・294 を切り、SK49、SN42・63 に切られる。調査区中央を南北方向に縦断する溝で、確認された範囲での規模は、長さ 33.54m、上端幅 0.64 ～ 1.48m、深度 0.23 ～ 0.31m を測る。走行方向は N-12° -W を指し、16J-9I10 以南では緩やかに湾曲し N-0 ～ 2° -E を指す。両端は調査区外へ延びる。断面は当初半円形であったものを作り替えによって台形にしたと考えられる。覆土は灰黄褐色シルトを主体に 4 層に分層できるが、2 層は褐鉄鉱中粒を 20% ほど含み他の層に比べて締まっており、埋め土をして畦畔や畦道として利用した可能性がある。3 層より珠洲焼片口鉢が出土していることから中世の遺構としたが、切り合い関係や調査区南壁における検出層位からは古代以降の遺構と考えられ、古代から中世の長期間にわたって継続的に利用された可能性が高い。SN2 に並列しており、SN2 の用排水路と考えられる。土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、珠洲焼片口鉢、台石、礫が出土している（図版 57、写真図版 72）。3 層採取試料で、植物珪酸体分析･花粉分析を行った（第Ⅵ章参照）。

SD73（図版 9・11・13・14・19・26・42・43・51、写真図版 23・60・61）

16J-7I9 から 8J14 にかけて延び、SD74（道路状遺構 510）、SN254 に切られ、SK82・255・423、Pit136・185、SN72・294・305 を切る。切り合い関係から、古代以降の遺構と考えられる。確認された規模は、長さ 15.22m、上端幅 0.48 ～ 0.62m、深度 0.22m を測る。走行方向は N-37° -W を指し、南端は SN254 に切られ、

北端は調査区北壁外へ延びる。調査区北壁で見ると、Ⅲa層下に掘り込まれた上端幅0.85m、深度0.28m程の溝で、断面は台形を呈す。直線的に延びており、区画溝などの役割を担ったものと考えられる。覆土は3層に分層できる。須恵器無台杯、土師器無台椀・長甕・小甕、黒色土器無台椀が出土している（図版57、写真図版72）。

SD74（図版11～13・16・19・22・26・27・30～36・42・43・51、写真図版23・24）

16J-7J5から8J22にかけて延びる南北方向の溝で、SN254に切られ、SK231・423、SX228、SD73・76、Pit141・218（SB495）・319・329・330・332・333・336・406・476・478、SN305を切る。切り合い関係から、古代以降の遺構と考えられる。確認された規模は、長さ17.38m、上端幅0.38～0.58m、深度0.12mを測る。緩やかに湾曲し、走行方向は7J-19以北でN-4°-E、7J-19～24間でN-18°-E、7J-24～8J-13間でN-10～12°-E、8J-13以南ではN-23°-Eを指す。北端は調査区北壁外へ延び、南端はSN254に切られる。調査区北壁で見ると、Ⅲa層下に掘り込まれた上端幅0.78m、深度0.29mを測り、断面は台形を呈する溝であることが分かる。覆土は3層に分層でき、灰褐色シルトを特徴とする。東側4mにほぼ並行して位置するSD75も灰褐色シルトを特徴としており、規模や断面形態、確認層位なども類似するため、本溝と2条一対で道路状遺構510を成すと考えられる。須恵器杯蓋、土師器無台椀･長甕･小甕･鍋、礫が出土している（図版57、写真図版72）。

SD75（図版11・13・16・17・26・27・33～37・51、写真図版11・23・24）

16K-7A2から16J-8J5にかけて延びる南北方向の溝で、SN254に切られ、SK113・415、SD275、Pit345・367（SA507）・375・491（SB496）を切る。切り合い関係から、古代以降の遺構と考えられる。確認された規模は、長さ10.24m、上端幅0.48～0.59m、深度0.21mを測る。走行方向は、16K-7A7で屈曲し、以北ではN-15°-Wを指し、以南ではN-15～23°-Eを指す。北端は調査区北壁外へ延び、南端はSN254に切られる。調査区北壁で見ると、Ⅲa層下に掘り込まれた上端幅0.68m、深度0.33mを測り、断面は台形を呈する溝であることが分かる。覆土は褐灰色シルトを主体に6層に分層でき、2層に特徴的な灰褐色シルトが認められる。西側に並行するSD74と規模や覆土が類似しており、2条で道路状遺構510を成すと考えられる。須恵器無台杯、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器無台椀が出土している（図版57、写真図版72）。3層採取試料で、植物珪酸体分析・花粉分析を行った（第Ⅵ章参照）。

SD274（図版11・13・26・34・36・37・42・43、写真図版25）

16K-7A3から7A18へ延びる南北方向の溝で、SN254に切られ、Pit258・262・371を切る。切り合い関係から、古代以降の遺構と考えられる。確認された規模は、長さ6.47m、上端幅0.24～0.64m、深度0.08mを測る。走行方向はN-1°-Wを指し、北端は調査区外へ延び、南端はSN254に切られる。調査区北壁の土層観察からⅣb層下で確認でき、上端幅0.75m、深度0.15mを測り、断面は皿形を呈す。覆土は、褐灰色シルトを主体に2層に分層できる。土師器無台椀と長甕の破片が各1点ずつ出土している。

SD275（図版11・26・27・35・37・51、写真図版23・25）

16K-7A12・17・18に位置し、SD75（道路状遺構510）に北端を切られる。切り合い関係から、古代以降の遺構と考えられる。確認された規模は、長さ3.11m、上端幅0.38m、深度0.07mを測る。走行方向はN-43°-Wを指し、断面は皿形を呈す。覆土は褐灰色シルトとⅥa層土ブロックをやや多く含む灰黄褐色シルトの2層に分層できる。土師器無台椀・長甕・鍋が出土している。

SD76（図版9・11・26・27・36・42・43・51、写真図版25）

16J-8I15から16K-9A2にかけて延びる東西方向の溝で、SX351、SD4・74（道路状遺構510）、SN42・71・254・296に切られ、Pit432・476・478、SN72・294・305・394を切る。切り合い関係から、古代の遺構と考えられる。確認された規模は、長さ14.77m、上端幅0.35～0.58m、深度0.28mを測る。湾曲しており、走行方向は西端の16J-8I15付近ではN-72°-Wを指し、東端の16K-9A2ではN-66°-Wを指す。西端

はSD4に切られる。断面は階段形を呈しており、8J18以東では上段が削平されおり下段の箱薬研部分だけが検出された。覆土は、上段の黒褐色シルト、下段の褐灰色シルトの2層に大別できる。須恵器長頸瓶、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器無台椀が出土している（図版57・58、写真図版72）。

SD28（図版10・24・27、写真図版26）

16J-9G2・3・7に位置し、SD12を切りSD27に切られる。切り合い関係から、古代以降の遺構と考えられる。規模は、全長1.12m、上端幅0.87m、深度0.11mを測る。走行方向はN-32°-Wを指し、断面は皿形を呈す。覆土は、褐灰色シルトの単層である。土師器無台椀・長甕・小甕が出土している。

SD27（図版9・10・24・27、写真図版26）

16J-9G2・3に位置し、SD12・13・28を切る。切り合い関係から、古代以降の遺構と考えられる。規模は、全長1.20m、上端幅0.52m、深度0.06mを測る。走行方向はN-77°-Wを指し、断面は皿形を呈す。覆土は、褐灰色シルトの単層である。土師器無台椀・長甕・小甕、黒色土器無台椀、礫が出土している。

SD13（図版9・10・13・24・27・39、写真図版26）

16J-8G22から9H2にかけて延びる東西方向の溝で、SD12を切り、SD27・29、SN381・484に切られる。切り合い関係から、古代以降の遺構である。確認された規模は、長さ11.17m、上端幅0.36～1.24m、深度0.13mを測る。走行方向は8G23で屈曲し、以東ではN-78°-Wを指し、以西ではN-77°-Eとなり調査区西壁外へ延びる。断面は皿形を呈し、覆土は褐鉄鉱中粒を含む褐灰色シルトの単層である。須恵器長頸瓶・横瓶、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋・鉢、黒色土器無台椀、磨石＋敲石が出土している。須恵器横瓶は、SN2・484、NR3出土のものと接合している（図版63-178）（図版58・80、写真図版72・85）。

SD29（図版9・10・13・24・27・39、写真図版26）

16J-8G21から9H2にかけて延びる東西方向の溝で、SN381に切られ、SD12・13、SN484を切る。切り合い関係から、古代以降の遺構である。確認された規模は、長さ11.33m、上端幅0.47～0.56m、深度0.11mを測る。走行方向はN-72°-Wを指し、西端は調査区外へ延びる。断面は皿形を呈し、覆土は褐灰色シルト主体の単層である。土師器無台椀・鍋が出土している。

SD30（図版10・13・27・39、写真図版26）

16J-9G12から18にかけて延びる東西方向の溝で、SN381に切られる。切り合い関係から、古代以降の遺構である。確認された規模は、長さ2.97m、上端幅1.08m、深度0.32mを測る。走行方向はN-68°-Wを指し、西端は調査区外へ延びる。断面はテラスが付く台形を呈し、覆土は褐灰色シルトと灰黄褐色シルトの2層に分層できる。規模や走行方向から、SD35と組合っていたと考えられる。土師器無台椀・鍋が出土している。1層採取試料で、植物珪酸体分析・花粉分析を行った（第Ⅵ章参照）。

SD485（図版13・28、写真図版27）

16J-10G7・12・17に位置する。調査区西壁で確認し、SD35を切る。Ⅲa層下で確認でき、上端幅2.49m、深度0.38mを測る。断面は半円形を呈し、覆土は褐灰色シルトの単層である。規模や形態、覆土等からSD1・68と同様に近世以降の遺構と考えられる。遺物は出土していない。

SD35（図版10・13・28・29、写真図版27）

16J-9G18から10G7にかけて延びる南北方向の溝で、SD485、Pit34に切られる。切り合い関係から、古代以降の遺構である。確認された規模は、長さ7.50m、上端幅1.44m、深度0.37mを測る。緩やかに湾曲しており、走行方向はN-6～37°-Eを指す。南端は調査区外へ延びる。調査区西壁で見ると、Ⅲa層下に掘り込まれた上端幅1.62m、深度0.38mの断面台形を呈す溝であることが分かる。覆土は、黒褐色シルトを主体に2層に分層できる。規模や走行方向から、SD30と組合って区画溝になると考えられる。土師器長甕・鍋が出土している。

SD26（図版 10・20・28、写真図版 16・27）

16J-9G2 から 9 にかけて延びる東西方向の溝で、SK25、SD24 に切られる。切り合い関係から、古代の遺構である。規模は、全長 3.60m、上端幅 0.56 ～ 0.70m、深度 0.17m を測る。走行方向は N-69° -W を指し、断面は皿形を呈す。覆土は、褐灰色シルトの単層である。土師器無台椀・長甕が出土している。

SD24（図版 10・20・28、写真図版 16・27）

16J-9G4・9 に位置し、SK25 に切られ、SD26 を切る。切り合い関係から、古代の遺構である。確認された規模は、長さ 1.62m、上端幅 0.56m、深度 0.22m を測る。走行方向は N-23° -E を指し、断面は半円形を呈す。覆土は、褐灰色シルト主体で 2 層に分層できる。土師器無台椀・長甕が出土している。

SD15（図版 10・28・39、写真図版 27）

16J-9G5 から 9H6 にかけて延びる東西方向の溝で、SN16 を切る。切り合い関係から、古代以降の遺構と考えられる。規模は、全長 3.38m、上端幅 0.20 ～ 0.54m、深度 0.11m を測る。走行方向は N-72° -W を指し、断面は皿形を呈す。覆土は、褐灰色シルトの単層である。土師器無台椀・長甕・小甕が出土している（図版 58、写真図版 72）。

SD5（図版 10・28・39、写真図版 27）

16J-9G15 から 9H8 にかけて延びる東西方向の溝で、SN16、NR3 を切る。切り合い関係から、古代以降の遺構である。規模は、全長 6.77m、上端幅 0.40 ～ 0.66m、深度 0.25m を測る。走行方向は N-85° -W を指し、16J-9G10 で屈曲し以西では N-27° -E を指す。断面は台形を呈し、覆土は褐灰色シルトを主体に 4 層に分層できる。形態から一種の区画溝と考えられる。土師器無台椀・長甕・小甕、黒色土器無台椀、軽石製石製品が出土している（図版 81、写真図版 85）。

SD446（図版 12・28、写真図版 28）

16K-9A6・7 に位置し、SN394 を切る古代以降の遺構である。規模は、全長 1.33m、上端幅 0.18m、深度 0.03m を測る。走行方向は N-86° -W を指し、断面は皿形を呈す。覆土は、褐灰色シルトの単層である。形状や覆土から、水田に伴う小溝や耕作痕の可能性が高い。遺物は出土していない。

SD70（図版 10・12・28・42・43、写真図版 28）

16J-9J7・12 に位置し、SN42 に切られる古代以降の遺構である。規模は、全長 1.97m、上端幅 0.26 ～ 0.34m、深度 0.08m を測る。走行方向は北側では N-49° -W を指し、南側では N-73° -W を指す。断面は皿形を呈す。覆土は、褐鉄鉱中粒を含む黒褐色シルトの単層である。土師器長甕の体部が 1 点出土している。

SD56（図版 10・12・28、写真図版 28）

16J-9I19 に位置し、SN2 に切られる古代以降の遺構である。規模は、全長 0.85m、上端幅 0.22m、深度 0.07m を測る。走行方向は N-90° を指し、断面は台形を呈す。覆土は、褐灰色シルトを主体に 2 層に分層できる。覆土などから SN2 の耕作痕の可能性もあるが、走行方向が他の耕作痕に直交することや断面形から溝とした。遺物は出土していない。

SD59（図版 10・12・21・28、写真図版 28）

16J-9I12 から 24 にかけて延びる東西方向の溝で、SK57、SD1、SN2、Pit53 に切られ、NR3 を切る。切り合い関係から、古代の遺構である。確認された規模は、長さ 4.82m、上端幅 0.77 ～ 1.11m、深度 0.08m を測る。走行方向は N-54° -W を指し、南端は SD1 に切られる。断面は皿形を呈し、覆土は褐灰色シルトの単層である。土師器無台椀・長甕が出土している。

SD60（図版 10・21・28、写真図版 28）

16J-9I16・17・22 に位置し、SD1・17・21、SN2 に切られ、SK62、NR3 を切る。切り合い関係から、古代以降の遺構である。確認された規模は、長さ 2.25m、上端幅 0.57m、深度 0.06m を測る。走行方向は N-37° -W を指し、断面は皿形を呈す。覆土は、褐灰色シルトの単層である。土師器無台椀・長甕が出土している。

SD17（図版 10・28、写真図版 29）

16J-9I17 から 10I12 にかけて延びる南北方向の溝で、SD1 に北端部を切られ、SD18・21・60、SN2・23 を切る。切り合い関係から、古代以降の遺構である。確認された規模は、長さ 7.89m、上端幅 0.48 ～ 0.76m、深度 0.13m を測る。走行方向は N-4˚-E を指す。断面は皿形を呈し、覆土は褐灰色シルトの単層である。土師器長甕の体部片が 1 点出土したのみである。

SD18（図版 10・12・13・25・28・32、写真図版 22・29）

16J-9I21 から 10I19 にかけて延びる南北方向の溝で、SD1･17 に切られ、SD20、Pit40、SN23、NR3 を切る。確認された規模は、長さ 9.14m、上端幅 0.38 ～ 0.96m、深度 0.27m を測る。走行方向は N-31 ～ 58˚-W を指し、S 字状に湾曲しながら南端は調査区南壁外へ延びる。調査区南壁で見ると、Ⅳb 層下に掘り込まれた上端幅 0.58m、深度 0.33m 程を測る、断面が台形を呈する溝であることが分かる。検出層位から、古代以降の遺構である。覆土は、褐灰色シルト主体に 4 層に分層できる。土師器小甕の体部片が出土している（図版 58、写真図版 72）。

SD20（図版 10・12・28、写真図版 29）

16J-10I2 から 14 にかけて延びる南北方向の溝で、SD18 に切られ、SN23 を切る。切り合い関係から、古代以降の遺構である。確認された規模は、長さ 6.40m、上端幅 0.40m、深度 0.11m を測る。走行方向は N-31 ～ 48˚-W と湾曲しており、断面は皿形を呈す。覆土は、灰黄褐色シルトを主体に 3 層に分層できる。走行方向から、SD18 に付随もしくは作り替え前の溝である可能性が考えられる。遺物は出土していない。

SD21（図版 10・12・13・21・22・29・40・41、写真図版 29）

16J-9I16 から 10I19 にかけて延びる南北方向の溝で、SD17 に切られ、SK51･52･62、SD60、SN23 を切る。SN2 は同時期の遺構と考えられる。確認された規模は、長さ 9.62m、上端幅 0.61 ～ 1.02m、深度 0.18m を測る。ややＳ字状に屈曲し、走行方向は N-24 ～ 48˚-W を指す。北端は SD1 に切られ、南端は調査区南壁外へ延びる。調査区南壁で見ると、Ⅳb 層下に掘り込まれた断面半円形の溝である。覆土は、褐灰色シルトの単層である。SN23 を挟んで検出層位や覆土が類似する SD4 が位置しており、この 2 条を以って SN2・23 の区画をなしていたと考えられ、SD4 と同様に古代から中世にかけて長期間に亘って利用された遺構と考えられる。土師器無台椀・長甕が出土している。

SD36（図版 10・13・28・29、写真図版 30）

16J-9G9 から 10G22 にかけて延びる南北方向の溝で、南端は調査区南壁外へ延びる。確認された規模は、長さ 15.01m、上端幅 0.12 ～ 0.28m、深度 0.25m を測る。緩やかに蛇行し、走行方向は N-9 ～ 18˚-E を指す。調査区南壁で見ると、Ⅳb 層下に掘り込まれた上端幅 0.61m、深度 0.28m 程の、断面 U 字形を呈する溝である。検出層位から、古代以降の遺構である。覆土は、灰黄褐色シルトと褐灰色シルトの 2 層に分層できる。遺物は出土していない。

SD486（図版 10・13・29）

16J-10I17 に位置する。調査区南壁で見ると、Ⅲa 層下に掘り込まれた遺構で、上端幅 1.13m、深度 0.23m を測る。断面は半円形を呈し、覆土は黒褐色シルトの単層である。断面形から溝としたが、基本土層Ⅲb 層の可能性もある。近世以降の遺構である。遺物は出土していない。

SD489（図版 12・13・29）

16K-10A12・13 に位置する。調査区南壁で見ると、Ⅲa 層下に掘り込まれた遺構で、上端幅 1.99m、深度 0.20m を測る。断面は台形を呈し、覆土は黒褐色シルトの単層である。断面形から溝としたが、基本土層のⅢb 層の可能性もある。近世以降の遺構である。遺物は出土していない。

SD68（図版 11・12・13・23・29・44、写真図版 30）

16K-8B22 から 16J-10J13 にかけて延びる東西方向の溝で、SD395、SN357・394、SX408 を切る。検出

した範囲での規模は、長さ 25.12m、上端幅 0.78 ～ 1.98m、深度 0.19m を測る。走行方向は N-55°-E を指し、16J-7 でほぼ直角に屈曲し以南では N-40°-W を指す。両端は調査区外に延びる。調査区東壁で見ると、Ⅲa 層下に掘り込まれた溝で、上端幅 1.88m、深度 0.46m を測り、断面は半円形を呈す。調査区南壁では、東壁と同様にⅢa 層下に掘り込まれ、上端幅 2.86m、深度 0.59m を測り、断面は半円形の底部に皿形が付設する。覆土は、オリーブ黒色シルトと黄灰色シルトの２層から成る。SD1 と同様に近世以降の磁器碗が出土し、1922（大正 12）年頃の土地現形図に記載されている溝と符合するようであることから、近世以降の遺構である。ほかに、直下に存在する SN357 に由来すると考えられる土師器無台椀・長甕が出土している。

SD395（図版 12・13・29、写真図版 30）

16J-10J8 から 15 にかけて位置する溝で、SD68 に切られる。確認された規模は、長さ 4.35m、上端幅 1.07m、深度 0.08m を測る。走行方向は N-50°-W を指し、南端は調査区南壁外へ延びる。調査区南壁で見ると、Ⅲa 層下に掘り込まれ、上端幅 1.84m、深度 0.42m 程、断面は皿形を呈する。覆土は、黄灰色シルトの単層である。規模や走行方向から、当初は SD68 に連続していたものが SD68 の拡張によって廃絶されたと考えられる。近世以降の遺構である。遺物は出土していない。

4）小　土　坑（Pit）

本調査区内では 365 基確認されており、大半が調査区北東側の標高 7.55 ～ 7.65m を測る微高地平坦面に集中する。これらの多くは掘立柱建物や柱列を構成するものと推察される。小土坑の個別の形状や数値については計測表に記載し、ここでは平面形や深度を中心に類型化し、相対的に概観する。小土坑の平面形の内訳は円形 228 基（62.5%）、楕円形 122 基（33.4%）、長楕円形 12 基（3.3%）、隅丸方形 1 基（0.3%）、その他（不明）2 基（0.5%）である。断面形の内訳はＵ字形 153 基（41.9%）、皿形 87 基（23.8%）、半円形 77 基（21.1%）、台形 16 基（4.4%）、Ｖ字形 12 基（3.3%）、箱形 7 基（1.9%）、漏斗形 7 基（1.9%）、階段形 6 基（1.6%）である。以下、深度により分類し、平面形、その他属性との関連性について考察する。

Ⅰ類　確認面からの深度が 0.20m 以下で、主に置柱や束柱など補助的な柱穴になると考えられるグループである。総数の 74.0% にあたる 270 基が検出されており、さらに細分すると深度が 0.11 ～ 0.20m のものが 185 基（69.0%）で主体となる深度である。平均深度は 0.13m、平面の平均長軸が 0.23m である。平面形は円形が 166 基（61.5%）と圧倒的に多く、次いで楕円形が 91 基（33.7%）となる。断面形は皿形が 85 基（31.5%）と多く、次いでＵ字形が 79 基（29.3%）となっている。270 基のうち土層断面に柱痕跡がみられるものは 11 基で 4.1% である。覆土は、Ⅴ層由来と考えられる黒褐色土を含むものと、褐灰色・灰黄褐色土を主体とするものの２種類に大別される。覆土が観察できた 230 基中、黒褐色土を含むものが 99 基（43.0%）、その他が 131 基（57.0%）で後者がやや多いが明確な差はない。

Ⅱ類　確認面からの深度が 0.21 ～ 0.50m を測り、一般的な掘立柱建物の柱穴と考えられるグループである。総数の 26% にあたる 95 基が検出されており、さらに細分すると深度が 0.21 ～ 0.30m のものが 73 基（76.8%）と本類の主体となり、次いで 0.31 ～ 0.40m が 19 基（20.0%）、0.41 ～ 0.50m は３基（3.2%）のみで、0.51m を測る小土坑は検出されていない。平均深度は 0.27m、平面の平均長軸が 0.23m である。平面形は円形が 62 基（65.3%）と圧倒的に多く、次いで楕円形が 31 基（32.6%）となる。断面形はＵ字形が 74 基（77.9%）と多く、次いで半円形が６基(6.3%)となっている。95 基のうち土層断面に柱痕跡がみられるものは 14 基で 14.7% である。Ⅰ類と同様に覆土は２大別でき、覆土が観察できた 90 基中、黒褐色土を含むものが 51 基（56.7%）、その他の褐灰色・灰黄褐色土主体のものが 39 基（43.3%）であり、前者がやや多いが明確な差はない。

以上のように本調査区内の小土坑は小型のⅠ類が大半を占め、さらにⅡ類においても小型のものが主体となり両類ともに平均平面規模が同数値となる。後述の掘立柱建物（SB）にもⅠ類が多用されており、小型の傾向が本調査区における特徴と言える。また類ごとの配置に規則性が認められず混在した状況であり、未検出の小土坑が存在している可能性も残される。さらに覆土にⅤ層土由来の黒褐色土を含むものと、より上層の褐灰色・灰黄

褐色土を含むものが各類でほぼ同様な比率で存在しており、比較的長期間にわたって微高地平坦面が居住もしくは作業空間として利用されていたと推察される。Pit32 から土師器無台椀、Pit39 から土師器無台椀、Pit45 から土師器無台椀、Pit58 から土師器無台椀、Pit80 から土師器長甕、Pit84 から土師器無台椀・長甕・小甕、Pit85 から土師器鍋、Pit87 から土師器無台椀・長甕、Pit89 から土師器長甕・小甕、Pit91 から土師器無台椀・鍋、Pit92 から土師器無台椀・長甕、Pit93 から土師器無台椀・長甕、Pit94 から土師器無台椀、Pit95 から土師器無台椀・長甕、黒色土器無台椀、礫、Pit101 から土師器無台椀、Pit102 から土師器無台椀・長甕・小甕、磨石、Pit107 から土師器無台椀、Pit108 から土師器無台椀、Pit109 から土師器長甕、Pit110 から土師器無台椀・長甕・小甕、黒色土器無台椀、Pit114 から土師器長甕、Pit115 から土師器長甕、Pit117 から土師器長甕、Pit121 から土師器無台椀、Pit125 から土師器無台椀、Pit131 から土師器無台椀、Pit134 から土師器長甕、Pit154 から土師器長甕、Pit162 から土師器小甕、Pit184 から土師器無台椀・長甕・鍋、Pit189 から土師器無台椀・長甕、Pit192 から土師器無台椀、Pit194 から土師器無台椀、Pit195 から土師器長甕、Pit196 から土師器長甕、Pit197 から土師器無台椀、Pit200 から土師器無台椀、Pit206 から土師器無台椀・長甕、Pit217 から長甕、Pit233 から土師器無台椀、Pit239 から土師器無台椀、Pit240 から土師器無台椀、Pit241 から土師器長甕、Pit250 から土師器長甕、Pit252 から土師器長甕、Pit273 から土師器無台椀・長甕、Pit316 から土師器無台椀、Pit319 から土師器長甕・小甕、Pit329 から土師器長甕、Pit386 から土師器長甕、Pit391 から土師器長甕、土錘、Pit396 から土師器長甕、Pit414 から土師器長甕、Pit425 から土師器無台椀、Pit440 から土師器無台椀・長甕が出土している（図版 58、写真図版 72）。

5）掘立柱建物（SB）

本遺跡で確認された掘立柱建物は計 7 棟を数えるが、柱列や小土坑として扱った中にも抽出しきれなかった掘立柱建物が少なからず存在すると考えられる。

SB493（図版 8・11・33、写真図版 31 ～ 34）

16J-7J14・15・19・20・24・25、8J5、16K-7A11・16・21、8A1 に位置し、Pit124・148・155・191・220・222・333・359・378 から構成される。桁行東側柱列 Pit155 と Pit359、梁行南面柱列 Pit222 と Pit378 間にも柱穴が存在したと考えられるがそれぞれ SK113 と SD75 により切られている。また桁行西側柱穴 Pit333 も SD74 に切られており、本建物が道路状遺構 510（SD74・75）より古いことが分かる。Pit155 は SB494 の補助柱穴 Pit229 と重複し、これより新しい。桁行 3 間 × 梁行 2 間の南北棟の側柱建物と推定され、Pit220 と Pit359 間には中柱 Pit191 が位置しており北側 2 間、南側 1 間で間仕切りされていたと考える。棟方向は N-15° -W を指し、床面積は 18.09m^2 を測る。規模は、桁行長 4.89 ～ 4.98m、梁行長 3.69 ～ 3.78m を測る。柱間寸法は、桁行の西側柱列（Pit124・333・220・222）で 1.44 ～ 1.83m、東側柱列（Pit155・359・378）で 1.53 ～ 3.45m を測る。梁行は北柱列（Pit124・148・155）で 1.74 ～ 1.92m を測り、南柱列（Pit222・378）は 3.82m を測る。柱穴掘方は、平面長軸 19 ～ 24cm の円・楕円形、断面 U 字形を呈し、確認面からの深度は 11 ～ 31cm を測る。柱間寸法にばらつきは見られるが、柱穴の断面形態や覆土から古代の遺構と考えられる。Pit124 から土師器無台椀・長甕・鍋、Pit148 から土師器小甕、Pit155 から土師器小甕が出土している（図版 54、写真図版 70）。

SB494（図版 8・11・33、写真図版 31・32・34 ～ 37）

16J-7J5・9・10・14・15・19・20、16K-7A6・11 に位置し、Pit88・90・123・145・149・153・211・230 から構成される。北柱列上にある Pit120・140 と南柱列上の Pit229 は補助柱的な要素が強いと考え本建物の柱穴とした。Pit88 が Pit238 より新しく、Pit123 は Pit110、Pit211 は Pit212（SB496）より新しい。Pit229 は SB493 の Pit155 と重複し、これより古い。桁行 2 間 × 梁行 1 間の側柱建物で、東西両面の梁間中央より外側へ 9cm ほど突出して棟持柱（Pit123・149）が設置されている近接棟持式建物である。棟方向は N-46° -E を指す。規模は、桁行長 3.66 ～ 3.90m、梁行長 2.70 ～ 2.85m、床面積は 10.68m^2 を測る。柱間寸法は、桁

行の北柱列（Pit88・90・145）で 1.91・2.03m を測り、南柱列（Pit211・230・153）で 1.83・1.86m を測る。柱穴掘方は、平面形は円形・楕円形を基本としており、長軸 15 ～ 40cm を測る。断面形は皿形・Ｕ字形・Ｖ字形があり、確認面からの深度は８～ 22cm を測る。両桁柱列中央の Pit90・230 がＵ字形を呈して深い。切り合い関係から、古代の遺構と考えられる。Pit88 から須恵器杯蓋、土師器長甕・小甕、Pit90 から土師器無台椀、Pit120 から土師器長甕、Pit123 から土師器無台椀、Pit140 から須恵器甕・土師器長甕、Pit211 から土師器無台椀・長甕、Pit229 から土師器長甕が出土している（図版 58、写真図版 72）。

SB495（図版８・11・34、写真図版 31・32・37・38）

16J-7J13 ～ 15・19・20 に位置し、Pit111・118・141・199・218・405・492 から構成される。Pit111 が Pit112 に切られ、Pit141 と Pit218 が SD74（道路状遺構 510）に切られ、Pit118 が SK231 を切る。桁行２間×梁行１間の南北棟の側柱建物で、北面の梁間に棟持柱をもつ。棟持柱は梁間中心よりやや内側に設けられており、SB496 と同様の構造である。棟方向は N-30°-W を指す。規模は、桁行長 2.91m、梁行長 2.10 ～ 2.31m を測り、床面積は 6.42m^2 を測る。柱間寸法は、桁行の西柱列（Pit111・118・218）で 1.38 ～ 1.56m、東柱列（Pit141・405・199）は 1.47m 等間を測る。柱穴掘方は、平面形は円形・楕円形で、長軸 18 ～ 36cm を測る。断面形はＵ字形が大半であり、確認面からの深度は 15 ～ 38cm を測る。大半の Pit が深度 20cm 前後であるが Pit199 のみ深度 38cm と深く、柱痕が認められる。柱間寸法がほぼ５尺等間であり、柱穴の覆土に褐灰色シルトが目立つことから古代以降の遺構であると考察される。Pit111 から土師器無台椀・長甕・小甕、Pit118・141・199・405 から土師器無台椀が出土している（図版 58、写真図版 72）。

SB496（図版８・11・34、写真図版 31・32・37・39・40）

16J-7J20・25、16K-7A16・21 に位置し、Pit187・212・213・221・314・403・407・491 から構成される。Pit212 が SB494 の Pit211 に切られ、Pit407 は SK113、Pit313・314 に切られる。Pit491 は SD75（道路状遺構 510）に切られ、Pit213 は SA505 の Pit214 を切る。桁行２間×梁行１間の南北棟の側柱建物で、北面の梁間にのみ棟持柱をもつ。棟持柱は梁間中心よりやや内側に設けられており、SB495 と同様な構造となっている。棟方向は N-9°-W を指す。規模は、桁行長 3.27 ～ 3.33m、梁行長 1.80m、床面積は 5.91m^2 を測る。柱間寸法は、桁行の西柱列（Pit212・187・221）で 1.56・1.68m、東柱列（Pit407・213・491）で 1.68・1.65m を測る。柱穴掘方は、平面形は円形･楕円形で、長軸 17 ～ 31cm を測る。断面形はＵ字形が大半であり、確認面からの深度は 15 ～ 38cm を測る。いずれの柱穴も覆土の主体が黒褐色シルトであることから、古代の遺構と考察される。Pit212 から土師器長甕、礫、Pit221 から土師器鍋、Pit314 から土師器長甕が出土している。

SB497（図版８・11・34、写真図版 31・32・40 ～ 42）

16K-7A2・3・7 ～ 9・12 ～ 14 に位置し、北側は調査区北壁外へ延びる。検出した範囲では、Pit263・278・299・321・341・356・376 により構成される梁間二間型もしくは壁芯棟持式建物〔春日 2009〕であり、桁行は２間以上となる。Pit263 が Pit264、Pit299 が SA505 の Pit300 を切る。南北棟で、棟方向は N-8°-W を指す。規模は、桁行長 3.81m 以上、梁行長 2.88m、床面積は 10.39m^2 以上を測る。柱間寸法は、桁行の西側柱列（Pit341・376・321）で 1.80 ～ 2.04m、東側柱列（Pit278・263・299）で 1.71 ～ 1.89m を測る。梁行南面柱列（Pit321・356・299）で 1.32 ～ 1.56m を測る。柱穴掘方は、平面形は大半が円形で、長軸 15 ～ 28cm を測る。断面形はＵ字形が多く、他にＶ字形、半円形、皿形が見られる。確認面からの深度は７～ 44cm を測る。柱間寸法や柱穴掘方から、古代の遺構と考えられる。Pit263 から土師器無台椀が出土している。

SB498（図版８・11・35、写真図版 31・32・42・43）

16K-7A4・9・10・14・15 に位置し、Pit260・283・286・287・288・291・302 により構成される古代の遺構である。Pit283 が Pit284 を切る。桁行２間×梁行１間の南北棟の側柱建物で、Pit302 と Pit287 の間には中柱 Pit288 が位置しており間仕切りされていたと考える。棟方向は N-0°を指す。規模は、桁行長 3.15 ～ 3.39m、梁行長 2.52 ～ 2.55m、床面積は 7.97m^2 を測る。柱間寸法は、桁行の西側柱列（Pit283・302・260）

で 1.38 ～ 1.98m、東側柱列（Pit286・287・291）で 1.44 ～ 1.71m を測り、間仕切りより南側が狭くなる。柱穴掘方は、平面形は円形・楕円形で、長軸 20 ～ 42cm を測る。断面形はＵ字形が多く、確認面からの深度は 8 ～ 26cm を測る。Pit302 から土師器長甕が出土している。

SB499（図版 8・11・35、写真図版 31・32・43 ～ 45）

16J-7J10・13 ～ 15・18 ～ 20、16K-7A6 ～ 8・11 ～ 13・16・17 に位置し、Pit116・119・210・308・327・331・345・350・355・406 により構成される。Pit210 が Pit208・209 に切られ、Pit345 は SD75（道路状遺構 510）に切られ、Pit327 は Pit326 に切られ Pit328 を切る。また Pit406 は SD74（道路状遺構 510）に切られ、Pit116 は Pit117 を切る。桁行 3 間 × 梁行 1 間の東西棟の側柱建物で、壁芯棟持式建物である。中柱 Pit406 により東側 2 間、西側 1 間に間仕切りされていたと考える。棟方向は N-77°-E を指す。規模は、桁行長 8.97 ～ 9.06m、梁行長 2.82m、床面積は 25.37m^2 を測る。柱間寸法は、桁行の北側柱列（Pit119・210・308）で 2.75 ～ 3.15m、南側柱列（Pit331・327・345・350）で 2.67m ～ 3.21m を測り、面積は間仕切りより西側が狭くなる。柱穴掘方は、平面形は円形・楕円形で、長軸 15 ～ 37cm を測る。断面形はＵ字形が多く、他に箱形、漏斗形、台形、半円形がある。確認面からの深度は 9 ～ 49cm を測る。柱間寸法や柱穴掘方から、古代の遺構と考えられる。Pit119 から土師器無台椀・長甕、Pit210・327・331 から土師器無台椀、Pit345 から土師器鍋が出土している。

6）柱　　列（SA）

本遺跡において、柱列は 10 列確認された。掘立柱建物などに伴う柱列や柵、または畑・水田との区画や稲架木などに用いられたものと考えられる。

SA500（図版 8・11・13・36、写真図版 31・46・47）

16J-7J5 から 7 にかけて延びる東西方向の柱列で、Pit103 ～ 106・139・146 で構成される。Pit104 と 103 は重複するが、同位置で作りかえたものと考える。主軸方向は N-83°-E を指す。検出した範囲では全長 6.54m を測り、柱間寸法は 1.32 ～ 1.83m を測る。柱穴は平面円形・楕円形を呈し、長軸 19 ～ 24cm、深度 4 ～ 9cm を測り、断面形は半円形・皿形・Ｖ字形を呈す。覆土はいずれも単層で、褐灰色シルトを基調とする。SB499 と主軸方向が近似しており、塀などの区画をなすものの可能性もある。また、調査区北壁外へ柱列が続き掘立柱建物跡となる可能性も考えられるが、柱穴深度は浅い。調査区北壁で見ると、Pit146 がⅤ層下での構築であることから古代の遺構と考えられる。Pit103 から土師器無台椀、Pit139 から土師器鍋が出土している。

SA501（図版 8・9・11・36、写真図版 31・47・48）

16J-7I9 から 19 にかけて延びる南北列で、Pit163・235・236 で構成される。主軸方向は N-12°-W を指す。SD4 と SN72 の境界線に位置し、SA502 と平行する。北側は調査区北壁外へ延びる可能性があり、構成している柱穴はいずれも SD4 に切られ、SN72 も SD4 に切られているため南側にも延びていた可能性が高い。検出した範囲では全長 3.60m を測り、柱間寸法は 1.80 ～ 1.86m を測る。柱穴は平面円形・楕円形を呈し、長軸 19 ～ 25cm、深度 15 ～ 17cm を測り、断面形は半円形・Ｕ字形を呈す。平行する SA502 と共に SN72 に関する施設もしくは稲架木と考えられる。SD4 に切られることから、古代の遺構と考えられる。遺物は出土していない。

SA502（図版 8・9・11・36、写真図版 31・47 ～ 50）

16J-7I9 から 8J11 にかけて延びる南北列で、Pit160・161・164・348・390・430・436 で構成される。主軸方向は N-10°-W を指す。SA501 と平行し、SN72 の東端に沿って位置している。SA501 と方向が似ることから古代の遺構と考えられる。北側は調査区外へ延びる可能性がある。柱穴は平面円形・楕円形を呈し、長軸 16 ～ 29cm、深度 7 ～ 33cm を測り、断面形は半円形･Ｕ字形を呈す。検出した範囲では全長 12.03m を測り、柱間寸法は 1.65 ～ 2.52m を測り一定ではない。SA501 と共に SN72 に関する施設もしくは稲架木と考えられる。Pit348 から土師器長甕が出土している。

SA503（図版８・11・13・36、写真図版 31・46・50・51）

16K-7A2 から５に延びる東西列で、Pit277・279・282・450 で構成される。主軸方向は N-87°-W を指し、西側は調査区外へ延びる可能性がある。検出した範囲では全長 4.38m を測り、柱間寸法は 1.21 ～ 1.74m を測る。柱穴は平面円形・楕円形を呈し、長軸 17 ～ 20cm、深度８～ 30cm を測り、断面形はＵ字形を呈す。覆土は、灰黄褐色シルトが主体である。主軸方向が南に位置する SB498 の梁行と平行しており、併存する塀などの施設の可能性も考えられる。調査区北壁で見ると、Pit450 がⅢb 層下からの構築であり、古代以降の遺構と考えられる。遺物は出土していない。

SA504（図版８・11・13・36、写真図版 31・46・51）

16K-7A4 から 14 にかけて延びる Pit276・292・293・295 で構成される南北列で、主軸方向は N-2°-E を指す。SA503 とほぼ直交し、北側は調査区北壁外へ延びる可能性がある。検出した範囲では全長 3.63m を測り、柱間寸法は 1.14 ～ 1.23m を測る。柱穴は平面円形･楕円形を呈し、長軸 15cm、深度 15 ～ 22cm を測り、断面形は大半がＵ字形を呈す。覆土は、灰黄褐色シルトが主体である。掘立柱建物の一部になる可能性も考えられるが、対応する柱穴は検出できなかった。調査区北壁で見ると、Pit276 がⅣb 層下からの構築であることから古代以降の遺構と考えられる。遺物は出土していない。

SA507（図版８・11・36、写真図版 31・46・54・55）

16J-8J9 から 16K-7A21 にかけて延びる Pit224･347･367･417 で構成される東西列で、主軸方向は N-54°-E を指す。Pit224 が SK422 を切り、Pit367 が SD75（道路状遺構 510）に切られる。全長 5.25m を測り、柱間寸法は 1.29 ～ 2.13m を測る。柱穴は平面円形を呈し、直径 19 ～ 26cm、深度 18 ～ 29cm を測り、断面形はＵ字形が大半である。覆土は、褐灰色もしくは灰黄褐色シルトが主体である。南側に位置する SN254・71・296 と平行しており、作業域と生産域を区画する機能を有する柱列と考えられる。切り合い関係からは、古代以降の遺構と推察される。遺物は出土していない。

SA508（図版８・11・12・36、写真図版 31・55）

16J-9J5 から 16K-8A21 にかけて延びる Pit427・441・442 で構成される東西列で、主軸方向は N-58°-E を指す。Pit441・442 が SN394 に切られる。全長 3.69m を測り、柱間寸法は 1.47・2.22m を測る。柱穴は平面円形・楕円形を呈し、直径 17 ～ 26cm、深度 16 ～ 38cm を測り、断面形はＵ字形と半円形である。切り合い関係から、古代以降の遺構と考えられる。Pit427 から土師器長甕が出土している。

SA509（図版８・12・36、写真図版 31・55・56）

16J-9J10 から 20 にかけて延びる Pit460 ～ 462・464 で構成される南北列で、主軸方向は N-5°-E を指す。全長 2.97m を測り、柱間寸法は 0.72 ～ 1.29m を測る。柱穴は平面円形・楕円形を呈し、長軸 16 ～ 24cm、深度７～ 13cm を測り、断面形は皿形を呈す。構築時期は不明である。遺物は出土していない。

SA505（図版８・11・37、写真図版 31・39・44・46・52）

16J-7J20 から 16K-7A14 にかけて延びる Pit188・214・300・323・325・349・366 で構成される東西列で、主軸方向は N-68°-E を指す。Pit214 が SK415 を切り SB496 の Pit213 に切られる。Pit300 は SB497 の Pit299 に切られる。全長 7.41m を測り、柱間寸法は 0.78 ～ 1.95m を測る。柱穴は平面円形・楕円形を呈し、長軸 17 ～ 30cm、深度 12 ～ 29cm を測り、断面形はＵ字形が最も多く、漏斗形、半円形、皿形を呈す。覆土は、褐灰色シルトが主体である。南に位置する SA506 と並走し、SN254・71・296 と平行している。SN に付帯する施設や稲架木、SN と建物等を区画する塀などの可能性が考えられる。切り合い関係から、古代以降の遺構と考えられる。遺物は出土していない。

SA506（図版８・11・37、写真図版 31・46・52 ～ 54）

16J-8J5 から 16K-7A15 にかけて延びる Pit225・268・269・309・368・382 で構成される東西列で、主軸方向は N-65°-E を指す。北側に位置する SA505 と並走する。全長 10.86m を測り、柱間寸法は 1.50 ～

3.39m を測る。柱穴は平面円形・楕円形を呈し、長軸 12 ～ 21cm、深度 11 ～ 26cm を測り、断面形はＵ字形が大半である。覆土は、褐灰色もしくは灰黄褐色シルトが主体である。南側に位置する SN254・71・296 と平行しており、SN に付帯する施設、もしくは稲架木である可能性が高い。並行する SA505 や SN との関係性から、古代以降の遺構と考えられる。遺物は出土していない。

7）水田・畑（SN）

水田・畑（SN）は 21 面検出した。調査区内ほぼ全面に亘っており、耕作痕を伴う帯状の形態を示すものが多い事が一つの特徴である。また、平面上で確認されず調査区壁面で確認したものも含まれる。

SN11（図版 9・13・24・25・38・39、写真図版 57）

16J-7G11・12・16・17・21 ～ 23、16J-8G1 ～ 3 の調査区北西隅に位置し、北・西側は調査区外へ延びる。SD6、SN381 に切られ、SD12、SN31 を切る。確認された規模は、長軸 6.88m、短軸 3.08m、深度 0.37m を測る。主軸方向は N-30° -W を指す。調査区西壁で見ると、Ⅲa 層下に掘り込まれている。深度 0.50m 程のいわゆる「掘込田」で、中世の遺構と考えられる。覆土は灰黄褐色シルトを主体に 6 層に分層される。底面は耕作によると考えられる凹凸が顕著であり、また東壁際にのみ深度 0.08m 程の小溝が確認された。土師器無台椀・長甕が出土している。5・6 層採取試料で、植物珪酸体分析・花粉分析を行った（第Ⅵ章参照）。

SN31（図版 9・13・24・38、写真図版 57）

16J-7G11・12 に位置し、北側は調査区北壁外へ延びる。SD7、SN11 に切られる。確認された規模は、長軸 1.42m、短軸 1.12m、深度 0.11m を測る。主軸方向は N-52° -W を指す。調査区北壁で見ると、Ⅳb 層下に掘り込まれている。底面には耕作痕と考えられる凹凸が認められる。覆土は黒褐色シルトの単層である。検出層位から、古代以降の遺構である。遺物は出土していない。

SN381（図版 9・10・13・24・25・27・39、写真図版 57）

16J-8G1・6・11・16・21、16J-9G1・6・7・12 に位置し、SD10・12・13・29・30、SN11・38・484 を切る。調査区西壁でのみ検出した遺構で、平面全体形は不明である。Ⅲb 層下の掘り込みで、SD10・30 に挟まれた掘込田と考えられ、直下に位置する SN484 の作り替えの可能性もある。確認された規模は、上端幅 15.09m、深度 0.35m を測り、断面は台形を呈す。覆土は褐灰色シルトを主体に 4 層に分層でき、褐鉄鉱の沈着が顕著である。検出層位から、中世以降の遺構と考えられる。遺物は出土していない。3 層採取試料で、植物珪酸体分析・花粉分析を行った（第Ⅵ章参照）。

SN484（図版 9・10・13・25・27・39、写真図版 57）

16J-8G1 ～ 25、16J-8H11・16・17・21 ～ 22、16J-9G5、16J-9H1・2 に位置し、SD6・10・13・29、SN381 に切られ、SD12 を切る。調査区西壁でのみ検出し、SD10 と SD13 に挟まれた水田と考える。西壁面で確認できる規模は、幅 6.80m、深度 0.10 ～ 0.12m を測る。断面は皿形を呈し、覆土は褐灰色シルトの単層である。直上に SN381 が位置しており、拡幅して作り替えられた可能性が高い。切り合い関係から、古代以降の遺構と考えられる。須恵器横瓶、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器無台椀が出土している（図版 59、写真図版 72）。

SN16（図版 10・28・39、写真図版 27）

16J-9G5、9H1・6・7 に位置し、SD5・15 に切られる。確認された規模は、長軸 3.02m、短軸 0.63m、深度 0.13m を測る。平・断面ともに不整形を呈し、主軸方向は N-78° -W を指す。遺構底面には耕作によると考えられる凹凸がみられるため、SN とした。覆土は、灰黄褐色シルトを主体に 2 層に分層できる。切り合い関係から、古代以降の遺構である。土師器無台椀・長甕が出土している。

SN38（図版 10・13・27・39、写真図版 58）

16J-9G12・17 に位置し、西側は調査区外へ延びる。SD30、SN381 に切られる。確認された規模は、長軸 1.82m、短軸 0.62m、深度 0.21m を測る。主軸方向は N-15° -E を指し、調査区西壁で見ると、Ⅳb 層下の掘

り込みである。覆土は、褐灰色シルトと黒褐色シルトの２層に分層できる。検出層位から、古代以降の遺構である。土師器無台椀・小甕が出土している（図版 59、写真図版 72）。

SN2（図版 9 ～ 14・24 ～ 26・40 ～ 43・50、写真図版 20・21・58・59）

16J-7G9・10・12 ～ 15・18 ～ 20・24・25、7H6 ～ 16・20・21、7I6 ～ 8・11 ～ 13・16 ～ 19・21 ～ 24、8G4・5、8I2 ～ 4・7 ～ 9・12 ～ 14・17 ～ 20・22 ～ 25、16J-9I2 ～ 5・7 ～ 10・12 ～ 15・17 ～ 20・22 ～ 25、10I3 ～ 5 に位置する。SK46・50・55・57、SD47・56・59・60、Pit53・58・61・65・66、SN23、NR3 を切り、SD1・4・7 ～ 10・17・41、Pit19 に切られる。東西両端を走行する SD4・21 と同時期の水田と考えられ、両溝は用排水路としての役割を担っていたと推察される。SD21 北西部は SD1 に切られるため詳細不明であるが、断面形状と覆土・主軸方向から SD47 および第 20 次調査 2 区の SD3 に接続する可能性が高く、南側を起点として北側が扇状に広がる平面形状と推測される。確認された規模は、長さ 27.8m、幅 4.10 ～ 17.8m を測り、北側は調査区外へ延びる。調査区北壁で見ると、Ⅳc 層下の掘り込みであり、深度は 0.12 ～ 0.26m を測る。覆土は 3 層に分層でき、褐灰色シルトが主体となる。底面には、耕作痕と考えられる窪みや溝状の落ち込みが多数認められ、溝状の落ち込みは SD4 と並走するものが目立つ。南側で一部重複する本遺構より一段低い水田である SN23 は本遺構の貯水池的機能も有していたと考える。耕作土直下に古代の生活面が認められるため、古代以降の遺構と考えられるが、用排水路と考えられる SD4 から珠洲焼が 1 点出土しており、長期間に亘って使用された可能性が高い。また本遺構は自然流路 NR3 の直上にあるが、NR3 の埋没後に一部地業を施し時間を経ずして構築されたと考察される。須恵器無台杯・長頸瓶・横瓶・甕、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器無台椀、台石、礫が出土している（図版 59・80、写真図版 72・73・85）。1・2 層採取試料で、植物珪酸体分析・花粉分析を行った（第Ⅵ章参照）。

SN23（図版 10・12・13・22・26・28・29・40 ～ 43、写真図版 29・59）

16J-9J21・22、10I1 ～ 5・7 ～ 10・13 ～ 15・19・20 に位置する。SK22、SD4・17・18・20・21、SN2 に切られ、SK51・52 を切る。確認された規模は、長軸 5.60m、短軸 2.84 ～ 5.44m、深度 0.27m を測る。主軸方向は N-11°-W を指し、北側は SN2 に切られ、南側は調査区外へ延びる。東西両縁にはそれぞれ SD4・18 が走行しており、両溝に区画された SN2 の一段低位に位置する水田と考えられる。SN2 と同様に北側が開く平面形状である。3 層に分層できる最下層は粘性の強い黒褐色シルトであり、SN2 の調整池のような役割を担っていた可能性が考えられる。切り合いおよび SN2 との関係から、古代以降の遺構である。須恵器無台杯・甕、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、磨石・台石、板状鉄製品、礫が出土している（図版 59・79・82、写真図版 73・85・86）。

SN72（図版 9・11・13・14・26・27・36・42・43、写真図版 60）

16J-7I9・10・14・15・19・20・24・25、8I4・5・10・15・20、8J6・11 に位置し、SD4・73・76 に切られ、SK82、Pit163（SA501）・237・348（SA502）・429・431・432・436（SA502）・437 を切る。確認された規模は、長さ 15.18m、上端幅 0.97 ～ 2.08m、深度 0.08 ～ 0.15m を測る。主軸方向は N-10°-W を指し、北端は調査区外へ延びる。調査区北壁で見ると、Ⅳc 層下の掘り込みで、上端幅 1.80m 程度、深度 0.15m、断面は皿形を呈する。覆土は、灰黄褐色シルトと褐灰色シルトの 2 層に分層でき、遺構底面には耕作による凹凸が多数認められる。近接する SN294 と覆土や形状が類似しており、本来は同一の遺構である可能性が考えられる。検出層位から、古代の遺構である。須恵器無台杯・甕、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋が出土している（図版 59、写真図版 73）。

SN294（図版 9 ～ 12・16・26・27・36・42・43、写真図版 25・60）

16J-7J11・12・16・17・21・22、8I20・25、8J1・2・6・7・11・12・16・21 に位置する。SK83、SD4・73・76、Pit389 に切られ、Pit433 を切る。切り合い関係から、古代の遺構である。確認された規模は、長さ 13.97m、上端幅 0.68 ～ 1.82m、深度 0.05 ～ 0.19m を測る。主軸方向は N-1°-W を指し、北端は N-20°-E、

8J11 以南では N-24°-E と屈曲しており、南端は SD4 に切られる。覆土は、灰黄褐色シルトと褐灰色シルトの 2 層に分層でき、底面には耕作による凹凸が多数認められる。隣接する SN72 と覆土や形状が類似しており、同一の遺構である可能性が高い。土師器無台椀・長甕が出土している。

SN254（図版 9 ～ 13・26・27・42・43・51、写真図版 60・61）

16K-7A15・18 ～ 24、7B11・16、16K-8A1・2・6、16J-8J5・9・10・14・15・18・19・21・22・23、9J1 に位置する。SN71 に切られ、SD73 ～ 76・274、SN305 を切る。確認された規模は、長さ 26.45m、上端幅 0.83 ～ 1.24m、深度 0.12 ～ 0.22m を測り北東側がやや低くなる。主軸方向は西端 ～ 16J-8J23 で N-73°-E、16J-8J23 ～ 16K-8A1 間では N-38°-E、16K-8A1 ～ 7B11 間では N-64°-E と湾曲しており、東端は調査区外へ延びる。調査区東壁で見ると、断面は台形を基本とし上端幅 1.38m、深度 0.12m を測ることが分かる。覆土は、褐灰色シルトを主体に 2 層に分層できる。調査区東壁では本遺構と SN71・296・393 を覆うような黄灰色シルト層が確認され、4 条に分かれて検出された同一遺構の耕作痕の一つと考えられる。検出層位から、古代以降の遺構である。須恵器無台杯・杯蓋、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、円筒形土製品、軽石製石製品、礫が出土している（図版 60・78・81、写真図版 73・83・85）。

SN71（図版 10 ～ 13・42・43・51、写真図版 59 ～ 61）

16K-7A19・20・22 ～ 25、7B11・16、16K-8A1 ～ 3・6・11、16J-8J10・14・15・18 ～ 24、16J-9J1・2・6・11・16・17・21・22、10J1・2 に位置する。SN42・482 に切られ、SD76、SN63・254 を切る。確認された規模は、長さ 36.07m、上端幅 0.65 ～ 1.21m、深度 0.07 ～ 0.13m を測り、北東側がやや低くなる。主軸方向は 16J-10J2 ～ 9J1 間で N-7°-W、16J-9J1 ～ 8J23 間で N-67°-E、16J-8J23 ～ 16K-8A1 間で N-41°-E、16K-8A1 ～ 7B17 間で N-60°-E と湾曲しており、東端は調査区外へ延びる。SN254・296・393 と並行しているが、調査区東壁でこれら 4 基の遺構上層に単一の黄灰色シルトが確認されている。このことから、SN71・254・296・393 は上端幅 5.15m、深度 0.16m 程の 1 面の畑で、その帯状の耕作痕を別遺構として検出したものと考えられる。覆土は褐灰色シルトを主体に 3 層に分層できるが、SN254・296・393 もほぼ共通する。検出層位から、古代以降の遺構である。須恵器無台杯、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、礫が出土している（図版 60、写真図版 73）。

SN296（図版 11・13・20・23・42・43・51、写真図版 14・18・19・60・61）

16J-8J15・20・24・25、9J3・4、16K-7A23 ～ 25、7B16・21、8A2 ～ 8・11・12 に位置し、SK490、SD76、SX351 を切る。確認された規模は、長さ 21.34m、上端幅 0.68 ～ 1.18m、深度 0.06 ～ 0.11m を測り、北東側が低い。北端は調査区東壁外へ延び、主軸方向は 16K-8A3 以北では N-70°-E、8A3 ～ 11 で N-53°-E、8A11 ～ 16J-8J25 で N-32°-E、それ以南で N-44°-E を指し湾曲している。調査区東壁で見ると、上端幅 0.98m、深度 0.09m を測り、断面は台形が基本であることが分かる。並列する SN254・71・393 と本遺構の上面を黄灰色シルト層が覆っており、4 条に分かれて検出された同一遺構の耕作痕の一つと考える。検出層位から、古代以降の遺構である。須恵器無台杯・甕、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、焼成粘土塊、礫が出土している（図版 59・60、写真図版 73）。

SN393（図版 11・13・42・43、写真図版 62）

16K-7B21 に位置する。一部のみの検出で、遺構大半は調査区東壁外へ延びる。確認された規模は、長さ 0.33m、上端幅 1.02m、深度 0.07m を測る。主軸方向は N-83°-E を指す。調査区東壁の土層観察から、SN71・254・296 と同一遺構の耕作痕と考えられる。覆土は、褐灰色シルトの単層である。検出層位から、古代以降の遺構である。土師器無台椀・長甕が出土している（図版 60、写真図版 73）。

SN305（図版 10 ～ 12・27・42・43、写真図版 25・60）

16J-8J2・3・7・8・12 ～ 14・16 ～ 18・21・22 に位置し、SD73・74（道路状遺構 510）・76、SN254 に切られ、Pit478・479 を切る。確認された規模は、長軸 7.80m、短軸 1.28 ～ 2.97m、深度 0.07m を測り、

平面は不整形を呈す。主軸方向はN-5°-Eを指し、南端はSN254に切られる。確認面からの掘り込みが浅く、断面形などは不明であるが、底面には耕作による凹凸が多数集中して認められたため、これらの範囲を本遺構とした。切り合い関係から、古代以降の遺構である。土師器無台椀・長甕・小甕、黒色土器有台椀が出土している（図版60、写真図版73）。

SN42（図版10・12・26・28・40～43、写真図版28・59・61）

16J-8J15・19・20・23・24、9J2・3・7・8・11・12・16・17・21、10J1に位置し、Pit99・100に切られ、SK426、SD4・70・76、Pit480、SN71・135・482を切る。切り合い関係から、古代以降の遺構である。規模は、全長18.96m、上端幅0.22～0.88m、深度0.13mを測る。走行方向はN-15～42°-Eと屈曲して、断面は台形もしくは皿形を呈す。覆土は、黒褐色・褐灰色シルトを主体に５層に分層できるが、部分的にブロック状の堆積状況を示し、また底面に耕作によると考えられる凹凸が認められる。土師器無台椀・長甕・小甕が出土している（図版60、写真図版73）。

SN482（図版10～12・42・43、写真図版61）

16J-8J22・23、9J1・2・3・6・11・12・16・17に位置し、SN42に切られ、SN71・135を切る。規模は、全長10.28m、上端幅0.44～0.64m、深度0.07～0.15mを測る。主軸方向は、北側ではN-73°-Eを指すが、16J-9J1で屈折し以南ではN-11°-Wを指す。断面は皿形が基本であるが、耕作痕により不整形を呈す。覆土は、褐灰色シルトを主体に２層に分層できる。重複するSN71と走行方向が同じであり、覆土も類似するため同一遺構の耕作痕の可能性が高い。切り合いおよびSN71との関係から、古代以降の遺構である。土師器無台椀・長甕が出土している。

SN135（図版10・12・42・43、写真図版61）

16J-9J1～3・6・7に位置し、SN42・482に切られる。確認された規模は、長さ2.96m、上端幅0.54～0.93m、深度0.12mを測る。主軸方向はN-71°-Eを指し、断面は不整形を呈する。覆土は、褐灰色シルトを主体に５層に分層でき、底面には耕作による凹凸が多数認められる。切り合い関係から、古代以降の遺構である。遺物は出土していない。

SN63（図版10・12・13・26・40～43、写真図版59・61）

16J-9J21、10J1・6・11・16に位置し、南端は調査区外へ延びる。SN71に切られ、SK426、SD4を切る。確認された規模は、長さ8.22m、上端幅0.77～1.01m、深度0.14mを測る。主軸方向はN-11°-Eを指す。調査区南壁で見ると、Ⅳb層下の掘り込みで、上端幅1.64m、深度0.32mを測り、断面は台形を基本とすることが分かる。底面からは耕作痕が多く確認され、また西壁に沿って幅0.20～0.32m、深度0.10m程の小溝が検出されている。覆土は、褐灰色シルトを主体に４層に分層できる。切り合い関係から、古代以降の遺構である。須恵器無台杯、土師器無台椀・長甕が出土している。

SN394（図版11～13・36・44、写真図版62）

16J-8J25、16J-9J5・10、16K-8A4・5・8～23、8B1・6・7・11・12・16、9A1・2・6・7・11・12・16～18・21～23、10A2～4・8・9に位置する耕作痕範囲で、SD68・76・446、SX408に切られ、Pit396・428・439・441（SA508）・442（SA508）・443・451～459・471・473～475を切る。確認された規模は、全長26.55m、上端幅2.10～5.64m、深度0.14mを測る。主軸方向は、北側ではN-39～82°-Eを指すが、16K-9A1･2で屈折し、以南ではN-25°-Wを指す。東端は調査区外へ延びる。調査区東壁で見ると、Ⅳb・Ⅳc層下の掘り込みで、上端幅5.20m、深度0.14mを測り、断面は皿形であることが分かる。並列するSN254・71・296と走行方向などで類似点が多く、関連性が見受けられることから、古代以降の遺構である。土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、礫が出土している（図版60、写真図版73）。

SN357（図版11～13・29・32・44、写真図版62）

16K-8A20・23～25、8B16・17・21・22、9A3～5・8～10・14・15・20、9B1・2・6・7・11・

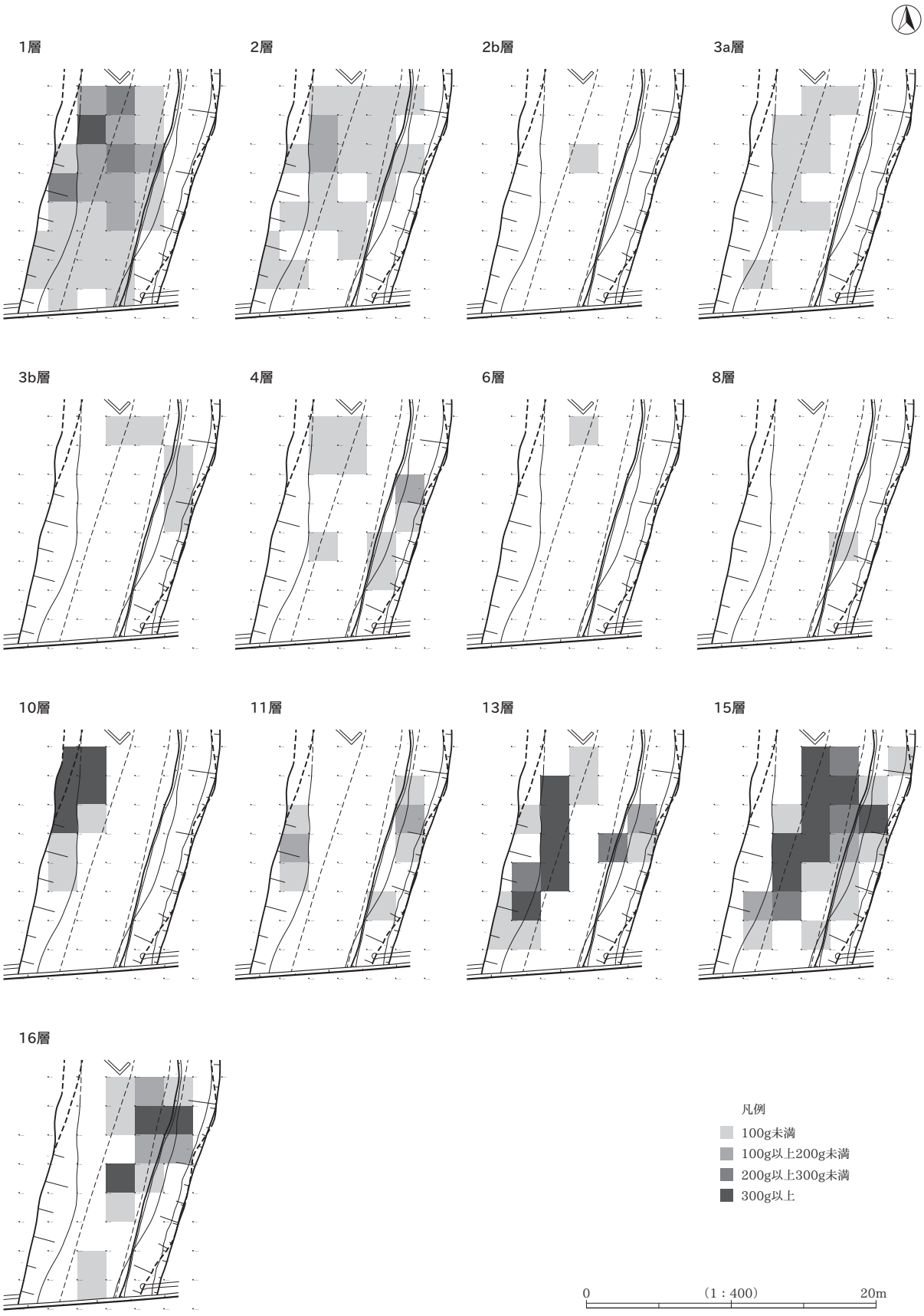
12・16・17・21・22、10B1・2・7 に位置し、SK226、SX402、SD68、Pit391・392 に切られ、SK398、Pit444・445 を切る。平面は方形、断面は皿形を呈し、確認された規模は長軸 14.56m、短軸 7.84m、深度 0.18m を測り、底面標高は 7.16 ～ 7.40m で南東方向に緩やかに傾斜する。主軸方向は N-30° -W を指し、東側は調査区外へ延びる。調査区東壁で見るとⅣc・Ⅳd 層下の掘り込みで、上端幅 16.60m、深度 0.24m を測る。覆土は、粘性が強い黒褐色シルトを主体に 4 層に分層できる。Ⅴ層に類する特徴的な覆土であり、潟や後背湿地などが基盤となっている可能性も考えられる。検出層位から、古代以降の遺構である。須恵器無台杯・有台杯・杯蓋・壺蓋・甕、土師器無台椀・鉢・長甕・小甕・鍋、土錘・円筒形土製品、礫が多量に出土しているが、細片が多い。調査期間の都合で一部しか点取りしていない。（図版 60 ～ 62、写真図版 73・74・83）。2 層採取試料で、植物珪酸体分析・花粉分析を行った（第Ⅵ章参照）。

8）旧　河　道（NR）

NR3（図版 9・10・13・25・28・40・41・45 ～ 50、写真図版 6・22・63 ～ 68）

16J-7G9 から 10I11 にかけて調査区を縦断し、南北両端は調査区外へ延びる。重複する遺構内で一番古く、SK57、SD1・5・8・9・18・41・59・60、Pit58、SN2 に切られる。走行方向は、16J-9H7 ～ 10、9I6・7 を境として湾曲し、北側は N-7° -W、南側は N-13° -E を指す。確認された範囲での規模は、長さ 18.90m、幅 8.10 ～ 12.50m を測る。湧水と発掘限界深度に達したため河道底面全体を検出することはできなかったが、確認面からの掘削最大深度は 1.84m を測る。覆土は大略 16 層に分層できるが、中位に位置する 6 ～ 9 層および下位の 15 層に未分解の有機物を多く含む所謂「ガツボ層」があり、大きく 2 時期の河道に分別できる。確認できた最下層の 16 層は、未分解の有機物と共に土壌浸食によると考えられる細砂を多く含んでいる。流木等も多く含んでおり、16 層出土の自然木に対しての放射性炭素年代測定や、ウィグルマッチングによる外年輪の暦年代を算出した結果、1σ で 378 ～ 392calAD、2σ で 371 ～ 398calAD を示した。この年代は本遺跡周辺の地形形成が安定してくる時期にあたると考えられ、本調査区内での集落形成以前に 16 層の堆積は進んでいたと考えられる。15 層は層厚 20cm 程度あり、比較的長期間の澱みであったと考えられる。出土遺物も多く、本遺構以外の遺構とも接合関係にあることから、本調査区の集落が営まれていた段階での河底堆積物と考えられる。本遺構における各層位出土遺物の重量を第 8 図に示した。1 ～ 8 層は上層にあたり、10 ～ 16 層は下層にあたる。

下層の遺物出土状況をみると、10・11 層では西側の斜面に分布し、13 層以下では平面的に分布する。これは居住空間から滑落もしくは遺棄された遺物が堆積する過程での遺物分布の特徴と捉えられ、15 層においては澱みにたまった木の周辺に分布が偏る傾向が窺える。上層は層厚 4cm で南側がやや厚くなる 9 層と、間層を挟み層厚 15cm 程度の 6 層が上層の河底であると考えられる。しかし、15 層出土の遺物がⅤ層出土遺物と接合することから、上層の堆積は短期間であったと推察される。2b 層や 3a 層などⅥa 層土ブロックを多く含む土層の堆積が認められるが、これらは埋没時に残存した窪みを埋めた地業土と考えられ、1 層堆積時には緩やかに窪んだ地形であったため、1 層出土の土器は遺構内に広く平面的に分布すると考えられる。16 層上面の標高から流路方向を復元すると、第 20 次調査 2 区では 6.14m、A-A' で 5.96m、B-B' で 5.88m、C-C' で 5.96m を測り、北から南へ向かって緩やかに傾斜し、湾曲部付近は澱んでいたと考えられる。そのため、湾曲部付近に木や遺物が集中したのであろう。1 層から須恵器横瓶、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器無台椀、軽石製石製品、2 層から須恵器横瓶・杯蓋、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器無台椀、3 層から須恵器無台杯、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器無台椀、台石・磨石、4 層から土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、部材、6 層から土師器長甕、6 ～ 8 層から石核、部材、8 層から土師器長甕・小甕、部材、10 層から須恵器無台杯・壺・横瓶、土師器無台椀・蓋・長甕・小甕・鍋・甑、黒色土器無台椀、軽石製石製品、円筒形土製品、11 層から土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、軽石製石製品、部材、13 層から須恵器無台杯・甕・壺・長頸瓶、土師器無台椀・鉢・長甕・小甕・鍋、磨石・磨石 + 敲石・軽石製石製品、部材、15 層から須恵器無台杯・甕・壺・長頸瓶・横瓶、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器無台椀・有台椀、土錘、磨石・磨石 + 敲石、礫、曲物底板・棒状木製品・



第８図　NR3 出土層位毎の遺物重量分布図

発火具・部材・加工痕のある材・多数の自然木、16 層から須恵器無台杯・有台杯・長頸瓶、土師器無台椀・長甕・小甕、黒色土器無台椀、軽石製石製品、曲物側板・棒状木製品・部材・加工痕のある材・多数の自然木が出土している（図版 62 ～ 75・78 ～ 87、写真図版 74 ～ 89）。6・7 層採取試料で植物珪酸体分析・花粉分析・微細物分析・^{14}C 分析、9・12 層採取試料で植物珪酸体分析・花粉分析、13 層採取試料で植物珪酸体分析・花粉分析・樹種同定・微細物分析・^{14}C 分析、15・16 層採取試料で植物珪酸体分析・花粉分析・樹種同定・大型植物遺体分析・微細物分析・^{14}C 分析・ウィグルマッチング分析を行った（第Ⅵ章参照）。

9）道 路 状 遺 構

道路状遺構 510（図版 11 ～ 13・16・17・19・22・26・27・30 ～ 37・42・43・51、写真図版 11・23・24）

16J-7J5・9・10・14・15・19・20・24・25、8J4・5・8・9・13・17・18・22・23、16K-7A2・7・11・12・16・21、8A1 に位置する SD74 と 75 が一定間隔を保ちながら平行して南北に延びることから道路状遺構とした。Ⅵa 層上面で検出したが、北壁で見るとⅢa 層下から掘り込まれていることが分かる。重複する全ての柱列（SA）、掘立柱建物（SB）、土坑（SK）、小土坑（Pit）を切り、SN254 に切られる。SD74・75 の側溝のみの検出で、硬化面や波板状の地業痕跡などは確認できなかった。北側は調査区北壁外へ延び、南側は SN254 に切られる。検出した範囲での規模は、全長（最大）17.38m、側溝間 2.64 ～ 3.84m を測る。主軸方位は N-13° -E であり、16K-7A6 以北はほぼ真北となる。切り合い関係から、掘立柱建物などの居住・作業域が廃絶もしくは移設された後に構築されており、古代以降の遺構と考えられる。SD74 から須恵器杯蓋、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、礫、SD75 から須恵器無台杯、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器無台椀が出土している（図版 57、写真図版 72）。SD75 の 3 層採取試料で、植物珪酸体分析・花粉分析を行った（第Ⅵ章参照）。

第Ⅴ章　遺　　物

第１節　概　　要

細池寺道上遺跡からは古代・中世・近世の遺物が出土している。終了報告時の出土遺物総量はコンテナ（内寸54.5×33.6×10.0cm）で 290 箱である。内訳は、古代の土器 176 箱、中世･近世の土器･陶磁器 1 箱、土製品 1 箱、木製品 50 箱、石製品 2 箱、金属製品 1 箱である。このほか、種実や炭化物、骨といった自然遺物が 59 箱出土している。

遺物のグリッド別重量分布をみると（図版 52）、遺構密度とおおむね一致し、特に NR3 に集中する。

第２節　古 代 の 土 器

古代の土器は土師器、黒色土器、須恵器がある。出土総重量は 99,538.01g を量り、重量比では土師器 92.87%（92,439.97g）、黒色土器 1.14%（1,137.41g）、須恵器 5.99%（5,960.63g）である。出土総点数は 13,689 点で、点数比では土師器 96.25%（13,176 点）、黒色土器 1.64%（225 点）、須恵器 2.10%（288 点）である。包含層出土品で見ると、重量比は土師器 96.18%（30,359.17g）、黒色土器 1.38%（436.01g）、須恵器 2.44%（769.29g）、点数比は土師器 96.35%（6,042 点）、黒色土器 1.90%（119 点）、須恵器 1.75%（110 点）である。遺構出土品での重量比は土師器 91.35%（62,072.91g）、黒色土器 1.03%（701.40g）、須恵器 7.62%（5,175.85g）、点数比は土師器 96.15%（7,025 点）、黒色土器 1.45%（106 点）、須恵器 2.40%（175 点）である。全体として、重量比で土師器：須恵器が 16：1、点数比で 45：1 と土師器の出土が卓越していることが分かる。

詳細な土器観察表は別表４に、遺構別器種構成比は別表９に、包含層出土土器の重量分布図は図版 52 に示した。

Ａ　土器の分類と記述

須恵器、土師器、黒色土器の順に分類を行う。

分類については、形態・手法による分類はアルファベット大文字を用い、細分する場合はアルファベット小文字･算用数字の順に用いた。法量による分類はローマ数字を用いた。成形･調整の表現は『細池寺道上遺跡Ⅵ･Ⅶ･Ⅷ』〔立木・奈良ほか 2017、同 2018、同 2019〕にならい以下のようにした。

ロクロ回転を利用したナデを「ロクロナデ」、そのほかのものは「ナデ」とした。

ロクロ回転を利用したケズリを「ロクロケズリ」、利用しないものは「ケズリ」とした。

ロクロ回転を利用した刷毛目を「カキメ」、利用しないものは「ハケメ」とした。

黒色土器無台椀・土師器無台椀などにみられるヘラ磨きは「ミガキ」とした。

須恵器甕・横瓶、土師器長甕・鍋などの外面にみられる叩き具を用いた成（整）形痕を「タタキメ」とし、対応して内面に当てられた当て具の痕跡を「当て具痕」とした。

叩き具・当て具の文様については、『細池寺道上遺跡Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ』〔立木・奈良ほか 2017、同 2018、同 2019〕、『赤鏥砂山遺跡』〔立木・澤野・奈良ほか 2019〕に準じ、平行線文を Ｈ類、同心円文を Ｄ類、格子文を Ｋ類、放射状文を Ｓ類、扇形文を Ｃ類とし、無文のものを Ｎ類とする。これらの中で大多数を占める外面の平行線文タタキメは、刻まれた線に対する木目の現れ方で３種類（直交：Ha 類、右上がり斜交：Hb 類、左上がり斜交：Hc 類）に分けている。内面の平行線文当て具痕では、タタキメに比べると木目が明瞭に観察されないが、木目が観察された場合は

タタキメの分類に準じる。

須恵器の胎土については『山三賀Ⅱ遺跡』〔坂井ほか1989a〕、『越後阿賀北地域の古代土器様相』〔春日ほか2004〕で提示されている分類を参考に以下のように分類した。

A群　胎土そのものが相対的に粗く、石英・長石・雲母を多く含む。器面はざらついたものが一般的で、小礫が露出する。阿賀北地方の窯跡の須恵器と推定される一群である。

B群　胎土そのものが精良で、白色粒子を多く含む。器面に黒色の斑点、吹き出しがみられる。佐渡の小泊窯跡群の須恵器と推定される一群である。

C群　胎土そのものは比較的精良であり、石英・長石の小粒子を少量含む。器面は滑らかである。新津丘陵窯跡群の須恵器と推定される一群である。

D群　A～C群ではないもの。

1）須　恵　器

食膳具（無台杯・有台杯・杯蓋）と貯蔵具（壺・甕・瓶・壺蓋）がある。

無台杯　杯のうち高台を持たないもの。形態と法量の組み合わせで分類した。平底から体部が内湾気味に立ち上がるものをA類、平底から体部が直線的に立ち上がるものをB類、平底から体部が内湾気味に立ち上がり口縁部で外反するものをC類とし、底径が小さく椀形の器形を呈するものをD類とした。法量で3分類し、口径15.1cm以上をⅠ類、13.1～15.0cmをⅡ類、13.0cm以下をⅢ類とした。

有台杯　杯のうち高台を持つもの。無台杯と共通の分類を用いた。

稜　椀　体部中位に明瞭な稜を形成して外反する口縁部をもつもので、端部を丸く整える高い脚部を有するのが特徴である。底部から脚部の破片が1点出土している。

杯　蓋　有台杯に伴う蓋。細分はしていない。

長頸瓶　長い頸部を持つ瓶あるいは壺を一括した。底部には高台が付く。頸部が細いものをA類、太いものをB類に分類した。

壺瓶類　部位の一部のみで、全体の器形が不明なものを一括した。細分はしていない。

壺　蓋　短頸壺に伴う蓋。口縁端部が僅かに外反するものが1点出土している。

横　瓶　俵形の体部に「く」状に外反する口縁部が付くもの。細分はしていない。

甕　叩き成形による丸底のもの。細分はしていない。

2）土　師　器

食膳具（無台椀・皿・鉢）と煮炊具（長甕・小甕・甑・鍋）がある。

無台椀　製作手法の違いにより、体部調整がロクロナデのみのものと、ロクロナデ後に体部下半外面にロクロケズリ、内面にミガキを施すものが存在する。後者は黒色土器無台椀などにみられる手法と共通する。前者を無台椀a、後者を無台椀bとする。形態の分類は、平底から体部が内湾気味に立ち上がるものをA類、平底から体部が直線的に立ち上がるものをB類、平底から体部が内湾気味に立ち上がり口縁部で外反するものをC類に細分した。法量で3分類し、口径15.1cm以上をⅠ類、13.1～15.0cmをⅡ類、13.0cm以下をⅢ類とした。

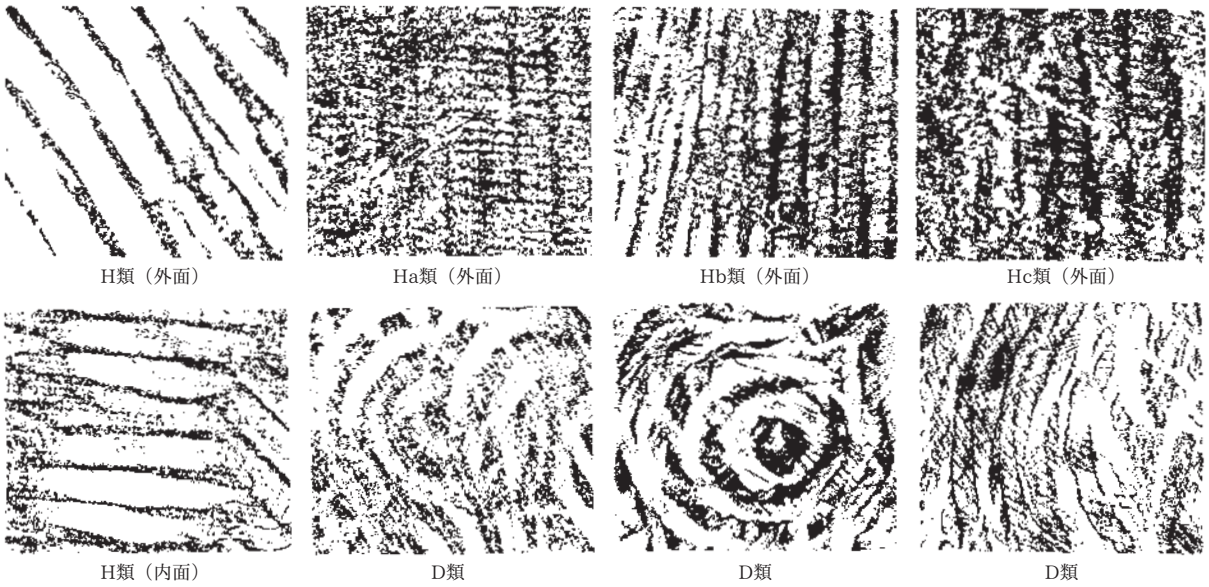
有台椀　高台の付く椀。細分はしていない。

皿　椀よりも器高が低く、外側に大きく開く体部をもつもの。細分はしていない。

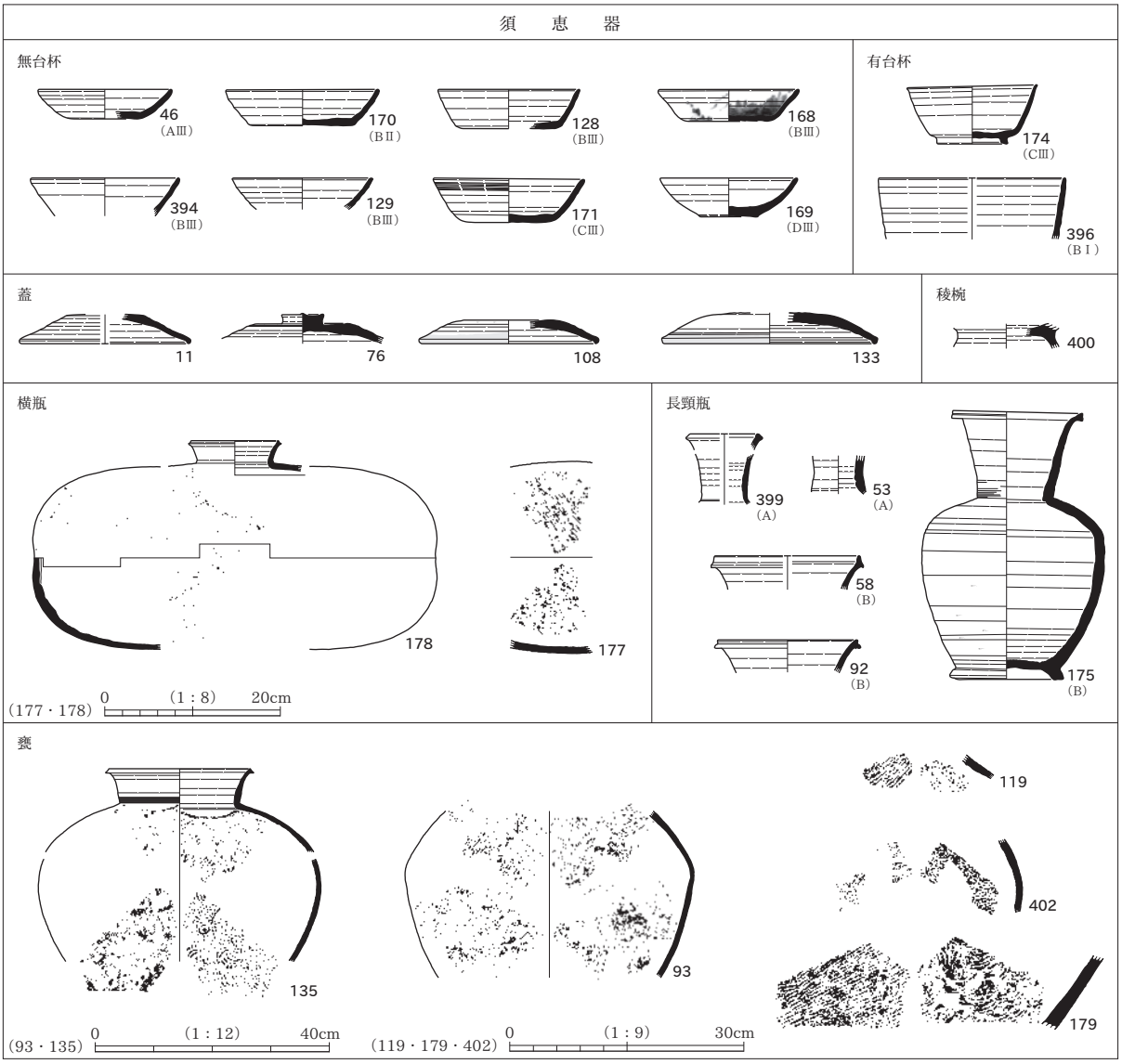
蓋　体部片が2点出土している。細分はしていない。

鉢　底部から大きく開く体部をもつもの。細分はしていない。

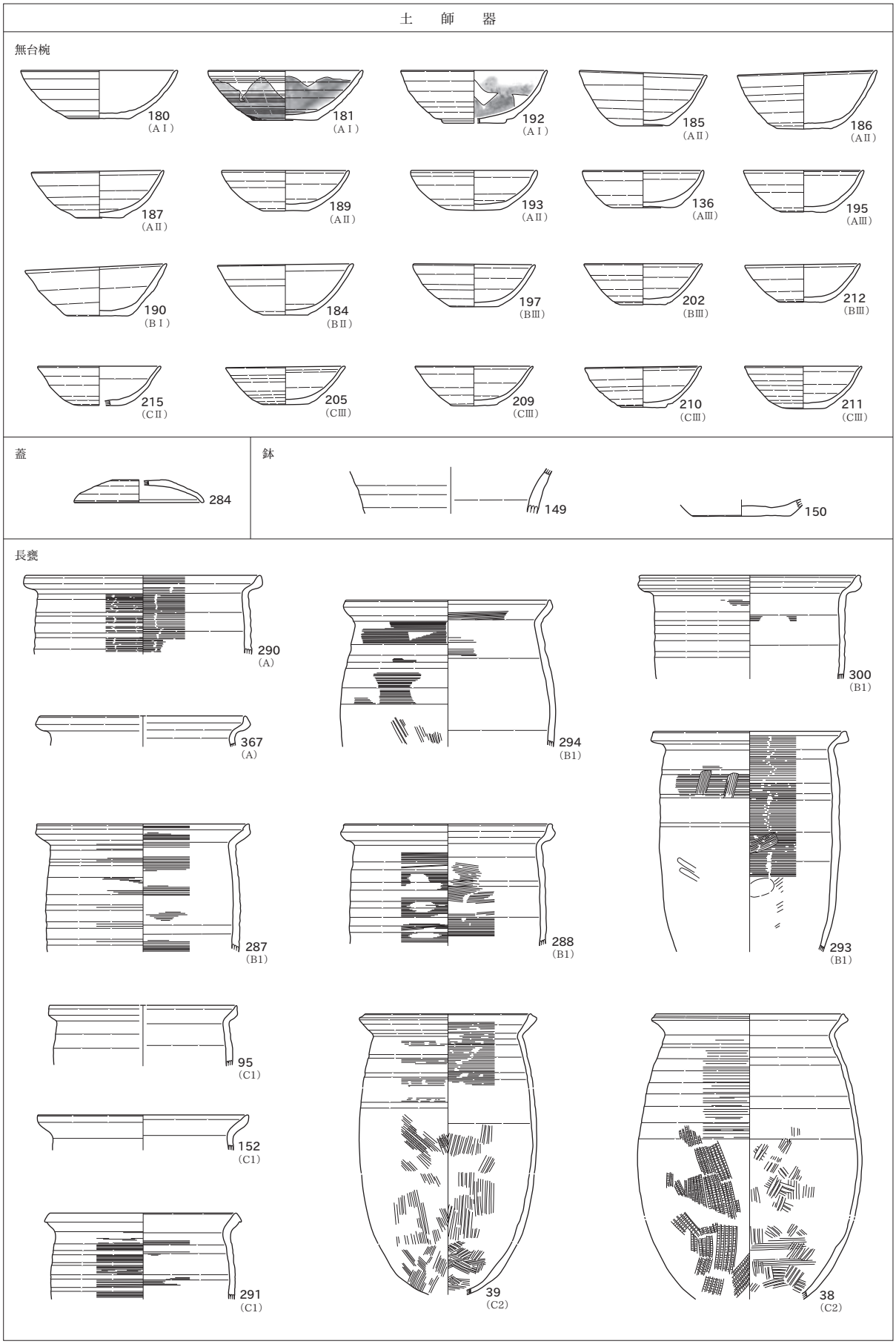
長　甕　ロクロで成形され、下半はタタキによって整形される。多くは丸底を呈する。口縁部の形態によって4種類に大別した。A類は上方につまみ出した端部を内側に屈曲させて受け口状にするもの。B類は口縁部が体部から明瞭に屈曲して外傾し、端部が上方につまみ出されるもの。C類は口縁部が外反し、そのまま延びるもの。D類は口縁部が直立して開くものである。B・C類は端部の形態によってさらに細分した。B類で端部が上方に



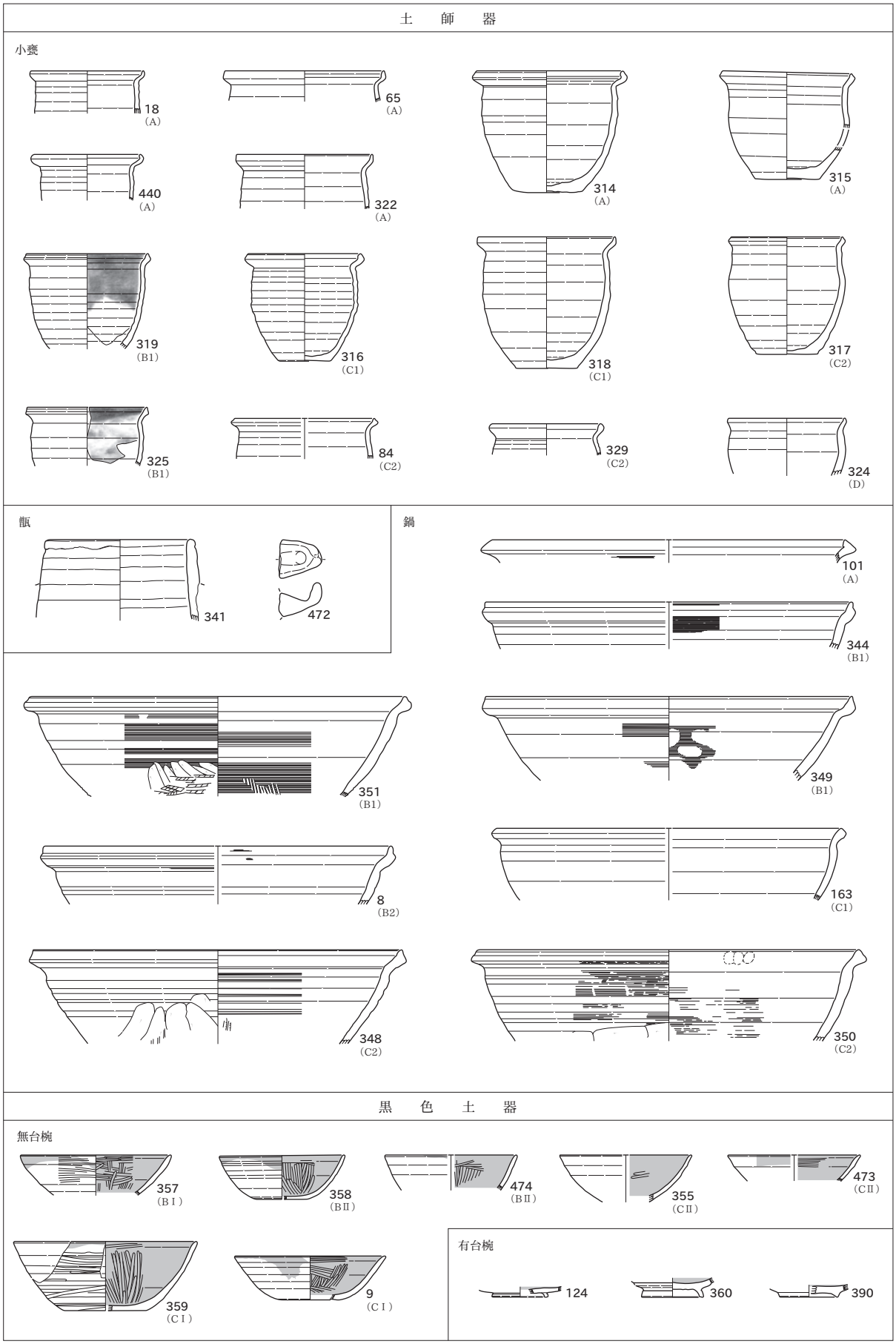
第９図　古代土器タタキ目分類図（S=1/1）



第 10 図　古代土器分類図（1）（横瓶・甕以外　S=1/6）



第 11 図　古代土器分類図（2）（S=1/6）



第12図　古代土器分類図（3）（S=1/6）

弱くつまみ出され外端が断面三角形を呈するものをB1類、端部が上方に強くつまみ出されるものをB2類とし、C類では端部を丸く収めるものをC1類、端部に面を持つものをC2類とした。

小　甕　ロクロで成形され、平底の底部を持つ。長甕と共通の口縁部分類を用いた。

甑　　完形がわかるものは出土していないが、甑に類例の多い牛角状の把手が1点（472）、円筒形の体部に把手がついていた形跡のあるもの（341）があり甑の可能性を考えた。

鍋　　ロクロで成形され、下半はタタキによって丸底に整形される。口縁部形態は長甕に共通するため長甕と同じ呼称を用いる。

3）黒　色　土　器

内面全体を黒色処理した「内黒」の土器で、食膳具（無台椀・有台椀）がある。

無台椀　内面全体にミガキが施されるもので、口縁部外面が磨かれるものもある。土師器無台椀と共通の分類を用いた。

有台椀　完形のわかるものがないが、高台の付くものを一括した。細分はしていないが、高台の断面形には方形と三角形があり、高さにも違いがみられる。

B　出土土器各説

1）遺構出土土器

SK46（図版54、写真図版70）

土師器無台椀・長甕が出土している。長甕（1）を図化した。1は坑底に逆位に据えられていた長甕で、残存部は内外面共にロクロナデで調整されるC2類である。上半のみの出土で、下半はSN2構築時に削平が及び失われたと考えられる。

SK96（図版54、写真図版70）

土師器無台椀・長甕・小甕が出土している。土師器無台椀（2）・小甕（3）を図化した。2・3共に内外面ロクロナデ調整が行われる。2はAⅡ類の無台椀、3はB2類の小甕である。

SK82（図版54、写真図版70）

土師器長甕が出土している。土師器長甕（4）を図化した。口縁部片で、口径24.6cmを測り、B1類である。

SK77（図版54、写真図版70）

土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器無台椀、須恵器甕が出土している。小破片が多く、器形の分かる土師器無台椀（5）・小甕（6・7）・鍋（8）、黒色土器無台椀（9）を図化した。5は口縁部片でＣⅠ類、6は口縁部片でA類、8は口縁部片でB2類である。9は口径16.0cmのＣⅠ類で、内面全体にミガキが施された後に黒色処理される。

SK231（図版54、写真図版70）

土師器無台椀･小甕･鍋が出土している。土師器無台椀（10）を図化した。10は右回転の糸切りの底部である。

SK113（図版54、写真図版70）

須恵器杯蓋・甕、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋が出土している。須恵器杯蓋（11）、土師器無台椀（12～16）・小甕（17～20）・鍋（21）を図化した。11は天井部から口縁部にかけての破片で、胎土はＢ群である。土師器無台椀の12はAⅢ類､13はAⅡ類､14～16は糸切りの底部であるが摩耗しており回転方向は不明である。17・18は口縁部片で、17はC1類、18はA類である。21は体部片で平行線文タタキメHa類、当て具痕はD類で、内外面に煤が付着する。

SK64（図版55、写真図版70）

土師器長甕が出土している。土師器長甕(22)を図化した。埋甕として用いられたC2類で､外面Ｈ類のタタキメ、内面の当て具痕はＤ類である。

SK400（図版 55、写真図版 70）

土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、須恵器無台杯が出土している。土師器無台椀（23）・小甕（24）・鍋（25）を図化した。23 は口縁部片で AⅢ類、24 は C1 類である。25 は体部で、内外面共にロクロナデとカキメ調整が行われる。

SK422（図版 55、写真図版 70）

土師器無台椀・小甕が出土している。土師器無台椀（26）・小甕（27）を図化した。いずれも口縁部片で、26 は AⅢ類、27 は C1 類である。

SK423（図版 55 ～ 57、写真図版 70）

土師器無台椀・長甕・小甕、粘土塊が出土している。土師器無台椀（28 ～ 35）・長甕（37 ～ 40）・小甕（36）を図化した。28・29・34 は底部片で、いずれも右回転の糸切りで切り離される。30 ～ 33・35 はいずれも口縁部片で、30・31・35 は AⅢ類、32 は AⅡ類、33 は BⅢ類である。36 は C1 類の小甕の口縁部片、37 は長甕の胴部で、摩耗が激しくタタキメ等は不明である。38・39 は C2 類で、タタキメ・当て具痕共に H 類である。

SK22（図版 57、写真図版 71）

土師器無台椀・長甕が出土している。土師器無台椀（41）を図化した。41 は底部片で、摩耗が著しく切り離し方法等は不明である。

SX408（図版 57、写真図版 71）

土師器無台椀・小甕が出土している。土師器小甕（42）を図化した。内外面ロクロナデの口縁部片で、C2 類である。

SD1（図版 57、写真図版 71）

底面直下から、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋・鉢が出土している。土師器鉢（43）を図化した。43 は内面ナデ、外面ケズリかと思われるが、判然としない。鉢の底部と考えた。

SD4（図版 57、写真図版 71）

土師器無台椀・長甕・小甕・鍋が出土している。土師器鍋（44）を図化した。44 は内外面共にロクロナデの口縁部片で、B2 類である。

SD73（図版 57、写真図版 71）

須恵器無台杯、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器無台杯が出土している。須恵器無台杯（46）、土師器無台椀（47）を図化した。46 は AⅢ類で内外面に黒斑が認められる。胎土は B 群である。47 は BⅠ類である。

SD74（図版 57、写真図版 71）

須恵器杯蓋、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋が出土している。土師器無台椀（48）・鍋（49）を図化した。48 は底部片で、摩耗が著しく切り離し方法等は不明である。49 は口縁部片で、C2 類である。

SD75（図版 57、写真図版 71）

須恵器無台杯、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器無台椀が出土している。土師器無台椀（50・51）・小甕（52）を図化した。50 は口縁部片で B Ⅲ類、51 は底部片であるが、摩耗が著しく調整方法は不明である。52 は B1 類の口縁部片である。

SD76（図版 57・58、写真図版 71）

須恵器長頸瓶、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器無台椀が出土している。須恵器長頸瓶（53）、土師器無台椀（55・56）・長甕（54）・小甕（57）を図化した。53 は A 類の頸部で胎土は B 群、55・56 は口縁部片で、55 は CⅢ類、56 は AⅢ類である。54 は B1 類で、同一個体と考えられるものが SD74、SN2、包含層から出土している。タタキメ・当て具痕共に H 類である。57 は底部片である。

SD13（図版 58、写真図版 71）

須恵器長頸瓶・横瓶、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋・鉢、黒色土器無台椀が出土している。須恵器長頸瓶（58）、土師器無台椀（59 ～ 61）・小甕（63 ～ 67）・鍋（68・69）・鉢（62）を図化した。58 は B 類の口縁部で胎土は B 群、

内面に自然釉が付着する。NR3 出土の長頸瓶（176）と同一個体の可能性が高い。59・61 は底部片で、59 は糸切り後ケズリが施され、61 は右回転の糸切りである。60 はAⅢ類である。62 は内外面ナデ調整されており、鉢の底部とした。63 ～ 65 はＡ類の口縁部片で、66 は底部片である。68 はB1 類、69 はC2 類の鍋の口縁部である。

SD15（図版 58、写真図版 71）

土師器無台椀・長甕・小甕が出土している。土師器小甕（70）を図化した。70 はC1 類である。

SD18（図版 58、写真図版 71）

土師器小甕が出土している。土師器小甕（71）を図化した。頸部片で内外面共にロクロナデされる。

Pit89（図版 58、写真図版 71）

土師器長甕・小甕が出土している。土師器小甕（72）を図化した。72 は底部片である。

Pit94（図版 58、写真図版 71）

土師器無台椀が出土している。土師器無台椀（73・74）を図化した。73・74 共にＣⅡ類である。

Pit91（図版 58、写真図版 71）

土師器無台椀・鍋が出土している。土師器無台椀（75）を図化した。75 はＣⅠ類の口縁部片である。

Pit88（図版 58、写真図版 71）

須恵器杯蓋、土師器・長甕・小甕が出土している。須恵器杯蓋（76）、土師器小甕（77）を図化した。76 は擬宝珠形の摘みが付く杯蓋で、口縁部の形状は不明である。胎土はＢ群である。77 は底部片で、摩耗により調整等は不明である。

Pit110（図版 58、写真図版 71）

土師器無台椀・長甕・小甕、黒色土器無台椀が出土している。土師器無台椀（78）、黒色土器無台椀（79）を図化した。78 はＡⅡ類の口縁部片、79 はＣⅡ類で、内外面にミガキを行う。

Pit194（図版 58、写真図版 71）

土師器無台椀・長甕が出土している。土師器無台椀（80）を図化した。80 は摩耗が著しい底部片である。

Pit192（図版 58、写真図版 71）

土師器無台椀が出土している。土師器無台椀（81）を図化した。81 はＣⅠ類の口縁部片である。

Pit102（図版 58、写真図版 71）

土師器無台椀・長甕・小甕が出土している。土師器小甕（82）を図化した。82 は口縁部片で、C2 類である。

Pit84（図版 58、写真図版 71）

土師器無台椀・長甕・小甕が出土している。土師器小甕（83）を図化した。83 は口縁部片で、C2 類である。

Pit319（図版 58、写真図版 71）

土師器長甕・小甕が出土している。土師器小甕（84・85）を図化した。84・85 共にC2 類の口縁部片である。

Pit199（図版 58、写真図版 71）

土師器無台椀が出土している。土師器無台椀（86）を図化した。86 はCⅢ類の口縁部片である。

Pit39（図版 58、写真図版 71）

土師器無台椀が出土している。土師器無台椀（87）を図化した。87 はBⅢ類である。

Pit85（図版 58、写真図版 71）

土師器鍋が出土している。土師器鍋（88）を図化した。88 は口縁部片で、B1 類とした。

SN484（図版 59、写真図版 71）

須恵器横瓶、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器無台椀が出土している。土師器小甕（89）・鍋（90）を図化した。89 は底部片で、摩耗が著しい。90 はB1 類の口縁部片である。

SN38（図版 59、写真図版 71）

土師器無台椀・小甕が出土している。土師器小甕（91）を図化した。91 は口縁部片で、C2 類である。

SN2（図版 59、写真図版 71）

須恵器無台杯・長頸瓶・横瓶・甕、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器無台椀が出土している。須恵器長頸瓶（92）・甕（93）、土師器無台椀（94）・長甕（95・96）・小甕（97 ～ 99）・鍋（100・101）を図化した。92 はＢ類の口縁部片で胎土はＢ群である。93 は第 20 次調査 2 区河、SK83 と接合関係にあり、タタキメはＨ類、内面は無文のＮ類である。胎土はＢ群である。94 は底部片で、摩耗が著しい。95・96 は口縁部片で、95 は C1 類、96 は C2 類である。96 も第 20 次調査 2 区河の図版 27-30 と接合する。97 ～ 99 は底部片で、いずれも摩耗している。100・101 は口縁部片で、100 は C2 類、101 はＡ類である。

SN23（図版 59、写真図版 71）

須恵器無台杯・甕、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋が出土している。須恵器甕（102）、土師器無台椀（103）・小甕（104）を図化した。102 は体部片で、SN296 から同一個体が出土している。タタキメＨ類、当て具痕はＤ類で、胎土はＢ群である。103・104 は底部片で、摩耗している。

SN72（図版 59、写真図版 71）

須恵器無台杯・甕、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋が出土している。土師器小甕（105）・鍋（106）を図化した。105 は底部片、106 は C2 類の口縁部片である。

SN254（図版 60、写真図版 72）

須恵器無台杯・杯蓋、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋が出土している。須恵器杯蓋（107・108）、土師器無台椀（109・110）・小甕（111）を図化した。107 は天井部片、108 は SD74 と接合関係にあり、口縁部外面に重ね焼き痕が残る。胎土はＢ群である。109 はＡⅡ類の口縁部片、110 は底部片である。111 は C1 類の口縁部片である。

SN71（図版 60、写真図版 72）

須恵器無台杯、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋が出土している。須恵器無台杯（112）、土師器無台椀（113 ～ 116）・長甕（117）・鍋（118）を図化した。112 は底部片で、ヘラ切りされる。113・114 はＡⅠ類、115 はＢⅢ類、116 は右回転で糸切りされた底部である。117 は体部片で、タタキメＨ類、当て具痕はＤ類である。118 は B2 類の口縁部片である。

SN296（図版 60、写真図版 72）

須恵器無台杯・甕、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋が出土している。須恵器甕（119）、土師器無台椀（121）・小甕（120）を図化した。119 はタタキメＨ類、当て具痕Ｄ類の体部片で、胎土はＢ群である。120・121 は糸切りの底部である。

SN393（図版 60、写真図版 72）

土師器無台椀・長甕が出土している。土師器無台椀（122）を図化した。122 はＡⅡ類である。

SN305（図版 60、写真図版 72）

土師器無台椀・長甕・小甕、黒色土器有台椀が出土している。土師器無台椀（123）、黒色土器有台椀（124）を図化した。123・124 共に底部片で、124 は貼付け高台で内面黒色処理される。

SN42（図版 60、写真図版 72）

土師器無台椀・長甕・小甕が出土している。土師器小甕（125）を図化した。125 は C1 類の口縁部片である。

SN394（図版 60、写真図版 72）

土師器無台椀・長甕・小甕・鍋が出土している。土師器小甕（126）を図化した。126 は摩耗した体～底部片である。

SN357（図版 60 ～ 62、写真図版 72）

須恵器無台杯・有台杯・甕・杯蓋・壺蓋、土師器無台椀・長甕・小甕・鍋・鉢が出土している。須恵器無台杯（127 ～ 129）・有台杯（130 ～ 132）・杯蓋（133）・壺蓋（134）、甕（135）・土師器無台椀（136 ～ 148）・鉢（149・

150）・長甕（151・152）・小甕（153 ～ 162）・鍋（163 ～ 167）を図化した。127 は底部片、128・129 はBⅢ類である。130 は体部～底部片、131・132 は底部片である。133 は内外面に重ね焼き痕が認められる。134 は口縁部片、135 は図示した体部片がSN357 出土で、第 20 次調査 2 区河から出土していた口縁～体部上半（図示した上半：第 20 次調査図版 28-35 を再実測）と同一個体であると考えられる。上半には本調査Ⅴ層出土の小片が接合した。また、SK113、Pit140、SN72、Ⅴ層からも同一個体が出土しており、調査区の端から端まで広く散らばっている。タタキメＨ類、当て具痕はＤ類である。127 ～ 135 の胎土は全てＢ群である。136 ～ 138 はAⅢ類、139 ～ 148 は糸切りの底部で、145・148 は右回転の糸切りである。149 は鉢の体部、150 は鉢の底部とした。151 はC2 類の口縁部、152 はC1 類の口縁部である。153 はC1 類の口縁部、154 ～ 162 は底部である。163 ～ 167 は鍋の口縁部片で、163･166･167 がC1 類、164 がB1 類、165 がC2 類と分類した。

NR3（図版 62 ～ 75、写真図版 72 ～ 77）

須恵器無台杯・有台杯・杯蓋・甕・長頸瓶・壺・横瓶、土師器無台椀・皿・杯蓋・長甕・小甕・鍋・鉢・甑、黒色土器無台椀・有台椀、円筒形土製品・土錘が出土している。

下層出土遺物として須恵器無台杯（168 ～ 173）･有台杯（174）･長頸瓶（175）･壺（176）･横瓶（177･178）･甕（179）･土師器無台椀（180 ～ 283）・杯蓋（284）・鉢（285）・長甕（286 ～ 313）・小甕（314 ～ 340）・鍋（342 ～ 354）・甑（341）、黒色土器無台椀（355 ～ 359）・有台椀（360）を図化した。

168 はBⅢ類で、底部外面に「上」が墨書される。内面にも墨が付着しており、墨皿として使用された可能性が高い。胎土はＢ群である。169 はDⅢ類で、外面にヒダスキ痕が認められ、底部は右回転の糸切りである。内面の見込み部分が磨滅しており、転用硯の可能性もある。胎土はＢ群と考えられる。170 はBⅡ類で、底面に木目状の圧痕が残る。胎土はＢ群。171 はCⅢ類で胎土はＣ群、172・173 は底部片で胎土は 172 がＢ群、173 がＣ群である。174 はCⅢ類で、胎土はＣ群である。175 はＢ類の長頸瓶で、ほぼ完形に近く復元できた。176 は体部で、SD13 出土の口縁部（58）と同一個体かもしれない。177 は横瓶の体部片、178 は胴部と口縁部で、片側の閉塞部がよく残っている。いずれもタタキメＨ類、当て具痕はＤ類である。胎土はＢ群。179 は甕の体部片で、タタキメＨ類、当て具痕はＤ類である。胎土はＣ群である。

土師器無台椀の 180・181・192 はＡⅠ類、185 ～ 189・193・194・219・224 ～ 227・229・231・232・234・242・260 はＡⅡ類、195・200・203・206・207・218・237 ～ 240・243・246・251 ～ 254 はＡⅢ類、183・190・220 ～ 222・235 はＢⅠ 類、184・230・241・245・247・257・258 はＢⅡ 類、191・197・201・202・204・212・214・216・217・233・249・250・255 はＢⅢ類、182・196・201・215・223・228・236 はＣⅡ 類、198・199・205・208 ～ 211・213・244・248・256・259 はＣⅢ 類である。181・223・254 は内外面、182・204・239 は外面、213・216 は内面に油煙が付着する。NR3 下層出土の無台椀は内面を主体に光沢を持つものが多いが、製作時のものか保存条件によるものかは不明である。261 ～ 283 は底部で、摩耗により不明なものを除き、いずれも右回転の糸切りである。284 は杯蓋で、口縁端部が僅かに肥厚する。285 は鉢としたが小甕かもしれない。長甕の 286 ～ 288・292 ～ 298・300 はB1 類、289・299 はC2 類、290 はＡ類、291 はC1 類に分類した。301 ～ 307 は長甕の体部片で、いずれもタタキメＨ類、当て具痕は 301・304・306 がＤ類で、他はＨ類である。308 ～ 313 は長甕の底部である。いずれも丸底で、タタキメ、当て具痕共にＨ類である。小甕の 314・321 ～ 323・328・332 はＡ類、315・319・325 ～ 327・330 はB1 類、316・318・320・331 はC1 類、317・329 はC2 類、324 はＤ類で、314 ～ 318 の底部は右回転の糸切りが認められる。333 ～ 340 は小甕の底部で、334・337 は右回転の糸切り、336 は糸切りの後ヘラケズリが施される。341 は円形の剥落痕とその周辺の器面の状況、および器形から甑としたが、円筒形土製品の可能性も考えられる。342 ～ 351 は鍋の口縁部片で、342・344・345・349・351 はB1 類、343・348・350 はC2 類、346・347 はC1 類である。351 ～ 354 のタタキメはいずれもＨ類である。355 ～ 360 は黒色土器で、355 はＣⅡ類、357 はＢⅠ類、358 はＢⅡ類、359 はＣⅠ類である。

上層出土遺物として、須恵器無台杯（361）・壺（362）、土師器無台椀（363 ～ 366）・長甕（367）・小甕（368 ～ 384）・鍋（385 ～ 388）、黒色土器無台椀（389）・有台椀（390）を図化した。

361 は底部片で胎土はＢ群、362 は肩部片と考えられ胎土はＣ群である。363 はＣⅡ類、364 はＡⅠ類、365・366 は底部片である。367・368・370 はＡ類、369 はＤ類、371 はC1 類、372 ～ 375 はB1 類、376 ～ 384 は底部片である。385 ～ 388 は口縁部片でB1 類とした。389 は外面がケズリ調整で、390 は貼付け高台である。

2）包含層出土土器（図版 75 ～ 78、写真図版 77 ～ 79）

須恵器無台杯（391・394・395）・有台杯（392・393・396）・杯蓋（397・398）・長頸瓶（399）・稜椀（400）・甕（401・402）、土師器無台椀（403～428）・鉢（429）・長甕（430～435）・小甕（436～468）・鍋（469～471）・甑（472）、黒色土器無台椀（473～477）を図化した。391～393・395 は底部片で、392 は酸化ぎみの焼成の有台杯である。胎土は 391・395 がＢ群、392・393 はＣ群である。394 はＢⅢ類で胎土はＣ群、396 はＢⅠ類で胎土はＢ群である。397・398 は、いずれも口縁端部が折り曲げられ断面三角形を呈する。摘みは不明である。397 の胎土はＢ群、398 はＡ群である。399 はＡ類の口頚部で、胎土はＢ群。400 は稜椀の底～脚部小片である。稜椀については第 44 次調査で一定量出土しており、詳細な分類と分析がなされている〔立木・奈良ほか 2017〕。胎土はＣ群である。401・402 は体部片で、いずれもタタキメＨ類、当て具痕Ｄ類である。胎土はＣ群である。土師器無台椀の 403・407 はＢⅢ類、404・410 はＡⅢ類、405・412 はＡⅡ類、406・409 はＣⅢ類、408・411 はＣⅡ類である。413～428 は糸切りの底部で、415・416・418・424・426 は右回転で、他は摩耗により不明である。430～435 はB1 類、436・439・440 はＡ類、437・441・442 はB1 類、438 はC1 類、443～468 は底部片である。469 はC2 類、470 はB1 類、471 はタタキメ・当て具痕共にＨ類である。472 は甑の把手とした。473 はＣⅡ類、474 はＢⅡ類、475～477 は底部片で 475 は外面ロクロケズリが施される。いずれも内面が黒色処理される。

第３節　中 世 の 土 器

Ａ　概　　要

出土した全土器のうち、中世の土器は１点のみである。本調査区は古代以降生産域へと移行すると考えられるが、包含層を含め中世の遺物の出土がみられないということは、単に生産域という遺跡の性格によるとは言い難いがその要因は不明である。

Ｂ　出土土器各説

SD4（図版 57、写真図版 71）

珠洲焼片口鉢（45）が出土している。片口鉢の体部片で、10 目 1 単位の卸目が直線的に施される。吉岡康暢氏による編年〔吉岡 1994〕のⅡ～Ⅲ期にあたると考えられる。

第４節　土製品・石製品・金属製品・木製品

Ａ　土　製　品（図版 78、写真図版 79）

土製品は土錘３点、円筒形土製品３点、粘土塊２点が出土している。そのうち、土錘と円筒形土製品を図化した。

土錘

３点出土しており、全て図化した（1～3）。1･2 は大型管状の製品で、1 はPit391、2 はSN357 からの出土である。3 は細型管状で、NR3 からの出土である。いずれも中央部分が若干膨らむ形態で、ナデ調整が行われている。

円筒形土製品

3 点出土しており、全て図化した（4 ～ 6）。完形品はないため、全体像は不明である。そもそも上下を決める手がかりもないが、4・6 は口縁部（上端部）、5 は下端部と考えた。4 は NR3 出土で、口縁部は外端面取り状になっている。内外面ナデ調整で、内面は指ナデ調整が行われている。5 は SN254 出土で、底径 13.0cm を測り、内外面ナデ調整である。6 は SN357 出土で、口縁端部を直角に屈曲させ、巾 2cm 程の平坦面を作り出している。内外面ナデ調整である。

B　石　製　品（図版 53・79 ～ 81、写真図版 80）

1）石製品の分類と記述

石製品は 40 点出土した。内訳は、砥石 2 点（実測数 2 点）、磨石 9 点（実測数 9 点）、磨石 + 敲石 4 点（実測数 4 点）、敲石 3 点（実測数 3 点）、台石 11 点（接合 1 点、実測数 7 点）、軽石製石製品 10 点（実測数 10 点）、石核 1 点（実測数 1 点）である。他に軽石 2,584 点、その他の礫が 412 点で礫類合計 2,996 点が出土しているが、これらの大部分が旧河道 NR3 堆積土の篩選別によって抽出された資料であり、遺構からの出土は乏しい。これは本調査区内が古代以降生産域として利用されてきたことに起因すると考えられ、耕作時に不要な礫類が排除された結果であると考えられる。図化に当たっては器種認定が可能なもの、使用痕が認められるものは全て抽出した。礫類に関しては出土数量の記載にとどめ、図化はしていない。

図版 53 に出土地点を示した。詳細な計測値は別表 6、出土点数・個体数・石製品組成・重量組成等は別表 11 に示した。石製品の出土は少量であり遺構単位でのまとまりに欠けるため、器種分類を重視して提示した。

石製品の内、砥石、磨石、磨石 + 敲石、敲石、軽石製石製品については第 48 次調査における分類〔立木・奈良ほか 2019〕を用いた。

砥　石　「砥ぐ」「磨く」「仕上げる」ものとして、その対象物を刃物に限定せず広義に「研磨する」道具を砥石〔汐見 1999〕とし、研磨に起因する平滑面や刃物傷があるものを砥石とした。形状により板状のものを A 類、四～多角形柱状のものを B 類、素材礫の形状を生かしたものや、その剥片を素材としたものを C 類とした。

磨　石　表面が円滑に摩耗した石製品のうち、敲打痕が観察されないものを一括した。記載にあたっては立木宏明氏の先行分類〔立木・相澤（髙野）ほか 2014〕をもとに、従来、磨石とされているものを A 類とし、円盤形砥石に類するものを B 類とした。他に不定形礫を使用したものを C 類とした。

磨石 + 敲石　表面が円滑に摩耗した石製品のうち、敲打痕が観察されるものを一括した。敲打痕は両端部や側面の他に表面・裏面などの平坦面にも確認されることから、幅広い使用法が想起される。磨石と敲石双方の分類を用いた。

敲　石　敲打痕が観察される資料である。このうち円礫もしくは亜円礫を素材とし、断面形状が楕円形を成すものを A 類、棒状礫を素材とし断面形状が円形もしくは楕円形のものを B 類、不定形礫を素材としたものを C 類とした。

軽石製石製品　軽石を素材とするものを一括した。平滑面や平坦面、敲打面を有するものは、磨石・敲石類としての用途が考えられる。本調査区内では NR3 から明確な使用痕が認められず、流路の営力によるローリングで表面が摩耗した円礫の出土が多いことから、近隣にある採取地から軽石素材が調査区内に持ち込まれたものと考える。分類に当たっては立木宏明氏の形態分類〔立木 2014c〕を踏襲し、15.1cm 以上を超大型品、10.1 ～ 15.0cm を大形品、5.1 ～ 10cm を中形品、5cm 以内を小形品とし、機能・用途については上記分類を採用した。

台　石　大型の礫素材に磨痕・敲打痕等の使用痕跡が認められるものを一括した。本調査区内出土の台石は被熱による破砕、敲打による分割がなされ全体形状が把握できるものがないため、細分は行わない。

2）出土石製品各説

砥石（1・2）

1・2 は砥石である。1 は棒状礫の表裏面を砥面として用いた C 類である。特に表面が平滑となり、斜位方向

の線条痕が認められる。緑色凝灰岩製である。2 は表面に線条痕が認められる平滑な砥面を有し、裏面に刃物痕が認められる。表面の平坦面は作出された可能性があるがC類とした。軟質の凝灰岩製である。両者の石材は軟質・細粒であるため仕上砥としての用途を考える。

磨石（3 ～ 11）

本調査区内出土の磨石は、上記分類における「従来の磨石」という断面楕円形となる A 類、「円盤型砥石」に類する B 類の出土は認められない。従って全て C 類に分類されることとなるが、素材形状により円・亜円礫を用いたものと亜角礫を用いたものの二者に分かれる。

3 ～ 8 は円・亜円礫を素材として用いたもので、3 は平面長楕円形・断面円形の円礫全面に薄い磨痕が認められる。凝灰岩製。4 は表面・右側面・裏面の一部に磨痕が認められるが大半が風化しており全体の使用状況は不明である。花崗岩製。5 は長楕円形素材礫の表面にやや平坦な部分があり、そこに薄い磨痕が認められる。アプライト製。6 は棒状の亜円礫全面に薄い磨痕が認められる。軟質の凝灰岩製。7・8 は円・亜円礫を素材とする磨石の剥片である。

9 ～ 11 は亜角礫を素材として用いたもので素材のやや平坦な面を使用面としている。9 は平面形が三角形状を呈しており、表面・右側面・裏面に薄い磨痕が認められる。チャート製。10 は立方体状の形状で裏面以外の全面に薄い磨痕が認められる。凝灰岩製。11 は表面・右側面・裏面に磨痕が認められる。凝灰岩製。

磨石 + 敲石（12 ～ 15）

12・13 は長楕円形の円礫を素材とした磨石 C 類 + 敲石 A 類である。両者ともに全面に薄い磨痕、上下両端部に敲打痕が認められる。12 は上半部がやや窄まる形状をしており、下端部に敲打による潰れが顕著であることから上半部のやや窄まった部分を握り、主に下端部を敲打に用いていたものと考える。12 は安山岩、13 は緑色凝灰岩製である。

14・15 は亜角礫を素材とした磨石 C 類 + 敲石 C 類である。14 は断面三角形状を呈し、表面・右側面・裏面に薄い磨痕が認められる範囲がある。上下端部を敲打に用いている。チャート製。15 は右側面に磨痕が認められる範囲があり、表面やや中央とやや上部に敲打痕が認められる。凝灰岩製。

敲石（16 ～ 18）

16 ～ 18 は亜角礫を素材とした敲石 C 類である。16 は断面形がやや三角形状を呈する素材礫の稜周辺と上端部、下面を敲打に用いている。特に表面の稜、下面周囲の稜、上端部に強い敲打による剥離痕・敲打痕が認められる。裏面平坦部の使用痕跡は認められない。安山岩製。17 は棒状で断面三角形状を呈する亜角礫を素材とし、上下端部・裏面を敲打に用いている。アプライト製。18 は小型の亜角礫を素材とし、上下端部に微細な剥離痕と潰れが認められる。素材は石英 / メノウ製で硬質であり、上下端部の断面形状を見ると鋭角な稜をもつ。小型で硬質な素材が採用されている点と両極の剥離・敲打痕から楔としての用途も考えられる。

台石（19 ～ 25）

19 ～ 25 は台石である。全て被熱破砕した欠損品であるため全体形は不明である。全て安山岩製であり被熱具合も同様であるため同一母岩の可能性も考えられる。使用面には全てに磨痕が認められ、22 には浅い敲打痕も見られる。残存部の形状からは平坦面をもつ亜円礫状の素材礫を用いた台石と推測する。21 は SN2 と SN23 から出土し、接合している。

軽石製石製品（26 ～ 35）

26 ～ 35 は軽石製石製品であり、立木宏明氏の分類〔立木 2014c〕によれば 26 ～ 31 は小形品、32 は中形品、33 ～ 35 は大形品に分類される。NR3、SD5、SN254、包含層からの出土である。

26 は表面と下面に使用による平滑面が認められる。仕上砥としての機能を考える。27 は磨石 B 類の形状を呈し、全体に円滑な薄い摩耗が認められる。NR3 出土のため流路の営力によるローリングを受けた可能性もあるが他の軽石円礫よりも円滑面の発達が見られたため軽石製石製品とした。28 は欠損しているが全体的に摩耗

が認められる。磨石としての機能を推測する。29･30 は亜角礫素材の一部に薄い磨痕が認められ、やや平滑となっている。積極的な使用状況は認められないが機能としては磨石と考える。31 は円礫を素材とし、表面･裏面に磨痕、上下端部に敲打痕が認められる磨石＋敲石である。表面はやや平滑となるほど使用面が発達し、下端部の敲打により剥離している。NR3 出土のため素材の円礫形状は流路のローリングによる円滑化と推測する。32 ～ 35 は素材として持ち込まれた亜角礫と考える。部分的に摩耗している箇所が認められるが積極的な使用によるものか判然としない。また全てが打割や摂理面からの分割により欠損しているため元の形状は不明である。32 ～ 35 はいずれも NR3 からの出土である。

石核（36）

36 は円・亜円礫を素材とした磨石から石核へ転用されたものである。緑色凝灰岩製である。裏面左側の剥離面が最も古く、次に裏面右側、左側面、表面、右側面というように回転して剥離されているが、打面は上面の原礫面と一段階古い剥離面とに転移する。剥離痕を見ると定形石器の目的的剥片を作出する剥離痕としては小規模で不定形なため、剥片は削器や掻器状の機能を含む微細剥離剥片としての用途の可能性を考える。NR3 出土である。

C　金　属　製　品（図版 53・82、写真図版 81）

金属製品の出土点数は、鍛冶関連遺物も含め 7 点で、総重量は 147.11g である。内訳は板状製品 2 点、椀形鍛冶滓 3 点、鍛冶滓 2 点で、1 の板状製品以外はすべて包含層からの出土である。調査区内における出土位置については、図版 53 に示した。

1）金　属　製　品

1 は SN23 の 3 層から出土した本体の厚さ 0.1cm にも満たない薄板状製品である。包丁と考えられるが、刃部や区などが欠損しており形態は不明である。2 は断面形状から刀子と考えられ、本体の厚さは 0.3cm を測る。

2）鍛冶関連遺物

3 ～ 5 は椀形鍛冶滓、6・7 は鍛冶滓である。重量は 3 が 20.79g、4 が 28.11g、5 が 66.29g、6 が 6.49g、7 が 3.81g を量る。

D　木　製　品（図版 82 ～ 87、写真図版 81 ～ 84）

1）木製品の分類

木製品は全て NR3 からの出土であり、出土点数 141 点のうち、59 点を図化した。上層からの出土は 12（4 層）・13（6 ～ 8 層）・23（8 層）の 3 点のみで、他は下層（11・13・15・16 層）からの出土である。計測値を別表 8、取上一覧表を別表 15 に示した。分類に当たっては、利用形態が判別できるものについては器種の名称を用い、利用形態が推定できるものの使用痕等が認められないものについては製品の形状で呼称した。また、用途不明なものについては部材とした。

2）出土木製品各説

曲物（図版 82、写真図版 81））

1・2 は曲物の側板である。1 には 1 孔の結合孔がある。2 は 1 孔の結合孔と 2 ヶ所の樺皮紐が認められる。樺皮結合は 1 列綴じで 2 段確認でき、下は内綴じである。3 は底板で、径 19.4cm、厚さ 0.8cm を測り、2 側面は欠損する。結合孔は確認されていない。樹種はスギである。

発火具（図版 82、写真図版 81）

4 は火鑽板である。長さ 18.3cm、幅 2.9cm、厚さ 1.6cm の板状の素材に面取りを施してあり、箱部材の転用と考えられる。径 0.8cm 程の半球形の火鑽臼が 1 か所あり被熱している。右側縁上部に未使用の火鑽臼と考えられる切欠きがある。樹種はスギである。5 は付け木で、先端部が炭化している。6 は曲物底板の一部と考えられるが、5 と形態が類似しており付け木としての用途が考えられる。

棒状木製品（図版 82、写真図版 81）

8 は長さ 27.7cm の円柱状の素材を用い、頭部は面取りを施し半円状に仕上げ、4 方向からの加工により先端部を尖らす。形状からは火鑽杵（棒）と考えられるが、被熱痕が認められないため棒状木製品とした。9 は長さ 25.4cm の円柱状の素材の両端を幅狭に加工する。火鑽杵(棒)と考えられるが､被熱痕は認められない。樹種は 8･9 共にスギである。

部材（図版 82 ～ 87、写真図版 81 ～ 84）

7 は板状の部材で下端を欠損する。上面端部に面取りが施されており、建築部材と考えられる。10・11 は共に粗雑な削りで棒状に整形されており、厚さが 0.6cm 程であることから、箸の可能性がある。12 ～ 14 は棒状の部材で、12・13 は角柱状の素材の先端部を削り断面円形に仕上げる。農具の歯や柄杓の柄等の用途も考えられる。14 は表面が炭化している。12 の樹種はスギである。15 は長さ 37.0cm、厚さ 1.0cm の薄板状の部材である。16 ～ 18 は面取りによって断面半円状を呈す短冊形の柾目取りの部材で、短辺を弧状に調整しており、箱の側板と考えられる。19 は断面楕円形を呈す柾目取りの板材で、先端部が切先状に斜めに切断される。箱部材の転用品と考えられる。20 は柾目取りの薄板状の部材で、上半右側面を直角に、下半左側面を弧状に削出し、把手状の形態とする。箱部材の転用品と考えられる。21 は板状の部材で、現況で長さ 26.3cm、幅 6.3cm、厚さ 1.6cm を測り、両端は欠損する。樹種はスギである。22 は薄板状の部材で長さ 66.0cm、幅 7.0cm、厚さ 0.9cm を測る。内側に縦平行線の 2 条のケビキを入れており長方形曲物の側板と考えられるが、結合等が不明なため部材とした。樹種はスギである。

23 は角柱状の柾目取りの部材で、長さ 34.0cm を測る。樹種はスギである。24 は板状の部材で、側縁は面取りされ、先端部は斜方向の加工が施され刃先状をなす。樹種はスギである。25 は角柱状の部材で、基端部は欠損し先端部は半円状に加工され、樹種はスギである。26 は角柱状の部材で、側縁を粗雑な面取りによって一部加工する。先端部は一部欠損する 27 は角柱状の柾目取りの部材で、両端を欠損する。28 は板目取りの角柱状の部材で、基端部を欠損する。下半側縁は面取りされ、先端部は平坦に加工される。樹種はカツラである。29 は板目取りの板状の部材で、樹種はスギである。30 は樹皮で、側縁部に加工が施される。31 は長さ 22.8cm を測る板目取りの板状の部材である。上端は平坦に加工され、下端部は欠損する。樹種はスギである。23 ～ 29・31 はいずれも建築部材と考えられる。32 は先端部を加工により尖らせた製品で、用途は不明である。樹種はカツラである。33 は板目取りの薄板状の部材で、両側縁に面取りが施される。34 は柾目取り角柱状の部材で、下端は平坦に加工され、上端は欠損する。用途は不明である。35 は棒状を呈し、上端は折れ面、下端に切断痕が認められる。樹皮が残存しており、伐採木の可能性が考えられる。36 は板状の部材で、基端部に粗雑な面取り加工が施される。小形で一部炭化しているが、用途不明品である。37 ～ 39 は板状の部材でいずれも側縁に面取りが施され、38 は先端にも面取りが施される。37 ～ 39 は建築部材と考えられ、樹種はいずれもスギである。40 ～ 42 は棒状を呈し、40 は先端を杭状に尖らす。41 は端部に切断痕があり、42 は両端を欠損する。41・42 は芯持材で、伐採木の可能性が高い。43 は角柱状の素材の先端部を杭状に加工する。44 は樹皮が残る柾目取りの部材で、端部に斫り痕が認められる。45 ～ 51 は芯持ち材で、斫りや切断により先端部を杭状に尖らしており、46 ～ 48・50・51 は樹皮が付着する。樹種は、45 はウルシ属、48 はヤブツバキ、49 はコナラ属コナラ節、50 はエノキ属、51 はムクロジである。52 は断面楕円形を呈し、基端部切断痕、側縁部に面取り加工痕が認められる。用途は不明である。53 は芯持ち材で、先端部一側縁を加工し杭状にする。樹種はウルシ属である。54 は枝付きの樹皮が付着する芯持ち材で､先端部を一側縁からの粗雑な加工によって杭状にしている。55 は径 14.9cm 程の芯持ち材の先端を斜めに切断し、切削によって平坦面を作出している。56 は角柱状の芯持ち材の先端を斜方向と垂直方向の加工により臍状にする。用途不明である。57・58 は樹皮が付着する芯持ち材で、端部に切断痕が認められる。59 は枝付きの芯持ち材で、先端部が加工される。用途は不明である。樹種はカキノキ属である。

第Ⅵ章　自然科学分析

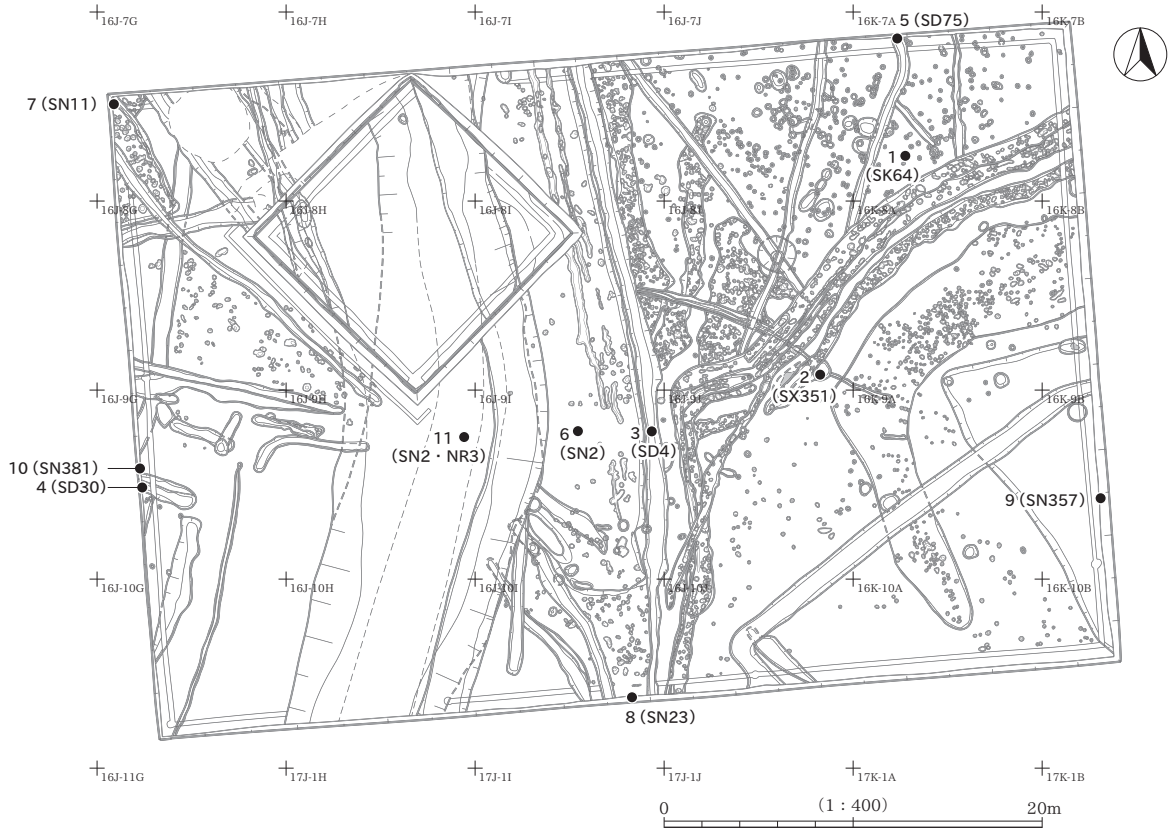
第１節　は　じ　め　に（第 13 図、第 5 表）

第 50 次調査における自然科学分析は、検出した遺構や出土遺物の状況を検討した上で、遺跡・遺構の性格、形成過程、当時の生業、遺跡周辺の自然環境・植生などについての情報を効率的に得ることを目的として実施した。

古代ではカマド状遺構の可能性のある SX351 の使用実態と年代とを検討するため植物珪酸体分析・花粉分析・放射性炭素年代測定を行った。土師器長甕を埋設した SK64 甕内の覆土も内容物の検討を目的として植物珪酸体・花粉の分析を行った。本調査区の西半を縦断する旧河道 NR3 は古代の遺物が多量に出土し、両岸の微高地に展開していた古代集落と密接に関わるものであった。そこから出土した豊富な自然遺物を様々な角度から調べることで集落の成り立ちと人の活動の状況についての情報を得ることを目指した。

南東部の低地は古代から水田として利用された可能性があり、また河が埋没した後は古代～中世にかけて全面が水田もしくは畑になったと考えられる。そこでの栽培植物についての情報を得るため植物珪酸体分析と花粉分析を行った。

第 5 節大型植物遺体の分析は調査と併行して水洗選別して得た試料を分析依頼したが、用いた篩の目は 1mm が最小であり、それ以下の大きさのものについて検討するため、第 6 節ではより細かい篩を用いて水洗するところから依頼し、得られた微細物を分析していただいた。放射性炭素年代測定については、2 か年にわたって SX351・NR3 出土の炭化材、木片、種子について行った（第 7 節）が、最外年輪の残らない試料では実際の伐



第 13 図　細池寺道上遺跡第 50 次調査　自然科学分析サンプル採取地点

第5表　細池寺道上遺跡第50次調査自然遺物抽出・分析一覧表

凡　例　1 地点番号　第13図中の番号を示した。
2 グリッド　各遺構内における試料採集地点のグリッドを示した。
3 分析機関　分析機関は表中においては以下の通り省略して表記した。
古環境：(株) 古環境研究所　パレオ：(株) パレオ・ラボ　加速器：(株) 加速器分析研究所
4 試料番号　各分析報告で試料番号が付されている場合は、そのまま本表に示した。
なお、^{14}Cについては2ヶ年にわたって分析を実施したため、各年度毎に試料番号が付されている。
5 土壌採集量　分析試料のうち、各土層の土壌を採集し、水洗選別法により採取を試みたものについては、土嚢数欄に袋数を記載した。
土壌は40ℓの袋に7割程度採取している。水洗選別法による遺物採取は行ったが、分析対象としなかった遺構もある。
同法により得られた分析資料は主に種実同定に関する資料である。
6 種実・米　水洗選別の結果採集したものは炭化物・種実・米などに仕分けした。そのうちNR3出土の種実・米については検出した
すべての点数を記載した。第5節の大型植物遺体分析試料には仕分けした米は含まれていない。

地点番号	遺構名	グリッド	層位	時代	分析種別・分析番号・分析機関								土嚢数	種実	米
					第2節 植物珪酸体	第3節 花粉	第4節 樹種	第5節 大型植物遺体	第6節 微細物(種実)	第7節 ^{14}C 平成29年度	第7節 ^{14}C 平成30年度	第8節 ウィグルマッチング			
					古環境			パレオ		加速器					
1	SK64	16K-7A17	2	古代	16	13							6		
2	SX351	16J-8J25	5	古代	18	15				1			1		
			6	古代						2			1		
3	SD4	16J-9I10	3	中世	11	9									
4	SD30	16J-9G12	1	中世	15	12									
5	SD75	16K-7A2	3	古代	17	14									
11	SN2	16J-9H10	1	古代	1										
6		16J-9I8	1	古代	2										
			2	古代	3	1									
7	SN11	16J-7G11	5	中世	12										
			6	中世	13	10									
8	SN23	16J-10I20	3	中世	14	11									
9	SN357	16K-9B12	2	中世	19	16									
10	SN381	16J-9G12	3	中世	20	17									
11	NR3	16J-9H8	15	古代			1	1				1	18	1,115	4
			16	古代				10					不明	136	3
		16J-9H9	15	古代			19	2			6		19	763	129
			16	古代			29	11					12	1,344	
		16J-9H10	6	古代	4	2			1	11					
			7	古代	5	3			2	12					
			9	古代	6	4									
			12	古代	7	5									
			13	古代	8	6	8		3	8・13					
			15	古代	9	7	17	3	4	14	5		22	347	122
			16	古代	10	8	7	12	5	7・15			17	3,393	
		16J-9H12	15	古代									8	164	2
		16J-9H13	15	古代				4					86	1,573	33
			16	古代			9	13		9			4	467	
		16J-9H14	6～8	古代									5	16	
			15	古代			22・33	5			7		60	2,584	564
			16	古代			20・21・27・28	14			8		59	3,991	58
		16J-9H15	4	古代			31				9				
			6～8	古代									不明	238	58
			15	古代			15・18	6			4		69	1,181	328
			16	古代			6・34	15		6			43	3,270	
		16J-9H18	15	古代									29	743	17
			16	古代			10			10			17	3,478	
		16J-9H19	6～8	古代									5	445	33
			15	古代			13・14・32				3		56	2,256	356
			16	古代			30						28	2,326	1
		16J-9H20	6～8	古代									5	3	3
			15	古代									68	2,992	2066
			16	古代			35						37	5,903	
		16J-9H22	15	古代									7	884	27
		16J-9H23	15	古代			11				1		58	3,267	93
			16	古代									45	4,111	
		16J-9H24	15	古代			12・16	7			2		65	2,491	1305
			16	古代			25・36	16					2	5,791	65
		16J-9H25	6～8	古代									6	174	6
			15	古代			5	8		5			82	1,142	968
			16	古代			37	17					59	5,465	8
		16J-9I6	15	古代									11	347	
			16	古代									14	171	
		16J-9I7	15	古代									15	18	2
		16J-9I11	6～8	古代									4	24	
			15	古代									56	2,171	290
			16	古代									54	1,820	12
		16J-9I16	6～8	古代									6	20	
			15	古代									31	1,064	400
			16	古代			38						23	505	
		16J-9I21	6～8	古代									2	11	1
			15	古代									9	69	25
		16J-10H2	6～8	古代									1	49	
			15	古代									4	8	5
		16J-10H3	6～8	古代									29	279	40
			15	古代									45	333	80
			16	古代									48	726	
		16J-10H4	6～8	古代									49	95	5
			15	古代									59	534	363
			16	古代									87	10,915	116
		16J-10H5	6～8	古代									22	109	14
			15	古代									41	888	160
			16	古代									25	3,748	3
		16J-10H7	6～8	古代									3	25	
			15	古代									20	107	100
			16	古代									19	554	
		16J-10H8	6～8	古代									14	409	104
			15	古代									91	349	290
			16	古代			39						44	268	
		16J-10H9	6～8	古代									11	33	4
			15	古代			2	9		4			46	1,100	417
			16	古代			3・4	18		3			45	180	
		16J-10H10	6～8	古代									3	7	2
			15	古代									11	301	43
		16J-10H12	6～8	古代									3	17	
			16	古代									41	2,966	12
		16J-10H13	6～8	古代									10	30	4
			8	古代			40				10				
			15	古代									25	444	543
			16	古代									54	2,195	52
		16J-10H14	6～8	古代									7	10	15
			15	古代									33	226	217
			16	古代			23・24・26					2	42	116	
		16J-10H17	6～8	古代									3	11	17
			15	古代									28	654	66
			16	古代									5	733	
		16J-10H18	6～8	古代									24	356	40
			15	古代									17	304	72
			16	古代				19					9	3,358	14
		16J-10H19	6～8	古代									12	46	3
			15	古代									17	161	115
総　計					20	17	40	19	5	15	10	2	2,271	100,917	9895
NR3			6～8層　計										224	2,407	349
			15層　計										1,206	30,580	9202
			16層　計										833	67,930	344

採年代より古い年代が出るため、第８節では外表まで残存する試料を選び、ウィグルマッチングの手法を用いてより正確な伐採年代の把握に努めた。

これら自然科学分析の試料は採取した平面位置を第 13 図に示し、遺構名や層位等を第５表にまとめた。

第２節　細池寺道上遺跡における植物珪酸体分析

杉　山　真　二（(株) 古環境研究所）

Ａ　は　じ　め　に

植物珪酸体は、植物の細胞内に珪酸（SiO_2）が蓄積したもので、植物が枯れたあともガラス質の微化石（プラント・オパール）となって土壌中に半永久的に残っている。植物珪酸体分析は、この微化石を遺跡土壌などから検出して同定・定量する方法であり、イネをはじめとするイネ科栽培植物の同定および古植生・古環境の推定などに応用されている〔杉山 2000〕。また、イネの消長を検討することで埋蔵水田跡の検証や探査も可能である〔藤原・杉山 1984〕。

Ｂ　試　　料

分析試料は、SN2、NR3、SD4、SN11、SN23、SD30、SK64、SD75、SX351、SN357、SN381 から採取された試料１～ 20 の計 20 点である。試料の詳細を分析結果図に示す。

Ｃ　分　析　方　法

植物珪酸体の抽出と定量は、ガラスビーズ法〔藤原 1976〕を用いて、次の手順で行った。

1）試料を 105℃で 24 時間乾燥（絶乾）
2）試料約 1g に対し直径約 40μm のガラスビーズを約 0.02g 添加（0.1mg の精度で秤量）
3）電気炉灰化法（550℃・６時間）による脱有機物処理
4）超音波水中照射（300W・42KHz・10 分間）による分散
5）沈底法による 20μm 以下の微粒子除去
6）封入剤（オイキット）中に分散してプレパラート作成
7）検鏡・計数

同定は、400 倍の偏光顕微鏡下で、おもにイネ科植物の機動細胞に由来する植物珪酸体を対象として行った。計数は、ガラスビーズ個数が 400 以上になるまで行った。これはほぼプレパラート１枚分の精査に相当する。試料 1g あたりのガラスビーズ個数に、計数された植物珪酸体とガラスビーズ個数の比率をかけて、試料 1g 中の植物珪酸体個数を求めた。

また、おもな分類群についてはこの値に試料の仮比重（1.0 と仮定）と各植物の換算係数（機動細胞珪酸体１個あたりの植物体乾重）をかけて、単位面積で層厚 1cm あたりの植物体生産量を算出した。これにより、各植物の繁茂状況や植物間の占有割合などを具体的にとらえることができる〔杉山 2000〕。タケ亜科については、植物体生産量の推定値から各分類群の比率を求めた。

Ｄ　分　析　結　果

検出された植物珪酸体の分類群は以下のとおりである。これらの分類群について定量を行い、その結果を第６表および第 14 図に示した。主要な分類群について顕微鏡写真（第 15 図）を示す。

〔イネ科〕

イネ、ヨシ属、キビ族型、ススキ属型（おもにススキ属）、ウシクサ族Ａ（チガヤ属など）

〔イネ科－タケ亜科〕

ネザサ節型（おもにメダケ属ネザサ節）、チマキザサ節型（ササ属チマキザサ節・チシマザサ節など）、ミヤコザサ節型（ササ属ミヤコザサ節など）、未分類等

第６表　細池寺道上遺跡における植物珪酸体分析結果

検出密度（単位：×100個/g）

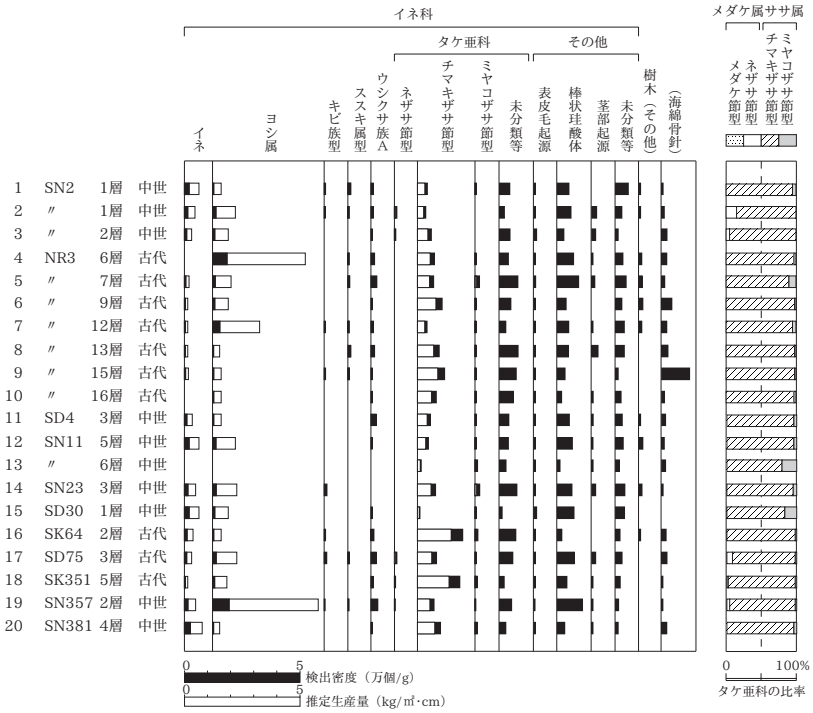
分類群	学名	試料No.・地点	No.1 SN2 1層	No.2 SN2 1層	No.3 SN2 2層	No.4 NR3 6層	No.5 NR3 7層	No.6 NR3 9層	No.7 NR3 12層	No.8 NR3 13層	No.9 NR3 15層	No.10 NR3 16層	No.11 SD4 3層	No.12 SN11 5層	No.13 SN11 6層	No.14 SN23 3層	No.15 SD30 1層	No.16 SK64 2層	No.17 SD75 3層	No.18 SX351 5層	No.19 SN357 2層	No.20 SN381 3層
イネ科	Gramineae																					
イネ	*Oryza sativa*		22	16	11		7	5	5	5	6		12	22		17	22	13	11	5	17	27
ヨシ属	*Phragmites*		6	16	11	65	13	11	33	5	6	6	6	16		17	11	6	17	10	74	5
キビ族型	Paniceae type		6	5					5		6					12		6	11		4	
ススキ属型	*Miscanthus* type		11	5		5	7		5	11	6								6		4	
ウシクサ族A	Andropogoneae A type		11	11	6	16	26	5	11	16	6	6	23	5			6	13	23	10	30	5
タケ亜科	Bambusoideae																					
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. Nezasa			11	6														11	5	4	
チマキザサ節型	*Sasa* sect. Sasa etc.		44	37	62	76	72	110	43	97	121	84	58	49	17	81	11	202	85	189	74	103
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. Crassinodi		6			5	20	5	5	5	6	6	6	5	11	12	6	13	6	10	4	11
未分類等	Others		44	21	45	38	79	49	27	80	72	60	40	38	28	75	11	70	57	20	52	27
その他のイネ科	Others																					
表皮毛起源	Husk hair origin		6	5	11	5	7	5	5	5	6	6	6	5	6	6	11	6	6	5	4	5
棒状珪酸体	Rod-shaped		50	59	28	70	92	38	49	48	33	18	52	65	11	63	72	19	74	41	109	32
茎部起源	Stem origin			21	17	5	13		5	27		6	6	5	6	17			17	5	4	5
未分類等	Others		55	27	11	32	46	27	38	38	11	24	29	33	17	40	39	19	28	20	13	11
樹木起源	Arboreal																					
その他	Others		6	5		11	13	16	11				6	16		12		6				
（海綿骨針）	Sponge spicules		6	11	23	22	13	44	22	27	121	12	17	11	17	6		19	23	5	4	22
植物珪酸体総数	Total		265	241	209	330	395	275	244	338	275	217	242	262	95	352	187	373	352	323	396	232

おもな分類群の推定生産量（単位：kg/㎡・cm）：試料の仮比重を1.0と仮定して算出

イネ	*Oryza sativa*	0.65	0.47	0.33		0.19	0.16	0.16	0.16	0.16		0.34	0.64		0.51	0.65	0.37	0.33	0.15	0.51	0.79
ヨシ属	*Phragmites*	0.35	1.01	0.71	4.10	0.83	0.69	2.05	0.34	0.35	0.38	0.36	1.03		1.09	0.69	0.40	1.08	0.65	4.67	0.34
ススキ属型	*Miscanthus* type	0.14	0.07		0.07	0.08		0.07	0.13	0.07								0.07		0.05	
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. Nezasa		0.05	0.03														0.05	0.02	0.02	
チマキザサ節型	*Sasa* sect. Sasa etc.	0.33	0.28	0.47	0.57	0.54	0.82	0.33	0.72	0.91	0.63	0.43	0.37	0.13	0.61	0.08	1.52	0.64	1.42	0.55	0.77
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. Crassinodi	0.02			0.02	0.06	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02	0.04	0.02	0.03	0.01	0.03

タケ亜科の比率（%）

ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. Nezasa		15	5														8	2	4	
チマキザサ節型	*Sasa* sect. Sasa etc.	95	85	95	97	90	98	95	98	98	97	96	96	79	95	83	98	90	96	94	96
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. Crassinodi	5			3	10	2	5	2	2	3	4	4	21	5	17	2	2	2	2	4
メダケ率	Medake ratio	0	15	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2	4	0



第 14 図　細池寺道上遺跡における植物珪酸体分析結果

〔イネ科－その他〕
表皮毛起源、棒状珪酸体（おもに結合組織細胞由来）、茎部起源、未分類等
〔樹木〕
その他

E　考　　察

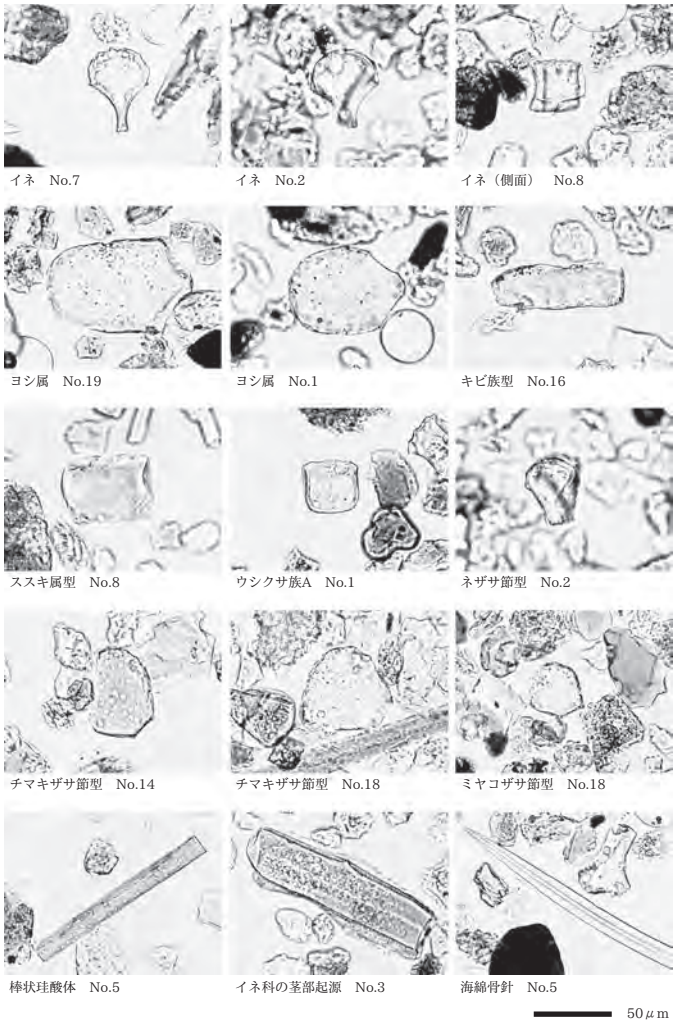
1）イネ科栽培植物の検討

植物珪酸体分析で同定される分類群のうち栽培植物が含まれるものには、イネをはじめムギ類、ヒエ属型（ヒエが含まれる）、エノコログサ属型（アワが含まれる）、キビ属型（キビが含まれる）、ジュズダマ属型（ハトムギが含まれる）、オヒシバ属（シコクビエが含まれる）、モロコシ属型、トウモロコシ属型などがある。このうち、当該調査区の試料からはイネが検出された。

（1）イネ

イネは、分析を行った 20 試料のうち、SN2 の 1 層（試料 1、2）と 2 層（試料 3）、NR3 の 7 層～ 15 層（試料 5 ～ 9）、SD4 の 3 層（試料 11）、SN11 の 5 層（試料 12）、SN23 の 3 層（試料 14）、SD30 の 1 層（試料 15）、SK64 の 2 層（試料 16）、SD75 の 3 層（試料 17）、SX351 の 5 層（試料 18）、SN357 の 2 層（試料 19）、SN381 の 3 層（試料 20）の 17 試料から検出された。イネの密度は 500 ～ 2,700 個 /g と比較的低い値であり、稲作跡の検証や探査を行う場合の判断基準としている 5,000 個 /g（状況により 3,000 個 /g とする場合もある）を下回っている。

イネの密度が低い原因としては、稲作が行われていた期間が短かった、土層の堆積速度が速かった、採取地点が畦畔など耕作面以外であった、および上層や他所からの混入などが考えられる。なお、畑稲作（陸稲栽培）の場合は、連作障害や地力の低下を避けるために輪作を行ったり休閑期間をおく必要があるため、イネの密度は水田跡と比較してかなり低くなり、1,000 ～ 2,000 個 /g 程度である場合が多い〔杉山 2000〕。また、遺構埋土から検出されたイネについては、何らかの形で利用された稲藁に由来する可能性も考えられる。稲藁の利用としては、建物の屋根材や壁材、藁製品（俵、縄、ムシロ、草履など）および燃料など多様な用途が想定される。



第 15 図　細池寺道上遺跡の植物珪酸体（プラント・オパール）

（2）その他

イネ科栽培植物の中には検討が不十分なものもあるため、その他の分類群の中にも栽培種に由来するものが含まれている可能性が考えられる。また、キビ族型にはヒエ属やエノコログサ属に近似したものも含まれている。これらの分類群の給源植物の究明については今後の課題としたい。なお、植物珪酸体分析で同定される分類群は主にイネ科植物に限定

されるため、根菜類などの畑作物は分析の対象外となっている。

2）植物珪酸体分析から推定される植生と環境

上記以外の分類群では、ほとんどの試料でチマキザサ節型が比較的多く検出され、ヨシ属、ウシクサ族 A、ミヤコザサ節型なども認められた。また、部分的にキビ族型、ススキ属型、ネザサ節型、樹木（その他）なども検出された。おもな分類群の推定生産量によると、おおむねチマキザサ節型が優勢であり、部分的にヨシ属も多くなっている。

以上の結果から、各試料の堆積当時は、おおむねヨシ属が生育するような湿潤な環境であったと考えられ、周辺の乾燥したところにはササ属（おもにチマキザサ節）をはじめ、ススキ属、ウシクサ族、キビ族なども生育していたと推定される。また、遺跡周辺には何らかの樹木が生育していたと考えられる。

ササ属のうち、ミヤコザサ節は太平洋側の積雪の少ないところに分布しており、冬季の乾燥に適応している。一方、チシマザサ節やチマキザサ節は日本海側の多雪地帯に分布しており、冬季の乾燥に弱い。両者の分布境界はミヤコザサ線とよばれ、最大積雪約 50cm の等深線とほぼ一致している〔室井 1960、鈴木 1996〕。このことに着目して、両者の推定生産量の比率から過去の積雪量の推定が試みられている〔杉山 2000・2009・2017 など〕。ここでは、後者が優勢であることから、当時は積雪量が比較的多かったと推定される。

F　ま　と　め

植物珪酸体分析の結果、分析を行った 20 試料のうち 17 試料からイネが検出され、調査地点もしくはその近辺で稲作が行われていた可能性が認められた。なお、イネ以外のイネ科栽培植物（ムギ類、ヒエ、アワなど）に由来する植物珪酸体は検出されなかった。

これらの試料が採取された層準の堆積当時は、おおむねヨシ属が生育するような湿潤な環境であったと考えられ、周辺の乾燥したところにはササ属（おもにチマキザサ節）をはじめ、ススキ属、ウシクサ族、キビ族なども生育していたと推定される。

第 3 節　細池寺道上遺跡における花粉分析

金　原　正　子（(株) 古環境研究所）

A　は　じ　め　に

花粉分析は、一般に低湿地の堆積物を対象とした比較的広域な植生・環境の復原に応用されており、遺跡調査においては遺構内の堆積物などを対象とした局地的な植生の推定も試みられている。花粉などの植物遺体は、水成堆積物では保存状況が良好であるが、乾燥的な環境下の堆積物では分解されて残存していない場合もある。

B　試　　料

分析試料は、SN2、NR3、SD4、SN11、SN23、SD30、SK64、SD75、SX351、SN357、SN381 から採取された試料 1 ～ 17 の計 17 点である。試料の詳細を分析結果図に示す。

C　分　析　方　法

花粉の分離抽出は、中村〔1967〕の方法をもとに、以下の手順で行った。

1）試料から 1cm^3 を採量
2）0.5% リン酸三ナトリウム（12 水）溶液を加え 15 分間湯煎
3）水洗処理の後、0.25mm の篩で礫などの大きな粒子を取り除き、沈澱法で砂粒を除去
4）25% フッ化水素酸溶液を加えて 30 分放置

5）水洗処理の後、氷酢酸によって脱水し、アセトリシス処理（無水酢酸９：濃硫酸１のエルドマン氏液を加え１分間湯煎）を施す
6）再び氷酢酸を加えて水洗処理
7）沈渣にチール石炭酸フクシン染色液を加えて染色し、グリセリンゼリーで封入してプレパラート作製
8）検鏡・計数

検鏡は、生物顕微鏡によって 300 ～ 1000 倍で行った。花粉の分類は同定レベルによって、科、亜科、属、亜属、節および種の階級で分類し、複数の分類群にまたがるものはハイフン（-）で結んで示した。同定分類には所有の現生花粉標本、島倉〔1973〕、中村〔1980〕を参照して行った。イネ属については、中村〔1974・1977〕を参考にして、現生標本の表面模様・大きさ・孔・表層断面の特徴と対比して同定しているが、個体変化や類似種もあることからイネ属型とする。

D 分 析 結 果

1）分 類 群

出現した分類群は、樹木花粉 39、樹木花粉と草本花粉を含むもの 7、草本花粉 29、シダ植物胞子２形態の計 77 である。これらの学名と和名および粒数を第７表に示し、花粉数が 200 個以上計数できた試料については、周辺の植生を復原するために花粉総数を基数とする花粉ダイアグラムを第 16 図に示す。主要な分類群は顕微鏡写真（第 17 図）に示した。なお、寄生虫卵は検出されなかった。以下に出現した分類群を記載する。

〔樹木花粉〕

トウヒ属、ツガ属、マツ属複維管束亜属、マツ属単維管束亜属、スギ、コウヤマキ、イチイ科－イヌガヤ科－ヒノキ科、ヤナギ属、クルミ属、サワグルミ、ノグルミ、ハンノキ属、カバノキ属、クマシデ属－アサダ、クリ、シイ属、ブナ属、コナラ属コナラ亜属、コナラ属アカガシ亜属、ニレ属－ケヤキ、エノキ属－ムクノキ、アカメガシワ、サンショウ属、キハダ属、ウルシ属、モチノキ属、ニシキギ科、カエデ属、トチノキ、ムクロジ属、ブドウ属、ノブドウ、ツバキ属、ツツジ科、ハイノキ属、エゴノキ属、モクセイ科、トネリコ属、スイカズラ属

〔樹木花粉と草本花粉を含むもの〕

クワ科－イラクサ科、ユキノシタ科、バラ科、マメ科、ウコギ科、ゴマノハグサ科、ニワトコ属－ガマズミ属

〔草本花粉〕

ガマ属－ミクリ属、サジオモダカ属、オモダカ属、マルバオモダカ、イネ科、イネ属型、カヤツリグサ科、ホシクサ属、イボクサ、ミズアオイ属、ネギ属、タデ属サナエタデ節、ソバ属、アカザ科－ヒユ科、ナデシコ科、コウホネ属、キンポウゲ属、アブラナ科、フウロソウ属、ツリフネソウ属、ヤブガラシ、チドメグサ亜科、セリ亜科、オオバコ属、ゴキヅル、タンポポ亜科、キク亜科、オナモミ属、ヨモギ属

〔シダ植物胞子〕

単条溝胞子、三条溝胞子

2）花粉群集の特徴

それぞれの遺構において、花粉構成と花粉組成の特徴を記載する（第 16 図）。NR3　16J-9H10（6 層～ 16 層）では、層位による花粉群集の変遷が著しく、花粉分帯を設定して記載する。

（1）試料１（SN2　2 層）**：中世**

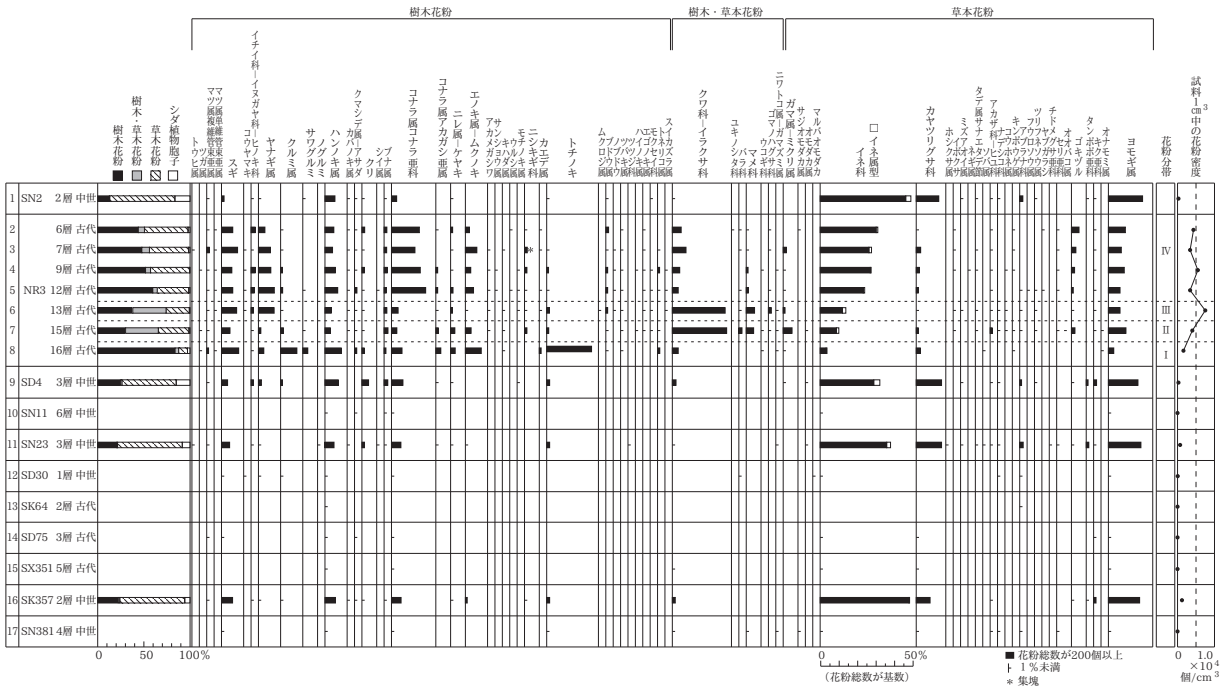
草本花粉の占める割合が高く、71% を占める。樹木花粉は 13%、他にシダ植物胞子が 16% である。草本花粉では、イネ科（イネ属型を含む）が高率に出現し、ヨモギ属、カヤツリグサ科が伴われる。他にアブラナ科、ミズアオイ属が出現する。樹木花粉では、ハンノキ属、コナラ属コナラ亜属、スギが低率に出現する。

（2）試料２～８（NR3　6 層～ 16 層）**：古代**

花粉構成と花粉組成の変化から、下位より４帯の花粉分帯を設定し、分帯ごとに特徴を記載する。

第７表　細池寺道上遺跡における花粉分析結果

分類群		No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9	No.10	No.11	No.12	No.13	No.14	No.15	No.16	No.17
学名	和名	SN2				NR3				SD4	SN11	SN23	SD30	SK64	SD75	SX351	SN357	SN381
		2層	6層	7層	9層	12層	13層	15層	16層	3層	6層	3層	1層	2層	3層	5層	2層	3層
Arboreal pollen	樹木花粉																	
Picea	トウヒ属			1								2						
Tsuga	ツガ属				1			1	1									
Pinus subgen. *Diploxylon*	マツ属複維管束亜属	3	3	8	5	2	3	1	4	1		2			1		1	
Pinus subgen. *Haploxylon*	マツ属単維管束亜属		1	1	1	3	1		1									
Cryptomeria japonica	スギ	5	28	51	35	32	55	24	38	10		19	1		3		23	1
Sciadopitys verticillata	コウヤマキ			1	2	1	1						1					
Taxaceae-Cephalotaxaceae-Cupressaceae	イチイ科－イヌガヤ科－ヒノキ科	1	10	1	14	9	9	3	3	4		4					3	
Salix	ヤナギ属	3	16	38	42	45	57	7	12	5		4	1				2	
Juglans	クルミ属		4	4	6	6	6	8	36	3			1				1	
Pterocarya rhoifolia	サワグルミ	1				2		1	11									
Platycarya strobilacea	ノグルミ											1						
Alnus	ハンノキ属	19	22	24	35	36	23	15	36	22	1	21	1	1	1	2	22	4
Betula	カバノキ属	1	3	3	1	4	3	4				1					1	
Carpinus-Ostrya japonica	クマシデ属－アサダ	1	4	1	5	7	6	2	5		1				1		1	
Castanea crenata	クリ	2	7	2	8	1	6	4	5	11		6					1	
Castanopsis	シイ属					3						1						
Fagus	ブナ属	1	7	8	11	6	10	11	4	5	1	3					1	
Quercus subgen. *Lepidobalanus*	コナラ属コナラ亜属	10	69	74	98	97	24	15	23	19	1	22	1		2	1	20	2
Quercus subgen. *Cyclobalanopsis*	コナラ属アカガシ亜属		1		6	5	2	7	11	1		1						
Ulmus-Zelkova serrata	ニレ属－ケヤキ	1	5	3	3	7	7	12	10	1		1					2	
Celtis-Aphananthe aspera	エノキ属－ムクノキ		10	36	18	23	6	16	35			1					4	
Mallotus japonicus	アカメガシワ			2	1	1	1	1										
Zanthoxylum	サンショウ属				1	1												
Phellodendron	キハダ属			1			4	2	3									
Rhus	ウルシ属		1			1												
Ilex	モチノキ属				2	1	1			2								
Celastraceae	ニシキギ科		2	9	8	3	4	7									1	
Acer	カエデ属		2	2		1	1		4									
Aesculus turbinata	トチノキ	3		5	6	3	10	6	99	5		7					7	1
Sapindus	ムクロジ属						1											
Vitis	ブドウ属	1	7	5	6	5	7	3	3									
Ampelopsis brevipedunculata	ノブドウ			1	1	1	2											
Camellia	ツバキ属		3	1	1	3	4	2	2									
Ericaceae	ツツジ科											1						
Symplocos	ハイノキ属				1			1										
Styrax	エゴノキ属		1	1	3	3	2	3										
Oleaceae	モクセイ科	1			1	1	1	2										
Fraxinus	トネリコ属			1	7	4		2	5									
Lonicera	スイカズラ属				1	1	1											
Arboreal・Nonarboreal pollen	樹木・草本花粉																	
Moraceae-Urticaceae	クワ科－イラクサ科	2	22	43	25	17	192	154	13	6		3				4	6	4
Saxifragaceae	ユキノシタ科		1															
Rosaceae	バラ科		2	2		1	6	9					1					
Leguminosae	マメ科		4	3	6	6	30	21										1
Araliaceae	ウコギ科				1			1	1									
Scrophulariaceae	ゴマノハグサ科		2	1		2	11	1										
Sambucus-Viburnum	ニワトコ属－ガマズミ属				2		5	2	2			1						1
Nonarboreal pollen	草本花粉																	
Typha-Sparganium	ガマ属－ミクリ属			10	4	2	7	25	1	2								
Alisma	サジオモダカ属		1															1
Sagittaria	オモダカ属							1		2		1						
Caldesia parnassifolia	マルバオモダカ												1					
Gramineae	イネ科	163	139	154	171	122	81	46	13	89	1	155	14		8	8	185	14
Oryza type	イネ属型	10	4	8	3	4	12	7	2	10		9	1		1		1	1
Cyperaceae	カヤツリグサ科	43	3	14	11	6	5	6	9	42		59			1	1	29	5
Eriocaulon	ホシクサ属											1						
Aneilema keisak	イボクサ		2	1	1		2	4										
Monochoria	ミズアオイ属	1					1			1		1						
Allium	ネギ属				1													
Polygonum sect. Persicaria	タデ属サナエタデ節	1		1	1		1	1				1						
Fagopyrum	ソバ属								1			1						
Chenopodiaceae-Amaranthaceae	アカザ科－ヒユ科	1	3	3	2	2	4	6		2		1					1	1
Caryophyllaceae	ナデシコ科	2					1	1		2		1	1					1
Nuphar	コウホネ属				2		1	3										
Ranunculus	キンポウゲ属		2	1	1			2	1									
Cruciferae	アブラナ科	6				1	1	4		3		8	2	1				5
Geranium	フウロソウ属					1												
Impatiens	ツリフネソウ属	1				1	3	4		1								
Cayratia japonica	ヤブガラシ		1			1												
Hydrocotyloideae	チドメグサ亜科											4						
Apioideae	セリ亜科		3	2	4	2		1				3						1
Plantago	オオバコ属							2										
Actinostemma lobatum	ゴキヅル		19	14	11	5	6	10		1		1					1	
Lactucoideae	タンポポ亜科	2								3		6					2	
Asteroideae	キク亜科	2	2	2	1	1	3	2		5		2			1		5	
Xanthium	オナモミ属							1	1									
Artemisia	ヨモギ属	65	42	41	54	33	42	50	12	49	1	76	7		3	4	65	8
Fern spore	シダ植物胞子																	
Monolate type spore	単条溝胞子	62	6	7	3	7	3	5	10	46	3	29	38	3	12	10	20	47
Trilate type spore	三条溝胞子	7	4	2	1		2	1	2	8	2	11	4			2	3	1
Arboreal pollen	樹木花粉	53	206	284	329	317	257	160	351	89	4	97	6	1	8	3	90	8
Arboreal・Nonarboreal pollen	樹木・草本花粉	2	31	49	34	26	244	188	16	6	0	4	1	0	0	4	6	6
Nonarboreal pollen	草本花粉	297	221	251	267	181	170	176	40	212	2	330	26	1	14	13	289	37
Total pollen	花粉総数	352	458	584	630	524	671	524	407	307	6	431	33	2	22	20	385	51
Pollen frequencies of 1cm^3	試料1cm^{3}中の花粉密度	2.4 ×10^3	4.3 ×10^4	3.4 ×10^4	5.5 ×10^4	3.4 ×10^4	7.5 ×10^4	4.0 ×10^4	1.6 ×10^4	2.7 ×10^3	4.8 ×10	7.2 ×10^3	2.7 ×10^2	2.8 ×10	1.5 ×10^2	1.6 ×10^2	1.2 ×10^4	3.7 ×10^2
Unknown pollen	未同定花粉	7	7	5	7	10	13	10	10	3	0	7	1	2	0	0	8	2
Fern spore	シダ植物胞子	69	10	9	4	7	5	6	12	54	5	40	42	3	12	12	23	48
Helminth eggs	寄生虫卵	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)
Stone cell	石細胞	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)
Digestion rimeins	明らかな消化残渣	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)		(－)	(－)
Charcoal・woods fragments	微細炭化物・微細木片	(＋)	(＋)	(＋)	(＋)	(＋)	(＋)	(<＋)	(<＋)	(＋)	(<＋)	(＋)	(＋)	(<＋)	(＋)	(＋＋)	(＋＋)	(＋)
微細植物遺体（Charcoal・woods fragments）	（×10^5）																	
未分解遺体片			0.8	0.7	0.5	0.7	2.1	1.7	1.1								0.8	
分解質遺体片		18.8	19.6	9.9	4.7	5.1	2.1	2.3	0.6	13.5	1.3	7.5	7.9	1.1	19.0	66.0	64.3	5.8
炭化遺体片（微粒炭）		0.5	1.6		0.5	0.7		1.7		1.1	0.8	0.8		0.4	0.7	4.6	3.8	0.4



第 16 図　細池寺道上遺跡における花粉ダイアグラム

・試料８（16 層）：Ⅰ帯

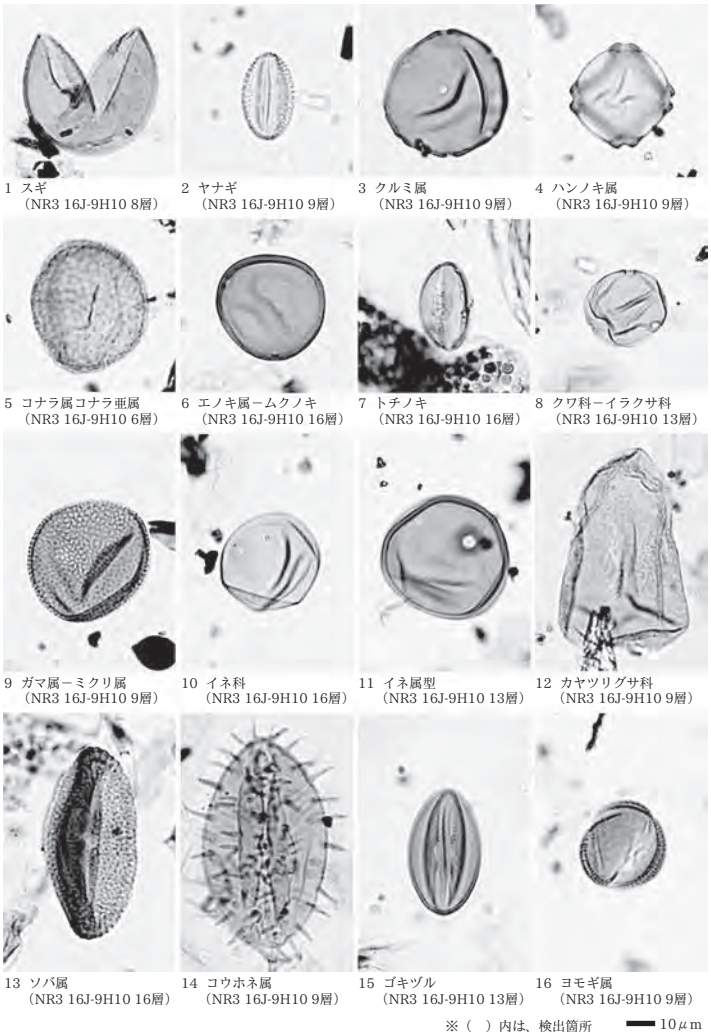
樹木花粉の占める割合が高く、84% を占める。トチノキの出現率が最も高く、次いでスギ、クルミ属、ハンノキ属、エノキ属－ムクノキ、コナラ属コナラ亜属が比較的多く、ヤナギ属、サワグルミ、コナラ属アカガシ亜属、ニレ属－ケヤキなどが出現する。草本花粉では、イネ科、ヨモギ属、カヤツリグサ科が低率に出現し、ソバ属が検出される。

・試料７（15 層）：Ⅱ帯

樹木花粉の占める割合が 30% になり、樹木・草本花粉が 35%、草本花粉が 33% を占める。Ⅰ帯で優勢だった樹木は、組成は変化しないが減少し、樹木・草本花粉のクワ科－イラクサ科が高率に出現し、マメ科が伴われる。草本花粉では、イネ科（イネ属型を含む）、ヨモギ属が増加し、ガマ属－ミクリ属が伴われる。

・試料６（13 層）：Ⅲ帯

樹木花粉が 38% になり、スギ、ヤナギ属が増加する。樹木・草本花粉、草本花粉の出現傾向はⅡ帯とほとんど同じで、樹木・草本花粉のクワ科－イラクサ科が高率に出



第 17 図　細池寺道上遺跡の花粉

現し、マメ科が伴われる。草本花粉では、イネ科（イネ属型を含む）、ヨモギ属が増加し、ガマ属－ミクリ属が伴われ、コウホネ属が検出される。

・試料２（６層）～試料５（12 層）：Ⅳ帯

樹木花粉が 60% から 44% を占め、上部に向かって減少傾向を示す。コナラ属コナラ亜属の出現傾向がやや高くなり、スギ、ヤナギ属、ハンノキ属、エノキ属－ムクノキが伴われる。樹木・草本花粉のクワ科－イラクサ科は減少する。草本花粉では、イネ科（イネ属型を含む）が優占し、増加する。他にゴキヅル、カヤツリグサ科が低率に出現する。

(3) 試料９（SD4　３層）**：中世**

樹木花粉が 25%、草本花粉が 60%、シダ植物胞子が 15% である。草本花粉では、イネ科（イネ属型を含む）の出現率が高く、ヨモギ属、カヤツリグサ科が伴われる。樹木花粉では、コナラ属コナラ亜属、ハンノキ属、クリ、スギ、ブナ属が出現する。

(4) 試料 10（SN11　６層）**：中世**

密度が極めて低く、花粉はほとんど検出されない。

(5) 試料 11（SN23　３層）**：中世**

草本花粉の占める割合が高く、70% を占める。樹木花粉は 21% である。草本花粉では、イネ科（イネ属型を含む）の出現率が高く、ヨモギ属、カヤツリグサ科が伴われ、ソバ属が出現する。樹木花粉では、スギ、ハンノキ属、コナラ属コナラ亜属が低率に出現する。

(6) 試料 12（SD30　１層）**：中世**

密度が極めて低く、花粉はほとんど検出されないが、イネ科、ヨモギ属などが極わずかに出現する。

(7) 試料 13（SK64　２層）**：古代**

密度が極めて低く、花粉はほとんど検出されない。

(8) 試料 14（SD75　３層）**：古代**

密度が極めて低く、花粉はほとんど検出されないが、イネ科、ヨモギ属などが極わずかに出現する。

(9) 試料 15（SX351　５層）**：古代**

密度が極めて低く、花粉はほとんど検出されないが、イネ科、ヨモギ属などが極わずかに出現する。

(10) 試料 16（SN357　２層）**：中世**

草本花粉の占める割合が高く、71% を占める。樹木花粉は 22% である。草本花粉では、イネ科が高率に出現し、ヨモギ属、カヤツリグサ科が伴われる。樹木花粉では、スギ、ハンノキ属、コナラ属コナラ亜属が出現する。

(11) 試料 17（SN381　３層）**：中世**

花粉密度が極めて低く、草本花粉のイネ科、カヤツリグサ科、アブラナ科、ヨモギ属がわずかに出現するのみである。

Ｅ　花粉分析から推定される植生と環境

花粉群集の特徴から、時代に沿って植生と環境の復原を行う。なお、古代の時期は花粉群集の変遷が著しいため分帯を行って植生と環境の変遷の推定を行う。

１）古代：NR3 試料２～８（６層～16 層）、**試料 13**（SK64　２層）、**試料 14**（SD75　３層）、**試料 15**（SX351　５層）

(1) NR3　試料２～８（６層～ 16 層）

・試料８（16 層）の時期（Ⅰ帯期）

樹木花粉がほとんどを占め、周辺は樹木の多い森林状態であったとみられる。虫媒花植物で花粉飛散性の低いトチノキ花粉が最も多く、トチノキを主に同様の湿地環境に生育するクルミ属、ハンノキ属、サワグルミ、ヤナギ属が分布し、湿地林を形成していた。その周囲の適潤地にはエノキ属－ムクノキが分布していた。周辺地域に

はスギ林やコナラ属コナラ亜属の落葉広葉樹が分布する。草本は少ないが、ソバ属が検出され、狭い範囲であるが近隣でソバの畑作が行われ、ヨモギ属やイネ科の人里雑草が生育していた。

・試料７（15 層）の時期（Ⅱ帯期）

トチノキを主にクルミ属、ハンノキ属の湿地林が縮小し、クワ科－イラクサ科を主にマメ科、ガマ属－ミクリ属が増加する。イネ属型の出現により、周辺で水田などの人為活動が盛んになり、湿地林が縮小したとみなされる。クワ科－イラクサ科は二次植生に多くなるカナムグラやイラクサなどの草本と考えられ、マメ科の草本とともに湿地林の縮小したところに増加したとみられる。低湿なところは陽当たりが良くなり、ガマ属－ミクリ属の草本が増加したと考えられる。

・試料６（13 層）の時期（Ⅲ帯期）

特徴的にヤナギ属が増加する。砂礫の多い粗悪な環境の湿地や河辺にも生育する二次林種でもあり、湿地林の破壊後にヤナギ属が遷移して多くなったと考えられる。水生植物のコウホネ属が出現し、浅い水域が形成されていたことが示唆される。

・試料５（12 層）～試料２（６層）の時期（Ⅳ帯期）

イネ科とコナラ属コナラ亜属の増加で特徴づけられる。クワ科－イラクサ科の分布していた草本域が、イネ科の生育する草本域とコナラ属コナラ亜属の落葉二次林に遷移したとみられる。イネ科の草本域の増加は、農耕地や集落などの人為地の拡大と考えられる。

（2）試料 13（SK64　2 層）、**試料 14**（SD75　3 層）、**試料 15**（SK351　5 層）

いずれの試料も密度が極めて低く、花粉などの有機質遺体が分解される乾燥ないし乾湿を繰り返す堆積環境であったか、堆積速度が速く花粉が集積しなかったと考えられる。わずかにイネ科、ヨモギ属などの草本が出現し、土坑や溝の周囲に生育していたとみなされ、堆積地は草本の多い比較的乾燥した環境であったと推定される。

２）中世：試料１（SN2　2 層）、**試料９**（SD4　3 層）、**試料 10**（SN11　6 層）、**試料 11**（SN23　3 層）、
試料 12（SD30　1 層）、**試料 16**（SN357　2 層）、**試料 17**（SN381　3 層）

（1）試料１（SN2　2 層）、**試料９**（SD4　3 層）、**試料 11**（SN23　3 層）、**試料 16**（SN357　2 層）

草本で特にイネ科が優占し、周辺でイネ科の分布する農耕地や集落などの人為改変地が分布していたとみなされる。イネ属型と水田雑草のカヤツリグサ科などの出現から、水田の分布も示唆される。試料 11（SN23　3 層）からソバ属が検出されており、ソバの畑作も示唆される。また、周辺の畦や畑、集落域のやや乾燥したところには、乾燥を好むヨモギ属が繁茂する。近隣の森林植生はスギ林が主体で、周辺の適潤地には湿地林を形成するハンノキ属が分布し、コナラ属コナラ亜属などの落葉広葉樹も生育していた。試料 16（SN357　2 層）も極めて類似した出現傾向を示すが、イネ属型がほとんど検出されず、人為の影響は少ない。

（2）試料 10（SN11　6 層）、**試料 12**（SD30　1 層）、**試料 17**（SN381　3 層）

花粉密度が極めて低く、花粉などの有機質遺体が分解される乾燥ないし乾湿を繰り返す堆積環境であったか、堆積速度が速く花粉が集積しなかったと考えられる。わずかに出現するイネ科、ヨモギ属は陽当たりの良い比較的乾燥した環境を好む人里雑草で、堆積地は陽当たりの良い乾燥した環境であったと推定される。周辺に樹木は少なかったとみられるが、ハンノキ属、コナラ属コナラ亜属などの落葉樹とスギが生育していたと推定される。

Ｆ　ま　と　め

細池寺道上遺跡で花粉分析を行い、植生ならびに環境の変遷を検討した。NR3（古代）では、下部から上部にかけて花粉群集の著しい変遷が認められた。すなわち、トチノキなど湿地林が形成されていた試料８（16 層）の時期（Ⅰ帯期）、トチノキなどの湿地林が破壊され縮小し、クワ科－イラクサ科などの草本が分布する試料７（15 層）の時期（Ⅱ帯期）、ヤナギ属が増加し湿地の二次林化が開始される試料６（13 層）の時期（Ⅲ帯期）、イネ科の生育する農耕地や集落などの人為地とコナラ属コナラ亜属の二次林が拡大した試料５（12 層）～試料２（６層）

の時期（Ⅳ帯期）へと変遷し、古代における周辺の開発の様相が示された。中世においては、試料１（SN2　２層）、試料９（SD4　３層）、試料 11（SN23　３層）、試料 16（SN357　２層）から多く花粉が検出され、周囲はイネ科を中心にヨモギ属、カヤツリグサ科の草本が分布し、農耕地や集落などの人為地が分布していた。古代の試料 13（SK64　２層）、試料 14（SD75　３層）、試料 15（SX351　５層）、中世の試料 10（SN11　６層）、試料 12（SD30　１層）、試料 17（SN381　３層）からはほとんど花粉が検出されず、乾燥や乾湿を繰り返す環境であったか、堆積速度が速かったことが推定された。

第４節　細池寺道上遺跡における樹種同定

渡　邊　英　明（(株) 古環境研究所）

Ａ　は　じ　め　に

木材は、セルロースを骨格とする木部細胞の集合体であり、解剖学的形質から、概ね属レベルの同定が可能である。また、花粉などの微化石と比較して移動性が少ないことから、比較的近隣の森林植生の推定が可能である。

本報告では、細池寺道上遺跡より出土した木製品や自然木について樹種同定を行い、当時の周辺植生や環境、さらに木材利用について検討する。

Ｂ　試　　料

試料は、古代の自然流路 NR3 より出土した木製品、部材、自然木 40 点である。試料の詳細を結果表に記す。

Ｃ　分　析　方　法

樹種同定の方法は、以下のとおりである。

剃刀を用いて、試料の新鮮な横断面（木口と同義）、放射断面（柾目と同義）、接線断面（板目と同義）の基本三断面の切片を作製し、生物顕微鏡（OPTIPHOTO-2：Nikon）によって 40 ～ 1000 倍で観察した。同定は、木材構造の特徴および現生標本との対比によって行った。

Ｄ　分　析　結　果

第８表に結果を示し、主要な分類群の顕微鏡写真を示す。以下に同定根拠となった特徴を記す。

（1）スギ　*Cryptomeria japonica* D.Don　スギ科

仮道管、樹脂細胞および放射柔細胞から構成される針葉樹材である。早材から晩材への移行はやや急で、晩材部の幅が比較的広い。放射柔細胞の分野壁孔は典型的なスギ型で、1 分野に 2 個存在するものがほとんどである。放射組織は単列の同性放射組織型で、１～ 14 細胞高である。

以上の特徴からスギに同定される。スギは本州、四国、九州、屋久島に分布する。日本特産の常緑高木で高さ 40m、径 2m に達する。材は軽軟であるが強靭で、広く用いられる。

（2）ヤナギ属　*Salix*　ヤナギ科

小型で丸い、放射方向にややのびた道管が、単独あるいは２～３個放射方向に複合し散在する散孔材である。道管の穿孔は単穿孔で、道管相互の壁孔は交互状で密に分布する。放射組織は単列の異性放射組織型である。

以上の特徴からヤナギ属に同定される。ヤナギ属は落葉の高木または低木で、北海道、本州、四国、九州に分布する。材は軽軟で、耐朽性、保存性は低く、建築、器具などに用いられる。

（3）コナラ属コナラ節　*Quercus* sect. *Prinus*　ブナ科

年輪のはじめに大型の道管が、１～数列配列する環孔材である。晩材部では薄壁で角張った小道管が、火炎状に配列する。早材から晩材にかけて道管の径は急激に減少する。道管の穿孔は単穿孔で、放射組織は平伏細胞か

らなる同性放射組織型で、単列のものと大型の広放射組織からなる複合放射組織である。

以上の特徴からコナラ属コナラ節に同定される。コナラ属コナラ節にはカシワ、コナラ、ナラガシワ、ミズナラがあり、北海道、本州、四国、九州に分布する。落葉高木で、高さ 15m、径 60cm ぐらいに達する。材は強靭で弾力に富み、建築材などに用いられる。

（4）エノキ属　*Celtis*　ニレ科

年輪のはじめに中型から大型の道管が 1 ～ 2 列配列する環孔材である。孔圏部外の小道管は多数複合して円形ないし斜線状に配列する。早材から晩材にかけて、道管の径は急激に減少する。道管の穿孔は単穿孔で小道管の内壁にはらせん肥厚を有する。放射組織はほとんどが平伏細胞であるが、上下の縁辺部に方形細胞が見られる異性放射組織型で、1 ～ 2 細胞幅の小型のものと、8 ～ 10 細胞幅ぐらいで鞘細胞をもつ大型のものからなる。

第 8 表　細池寺道上遺跡における木材同定結果

試料 No.	木製遺物取上No.	報告 No.	遺構	グリッド	種別	層位	結果（学名/和名）		時代
1	木 114		NR3	16J-9H8	自然木	15	*Acer*	カエデ属	古代
2	木 115		NR3	16J-10H9	自然木	15	*Aesculus turbinata* Blume	トチノキ	古代
3	木 121		NR3	16J-10H9	自然木	16	*Salix*	ヤナギ属	古代
4	木 122		NR3	16J-10H9	自然木	16	*Fraxinus*	トネリコ属	古代
5	木 39		NR3	16J-9H25	自然木	15	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代
6	木 76	49	NR3	16J-9H15	部材（杭状）	16	*Quercus* sect. *Prinus*	コナラ属コナラ節	古代
7	木 98	48	NR3	16J-9H10	部材（杭状）	16	*Camellia japonica* Linn.	ヤブツバキ	古代
8	木 112		NR3	16J-9H10	自然木	13	*Camellia japonica* Linn.	ヤブツバキ	古代
9	木 120		NR3	16J-9H13	自然木	16	*Acer*	カエデ属	古代
10	木 131	38	NR3	16J-9H18	部材（杭状）	16	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代
11	木 15	50	NR3	16J-9H23	部材（杭状）	15	*Celtis*	エノキ属	古代
12	木 16	32	NR3	16J-9H24	用途不明品（枝状）	15	*Cercidiphyllum japonicum* Sieb. et Zucc.	カツラ	古代
13	木 26	53	NR3	16J-9H19	部材（杭状）	15	*Rhus*	ウルシ属	古代
14	木 28	53	NR3	16J-9H19	部材（杭状）	15	*Rhus*	ウルシ属	古代
15	木 30	51	NR3	16J-9H15	部材（杭状）	15	*Sapindus mukorossi* Gaertn.	ムクロジ	古代
16	木 43		NR3	16J-9H24	自然木	15	*Cercidiphyllum japonicum* Sieb. et Zucc.	カツラ	古代
17	木 46	45	NR3	16J-9H10	部材（杭状）	15	*Rhus*	ウルシ属	古代
18	木 54	39	NR3	16J-9H15	部材（板状）	15	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代
19	木 56	24	NR3	16J-9H9	部材（板状）	15	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代
20	木 68		NR3	16J-9H14	自然木	16	bark	樹皮	古代
21	木 90		NR3	16J-9H14	部材（杭状）	16	*Camellia japonica* Linn.	ヤブツバキ	古代
22	木 94	28	NR3	16J-9H14	部材（杭状）	15	*Cercidiphyllum japonicum* Sieb. et Zucc.	カツラ	古代
23	木 104		NR3	16J-10H14	自然木	16	*Ulmus*	ニレ属	古代
24	木 105	41	NR3	16J-10H14	用途不明品（棒状）	16	*Celtis*	エノキ属	古代
25	木 108		NR3	16J-9H24	自然木	16	*Rhus*	ウルシ属	古代
26	木 117	37	NR3	16J-10H14	部材（板状）	16	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代
27	木 118	25	NR3	16J-9H14	部材	16	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代
28	木 123	59	NR3	16J-9H14	部材（棒状）	16	*Diospyros*	カキノキ属	古代
29	木 126		NR3	16J-9H9	自然木	16	*Celtis*	エノキ属	古代
30	木 134		NR3	16J-9H19	部材（棒状）	16	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代
31	木 141	12	NR3	16J-9H15	部材	4	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代
32	木 144	3	NR3	16J-9H19	曲物（底板）	15	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代
33	木 145	8	NR3	16J-9H14	棒状木製品（火鑽杵ヵ）	15	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代
34	木 147	4	NR3	16J-9H15	火鑽臼	16	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代
35	木 148	9	NR3	16J-9H20	棒状木製品（火鑽杵ヵ）	16	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代
36	木 149	22	NR3	16J-9H24	部材（薄板状）	16	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代
37	木 150	31	NR3	16J-9H25	部材（板状）	16	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代
38	木 151	21	NR3	16J-9I16	部材（板状）	16	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代
39	木 152	29	NR3	16J-10H8	部材（板状）	16	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代
40	木 153	23	NR3	16J-10H13	部材（角材）	8	*Cryptomeria japonica* D.Don	スギ	古代

以上の特徴からエノキ属に同定される。エノキ属にはエゾエノキ、エノキなどがあり、北海道、本州、四国、九州、沖縄に分布する。落葉の高木で、高さ 25m、径 1.5m に達する。材は、建築、器具、薪炭などに用いられる。

（5）ニレ属　*Ulmus*　ニレ科

年輪のはじめに中型から大型の道管が 1 ～ 3 列配列する環孔材である。孔圏部外の小道管は多数複合して花束状、接線状、斜線状に比較的規則的に配列する。早材から晩材にかけて道管の径は急激に減少する。道管の穿孔は単穿孔で、小道管の内壁にはらせん肥厚が存在する。放射組織は平伏細胞からなる同性放射組織型で、1 ～ 5 細胞幅ぐらいである。

以上の特徴からニレ属に同定される。ニレ属にはハルニレ、オヒョウなどがあり、北海道、本州、四国、九州、沖縄に分布する落葉の高木である。材は器具、旋作、薪炭などに用いられる。

（6）カツラ　*Cercidiphyllum japonicum* Sieb. et Zucc.　カツラ科

小型で薄壁の角張った道管が、単独ないし 2 ～ 3 個複合してかなり密に散在する散孔材である。道管の穿孔は階段穿孔板からなる多孔穿孔で、階段の数は 20 ～ 40 本ほどである。放射組織は異性放射組織型で、2 細胞幅である。道管内にチロースが多数存在する。

以上の特徴からカツラに同定される。カツラは北海道、本州、四国、九州に分布する。落葉高木で、通常高さ 15 ～ 20m、径 50 ～ 60cm であるが、大きいものは高さ 35m、径 2m に達する。材は軽軟で靱性があり加工しやすく、建築材などに用いられる。

（7）ウルシ属　*Rhus*　ウルシ科

年輪のはじめに大型の道管が単独あるいは２～３個複合して配列する環孔材である。晩材部で小道管が単独あるいは主に放射方向に２～３個複合して散在する。早材から晩材にかけて道管の径は徐々に減少していく。道管の穿孔は単穿孔で、放射組織は異性放射組織型で、１～３細胞幅ぐらいである。

以上の特徴からウルシ属に同定される。ウルシ属にはヤマハゼ、ウルシ、ヌルデ、ツタウルシなどがあり、北海道（渡島半島）、本州、四国、九州、沖縄に分布する。常緑または落葉の低木～高木、または籐本である。

（8）カエデ属　*Acer*　カエデ科

小型で丸い道管が散在する。道管の穿孔は単穿孔で、内壁には微細な螺旋肥厚が存在するがやや不鮮明になっている。放射組織は平伏細胞からなる同性である。放射組織は、同性放射組織型で１～６細胞幅である。道管の内壁には微細な螺旋肥厚が存在する。

以上の特徴からカエデ属に同定される。カエデ属には、イタヤカエデ、ウリハダカエデ、ハウチワカエデ、テツカエデ、ウリカエデ、チドリノキなどがあるが、放射組織の特徴からウリカエデ、チドリノキ以外のいずれかである。北海道、本州、四国、九州に分布する。落葉の高木または小高木で、大きいものは高さ 20m、径 1m に達する。材は耐朽性および保存性は中庸で、建築、家具、器具、楽器、合板、彫刻、薪炭など広く用いられる。

（9）トチノキ　*Aesculus turbinata* Blume　トチノキ科

小型でやや角張った道管が、単独ないし放射方向に２～数個複合して密に散在する散孔材である。道管の穿孔は単穿孔で、道管の内壁にはらせん肥厚が存在する。放射組織はすべて平伏細胞からなる単列の同性放射組織型で、層階状に規則正しく配列する。放射断面では放射組織と道管との壁孔は、小型で密に分布する。

以上の特徴からトチノキに同定される。トチノキは北海道、本州、四国、九州に分布する。落葉の高木で、通常高さ 15 ～ 20m、径 50 ～ 60cm に達する。材は耐朽性、保存性が低いが、軟らかく緻密であり、容器などに用いられる。

（10）ムクロジ　*Sapindus mukorossi* Gaertn.　ムクロジ科

大型でやや厚壁の道管が単独ときに２個複合して年輪のはじめに１～２列疎に配列する環孔材である。晩材部では小型で薄壁の角張った道管が数個おもに放射方向に複合して散在する。軸方向柔細胞は早材部で周囲状、晩材部では数列幅で帯状となって接線方向に配列する。道管の穿孔は単穿孔で、小道管の内壁にらせん肥厚が存在する。放射組織は、同性放射組織型で１～３細胞幅である。放射組織の外形はいびつである。

以上の特徴からムクロジに同定される。ムクロジは本州（茨城県、新潟県以南）、四国、九州、沖縄に分布する。落葉の高木で、高さ 25m、径 1m に達する。材はやや軽軟で脆弱で、器具、家具などに用いられる。

（11）ヤブツバキ　*Camellia japonica* Linn.　ツバキ科

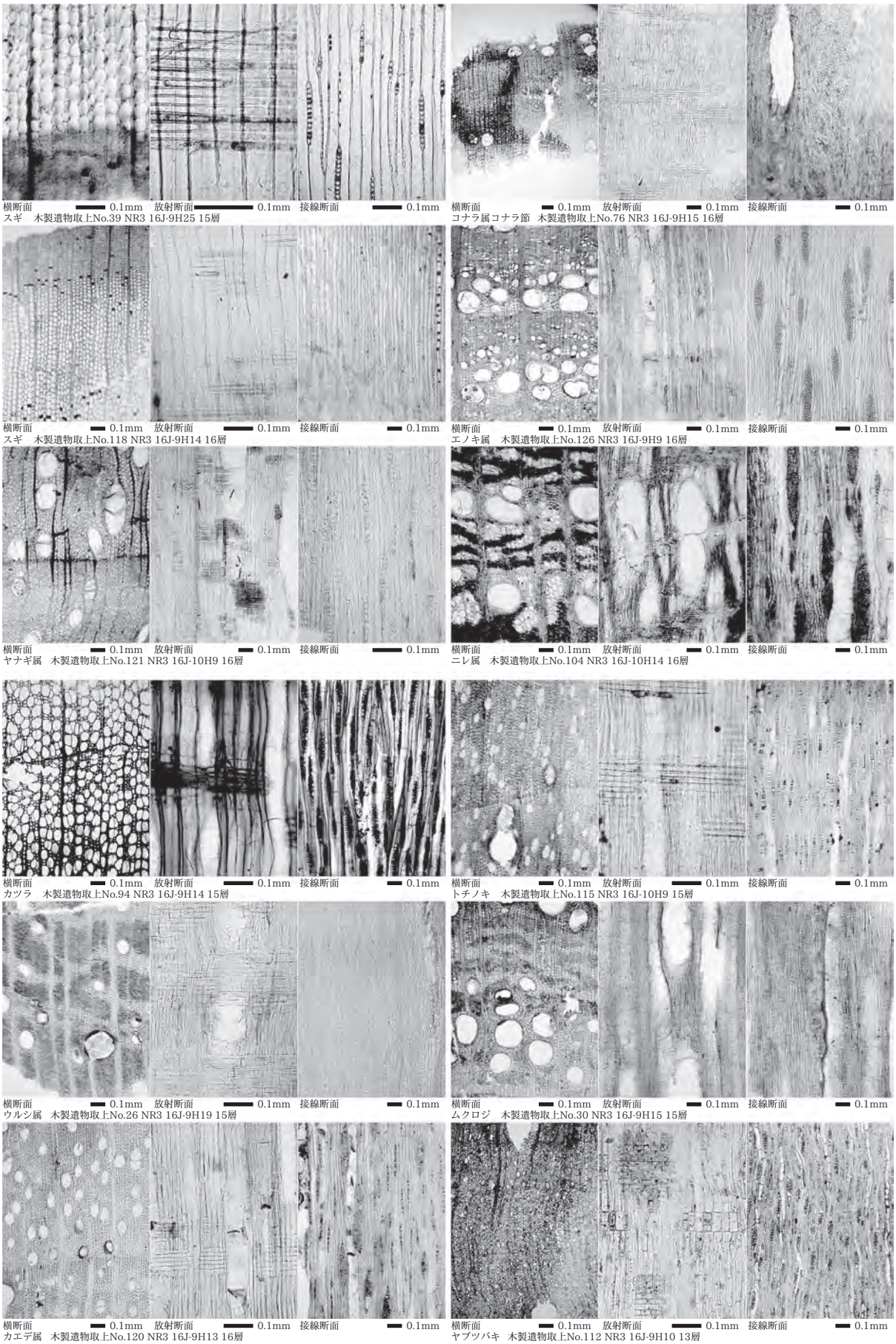
小型でやや角張った道管が、単独ないし２～３個複合して散在する散孔材である。道管の径は緩やかに減少する。道管の穿孔は階段穿孔板からなる多孔穿孔で、階段の数は８～ 30 本ぐらいである。放射組織は、異性放射組織型で、１～３細胞幅である。直立細胞には大きく膨れているものが存在する。

以上の特徴からヤブツバキに同定される。ヤブツバキは本州、四国、九州に分布する。常緑の高木で、通常高さ５～ 10m、径 20 ～ 30cm である。材は強靭で、耐朽性が強く、建築、器具、楽器、船、彫刻などに用いられる。

（12）カキノキ属　*Diospyros*　カキノキ科

中型の道管が、単独および放射方向に複合して、散在する散孔材である。道管の壁は厚い。軸方向柔細胞は周囲状および接線状に配列する。道管の穿孔は単穿孔で、放射組織は異性放射組織型で１～２細胞幅である。接線断面ではいずれの放射組織も高さがほぼ同じで、層階状に配列し、リップルマークを呈する。

以上の特徴からカキノキ属に同定される。カキノキ属には、トキワガキ、ヤマガキ、マメガキなどがあり、本州（西部）、四国、九州に分布する。落葉の高木で、通常高さ 20m、径 1m ぐらいに達する。材は建築、器具などに用いられる。



第 18 図　細池寺道上遺跡の木材（1）

（13）トネリコ属　*Fraxinus*　モクセイ科

年輪のはじめに、大型で厚壁の丸い道管が、ほぼ単独で１～３列配列する環孔材である。孔圏部外では、小型でまるい厚壁の道管が、単独あるいは放射方向に２～３個複合して散在する。早材から晩材にかけて道管の径は急激に減少する。軸方向柔細胞は早材部で周囲状、晩材部では翼状から連合翼状である。道管の穿孔は単穿孔である。内部にはチロースが著しい。放射組織は同性放射組織型で、１～３細胞幅である。

以上の特徴からトネリコ属に同定される。トネリコ属にはヤチダモ、トネリコ、アオダモなどがあり、北海道、本州、四国、九州に分布する落葉または常緑の高木である。材は建築、家具、運動道具、器具、旋作、薪炭など広く用いられる。

（14）樹皮　bark

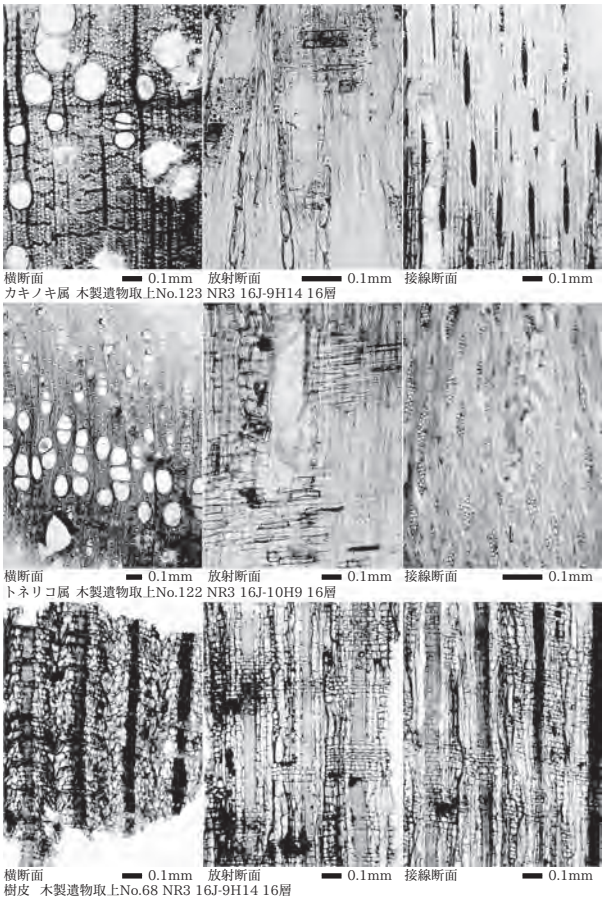
師部柔細胞、師部放射柔細胞が見られる。

以上の特徴から樹皮と考えられるが、樹種の同定には至らなかった。

E　考　　察

同定の結果、細池寺道上遺跡出土の木材は、スギ17点、ウルシ属４点、エノキ属３点、カツラ３点、ヤブツバキ３点、カエデ属２点、ヤナギ属１点、コナラ属コナラ節１点、ニレ属１点、トチノキ１点、ムクロジ１点、カキノキ属１点、トネリコ属１点、樹皮１点であった。

最も多いスギは、曲物底板、火鑽臼、部材に利用され、自然木も見られる。材は加工工作が容易な上、大きな材がとれる良材で、建築材はもとより板材や小さな器具類に至るまで幅広く用いられる。ウルシ属は、杭状の部材に利用されている。ウルシ属は低木から高木または籐本であり、概して強さ中庸のヌルデ、やや弱く脆いが建築から木工細工に広く用いられるウルシなどがある。エノキ属は、杭状の部材、用途不明の棒状加工材に利用されている。材は強さ中庸でやや堅く従曲性に富んでいる。カツラは、杭状の部材、用途不明の加工品に利用されている。材は木理通直で節その他の欠点は少なく、軽軟均質で、耐朽性・保存性は低いが、切削・加工が極めて容易で狂いが少ない樹木である。肌目は細かくやわらかく、一見針葉樹材のようにも見え、刳物などの木地にも広く用いられる。ヤブツバキは、杭状の部材に利用されており、自然木も見られる。材は強靱で堅硬な良材で、切削・加工は困難で、杭や櫛などの利用例がある。カエデ属は、自然木である。材は重厚で耐朽性・保存性は中庸、また堅硬な材であり、切削・加工はやや困難で長材はとれず、また加工前の乾燥が難しく収縮から狂い割れが生じることが多いため、現代では建築部材としての利用はあまり見られない。報告例から見ると杯、皿、櫛、椀、下駄などにも多用され、これは表面の仕上がりに光沢が出て美しいためと考えられる。ヤナギ属は、自然木である。材は耐朽性・保存性は低く、切削･加工が容易である。ニレ属は、自然木である。ニレ属のうち、ハルニレは重硬、オ



第 19 図　細池寺道上遺跡の木材（2）

ヒョウは強さ中庸で、アキニレはあまり強い材とは言えない。また、切削性や寸法安定性は不良で、色艶は冴えない。なお、胎内市の古墳時代末期から平安時代初期の反貫目遺跡では、ニレ属の柱材の出土例がある。トチノキは、自然木である。材は耐朽性・保存性は極めて低く、切削・加工は容易で柔らかく刳物に用いられることが多い。ムクロジは、杭状の部材に利用されている。材は肌目がやや緻密で、木理はやや粗く、やや軽軟で脆弱と言える。カキノキ属は、棒状の用途不明品である。材は大材が得られ、概して堅硬と言え、杵などに利用される。トネリコ属は、自然木である。材は概して強靭・堅硬で、従曲性が非常に大きく、割裂は容易で挽物の器としてよく利用される。

同定された樹木のほとんどが温帯から温帯下部の暖温帯に分布する樹種であった。最も多かったスギは温帯中間域の積雪地帯で純林を形成する針葉樹で、遺跡周辺植生の主要構成要素であったと考えられる。また、カエデ属、ニレ属のうちハルニレとオヒョウは山地に生育し、カキノキ属は日当たりの良い尾根筋や急傾斜地を、ムクロジは日当たりのよい適潤地を好んで生育する。なお、エノキ属、カツラ、ヤナギ属、ニレ属の中でもアキニレ、トチノキ、トネリコ属は、流路、沢、谷に沿った水辺や適潤地を好んで生育し、ヤブツバキは海岸から河川の沿岸に分布していた。

本遺跡で同定された樹種はスギが最も多く、曲物底板、火鑽臼などの木製品に利用されていた。なお、中部日本海側では地域的な森林要素からスギの供給が多く、加工の容易さや広汎な用途により頻繁に利用される傾向があり、その特徴がここでも見られる。またエノキ属、カツラなどの水辺や適潤地を好む樹種が多く、遺跡の周辺にこれらの生育する沢沿いなどの湿原や水湿のある低地の分布が推定される。本遺跡で同定された樹木は、当時遺跡周辺からか、または流通によって近隣地域よりもたらされたと推定される。

第５節　細池寺道上遺跡から出土した大型植物遺体

佐々木由香・バンダリ　スダルシャン（(株) パレオ・ラボ）

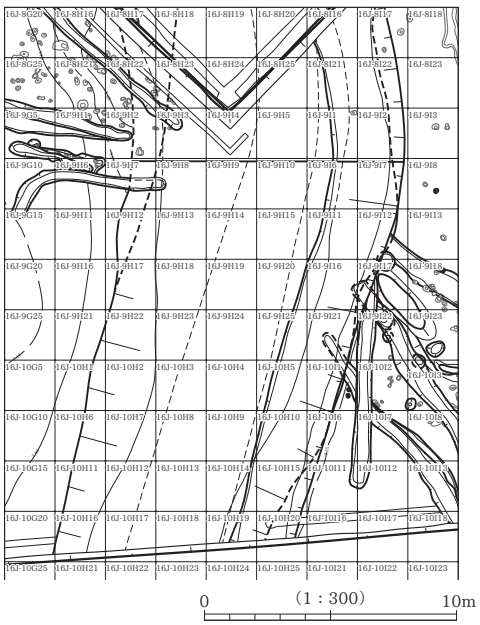
Ａ　は　じ　め　に

新潟市秋葉区飯柳に位置する細池寺道上遺跡は、阿賀野川と能代川に挟まれた沖積地に立地する、平安時代から江戸時代を中心とした集落跡である。ここでは、古代（平安時代）の旧河道の堆積物から得られた大型植物遺体を同定し、食用などに利用された植物や、栽培植物の栽培状況、当時の植生について検討する。

Ｂ　試　料　と　方　法

試料は、新潟市文化財センターで水洗された堆積物 19 試料である。旧河道 NR3 の 15 層もしくは 16 層から採取された。堆積物の時期は、古代（平安時代の 9 世紀代）と推定されている。

新潟市文化財センターで堆積物の水洗と試料番号単位での大型植物遺体の抽出が行なわれた。水洗量（土嚢数）は、表を参照されたい。水洗は、5.0mm、2.5mm、1.0mm の篩を用いて行われた。同定可能な分類群の抽出・計数・同定は、肉眼および実体顕微鏡下で行った。計数の方法は、完形または一部が破損していても 1 個体とみなせるものは完形として数え、1 個体に満たないものは破片とした。モモとスモモ、オニグルミについてはさらに完形個体、半割、動物食痕、打撃痕、破片に分類した。モモとオニグルミは、任意の完形個体 10 点をデジタ



第 20 図　細池寺道上遺跡第 50 次調査
NR3 グリッド図

ルノギスで計測した。計数が困難な分類群は、記号（+）で示した。多産している分類群は、完形個体の重量からおおよその完形個体換算数を求めた。試料は、新潟市文化財センターに保管されている。

C 結　　果

同定した結果、木本植物では針葉樹のイヌガヤ種子１分類群、広葉樹のマツブサ種子とコブシ種子、ホオノキ種子、ブドウ属種子、キブシ種子、フジ属果序、モモ核、スモモ核、サクラ属サクラ節核、キイチゴ属核、クマヤナギ属核、ケヤキ果実、ムクノキ核、エノキ属核、ヒメコウゾ核、コウゾ属核、クワ属核、オニグルミ核、サワグルミ核、イヌシデ果実、アサダ果実、アカメガシワ種子、シラキ属種子、イイギリ種子、ミツデカエデ果実、イロハモミジ近似種果実、イタヤカエデ果実・種子、トチノキ果実（未熟含む）・種子（未熟含む）、ムクロジ種子、キハダ種子、カラスザンショウ種子、サンショウ種子、ジンチョウゲ属近似種種子、ウリノキ種子、ミズキ核、ヤマボウシ核、クマノミズキ核、ツバキ属種子、エゴノキ核（未熟含む）、マタタビ属種子、ムラサキシキブ属核、クサギ種子、ニワトコ核、オオカメノキ核、タラノキ核の 45 分類群、草本植物ではコウホネ種子とヒルムシロ属核、イボクサ種子、ミクリ核、ミクリ属核･炭化核、ウキヤガラ果実、スゲ属アゼスゲ節果実、スゲ属Ａ果実、スゲ属Ｂ果実、サンカクイ－フトイ果実、ホタルイ属果実、ヒエ属有ふ果･炭化種子（頴果）、イネ籾殻･炭化籾･炭化種子（頴果）、エノコログサ属有ふ果、オオムギ炭化種子（頴果）、コムギ炭化種子（頴果）、ムラサキケマン種子、キケマン属種子、ノブドウ種子、ツルマメ炭化種子、アサ核、カナムグラ核、カラムシ属果実、トウガン種子、メロン仲間種子、ヒョウタン仲間種子、キカラスウリ種子、スズメウリ種子、エノキグサ属種子、ヤマアイ種子、オトギリソウ属種子、スミレ属種子、ミズヒキ果実、ヤナギタデ果実、サナエタデ－オオイヌタデ果実、イヌタデ果実、イシミカワ果実、ボントクタデ果実、ミゾソバ果実、ギシギシ属果実、ウシハコベ種子、アカザ属種子、ツリフネソウ属種子、ナス種子、ナス属種子、メハジキ属果実、シロネ属果実、ゴボウ果実、シソ属果実、ニガクサ属果実、セリ科炭化果実、の 51 分類群の、計 97 分類群が見いだされた。この他に、科以上の詳細な同定ができなかった種実を不明Ａ種実、不明Ｂ種実にタイプわけし、不明の芽は一括した。科以上の細分に必要な識別点が残存していない一群は、同定不能炭化種実とした。大型植物遺体以外には、炭化した子嚢菌・子嚢菌塊が得られた。また、昆虫遺体も得られたが、同定の対象外とした（第９・10 表）。

以下に、産出した大型植物遺体についてグリッドおよび層位別に記載する（不明種実・芽と同定不能炭化種実は除く）。

16J-9H8 15 層：木本植物では、サワグルミが非常に多く、アカメガシワとミズキ、マタタビ属が多く、ブドウ属とヒメコウゾ、クワ属、イイギリ、キハダ、ニワトコが少量、ムクノキとオニグルミ、エゴノキ、ムラサキシキブ属、クサギがわずかに得られた。草本植物では、ボントクタデがわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が５点未満であった。５点未満の分類群のうち、栽培植物としてはナスが得られた。

16J-9H8 16 層：木本植物では、サワグルミがやや多く、アカメガシワとミズキが少量、マタタビ属がわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が５点未満であった。

16J-9H9 15 層：木本植物では、ミズキとエゴノキが多く、アカメガシワがやや多く、ブドウ属とサワグルミ、カラスザンショウが少量、ニワトコがわずかに得られた。草本植物では、キケマン属がやや多く、ミクリ属とノブドウ、カナムグラ、ヤナギタデ、アカザ属が少量、コウホネとメロン仲間がわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が５点未満であった。５点未満の分類群のうち、栽培植物としてはモモとオオムギ、コムギ、アサ、ヒョウタン仲間、ナスが得られた。

16J-9H9 16 層：木本植物では、サワグルミとミズキが非常に多く、アカメガシワが多く、ブドウ属とオニグルミ、トチノキ、カラスザンショウ、エゴノキが少量、クサギがわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が５点未満であった。５点未満の分類群のうち、栽培植物としてはアサとメロン仲間が得られた。

16J-9H10 15 層：木本植物では、ミズキが非常に多く、アカメガシワが多く、エゴノキがやや多く、ブドウ

属とサワグルミ、カラスザンショウが少量、ムクノキとトチノキ、サンショウがわずかに得られた。草本植物では、コウホネとミクリ、ノブドウが少量、ミクリ属とメロン仲間、ヤナギタデがわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が 5 点未満であった。5 点未満の分類群のうち、栽培植物としてはモモとスモモ、コムギ、アサ、ナスが得られた。

16J-9H10 16 層：木本植物では、サワグルミとアカメガシワ、ミズキが非常に多く、ブドウ属が多く、ムクノキとオニグルミ、トチノキ、カラスザンショウ、サンショウ、エゴノキ、クサギが少量、コブシとキハダ、ツバキ属がわずかに得られた。草本植物では、メロン仲間がやや多く、ミクリとミクリ属が少量、コウホネとノブドウがわずかに得られた。この他の分類群は、5 点未満の産出数であった。5 点未満の分類群のうち、栽培植物としてはモモとスモモ、アサ、ヒョウタン仲間、ナス、ゴボウが得られた。

16J-9H13 15 層：木本植物では、サワグルミとアカメガシワ、ミズキが非常に多く、ブドウ属がやや多く、ムクノキとオニグルミ、トチノキ、キハダ、エゴノキ、クサギが少量、エノキ属とカラスザンショウがわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が 5 点未満であった。

16J-9H13 16 層：木本植物では、サワグルミが多く、ミズキがやや多く、アカメガシワとトチノキが少量、ブドウ属とオニグルミ、キハダがわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が 5 点未満であった。草本植物は得られなかった。

16J-9H14 15 層：木本植物では、ミズキとエゴノキが非常に多く、ブドウ属とサワグルミ、アカメガシワが多く、ムクノキとクワ属、オニグルミ、トチノキ、カラスザンショウ、マタタビ属、ニワトコが少量、コブシとモモ、クマヤナギ属、クサギ、オオカメノキがわずかに得られた。草本植物では、ミクリ属が多く、カナムグラとアカザ属がやや多く、コウホネとヒルムシロ属、ミクリ、スゲ属 A、キケマン属、ノブドウ、メロン仲間、ヒョウタン仲間、ヤナギタデ、サナエタデ−オオイヌタデ、イヌタデが少量、ウキヤガラとホタルイ属、カラムシ属、スミレ属、シソ属がわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が 5 点未満であった。5 点未満の分類群のうち、栽培植物としては、スモモとイネ、オオムギ、コムギ、アサ、ナスが得られた。

16J-9H14 16 層:木本植物では､サワグルミとアカメガシワ､ミズキが非常に多く､ブドウ属とトチノキが多く､オニグルミとエゴノキ､ニワトコがやや多く､ムクノキとエノキ属､クワ属､イイギリ､キハダ､カラスザンショウ､ツバキ属、マタタビ属、ムラサキシキブ属、クサギ、タラノキが少量、イタヤカエデがわずかに得られた。草本植物では、カラムシ属が多く、ミクリ属とノブドウ、メロン仲間、スミレ属、イヌタデ、ボントクタデ、アカザ属が少量、キケマン属とアサ、カナムグラ、ツリフネソウ属、ナスがわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が 5 点未満であった。5 点未満の分類群のうち、栽培植物としては、モモとスモモ、ゴボウが得られた。

16J-9H15 15 層：木本植物では、ミズキとエゴノキが非常に多く、アカメガシワが多く、コブシとブドウ属、オニグルミ、サワグルミ、トチノキが少量、ホオノキとモモ、ムクノキがわずかに得られた。草本植物では、コウホネとミクリ、ミクリ属、カナムグラが少量、メロン仲間とヤナギタデがわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が 5 点未満であった。5 点未満の分類群のうち、栽培植物としてはスモモとオオムギ、ヒョウタン仲間が得られた。

16J-9H15 16 層：木本植物では、サワグルミとアカメガシワ、ミズキが非常に多く、ブドウ属とオニグルミ、トチノキ、エゴノキがやや多く、モモとムクノキ、ツバキ属が少量、エノキ属とキハダ、カラスザンショウ、サンショウがわずかに得られた。草本植物では、メロン仲間が多く、ミクリ属が少量、コウホネとミクリ、ノブドウがわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が 5 点未満であった。5 点未満の分類群のうち、栽培植物としてはスモモとイネ、アサ、ナスが得られた。

16J-9H24 15 層：木本植物では、アカメガシワとミズキ、エゴノキが非常に多く、ブドウ属とクワ属、サワグルミ、カラスザンショウ、マタタビ属、ニワトコが少量、コブシとモモ、ムクノキ、オニグルミ、イイギリがわずかに得られた。草本植物では、ミクリ属が多く、アカザ属がやや多く、ウキヤガラとスゲ属 A、ホタルイ属、

第９表　細池寺道上遺跡から出土した大型植物遺体（1）（括弧内は破片数）

	試料No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	遺構名					NR3				
	グリッド	16J-9H8	16J-9H9	16J-9H10	16J-9H13	16J-9H14	16J-9H15	16J-9H24	16J-9H25	16J-10H9
	層位	15	15	15	15	15	15	15	15	15
	時期					古代（平安時代）				
分類群	水洗土嚢数	18	19	22	86	60	69	65	82	46
イヌガヤ	種子	2			1			1		
コブシ	種子		3		1 (1)	5	14	6		1
ホオノキ	種子			1			5	1		
ブドウ属	種子	38 (1)	21	34	68 (1)	110 (2)	31 (2)	30 (2)	48 (1)	34
モモ	核（完形）		1	1		2	3	6	11	56
	核（半割）						(3)		(1)	(4)
	核（動物食痕）					3	1	1	5	1
	核（破片）						(1)			(1)
スモモ	核（完形）			3		2			1	
	核（動物食痕）					1				
	核（破片）						(1)			
クマヤナギ属	核	1	1			7				1
ケヤキ	果実		1							
ムクノキ	核	5	1	5	11 (1)	9 (1)	7	7	3	12
エノキ属	核				5 (2)	(1)				1
ヒメコウゾ	核	13 (2)								
コウゾ属	核	2								
クワ属	核	16	1			15		26		
オニグルミ	核（完形）	7			18	6	2	1	2	
	核（完形、一部焦痕）				2					
	核（半割）		(2)	(4)	(8)	(4)	(9)	(4)	(2)	(1)
	核（動物食痕）	1			1 (2)				1	
	核（打撃痕）				(6)		(4)			
	核（破片）		(1)		(1)		(8)			
サワグルミ	核	422 (5)	40 (1)	44 (1)	777 (35)	96 (7)	28	19	5	47
イヌシデ	果実					2				
アカメガシワ	種子	145 (9)	87 (3)	104 (7)	221 (9)	95 (25)	102	383 (6)	138 (3)	106
シラキ属	種子					1 (1)	1	1	1	
イイギリ	種子	11 (8)				2		5 (1)		
イタヤカエデ	果実				1					
トチノキ	果実（未熟）	3	2	6 (1)	7 (5)	13 (2)	8 (3)	3	1 (1)	2
	種子	1			2 (11)		(2)			
	種子（未熟）			1		2	3			
ムクロジ	種子			1			1			
キハダ	種子	30 (2)	2	1 (1)	18 (3)	4			1	
カラスザンショウ	種子	2	10 (1)	17 (2)	5 (1)	15 (1)	4	14 (1)	13	6
サンショウ	種子	(2)		6		1				
ジンチョウゲ属近似種	種子					3 (1)				
ミズキ	核	144 (2)	113 (4)	400 (12)	244 (13)	602 (49)	237 (4)	988 (9)	368 (17)	511 (2)
クマノミズキ	核			1			1			
ツバキ属	種子			2		1	4	3	1	
エゴノキ	核	5	114 (1)	63	32 (4)	304 (26)	557 (9)	246	263 (2)	269 (2)
マタタビ属	種子	105 (14)	1	1		8 (2)		10 (2)	1	
ムラサキシキブ属	核	5 (3)				3 (1)		3		
クサギ	種子	6		1	17	6 (2)	2		5	1
ニワトコ	核	29 (3)	6	2		34		26	3	
オオカメノキ	核		4			5			1	
タラノキ	核	2	1					1		
コウホネ	種子		5 (1)	18	1	20 (3)	36	8 (1)	4 (1)	16 (1)
ヒルムシロ属	核		4			12		4	1	
イボクサ	種子		1							
ミクリ	核	2	3	34	1	12	13	4	31	3
ミクリ属	核	4	32	6	1	106	15	116	52	1
	炭化核								1	
ウキヤガラ	果実			2		7	4	14 (1)		
スゲ属アゼスゲ節	果実					1		2		
スゲ属A	果実		3	2		19		25		
スゲ属B	果実	1	1			3 (1)				
サンカクイ－フトイ	果実							4		
ホタルイ属	果実	1	1	4		7	1	27	1	
ヒエ属	有ふ果								1	
	炭化種子		1			1				
イネ	炭化籾					1				
	炭化種子					2				
エノコログサ属	有ふ果							(1)		
オオムギ	炭化種子		1			2	1			
コムギ	炭化種子		2	(1)		1			1	
ムラサキケマン	種子	4	1			3	2	5		
キケマン属	種子		49 (1)	3 (1)		44		23 (2)	2	
ノブドウ	種子		14 (2)	10	1	30 (7)	1 (2)	24 (2)	17 (1)	3
ツルマメ	炭化種子		1							
アサ	核		(1)	2		4		3	3	
カナムグラ	核		15 (5)	1	1	38 (41)	12	27 (1)	15 (1)	7
カラムシ属	果実	1	2	1		7		1		
メロン仲間	種子		4 (1)	5		12	5	1	3 (2)	
ヒョウタン仲間	種子		3			11	1 (2)			
ヤマアイ	種子							1		
オトギリソウ属	種子					1				
スミレ属	種子	2 (1)	(1)			2 (3)		1 (2)		
ミズヒキ	果実	2 (1)						1	1	
ヤナギタデ	果実		17	5 (1)		33 (4)	9	36 (8)	1	
サナエタデ－オオイヌタデ	果実		4	(2)		16 (3)		22 (5)	5 (3)	
イヌタデ	果実					13		7	6	
イシミカワ	果実								1	
ボントクタデ	果実	2 (4)	2	(1)		2 (1)		2 (3)	2	
ギシギシ属	果実					1				
ウシハコベ	種子		1							
アカザ属	種子	1	35	3		48 (3)		53		
ツリフネソウ属	種子		3			2	2		8	1
ナス	種子	1	2	1		4		1		
ナス属	種子					2				
メハジキ属	果実					1 (1)		2		
シロネ属	果実					1				
シソ属	果実			1		5 (1)		1		
ニガクサ属	果実					1				
セリ科	炭化果実							1		
不明A	種実		1							
不明B	種実							(1)		
同定不能	炭化種実				(1)	(2)				
不明	芽	(+++)	(+)	(+)		(++)	(+)	(++)	(+)	
子嚢菌	炭化子嚢	1	1				1			
不明	昆虫遺体	(++)	(+)			(++)		(++)	(+)	

+ : 1-9, ++ : 10-49, +++ : 50-99

第 10 表　細池寺道上遺跡から出土した大型植物遺体（2）（括弧内は破片数）

	試料No.	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
	遺構名					NR3					
	グリッド	16J-9H8	16J-9H9	16J-9H10	16J-9H13	16J-9H14	16J-9H15	16J-9H24	16J-9H25	16J-10H9	16J-10H18
	層位	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
	時期					古代（平安時代）					
分類群	水洗土嚢数	不明	12	17	4	59	43	2	59	45	9
イヌガヤ	種子		2			2 (1)	1	1	1		5
マツブサ	種子							1			
コブシ	種子		1	5		4	4	3	2		3
ホオノキ	種子										
ブドウ属	種子	2	21	105 (2)	8	102 (12)	68 (4)	183 (6)	142 (2)	6	76 (1)
キブシ	種子					1					
フジ属	果序					(1)					
モモ	核（完形）			4		3	8	9	1		
	核（半割）						(3)				
	核（動物食痕）							1	1		
スモモ	核（完形）			1			2				
	核（半割）						(2)				
	核（破片）					(1)					
サクラ属サクラ節	核					(1)					
キイチゴ属	核					1					
クマヤナギ属	核		1	1		2	3	5	1		1
ケヤキ	果実							2			1
ムクノキ	核	1	4	15	4	19 (3)	20 (2)	46 (1)	60	5	21
エノキ属	核		2	1		13 (10)	4 (2)	4 (1)	(2)	1	4
ヒメコウゾ	核	1		1		4					
クワ属	核					25 (4)			1		
オニグルミ	核（完形）	1	3	8		15	16	20	26		30
	核（完形、一部焦痕）						1		2		
	核（半割）		(8)	(17)	(3)	(23)	(21)	(13)	(24)	(1)	(29)
	核（動物食痕）		2	4		6	7	3	2		7
	核（打撃痕）		(3)	(6)	(3)	(6)	(9)	(3)	(5)		(4)
	核（破片）					(8)	(7)				(5)
サワグルミ	核	69	529※ 7.93g	471※ 7.07g	279※ 4.18g	1020※ 15.3g	851※ 12.77g	1653※ 24.8g	572※ 8.58g	80 (1)	1745※ 26.17g
イヌシデ	果実			1		1					
アサダ	果実					1					
アカメガシワ	種子	15	126 (1)	258 (7)	16	369※ 2.95g	204 (1)	232 (11)	356 (3)	7 (2)	130 (1)
シラキ属	種子	1					2	4			1
イイギリ	種子	(3)				7 (3)					
ミツデカエデ	果実					1					
イロハモミジ近似種	果実							1			
イタヤカエデ	果実					1		1			
	種子			2		3 (2)		3 (1)			
トチノキ	果実					1		(1)			1 (1)
	果実（未熟）		23 (1)	33 (1)	11 (2)	65 (37)	30 (12)	63 (1)	61 (14)	8	41 (9)
	種子	1		3	2 (1)	3 (16)	1 (6)	4	7		3 (2)
	種子（未熟）		4	7 (1)		6 (2)	7	26 (2)	13 (1)	1	20
ムクロジ	種子		1			1	1	3	2		
キハダ	種子	2 (1)	4	8	4 (1)	23 (4)	5	17 (5)	10 (1)		29
カラスザンショウ	種子		14 (1)	35 (2)		40 (6)	6	14 (1)	10		4
サンショウ	種子			23		2	6 (2)				
ジンチョウゲ属近似種	種子							2	4		1
ウリノキ	種子								2		
ミズキ	核	26	545※ 6.54g	2457※ 29.49g	54 (3)	1418※ 17.02g	1928※ 23.14g	4219※ 50.63g	5856※ 70.27g	67 (1)	1214※ 14.57g
ヤマボウシ	核								1		
クマノミズキ	核		2	4		2			3		
ツバキ属	種子		3	7		10	12		13	1	5
エゴノキ	核	1	11	17		81 (3)	51 (8)	74 (4)	72		27
	核（未熟）					1					
マタタビ属	種子	5 (2)	1	3	1	40 (3)	1		2		
ムラサキシキブ属	核					26					
クサギ	種子		6	12	1	21 (3)	4	21 (4)	14		32
ニワトコ	核	3 (1)		4		62 (2)	4		2		
オオカメノキ	核		2			2	2		1		
タラノキ	核	1				20			1		
コウホネ	種子		2	9		3	6	4 (1)			3
ヒルムシロ属	核					2			1		
ミクリ	核			19			6	3	2		
ミクリ属	核	1	2	14		21	11		20		3
ウキヤガラ	果実						1				
スゲ属アゼスゲ節	果実					1					
スゲ属A	果実		2								
スゲ属B	果実					1	1		1		
ホタルイ属	果実					2					
ヒエ属	有ふ果						1				
イネ	籾殻						1				
コムギ	炭化種子								1		
ムラサキケマン	種子			1		1					
キケマン属	種子	2				5 (1)					
ノブドウ	種子		2	5		6 (9)	8	8	17 (1)		3
アサ	核		3	4		1 (6)	(1)	1	2		
カナムグラ	核	1	1	2		3 (6)	1	4	5		
カラムシ属	果実		1			109 (3)					
トウガン	種子							2			
メロン仲間	種子		4	90 (4)		15 (6)	99 (1)	3	9		
ヒョウタン仲間	種子			2							
キカラスウリ	種子						1				
スズメウリ	種子										1
エノキグサ属	種子					1 (1)					
ヤマアイ	種子	1							1		1
スミレ属	種子			1		7 (7)					
ミズヒキ	果実					1					
ヤナギタデ	果実					3 (1)	1				1
サナエタデ−オオイヌタデ	果実					1 (2)					
イヌタデ	果実					11 (3)			1		
ボントクタデ	果実		1	1		10 (4)			1		
ミゾソバ	果実						(1)				
アカザ属	種子	1				13 (3)					
ツリフネソウ属	種子		2			4 (2)	1	3			
ナス	種子			4		6	1				
ナス属	種子					1			(2)		
シロネ属	果実					1					
ゴボウ	果実			2		1					
不明	芽	(+)	(+)	(++)	(+)	(++)	(++)	(++)	(++)	(+)	(++)
子嚢菌	炭化子嚢					4		4			
	炭化子嚢塊		2	4	1		2		5		2
不明	昆虫遺体		(+)			(+)	(+)				

+：1-9，++：10-49，+++：50-99，++++：100以上

※完形個体換算数（サワグルミ核10点の重量0.15g、アカメガシワ種子10点の重量0.08g、ミズキ核10点の重量0.012gからの換算数）

キケマン属、ノブドウ、カナムグラ、ヤナギタデ、サナエタデ－オオイヌタデが少量、コウホネとムラサキケマン、イヌタデ、ボントクタデがわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が 5 点未満であった。5 点未満の分類群のうち、栽培植物としてはアサとメロン仲間、ナスが得られた。

16J-9H24 16 層：木本植物では、サワグルミとアカメガシワ、ミズキが非常に多く、ブドウ属が多く、トチノキとエゴノキがやや多く、モモとムクノキ、オニグルミ、キハダ、カラスザンショウ、クサギが少量、クマヤナギ属とエノキ属、イタヤカエデがわずかに得られた。草本植物では、コウホネとノブドウがわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が 5 点未満であった。5 点未満の分類群のうち、栽培植物としてはアサとトウガン、メロン仲間が得られた。

16J-9H25 15 層：木本植物では、ミズキとエゴノキが非常に多く、アカメガシワが多く、ブドウ属とモモ、カラスザンショウが少量、オニグルミとサワグルミ、クサギがわずかに得られた。草本植物ではミクリ属がやや多く、ミクリとノブドウ、カナムグラが少量、コウホネとメロン仲間、サナエタデ－オオイヌタデ、イヌタデ、ツリフネソウ属がわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が 5 点未満であった。5 点未満の分類群のうち、栽培植物としてはスモモとコムギ、アサが得られた。

16J-9H25 16 層：木本植物では、サワグルミとアカメガシワ、ミズキが非常に多く、ブドウ属が多く、ムクノキとオニグルミ、トチノキ、エゴノキがやや多く、キハダとカラスザンショウ、ツバキ属、クサギが少量得られた。草本植物では、ミクリ属とノブドウが少量、カナムグラとメロン仲間がわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が 5 点未満であった。5 点未満の分類群のうち、栽培植物としてはモモとコムギ、アサが得られた。

16J-10H9 15 層：木本植物では、ミズキとエゴノキが非常に多く、アカメガシワが多く、モモがやや多く、ブドウ属とムクノキ、サワグルミが少量、カラスザンショウがわずかに得られた。草本植物は、コウホネが少量、カナムグラがわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が 5 点未満であった。

16J-10H9 16 層：木本植物では、サワグルミとミズキがやや多く、ブドウ属とムクノキ、アカメガシワ、トチノキがわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が 5 点未満であった。草本植物は得られなかった。

16J-10H18 16 層：木本植物では、サワグルミとミズキが非常に多く、アカメガシワが多く、ブドウ属とオニグルミ、トチノキがやや多く、ムクノキとキハダ、エゴノキ、クサギが少量、イヌガヤとツバキ属がわずかに得られた。この他の分類群は、産出数が 5 点未満であった。草本植物は得られなかった。

次に、得られた主要な分類群の記載を行い、図版に写真を示して同定の根拠とする。なお、分類群の学名は米倉・梶田〔2003〕に準拠し、APG Ⅲリストの順とした。なお、平成 27 年度発掘調査区から得られた大型植物遺体の報告書に記載された分類群と部位については、記載を省略する〔バンダリ・佐々木 2018〕。

（1）イヌガヤ　*Cephalotaxus harringtonia*（Knight ex Forbes）K.Koch　種子　イヌガヤ科

褐色で、上面観は両凸レンズ形、側面観は倒卵形で、先端部がゆるやかに突出する。種皮は硬く、顆粒状の浅い隆起が全面にある。長さ 16.3mm、幅 10.1mm、厚さ 8.5mm。

（2）ヒメコウゾ　*Broussonetia monoica* Hance　核　クワ科

褐色で、上面観は厚みのある扁平、側面観はやや四角い円形。背面は稜をなし、腹面には溝がある。着点はやや突出する。表面全体を微細な突起が覆う。長さ 2.1mm、幅 2.0mm。

（3）オニグルミ　*Juglans mandshurica* Maxim. var. *sachalinensis*（Komatsu）Kitam.　核　クルミ科

黄褐色で、側面観は広卵形。木質で、壁は厚くて硬く、ときどき空隙がある。表面に浅い縦方向の縫合線があり、浅い溝と凹凸が不規則に入る。断面は角が尖るものが多い。内部は二室に分かれる。完形個体（第 17 図 -3）は高さ 31.9mm、幅 26.4mm、厚さ 26.2mm。完形個体で一部焦痕が残る個体（第 17 図 -4）は、高さ 22.4mm、幅 20.7mm、厚さ 20.8mm。半割の個体（第 17 図 -5）は、高さ 30.7mm、幅 24.4mm、残存厚 12.2mm。動物食痕を有する個体（第 17 図 -6）は、高さ 24.8mm、残存幅 22.0mm、厚さ 24.3mm。打撃痕を有する個体（第 17 図 -7）は、残存高 24.6mm、残存幅 23.3mm、残存厚 16.0mm。

（4）サワグルミ　*Ptetocarya rhoifolia* Siebold et Zucc.　核　クルミ科

赤褐色で、上面観・側面観はいびつな楕円形。表面全体に縦に走る明瞭な溝と稜がある。長さ 5.2mm、幅 7.0mm、厚さ 6.0mm。

（5）アカメガシワ　*Mallotus japonicus*（L.f.）Müll.Arg.　種子　トウダイグサ科

黒色で、基部がやや平たい球形。Y 字形の小さな着点があり、表面には隆線状突起が密生する。種皮断面の柵状組織は内側で屈曲する。長さ 4.1mm、幅 4.0mm。

（6）トチノキ　*Aesculus turbinata* Blume　果実・果実（未熟）・種子・種子（未熟）　ムクロジ科

果実は黒褐色で、上面観はいびつな円形、側面観は円形～倒卵形。表面はざらつく。成熟果では表面に皮目状の明瞭な斑点がある。3 片に分かれる構造で、その単位で破片になりやすい。壁は厚く、やや弾力があるが、柔らかい。高さ 27.2mm、幅 29.6mm。種子は、下半部が暗褐色で光沢がなく、上半部は黒褐色で光沢がややある。ゆがんだ楕円形。上下の境目の下に、少し突出した着点がある。種皮は薄く、やや硬い。種皮表面には指紋状の微細模様が密にある。高さ 21.8mm、幅 27.8mm、厚さ 25.5mm。

（7）ムクロジ　*Sapindus mukorossi* Gaertn.　種子　ムクロジ科

黒色で、球形に近い楕円形。表面は平滑で木質。基部は残存しないが、平らでやや凹み、果実着痕が縦方向の溝となってみられる。高さ 11.4mm、幅 12.0mm、厚さ 8.1mm。

（8）ミズキ　*Cornus controversa* Hemsl. ex Prain　核　ミズキ科

明褐色で、ゆがんだ楕円体、上端がわずかに尖る。基部に裂けたような大きな着点がある。種皮は厚くやや軟らかい。流れるような深い溝と隆起が縦方向に走る。長さ 4.2mm、幅 4.6mm、厚さ 3.7mm。

（9）ツバキ属　*Camellia* spp.　種子　ツバキ科

明褐色で、角のあるいびつな球形。表面は平滑。下端部中央に小さな臍がある。長さ 17.4mm、幅 11.8mm、厚さ 11.3mm。

（10）エゴノキ　*Styrax japonicus* Sieb. et Zucc.　核　エゴノキ科

黒色で、上面観は円形、側面観は卵形。下端に大きな着点がある。頂部から縦方向に 3 本の浅い溝がある。表面には細かい網目模様があり、壁は厚く硬い。長さ 12.2mm、幅 7.7mm

（11）マタタビ属　*Actinidia* spp.　種子　マタタビ科

黒褐色で、上面観は長楕円形、側面観は倒卵形または楕円形。表面には五角形や六角形、円形、楕円形などの窪みが連なる規則的な網目状隆線がある。壁は薄く硬い。長さ 2.1mm、幅 1.6mm。サルナシやマタタビなど、種までの同定には至らなかった。

（12）スゲ属 A　*Carex* sp. A　果実　カヤツリグサ科

褐色で、上面観は三稜形、側面観はやや下端が窄まる倒狭卵形。表面には非常に微細な網目状隆線がある。長さ 1.6mm、幅 0.9mm。

（13）スゲ属 B　*Carex* sp. B　果実　カヤツリグサ科

褐色で、側面観は広倒卵形、断面は三稜形。側面には黄褐色の稜がある。表面に微細な網目状隆線がある。先端と基部が捩じれたように曲がる。長さ 2.4mm、幅 1.3mm。

（14）イネ　*Oryza sativa* L.　籾殻・炭化籾・炭化種子（頴果）　イネ科

炭化籾の側面観は長楕円形。縦方向に明瞭な稜線があり、基部は突出する。表面には規則的な縦方向の顆粒状突起がある。長さ 5.0mm、幅 2.7mm。

（15）ツルマメ　*Glycine max* subsp. *soja*　炭化種子　マメ科

上面観は扁平、側面観は楕円形。臍には小畑ほか（2007）に示された、中央の縦溝（Hilar groove）と周囲の隆線（Rim-aril）というダイズ属の特徴が認められる。臍は長楕円形で、全長の 1/3 未満、腹面の中心からややずれて付く。種皮表面はややざらつく。長さ 4.9mm、幅 2.7mm、厚さ 2.2mm。小畑（2008）を参照すると、

ツルマメの大きさであった。

（16）トウガン　*Benincasa hispida*（Thunb.）Cogn.　種子　ウリ科

淡褐色で、倒卵形。表面は平滑。基部両側に薄い突出部がある。周囲を縁取る肥厚があり、中央部は窪む。長さ 11.1mm、幅 6.1mm。

（17）メロン仲間　*Cucumis melo* L.　種子　ウリ科

赤褐色～淡褐色で、上面観は扁平、側面観は狭卵形で頂部が尖る。幅狭でやや厚みがある。藤下（1984）は、種子の大きさからおおむね次の 3 群に分けられるとしている。長さ 6.0mm 以下の雑草メロン型、長さ 6.1 ～ 8.0mm のマクワウリ・シロウリ型、長さ 8.1mm 以上のモモルディカメロン型である。今回産出したメロン仲間の種子の大きさは、大きな個体（第 17 図 -22）で長さ 8.2mm、幅 4.4mm、平均的な個体（第 17 図 -23）で長さ 7.8mm、幅 3.6mm、小さい個体（第 17 図 -24）で長さ 5.4mm、幅 3.6mm。

（18）ヒョウタン仲間　*Lagenaria* sp.　種子　ウリ科

やや淡黄褐色～褐色で、上面観は扁平、側面観は逆三角形。やや湾曲して左右は非対象、先端は W 字状で、基部から先端まで、浅く広い溝が 2 本走る。壁はややスポンジ質。長さ 9.8mm、幅 5.1mm。

（19）不明 A　Unknown A　種実

淡褐色で、上面観はほぼ円形、側面観は広卵形。表面には不規則な凹凸がある。木質。長さ 4.2mm、幅 3.7mm。

（20）不明 B　Unknown B　種実

褐色で、上面観は広卵形、側面観は楕円形で下端がやや尖る。表面は粗く、木質。長さ 3.4mm、幅 2.4mm。

D 考　　察

細池寺道上遺跡の旧河道 NR3 から出土した平安時代（9 世紀代）の大型植物遺体を同定した結果、木本植物を中心とした多種類の大型植物遺体が得られた。

栽培植物では、果樹のモモとスモモ、水田作物のイネ、畑作物のオオムギとコムギ、アサ、トウガン、メロン仲間、ヒョウタン仲間、ナス、ゴボウが得られた。モモは、完形個体 10 点を計測したところ、長さ 18.9 ～ 25.6（平均 23.1±2.7）mm、幅 14.2 ～ 19.8（平均 17.7±2.0）mm であった（第 11 表）。ジンチョウゲ属には栽培種と野生種が含まれる。メロン仲間種子の大きさは、栽培植物のマクワウリ・シロウリ型が多かったが、同じ試料にモモルディカメロン型や雑草メロン型も含まれていた。複数種が存在していた可能性もあるが、同一個体における大きさの変異である可能性もある。アサは、油として利用された可能性もある。食用可能な野生植物の種実としては、ブドウ属とエノキ属、ヒメコウゾ、コウゾ属、クワ属、オニグルミ、トチノキ、ムクロジ、キハダ、カラスザンショウ、サンショウ、マタタビ属、ニワトコが得られた。クサギやヤマアイは、染料として利用された可能性がある。

採取した試料の位置は 4 つのまとまりがあり、上流側から順に、No.1 ～ 6、10 ～ 15、試料 No.7・8・16・17、試料 No.9・18、試料 No.19 の採取グリッドが位置する。水洗された堆積物量が試料によってかなり異なるため、産出数のみで比較はできないが、全体的に類似した組成を示した。また各グリッドの 15 層と 16 層から得られた大型植物遺体に大きな差異はみられなかった。

全体的に木本植物が多い組成で、種類数も多く、河道の近くには林分が広がっていたと

第 11 表　モモ核の大きさ

（単位：mm）

試料No.	長さ	幅	厚さ
7	18.9	14.2	11.9
7	22.4	18.8	14.6
9	25.4	19.8	16.5
9	25.4	19.0	16.0
9	20.3	15.5	12.7
9	24.9	18.0	14.6
9	23.0	17.9	14.1
9	25.3	19.2	16.1
9	19.4	15.2	12.7
9	25.6	19.0	15.3
最小	18.9	14.2	11.9
最大	25.6	19.8	16.5
平均	23.1	17.7	14.5
標準偏差	2.7	2.0	1.6

第 12 表　オニグルミ核の大きさ

（単位：mm）

試料No.	長さ	幅	厚さ
1	22.5	22.4	20.0
7	39.0	26.5	22.1
11	38.1	26.5	26.4
11	28.2	24.6	29.1
12	26.4	22.2	20.5
12	31.6	28.8	28.8
15	28.9	25.3	27.1
15	24.9	25.5	24.8
15	23.3	22.7	21.8
16	21.0	20.4	19.8
最小	21.0	20.4	19.8
最大	39.0	28.8	29.1
平均	28.4	24.5	24.0
標準偏差	6.2	2.5	3.6

推定される。特に多産しているサワグルミとアカメガシワ、ミズキ、エゴノキは、河道のごく近くに生育していたとみられ、河畔林を形成していたと推定される。オニグルミには打撃痕がある個体も含まれるため、利用されたと推定されるが、完形個体や半割個体も複数の試料からまんべんなく産出しており、オニグルミが周辺に生育していたと推定される。オニグルミ完形個体 10 点の大きさは、長さ 21.0 ～ 39.0（平均 28.4±6.2）mm、幅 20.4 ～ 28.8（平均 24.5±2.5）mm、厚さ 19.8 ～ 29.1（平均 24.0±3.6）mm で、変異幅が大きかった（第 12 表）。トチノキは、食用にならない果実や未熟の果実、未熟の種子も含まれていたため、トチノキも河畔林に生育していたと考えられる。木本植物では、落葉広葉樹林の構成種が多い、常緑広葉樹のツバキ属もみられた。これらの樹木にはブドウ属やマタタビ属、ノブドウなどのつる性植物も絡んでいたであろう。

草本植物では、コウホネやミクリ、ミクリ属などの抽水植物や、ヒルムシロ属などの浮遊植物、イボクサやホタルイ属などの湿生～抽水植物、ヤナギタデやサナエタデ－オオイヌタデなどの湿性植物が目立って産出した。河道内に淀んだ場所が存在した可能性や、これらの草本は水田雑草でもあるため、周辺の水田から流れ込んで堆積した可能性も考えられる。今回の試料からイネはあまり産出していないが、イネについては別途「米」として抽出されており、イネのどの部位がどのような状態で産出しているかも含め、今回の結果と比較、検討する必要がある。

そのほかの草本植物では、キケマン属やカナムグラ、イヌタデ、アカザ属など、乾いた草地や道端に生育する分類群が目立った。カラムシ属などは、林縁に生育していた可能性がある。

細池寺道上遺跡では、これまで古代から近世の大型植物遺体が検討されているが、古代の植物に関する情報は少なかった〔バンダリ・佐々木 2018〕。今回、古代の多くの栽培植物が確認され、中世以降には少なくなったと推定されている林分も、ある程度存在していた様子が確認された。



1. イヌガヤ種子　（16 層、No.16）
2. ヒメコウゾ核　（15 層、No.1）
3. オニグルミ核完形　（16 層、No.17）
4. オニグルミ核完形　（一部焦痕：16 層、No.17）
5. オニグルミ核半割　（16 層、No.17）
6. オニグルミ核動物食痕　（16 層、No.17）
7. オニグルミ核打撃痕　（16 層、No.17）
8. サワグルミ核　（15 層、No.1）
9. アカメガシワ種子　（15 層、No.5）
10. トチノキ果実　（16 層、No.19）
11. トチノキ種子　（16 層、No.17）
12. ムクロジ種子　（16 層、No.17）
13. ミズキ核　（15 層、No.5）
14. ツバキ属種子　（16 層、No.17）
15. エゴノキ核　（15 層、No.5）
16. マタタビ属種子　（15 層、No.1）
17. スゲ属 A 果実　（15 層、No.5）
18. スゲ属 B 果実　（16 層、No.14）
19. イネ炭化籾　（15 層、No.5）
20. ツルマメ炭化種子　（15 層、No.2）
21. トウガン種子　（16 層、No.16）
22 ～ 24. メロン仲間種子　（16 層、No.15）
25. ヒョウタン仲間種子　（15 層、No.2）
26. 不明 A 種実　（15 層、No.2）
27. 不明 B 種実　（15 層、No.7）

第 21 図　細池寺道上遺跡から出土した大型植物遺体

第 6 節　細池寺道上遺跡における微細物（種実）同定

（株）加速器分析研究所

A　は　じ　め　に

新潟県新潟市の細池寺道上遺跡で検出された NR3 より採取された土壌試料を対象に、洗い出しにより種実を抽出し、植生・植物利用を検討するため、種実同定を実施する。

B　試　　料

試料は、NR3 の 6 層（No.1）、7 層（No.2）、13 層（No.3）、15 層（No.4）、16 層（No.5）より採取された土壌計 5 点で、後述する方法により洗い出しを行い、抽出された種実の同定を行った。

なお、これらの洗い出し試料から各 1 点の炭化物および種実を選び、放射性炭素年代測定が行われている。測定の結果、7 世紀から 12 世紀頃の年代値が示された（第 7 節試料 No.11 ～ 15 参照）。

C　分　析　方　法

土壌試料から種実遺体を分離・抽出するために、試料 200 ～ 325cc を水に浸し、0.5mm 目の篩を通して水洗選別する。水洗選別された試料をシャーレに集め、粒径の大きな試料から順に双眼実体顕微鏡下で観察し、ピンセットを用いて、同定が可能な種実遺体を抽出する。

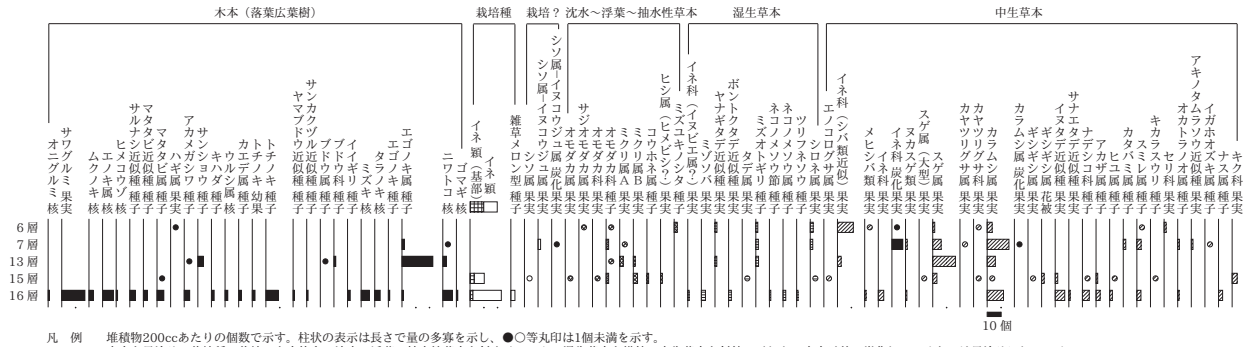
種実遺体の同定は、現生標本や藤下〔1984〕、笠原〔1982〕、石川〔1994〕、角野〔1994〕、谷城〔2007〕、中山ほか〔2010〕、鈴木ほか〔2012〕、勝山〔2015〕等を参考に実施し、部位・状態別の個数を数えて、結果を一覧表と図で示す。実体顕微鏡下の観察で区別が困難な複数分類群間は、ハイフンで結んで表示する。同定した分類群は、写真を添付して同定根拠とする。また、一部の種実遺体の大きさをデジタルノギスで計測し、結果を一覧表に記す。

分析残渣は、一覧表の下部に定性的な量比をプラス「+」で示す。分析後は、種実遺体を分類群毎に容器に入れて水浸保存する。

D　結　　果

結果を第 13 表に、堆積物 200cc あたりで換算した種実遺体群集組成を第 22 図に示す。また、同定された種実遺体各分類群の写真を第 23 図に、一部の種実遺体の計測値を第 13 表に示して同定根拠とする。

分析に供された 5 試料計 1,425cc（1,943g）を通じて、被子植物 73 分類群（木本のオニグルミ、サワグルミ、ムクノキ、エノキ属、ヒメコウゾ、サルナシ近似種、マタタビ近似種、マタタビ属、ハギ属、アカメガシワ、サンショウ、キハダ、ウルシ属、カエデ属、トチノキ、ヤマブドウ近似種、サンカクヅル近似種、ブドウ属、ブドウ科、イイギリ、ミズキ、タラノキ、エゴノキ、エゴノキ属、ニワトコ、ゴマギ、草本のオモダカ属、サジオモダカ属、オモダカ科、イネ、エノコログサ属、イネ科（イヌビエ属？）、イネ科（シバ類近似）、メヒシバ類、イネ科、ミクリ属 A、ミクリ属 B、ヌカスゲ類、スゲ属（大型）、スゲ属、カヤツリグサ属、カヤツリグサ科、カラムシ属、ギシギシ属、ミゾソバ、イヌタデ近似種、ヤナギタデ近似種、ボントクタデ近似種、サナエタデ近似種、タデ属、ナデシコ科、アカザ属、ヒユ属、コウホネ属、ミズオトギリ、ネコノメソウ節、ネコノメソウ属、カタバミ属、ツリフネソウ、スミレ属、キカラスウリ、雑草メロン型、ヒシ属（ヒメビシ？）、ミズユキノシタ、セリ科、オカトラノオ属、アキノタムラソウ近似種、シソ属、シソ属－イヌコウジュ属、シロネ属、イガホオズキ属、ナス属、キク科）、452 個の種実遺体が抽出・同定された。3 分類群 6 個は同定ができなかった。分析残渣は、木材、炭化材、広葉樹の葉片などの植物片や、昆虫類、砂礫類などが確認された。植物片は、16 層が木本質で、他の 4 試料は草本質である。



凡　例　　堆積物200ccあたりの個数で示す。柱状の表示は長さで量の多寡を示し、●○等丸印は1個未満を示す。
木本を黒塗り、栽培種、栽培？を白抜き、沈水～浮葉～抽水性草本を斜めチェック、湿生草本を横線、中生草本を斜線で示した。木本以外で炭化しているものは黒塗りにしている。

第 22 図　NR3 の種実遺体群集

第 13 表　種実分析結果

分類群	部位・状態		NR3 6層 No.1	NR3 7層 No.2	NR3 13層 No.3	NR3 15層 No.4	NR3 16層 No.5	備考
木本								
オニグルミ	核	半分	−	−	−	−	1	
サワグルミ	果実	完形	−	−	−	−	5	
		破片	−	−	−	−	12	
ムクノキ	核	破片	−	−	−	−	3	1個頂部
エノキ属	核	破片	−	−	−	−	8	3個頂部
ヒメコウゾ	核	完形	−	−	−	−	1	
サルナシ近似種	種子	完形	−	−	−	−	2	長さ2.27mm, 長さ3.05mm
		破片	−	−	−	−	2	
マタタビ近似種	種子	完形	−	−	−	−	2	長さ1.98mm
		破片	−	−	−	−	1	
マタタビ属	種子	破片	−	−	−	1	5	
ハギ属	果実	完形	1	−	−	−	−	
アカメガシワ	種子	完形	−	−	−	−	1	
		破片	−	−	1	−	3	
サンショウ	種子	破片	−	−	6	−	−	
キハダ	種子	破片	−	−	−	−	2	
ウルシ属	核	完形	−	−	−	−	1	長さ2.84mm, 幅3.24mm
		破片	−	−	−	−	1	
カエデ属	種子	破片	−	−	−	−	2	偏平型
トチノキ	幼果	完形	−	−	−	−	2	
	種子	破片	−	−	−	−	9	最大15.22mm
ヤマブドウ近似種	種子	破片	−	−	−	−	1	背面, 長さ5.62mm, 幅4.34mm, 合点窪み不明瞭
サンカクヅル近似種	種子	完形	−	−	−	−	1	長さ3.90mm, 幅3.21mm, 厚さ2.44mm, 合点突出, 基部鋭尖形
ブドウ属	種子	破片	−	−	1	−	−	
ブドウ科	種子	破片	−	−	2	−	−	
イイギリ	種子	完形	−	−	−	−	1	
		破片	−	−	−	−	1	
ミズキ	核	完形	−	−	−	−	6	
タラノキ	核	完形	−	−	−	−	4	
エゴノキ	種子	破片	−	−	−	−	1	残存長10.06mm
エゴノキ属	種子	破片	−	3	34	−	1	
ニワトコ	核	完形	−	1	−	−	5	
		破片	−	−	4	−	2	
ゴマギ	核	完形	−	−	−	−	1	
草本								
オモダカ属	果実	完形	−	−	−	1	−	
サジオモダカ属	果実	完形	1	−	−	−	−	
オモダカ科	果実	破片	−	−	−	1	−	
	種子	完形	1	3	1	3	−	
イネ	穎（基部）	破片	−	−	−	5	2	
	穎	破片	−	−	−	12	21	
エノコログサ属	果実	完形	−	−	−	1	−	
イネ科（イヌビエ属?）	果実	完形	−	−	−	−	1	
イネ科（シバ類近似）	果実	完形	16	−	4	−	−	
メヒシバ類	果実	完形	−	−	−	−	1	
		破片	1	−	−	−	−	
イネ科	果実	完形	−	−	−	−	4	同分類群（注2）
イネ科	炭化果実	完形	1	13	−	−	−	
ミクリ属A	果実	完形	−	1	3	−	−	小型
		破片	−	−	1	−	−	
ミクリ属B	果実	完形	−	−	2	4	−	大型
		破片	−	−	−	1	−	
ヌカスゲ類	果実	完形	−	2	−	−	−	
		破片	−	−	−	−	1	
スゲ属（大型）	果実	破片	−	−	−	1	−	3面体
スゲ属	果実	完形	2	9	15	2	−	3面体
		破片	−	1	10	3	−	
カヤツリグサ属	果実	完形	−	1	−	−	−	
カヤツリグサ科	果実	完形	1	−	−	−	−	2面体
		破片	−	−	−	1	−	別種
カラムシ属	果実	完形	5	21	9	1	12	
		破片	−	5	−	−	−	
	炭化果実	完形	−	1	−	−	−	

分類群	部位・状態		NR3 6層 No.1	NR3 7層 No.2	NR3 13層 No.3	NR3 15層 No.4	NR3 16層 No.5	備考
ギシギシ属	果実	完形	−	−	−	1	−	
	花被	破片	−	−	−	3	−	
ミゾソバ	果実	破片	−	−	−	−	3	1個基部, 2個頂部
イヌタデ近似種	果実	完形	−	−	−	2	4	
		破片	−	−	−	1	3	
ヤナギタデ近似種	果実	完形	2	−	−	−	−	
		破片	−	−	2	−	−	
ボントクタデ近似種	果実	完形	−	−	−	−	1	
		破片	−	−	−	−	1	
サナエタデ近似種	果実	完形	−	−	−	−	1	
タデ属	果実	破片	−	−	−	1	−	網目模様
ナデシコ科	種子	完形	−	−	−	1	5	
アカザ属	種子	完形	−	−	−	2	2	
		破片	−	−	−	−	1	
ヒユ属	種子	完形	−	−	−	1	1	
		破片	−	−	−	−	1	
コウホネ属	種子	完形	−	−	−	2	−	
ミズオトギリ	種子	完形	2	3	3	−	−	
ネコノメソウ節	種子	完形	−	−	−	−	1	十数個の縦条に長さ0.5mmの棍棒状突起が密に並ぶ
ネコノメソウ属	種子	完形	−	−	−	−	2	表面光沢, 1種, 実体鏡下でみえる程度の微細な乳頭状突起が密生
カタバミ属	種子	破片	−	3	−	−	−	
ツリフネソウ	種子	破片	−	−	−	−	1	
スミレ属	種子	完形	1	2	−	−	2	
		破片	−	3	−	−	1	
キカラスウリ	種子	完形	−	−	−	1	−	長さ12.88mm, 幅6.13mm
雑草メロン型	種子	完形	−	−	−	−	2	長さ5.02mm, 幅2.30mm/ 長さ5.51mm, 幅2.44mm
		破片	−	−	−	−	1	頂部
ヒシ属（ヒメビシ?）	果実	破片	−	−	−	2	−	1個刺
ミズユキノシタ	種子	完形	3	−	−	−	−	
セリ科	果実	完形	2	−	−	−	−	
オカトラノオ属	種子	完形	−	2	−	−	1	
アキノタムラソウ近似種	果実	完形	−	2	−	−	−	
シソ属	果実	破片	−	−	−	1	−	残存長1.61mm
シソ属−イヌコウジュ属	果実	完形	−	2	−	−	−	長さ1.57mm
		破片	−	1	−	−	−	
	炭化果実	完形	−	1	−	−	−	長さ1.53mm
シロネ属	果実	完形	3	3	−	1	−	
イガホオズキ属	種子	完形	−	1	−	−	−	
ナス属	種子	完形	−	−	−	−	2	長さ1.47mm, 幅1.78mm
		破片	−	−	−	−	1	
キク科	果実	完形	−	−	−	6	−	
不明								
不明A		完形	−	−	−	2	1	キンポウゲ属果実?
不明B		完形	−	−	−	1	−	周囲翼あり, ユリ科種子?
		破片	−	−	−	1	−	
不明C		完形	−	1	−	−	−	横長で歪な網目模様
種実合計								
木本種実			1	4	48	1	87	合計141個
草本種実			41	80	50	61	79	合計311個
不明			−	1	−	4	1	合計6個
種実合計（不明を除く）			42	84	98	62	166	合計452個
分析残渣（抽出同定対象外）								
木材			+	+	+	+	++	
炭化材			+	++	++	+	−	草本質
広葉樹の葉片			−	−	−	−	++	
植物片			++++	+++	+++	++	+++	16層のみ木本質, 他は草本質
昆虫類			+	+	+	+	++	
砂礫類			−	−	−	−	++	
分析量			275	325	300	325	200	容積（cc）
			333	431	402	483	294	湿重（g）

注1）「+」：少量、「++」：中量、「+++」：多量、「++++」：極多量。　注2）16層で4点出土したイネ科果実は、形状が似ているためイネ科に属する同分類群と判断されるが、属名までは不明。

不明を除いた種実遺体の出土個数 / 分析量は、16 層が 166 個 /200cc、15 層が 62 個 /325cc、13 層が 98 個 /300cc、7 層が 84 個 /325cc、6 層が 42 個 /275cc である。16 層が最も多く、13 層、7 層、15 層と続き、6 層が最も少ない。

種実遺体群は、木本 26 分類群 141 個、草本 47 分類群 311 個から成り、分類群数と個数から判断して、16 層が木本主体、15 層、7 層、6 層が草本主体の組成を示す。13 層では、木本のエゴノキ属種子の破片が目に付くが、この種子は硬いため、保存されやすく、かつ破片でも同定しやすい特徴を持つことから、組成において過大評価される可能性がある。エゴノキ属を除いた 13 層の種実の組成は、15 層、7 層、6 層と大差ない。このため、木本主体の 16 層から草本主体の 15 層、7 層、6 層への変化の中で、13 層は草本主体の層群に近い特徴を持つと見なされる。

栽培種は、イネの穎の破片が 16 層より 23 個、15 層より 17 個、雑草メロン型の種子が 16 層より 3 個の合計 43 個が確認された。栽培の可能性があるものは、15 層から確認されたシソ属 1 個と、7 層から確認されたシソ属－イヌコウジュ属 4 個の計 5 個で、炭化果実 1 個を含む。一方、16 層から確認されたイネ科（イヌビエ属 ?）と、15 層から確認されたエノコログサ属は、野生種と一括して取り扱っている。

栽培種（可能性含む）を除いた分類群は、木本類が 16 層より 87 個、15 層より 1 個、13 層より 48 個、7 層より 4 個、6 層より 1 個検出された。分類群数・個数ともに 16 層が最も多い。木本類は全て落葉広葉樹で、高木になるオニグルミ、サワグルミ、ムクノキ、エノキ属、アカメガシワ、キハダ、トチノキ、イイギリ、ミズキ、高木～小高木～籐本のウルシ属、高木～小高木のカエデ属、小高木のエゴノキ、エゴノキ属、低木のヒメコウゾ、サンショウ、タラノキ、ニワトコ、ゴマギ（おそらく変種のヒロハゴマギ）、低木または多年草のハギ属、籐本のサルナシ近似種、マタタビ近似種、マタタビ属、ヤマブドウ近似種、サンカクヅル近似種、ブドウ属、ブドウ科が確認され、河畔林要素や林縁等の明るく開けた場所を好む陽樹から成る。

栽培種を除いた草本類は、16 層より 53 個、15 層より 43 個、13 層より 50 個、7 層より 76 個、層より 41 個検出された。

水生植物は、16 層を除く 4 試料より、沈水～両生植物のミズユキノシタ（6 層）、浮葉植物のヒシ属（ヒメビシ ?）（15 層）、浮葉～抽水植物のコウホネ属（15 層）、抽水植物のオモダカ属（15 層）、サジオモダカ属（6 層）、オモダカ科（15 層，13 層，7 層，6 層）、ミクリ属（15 層，13 層，7 層）が確認された。湿生植物は、16 層よりイネ科（イヌビエ属 ?）、ミゾソバ、ボントクタデ近似種、ネコノメソウ節、ネコノメソウ属、ツリフネソウの他、ヤナギタデ近似種（13 層、6 層）、タデ属（15 層）、ミズオトギリ（13 層、7 層、6 層）、シロネ属（15 層、7 層、6 層）が確認された。湿った場所にも乾いた場所にも生育可能な中生植物は、エノコログサ属、イネ科（シバ類近似）、メヒシバ類、イネ科、ヌカスゲ類、スゲ属、カヤツリグサ属、カヤツリグサ科、カラムシ属、ギシギシ属、イヌタデ近似種、サナエタデ近似種、ナデシコ科、アカザ属、ヒユ属、カタバミ属、スミレ属、キカラスウリ、セリ科、オカトラノオ属、アキノタムラソウ近似種、イガホオズキ属、ナス属、キク科が確認された。なお、7 層、6 層より確認されたイネ科の一部と、7 層より確認されたカラムシ属の一部は炭化している。

E　考　　察

古代とされる NR3 の種実分析の結果、栽培種のイネ、雑草メロン型と、栽培の可能性があるシソ属、シソ属－イヌコウジュ属が確認された。層別に見ると、16 層と 15 層でイネ、16 層で雑草メロン型、15 層でシソ属、7 層でシソ属－イヌコウジュ属が確認され、当時利用された植物質食料と示唆される。

栽培種と栽培の可能性を除いた分類群は、木本 26 分類群 141 個、草本 47 分類群 311 個から成り、16 層が木本主体、15 層、7 層、6 層が草本主体の組成を示した。13 層は、エゴノキ属種子を除けば、15 層、7 層、6 層に近い。特に、16 層と 15 層では種実遺体群の組成が大きく異なり、15 層になると木本類が分類群数・個数ともに激減し、水生植物が検出されるようになることから、周辺域の林分の減少や水深等の堆積環境の変化を反



1. オニグルミ 核 （NR3；16層）
2. サワグルミ 果実 （NR3；16層）
3. ムクノキ 核 （NR3；16層）
4. エノキ属 核 （NR3；16層）
5. ヒメコウゾ 核 （NR3；16層）
6. マタタビ近似種 種子 （NR3；16層）
7. サルナシ近似種 種子 （NR3；16層）
8. ハギ属 果実 （NR3；6層）
9. アカメガシワ 種子 （NR3；16層）
10. サンショウ 種子 （NR3；13層）
11. キハダ 種子 （NR3；16層）
12. ウルシ属 核 （NR3；16層）
13. カエデ属 種子 （NR3；16層）
14. トチノキ 幼果 （NR3；16層）
15. トチノキ 種子 （NR3；16層）
16. ヤマブドウ近似種 種子 （NR3；16層）
17. サンカクヅル近似種 種子 （NR3；16層）
18. イイギリ 種子 （NR3；16層）
19. ミズキ 核 （NR3；16層）
20. タラノキ 核 （NR3；16層）
21. エゴノキ 種子 （NR3；16層）
22. ニワトコ 核 （NR3；16層）
23. ゴマギ 核 （NR3；16層）
24. オモダカ属 果実 （NR3；15層）
25. サジオモダカ属 果実 （NR3；6層）
26. オモダカ科 種子 （NR3；7層）
27. エノコログサ属 果実 （NR3；15層）
28. イネ科（イヌビエ属?）果実 （NR3；16層）
29. イネ 穎（基部） （NR3；16層）
30. イネ科（シバ類近似）果実 （NR3；6層）
31. メヒシバ類 果実 （NR3；16層）
32. イネ科 果実 （NR3；16層）
33. イネ科 炭化果実 （NR3；7層）
34. ミクリ属A 果実 （NR3；13層）
35. ミクリ属B 果実 （NR3；15層）
36. ヌカスゲ類 果実 （NR3；7層）
37. スゲ属（大型）果実 （NR3；15層）
38. スゲ属 果実 （NR3；13層）
39. カヤツリグサ属 果実 （NR3；7層）
40. カヤツリグサ科 果実 （NR3；6層）
41. カラムシ属 果実 （NR3；7層）
42. ギシギシ属 果実 （NR3；15層）
43. ギシギシ属 花被 （NR3；15層）
44. ミゾソバ 果実 （NR3；16層）
45. ミゾソバ 果実（基部） （NR3；16層）
46. イヌタデ近似種 果実 （NR3；16層）
47. ヤナギタデ近似種 果実 （NR3；6層）
48. ボントクタデ近似種 果実 （NR3；16層）
49. サナエタデ近似種 果実 （NR3；16層）
50. ナデシコ科 種子 （NR3；16層）
51. アカザ属 種子 （NR3；16層）
52. ヒユ属 種子 （NR3；16層）
53. コウホネ属 種子 （NR3；15層）
54. ミズオトギリ 種子 （NR3；7層）
55. ネコノメソウ節 種子 （NR3；16層）
56. ネコノメソウ属 種子 （NR3；16層）
57. カタバミ属 種子 （NR3；7層）
58. ツリフネソウ 種子 （NR3；16層）
59. スミレ属 種子 （NR3；16層）
60. キカラスウリ 種子 （NR3；15層）
61. 雑草メロン型 種子 （NR3；16層）
62. ヒシ属（ヒメビシ?）果実 （NR3；15層）
63. ミズユキノシタ 種子 （NR3；6層）
64. セリ科 果実 （NR3；6層）
65. セリ科 果実 （NR3；6層）
66. オカトラノオ属 種子 （NR3；16層）
67. アキノタムラソウ近似種 果実 （NR3；7層）
68. シソ属 果実 （NR3；15層）
69. シソ属－イヌコウジュ属 果実 （NR3；7層）
70. シロネ属 果実 （NR3；6層）
71. イガホオズキ属 種子 （NR3；7層）
72. ナス属 種子 （NR3；16層）
73. キク科 果実 （NR3；15層）

第 23 図　種実遺体

映している可能性がある。

木本類は、大半が 16 層より得られ、高木のオニグルミ、サワグルミ、ムクノキ、エノキ属、アカメガシワ、キハダ、トチノキ、イイギリ、ミズキ、高木～小高木～籐本のウルシ属、高木～小高木のカエデ属、小高木のエゴノキ、エゴノキ属、低木のヒメコウゾ、サンショウ、タラノキ、ニワトコ、ゴマギ（おそらく変種のヒロハゴマギ）、低木または多年草のハギ属、籐本のサルナシ近似種、マタタビ近似種、マタタビ属、ヤマブドウ近似種、サンカクヅル近似種、ブドウ属、ブドウ科などの落葉広葉樹が確認された。これらの木本類は、当時の河道の河畔林や丘陵の森林の林縁等に生育していたと考えられる。

草本類は、沈水～両生植物のミズユキノシタ、浮葉植物のヒシ属（ヒメビシ ?）、浮葉～抽水植物のコウホネ属、抽水植物のオモダカ属、サジオモダカ属、オモダカ科、ミクリ属、湿生植物のイネ科（イヌビエ属 ?）、ミゾソバ、ヤナギタデ近似種、ボントクタデ近似種、タデ属、ミズオトギリ、ネコノメソウ節、ネコノメソウ属、ツリフネソウ、シロネ属、中生植物のエノコログサ属、イネ科（シバ類近似）、メヒシバ類、イネ科、ヌカスゲ類、スゲ属、カヤツリグサ属、カヤツリグサ科、カラムシ属、ギシギシ属、イヌタデ近似種、サナエタデ近似種、ナデシコ科、アカザ属、ヒユ属、カタバミ属、スミレ属、キカラスウリ、セリ科、オカトラノオ属、アキノタムラソウ近似種、イガホオズキ属、ナス属、キク科が確認された。これらの草本類は、当時の旧河道周辺域の林縁・林床や、水湿地を含む明るく開けた草地環境に生育していたと考えられる。7 層や 6 層では少量の炭化種実が混じることから、周辺における人間活動が推定される。15 層、13 層、7 層、6 層では、沈水～浮葉～抽水性の水生植物が確認されることから、水深 1 ～ 2m 以内の浅い水域の存在が示唆される。

植物利用の可能性として、16 層より確認された堅果類のオニグルミは、核内部の子葉が食用可能で、トチノキはあく抜きをすることで種子内部の子葉が食用可能となる。その他、ムクノキ、エノキ属、ヒメコウゾ、マタタビ（近似種）、サルナシ（近似種）、ヤマブドウ（近似種）、サンカクヅル（近似種）は果実が食用可能である。ウルシ属は核が小型であることから、籐本のツタウルシか小高木のヌルデの可能性がある。ツタウルシは利用の可能性が低いが、ヌルデの果実はロウの原料に利用可能である。本分析調査では、これらの出土種実に人が利用した痕跡は認められないが、当時利用された可能性はある。

第７節　細池寺道上遺跡における放射性炭素年代（AMS 測定）

（株）加速器分析研究所

A　測定対象試料

新潟県新潟市に所在する細池寺道上遺跡（第 50 次調査）の測定は平成 29 年度と 30 年度にわたって行った。平成 29 年度測定分対象試料は、SX351 から出土した炭化材 2 点、NR 3 から出土した自然木 5 点、部材 3 点、その他 NR3 の 6 層、7 層、13 層、15 層、16 層から採取された土壌を対象に、微細物の洗い出しを行い、それらの中から各 1 点を選んだ計 15 点である（第 14 表）。平成 30 年度測定対象試料は NR3 から出土した部材 10 点である（第 16 表）。推定年代はすべて古代である。なお、平成 29 年度測定試料の炭化材を除く自然木、杭状・板状部材 8 点の試料と平成 30 年度測定試料の部材 10 点については別に樹種同定を実施している（第 4 節）。さらに NR3 各層の微細物より特に種実遺体を抽出し同定を行い（第 6 節）、第 14 表に記載した種実の種類・部位の名称はこの結果に基づいている。詳細については別稿（第 6 節）を参照されたい。

B　化学処理工程

1）メス・ピンセットを使い、根・土等の付着物を取り除く。

2）酸－アルカリ－酸（AAA : Acid Alkali Acid）処理により不純物を化学的に取り除く。その後、超純水で中性になるまで希釈し、乾燥させる。AAA 処理における酸処理では、通常 1mol/ℓ（1M）の塩酸（HCl）

を用いる。アルカリ処理では水酸化ナトリウム（NaOH）水溶液を用い、0.001M から 1M まで徐々に濃度を上げながら処理を行う。アルカリ濃度が 1M に達した時には「AAA」、1M 未満の場合は「AaA」と第 14・16 表に記載する。

3） 試料を燃焼させ、二酸化炭素（CO_2）を発生させる。

4） 真空ラインで二酸化炭素を精製する。

5） 精製した二酸化炭素を鉄を触媒として水素で還元し、グラファイト（C）を生成させる。

6） グラファイトを内径 1mm のカソードにハンドプレス機で詰め、それをホイールにはめ込み、測定装置に装着する。

C 測 定 方 法

加速器をベースとした ^{14}C-AMS 専用装置（NEC 社製）を使用し、^{14}C の計数、^{13}C 濃度（$^{13}C/^{12}C$）、^{14}C 濃度（$^{14}C/^{12}C$）の測定を行う。測定では、米国国立標準局（NIST）から提供されたシュウ酸（HOx Ⅱ）を標準試料とする。この標準試料とバックグラウンド試料の測定も同時に実施する。

D 算 出 方 法

1） δ^{13}C は、試料炭素の ^{13}C 濃度（$^{13}C/^{12}C$）を測定し、基準試料からのずれを千分偏差（‰）で表した値である（第 14・16 表）。AMS 装置による測定値を用い、表中に「AMS」と注記する。

2） ^{14}C 年代（Libby Age：yrBP）は、過去の大気中 ^{14}C 濃度が一定であったと仮定して測定され、1950 年を基準年（0yrBP）として遡る年代である。年代値の算出には、Libby の半減期（5568 年）を使用する（Stuiver and Polach 1977）。^{14}C 年代は δ^{13}C によって同位体効果を補正する必要がある。補正した値を第 14 表に、補正していない値を参考値として第 15 表に示した。^{14}C 年代と誤差は、下 1 桁を丸めて 10 年単位で表示される。また、^{14}C 年代の誤差（$\pm1\sigma$）は、試料の ^{14}C 年代がその誤差範囲に入る確率が 68.2% であることを意味する。

3） pMC（percent Modern Carbon）は、標準現代炭素に対する試料炭素の ^{14}C 濃度の割合である。pMC が小さい（^{14}C が少ない）ほど古い年代を示し、pMC が 100 以上（^{14}C の量が標準現代炭素と同等以上）の場合 Modern とする。この値も δ^{13}C によって補正する必要があるため、補正した値を第 14 表に、補正していない値を参考値として第 15 表に示した。

4） 暦年較正年代とは、年代が既知の試料の ^{14}C 濃度をもとに描かれた較正曲線と照らし合わせ、過去の ^{14}C 濃度変化などを補正し、実年代に近づけた値である。暦年較正年代は、^{14}C 年代に対応する較正曲線上の暦年代範囲であり、1 標準偏差（1σ=68.2%）あるいは 2 標準偏差（2σ=95.4%）で表示される。グラフの縦軸が ^{14}C 年代、横軸が暦年較正年代を表す。暦年較正プログラムに入力される値は、δ^{13}C 補正を行い、下 1 桁を丸めない ^{14}C 年代値である。なお、較正曲線および較正プログラムは、データの蓄積によって更新される。また、プログラムの種類によっても結果が異なるため、年代の活用にあたってはその種類とバージョンを確認する必要がある。ここでは、暦年較正年代の計算に、IntCal13 データベース（Reimer et al. 2013）を用い、OxCalv4.3 較正プログラム（Bronk Ramsey 2009）を使用した。暦年較正年代については、特定のデータベース、プログラムに依存する点を考慮し、プログラムに入力する値とともに参考値として第 15 表に示した。暦年較正年代は、^{14}C 年代に基づいて較正（calibrate）された年代値であることを明示するために「cal BC/AD」（または「cal BP」）という単位で表される。

E 測 定 結 果

1）平成 29 年度測定分

測定結果を第 14・15 表に示す。

SX351 から出土した炭化材 No.1、2 の ^{14}C 年代は、No.1 が 1280±20yrBP、No.2 が 1320±20yrBP である。暦年較正年代（1σ）は、No.1 が 683 ～ 766cal AD、No.2 が 662 ～ 761cal AD の間にそれぞれ 2 つの範囲で示される。いずれも 7 世紀後半から 8 世紀頃で、推定年代と一致する。

NR3 からは自然木 5 点、杭状の建築部材 2 点、板状の建築部材 1 点が出土した。

自然木 No.3 ～ 5、8、9 の ^{14}C 年代は、1530±20yrBP（No.5）から 1290±20yrBP（No.9）の間にある。暦年較正年代（1σ）は、最も古い No.5 が 436 ～ 576cal AD の間に 3 つの範囲、最も新しい No.9 が 675 ～ 764cal AD の間に 2 つの範囲で示される。古墳時代中期から奈良時代頃に相当し〔佐原 2005〕、推定年代と一致するか、やや古い年代となっている。

なお、これら自然木のうち、試料 No.3 が含まれる 7 世紀前半から中頃の暦年較正に関しては、北半球で広

第 14 表　放射性炭素年代測定結果（$\delta^{13}C$ 補正値）

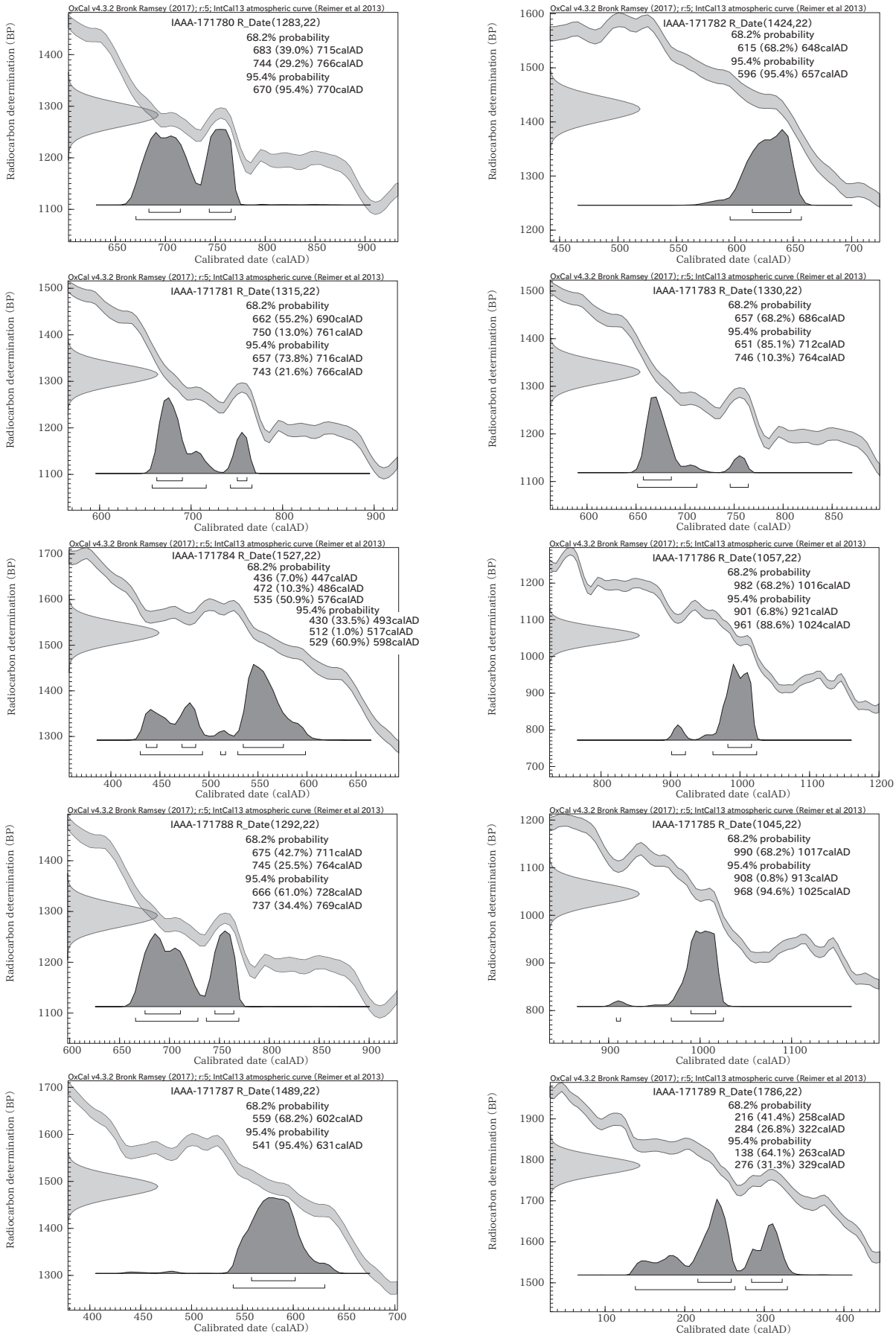
測定番号	試料名	報告 No.	採取場所	試料形態	処理方法	$\delta^{13}C$ (‰) (AMS)	δ 13C補正あり	
							Libby Age (yrBP)	pMC (%)
IAAA-171780	No. 1		16J-8J25　SX351　5層	炭化材	AaA	-26.21±0.20	1,280±20	85.23±0.24
IAAA-171781	No. 2		16J-8J25　SX351　6層	炭化材	AaA	-28.41±0.19	1,320±20	84.89±0.24
IAAA-171782	No. 3 木-121		16J-10H9　NR3　16層	木片（自然木）	AAA	-29.08±0.21	1,420±20	83.75±0.23
IAAA-171783	No. 4 木-115		16J-10H9　NR3　15層	木片（自然木）	AAA	-31.36±0.21	1,330±20	84.73±0.24
IAAA-171784	No. 5 木-39		16J-9H25　NR3　15層	木片（自然木）	AAA	-25.73±0.21	1,530±20	82.68±0.23
IAAA-171785	No. 6 木-76	49	16J-9H15　NR3　16層	木片（杭状部材）	AAA	-26.52±0.24	1,050±20	87.79±0.25
IAAA-171786	No. 7 木-98	48	16J-9H10　NR3　16層	木片（杭状部材）	AAA	-25.70±0.20	1,060±20	87.66±0.24
IAAA-171787	No. 8 木-112		16J-9H10　NR3　13層	木片（自然木）	AAA	-24.38±0.29	1,490±20	83.07±0.23
IAAA-171788	No. 9 木-120		16J-9H13　NR3　16層	木片（自然木）	AAA	-25.28±0.20	1,290±20	85.13±0.24
IAAA-171789	No. 10 木-131	38	16J-9H18　NR3　16層	木片（板状部材）	AAA	-24.82±0.19	1,790±20	80.07±0.23
IAAA-172378	No.11		NR3　16J-9H10　6層	炭化物	AAA	-16.76±0.45	980±20	88.49±0.26
IAAA-172379	No.12		NR3　16J-9H10　7層	炭化物	AAA	-23.12±0.46	980±20	88.52±0.24
IAAA-172380	No.13		NR3　16J-9H10　13層	種実（エゴノキ属 種子）	AAA	-26.64±0.40	1,160±20	86.53±0.25
IAAA-172381	No.14		NR3　16J-9H10　15層	種実（ミクリ属B 果実）	AAA	-27.67±0.47	1,210±20	85.97±0.26
IAAA-172382	No.15		NR3　16J-9H10　16層	種実（オニグルミ 核）	AAA	-23.39±0.47	1,270±20	85.34±0.24

［IAA登録番号：#8838］

第 15 表　放射性炭素年代測定結果（$\delta^{13}C$ 未補正値、暦年較正用 ^{14}C 年代、較正年代）

測定番号	δ 13C補正なし		暦年較正用（yrBP）	1σ暦年代範囲	2σ暦年代範囲
	Age（yrBP）	pMC（%）			
IAAA-171780	1,300±20	85.02±0.24	1,283±22	683 calAD － 715 calAD （39.0%） 744 calAD － 766 calAD （29.2%）	670 calAD － 770 calAD （95.4%）
IAAA-171781	1,370±20	84.30±0.24	1,315±22	662 calAD － 690 calAD （55.2%） 750 calAD － 761 calAD （13.0%）	657 calAD － 716 calAD （73.8%） 743 calAD － 766 calAD （21.6%）
IAAA-171782	1,490±20	83.05±0.23	1,424±22	615 calAD － 648 calAD （68.2%）	596 calAD － 657 calAD （95.4%）
IAAA-171783	1,440±20	83.63±0.23	1,330±22	657 calAD － 686 calAD （68.2%）	651 calAD － 712 calAD （85.1%） 746 calAD － 764 calAD （10.3%）
IAAA-171784	1,540±20	82.56±0.23	1,527±22	436 calAD － 447 calAD （ 7.0%） 472 calAD － 486 calAD （10.3%） 535 calAD － 576 calAD （50.9%）	430 calAD － 493 calAD （33.5%） 512 calAD － 517 calAD （ 1.0%） 529 calAD － 598 calAD （60.9%）
IAAA-171785	1,070±20	87.52±0.24	1,045±22	990 calAD － 1017 calAD （68.2%）	908 calAD － 913 calAD （ 0.8%） 968 calAD － 1025 calAD （94.6%）
IAAA-171786	1,070±20	87.54±0.24	1,057±22	982 calAD － 1016 calAD （68.2%）	901 calAD － 921 calAD （ 6.8%） 961 calAD － 1024 calAD （88.6%）
IAAA-171787	1,480±20	83.18±0.23	1,489±22	559 calAD － 602 calAD （68.2%）	541 calAD － 631 calAD （95.4%）
IAAA-171788	1,300±20	85.09±0.23	1,292±22	675 calAD － 711 calAD （42.7%） 745 calAD － 764 calAD （25.5%）	666 calAD － 728 calAD （61.0%） 737 calAD － 769 calAD （34.4%）
IAAA-171789	1,780±20	80.10±0.22	1,786±22	216 calAD － 258 calAD （41.4%） 284 calAD － 322 calAD （26.8%）	138 calAD － 263 calAD （64.1%） 276 calAD － 329 calAD （31.3%）
IAAA-172378	850±20	89.99±0.25	982±23	1017 calAD － 1045 calAD （46.4%） 1099 calAD － 1119 calAD （19.5%） 1143 calAD － 1146 calAD （ 2.2%）	997 calAD － 1005 calAD （ 1.4%） 1011 calAD － 1052 calAD （52.1%） 1081 calAD － 1153 calAD （41.9%）
IAAA-172379	950±20	88.86±0.23	979±22	1019 calAD － 1044 calAD （44.8%） 1100 calAD － 1119 calAD （20.9%） 1143 calAD － 1146 calAD （ 2.5%）	1015 calAD － 1053 calAD （50.3%） 1080 calAD － 1153 calAD （45.1%）
IAAA-172380	1,190±20	86.24±0.24	1,162±23	778 calAD － 791 calAD （10.9%） 805 calAD － 817 calAD （ 6.8%） 824 calAD － 842 calAD （10.8%） 862 calAD － 896 calAD （29.2%） 927 calAD － 942 calAD （10.6%）	775 calAD － 902 calAD （78.3%） 920 calAD － 954 calAD （17.1%）
IAAA-172381	1,260±20	85.50±0.25	1,214±24	770 calAD － 779 calAD （ 6.8%） 789 calAD － 870 calAD （61.4%）	715 calAD － 744 calAD （10.3%） 765 calAD － 888 calAD （85.1%）
IAAA-172382	1,250±20	85.62　±　0.23	1,273±22	689 calAD － 721 calAD （38.7%） 741 calAD － 766 calAD （29.5%）	676 calAD － 771 calAD （95.4%）

［参考値］



第 24 図　暦年較正年代グラフ（平成 29 年度測定試料①）

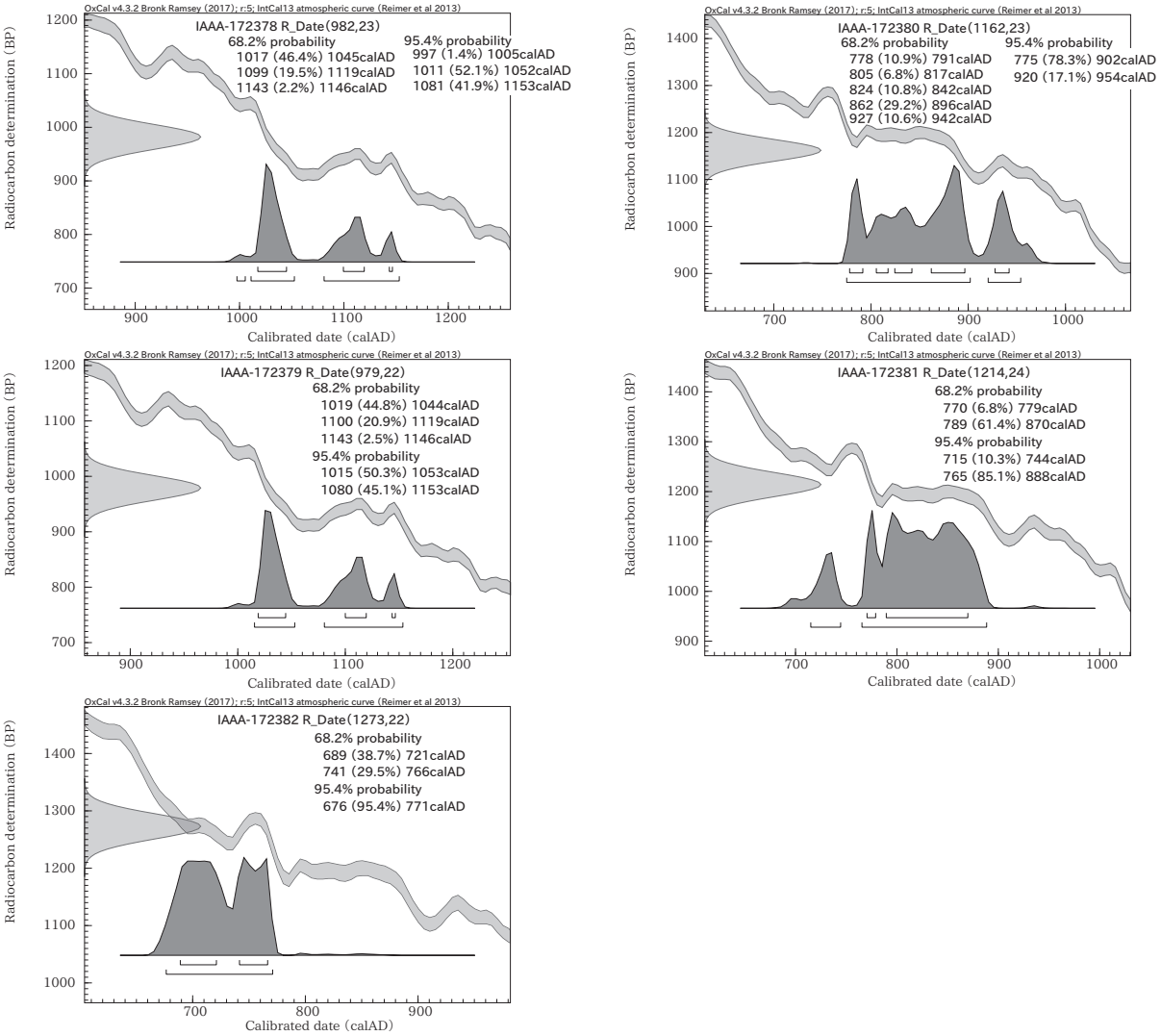
く用いられる較正曲線 IntCal に対して日本産樹木年輪試料の測定値が系統的に異なるとの指摘がある〔尾嵜ほか 2009、坂本ほか 2012〕。その日本版較正曲線を用いて試料 No.3 の測定結果を暦年較正した場合、ここで報告する較正年代値よりも新しくなる可能性がある。

杭状建築部材 No.6、7 の ^{14}C 年代は、No.6 が 1050±20yrBP、No.7 が 1060±20yrBP である。暦年較正年代（1σ）は、No.6 が 990 ～ 1017cal AD、No.7 が 982 ～ 1016cal AD の範囲で示される。平安時代後半頃に相当し〔佐原 2005〕、推定年代と一致するが、同じ NR3 から出土した自然木よりも明瞭に新しい値を示した。

板状建築部材 No.10 の ^{14}C 年代は 1790±20yrBP、暦年較正年代（1σ）は 216 ～ 322cal AD の間に 2 つの範囲で示される。弥生時代後期から古墳時代前期初頭頃に相当し〔小林 2009〕、推定年代や、同じ NR3 から出土した他の試料よりもかなり古い。この結果については、加工材の本来の年代を示す可能性があることに加えて、次に記す古木効果と暦年較正曲線の地域差の影響によって本来より古い値を示していることも考えられる。

樹木は外側に年輪を形成しながら成長するため、その木が伐採等で死んだ年代を示す試料は最外年輪から得られ、内側の試料は年輪数の分だけ古い年代値を示す（古木効果）。今回測定された加工材は、樹皮が残存せず、本来の最外年輪を確認できないことから、加工材の本来の年代は測定された年代値より新しい可能性がある。

また、1 ～ 3 世紀頃の暦年較正に関しては、北半球で広く用いられる較正曲線 IntCal に対して日本産樹木年輪試料の測定値が系統的に異なるとの指摘があり〔尾嵜 2009、坂本 2010 など〕、1 ～ 3 世紀ほど明瞭ではないが、4 世紀にもそのような傾向が認められる。この日本産樹木のデータを用いてこれらの試料の測定結果を暦年較正



第 25 図　暦年較正年代グラフ（平成 29 年度測定試料②）

した場合、ここで報告する較正年代値よりも新しくなる可能性がある。

炭化物 No.11、12 の ^{14}C 年代はいずれも 980±20yrBP、暦年較正年代（1σ）は No.11 が 1017 ～ 1146cal AD、No.12 が 1019 ～ 1146cal AD の間にそれぞれ 3 つの範囲で示される。種実 No.13 ～ 15 の ^{14}C 年代は、No.13 が 1160±20yrBP、No.14 が 1210±20yrBP、No.15 が 1270±20yrBP である。暦年較正年代（1σ）は、No.13 が 778 ～ 942cal AD の間に 5 つの範囲、No.14 が 770 ～ 870cal AD の間に 2 つの範囲、No.15 が 689 ～ 766cal AD の間に 2 つの範囲で示される。得られた年代値は、層の上下関係と整合しており、いずれも推定年代と重なる。

試料の炭素含有率は 51%（No.14）～ 74%（No.12）のおおむね適正な値で、化学処理、測定上の問題は認められない。

2）平成 30 年度測定分

測定結果を第 16・17 表に示す。

試料１～10の14C年代は、1510±20yrBP(試料7)から1210±20yrBP(試料3)の間にある。暦年較正年代(1σ)は、最も古い試料 7 が 544 ～ 587cal AD の範囲、最も新しい試料 3 が 772 ～ 868cal AD の間に 2 つの範囲で示される。古墳時代後期から平安時代頃に相当し〔佐原 2005〕、推定年代と一致するか、やや古い年代となっている。層位による年代差は明確でないが、上層の試料が新しく、下層の試料が古い傾向がある程度認められる。

なお、今回測定された試料はすべて木材であることから、次に記す古木効果が影響している可能性があることと、さらに試料 8 については、暦年較正曲線の地域差が影響している可能性があるため、本来より古い値を示していることも考えられる。

樹木は外側に年輪を形成しながら成長するため、その木が伐採等で死んだ年代を示す試料は最外年輪から得られ、内側の試料は年輪数の分だけ古い年代値を示す（古木効果）。今回測定された試料は、樹皮が残存せず、本来の最外年輪を確認できないことから、試料となった木材が死んだ年代は測定された年代値より新しい可能性がある。

第 16 表　放射性炭素年代測定結果（δ^{13}C 補正値）

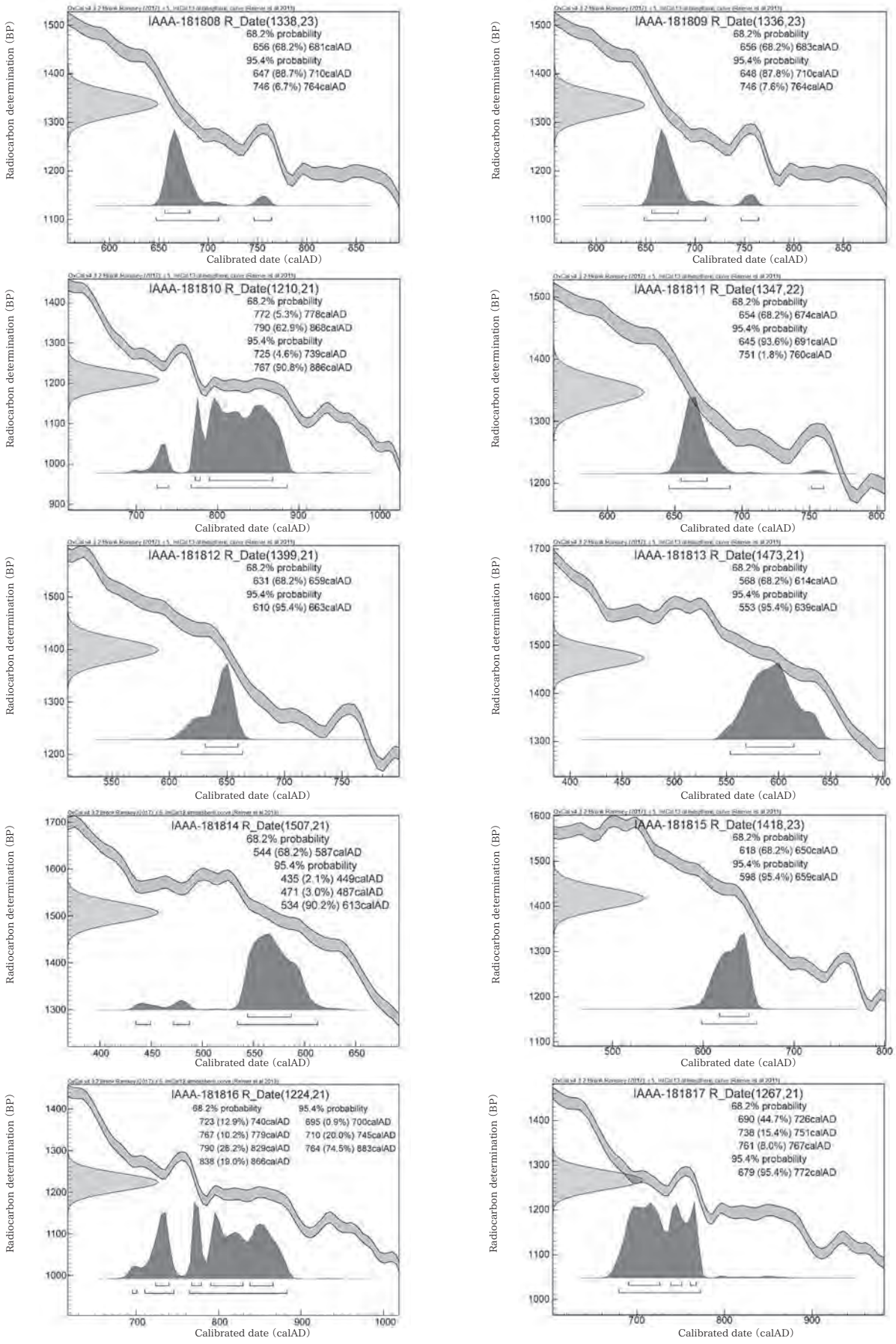
測定番号	試料名	報告 No.	採取場所	試料 形態	処理方法	δ^{13}C (‰) (AMS)	δ 13C補正あり	
							Libby Age (yrBP)	pMC (%)
IAAA-181808	1（取上No.木-15）	50	NR3（16J-9H23） 15層	生木（エノキ属）	AAA	-23.85±0.22	1,340±20	84.66±0.25
IAAA-181809	2（取上No.木-16）	32	NR3（16J-9H24） 15層	生木（カツラ）	AAA	-28.35±0.22	1,340±20	84.67±0.25
IAAA-181810	3（取上No.木-26）	53	NR3（16J-9H19） 15層	生木（ウルシ属）	AAA	-29.21±0.22	1,210±20	86.01±0.23
IAAA-181811	4（取上No.木-30）	51	NR3（16J-9H15） 15層	生木（ムクロジ）	AAA	-28.28±0.24	1,350±20	84.56±0.23
IAAA-181812	5（取上No.木-46）	45	NR3（16J-9H10） 15層	生木（ウルシ属）	AAA	-29.82±0.25	1,400±20	84.01±0.22
IAAA-181813	6（取上No.木-56）	24	NR3（16J-9H9） 15層	生木（スギ）	AAA	-25.32 ±0.22	1,470±20	83.25 ±0.23
IAAA-181814	7（取上No.木-94）	28	NR3（16J-9H14） 15層	生木（カツラ）	AAA	-28.40 ±0.24	1,510±20	82.89 ±0.23
IAAA-181815	8（取上No.木-123）	59	NR3（16J-9H14） 16層	生木（カキノキ属）	AAA	-28.92 ±0.22	1,420±20	83.81 ±0.25
IAAA-181816	9（取上No.木-141）	12	NR3（16J-9H15） 4層	生木（スギ）	AAA	-25.94 ±0.24	1,220±20	85.87 ±0.23
IAAA-181817	10（取上No.木-153）	23	NR3（16J-10H13） 8層	生木（スギ）	AAA	-26.25 ±0.24	1,270±20	85.41 ±0.23

［IAA登録番号：#9376］

第 17 表　放射性炭素年代測定結果（δ^{13}C 未補正値、暦年較正用 ^{14}C 年代、較正年代）

測定番号	δ 13C補正なし		暦年較正用（yrBP）	1σ暦年代範囲	2σ暦年代範囲
	Age（yrBP）	pMC（%）			
IAAA-181808	1,320±20	84.85±0.24	1,338±23	656calAD － 681calAD （68.2%）	647calAD － 710calAD （88.7%） 746calAD － 764calAD （ 6.7%）
IAAA-181809	1,390±20	84.09±0.25	1,336±23	656calAD － 683calAD （68.2%）	648calAD － 710calAD （87.8%） 746calAD － 764calAD （ 7.6%）
IAAA-181810	1,280±20	85.27±0.23	1,210±21	772calAD － 778calAD （ 5.3%） 790calAD － 868calAD （62.9%）	725calAD － 739calAD （ 4.6%） 767calAD － 886calAD （90.8%）
IAAA-181811	1,400±20	83.99±0.23	1,347±22	654calAD － 674calAD （68.2%）	645calAD － 691calAD （93.6%） 751calAD － 760calAD （ 1.8%）
IAAA-181812	1,480±20	83.18±0.22	1,399±21	631calAD － 659calAD （68.2%）	610calAD － 663calAD （95.4%）
IAAA-181813	1,480±20	83.19±0.22	1,473±21	568calAD － 614calAD （68.2%）	553calAD － 639calAD （95.4%）
IAAA-181814	1,560±20	82.31±0.22	1,507±21	544calAD － 587calAD （68.2%）	435calAD － 449calAD （ 2.1%） 471calAD － 487calAD （ 3.0%） 534calAD － 613calAD （90.2%）
IAAA-181815	1,480±20	83.13±0.24	1,418±23	618calAD － 650calAD （68.2%）	598calAD － 659calAD （95.4%）
IAAA-181816	1,240±20	85.70±0.23	1,224±21	723calAD － 740calAD （12.9%） 767calAD － 779calAD （10.2%） 790calAD － 829calAD （26.2%） 838calAD － 866calAD （19.0%）	695calAD － 700calAD （ 0.9%） 710calAD － 745calAD （20.0%） 764calAD － 883calAD （74.5%）
IAAA-181817	1,290±20	85.18±0.22	1,267±21	690calAD － 726calAD （44.7%） 738calAD － 751calAD （15.4%） 761calAD － 767calAD （ 8.0%）	679calAD － 772calAD （95.4%）

［参考値］



第 26 図　暦年較正年代グラフ（平成 30 年度測定試料）

また、試料８が含まれる７世紀前半から中頃の暦年較正に関しては、北半球で広く用いられる較正曲線IntCalに対して日本産樹木年輪試料の測定値が系統的に異なるとの指摘がある〔尾嵜ほか2009、坂本ほか2012〕。その日本版較正曲線を用いて試料８の測定結果を暦年較正した場合、ここで報告する較正年代値よりも新しくなる可能性がある。

試料の炭素含有率は54%（試料9）～ 61%（試料7）のおおむね適正な値で、化学処理、測定上の問題は認められない。

第８節　細池寺道上遺跡における放射性炭素年代（AMS測定）とウィグルマッチングによる暦年代推定

（株）加速器分析研究所

A　測定対象試料

新潟県新潟市に所在する細池寺道上遺跡（平成29年度分）の測定対象試料は、NR3から出土した自然木２点である（第18表）。これらの自然木について、年輪を数えてその位置を確認しながら複数箇所より測定試料を採取し（試料の採取位置を第18表に記載）、ウィグルマッチング（D 算出方法（5）参照）の手法により、最外年輪の暦年代を推定する。試料は、分析用に切り出された円盤の木口面で年輪を観察して採取した。推定年代はいずれも古代である。

第18表　ウィグルマッチングを行った木材の特徴

試料名	木取り	大きさ（cm）	総年輪数	年輪幅（mm）	試料採取部位
No.1 木-114	芯去、樹皮なし	長さ18×幅42（木口面）	60	2 ～ 8	外側より1-5、16-20、36-40、56-60年輪の部位（その外側に腐食部1.4cm）
No.2 木-122	芯去、樹皮なし	長さ34×幅55.5（木口面）	134	1 ～ 9	外側より1-5、26-30、51-55、76-80、101-105、130-134年輪の部位

自然木２点の特徴と測定に用いた試料の採取状況等を第18表にまとめた。ただし、No.1 木-114に関しては、残存する最外年輪部約1.4cmが腐食しており、この部分の年輪の読み取りが困難だった。そのため、腐食した部分を除き、残存する最も外側から1.4cm内側の明瞭な年輪から数えて試料を採取した。腐食した部分の年輪数は不明だが、付近の年輪幅に基づくと７年輪程度かと推定される。

なお、この２点の試料を対象に別に樹種同定も実施されている。その結果、No.1 木-114がカエデ属（*Acer*）、No.2 木-122がトネリコ属（*Fraxinus*）に同定された。

B　化学処理工程

1）メス・ピンセットを使い、付着物を取り除く。
2）酸－アルカリ－酸（AAA : Acid Alkali Acid）処理により不純物を化学的に取り除く。その後、超純水で中性になるまで希釈し、乾燥させる。AAA処理における酸処理では、通常1mol/ℓ（1M）の塩酸（HCl）を用いる。アルカリ処理では水酸化ナトリウム（NaOH）水溶液を用い、0.001Mから1Mまで徐々に濃度を上げながら処理を行う。アルカリ濃度が1Mに達した時には「AAA」、1M未満の場合は「AaA」と第19表に記載する。
3）試料を燃焼させ、二酸化炭素（CO_2）を発生させる。
4）真空ラインで二酸化炭素を精製する。
5）精製した二酸化炭素を鉄を触媒として水素で還元し、グラファイト（C）を生成させる。
6）グラファイトを内径1mmのカソードにハンドプレス機で詰め、それをホイールにはめ込み、測定装置に装着する。

C　測　定　方　法

加速器をベースとした^{14}C-AMS専用装置（NEC社製）を使用し、^{14}Cの計数、^{13}C濃度（$^{13}C/^{12}C$）、^{14}C濃度

($^{14}C/^{12}C$) の測定を行う。測定では、米国国立標準局 (NIST) から提供されたシュウ酸 (HOx Ⅱ) を標準試料とする。この標準試料とバックグラウンド試料の測定も同時に実施する。

D　算　出　方　法

1）$\delta^{13}C$ は、試料炭素の ^{13}C 濃度（$^{13}C/^{12}C$）を測定し、基準試料からのずれを千分偏差（‰）で表した値である（第 19 表）。AMS 装置による測定値を用い、表中に「AMS」と注記する。

2）^{14}C 年代（Libby Age : yrBP）は、過去の大気中 ^{14}C 濃度が一定であったと仮定して測定され、1950 年を基準年 (0yrBP) として遡る年代である。年代値の算出には、Libby の半減期（5568 年）を使用する（Stuiver and Polach 1977）。^{14}C 年代は $\delta^{13}C$ によって同位体効果を補正する必要がある。補正した値を第 19 表に、補正していない値を参考値として第 20 表に示した。^{14}C 年代と誤差は、下 1 桁を丸めて 10 年単位で表示される。また、^{14}C 年代の誤差（$\pm1\sigma$）は、試料の ^{14}C 年代がその誤差範囲に入る確率が 68.2% であることを意味する。

3）pMC（percent Modern Carbon）は、標準現代炭素に対する試料炭素の ^{14}C 濃度の割合である。pMC が小さい（^{14}C が少ない）ほど古い年代を示し、pMC が 100 以上（^{14}C の量が標準現代炭素と同等以上）の場合 Modern とする。この値も $\delta^{13}C$ によって補正する必要があるため、補正した値を第 19 表に、補正していない値を参考値として第 20 表に示した。

4）暦年較正年代とは、年代が既知の試料の ^{14}C 濃度をもとに描かれた較正曲線と照らし合わせ、過去の ^{14}C 濃度変化などを補正し、実年代に近づけた値である。暦年較正年代は、^{14}C 年代に対応する較正曲線上の暦年代範囲であり、1 標準偏差（1σ=68.2%）あるいは 2 標準偏差（2σ=95.4%）で表示される。グラフの縦軸が ^{14}C 年代、横軸が暦年較正年代を表す。暦年較正プログラムに入力される値は、$\delta^{13}C$ 補正を行い、下 1 桁を丸めない ^{14}C 年代値である。なお、較正曲線および較正プログラムは、データの蓄積によって更新される。また、プログラムの種類によっても結果が異なるため、年代の活用にあたってはその種類とバージョンを確認する必要がある。ここでは、暦年較正年代の計算に、IntCal13 データベース（Reimer et al. 2013）を用い、OxCalv4.3 較正プログラム（Bronk Ramsey 2009）を使用した。暦年較正年代については、特定のデータベース、プログラムに依存する点を考慮し、プログラムに入力する値とともに参考値として第 20 表に示した。暦年較正年代は、^{14}C 年代に基づいて較正（calibrate）された年代値であることを明示するために「cal BC/AD」（または「cal BP」）という単位で表される。

5）暦年較正を高精度に行うための方法として、ウィグルマッチングが行われる。暦年較正曲線には過去の大気や海洋中における ^{14}C 濃度の変動を反映した起伏が表れる。この起伏はウィグル（wiggle）と呼ばれ、^{14}C 年代に対応する暦年代の絞り込みを困難にする原因の一つとなっている。このウィグルを利用して暦年代を求めるのがウィグルマッチングである。まず年輪を持つ測定対象から年輪によって相互の年代差を確認できるように複数の試料を採取し、各々の ^{14}C 年代を求める。次に試料間の年代差と ^{14}C 年代値の変動パターンを較正曲線に重ね合わせ、最外年輪の暦年代を算出する。こうすることで、単独の試料の ^{14}C 年代に対して算出される暦年代よりも範囲を絞り込むことが可能となる場合がある。ウィグルマッチングの計算に用いる ^{14}C 年代値は、暦年較正の場合と同様 $\delta^{13}C$ 補正を行い、下 1 桁を丸めない ^{14}C 年代値で、算出される最外年輪の暦年代は 1 標準偏差（1σ=68.2%）あるいは 2 標準偏差（2σ=95.4%）の範囲で表示される。ウィグルマッチングの結果を表すグラフは、縦軸が ^{14}C 年代、横軸が最外年輪の暦年代を表す（第 23 図）。なお、ウィグルマッチングの結果は、1 測定試料に含まれる年輪数、試料の間隔の取り方など、試料の状況によって異なる可能性がある。また測定結果の重ね合わせに用いる較正曲線や較正プログラムの種類によっても結果が異なってくる可能性がある。このため、年代値の利用に当たっては試料採取の状況、使用した較正曲線とプログラムの種類とバージョンを確認する必要がある。ここでは、

試料採取の状況について「A　測定対象試料」と第 19・20 表に記載した。ウィグルマッチングの計算には IntCal13 データベース（Reimer et al. 2013）、OxCalv4.3 較正プログラム（Bronk Ramsey et al. 2001、Bronk Ramsey 2009）を使用し、結果を第 20 表に示した。ウィグルマッチングによる最外年輪の暦年代は較正された年代値であることを明示するために「cal BC/AD」（または「cal BP」）という単位で表される（第 21 表）。

E 測 定 結 果

計 10 試料に関する個別の ^{14}C 年代測定結果を第 19 表に、暦年較正の結果を第 20 表と第 27 図に、自然木 2 点のウィグルマッチングの結果を第 21 表と第 28・29 図に示す。

No.1 木 -114 の最外年輪部にあたる No.1 木 -114-1 ～ 5 の ^{14}C 年代は 1320±20yrBP、暦年較正年代（1σ）は 659 ～ 757cal AD の間に 2 つの範囲で示される。この試料の最外年輪のウィグルマッチングによる暦年代は、1σ で 659 ～ 670cal AD の範囲、2σ で 654 ～ 675cal AD の範囲で示される。最外年輪部単独の場合に比べて 3 割程度に絞られている。この自然木の最外年輪の暦年代範囲の中で確率分布の高い 662cal AD 頃に最外年輪を合わせた場合のマッチング図を第 24 図に示す。ウィグルマッチングの結果は良好で、この試料の最外年輪の年代は、古墳時代終末期頃に相当し〔佐原 2005〕、推定年代よりやや古いか、おおむね近いと見られる。

No.2 木 -122 の最外年輪部にあたる No.2 木 -122-1 ～ 5 の ^{14}C 年代は 1690±20yrBP、暦年較正年代（1σ）は 338 ～ 388cal AD の範囲で示される。この試料の最外年輪のウィグルマッチングによる暦年代は、1σ で 378 ～ 392cal AD の範囲、2σ で 371 ～ 398cal AD の範囲で示される。最外年輪部単独の場合に比べて 3 割程度に絞られている。この自然木の最外年輪の暦年代範囲の中で確率分布の高い 387cal AD 頃に最外年輪を合わせた場合のマッチング図を第25図に示す。ウィグルマッチングの結果は良好で、この試料の最外年輪の年代は、古墳時代前期から中期頃に相当し〔佐原 2005〕、推定年代よりも古い。

2 点の試料の年代が推定年代よりも古い結果を示す理由の一つとして、次に記す古木効果の影響を考慮する必

第 19 表　放射性炭素年代測定結果（$\delta^{13}C$ 補正値）

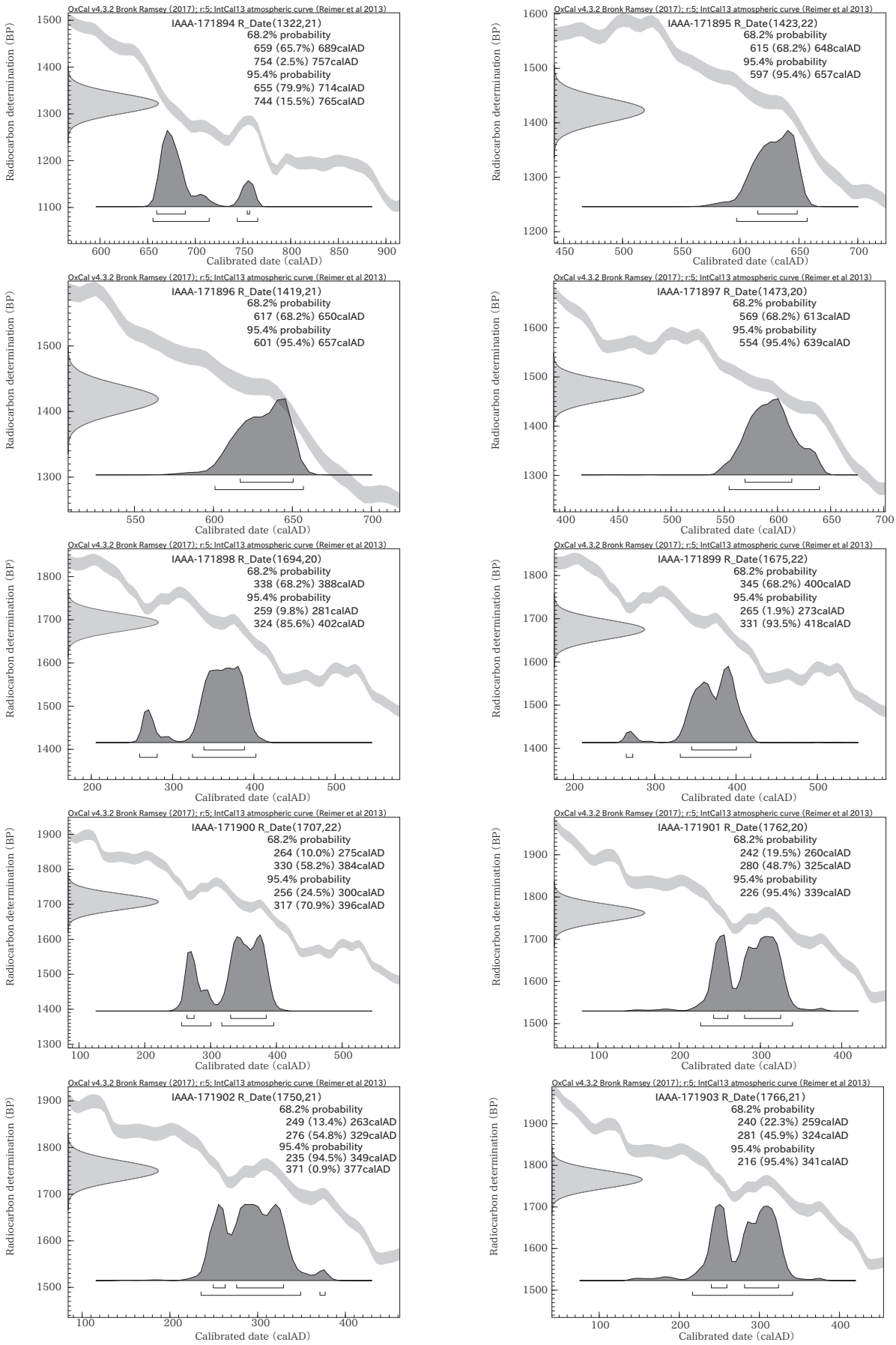
測定番号	試料名	採取場所	試料形態	処理方法	$\delta^{13}C$（‰）（AMS）	δ13C補正あり	
						Libby Age（yrBP）	pMC（%）
IAAA-171894	No.1 木-114-1 ～ 5	16J-9H8NR3　15層	木片（自然木）	AAA	-28.46±0.27	1,320±20	84.82±0.23
IAAA-171895	No.1 木-114-16 ～ 20	16J-9H8NR3　15層	木片（自然木）	AAA	-26.62±0.40	1,420±20	83.77±0.24
IAAA-171896	No.1 木-114-36 ～ 40	16J-9H8NR3　15層	木片（自然木）	AAA	-30.41±0.31	1,420±20	83.80±0.23
IAAA-171897	No.1 木-114-56 ～ 60	16J-9H8NR3　15層	木片（自然木）	AAA	-28.15±0.33	1,470±20	83.24±0.22
IAAA-171898	No.2 木-122-1 ～ 5	16J-10H14NR3　16層	木片（自然木）	AAA	-27.18±0.29	1,690±20	80.99±0.21
IAAA-171899	No.2 木-122-26 ～ 30	16J-10H14NR3　16層	木片（自然木）	AAA	-27.96±0.40	1,680±20	81.17±0.23
IAAA-171900	No.2 木-122-51 ～ 55	16J-10H14NR3　16層	木片（自然木）	AAA	-25.22±0.29	1,710±20	80.85±0.23
IAAA-171901	No.2 木-122-76 ～ 80	16J-10H14NR3　16層	木片（自然木）	AAA	-25.47±0.30	1,760±20	80.30±0.21
IAAA-171902	No.2 木-122-101 ～ 105	16J-10H14NR3　16層	木片（自然木）	AAA	-26.80±0.30	1,750±20	80.42±0.21
IAAA-171903	No.2 木-122-130 ～ 134	16J-10H14NR3　16層	木片（自然木）	AAA	-26.00±0.33	1,770±20	80.26±0.21

［IAA登録番号：#8856］

第 20 表　放射性炭素年代測定結果（$\delta^{13}C$ 未補正値、暦年較正用 ^{14}C 年代、較正年代）

測定番号	δ13C補正なし		暦年較正用（yrBP）	1σ暦年代範囲	2σ暦年代範囲
	Age（yrBP）	pMC（%）			
IAAA-171894	1,380±20	84.21±0.22	1,322±21	659calAD – 689calAD（65.7%） 754calAD – 757calAD（ 2.5%）	655calAD – 714calAD（79.9%） 744calAD – 765calAD（15.5%）
IAAA-171895	1,450±20	83.49±0.22	1,423±22	615calAD – 648calAD（68.2%）	597calAD – 657calAD（95.4%）
IAAA-171896	1,510±20	82.87±0.22	1,419±21	617calAD – 650calAD（68.2%）	601calAD – 657calAD（95.4%）
IAAA-171897	1,530±20	82.70±0.21	1,473±20	569calAD – 613calAD（68.2%）	554calAD – 639calAD（95.4%）
IAAA-171898	1,730±20	80.63±0.20	1,694±20	338calAD – 388calAD（68.2%）	259calAD – 281calAD（ 9.8%） 324calAD – 402calAD（85.6%）
IAAA-171899	1,720±20	80.68±0.22	1,675±22	345calAD – 400calAD（68.2%）	265calAD – 273calAD（ 1.9%） 331calAD – 418calAD（93.5%）
IAAA-171900	1,710±20	80.82±0.22	1,707±22	264calAD – 275calAD（10.0%） 330calAD – 384calAD（58.2%）	256calAD – 300calAD（24.5%） 317calAD – 396calAD（70.9%）
IAAA-171901	1,770±20	80.22±0.20	1,762±20	242calAD – 260calAD（19.5%） 280calAD – 325calAD（48.7%）	226calAD – 339calAD（95.4%）
IAAA-171902	1,780±20	80.13±0.20	1,750±21	249calAD – 263calAD（13.4%） 276calAD – 329calAD（54.8%）	235calAD – 349calAD（94.5%） 371calAD – 377calAD（ 0.9%）
IAAA-171903	1,780±20	80.10±0.20	1,766±21	240calAD – 259calAD（22.3%） 281calAD – 324calAD（45.9%）	216calAD – 341calAD（95.4%）

［参考値］

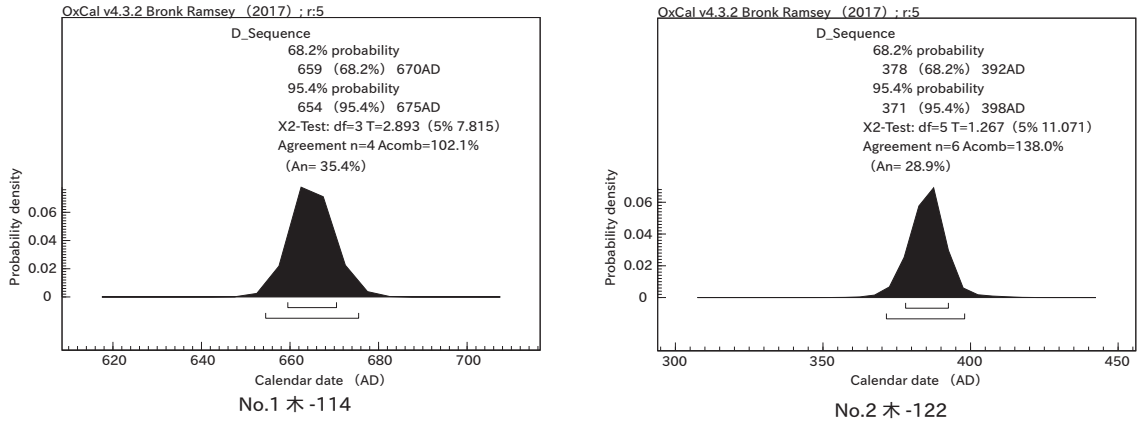


第 27 図　暦年較正年代グラフ

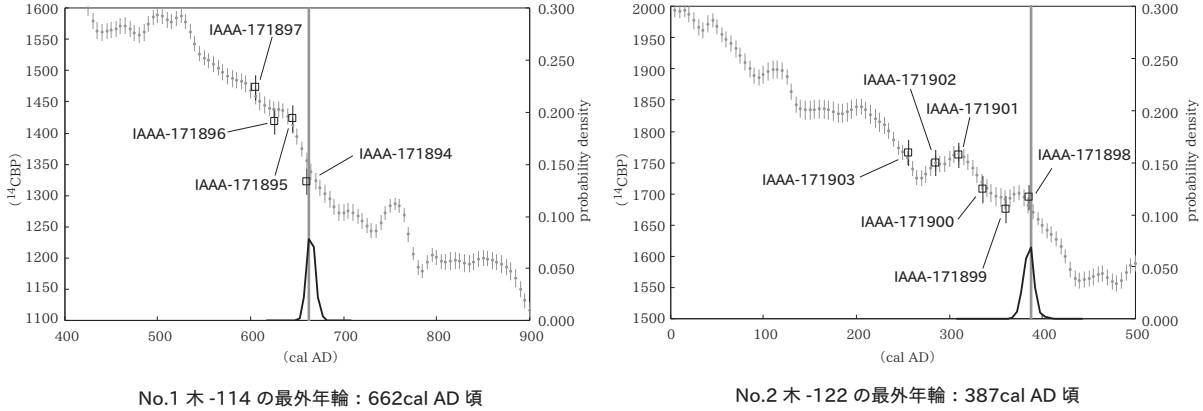
第 21 表　放射性炭素年代に基づくウィグルマッチング結果

測定番号	採取位置（最外年輪から）	暦年較正用（yrBP）	1σ暦年代範囲	2σ暦年代範囲
IAAA-171894	1 ～ 5年輪	1,322±21	657calAD – 668calAD（68.2%）	652calAD – 673calAD（95.4%）
IAAA-171895	16 ～ 20年輪	1,423±22	642calAD – 653calAD（68.2%）	637calAD – 658calAD（95.4%）
IAAA-171896	36 ～ 40年輪	1,419±21	622calAD – 633calAD（68.2%）	617calAD – 638calAD（95.4%）
IAAA-171897	56 ～ 60年輪	1,473±20	602calAD – 613calAD（68.2%）	597calAD – 618calAD（95.4%）
	No.1 木-114の最外年輪年代		659calAD – 670calAD（68.2%）	654calAD – 675calAD（95.4%）
IAAA-171898	1 ～ 5年輪	1,694±20	376calAD – 390calAD（68.2%）	369calAD – 396calAD（95.4%）
IAAA-171899	26 ～ 30年輪	1,675±22	351calAD – 365calAD（68.2%）	344calAD – 371calAD（95.4%）
IAAA-171900	51 ～ 55年輪	1,707±22	326calAD – 340calAD（68.2%）	319calAD – 346calAD（95.4%）
IAAA-171901	76 ～ 80年輪	1,762±20	301calAD – 315calAD（68.2%）	294calAD – 321calAD（95.4%）
IAAA-171902	101 ～ 105年輪	1,750±21	276calAD – 290calAD（68.2%）	269calAD – 296calAD（95.4%）
IAAA-171903	130 ～ 134年輪	1,766±21	247calAD – 261calAD（68.2%）	240calAD – 267calAD（95.4%）
	No.2 木-122の最外年輪年代		378calAD – 392calAD（68.2%）	371calAD – 398calAD（95.4%）

［参考値］



第 28 図　ウィグルマッチングによる自然木最外年輪の暦年較正年代グラフ



第 29 図　自然木のウィグルマッチング（第 24 図のグラフに表れたピークを最外年輪とみなした場合）

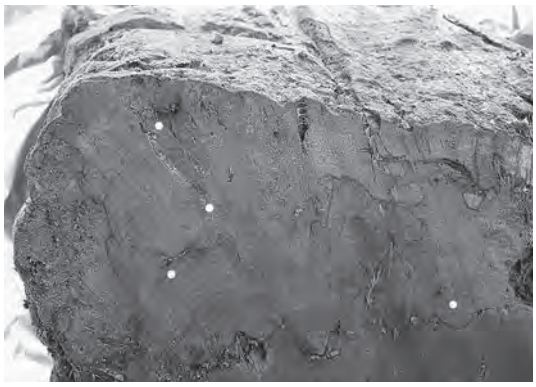
要がある。樹木は外側に年輪を形成しながら成長するため、その木が伐採等で死んだ年代を示す試料は最外年輪から得られ、内側の試料は年輪数の分だけ古い年代値を示す（古木効果）。今回測定された自然木のうち、No.1 木 -114 は、樹皮がなく、さらに残存最外年輪として測定した部位よりも外側に腐食した部分があるため、実際にこの木が死んだ年代は測定結果より新しいことになる。No.2 木 -122 も樹皮はなく、本来の最外年輪は確認できないことから、実際にこの木が死んだ年代は測定された年代値より新しい可能性がある。

ただし、NR3 から出土した他の試料の年代測定結果によると、15 層で出土した自然木が No.1 木 -114 と同時期かやや古い値を示している。また、16 層では自然木や加工材がかなりの年代幅を持っており、No.2 木 -122 はその範囲に収まる（第 7 節年代測定報告参照）。

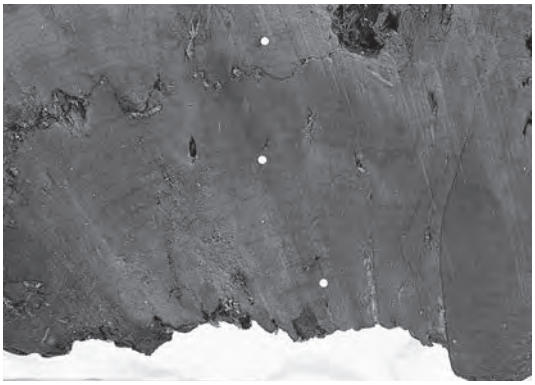
試料の炭素含有率は 53%（No.2 木 122-76 ～ 80）～ 62%（No.2 木 122-130 ～ 134）の適正な値で、化学処理、測定上の問題は認められない。



全体（総年輪数 60）



年輪　外側（1 ～ 30 年）



年輪　内側（31 ～ 60 年）

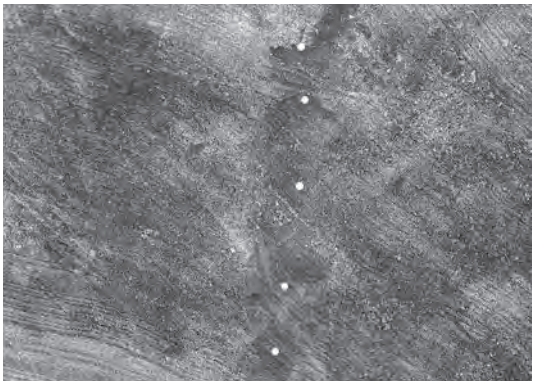
第 30 図　ウィグルマッチング試料写真（No.1　木 -114）



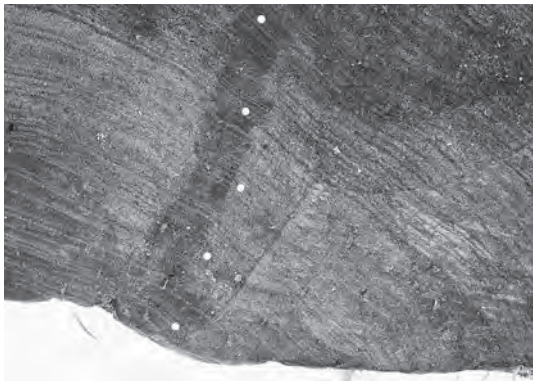
全体（総年輪数 134）



年輪　外側（1 ～ 50 年）



年輪　中（51 ～ 90 年）



年輪　内側（91 ～ 134 年）

第 31 図　ウィグルマッチング試料写真（No.2　木 -122）

第Ⅶ章　総　　括

第１節　細池寺道上遺跡の遺構について

Ａ　集落構造について（第 32 図）

細池寺道上遺跡の第 50 次調査区は広大な細池寺道上遺跡の南西部に位置しており、掘立柱建物や土坑などの集落遺構と生産遺構の水田、旧河道、道路状遺構などを検出した。

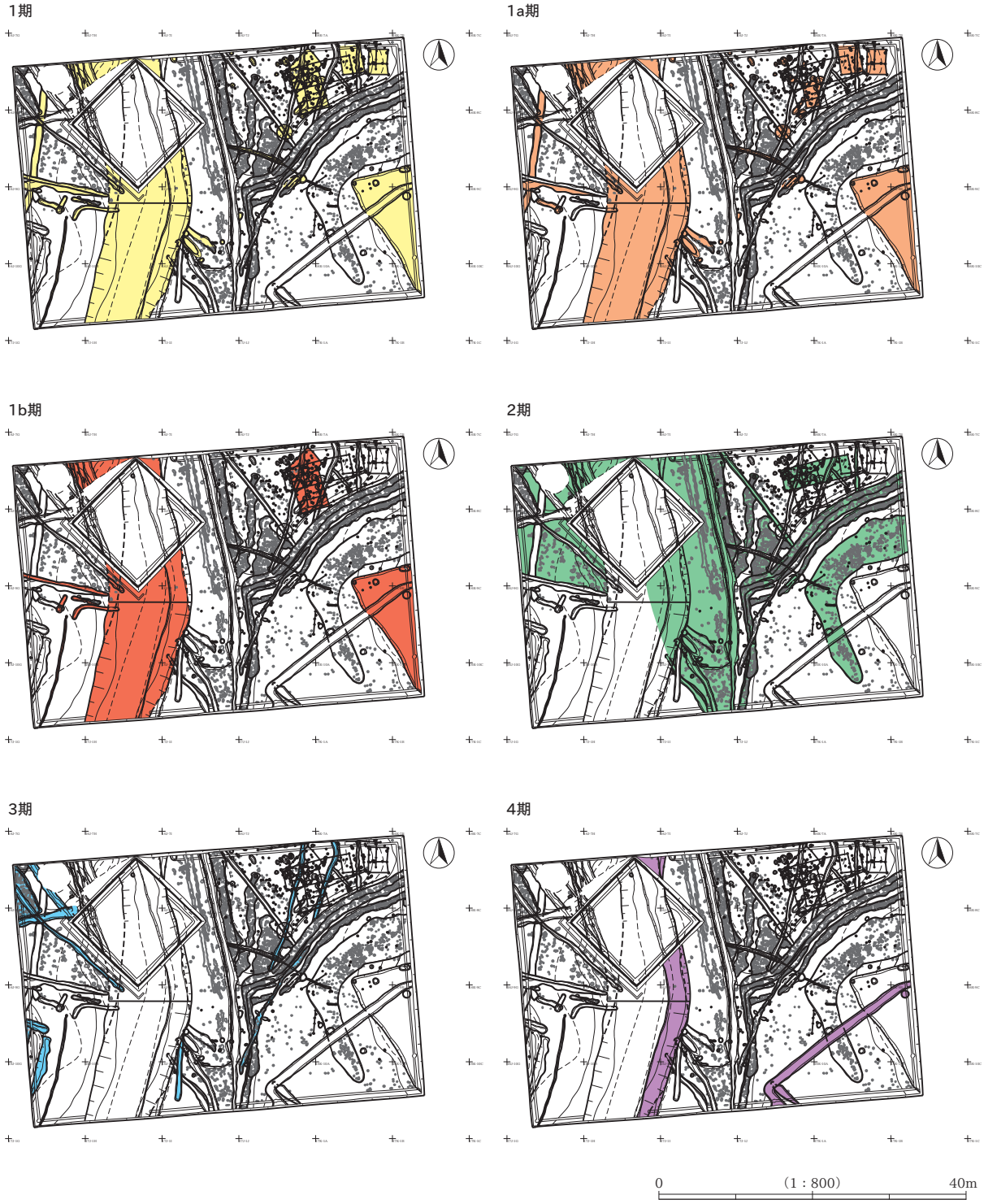
調査区の地形は北東部を頂点とし、北から南へ緩やかに低くなっており、遺構検出面の標高は 7.6m 程である。遺跡を概観すると、調査区を縦断する旧河道の両岸の自然堤防上の微高地に掘立柱建物・土坑が集中し、その南側の低地に水田が営まれており、地形に即した土地利用がなされていたと考えられる。本調査区の北側に位置する第 41 次調査区や東側に位置する第４・６次調査区と水田の形態などに共通点が見出せ、本調査区周辺の典型的な様相と考えられる。本調査区は出土遺物から９世紀後半代で終始する集落と考えられる。遺物から遺構の新旧を決定することは難しく、覆土の様相や切り合い関係から集落の変遷を推定した。

1a 期　NR3 を挟んで、東岸微高地の掘立柱建物 SB496・497・498 を中心に集落が営まれたと考えられる。SB496 は桁行２間、梁行１間の南北棟の側柱建物で、棟方向は N-9˚-W を指す。SB497 は梁間２間型もしくは壁芯棟持式建物〔春日 2009〕で、棟方向は N-8˚-W を指し、桁行は２間以上となる南北棟である。SB498 は桁行２間、梁行１間の南北棟の側柱建物で、棟方向は N-0˚を指す。３棟の建物はいずれも南北棟の側柱建物で、棟方向が N-0 ～ 9˚-W と規格性が窺える。土器埋設土坑（SK46・64）や廃棄土坑（SK423）、共同施設と推察されるカマド状遺構の可能性があるもの（SX351）を検出しており、集落の縁辺と考えられる。本調査区からは井戸が検出されておらず、NR3 がその役割を担っていたと推察される。また南東隅に地形を利用した水田（SN357）が構築される。SN357 出土の須恵器甕（図版 61-135）の同一個体が第 20 次調査２区河下層から出土していることや、自然科学分析において NR3 の 15 層でイネが検出されていて集落形成の初期から水田が営まれていたとみられることから SN357 を当期の遺構とした。西岸側は直行する２条の溝（SD12・13）と SD26 を検出したのみであるが、土師器を主体とした遺物片が多く出土しており、集落遺構が削平されている可能性もある。

当期の周辺環境は、花粉分析における樹木がほとんどだったⅠ帯期から湿地林が縮小し草本が増加するⅡ帯期（第Ⅵ章第３節 F）に該当すると考えられ、NR3 の 16 層から 15 層に対応する。15 層で行った植物珪酸体分析・花粉分析ではイネが検出されており（第Ⅵ章第２節 D、第３節 E･F）、西岸側の溝は水田区画の可能性も考えられる。大型植物遺体分析ではイネの他にオオムギ、コムギ、アサ、トウガン、メロン仲間、ヒョウタン仲間、ナス、ゴボウといった栽培植物やモモ、スモモ、オニグルミなど多くの食用可能な果実が確認されている（第Ⅵ章第５節 D）。本調査では畝をもつ畑は検出されていないが、畑作物の出土から周辺に畑の存在が示唆される。

1b 期　1a 期に継続し微高地に掘立柱建物が構築される。SB493 は桁行３間、梁行２間の南北棟の側柱建物で、棟方向は N-15˚-W を指し、SB494 は桁行２間、梁行１間の棟方向 N-46˚-E を指す東西棟の側柱建物である。柱列も検出されているが、土坑等の集落遺構は激減する。また NR3 での植物珪酸体分析から水田（SN357）は前期に引き続き利用されていたと考えられる。NR3 の西側は前期に引き続き溝による区画がみられ、西岸から NR3 に滑落したと考えられる遺物も多く見受けられる。

周辺環境は、花粉分析におけるⅡ帯期～ヤナギ属が増加し湿地の二次林化が開始されるⅢ帯期（第Ⅵ章第３節 F）と考えられ、NR3 下層の 15 ～ 10 層に対応する。植物珪酸体分析において、12・13 層採取試料からもイネは継続的に検出されている（第Ⅵ章第２節 D）。



第 32 図　集落変遷図

2 期　NR3 が埋没し SN2 が構築された時期で、生産域の拡充が図られたと考えられる。SB499 は桁行 3 間、梁行 1 間の壁芯棟持式建物で、切り合い関係から他の掘立柱建物より新しく、棟方向が溝状の水田の主軸方向に近似するため当期の遺構とした。微高地縁辺を主体に SN71・72・254 などの溝状の水田が作られ耕地化が促進された時期と考えられる。溝状の水田は SN2 の用排水路である SD4 と平行に構築されており、SD4 との間に空間を設けているのは畦畔や道路を意識したものと考えられる。南東部の湿田地は継続して利用されたと推察される。

周辺環境は、花粉分析におけるイネ科の生育する農耕地や人為地とコナラ属コナラ亜属の二次林が拡大したⅣ帯期（第Ⅵ章第３節Ｆ）と考えられる。NR3 上層の６・７層採集試料の炭化物による放射性炭素年代測定結果（第Ⅵ章第７節Ｅ第 15 表）が 11 世紀中葉であることから、古代末から中世の時期が考察されるが、当該時期の遺物は包含層も含め SD4 の珠洲焼片口鉢１点（図版 57-45）しか出土しておらず詳細は不明である。

３期　集落が廃絶し西壁際に掘込田が構築されるなど生産域へ移行した時期で、道路状遺構の検出から計画的な土地区画がなされたと考えられる。集落が廃絶した理由の一つとして、NR3 の埋没により水利に影響したことが考えられる。基本土層Ⅳ層が耕作土に対応するが、畦畔等の痕跡も認められず大区画の水田であった可能性がある。中世から近代の時期が与えられるが、包含層も含め当該時期の遺物が出土しておらず能代川の氾濫等の理由で土地利用を放棄した可能性も考えられる。

４期　1922 年以前に作成された「新津町外二ヶ村開田耕地整理組合現形図」（図版２・第 37 図）に記載された溝が SD1・68 に符号してくるが、同時期の遺構と考えられる SD395・485 などは記載されておらず、土地改変が度々行われたと推察される。SD1 は NR3 の東岸沿い、SD68 は傾斜変換ラインに沿って構築されており、古代～中世に形成された微地形や NR3 のなごりが利用されていたものだろう。近・現代の水田床土であるⅡ・Ⅲ層ではそれらの窪地を埋め耕作面の水平を保つための地業が確認されている。

以上のように、本調査区は NR3 周辺の微高地を中心に展開した９世紀後半の集落の南縁部に位置し、NR3 の埋没と共に集落は廃絶し生産域へと移行した遺跡である。中世以降は継続して生産域であったと考えられるが、出土遺物もなく詳細は不明である。

Ｂ　水田について

細池寺道上遺跡ではこれまでの調査で多くの畑や水田が検出されており、第 50 次調査においても 21 面の水田を検出した。近接する新潟県教育委員会が本発掘調査を行った第４・６次調査では、凹地遺構と称され、「周溝を伴う不定形」なＡ類、「断面が浅い皿状を呈する溝状」のＢ類、「平面形が方形を呈する」Ｃ類の３形態に分類されている〔小池ほか 1994〕。この分類に基づき第 50 次調査で検出した遺構について検討したい。なお、畑とみられるような並行する小溝群は検出しておらず、遺構の面から畑は確認していない。

Ａ類は SN11・38・381 が該当すると考えられる。SN11 は深度 0.50m を測り、東壁際に浅い周溝が確認された。平面形は方形を呈すと推察されるが、いわゆる「掘込田」であることからＡ類とした。検出した範囲で周構は確認できなかったが、壁がほぼ垂直に立ち上がることから SN38 も「掘込田」と考えられる。SN381 は SD10・30 が周溝になると考えられるが、両溝とも上幅が 1.0m 程あるため別遺構の可能性もある。また SD10 と SD30 の中間に SD29 があり、底面下施設の可能性も考えられる。SN381 直下に位置する SD10 と SD13 に挟まれた SN484 を拡幅した可能性が考えられる。凸凹の水田底面には湛水によると考えられる褐鉄鉱の凝集が広く認められ、稲藁や籾殻の堆肥使用が推察される。

Ｂ類は SN16・42・63・71・72・135・254・294・296・393・482 で、本調査区内の半数にあたる 11 面を数える。SN63 は西壁際に周溝が認められ、Ａ類の機能も併せ持つ可能性がある。SN71・254・296・393 は元来幅 5.10m 程の同一遺構で、溝状の耕作痕間に 0.1 ～ 0.6m 幅の畔状の掘り残しが認められる。微高地の縁辺に構築されており、地形に沿って湾曲する。SN482 は SN71 に一部並列しており、同一遺構の可能性も考えられる。SN72 は SN294 と覆土や形状が類似し、同一遺構の可能性がある。また SN42 は切り合い関係から SN71 の走行を変え作り替えたものとも考えられる。

Ｃ類は SN357 のみで、地山を掘り残して畦畔を削り出しており、断面は浅い皿形を呈す。

この他、不定形ながら周溝を持たない SN305・394、検出面積が狭小で不明の SN31、溝に挟まれる SN2・23・381・484 が検出されている。SN2・23 は用排水路と考えられる SD4・21 に両側縁を挟まれており、SN2 は縁辺に畔状の高まりを持つ。SN23 は SN2 の南縁から一段低く構築され付帯しており、SN2 の水位調

整の機能を有していた可能性も考えられる。平面は扇形を呈するが、南北両端が調査区外へ延びるため全体の構造は不明である。これらの溝を「幹線水路」〔小池ほか 1994〕とすれば、凹地遺構の諸要素が揃うと考えられるが、B・C 類に沿った溝は検出されていない。この若干の構造差は、栽培植物の違いや時期差によると推察される。

自然科学分析を実施した SD4・30、SN2・11・23・357・381 の試料からイネのプラント・オパールが検出されており、イネ以外のイネ科栽培植物は検出されていない。しかし、イネの密度は 500 ～ 2,700 個 /g と低く、原因として「稲作が行われていた期間が短かった、土層の堆積速度が速かった」（第Ⅵ章第 2 節 5）などの理由が考えられている。花粉分析においても密度の高低はあるもののいずれの試料からもイネ科が出現しており、SN23 の試料からはソバ属も検出され「ソバの畑作も示唆」（第Ⅵ章第 3 節 E）されている。SD30、SN11・381 といった掘込田に関連する遺構から採集した試料の花粉密度が極めて低く、「花粉などの有機質遺体が分解される乾燥ないし乾湿を繰り返す堆積環境であったか、堆積速度が速く花粉が集積しなかった」と考えられている（第Ⅵ章第 3 節 E・F）。遺構の性格は、乾燥ないし乾湿を繰り返す堆積環境にある稲作期間の短い水田ということになる。

各水田の時期を出土遺物からは言及しかねるため、検出面と切り合い関係から検討する。基本土層Ⅲa 層下で検出できる遺構は SN11、Ⅲb 層下 SN381（484）、Ⅳb 層下 SN31・38・63・71・254・296・393、Ⅳc 層下 SN23・72・294・394、Ⅳd 層下 SN357 で、SN16・42・135・305・482 は壁面まで至らないため不明である。Ⅳ層は中近世の堆積土、Ⅲ層は近代以降の耕作土である。また SN2 は北壁ではⅢb ～Ⅳa 層下、南壁ではⅣc 層下と検出層位が異なるが、基本はⅣb 層下と考えられる。切り合い関係は SN38<SN381、SD4（SN2・23）<SN63<SN71・135・254・296・393<SN482<SN42 である。以上のことから、本調査区では検出面がⅢ層下の A 類の掘込田が一番新しく、次いで溝状の B 類となり、溝に挟まれる SN2・23 は B 類より古くなる。C 類の SN357 は検出層位や出土遺物から本調査区内では一番古くなると考えられる。遺構の構築時期は SN357 を 9 世紀後半、SN2 を古代末から中世、B 類は切り合い関係からは SN2 に後出すると考えられるが、SN2 を意識して構築されている事からほぼ同時期の遺構と考察される。A 類の掘込田は、検出層位から中世以降の遺構と考えられる。

NR3 の大型植物遺体分析において畑作物のオオムギやコムギなどが出土しており（第Ⅵ章第 5 節 D）、前述のように花粉分析ではソバ属も検出されているが、本調査区では並行する小溝群は検出されていない。NR3 では上流からの流入の可能性もあるが、周辺に畑があったとする方が妥当であると考えられる。本調査区においては SN2 と B 類のように形態の違う水田が共存している。今回の調査において B 類覆土試料で自然科学分析を行っていないため断言できないが、第 4・6 次調査においても B 類が水田以外に利用されていた可能性が指摘されており〔小池ほか 1994〕、B 類が畑であった可能性もある。

C　旧河道について

調査区を縦断して検出された旧河道（NR3）は大きく 2 段階の埋没過程が考察され、1 ～ 9 層を上層、10 ～ 15 層を下層とした。ここでは下層を中心に NR3 の様相を検討したい。

最下層の 16 層出土の木材で行ったウィグルマッチングによる最外年輪の暦年代で 4 世紀末の年代が与えられている。16 層の主体は土壌侵食による堆積土であり、これは河の開析年代を示すものと考えられる。

9 世紀後半には周辺に集落が形成されたと考えられ、旧河道へ土器の廃棄が開始される。流路を復原すると、北から南へ向かって緩やかに傾斜し、湾曲部付近は澱んでいたと考察される。15・16 層の出土土器の平面分布をみると材が集中する湾曲部分に纏まりがみられ、柵となった材の周辺に止まった結果と考察される。

これらの遺物の中に底部外面に「上」と墨書された須恵器無台杯（168）がある。「上」は、字体は異なるが、第 44 次調査の 3 区河 23、SI1215 からも出土しており、小林昌二氏から読みは「たてまつる」であると御教示を受けた。水辺の祭祀に使用された後に投棄されたと考えられている〔立木・奈良ほか 2017〕。本調査区からは

墨書土器は 1 点のみの出土であり明確な木製祭祀具なども出土していないため断言しかねるが、河底からの出土であり、また残存率の高い土師器無台椀も多く投棄されていることから、本調査区でも河辺周辺で祭祀が行われた可能性が考えられる。これまでの調査で、第 20 次調査 3 区河、第 38 次調査 1 区旧河道 1007、第 44 次調査 3 区河 23・802 からもまとまった遺物が出土している。第 20 次調査 3 区河からは食膳具がまとまって出土し、「川相」と体部外面に墨書された須恵器無台杯がある。人為的廃棄と考えられており、食膳具に占める須恵器の割合から春日編年Ⅵ1 期とされている〔北村・菊池ほか 2004〕。第 38 次調査 1 区旧河道 1007 は墨書土器や斎串の出土から河辺での祭祀が想定されており、土器はⅣ1 ～Ⅵ2・3 期と年代幅が認められる〔立木・細井ほか 2015〕。第 44 次調査 3 区河 23・802 は同一の流れである可能性があり、河 23 から 14 点、河 802 から 8 点の墨書土器が出土しており、河辺の祭祀が行われた可能性が推測されている。土器はⅤからⅥ1 期頃と考えられている〔立木・奈良ほか 2017〕。出土状況は本調査区の下流域に当たる第 20 次調査 3 区に類似しており、土器の時期からこれに続く廃棄場の可能性も考えられる。

13 層以下の遺物が平面的な分布を見せる一方で、10・11 層では斜面堆積となる。これは投棄とは別に、滑落や遺棄といった廃棄行為によるものと考えられる。下層で出土した土器は土師器が 86.0%、須恵器は 9.9%、黒色土器 4.0% と土師器が圧倒的に多い。器種別構成率では土師器無台椀が 65.6% と大半を占める。

本調査区で出土した木製品はすべて NR3 からの出土であり、15・16 層に集中している。曲物や発火具などの日用品は少数で、建築部材や用途不明品が大半を占め、自然木も多く含まれる。これらは、流路の湾曲部分から集中して出土しており、流木が澱みに溜まったものと考えられるが、河底に刺さったような状態で出土した部材もあり、祭祀行為や何かしらの施設として使用されていた可能性も考えられる。

木製品などで行った放射性炭素年代測定では、7 世紀前半から 10 世紀前半にかけての測定結果が得られており、河の形成年代～下層の埋没年代を示すものと考えられる。

6 ～ 16 層採取試料で行った花粉分析・微細物分析から植生や環境変化が検討され（第Ⅵ章第 3 節 E・F、第 4 節 C・D）、人為活動の活発化による木本主体から草本主体への周辺環境の著しい変化が復原されている。15・16 層試料にイネの花粉や種子が確認されており、遺跡形成と共に水田耕作など栽培が行われていた事が判明した。15･16 層の大型植物遺体分析によって、イネの他にモモ、スモモなどの果樹、畑作物のオオムギ、コムギ、アサ、トウガン、メロン仲間、ヒョウタン仲間、ナス、ゴボウという栽培植物やオニグルミなど多くの食用可能果実が確認されている（第Ⅵ章第 5 節 D）。なお、水洗選別により 6 ～ 16 層で相当数の米は検出していたが、分析は依頼していない。検出した点数を第 5 表にまとめた。層毎に見ると 15 層が圧倒的に多い。点数は水洗した土嚢数にも左右されるが、同時に検出した米以外の種実との割合でみても 16 層と 15 層では明らかな違いがある。6 ～ 8 層になるとまた少なくなっているが、16 層段階よりその他の種実に対しての割合は高い。

上層は未分解の有機物を含む 6 ～ 9 層が河底であると考えられる。上層の遺物は広く平面的に分布しており、緩やかに窪んだ地形であったと推察される。この旧河道は古代末には埋没し、時間を経ずして水田（SN2）として開発されたと考えられる。

D　道路状遺構について

本調査区では NR3 東岸の微高地上で南北に走る SD74・75 が一定距離を保ち平行することからこれらを側溝とする道路状遺構 510 とした。道路状遺構 510 の時期は、掘立柱建物等の集落遺構より新しく調査区北壁で古代の包含層を掘り込んでいるのが確認できるため中世以降と考えられる。現状での規模は、含側溝幅 3.88 ～ 5.04m、路面幅 2.84 ～ 3.68m を測る。路面上の硬化面や波板状の地業痕跡、側溝の掘り直しは認められない。調査区南壁では検出されないため、調査区内で終息する可能性が高い。側溝の SD75-3 層で植物珪酸体分析・花粉分析を行っており、草本の多い比較的乾燥した環境が推定されている（第Ⅵ章第 3 節 E（2）ほか）。

これまでの調査で検出された道路状遺構には、第 26 次調査 2 区道路状遺構 1･2、第 43 次調査道路状遺構 1･2･

3、第 46 次調査道路状遺構 3701・3702・3703、第 48 次調査道路状遺構 882・883・884 がある。第 46 次調査道路状遺構 3701・3702 が近世、他は中世の遺構である。これらの道路状遺構はいずれも側溝の掘り直しが確認されており、幅員の広狭や普請を行いながら長期間使用された道路と考えられる。対して本調査区の道路状遺構 510 は側溝の掘り直しは認められておらず、存続期間は短期間であったと考えられる。

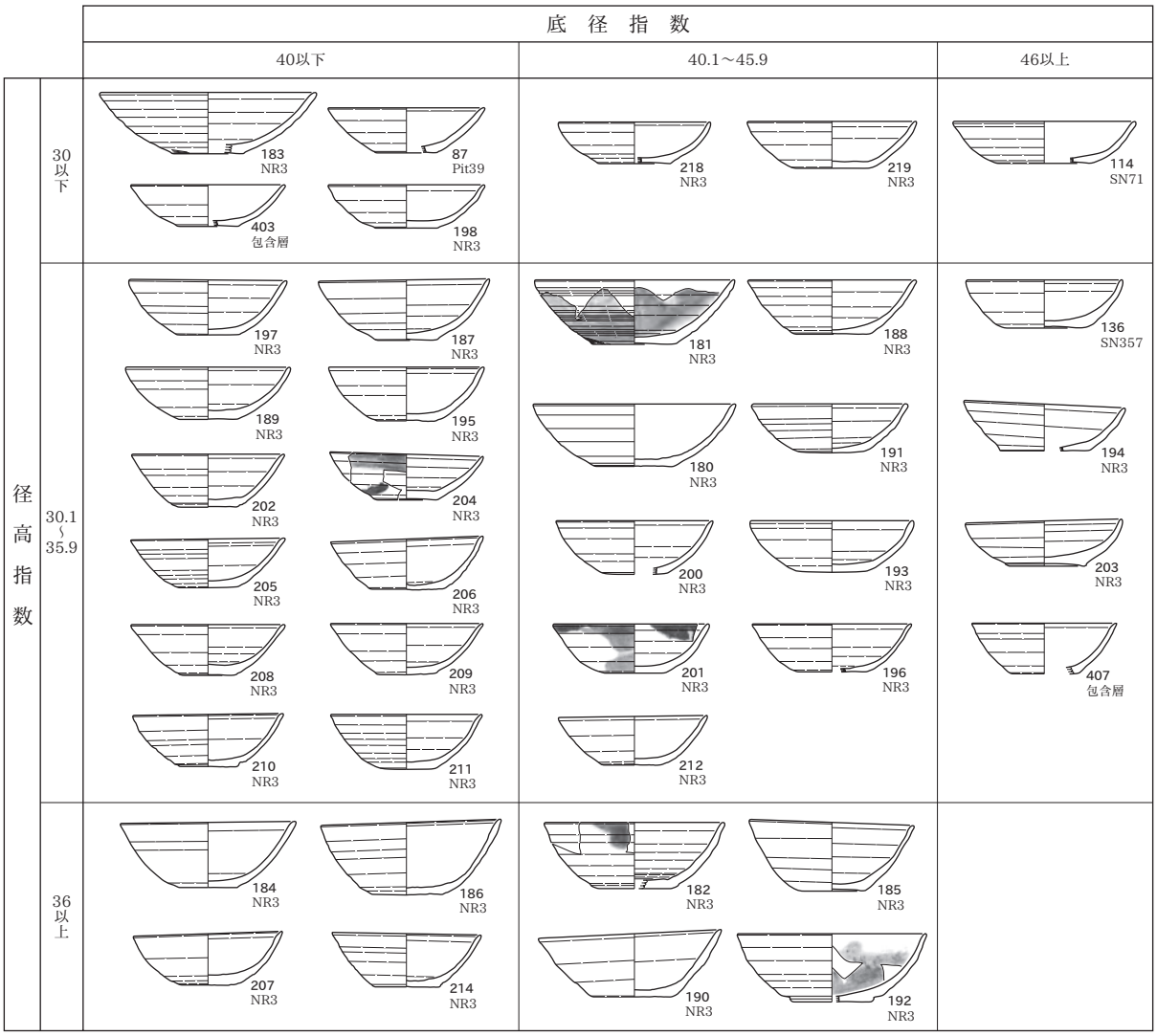
第 2 節　細池寺道上遺跡の古代土器について（第 33 ～ 35 図）

古代の土器には土師器・須恵器・黒色土器があり、多くは旧河道 NR3 から出土している。NR3 下層では残存率の高い個体が多く、Ⅴ層と接合するものがあり、基本的には両岸の集落を給源とすると考えられる。下層で残存率が高いのは、祭祀行為として投げ入れたまたは単に捨てた、岸辺に置かれた供献土器が滑落した、などいずれにしても集落での活動が時間的・空間的に近かったことを示していると考える。上層の段階では対照的に残存率の低いものが多いことから、両岸での人間活動は下火になっており、上層の遺物はある意味再堆積状態と考えられるので、下層より幅広い時期のものが含まれる可能性がある。東側微高地の遺構では、SK423 でややまとまった出土があり、土師器のみで比較的大きく復元できる長甕があることから人為的に廃棄された可能性がある。集落南縁の水田とみられる SN357 では、小片になった土器が敷き詰められるように出土した。遺構内での接合率は低いが、SK423 と接合するものがあることから、これらの給源は微高地の集落ではあるが、使用中の土器が転がり落ちたというような出土状況ではない。特徴的な叩き具痕で個体識別のできた図版 61-135 の須恵器甕は、第 20 次調査 2 区河下層出土の口頸部～体部上半の大きな破片が東側微高地のⅤ層出土破片と接合し、体部同一個体が SK113 と Pit140 に入り、体部の大きな破片が SN357 で調査区東壁に刺さるという出土状況を呈し、個体としてみた場合単純にどの遺構の遺物と言えない状況である。むしろその本体は本調査区のより北側にあって、そちらが集落の中心であったことが想定される。また、Ⅴ層出土土器にも残存率の高いものが散見される。

以上のような状況をふまえると、NR3 下層の遺物が、集落の変遷と軌を一にして堆積したもので、集落の動向を反映すると考えられる。まずは NR3 下層を中心に以下で内容を検討する。比率の検討にあたっては、口縁部残存値のみでは偏りがでてしまうため、口縁部残存値と底部残存値のいずれか大きい方の数値をとっている。

NR3 下層では須恵器無台杯・有台杯・長頸瓶・壺瓶類・横瓶・甕、土師器無台椀・蓋・鉢・長甕・小甕・甑・鍋、黒色土器無台椀・有台椀があり、本調査で出土した器種のうち須恵器壷蓋以外のすべてが揃っている。種類別では土師器 86.0%、須恵器 9.9%、黒色土器 4.0%、機能別では食膳具 78.4%、煮炊具 19.9%、貯蔵具 1.7%、食膳具の種類別では土師器 84.4%、須恵器 10.5%、黒色土器 5.2% である。類別が可能な 124 個体の土師器無台椀の内訳は A 類が 61 点、B 類 33 点、C 類 30 点で、口縁部が内湾する A 類がほぼ半数を占め、口径ではⅠ類 16 点、Ⅱ類 44 点、Ⅲ類 64 点で、口径が 13.0cm 以下のⅢ類が半数以上である。層ごとに径高指数をみると、16 層では 36 を超えるものもあるが、28 前後の浅いものは 16 層にしかなく、口径の大小の幅が大きい。15 層では 16 層よりも口径が小さく深いものが多い。13 層では径高指数 30 ～ 36 の間におさまり、口径 15cm を超えるものがない。10 層では口径の大きいものもあるが、径高指数は 15・16 層に比べると高い方に寄っているように見える。底径指数では、16 層では数値のばらつきが大きいが、小さいものと大きいものは 16 層にしかなく、他の層位では比較的まとまりがよいように見える。口径に多様性があって浅めであったものが、口径の大きいものが減少し、小さく深いものが増えるという傾向はありそうである。須恵器には佐渡小泊窯産と小泊窯産でないものがあり、無台杯の数値にはばらつきがある。169 のように底部糸切りで底径の小さい椀形のものが 1 点のみ出土している。

NR3 上層として 443 点の遺物を取り上げたが小破片が多く径高・底径指数を計測できるものはない。種類別では土師器 92.4%、須恵器 2.7%、黒色土器 4.9%、機能別では、食膳具 43.2%、煮炊具 56.8%、食膳具の種類



第 33 図　土師器無台椀の径高・底径指数（S=1/6）

別では土師器 82.5%、須恵器 6.1%、黒色土器 11.4% である。

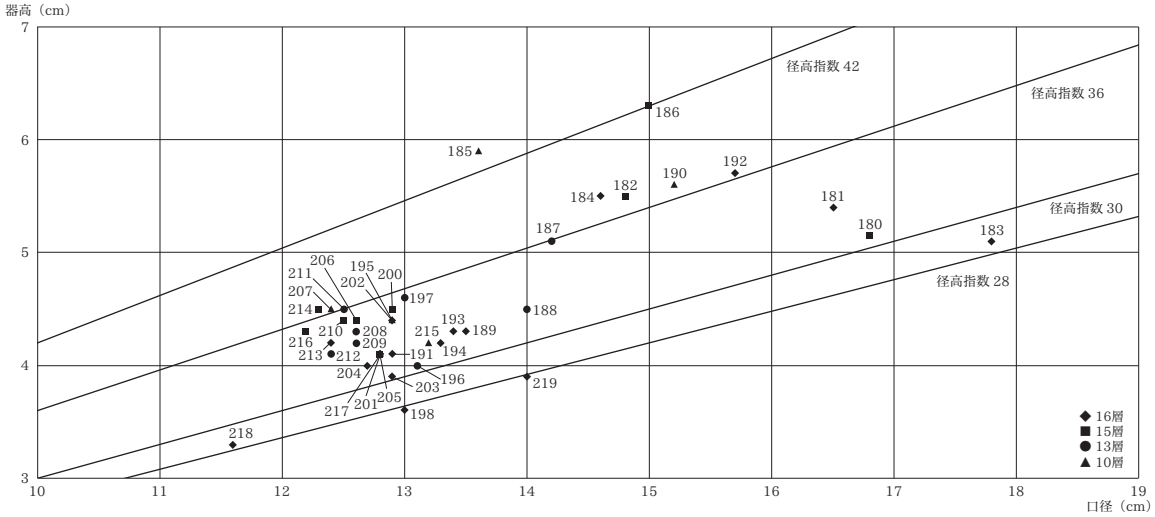
SK423 は 102 点の遺物が出土し、土器はすべて土師器である。無台椀の口径はⅡ類 1 点、Ⅲ類 2 点で、底部片 3 点の底径は 5.0・5.3・5.4cm である。器種別では無台椀 68.0%、長甕 26.8%、小甕 1.0%、鍋 4.1% となる。

SN357 の種類別では土師器 90.8%、須恵器 9.2%、食膳具の種類別でも土師器 88.8%、須恵器 11.2% である。食膳具に占める土師器無台椀の割合が高く、須恵器無台杯はいずれも佐渡小泊窯産である。

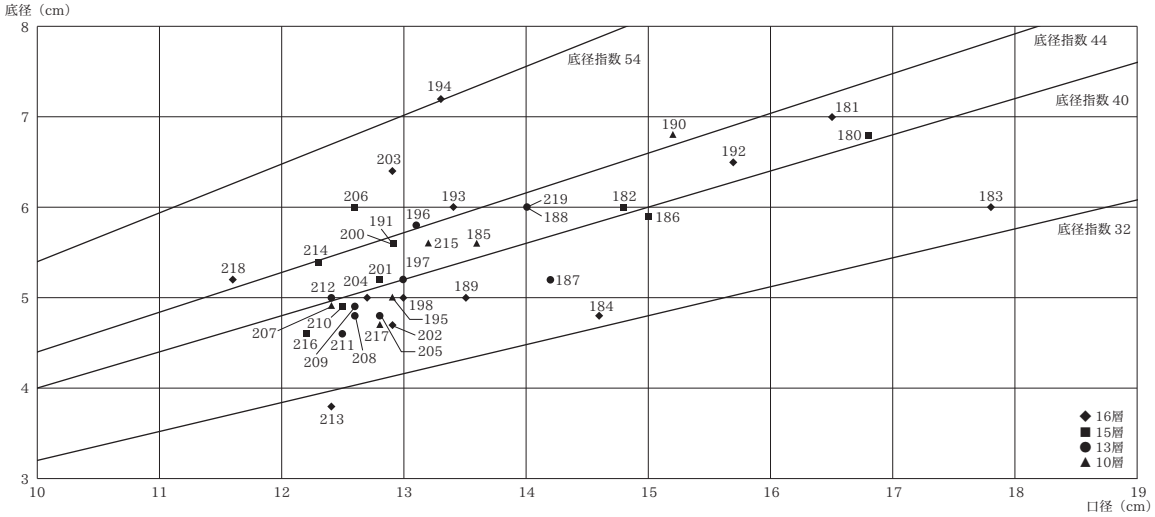
上記のような状況であるが、春日真実氏の編年研究〔春日 1997・1999・2005〕や秋葉区内の細池寺道上遺跡〔立木・渡邊ほか 1998、渡邊ほか 2001、立木・細井ほか 2015、立木・奈良ほか 2017〕、沖ノ羽遺跡〔遠藤・澤野ほか 2014・2016〕、中谷内遺跡〔立木ほか 1999〕、萱免遺跡〔立木ほか 2009〕などの調査成果に照らしてみると、NR3 下層の食膳具に占める土師器の割合が 84.4% と高く、径高指数が 35 以上の土師器無台椀が多く存在することから春日編年Ⅵ2・3 期〔春日 1999〕の土器と考えられる。上層は径高・底径指数を算出できる資料もないが、下層と比較して須恵器の比率が低く、黒色土器の比率が高い傾向はある。SN357 は土師器と須恵器の比率だけをみればNR3 下層に近い。SK423 は決め手がないが、同様の時期幅におさまるものであろう。

以上のように、本調査区の土器の大多数は春日編年Ⅵ2・3 期のものと考えられるが、一部古い様相をもつものもある。包含層出土の須恵器稜椀（400）は小片だが特徴的なものであり、類例は第 44 次調査でまとまって

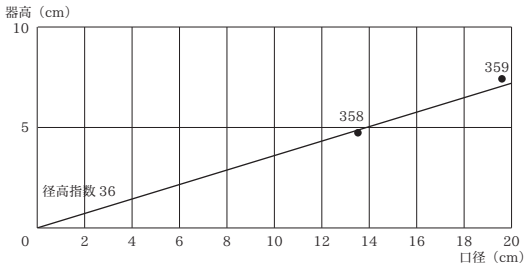
NR3土師器無台椀



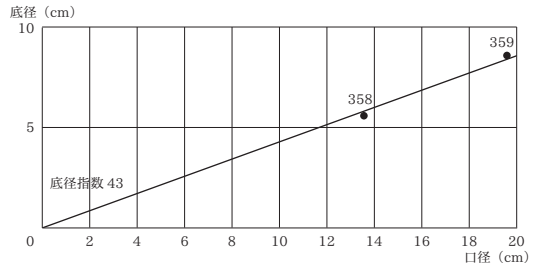
NR3土師器無台椀



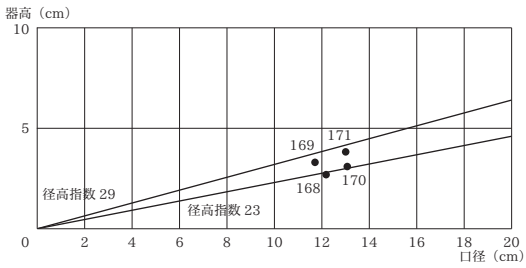
NR3黒色土器



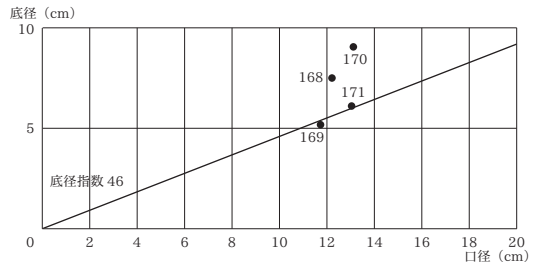
NR3黒色土器



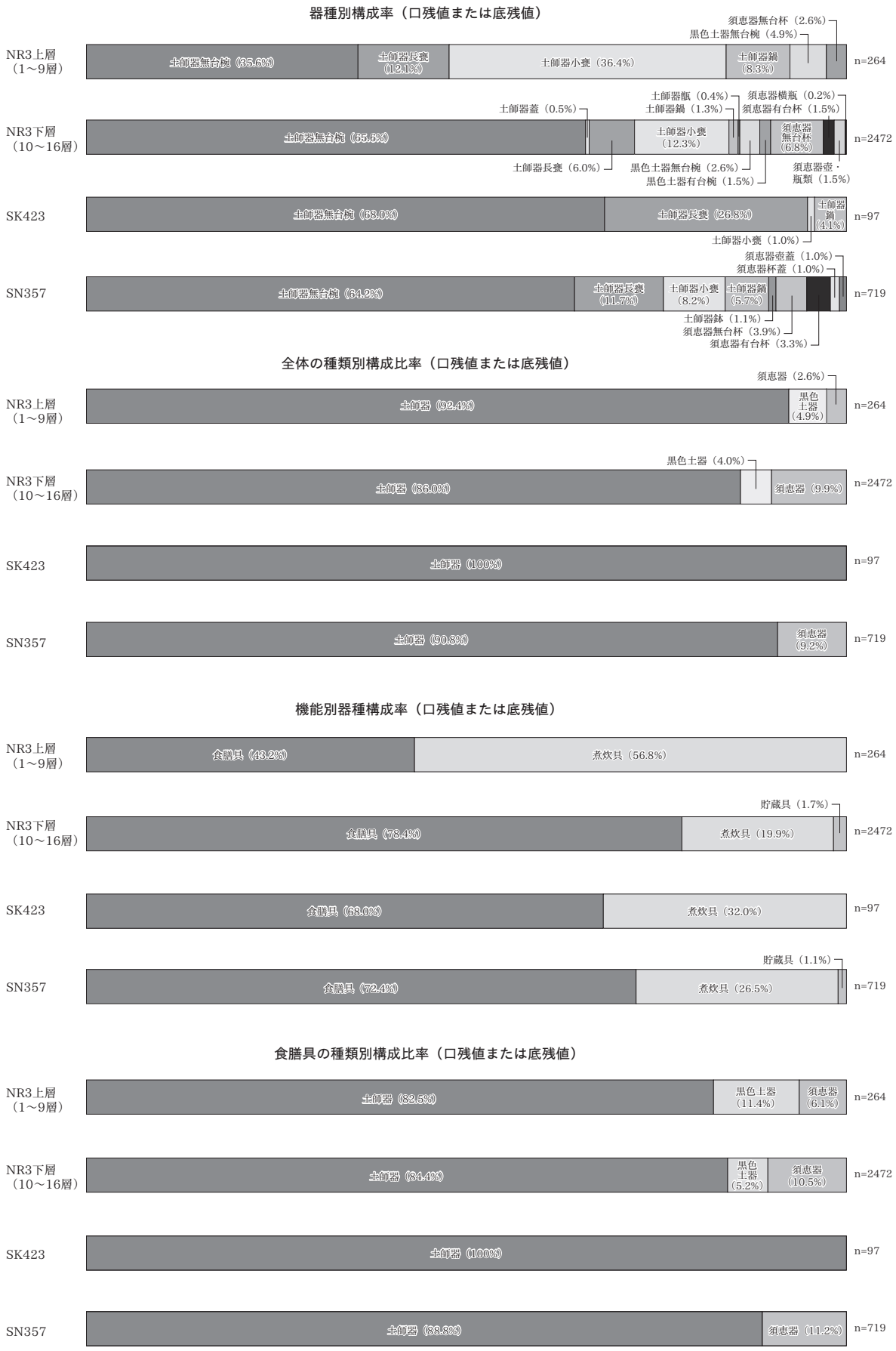
NR3須恵器



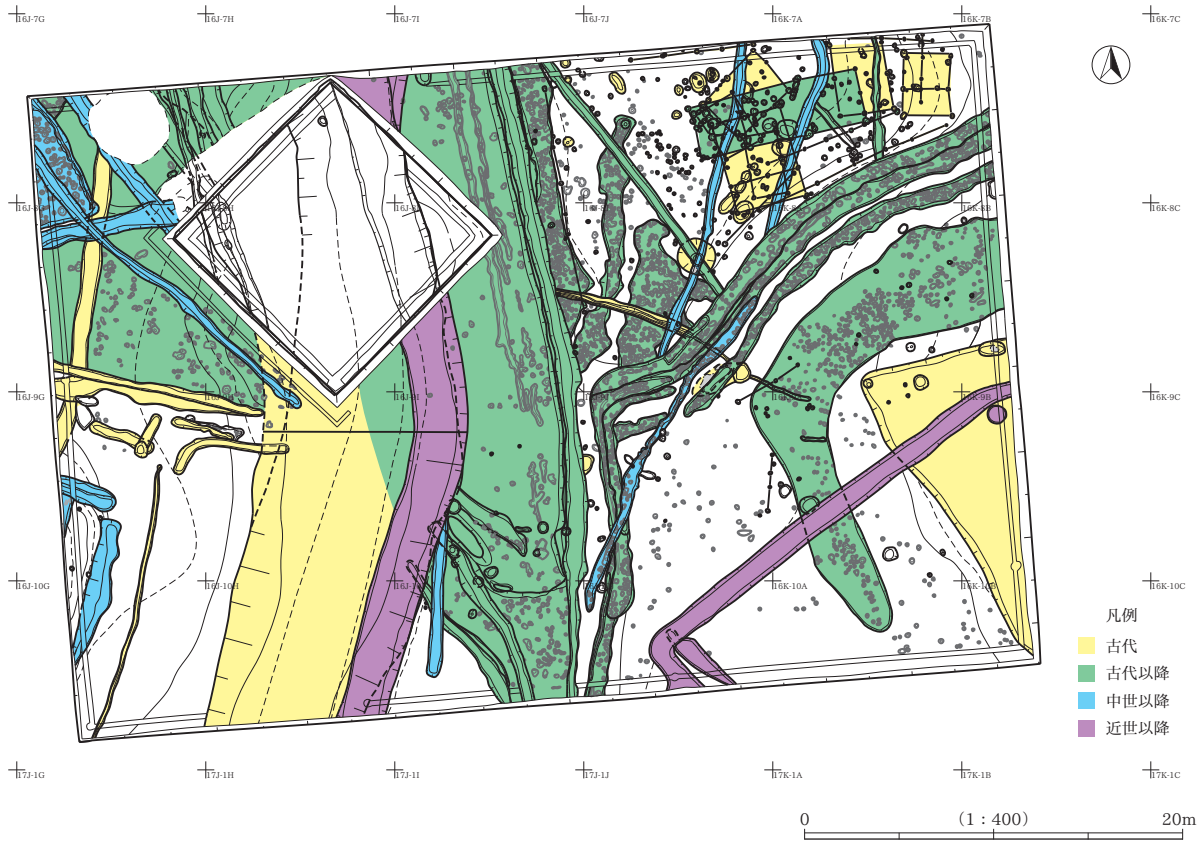
NR3須恵器



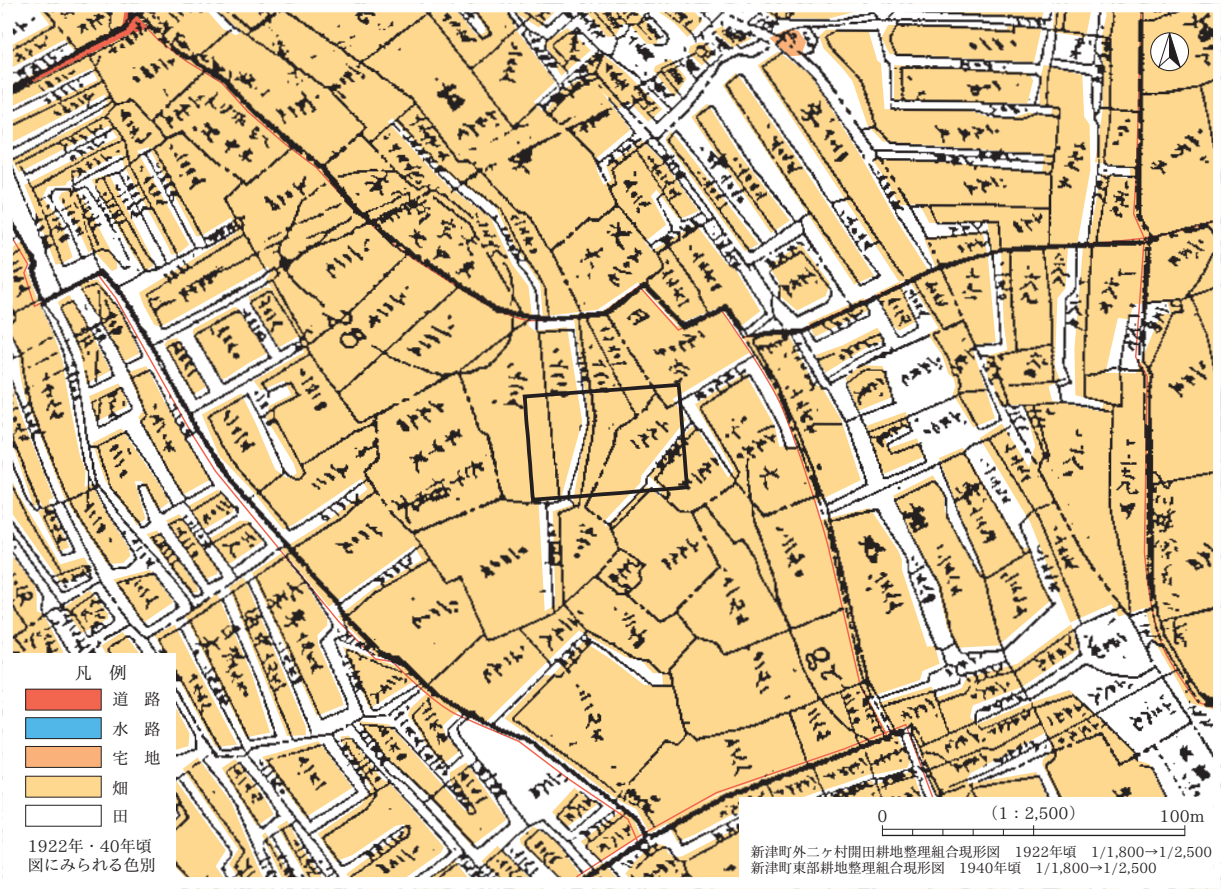
第 34 図　NR3 土師器・黒色土器無台椀・須恵器無台杯の法量



第 35 図　主要遺構器種組成



第 36 図　時代別遺構分布図（1/400）



第 37 図　1922・1940 年頃の現形図と発掘調査区（1/2,500）

出土している〔立木・奈良ほか 2017〕。当遺跡を中心に新津周辺に分布し新津丘陵産のⅤ期のものと考えている。土師器無台椀の 136 は底径指数が 49.2、194 は底径指数が 54.1 あり、Ⅴ2 期に遡る可能性がある。472 の甑もⅤ期以前の可能性がある。細池寺道上遺跡には第 12 次調査や第 41 次調査 1 区 SK89、第 44 次調査 2 区 SX352 などⅤ2 期の遺構も多く、当遺跡内でのⅤ期の活動範囲が本調査区近くまで及んでいたことを示すと考えられる。

第 3 節　細池寺道上遺跡の様相（第 36・37 図）

古代は、調査区を縦断する旧河道（NR3）の両岸の自然堤防上に掘立柱建物や土坑で構成される集落が位置し、縁辺の微低地に水田を配した地形を生かした住耕一体型の集落の南縁部にあたると考えられる。井戸などの水利施設が検出されていないが、NR3 がその役割を担っていたためと推察される。集落の南縁部と考える理由として、土器埋設土坑や廃棄土坑、カマド状遺構の可能性のある遺構があり、その南側が生産域となる事が挙げられる。集落の存続時期は、出土遺物から 9 世紀後半代である。集落の廃絶理由は不明であるが、NR3 の埋没により水利が悪くなったことや、NR3 の埋没状況から洪水等水害の可能性が考えられる。

古代末には NR3 の埋没に伴い新たに用排水路（SD4）を併設した水田（SN2）が構築され、耕地化が促進された。微高地の縁辺に溝状の水田が、SD4 との間に道路や畦畔を意識した空間を保ちながら構築されるが、この溝状の水田は形態から畑の可能性もある。中世に掘込田が作られるなど生産域化が進むと、道路状遺構が構築され計画的な土地区画が見られるようになる。この時期の水田に伴う畦畔等の痕跡は確認されておらず大区画の水田であった可能性がある一方で、当該時期の遺物が出土していないことから能代川の氾濫等の理由で土地利用を放棄した可能性も考えられる。

近世以降は、新田開発や水利のため頻繁に土地改変が行われたとみられる。1922 年以前作成の「新津町外二ヶ村開田耕地整理組合現形図」および 1940 年頃に作成された「新津町東部耕地整理組合現形図」（図版 2・第 37 図）をみると、後背湿地や旧河道といった水はけの悪い低地に水田が作られており、本調査区は大部分が畑地として利用されている。一部水田としての土地利用がみられるのは SD1・68 に当たる場所である。地割には SD4 や SN254 に沿ったものも見て取れ、古代に形成された地形が連綿と土地利用に影響をあたえていた様子が窺える。

以上から、9 世紀後半代の住耕一体型の集落遺跡の南縁部で、NR3 の埋没と共に集落は廃絶し生産域へと移行した遺跡である。中世以降も継続して生産域であったと推察されるが出土遺物もなく詳細は不明である。

引用・参考文献

ア　相田泰臣・前山精明　2003 『菖蒲塚古墳・隼人塚古墳 － 2002 年度確認調査の概要－』 巻町教育委員会

相田泰臣・前山精明　2005 『菖蒲塚古墳・隼人塚古墳Ⅱ － 2003 年度確認調査の概要－』 巻町教育委員会

相田泰臣ほか　2012 『林付遺跡 第 2 次調査－新潟市立潟東南小学校体育館建設に伴う林付遺跡第 2 次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会

相田泰臣・渡邊朋和ほか　2014 『史跡 古津八幡山遺跡発掘調査報告書 －第 15・16・17・18・19 次調査－』 新潟市教育委員会

相田泰臣・金田拓也・八藤後智人ほか　2015 『大沢谷内遺跡Ⅳ 第 19・20・21 次調査 －一般国道 403 号小須戸田上バイパス整備工事に伴う大沢谷内遺跡第 12・13・14 次調査－』 新潟市教育委員会

赤羽正春・高橋知之　1994 『新潟県埋蔵文化財調査報告書第 62 集 横雲バイパス関係発掘調査報告書 上郷遺跡Ⅰ』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

朝岡政康　2008 『結七島遺跡Ⅳ 第 13・15・17 次調査 －荻川駅東土地区画整理事業に伴う結七島遺跡第 7 ～ 9 次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会

朝岡政康　2010a 『三王山遺跡Ⅱ 第 4･7 次調査 －新潟市立亀田中学校校舎･体育館改築工事に伴う三王山遺跡第 2･4 次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会

朝岡政康　2010b 「細池寺道上遺跡」『平成 21 年度 新潟市遺跡発掘調査速報会 最新調査成果が語る新潟市の歴史』 新潟市埋蔵文化財センター

朝岡政康ほか　2009 『手代山北遺跡 第 2・3 次調査 －市道亀田南線建設事業に伴う手代山北遺跡第 2・3 次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会

安達尊伸　2017 「カマド状遺構について」『細池寺道上遺跡Ⅵ 第 44 次調査 －県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う細池寺道上遺跡第 19 次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会

甘粕　健ほか　1989 『保内三王山古墳群測量・発掘調査報告書』 三条市教育委員会

甘粕　健・川村浩司ほか　1992 『古津八幡山古墳Ⅰ 1991 年測量調査報告書』 新津市教育委員会

甘粕　健・小野　昭ほか　1993 『越後山谷古墳』 巻町教育委員会・新潟大学考古学研究室

荒川隆史ほか　2006 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 153 集 一般国道 49 号 安田バイパス関係発掘調査報告書 大坪遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

荒川隆史ほか　2012 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 232 集 一般国道 49 号 阿賀野バイパス関係発掘調査報告書Ⅴ 境塚遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

荒川隆史ほか　2016 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 262 集 一般国道 49 号線 阿賀野バイパス関係発掘調査報告書Ⅸ 境塚遺跡Ⅱ』 新潟県教育委員会・公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

荒谷伸郎ほか　2010 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 215 集 一般国道 49 号 阿賀野バイパス関係発掘調査報告書Ⅱ 山口遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

イ　飯坂盛泰・金内　元・荒川隆史ほか　2018 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 278 集 一般国道 49 号線 阿賀野バイパス関係発掘調査報告書XIV 境塚遺跡Ⅲ』 新潟県教育委員会・公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

家田順一郎　1987 『小丸山遺跡（小丸山遺跡緊急発掘調査報告書）』 横越村教育委員会

諫山えりか　2004 『新潟市山木戸遺跡 マンション等建設予定地内発掘調査報告書』 新潟市教育委員会

諫山えりか　2007 『居屋敷跡遺跡 第 3 次調査 －県営地盤沈下対策事業新潟南部 5 期地区沢海揚水機場建設事業に伴う居屋敷跡遺跡第 3 次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会

石川智紀ほか　1994 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 58 集 磐越自動車道関係発掘調査報告書 沖ノ羽遺跡Ⅰ（A 地区）』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

石田守之・渡辺明公子ほか　2013 『聖籠町文化財調査報告書 第 5 集 弁天潟風致公園周辺整備事業に伴う発掘調査報告書 蓮野Ⅰ遺跡 潟尻遺跡』 新潟県聖籠町教育委員会

今井さやかほか　2007 『日水遺跡 第 3 次調査 －鍋田土地区画整理事業に伴う日水遺跡発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会

ウ　植田　真・遠竹陽一郎ほか　2003 『結七島遺跡発掘調査報告書Ⅱ』 新津市教育委員会

宇佐美亮・川村　尚ほか　2005 『小泊窯跡群Ⅰ』 佐渡市教育委員会

潮田憲幸　2008『諏訪畑遺跡 第3次調査 －老人健康保険施設「秋葉の郷」建設にともなう発掘調査報告書－』新潟市教育委員会
潮田憲幸　2014『細池寺道上遺跡Ⅱ 第25次調査 －県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う第11次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会
内堀信雄　1988「須恵器甕に見られる叩き目文について」『シンポジウム北陸の古代土器研究の現状と課題』報告編 石川考古学研究会・北陸古代土器研究会
エ　江口友子　2001『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第102集 国道49号横雲バイパス関係発掘査報告書Ⅳ 川根谷内墓所遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
遠藤恭雄　2004『下前川原遺跡 新潟県豊栄市下前川原遺跡発掘調査報告書』 豊栄市教育委員会
遠藤恭雄　2011「細池寺道上遺跡」『平成22年度 新潟市遺跡発掘調査速報会 最新調査成果が語る新潟市の歴史』新潟市埋蔵文化財センター
遠藤恭雄・青木　誠ほか　2015『細池寺道上遺跡Ⅳ 第43次調査 －市道大安寺第5号大関線改良工事に伴う発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会
遠藤恭雄・笹澤正史ほか　2015『中谷内遺跡Ⅳ 第12・15・16次調査 内野遺跡Ⅱ 第8・9次調査 －県営ほ場整備事業（担い手育成型）満日地区に伴う中谷内遺跡第3･5･6次、内野遺跡第3･4次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会
遠藤恭雄・澤野慶子ほか　2014『沖ノ羽遺跡Ⅴ 第18・19次調査 －県営ほ場整備事業（担い手育成型）満日地区に伴う沖ノ羽遺跡第11・12次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会
遠藤恭雄・澤野慶子ほか　2016『沖ノ羽遺跡Ⅵ 第19・22・24次調査 －県営ほ場整備事業（担い手育成型）満日地区に伴う沖ノ羽遺跡第12・15・17次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会
遠藤恭雄・澤野慶子ほか　2018『大沢谷内遺跡Ⅴ 第25次調査 一般国道403号小須戸田上バイパス整備工事に伴う大沢谷内遺跡第17次発掘調査報告書』 新潟市教育委員会
オ　大矢雅彦・加藤泰彦　1984『阿賀野川水害地形分類図』 建設省北陸地方建設局阿賀野川工事事務所
小川重蔵　1993「第二編 近世社会の成立と新津 第三章 村々の成立 第一節 水利と新田開発 四本田村と新田開発」『新津市史 通史編上巻』 新津市
小田由美子ほか　2001『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第99集 一般国道49号堀越歩道工事関係発掘調査報告書 堀越館跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
小村　弋ほか　1987『新津市史』資料編第二巻 近世一 新津市
小村　弋ほか　1990『新津市史』資料編第三巻 近世二 新津市
小村　弋・田村順三郎　1979『新津市誌 金津・小合・新関地区編』 新津市役所・新津市図書館
カ　柿田祐二　2001「須恵器甕の叩き目から」『北陸古代土器研究』第9号 北陸古代土器研究会
柏崎市史編さん委員会　1987『柏崎市史』資料集 考古篇1 柏崎市
春日真実　1991「古代佐渡小泊窯における須恵器の生産と流通」『新潟考古学談話会会報』第8号 新潟考古学談話会
春日真実　1995「越後・佐渡における8世紀中葉の画期」『北陸古代土器研究』第5号 北陸古代土器研究会
春日真実　1997「越後・佐渡における9世紀中葉の画期」『北陸古代土器研究』第6号 北陸古代土器研究会
春日真実　1999「第4章 古代 第2節 土器編年と地域性」『新潟県の考古学』 高志書院
春日真実　2003a『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第123集 磐越自動車道関係発掘調査報告書 沖ノ羽遺跡Ⅲ（C地区）』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
春日真実　2003b「消費遺跡出土佐渡小泊産須恵器のロクロ回転方向 －越後出土の資料を中心に－」『研究紀要』第4号 財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
春日真実　2005「越後における奈良・平安時代土器編年の対応関係について －「今池編年」・「下ノ西編年」・「山三賀編年」の検討を中心に－」『新潟考古』第16号 新潟県考古学会
春日真実　2007「越後における古代の煮炊具について」『新潟考古』第18号 新潟県考古学会
春日真実　2009「越後における古代掘立柱建物」『新潟県の考古学Ⅱ』 新潟県考古学会
春日真実　2010「貞観五年の地震痕跡再考」『三面川流域の考古学』第8号 奥三面を考える会
春日真実　2014「古代集落の動態 －越後を事例として－」『新潟考古学談話会発表要旨』 新潟考古学談話会
春日真実　2015「土器・陶磁器の機能別比率 －越後の古墳時代～古代を中心に－」『研究紀要』第8号 公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

春日真実ほか　1996　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 76 集 磐越自動車道関係発掘調査報告書 江内遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
春日真実ほか　2004　『越後阿賀北地域の古代土器様相』 新潟古代土器研究会
春日真実・笹澤正史　1999　「越後・佐渡の様相」『北陸古代土器研究』第 8 号　北陸古代土器研究会
片桐道宇編　1918　「新津町誌」『中蒲原郡誌 上編』 新潟県中蒲原郡役所
加藤　学ほか　2001　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 106 集 日本海沿岸東北自動車道関係発掘調査報告書Ⅰ 松影Ａ遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
加藤　学ほか　2013　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 237 集 一般国道 49 号阿賀野バイパス関係発掘調査報告書Ⅵ 柄目木遺跡Ⅱ』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
「角川日本地名大辞典」編纂委員会・竹内理三　1989　『角川日本地名大辞典 15 新潟県』 角川書店
金子拓男　1987　「古代における信濃川・阿賀野川の河口と流路について」『研究集録』第 15 号　新潟県立新潟江南高等学校
金田拓也・早田　勉　2017　『舟戸遺跡Ⅱ 第 25 次調査 －宅地造成工事に伴う舟戸遺跡第 2 次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会
亀田町史編さん委員会　1988　『亀田の歴史』通史編上巻　亀田町
鴨井幸彦・田中里志・安井　賢　2006　「新潟平野における砂丘列の形成年代と発達史」『第四紀研究』第 45 巻 第 2 号　日本第四紀学会
鴨井幸彦　2018　『越後平野の地盤と防災』 一般社団法人北陸地域づくり協会
川上貞雄　1981　『山崎須恵窯址』 五泉市教育委員会
川上貞雄　1982　『中の山遺跡発掘調査報告書』 亀田町教育委員会
川上貞雄　1989　「第二編 考古」『新津市史 資料編 第一巻 原始・古代・中世』 新津市
川上貞雄　1992　『川口甲遺跡発掘調査報告書』 新津市教育委員会
川上貞雄　1993　『横越村文化財調査報告 2 山ン家遺跡緊急発掘調査報告書』 横越村教育委員会
川上貞雄　1995　『舟戸遺跡発掘調査報告書』 新津市教育委員会
川上貞雄　1996b　『荒木前遺跡第 2 次調査 新潟県中蒲原郡亀田町・荒木前遺跡発掘調査報告書』 亀田町教育委員会
川上貞雄　1997　『上浦Ａ遺跡 新津市工業団地第 2 期工事地内発掘調査報告書』 新津市教育委員会
川上貞雄ほか　1979　『安田町文化財調査報告（4）上野林丘陵埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅰ 横峯経塚群』 安田町教育委員会
川上貞雄ほか　1981　『安田町文化財調査報告（5）上野林丘陵埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ 横峯Ａ遺跡 横峯Ｂ遺跡』 安田町教育委員会
川上貞雄・遠藤孝司　1983　『平遺跡緊急発掘調査報告書』 新津市教育委員会
川上貞雄・木村宗文・鈴木郁夫　1989　『新津市史』資料編 第 1 巻 原始・古代・中世　新津市
川上貞雄・中山俊道　2002　『笹神村文化財調査報告 13 主要地方道新潟五泉間瀬線地方特定道路整備費（改築）工事 折居川災害復旧助成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 腰廻遺跡』 笹神村教育委員会
川島隆義　2006a　「越後平野東部･五泉村松地域における沖積層について（第 1 報）3-3 能代川周辺の地形･土地利用･災害の歴史」『研究年報』第 17 号　財団法人環境地質科学研究所
川島隆義　2006b　「越後平野東部･五泉村松地域における沖積層について（第 2 報）3-3 能代川周辺の地形･土地利用･災害の歴史」『研究会誌』第 66 号　新潟応用地質研究会
キ　北野博司　1999　「須恵器貯蔵具の器種分類案」『北陸古代土器研究』第 8 号　北陸古代土器研究会
北村　淳・菊池康一郎ほか　2004　『中谷内遺跡Ⅲ・沖ノ羽遺跡Ⅱ・細池寺道上遺跡発掘調査報告書』 新津市教育委員会
木村宗文　1989　「第三編文献 資料解説一 古代越後国と蒲原郡」『新津市史』資料編 第 1 巻 原始・古代・中世　新津市
木村宗文　1993　「初期荘園の成立」『新津市史』通史編 上巻　新津市
ク　桑原　孝　1988　「第 2 節 交通の発達」『新潟県史』通史編 4 近世二　新潟県
コ　小池邦明・本間桂吉　1995　『新潟市小丸山遺跡 直り山団地建設事業用地内発掘調査報告書』 新潟市教育委員会
小池義人　1999　「第 4 章 古代 第 4 節 生産と流通 第 1 項 水田遺構」『新潟県の考古学』 高志書院
小池義人ほか　1994　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 59 集 磐越自動車道関係発掘調査報告書 細池遺跡 寺道上遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
国土交通省北陸地方整備局・国土交通省国土地理院　2004　『古地理に関する調査 古地理で探る越後の変遷』国土交通省北陸地方整備局・国土交通省国土地理院

国土交通省北陸地方整備局阿賀野川河川事務所　2006『阿賀野川』国土交通省北陸地方整備局阿賀野川河川事務所
小林　存　1952『新津市誌』新津市
小山正忠・竹原秀雄　1967『新版標準土色帖』農林水産省農林水産技術会議事務局・財団法人日本色彩研究所監修
サ　斎藤義信　1986「新津市」『日本歴史地名大系 15 新潟県』平凡社
酒井和男　1980『三王山遺跡』亀田町教育委員会
酒井和男　1988「原始・古代」『亀田の歴史』通史編 上巻 亀田町
酒井和男　2000a「小丸山遺跡」『横越町史』資料編 横越町
酒井和男　2000b「山ン家遺跡」『横越町史』資料編 横越町
酒井和男　2003「第 1 章 原始」『横越町史 通史編』横越町
酒井和男ほか　1987『大江山地区の遺跡』新潟市教育委員会
坂井秀弥　1988a「越後・佐渡における古代土器の生産と流通 －８～10 世紀を中心として－」『シンポジウム北陸の古代土器研究の現状と課題』報告編 石川考古学研究会・北陸古代土器研究会
坂井秀弥　1988b「古代のごはんは蒸した『飯』であった」『新潟考古学談話会会報』第 2 号 新潟考古学談話会
坂井秀弥　1989a「第Ⅶ章 まとめ 2 奈良・平安時代の土器」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 53 集 新新バイパス関係発掘調査報告書 山三賀Ⅱ遺跡』新潟県教育委員会・建設省北陸地方建設局新潟国道工事事務所
坂井秀弥　1989b「北陸型土師器長甕の製作技法」『新潟考古学談話会会報』第 3 号 新潟考古学談話会
坂井秀弥　1990a「山三賀Ⅱ遺跡からみた阿賀北地方の古代土器」『新潟考古学談話会会報』第 4 号 新潟考古学談話会
坂井秀弥　1990b「古代ロクロ土師器甕の二系譜と須恵器との関係」『新潟考古学談話会会報』第 6 号 新潟考古学談話会
坂井秀弥　1990c「新潟県三島郡与板町の製鉄遺跡」『新潟考古』第 1 号 新潟県考古学会
坂井秀弥　1994「庁と館、集落と屋敷 －東国古代遺跡における館の形成－」『城と館を掘る・読む －古代から中世へ－』山川出版社
坂井秀弥　1996「水辺の古代官衛遺跡 越後平野の内水面・舟運・漁業」『越と古代の北陸』名著出版
坂井秀弥　1999「第Ⅳ章 古代 第 1 節 総論」『新潟県の考古学』高志書院
坂井秀弥　2013「Ⅰ 原始・古代の人々の暮らしと環境 4 地域社会の環境・交通・開発 －越後平野を例に－」『環境の日本史 2 古代の暮らしと祈り』吉川弘文館
坂井秀弥ほか　1989a『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 53 集 新新バイパス関係発掘調査報告書 山三賀Ⅱ遺跡』新潟県教育委員会・建設省北陸地方建設局新潟国道工事事務所
坂井秀弥・鶴間正昭・春日真実　1991「佐渡の須恵器」『新潟考古』第 2 号 新潟県考古学会
坂上有紀　2003『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 118 集 磐越自動車道関係発掘調査報告書 上浦遺跡』新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
笹澤正史　2001「須恵器瓶類の口縁頸部接合痕跡」『北陸古代土器研究』第 9 号 北陸古代土器研究会
ス　鈴木郁夫　1989「第一編 自然 三 地形細説（三）低地 阿賀野川と新潟平野」『新津市史 資料編 第一巻 原始・古代・中世』新津市
鈴木俊成　2014「上道下西遺跡の水田肥料痕跡について」『新潟県立歴史博物館紀要』第 15 号 新潟県立歴史博物館
鈴木俊成・石橋夏樹・荒川隆史ほか　2018『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 277 集 一般国道 49 号 阿賀野バイパス関係発掘調査報告書ⅩⅢ 蕪木遺跡』新潟県教育委員会・公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
須田公人　2006a「越後平野東部･五泉村松地域における沖積層について（第 1 報）4-2 能代川中流域の地質断面」『研究年報』第 17 号 財団法人環境地質科学研究所
須田公人　2006b「越後平野東部・五泉村松地域における沖積層について（第 2 報）5 地層構成の検討」『研究会誌』第 66 号 新潟応用地質研究会
セ　関　雅之　1990「古代細型管状土錘考」『北越考古学』第 3 号 北越考古学研究会
タ　髙野裕子・渡邊朋和　2003『川口乙遺跡発掘調査報告書』新津市教育委員会
高橋保雄ほか　2006『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 172 集 一般国道 49 号安田バイパス関係発掘調査報告書 鴨深甲遺跡』新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

滝沢定春　1993「第二編 近世社会の成立と新津 第三章 村々の成立 第一節 水利と新田開発 三水利組合」『新津市史 通史編上巻』 新津市

竹石 暹　1989「第一編 古代 第一章 白根郷と古代」『白根市史』巻七通史

竹石 暹・北都編集部　1989「第三編 近世 第五章 新田開発」『白根市史』巻七通史

竹田和夫　1989「第三編 文献 資料解説二 中世の新津とその周辺（二）戦国大名領国制下の平賀氏と新津氏」『新津市史』資料編 第1巻 原始・古代・中世 新津市

田嶋明人　1988「古代土器編年軸の設定」『シンポジウム北陸の古代土器研究の現状と課題』報告編 石川考古学研究会・北陸古代土器研究会

龍田優子ほか　2012『結七島遺跡Ⅵ 第24次調査 －宅地造成に伴う結七島遺跡第2次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会

龍田優子ほか　2015『下新田遺跡 第6・8・9次調査 －県営ほ場整備事業（経営体育成基盤整備型）道上地区に伴う第3・5・6次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会

龍田優子ほか　2018a『笊木遺跡 第3次調査 主要地方道新潟中央環状線横越バイパス道路整備事業に伴う笊木遺跡第3次発掘調査報告書』 新潟市教育委員会

龍田優子ほか　2018b『道上遺跡 第6次調査 下久保遺跡 第3次調査 －県営ほ営場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う道上遺跡第6次、下久保遺跡第3次発掘調査報告書』 新潟市教育委員会

田中一廣・丹下昌之ほか　2004『結七島遺跡発掘調査報告書Ⅲ』 新津市教育委員会

ツ　立木宏明　2014a「細池寺道上遺跡」『平成25年度 新潟市遺跡発掘調査報告会 －最新調査成果が語る新潟市の歴史』 新潟市文化財センター

立木宏明　2014b「Ⅱ 2(3)細池寺道上遺跡第41次調査」『新潟市文化財センター年報』第1号 新潟市文化財センター

立木宏明　2014c「細池寺道上遺跡の軽石製石製品について」『細池寺道上遺跡Ⅲ 第26次調査 －県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う第12次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会

立木宏明　2015「細池寺道上遺跡」『平成26年度新潟市遺跡発掘調査速報会～最新調査成果が語る新潟市の歴史～』 新潟市文化財センター

立木宏明　2016「細池寺道上遺跡～平安から江戸時代にいたる集落と道～」『最新調査成果が語る新潟市の歴史 平成27年度新潟市遺跡発掘調査速報会』 新潟市文化財センター

立木宏明　2017a「細池寺道上遺跡」『平成28年度新潟市遺跡発掘調査速報会～最新調査成果が語る新潟市の歴史～』 新潟市文化財センター

立木宏明　2017b「新潟市細池寺道上遺跡の発掘調査」『新潟県考古学会第29回大会研究発表会発表要旨』 新潟県考古学会

立木宏明　2017c「石製品について」『細池寺道上遺跡Ⅵ 第44次調査 －県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う細池寺道上遺跡第19次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会

立木宏明　2018「細池寺道上遺跡 －古代の河辺の集落と中世の水田跡－」『最新調査成果が語る新潟市の歴史 平成29年度新潟市遺跡発掘調査速報会』 新潟市文化財センター

立木宏明　2019「原遺跡 －新津丘陵に営まれた縄文時代の拠点集落－」『新潟市遺跡発掘調査速報会2018～最新調査成果が語る新潟市の歴史～』 新潟市文化財センター

立木宏明ほか　1999『中谷内遺跡発掘調査報告書』 新津市教育委員会

立木宏明ほか　2000『川根遺跡発掘調査報告書』 新津市教育委員会

立木宏明ほか　2009『萱免遺跡 第2次調査 －宅地造成に伴う萱免遺跡第2次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会

立木宏明・渡邊朋和ほか　1998『細池遺跡発掘調査報告書』 新津市教育委員会

立木宏明・髙野裕子ほか　2002『内野遺跡発掘調査報告書』 新津市教育委員会

立木宏明・澤野慶子ほか　2003『結七島遺跡発掘調査報告書Ⅰ』 新津市教育委員会

立木宏明・澤野慶子ほか　2004a『愛宕澤遺跡発掘調査報告書』 新津市教育委員会

立木宏明・澤野慶子ほか　2004b『山王浦遺跡発掘調査報告書』 新津市教育委員会

立木宏明・澤野慶子ほか　2005『沖ノ羽遺跡発掘調査報告書Ⅲ』 新津市教育委員会

立木宏明・澤野慶子・八藤後智人ほか　2008『沖ノ羽遺跡Ⅳ 第15次調査 －県営ほ場整備事業（担い手育成型）満日地区に伴う沖ノ羽遺跡第8次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会

立木宏明・澤野慶子・奈良佳子ほか　2019『赤鎚砂山遺跡 第5次調査 －商業施設に伴う赤鎚砂山遺跡第3次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会

立木宏明・細野高伯ほか　2013『日水遺跡Ⅱ　第 6 次調査　－市道亀田 300 号線道路改良工事に伴う日水遺跡第 2 次発掘調査報告書－』新潟市教育委員会

立木宏明・相澤（髙野）裕子ほか　2014『細池寺道上遺跡Ⅲ　第 26 次調査　－県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う第 12 次発掘調査報告書－』新潟市教育委員会

立木宏明・細井佳浩ほか　2015『細池寺道上遺跡Ⅴ　第 32・38・41 次調査　西江浦遺跡　第 6 次調査　－県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う細池寺道上遺跡第 15・17・18 次　西江浦遺跡第 4 次発掘調査報告書－』新潟市教育委員会

立木宏明・奈良佳子ほか　2017『細池寺道上遺跡Ⅵ　第 44 次調査　－県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う細池寺道上遺跡第 19 次発掘調査報告書－』新潟市教育委員会

立木宏明・奈良佳子ほか　2018『細池寺道上遺跡Ⅶ　第 46 次調査　－県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う細池寺道上遺跡第 21 次発掘調査報告書－』新潟市教育委員会

立木宏明・奈良佳子ほか　2019『細池寺道上遺跡Ⅷ　第 48 次調査　－県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う細池寺道上遺跡第 23 次発掘調査報告書－』新潟市教育委員会

ト　田海義正ほか　2016『新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 263 集　一般国道 49 号阿賀野バイパス関係発掘調査報告書Ⅹ　新町遺跡』新潟県教育委員会・公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

土橋由理子ほか　1999『新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 91 集　一般国道 49 号横雲バイパス関係発掘調査報告書Ⅲ　牛道遺跡』新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

土橋由理子ほか　2007『新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 177 集　一般国道 49 号亀田バイパス関係発掘調査報告書Ⅰ　城所道下遺跡　武左衛門裏遺跡』新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

土橋由理子ほか　2009『新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 200 集　一般国道 49 号亀田バイパス関係発掘調査報告書Ⅱ　大蔵遺跡　西郷遺跡』新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

ナ　中川成夫・倉田芳郎　1956『新津田家七本松須恵器窯址発掘調査報告書』北方文化博物館

長澤展生ほか　2002『無頭遺跡発掘調査報告書』新津市教育委員会

奈良国立文化財研究所　1985『奈良国立文化財研究所　史料第 27 冊　木器集成図録　近畿古代篇』

ニ　新潟県考古学会　1999『新潟県の考古学』高志書院

新潟県　1962『新潟県市町村合併誌』

新潟市国際文化部歴史文化課　2007『新・新潟市史双書 2　新潟市の遺跡』新潟市

新潟市史編さん原始古代中世史部会　1994『新潟市史』資料編 1　原始　古代　中世　新潟市

新潟市文化財センター編　2014『出土品を残す技術』文化財センター企画展 3 展示解説パンフレット　新潟市文化財センター

新津市史編さん委員会　1989『新津市史　資料編第一巻　原始・古代・中世』新津市

新津市史編さん委員会　1993『新津市史　通史編上巻』新津市

新津市立記念図書館編　1975『新津市のあゆみ　新津市史略年表』新津市

ノ　能登　健　1996「6　中・近世の農業」『考古学による日本歴史 16　産業Ⅰ　狩猟・漁業・農業』雄山閣

野水晃子ほか　2003『能代川関係発掘調査報告書Ⅰ　新保北遺跡』五泉市教育委員会・株式会社吉田建設

ハ　橋本博文　2015「新潟市東区牡丹山諏訪神社古墳をめぐって　～ 2014 発掘調査で分かったこと～」『平成 26 年度新潟市遺跡発掘調査速報会　～最新調査成果が語る新潟市の歴史～』新潟市文化財センター

橋本博文　2016「新潟市牡丹山諏訪神社古墳　－第 2 次発掘調査の成果－」『新潟県考古学会第 28 回大会研究発表会発表要旨』新潟県考古学会

橋本博文・小林隆幸・奥田　尚　2014「新潟県内初発見の円筒埴輪　－新潟市東区牡丹山諏訪神社採集の埴輪片をめぐって」『人文科学研究』第 134 輯　新潟大学人文学部

ヒ　廣野耕造　1996『石動遺跡　平成 7 年度発掘調査概報』新潟市教育委員会

廣野耕造　1997『笹山前遺跡・神明社裏遺跡・城山遺跡』新潟市教育委員会

フ　藤塚　明・小池邦明・渡邊朋和　1987『新潟市小丸山遺跡発掘調査概報』新潟市教育委員会

藤塚　明・小池邦明　1989『1988 年度埋蔵文化財発掘調査報告書』新潟市教育委員会

藤塚　明・本間信昭ほか　1995『新潟市史』通史編 1　原始　古代　中世・近世（上）　新潟市

古澤妥史　2002『京ヶ瀬村埋蔵文化財発掘調査報告書　第 1 集　町道上遺跡発掘調査報告書』京ヶ瀬村教育委員会

古澤妥史　2005『土居内西遺跡』阿賀野市教育委員会

古澤妥史ほか　2004『県営湛水防除事業関連遺跡発掘調査報告書Ⅱ　村下遺跡』京ヶ瀬村教育委員会

古澤妥史ほか　2011　『県営湛水防除事業関連遺跡発掘調査報告書Ⅲ　境塚遺跡・山口野中遺跡・三辺稲荷遺跡』　阿賀野市教育委員会

古庄浩明ほか　2003　『結七島遺跡発掘調査報告書Ⅱ』　新津市教育委員会

文化庁文化財部記念物課監修　2010　『発掘調査のてびき』　文化庁文化財部記念物課

ホ　北陸中世考古学研究会編　2008　『第 21 回　中世考古学研究会資料集　北陸中世のみち』　北陸中世考古学研究会

星野信明ほか　1996　『新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 80 集　磐越自動車道関係発掘調査報告書　沖ノ羽遺跡Ⅱ（B 地区）』　新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

細野高伯ほか　2002　『沖ノ羽遺跡発掘調査報告書』　新津市教育委員会

細野高伯・伊比博和ほか　2012　『大沢谷内遺跡Ⅱ　第 7・9・11・12・14 次調査　－一般国道 403 号小須戸田上バイパス整備工事に伴う大沢谷内遺跡第 2・4・6・7・9 次発掘調査報告書－』　新潟市教育委員会

本田祐二　2008　「越後・佐渡（新潟県）の様相」『北陸中世のみち』第 21 回北陸中世考古学研究会資料集　北陸中世考古学研究会

マ　前山精明　2013　「細池寺道上遺跡」『平成 24 年度　新潟市遺跡発掘調査速報会　－最新調査成果が語る新潟市の歴史－』　新潟市文化財センター

前山精明　2014a　「Ⅱ 2（3）秋葉遺跡　第 9・10 次調査」『新潟市文化財センター年報』第 1 号　新潟市文化財センター

前山精明　2014b　「Ⅱ 2（3）細池寺道上遺跡　第 38 次調査」『新潟市文化財センター年報』第 1 号　新潟市文化財センター

前山精明ほか　2012　『大沢谷内遺跡Ⅲ　第 8 次調査　－市道鎌倉横川線改良工事に伴う大沢谷内遺跡第 2 次発掘調査報告書－』　新潟市教育委員会

前山精明・伊比博和ほか　2010　『大沢谷内北遺跡　第 3 次調査　－（仮称）国道 403 号小須戸田上バイパス整備工事に伴う大沢谷内北遺跡第 3 次発掘調査報告書－』　新潟市教育委員会

ミ　宮　栄二・山田英雄ほか　1986　『日本歴史地名大系　新潟』　平凡社

宮本長二郎　1999　「日本中世住居の形成と発展」『建築史の空間　－関口欣也先生退官記念論文集－』　安田建一・関口欣也先生退官記念論文集刊行会

宮本長二郎　2002　「古代末から中世の住居建築」『秋田県埋蔵文化財センター研究紀要』第 16 号　秋田県埋蔵文化財センター

ヤ　山崎　天・遠藤　佐　1999　『小実山遺跡』　五泉市教育委員会

山崎　天ほか　2004b　『五泉市文化財報告（12）能代川関係発掘調査報告書Ⅴ　筧下遺跡』　五泉市教育委員会・山武考古学研究所

山崎　天ほか　2005　『五泉市文化財報告（17）能代川関係発掘調査報告書Ⅹ　榎表遺跡』　五泉市教育委員会・株式会社みくに考古学研究所

ヨ　横山勝栄・竹田和夫ほか　1987　『新潟県中世城跡等分布調査報告書』　新潟県教育委員会

吉岡康暢　1994　『中世須恵器の研究』　吉川弘文館

吉田恵二ほか　1982　『緒立八幡神社遺跡』　黒埼町教育委員会

吉田達夫　2002　「序章」『五泉市史通史編』　五泉市

米沢　康　1965　「大化前代における越の史的位置」『信濃』17-1　信濃史学会

米沢　康　1980　「大宝二年の越中国四郡分割をめぐって」『信濃』32-6　信濃史学会

ワ　渡邊朋和　1991　『長沼遺跡発掘調査報告書』　新津市教育委員会

渡邊朋和　1992　『上浦遺跡発掘調査報告書』　新津市教育委員会

渡邊朋和　1994b　『平成 5 年度　新津市内遺跡確認調査報告書』　新津市教育委員会

渡邊朋和　2015　「Ⅴ 4　新潟市秋葉区塩辛遺跡工事立会出土遺物」『新潟市文化財センター年報』第 2 号　新潟市文化財センター

渡邊朋和ほか　1997　『金津丘陵製鉄遺跡群発掘調査報告書Ⅱ　居村遺跡 E・A・C 地点、大入遺跡 A 地点』　新津市教育委員会

渡邊朋和ほか　1998　『金津丘陵製鉄遺跡群発掘調査報告書Ⅲ（分析・考察編）』　新津市教育委員会

渡邊朋和ほか　2001　『寺道上遺跡発掘調査報告書』　新津市教育委員会

渡邊朋和ほか　2002　『中谷内遺跡発掘調査報告書Ⅱ』　新津市教育委員会

渡邊朋和・立木宏明ほか　2001　『八幡山遺跡発掘調査報告書』　新津市教育委員会

渡邊朋和・立木宏明ほか　2004 『八幡山遺跡群発掘調査報告書 －第 11・12・13・14 次調査－』 新津市教育委員会
渡辺ますみ　1991 『荒木前遺跡』 亀田町教育委員会
渡邊ますみほか　2009 『駒首潟遺跡 第 3・4 次調査 －大型小売店舗建設に伴う駒首潟遺跡第 3・4 次発掘調査報告書－』 新潟市教育委員会
渡邊ますみ・池田ひろ子　2009 『上大川遺跡 第 2 次調査 －市道正尺・早通線道路改良工事に伴う上大川遺跡第 2 次調査報告書－』 新潟市教育委員会

第Ⅵ章　自然科学分析参考文献

イ　石川茂雄　1994 『原色日本植物種子写真図鑑』 石川茂雄図鑑刊行委員会　p.328
伊東隆夫・山田昌久　2012 『木の考古学』 雄山閣　p.449
オ　尾嵜大真ほか　2009 「日本産樹木年輪試料による古墳時代以降の炭素 14 年代較正曲線作成の試み」『日本文化財科学会第 26 回大会研究発表要旨集』 日本文化財科学会　pp.148-149
尾嵜大真　2009 「日本産樹木年輪試料の炭素 14 年代からみた弥生時代の実年代」 設楽博己・藤尾慎一郎・松木武彦編『弥生時代の考古学 1　弥生文化の輪郭』 同成社　pp.225-235
小畑弘己　2008 「マメ科種子同定法」『極東先史古代の穀物』3　熊本大学埋蔵文化財調査室　pp.225-252
小畑弘己・佐々木由香・仙波靖子　2007 「土器圧痕からみた縄文時代後・晩期における九州のダイズ栽培」『植生史研究』第 15 巻 2 号　日本植生史学会　pp.97-114
カ　笠原安夫　1982 「鳥浜貝塚の植物種実の検出とエゴマ・シソ種実タール状塊について」『鳥浜貝塚 1980 年度発掘調査概報・研究の成果 －縄文前期を主とする低湿地遺跡の調査 2 －』 福井県教育委員会　pp.65-87
角野康郎　1994 『日本水草図鑑』 文一総合出版　p.178
勝山輝男　2015 『日本のスゲ 増補改訂（ネイチャーガイド)』 文一総合出版　p.392
金子清俊・谷口博一　1987 「線形動物・扁形動物」『新版臨床検査講座 8 医動物学』 医歯薬出版　pp.9-55
金原正明　1993 「花粉分析法による古環境復原」『新版古代の日本』第 10 巻 古代資料研究の方法　角川書店　pp.248-262
金原正明　1999 「寄生虫」『考古学と自然科学 2 考古学と動物学』 同成社　pp.151-158
金原正明・金原正子　1992 「花粉分析および寄生虫」『藤原京跡の便所遺構 －右京七条一坊西北坪－』 奈良国立文化財研究所　pp.14-15
金原正明・金原正子　2013 「植生と農耕における土壌層分析の実証的研究」『日本文化財科学会第 30 回大会研究発表会要旨集』 日本文化財科学会　p.112-113
金原正明・金原正子　2015 「堆積物と植物遺体の総合的研究」『日本文化財科学会第 32 回大会研究発表要旨集』 日本文化財科学会　p.146-147.
コ　小林謙一　2009 「近畿地方以東の地域への拡散」 西本豊弘編『新弥生時代のはじまり 第 4 巻 弥生農耕のはじまりとその年代』 雄山閣　pp.55-82
サ　佐伯　浩・原田　浩　1985 「針葉樹材の細胞」『木材の構造』 文永堂出版　pp.20-48
佐伯　浩・原田　浩　1985 「広葉樹材の細胞」『木材の構造』 文永堂出版　pp.49-100
坂本　稔　2010 「較正曲線と日本産樹木 －弥生から古墳へ－」『第 5 回年代測定と日本文化研究シンポジウム予稿集』 （株）加速器分析研究所　p.85-90
坂本　稔ほか　2012 「炭素 14 年代法による前期難波宮出土試料の年代」『日本文化財科学会第 29 回大会研究発表要旨集』 日本文化財科学会　pp.48-49
佐原　眞　2005 「日本考古学・日本歴史学の時代区分」『ウェルナー・シュタインハウス監修 奈良文化財研究所編集 日本の考古学 上 ドイツ展記念概説』 学生社　pp.14-19
シ　島倉巳三郎　1973 「日本植物の花粉形態」『大阪市立自然科学博物館収蔵目録』第 5 集　大阪市立自然科学博物館　p.60
島地　謙・伊東隆夫　1988 『日本の遺跡出土木製品総覧』 雄山閣　p.296
ス　鈴木貞雄　1996 『タケ科植物の概説 日本タケ科植物図鑑』 聚海書林　pp.8-27
鈴木庸夫・高橋　冬・安延尚文　2012 「ネイチャーウォッチングガイドブック」『草木の種子と果実 －形態や大きさが一目でわかる植物の種子と果実 632 種－』 誠文堂新光社　p.272
杉山真二・藤原宏志　1986 「機動細胞珪酸体の形態によるタケ亜科植物の同定 －古環境推定の基礎資料として－」『考古学と自然科学』No.19　日本文化財科学会　p.69-84

杉山真二　2000　『植物珪酸体（プラント・オパール）考古学と植物学』辻誠一郎編　同成社　pp.189-213
杉山真二　2009　「植物珪酸体と古生態」『縄文時代の考古学 3 大地と森の中で －縄文時代の古生態系－』 同成社 pp.105-114
杉山真二　2017　「植物珪酸体分析による古環境推定 －タケ亜科の植生変遷と気候および積雪量の変動－」文化財技術研究会編『文化財学研究』2　p.1-14.
タ　谷城勝弘　2007　『カヤツリグサ科入門図鑑』 全国農村教育協会　p.247
チ　土質工学会編　1979　『土質試験法』 pp.2-5-1 ～ 2-5-23　4-2-1 ～ 4-3-11
ナ　中村　純　1967　『花粉分析』 古今書院　pp.82-102.
中村　純　1974　「イネ科花粉について、とくにイネ（Oryza sativa）を中心として」『第四紀研究』13　日本第四紀学会　pp.187-193
中村　純　1977　「稲作とイネ花粉」『考古学と自然科学』No.10　日本文化財科学会　pp.21-30
中村　純　1980　「日本産花粉の標徴」『大阪自然史博物館収蔵目録』第 13 集　p.91
中山至大・井之口希秀・南谷忠志　2010　『日本植物種子図鑑（2010 年改訂版）』 東北大学出版会　p.678
ハ　パリノ・サーヴェイ　2004　「樹種同定」『反貫目遺跡 日本海沿岸東北自動車道関係発掘調査報告書Ⅵ 新潟県埋蔵文化財調査報告書第 135 集』 新潟県教育委員会　pp.41-43.
バンダリ スダルシャン・佐々木由香　2018　「細池寺道上遺跡から出土した大型植物遺体」『細池寺道上遺跡Ⅶ 第 46 次調査 －県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う細池寺道上遺跡第 21 次発掘調査報告書－』新潟市教育委員会　pp.90-98
フ　藤下典之　1984　「出土遺体よりみたウリ科植物の種類と変遷とその利用法」渡辺直経編『古文化財に関する保存科学と人文・自然科学一総括報告書』 pp.638-654　同朋舎出版
藤原宏志　1976　「プラント･オパール分析法の基礎的研究（1）－数種イネ科植物の珪酸体標本と定量分析法－」『考古学と自然科学』No.9　日本文化財科学会　pp.15-29
藤原宏志・杉山真二　1984　「プラント・オパール分析法の基礎的研究（5）－プラント・オパール分析による水田址の探査－」『考古学と自然科学』No.17　日本文化財科学会　pp.73-85
ム　室井　綽　1960　「竹笹の生態を中心とした分布」『富士竹類植物園報告』5　富士竹類植物園　pp.103-121
山田昌久　1993　「日本列島における木質遺物出土遺跡文献集成」『植生史研究』特別第 1 号　植生史研究会 p.242
ヨ　米倉浩司・梶田　忠　2003　「BG Plants 和名 －学名インデックス（YList）」 http://ylist.info

B　Bronk Ramsey, C. et al. 2001‘Wiggle matching’radiocarbon dates, Radiocarbon 43（2A）, 381-389
Bronk Ramsey, C. 2009 Bayesian analysis of radiocarbon dates, Radiocarbon 51（1）, 337-360
P　Peter J.Warnock and Karl J.Reinhard 1992 Methods for Extraxting Pollen and Parasite Eggs from Latrine Soils. Jounal of Archaeological Science, 19, p.231-245.
R　Reimer, P.J. et al. 2013 IntCal13 and Marine13 radiocarbon age calibration curves, 0-50,000 years cal BP, Radiocarbon 55（4）, 1869-1887
S　Stuiver, M. and Polach, H.A. 1977 Discussion: Reporting of ^{14}C data, Radiocarbon 19（3）, 355-363

別表１　遺構計測表

図版No.	写真図版No.	SP記号	遺構 種別	遺構 番号	グリッド	重複状況	時代	確認面	主軸方向	規模（m） 上端 長軸	上端 短軸	下端 長軸	下端 短軸	深度	底面標高（m）	形態 平面	形態 断面	堆積状況	覆土	遺物の有無	遺物図版No.	出土遺物備考
9・13・14・40・41	7	1A・a・b, 138B	SK	46	16J-7I6	<SN2	古代	－	N-3°-W	(0.61)	0.81	(0.41)	0.42	0.24	7.17	楕円形	台形	斜位	2	有	54	土師器/無台椀・長甕
9・11・13・14	7	2A・a	SK	96	16J-7I10		古代	V層下	N-84°-E	0.50	(0.38)	0.29	(0.27)	0.12	7.60	円形	皿形	単層	1	有	54	土師器/無台椀・長甕・小甕
9・11・13・14	8	3A・a, 6A	SK	97	16J-7J6		古代	V層下	N-86°-E	0.48	(0.16)	0.20	(0.10)	0.24	7.57	円形	半円形	水平	2			
9・11・14・26		4A・a	SK	82	16J-7I10	<SD73、SN72	古代	VIa	N-40°-E	(0.32)	0.41	(0.27)	0.32	0.05	7.55	楕円形	皿形	単層	1	有	54	土師器/長甕
9・11・14・26	8	4A, 5	SK	255	16J-7I10	<SD73	古代	VIa	N-31°-E	(0.34)	0.35	(0.26)	0.22	0.09	7.61	楕円形	皿形	単層	1	有		土師器/無台椀・小甕
11・15	8	6A・a・b	SK	77	16J-7J6・7・11・12		古代	VIa	N-31°-W	1.23	0.55	0.83	0.21	0.28	7.37	長楕円形	台形	水平	2	有	54	下段※
	下段※	須恵器/甕、土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器/無台椀、礫																				
11・15・30	8	7, 82	SK	409	16J-7J8・13		古代	VIa	N-13°-W	0.53	0.43	0.24	0.17	0.12	7.50	楕円形	半円形	レンズ状	2			
11・15・30	9	8, 81, 82	SK	411	16J-7J8・9・13・14	>Pit481、<Pit93・95	古代	VIa	N-16°-W	1.03	0.88	0.74	0.55	0.21	7.42	楕円形	皿形	水平	2	有		土師器/無台椀
11・15	9	9	SK	412	16J-7J9	<Pit91・167・273	古代	VIa	N-23°-W	0.80	0.65	0.54	0.38	0.16	7.47	楕円形	皿形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀
11・15・35・36	9	10, 123b, 129a	SK	289	16K-7A9・14	<Pit290	古代	VIa	N-60°-W	(0.52)	0.35	0.19	0.15	0.13	7.45	楕円形	半円形	レンズ状	2			
9・11・16	9	11	SK	98	16J-7I20		古代	VIa	N-77°-W	0.56	0.50	0.15	0.11	0.35	7.31	円形	V字形	単層	1	有		土師器/無台椀・長甕
11・16・42・43	10	12	SK	83	16J-7J11・12・17	>SN294	古代	VIa	－	0.46	0.43	0.18	0.16	0.18	7.38	円形	V字形	単層	1	有	59	須恵器/甕、土師器/無台椀・長甕
11・15	10	13	SK	410	16J-7J13		古代	VIa	N-68°-E	0.49	0.44	0.28	0.20	0.12	7.49	円形	皿形	水平	2			
11・16・33・34	10	下段※	SK	231	16J-7J14・19	<SD74、Pit110・118	古代	VIa	N-65°-E	(1.27)	0.62	0.91	0.41	0.20	7.40	長楕円形	皿形	水平	2	有	54	土師器/無台椀・小甕・鍋
	下段※	14A・B, 118A・d, 119c, 120b・e																				
11・16	10	15	SK	420	16J-7J15・20、16K-7A11・16	<Pit250・313	古代	VIa	N-55°-E	0.77	0.70	0.35	0.27	0.30	7.28	円形	半円形	レンズ状	3	有		土師器/無台椀・小甕
11・16・17・26・33～35・51	11	下段1※	SK	113	16K-7A11・16	<SD75、>Pit314・407	古代	VIa	N-75°-W	(1.04)	(1.04)	0.73	0.50	0.22	7.37	隅丸方形	皿形	レンズ状	3	有	54・61・80	下段2※
	下段1※	16, 17, 118e, 121A・B・a, 124b																				
	下段2※	須恵器/杯蓋・甕、土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋、石製品/台石																				
11・16・33～35・37	11	17, 118e, 121e, 124b, 130a	SK	415	16J-7J20、16K-7A16	<SD75、Pit121・214	古代	VIa	N-64°-W	(0.86)	0.96	(0.65)	0.67	0.20	7.36	楕円形	箱形	ブロック状	3			
11・17	11・12	18A・a	SK	64	16K-7A17		古代	VIa	-	0.27	0.27	0.16	0.16	0.23	7.00	円形	U字形	レンズ状	2	有	55	土師器/長甕
11・18・33	12	19, 20, 118b	SK	310	16J-7J25	>SK419	古代	VIa	N-34°-E	0.68	0.43	0.51	0.24	0.21	7.34	長楕円形	台形	ブロック状	4	有		土師器/無台椀・長甕
11・18・33・34	12	20, 118b, 121d	SK	419	16J-7J25	<SK310	古代	VIa	N-21°-E	(0.57)	0.49	0.37	0.17	0.18	7.38	楕円形	皿形	レンズ状	2			
11・18・33	13	21B, 118d	SK	400	16J-7J24・25、8J4	<Pit249	古代	VIa	N-38°-E	1.33	0.65	1.07	0.33	0.26	7.28	長楕円形	台形	レンズ状	3	有	55	下段※
	下段※	須恵器/無台杯、土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋																				
11・18・33	13	21A・B, 118c・d	SK	422	16J-7J25、8J4・5	<Pit222～224・346	古代	VIa	N-38°-E	1.25	0.91	0.88	0.66	0.25	7.30	楕円形	台形	レンズ状	3	有	55	土師器/無台椀・小甕
11・18	13	22	SK	418	16J-8J5		古代	VIa	N-59°-W	0.42	0.38	0.17	0.13	0.23	7.30	円形	半円形	レンズ状	2			
11・18	14	23	SK	401	16K-8A4		古代	VIa	N-52°-E	0.55	0.39	0.44	0.28	0.10	7.32	楕円形	皿形	単層	1			
11・19	14	24A・a	SK	423	16J-8J3・4・8・9	<SD73・74	古代	VIa	N-38°-W	1.98	1.77	0.63	0.43	0.51	7.10	円形	漏斗形	レンズ状	6	有	55～57	下段※
	下段※	土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋、土製品/焼成粘土塊、礫・焼礫																				
11・12・20・23・42・43	14・18・19	25A～C, 43, 143A	SK	490	16J-8J24、9J4	<SN296、>SX351	古代	VIa	N-43°-E	1.96	0.41	1.79	0.24	0.13	7.40	長楕円形	台形	レンズ状	2	有		礫・焼礫
11・12・18	15	26	SK	398	16K-8A24・25	<SN357	古代	VIa	－	0.76	0.73	0.15	0.15	0.31	7.01	円形	箱形	レンズ状	4	有		土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋
11・12・20	15	27	SK	226	16K-9B1・2	>SN357	近世以降	VIa	－	0.99	0.96	0.88	0.85	0.13	7.18	円形	皿形	水平	4	有	56	土師器/無台椀・長甕
12・20	15	28	SK	447	16K-9A11	>Pit448	古代	VIa	N-32°-E	0.70	0.57	0.51	0.46	0.13	7.36	楕円形	皿形	レンズ状	3			
10・20・28	16	29	SK	25	16J-9G9	>SD24・26	古代	VIa	N-6°-E	0.85	0.68	0.45	0.36	0.44	6.99	楕円形	箱形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀・長甕
10・12・21・26	16	30	SK	44	16J-9I10・15、9J6・11	<SD4	古代	VIa	N-49°-E	(0.96)	(0.80)	(0.40)	(0.45)	0.19	7.33	楕円形	皿形	ブロック状	4	有		土師器/長甕
10・21・28		31	SK	57	16J-9I12・17	<SD1、SN2、>SD59、NR3	古代	VIa	－	0.77	0.73	0.58	0.54	0.14	7.26	円形	皿形	水平	2			
10・12・21	16	32	SK	55	16J-9I19・20	<SN2	古代	VIa	N-13°-W	0.60	0.53	0.41	0.36	0.17	7.19	円形	皿形	ブロック状	5	有		土師器/無台椀
10・12・21	16	33	SK	49	16J-9I20	>SD4	中世	VIa	N-85°-E	0.47	0.40	0.40	0.26	0.16	7.32	円形	箱形	レンズ状	2	有		土師器/長甕
10・21	17	34	SK	62	16J-9I22	<SD21・60	古代	VIa	N-42°-W	0.60	0.54	0.36	0.34	0.32	6.98	円形	半円形	ブロック状	5	有	63	須恵器/横瓶、土師器/長甕
10・21	17	35	SK	52	16J-9I22	<SD21、SN23	古代	VIa	－	(0.41)	(0.40)	0.15	0.15	0.22	7.12	円形	半円形	単層	1	有		土師器/無台椀
10・12・22	17	36	SK	50	16J-9I23	<SN2	古代	VIa	N-55°-W	0.70	0.55	0.52	0.33	0.17	7.23	楕円形	皿形	レンズ状	2			
10・22	17	37	SK	51	16J-9I23、10I3	<SD21、SN23	古代	VIa	N-48°-W	(0.59)	(0.51)	0.35	0.28	0.10	7.18	円形	皿形	単層	1	有		土師器/無台椀・長甕
10・22・29・40・41	29	38	SK	22	16J-10I2・3	>SN23	古代以降	VIa	N-24°-E	0.49	0.33	0.12	0.12	0.14	7.30	楕円形	皿形	単層	1	有	57	土師器/無台椀・長甕
10・12・22	18	39	SK	426	16J-10J1	<SN42・63	古代	VIa	N-47°-W	0.52	(0.50)	0.44	0.27	0.11	7.36	円形	皿形	レンズ状	2	有		礫・焼礫
12・22	18	40	SK	399	16K-9A23・24		古代	VIa	N-67°-E	0.78	0.77	0.54	0.44	0.10	7.34	円形	皿形	レンズ状	3			
11・22・35	18	41A・a・b, 124a	SX	228	16J-7J10・15	下段※	古代	VIa	N-18°-W	(0.83)	(0.52)	(0.76)	(0.35)	0.09	7.56	長楕円形	皿形	ブロック状	3	有		土師器/無台椀・長甕
	下段※	<Pit194・195・196、SD74、>Pit311																				
11・12・20・23・42・43	14・18・19	25C, 43	SX	351	16J-8J23～25、9J3・4	<SK490、SN296、>SD76	古代	VIa	N-29°-W	0.95	0.91	0.80	0.63	0.19	7.30	隅丸方形	台形	ブロック状	7	有		下段※
	下段※	土師器/無台椀、土製品/焼成粘土塊、礫・焼礫																				
11・12・22	19	44	SX	402	16K-8B16・17・21・22	>SN357	古代	VIa	N-90°	1.37	0.76	1.16	0.46	0.15	7.13	長楕円形	皿形	レンズ状	5	有		土師器/無台椀
12・23	19	45	SX	408	16K-9A11・12・16・17	>SN394、<SD68	古代	VIa	N-60°-E	1.03	(0.83)	0.74	(0.62)	0.12	7.39	楕円形	皿形	レンズ状	4	有	57	土師器/無台椀・小甕

別　　表

図版No.	写真図版No.	SP記号	遺構 種別	遺構 番号	グリッド	重複状況	時代	確認面	主軸方向	規模（m） 上端 長軸	規模（m） 上端 短軸	規模（m） 下端 長軸	規模（m） 下端 短軸	規模（m） 深度	底面標高（m）	形態 平面	形態 断面	堆積状況	覆土	遺物の有無	遺物図版No.	出土遺物備考
9・13・24・38・40・41	20	46A～G・135A, 138D	SD	7	16J-7G12・13・17～19・23・24, 8G4・5	>SD12、SN2・31、<SD10	中世	Ⅲa層下	N-37°-W	(8.88)	0.84～1.08	(8.72)	0.24～0.46	0.12～0.42	7.16～7.46	－	台形	水平	5	有		土師器/無台椀・小甕
9・10・13・24・27・38・39	20・26・57	46C・D, 47A～H, 136	SD	12	下段1※	下段2※	古代	Ⅲa層下	N-9°～20°-E	(15.60)	0.80～1.04	(15.60)	0.62～0.80	0.30	7.30	－	皿形	レンズ状	3	有		土師器/無台椀・長甕・小甕
	下段1※	16J-7G18・22・23、8G2・3・7・8・12・13・17・18・22、9G2・7																				
	下段2※	<SD6・7・10・13・27～29、SN11・381・484																				
9・13・25・40・41	21	48A～C・a, 138A・C・D	SD	47	16J-7G14・15・19・20・25、7H21	<SD8、SN2>NR3	古代	－	N-34°-W	(6.03)	0.93～1.37	(6.03)	0.28～0.48	0.37	7.14	－	箱形	水平	2	有	63	須恵器/横瓶、土師器/長甕
9・13・25・40・41	21	下段※	SD	8	16J-7G10・14・15・20・25、8G5	>SD47、SN2、NR3	古代以降	Ⅲa層下	N-16°-W	(6.16)	0.38～0.88	(6.16)	0.18～0.03	0.32	7.24	－	U字形	レンズ状	4			
	下段※	48A～C・a, 49, 138A・C・D, 139																				
9・13・25・40・41	21	48A・B・a, 49, 138A・C	SD	9	16J-7G10・15・20、7H11・16	>SD41、Pit54、SN2、NR3	古代以降	Ⅳb層下	N-15°-W	(3.33)	0.68～0.96	(3.33)	0.38～0.64	0.20	7.33	－	台形	レンズ状	3			
9・13・25・40・41	21	48A・B・a, 49, 138A・C	SD	41	16J-7G10・15, 7H6・11・16	<SD9、>SN2、NR3	古代以降	Ⅳb層下	N-17°-W	(2.73)	1.19	(2.73)	0.44～0.70	0.20	7.34	－	台形	レンズ状	3			
9・10・13・24・25・38	21・22・57	47C・D, 50A～E, 135B	SD	6	下段※	>SD10・12、SN11・484	中世	Ⅲb層下	N-39°～45°-W	(19.06)	0.36～0.78	(18.88)	0.16～0.36	0.10～0.26	7.21～7.47	－	半円形	水平	5	有		土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋
	下段※	16J-7G16・21・22、8G2・3・8・9・14・15・20、8H11・16・17・21～23、9H2・3																				
9・13・24・25・38～41	21・22	下段※	SD	10	16J-7G24・25, 8G1～8	>SD7・12、SN2・484、<SD6、SN381	中世	－	N-76°-E	(7.78)	0.92～1.28	(7.70)	0.38～0.64	0.17～0.28	7.30～7.32	－	皿形	レンズ状	3			
	下段※	46F・G, 47D, 51A・B, 135B, 136, 138D																				
9・10・13・25・28・40・41・45～50	22	下段1※	SD	1	下段2※	下段3※	近世以降	Ⅲa層下	N-16°-E～13°-W	(21.68)	2.40～2.90	(21.68)	1.90～1.96	0.46	7.10	－	台形	水平	2	有	57	下段4※
	下段1※	52A～D, 138B・H, 149A～C																				
	下段2※	16J-7H9・10・14・15・20、7I11・16、8I11・12・16・17・21・22、16J-9H20・25、9I1・2・6・7・11・12・16・17・21・22、10H5・9・10・14・15・19・20、16J-10I1・6・11																				
	下段3※	>SK57、SD17・18・59・60、SN2、Pit58、NR3																				
	下段4※	土師器/無台椀・鉢・長甕・小甕・鍋、磁器/碗																				
9～12・13・21・26・29・36・40～43	16・22・58・59	下段1※	SD	4	下段2※	下段3※	下段4※	Ⅳc層下	N-2°-E～12°-W	(33.54)	0.64～1.48	(33.54)	0.30～0.86	0.23～0.31	7.17～7.34	－	半円形台形	レンズ状	4	有	57	下段5※
	下段1※	30, 33, 53A～H, 73A, 126A～C・a, 138B・E・G～I, 139, 146B																				
	下段2※	16J-7I8・9・13・14・18・19・24、8I4・5・9・10・14・15・20・25、9I5・10・15・20・25、9J11・16・21、10I5・10・15・20																				
	下段3※	>SK44、SD76、Pit43・163・235・236・433・SN2・23・72・294、<SK49、SN42・63																				
	下段4※	古代以降の遺構と考えられ、古代から中世の長期間にわたって継続的に利用された可能性が高い。																				
	下段5※	土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋、珠洲焼/片口鉢、石製品/台石、礫																				
9・11・13・14・19・26・42・43・51	23・60・61	下段1※	SD	73	下段2※	下段3※	古代以降	Ⅲa層下	N-37°-W	(15.22)	0.48～0.62	(15.22)	0.22～0.30	0.22	7.46	－	台形	レンズ状	3	有	56・57	下段4※
	下段1※	4A・a, 5, 24A・a, 54A～E, 140A, 142D																				
	下段2※	16J-7I9・10・15、7J11・16・17・21～23、8J2・3・8・9・14																				
	下段3※	>SK82・255・423、Pit136・185、SN72・294・305、<SD74、SN254																				
	下段4※	須恵器/無台杯、土師器/無台椀・長甕・小甕、黒色土器/無台椀																				
11・12・13・16・19・22・26・27・30～36・42・43・51	23・24	下段1※	SD	74	下段2※	下段3※	古代以降	Ⅲa層下	N-4°～23°-E	(17.38)	0.38～0.58	(17.28)	0.16～0.26	0.12	7.54	－	台形	レンズ状	3	有	57・60	下段4※ 道路状遺構510
	下段1※	14B, 24A, 41a, 54D, 55A～D・a, 87, 97, 98, 99, 100, 106, 118H・a・d, 119a・c・d, 120B・a～f, 124G・a・b・d, 125a, 150A～D																				
	下段2※	16J-7J5・9・10・14・15・19・20・24、8J4・8・9・13・17・18・22・23																				
	下段3※	>SK231・423、SX228、SD73・76、Pit141・218・319・329・330・332・333・336・406・476・478、SN305、<SN254																				
	下段4※	須恵器/杯蓋、土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋、礫																				
11・13・16・17・26・27・33～37・51	11・23・24	下段1※	SD	75	下段2※	下段3※	古代以降	Ⅲa層下	N-15°-W～15°～23°-E	(10.24)	0.48～0.59	(10.24)	0.26～0.36	0.21	7.51	－	台形	レンズ状	6	有	57	下段4※ 道路状遺構510
	下段1※	16, 56A～C, 118b・c・e, 121C・b・c・e, 122a, 124E・a・b, 130a, 131a, 132D・a, 150A～C																				
	下段2※	16J-7J25、8J5、16K-7A2・7・11・12・16・21、8A1																				
	下段3※	>SK113・415、SD275、Pit345・367・375・491、<SN254																				
	下段4※	須恵器/無台杯、土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器/無台椀																				
11・13・26・34・36・37・42・43	25	下段※	SD	274	16K-7A3・8・13・18	>Pit258・262・371、<SN254	古代以降	Ⅳb層下	N-1°-W	(6.47)	0.24～0.64	(6.47)	0.10～0.36	0.08	7.57	－	皿形	単層	2	有		土師器/無台椀・長甕
	下段※	57A～E, 122a～c, 128a, 130a, 131C・a																				
11・26・27・35・37・51	23・25	56B, 58, 124b, 130a, 150B	SD	275	16K-7A12・17・18	<SD75	古代以降	Ⅵa	N-43°-W	(3.11)	0.38	(2.80)	0.16～0.22	0.07	7.55	－	皿形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀・長甕・鍋
9・11・26・27・36・42・43・51	25	下段1※	SD	76	下段2※	下段3※	古代	Ⅵa	N-66°～72°-W	(14.77)	0.35～0.58	(14.66)	0.06～0.16	0.28	7.39	－	階段形	水平	2	有	57・58	下段4※
	下段1※	55D, 59A～C, 127a, 133a																				
	下段2※	16J-8I15、8J11～13・17～19・24・25、16K-8A21、9A1・2																				
	下段3※	<SX351、SD4・74、SN42・71・254・296、>Pit432・476・478、SN72・294・305・394																				
	下段4※	須恵器/長頸瓶、土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器/無台椀																				
10・24・27	26	47F・G	SD	28	16J-9G2・3・7	<SD27、>SD12	古代以降	Ⅵa	N-32°-W	1.12	0.87	0.98	0.72	0.11	7.37	－	皿形	単層	1	有		土師器/無台椀・長甕・小甕
9・10・24・27	26	47F	SD	27	16J-9G2・3	>SD12・13・28	古代以降	Ⅵa	N-77°-W	1.20	0.52	1.01	0.36	0.06	7.36	－	皿形	単層	1	有		下段※
	下段※	土師器/無台椀・長甕・小甕、黒色土器/無台椀、礫																				
9・10・13・24・27・39	26	47F, 60A・B, 136	SD	13	16J-8G22～24, 9G2～5, 9H1・2	下段1※	古代以降	－	N-77°-E～78°-W	(11.17)	(0.36～1.24)	(9.20)	(0.20～0.82)	0.13	7.32	－	皿形	単層	1	有	58・63・80	下段2※
	下段1※	>SD12、<SD27・29、SN381・484																				
	下段2※	須恵器/長頸瓶・横瓶、土師器/無台椀・鉢・長甕・小甕・鍋、黒色土器/無台椀、石製品/磨石+敲石																				
9・10・13・24・27・39	26	47F, 60A～C, 136	SD	29	16J-8G21～25, 9G4・5, 9H1・2	>SD12・13、SN484、<SN381	古代以降	－	N-72°-W	(11.33)	0.47～0.56	(11.27)	0.22～0.30	0.11	7.36	－	皿形	単層	1	有		土師器/無台椀・鍋
10・13・27・39	26	61A・B・a, 136	SD	30	16J-9G12・13・17・18	>SN38、<SN381	古代以降	－	N-68°-W	2.97	1.08	2.77	0.24～0.56	0.32	7.36	－	台形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀・鍋
13・28	27	62C	SD	485	16J-10G7・12・17	>SD35	近世以降	Ⅲa層下	－	－	2.49	－	0.72	0.38	7.50	－	半円形	単層	1			西壁セクション内
10・13・28・29	27	62A～C・a	SD	35	下段※	<SD485、Pit34	古代以降	Ⅲa層下	N-6°～37°-E	(7.50)	1.44	(7.42)	0.56	0.37	7.44	－	台形	水平	2	有		土師器/長甕・鍋
	下段※	16J-9G18・22・23、10G2・3・7・8・12																				
10・20・28	16・27	29, 63	SD	26	16J-9G2・3・7～9	<SK25、SD24	古代	Ⅵa	N-69°-W	3.60	0.56～0.70	3.25	0.36～0.48	0.17	7.29	－	皿形	単層	1	有		土師器/無台椀・長甕
10・20・28	16・27	29, 64	SD	24	16J-9G4・9	>SD26、<SK25	古代	Ⅵa	N-23°-E	(1.62)	0.56	(1.46)	0.40	0.22	7.32	－	半円形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀・長甕

図版No.	写真図版No.	SP記号	遺構		グリッド	重複状況	時代	確認面	主軸方向	規模（m）					底面標高（m）	形態		堆積状況	覆土	遺物の有無	遺物図版No.	出土遺物備考
			種別	番号						上端		下端		深度		平面	断面					
										長軸	短軸	長軸	短軸									
10・28・39	27	65A・B	SD	15	16J-9G5・10、9H1・6	>SN16	古代以降	Ⅵa	N-72°-W	3.38	0.20～0.54	3.14	0.06～0.05	0.11	7.34	－	皿形	単層	1	有	58	土師器/無台椀・長甕・小甕
10・28・39	27	65B, 66	SD	5	16J-9G10・15、9H6～8	>SN16、NR3	古代以降	Ⅵa	N-27°-E～85°-W	6.77	0.40～0.66	6.50	0.24～0.36	0.25	7.20	－	台形	ブロック状	4	有	81	下段※
	下段※	土師器/無台椀・長甕・小甕、黒色土器/無台椀、石製品/軽石製石製品																				
12・28	28	67	SD	446	16K-9A6・7	>SN394	古代以降	Ⅵa	N-86°-W	1.33	0.18	1.22	0.08～0.13	0.03	7.47	－	皿形	単層	1			
10・12・28・42・43	28	68	SD	70	16J-9J7・12	<SN42	古代以降	Ⅵa	N-49°～73°-W	1.97	0.26～0.34	1.81	0.14～0.26	0.08	7.41	－	皿形	単層	1	有		土師器/長甕
10・12・28	28	69	SD	56	16J-9I19	<SN2	古代以降	Ⅵa	N-90°	0.85	0.22	0.64	0.06～0.08	0.07	7.29	－	台形	水平	2			
10・12・21・28	28	31	SD	59	16J-9I12・13・17～19・24	<SK57、SD1、Pit53、SN2、>NR3	古代	Ⅵa	N-54°-W	(4.82)	0.77～1.11	(4.29)	0.54～0.80	0.08	7.27	－	皿形	単層	1	有		土師器/無台椀・長甕
10・21・28	28	34, 70	SD	60	16J-9I16・17・22	<SD1・17・21、SN2、>SK62・NR3	古代以降	Ⅵa	N-37°-W	(2.25)	0.57	(2.12)	0.54	0.06	7.28	－	皿形	単層	1	有		土師器/無台椀・長甕
10・28	29	71A～C	SD	17	16J-9I17・21・22、10I1・2・6・7・11・12	>SD18・21・60、SN2・23、<SD1	古代以降	－	N-4°-E	(7.89)	0.48～0.76	(7.62)	0.32～0.5	0.13	7.36	－	皿形	単層	1	有		土師器/長甕
10・12・13・25・28・32	22・29	52C, 71B, 72A・B, 117	SD	18	下段1※	下段2※	古代以降	Ⅳb層下	N-31°～58°-W	(9.14)	0.38～0.96	(8.98)	0.24～0.56	0.27	7.20	－	台形	水平	4	有	58	土師器/小甕
	下段1※	16J-9I21、10I1・2・7・8・13・14・18・19																				
	下段2※	>SD20、Pit40、SN23・NR3、<SD1・17																				
10・12・28	29	71B, 72A	SD	20	16J-10I2・7・8・13・14	<SD18、>SN23	古代以降	Ⅵa	N-31°～48°-W	6.40	0.40	6.40	0.04～0.34	0.11	7.33	－	皿形	ブロック状	3			
10・12・13・21・22・29・40・41	29	下段1※	SD	21	下段2※	下段3※	下段4※	Ⅳb層下	N-24°～48°-W	9.62	0.61～1.02	6.88	0.16～0.54	0.18	7.27	－	半円形	単層	1	有		土師器/無台椀・長甕
	下段1※	35, 37, 38, 73A・a, 138I, 139																				
	下段2※	16J-9I17・22・23、10I2・3・8・9・14・19																				
	下段3※	>SK51・52・62、SD60、SN23、<SD17																				
	下段4※	古代以降の遺構と考えられ、古代から中世の長期間にわたって継続的に利用された可能性が高い。																				
10・13・28・29	30	62a, 74A～D	SD	36	下段※		古代以降	Ⅳb層下	N-9°～18°-E	15.01	0.12～0.28	14.91	0.08～0.20	0.25	7.42	－	U字形	レンズ状	2			
	下段※	16J-9G9・14・19・24、10G4・8・9・13・18・22・23																				
10・13・29		75	SD	486	16J-10I17		近世以降	Ⅲa層下	－	－	1.13	－	0.76	0.23	7.66	－	半円形	単層	1			南壁セクション内
12・13・29		76	SD	489	16K-10A12・13		近世以降	Ⅲa層下	－	－	1.99	－	1.73	0.20	7.70	－	台形	単層	1			南壁セクション内
11・12・13・23・29・44	30	45, 77A～F, 148A・B	SD	68	下段1※	>SX408、SD395、SN357・394	近世以降	Ⅲa層下	N-55°-E～40°-W	(25.12)	0.78～1.98	(25.12)	0.46～1.61	0.19	7.31	－	皿形	水平	2	有		下段2※
	下段1※	16J-9J20・24・25、10J3～5・7～9・12～14、16K-8B21・22、9A5・8～10・12～14・16～18・21、9B1・2																				
	下段2※	土師器/無台椀・長甕、磁器/碗																				
12・13・29	30	77E・F	SD	395	16J-10J8・9・13～15	<SD68	近世以降	Ⅲa層下	N-50°-W	(4.35)	1.07	(4.26)	0.28～0.72	0.08	7.35	－	皿形	単層	1			
11			Pit	388	16K-7A2		不明	Ⅵa	N-49°-E	0.18	0.14	0.09	0.07	0.17	7.48	楕円形	U字形	レンズ状	2			
11・34	40	122A・a・d	Pit	341	16K-7A2		古代	Ⅵa	N-35°-W	0.25	0.23	0.13	0.10	0.26	7.39	円形	U字形	ブロック状	4			SB497
11・13・36	51	128A・a	Pit	450	16K-7A2・3		中世以降	Ⅳb層下	N-4°-W	(0.10)	(0.06)	0.06	(0.05)	0.08	7.54	円形	U字形	レンズ状	2			SA503
11・34・36	50	122e, 128B・a	Pit	277	16K-7A3		中世以降	Ⅵa	N-85°-W	0.20	0.15	0.07	0.07	0.16	7.43	楕円形	U字形	レンズ状	2			SA503
11・34	40	122B・a・e	Pit	278	16K-7A3		古代	Ⅵa	N-88°-E	0.15	0.13	0.08	0.05	0.17	7.40	円形	U字形	レンズ状	2			SB497
11・36	50	128C・a	Pit	279	16K-7A4		中世以降	Ⅵa	N-6°-W	0.17	0.13	0.08	0.05	0.11	7.38	楕円形	U字形	レンズ状	2			SA503
11			Pit	280	16K-7A4		不明	Ⅵa	N-7°-W	0.23	0.17	0.10	0.08	0.21	7.35	楕円形	U字形	レンズ状	2			
11・13・36	51	129A・a	Pit	276	16K-7A4・5		古代以降	Ⅳb層下	N-11°-W	(0.14)	0.13	(0.05)	0.09	0.22	7.36	楕円形	漏斗形	レンズ状	3			SA504
11・36		128a, 129a	Pit	281	16K-7A4		不明	Ⅵa	N-16°-W	(0.17)	0.24	0.06	0.05	0.19	7.35	楕円形	半円形	単層	1			
11			Pit	297	16K-7A4		不明	Ⅵa	N-5°-E	(0.11)	0.19	(0.04)	0.07	0.12	7.45	円形	半円形	単層	1			
11			Pit	298	16K-7A4・9		不明	Ⅵa	N-3°-W	(0.10)	0.20	(0.07)	0.10	0.23	7.45	円形	半円形	単層	1			
11・35	42	123A・a・d	Pit	283	16K-7A4・9	>Pit284	古代	Ⅵa	N-10°-W	0.42	0.32	0.11	0.10	0.11	7.48	楕円形	階段形	レンズ状	3			SB498
11・36	50	128D・a	Pit	282	16K-7A5		中世以降	Ⅵa	N-10°-E	0.17	0.14	0.08	0.07	0.30	7.22	円形	U字形	レンズ状	2			SA503
11			Pit	285	16K-7A5		不明	Ⅵa	N-40°-E	0.17	0.17	0.08	0.08	0.17	7.36	円形	U字形	レンズ状	2			
9・11・36	48	126A・a	Pit	163	16J-7I9	<SD4、SN72	古代	Ⅵa	N-2°-W	0.19	(0.12)	0.11	(0.03)	0.15	7.43	円形	半円形	斜位	2			SA501
9・11・36・43	48	127A・a, 140B	Pit	348	16J-7I9・10・14・15	<SN72	古代	Ⅵa	N-8°-W	0.29	0.21	0.14	0.13	0.33	7.28	楕円形	U字形	レンズ状	3	有		土師器/長甕 SA502
9・11			Pit	202	16J-7I10		不明	Ⅵa	N-84°-E	(0.20)	(0.06)	(0.10)	(0.03)	0.36	7.32	円形	U字形	レンズ状	2			
9・11・30		78	Pit	241	16J-7I10、7J6		不明	Ⅵa	N-80°-E	0.31	(0.14)	0.18	(0.07)	0.10	7.60	円形	半円形	単層	1	有		土師器/長甕
11・36	46	125a	Pit	105	16J-7J7		古代	Ⅵa	N-47°-E	0.19	0.19	0.09	0.09	0.07	7.60	円形	V字形	単層	1			SA500
11・36	46	125A, a	Pit	103	16J-7J8	>Pit104	古代	Ⅵa	N-75°-W	0.19	0.17	0.08	0.06	0.07	7.59	円形	半円形	単層	1	有		土師器/無台椀 SA500
11・36	46	125A・a	Pit	104	16J-7J8	<Pit103	古代	Ⅵa	N-65°-E	(0.13)	0.18	0.08	0.06	0.06	7.60	楕円形	半円形	単層	1			SA500
11・36	47	125a	Pit	106	16J-7J3・4・8・9		古代	Ⅵa	N-27°-E	0.24	0.22	0.14	0.12	0.07	7.59	円形	皿形	単層	1			SA500
11・13			Pit	245	16J-7J3		不明	V層下	N-80°-E	0.13	(0.07)	0.07	(0.05)	0.17	7.47	円形	U字形	レンズ状	2			
11・36		125a・b	Pit	139	16J-7J4		古代	Ⅵa	N-69°-E	0.20	0.19	0.12	0.08	0.04	7.62	円形	皿形	－	－	有		土師器/鍋 SA500
11・13・36・51	47	125B・a, 150A	Pit	146	16J-7J5		古代	V層下	N-33°-W	(0.23)	0.21	0.11	0.09	0.09	7.57	楕円形	半円形	単層	1			SA500
11・33	35	119E・a・e	Pit	145	16J-7J5・10		古代	Ⅵa	N-86°-E	0.22	0.18	0.12	0.10	0.16	7.50	楕円形	半円形	斜位	3			SB494
11			Pit	144	16J-7J5・10	>Pit158	不明	Ⅵa	N-40°-E	0.38	0.32	0.20	0.16	0.08	7.60	円形	台形	単層	1			
11			Pit	158	16J-7J5	<Pit144	不明	Ⅵa	N-69°-E	(0.21)	0.17	0.13	0.07	0.07	7.62	楕円形	皿形	単層	1			
11			Pit	165	16J-7J7		不明	Ⅵa	N-39°-W	0.20	0.18	0.10	0.07	0.12	7.43	円形	半円形	単層	1			
11			Pit	166	16J-7J7・8		不明	Ⅵa	N-37°-E	0.17	0.16	0.12	0.09	0.34	7.30	円形	U字形	水平	2			
11・30		81	Pit	89	16J-7J8		不明	Ⅵa	N-30°-E	0.29	0.28	0.14	0.14	0.14	7.51	円形	台形	単層	1	有	58	土師器/長甕・小甕

別　　表

図版No.	写真図版No.	SP記号	遺構		グリッド	重複状況	時代	確認面	主軸方向	規模（m）					底面標高（m）	形態		堆積状況	覆土	遺物の有無	遺物図版No.	出土遺物備考
			種別	番号						上端		下端		深度		平面	断面					
										長軸	短軸	長軸	短軸									
11・30		82	Pit	233	16J-7J8・13		不明	VIa	N-87°-E	0.29	0.21	0.17	0.10	0.10	7.53	楕円形	皿形	−	−	有		土師器/無台椀
11	9		Pit	481	16J-7J8	<SK411	不明	VIa	N-54°-W	(0.20)	(0.19)	0.10	0.08	0.16	7.26	円形	U字形	単層	1			
11・30		83	Pit	95	16J-7J9	>SK411	不明	VIa	N-53°-E	0.21	0.17	0.08	0.07	0.07	7.52	楕円形	V字形	単層	1	有		下段※
	下段※	土師器/無台椀・長甕、黒色土器/無台椀、碟・焼碟																				
11・30		84	Pit	93	16J-7J9・14	<Pit92、>SK411	不明	VIa	N-13°-W	(0.29)	0.26	(0.22)	0.13	0.11	7.52	楕円形	皿形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀・長甕
11・15		9	Pit	167	16J-7J9	>SK412	不明	VIa	N-64°-E	0.18	0.17	0.09	0.08	0.19	7.46	円形	半円形	単層	1			
11・15		9	Pit	91	16J-7J9	>SK412	不明	VIa	N-80°-E	0.25	0.23	0.12	0.09	0.18	7.47	円形	半円形	単層	1	有	58	土師器/無台椀・鍋
11・15・30	9	9, 85	Pit	273	16J-7J9	>SK412	不明	VIa	N-61°-W	0.20	0.18	0.11	0.09	0.41	7.20	円形	U字形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀・長甕
11・33	35	119C・a	Pit	140	16J-7J9・14		古代	VIa	N-70°-W	0.17	0.14	0.05	0.05	0.14	7.48	楕円形	U字形	単層	1	有	61	須恵器/甕、土師器/長甕 SB494
11・33		119a	Pit	246	16J-7J9		不明	VIa	N-79°-E	0.13	0.11	0.05	0.05	0.13	7.50	円形	U字形	単層	1			
11			Pit	244	16J-7J9		不明	VIa	N-80°-E	0.17	0.14	0.09	0.05	0.15	7.48	楕円形	半円形	単層	1			
11・33	35	119D・a・d	Pit	90	16J-7J9		古代	VIa	N-1°-E	0.30	0.28	0.10	0.07	0.11	7.44	円形	U字形	単層	1	有		土師器/無台椀 SB494
11			Pit	152	16J-7J10		不明	VIa	N-83°-W	0.18	0.17	0.09	0.04	0.09	7.58	円形	皿形	単層	1			
11・33	36	119e	Pit	149	16J-7J10		古代	VIa	N-26°-W	0.15	0.14	0.04	0.04	0.07	7.62	円形	V字形	単層	1			SB494
11			Pit	150	16J-7J10		不明	VIa	N-43°-W	0.20	0.17	0.10	0.09	0.07	7.61	円形	皿形	単層	1			
11			Pit	312	16J-7J10		不明	VIa	N-81°-E	0.17	0.12	0.10	0.05	0.11	7.56	楕円形	半円形	レンズ状	2			
11・51		150B	Pit	157	16J-7J10		不明	VIa	N-51°-E	0.24	0.20	0.11	0.09	0.22	7.44	楕円形	U字形	単層	1			
11・22		41a・b	Pit	311	16J-7J10・15	<SX228	不明	VIa	N-5°-W	(0.21)	(0.19)	0.07	0.06	0.17	7.47	円形	半円形	−	−			
11			Pit	147	16K-7A6		不明	VIa	N-34°-W	0.18	0.16	0.09	0.07	0.09	7.62	円形	半円形	単層	1			
11			Pit	156	16K-7A6		不明	VIa	N-82°-E	0.24	0.23	0.14	0.10	0.07	7.64	円形	皿形	単層	1			
11・35		124A	Pit	209	16K-7A6	>Pit210	不明	VIa	N-59°-W	0.31	0.21	0.11	0.10	0.08	7.62	楕円形	皿形	単層	1			
11・35		124A・a	Pit	210	16K-7A6	<Pit208・209	古代	VIa	N-88°-W	0.36	(0.13)	0.22	0.07	0.18	7.51	長楕円形	U字形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀 SB499
11・33・35		119b, 124A	Pit	208	16K-7A6	>Pit207・210	不明	VIa	N-16°-E	0.36	0.25	0.14	0.09	0.16	7.53	楕円形	漏斗形	レンズ状	3			
11・30		86	Pit	207	16K-7A6・11	<Pit206・208	不明	VIa	N-85°-E	0.27	(0.07)	0.08	0.08	0.08	7.60	楕円形	台形	単層	1			
11・33	36	119b・e	Pit	153	16K-7A6・11		古代	VIa	N-22°-E	0.29	0.26	0.20	0.13	0.09	7.59	円形	皿形	単層	1			SB494
11・34	42	122b・d	Pit	376	16K-7A7		古代	VIa	N-60°-W	0.21	0.20	0.10	0.09	0.15	7.51	円形	半円形	単層	1			SB497
11			Pit	374	16K-7A7		不明	VIa	N-42°-E	0.18	0.16	0.07	0.07	0.18	7.51	円形	U字形	レンズ状	3			
11			Pit	373	16K-7A7		不明	VIa	N-15°-E	0.18	0.16	0.07	0.06	0.18	7.48	円形	U字形	レンズ状	3			
11			Pit	353	16K-7A7		不明	VIa	N-17°-W	0.19	0.15	0.09	0.06	0.26	7.40	楕円形	U字形	レンズ状	2			
11			Pit	352	16K-7A7・8		不明	VIa	N-12°-E	0.17	0.15	0.07	0.07	0.20	7.46	円形	U字形	レンズ状	2			
11			Pit	306	16K-7A8	<Pit307	不明	VIa	N-29°-W	(0.11)	0.23	(0.09)	0.16	0.14	7.48	楕円形	半円形	単層	1			
11			Pit	307	16K-7A8	>Pit306	不明	VIa	N-72°-E	0.29	0.28	0.18	0.15	0.10	7.52	円形	皿形	単層	1			
11・35	43	124B・a・e	Pit	308	16K-7A8		古代	VIa	N-17°-W	0.19	0.18	0.10	0.08	0.28	7.38	円形	U字形	水平レンズ	3			SB499
11・34		122b	Pit	339	16K-7A8		不明	VIa	N-63°-E	0.19	0.18	0.09	0.06	0.25	7.36	円形	U字形	レンズ状	2			
11・26		57C	Pit	262	16K-7A8	<SD274	不明	VIa	N-30°-W	(0.45)	0.33	0.32	0.21	0.12	7.50	楕円形	皿形	レンズ状	2			
11・34	41	122C・b・e	Pit	263	16K-7A8・9	>Pit264	古代	VIa	N-61°-E	0.21	0.21	0.10	0.05	0.20	7.40	円形	U字形	レンズ状	3	有		土師器/無台椀 SB497
11・34	41	122C・b	Pit	264	16K-7A9	<Pit263	不明	VIa	N-61°E-	(0.18)	0.21	0.07	0.05	0.20	7.40	円形	U字形	レンズ状	3			
11			Pit	304	16K-7A9		不明	VIa	N-54°-W	0.30	0.23	0.16	0.09	0.08	7.52	楕円形	皿形	レンズ状	2			
11・34		122e	Pit	265	16K-7A9		不明	VIa	N-74°-E	0.19	0.19	0.11	0.06	0.33	7.26	円形	U字形	水平レンズ	3			
11・34		122e	Pit	266	16K-7A9・14		不明	VIa	N-90°	0.18	0.17	0.10	0.09	0.12	7.46	円形	半円形	レンズ状	2			
11・35	42	123A	Pit	284	16K-7A9	<Pit283	不明	VIa	N-65°-E	0.19	(0.14)	0.06	0.06	0.07	7.52	円形	皿形	単層	1			
11・36	51	129B・a	Pit	292	16K-7A9・10		古代以降	VIa	N-15°-W	0.15	0.13	0.08	0.08	0.22	7.36	円形	U字形	レンズ状	2			SA504
11・35		123d	Pit	301	16K-7A9		不明	VIa	N-12°-W	0.15	0.14	0.09	0.04	0.18	7.42	円形	U字形	レンズ状	2			
11・36	51	129C・a	Pit	295	16K-7A9		古代以降	VIa	N-11°-E	0.15	0.13	0.08	0.07	0.20	7.34	円形	U字形	レンズ状	2			SA504
11・35	43	123E・b・d	Pit	302	16K-7A9・14		古代	VIa	N-10°-E	0.25	0.20	0.11	0.08	0.11	7.47	楕円形	U字形	レンズ状	3	有		土師器/長甕 SB498
11・15	9	10	Pit	290	16K-7A9	>SK289	不明	VIa	N-60°-W	0.18	0.17	0.09	0.09	0.07	7.51	円形	皿形	単層	1			
11・35	42	123B・a・e	Pit	286	16K-7A10		古代	VIa	N-12°-E	0.23	0.17	0.10	0.08	0.23	7.30	楕円形	U字形	柱痕	3			SB498
11			Pit	303	16K-7A10		不明	VIa	N-21°-W	0.27	0.23	0.09	0.08	0.19	7.33	円形	半円形	レンズ状	3			
11・35	43	123F・b	Pit	288	16K-7A10・15		古代	VIa	N-26°-W	0.22	0.20	0.12	0.08	0.26	7.28	円形	U字形	レンズ状	2			SB498
11・35	42	123b・e	Pit	287	16K-7A10・15		古代	VIa	N-78°-W	0.20	0.19	0.11	0.10	0.20	7.24	円形	U字形	単層	1			SB498
9・11・36	48	126B・a	Pit	235	16J-7I14	<SD4	古代	VIa	N-0°	0.18	0.15	0.10	0.09	0.17	7.38	楕円形	U字形	斜位	2			SA501
9・11・30		79	Pit	184	16J-7J11		不明	VIa	N-33°-W	0.27	0.23	0.11	0.11	0.28	7.41	円形	U字形	単層	1	有		土師器/無台椀・長甕・鍋
11・30		80	Pit	87	16J-7J11		不明	VIa	N-15°-W	0.27	0.23	0.17	0.12	0.34	7.34	円形	U字形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀・長甕
9・11			Pit	185	16J-7J11	<SD73	不明	VIa	N-7°-W	0.25	(0.23)	0.11	0.10	0.13	7.57	円形	皿形	単層	1			
9・11			Pit	186	16J-7J11		不明	VIa	N-77°-E	0.25	0.23	0.11	0.09	0.15	7.54	円形	半円形	単層	1			
11			Pit	168	16J-7J13		不明	VIa	N-76°-E	0.12	0.11	0.09	0.05	0.12	7.51	円形	皿形	単層	1			
11・35	45	124H, a, c	Pit	119	16J-7J13		古代	VIa	N-61°-E	0.30	0.30	0.14	0.14	0.12	7.51	円形	半円形	単層	1	有		土師器/無台椀・長甕 SB499
11・34	37	120A・a・d	Pit	111	16J-7J13	<Pit112	古代以降	VIa	N-25°-W	0.32	(0.29)	0.17	0.15	0.19	7.43	円形	半円形	単層	1	有		下段※ SB495
	下段※	土師器/無台椀・長甕・小甕																				
11・34	37	120A・a	Pit	112	16J-7J13・14	>Pit111・238	不明	VIa	N-63°-E	0.30	0.21	0.15	0.13	0.11	7.50	楕円形	皿形	単層	1			
11・35		124c	Pit	122	16J-7J13		不明	VIa	N-79°-E	0.29	0.29	0.15	0.12	0.12	7.50	円形	皿形	単層	1			
11・35	45	124I・c	Pit	116	16J-7J13・14・18・19	>Pit117	古代	VIa	N-55°-W	0.27	0.23	0.13	0.12	0.09	7.54	円形	皿形	単層	1			SB499
11・15		8	Pit	94	16J-7J14		不明	VIa	N-64°-E	0.22	0.17	0.15	0.12	0.07	7.56	楕円形	皿形	単層	1	有	58	土師器/無台椀
11・30		84	Pit	92	16J-7J14	>Pit93	不明	VIa	N-13°-W	0.21	0.21	0.10	0.07	0.11	7.52	円形	皿形	単層	1	有		土師器/無台椀・長甕
11・33	35	119B・a	Pit	120	16J-7J14		古代	VIa	N-18°-W	0.25	0.25	0.11	0.11	0.14	7.48	円形	台形	単層	1	有		土師器/長甕 SB494
11・33・35	34	119A・a・c, 124a	Pit	88	16J-7J14	>Pit238	古代	VIa	N-62°-E	0.40	0.28	0.28	0.14	0.12	7.52	楕円形	皿形	単層	1	有	58	下段※ SB494
	下段※	須恵器/杯蓋、土師器/長甕・小甕																				
11・33・34	32	118A, 120a	Pit	238	16J-7J14	<Pit88・112・239	不明	VIa	N-62°-E	(0.32)	(0.22)	0.13	0.12	0.10	7.50	楕円形	皿形	単層	1			
11・33	32	118A	Pit	239	16J-7J14	<Pit240, >Pit238	不明	VIa	N-71°-E	0.37	(0.32)	0.23	0.21	0.09	7.51	円形	皿形	単層	1	有		土師器/無台椀

図版No.	写真図版No.	SP記号	遺構		グリッド	重複状況	時代	確認面	主軸方向	規模（m）					底面標高（m）	形態		堆積状況	覆土	遺物の有無	遺物図版No.	出土遺物備考
			種別	番号						上端		下端		深度		平面	断面					
										長軸	短軸	長軸	短軸									
11・33	32	118A	Pit	240	16J-7J14	<Pit110、>Pit239	不明	Ⅵa	N-7°-E	0.38	(0.33)	0.16	0.15	0.19	7.42	円形	半円形	単層	1	有		土師器/無台椀
11・31		95	Pit	114	16J-7J14	<Pit115	不明	Ⅵa	N-49°-E	(0.22)	0.21	0.11	0.11	0.11	7.50	円形	半円形	単層	1	有		土師器/長甕
11・31・34		95, 120d	Pit	115	16J-7J14	>Pit114	不明	Ⅵa	N-49°-E	0.27	0.23	0.15	0.12	0.09	7.53	円形	皿形	単層	1	有		土師器/長甕
11・16・33	32・37	14A, 118A・a・d, 119I	Pit	110	16J-7J14・19	下段1※	不明	Ⅵa	N-60°-E	(0.54)	0.54	0.45	0.41	0.20	7.40	円形	半円形	単層	1	有	58	下段2※
	下段1※	<Pit123・124、>SK231、Pit240																				
	下段2※	土師器/無台椀・長甕・小甕、黒色土器/無台椀、石製品/磨石																				
11・33	37	118a, 119I・c	Pit	123	16J-7J14	>Pit110	古代	Ⅵa	N-20°-W	0.26	0.18	0.11	0.06	0.13	7.48	楕円形	U字形	単層	1	有		土師器/無台椀 SB494
11・16・33	32・37	14A, 118A・a・d, 119I	Pit	124	16J-7J14	>Pit110	古代	Ⅵa	N-62°-E	0.22	0.19	0.15	0.13	0.20	7.41	円形	U字形	レンズ状	2	有	54	下段※ SB493
	下段※	土師器/無台椀・長甕・鍋																				
11・34		120a・e	Pit	492	16J-7J14		古代以降	Ⅵa	N-81°-E	0.18	0.13	0.08	0.05	0.19	7.43	楕円形	U字形	−	−			SB495
11			Pit	234	16J-7J14		不明	Ⅵa	N-82°-W	0.15	0.14	0.05	0.05	0.36	7.27	円形	U字形	レンズ状	2			
11・34	37	120B・a・f	Pit	141	16J-7J14	<SD74	古代以降	Ⅵa	N-45°-W	(0.19)	(0.16)	0.08	0.07	0.15	7.48	円形	U字形	単層	1	有		土師器/無台椀 SB495
11			Pit	193	16J-7J15		不明	Ⅵa	N-13°-E	0.23	0.16	0.09	0.09	0.15	7.50	楕円形	V字形	斜位	2			
11・22・30		41A, 87	Pit	194	16J-7J15	>Pit195, SX228	不明	Ⅵa	N-90°	0.29	0.28	0.12	0.11	0.20	7.41	円形	V字形	斜位	4	有	58	土師器/無台椀・長甕
11・22・30・33		41b, 87, 119d	Pit	195	16J-7J15	<Pit194, >SX228, Pit196	不明	Ⅵa	N-14°-E	0.22	(0.16)	0.13	0.12	0.15	7.46	円形	U字形	レンズ状	2			
11・30		87, 88	Pit	196	16J-7J15	<Pit195, >Pit197, SX228	不明	Ⅵa	N-53°-W	0.26	0.20	0.14	0.11	0.05	7.56	楕円形	皿形	単層	1	有		土師器/長甕
11・30・33		88, 119d	Pit	197	16J-7J15	<Pit196	不明	Ⅵa	N-54°-E	0.27	(0.19)	0.20	0.18	0.05	7.57	円形	皿形	斜位	2	有		土師器/無台椀
11			Pit	424	16J-7J15		不明	Ⅵa	N-50°-W	0.28	0.26	0.13	0.08	0.20	7.42	円形	台形	レンズ状	3			
11			Pit	330	16J-7J15	<SD74	不明	Ⅵa	N-21°-W	0.13	0.11	0.06	0.05	0.13	7.38	円形	半円形	単層	1			
11・31・35		99, 124d	Pit	329	16J-7J15	<SD74	不明	Ⅵa	N-68°-W	(0.22)	(0.18)	0.10	0.07	0.16	7.45	楕円形	半円形	ブロック状	3	有		土師器/長甕
11・33・35	45	118a, 124G・d	Pit	406	16J-7J15	<SD74	古代	Ⅵa	N-31°-W	(0.14)	0.14	0.09	0.08	0.17	7.41	円形	U字形	レンズ状	2			SB499
11・33～35	32	118B・a, 120b, 124G	Pit	148	16J-7J15		古代	Ⅵa	N-11°-E	0.23	0.21	0.13	0.09	0.31	7.30	円形	U字形	柱痕	5	有		土師器/小甕 SB493
11・33・34	38	118a, 120C・b・f	Pit	405	16J-7J15		古代以降	Ⅵa	N-12°-W	0.18	0.14	0.09	0.08	0.24	7.38	楕円形	U字形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀 SB495
11・31・33・34		101, 118a, 120b	Pit	192	16J-7J15		不明	Ⅵa	N-4°-E	0.40	0.37	0.30	0.17	0.18	7.42	円形	半円形	ブロック状	5	有	58	土師器/無台椀
11・33	36	119G・b・d	Pit	230	16J-7J15		古代	Ⅵa	N-57°-E	0.26	0.23	0.10	0.08	0.22	7.40	円形	U字形	柱痕	2			SB494
11・31		101, 102	Pit	198	16J-7J15		不明	Ⅵa	N-32°-W	0.20	0.18	0.13	0.09	0.25	7.36	円形	U字形	柱痕	7			
11・31		101, 102	Pit	252	16J-7J15	<Pit251	不明	Ⅵa	N-78°-E	0.19	(0.10)	0.10	0.06	0.10	7.50	円形	半円形	単層	1	有		土師器/長甕
11・31・33		102, 119b	Pit	251	16J-7J15	>Pit252	不明	Ⅵa	N-20°-E	0.20	0.19	0.12	0.08	0.20	7.40	円形	U字形	柱痕	3			
11			Pit	151	16J-7J15、16K-7A11		不明	Ⅵa	N-50°-W	0.28	0.27	0.21	0.18	0.09	7.55	円形	皿形	単層	1			
11・33		118C・a	Pit	154	16K-7A11	>Pit155	不明	Ⅵa	N-42°-W	0.26	0.23	0.10	0.08	0.07	7.57	円形	皿形	単層	1	有		土師器/長甕
11・33	33	118C・a・e, 119F	Pit	155	16K-7A11	<Pit154, >Pit229	古代	Ⅵa	N-57°-W	0.41	(0.30)	0.14	0.08	0.15	7.49	楕円形	階段形	柱痕	3	有		土師器/小甕 SB493
11・33	36	118a, 119F・b	Pit	229	16K-7A11	<Pit155	古代	Ⅵa	N-28°-E	0.24	(0.15)	0.10	0.08	0.17	7.47	楕円形	U字形	レンズ状	2	有		土師器/長甕 SB494
11・16・17・26・51		15, 16	Pit	250	16K-7A11、16J-7J15	>SK420	不明	Ⅵa	N-15°-W	0.29	0.25	0.12	0.10	0.22	7.37	円形	半円形	レンズ状	3	有		土師器/長甕
11・30		86	Pit	206	16K-7A11	>Pit205・207	不明	Ⅵa	N-73°-W	0.29	0.15	0.10	0.08	0.15	7.53	長楕円形	U字形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀・長甕
11・30		86	Pit	205	16K-7A11	<Pit204・206	不明	Ⅵa	N-72°-W	0.27	(0.17)	0.10	0.07	0.14	7.53	隅丸方形	台形	ブロック状	4			
11・51		150B	Pit	204	16K-7A11	>Pit205	不明	Ⅵa	N-70°-W	0.26	0.25	0.13	0.09	0.14	7.51	円形	台形	レンズ状	4			
11			Pit	375	16K-7A12	<SD75	不明	Ⅵa	N-22°-E	0.29	(0.19)	0.13	0.07	0.14	7.54	楕円形	階段形	レンズ状	2			
11			Pit	362	16K-7A12	>Pit363	不明	Ⅵa	N-22°-W	0.22	0.19	0.09	0.09	0.10	7.55	円形	皿形	水平	2			
11			Pit	363	16K-7A12・17	<Pit362	不明	Ⅵa	N-22°-W	(0.33)	0.27	0.15	0.10	0.08	7.56	楕円形	皿形	水平	2			
11・34	41	122F・c・d	Pit	321	16K-7A12		古代	Ⅵa	N-85°-W	0.22	0.18	0.07	0.06	0.44	7.22	楕円形	V字形	水平	2			SB497
11			Pit	360	16K-7A12・13		不明	Ⅵa	N-11°-W	0.17	0.14	0.08	0.07	0.17	7.46	楕円形	U字形	レンズ状	2			
11・35	44	124C・e	Pit	355	16K-7A13		古代	Ⅵa	N-57°-W	0.16	0.15	0.08	0.08	0.25	7.38	円形	U字形	柱痕	3			SB499
11			Pit	354	16K-7A13		不明	Ⅵa	N-73°-W	0.21	0.19	0.09	0.07	0.17	7.45	円形	半円形	レンズ状	2			
11・34・35	41	122E・c, 124e	Pit	356	16K-7A13		古代	Ⅵa	N-17°-E	0.22	0.22	0.10	0.09	0.18	7.45	円形	U字形	レンズ状	2			SB497
11			Pit	387	16K-7A13		不明	Ⅵa	N-30°-E	0.17	0.16	0.10	0.08	0.13	7.48	円形	半円形	レンズ状	2			
11・35・37	44	124D・b・e, 130a	Pit	350	16K-7A13		古代	Ⅵa	N-66°-W	0.37	0.27	0.17	0.10	0.24	7.36	楕円形	箱形	レンズ状	3			SB499
11・35・37	44	124D, 130a	Pit	349	16K-7A13		中世以降	Ⅵa	N-53°-W	0.20	0.16	0.10	0.08	0.14	7.50	楕円形	台形	レンズ状	2			SA505
11			Pit	259	16K-7A13・14		不明	Ⅵa	N-78°-E	0.41	0.30	0.22	0.13	0.13	7.47	楕円形	皿形	単層	1			
11			Pit	258	16K-7A13	<SD274	不明	Ⅵa	N-50°-E	(0.24)	0.18	0.10	0.09	0.10	7.50	楕円形	半円形	レンズ状	2			
11			Pit	338	16K-7A13		不明	Ⅵa	N-77°-E	0.15	0.13	0.07	0.06	0.07	7.52	円形	半円形	レンズ状	2			
11・35		123E	Pit	267	16K-7A14		不明	Ⅵa	N-63°-W	0.09	0.09	0.07	0.20	0.09	7.41	円形	半円形	単層	1			
11・36	51	129D・a	Pit	293	16K-7A14		古代以降	Ⅵa	N-7°-W	0.15	0.13	0.06	0.05	0.15	7.42	円形	U字形	レンズ状	2			SA504
11・34・37	41	122D・c・e	Pit	299	16K-7A14	>Pit300	古代	Ⅵa	N-2°-E	0.28	0.24	0.13	0.13	0.07	7.52	円形	皿形	レンズ状	2			SB497
11・34・37	41	122D, 130a	Pit	300	16K-7A14	<Pit299	中世以降	Ⅵa	N-3°-E	0.30	0.24	0.15	0.10	0.28	7.32	楕円形	U字形	レンズ状	2			SA505
11・35		123D・c・d	Pit	260	16K-7A14		古代	Ⅵa	N-30°-E	0.39	0.26	0.26	0.14	0.08	7.52	楕円形	皿形	単層	1			SB498
11			Pit	257	16K-7A14		不明	Ⅵa	N-45°-E	0.26	0.24	0.17	0.14	0.12	7.47	円形	階段形	柱痕	2			
11・31		104	Pit	340	16K-7A14・19		不明	Ⅵa	N-67°-E	0.20	0.13	0.04	0.04	0.25	7.33	長楕円形	U字形	−	−			
11・31		104	Pit	386	16K-7A14・19		不明	Ⅵa	N-43°-E	0.27	0.25	0.14	0.13	0.17	7.42	円形	台形	単層	1	有		土師器/長甕
11・35	43	123C・c・e	Pit	291	16K-7A15		古代	Ⅵa	N-8°-E	0.26	0.22	0.13	0.09	0.15	7.36	円形	半円形	水平	3			SB498

別　　表

図版No.	写真図版No.	SP記号	遺構		グリッド	重複状況	時代	確認面	主軸方向	規模（m）					底面標高（m）	形態		堆積状況	覆土	遺物の有無	遺物図版No.	出土遺物備考
			種別	番号						上端		下端		深度		平面	断面					
										長軸	短軸	長軸	短軸									
11・37	54	131E・a	Pit	309	16K-7A15		中世以降	VIa	N-67°-W	0.12	0.11	0.05	0.05	0.26	7.26	円形	U字形	レンズ状	2			SA506
9・11			Pit	429	16J-7I19	<SN72	不明	VIa	N-10°-E	0.16	0.15	0.08	0.08	0.12	7.43	円形	半円形	—	—			
9・11			Pit	237	16J-7I19	<SN72	不明	VIa	N-3°-W	0.31	0.27	0.18	0.14	0.07	7.49	円形	半円形	単層	1			
9・11・36	48	126C・a	Pit	236	16J-7I19	<SD4	古代	VIa	N-6°-E	0.25	0.15	0.11	0.06	0.16	7.40	楕円形	U字形	レンズ状	2			SA501
9・11・36	49	127a	Pit	160	16J-7I20		古代	VIa	N-30°-W	0.20	0.14	0.09	0.09	0.07	7.53	楕円形	半円形	単層	1			SA502
9・11			Pit	78	16J-7I20		不明	VIa	N-20°-W	0.25	0.23	0.12	0.10	0.09	7.54	円形	台形	単層	1			
9・11・36	49	127a	Pit	161	16J-7I20		古代	VIa	N-5°-E	0.16	0.16	0.08	0.07	0.10	7.50	円形	半円形	単層	1			SA502
9・11			Pit	79	16J-7I20		不明	VIa	N-30°-W	0.23	0.20	0.10	0.10	0.16	7.50	円形	半円形	単層	1			
11・30		89	Pit	132	16J-7J17		不明	VIa	N-16°-E	0.22	0.18	0.07	0.06	0.24	7.40	楕円形	U字形	単層	1			
11・30		89	Pit	134	16J-7J17		不明	VIa	N-55°-W	0.22	0.19	0.12	0.08	0.10	7.53	円形	皿形	単層	1	有		土師器/長甕
11・30		90	Pit	107	16J-7J17		不明	VIa	N-79°-E	0.22	0.18	0.10	0.07	0.13	7.50	楕円形	U字形	単層	1	有		土師器/無台椀
11・30		90	Pit	271	16J-7J17		不明	VIa	N-65°-W	0.15	0.13	0.07	0.06	0.13	7.49	円形	U字形	単層	1			
11			Pit	272	16J-7J17・18		不明	VIa	N-60°-W	0.14	0.13	0.08	0.06	0.18	7.54	円形	半円形	単層	1			
11			Pit	169	16J-7J17・18		不明	VIa	N-40°-W	0.15	0.13	0.07	0.06	0.16	7.47	円形	U字形	単層	1			
11			Pit	171	16J-7J17		不明	VIa	N-46°-E	0.17	0.15	0.09	0.05	0.17	7.45	円形	U字形	単層	1			
11・31		91	Pit	101	16J-7J17・18	>Pit102、<Pit203	不明	VIa	N-68°-E	0.28	0.23	0.16	0.13	0.08	7.54	楕円形	皿形	単層	1	有		土師器/無台椀
11			Pit	203	16J-7J17	>Pit101	不明	VIa	N-65°-E	(0.13)	(0.13)	0.07	0.06	0.23	7.38	円形	U字形	レンズ状	2			
11・31		91	Pit	102	16J-7J17・18	<Pit101	不明	VIa	N-58°-E	0.25	(0.18)	0.12	0.09	0.10	7.51	円形	半円形	単層	1	有	58	下段※
	下段※	土師器/無台椀・長甕・小甕、石製品/磨石																				
11			Pit	172	16J-7J17		不明	VIa	N-50°-W	0.16	0.15	0.09	0.08	0.21	7.40	円形	U字形	単層	1			
11			Pit	173	16J-7J17		不明	VIa	N-38°-E	0.18	0.15	0.11	0.08	0.15	7.46	楕円形	半円形	単層	1			
11			Pit	129	16J-7J18		不明	VIa	N-80°-E	0.20	0.20	0.11	0.08	0.09	7.53	円形	半円形	単層	1			
11・31		92	Pit	84	16J-7J18	>Pit334	不明	VIa	N-65°-E	0.36	0.33	0.17	0.17	0.10	7.52	円形	半円形	単層	1	有	58	土師器/無台椀・長甕・小甕
11			Pit	334	16J-7J18	<Pit84	不明	VIa	N-72°-W	0.19	(0.15)	0.08	0.08	0.16	7.45	楕円形	V字形	単層	1			
11			Pit	128	16J-7J18		不明	VIa	N-86°-W	0.24	0.19	0.12	0.10	0.09	7.52	楕円形	皿形	単層	1			
11			Pit	337	16J-7J18		不明	VIa	N-42°-W	0.18	0.16	0.08	0.08	0.21	7.39	円形	U字形	水平	2			
11			Pit	174	16J-7J18		不明	VIa	N-73°-E	0.18	0.15	0.10	0.08	0.15	7.45	楕円形	U字形	単層	1			
11			Pit	201	16J-7J18	<Pit130	不明	VIa	N-17°-W	0.19	(0.13)	0.12	0.10	0.14	7.46	円形	半円形	単層	1			
11			Pit	130	16J-7J18	>Pit201	不明	VIa	N-0°	0.21	0.20	0.09	0.08	0.11	7.50	円形	皿形	単層	1			
11			Pit	176	16J-7J18		不明	VIa	N-84°-E	0.17	0.14	0.11	0.10	0.12	7.47	楕円形	U字形	単層	1			
11			Pit	178	16J-7J18・19		不明	VIa	N-12°-E	0.15	0.15	0.04	0.05	0.21	7.38	円形	U字形	レンズ状	2			
11・35		124c	Pit	127	16J-7J18・19		不明	VIa	N-62°-E	0.19	0.18	0.10	0.08	0.20	7.39	円形	U字形	単層	1			
11・35	45	124I	Pit	117	16J-7J19	<Pit116	不明	VIa	N-42°-W	(0.20)	0.22	0.16	0.13	0.08	7.55	円形	皿形	単層	1	有		土師器/長甕
11・16・34	38	14B, 120E・b・d	Pit	118	16J-7J19	>SK231	古代以降	VIa	N-31°-W	0.36	0.34	0.19	0.13	0.15	7.46	円形	階段形	柱痕	3	有		土師器/無台椀 SB495
11			Pit	332	16J-7J19	<SD74	不明	VIa	N-26°-E	(0.19)	(0.15)	(0.11)	0.09	0.14	7.45	楕円形	箱形	レンズ状	2			
11			Pit	177	16J-7J19		不明	VIa	N-16°-E	0.18	0.16	0.06	0.05	0.22	7.42	円形	U字形	レンズ状	2			
11・33	34	118H・d	Pit	333	16J-7J19	<SD74	古代	VIa	N-58°-E	0.22	0.15	0.16	0.10	0.26	7.35	楕円形	U字形	レンズ状	2			SB493
11・31		96	Pit	108	16J-7J19		不明	VIa	N-62°-E	0.19	0.17	0.10	0.08	0.08	7.51	円形	半円形	単層	1	有		土師器/無台椀
11・31・35		96, 124b	Pit	126	16J-7J19		不明	VIa	N-53°-W	0.20	0.16	0.11	0.08	0.12	7.47	楕円形	皿形	単層	1			
11・35	45	124J・b・c	Pit	331	16J-7J19		古代	VIa	N-78°-E	0.15	0.13	0.06	0.06	0.20	7.37	円形	U字形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀 SB499
11・31・35		97, 124b	Pit	125	16J-7J19		不明	VIa	N-65°-W	0.19	0.19	0.10	0.06	0.25	7.34	円形	U字形	単層	1	有		土師器/無台椀
11・31		98	Pit	109	16J-7J19		不明	VIa	N-49°-W	0.18	0.14	0.08	0.05	0.11	7.48	楕円形	V字形	単層	1	有		土師器/長甕
11・34	38	120c・d	Pit	218	16J-7J19	<SD74	古代以降	VIa	N-73°-W	(0.19)	0.17	0.08	0.07	0.20	7.39	円形	U字形	単層	1			SB495
11・31・34		100, 120e	Pit	200	16J-7J20		不明	VIa	N-19°-W	0.27	0.24	0.15	0.14	0.08	7.54	円形	皿形	単層	1	有		土師器/無台椀
11・33・34	37	119H・b, 121a・d	Pit	212	16J-7J20	<Pit211	古代	VIa	N-63°-W	0.31	(0.21)	0.19	0.16	0.13	7.50	円形	台形	レンズ状	2	有		土師器/長甕、礫・焼礫 SB496
11・33・34	37	下段※	Pit	211	16J-7J20	>Pit212	古代	VIa	N-29°-W	0.27	0.20	0.12	0.11	0.08	7.55	楕円形	皿形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀・長甕 SB494
	下段※	119H・b・c, 120e, 121a																				
11・33		119b	Pit	404	16J-7J20		不明	VIa	N-5°-E	0.17	0.13	0.07	0.04	0.22	7.37	楕円形	U字形	レンズ状	2			
11・34	39	121a	Pit	403	16J-7J20		古代	VIa	N-12°-E	0.22	0.15	0.09	0.06	0.32	7.25	楕円形	U字形	レンズ状	3			SB496
11・34	38	120D・c・f	Pit	199	16J-7J20		古代以降	VIa	N-12°-W	0.26	0.23	0.12	0.10	0.38	7.22	円形	U字形	柱痕	4	有	58	土師器/無台椀 SB495
11・35		124d	Pit	326	16J-7J20	>Pit327	不明	VIa	N-7°-E	0.41	0.26	0.23	0.16	0.07	7.52	長楕円形	皿形	レンズ状	2			
11・34・35	44	120c, 124F・b・d	Pit	327	16J-7J20	<Pit326, >Pit328	古代	VIa	N-52°-W	0.38	0.29	0.20	0.18	0.24	7.33	楕円形	台形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀 SB499
11・34・35	44	120c・e, 121d, 124F	Pit	328	16J-7J20	<Pit327	不明	VIa	N-35°-W	0.33	0.27	0.22	0.16	0.09	7.49	楕円形	皿形	レンズ状	3			
11・51		150C	Pit	159	16J-7J20		不明	VIa	N-4°-W	0.21	0.18	0.12	0.09	0.22	7.34	円形	U字形	レンズ状	3			
11・31・51		103, 150C	Pit	189	16J-7J20	>Pit190	不明	VIa	N-82°-E	0.21	0.18	0.10	0.08	0.17	7.40	円形	箱形	レンズ状	3	有		土師器/無台椀・長甕
11・31・51		103, 150C	Pit	190	16J-7J20	<Pit189	不明	VIa	N-14°-W	0.22	(0.11)	0.08	0.06	0.20	7.36	楕円形	U字形	斜位	3			
11・34・37	52	121b, 130A・a	Pit	188	16J-7J20		中世以降	VIa	N-14°-W	0.17	0.15	0.10	0.07	0.15	7.41	円形	U字形	斜位	2			SA505
11・34		121b	Pit	416	16J-7J20・25		不明	VIa	N-28°-E	0.38	0.34	0.12	0.09	0.29	7.26	円形	漏斗形	斜位	2			
11・34	40	121E・b・d	Pit	187	16J-7J20・25		古代	VIa	N-73°-E	0.18	0.17	0.14	0.11	0.15	7.42	円形	箱形	斜位	3			SB496
11・34		121A・e	Pit	313	16K-7A16	>SK420, Pit407	不明	VIa	N-15°-E	0.19	0.17	0.11	0.10	0.24	7.34	円形	U字形	レンズ状	2			
11・34	39	121A・a・e	Pit	407	16K-7A16	<SK113, Pit313・314	古代	VIa	N-43°-E	(0.23)	(0.20)	0.13	0.12	0.32	7.24	円形	U字形	レンズ状	2			SB496
11・34	39	121B・a・e	Pit	314	16K-7A16	<SK113, >Pit407	古代	VIa	N-66°-E	0.17	0.14	0.10	0.05	0.10	7.45	楕円形	U字形	レンズ状	3	有		土師器/長甕 SB496
11・35	44	124E・b	Pit	345	16K-7A16・17	<SD75	古代	VIa	N-63°-E	(0.59)	0.40	0.14	0.11	0.49	7.19	楕円形	漏斗形	レンズ状	2	有		土師器/鍋 SB499
11・16・34		17, 121e	Pit	121	16K-7A16	>SK415	不明	VIa	N-12°-W	0.33	0.31	0.09	0.06	0.20	7.38	円形	漏斗形	単層	1	有		土師器/無台椀
11・37	52	130B, a	Pit	325	16K-7A16		中世以降	VIa	N-13°-E	0.18	0.13	0.08	0.07	0.14	7.43	楕円形	U字形	レンズ状	2			SA505

図版No.	写真図版No.	SP記号	遺構		グリッド	重複状況	時代	確認面	主軸方向	規模（m）					底面標高（m）	形態		堆積状況	覆土	遺物の有無	遺物図版No.	出土遺物備考
			種別	番号						上端		下端		深度		平面	断面					
										長軸	短軸	長軸	短軸									
11・34・37	39	121C・e, 130a	Pit	214	16K-7A16	>SK415、<Pit213	中世以降	VIa	N-17°-W	(0.25)	0.29	0.18	0.11	0.12	7.44	円形	皿形	単層	1			SA505
11・34・37	39	121C・b・e	Pit	213	16K-7A16・21	>Pit214	古代	VIa	N-17°-W	0.29	0.24	0.14	0.09	0.11	7.46	楕円形	皿形	レンズ状	2			SB496
11・37	52	130a	Pit	323	16K-7A17		中世以降	VIa	N-28°-W	0.21	0.18	0.09	0.08	0.29	7.31	円形	U字形	単層	1			SA505
11			Pit	364	16K-7A17		不明	VIa	N-20°-W	0.22	0.19	0.12	0.10	0.06	7.52	円形	皿形	水平	2			
11			Pit	372	16K-7A17		不明	VIa	N-77°-W	0.22	0.19	0.09	0.08	0.11	7.48	円形	皿形	単層	1			
11			Pit	361	16K-7A17		不明	VIa	N-15°-W	0.20	0.16	0.11	0.10	0.23	7.34	楕円形	U字形	レンズ状	2			
11・37	52	130C・a	Pit	366	16K-7A18		中世以降	VIa	N-30°-E	0.21	0.20	0.07	0.06	0.16	7.46	円形	漏斗形	柱痕	3			SA505
11			Pit	324	16K-7A18		不明	VIa	N-0°	0.19	0.13	0.08	0.05	0.31	7.31	楕円形	U字形	レンズ状	2			
11			Pit	371	16K-7A18	<SD274	不明	VIa	N-90°	(0.26)	0.26	0.09	0.05	0.11	7.50	円形	皿形	レンズ状	2			
11			Pit	369	16K-7A18		不明	VIa	N-78°-W	0.21	0.19	0.12	0.08	0.11	7.50	円形	皿形	単層	1			
11			Pit	365	16K-7A18		不明	VIa	N-23°-E	0.26	0.23	0.22	0.10	0.36	7.24	円形	箱形	レンズ状	2			
11			Pit	358	16K-7A17・18		不明	VIa	N-70°-E	0.25	0.20	0.13	0.11	0.18	7.40	楕円形	半円形	レンズ状	2			
11			Pit	343	16K-7A18	>Pit344	不明	VIa	N-51°-E	0.33	0.30	0.10	0.08	0.13	7.45	円形	皿形	単層	1			
11			Pit	344	16K-7A18	<Pit343	不明	VIa	N-23°-E	(0.16)	0.28	0.11	0.10	0.12	7.44	円形	皿形	単層	1			
11			Pit	385	16K-7A18		不明	VIa	N-57°-E	0.24	0.20	0.14	0.13	0.29	7.28	楕円形	U字形	レンズ状	2			
11			Pit	384	16K-7A18		不明	VIa	N-71°-E	0.18	0.18	0.11	0.07	0.24	7.32	円形	U字形	水平	2			
11			Pit	383	16K-7A18		不明	VIa	N-67°-W	0.18	0.16	0.10	0.06	0.29	7.27	円形	U字形	斜位	2			
11・37	53	131B・a	Pit	382	16K-7A18・23		中世以降	VIa	N-12°-W	0.14	0.13	0.05	0.04	0.20	7.32	円形	U字形	斜位	2			SA506
11・37	53	131C・a	Pit	269	16K-7A18・19		中世以降	VIa	N-3°-W	0.17	0.16	0.11	0.09	0.17	7.40	円形	U字形	レンズ状	2			SA506
11			Pit	256	16K-7A19		不明	VIa	N-33°-W	0.32	0.31	0.11	0.09	0.36	7.22	円形	漏斗形	レンズ状	2			
11・37	53	131D・a	Pit	268	16K-7A19		中世以降	VIa	N-13°-W	0.15	0.12	0.10	0.07	0.13	7.40	楕円形	U字形	レンズ状	2			SA506
9			Pit	54	16J-7G20	<SD9	不明	VIa	N-33°-W	0.38	0.23	0.17	0.14	0.14	7.10	長楕円形	台形	単層	1			
9			Pit	19	16J-7G24・25	>SN2	不明	VIa	N-70°-E	0.50	0.28	0.31	0.17	0.17	7.45	長楕円形	皿形	水平	2			
9・11			Pit	133	16J-7I25		不明	VIa	N-22°-E	0.24	0.22	0.09	0.08	0.17	7.48	円形	台形	単層	1			
9・11・36	49	127B・a	Pit	164	16J-7I25		古代	VIa	N-76°-E	0.22	0.21	0.10	0.07	0.22	7.42	円形	U字形	レンズ状	2			SA502
11			Pit	242	16J-7J22		不明	VIa	N-23°-W	0.19	0.16	0.08	0.07	0.30	7.30	円形	U字形	柱痕	3			
11			Pit	170	16J-7J23		不明	VIa	N-19°-W	0.18	0.14	0.07	0.07	0.18	7.31	楕円形	U字形	レンズ状	2			
11			Pit	175	16J-7J23		不明	VIa	N-7°-W	0.15	0.15	0.08	0.05	0.25	7.34	円形	U字形	レンズ状	2			
11・31		93	Pit	131	16J-7J23		不明	VIa	N-63°-E	0.15	0.14	0.09	0.07	0.07	7.52	円形	皿形	単層	1	有		土師器/無台椀
11・31		94	Pit	80	16J-7J23	<Pit483	不明	VIa	N-15°-W	0.17	(0.15)	0.08	0.05	0.15	7.44	円形	U字形	レンズ状	2	有		土師器/長甕
11・31		94	Pit	483	16J-7J23	>Pit80	不明	VIa	N-28°-E	0.20	0.17	0.20	0.03	0.07	7.51	円形	半円形	斜位	2			
11			Pit	143	16J-7J23		不明	VIa	N-11°-E	0.17	0.17	0.09	0.07	0.17	7.40	円形	U字形	レンズ状	2			
11			Pit	179	16J-7J23		不明	VIa	N-77°-E	0.23	0.21	0.15	0.08	0.25	7.33	円形	U字形	レンズ状	3			
11			Pit	243	16J-7J23		不明	VIa	N-0°	0.16	0.16	0.08	0.06	0.18	7.41	円形	U字形	レンズ状	2			
11			Pit	183	16J-7J24、8J4		不明	VIa	N-30°-E	0.20	0.20	0.12	0.10	0.09	7.49	円形	皿形	単層	1			
11			Pit	219	16J-7J24		不明	VIa	N-68°-W	0.18	0.15	0.08	0.05	0.09	7.50	楕円形	半円形	柱痕	5			
11・33	34	118G・b・d	Pit	220	16J-7J24		古代	VIa	N-75°-W	0.19	0.16	0.09	0.04	0.16	7.41	円形	U字形	柱痕	2			SB493
11			Pit	249	16J-7J24・25	>SK400	不明	VIa	N-85°-E	0.24	0.23	0.10	0.08	0.20	7.35	円形	U字形	水平	2			
11			Pit	215	16J-7J25		不明	VIa	N-60°-E	0.33	0.28	0.10	0.08	0.21	7.35	円形	皿形	単層	1			
11・33	34	118I・b	Pit	191	16J-7J25		古代	VIa	N-13°-E	0.22	0.17	0.10	0.07	0.23	7.32	楕円形	U字形	柱痕	3			SB493
11			Pit	216	16J-7J25		不明	VIa	N-6°-E	0.25	0.17	0.14	0.09	0.20	7.36	楕円形	U字形	柱痕	5			
11			Pit	217	16J-7J25		不明	VIa	N-19°-E	0.27	0.15	0.14	0.10	0.26	7.29	長楕円形	U字形	レンズ状	2	有		土師器/長甕
11・34	40	121D・c・d	Pit	221	16J-7J25		古代	VIa	N-40°-E	0.21	0.18	0.11	0.09	0.26	7.30	円形	V字形	レンズ状	3	有		土師器/鍋 SB496
11・34・36	54	121c, 132C・a	Pit	347	16J-7J25		中世以降	VIa	N-33°-E	0.19	0.17	0.09	0.06	0.24	7.31	円形	U字形	斜位	3			SA507
11・33・36	33	118D・b・e, 132a	Pit	359	16K-7A21		古代	VIa	N-25°-E	0.25	0.18	0.10	0.08	0.25	7.30	楕円形	U字形	ブロック状	3			SB493
11・36	55	132D・a	Pit	367	16K-7A21	<SD75	中世以降	VIa	N-50°-E	(0.20)	0.19	0.09	0.07	0.22	7.33	円形	U字形	レンズ状	2			SA507
11・34		121c・e	Pit	491	16K-7A21	<SD75	古代	VIa	N-75°-W	(0.20)	0.18	0.11	0.06	0.18	7.35	円形	U字形	−	−			SB496
11			Pit	379	16K-7A21・22		不明	VIa	N-52°-E	0.16	0.16	0.08	0.07	0.15	7.35	円形	半円形	単層	1			
11・33	33	118E・c・e	Pit	378	16K-7A21	<Pit377	古代	VIa	N-45°-W	0.21	(0.18)	0.10	0.06	0.11	7.39	円形	半円形	単層	1			SB493
11・33	33	118E・e	Pit	377	16K-7A21	>Pit378	不明	VIa	N-48°-W	0.18	0.13	0.12	0.07	0.12	7.39	楕円形	半円形	単層	1			
11・37	53	131a	Pit	368	16K-7A22		中世以降	VIa	N-52°-E	0.21	0.20	0.10	0.10	0.23	7.30	円形	U字形	単層	1			SA506
9・11・36	49	127a	Pit	430	16J-8I5		古代	VIa	N-60°-W	0.16	0.15	0.05	0.05	0.18	7.45	円形	U字形	−	−			SA502
9・11			Pit	431	16J-8I5	<SN72	不明	VIa	N-54°-E	0.32	0.25	0.13	0.12	0.18	7.40	楕円形	皿形	−	−			
9・11・36		127a	Pit	436	16J-8I5	<SN72	古代	VIa	N-78°-E	(0.20)	0.15	0.11	0.07	0.12	7.50	楕円形	U字形	−	−			SA502
9・11			Pit	437	16J-8I5	<SN72	不明	VIa	N-5°-E	0.18	0.13	0.08	0.05	0.12	7.50	楕円形	U字形	−	−			
9・11			Pit	435	16J-8J1		不明	VIa	N-82°-E	0.22	0.17	0.09	0.06	0.13	7.56	楕円形	半円形	−	−			
11			Pit	180	16J-8J3		不明	VIa	N-21°-E	0.18	0.15	0.09	0.07	0.31	7.27	楕円形	U字形	レンズ状	2			
11			Pit	181	16J-8J3		不明	VIa	N-33°-W	0.16	0.12	0.08	0.06	0.17	7.41	楕円形	U字形	レンズ状	2			
11			Pit	182	16J-8J3		不明	VIa	N-20°-W	0.18	0.12	0.07	0.06	0.10	7.47	長楕円形	半円形	レンズ状	2			
11・32		105	Pit	162	16J-8J3		不明	VIa	N-16°-E	0.17	0.15	0.07	0.05	0.25	7.32	円形	U字形	レンズ状	2	有		土師器/小甕
11			Pit	248	16J-8J4		不明	VIa	N-20°-E	0.15	0.14	0.06	0.06	0.24	7.31	円形	U字形	柱痕	2			
11			Pit	247	16J-8J4		不明	VIa	N-1°-E	0.16	0.14	0.08	0.07	0.17	7.39	円形	U字形	柱痕	2			
11・32		106	Pit	319	16J-8J4	<SD74	不明	VIa	N-78°-E	(0.19)	0.18	0.13	0.12	0.25	7.30	円形	U字形	柱痕	4	有	58	土師器/長甕・小甕
11			Pit	336	16J-8J4	<SD74	不明	VIa	N-29°-E	(0.19)	(0.17)	0.09	0.08	0.12	7.42	円形	半円形	単層	1			
11・32		107	Pit	425	16J-8J4		不明	VIa	N-47°-W	0.25	0.21	0.13	0.12	0.13	7.44	円形	半円形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀
11・33	33	118F・c・d	Pit	222	16J-8J5	>SK422	古代	VIa	N-62°-W	0.24	0.21	0.18	0.10	0.20	7.38	円形	半円形	柱痕	3			SB493
11			Pit	223	16J-8J5	>SK422	不明	VIa	N-33°-E	0.21	0.19	0.14	0.12	0.28	7.27	円形	U字形	柱痕	4			
11・37	52	131A・a	Pit	225	16J-8J5		中世以降	VIa	N-67°-W	0.19	0.15	0.09	0.04	0.11	7.44	楕円形	半円形	斜位	2			SA506
11・36	54	132B・a	Pit	224	16J-8J5	>SK422	中世以降	VIa	N-20°-E	0.19	0.16	0.09	0.06	0.18	7.40	円形	U字形	レンズ状	2			SA507
11			Pit	346	16J-8J5	>SK422	不明	VIa	N-76°-E	0.21	0.17	0.10	0.09	0.08	7.46	楕円形	皿形	斜位	2			
11			Pit	320	16J-8J5		不明	VIa	N-16°-W	0.16	0.15	0.08	0.08	0.26	7.29	円形	U字形	斜位	3			
9・11			Pit	438	16J-8J6		不明	VIa	N-75°-E	0.20	0.17	0.07	0.06	0.13	7.57	円形	半円形	−	−			
11			Pit	472	16K-8A5、8B1		不明	VIa	N-11°-W	0.36	0.28	0.22	0.14	0.07	7.29	楕円形	皿形	−	−			
11			Pit	138	16J-8J7		不明	VIa	N-30°-W	0.23	0.20	0.11	0.08	0.06	7.61	円形	皿形	単層	1			
11			Pit	136	16J-8J3・8	<SD73	不明	VIa	N-51°-W	0.23	0.15	0.14	0.08	0.13	7.48	長楕円形	半円形	単層	1			
11			Pit	137	16J-8J8		不明	VIa	N-68°-W	0.19	0.16	0.14	0.11	0.09	7.53	円形	皿形	単層	1			

別　　表

図版No.	写真図版No.	SP記号	遺構		グリッド	重複状況	時代	確認面	主軸方向	規模（m）					底面標高（m）	形態		堆積状況	覆土	遺物の有無	遺物図版No.	出土遺物備考
			種別	番号						上端		下端		深度		平面	断面					
										長軸	短軸	長軸	短軸									
11			Pit	318	16J-8J9		不明	Ⅵa	N-10°-E	0.23	0.20	0.13	0.10	0.25	7.34	円形	U字形	レンズ状	2			
11・36	54	132A・a	Pit	417	16J-8J9		中世以降	Ⅵa	N-62°-W	0.26	0.25	0.18	0.13	0.29	7.28	円形	箱形	レンズ状	2			SA507
11			Pit	317	16J-8J9		不明	Ⅵa	N-83°-W	0.14	0.12	0.06	0.05	0.10	7.49	円形	V字形	単層	1			
11・32		108	Pit	316	16J-8J9		不明	Ⅵa	N-31°-E	0.24	0.21	0.07	0.05	0.27	7.31	円形	U字形	柱痕	4	有		土師器/無台椀
11			Pit	315	16J-8J9		不明	Ⅵa	N-12°-W	0.19	0.14	0.10	0.04	0.09	7.52	楕円形	皿形	レンズ状	2			
11			Pit	454	16K-8A8	<SN394	不明	Ⅵa	N-44°-W	0.22	0.19	0.14	0.07	0.10	7.31	円形	皿形	−	−			
11・32		109	Pit	396	16K-8A10	<SN394	不明	Ⅵa	N-85°-E	0.24	0.18	0.14	0.13	0.24	7.11	楕円形	U字形	柱痕	3	有		土師器/長甕
9・11			Pit	432	16J-8I15	<SN72、SD76	不明	Ⅵa	N-50°-E	0.22	0.18	0.11	0.08	0.17	7.30	楕円形	半円形	−	−			
9・11・36	50	127C・a	Pit	390	16J-8I15、8J11		古代	Ⅵa	N-80°-E	0.21	0.16	0.11	0.09	0.23	7.42	楕円形	U字形	水平	2			SA502
11			Pit	479	16J-8J13	<SN305	不明	Ⅵa	N-23°-W	0.19	0.13	0.07	0.07	0.14	7.44	楕円形	U字形	−	−			
11			Pit	428	16K-8A14	<SN394	不明	Ⅵa	N-69°-E	0.26	0.24	0.14	0.11	0.37	7.01	円形	U字形	水平	2			
11			Pit	453	16K-8A14	<SN394	不明	Ⅵa	N-64°-E	0.19	0.16	0.09	0.06	0.18	7.20	円形	U字形	−	−			
11			Pit	452	16K-8A15	<SN394	不明	Ⅵa	N-29°-W	0.18	0.17	0.10	0.08	0.11	7.23	円形	U字形	−	−			
11			Pit	451	16K-8B11	<SN394	不明	Ⅵa	N-16°-E	0.22	0.19	0.12	0.08	0.23	7.07	円形	U字形	−	−			
9・11・12			Pit	389	16J-8I20	>SN294	不明	Ⅵa	N-20°-E	0.20	0.17	0.11	0.08	0.26	7.35	円形	U字形	水平	2			
9・11・12			Pit	433	16J-8I20・25	<SD4、SN294	不明	Ⅵa	N-40°-W	0.26	0.20	0.16	0.09	0.18	7.41	楕円形	半円形	−	−			
11			Pit	478	16J-8J18	<SD74・76、SN305	不明	Ⅵa	N-72°-E	0.14	0.11	0.07	0.06	0.13	7.47	楕円形	U字形	−	−			
11			Pit	476	16J-8J18	<SD74・76	不明	Ⅵa	N-33°-W	0.31	0.20	0.16	0.10	0.20	7.45	長楕円形	皿形	−	−			
11・12			Pit	439	16K-8A18	<SN394	不明	Ⅵa	N-28°-E	0.21	0.18	0.09	0.08	0.21	7.22	円形	U字形	−	−			
11・12			Pit	455	16K-8A18	<SN394	不明	Ⅵa	N-63°-W	0.14	0.11	0.08	0.06	0.22	7.22	楕円形	U字形	−	−			
11・32		110	Pit	414	16K-8A19		不明	Ⅵa	N-50°-E	0.47	0.45	0.12	0.10	0.34	7.07	円形	V字形	レンズ状	2	有		土師器/長甕
11・32		111	Pit	440	16K-8A20		不明	Ⅵa	N-67°-E	0.29	0.29	0.14	0.14	0.20	7.13	円形	U字形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀・長甕
10〜12			Pit	434	16J-8J21		不明	Ⅵa	N-21°-E	0.20	0.18	0.09	0.08	0.35	7.45	円形	半円形	−	−			
11・12			Pit	443	16K-8A21	<SN394	不明	Ⅵa	N-80°-W	0.15	0.14	0.07	0.06	0.16	7.34	円形	U字形	−	−			
11・12・36	56	133B・a	Pit	442	16K-8A21	<SN394	古代以降	Ⅵa	N-21°-E	0.17	0.15	0.07	0.05	0.16	7.33	円形	U字形	柱痕	2			SA508
11・12・36	56	133a	Pit	441	16K-8A21	<SN394	古代以降	Ⅵa	N-21°-E	0.19	0.16	0.06	0.04	0.16	7.32	円形	半円形	単層	1			SA508
11・32・44		112, 148B	Pit	391	16K-8A23	>SN357	不明	Ⅵa	N-55°-W	0.47	0.45	0.20	0.19	0.30	7.20	円形	台形	単層	1	有		土師器/長甕、土製品/土錘
11・12・44		148B	Pit	392	16K-8A24	>SN357	不明	Ⅵa	N-8°-W	0.19	0.15	0.06	0.06	0.23	7.01	楕円形	U字形	単層	1			
10・12・32		113	Pit	85	16J-9I5・9J1		不明	Ⅵa	N-90°	0.21	0.17	0.09	0.06	0.34	7.38	楕円形	半円形	単層	1	有	58	土師器/鍋
11・12			Pit	469	16J-9J4		不明	Ⅵa	N-29°-E	0.17	0.13	0.07	0.05	0.16	7.35	楕円形	U字形	−	−			
11・12・36	55	133A・a	Pit	427	16J-9J5		古代以降	Ⅵa	N-49°-W	0.26	0.21	0.14	0.11	0.38	7.12	楕円形	U字形	柱痕	6	有		土師器/長甕 SA508
11・12			Pit	457	16J-9J5	<SN394	不明	Ⅵa	N-13°-W	0.19	0.14	0.11	0.08	0.16	7.34	楕円形	U字形	−	−			
11・12			Pit	456	16J-9J5	<SN394	不明	Ⅵa	N-50°-E	0.18	0.18	0.13	0.12	0.20	7.25	円形	U字形	−	−			
11・12			Pit	471	16J-9J5	<SN394	不明	Ⅵa	N-25°-E	0.13	0.12	0.07	0.06	0.11	7.39	円形	U字形	−	−			
12			Pit	458	16J-9J5	<SN394	不明	Ⅵa	N-85°-E	0.18	0.16	0.10	0.08	0.10	7.39	円形	半円形	−	−			
11・12			Pit	475	16K-9A1・2	<SN394	不明	Ⅵa	N-35°-E	0.18	0.15	0.13	0.08	0.27	7.42	楕円形	皿形	−	−			
11・12			Pit	473	16K-9A1	<SN394	不明	Ⅵa	N-34°-W	0.20	0.16	0.10	0.07	0.10	7.39	楕円形	皿形	−	−			
11・12			Pit	474	16K-9A2	<SN394	不明	Ⅵa	N-55°-E	0.20	0.17	0.10	0.08	0.07	7.42	円形	半円形	−	−			
11・12			Pit	444	16K-9A4	<SN357	不明	Ⅵa	N-33°-E	0.18	0.18	0.06	0.06	0.14	7.16	円形	皿形	単層	1			
11・12			Pit	445	16K-9A4	<SN357	不明	Ⅵa	N-85°-E	0.16	0.15	0.08	0.06	0.19	7.18	円形	皿形	単層	1			
10・12			Pit	65	16J-9I8	<SN2	不明	Ⅵa	N-57°-E	0.18	0.16	0.09	0.07	0.04	7.32	円形	皿形	単層	1			
10・12			Pit	66	16J-9I9	<SN2	不明	Ⅵa	N-38°-E	0.15	0.15	0.07	0.07	0.04	7.32	円形	皿形	単層	1			
10・12			Pit	86	16J-9I10・9J6		不明	Ⅵa	N-26°-E	0.27	0.16	0.15	0.09	0.06	7.45	長楕円形	皿形	単層	1			
10・12			Pit	480	16J-9J7・12	<SN42	不明	Ⅵa	N-23°-W	0.18	0.14	0.09	0.07	0.13	7.33	楕円形	U字形	−	−			
12・43		144A	Pit	100	16J-9J3・8	>SN42	不明	Ⅵa	N-90°	0.34	0.26	0.21	0.17	0.21	7.28	楕円形	半円形	レンズ状	2			
12			Pit	99	16J-9J7・8	>SN42	不明	Ⅵa	N-79°-W	0.35	0.29	0.13	0.11	0.15	7.35	楕円形	皿形	単層	1			
12			Pit	449	16J-9J8		不明	Ⅵa	N-55°-W	0.32	0.29	0.12	0.10	0.30	7.20	円形	U字形	レンズ状	2			
12・36	56	134a	Pit	464	16J-9J10、16K-9A6		不明	Ⅵa	N-75°-W	0.18	0.15	0.11	0.06	0.07	7.44	楕円形	皿形	−	−			SA509
12			Pit	463	16J-9J10、16K-9A6		不明	Ⅵa	N-18°-E	0.19	0.17	0.09	0.08	0.10	7.41	円形	皿形	−	−			
10・12・26		53E	Pit	43	16J-9J11・16	<SD4	不明	Ⅵa	N-14°-W	0.38	(0.30)	0.23	0.19	0.07	7.43	円形	皿形	単層	1			
12			Pit	477	16J-9J12・13		不明	Ⅵa	N-61°-W	0.22	0.21	0.09	0.08	0.08	7.40	円形	皿形	−	−			
12・36	56	134a	Pit	462	16J-9J15		不明	Ⅵa	N-65°-E	0.20	0.17	0.11	0.08	0.11	7.39	円形	皿形	−	−			SA509
12・36	56	134a	Pit	461	16J-9J15		不明	Ⅵa	N-86°-W	0.16	0.14	0.06	0.06	0.09	7.41	円形	皿形	−	−			SA509
12・20	15	28	Pit	448	16K-9A11	<SK447	不明	Ⅵa	N-30°-W	(0.24)	0.25	0.13	0.10	0.15	7.36	円形	皿形	単層	1			
12			Pit	459	16K-9A11	<SN394	不明	Ⅵa	N-65°-E	0.22	0.16	0.10	0.08	0.11	7.40	楕円形	皿形	−	−			
11・32		114	Pit	32	16J-9G17		不明	Ⅵa	N-39°-W	0.19	0.16	0.11	0.07	0.09	7.61	円形	皿形	単層	1	有		土師器/無台椀
10			Pit	33	16J-9G18		不明	Ⅵa	N-13°-W	0.23	0.20	0.10	0.09	0.14	7.51	円形	皿形	単層	1			
10・21・28・32		31, 115	Pit	58	16J-9I17	<SD1、SN2、>NR3	不明	Ⅵa	N-46°-E	(0.25)	(0.19)	0.09	0.07	0.16	7.24	楕円形	階段形	レンズ状	2	有		土師器/無台椀
10・12			Pit	53	16J-9I18	<SN2、>SD59	不明	Ⅵa	N-33°-W	0.19	0.17	0.08	0.05	0.15	7.21	円形	半円形	単層	1			
10・12			Pit	470	16J-9J16		不明	Ⅵa	N-32°-W	0.18	0.17	0.08	0.07	0.11	7.38	円形	半円形	−	−			
10・12・32		116	Pit	45	16J-9J16		不明	Ⅵa	N-64°-E	0.41	0.24	0.13	0.10	0.10	7.40	長楕円形	皿形	レンズ状	3	有		土師器/無台椀
12			Pit	465	16J-9J18		不明	Ⅵa	N-51°-E	0.15	0.12	0.07	0.06	0.11	7.37	楕円形	半円形	−	−			
12・36	56	134a	Pit	460	16J-9J20		不明	Ⅵa	N-60°-E	0.24	0.20	0.11	0.10	0.13	7.38	楕円形	皿形	−	−			SA509
12			Pit	466	16J-9J20		不明	Ⅵa	N-72°-W	0.16	0.14	0.09	0.07	0.10	7.42	円形	半円形	−	−			
10			Pit	37	16J-9G22		不明	Ⅵa	N-33°-W	0.24	0.20	0.14	0.09	0.24	7.51	楕円形	半円形	単層	1			
10			Pit	34	16J-9G22	>SD35	不明	Ⅵa	N-34°-W	0.25	0.21	0.17	0.15	0.20	7.50	円形	U字形	単層	1			
10・12			Pit	61	16J-9I24	<SN2	不明	Ⅵa	N-31°-E	0.38	0.32	0.25	0.20	0.23	7.15	円形	箱形	レンズ状	3			
12			Pit	467	16K-9A25		不明	Ⅵa	N-23°-W	0.32	0.22	0.08	0.07	0.11	7.27	楕円形	皿形	−	−			
12			Pit	468	16K-9A25		不明	Ⅵa	N-69°-W	0.22	0.20	0.11	0.10	0.14	7.25	円形	半円形	−	−			
10			Pit	40	16J-10I1	<SD18	不明	Ⅵa	N-86°-E	(0.14)	0.13	0.10	0.07	0.15	7.39	楕円形	皿形	単層	1			
11・32		117	Pit	39	16J-10I1		不明	Ⅵa	N-11°-W	0.16	0.13	0.08	0.06	0.13	7.32	楕円形	U字形	単層	1	有	58	土師器/無台椀
10・13・28・41		72B	Pit	487	16J-10I18・19		不明	Ⅲa層下	−	0.46	−	0.24	−	0.16	7.72	−	台形	単層	1			南壁セクション内
10・13・29・41		73A	Pit	488	16J-10I19		不明	Ⅲa層下	−	0.45	−	0.18	−	0.18	7.71	−	V字形	単層	1			南壁セクション内
9・13・24・25・38・39	57	下段1※	SN	11	下段2※	>SD12、SN31、<SD6、SN381	中世	Ⅲa層下	N-30°-W	(6.88)	(3.08)	(6.70)	(2.95)	0.37	7.38	−	−	水平	6	有		土師器/無台椀・長甕
	下段1※	46B, 47C, 50A〜C, 135A・B, 136																				
	下段2※	16J-7G11・12・16・17・21〜23、16J-8G1〜3																				

図版No.	写真図版No.	SP記号	遺構 種別	遺構 番号	グリッド	重複状況	時代	確認面	主軸方向	規模（m） 上端 長軸	上端 短軸	下端 長軸	下端 短軸	深度	底面標高（m）	形態 平面	形態 断面	堆積状況	覆土	遺物の有無	遺物図版No.	出土遺物備考
9・13・24・38	57	46B・135A	SN	31	16J-7G11・12	<SD7、SN11	古代以降	Ⅳb層下	N-52°-W	(1.42)	(1.12)	(1.36)	(1.12)	0.11	7.52	－	－	単層	1			
9・10・13・24・25・27・39	57	47H, 51A, 60A, 61A, 136	SN	381	下段1※	下段2※	中世以降	Ⅲb層下	－	－	15.09	－	13.80	0.35	7.50	－	台形	水平	4			西壁セクション内
	下段1※	16J-8G1・6・11・16・21、16J-9G1・6・7・12																				
	下段2※	>SD10・12・13・29・30、SN11・38・484																				
9・10・13・25・27・39	57	51A, 60A・C, 136	SN	484	下段1※	下段2※	古代以降	－	N-60°-W	(15.5)	(6.80)	－	－	0.10～0.12	7.43～7.47	－	皿形	単層	1	有	59・63	下段3※
	下段1※	16J-8G1～25、16J-8H11・16・17・21～22、16J-9G5、16J-9H1・2																				
	下段2※	>SD12、<SD6・10・13・29、SN381																				
	下段3※	須恵器/横瓶、土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器/無台椀																				
10・28・39	27	65A・B	SN	16	16J-9G5、9H1・6・7	<SD5・15	古代以降	Ⅵa	N-78°-W	(3.02)	(0.63)	(2.36)	(0.60)	0.13	7.32	不整形	不整形	ブロック状	2	有		土師器/無台椀・長甕
10・13・27・39	58	61A, 136, 137	SN	38	16J-9G12・17	<SD30、SN381	古代以降	Ⅳb層下	N-15°-E	(1.82)	(0.62)	(1.82)	(0.46)	0.21	7.58	－	皿形	水平	2	有	59	土師器/無台椀・小甕
9～14・24～26・40～43・50	20・21・58・59	下段1※	SN	2	下段2※	下段3※	古代以降	Ⅳc層下	N-0°～15°-W	(27.80)	4.10～17.8	(27.80)	3.85～17.60	0.12～0.26	7.29～7.35	－	－	水平	3	有	57・59・63・71・74・80	下段4※
	下段1※	1A, 46F, 48A～C, 49, 52A・B, 53A～F, 73a, 138A～I, 149A・B																				
	下段2※	16J-7G9・10・12～15・18～20・24・25、7H6～16・20・21、7I6～8・11～13・16～19・21～24、8G4・5、8I2～4・7～9・12～14・17～20・22～25、16J-9I2～5・7～10・12～15・17～20・22～25、10I3～5																				
	下段3※	>SK46・50・55・57、SD47・56・59・60、Pit53・58・61・65・66、SN23、NR3、<SD1・4・7～10・17・41、Pit19																				
	下段4※	須恵器/無台杯・長頸瓶・横瓶・甕、土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋、黒色土器/無台椀、石製品/台石、礫																				
10・12・13・22・26・28・29・40～43	29・59	下段1※	SN	23	下段2※	下段3※	古代以降	Ⅳc層下	N-11°-W	(5.60)	2.84～5.44	(5.36)	2.84～4.12	0.27	7.20	－	－	水平	3	有	59・74・79	下段4※
	下段1※	38, 53G・H, 72B, 73A・a, 138I, 139																				
	下段2※	16J-9I21・22、16J-10I1～5・7～10・13～15・19・20																				
	下段3※	<SK22、SD4・17・18・20・21、SN2、>SK51・52																				
	下段4※	須恵器/無台杯・甕、土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋、石製品/磨石・台石、金属製品/板状鉄製品																				
9・11・13・14・26・27・36・42・43	60	下段1※	SN	72	下段2※	下段3※	古代	Ⅳc層下	N-10°-W	(15.18)	0.97～2.08	(13.6)	0.64～1.76	0.08～0.15	7.55～7.56	－	皿形	ブロック状	2	有	59・61・74	下段4※
	下段1※	4a, 53A, 54A, 59A, 126a, 127C・a, 140A・B																				
	下段2※	16J-7I9・10・14・15・19・20・24・25、8I4・5・10・15・20、8J6・11																				
	下段3※	<SD4・73・76、>SK82、Pit163・237・348・429・431・432・436・437																				
	下段4※	須恵器/無台杯・甕、土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋																				
9～12・16・26・27・36・42・43	25・60	下段1※	SN	294	下段2※	下段3※	古代	Ⅵa	N-1°-W～24°-E	(13.97)	0.68～1.82	(13.18)	0.26～1.50	0.05～0.19	7.50～7.62	－	皿形	ブロック状	2	有		土師器/無台椀・長甕
	下段1※	12, 54B, 59A・B, 127C, 141																				
	下段2※	16J-7J11・12・16・17・21・22、8I20・25、8J1・2・6・7・11・12・16・21																				
	下段3※	<SK83、SD4・73・76、Pit389、>Pit433																				
9～13・26・27・42・43・51	60・61	54E, 55D, 57E, 142A～F, 150D	SN	254	下段1※	下段2※	古代以降	Ⅳb層下	N-38°～73°-E	26.45	0.83～1.24	25.6	0.55～1.10	0.12～0.22	7.26～7.48	－	台形	水平	2	有	60・78・81	下段3※
	下段1※	16K-7A15・18～24、7B11・16、16K-8A1・2・6、16J-8J5・9・10・14・15・18・19・21・22・23、9J1																				
	下段2※	>SD73～76・274、SN305、<SN71																				
	下段3※	須恵器/無台杯・杯蓋、土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋、土製品/円筒形土製品、石製品/軽石製石製品、礫・焼礫																				
10～13・42・43・51	59～61	下段1※	SN	71	下段2※	>SD76、SN63・254、<SN42・SN482	古代以降	Ⅳb層下	N-41°～67°-E～7°-W	(36.07)	0.65～1.21	(36.05)	0.56～1.19	0.07～0.13	7.24～7.44	－	皿形	水平	3	有	60	下段3※
	下段1※	142A～D・F, 144B, 145, 146, 150D																				
	下段2※	16K-7A19・20・22～25、7B11・16、16K-8A1～3・6・11、16J-8J10・14・15・18～24、16J-9J1・2・6・11・16・17・21・22、10J1・2																				
	下段3※	須恵器/無台杯、土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋、礫																				
11・13・20・23・42・43・51	14・18・19・60・61	下段1※	SN	296	下段2※	>SK490、SD76、SX351	古代以降	Ⅳb層下	N-32°～70°-E	(21.34)	0.68～1.18	(21.24)	0.40～0.80	0.06～0.11	7.24～7.52	－	台形	水平	3	有	59・60	下段3※
	下段1※	25A～C, 43, 142A～D, 143A～C, 150D																				
	下段2※	16J-8J15・20・24・25、9J3・4、16K-7A23～25、7B16・21、8A2～8・11・12																				
	下段3※	須恵器/無台杯・甕、土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋、土製品/焼成粘土塊、礫・焼礫																				
11・13・42・43	62	142A	SN	393	16K-7B21		古代以降	Ⅳb層下	N-83°-E	(0.33)	1.02	(0.22)	0.82	0.07	7.30	－	皿形	単層	1	有	60	土師器/無台椀・長甕
10～12・27・42・43	25・60	59C	SN	305	下段1※	下段2※	古代以降	Ⅵa	N-5°-E	(7.80)	1.28～2.97	(7.56)	1.20～2.85	0.07	7.58	－	－	単層	1	有	60	下段3※
	下段1※	16J-8J2・3・7・8・12～14・16～18・21・22																				
	下段2※	>Pit478・479、<SD73・74・76、SN254																				
	下段3※	土師器/無台椀・長甕・小甕、黒色土器/有台椀																				
10・12・26・28・40～43	28・59・61	下段1※	SN	42	下段2※	下段3※	中世	Ⅵa	N-15°～42°-E	18.96	0.22～0.88	18.88	0.1～0.62	0.13	7.33	－	台形 皿形	ブロック状	5	有	60	土師器/無台椀・長甕・小甕
	下段1※	53F・G, 68, 138I, 142D, 144A・B																				
	下段2※	16J-8J15・19・20・23・24、9J2・3・7・8・11・12・16・17・21、10J1																				
	下段3※	>SK426、SD4・70・76、Pit480、SN71・135・482、<Pit99・100																				
10～12・42・43	61	144B, 145	SN	482	下段※	>SN71・135、<SN42	古代以降	Ⅵa	N-73°-E～11°-W	10.28	0.44～0.64	10.01	0.32～0.58	0.07～0.15	7.35～7.41	－	皿形	水平	2	有		土師器/無台椀・長甕
	下段※	16J-8J22・23、9J1・2・3・6・11・12・16・17																				
10・12・42・43	61	145	SN	135	16J-9J1～3・6・7	<SN42・482	古代以降	Ⅵa	N-71°-E	(2.96)	0.54～0.93	(2.72)	0.30	0.12	7.37	－	不整形	ブロック状	5			
10・12・13・26・40～43	59・61	53H, 146A・B	SN	63	16J-9J21、10J1・6・11・16	>SK426、SD4、<SN71	古代以降	Ⅳb層下	N-11°-E	(8.22)	0.77～1.01	(7.76)	0.60～0.84	0.14	7.34	－	台形	ブロック状	4	有		土師器/無台椀・長甕
11～13・36・44	62	133a, 147	SN	394	下段1※	下段2※	古代以降	Ⅳb・c層下	N-25°-W～82°-E	(26.55)	2.10～5.64	(26.35)	1.80～5.48	0.14	7.26	－	皿形	単層	1	有	56・60	下段3※
	下段1※	16J-8J25、16J-9J5・10、16K-8A4・5・8～23、8B1・6・7・11・12・16、9A1・2・6・7・11・12・16～18・21～23、10A2～4・8・9																				
	下段2※	<SD68・76・446、SX408、>Pit396・428・439・441～443・451～459・471・473～475																				
	下段3※	土師器/無台椀・長甕・小甕・鍋、礫																				
11～13・29・32・44	62	77A・B, 112, 148A～C	SN	357	下段1※	下段2※	古代以降	Ⅳc・d層下	N-30°-W	(14.56)	(7.84)	(14.26)	(7.50)	0.18	7.16～7.40	方形	皿形	水平	4	有	56・60・62・78	下段3※
	下段1※	16K-8A20・23～25、8B16・17・21・22、9A3～5・8～10・14・15・20、9B1・2・6・7・11・12・16・17・21・22、10B1・2・7																				
	下段2※	<SK226、SX402、SD68、Pit391・392、>SK398、Pit444・445																				
	下段3※	須恵器/無台杯・有台杯・杯蓋・甕・壺蓋、土師器/無台椀・鉢・長甕・小甕・鍋、土製品/土錘・円筒形土製品、礫・焼礫																				
9・10・13・25・28・40・41・45～50	6・22・63～68	下段1※	NR	3	下段2※	下段3※	古代	Ⅳc層下	N-13°-E～7°-W	(18.90)	8.10～12.50	(18.90)	4.54～7.05	1.73～2.47	4.95～4.56	－	皿形	レンズ状	16	有	62～75・78～87	下段4※
	下段1※	48A～C, 52A～D, 149A～C																				
	下段2※	16J-7G9・10・14・15・20・25、7H6～25、7I6・11・16・21、8H1～15・17～20・22～25、8I1・6・11・12・16・17・21・22、9H2～5・7～10・12～15・17～25、9I1・2・6・7・11・12・16・17・21・22、10G20、10H1～20、10I1・6・11																				
	下段3※	<SK57、SD1・5・8・9・18・41・59・60、Pit58、SN2																				
	下段4※	須恵器/無台杯・有台杯・杯蓋・甕・壺・長頸瓶・横瓶、土師器/無台椀・蓋・鉢・長甕・小甕・鍋・甑、黒色土器/無台椀・有台椀、土製品/土錘、石製品/砥石・磨石・磨石+敲石・台石・石核・軽石製石製品、礫、木製品/火鑽臼・火鑽杵・発火具・曲物・部材・加工材																				

別表２　掘立柱建物計測表

SB493

図版番号	8・11・33	グリッド	16J-7J14・15・19・20・24・25、8J5、16K-7A11・16・21、8A1	桁行（m）	3間4.89～4.98	梁行（m）	2間3.69～3.78	床面積（㎡）	18.09	時期	古代	構造	側柱、間仕切り	棟方向	南北	主軸方位	N-15°-W

Pit 番号	規模（m） 上端 長軸	上端 短軸	下端 長軸	下端 短軸	深度	底面標高（m）	形態 平面	形態 断面	覆土	柱痕	切り合い関係	桁行柱間（m） 計測Pit名	計測値	梁行柱間（m） 計測Pit名	計測値
Pit 124	0.23	0.22	0.15	0.13	0.20	7.41	円形	U字形	2		>Pit110	Pit 124 － Pit 333	1.62	Pit 124 － Pit 148	1.74
Pit 148	0.23	0.21	0.13	0.09	0.31	7.30	円形	U字形	5	有		Pit 333 － Pit 220	1.83	Pit 148 － Pit 155	1.92
Pit 155	0.41	(0.30)	0.14	0.08	0.15	7.49	楕円形	階段形	3	有	<Pit154、>Pit229（SB494）	Pit 220 － Pit 222	1.44	Pit 220 － Pit 191	2.03
Pit 359	0.25	0.18	0.10	0.08	0.25	7.30	楕円形	U字形	3			Pit 359 － Pit 378	1.53	Pit 191 － Pit 359	1.65
Pit 191	0.22	0.17	0.10	0.07	0.23	7.32	楕円形	U字形	3	有				Pit 222 － Pit 378	3.78
Pit 220	0.19	0.16	0.09	0.04	0.16	7.41	円形	U字形	2	有					
Pit 333	0.22	0.15	0.16	0.10	0.26	7.35	楕円形	U字形	2		<SD74（道路状遺構510）				
Pit 222	0.24	0.21	0.18	0.10	0.20	7.38	円形	半円形	3	有	>SK422				
Pit 378	0.21	(0.18)	0.10	0.06	0.11	7.39	円形	半円形	1		<Pit377				

SB494

図版番号	8・11・33	グリッド	16J-7J5・9・10・14・15・19・20、16K-7A6・11	桁行（m）	2間3.66～3.90	梁行（m）	1間2.70～2.85	床面積（㎡）	10.68	時期	古代	構造	側柱、近接棟持式	棟方向	東西	主軸方位	N-46°-E

Pit 番号	規模（m） 上端 長軸	上端 短軸	下端 長軸	下端 短軸	深度	底面標高（m）	形態 平面	形態 断面	覆土	柱痕	切り合い関係	桁行柱間（m） 計測Pit名	計測値	梁行柱間（m） 計測Pit名	計測値
Pit 88	0.40	0.28	0.28	0.14	0.12	7.52	楕円形	皿形	1		>Pit238	Pit 88 － Pit 90	1.91	Pit 88 － Pit 211	2.70
Pit 90	0.30	0.28	0.10	0.07	0.11	7.44	円形	U字形	1			Pit 90 － Pit 145	2.03	Pit 145 － Pit 153	2.85
Pit 145	0.22	0.18	0.12	0.10	0.16	7.50	楕円形	半円形	3			Pit 211 － Pit 230	1.83		
Pit 149	0.15	0.14	0.04	0.04	0.07	7.62	円形	V字形	1			Pit 230 － Pit 153	1.86		
Pit 153	0.29	0.26	0.20	0.13	0.09	7.59	円形	皿形	1						
Pit 230	0.26	0.23	0.10	0.08	0.22	7.40	円形	U字形	2	有					
Pit 211	0.27	0.20	0.12	0.11	0.08	7.55	楕円形	皿形	2		>Pit212（SB496）				
Pit 123	0.26	0.18	0.11	0.06	0.13	7.48	楕円形	U字形	1		>Pit110				
Pit 120	0.25	0.25	0.11	0.11	0.14	7.48	円形	台形							
Pit 140	0.17	0.14	0.05	0.05	0.14	7.48	楕円形	U字形	1						
Pit 229	0.24	(0.15)	0.10	0.08	0.17	7.47	楕円形	U字形	2		<Pit155（SB493）				

SB495

図版番号	8・11・34	グリッド	16J-7J13～15・19・20	桁行（m）	2間2.91	梁行（m）	1間2.10～2.31	床面積（㎡）	6.42	時期	古代以降	構造	側柱、壁芯棟持式	棟方向	南北	主軸方位	N-30°-W

Pit 番号	規模（m） 上端 長軸	上端 短軸	下端 長軸	下端 短軸	深度	底面標高（m）	形態 平面	形態 断面	覆土	柱痕	切り合い関係	桁行柱間（m） 計測Pit名	計測値	梁行柱間（m） 計測Pit名	計測値
Pit 111	0.32	(0.29)	0.17	0.15	0.19	7.43	円形	半円形	1		<Pit112	Pit 111 － Pit 118	1.56	Pit 111 － Pit 141	2.31
Pit 492	0.18	0.13	0.08	0.05	0.19	7.43	楕円形	U字形	-			Pit 118 － Pit 218	1.38	Pit 218 － Pit 199	2.10
Pit 141	(0.19)	(0.16)	0.08	0.07	0.15	7.48	円形	U字形	1		<SD74（道路状遺構510）	Pit 141 － Pit 405	1.47	Pit 111 － Pit 492	1.29
Pit 405	0.18	0.14	0.09	0.08	0.24	7.38	楕円形	U字形	2			Pit 405 － Pit 199	1.47	Pit 492 － Pit 141	1.02
Pit 199	0.26	0.23	0.12	0.10	0.38	7.22	円形	U字形	4	有					
Pit 218	(0.19)	0.17	0.08	0.07	0.20	7.39	円形	U字形	1		<SD74（道路状遺構510）				
Pit 118	0.36	0.34	0.19	0.13	0.15	7.46	円形	階段形	3	有	>SK231				

SB496

図版番号	8・11・34	グリッド	16J-7J20・25、16K-7A16・21	桁行（m）	2間3.27～3.33	梁行（m）	1間1.80	床面積（㎡）	5.91	時期	古代	構造	側柱、壁芯棟持式（北面）	棟方向	南北	主軸方位	N-9°-W

Pit 番号	規模（m） 上端 長軸	上端 短軸	下端 長軸	下端 短軸	深度	底面標高（m）	形態 平面	形態 断面	覆土	柱痕	切り合い関係	桁行柱間（m） 計測Pit名	計測値	梁行柱間（m） 計測Pit名	計測値
Pit 212	0.31	(0.21)	0.19	0.16	0.13	7.50	円形	台形	2		<Pit211（SB494）	Pit 212 － Pit 187	1.56	Pit 212 － Pit 407	1.80
Pit 403	0.22	0.15	0.09	0.06	0.32	7.25	楕円形	U字形	3			Pit 187 － Pit 221	1.68	Pit 221 － Pit 491	1.80
Pit 407	(0.23)	(0.20)	0.13	0.12	0.32	7.24	円形	U字形	2		<SK113、Pit313・314（SB496）	Pit 407 － Pit 213	1.68		
Pit 314	0.17	0.14	0.10	0.05	0.10	7.45	楕円形	U字形	3		<SK113、>Pit407（SB496）	Pit 213 － Pit 491	1.65		
Pit 213	0.29	0.24	0.14	0.09	0.11	7.46	楕円形	皿形	2		>Pit214（SA505）				
Pit 491	(19.8)	18.0	10.8	5.8	0.18	7.35	円形	U字形	-		<SD75（道路状遺構510）				
Pit 221	0.21	0.18	0.11	0.09	0.26	7.30	円形	V字形	3						
Pit 187	0.18	0.17	0.14	0.11	0.15	7.42	円形	箱形	3						

SB497

図版番号	8・11・34	グリッド	16K-7A2・3・7～9・12～14	桁行（m）	2間以上(3.81以上)	梁行（m）	2間2.88	床面積（㎡）	(10.39)	時期	古代	構造	側柱	棟方向	南北	主軸方位	N-8°-W

Pit 番号	規模（m） 上端 長軸	上端 短軸	下端 長軸	下端 短軸	深度	底面標高（m）	形態 平面	形態 断面	覆土	柱痕	切り合い関係	桁行柱間（m） 計測Pit名	計測値	梁行柱間（m） 計測Pit名	計測値
Pit 341	0.25	0.23	0.13	0.10	0.26	7.39	円形	U字形	4			Pit 341 － Pit 376	1.80	Pit 321 － Pit 356	1.32
Pit 278	0.15	0.13	0.08	0.05	0.17	7.40	円形	U字形	2			Pit 376 － Pit 321	2.04	Pit 356 － Pit 299	1.56
Pit 263	0.21	0.21	0.10	0.05	0.20	7.40	円形	U字形	3		>Pit264	Pit 278 － Pit 263	1.71		
Pit 299	0.28	0.24	0.13	0.13	0.07	7.52	円形	皿形	2		>Pit300（SA505）	Pit 263 － Pit 299	1.89		
Pit 356	0.22	0.22	0.10	0.09	0.18	7.45	円形	U字形	2						
Pit 321	0.22	0.18	0.07	0.06	0.44	7.22	楕円形	V字形	2						
Pit 376	0.21	0.20	0.10	0.09	0.15	7.51	円形	半円形	1						

SB498

図版番号	8・11・35	グリッド	16K-7A4・9・10・14・15	桁行（m）	2間3.15～3.39	梁行（m）	1間2.52～2.58	床面積（㎡）	7.97	時期	古代	構造	側柱	棟方向	南北	主軸方位	N-0°

Pit 番号	規模（m） 上端 長軸	上端 短軸	下端 長軸	下端 短軸	深度	底面標高（m）	形態 平面	形態 断面	覆土	柱痕	切り合い関係	桁行柱間（m） 計測Pit名	計測値	梁行柱間（m） 計測Pit名	計測値
Pit 283	0.42	0.32	0.11	0.10	0.11	7.48	楕円形	階段形	3		>Pit284	Pit 283 － Pit 302	1.98	Pit 283 － Pit 286	2.52
Pit 286	0.23	0.17	0.10	0.08	0.23	7.30	楕円形	U字形	3	有		Pit 302 － Pit 260	1.38	Pit 260 － Pit 291	2.58
Pit 287	0.20	0.19	0.11	0.10	0.20	7.24	円形	U字形	1			Pit 286 － Pit 287	1.71		
Pit 291	0.26	0.22	0.13	0.09	0.15	7.36	円形	半円形	3			Pit 287 － Pit 291	1.44		
Pit 260	0.39	0.26	0.26	0.14	0.08	7.52	楕円形	皿形	1						
Pit 302	0.25	0.20	0.11	0.08	0.11	7.47	楕円形	U字形	3						
Pit 288	0.22	0.20	0.12	0.08	0.26	7.28	円形	U字形	2						

SB499

図版番号	8・11・35	グリッド	16J-710・13～15・18～20、16K-7A6～8・11～13・16・17	桁行（m）	3間8.97～9.06	梁行（m）	1間2.82	床面積（㎡）	25.37	時期	古代	構造	側柱、間仕切り、壁芯棟持式	棟方向	東西	主軸方位	N-77°-E

Pit 番号	規模（m） 上端 長軸	上端 短軸	下端 長軸	下端 短軸	深度	底面標高（m）	形態 平面	形態 断面	覆土	柱痕	切り合い関係	桁行柱間（m） 計測Pit名	計測値	梁行柱間（m） 計測Pit名	計測値
Pit 210	0.36	(0.13)	0.22	0.07	0.18	7.51	長楕円形	U字形	2		<Pit208・209	Pit 210 － Pit 308	3.15	Pit 308 － Pit 350	2.82
Pit 308	0.19	0.18	0.10	0.08	0.28	7.38	円形	U字形	3			Pit 331 － Pit 327	2.67	Pit 119 － Pit 331	2.82
Pit 355	0.16	0.15	0.08	0.08	0.25	7.38	円形	U字形	3	有		Pit 327 － Pit 345	3.21		
Pit 350	0.37	0.27	0.17	0.10	0.24	7.36	楕円形	箱形	3			Pit 345 － Pit 350	3.12		
Pit 345	(0.59)	0.40	0.14	0.11	0.49	7.19	楕円形	漏斗形	2		<SD75（道路状遺構510）				
Pit 327	0.38	0.29	0.20	0.18	0.24	7.33	楕円形	台形	2		<Pit326、>Pit328				
Pit 406	(0.14)	0.14	0.09	0.08	0.17	7.41	円形	U字形	2		<SD74（道路状遺構510）				
Pit 119	0.30	0.30	0.14	0.14	0.12	7.51	円形	半円形	1						
Pit 116	0.27	0.23	0.13	0.12	0.09	7.54	円形	皿形	1		>Pit117				
Pit 331	0.15	0.13	0.06	0.06	0.20	7.37	円形	U字形	2						

別表３　柱列計測表

SA500

図版No.	8・11・13・36	グリッド	16J-7J3～5・7～9					規模（m）	6.54	時期	古代	主軸方位	N-83°-E	備考	Pit104から103へ作り替え	
Pit 番号	規模（m）					底面標高（m）	形態		覆土	柱痕	切り合い関係			柱間間隔（m）		
	上端		下端		深度		平面	断面								
	長軸	短軸	長軸	短軸										計測Pit名	計測値	
Pit 105	0.19	0.19	0.09	0.09	0.07	7.60	円形	V字形	1					Pit 105－Pit 103	1.83	
Pit 103	0.19	0.17	0.08	0.06	0.07	7.59	円形	半円形	1		>Pit104（SA500）			Pit 105－Pit 104	1.71	
Pit 104	(0.13)	0.18	0.08	0.06	0.06	7.60	楕円形	半円形	1		<Pit103（SA500）			Pit 103－Pit 106	1.68	
Pit 106	0.24	0.22	0.14	0.12	0.07	7.59	円形	皿形	1					Pit 104－Pit 106	1.83	
Pit 139	0.20	0.19	0.12	0.08	0.04	7.62	円形	皿形	－					Pit 106－Pit 139	1.32	
Pit 146	(0.23)	0.21	0.11	0.09	0.09	7.57	楕円形	半円形	1					Pit 139－Pit 146	1.68	

SA501

図版No.	8・9・11・36	グリッド	16J-7I9・14・19					規模（m）	(3.60)	時期	古代	主軸方位	N-12°-W	備考		
Pit 番号	規模（m）					底面標高（m）	形態		覆土	柱痕	切り合い関係			柱間間隔（m）		
	上端		下端		深度		平面	断面								
	長軸	短軸	長軸	短軸										計測Pit名	計測値	
Pit 236	0.25	0.15	0.11	0.06	0.16	7.40	楕円形	U字形	2		<SD4			Pit 236－Pit 235	1.86	
Pit 235	0.18	0.15	0.10	0.09	0.17	7.38	楕円形	U字形	2		<SD4			Pit 235－Pit 163	1.80	
Pit 163	0.19	(0.12)	0.11	(0.03)	0.15	7.43	円形	半円形	2		<SD4、SN72					

SA502

図版	8・9・11・36	グリッド	16J-7I9・14・15・20・25、8I5・10・15、8J11					規模（m）	(12.03)	時期	古代	主軸方位	N-10°-W	備考		
Pit 番号	規模（m）					底面標高（m）	形態		覆土	柱痕	切り合い関係			柱間間隔（m）		
	上端		下端		深度		平面	断面								
	長軸	短軸	長軸	短軸										計測Pit名	計測値	
Pit 390	0.21	0.16	0.11	0.09	0.23	7.42	楕円形	U字形	2					Pit 390－Pit 436	4.20	
Pit 436	(0.20)	0.15	0.11	0.07	0.12	7.50	楕円形	U字形	－		<SN72			Pit 436－Pit 430	1.08	
Pit 430	0.16	0.15	0.05	0.05	0.18	7.45	円形	U字形	－					Pit 430－Pit 164	1.65	
Pit 164	0.22	0.21	0.10	0.07	0.22	7.42	円形	U字形	2					Pit 164－Pit 161	2.01	
Pit 161	0.16	0.16	0.08	0.07	0.10	7.50	円形	半円形	1					Pit 161－Pit 160	0.54	
Pit 160	0.20	0.14	0.09	0.09	0.07	7.53	楕円形	半円形	1					Pit 160－Pit 348	2.52	
Pit 348	0.29	0.21	0.14	0.13	0.33	7.28	楕円形	U字形	3		<SN72					

SA503

図版	8・11・13・36	グリッド	16K-7A2～5					規模（m）	4.38	時期	古代以降	主軸方位	N-87°-W	備考		
Pit 番号	規模（m）					底面標高（m）	形態		覆土	柱痕	切り合い関係			柱間間隔（m）		
	上端		下端		深度		平面	断面								
	長軸	短軸	長軸	短軸										計測Pit名	計測値	
Pit 450	(0.10)	(0.06)	0.06	(0.05)	0.08	7.54	円形	U字形	2					Pit 450－Pit 277	1.74	
Pit 277	0.20	0.15	0.07	0.07	0.16	7.43	楕円形	U字形	2					Pit 277－Pit 279	1.21	
Pit 279	0.17	0.13	0.08	0.05	0.11	7.38	楕円形	U字形	2					Pit 279－Pit 282	1.47	
Pit 282	0.17	0.14	0.08	0.07	0.30	7.22	円形	U字形	2							

SA504

図版	8・11・13・36	グリッド	16K-7A4・9・14					規模（m）	3.63	時期	古代以降	主軸方位	N-2°-E	備考		
Pit 番号	規模（m）					底面標高（m）	形態		覆土	柱痕	切り合い関係			柱間間隔（m）		
	上端		下端		深度		平面	断面								
	長軸	短軸	長軸	短軸										計測Pit名	計測値	
Pit 293	0.15	0.13	0.06	0.05	0.15	7.42	円形	U字形	2					Pit 293－Pit 295	1.23	
Pit 295	0.15	0.13	0.08	0.07	0.20	7.34	円形	U字形	2					Pit 295－Pit 292	1.14	
Pit 292	0.15	0.13	0.08	0.08	0.22	7.36	円形	U字形	2					Pit 292－Pit 276	1.23	
Pit 276	(0.14)	0.13	(0.05)	0.09	0.22	7.36	楕円形	漏斗形	3							

SA505

図版	8・11・37	グリッド	16J-7J20、16K-7A13・147・16～18					規模（m）	7.41	時期	古代以降	主軸方位	N-68°-E	備考		
Pit 番号	規模（m）					底面標高（m）	形態		覆土	柱痕	切り合い関係			柱間間隔（m）		
	上端		下端		深度		平面	断面								
	長軸	短軸	長軸	短軸										計測Pit名	計測値	
Pit 188	0.17	0.15	0.10	0.07	0.15	7.41	円形	U字形	2					Pit 188－Pit 214	0.78	
Pit 214	(0.25)	0.29	0.18	0.11	0.12	7.44	円形	皿形	1		>SK415、<Pit213（SB496）			Pit 214－Pit 325	1.32	
Pit 325	0.18	0.13	0.08	0.07	0.14	7.43	楕円形	U字形	2					Pit 325－Pit 323	1.23	
Pit 323	0.21	0.18	0.09	0.08	0.29	7.31	円形	U字形	1					Pit 323－Pit 366	1.38	
Pit 366	0.21	0.20	0.07	0.06	0.16	7.46	円形	漏斗形	3	有				Pit 366－Pit 349	0.78	
Pit 349	0.20	0.16	0.10	0.08	0.14	7.50	楕円形	台形	2					Pit 349－Pit 300	1.95	
Pit 300	0.30	0.24	0.15	0.10	0.28	7.32	楕円形	U字形	2		<Pit299（SB497）					

SA506

図版	8・11・37	グリッド	16J-8J5、16K-7A15・18～20・21・22・23					規模（m）	10.86	時期	古代以降	主軸方位	N-65°-E	備考		
Pit 番号	規模（m）					底面標高（m）	形態		覆土	柱痕	切り合い関係			柱間間隔（m）		
	上端		下端		深度		平面	断面								
	長軸	短軸	長軸	短軸										計測Pit名	計測値	
Pit 225	0.19	0.15	0.09	0.04	0.11	7.44	楕円形	半円形	2					Pit 225－Pit 368	3.39	
Pit 368	0.21	0.20	0.10	0.10	0.23	7.30	円形	U字形	1					Pit 368－Pit 382	2.19	
Pit 382	0.14	0.13	0.05	0.04	0.20	7.32	円形	U字形	2					Pit 382－Pit 269	1.86	
Pit 269	0.17	0.16	0.11	0.09	0.17	7.40	円形	U字形	2					Pit 269－Pit 268	1.50	
Pit 268	0.15	0.12	0.10	0.07	0.13	7.40	楕円形	U字形	2					Pit 268－Pit 309	1.95	
Pit 309	0.12	0.11	0.05	0.05	0.26	7.26	円形	U字形	2							

SA507

図版	8・11・36	グリッド	16J-7J25、8J4・5・9、16K-7A21					規模（m）	5.25	時期	古代以降	主軸方位	N-54°-E	備考		
Pit 番号	規模（m）					底面標高（m）	形態		覆土	柱痕	切り合い関係			柱間間隔（m）		
	上端		下端		深度		平面	断面								
	長軸	短軸	長軸	短軸										計測Pit名	計測値	
Pit 417	0.26	0.25	0.18	0.13	0.29	7.28	円形	箱形	2					Pit 417－Pit 224	2.13	
Pit 224	0.19	0.16	0.09	0.06	0.18	7.40	円形	U字形	2		>SK422			Pit 224－Pit 347	1.29	
Pit 347	0.19	0.17	0.09	0.06	0.24	7.31	円形	U字形	3					Pit 347－Pit 367	1.83	
Pit 367	(0.20)	0.19	0.09	0.07	0.22	7.33	円形	U字形	2		<SD75（道路状遺構510）					

SA508

図版	8・11・12・36	グリッド	16J-8J25、9J5、16K-8A21					規模（m）	3.69	時期	古代以降	主軸方位	N-58°-E	備考		
Pit 番号	規模（m）					底面標高（m）	形態		覆土	柱痕	切り合い関係			柱間間隔（m）		
	上端		下端		深度		平面	断面								
	長軸	短軸	長軸	短軸										計測Pit名	計測値	
Pit 427	0.26	0.21	0.14	0.11	0.38	7.12	楕円形	U字形	6	有				Pit 427－Pit 441	2.22	
Pit 441	0.19	0.16	0.06	0.04	0.16	7.32	円形	半円形	1		<SN394			Pit 441－Pit 442	1.47	
Pit 442	0.17	0.15	0.07	0.05	0.16	7.33	円形	U字形	2	有	<SN394					

SA509

図版	8・12・36	グリッド	16J-9J10・15・20、16K-9A6					規模（m）	2.97	時期	不明	主軸方位	N-5°-E	備考		
Pit 番号	規模（m）					底面標高（m）	形態		覆土	柱痕	切り合い関係			柱間間隔（m）		
	上端		下端		深度		平面	断面								
	長軸	短軸	長軸	短軸										計測Pit名	計測値	
Pit 460	0.24	0.20	0.11	0.10	0.13	7.38	楕円形	皿形	－					Pit 460－Pit 461	1.29	
Pit 461	0.16	0.14	0.06	0.06	0.09	7.41	円形	皿形	－					Pit 461－Pit 462	0.72	
Pit 462	0.20	0.17	0.11	0.08	0.11	7.39	円形	皿形	－					Pit 462－Pit 464	0.99	
Pit 464	0.18	0.15	0.11	0.06	0.07	7.44	楕円形	皿形	－							

別表４　土器観察表

凡例　1　出土位置　遺構名・グリッド名を記した。
2　器　種　第Ⅴ章に記した。
3　法　量　口径・底径・器高を指す。括弧付の数値は遺存率の低いものである。
4　径高指数　器高/口径×100
5　底径指数　底径/口径×100
6　胎　土　胎土内に含まれる鉱物･小礫等について記した。「石」は石英粒､「長」は長石粒､「雲」は金雲母あるいは黒雲母､「チ」はチャート、「焼」は焼土粒、「白」は白色凝灰岩、「角」は角閃石、「海」は海綿骨針を表す。
7　色　調　『新版標準土色帖』〔小山・竹原1967〕の記号を記した。
8　焼　成　酸化炎焼成・還元炎焼成の区別を記した。
9　手　法　特徴的な手法のみを記し、網羅的な記載は行なっていない。底部の「糸切り」・「ヘラ切り」はいずれも回転台を用いたものである。回転方向は、回転台の回転方向を表す。
10　遺 存 率　分数表示で遺存割合を示した。

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置 遺構	出土位置 グリッド	層位	種別	器種	分類	法量（cm） 口径	法量（cm） 底径	法量（cm） 器高	径高指数	底径指数	胎土 状態	胎土 含有物	産地	色調 外面	色調 内面	焼成	手法 外面	手法 工具痕	手法 内面	手法 工具痕	手法 底部	回転	遺存率 口縁部	遺存率 底部	遺存率 全体	付着物 内面	付着物 外面	時代	時期・年代	備考
54	70	1	SK46	16J-7I6	3	土師器	長甕	C2	17.1	－	－	－	－	普通	石・長・焼・白・角		にぶい橙色 (7.5YR7/3)	灰白色 (10YR8/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				36/36		9/36			古代	平安	
54	70	2	SK96	16J-7I10	1	土師器	無台椀	AⅡ	(14.0)	－	－	－	－	普通	雲・角		橙色 (5YR7/6)	にぶい橙色 (7.5YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
54	70	3	SK96	16J-7I10	1	土師器	小甕	B2	－	－	－	－	－	普通	雲・白		浅黄橙色 (7.5YR8/6)	浅黄橙色 (7.5YR8/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		1/36			古代	平安	
54	70	4	SK82	16J-7I10	1	土師器	長甕	B1	24.6	－	－	－	－	普通	石・チ・焼・白		橙色 (7.5YR6/6)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ				4/36		6/36			古代	平安	
54	70	5	SK77	16J-7J6	2	土師器	無台椀	CⅠ	(16.0)	－	－	－	－	普通	雲・角		にぶい橙色 (7.5YR7/3)	にぶい橙色 (5YR7/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		2/36			古代	平安	
54	70	6	SK77	16J-7J6	1	土師器	小甕	A	(14.0)	－	－	－	－	普通	雲・焼・白・角		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
54	70	7	SK77	16J-7J6	2	土師器	小甕		－	5.4	－	－	－	普通	石・長・雲・焼・白		にぶい黄橙色 (10YR7/4)	灰黄褐色 (10YR5/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		18/36	4/36			古代	平安	
54	70	8	SK77	16J-7J6	2	土師器	鍋	B2	(38.0)	－	－	－	－	普通	石・長・雲・チ・焼・白		灰白色 (10YR8/2)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				3/36		1/36			古代	平安	
54	70	9	SK77	16J-7J6	2	黒色土器	無台椀	CⅠ	16.0	6.0	4.7	29.3	37.5	普通	長・雲		黒色 (2.5Y2/1)	灰白色 (2.5Y8/2)	酸化	ロクロナデ		ミガキ 黒色処理		不明		9/36	10/36	12/36			古代	平安	
54	70	10	SK231	16J-7J19	1	土師器	無台椀		－	6.0	－	－	－	普通	長・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		31/36	9/36			古代	平安	
54	70	11	SK113 16J-7I20 16J-8J5 16K-7A17	16K-7A16 V V V	2	須恵器	杯蓋		(14.4)	－	－	－	－	精	長・白	B	灰白（N7/）	灰白（N7/）	還元	ロクロナデ ヘラ切		ロクロナデ				3/36		4/36			古代	平安	
54	70	12	SK113	16K-7A11 16K-7A16	1	土師器	無台椀	AⅢ	(12.6)	4.2	4.7	37.3	33.3	粗	石・長・雲・チ		浅黄橙色 (10YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明		2/36	18/36	15/36			古代	平安	
54	70	13	SK113	16K-7A16	1	土師器	無台椀	AⅡ	13.4	－	－	－	－	普通	長・角		浅黄橙色 (7.5YR8/6)	浅黄橙色 (7.5YR8/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		2/36			古代	平安	
54	70	14	SK113	16K-7A16	1	土師器	無台椀		－	6.0	－	－	－	普通	石・長		浅黄橙色 (7.5YR8/4)	浅黄橙色 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			11/36	5/36			古代	平安	
54	70	15	SK113	16K-7A16	1	土師器	無台椀		－	5.0	－	－	－	普通	石・長		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			9/36	4/36			古代	平安	
54	70	16	SK113	16K-7A11	2	土師器	無台椀		－	6.0	－	－	－	普通	長・焼・白		橙色 (7.5YR7/6)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			5/36	5/36			古代	平安	
54	70	17	SK113	16K-7A16	1	土師器	小甕	C1	(16.0)	－	－	－	－	普通	石・長・雲・角		浅黄橙色 (10YR8/4)	にぶい黄橙色 (10YR7/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
54	70	18	SK113	16K-7A16	1	土師器	小甕	A	12.0	－	－	－	－	普通	石・長・雲・焼・チ		黄橙色 (10YR8/6)	黄橙色 (10YR8/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		5/36			古代	平安	
54	70	19	SK113	16K-7A16	1	土師器	小甕		13.0	－	－	－	－	粗	石・長・雲・チ・焼・角		浅黄橙色 (10YR8/4)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ				8/36		6/36			古代	平安	
54	70	20	SK113	16K-7A16	1	土師器	小甕		－	6.4	－	－	－	普通	石・雲・チ		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	橙色 (2.5YR7/8)	酸化					糸切	右		10/36	4/36			古代	平安	
54	70	21	SK113 Pit124 16J-8J5	16K-7A16 16J-7J14 V	2 2	土師器	鍋		－	－	－	－	－	普通	石・チ・焼		黄灰色 (2.5Y4/1)	浅黄色 (2.5Y7/3)	酸化	カキメ ヘラケズリ タタキメ	Ha	カキメ 当て具痕	D					2/36	煤	煤	古代	平安	
55	70	22	SK64 16K-7A17	16K-7A17 V	1	土師器	長甕	C2	18.0	－	(34.9)	－	－	普通	長・チ・白・角		黄橙色 (10YR8/6)	浅黄橙色 (7.5YR8/6)	酸化	ロクロナデ カキメ タタキメ	H	ロクロナデ 当て具痕	D			18/36	36/36	30/36			古代	平安	
55	70	23	SK400	16J-8J4	1	土師器	無台椀	AⅢ	(12.0)	－	－	－	－	普通	長・焼		橙色 (7.5YR7/6)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
55	70	24	SK400	16J-8J4	1	土師器	小甕	C1	(11.7)	－	－	－	－	普通	長・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		1/36			古代	平安	
55	70	25	SK400 16J-7J20	16J-7I24 V	1	土師器	鍋		－	－	－	－	－	普通	石・雲・チ・焼		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ カキメ　タタキ		ロクロナデ カキメ						2/36			古代	平安	
55	70	26	SK422	16J-8J5	1	土師器	無台椀	AⅢ	(11.0)	－	－	－	－	普通	長		橙色 (7.5YR7/6)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
55	70	27	SK422	16J-8J4	1	土師器	小甕	C1	(12.0)	－	－	－	－	普通	石・長・雲・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
55	70	28	SK423	16J-8J8	2	土師器	無台椀		－	5.0	－	－	－	普通	石・長・白		橙色 (7.5YR7/6)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		17/36	8/36			古代	平安	
55	70	29	SK423	16J-8J9	4	土師器	無台椀		－	5.4	－	－	－	普通	石・長・雲・チ・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		22/36	9/36			古代	平安	

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置		層位	種別	器種	分類	法量（cm）			径高指数	底径指数	胎土		産地	色調		焼成	手法					回転	遺存率			付着物		時代	時期・年代	備考
			遺構	グリッド					口径	底径	器高			状態	含有物		外面	内面		外面	工具痕	内面	工具痕	底部		口縁部	底部	全体	内面	外面			
55	70	30	SK423	16J-8J9	4	土師器	無台椀	AⅢ	12.0	−	−	−	−	普通	長・焼・白		浅黄橙色（7.5YR8/6）	浅黄橙色（7.5YR8/6）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		5/36			古代	平安	
55	70	31	SK423	16J-8J8 16J-8J9	4 5	土師器	無台椀	AⅢ	12.0	−	−	−	−	普通	石・長・焼・白		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		3/36			古代	平安	
55	70	32	SK423	16J-8J8	4	土師器	無台椀	AⅡ	14.0	−	−	−	−	普通	長・雲・白		橙色（5YR7/8）	橙色（5YR7/8）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				8/36		5/36			古代	平安	
55	70	33	SK423	16J-8J9	4	土師器	無台椀	BⅢ	13.0	−	−	−	−	普通	長・雲・角		にぶい黄橙色（10YR6/3）	にぶい黄橙色（10YR6/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		3/36			古代	平安	
55	70	34	SK423	16J-8J8 16J-8J9	4	土師器	無台椀		−	5.3	−	−	−	普通	石・長・白		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		36/36	9/36			古代	平安	
55	70	35	SK423	16J-8J9	6	土師器	無台椀	AⅢ	13.0	−	−	−	−	普通	長・焼・白		浅黄橙色（7.5YR8/3）	浅黄橙色（7.5YR8/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		3/36			古代	平安	
55	70	36	SK423	16J-8J8	5	土師器	小甕	C1	（13.8）	−	−	−	−	普通	石・長・白		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		1/36			古代	平安	
55	70	37	SK423	16J-8J8 16J-8J9	2 6	土師器	長甕		−	−	−	−	−	普通	チ・焼・白		黄橙色（10YR8/6）	黄橙色（10YR8/6）	酸化	不明		不明						1/36			古代	平安	
56	71	38	SK423	16J-8J8 16J-8J9	2・4・6 4・5・6	土師器	長甕	C2	20.0	−	−	−	−	普通	石・チ・白		橙色（7.5YR6/6）	橙色（7.5YR6/6）	酸化	ロクロナデ カキメ タタキメ	H	ロクロナデ 当て具痕	H			12/36	12/36	12/36			古代	平安	
			SD73	16J-8J8	3																											
				16J-8J5 16J-8J8 16J-9J12	V V V																											
56	71	39	SK423	16J-8J8	6	土師器	長甕	C2	17.8	−	（30.3）	−	−	普通	石・長・チ・白		橙色（7.5YR7/6）	橙色（7.5YR7/6）	酸化	ロクロナデ カキメ タタキメ	H	ロクロナデ 当て具痕 ハケメ	H			5/36	1/36	5/36			古代	平安	
			SK226	16K-9B1	1																											
			SN357	16K-8A20 16K-8A23 16K-8A24 16K-8A25 16K-9A5 16K-9A10 16K-9A15 16K-9B1 16K-9B6 16K-9B7 16K-9B11 16K-9B16 16K-9B17 16K-9B22	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2																											
			SN394	16K-8B11	1																											
57	71	40	SK423	16J-8J8 16J-8J9	6 4・6	土師器	長甕		−	−	−	−	−	普通	雲・チ・焼・角		浅黄橙色（10YR8/3）	浅黄橙色（10YR8/3）	酸化	タタキメ ハケメ	Ha	ハケメ 当て具痕	H					1/36			古代	平安	
			SD73	16J-8J9	2																											
57	72	41	SK22	16J-10I3	1	土師器	無台椀		−	6.0	−	−	−	普通	石・長・雲		橙色（5YR7/6）	橙色（5YR7/6）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			5/36	1/36			古代	平安	
				16J-8J8 16K-7A16	V V																											
57	72	42	SX408	16K-9A17	3	土師器	小甕	C2	（15.9）	−	−			普通	長・焼		橙色（7.5YR7/6）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		1/36			古代	平安	
57	72	43	SD1	16J-9I19	2	土師器	鉢		−	−	−	−	−	精	石・長・チ		灰白色（10YR8/2）	灰白色（10YR8/2）	酸化	ナデ?		ケズリ?						2/36			古代	平安	
57	72	44	SD4	16J-8I15	1	土師器	鍋	B2	（40.0）	−	−	−	−	普通	石・チ・焼・白		黄橙色（10YR8/6）	黄橙色（10YR8/6）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		2/36			古代	平安	
57	72	45	SD4	16J-8I15	3	珠洲焼	片口鉢		−	−	−	−	−	精	石・長・チ		灰白色（N7/）	灰色（N5/）	還元	ロクロナデ		ロクロナデ 卸目						1/36			中世	吉岡Ⅲ期	
57	72	46	SD73	16J-8J3	2	須恵器	無台杯	AⅢ	（11.4）	6.0	2.5	21.9	52.6	精	長・白	B	灰色（5Y6/1）	灰色（5Y6/1）	還元	ロクロナデ		ロクロナデ		ヘラ切		3/36	6/36	5/36			古代	平安	
				16J-8J13	V																											
57	72	47	SD73	16J-8J9	2	土師器	無台椀	BⅠ	16.0	−	−	−	−	普通	石・長・白		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		3/36			古代	平安	
57	72	48	SD74	16J-7J24	3	土師器	無台椀		−	6.0	−	−	−	普通			浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			11/36	4/36			古代	平安	
57	72	49	SD74	16J-7J14	3	土師器	鍋	C2	（38.0）	−	−	−	−	普通	石・チ・焼		にぶい黄橙色（10YR7/3）	浅黄橙色（10YR8/3）	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				1/36		1/36			古代	平安	
57	72	50	SD75	16K-7A7	3	土師器	無台椀	BⅢ	（13.0）	−	−	−	−	普通	長・雲		浅黄橙色（7.5YR8/6）	浅黄橙色（7.5YR8/6）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		2/36			古代	平安	
57	72	51	SD75	16K-7A7	3	土師器	無台椀		−	6.0	−	−	−	普通	長・雲		浅黄橙色（10YR8/3）	浅黄橙色（10YR8/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			7/36	2/36			古代	平安	
57	72	52	SD75	16J-8J5	2	土師器	小甕	B1	（13.0）	−	−	−	−	普通	長・角・チ・焼		橙色（5YR7/6）	橙色（5YR7/6）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
57	72	53	SD76	16J-8J11	2	須恵器	長頸瓶	A	−	−	−	−	−	精	白	B	灰色（N4/）	灰色（N6/）	還元	ロクロナデ		ロクロナデ						1/36			古代	平安	

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置 遺構	出土位置 グリッド	層位	種別	器種	分類	法量（cm） 口径	法量（cm） 底径	法量（cm） 器高	径高指数	底径指数	胎土 状態	胎土 含有物	産地	色調 外面	色調 内面	焼成	手法 外面	手法 工具痕	手法 内面	手法 工具痕	手法 底部	回転	遺存率 口縁部	遺存率 底部	遺存率 全体	付着物 内面	付着物 外面	時代	時期・年代	備考
57	72	54	SD76 SD74 SN2	16J-8I15 16J-8J9 16J-7I17 16J-7I23 16J-8I14 16J-9I4	2 3 2 1 1 1	土師器	長甕	B1	(24.0)	－	(34.9)	－	－	普通					酸化	ロクロナデ カキメ タタキメ ケズリ	H	ロクロナデ 当て具痕	H			4/36		4/36			古代	平安	
				16J-7I10 16J-7I20 16J-7J14 16J-7J25 16J-8J2 16J-8J4 16J-9G3	V V V V V V V																											
58	72	55	SD76	16J-8J11	2	土師器	無台椀	CⅢ	13.0	－	－	－	－	普通	長・白		橙色 (7.5YR7/6)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		3/36			古代	平安	
58	72	56	SD76	16J-8J17	1	土師器	無台椀	AⅢ	(12.0)	－	－	－	－	普通	雲・チ・白		橙色 (7.5YR7/6)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		2/36			古代	平安	
58	72	57	SD76	16J-8J11	1	土師器	小甕		－	8.0	－	－	－	普通	石・長・雲・焼		浅黄橙色 (10YR8/4)	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			6/36	2/36			古代	平安	
58	72	58	SD13	16J-8G23	1	須恵器	長頸瓶	B	(13.0)	－	(2.9)	－	－	精	長・白	B	灰白色 (10YR7/1)	灰白色 (10YR7/1)	還元	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	内面自然釉
58	72	59	SD13	16J-9G2 16J-9G5	1 1	土師器	無台椀		－	7.2	－	－	－	普通	石・長・雲・白		浅黄橙色 (10YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切後 ヘラケズリ			30/36	10/36			古代	平安	
				16J-8G23	V																											
58	72	60	SD13	16J-8G23	1	土師器	無台椀	AⅢ	12.0	－	－	－	－	普通	石・長・雲		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		3/36			古代	平安	
58	72	61	SD13	16J-8G25	1	土師器	無台椀		－	6.0	－	－	－	普通	石・長・チ		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		4/36	1/36			古代	平安	
58	72	62	SD13	16J-9G4	1	土師器	鉢		－	－	－	－	－	普通	長・雲・チ・白・角		浅黄橙色 (10YR8/4)	橙色 (5YR7/8)	酸化	ナデ		ナデ						1/36			古代	平安	
58	72	63	SD13	16J-9G5	1	土師器	小甕	A	(14.0)	－	－	－	－	普通	石・長・雲・焼・白		橙色 (5YR7/6)	浅黄橙色 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
58	72	64	SD13	16J-9G3	1	土師器	小甕	A	(9.6)	－	－	－	－	普通	長・焼・白		橙色 (7.5YR7/6)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		1/36			古代	平安	
58	72	65	SD13	16J-8G22	1	土師器	小甕	A	17.0	－	－	－	－	普通	長・雲・チ・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		2/36			古代	平安	
58	72	66	SD13	16J-8G22	1	土師器	小甕		－	6.0	－	－	－	普通	長・雲・チ・白		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	橙色 (2.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			6/36	2/36			古代	平安	
58	72	67	SD13	16J-8G22	1	土師器	小甕		－	6.2	－	－	－	粗	石・長・雲・白・角		にぶい黄橙色 (10YR7/4)	灰黄褐色 (10YR5/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			18/36	3/36			古代	平安	
58	72	68	SD13	16J-8G22	1	土師器	鍋	B1	(36.0)	－	－	－	－	普通	石・長・雲・チ・焼		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		1/36			古代	平安	
58	72	69	SD13	16J-8G23	1	土師器	鍋	C2	(40.0)	－	－	－	－	普通	石・長・雲・チ・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
58	72	70	SD15	16J-9G5	1	土師器	小甕	C1	(13.0)	－	－	－	－	粗	石・長・雲・チ・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
58	72	71	SD18	16J-10I18	2	土師器	小甕		－	－	－	－	－	普通	石・長・雲・チ		橙色 (5YR7/6)	橙色 (5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ						1/36			古代	平安	
58	72	72	Pit89	16J-7J8	1	土師器	小甕		－	6.4	－	－	－	普通	石・雲・チ・焼・白		灰黄褐色 (10YR6/2)	にぶい黄橙色 (5YR7/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			12/36	2/36			古代	平安	
58	72	73	Pit94	16J-7J14	1	土師器	無台椀	CⅡ	(14.0)	－	－	－	－	普通	長・雲・焼・白		浅黄橙色 (7.5YR8/4)	浅黄橙色 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		2/36			古代	平安	
58	72	74	Pit94	16J-7J14	1	土師器	無台椀	CⅡ	(14.0)	－	－	－	－	普通	石・白		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		2/36			古代	平安	
58	72	75	Pit91	16J-7J9	1	土師器	無台椀	CⅠ	(18.0)	－	－	－	－	普通	長・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
58	72	76	Pit88	16J-7J14	1	須恵器	杯蓋		－	－	－	－	－	精	白	B	灰色 (N6/)	灰色 (7.5Y6/1)	還元	ロクロナデ ロクロケズリ		ロクロナデ						20/36			古代	平安	
				16J-7J19 16J-8J13	V V																											
58	72	77	Pit88	16J-7J14	1	土師器	小甕		－	(7.2)	－	－	－	普通	石・長・焼・白		橙色 (7.5YR6/6)	橙色 (7.5YR6/6)	酸化	不明		不明		不明			3/36	1/36			古代	平安	
58	72	78	Pit110	16J-7J14	1	土師器	無台椀	AⅡ	14.0	－	－	－	－	普通	石・長・焼		浅黄橙色 (7.5YR8/6)	浅黄橙色 (7.5YR8/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		2/36			古代	平安	
58	72	79	Pit110	16J-7J14	1	黒色土器	無台椀	CⅡ	14.0	－	－	－	－	普通	長・雲		黒色 (2.5Y2/1)	淡黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ ミガキ		ミガキ 黒色処理				5/36		3/36			古代	平安	
58	72	80	Pit194	16J-7J15	1	土師器	無台椀		－	5.0	－	－	－	普通	石・長		浅黄橙色 (7.5YR8/6)	浅黄橙色 (7.5YR8/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			6/36	2/36			古代	平安	
58	72	81	Pit192	16J-7J15	2	土師器	無台椀	CⅠ	(17.0)	－	－	－	－	普通	石・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		2/36			古代	平安	
58	72	82	Pit102	16J-7J18	1	土師器	小甕	C2	－	7.0	－	－	－	普通	長・雲・チ・白		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			5/36	1/36			古代	平安	

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置		層位	種別	器種	分類	法量（cm）			径高指数	底径指数	胎土		産地	色調		焼成	手法					回転	遺存率			付着物		時代	時期・年代	備考
			遺構	グリッド					口径	底径	器高			状態	含有物		外面	内面		外面	工具痕	内面	工具痕	底部		口縁部	底部	全体	内面	外面			
58	72	83	Pit84	16J-7J18	1	土師器	小甕	C2	(15.0)	−	−			普通	長・雲・白		灰黄褐色 (10YR6/2)	浅黄橙色 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		1/36			古代	平安	
58	72	84	Pit319	16J-8J4	1	土師器	小甕	C2	(15.0)	−	−			普通	長・雲・白		褐灰色 (10YR5/1)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		1/36			古代	平安	
58	72	85	Pit319	16J-8J4	1	土師器	小甕	C2	(15.1)	−	−			粗	石・長・雲・白		褐灰色 (10YR5/1)	明黄褐色 (10YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		1/36			古代	平安	
58	72	86	Pit199	16J-7J20	1	土師器	無台椀	CⅢ	(13.0)	−	−	−	−	普通	長・焼・白		橙色 (7.5YR7/6)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
58	72	87	Pit39	16J-10I1	1	土師器	無台椀	BⅢ	(12.7)	5.0	3.7	29.1	39.3	普通	石・長・チ・白		橙色 (7.5YR7/6)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明		2/36	11/36	6/36			古代	平安	
58	72	88	Pit85	16J-9I5	1	土師器	鍋	B1	(37.0)	−	−	−	−	普通	石・チ・雲		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
59	72	89	SN484	16J-8H22	1	土師器	小甕		−	5.8	−	−	−	普通	石・長・雲・チ・焼・白		浅黄橙色 (7.5YR8/4)	浅黄橙色 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			6/36	1/36			古代	平安	
59	72	90	SN484	16J-9H2	1	土師器	鍋	B1	(41.0)	−	−	−	−	粗	石・雲・チ・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
59	72	91	SN38	16J-9G12	2	土師器	小甕	C2	(12.0)	−	−	−	−	普通	雲・チ・焼		にぶい黄橙色 (10YR7/2)	浅黄橙色 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
59	72	92	SN2	16J-9I3	2	須恵器	長頸瓶	B	12.0	−	−	−	−	精	白	B	黒褐色 (10YR3/1)	暗灰黄色 (2.5Y4/2)	還元	ロクロナデ		ロクロナデ				7/36		1/36			古代	平安	
				16K-8A1	V																											
59	72	93	SN2	16J-7G15 16J-7I6 16J-7I7 16J-7I12	2 2 1 1・2	須恵器	甕		−	−	−	−	−	精	石・白	B	褐灰色 (10YR5/1)	褐灰色 (10YR5/1)	還元	タタキメ カキメ	H	当て具痕	N					9/36			古代	平安	第20次調査 2区　河と接合
			SK83	16J-7J12	1																											
					排土																											
59	72	94	SN2	16J-9I13	1	土師器	無台椀		−	7.0	−	−	−	普通	石・長・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (7.5YR8/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			7/36	1/36			古代	平安	
59	72	95	SN2	16J-7I23	2	土師器	長甕	C1	(20.0)	−	−	−	−	粗	石・長・雲・チ		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
59	73	96	SN2	16J-7I6 16J-7I11 16J-7I22	2 1・2 1	土師器	長甕	C2	29.7	−	−	−	−	普通	長・雲・チ・焼・白		黄橙色 (10YR8/6)	黄橙色 (10YR8/6)	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				24/36		8/36			古代	平安	第20次調査 2区　河（図版27-30）と接合
				16J-7I6	V																											
59	73	97	SN2	16J-8I13	1	土師器	小甕		−	6.0	−	−	−	普通	長・雲・チ・焼・白		淡黄色 (2.5Y8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			8/36	2/36			古代	平安	
59	73	98	SN2	16J-7I13	2	土師器	小甕		−	7.0	−	−	−	普通	石・長・雲・焼・白		黄橙色 (7.5YR8/8)	浅黄橙色 (7.5YR8/6)	酸化	不明		不明		不明			14/36	3/36			古代	平安	
59	73	99	SN2	16J-7I11	1	土師器	小甕		−	(7.8)	−	−	−	普通	長・雲・チ・焼・白		灰黄色 (2.5Y7/2)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			3/36	1/36			古代	平安	
59	73	100	SN2	16J-7I23	1	土師器	鍋	C2	(40.0)	−	−	−	−	普通	石・チ・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/3)	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ				2/36		2/36			古代	平安	
59	73	101	SN2	16J-7I6	2	土師器	鍋	A	(40.2)	−	−	−	−	普通	石・長・チ・焼		にぶい黄橙色 (10YR7/2)	灰白色 (10YR8/2)	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
59	73	102	SN23 SN296	16J-10I4 16K-8A7	3 2	須恵器	甕		−	−	−	−	−	精	石・白	B	灰色 (5Y6/1)	灰白色 (2.5Y7/1)	還元	タタキメ カキメ	H	当て具痕	D					1/36			古代	平安	外面自然釉
59	73	103	SN23	16J-10I15	2	土師器	無台椀		−	8.4	−	−	−	普通	石・焼・白		黄橙色 (10YR8/6)	浅黄橙色 (7.5YR8/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			7/36	2/36			古代	平安	
59	73	104	SN23	16J-10I10	3	土師器	小甕		−	7.0	−	−	−	普通	角・チ・焼		浅黄橙色 (10YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	不明		不明		不明			4/36	1/36			古代	平安	
59	73	105	SN72	16J-7I9	1	土師器	小甕		−	7.0	−	−	−	普通	石・長・チ・焼・白		黄橙色 (10YR8/6)	黄橙色 (10YR8/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			8/36	2/36			古代	平安	
59	73	106	SN72	16J-7I15	1	土師器	鍋	C2	(38.0)	−	−	−	−	普通	石・チ・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/3)	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				2/36		1/36			古代	平安	
60	73	107	SN254	16K-7A23	3	須恵器	杯蓋		−	−	−	−	−	精	長・白	B	黄灰色 (5Y5/1)	灰色 (5Y6/1)	還元	ロクロナデ　ロクロケズリ		ロクロナデ						1/36			古代	平安	
60	73	108	SD74	16J-8J18	3	須恵器	杯蓋		15.4	−	−	−	−	精	白	B	灰色 (10Y6/1) 灰色 (7.5Y4/1)	灰色 (10Y6/1)	還元	ロクロナデ　ロクロケズリ		ロクロナデ				17/36		20/36			古代	平安	重ね焼痕 自然釉
			SN254	16K-8A1	2																											
				16J-7J19 16J-8J8 16J-8J12 16J-8J13	V V V V																											
60	73	109	SN254	16K-8A2	3	土師器	無台椀	AⅡ	(13.4)	−	−	−	−	普通	焼		浅黄橙色 (10YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
60	73	110	SN254	16K-7A19	3	土師器	無台椀		−	5.9	−	−	−	普通	石・長・チ・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			7/36	2/36			古代	平安	
60	73	111	SN254	16K-7A24	2	土師器	小甕	C1	(11.8)	−	−	−	−	普通	石・長・チ・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	明黄褐色 (10YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置 遺構	出土位置 グリッド	層位	種別	器種	分類	法量（cm） 口径	法量（cm） 底径	法量（cm） 器高	径高指数	底径指数	胎土 状態	胎土 含有物	産地	色調 外面	色調 内面	焼成	手法 外面	手法 工具痕	手法 内面	手法 工具痕	手法 底部	回転	遺存率 口縁部	遺存率 底部	遺存率 全体	付着物 内面	付着物 外面	時代	時期・年代	備考
60	73	112	SN71	16J-10J1	3	須恵器	無台杯		－	6.2	－	－	－	精	長・白	B	灰褐色 (7.5YR6/2)	灰褐色 (7.5YR6/2)	還元	ロクロナデ		ロクロナデ		ヘラ切			6/36	2/36			古代	平安	
60	73	113	SN71	16K-8A2	3	土師器	無台椀	A Ⅰ	(18.0)	－	－	－	－	普通	長・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
60	73	114	SN71	16K-8A2	3	土師器	無台椀	A Ⅰ	(15.2)	(7.6)	3.5	23.3	50.0	普通	石・長・チ・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/3)	灰白色 (10YR8/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切		3/36	10/36	2/36			古代	平安	
60	73	115	SN71	16K-8A2	3	土師器	無台椀	BⅢ	(11.1)	－	－	－	－	普通	長・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		1/36			古代	平安	
60	73	116	SN71	16K-8A2	2	土師器	無台椀		－	5.0	－	－	－	普通	石・長・チ・焼		浅黄橙色 (7.5YR8/6)	にぶい黄橙色 (10YR7/4)	酸化	ロクロナデ ロクロケズリ		ロクロナデ		糸切	右		19/36	6/36			古代	平安	
				16K-7J25	V																											
60	73	117	SN71	16K-7A25	2 3	土師器	長甕		－	－	－	－	－	普通	雲・チ・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	にぶい黄橙色 (10YR7/4)	酸化	タタキメ	H	当て具痕	D					1/36			古代	平安	
60	73	118	SN71	16K-7A23	2	土師器	鍋	B2	(40.0)	－	－	－	－	普通	石・雲・チ・白		灰黄褐色 (10YR5/2)	灰黄褐色 (10YR5/2)	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				3/36		1/36			古代	平安	
60	73	119	SN296	16J-8J24	2	須恵器	甕		－	－	－	－	－	精	長・白	B	灰色 (5Y6/1)	黄灰色 (2.5Y6/1)	還元	タタキメ カキメ	H	当て具痕	D					1/36			古代	平安	外面自然釉
60	73	120	SN296	16K-7A24	2	土師器	小甕		－	6.4	－	－	－	普通	石・長・雲・角・チ		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			14/36	2/36			古代	平安	
60	73	121	SN296	16K-7B21	2	土師器	無台椀		－	7.4	－	－	－	粗	石・長・焼・白		灰白色 (10YR8/2)	灰白色 (10YR8/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			8/36	2/36			古代	平安	
60	73	122	SN393	16K-7B21	2	土師器	無台椀	AⅡ	14.3	－	－	－	－	普通	石・長・チ・焼・白		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	にぶい黄橙色 (10YR7/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		1/36			古代	平安	
60	73	123	SN305	16J-8J8	1	土師器	無台椀		－	4.7	－	－	－	普通	石・長・チ・焼・白		橙色 (5YR7/8)	橙色 (5YR7/8)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			36/36	6/36			古代	平安	
60	73	124	SN305	16J-8J17	1	黒色土器	有台椀		－	6.0	－	－	－	普通	長・雲		黒色 (2.5Y2/1)	淡黄橙色 (10YR8/4)	酸化			黒色処理		ロクロ成形 高台貼付			11/36	3/36			古代	平安	
60	73	125	SN42	16J-9J12	1	土師器	小甕	C1	(12.0)	－	－	－	－	普通	長・雲・焼		浅黄橙色 (10YR8/4)	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		2/36			古代	平安	
60	73	126	SN394	16K-8A15	1	土師器	小甕		－	6.0	－	－	－	普通	石・長・角		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			5/36	1/36			古代	平安	
60	73	127	SN357	16K-9A5 16K-8A25	2	須恵器	無台杯		－	7.0	－	－	－	精	白	B	灰白色 (2.5Y7/1)	灰白色 (2.5Y7/1)	還元	ロクロナデ ナデ		ロクロナデ		ヘラ切			9/36	3/36			古代	平安	
60	73	128	SN357	16K-9B11	2	須恵器	無台杯	BⅢ	(12.0)	8.0	3.3	27.5	66.7	精	チ・焼・白	B	灰白色 (7.5Y7/1)	灰白色 (7.5Y7/1)	還元	ロクロナデ		ロクロナデ		ヘラ切		3/36	8/36	5/36			古代	平安	
				16J-7J24	V																											
				16K-7A22	V																											
60	73	129	SN357	16K-9A5	2	須恵器	無台杯	BⅢ	12.0	－	(2.7)	－	－	精	白	B	灰色 (5Y6/1)	灰色 (5Y6/1)	還元	ロクロナデ		ロクロナデ				6/36		3/36			古代	平安	
60	73	130	SN357	16K-9A5 16K-9A15 16K-8B16	2	須恵器	有台杯		－	10.0	(4.3)	－	－	精	雲・白	B	黒褐色 (2.5YR3/1)	黄灰色 (2.5Y6/1)	還元	ロクロナデ		ロクロナデ		ヘラ切			5/36	3/36			古代	平安	
60	73	131	SN357	16K-9A9	2	須恵器	有台杯		－	8.4	－	－	－	粗	白	B	灰白色 (2.5Y7/1)	灰黄色 (2.5Y7/2)	還元	ロクロナデ		ロクロナデ		ヘラ切			14/36	7/36			古代	平安	
60	73	132	SN357	16K-9A5	2	須恵器	有台杯		－	8.8	－	－	－	精	雲・白	B	灰色 (N5/)	灰色 (N5/)	還元	ロクロナデ		ロクロナデ		ヘラ切			6/36	4/36			古代	平安	
60	73	133	SN357	16K-9A10 16K-9B6 16K-9B7	2	須恵器	杯蓋		18.5	－	(2.6)	13.5	－	精	長・白	B	灰色 (N6/)	灰白色 (N7/)	還元	ロクロナデ ナデ		ロクロナデ				7/36		7/36			古代	平安	重ね焼痕 自然釉
60	73	134	SN357	16K-9A4 16K-9A5	2	須恵器	壺蓋		11.2	－	－	－	－	精	白	B	灰色 (N5/)	灰色 (N6/)	還元	ロクロナデ		ロクロナデ				7/36		2/36			古代	平安	
61	74	135	SN72	16J-7I24	1	須恵器	甕		25.1	－	－	－	－	精	白	B	灰色 (N5/)	灰色 (N5/)	還元	ロクロナデ カキメ タタキメ	H	ロクロナデ ナデ 当て具痕	D			9/36		2/36			古代	平安	上半部第20次調査2区出土（図版28-35）
			SK113	16K-7A16	3																											
			Pit140	16J-7J14	1																											
			SN357	16K-9B12	2																											
				16J-7I20	V																											
				16J-7J25	V																											
				16J-8J5	V																											
				16J-8J9	V																											
				16K-7A6	V																											
				16K-7A10	V																											
				16K-7A11	V																											
61	74	136	SN357	16K-9A5	2	土師器	無台椀	AⅢ	13.0	6.4	4.0	30.7	49.2	普通	石・長・チ・焼・白		黄橙色 (10YR8/6)	橙色 (5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	7/36	32/36	12/36			古代	平安	
61	74	137	SN357	16K-9B17	2	土師器	無台椀	AⅢ	12.9	－	－	－	－	普通	石・長・白		浅黄橙色 (7.5YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		3/36			古代	平安	
61	74	138	SN357	16K-9B2	2	土師器	無台椀	AⅢ	(12.1)	－	－	－	－	普通	石・焼		浅黄橙色 (7.5YR8/6)	浅黄橙色 (7.5YR8/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
61	74	139	SN357	16K-8A20	2	土師器	無台椀		－	4.2	－	－	－	普通	長・焼・白・角		浅黄橙色 (7.5YR8/4)	浅黄橙色 (7.5YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			28/36	9/36			古代	平安	
61	74	140	SN357	16K-9B12	2	土師器	無台椀		－	6.0	－	－	－	普通	石・長・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			12/36	4/36			古代	平安	

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置		層位	種別	器種	分類	法量（cm）			径高指数	底径指数	胎土		産地	色調		焼成	手法					回転	遺存率			付着物		時代	時期・年代	備考
			遺構	グリッド					口径	底径	器高			状態	含有物		外面	内面		外面	工具痕	内面	工具痕	底部		口縁部	底部	全体	内面	外面			
61	74	141	SN357	16K-9B11	2	土師器	無台椀		－	5.5	－	－	－	普通	長・焼・白・角		灰白色（10YR8/2）	浅黄橙色（7.5YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			10/36	3/36			古代	平安	
61	74	142	SN357	16K-9B1	2	土師器	無台椀		－	7.4	－	－	－	粗	石・長・角		灰白色（10YR8/2）	灰白色（10YR8/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			5/36	1/36			古代	平安	
61	74	143	SN357	16K-9A5	2	土師器	無台椀		－	6.0	－	－	－	普通	石・長・焼		浅黄橙色（7.5YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			8/36	2/36			古代	平安	
61	74	144	SN357	16K-9A5	2	土師器	無台椀		－	6.5	－	－	－	普通	石・長・チ		浅黄橙色（7.5YR8/6）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			6/36	2/36			古代	平安	
61	74	145	SN357	16K-9A15	2	土師器	無台椀		－	6.0	－	－	－	普通	石・長・チ・焼		浅黄橙色（7.5YR8/4）	浅黄橙色（7.5YR8/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		16/36	5/36			古代	平安	
61	74	146	SN357	16K-9B12	2	土師器	無台椀		－	7.0	－	－	－	普通	長・雲・チ・白		浅黄橙色（10YR8/4）	にぶい黄橙色（10YR7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			12/36	6/36			古代	平安	
61	74	147	SN357	16K-9B12	2	土師器	無台椀		－	6.0	－	－	－	普通	長・雲・焼・白		浅黄橙色（7.5YR8/4）	浅黄橙色（7.5YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			9/36	5/36			古代	平安	
61	74	148	SN357	16K-9B2	2	土師器	無台椀		－	4.8	－	－	－	普通	石・長・チ・焼・白		明褐灰（7.5YR7/2）	にぶい橙色（7.5YR7/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		10/36	6/36			古代	平安	
61	74	149	SN357	16K-8A24	2	土師器	鉢?		－	－	－	－	－	普通	石・長・チ・白		浅黄橙色（10YR8/3）	浅黄橙色（10YR8/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ						2/36			古代	平安	
61	74	150	SN357	16K-9B6	2	土師器	鉢		－	10.4	－	－	－	普通	石・長・チ・焼・白		浅黄橙色（10YR8/3）	浅黄橙色（10YR8/3）	酸化	不明		不明		不明			17/36	5/36			古代	平安	
				16K-10A5	V																											
61	74	151	SN357	16K-8A24	2	土師器	長甕	C2	22.4	－	－	－	－	普通	石・長・チ・焼・白		浅黄橙色（7.5YR8/6）	橙色（7.5YR7/6）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		2/36			古代	平安	
61	74	152	SN357	16K-9A15 16K-9B11	2	土師器	長甕	C1	22.4	－	－	－	－	普通	石・長・チ・焼		橙色（7.5YR7/6）	橙色（7.5YR7/6）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		2/36			古代	平安	
61	74	153	SN357	16K-9A5	2	土師器	小甕	C1	－	－	－	－	－	普通	石・海・チ		にぶい褐色（7.5YR6/3）	にぶい褐色（7.5YR6/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		1/36			古代	平安	
62	74	154	SN357	16K-8A25	2	土師器	小甕		－	7.0	－	－	－	粗	石・長・雲・角・チ		浅黄橙色（7.5YR8/6）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			9/36	2/36			古代	平安	
62	74	155	SN357	16K-8A25	2	土師器	小甕		－	9.0	－	－	－	普通	石・長・雲・チ・焼・白		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			5/36	1/36			古代	平安	
62	74	156	SN357	16K-9B17	2	土師器	小甕		－	6.0	－	－	－	普通	角・チ		黄橙色（10YR8/6）	黄橙色（10YR8/6）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			7/36	1/36			古代	平安	
62	74	157	SN357	16K-9B11	2	土師器	小甕		－	6.0	－	－	－	普通	長		灰白色（10YR8/2）	灰白色（10YR8/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			7/36	1/36			古代	平安	
62	74	158	SN357	16K-9B1	2	土師器	小甕		－	7.0	－	－	－	普通	雲		浅黄橙色（10YR8/3）	浅黄橙色（7.5YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			5/36	1/36			古代	平安	
62	74	159	SN357	16K-9A4	2	土師器	小甕		－	6.0	－	－	－	普通	石・長・雲		にぶい黄橙色（10YR7/3）	にぶい黄橙色（10YR7/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			8/36	2/36			古代	平安	
62	74	160	SN357	16K-8B22	2	土師器	小甕		－	6.0	－	－	－	粗	石・長・雲・チ・焼・白		浅黄橙色（7.5YR8/6）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			5/36	1/36			古代	平安	
62	74	161	SN357	16K-9A5	2	土師器	小甕		－	(6.0)	－	－	－	普通	チ		浅黄橙色（7.5YR8/3）	浅黄橙色（7.5YR8/4）	酸化	不明		不明		不明			3/36	1/36			古代	平安	
62	74	162	SN357	16K-9B6	2	土師器	小甕		－	6.0	－	－	－	普通	石・角		浅黄橙色（10YR8/3）	浅黄橙色（10YR8/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			6/36	1/36			古代	平安	
62	74	163	SN357	16K-8A25 16K-9A5	2	土師器	鍋	C1	(38.0)	－	－	－	－	普通	石・チ・焼・白		橙色（7.5YR7/6）	橙色（7.5YR7/6）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		1/36			古代	平安	
62	74	164	SN357	16K-9B16	2	土師器	鍋	B1	(40.0)	－	－	－	－	普通	石・チ・焼・白		にぶい黄橙色（10YR7/3）	にぶい黄橙色（10YR7/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデカキメ				2/36		1/36			古代	平安	
62	74	165	SN357	16K-9B6	2	土師器	鍋	C2	(40.0)	－	－	－	－	普通	石・チ・焼・白		浅黄橙色（7.5YR8/6）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
62	74	166	SN357	16K-9A4	2	土師器	鍋	C1	(40.0)	－	－	－	－	粗	石・チ・焼・白		浅黄橙色（10YR8/3）	浅黄橙色（7.5YR8/6）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデカキメ				2/36		1/36			古代	平安	
62	74	167	SN357	16K-9B1	2	土師器	鍋	C1	(40.0)	－	－	－	－	普通	石・チ・焼・白		浅黄橙色（10YR8/3）	浅黄橙色（7.5YR8/6）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
62	74	168	NR3	16J-9H25	16	須恵器	無台杯	BⅢ	12.2	7.4	2.7	22.1	60.6	精	長・雲・白	B	灰オリーブ色（7.5Y6/2）	オリーブ灰色（2.5GY6/1）	還元	ロクロナデ		ロクロナデ		ヘラ切	右	15/36	36/36	26/36	墨	墨	古代	平安	墨書土器底部外面「上」
62	74	169	NR3	16J-9H15	16	須恵器	無台杯	DⅢ	11.7	5.0	3.3	28.2	42.7	精	長・白	B	暗青灰色（5B4/1）	赤黒色（2.5YR1.7/1）	還元	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	2/36	36/36	9/36			古代	平安	窯変（ヒダスキ）
				16J-7J25 16K-8A18	V V																											
62	74	170	NR3	16J-9H15 16J-9H24 16J-9I6 16J-9I11 16J-9I16	16 15 15 15・16 15	須恵器	無台杯	BⅡ	13.1	9.0	3.1	23.6	68.7	精	雲・チ・白	B	灰色（5Y6/1）	灰色（5Y6/1）	還元	ロクロナデ		ロクロナデ		ヘラ切	左	6/36	36/36	21/36			古代	平安	
				16J-8J18	V																											
62	74	171	NR3	16J-9H15 16J-9H20	16	須恵器	無台杯	CⅢ	13.0	6.0	3.8	29.2	46.2	精	石・白	C	灰白色（2.5Y7/1）	灰黄色（2.5Y6/2）	還元	ロクロナデ		ロクロナデ		ヘラ切	右	29/36	36/36	33/36			古代	平安	
62	74	172	NR3	16J-9I6	15	須恵器	無台杯		－	7.6	－	－	－	精	長・白	B	灰色（5Y6/1）	灰色（5Y6/1）	還元	ロクロナデ		ロクロナデ		ヘラ切	左		8/36	3/36			古代	平安	

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置		層位	種別	器種	分類	法量（cm）			径高指数	底径指数	胎土		産地	色調		焼成	手法					回転	遺存率			付着物		時代	時期・年代	備考
			遺構	グリッド					口径	底径	器高			状態	含有物		外面	内面		外面	工具痕	内面	工具痕	底部		口縁部	底部	全体	内面	外面			
62	74	173	NR3	16J-9H15	16	須恵器	無台杯		－	7.0	－	－	－	精	長・雲・白	C	灰白色 (2.5Y8/1)	灰白色 (2.5Y7/3)	還元	ロクロナデ		ロクロナデ		ヘラ切	右		24/36	24/36			古代	平安	
62	74	174	NR3	16J-9H15 16J-9I11	16	須恵器	有台杯	CⅢ	11.1	6.1	5.1	45.9	55.0	普通	長・白	C	黄灰色 (2.5Y4/1)	暗灰黄色 (2.5Y4/2)	還元	ロクロナデ		ロクロナデ		ヘラ切		10/36	36/36	10/36			古代	平安	
63	75	175	NR3	16J-9H23 16J-9H24 16J-10H3	13・15 16 13・15	須恵器	長頸瓶	B	11.2	9.7	22.8	203.5	86.6	精	長・チ・白	B	灰色 (N5/)	灰色 (7.5Y6/1)	還元	ロクロナデ カキメ ロクロケズリ		ロクロナデ		ロクロ成形 高台貼付		23/36	36/36	30/36			古代	平安	
63	75	176	NR3	16J-9H12 16J-9H13 16J-9H18 16J-9H19	10 10 13 15	須恵器	壷		－	－	－	－	－	精	長・雲・白	B	灰白色 (10YR7/1)	灰白色 (10YR7/1)	還元	ロクロナデ ロクロケズリ		ロクロナデ						4/36			古代	平安	外面自然釉
63	75	177	NR3	16J-10H3 16J-10H7	15 13	須恵器	横瓶		－	－	－	－	－	精	白	B	オリーブ黒色 (5Y3/1)	灰白色 (2.5Y7/1)	還元	タタキ カキメ	H	当て具痕 ハケメ	D					2/36			古代	平安	
63	75	178	SN2	16J-9H7	1	須恵器	横瓶		10.5	－	(23.9)	227.6	－	精	白	B	黄灰色 (2.5Y6/1)	灰白色 (2.5Y7/1)	還元	ロクロナデ タタキメ	H	ロクロナデ 当て具痕	D			7/36		12/36			古代	平安	第20次調査 2区　河と接合
			NR3	16J-9H8 16J-9H12 16J-9H13 16J-9H18 16J-9I6	10 10 1 2 1																											
			SD13	16J-8G22 16J-8G23 16J-9G5	1 1 1																											
			SD47	16J-7G25	2																											
			SK62	16J-9I22	4																											
			SN484	16J-8H21 16J-8H22	1・2 1・2																											
63	75	179	NR3	16J-9H15	15	須恵器	甕		－	－	－	－	－	精	石・白	C	灰白色 (10YR7/1)	褐灰色 (10YR6/1)	還元	タタキメ	H	当て具痕 ハケメ	D					1/36			古代	平安	
64	76・84	180	NR3	16J-9H19	15	土師器	無台椀	AⅠ	16.8	6.8	5.15	30.6	40.4	精	石・長・雲・白		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	酸化	ロクロナデ ミガキ		ロクロナデ ミガキ		糸切	右	5/36	21/36	6/36			古代	平安	
64	76	181	NR3	16J-9H15 16J-9I6 16J-9I11	15 15・16 16	土師器	無台椀	AⅠ	(16.5)	7.0	5.4	32.7	42.4	普通	石・雲・白		黄灰色 (2.5Y4/1)	灰黄色 (2.5Y7/2)	酸化	ロクロナデ ロクロケズリ		ロクロナデ		糸切	右	1/36	24/36	24/36	油煙	油煙	古代	平安	
64	76	182	NR3	16J-9H15	15	土師器	無台椀	CⅡ	(14.8)	(6.0)	5.5	37.2	40.5	普通	石・雲・焼		黒褐色 (2.5Y3/2)	灰黄色 (2.5Y7/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ ミガキ		糸切	右	2/36	3/36	10/36		油煙	古代	平安	
64	76	183	NR3	16J-9H15	15・16	土師器	無台椀	BⅠ	(17.8)	(6.0)	5.1	28.6	33.7	普通	長・雲・焼		浅黄橙色 (7.5YR8/4)	浅黄橙色 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	2/36	6/36	8/36			古代	平安	
64	76・84	184	NR3	16J-9H24	16	土師器	無台椀	BⅡ	14.6	4.8	5.5	37.7	32.9	精	石・雲・チ・焼		にぶい黄橙色 (10YR7/2)	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	26/36	36/36	30/36			古代	平安	
64	76	185	NR3	16J-9H12	10	土師器	無台椀	AⅡ	13.6	5.6	5.9	43.4	41.2	普通	長・チ・焼		浅黄橙色 (7.5YR8/6)	浅黄橙色 (7.5YR8/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	22/36	36/36	30/36			古代	平安	
64	76・84	186	NR3	16J-10H3	15	土師器	無台椀	AⅡ	15.0	5.9	6.3	42.0	39.3	粗	石・長・チ・白・海		淡黄色 (2.5Y8/3)	淡黄色 (2.5Y8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ ロクロケズリ		糸切	右	25/36	33/36	29/36			古代	平安	
64	76	187	NR3	16J-10H7	13	土師器	無台椀	AⅡ	14.2	5.2	5.1	35.7	36.4	粗	石・長・雲・チ・焼		浅黄橙色 (7.5YR8/4)	浅黄橙色 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切		17/36	36/36	28/36			古代	平安	
64	76	188	NR3	16J-10H7	13	土師器	無台椀	AⅡ	(14.0)	(6.0)	4.5	32.1	42.9	普通	長・雲・焼・白		淡橙色 (5YR8/4)	橙色 (5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	8/36	20/36	9/36			古代	平安	
64	76・84	189	NR3	16J-9H15	16	土師器	無台椀	AⅡ	13.5	5.0	4.3	31.8	37.0	普通	石・長・雲・チ・焼		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	にぶい黄褐色 (10YR5/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	5/36	36/36	12/36			古代	平安	
64	76	190	NR3	16J-9H12 16J-9H13	10	土師器	無台椀	BⅠ	15.2	6.8	5.6	36.8	44.7	粗	石・長・チ・焼・白		橙色 (2.5YR7/6)	橙色 (2.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	26/36	36/36	31/36			古代	平安	
64	76・84	191	NR3	16J-9H15	16	土師器	無台椀	BⅢ	12.9	5.6	4.1	31.8	43.4	普通	石・長・雲・チ		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	19/36	36/36	30/36			古代	平安	
64	76	192	NR3	16J-9H15 16J-9I11	16	土師器	無台椀	AⅠ	15.7	6.5	5.7	36.3	41.4	普通	石・長・雲・チ		褐灰色 (10YR4/1)	にぶい黄橙色 (10YR7/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	10/36	8/36	9/36	油煙		古代	平安	
64	76・84	193	NR3	16J-9H14	15・16	土師器	無台椀	AⅡ	13.4	6.0	4.3	32.1	44.8	普通	石・長・雲・チ・白		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	にぶい黄褐色 (10YR5/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	15/36	36/36	20/36			古代	平安	
64	76	194	NR3	16J-9H10 16J-9H15	15 15・16	土師器	無台椀	AⅡ	13.3	7.2	4.2	31.6	54.1	普通	石・長・雲・チ・焼		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	26/36	28/36	30/36			古代	平安	
64	76	195	NR3	16J-9H12	10	土師器	無台椀	AⅢ	12.9	5.0	4.4	34.1	38.7	普通	石・長・チ・白		灰白色 (10YR8/2)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	10/36	26/36	18/36			古代	平安	
64	76	196	NR3	16J-10H2	13	土師器	無台椀	CⅡ	(13.1)	5.8	4.0	30.5	44.3	普通	石・長・焼		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	3/36	9/36	6/36			古代	平安	
64	76	197	NR3	16J-10H2	13	土師器	無台椀	BⅢ	13.0	5.2	4.6	35.3	40.0	普通	石・長・雲・焼・角		浅黄色 (2.5Y7/3)	浅黄色 (2.5Y7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	18/36	36/36	18/36			古代	平安	
64	76・84	198	NR3	16J-9H9 16J-9H10	16 15・16	土師器	無台椀	CⅢ	(13.0)	5.0	3.6	27.7	38.5	精	石・長・焼		灰白色 (2.5Y8/2)	灰白色 (2.5Y8/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	1/36	36/36	24/36			古代	平安	
65	76	199	NR3	16J-9H18 16J-9H23 16J-9H24	15 15 15	土師器	無台椀	CⅢ	13.0	－	(4.1)	－	－	普通	長・雲		浅黄色 (2.5Y7/3)	浅黄色 (2.5Y7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				20/36		18/36			古代	平安	

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置		層位	種別	器種	分類	法量（cm）			径高指数	底径指数	胎土		産地	色調		焼成	手法					回転	遺存率			付着物		時代	時期・年代	備考
			遺構	グリッド					口径	底径	器高			状態	含有物		外面	内面		外面	工具痕	内面	工具痕	底部		口縁部	底部	全体	内面	外面			
65	76	200	NR3	16J-9H14	15	土師器	無台椀	AⅢ	12.9	5.6	4.5	34.9	43.4	普通	石・長・雲・チ		灰黄褐色(10YR6/2)	灰黄褐色(10YR6/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切		6/36	4/36	6/36			古代	平安	
65	76	201	NR3	16J-9H23	15	土師器	無台椀	BⅢ	12.8	5.2	4.1	32.0	40.6	普通	石・長・雲・白		灰白色(10YR8/2)	灰黄褐色(10YR6/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	25/36	36/36	25/36	油煙	油煙	古代	平安	
65	76・84	202	NR3	16J-9H19 16J-9H20	15 16	土師器	無台椀	BⅢ	12.9	4.7	4.4	34.1	36.4	精	長・雲		にぶい黄橙色(10YR6/3)	にぶい黄橙色(10YR6/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	34/36	36/36	33/36			古代	平安	
65	76・84	203	NR3	16J-9H10	15・16	土師器	無台椀	AⅢ	12.9	6.4	3.9	30.3	48.8	精	石・長・雲・角		橙色(7.5YR7/6)	橙色(7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	16/36	26/36	30/36			古代	平安	
65	76・84	204	NR3	16J-9H15 16J-9I6	15・16 15	土師器	無台椀	BⅢ	12.7	5.0	4.0	31.4	39.3	普通	石・雲・焼		灰黄褐色(10YR4/2)	にぶい黄橙色(10YR6/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ ミガキ		糸切	右	15/36	35/36	20/36		油煙	古代	平安	
65	76・84	205	NR3	16J-9H23	13	土師器	無台椀	CⅢ	12.8	4.8	4.1	32.1	37.5	普通	チ・焼・白		にぶい黄橙色(10YR7/3)	にぶい黄橙色(10YR7/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	35/36	36/36	35/36			古代	平安	
65	76・84	206	NR3	16J-9H24	15	土師器	無台椀	AⅢ	12.6	6.0	4.4	31.3	47.6	精	長・雲・白		にぶい黄橙色(10YR7/2)	にぶい黄橙色(10YR7/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	20/36	36/36	25/36			古代	平安	
65	76・84	207	NR3	16J-9H12 16J-9H17	10	土師器	無台椀	AⅢ	12.4	4.9	4.5	36.3	39.5	粗	石・長・雲・チ・白・角		灰黄色(2.5Y6/2)	灰黄色(2.5Y6/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	18/36	36/36	25/36			古代	平安	
65	76・84	208	NR3	16J-9H23	13	土師器	無台椀	CⅢ	12.6	4.8	4.3	34.1	38.0	普通	長・雲・焼		浅黄橙色(10YR8/4)	浅黄橙色(10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	7/36	36/36	24/36			古代	平安	
65	76	209	NR3	16J-9H18	13	土師器	無台椀	CⅢ	12.6	4.9	4.2	33.3	38.4	普通	石・長		浅黄橙色(10YR8/4)	浅黄橙色(10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	9/36	36/36	24/36			古代	平安	
65	76	210	NR3	16J-9H19	15	土師器	無台椀	CⅢ	12.5	4.9	4.4	35.2	39.2	普通	石・長・雲・白		にぶい黄橙色(10YR6/3)	にぶい黄橙色(10YR6/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	16/36	24/36	24/36			古代	平安	
				16J-7J6	V																											
65	76・84	211	NR3	16J-10H7	13	土師器	無台椀	CⅢ	12.5	4.6	4.5	36.0	37.6	普通	石・長・雲・白・角		灰白色(2.5Y8/2)	灰白色(2.5Y8/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	28/36	36/36	30/36			古代	平安	
65	76・84	212	NR3	16J-9H25	13	土師器	無台椀	BⅢ	12.4	5.0	4.1	33.0	40.3	粗	石・長・チ・白		橙色(5YR6/6)	明赤褐色(2.5YR5/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	24/36	26/36	30/36			古代	平安	
65	76	213	NR3	16J-9H20 16J-9H25 16J-9I6	15・16 15 15	土師器	無台椀	CⅢ	12.4	3.8	4.2	33.9	30.6	普通	長・雲		明褐色(10YR6/6)	にぶい黄橙色(10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ ミガキ		糸切	右	36/36	12/36	28/36	油煙		古代	平安	
65	76・84	214	NR3	16J-9H19	15	土師器	無台椀	BⅢ	12.3	5.4	4.5	36.6	32.5	精	長・雲・白		灰白色(5Y7/1)	灰白色(5Y7/1)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	21/36	36/36	28/36			古代	平安	
65	76	215	NR3	16J-9H12	10	土師器	無台椀	CⅡ	13.2	5.6	4.2	31.8	34.8	普通	長・焼・白		浅黄橙色(10YR8/4)	浅黄橙色(10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切		16/36	24/36	20/36			古代	平安	
65	77・84	216	NR3	16J-10H8	15	土師器	無台椀	BⅢ	12.2	4.6	4.3	35.2	37.4	普通	石・雲・白		灰黄色(2.5Y6/2)	灰黄色(2.5Y7/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	22/36	36/36	22/36	油煙		古代	平安	
65	77	217	NR3	16J-9H12	10	土師器	無台椀	BⅢ	12.8	4.7	4.1	32.0	36.7	粗	石・長・雲・チ・焼・白		灰白色(10YR8/2)	灰白色(10YR8/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切		5/36	31/36	9/36			古代	平安	
65	77	218	NR3	16J-9H14 16J-9H19 16J-9I11	15 15 16	土師器	無台椀	AⅢ	(11.6)	5.2	3.3	28.4	44.8	普通	石・チ・焼・白		灰白色(10YR8/2)	灰白色(10YR8/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	3/36	19/36	8/36			古代	平安	
65	77	219	NR3	16J-9H20 16J-9I16	16	土師器	無台椀	AⅡ	14.0	6.0	3.9	27.9	42.9	普通	石・長・雲・焼・白		にぶい橙色(7.5YR7/3)	にぶい黄橙色(10YR7/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	6/36	16/36	10/36			古代	平安	
65	77	220	NR3	16J-9H15	16	土師器	無台椀	BⅠ	17.5	−	−	−	−	精	石・雲・白		にぶい黄橙色(10YR7/2)	にぶい黄橙色(10YR7/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				6/36		4/36			古代	平安	
65	77	221	NR3	16J-9H15	16	土師器	無台椀	BⅠ	17.6	−	−	−	−	精	石・雲		灰黄色(2.5Y7/2)	灰黄色(2.5Y7/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		2/36			古代	平安	
65	77	222	NR3	16J-9H15	16	土師器	無台椀	BⅠ	15.1	−	−	−	−	精	石・雲		灰白色(2.5Y8/2)	灰白色(2.5Y8/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		2/36			古代	平安	
65	77	223	NR3	16J-9H9 16J-9H10	16 15	土師器	無台椀	CⅡ	15.0	−	−	−	−	精	石・雲・白		浅黄橙色(7.5YR8/3)	灰白色(2.5Y8/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				8/36		5/36	油煙	油煙	古代	平安	
65	77	224	NR3	16J-9H15	16	土師器	無台椀	AⅡ	(15.0)	−	−	−	−	普通	石・長・雲・白		淡橙色(5YR8/3)	淡橙色(5YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
65	77	225	NR3	16J-9H20	16	土師器	無台椀	AⅠ	(18.0)	−	−	−	−	精	石・チ・白		灰白色(2.5Y8/2)	灰白色(2.5Y8/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		4/36			古代	平安	
65	77	226	NR3	16J-9H23	15	土師器	無台椀	AⅡ	13.6	−	−	−	−	普通	石・焼		灰白色(7.5YR8/2)	灰白色(7.5YR8/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		2/36			古代	平安	
65	77	227	NR3	16J-9H15	16	土師器	無台椀	AⅡ	14.0	−	−	−	−	普通	石・雲・チ・白		橙色(7.5YR7/6)	浅黄橙色(7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				6/36		3/36			古代	平安	
66	77	228	NR3	16J-9H24	15	土師器	無台椀	CⅡ	14.7	−	−	−	−	普通	石・長・雲・焼		浅黄橙色(7.5YR8/3)	浅黄橙色(7.5YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				6/36		2/36			古代	平安	
66	77	229	NR3	16J-9I16	16	土師器	無台椀	AⅡ	(13.7)	−	−	−	−	普通	石・長・焼		灰黄色(2.5Y7/2)	灰黄色(2.5Y7/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
66	77	230	NR3	16J-9I11	16	土師器	無台椀	BⅡ	13.6	−	−	−	−	普通	石・雲・焼		灰黄色(2.5Y7/2)	灰黄色(2.5Y7/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		2/36		煤	古代	平安	
66	77	231	NR3	16J-9H9 16J-9H10	16	土師器	無台椀	AⅡ	13.6	−	−	−	−	普通	石・チ・焼		灰黄色(2.5Y7/2)	灰黄色(2.5Y7/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		2/36			古代	平安	
66	77	232	NR3	16J-9H15	16	土師器	無台椀	AⅡ	(13.4)	−	−	−	−	普通	石・長・焼		灰白色(2.5Y8/2)	灰白色(2.5Y8/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
66	77	233	NR3	16J-10H10	11	土師器	無台椀	BⅢ	13.0	−	−	−	−	精	石		灰白色(2.5Y8/1)	灰白色(2.5Y8/1)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		2/36			古代	平安	

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置		層位	種別	器種	分類	法量（cm）			径高指数	底径指数	胎土		産地	色調		焼成	手法					回転	遺存率			付着物		時代	時期・年代	備考
			遺構	グリッド					口径	底径	器高			状態	含有物		外面	内面		外面	工具痕	内面	工具痕	底部		口縁部	底部	全体	内面	外面			
66	77	234	NR3	16J-9H12	10	土師器	無台椀	AⅡ	14.6	－	－	－	－	普通	石・チ・焼		浅黄橙色（10YR8/4）	にぶい黄褐色（10YR6/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				10/36		5/36			古代	平安	
66	77	235	NR3	16J-9H12	10	土師器	無台椀	BⅠ	(17.0)	－	－	－	－	普通	長・チ・白		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		2/36			古代	平安	
66	77	236	NR3	16J-9H19 16J-10H10	15	土師器	無台椀	CⅡ	13.5	－	－	－	－	精	石・雲		灰黄色（2.5Y7/2）	灰黄色（2.5Y7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		3/36			古代	平安	
66	77	237	NR3	16J-9H10	15	土師器	無台椀	AⅢ	(13.0)	－	－	－	－	普通	石・雲・チ・焼		灰白色（10YR8/1）	灰白色（10YR8/1）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
66	77	238	NR3	16J-9H15	16	土師器	無台椀	AⅢ	(12.5)	－	－	－	－	精	石・雲		灰白色（10YR8/1）	灰白色（10YR8/1）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
66	77	239	NR3	16J-9H15	16	土師器	無台椀	AⅢ	(12.0)	－	－	－	－	普通	石・焼		灰白色（10YR8/1）	灰白色（10YR8/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36		油煙	古代	平安	
66	77	240	NR3	16J-10H12	13	土師器	無台椀	AⅢ	11.5	－	－	－	－	精	石・雲・焼		灰白色（2.5Y8/2）	灰白色（2.5Y8/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		2/36			古代	平安	
66	77	241	NR3	16J-10H7	13	土師器	無台椀	BⅡ	(13.8)	－	－	－	－	精	石・雲・白		灰白色（2.5Y8/2）	灰白色（2.5Y8/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		2/36			古代	平安	
66	77	242	NR3	16J-9H23	13	土師器	無台椀	AⅡ	13.6	－	－	－	－	精	石・雲		灰黄色（2.5Y7/2）	灰黄色（2.5Y7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		2/36			古代	平安	
66	77	243	NR3	16J-9H15	16	土師器	無台椀	AⅢ	(12.4)	－	－	－	－	普通	石・焼		灰白色（2.5Y8/2）	灰白色（2.5Y8/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
66	77	244	NR3	16J-9H15	15	土師器	無台椀	CⅢ	(12.3)	－	－	－	－	精	石		灰白色（7.5YR8/1）	灰白色（7.5YR8/1）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		2/36			古代	平安	
66	77	245	NR3	16J-9I11	16	土師器	無台椀	BⅡ	(13.1)	－	－	－	－	普通	石・長・雲		浅黄橙色（7.5YR8/3）	浅黄橙色（7.5YR8/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
66	77	246	NR3	16J-9H24	15	土師器	無台椀	AⅢ	13.0	－	－	－	－	普通	石・雲・白		灰白色（10YR8/1）	灰白色（10YR8/1）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		2/36			古代	平安	
66	77	247	NR3	16J-9H24	15	土師器	無台椀	BⅡ	13.8	－	－	－	－	普通	石・チ・焼・白		浅黄橙色（10YR8/3）	灰白色（10YR8/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				9/36		6/36			古代	平安	
66	77	248	NR3	16J-9H15	16	土師器	無台椀	CⅢ	12.4	－	－	－	－	精	石・長・焼・白		灰白色（10YR8/2）	浅黄橙色（10YR8/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				6/36		3/36			古代	平安	
66	77	249	NR3	16J-9H10	15	土師器	無台椀	BⅢ	(11.0)	－	－	－	－	普通	石・焼		灰白色（10YR8/1）	灰白色（10YR8/1）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
66	77	250	NR3	16J-9H14	15	土師器	無台椀	BⅢ	(11.5)	－	－	－	－	普通	石・チ・焼・白		灰白色（7.5YR8/2）	灰白色（7.5YR8/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
66	77	251	NR3	16J-9H10	15	土師器	無台椀	AⅢ	(11.5)	－	－	－	－	精	石・雲・焼		灰黄色（2.5Y7/2）	灰黄色（2.5Y7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
66	77	252	NR3	16J-9H12	10	土師器	無台椀	AⅢ	11.0	－	－	－	－	普通	長・雲・焼		灰白色（10YR8/2）	灰白色（10YR8/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		2/36			古代	平安	
66	77	253	NR3	16J-9H24	15	土師器	無台椀	AⅢ	12.0	－	－	－	－	普通	石・長・雲・チ・焼・白		灰黄色（2.5Y7/2）	灰黄色（2.5Y7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		3/36			古代	平安	
66	77	254	NR3	16J-9H23	15	土師器	無台椀	AⅢ	12.4	－	－	－	－	普通	石・焼・白		灰黄色（2.5Y7/2）	灰黄色（2.5Y7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		2/36	油煙	油煙	古代	平安	
66	77	255	NR3	16J-9H10	15	土師器	無台椀	BⅢ	12.8	－	－	－	－	普通	石・雲・チ・白		灰黄色（2.5Y7/2）	灰黄色（2.5Y7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		2/36			古代	平安	
66	77	256	NR3	16J-9H12	10	土師器	無台椀	CⅢ	12.4	－	－	－	－	普通	チ・白		浅黄橙色（10YR8/3）	浅黄橙色（10YR8/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		2/36			古代	平安	
66	77	257	NR3	16J-9H15	16	土師器	無台椀	BⅡ	13.2	－	－	－	－	普通	石・焼		灰黄色（2.5Y7/2）	灰黄色（2.5Y7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		3/36			古代	平安	
66	77	258	NR3	16J-9H7	10	土師器	無台椀	BⅡ	14.4	－	－	－	－	普通	石・チ・白・角		灰褐色（7.5YR6/2）	にぶい橙色（5YR6/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		3/36			古代	平安	
66	77	259	NR3	16J-9H7	10	土師器	無台椀	CⅢ	(12.7)	－	－	－	－	普通	石・長・雲・チ・白		浅橙色（5YR8/4）	浅橙色（5YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		2/36			古代	平安	
66	77	260	NR3	16J-9I16	16	土師器	無台椀	AⅡ	(13.2)	－	－	－	－	普通	石・チ		淡橙色（5YR8/4）	淡橙色（5YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		2/36			古代	平安	
66	77・84	261	NR3	16J-9H15 16J-9H25	15 13	土師器	無台椀		－	5.4	－	－	－	普通	石・長・雲・チ・焼		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		36/36	12/36			古代	平安	
66	77	262	NR3	16J-9H15	16	土師器	無台椀		－	5.6	－	－	－	精	石・長・焼・白		灰白色（10YR8/2）	浅黄橙色（10YR8/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		20/36	7/36			古代	平安	
66	77	263	NR3	16J-9H13	10	土師器	無台椀		－	4.6	－	－	－	普通	石・長・チ・白		浅黄橙色（10YR8/3）	灰白色（10YR8/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		36/36	12/36			古代	平安	
66	77	264	NR3	16J-9H8	10	土師器	無台椀		－	4.8	－	－	－	普通	長・白		灰白色（10YR8/2）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			29/36	10/36			古代	平安	
66	77	265	NR3	16J-9H13	10	土師器	無台椀		－	5.1	－	－	－	普通	石・長・白・角		浅黄橙色（10YR8/3）	浅黄橙色（7.5YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		36/36	12/36			古代	平安	
66	77	266	NR3	16J-9H12	10	土師器	無台椀		－	4.7	－	－	－	普通	長・白		浅黄橙色（10YR8/3）	灰白色（10YR8/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			33/36	10/36			古代	平安	
66	77・84	267	NR3	16J-9H13	10	土師器	無台椀		－	4.8	－	－	－	普通	石・チ・焼		浅橙色（5YR8/4）	浅橙色（5YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		36/36	12/36			古代	平安	
66	77	268	NR3	16J-9H8	10	土師器	無台椀		－	4.8	－	－	－	普通	石・長・チ・焼・白		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			7/36	3/36			古代	平安	

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置		層位	種別	器種	分類	法量（cm）			径高指数	底径指数	胎土		産地	色調		焼成	手法					回転	遺存率			付着物		時代	時期・年代	備考
			遺構	グリッド					口径	底径	器高			状態	含有物		外面	内面		外面	工具痕	内面	工具痕	底部		口縁部	底部	全体	内面	外面			
66	77	269	NR3	16J-9H12	10	土師器	無台椀		－	4.6	－	－	－	普通	石・長・焼		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		36/36	12/36			古代	平安	
66	77	270	NR3	16J-9H15	16	土師器	無台椀		－	5.8	－	－	－	普通	石・焼		明褐灰（7.5YR7/2）	明褐灰（7.5YR7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		18/36	6/36			古代	平安	
67	77	271	NR3	16J-9H23 16J-10H8	15	土師器	無台椀		－	5.0	－	－	－	精	雲・焼		にぶい黄褐色（10YR5/3）	にぶい黄橙色（10YR7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		15/36	5/36			古代	平安	
67	77	272	NR3	16J-9H19	15	土師器	無台椀		－	5.3	－	－	－	普通	石・雲・チ・白・海		明褐灰（7.5YR7/1）	明褐灰（7.5YR7/1）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		15/36	5/36			古代	平安	
67	77	273	NR3	16J-9H10	15	土師器	無台椀		－	5.3	－	－	－	普通	チ・焼・白		灰黄色（2.5Y7/2）	灰黄色（2.5Y7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		24/36	8/36			古代	平安	
67	77	274	NR3	16J-9H15	15	土師器	無台椀		－	6.0	－	－	－	精	石・雲		灰白色（2.5Y8/2）	灰白色（2.5Y8/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		9/36	3/36			古代	平安	
67	77	275	NR3	16J-10H3	15	土師器	無台椀		－	6.1	－	－	－	普通	石・雲・チ・焼		灰黄色（2.5Y7/2）	灰黄色（2.5Y7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		30/36	10/36			古代	平安	
67	77	276	NR3	16J-10H3 16J-10H11	13	土師器	無台椀		－	5.0	－	－	－	普通	長・焼・雲		にぶい黄橙色（10YR7/3）	にぶい黄橙色（10YR7/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		17/36	6/36			古代	平安	
67	77	277	NR3	16J-10H3	13	土師器	無台椀		－	5.0	－	－	－	精	石・白		灰黄色（2.5Y7/2）	灰黄色（2.5Y7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		9/36	3/36			古代	平安	
67	77	278	NR3	16J-9H24	15	土師器	無台椀		－	5.5	－	－	－	普通	石・雲・焼・角		灰白色（10YR8/1）	灰白色（10YR8/1）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		15/36	5/36			古代	平安	
67	77	279	NR3	16J-9H15	15	土師器	無台椀		－	5.6	－	－	－	普通	石・雲・チ・白		灰黄色（2.5Y7/2）	灰黄色（2.5Y7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		12/36	4/36			古代	平安	
67	77	280	NR3	16J-9H15	15	土師器	無台椀		－	7.7	－	－	－	普通	石・雲・白		灰黄色（2.5Y7/2）	灰黄色（2.5Y7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		18/36	6/36			古代	平安	
67	77	281	NR3	16J-9H15	16	土師器	無台椀		－	（7.4）	－	－	－	普通	石・焼・白		灰白色（7.5YR8/2）	灰白色（7.5YR8/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			7/36	3/36			古代	平安	
67	77	282	NR3	16J-9H7	10	土師器	無台椀		－	（6.2）	－	－	－	普通	石・チ・焼・白		灰黄褐色（10YR5/2）	橙色（7.5YR7/6）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			6/36	3/36			古代	平安	
67	77	283	NR3	16J-9H12	10	土師器	無台椀		－	5.8	－	－	－	普通	石・長・焼		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			9/36	3/36			古代	平安	
67	77	284	NR3	16J-9H12	10	土師器	杯蓋		13.9	天井部径5.8	2.5	－	－	普通	長・チ・焼・白		浅黄橙色（7.5YR8/4）	浅黄橙色（7.5YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36	6/36	10/36			古代	平安	
67	77	285	NR3	16J-10H6	13	土師器	鉢?		－	－	－	－	－	普通	石・長・雲・チ・焼・白		にぶい橙色（7.5YR7/3）	浅黄橙色（7.5YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		2/36			古代	平安	
67	78	286	NR3	16J-9H14	15	土師器	長甕	B1	26.0	－	－	－	－	普通	石・雲・チ・焼		浅黄色（2.5Y7/3）	浅黄色（2.5Y7/3）	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				5/36		2/36			古代	平安	
67	78	287	NR3	16J-9H12	10	土師器	長甕	B1	23.0	－	－	－	－	普通	石・雲・チ		にぶい黄橙色（10YR7/3）	にぶい黄橙色（10YR7/3）	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				4/36		3/36			古代	平安	
67	78	288	NR3	16J-10H3	13	土師器	長甕	B1	23.0	－	－	－	－	普通	石・雲・チ・焼・白・角		浅黄色（2.5Y7/3）	にぶい黄色（2.5Y6/3）	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ　ハケメ				13/36		4/36			古代	平安	
67	78	289	NR3	16J-9H13	13	土師器	長甕	C2	21.2	－	－	－	－	普通	石・長・雲・チ		にぶい黄色（2.5Y6/3）	にぶい黄褐色（10YR4/3）	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				21/36		6/36			古代	平安	
67	78	290	NR3	16J-9H13	13	土師器	長甕	A	25.0	－	－	－	－	普通	石・雲・チ・焼・白		にぶい黄橙色（10YR7/2）	灰白色（10YR8/2）	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				4/36		2/36			古代	平安	
67	78	291	NR3	16J-9H12	10	土師器	長甕	C1	21.0	－	－	－	－	普通	石・雲・チ		浅黄色（2.5Y7/3）	にぶい黄橙色（10YR7/3）	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				28/36		7/36			古代	平安	
67	78	292	NR3	16J-9H13	13	土師器	長甕	B1	（20.6）	－	－	－	－	普通	石・雲・チ・角		浅黄色（2.5Y7/3）	にぶい黄色（2.5Y6/3）	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				9/36		3/36			古代	平安	
68	78	293	NR3	16J-9H12	10	土師器	長甕	B1	20.4	－	－	－	－	普通	石・チ・焼		浅黄橙色（10YR8/4）	にぶい黄橙色（10YR7/3）	酸化	ロクロナデ カキメ　ハケメ タタキメ	H	ロクロナデ ハケメ　当て具痕　指押え	H			15/36		8/36			古代	平安	
68	78	294	NR3	16J-9H13	10	土師器	長甕	B1	（21.8）	－	－	－	－	普通	石・雲・チ・焼・白		浅黄色（2.5Y7/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ カキメ タタキメ	H	ロクロナデ カキメ				2/36		2/36		煤	古代	平安	
68	78	295	NR3	16J-9H7 16J-9H12	10	土師器	長甕	B1	18.2	－	－	－	－	普通	石・チ・焼・白		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		2/36			古代	平安	
68	78	296	NR3	16J-9H12	10	土師器	長甕	B1	21.8	－	－	－	－	普通	チ・焼・白		黄橙色（10YR8/6）	黄橙色（10YR8/6）		ロクロナデ		ロクロナデ				6/36		1/36			古代	平安	
68	78	297	NR3	16J-9H12	10	土師器	長甕	B1	21.6	－	－	－	－	普通	雲・チ・焼・角		にぶい黄橙色（10YR7/4）	にぶい黄橙色（10YR7/4）		ロクロナデ		ロクロナデ カキメ				6/36		1/36			古代	平安	
68	78	298	NR3	16J-9H12	10	土師器	長甕	B1	22.0	－	－	－	－	普通	石・チ・焼		淡黄色（2.5Y8/3）	淡黄色（2.5Y8/3）	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				15/36		4/36			古代	平安	
68	78	299	NR3	16J-9H12	10	土師器	長甕	C2	20.3	－	－	－	－	普通	長・焼・角		浅黄橙色（10YR8/3）	明黄褐色（10YR7/6）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ カキメ				4/36		4/36			古代	平安	
68	78	300	NR3	16J-9H7 16J-9H8	10	土師器	長甕	B1	24.0	－	－	－	－	普通	チ・焼・雲		黄橙色（10YR8/6）	黄橙色（10YR8/6）	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				4/36		2/36			古代	平安	
68	79	301	NR3	16J-9H15 16J-9H20 16J-9I16	16 15 15	土師器	長甕		－	－	－	－	－	普通	石・長・チ・角		にぶい黄橙色（10YR7/2）	灰黄褐色（10YR6/2）	酸化	カキメ タタキメ	H	カキメ 当て具痕	D					1/36		煤	古代	平安	

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置		層位	種別	器種	分類	法量（cm）			径高指数	底径指数	胎土		産地	色調		焼成	手法					回転	遺存率			付着物		時代	時期・年代	備考
			遺構	グリッド					口径	底径	器高			状態	含有物		外面	内面		外面	工具痕	内面	工具痕	底部		口縁部	底部	全体	内面	外面			
69	79	302	NR3	16J-9H23 16J-9H24 16J-10H12	13・15 16 15	土師器	長甕		－	－	－	－	－	普通	石・長・雲・チ・白・角		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	灰黄褐色 (10YR4/2)	酸化	タタキメ	H	ハケメ 当て具痕	H			1/36		煤	古代	平安	
69	79	303	NR3	16J-9H14 16J-9H23 16J-9H24 16J-10H2 16J-10H3 16J-10H4	15 13 16 13 15 15	土師器	長甕		－	－	－	－	－	普通	石・長・チ・白		にぶい黄橙色 (10YR7/2)	灰黄褐色 (10YR6/2)	酸化	カキメ ナデ タタキメ	H	カキメ 当て具痕	H			2/36		煤	古代	平安	
69	79	304	NR3	16J-9H15 16J-9I11	16	土師器	長甕		－	－	－	－	－	普通	石・長・雲・チ・焼・白		灰黄色 (2.5Y6/2)	黒褐色 (2.5Y3/2)	酸化	タタキメ	H	当て具痕 ナデ	D			1/36		煤	古代	平安	
69	79	305	NR3	16J-9H10 16J-9H15 16J-9I6 16J-9I11	16 15・16 16 16	土師器	長甕		－	－	－	－	－	普通	石・長・チ・焼・角		灰黄褐色 (10YR6/2)	灰黄褐色 (10YR6/2)	酸化	カキメ タタキメ	H	ハケメ 当て具痕	H			1/36			古代	平安	
69	79	306	NR3	16J-9H15	16	土師器	長甕		－	－	－	－	－	普通	雲・チ・焼・角		浅黄橙色 (10YR8/3)	灰白色 (10YR8/2)	酸化	タタキメ	H	当て具痕	D			1/36			古代	平安	
69	79	307	NR3	16J-9H13 16J-9H12 16J-9H13	3a 10 10・13	土師器	長甕		－	－	－	－	－	普通	雲・チ・白		浅黄橙色 (10YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	タタキメ	H	当て具痕	H			1/36			古代	平安	
69	79	308	NR3	16J-9H9 16J-9H14	15	土師器	長甕		－	－	－	－	－	普通	石・雲・白		灰黄褐色 (10YR6/2)	灰黄褐色 (10YR6/2)	酸化	タタキメ	H	当て具痕	H			6/36			古代	平安	
70	79	309	NR3	16J-9H7 16J-9H12	10	土師器	長甕		－	－	－	－	－	普通	石・チ・焼		浅黄橙色 (10YR8/4)	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	酸化	タタキメ	H	ハケメ 当て具痕	H			30/36	10/36		古代	平安	
70	76	310	NR3	16J-9H9 16J-9H12	6 10	土師器	長甕		－	－	－	－	－	普通	石・長・焼・白		黄橙色 (10YR8/6)	黄橙色 (10YR8/8)	酸化	タタキメ	H	ハケメ 当て具痕	H				8/36		古代	平安	
70	79	311	NR3	16J-9H12	10	土師器	長甕		－	－	－	－	－	普通	石・長・チ・焼		にぶい黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	タタキメ	H	当て具痕 指押え	H				8/36		古代	平安	
70	80	312	NR3	16J-9H8	10	土師器	長甕		－	－	－	－	－	普通	チ・白・角		浅黄橙色 (10YR8/4)	褐灰色 (110YR5/1)	酸化	タタキメ	H	当て具痕	H				2/36		古代	平安	
70	80	313	NR3	16J-9H24	15	土師器	長甕		－	－	－	－	－	普通	石・長・チ・焼・白		黒褐色 (10YR3/1)	にぶい黄橙色 (10YR6/3)	酸化	タタキメ	H	当て具痕	H				36/36	1/36			古代	平安	
71	80・84	314	NR3	16J-9H9 16J-9H14	15	土師器	小甕	A	15.6	7.5	13.0	－	－	普通	石・長・雲・チ・焼・白		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	にぶい橙色 (7.5YR7/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	2/36	36/36	19/36			古代	平安	
71	80・84	315	NR3	16J-9H12	10	土師器	小甕	B1	13.7	6.9	11.7	－	－	粗	長・雲・チ・白		にぶい黄橙色 (10YR7/2)	にぶい黄橙色 (5YR7/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	23/36	36/36	30/36			古代	平安	
71	80	316	NR3	16J-9H25 16J-9I12 16J-9I16	15	土師器	小甕	C1	12.0	5.4	11.5	－	－	普通	石・長・チ・焼・白		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	8/36	36/36	10/36			古代	平安	
71	80・84	317	NR3	16J-9H17 16J-9H12	10	土師器	小甕	C2	11.9	6.6	12.6	－	－	粗	石・長・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	13/36	36/36	6/36			古代	平安	
71	80	318	NR3	16J-9H13 16J-9H7 16J-9H12	13 10 10	土師器	小甕	C1	14.6	6.6	14.1	－	－	普通	石・長・雲・焼・白・角		浅黄橙色 (7.5YR8/4)	浅黄橙色 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	13/36	34/36	12/36			古代	平安	
71	80	319	NR3	16J-9I16 16J-10H3	13 15	土師器	小甕	B1	13.0	－	－	－	－	普通	長・雲・チ・白・角		にぶい黄橙色 (10YR6/4)	灰黄褐色 (10YR5/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				9/36		5/36	煤		古代	平安	
71	80	320	NR3	16J-9H12	10	土師器	小甕	C1	14.4	－	－	－	－	粗	石・長・焼・白・角		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		2/36			古代	平安	
71	80	321	NR3	16J-9H12	10	土師器	小甕	A	(15.9)	－	－	－	－	粗	石・長・雲・焼・角		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				7/36		2/36			古代	平安	
71	80	322	NR3	16J-9H12	10	土師器	小甕	A	(14.4)	－	－	－	－	普通	石・長・焼・角		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		2/36			古代	平安	
71	80	323	NR3	16J-10H7	13	土師器	小甕	A	14.0	－	－	－	－	普通	石・長・雲・焼・角		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				7/36		2/36			古代	平安	
71	80	324	NR3	16J-10H7 16J-10H11	13	土師器	小甕	D	(12.0)	－	－	－	－	普通	石・長・雲・焼・白		浅黄橙色 (7.5YR8/4)	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		2/36			古代	平安	
71	80	325	NR3	16J-10H3	13・15	土師器	小甕	B1	12.8	－	－	－	－	普通	雲・白・角		にぶい黄橙色 (10YR7/4)	にぶい黄橙色 (10YR6/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				12/36		6/36	煤	煤	古代	平安	
71	80	326	NR3	16J-9H14	13	土師器	小甕	B1	13.0	－	－	－	－	普通	雲・チ・白・角		黒褐色 (10YR3/1)	にぶい黄橙色 (10YR6/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		1/36	煤	煤	古代	平安	
71	80	327	NR3	16J-9H12	10	土師器	小甕	B1	(14.3)	－	－	－	－	粗	石・雲・焼・角		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
71	80	328	NR3	16J-9I16	11	土師器	小甕	A	12.0	－	－	－	－	普通	石・長・雲・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		1/36			古代	平安	
71	80	329	NR3	16J-9H20	15	土師器	小甕	C2	11.6	－	－	－	－	普通	石・長・雲・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	にぶい黄橙色 (10YR7/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		1/36			古代	平安	
71	80	330	NR3	16J-9H12	10	土師器	小甕	B1	(14.1)	－	－	－	－	普通	石・長・焼		浅黄橙色 (7.5YR8/4)	橙色 (5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
71	80	331	NR3	16J-9H12	10	土師器	小甕	C1	(17.0)	－	－	－	－	粗	石・チ・角		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置 遺構	出土位置 グリッド	層位	種別	器種	分類	法量(cm) 口径	法量(cm) 底径	法量(cm) 器高	径高指数	底径指数	胎土 状態	胎土 含有物	産地	色調 外面	色調 内面	焼成	手法 外面	手法 工具痕	手法 内面	手法 工具痕	手法 底部	回転	遺存率 口縁部	遺存率 底部	遺存率 全体	付着物 内面	付着物 外面	時代	時期・年代	備考
71	80	332	NR3	16J-9I16	11	土師器	小甕	A	12.0	−	−	−	−	普通	石・長・チ・白		浅黄橙色(10YR8/3)	浅黄橙色(10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		2/36			古代	平安	
71	80	333	NR3	16J-9H17	10	土師器	小甕		−	4.6	−	−	−	粗	長・雲・チ・焼・角		浅黄橙色(10YR8/4)	浅黄橙色(10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			15/36	5/36			古代	平安	
71	80・84	334	NR3	16J-9H18	13	土師器	小甕		−	6.0	−	−	−	普通	石・長・チ・白・角		にぶい黄橙色(10YR7/3)	浅黄橙色(10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		34/36	11/36			古代	平安	
71	80	335	NR3	16J-9H17	10	土師器	小甕		−	6.0	−	−	−	普通	石・長・焼・白		浅黄橙色(10YR8/4)	浅黄橙色(10YR8/4)	酸化	不明		不明		不明			5/36	1/36			古代	平安	
71	80	336	NR3	16J-9H9	15	土師器	小甕		−	4.8	−	−	−	普通	長・雲・焼・白・角		にぶい黄橙色(10YR7/3)	にぶい黄橙色(10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切後ヘラケズリ			36/36	12/36		煤	古代	平安	
71	80	337	SN2 NR3	16J-9H13 16J-9H20 16J-9H12	1 2 10	土師器	小甕		−	6.0	−	−	−	普通	石・長・白・角		にぶい黄橙色(10YR7/2)	橙色(5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		16/36	5/36			古代	平安	
71	80	338	NR3	16J-9H24	15	土師器	小甕		−	5.0	−	−	−	普通	石・長・雲		にぶい黄橙色(10YR7/2)	にぶい黄橙色(10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			5/36	2/36	煤	煤	古代	平安	
71	80	339	NR3	16J-9H23	15	土師器	小甕		−	6.0	−	−	−	普通	石・長・雲・白		にぶい黄橙色(10YR7/3)	にぶい黄橙色(10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			5/36	1/36			古代	平安	
71	80	340	NR3	16J-10H2	11	土師器	小甕		−	7.0	−	−	−	普通	石・長・雲・焼・白・角		浅黄橙色(10YR8/3)	浅黄橙色(10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			9/36	3/36			古代	平安	
72	80	341	NR3	16J-9H12	10	土師器	甑		16.0	−	−	−	−	普通	石・雲・白		橙色(5YR7/6)	浅黄橙色(7.5YR8/6)	酸化	ロクロナデ?		ロクロナデ?				11/36		4/36			古代	平安	
72	80	342	NR3	16J-9J7	10	土師器	鍋	B1	(36.0)	−	−	−	−	粗	石・長・チ・焼		黄橙色(10YR8/6)	にぶい黄橙色(10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
72	80	343	NR3	16J-10H3	15	土師器	鍋	C2	(35.8)	−	−	−	−	普通	石・雲・チ・白		灰白色(10YR8/2)	灰黄褐色(10YR6/2)	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				2/36		1/36			古代	平安	
72	80	344	NR3	16J-9H17	10	土師器	鍋	B1	(40.0)	−	−	−	−	普通	チ・焼・白		浅黄橙色(10YR8/4)	浅黄橙色(10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ カキメ				2/36		1/36			古代	平安	
72	80	345	NR3	16J-9H13	10	土師器	鍋	B1	(40.5)	−	−	−	−	普通	石・チ・焼・白		浅黄橙色(10YR8/3)	浅黄橙色(7.5YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
72	80	346	NR3	16J-9H12	10	土師器	鍋	C1	(42.0)	−	−	−	−	普通	雲・チ・白		浅黄橙色(10YR8/3)	浅黄橙色(10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
72	80	347	NR3	16J-9I16	15	土師器	鍋	C1	(42.0)	−	−	−	−	普通	雲・チ・白		浅黄色(2.5Y7/3)	灰黄色(2.5Y7/2)	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ				1/36		1/36			古代	平安	
72	81	348	NR3 NR3	16J-9H13 16J-10H2 16J-10H4 16J-10H7 16J-10H11 16J-10H12 16J-10G10 16J-9H6	3a 10 1 13 2 3a V V	土師器	鍋	C2	40.4	−	−	−	−	普通	石・雲・チ		淡黄色(2.5Y8/3)	淡黄色(2.5Y8/3)	酸化	ロクロナデ ヘラケズリ タタキメ		ロクロナデ カキメ 当て具痕				4/36		2/36			古代	平安	
72	81	349	NR3	16J-9H12	10	土師器	鍋	B1	(40.0)	−	−	−	−	普通	雲・チ・白		浅黄橙色(10YR8/4)	浅黄橙色(10YR8/4)	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				3/36		1/36			古代	平安	
73	81	350	NR3	16J-9H17	10	土師器	鍋	C2	(42.3)	−	−	−	−	普通	石・雲・チ・焼・白		浅黄橙色(10YR8/4)	浅黄橙色(10YR8/4)	酸化	ロクロナデ カキメ　ヘラケズリ　タタキメ		ロクロナデ カキメ　指押え				3/36		2/36			古代	平安	
73	81	351	NR3	16J-10H7	13・15	土師器	鍋	B1	(40.0)	−	−	−	−	普通	石・長・チ		灰黄褐色(10YR6/2)	にぶい黄橙色(10YR6/3)	酸化	ロクロナデ カキメ　ヘラケズリ　タタキメ		ロクロナデ カキメ　当て具痕				5/36		3/36			古代	平安	
73	81	352	NR3	16J-10H2	13	土師器	鍋		−	−	−	−	−	普通	石・雲・チ・焼		浅黄色(2.5Y7/3)	浅黄色(2.5Y7/3)	酸化	カキメ　ヘラケズリ　タタキメ		カキメ						1/36			古代	平安	
73	81	353	NR3	16J-9H25	15	土師器	鍋		−	−	−	−	−	普通	石・長・雲・チ		にぶい黄橙色(10YR6/4)	にぶい黄橙色(10YR6/3)	酸化	タタキメ		ハケメ 当て具痕						1/36			古代	平安	
73	81	354	NR3	16J-9I16	4・11	土師器	鍋		−	−	−	−	−	粗	石・長・雲・焼・白		浅黄橙色(7.5YR8/4)	橙色(7.5YR6/6)	酸化	タタキメ	H	当て具痕	D					1/36			古代	平安	
74	81	355	NR3	16J-9H17	10	黒色土器	無台椀	CⅡ	(14.0)	−	−	−	−	精	雲		黄灰色(2.5Y4/1)	淡黄色(2.5Y8/3)	酸化	ロクロナデ		ミガキ 黒色処理				1/36		6/36		煤	古代	平安	
74	81	356	NR3	16J-9H17	10	黒色土器	無台椀		−	5.2	−	−	−	精	石・雲		黒色(2.5Y2/1)	淡黄色(2.5Y8/3)	酸化	ロクロナデ		ミガキ 黒色処理		不明			14/36	7/36	煤	煤	古代	平安	
74	81	357	NR3	16J-9H10	15	黒色土器	無台椀	BⅠ	16.0	−	−	−	−	精	雲		黒色(10YR1.7/1)	にぶい黄橙色(10YR7/3)	酸化	ロクロナデ ミガキ		ミガキ 黒色処理				4/36		3/36			古代	平安	
74	81	358	NR3	16J-9H20 16J-9I6 16J-9I16	15	黒色土器	無台椀	BⅡ	13.6	5.6	4.75	35.1	41.3	普通	石・長・雲・チ・白		灰黄色(2.5Y6/2)	黒色(5Y2/1)	酸化	ロクロナデ 口縁部黒色処理		ミガキ 黒色処理		不明		20/36	31/36	30/36			古代	平安	
74	81	359	NR3	16J-9H24	15	黒色土器	無台椀	CⅠ	19.6	8.6	7.4	37.8	43.9	普通	石・長・雲・白		にぶい黄色(2.5Y6/3)	黒色(5Y2/1)	酸化	ロクロナデ ケズリ 口縁部黒色処理		ミガキ 黒色処理		ヘラ切 ロクロケズリ	左	3/36	18/36	12/36			古代	平安	
74	81	360	NR3	16J-9H9	15	黒色土器	有台椀		−	6.6	−	−	−	精	長・雲・角		黒色(2.5Y2/1)	淡黄色(2.5Y8/3)	酸化			ミガキ 黒色処理		ロクロ成形 高台貼付			36/36	10/36			古代	平安	
74	81	361	SN2 NR3 SN23 SN72	16J-9I4 16J-9I6 16J-10I14 16J-7I15	2 3b 2 1	須恵器	無台杯		−	7.0	−	−	−	精	石・白	B	灰色(5Y6/1)	灰色(5Y6/1)	還元	ロクロナデ ナデ		ロクロナデ		ヘラ切			13/36	6/36			古代	平安	

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置		層位	種別	器種	分類	法量（cm）			径高指数	底径指数	胎土		産地	色調		焼成	手法					回転	遺存率			付着物		時代	時期・年代	備考
			遺構	グリッド					口径	底径	器高			状態	含有物		外面	内面		外面	工具痕	内面	工具痕	底部		口縁部	底部	全体	内面	外面			
74	81	362	NR3	16J-9H19	1	須恵器	壷		－	－	－	－	－	精	石・長・白	C	灰白色（N7/）	明褐灰色（7.5YR7/1）	還元	ロクロナデ		ロクロナデ					1/36			古代	平安	
74	81	363	NR3	16J-9H17	1	土師器	無台椀	CⅡ	14.0	－	－	－	－	普通	石・長・チ・焼		橙色（2.5YR6/8）	橙色（2.5YR6/8）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				8/36		6/36			古代	平安	
74	81	364	NR3	16J-9H13	2	土師器	無台椀	AⅠ	（15.2）	－	－	－	－	普通	石・焼・白		浅黄橙色（7.5YR8/6）	浅黄橙色（7.5YR8/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
74	81	365	NR3	16J-9I21	4	土師器	無台椀		－	5.0	－	－	－	普通	石・長・チ・白		灰白色（10YR8/2）	浅黄橙色（7.5YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			19/36	7/36			古代	平安	
74	81	366	NR3	16J-9H19	2	土師器	無台椀		－	5.2	－	－	－	普通	石・長・チ・白		灰白色（7.5YR8/1）	灰白色（7.5YR8/1）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	不明		8/36	3/36			古代	平安	
74	81	367	NR3	16J-9H8	1	土師器	長甕	A	（22.0）	－	－			粗	石・長・白		黄橙色（10YR8/6）	淡黄色（2.5Y8/3）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
74	81	368	NR3	16J-9H8	1	土師器	小甕	A	（18.0）	－	－	－	－	普通	長・角・白		明黄褐色（10YR7/6）	にぶい黄橙色（10YR7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		1/36			古代	平安	
74	81	369	NR3	16J-10H5	8	土師器	小甕	D	（12.0）	－	－	－	－	普通	石・雲・焼・白		灰白色（10YR8/2）	灰白色（10YR8/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
74	81	370	NR3	16J-9H19	3a	土師器	小甕	A	（16.0）	－	－	－	－	普通	長・雲・焼・白		淡黄色（2.5Y8/3）	浅黄橙色（7.5YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		1/36			古代	平安	
74	81	371	NR3	16J-9I16	3b	土師器	小甕	C1	（14.0）	－	－	－	－	普通	長・焼		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
74	81	372	NR3	16J-9I16	3b	土師器	小甕	B1	（14.0）	－	－	－	－	普通	石・長・チ・焼・白		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
74	82	373	NR3	16J-9H17	2	土師器	小甕	B1	（14.3）	－	－	－	－	普通	石・長・焼・白		灰白色（2.5Y8/2）	浅黄橙色（7.5YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		2/36			古代	平安	
74	82	374	NR3	16J-9H14	1	土師器	小甕	B1	（16.0）	－	－	－	－	普通	長・雲・角・白		浅黄橙色（10YR8/4）	にぶい黄橙色（10YR7/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
74	82	375	NR3	16J-9H13	1	土師器	小甕	B1	（16.0）	－	－	－	－	普通	石・長・チ・白		にぶい黄橙色（10YR7/2）	浅黄橙色（7.5YR8/6）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
74	82	376	NR3	16J-10H3	4	土師器	小甕		－	9.0	－	－	－	普通	長・チ・焼		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			5/36	2/36			古代	平安	
74	82	377	NR3	16J-9H23	3a	土師器	小甕		－	7.4	－	－	－	普通	石・雲・白		淡黄色（2.5Y8/3）	淡黄色（2.5Y8/3）	酸化					不明			7/36	3/36			古代	平安	
74	82	378	NR3	16J-9H23	3a	土師器	小甕		－	6.0	－	－	－	普通	石・長・雲・白		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			8/36	3/36			古代	平安	
74	82	379	NR3	16J-9H18	3a	土師器	小甕		－	8.0	－	－	－	普通	長・雲・焼・白		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			7/36	3/36			古代	平安	
74	82	380	NR3	16J-9H18	2	土師器	小甕		－	6.3	－	－	－	普通	石・長・チ・焼・白		にぶい黄橙色（10YR7/2）	にぶい黄橙色（10YR7/3）	酸化					不明			16/36	5/36			古代	平安	
74	82	381	NR3	16J-9H18	2	土師器	小甕		－	8.0	－	－	－	普通	長・チ・角		橙色（5YR6/8）	橙色（5YR6/8）	酸化					不明			5/36	2/36			古代	平安	
74	82	382	NR3	16J-9H10	1	土師器	小甕		－	5.0	－	－	－	普通	石・長・雲・角・白		浅黄橙色（10YR8/4）	浅黄橙色（10YR8/4）	酸化					不明			11/36	3/36			古代	平安	
74	82	383	NR3	16J-9H9	1	土師器	小甕		－	7.0	－			普通	石・長・雲・角		浅黄橙色（10YR8/3）	橙色（5YR7/6）	酸化	ロクロナデ 指押え		ロクロナデ		不明			7/36	2/36			古代	平安	
74	82	384	NR3	16J-9H24	1	土師器	小甕		－	8.0	－	－	－	普通	チ・白		にぶい黄橙色（10YR7/2）	淡黄色（2.5Y8/4）	酸化					不明			14/36	4/36			古代	平安	
75	82	385	NR3	16J-9H19	3a	土師器	鍋	B1	（40.0）	－	－	－	－	普通	石・チ		灰白色（10YR8/2）	灰白色（10YR8/2）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ カキメ				2/36		1/36			古代	平安	
75	82	386	NR3	16J-9H22	1	土師器	鍋	B1	（41.0）	－	－	－	－	普通	石・チ・焼・白		黄橙色（7.5YR7/8）	橙色（7.5YR7/6）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
75	82	387	NR3	16J-10H5	1	土師器	鍋	B1	（40.0）	－	－	－	－	普通	石・チ・焼・白		浅黄橙色（7.5YR8/4）	浅黄橙色（7.5YR8/4）	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				2/36		1/36			古代	平安	
75	82	388	NR3	16J-9H18 16J-10H4	13 1・2	土師器	鍋	B1	（39.6）	－	－	－	－	普通	チ・焼・白		黄橙色（10YR8/6）	黄橙色（10YR8/6）	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				5/36		2/36			古代	平安	
75	82	389	NR3	16J-9H9	3a	黒色土器	無台椀		－	－	－	－	－	精	長・雲・角		黒色（10YR2/1）	灰白色（10YR8/2）	酸化	ロクロナデ ヘラケズリ		ミガキ 黒色処理						2/36			古代	平安	
75	82	390	NR3	16J-9H24	1	黒色土器	有台椀		－	6.0	－	－	－	普通	長・雲		黄灰色（2.5Y4/1）	淡黄色（2.5Y8/3）	酸化			黒色処理		ロクロ成形 高台貼付			5/36	2/36			古代	平安	
				16J-9H11	V																											
75	82	391		16J-7J14 16J-7J23 16J-7J24	V	須恵器	無台杯		－	7.0	－	－	－	精	白	B	灰白色（10YR7/1）	灰白色（10YR7/1）	還元	ロクロナデ ナデ		ロクロナデ		ヘラ切	左		28/36	14/36			古代	平安	
75	82	392		16J-7G25	カクラン	須恵器	有台杯		－	（6.0）	－	－	－	精	雲・白	C	にぶい褐色（7.5YR6/3）	にぶい橙色（7.5YR6/4）	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		ロクロ成形 高台貼付			3/36	3/36			古代	平安	
75	82	393		16J-8J10	V	須恵器	有台杯		－	（8.0）	－	－	－	精	雲・白	C	灰色（5Y6/1）	灰白色（5Y7/1）	還元	ロクロナデ ロクロケズリ		ロクロナデ		ヘラ切			7/36	4/36			古代	平安	
75	82	394		16K-7A11 16K-7A12	V	須恵器	無台杯	BⅢ	12.6	－	－	－	－	精	長・白	C	灰黄色（2.5Y7/2）	浅黄色（2.5Y7/3）	還元	ロクロナデ		ロクロナデ				6/36		3/36			古代	平安	
75	82	395		16J-7J19	V	須恵器	無台杯		－	7.2	－	－	－	精	長・雲	B	灰色（5Y6/1）	灰色（5Y6/1）	還元	ロクロナデ		ロクロナデ		ヘラ切			5/36	2/36			古代	平安	
75	82	396		16K-8A7	V	須恵器	有台杯	BⅠ	16.0	－	－	－	－	精	白	B	灰白色（2.5Y7/1）	灰白色（2.5Y7/1）	還元	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置		層位	種別	器種	分類	法量（cm）			径高指数	底径指数	胎土		産地	色調		焼成	手法					回転	遺存率			付着物		時代	時期・年代	備考
			遺構	グリッド					口径	底径	器高			状態	含有物		外面	内面		外面	工具痕	内面	工具痕	底部		口縁部	底部	全体	内面	外面			
75	82	397		16K-7A25	V	須恵器	杯蓋		(15.5)	−	−	−	−	精	長・白	B	黄灰色 (2.5Y5/1)	黄灰色 (2.5Y6/1)	還元	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
75	82	398		16J-7J3 16J-7J10 16J-7J14	V	須恵器	杯蓋		(16.1)	−	−	−	−	精	長・チ・白	A	淡黄色 (2.5Y8/3)	淡黄色 (2.5Y8/3)	還元	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		2/36			古代	平安	
75	82	399		16J-7J19 16J-8J9	V	須恵器	長頸瓶	A	(6.6)	−	−	−	−	精	長・白	B	黄灰色 (2.5Y5/1)	黄灰色 (2.5Y6/1)	還元	ロクロナデ		ロクロナデ				1/36		2/36			古代	平安	
75	82	400		16J-7J10	V	須恵器	稜椀		−	8.7	−	−	−	精	白	C	灰白色 (5Y7/1)	灰色 (5Y5/1)	還元	ロクロナデ		ロクロナデ		ヘラ切			4/36	1/36			古代	平安	
75	82	401		16J-7I20	V	須恵器	甕		−	−	−	−	−	精	白	C	灰色 (5Y5/1)	灰色 (5Y6/1)	還元	タタキメ	H	当て具痕	D					1/36			古代	平安	
75	82	402		16J-7J21 16K-8A1	V	須恵器	甕		−	−	−	−	−	精	長・白	C	黄灰色 (2.5Y6/1)	黄灰色 (2.5Y6/1)	還元	タタキメ カキメ	H	当て具痕	D					1/36			古代	平安	
75	82	403		16J-7I10	V	土師器	無台椀	BⅢ	12.8	5.0	3.5	27.3	39.0	粗	石・長・チ・焼		浅黄橙色 (10YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右	8/36	13/36	9/36			古代	平安	
75	82	404		16J-9G17	V	土師器	無台椀	AⅢ	(12.0)	4.6	4.2	35.0	38.3	粗	石・長・雲・チ・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明		1/36	36/36	20/36			古代	平安	
75	82	405		16K-7A10 16K-7A15	V	土師器	無台椀	AⅡ	(14.0)	−	−	−	−	普通	長・雲・焼・白		橙色 (7.5YR7/6)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		2/36			古代	平安	
75	82	406		16J-7J25	V	土師器	無台椀	CⅢ	(12.0)	−	−	−	−	精	長・雲		橙色 (7.5YR7/6)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ ロクロケズリ		ロクロナデ				3/36		2/36			古代	平安	
75	82	407		16J-9I22	V	土師器	無台椀	BⅢ	12.0	(5.7)	(4.2)	35.0	47.5	普通	チ・焼・白		浅黄橙色 (7.5YR8/6)	浅黄橙色 (7.5YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明		5/36	3/36	4/36			古代	平安	
75	82	408		16K-7A11	V	土師器	無台椀	CⅡ	14.0	−	−	−	−	普通	長・雲・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		4/36			古代	平安	
75	82	409		16J-7J24	V	土師器	無台椀	CⅢ	11.0	−	−	−	−	精	雲・チ・白		橙色 (7.5YR7/6)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				5/36		3/36			古代	平安	
75	82	410		16K-7A16	V	土師器	無台椀	AⅢ	11.2	−	−	−	−	普通	長・チ・白		浅黄橙色 (10YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				10/36		8/36			古代	平安	
76	82	411		16J-8J5	V	土師器	無台椀	CⅡ	(13.8)	−	−	−	−	普通	長・チ・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		3/36			古代	平安	
76	82	412		16J-8J4	V	土師器	無台椀	AⅡ	(14.0)	−	−	−	−	普通	長・チ・白		橙色 (7.5YR7/6)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				2/36		1/36			古代	平安	
76	82	413		16J-8J5	V	土師器	無台椀		−	4.0	−	−	−	普通	長・雲・焼・白		浅黄橙色 (7.5YR8/6)	浅黄橙色 (7.5YR8/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			9/36	3/36			古代	平安	
76	82	414		16J-7J8	V	土師器	無台椀		−	6.0	−	−	−	普通	長・雲		浅黄橙色 (7.5YR8/4)	浅黄橙色 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			9/36	3/36			古代	平安	
76	82	415		16K-7A11 16K-7A16	V	土師器	無台椀		−	5.0	−	−	−	普通	石・長・雲・チ		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		20/36	6/36			古代	平安	
76	82	416		16J-7J25	V	土師器	無台椀		−	5.0	−	−	−	普通	石・長・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		18/36	6/36			古代	平安	
76	82	417		16K-7A16	V	土師器	無台椀		−	4.4	−	−	−	普通	長・雲・白		灰黄褐色 (10YR4/2)	にぶい黄褐色 (10YR5/3)	酸化					不明			36/36	9/36			古代	平安	
76	82	418		16K-7A10	V	土師器	無台椀		−	5.0	−	−	−	精	石・長・雲・チ		にぶい黄橙色 (10YR7/4)	にぶい黄橙色 (10YR7/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		8/36	3/36			古代	平安	
76	82	419		16J-7I20	V	土師器	無台椀		−	6.0	−	−	−	精	石・長・雲・焼・角		にぶい黄橙色 (10YR6/3)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			9/36	3/36			古代	平安	
76	82	420		16K-7A17	V	土師器	無台椀		−	5.0	−	−	−	普通	長・チ・焼・白・角		浅黄橙色 (7.5YR8/6)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			10/36	3/36			古代	平安	
76	82	421		16J-8J9	V	土師器	無台椀		−	6.0	−	−	−	普通	長・焼・白		浅黄橙色 (7.5YR8/6)	浅黄橙色 (7.5YR8/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			20/36	7/36			古代	平安	
76	82	422		16J-7J13	V	土師器	無台椀		−	5.0	−	−	−	普通	長・チ・焼		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			9/36	3/36			古代	平安	
76	82	423		16J-8J9	V	土師器	無台椀		−	5.0	−	−	−	普通	長・雲・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			14/36	4/36			古代	平安	
76	82	424		16K-7A11	V	土師器	無台椀		−	5.0	−	−	−	普通	石・長・雲・白		浅黄橙色 (10YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		20/36	7/36			古代	平安	
76	82	425		16J-8J10	V	土師器	無台椀		−	6.0	−	−	−	普通	長・焼・白		浅黄橙色 (7.5YR8/6)	浅黄橙色 (7.5YR8/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			9/36	3/36			古代	平安	
76	82	426		16J-7J25	V	土師器	無台椀		−	(6.0)	−	−	−	普通	チ・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		8/36	3/36			古代	平安	
76	82	427		16J-7J6	V	土師器	無台椀		−	6.0	−	−	−	粗	石・雲・チ・焼		浅黄橙色 (7.5YR8/6)	浅黄橙色 (7.5YR8/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			8/36	3/36			古代	平安	
76	82	428		16K-7A10	V	土師器	無台椀		−	6.0	−	−	−	普通	長・雲・チ		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切			8/36	3/36			古代	平安	
76	82	429		16K-7A10	V	土師器	鉢?		−	(10.0)	−	−	−	普通	石・チ・焼		橙色 (5YR7/8)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	酸化				ナデ ケズリ			3/36	2/36			古代	平安	
76	82	430		16J-8J9	V	土師器	長甕	B1	19.6	−	−	−	−	普通	雲・チ・焼・角		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				13/36		3/36			古代	平安	

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置		層位	種別	器種	分類	法量（cm）			径高指数	底径指数	胎土		産地	色調		焼成	手法					回転	遺存率			付着物		時代	時期・年代	備考
			遺構	グリッド					口径	底径	器高			状態	含有物		外面	内面		外面	工具痕	内面	工具痕	底部		口縁部	底部	全体	内面	外面			
76	83	431		16J-7I10 16J-7J6 16J-7J14	V	土師器	長甕	B1	23.0	−	−	−	−	粗	長・チ・白		にぶい橙色 (7.5YR6/4)	橙色 (7.5YR6/6)	酸化	ロクロナデ カキメ タタキメ		ロクロナデ 当て具痕 指押え				6/36		4/36		煤	古代	平安	
76	83	432		16J-7I10	V	土師器	長甕	B1	22.4	−	−	−	−	粗	石・チ・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				11/36		4/36			古代	平安	
76	83	433		16J-7I10	V	土師器	長甕	B1	(22.0)	−	−	−	−	普通	石・焼・白		黄橙色 (7.5YR8/8)	黄橙色 (10YR8/6)	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				2/36		2/36			古代	平安	
76	82	434		16J-7I10	V	土師器	長甕	B1	24.0	−	−	−	−	普通	石・長・チ・焼・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				7/36		3/36			古代	平安	
76	82	435		16J-9G3	V	土師器	長甕	B1	(20.0)	−	−	−	−	普通	チ・焼・角		浅黄橙色 (10YR8/4)	にぶい黄橙色 (10YR7/2)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ カキメ				2/36		1/36			古代	平安	
77	82	436		16K-7A21	V	土師器	小甕	A	10.6	−	−	−	−	普通	白		橙色 (2.5YR6/6)	橙色 (2.5YR6/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		1/36			古代	平安	
77	82	437		16J-8J5	V	土師器	小甕	B1	(15.2)	−	−	−	−	普通	長・雲・石		橙色 (5YR7/6)	橙色 (5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
77	82	438		16J-7J14	V	土師器	小甕	C1	(16.0)	−	−	−	−	普通	白		橙色 (7.5YR7/6)	橙色 (7.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				3/36		1/36			古代	平安	
77	82	439		16J-7I10	V	土師器	小甕	A	12.0	−	−	−	−	普通	石・雲・長		にぶい橙色 (7.5YR6/4)	にぶい黄橙色 (10YR6/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				6/36		2/36			古代	平安	
77	82	440		16K-7A17	V	土師器	小甕	A	11.4	−	−	−	−	普通	雲・石・長・白		にぶい橙色 (7.5YR7/4)	橙色 (5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				6/36		2/36			古代	平安	
77	82	441		16J-7J24	V	土師器	小甕	B1	12.2	−	−	−	−	普通	石・長		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				4/36		1/36			古代	平安	
77	82	442		16J-8J5	V	土師器	小甕	B1	14.4	−	−	−	−	普通	石・長・チ・角		浅黄橙色 (10YR8/3)	にぶい黄橙色 (10YR6/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ				6/36		3/36			古代	平安	
77	82	443		16J-7J8	V	土師器	小甕		−	5.4	−	−	−	普通	石・長		浅黄橙色 (10YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		23/36	7/36			古代	平安	
77	82	444		16J-7J24	V	土師器	小甕		−	5.6	−	−	−	普通	石・長・角		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		不明		不明			10/36	4/36			古代	平安	
77	82	445		16K-9A25	V	土師器	小甕		−	6.0	−	−	−	普通	石・長・雲		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			9/36	3/36			古代	平安	
77	82	446		16J-7I20	V	土師器	小甕		−	5.8	−	−	−	普通	長		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			10/36	4/36			古代	平安	
77	82	447		16K-7A16	V	土師器	小甕		−	5.8	−	−	−	普通	チ・焼		にぶい黄橙色 (10YR7/4)	にぶい黄橙色 (10YR7/4)	酸化	不明		不明		不明			9/36	3/36			古代	平安	
77	83	448		16K-7A10	V	土師器	小甕		−	6.0	−	−	−	普通	石・長		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		7/36	3/36			古代	平安	
77	83	449		16K-7A11	V	土師器	小甕		−	6.0	−	−	−	普通	石・チ		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		24/36	6/36			古代	平安	
77	83	450		16J-8I15	V	土師器	小甕		−	6.0	−	−	−	普通	長		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			4/36	2/36			古代	平安	
77	83	451		16J-7I10	V	土師器	小甕		−	6.0	−	−	−	普通	石・長・雲		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	右		21/36	7/36			古代	平安	
77	83	452		16K-7A11 16J-8J4	V	土師器	小甕		−	6.2	−	−	−	普通	石・雲		にぶい橙色 (7.5YR7/4)	橙色 (2.5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切	不明		20/36	6/36			古代	平安	
77	83	453		16K-7A16	V	土師器	小甕		−	6.4	−	−	−	普通	チ・焼		浅黄橙色 (10YR8/4)	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	酸化					糸切	不明		9/36	3/36			古代	平安	
77	83	454		16J-7J6	V	土師器	小甕		−	6.0	−	−	−	普通	石・雲・長		灰白色 (10YR8/2)	橙色 (5YR7/6)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			36/36	12/36			古代	平安	
77	83	455		16J-7J14	V	土師器	小甕		−	4.0	−	−	−	普通	角・長・石		浅黄橙色 (10YR8/4)	にぶい橙色 (10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			25/36	9/36			古代	平安	
77	83	456		16J-7I20	V	土師器	小甕		−	5.0	−	−	−	普通	石・長・角		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			15/36	5/36			古代	平安	
77	83	457		16K-8A9	V	土師器	小甕		−	5.6	−	−	−	普通	石・長		灰黄褐色 (10YR6/2)	にぶい橙色 (2.5YR6/4)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			6/36	2/36			古代	平安	
77	83	458		16K-8A7	V	土師器	小甕		−	5.0	−	−	−	普通	石・長		淡黄色 (2.5Y8/3)	淡黄色 (2.5Y8/3)	酸化	不明		不明		不明			17/36	5/36			古代	平安	
77	83	459		16J-7J19	V	土師器	小甕		−	6.2	−	−	−	普通	長・角		浅黄橙色 (10YR8/4)	にぶい橙色 (10YR5/3)	酸化	不明		不明		不明			7/36	3/36			古代	平安	
77	83	460		16J-7J20	V	土師器	小甕		−	6.2	−	−	−	普通	石・角		浅黄橙色 (10YR8/3)	灰黄褐色 (10YR6/2)	酸化	ロクロナデ		不明		不明			11/36	4/36			古代	平安	
77	83	461		16K-7A16	V	土師器	小甕		−	6.8	−	−	−	普通	長		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	にぶい褐色 (7.5YR6/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		糸切後 ヘラケズリ	不明			5/36			古代	平安	
77	83	462		16J-7J20	V	土師器	小甕		−	6.4	−	−	−	普通	石・角・長		橙色 (7.5YR7/6)	にぶい橙色 (10YR6/4)	酸化	不明		不明		糸切	右		12/36	4/36			古代	平安	
77	83	463		16J-7J19	V	土師器	小甕		−	7.0	−	−	−	普通	長		浅黄橙色 (10YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			7/36	3/36			古代	平安	
77	83	464		16J-7J25	V	土師器	小甕		−	7.0	−	−	−	普通	長		淡黄色 (2.5Y8/3)	にぶい橙色 (10YR7/3)	酸化	ロクロナデ		不明		糸切	不明		11/36	4/36			古代	平安	

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置		層位	種別	器種	分類	法量（cm）			径高指数	底径指数	胎土		産地	色調		焼成	手法					回転	遺存率			付着物		時代	時期・年代	備考
			遺構	グリッド					口径	底径	器高			状態	含有物		外面	内面		外面	工具痕	内面	工具痕	底部		口縁部	底部	全体	内面	外面			
77	83	465		16J-8J4 16J-8J9	V	土師器	小甕		－	7.0	－	－	－	普通	石・長・角		にぶい黄橙色 (10YR7/3)	にぶい黄橙色 (10YR6/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			18/36	6/36			古代	平安	
77	83	466		16J-7J19	V	土師器	小甕		－	7.4	－	－	－	普通	石・長・チ		浅黄橙色 (10YR8/3)	にぶい橙色 (10YR6/3)	酸化	不明		不明		不明			7/36	2/36			古代	平安	
77	83	467		16K-7A22	V	土師器	小甕		－	8.8	－	－	－	普通	石・長		にぶい橙色 (7.5YR7/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化	不明		ロクロナデ		不明			6/36	2/36			古代	平安	
77	83	468		16J-7J18	V	土師器	小甕		－	8.6	－	－	－	普通	石・長・チ		浅黄橙色 (10YR8/3)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ロクロナデ		不明			4/36	1/36			古代	平安	
77	83	469		16J-7J24	V	土師器	鍋	C2	40.0	－	－	－	－	粗	石・長・チ・ 焼・白		黄橙色 (10YR8/6)	橙色 (5YR6/8)	酸化	ロクロナデ カキメ		ロクロナデ カキメ				4/36		2/36			古代	平安	
78	83	470		16J-7J9	V	土師器	鍋	B1	(37.0)	－	－	－	－	普通	雲・チ・焼		浅黄橙色 (10YR8/4)	黄橙色 (10YR8/6)	酸化	ロクロナデ カキメ ヘラケズリ		ロクロナデ カキメ				1/36		1/36			古代	平安	
78	83	471		16J-7I20 16J-7J18 16K-7A1 16K-7A16 16K-7A17 16K-7A21	V	土師器	鍋		－	－	－	－	－	普通	石・長・雲・ チ		にぶい橙色 (7.5YR7/4)	浅黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ カキメ タタキメ	H	ロクロナデ カキメ 当て具痕	H					1/36			古代	平安	
78	83	472		16K-7A10	V	土師器	甑(把手)		－	－	－	－	－		石・白		浅黄橙色 (10YR8/4)	浅黄橙色 (10YR8/4)	酸化									1/36			古代	平安	
78	83	473		16K-7A11	V	黒色土器	無台椀	CⅡ	(14.0)	－	－	－	－	普通	長・雲		黒色 (10YR2/1)	淡黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ 口縁部黒色処理		ミガキ 黒色処理				3/36		1/36			古代	平安	
78	83	474		16J-7J12	V	黒色土器	無台椀	BⅡ	(14.0)	－	－	－	－	普通	雲		黒色 (2.5Y2/1)	淡黄色 (2.5Y8/4)	酸化	ロクロナデ		ミガキ 黒色処理				2/36		1/36			古代	平安	
78	83	475		16J-7J11	V	黒色土器	無台椀		－	8.0	－	－	－	精	長・雲		黒褐色 (10YR3/1)	淡黄橙色 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ ロクロケズリ		ミガキ 黒色処理		不明			8/36	2/36			古代	平安	
78	83	476		16J-7J12	V	黒色土器	無台椀		－	8.0	－	－	－	普通	雲		黒色 (2.5Y2/1)	灰白色 (2.5Y8/2)	酸化	ロクロナデ		ミガキ 黒色処理		不明			4/36	2/36			古代	平安	
78	83	477		16J-7J15	V	黒色土器	無台椀		－	5.0	－	－	－	普通	長・雲		黒色 (10YR2/1)	淡黄橙色 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ		ミガキ 黒色処理		不明			7/36	2/36			古代	平安	

別表５　土製品観察表

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置		層位	器種	法量（cm）			重量（g）	胎土		色調		焼成	手法		遺存率	備考
			遺構	グリッド			口径/長さ	底径/幅	厚/孔径		状態	含有物	外面	内面		外面	内面		
78	83	1	Pit391	16K-8A23	2	土錘	長　(3.6)	幅　(3.3)	孔径　1.4	15.98	普通	石・長・雲・チ・白	浅黄橙色（7.5YR8/3）	にぶい黄橙（7.5YR7/4）	酸化	ナデ	管状植物圧痕	－	取上No.2
78	83	2	SN357	16K-8A25	2	土錘	長　(5.1)	幅　(3.6)	孔径　1.4	30.73	普通	石・長・チ・白	橙色（5YR7/6）	にぶい黄橙（7.5YR7/4）	酸化	ナデ	管状植物圧痕	－	
78	83	3	NR3	16J-9H10	15	土錘	長　5.0	幅　1.2	孔径　4.0	5.25	普通	石・白	にぶい黄橙色（10YR6/3）	にぶい黄橙色（10YR6/3）	酸化	指ナデ	管状植物圧痕	全体36/36	
78	83	4	NR3	16J-9H12	10	円筒形土製品	口径（15.0）			10.45	普通	石・長・雲・焼・白	浅黄橙色（10YR8/4）	橙色（7.5YR7//6）	酸化	ナデ	指ナデ	口縁1/36	取上No.179
78	83	5	SN254	16K-8A6	2	円筒形土製品		底径（13.0）		16.73	普通	石・長・チ・白	淡黄色（2.5Y8/3）	淡黄色（2.5Y8/3）	酸化	ナデ	ナデ	底部3/36	取上No.93
78	83	6	SN357	16K-8A25	2	円筒形土製品	口径　18.7			40.79	粗	石・長・チ・焼・白	浅黄橙色（10YR8/3）	浅黄橙色（10YR8/3）	酸化	ナデ	ナデ	口縁5/36	

別表６　石製品観察表

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置			形態	分類	石材	法量（mm, g）				備考
			遺構	グリッド	層位				長さ	幅	厚さ	重量	
79	85	1	NR3	16J-9H23	13	砥石	C類	緑色凝灰岩	70.00	27.00	16.30	31.18	砥面2
79	85	2		16J-7I20	V	砥石	C類	凝灰岩	47.50	28.00	12.50	15.26	砥面1
79	85	3	NR3	16J-10H12	15	磨石	C類	凝灰岩	72.00	41.50	38.50	69.91	磨面全面
79	85	4	SN23	16J-10I4	2	磨石	C類	花崗岩	104.00	84.00	63.00	661.36	磨面3 風化
79	85	5	NR3	16J-9H19	15	磨石	C類	アプライト	50.00	21.00	23.00	33.68	磨面1
79	85	6	NR3	16J-9H23	13	磨石	C類	凝灰岩	66.00	28.00	26.00	47.35	磨面全面
79	85	7	Pit102	16J-7J18	1	磨石	－	頁岩	93.00	51.50	29.00	132.57	磨面1
79	85	8		16J-7J12	V	磨石	－	流紋岩	60.00	33.00	12.00	19.23	磨面1
79	85	9	NR3	16J-9I16	3b	磨石	C類	チャート	86.50	86.00	60.00	512.36	磨面3
79	85	10	Pit110	16J-7J14	1	磨石	C類	凝灰岩	29.00	25.00	21.00	18.69	磨面5
79	85	11		16K-8A6	V	磨石	C類	凝灰岩	36.50	27.50	16.00	14.55	磨面3
79	85	12	NR3	16J-9H24	15	磨石+敲石	磨石C類+敲石A類	安山岩	166.00	83.00	55.50	1058.82	磨面全面
79	85	13	NR3	16J-9H23	13	磨石+敲石	磨石C類+敲石A類	緑色凝灰岩	60.00	29.00	22.00	46.67	磨面全面
80	85	14	NR3	16J-9H25	15	磨石+敲石	磨石C類+敲石C類	チャート	130.00	78.00	55.00	615.63	磨面3
80	85	15	SD13	16J-8G23	1	磨石+敲石	磨石C類+敲石C類	凝灰岩	47.00	32.00	24.00	40.45	磨面1
80	85	16		－	排土	敲石	C類	安山岩	139.00	134.00	94.50	2056.60	
80	85	17		－	排土	敲石	C類	アプライト	64.00	28.00	23.00	50.42	
80	85	18		16J-7J25	V	敲石	C類	石英/メノウ	33.00	18.00	13.00	8.49	楔形石器カ
80	85	19	SK113	16K-7A16	2	台石	－	安山岩	(32.50)	(38.50)	(30.50)	26.61	磨面1 被熱破砕

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置			形態	分類	石材	法量（mm, g）				備考
			遺構	グリッド	層位				長さ	幅	厚さ	重量	
80	85	20	SN2	16J-7I17	2	台石	－	安山岩	(49.50)	(75.50)	(45.00)	81.60	磨面1 被熱破砕
80	85	21	SN2 SN23	16J-8I19 16J-10I4	3 3	台石	－	安山岩	(145.60)	(79.50)	(37.00)	257.31	磨面 被熱破砕
81	85	22	NR3	16J-9H15	3a	台石	－	安山岩	(51.50)	(115.50)	(37.50)	178.15	磨面 被熱破砕
81	85	23		16J-7I25	V	台石	－	安山岩	(42.00)	(51.00)	(37.50)	66.97	磨面1 抉入1 被熱破砕
81	85	24		16J-7J25	V	台石	－	安山岩	(46.50)	(74.00)	(22.00)	53.45	磨面1 被熱破砕
81	85	25		16J-8J5	V	台石	－	安山岩	(31.50)	(27.00)	(19.50)	14.12	磨面1 被熱破砕
81	85	26	NR3	16J-9H25	1	軽石製石製品	小形品	軽石	30.00	43.50	21.00	9.34	砥面3 砥石
81	85	27	NR3	16J-10H13	16	軽石製石製品	小形品	軽石	30.00	25.00	12.00	4.41	磨面全面 磨石
81	85	28		16J-7J25	V	軽石製石製品	－	軽石	(28.50)	29.50	20.50	7.10	磨面5 磨石
81	85	29	SD5	16J-9H7	2	軽石製石製品	小形品	軽石	41.50	37.50	25.00	16.93	磨面3 磨石
81	85	30	SN254	16K-7A20	3	軽石製石製品	小形品	軽石	30.00	32.00	19.50	5.04	磨面2 磨石
81	85	31	NR3	16J-9H14	13	軽石製石製品	小形品	軽石	44.00	40.00	29.00	22.82	磨面2 磨石+敲石
81	85	32	NR3	16J-9H18	1	軽石製石製品	中形品	軽石	42.50	65.50	38.50	53.99	素材
81	85	33	NR3	16J-9H22	11	軽石製石製品	中形品	軽石	64.00	72.00	50.00	65.48	素材
81	85	34	NR3	16J-9H22	11	軽石製石製品	大形品	軽石	80.50	107.00	86.50	275.58	素材
81	85	35	NR3	16J-9H12	10	軽石製石製品	大形品	軽石	106.00	156.00	100.00	693.26	素材
81	85	36	NR3	16J-10H9	6～ 8	石核	－	緑色凝灰岩	36.50	39.00	28.00	37.41	磨面2 磨石から石核に転用

別表７　金属製品・鍛冶関連遺物観察表

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置			種別	器種	法　量（cm）			重量（g）	時代	備考
			遺構名	グリッド	層位			長さ	幅	厚さ			
82	86	1	SN23	16J-10I10	3	金属製品	板状鉄製品	2.85	2.90	1.00	11.54	中世	
82	86	2		16K-8A21	V	金属製品	板状鉄製品	2.25	3.55	1.40	10.08	古代	
82	86	3		16J-7J15	V	鍛冶関連遺物	鉄滓（椀形鍛冶滓）	2.70	4.90	1.30	20.79	古代	
82	86	4		16J-7J24	V	鍛冶関連遺物	鉄滓（椀形鍛冶滓）	3.55	4.20	1.65	28.11	古代	
82	86	5		16K-7A16	V	鍛冶関連遺物	鉄滓（椀形鍛冶滓）	4.00	7.00	3.10	66.29	古代	
82	86	6		16K-7A11	V	鍛冶関連遺物	鉄滓（鍛冶滓）	1.75	2.75	1.35	6.49	古代	
82	86	7		16K-7A10	V	鍛冶関連遺物	鉄滓（鍛冶滓）	1.40	3.00	0.80	3.81	古代	

別表８　木製品観察表

図版No.	写真図版No.	報告No.	出土位置			器種	樹種	法　量（cm）				木取り	時代	備考
			遺構名	グリッド	層位			長さ/口径	幅/底径	器高	厚さ			
82	86	1	NR3	16J-9I11	16	曲物側板	－	1.5	11.0	－	0.3	柾目	古代	
82	86	2	NR3	16J-9H15	16	曲物側板	－	13.2	2.5	－	0.6	柾目	古代	樺皮結合
82	86	3	NR3	16J-9H19	15	曲物底板	スギ	19.4	13.5	－	0.8	柾目	古代	
82	86	4	NR3	16J-9H15	16	発火具(火鑽臼)	スギ	18.3	2.9	－	1.6	柾目	古代	
82	86	5	NR3	16J-9H24	15	発火具(付け木)	－	7.2	1.3	－	0.5	柾目	古代	
82	86	6	NR3	16J-9I6	15	発火具	－	4.9	1.0	－	5.5	柾目	古代	曲物底板を転用
82	86	7	NR3	16J-10H5	16	部材	－	17.8	2.1	－	0.9	柾目	古代	
82	86	8	NR3	16J-9H14	15	棒状木製品	スギ	27.7	1.6	－	1.5	柾目	古代	火鑽杵の可能性あり
82	86	9	NR3	16J-9H20	16	棒状木製品	スギ	25.4	1.2	－	1.1	柾目	古代	火鑽杵の可能性あり
82	86	10	NR3	16J-9H19	15	部材	－	34.3	0.8	－	0.6	柾目	古代	箸の可能性あり
82	86	11	NR3	16J-10H3	15	部材	－	(22.0)	1.3	－	0.6	柾目	古代	箸の可能性あり
83	87	12	NR3	16J-9H15	4	部材	スギ	28.9	1.7	－	1.7	柾目	古代	
83	87	13	NR3	16J-10H18	6～8	部材	－	32.9	1.9	－	1.7	柾目	古代	
83	87	14	NR3	16J-10H9	15	部材	－	71.0	4.9	－	3.9	柾目	古代	抉り
83	87	15	NR3	16J-9H20	15	部材	－	37.0	(7.8)	－	1.0	板目	古代	板状
83	87	16	NR3	16J-9H9	15	部材（箱側板）	－	14.8	2.0	－	0.8	柾目	古代	
83	87	17	NR3	16J-9H15	15	部材（箱側板）	－	14.6	2.0	－	0.7	柾目	古代	
83	87	18	NR3	16J-10H18	16	部材（箱側板）	－	12.3	1.7	－	0.4	柾目	古代	
83	87	19	NR3	16J-9H18	15	部材（箱）	－	12.3	1.5	－	0.7	柾目	古代	切断痕
83	87	20	NR3	16J-10H18	16	部材	－	12.4	2.6	－	0.5	柾目	古代	
83	87	21	NR3	16J-9I16	16	部材	スギ	26.3	6.3	－	1.6	柾目	古代	曲物側板ヵ
83	87	22	NR3	16J-9H24	15	部材	スギ	66.0	7.0	－	0.9	柾目	古代	
84	87	23	NR3	16J-10H13	8	部材	スギ	34.0	2.9	－	2.3	柾目	古代	
84	87	24	NR3	16J-9H9	15	部材	スギ	41.0	39.5	－	1.9	柾目	古代	面取り・先端部加工痕
84	87	25	NR3	16J-9H14	15	部材	スギ	(40.0)	(4.4)	－	(3.7)	柾目	古代	先端部加工痕
84	87	26	NR3	16J-9H一括	16	部材	－	44.2	3.0	－	2.2	柾目	古代	
84	87	27	NR3	16J-9H8	16	部材	－	(52.3)	(4.3)	－	(4.0)	柾目	古代	
84	87	28	NR3	16J-9H14	15	部材	カツラ	(56.8)	6.6	－	8.2	板目	古代	端部加工痕
84	88	29	NR3	16J-10H8	16	部材	スギ	58.9	12.4	－	3.2	板目	古代	
84	88	30	NR3	16J-9H20	15	部材	－	24.9	7.4	－	1.9	板目	古代	側縁部加工痕
84	88	31	NR3	16J-9H25	16	部材	スギ	22.8	6.6	－	2.6	板目	古代	
84	88	32	NR3	16J-9H24	16	部材	カツラ	56.3	3.9	－	4.0	丸木	古代	先端部加工痕
84	88	33	NR3	16J-10H13	16	部材	－	(26.6)	5.4	－	1.0	板目	古代	樹皮
84	88	34	NR3	16J-9H20	16	部材	－	22.6	4.7	－	2.7	柾目	古代	
84	88	35	NR3	16J-9H19	16	部材	－	(76.3)	8.6	－	5.6		古代	先端部加工痕
85	88	36	NR3	16J-9H9	16	部材	－	(17.7)	10.3	－	5.2	柾目	古代	加工痕
85	88	37	NR3	16J-10H14	16	部材	スギ	117.0	15.0	－	3.5	柾目	古代	加工痕
85	88	38	NR3	16J-9H13	16	部材	スギ	(134.4)	24.4	－	(7.3)	板目	古代	加工痕
85	88	39	NR3	16J-9H15	15	部材	スギ	133.5	17.0	－	4.0	柾目	古代	側縁部加工痕
85	88	40	NR3	16J-9H25	15	部材	－	(121.0)	10.3	－	(6.7)		古代	先端部加工痕
85	88	41	NR3	16J-10H14	16	部材	エノキ属	133.5	11.2	－	10.7		古代	端部切断痕
85	88	42	NR3	16J-9H23	15	部材	－	(116.9)	11.1	－	8.3		古代	斫り痕
85	88	43	NR3	16J-10H18	16	部材	－	(128.4)	17.1	－	15.6		古代	先端部加工痕
86	89	44	NR3	16J-9H15	15	部材	－	51.0	6.6	－	7.2	柾目	古代	端部加工痕
86	89	45	NR3	16J-9H10	15	部材	ウルシ属	37.9	11.1	－	9.1		古代	基端部切断痕
86	89	46	NR3	16J-9H19	15	部材	－	(22.9)	5.8	－	6.2		古代	基端部切断痕
86	89	47	NR3	16J-9H15	15	部材	－	(40.0)	8.9	－	8.3		古代	先端部加工痕
86	89	48	NR3	16J-9H10	16	部材	ヤブツバキ	(46.4)	5.6	－	5.4		古代	先端部加工痕　斫り痕
86	89	49	NR3	16J-9H15	16	部材	コナラ属コナラ節	69.8	8.2	－	7.6		古代	先端部加工痕
86	89	50	NR3	16J-9H23	15	部材	エノキ属	(28.2)	7.6	－	7.0		古代	先端部加工痕
86	89	51	NR3	16J-9H15	15	部材	ムクロジ	(17.0)	9.2	－	9.5		古代	基端部切断痕
86	89	52	NR3	16J-10H3	15	部材	－	(16.9)	5.2	－	3.2		古代	断面楕円形・側縁部加工痕
87	89	53	NR3	16J-9H19	15	部材	ウルシ属	(59.5)	6.4	－	7.8		古代	先端部加工痕
87	89	54	NR3	16J-9H15	15	部材	－	(58.8)	11.7	－	9.3		古代	枝付・先端部加工痕
87	89	55	NR3	16J-10H9	11	部材	－	(142.7)	14.9	－	16.1		古代	先端部加工痕
87	89	56	NR3	16J-9H25	15	部材	－	(100.0)	9.8	－	8.6		古代	端部加工痕
87	89	57	NR3	16J-9H15	15	部材	－	(21.7)	5.4	－	5.2		古代	端部加工痕
87	89	58	NR3	16J-9I6	13	部材	－	34.5	11.7	－	4.9		古代	先端部加工痕
87	89	59	NR3	16J-9H14	16	部材	カキノキ属	223.9	26.3	－	13.4		古代	枝付・先端部加工痕

別表９　遺構出土古代土器器種構成率

遺構	器種	土師器												黒色土器				須恵器																合計
		無台椀		蓋		長甕		小甕		鍋		鉢		甕		無台椀		有台椀		無台杯		有台杯		甕		壺・瓶類		横瓶		杯蓋		壺蓋		
	計測法	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）		
SK46	口残値					1.000	100.0%																											1.000
	口縁数(点)					7	100.0%																											7
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)	1	16.7%			5	83.3%																											6
	総点数(点)	1	7.7%			12	92.3%																											13
	総重量(g)	0.15	0.1%			215.64	99.9%																											215.79
SK96	口残値	0.111	80.0%					0.028	20.0%																									0.139
	口縁数(点)	4	80.0%					1	20.0%																									5
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)	1	25.0%			3	75.0%																											4
	総点数(点)	5	55.6%			3	33.3%	1	11.1%																									9
	総重量(g)	11.08	45.5%			11.25	46.2%	2.03	8.3%																									24.36
SK82	口残値					0.083	100.0%																											0.083
	口縁数(点)					1	100.0%																											1
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)					6	100.0%																											6
	総点数(点)					7	100.0%																											7
	総重量(g)					51.83	100.0%																											51.83
SK255	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)	2	50.0%					2	50.0%																									4
	総点数(点)	2	50.0%					2	50.0%																									4
	総重量(g)	1.86	8.4%					20.23	91.6%																									22.09
SK77	口残値	0.417	40.5%			0.056	5.4%	0.083	8.1%	0.083	8.1%			0.389	37.8%																			1.028
	口縁数(点)	8	40.0%			2	10.0%	1	5.0%	2	10.0%			7	35.0%																			20
	底残値	0.111	12.5%					0.500	56.3%					0.278	31.3%																			0.889
	底部数(点)	1	25.0%					1	25.0%					2	50.0%																			4
	体部数(点)	33	46.5%			27	38.0%			5	7.0%			5	7.0%									1	1.4%									71
	総点数(点)	42	44.2%			29	30.5%	2	2.1%	7	7.4%			14	14.7%									1	1.1%									95
	総重量(g)	76.79	14.4%			190.60	35.7%	28.65	5.4%	142.19	26.6%			88.50	16.6%									6.82	1.3%									533.55
SK411	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値	0.194	100.0%																															0.194
	底部数(点)	1	100.0%																															1
	体部数(点)	4	100.0%																															4
	総点数(点)	5	100.0%																															5
	総重量(g)	10.60	100.0%																															10.60
SK412	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)	2	100.0%																															2
	総点数(点)	2	100.0%																															2
	総重量(g)	1.47	100.0%																															1.47
SK98	口残値	0.056	66.7%			0.028	33.3%																											0.083
	口縁数(点)	1	50.0%			1	50.0%																											2
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)	3	42.9%			4	57.1%																											7
	総点数(点)	4	44.4%			5	55.6%																											9
	総重量(g)	7.27	27.5%			19.18	72.5%																											26.45
SK83	口残値	0.056	100.0%																															0.056
	口縁数(点)	1	100.0%																															1
	底残値	0.056	100.0%																															0.056
	底部数(点)	1	100.0%																															1
	体部数(点)	5	55.6%			3	33.3%																	1	11.1%									9
	総点数(点)	7	63.6%			3	27.3%																	1	9.1%									11
	総重量(g)	17.35	26.0%			44.66	66.9%																	4.74	7.1%									66.75
SK231	口残値									0.028	100.0%																							0.028
	口縁数(点)									1	100.0%																							1
	底残値	0.861	100.0%																															0.861
	底部数(点)	3	100.0%																															3
	体部数(点)	3	75.0%					1	25.0%																									4
	総点数(点)	6	75.0%					1	12.5%	1	12.5%																							8
	総重量(g)	56.56	71.1%					8.68	10.9%	14.36	18.0%																							79.60
SK420	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)	3	75.0%					1	25.0%																									4
	総点数(点)	3	75.0%					1	25.0%																									4
	総重量(g)	1.95	8.2%					21.77	91.8%																									23.72
SK113	口残値	0.583	51.2%			0.028	2.4%	0.500	43.9%	0.028	2.4%																							1.139
	口縁数(点)	7	43.8%			1	6.3%	7	43.8%	1	6.3%																							16
	底残値	1.444	83.9%					0.278	16.1%																									1.722
	底部数(点)	8	80.0%					2	20.0%																									10
	体部数(点)	28	25.0%			63	56.3%	15	13.4%	4	3.6%													1	0.9%					1	0.9%			112
	総点数(点)	43	31.2%			64	46.4%	24	17.4%	5	3.6%													1	0.7%					1	0.7%			138
	総重量(g)	141.53	15.5%			455.32	49.7%	178.09	19.4%	119.48	13.0%													18.78	2.1%					2.73	0.3%			915.93

遺構	器種	土師器														黒色土器				須恵器														合計
		無台椀		蓋		長甕		小甕		鍋		鉢		甑		無台椀		有台椀		無台杯		有台杯		甕		壺・瓶類		横瓶		杯蓋		壺蓋		
	計測法	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）		
	口残値					0.361	100.0%																											0.361
	口縁数(点)					6	100.0%																											6
	底残値																																	
SK64	底部数(点)																																	
	体部数(点)					112	100.0%																											112
	総点数(点)					118	100.0%																											118
	総重量(g)					1442.79	100.0%																											1442.79
	口残値	0.111	100.0%																															0.111
	口縁数(点)	3	100.0%																															3
	底残値																																	
SK310	底部数(点)																																	
	体部数(点)	4	80.0%			1	20.0%																											5
	総点数(点)	7	87.5%			1	12.5%																											8
	総重量(g)	13.35	65.1%			7.15	34.9%																											20.50
	口残値	0.167	60.0%					0.028	10.0%											0.083	30.0%													0.278
	口縁数(点)	3	50.0%					1	16.7%											2	33.3%													6
	底残値																																	
SK400	底部数(点)																																	
	体部数(点)	8	40.0%			8	40.0%	2	10.0%	2	10.0%																							20
	総点数(点)	11	42.3%			8	30.8%	3	11.5%	2	7.7%									2	7.7%													26
	総重量(g)	19.87	10.6%			62.65	33.3%	7.22	3.8%	91.11	48.4%									7.25	3.9%													188.10
	口残値	0.139	62.6%					0.083	37.4%																									0.222
	口縁数(点)	2	66.7%					1	33.3%																									3
	底残値																																	
SK422	底部数(点)																																	
	体部数(点)	7	87.5%					1	12.5%																									8
	総点数(点)	9	81.8%					2	18.2%																									11
	総重量(g)	14.73	46.8%					16.72	53.2%																									31.45
	口残値	0.611	41.5%			0.722	49.0%	0.028	1.9%	0.111	7.6%																									1.472
	口縁数(点)	7	33.3%			10	47.6%	1	4.8%	3	14.3%																									21
	底残値	1.830	100.0%																															1.833
SK423	底部数(点)	6	100.0%																															6
	体部数(点)	13	13.4%			74	76.3%	1	1.0%	9	9.3%																									97
	総点数(点)	26	21.0%			84	67.7%	2	1.6%	12	9.7%																									124
	総重量(g)	170.21	2.6%			6465.31	99.8%	5.93	0.1%	198.62	3.1%																									6480.07
	口残値	0.111	100.0%																															0.111
	口縁数(点)	2	100.0%																															2
	底残値																																	
SK398	底部数(点)																																	
	体部数(点)	7	31.8%			13	59.1%	1	4.5%	1	4.5%																									22
	総点数(点)	9	37.5%			13	54.2%	1	4.2%	1	4.2%																									24
	総重量(g)	12.87	8.4%			117.29	76.2%	1.88	1.2%	21.88	14.2%																									153.92
	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
SK226	底部数(点)																																	
	体部数(点)	4	57.1%			3	42.9%																											7
	総点数(点)	4	57.1%			3	42.9%																											7
	総重量(g)	6.07	22.2%			21.27	77.8%																											27.34
	口残値	0.028	100.0%																															0.028
	口縁数(点)	1	100.0%																															1
	底残値																																	
SK25	底部数(点)																																	
	体部数(点)	1	33.3%			2	66.7%																											3
	総点数(点)	2	50.0%			2	50.0%																											4
	総重量(g)	3.90	10.6%			32.81	89.4%																											36.71
	口残値					0.056	100.0%																											0.056
	口縁数(点)					1	100.0%																											1
	底残値																																	
SK44	底部数(点)																																	
	体部数(点)																																	
	総点数(点)					1	100.0%																											1
	総重量(g)					11.93	100.0%																											11.93
	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
SK55	底部数(点)																																	
	体部数(点)	1	100.0%																															1
	総点数(点)	1	100.0%																															1
	総重量(g)	8.95	100.0%																															8.95
	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
SK49	底部数(点)																																	
	体部数(点)					1	100.0%																											1
	総点数(点)					1	100.0%																											1
	総重量(g)					10.78	100.0%																											10.78
	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
SK62	底部数(点)																																	
	体部数(点)					1	50.0%																					1	50.0%				2
	総点数(点)					1	50.0%																					1	50.0%				2
	総重量(g)					8.48	56.6%																					6.51	43.4%				14.99

遺構	器種	土師器														黒色土器				須恵器																合計
		無台椀		蓋		長甕		小甕		鍋		鉢		甑		無台椀		有台椀		無台杯		有台杯		甕		壺・瓶類		横瓶		杯蓋		壺蓋			
	計測法	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）		
SK52	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	2	100.0%																																	2
	総点数(点)	2	100.0%																																	2
	総重量(g)	2.00	100.0%																																	2.00
SK51	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値	0.222	100.0%																																	0.222
	底部数(点)	2	100.0%																																	2
	体部数(点)					1	100.0%																													1
	総点数(点)	2	66.7%			1	33.3%																													3
	総重量(g)	8.54	45.5%			10.24	54.5%																													18.78
SK22	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値	0.056	100.0%																																	0.056
	底部数(点)	1	100.0%																																	1
	体部数(点)	1	50.0%			1	50.0%																													2
	総点数(点)	2	66.7%			1	33.3%																													3
	総重量(g)	12.70	75.9%			4.04	24.1%																													16.74
SX228	口残値	0.056	100.0%																																	0.056
	口縁数(点)	1	100.0%																																	1
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	7	58.3%			5	41.7%																													12
	総点数(点)	8	61.5%			5	38.5%																													13
	総重量(g)	7.57	19.3%			31.74	80.7%																													39.31
SX351	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	3	100.0%																																	3
	総点数(点)	3	100.0%																																	3
	総重量(g)	2.94	100.0%																																	2.94
SX402	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	1	100.0%																																	1
	総点数(点)	1	100.0%																																	1
	総重量(g)	1.09	100.0%																																	1.09
SX408	口残値	0.028	50.0%					0.028	50.0%																													0.056
	口縁数(点)	1	50.0%					1	50.0%																													2
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)																																			
	総点数(点)	1	50.0%					1	50.0%																													2
	総重量(g)	1.43	28.6%					3.57	71.4%																													5.00
SD7	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値	0.083	100.0%																																	0.083
	底部数(点)	1	100.0%																																	1
	体部数(点)	3	60.0%					2	40.0%																													5
	総点数(点)	4	66.7%					2	33.3%																													6
	総重量(g)	4.19	54.1%					3.56	45.9%																													7.75
SD12	口残値	0.167	54.6%			0.139	45.4%																															0.306
	口縁数(点)	3	75.0%			1	25.0%																															4
	底残値							0.139	100.0%																															0.139
	底部数(点)							1	100.0%																															1
	体部数(点)	6	46.2%			6	46.2%	1	7.7%																															13
	総点数(点)	9	50.0%			7	38.9%	2	11.1%																															18
	総重量(g)	12.94	11.3%			87.83	76.5%	14.06	12.2%																															114.83
SD47	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	50.0%																															2
	総点数(点)					1	50.0%																															2
	総重量(g)					69.81	60.4%																															115.54
SD6	口残値	0.056	40.0%					0.056	40.0%	0.028	20.0%																													0.139
	口縁数(点)	2	50.0%					1	25.0%	1	25.0%																													4
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	3	12.5%			21	87.5%																															24
	総点数(点)	5	17.9%			21	75.0%	1	3.6%	1	3.6%																													28
	総重量(g)	9.22	6.9%			112.01	83.6%	4.49	3.4%	8.23	6.1%																													133.95
SD1	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値	0.222	88.8%									0.028	11.2%																									0.250
	底部数(点)	1	50.0%									1	50.0%																									2
	体部数(点)	8	32.0%			14	56.0%	2	8.0%	1	4.0%																													25
	総点数(点)	9	33.3%			14	51.9%	2	7.4%	1	3.7%	1	3.7%																											27
	総重量(g)	33.96	17.5%			64.65	33.2%	11.95	6.1%	33.75	17.4%	50.21	25.8%																											194.52

遺構	器種	土師器														黒色土器				須恵器																合計
		無台椀		蓋		長甕		小甕		鍋		鉢		甑		無台椀		有台椀		無台杯		有台杯		甕		壺・瓶類		横瓶		杯蓋		壺蓋			
	計測法	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)		
SD4	口残値	0.028	33.3%							0.056	66.7%																									0.083
	口縁数(点)	1	50.0%							1	50.0%																									2
	底残値	0.167	100.0%																																	0.167
	底部数(点)	2	100.0%																																	2
	体部数(点)	18	43.9%			19	46.3%	3	7.3%	1	2.4%																									41
	総点数(点)	21	46.7%			19	42.2%	3	6.7%	2	4.4%																									45
	総重量(g)	50.12	23.3%			92.87	43.2%	23.54	11.0%	48.39	22.5%																									214.92
SD73	口残値	0.167	21.4%			0.389	50.0%	0.083	10.7%							0.028	3.6%			0.111	14.3%															0.778
	口縁数(点)	3	17.6%			9	52.9%	2	11.8%							1	5.9%			2	11.8%															17
	底残値	0.250	100.0%																																	0.250
	底部数(点)	2	100.0%																																	2
	体部数(点)	38	41.8%			49	53.8%	3	3.3%	1	1.1%																									91
	総点数(点)	43	39.1%			58	52.7%	5	4.5%	1	0.9%					1	0.9%			2	1.8%															110
	総重量(g)	109.11	15.9%			456.19	66.3%	20.43	3.0%	91.98	13.4%					2.54	0.4%			7.58	1.1%															687.83
SD74	口残値					0.111	57.1%			0.056	28.6%																					0.028	14.3%			0.194
	口縁数(点)					3	50.0%			2	33.3%																					1	16.7%			6
	底残値	0.389	73.7%					0.139	26.3%																											0.528
	底部数(点)	3	75.0%					1	25.0%																											4
	体部数(点)	13	39.4%			16	48.5%	4	12.1%																											33
	総点数(点)	16	37.2%			19	44.2%	5	11.6%	2	4.7%																					1	2.3%			43
	総重量(g)	42.36	16.5%			126.25	49.2%	32.36	12.6%	52.09	20.3%																					3.30	1.3%			256.36
SD75	口残値	0.056	12.5%			0.222	50.0%	0.111	25.0%	0.056	12.5%																									0.444
	口縁数(点)	1	11.1%			5	55.6%	2	22.2%	1	11.1%																									9
	底残値	0.778	87.5%													0.111	12.5%																			0.889
	底部数(点)	6	85.7%													1	14.3%																			7
	体部数(点)	33	57.9%			21	36.8%	2	3.5%											1	1.8%															57
	総点数(点)	40	54.8%			26	35.6%	4	5.5%	1	1.4%					1	1.4%			1	1.4%															73
	総重量(g)	96.78	31.7%			159.33	52.2%	15.55	5.1%	21.69	7.1%					11.14	3.7%			0.56	0.2%															305.05
SD274	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	1	50.0%			1	50.0%																													2
	総点数(点)	1	50.0%			1	50.0%																													2
	総重量(g)	1.23	11.6%			9.36	88.4%																													10.59
SD275	口残値					0.056	66.7%			0.028	33.3%																									0.083
	口縁数(点)					1	50.0%			1	50.0%																									2
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	4	80.0%			1	20.0%																													5
	総点数(点)	4	57.1%			2	28.6%			1	14.3%																									7
	総重量(g)	15.30	30.0%			17.65	34.6%			18.00	35.3%																									50.95
SD76	口残値	0.500	78.2%			0.111	17.4%	0.028	4.4%																											0.639
	口縁数(点)	9	75.0%			2	16.7%	1	8.3%																											12
	底残値	0.222	42.1%					0.167	31.6%							0.139	26.3%																			0.528
	底部数(点)	1	33.3%					1	33.3%							1	33.3%																			3
	体部数(点)	20	36.4%			30	54.5%	3	5.5%	1	1.8%															1	1.8%									55
	総点数(点)	30	42.9%			32	45.7%	5	7.1%	1	1.4%					1	1.4%									1	1.4%									70
	総重量(g)	82.13	19.4%			262.19	61.9%	47.14	11.1%	13.88	3.3%					8.44	2.0%									10.04	2.4%									423.82
SD28	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値	0.056	50.0%					0.056	50.0%																											0.111
	底部数(点)	1	50.0%					1	50.0%																											2
	体部数(点)	1	20.0%			3	60.0%	1	20.0%																											5
	総点数(点)	2	28.6%			3	42.9%	2	28.6%																											7
	総重量(g)	7.30	22.7%			20.44	63.7%	4.36	13.6%																											32.10
SD27	口残値					0.028	33.3%	0.056	66.7%																											0.083
	口縁数(点)					1	50.0%	1	50.0%																											2
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	2	18.2%			6	54.5%	2	18.2%							1	9.1%																			11
	総点数(点)	2	15.4%			7	53.8%	3	23.1%							1	7.7%																			13
	総重量(g)	2.02	2.4%			72.02	85.1%	8.41	9.9%							2.20	2.6%																			84.65
SD13	口残値	0.667	31.1%			0.917	42.9%	0.250	11.7%	0.194	9.1%					0.056	2.6%									0.056	2.6%									2.139
	口縁数(点)	13	30.2%			19	44.2%	4	9.3%	5	11.6%					1	2.3%									1	2.3%									43
	底残値	1.778	68.1%					0.500	19.1%	0.167	6.4%	0.028	1.1%			0.139	5.3%																					2.611
	底部数(点)	15	78.9%					1	5.3%	1	5.3%	1	5.3%			1	5.3%																					19
	体部数(点)	109	27.9%			251	64.2%	17	4.3%	5	1.3%																			4	1.0%							391
	総点数(点)	137	30.2%			270	59.6%	22	4.9%	11	2.4%	1	0.2%			7	1.5%									1	0.2%	4	0.9%							453
	総重量(g)	380.62	12.3%			2195.89	70.8%	172.23	5.6%	248.71	8.0%	46.54	1.5%			15.43	0.5%									5.81	0.2%	36.66	1.2%							3101.89
SD29	口残値	0.083	100.0%																																	0.083
	口縁数(点)	2	100.0%																																	2
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	1	50.0%							1	50.0%																									2
	総点数(点)	3	75.0%							1	25.0%																									4
	総重量(g)	4.17	32.3%							8.74	67.7%																									12.91
SD30	口残値									0.028	100.0%																									0.028
	口縁数(点)									1	100.0%																									1
	底残値	0.167	100.0%																																	0.167
	底部数(点)	1	100.0%																																	1
	体部数(点)																																			
	総点数(点)	1	50.0%							1	50.0%																									2
	総重量(g)	9.17	28.5%							23.05	71.5%																									32.22

遺構	器種	土師器														黒色土器				須恵器																合計
		無台椀		蓋		長甕		小甕		鍋		鉢		甑		無台椀		有台椀		無台杯		有台杯		甕		壺・瓶類		横瓶		杯蓋		壺蓋			
	計測法	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）		
SD35	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	50.0%			1	50.0%																									2
	総点数(点)					1	50.0%			1	50.0%																									2
	総重量(g)					3.68	9.0%			37.08	91.0%																									40.76
SD26	口残値	0.028	50.0%			0.028	50.0%																													0.056
	口縁数(点)	1	50.0%			1	50.0%																													2
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	10	47.6%			11	52.4%																													21
	総点数(点)	11	47.8%			12	52.2%																													23
	総重量(g)	12.96	9.0%			131.31	91.0%																													144.27
SD24	口残値	0.056	100.0%																																	0.056
	口縁数(点)	1	100.0%																																	1
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					3	100.0%																													3
	総点数(点)	1	25.0%			3	75.0%																													4
	総重量(g)	4.56	15.3%			25.15	84.7%																													29.71
SD15	口残値							0.056	100.0%																													0.056
	口縁数(点)							1	100.0%																													1
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	2	33.3%			1	16.7%	3	50.0%																													6
	総点数(点)	2	28.6%			1	14.3%	4	57.1%																													7
	総重量(g)	1.55	3.9%			21.08	53.6%	16.71	42.5%																													39.34
SD5	口残値															0.083	100.0%																			0.083
	口縁数(点)															1	100.0%																			1
	底残値	0.083	59.7%					0.056	40.3%																													0.139
	底部数(点)	2	66.7%					1	33.3%																													3
	体部数(点)	7	33.3%			14	66.7%																													21
	総点数(点)	9	36.0%			14	56.0%	1	4.0%							1	4.0%																					25
	総重量(g)	26.61	23.5%			81.67	72.0%	1.78	1.6%							3.36	3.0%																					113.42
SD70	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																															1
	総点数(点)					1	100.0%																															1
	総重量(g)					3.93	100.0%																															3.93
SD59	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	2	50.0%			2	50.0%																													4
	総点数(点)	2	50.0%			2	50.0%																													4
	総重量(g)	1.06	3.7%			27.98	96.3%																													29.04
SD60	口残値	0.028	100.0%																																	0.028
	口縁数(点)	1	100.0%																																	1
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	4	80.0%			1	20.0%																													5
	総点数(点)	5	83.3%			1	16.7%																													6
	総重量(g)	3.39	66.2%			1.73	33.8%																													5.12
SD17	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																															1
	総点数(点)					1	100.0%																															1
	総重量(g)					4.37	100.0%																															4.37
SD18	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)							2	100.0%																													2
	総点数(点)							2	100.0%																													2
	総重量(g)							8.47	100.0%																													8.47
SD21	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	1	33.3%			2	66.7%																													3
	総点数(点)	1	33.3%			2	66.7%																													3
	総重量(g)	1.87	13.3%			12.15	86.7%																													14.02
SD68	口残値	0.056	100.0%																																	0.056
	口縁数(点)	2	100.0%																																	2
	底残値	0.111	100.0%																																	0.111
	底部数(点)	1	100.0%																																	1
	体部数(点)					3	100.0%																															3
	総点数(点)	3	50.0%			3	50.0%																													6
	総重量(g)	6.30	32.5%			13.11	67.5%																													19.41

遺構	器種	土師器														黒色土器				須恵器														合計
		無台椀		蓋		長甕		小甕		鍋		鉢		甑		無台椀		有台椀		無台杯		有台杯		甕		壺・瓶類		横瓶		杯蓋		壺蓋		
	計測法	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）		
P348	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)					1	100.0%																											1
	総点数(点)					1	100.0%																											1
	総重量(g)					5.25	100.0%																											5.25
P241	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)					1	100.0%																											1
	総点数(点)					1	100.0%																											1
	総重量(g)					10.52	100.0%																											10.52
P103	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)	1	100.0%																															1
	総点数(点)	1	100.0%																															1
	総重量(g)	3.55	100.0%																															3.55
P139	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)									1	100.0%																							1
	総点数(点)									1	100.0%																							1
	総重量(g)									6.92	100.0%																							6.92
P89	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値							0.333	100.0%																									0.333
	底部数(点)							1	100.0%																									1
	体部数(点)					2	100.0%																											2
	総点数(点)					2	66.7%	1	33.3%																									3
	総重量(g)					6.19	9.9%	56.24	90.1%																									62.43
P233	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)	2	100.0%																															2
	総点数(点)	2	100.0%																															2
	総重量(g)	0.97	100.0%																															0.97
P95	口残値	0.028	100.0%																															0.028
	口縁数(点)	1	100.0%																															1
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)					1	50.0%									1	50.0%																	2
	総点数(点)	1	33.3%			1	33.3%									1	33.3%																	3
	総重量(g)	0.99	2.5%			37.17	93.7%									1.49	3.8%																	39.65
P93	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値	0.167	100.0%																															0.167
	底部数(点)	1	100.0%																															1
	体部数(点)					1	100.0%																											1
	総点数(点)	1	50.0%			1	50.0%																											2
	総重量(g)	3.87	9.3%			37.71	90.7%																											41.58
P91	口残値	0.083	74.8%							0.028	25.2%																							0.111
	口縁数(点)	2	66.7%							1	33.3%																							3
	底残値	0.111	100.0%																															0.111
	底部数(点)	1	100.0%																															1
	体部数(点)																																	
	総点数(点)	3	75.0%							1	25.0%																							4
	総重量(g)	10.38	47.3%							11.58	52.7%																							21.96
P273	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)	2	66.7%			1	33.3%																											3
	総点数(点)	2	66.7%			1	33.3%																											3
	総重量(g)	9.94	84.5%			1.83	15.5%																											11.77
P140	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)					2	66.7%																	1	33.3%									3
	総点数(点)					2	66.7%																	1	33.3%									3
	総重量(g)					1.78	4.3%																	39.65	95.7%									41.43
P90	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値	0.111	100.0%																															0.111
	底部数(点)	1	100.0%																															1
	体部数(点)	1	100.0%																															1
	総点数(点)	2	100.0%																															2
	総重量(g)	12.37	100.0%																															12.37

遺構	器種	土師器												黒色土器				須恵器																合計
		無台椀		蓋		長甕		小甕		鍋		鉢		甕		無台椀		有台椀		無台杯		有台杯		甕		壺・瓶類		横瓶		杯蓋		壺蓋		
	計測法	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	
P210	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)	1	100.0%																															1
	総点数(点)	1	100.0%																															1
	総重量(g)	4.01	100.0%																															4.01
P263	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)	1	100.0%																															1
	総点数(点)	1	100.0%																															1
	総重量(g)	2.60	100.0%																															2.60
P302	口残値					0.028	100.0%																											0.028
	口縁数(点)					1	100.0%																											1
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)																																	
	総点数(点)					1	100.0%																											1
	総重量(g)					13.11	100.0%																											13.11
P184	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値	0.083	100.0%																															0.083
	底部数(点)	1	100.0%																															1
	体部数(点)					1	50.0%			1	50.0%																							2
	総点数(点)	1	33.3%			1	33.3%			1	33.3%																							3
	総重量(g)	2.97	3.8%			15.75	20.1%			59.76	76.1%																							78.48
P87	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)	1	20.0%			4	80.0%																											5
	総点数(点)	1	20.0%			4	80.0%																											5
	総重量(g)	1.21	11.7%			9.15	88.3%																											10.36
P119	口残値	0.028	100.0%																															0.028
	口縁数(点)	1	100.0%																															1
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)					2	100.0%																											2
	総点数(点)	1	33.3%			2	66.7%																											3
	総重量(g)	1.54	49.4%			1.58	50.6%																											3.12
P111	口残値	0.028	100.0%																															0.028
	口縁数(点)	1	100.0%																															1
	底残値							0.167	100.0%																									0.167
	底部数(点)							1	100.0%																									1
	体部数(点)	1	33.3%			1	33.3%	1	33.3%																									3
	総点数(点)	2	40.0%			1	20.0%	2	40.0%																									5
	総重量(g)	4.41	19.3%			4.31	18.9%	14.08	61.8%																									22.80
P94	口残値	0.139	100.0%																															0.139
	口縁数(点)	2	100.0%																															2
	底残値	0.222	100.0%																															0.222
	底部数(点)	1	100.0%																															1
	体部数(点)	1	100.0%																															1
	総点数(点)	4	100.0%																															4
	総重量(g)	27.02	100.0%																															27.02
P92	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)	2	66.7%			1	33.3%																											3
	総点数(点)	2	66.7%			1	33.3%																											3
	総重量(g)	4.75	54.9%			3.90	45.1%																											8.65
P120	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)					2	100.0%																											2
	総点数(点)					2	100.0%																											2
	総重量(g)					9.50	100.0%																											9.50
P88	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値							0.167	100.0%																									0.167
	底部数(点)							1	100.0%																									1
	体部数(点)					1	25.0%	2	50.0%																					1	25.0%			4
	総点数(点)					1	20.0%	3	60.0%																					1	20.0%			5
	総重量(g)					2.12	2.5%	23.21	27.6%																					58.71	69.9%			84.04
P239	口残値																																	
	口縁数(点)																																	
	底残値																																	
	底部数(点)																																	
	体部数(点)	1	100.0%																															1
	総点数(点)	1	100.0%																															1
	総重量(g)	1.59	100.0%																															1.59

遺構	器種	土師器														黒色土器				須恵器																合計
		無台椀		蓋		長甕		小甕		鍋		鉢		甑		無台椀		有台椀		無台杯		有台杯		甕		壺・瓶類		横瓶		杯蓋		壺蓋			
	計測法	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）		
P240	口残値	0.083	100.0%																																	0.083
	口縁数(点)	2	100.0%																																	2
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	2	100.0%																																	2
	総点数(点)	4	100.0%																																	4
	総重量(g)	8.71	100.0%																																	8.71
P114	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																															1
	総点数(点)					1	100.0%																															1
	総重量(g)					3.96	100.0%																															3.96
P115	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																															1
	総点数(点)					1	100.0%																															1
	総重量(g)					9.24	100.0%																															9.24
P110	口残値	0.139	41.7%					0.056	16.7%							0.139	41.7%																					0.333
	口縁数(点)	2	28.6%					3	42.9%							2	28.6%																					7
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	5	83.3%			1	16.7%																															6
	総点数(点)	7	53.8%			1	7.7%	3	23.1%							2	15.4%																					13
	総重量(g)	21.43	28.7%			28.75	38.6%	3.47	4.7%							20.92	28.1%																					74.57
P123	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	4	100.0%																																	4
	総点数(点)	4	100.0%																																	4
	総重量(g)	4.71	100.0%																																	4.71
P124	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	3	60.0%			1	20.0%			1	20.0%																											5
	総点数(点)	3	60.0%			1	20.0%			1	20.0%																											5
	総重量(g)	10.04	5.1%			22.53	11.5%			162.87	83.3%																											195.44
P141	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	3	100.0%																																	3
	総点数(点)	3	100.0%																																	3
	総重量(g)	4.74	100.0%																																	4.74
P194	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値	0.167	100.0%																																	0.167
	底部数(点)	1	100.0%																																	1
	体部数(点)	1	50.0%			1	50.0%																													2
	総点数(点)	2	66.7%			1	33.3%																													3
	総重量(g)	16.60	58.8%			11.64	41.2%																													28.24
P196	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																															1
	総点数(点)					1	100.0%																															1
	総重量(g)					5.26	100.0%																															5.26
P197	口残値	0.056	100.0%																																	0.056
	口縁数(点)	3	100.0%																																	3
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)																																			
	総点数(点)	3	100.0%																																	3
	総重量(g)	4.23	100.0%																																	4.23
P329	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																															1
	総点数(点)					1	100.0%																															1
	総重量(g)					7.58	100.0%																															7.58
P148	口残値							0.028	100.0%																													0.028
	口縁数(点)							1	100.0%																													1
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)																																			
	総点数(点)							1	100.0%																													1
	総重量(g)							0.62	100.0%																													0.62

遺構	器種	土師器														黒色土器				須恵器																合計
		無台椀		蓋		長甕		小甕		鍋		鉢		甑		無台椀		有台椀		無台杯		有台杯		甕		壺・瓶類		横瓶		杯蓋		壺蓋			
	計測法	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）		
P405	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値	0.139	100.0%																																	0.139
	底部数(点)	1	100.0%																																	1
	体部数(点)																																			
	総点数(点)	1	100.0%																																	1
	総重量(g)	7.54	100.0%																																	7.54
P192	口残値	0.083	100.0%																																	0.083
	口縁数(点)	2	100.0%																																	2
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	2	100.0%																																	2
	総点数(点)	4	100.0%																																	4
	総重量(g)	9.28	100.0%																																	9.28
P252	口残値					0.111	100.0%																													0.111
	口縁数(点)					1	100.0%																													1
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																													1
	総点数(点)					2	100.0%																													2
	総重量(g)					14.11	100.0%																													14.11
P154	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																													1
	総点数(点)					1	100.0%																													1
	総重量(g)					9.51	100.0%																													9.51
P155	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)							1	100.0%																													1
	総点数(点)							1	100.0%																													1
	総重量(g)							2.43	100.0%																													2.43
P229	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																													1
	総点数(点)					1	100.0%																													1
	総重量(g)					11.29	100.0%																													11.29
P250	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																													1
	総点数(点)					1	100.0%																													1
	総重量(g)					4.41	100.0%																													4.41
P206	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	3	75.0%			1	25.0%																													4
	総点数(点)	3	75.0%			1	25.0%																													4
	総重量(g)	3.32	50.3%			3.28	49.7%																													6.60
P386	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																													1
	総点数(点)					1	100.0%																													1
	総重量(g)					28.12	100.0%																													28.12
P134	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					2	100.0%																													2
	総点数(点)					2	100.0%																													2
	総重量(g)					19.90	100.0%																													19.90
P107	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	1	100.0%																																	1
	総点数(点)	1	100.0%																																	1
	総重量(g)	2.71	100.0%																																	2.71
P101	口残値	0.028	100.0%																																	0.028
	口縁数(点)	1	100.0%																																	1
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	1	100.0%																																	1
	総点数(点)	2	100.0%																																	2
	総重量(g)	6.61	100.0%																																	6.61

遺構	器種	土師器												黒色土器				須恵器														合計
		無台椀		蓋		長甕		小甕		鍋		鉢		甕		無台椀		有台椀		無台杯		有台杯		甕		壺・瓶類		横瓶		杯蓋		壺蓋		
	計測法	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	
P102	口残値																															
	口縁数(点)																															
	底残値							0.250	100.0%																							0.250
	底部数(点)							1	100.0%																							1
	体部数(点)	1	50.0%			1	50.0%																									2
	総点数(点)	1	33.3%			1	33.3%	1	33.3%																							3
	総重量(g)	0.41	1.9%			1.78	8.2%	19.47	89.9%																							21.66
P84	口残値							0.028	100.0%																							0.028
	口縁数(点)							1	100.0%																							1
	底残値																															
	底部数(点)																															
	体部数(点)	2	66.7%			1	33.3%																									3
	総点数(点)	2	50.0%			1	25.0%	1	25.0%																							4
	総重量(g)	5.08	51.6%			3.18	32.3%	1.59	16.1%																							9.85
P117	口残値																															
	口縁数(点)																															
	底残値																															
	底部数(点)																															
	体部数(点)					1	100.0%																									1
	総点数(点)					1	100.0%																									1
	総重量(g)					20.32	100.0%																									20.32
P118	口残値																															
	口縁数(点)																															
	底残値																															
	底部数(点)																															
	体部数(点)	3	100.0%																													3
	総点数(点)	3	100.0%																													3
	総重量(g)	3.04	100.0%																													3.04
P108	口残値																															
	口縁数(点)																															
	底残値																															
	底部数(点)																															
	体部数(点)	1	100.0%																													1
	総点数(点)	1	100.0%																													1
	総重量(g)	2.12	100.0%																													2.12
P331	口残値																															
	口縁数(点)																															
	底残値																															
	底部数(点)																															
	体部数(点)	2	100.0%																													2
	総点数(点)	2	100.0%																													2
	総重量(g)	0.95	100.0%																													0.95
P125	口残値																															
	口縁数(点)																															
	底残値																															
	底部数(点)																															
	体部数(点)	1	100.0%																													1
	総点数(点)	1	100.0%																													1
	総重量(g)	5.58	100.0%																													5.58
P109	口残値																															
	口縁数(点)																															
	底残値																															
	底部数(点)																															
	体部数(点)					1	100.0%																									1
	総点数(点)					1	100.0%																									1
	総重量(g)					6.98	100.0%																									6.98
P200	口残値																															
	口縁数(点)																															
	底残値																															
	底部数(点)																															
	体部数(点)	1	100.0%																													1
	総点数(点)	1	100.0%																													1
	総重量(g)	1.49	100.0%																													1.49
P212	口残値																															
	口縁数(点)																															
	底残値																															
	底部数(点)																															
	体部数(点)					5	100.0%																									5
	総点数(点)					5	100.0%																									5
	総重量(g)					34.01	100.0%																									34.01
P211	口残値																															
	口縁数(点)																															
	底残値																															
	底部数(点)																															
	体部数(点)	1	50.0%			1	50.0%																									2
	総点数(点)	1	50.0%			1	50.0%																									2
	総重量(g)	2.68	22.9%			9.03	77.1%																									11.71
P199	口残値	0.083	100.0%																													0.083
	口縁数(点)	1	100.0%																													1
	底残値																															
	底部数(点)																															
	体部数(点)																															
	総点数(点)	1	100.0%																													1
	総重量(g)	3.33	100.0%																													3.33

遺構	器種	土師器														黒色土器				須恵器																合計
		無台椀		蓋		長甕		小甕		鍋		鉢		甑		無台椀		有台椀		無台杯		有台杯		甕		壺・瓶類		横瓶		杯蓋		壺蓋			
	計測法	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）		
P327	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	2	100.0%																																	2
	総点数(点)	2	100.0%																																	2
	総重量(g)	8.90	100.0%																																	8.90
P189	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	1	50.0%			1	50.0%																													2
	総点数(点)	1	50.0%			1	50.0%																													2
	総重量(g)	2.77	48.0%			3.00	52.0%																													5.77
P314	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																													1
	総点数(点)					1	100.0%																													1
	総重量(g)					2.61	100.0%																													2.61
P345	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)									1	100.0%																									1
	総点数(点)									1	100.0%																									1
	総重量(g)									23.73	100.0%																									23.73
P121	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	2	100.0%																																	2
	総点数(点)	2	100.0%																																	2
	総重量(g)	9.91	100.0%																																	9.91
P131	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値	0.111	100.0%																																	0.111
	底部数(点)	1	100.0%																																	1
	体部数(点)	1	100.0%																																	1
	総点数(点)	2	100.0%																																	2
	総重量(g)	8.41	100.0%																																	8.41
P80	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																													1
	総点数(点)					1	100.0%																													1
	総重量(g)					6.44	100.0%																													6.44
P217	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																													1
	総点数(点)					1	100.0%																													1
	総重量(g)					1.88	100.0%																													1.88
P221	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)									1	100.0%																									1
	総点数(点)									1	100.0%																									1
	総重量(g)									22.01	100.0%																									22.01
P162	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)							1	100.0%																											1
	総点数(点)							1	100.0%																											1
	総重量(g)							8.02	100.0%																											8.02
P319	口残値							0.056	100.0%																											0.056
	口縁数(点)							2	100.0%																											2
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																													1
	総点数(点)					1	33.3%	2	66.7%																											3
	総重量(g)					10.26	38.1%	16.68	61.9%																											26.94
P425	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	4	100.0%																																	4
	総点数(点)	4	100.0%																																	4
	総重量(g)	2.82	100.0%																																	2.82

遺構	器種	土師器														黒色土器				須恵器																合計
		無台椀		蓋		長甕		小甕		鍋		鉢		甑		無台椀		有台椀		無台杯		有台杯		甕		壺・瓶類		横瓶		杯蓋		壺蓋			
	計測法	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）		
P316	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	2	100.0%																																	2
	総点数(点)	2	100.0%																																	2
	総重量(g)	2.29	100.0%																																	2.29
P396	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																													1
	総点数(点)					1	100.0%																													1
	総重量(g)					17.85	100.0%																													17.85
P414	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					3	100.0%																													3
	総点数(点)					3	100.0%																													3
	総重量(g)					4.57	100.0%																													4.57
P440	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	2	66.7%			1	33.3%																													3
	総点数(点)	2	66.7%			1	33.3%																													3
	総重量(g)	6.41	47.7%			7.02	52.3%																													13.43
P391	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																													1
	総点数(点)					1	100.0%																													1
	総重量(g)					1.45	100.0%																													1.45
P85	口残値									0.056	100.0%																									0.056
	口縁数(点)									1	100.0%																									1
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)																																			
	総点数(点)									1	100.0%																									1
	総重量(g)									62.72	100.0%																									62.72
P427	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)					1	100.0%																													1
	総点数(点)					1	100.0%																													1
	総重量(g)					8.61	100.0%																													8.61
P32	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	1	100.0%																																	1
	総点数(点)	1	100.0%																																	1
	総重量(g)	5.61	100.0%																																	5.61
P58	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	1	100.0%																																	1
	総点数(点)	1	100.0%																																	1
	総重量(g)	1.01	100.0%																																	1.01
P45	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値	0.083	100.0%																																	0.083
	底部数(点)	1	100.0%																																	1
	体部数(点)	2	100.0%																																	2
	総点数(点)	3	100.0%																																	3
	総重量(g)	8.98	100.0%																																	8.98
P39	口残値	0.056	100.0%																																	0.056
	口縁数(点)	1	100.0%																																	1
	底残値	0.306	100.0%																																	0.306
	底部数(点)																																			
	体部数(点)																																			
	総点数(点)	1	100.0%																																	1
	総重量(g)	25.26	100.0%																																	25.26
SN11	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	4	57.1%			3	42.9%																													7
	総点数(点)	4	57.1%			3	42.9%																													7
	総重量(g)	20.77	74.1%			7.27	25.9%																													28.04

遺構	器種	土師器														黒色土器				須恵器																合計
		無台椀		蓋		長甕		小甕		鍋		鉢		甑		無台椀		有台椀		無台杯		有台杯		甕		壺・瓶類		横瓶		杯蓋		壺蓋			
	計測法	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)	点数等	比率(%)		
SN484	口残値					0.083	20.0%	0.139	33.3%	0.194	46.7%																									0.417
	口縁数(点)					3	25.0%	4	33.3%	5	41.7%																									12
	底残値							0.111	100.0%																											0.111
	底部数(点)							1	100.0%																											1
	体部数(点)	20	29.9%			35	52.2%	3	4.5%	5	7.5%					1	1.5%											3	4.5%							67
	総点数(点)	20	25.0%			38	47.5%	8	10.0%	10	12.5%					1	1.3%											3	3.8%							80
	総重量(g)	37.33	6.4%			252.92	43.1%	38.44	6.5%	235.94	40.2%					3.21	0.5%											19.28	3.3%							587.12
SN16	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値	0.194	100.0%																																	0.194
	底部数(点)	1	100.0%																																	1
	体部数(点)	1	50.0%			1	50.0%																													2
	総点数(点)	2	66.7%			1	33.3%																													3
	総重量(g)	12.01	51.6%			11.26	48.4%																													23.27
SN38	口残値							0.083	100.0%																													0.083
	口縁数(点)							1	100.0%																													1
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	1	100.0%																																	1
	総点数(点)	1	50.0%					1	50.0%																													2
	総重量(g)	6.10	67.4%					2.95	32.6%																													9.05
SN2	口残値	0.361	16.5%			1.222	55.7%	0.083	3.8%	0.389	17.7%									0.056	2.5%					0.083	3.8%									2.194
	口縁数(点)	7	17.1%			18	43.9%	4	9.8%	9	22.0%									2	4.9%					1	2.4%									41
	底残値	2.500	45.7%			1.000	18.3%	1.306	23.9%											0.667	12.2%																	5.472
	底部数(点)	20	62.5%			1	3.1%	7	21.9%											4	12.5%																	32
	体部数(点)	113	29.7%			212	55.8%	4	1.1%	26	6.8%					3	0.8%							21	5.5%			1	0.3%									380
	総点数(点)	140	30.9%			231	51.0%	15	3.3%	35	7.7%					3	0.7%			6	1.3%			21	4.6%	1	0.2%	1	0.2%									453
	総重量(g)	413.21	9.1%			2429.80	53.5%	136.47	3.0%	689.85	15.2%					6.94	0.2%			19.98	0.4%			814.77	17.9%	4.37	0.1%	29.79	0.7%									4545.18
SN23	口残値	0.056	40.0%					0.028	20.0%	0.028	20.0%									0.028	20.0%																	0.139
	口縁数(点)	2	40.0%					1	20.0%	1	20.0%									1	20.0%																	5
	底残値	0.722	74.3%					0.111	11.4%											0.139	14.3%																	0.972
	底部数(点)	5	71.4%					1	14.3%											1	14.3%																	7
	体部数(点)	19	46.3%			14	34.1%	3	7.3%	4	9.8%													1	2.4%													41
	総点数(点)	26	49.1%			14	26.4%	5	9.4%	5	9.4%									2	3.8%			1	1.9%													53
	総重量(g)	80.26	15.0%			172.59	32.3%	34.47	6.4%	195.25	36.5%									3.89	0.7%			48.05	9.0%													534.51
SN72	口残値	0.028	20.0%			0.028	20.0%			0.083	60.0%																											0.139
	口縁数(点)	1	25.0%			1	25.0%			2	50.0%																											4
	底残値							0.222	53.2%											0.194	46.5%																	0.417
	底部数(点)							1	25.0%											3	75.0%																	4
	体部数(点)	8	38.1%			9	42.9%	1	4.8%	2	9.5%													1	4.8%													21
	総点数(点)	9	31.0%			10	34.5%	2	6.9%	4	13.8%									3	10.3%			1	3.4%													29
	総重量(g)	34.38	10.9%			79.81	25.4%	57.81	18.4%	120.49	38.4%									6.94	2.2%			14.60	4.6%													314.03
SN294	口残値																																			
	口縁数(点)																																			
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	6	85.7%			1	14.3%																													7
	総点数(点)	6	85.7%			1	14.3%																													7
	総重量(g)	8.73	35.5%			15.85	64.5%																													24.58
SN254	口残値	0.167	20.7%			0.222	27.6%	0.167	20.7%	0.194	24.1%									0.056	6.9%																	0.806
	口縁数(点)	4	19.0%			6	28.6%	4	19.0%	6	28.6%									1	4.8%																	21
	底残値	0.611	100.0%																																	0.611
	底部数(点)	4	100.0%																																	4
	体部数(点)	34	35.4%			53	55.2%	5	5.2%	2	2.1%																					2	2.1%			96
	総点数(点)	42	34.7%			59	48.8%	9	7.4%	8	6.6%									1	0.8%											2	1.7%			121
	総重量(g)	100.46	10.1%			714.43	71.6%	32.55	3.3%	124.18	12.4%									1.44	0.1%											24.72	2.5%			997.78
SN71	口残値	0.333	57.1%			0.056	9.5%			0.167	28.6%									0.028	4.8%																	0.583
	口縁数(点)	6	42.9%			2	14.3%			5	35.7%									1	7.1%																	14
	底残値	1.167	76.4%																	0.361	23.6%																	1.528
	底部数(点)	6	75.0%																	2	25.0%																	8
	体部数(点)	57	44.5%			56	43.8%	11	8.6%	4	3.1%																											128
	総点数(点)	69	46.0%			58	38.7%	11	7.3%	9	6.0%									3	2.0%																	150
	総重量(g)	179.22	22.1%			411.70	50.7%	56.87	7.0%	140.48	17.3%									23.05	2.8%																	811.32
SN296	口残値	0.083	25.0%			0.083	25.0%	0.056	16.7%	0.056	16.7%									0.056	16.7%																	0.333
	口縁数(点)	2	28.6%			2	28.6%	1	14.3%	1	14.3%									1	14.3%																	7
	底残値	1.000	72.0%					0.389	28.0%																													1.389
	底部数(点)	7	87.5%					1	12.5%																													8
	体部数(点)	34	35.1%			58	59.8%	3	3.1%															2	2.1%													97
	総点数(点)	43	38.4%			60	53.6%	5	4.5%	1	0.9%									1	0.9%			2	1.8%													112
	総重量(g)	100.48	15.7%			402.42	62.8%	46.65	7.3%	26.24	4.1%									3.23	0.5%			62.21	9.7%													641.23
SN393	口残値	0.111	100.0%																																	0.111
	口縁数(点)	3	100.0%																																	3
	底残値																																			
	底部数(点)																																			
	体部数(点)	4	36.4%			7	63.6%																													11
	総点数(点)	7	50.0%			7	50.0%																													14
	総重量(g)	15.57	16.6%			78.37	83.4%																													93.94
SN305	口残値							0.028	100.0%																													0.028
	口縁数(点)							1	100.0%																													1
	底残値	1.167	79.2%															0.306	20.8%																			1.472
	底部数(点)	2	66.7%															1	33.3%																			3
	体部数(点)	9	81.8%			2	18.2%																															11
	総点数(点)	11	73.3%			2	13.3%	1	6.7%									1	6.7%																			15
	総重量(g)	48.80	56.7%			23.84	27.7%	1.35	1.6%									12.13	14.1%																			86.12

遺構	器種	土師器												黒色土器				須恵器														合計
		無台椀		蓋		長甕		小甕		鍋		鉢		甕		無台椀		有台椀		無台杯		有台杯		甕		壺・瓶類		横瓶		杯蓋		壺蓋		
	計測法	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	
SN42	口残値	0.028	33.3%					0.056	66.7%																							0.083
	口縁数(点)	1	50.0%					1	50.0%																							2
	底残値	0.028	100.0%																													0.028
	底部数(点)	1	100.0%																													1
	体部数(点)	6	60.0%			3	30.0%	1	10.0%																							10
	総点数(点)	8	61.5%			3	23.1%	2	15.4%																							13
	総重量(g)	25.69	70.2%			4.12	11.3%	6.79	18.6%																							36.60
SN482	口残値																															
	口縁数(点)																															
	底残値	0.389	100.0%																													0.389
	底部数(点)	1	100.0%																													1
	体部数(点)					5	100.0%																									5
	総点数(点)	1	16.7%			5	83.3%																									6
	総重量(g)	14.43	37.9%			23.64	62.1%																									38.07
SN63	口残値																															
	口縁数(点)																															
	底残値																															
	底部数(点)																															
	体部数(点)	4	80.0%			1	20.0%																									5
	総点数(点)	4	80.0%			1	20.0%																									5
	総重量(g)	31.53	78.8%			8.50	21.2%																									40.03
SN394	口残値	0.083	37.4%			0.056	25.2%			0.083	37.4%																					0.222
	口縁数(点)	2	33.3%			2	33.3%			2	33.3%																					6
	底残値	0.333	70.6%					0.139	29.4%																							0.472
	底部数(点)	4	80.0%					1	20.0%																							5
	体部数(点)	43	46.2%			50	53.8%																									93
	総点数(点)	49	47.1%			52	50.0%	1	1.0%	2	1.9%																					104
	総重量(g)	86.93	21.0%			291.24	70.5%	10.39	2.5%	24.55	5.9%																					413.11
SN357	口残値	4.583	51.1%			2.333	26.0%	0.139	1.5%	1.139	12.7%									0.389	4.3%									0.194	2.2%	0.194	2.2%	8.972
	口縁数(点)	95	48.5%			56	28.6%	4	2.0%	28	14.3%									8	4.1%									3	1.5%	2	1.0%	196
	底残値	12.833	78.8%			0.139	0.9%	1.639	10.1%			0.222	1.4%							0.778	4.8%	0.667	4.1%											16.278
	底部数(点)	69	76.7%			1	1.1%	12	13.3%			1	1.1%							4	4.4%	3	3.3%											90
	体部数(点)	601	40.4%			743	50.0%	41	2.8%	91	6.1%	1	0.1%							2	0.1%	2	0.1%	3	0.2%					3	0.2%			1487
	総点数(点)	765	43.1%			800	45.1%	57	3.2%	119	6.7%	2	0.1%							14	0.8%	5	0.3%	3	0.2%					6	0.3%	2	0.1%	1773
	総重量(g)	2565.85	21.5%			5932.52	49.6%	332.38	2.8%	2368.87	19.8%	149.71	1.3%							72.14	0.6%	86.00	0.7%	350.11	2.9%					87.38	0.7%	11.41	0.1%	11956.37
NR3	口残値	28.528	66.1%	0.194	0.5%	5.083	11.8%	4.167	9.7%	1.472	3.4%			0.250	0.6%	0.806	1.9%			1.389	3.2%	0.472	1.1%			0.639	1.5%	0.167	0.4%					43.167
	口縁数(点)	364	63.9%	2	0.4%	75	13.2%	59	10.4%	31	5.4%			2	0.4%	12	2.1%			16	2.8%	6	1.1%			2	0.4%	1	0.2%					570
	底残値	46.472	66.4%	0.361	0.5%	2.000	2.9%	11.083	15.8%							2.167	3.1%	1.083	1.5%	4.806	6.9%	1.000	1.4%			1.000	1.4%							69.972
	底部数(点)	127	63.5%	1	0.5%	6	3.0%	37	18.5%							12	6.0%	2	1.0%	12	6.0%	1	0.5%			2	1.0%							200
	体部数(点)	613	35.2%			783	45.0%	197	11.3%	57	3.3%	1	0.1%			52	3.0%			5	0.3%	3	0.2%	2	0.1%	15	0.9%	11	0.6%	1	0.1%			1740
	総点数(点)	1104	44.0%	3	0.1%	864	34.4%	293	11.7%	88	3.5%	1	0.1%	2	0.1%	76	3.0%	2	0.1%	33	1.3%	10	0.4%	2	0.1%	19	0.8%	12	0.5%	1	0.1%			2510
	総重量(g)	6746.16	23.8%	54.92	0.2%	11767.57	41.6%	2836.29	10.0%	2893.52	10.2%	19.47	0.1%	208.14	0.7%	450.32	1.6%	74.78	0.3%	437.16	1.5%	101.29	0.4%	408.50	1.4%	1715.32	6.1%	562.81	2.0%	12.54	0.1%			28288.79

別表 10　出土石製品・礫　構成率

遺構名	種別	石製品												石製品合計	礫				礫合計	総合計
		砥石		磨石		磨石＋敲石		台石		軽石製石製品		石核			礫		焼礫			
	計測法	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）		点数等	比率（%）	点数等	比率（%）		
SK77	個体数(点)														1	100.0%			1	1
	総点数(点)														1	100.0%			1	1
	総重量(g)														4.60	100.0%			4.60	4.60
SK113	個体数(点)							1	100.0%					1						1
	総点数(点)							1	100.0%					1						1
	総重量(g)							26.61	100.0%					26.61						26.61
SK423	個体数(点)														1	25.0%	3	75.0%	4	4
	総点数(点)														1	25.0%	3	75.0%	4	4
	総重量(g)														1.38	9.3%	13.54	90.8%	14.92	14.92
SK426	個体数(点)																1	100.0%	1	1
	総点数(点)																1	100.0%	1	1
	総重量(g)																8.89	100.0%	8.89	8.89
SK490	個体数(点)														5	1.6%	314	98.4%	319	319
	総点数(点)														5	1.6%	314	98.4%	319	319
	総重量(g)														21.40	8.1%	241.44	91.9%	262.84	262.84
SX351	個体数(点)																3	100.0%	3	3
	総点数(点)																3	100.0%	3	3
	総重量(g)																2.93	100.0%	2.93	2.93
SD4	個体数(点)							1	100.0%					1	1	100.0%			1	2
	総点数(点)							1	100.0%					1	1	100.0%			1	2
	総重量(g)							1282.52	100.0%					1282.52	3.09	100.0%			3.09	1285.61
SD5	個体数(点)									1	100.0%			1						1
	総点数(点)									1	100.0%			1						1
	総重量(g)									16.93	100.0%			16.93						16.93
SD13	個体数(点)					1	100.0%							1						1
	総点数(点)					1	100.0%							1						1
	総重量(g)					40.45	100.0%							40.45						40.45
SD27	個体数(点)														2	100.0%			2	2
	総点数(点)														2	100.0%			2	2
	総重量(g)														16.76	100.0%			16.76	16.76
SD74	個体数(点)														1	100.0%			1	1
	総点数(点)														1	100.0%			1	1
	総重量(g)														4.28	100.0%			4.28	4.28

遺構名	種別 / 計測法	石製品												石製品合計	礫				礫合計	総合計
		砥石		磨石		磨石＋敲石		台石		軽石製石製品		石核			礫		焼礫			
		点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）	点数等	比率（%）		点数等	比率（%）	点数等	比率（%）		
Pit95	個体数(点)																1	100.0%	1	1
	総点数(点)																1	100.0%	1	1
	総重量(g)																8.59	100.0%	8.59	8.59
Pit102	個体数(点)			1	100.0%									1						1
	総点数(点)			1	100.0%									1						1
	総重量(g)			132.57	100.0%									132.57						132.57
Pit110	個体数(点)			1	100.0%									1						1
	総点数(点)			1	100.0%									1						1
	総重量(g)			18.69	100.0%									18.69						18.69
Pit212	個体数(点)																1	100.0%	1	1
	総点数(点)																1	100.0%	1	1
	総重量(g)																4.83	100.0%	4.83	4.83
SN2	個体数(点)							2	100.0%					2	17	100.0%			17	19
	総点数(点)							2	100.0%					2	17	100.0%			17	19
	総重量(g)							254.46	100.0%					254.46	358.69	100.0%			358.69	613.15
SN23	個体数(点)			1	50.0%			1	50.0%					2						2
	総点数(点)			1	33.3%			2	66.7%					3						3
	総重量(g)			661.36	87.0%			98.67	13.0%					760.03						760.03
SN71	個体数(点)														1	100.0%			1	1
	総点数(点)														1	100.0%			1	1
	総重量(g)														14.40	100.0%			14.40	14.40
SN254	個体数(点)									1	100.0%			1	4	80.0%	1	20.0%	5	6
	総点数(点)									1	100.0%			1	4	80.0%	1	20.0%	5	6
	総重量(g)									5.04	100.0%			5.04	12.51	87.5%	1.78	12.5%	14.29	19.33
SN296	個体数(点)																2	100.0%	2	2
	総点数(点)																2	100.0%	2	2
	総重量(g)																8.56	100.0%	8.56	8.56
SN357	個体数(点)														1	33.3%	2	66.7%	3	3
	総点数(点)														1	33.3%	2	66.7%	3	3
	総重量(g)														6.03	35.3%	11.05	64.7%	17.08	17.08
SN394	個体数(点)														1	100.0%			1	1
	総点数(点)														1	100.0%			1	1
	総重量(g)														2.16	100.0%			2.16	2.16
NR3	個体数(点)	1	5.9%	4	23.5%	3	17.6%	1	5.9%	7	41.2%	1	5.9%	17	2570	100.0%			2570	2587
	総点数(点)	1	5.9%	4	23.5%	3	17.6%	1	5.9%	7	41.2%	1	5.9%	17	2570	100.0%			2570	2587
	総重量(g)	31.18	0.8%	663.30	17.7%	1721.12	45.8%	178.15	4.7%	1124.88	30.0%	37.41	1.0%	3756.04	1538.33	100.0%			1538.33	5294.37

別表 11　石製品組成と石材組成表

凡例　（　）内数字は接合後の点数

石材 \ 種別	砥石	磨石	磨石+敲石	敲石	台石	軽石製石製品	石核	総点数（点）	総重量（g）	平均重量（g）	点数組成（%）	重量組成（%）
安山岩			1	1	10（8）			12（10）	5090.37	509.04	30.8	59.2
石英/メノウ				1				1	8.49	8.49	2.6	0.1
花崗岩		1						1	661.36	661.36	2.6	7.7
凝灰岩	1	4	1					6	206.21	34.37	15.4	2.4
緑色凝灰岩	1		1				1	3	115.26	38.42	7.7	1.3
軽石						10		10	1153.95	115.40	25.6	13.4
頁岩		1						1	132.57	132.57	2.6	1.5
流紋岩		1						1	19.23	19.23	2.6	0.2
アプライト		1		1				2	84.10	42.05	5.1	1.0
チャート		1	1					2	1127.99	564.00	5.1	13.1
総点数（点）	2	9	4	3	10（8）	10	1	39（37）			100.0	
総重量（g）	46.44	1509.70	1761.57	2115.51	1974.95	1153.95	37.41		8599.53			100.0
点数組成(%)	5.1	23.1	10.3	7.7	25.6	25.6	2.6	100.0				
重量組成(%)	0.5	17.6	20.5	24.6	23.0	13.4	0.4	100.0				

別表 12　礫・焼礫点数重量表

	点数			重量（g）		
	包含層	遺構	小計	包含層	遺構	小計
礫	21	57	78	751.05	1690.91	2441.96
礫（軽石）		2547	2547		288.44	288.44
焼礫	5	329	334	17.09	305.89	322.98
合計	26	2933	2959	768.14	2285.24	3053.38

別表 13　金属製品・鍛冶関連遺物組成表

遺構名	種別 / 計測法	金属製品	鍛冶関連遺物		合計
		板状鉄製品	椀形鍛冶滓	鍛冶滓	
SN23	総点数（点）	1			1
	個体数（点）	1			1
	総重量（g）	11.54			11.54
V層	総点数（点）	1	3	2	6
	個体数（点）	1	3	2	6
	総重量（g）	10.08	115.19	10.30	135.57

別表 14　遺構別取上遺物一覧表

凡　例
1 取上番号は遺構毎に1個体1番号を記し、現地調査において使用した番号を記した。遺物分布図のドット番号は取上番号を表す。
2 遺構を統合又は変更した場合には、現地調査における取上番号に関わらず取上番号を新たに付しているものがある。その場合も、遺物分布図のドット番号は取上番号である。
3 取上番号が同一であっても、別な個体と判断したものは、枝番号で区別して示した。

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
SK46 図版番号14						
1	16J-7I6	3	1	土器	土師器	長甕
2	16J-7I6	2		土器	土師器	長甕
SK96 図版番号14						
1	16J-7I10	1		土器	土師器	長甕
2	16J-7I10	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-7I10	1	3	土器	土師器	小甕
4	16J-7I10	1	2	土器	土師器	無台椀
5	16J-7I10	1		土器	土師器	無台椀
6	16J-7I10	1		土器	土師器	長甕
SK82 図版番号14						
1	16J-7I10	1	4	土器	土師器	長甕
2	16J-7I10	1		土器	土師器	長甕
3	16J-7I10	1		土器	土師器	長甕
4	16J-7I10	1	4	土器	土師器	長甕
5	16J-7I10	1		土器	土師器	長甕
6	16J-7I10	1		土器	土師器	長甕
SK255 図版番号14						
1	16J-7I10	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-7I10	1		土器	土師器	小甕
3	16J-7I10	1		土器	土師器	小甕
SK77 図版番号15						
1	16J-7J6	1		土器	土師器	長甕
2	16J-7J6	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-7J6	1	6	土器	土師器	小甕
4	16J-7J6	1		土器	土師器	長甕
5	16J-7J6	1		土器	土師器	無台椀
6	16J-7J6	1		土器	土師器	無台椀
7	16J-7J6	1		土器	土師器	長甕
8	16J-7J6	1		土器	土師器	無台椀
9	欠番（包含層に変更）					
10	16J-7J11	1		土器	土師器	鍋
11	欠番					
12	16J-7J11	1		土器	土師器	無台椀
13	16J-7J6	1		土器	土師器	無台椀
14	16J-7J6	1		土器	土師器	無台椀
15	16J-7J6	1		土器	土師器	無台椀
16	16J-7J6	1		土器	土師器	無台椀
17	16J-7J6	1		土器	土師器	無台椀
18～21	欠番（包含層に変更）					
22	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
23	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
24	欠番（包含層に変更）					
25	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
26	16J-7J11	2		礫		礫
27	欠番（包含層に変更）					
28	16J-7J12	1		土器	土師器	長甕
29	16J-7J12	1		土器	土師器	無台椀
30	16J-7J6	1		土器	土師器	無台椀
31	欠番					
32	16J-7J6	1		土器	土師器	無台椀
33	16J-7J6	1		土器	土師器	無台椀
34	16J-7J6	1		土器	土師器	長甕
35	16J-7J6	1		土器	土師器	無台椀
36	16J-7J6	1		土器	土師器	無台椀
37	16J-7J6	1		土器	土師器	長甕
38	16J-7J7	2		土器	土師器	長甕
39	16J-7J7	2		土器	土師器	無台椀
40	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
41	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
42	16J-7J6	2		土器	黒色土器	無台椀
43	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
44	16J-7J6	2	7	土器	土師器	小甕
45	16J-7J7	2		土器	黒色土器	無台椀
46	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
47	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
48	16J-7J6	2	8	土器	土師器	鍋
49	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
50	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
51	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
52	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
53	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
54	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
55	16J-7J6	2	5	土器	土師器	無台椀
56	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
57	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
58	16J-7J6	2	8	土器	土師器	鍋
59	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
60	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
61	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
62	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
63	16J-7J6	2		土器	土師器	鍋
64	16J-7J6	2		土器	須恵器	甕
65	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
66	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
67	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
68	16J-7J6	2		土器	土師器	鍋
69	16J-7J6	2		土器	黒色土器	無台椀
70	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
71	16J-7J6	2	8	土器	土師器	鍋
72	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
73	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
74	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
75	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
76	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
77	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
78	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
79	16J-7J6	2		土器	黒色土器	無台椀
80	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
81	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
82	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
83	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
84	16J-7J6	2	9	土器	黒色土器	無台椀
85	16J-7J6	2	9	土器	黒色土器	無台椀
86	16J-7J6	2	9	土器	黒色土器	無台椀
87	16J-7J6	2	9	土器	黒色土器	無台椀
88	16J-7J6	2		土器	黒色土器	無台椀
89	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
90	16J-7J6	2		土器	土師器	鍋
91	16J-7J6	2		土器	土師器	長甕
92	16J-7J6	2		土器	土師器	無台椀
SK411 図版番号15						
1	16J-7J9	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-7J9	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-7J8	1		土器	土師器	無台椀
SK412 図版番号15						
1	16J-7J9	1		土器	土師器	無台椀
SK98 図版番号16						
1	16J-7I20	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-7I20	1		土器	土師器	長甕
3	16J-7I20	1		土器	土師器	長甕
4	16J-7I20	1		土器	土師器	長甕
5	16J-7I20	1		土器	土師器	長甕
6	16J-7I20	1		土器	土師器	無台椀
7	16J-7I20	1		土器	土師器	無台椀
8	16J-7I20	1		土器	土師器	長甕
SK83 図版番号16						
1	16J-7J12	1		土器	土師器	長甕
2	16J-7J12	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-7J12	1		土器	土師器	無台椀
4	16J-7J12	1		土器	土師器	無台椀
5	16J-7J12	1		土器	土師器	無台椀
6	16J-7J12	1	93	土器	須恵器	甕
7	16J-7J12	1		土器	土師器	無台椀
8	16J-7J12	1		土器	土師器	無台椀
9	16J-7J12	1		土器	土師器	無台椀
SK231 図版番号16						
1	16J-7J19	1	10	土器	土師器	無台椀
2	16J-7J19	1		土器	土師器	小甕
3	欠番					
4	16J-7J19	1		土器	土師器	無台椀
5	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
6	16J-7J19	1		土器	土師器	鍋
SK420 図版番号16						
1	16J-7J20	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-7J20	1		土器	土師器	長甕
SK113 図版番号17						
1	16K-7A11	1	12	土器	土師器	無台椀
2	16K-7A11	1		土器	土師器	長甕
3	16K-7A11	1		土器	土師器	長甕
4	16K-7A11	1		土器	土師器	長甕
5	16K-7A11	1		土器	土師器	長甕
6	16K-7A11	1		土器	土師器	長甕
7	16K-7A11	1		土器	土師器	長甕
8	16K-7A11	1		土器	土師器	長甕
9	16K-7A11	1		土器	土師器	無台椀
10	16K-7A11	1		土器	土師器	無台椀
11	16K-7A11	1		土器	土師器	長甕
12	16K-7A11	1		土器	土師器	小甕
13	16K-7A11	1		土器	土師器	長甕
14	16K-7A11	1		土器	土師器	無台椀
15	16K-7A11	1		土器	土師器	長甕
16	16K-7A11	1		土器	土師器	長甕
17	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
18	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
19	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
20	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
21	16K-7A16	1		土器	土師器	無台椀
22	16K-7A16	1		土器	土師器	無台椀
23	16K-7A16	1		土器	土師器	無台椀
24	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
25	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
26	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
27	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
28	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
29	16K-7A16	1		土器	土師器	鍋
30	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
31	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
32	16K-7A16	1	12	土器	土師器	無台椀
33	16K-7A16	1	12	土器	土師器	無台椀
34	16K-7A16	1	12	土器	土師器	無台椀
35	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
36	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
37	16K-7A16	1	12	土器	土師器	無台椀
38	16K-7A16	1		土器	土師器	小甕
39	16K-7A16	1	12	土器	土師器	無台椀
40	16K-7A16	1		土器	土師器	小甕
41	16K-7A16	1		土器	土師器	鍋
42	16K-7A16	1		土器	土師器	小甕
43	16K-7A16	1		土器	土師器	無台椀
44	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
45	16K-7A16	1		土器	土師器	無台椀
46	16K-7A16	1		土器	土師器	無台椀
47	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
48	16K-7A16	1		土器	土師器	無台椀
49	16K-7A16	1	14	土器	土師器	無台椀
50	16K-7A16	1		土器	土師器	無台椀
51	16K-7A16	1	352	土器	土師器	鍋
52	16K-7A16	1	13	土器	土師器	無台椀
53	16K-7A16	1	13	土器	土師器	無台椀
54	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
55	16K-7A16	1	20	土器	土師器	小甕
56	16K-7A16	1	15	土器	土師器	無台椀
57	16K-7A16	1	17	土器	土師器	小甕
58	16K-7A16	1	19	土器	土師器	小甕
59	16K-7A16	1	19	土器	土師器	小甕
60	16K-7A16	1	19	土器	土師器	小甕
61	16K-7A16	1	19	土器	土師器	小甕
62	16K-7A16	1		土器	土師器	無台椀
63	16K-7A16	1		土器	土師器	小甕
64	16K-7A16	1		土器	土師器	小甕
65	16K-7A16	1		土器	土師器	無台椀
66	16K-7A16	1		土器	土師器	小甕
67	16K-7A16	1	13	土器	土師器	無台椀
68	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
69	16K-7A16	1		土器	土師器	無台椀
70	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
71	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
72	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
73	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
74	16K-7A16	1		土器	土師器	小甕
75	16K-7A16	1	12	土器	土師器	無台椀
76	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
77	16K-7A16	1		土器	土師器	無台椀
78	16K-7A16	1	18	土器	土師器	小甕
79	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
80	16K-7A16	1		土器	土師器	無台椀
81	16K-7A16	1		土器	土師器	無台椀
82	16K-7A16	1		土器	土師器	小甕
83	欠番					
84	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
85	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
86	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
87	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
88	16K-7A16	1	12	土器	土師器	無台椀
89	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
90	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
91-1	16K-7A16	1	12	土器	土師器	無台椀
91-2	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
92	16K-7A16	1		土器	土師器	無台椀
93	16K-7A11	2		土器	土師器	無台椀
94	16K-7A11	2	16	土器	土師器	無台椀
95	16K-7A11	2		土器	土師器	長甕
96	16K-7A11	2		土器	土師器	長甕
97	16K-7A16	2	19	石製品		台石
98	16K-7A16	2	21	土器	土師器	鍋
99	16K-7A16	2	21	土器	土師器	鍋
100	16K-7A16	2		土器	土師器	長甕
101	16K-7A16	2		土器	土師器	長甕
102	16K-7A16	2		土器	土師器	無台椀
103	16K-7A16	2		土器	土師器	長甕
104	16K-7A16	2		土器	土師器	小甕
105	16K-7A16	2	11	土器	須恵器	杯蓋
106	16K-7A16	2		土器	土師器	長甕
107	16K-7A16	2		土器	土師器	無台椀
108-1	16K-7A16	2		土器	土師器	無台椀
108-2	16K-7A16	2		土器	土師器	長甕
109	16K-7A16	3	135	土器	須恵器	甕
110	16K-7A16	3		土器	土師器	小甕
111	16K-7A16	3		土器	土師器	長甕
SK64 図版番号17						
1	16K-7A17	1	22	土器	土師器	長甕
SK310 図版番号18						
1	16J-7J25	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-7J25	1		土器	土師器	長甕
3	16J-7J25	1		土器	土師器	無台椀
4	16J-7J25	1		土器	土師器	無台椀
5	16J-7J25	3		土器	土師器	無台椀
SK400 図版番号18						
1	16J-7J24	1		土器	土師器	長甕
2	16J-7J24	1		土器	須恵器	無台杯
3	16J-7J25	1		土器	土師器	長甕
4	16J-7J24	1		土器	土師器	長甕
5	16J-7J24	1	25	土器	土師器	鍋
6	16J-7J24	1		土器	土師器	無台椀
7	16J-8J4	1		土器	土師器	長甕
8	16J-8J4	1		土器	土師器	無台椀
9	16J-8J4	1		土器	土師器	鍋
10	16J-8J4	1		土器	土師器	無台椀
11	16J-8J4	1		土器	土師器	小甕
12	16J-8J4	1		土器	土師器	無台椀
13	16J-8J4	1		土器	土師器	無台椀
14	16J-8J4	1	23	土器	土師器	無台椀
15	16J-8J4	1		土器	土師器	無台椀

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
16	16J-8J4	1		土器	土師器	無台椀
17	16J-8J4	1		土器	土師器	無台椀
18	16J-8J4	1		土器	土師器	無台椀
19	16J-8J4	1	24	土器	土師器	小甕
SK422 図版番号18						
1	16J-8J5	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-8J5	1		土器	土師器	小甕
3	16J-8J5	1		土器	土師器	無台椀
4	16J-8J4	1		土器	土師器	無台椀
5	16J-8J5	1	26	土器	土師器	無台椀
6	16J-8J4	1	27	土器	土師器	小甕
SK423 図版番号19						
1	16J-8J9	1		土器	土師器	長甕
2	16J-8J9	1		土器	土師器	長甕
3	16J-8J9	1		土器	土師器	長甕
4	16J-8J9	1		土器	土師器	長甕
5	16J-8J9	1		土器	土師器	長甕
6	16J-8J9	1		土器	土師器	無台椀
7	16J-8J9	4		土器	土師器	長甕
8	16J-8J9	1		土器	土師器	長甕
9	16J-8J8	4	34	土器	土師器	無台椀
10	16J-8J8	4		土器	土師器	長甕
11	16J-8J8	4		土器	土師器	長甕
12	16J-8J9	4	29	土器	土師器	無台椀
13	16J-8J9	4	33	土器	土師器	無台椀
14	16J-8J9	4		土器	土師器	長甕
15	16J-8J9	4		土器	土師器	長甕
16	16J-8J9	4		土器	土師器	無台椀
17	16J-8J9	4	34	土器	土師器	無台椀
18	16J-8J9	4	33	土器	土師器	無台椀
19	16J-8J9	4		土器	土師器	長甕
20	16J-8J9	4		礫		焼礫
21	16J-8J9	4		土器	土師器	無台椀
22	16J-8J9	4		礫		礫
23	16J-8J8	6		土器	土師器	長甕
24	16J-8J9	4	29	土器	土師器	無台椀
25	16J-8J9	4		土器	土師器	長甕
26	16J-8J9	4		土器	土師器	長甕
27	16J-8J9	5	38	土器	土師器	無台椀
28	16J-8J9	4	38	土器	土師器	長甕
29	16J-8J9	4		土器	土師器	無台椀
30	16J-8J9	4		土器	土師器	長甕
31	16J-8J9	4	40	土器	土師器	鍋
32	16J-8J9	4	34	土器	土師器	無台椀
33	16J-8J9	6		土器	土師器	長甕
34	16J-8J9	6		土器	土師器	鍋
35	16J-8J9	6		土器	土師器	長甕
36	16J-8J9	6		土器	土師器	無台椀
37	16J-8J9	6		土器	土師器	無台椀
38	16J-8J9	4		土器	土師器	無台椀
39	16J-8J9	4		土器	土師器	長甕
40	16J-8J9	4		土器	土師器	小甕
41	16J-8J9	4	38	土器	土師器	長甕
42	16J-8J9	4		土器	土師器	無台椀
43	16J-8J9	4		土器	土師器	長甕
44	16J-8J9	6	40	土器	土師器	鍋
45	16J-8J9	4		土器	土師器	長甕
46-1	16J-8J9	4		土器	土師器	無台椀
46-2	16J-8J9	4		土器	土師器	長甕
46-3	16J-8J9	4		土器	土師器	長甕
47	16J-8J8	4	38	土器	土師器	長甕
48	16J-8J8	6	38	土器	土師器	長甕
49	16J-8J8	2	28	土器	土師器	無台椀
50	16J-8J8	4		土器	土師器	鍋
51	16J-8J8	4		土器	土師器	鍋
52	16J-8J8	4		土器	土師器	長甕
53	16J-8J8	4	38	土器	土師器	長甕
54	16J-8J8	2		土器	土師器	鍋
55-1	16J-8J8	2		土器	土師器	長甕
55-2	16J-8J8	2	37	土器	土師器	長甕
56	16J-8J8	2	38	土器	土師器	長甕
57	16J-8J8	2		土製品		焼成粘土塊
58	16J-8J8	2		土器	土師器	鍋
59	16J-8J8	2	38	土器	土師器	長甕
60	16J-8J8	2	38	土器	土師器	長甕
61	16J-8J8	2	38	土器	土師器	長甕
62	16J-8J8	2	38	土器	土師器	長甕
63	16J-8J8	2	38	土器	土師器	長甕
64	16J-8J8	2	38	土器	土師器	長甕
65	16J-8J8	2	38	土器	土師器	長甕
66	16J-8J8	2		礫		焼礫
67	16J-8J8	2	38	土器	土師器	長甕
68	16J-8J8	2		土器	土師器	長甕
69	16J-8J8	2		土器	土師器	無台椀
70	16J-8J8	2		土器	土師器	長甕
71	16J-8J8	4	38	土器	土師器	長甕
72	16J-8J8	6	38	土器	土師器	長甕
73	16J-8J8	2		土器	土師器	鍋
74	16J-8J8	6	38	土器	土師器	長甕
75	16J-8J9	6	35	土器	土師器	無台椀
76	16J-8J9	6	38	土器	土師器	長甕
77	16J-8J8	6	40	土器	土師器	鍋
78	16J-8J8	6	39	土器	土師器	長甕
79	16J-8J9	4	38	土器	土師器	小甕
80	16J-8J9	4		土器	土師器	鍋
81	16J-8J9	6		土器	土師器	長甕
82	16J-8J9	6		土器	土師器	小甕
83	16J-8J9	6		土器	土師器	長甕
84	16J-8J8	6		土器	土師器	長甕
85	16J-8J8	6		土器	土師器	長甕
86	16J-8J8	6		礫		焼礫
87	16J-8J8	4	31	土器	土師器	無台椀
88	16J-8J8	4		土器	土師器	無台椀
89	16J-8J8	4	32	土器	土師器	無台椀
90	16J-8J8	6		土器	土師器	長甕
91	16J-8J8	4	38	土器	土師器	長甕
92	16J-8J9	4	40	土器	土師器	鍋
93	16J-8J9	6	38	土器	土師器	長甕
94-1	16J-8J9	6	37	土器	土師器	長甕
94-2	16J-8J9	6	38	土器	土師器	長甕
95	16J-8J9	6		土器	土師器	長甕
96	16J-8J9	5		土器	土師器	長甕
97	16J-8J8	4		土器	土師器	鍋
98	16J-8J9	4	30	土器	土師器	無台椀
99	16J-8J9	4		土器	土師器	無台椀
100	16J-8J9	5	31	土器	土師器	無台椀
101	16J-8J9	5		土器	土師器	無台椀
102	16J-8J8	5	36	土器	土師器	小甕
SK398 図版番号18						
1	16K-8A24	1		土器	土師器	長甕
2	16K-8A24	1		土器	土師器	長甕
3	16K-8A24	1		土器	土師器	無台椀
4	16K-8A24	1		土器	土師器	無台椀
5	16K-8A24	1		土器	土師器	長甕
6	16K-8A25	1		土器	土師器	長甕
7	16K-8A24	1		土器	土師器	長甕
8	16K-8A24	3		土器	土師器	鍋
9	16K-8A24	1		土器	土師器	無台椀
10	16K-8A24	1		土器	土師器	無台椀
11	16K-8A24	1		土器	土師器	無台椀
12	16K-8A24	1		土器	土師器	無台椀
13	16K-8A24	1		土器	土師器	長甕
14	16K-8A24	1		土器	土師器	長甕
15	16K-8A24	1		土器	土師器	長甕
16	16K-8A24	1		土器	土師器	無台椀
17	16K-8A24	1		土器	土師器	無台椀
18	16K-8A24	2		土器	土師器	長甕
19	16K-8A25	2		土器	土師器	小甕
20	16K-8A24	2		土器	土師器	長甕
21	16K-8A24	2		土器	土師器	長甕
SK226 図版番号20						
1	16K-9B1	1		土器	土師器	無台椀
2	16K-9B1	1	39	土器	土師器	長甕
3	16K-9B1	1		土器	土師器	無台椀
4	16K-9B1	1		土器	土師器	長甕
5	16K-9B1	1		土器	土師器	無台椀
6	欠番					
7	16K-9B1	1	39	土器	土師器	長甕
8	16K-9B1	1		土器	土師器	無台椀
SK25 図版番号20						
1	16J-9G9	1		土器	土師器	長甕
2	16J-9G9	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-9G9	1		土器	土師器	長甕
4	16J-9G9	2		土器	土師器	無台椀
SK44 図版番号21						
1	16J-9J11	1		土器	土師器	長甕
SK55 図版番号21						
1	16J-9I19	3		土器	土師器	長甕
SK49 図版番号21						
1	16J-9I20	1		土器	土師器	長甕
SK62 図版番号21						
1	16J-9I22	4		土器	土師器	長甕
2	16J-9I22	4	178	土器	須恵器	横瓶
SK52 図版番号21						
1	16J-9I22	1		土器	土師器	無台椀
SK51 図版番号22						
1	16J-9I23	1		土器	土師器	長甕
2	16J-9I23	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-10I3	1		土器	土師器	無台椀
SK22 図版番号22						
1	16J-10I3	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-10I3	1	41	土器	土師器	無台椀
3	16J-10I3	1		土器	土師器	長甕
4	欠番（SN23に変更）					
SX228 図版番号22						
1	欠番（NR3に変更）					
2	16J-7J15	1		土器	土師器	長甕
3	16J-7J15	1		土器	土師器	長甕
4	16J-7J15	1		土器	土師器	長甕
5	16J-7J15	1		土器	土師器	長甕
6	16J-7J10	1		土器	土師器	無台椀
7	16J-7J10	1		土器	土師器	無台椀
8	16J-7J10	1		土器	土師器	無台椀
9	16J-7J10	1		土器	土師器	無台椀
10	16J-7J10	1		土器	土師器	無台椀
11	16J-7J10	1		土器	土師器	無台椀
12	欠番					
13	16J-7J15	3		土器	土師器	長甕
SX402 図版番号22						
1	16K-8B16	4		土器	土師器	無台椀
SX408 図版番号23						
1	16K-9A17	3	42	土器	土師器	小甕
2	16K-9A16	3		土器	土師器	無台椀
SD7 図版番号24						
1	16J-8G4	2		土器	土師器	無台椀
2-1	16J-8G4	2		土器	土師器	無台椀
2-2	16J-8G4	2		土器	土師器	小甕
SD12 図版番号24						
1	16J-9G2	2		土器	土師器	長甕
2	16J-9G2	2		土器	土師器	無台椀
3	16J-9G2	2		土器	土師器	小甕
4	16J-9G7	2		土器	土師器	無台椀
5	16J-9G2	2		土器	土師器	小甕
6	16J-9G2	2		土器	土師器	無台椀
7	16J-9G2	2		土器	土師器	長甕
8	16J-9G2	2		土器	土師器	長甕
9	16J-8G12	2		土器	土師器	無台椀
10	16J-8G13	2		土器	土師器	無台椀
11	16J-8G7	2		土器	土師器	長甕
12	16J-8G3	2		土器	土師器	無台椀
13	16J-9G7	2		土器	土師器	長甕
14	16J-9G7	2		土器	土師器	長甕
15	16J-9G7	2		土器	土師器	無台椀
SD47 図版番号25						
1	16J-7G25	2		土器	土師器	長甕
2	16J-7G25	2	178	土器	須恵器	横瓶
SD6 図版番号25						
1	16J-8G2	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-8H22	5		土器	土師器	無台椀
3	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
4	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
5	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
6	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
7	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
8	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
9	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
10	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
11	16J-8H22	5		土器	土師器	無台椀
12	16J-8H22	5		土器	土師器	無台椀
13	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
14	16J-8H22	5		土器	土師器	無台椀
15	16J-8H22	5		土器	土師器	小甕
16	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
17	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
18	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
19	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
20	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
21	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
22	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
23	16J-8H22	5		土器	土師器	長甕
24	16J-8G9	4		土器	土師器	長甕
25	欠番					
26～39	欠番（SN484に変更）					
40	16J-8G15	5		土器	土師器	鍋
41	16J-8G15	5		土器	土師器	長甕
SD1 図版番号25						
1	16J-9I6	2		土器	土師器	無台椀
2	16J-9I7	2		土器	土師器	長甕
3	16J-9I12	2		土器	土師器	無台椀
4	16J-10H15	2		土器	土師器	長甕
5	16J-10H10	2		土器	土師器	無台椀
6	欠番					
7	16J-10I1	2		土器	磁器	碗
8	16J-9I17	2		土器	磁器	皿
9	欠番					
10	16J-9I1	2		土器	土師器	長甕
11	16J-9I1	2		土器	土師器	長甕
12	16J-8I21	2		土器	土師器	長甕
13	16J-8I21	2		土器	土師器	長甕
14	16J-8I22	2		土器	土師器	小甕
15	16J-8I21	2		土器	土師器	小甕
16	16J-8I21	2		土器	土師器	無台椀
17	16J-8I22	2		土器	土師器	無台椀
18	16J-8I22	2		土器	土師器	無台椀
19	16J-8I21	2		土器	土師器	長甕
20	16J-8I16	2		土器	土師器	無台椀
21	16J-8I16	2		土器	土師器	長甕
22	16J-8I16	2		土器	土師器	長甕
23	16J-8I17	2		土器	土師器	長甕
24	16J-8I17	2		土器	土師器	長甕
25	16J-8I17	2		土器	土師器	鍋
26	16J-8I17	2		土器	土師器	長甕
27	16J-8I17	2		土器	土師器	無台椀
28	16J-9I19	2	43	土器	土師器	鉢?
SD4 図版番号26						
1-1	16J-8I15	1		土器	土師器	無台椀
1-2	16J-8I15	1	44	土器	土師器	鍋
2	16J-9I5	3		土器	土師器	長甕
3	16J-9I5	3		土器	土師器	無台椀
4	16J-8I20	3		土器	土師器	小甕
5-1	16J-8I20	3		土器	土師器	無台椀
5-2	16J-8I20	3		土器	土師器	長甕
6	16J-8I15	3	45	土器	珠洲焼	片口鉢
7	16J-8I15	3		土器	土師器	無台椀
8	16J-8I14	1		土器	土師器	長甕
9-1	16J-8I10	1		土器	土師器	無台椀
9-2	16J-8I10	1		土器	土師器	長甕
10	16J-8I4	3		土器	土師器	長甕
11	16J-7I19	3		土器	土師器	長甕
12	16J-7I19	3		土器	土師器	無台椀
13	16J-8I20	1		土器	土師器	無台椀
14	16J-10I5	3		礫		礫
15	16J-10I5	3		土器	土師器	長甕
16	16J-9I25	3		土器	土師器	無台椀

別　　表

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
17	16J-9I25	3		土器	土師器	長甕
18	16J-9I25	3		土器	土師器	長甕
19	16J-9I20	3		土器	土師器	長甕
20	16J-9I20	3		土器	土師器	小甕
21	16J-9I20	3		土器	土師器	長甕
22	16J-7I13	1		土器	土師器	長甕
23	16J-7I19	2		土器	土師器	無台椀
24	16J-7I13	3		土器	土師器	無台椀
25	16J-9I20	3		土器	土師器	無台椀
26	16J-9J16	4		土器	土師器	鍋
27	16J-9I25	3		土器	土師器	無台椀
28	16J-10I5	3		土器	土師器	無台椀
29	16J-10I5	3		土器	土師器	長甕
30	16J-10I5	3		土器	土師器	長甕
31	16J-10I5	3		土器	土師器	無台椀
32	16J-10I5	3		土器	土師器	無台椀
33	16J-10I5	3		土器	土師器	長甕
34	16J-10J1	4		土器	土師器	長甕
35	16J-10I10	4		土器	土師器	長甕
36	16J-10I15	4		土器	土師器	長甕
37	16J-10I15	3		土器	土師器	小甕
38	16J-9I10	4		土器	土師器	無台椀
39	16J-8I14	2		土器	土師器	長甕
40	欠番					
41	16J-7I24	2		土器	土師器	無台椀
42	16J-7I19	2		土器	土師器	無台椀
43	16J-7I19	2		土器	土師器	無台椀
44	16J-9J21	4		土器	土師器	長甕
SD73 図版番号26						
1	16J-7I10	2		土器	土師器	長甕
2	16J-7I10	2		土器	土師器	長甕
3	16J-7I10	2		土器	土師器	無台椀
4	16J-7I15	2		土器	土師器	長甕
5	16J-7I15	2		土器	土師器	無台椀
6	16J-7I15	2		土器	土師器	長甕
7	16J-7I15	2		土器	土師器	長甕
8	16J-7I15	2		土器	土師器	長甕
9	16J-7I15	2		土器	土師器	長甕
10	16J-7I15	2		土器	土師器	長甕
11	16J-7I15	2		土器	土師器	無台椀
12	16J-7I15	2		土器	土師器	小甕
13	16J-7I15	2		土器	土師器	長甕
14	16J-7J11	2		土器	土師器	無台椀
15	16J-7J11	2		土器	土師器	無台椀
16	16J-7J11	2		土器	土師器	無台椀
17	16J-7J11	2		土器	土師器	長甕
18	16J-7J16	2		土器	土師器	長甕
19	16J-7J16	2		土器	土師器	長甕
20	16J-7J16	2		土器	土師器	無台椀
21	16J-7J22	3		土器	土師器	長甕
22	16J-7J22	2		土器	土師器	無台椀
23	16J-7J22	2		土器	土師器	小甕
24	16J-7J22	2		土器	土師器	無台椀
25	16J-7J22	3		土器	土師器	無台椀
26	16J-7J22	2		土器	土師器	長甕
27	16J-7J22	2		土器	土師器	長甕
28	16J-7J22	2		土器	土師器	無台椀
29	16J-7J22	3		土器	土師器	長甕
30	16J-7J22	3		土器	土師器	長甕
31	16J-7J22	3		土器	土師器	長甕
32	16J-7J22	3		土器	土師器	長甕
33	16J-7J22	2		土器	土師器	無台椀
34	16J-7J22	2		土器	土師器	小甕
35	16J-7J22	2		土器	土師器	無台椀
36	16J-7J22	3		土器	土師器	無台椀
37	16J-7J22	3		土器	土師器	無台椀
38	16J-7J22	3		土器	土師器	長甕
39	16J-7J22	3		土器	土師器	無台椀
40	16J-7J22	2		土器	土師器	長甕
41	16J-7J22	3		土器	土師器	長甕
42	16J-7J22	3		土器	土師器	長甕
43	16J-8J3	3		土器	土師器	無台椀
44	16J-8J3	3		土器	土師器	長甕
45	16J-8J3	2		土器	土師器	小甕
46	16J-8J3	3		土器	土師器	長甕
47	欠番					
48	16J-8J3	3		土器	須恵器	無台杯
49	16J-8J3	2		土器	土師器	長甕
50	16J-8J3	3		土器	土師器	長甕
51	16J-8J3	2		土器	土師器	無台椀
52	16J-8J3	3		土器	土師器	長甕
53	16J-8J3	2		土器	黒色土器	無台椀
54	16J-8J8	2		土器	土師器	無台椀
55	16J-8J8	2		土器	土師器	無台椀
56	16J-8J8	3		土器	土師器	長甕
57	16J-8J3	2	46	土器	須恵器	無台杯
58	16J-8J3	2		土器	土師器	無台椀
59-1	16J-8J3	2		土器	土師器	無台椀
59-2	16J-8J3	2		土器	土師器	長甕
60	16J-8J8	3		土器	土師器	無台椀
61	16J-8J8	3		土器	土師器	無台椀
62	16J-8J8	2		土器	土師器	無台椀
63	16J-8J8	2		土器	土師器	小甕
64	16J-8J8	3	38	土器	土師器	長甕
65	16J-8J8	3		土器	土師器	長甕
66	16J-8J8	3	38	土器	土師器	長甕
67	16J-8J8	2		土器	土師器	長甕
68	16J-8J9	2		土器	土師器	無台椀
69	16J-8J9	3		土器	土師器	長甕
70	16J-8J9	3		土器	土師器	無台椀
71	16J-8J9	2		土器	土師器	無台椀
72	16J-8J9	2		土器	土師器	長甕
73	16J-8J14	3		土器	土師器	無台椀
74	16J-8J14	3		土器	土師器	長甕
75	16J-7I10	3		土器	土師器	長甕
76	16J-7I15	3		土器	土師器	長甕
77	16J-7J22	3		土器	土師器	長甕
78	16J-7J22	3		土器	土師器	長甕
79	16J-7J22	3		土器	土師器	長甕
80	16J-7I10	2		土器	土師器	無台椀
81	16J-7I10	3		土器	土師器	長甕
82	16J-7I10	3		土器	土師器	長甕
83	16J-7J16	3		土器	土師器	無台椀
84	16J-8J8	3	38	土器	土師器	長甕
85	16J-8J9	2		土器	土師器	長甕
86	16J-8J9	2		土器	土師器	長甕
87	16J-8J2	3		土器	土師器	長甕
88	16J-8J8	3		土器	土師器	無台椀
89	16J-8J8	3		土器	土師器	長甕
90	16J-8J8	1		土器	土師器	長甕
91	16J-8J9	2		土器	土師器	無台椀
92	16J-8J9	2		土器	土師器	長甕
93	16J-8J9	2	40	土器	土師器	鍋
94	16J-8J9	2	47	土器	土師器	無台椀
SD74 図版番号26						
1	16J-7J10	3		土器	土師器	長甕
2	16J-7J10	3		土器	土師器	長甕
3	16J-7J10	3		土器	土師器	長甕
4	16J-7J15	3		土器	土師器	小甕
5	16J-7J15	3		土器	土師器	長甕
6	16J-7J15	3		土器	土師器	無台椀
7	16J-7J15	3		土器	土師器	長甕
8	16J-7J14	3	49	土器	土師器	鍋
9	16J-7J19	3		土器	土師器	無台椀
10	16J-7J19	3		土器	土師器	無台椀
11	16J-7J19	3		土器	土師器	長甕
12	16J-7J19	3		土器	土師器	無台椀
13	16J-7J24	3		土器	土師器	長甕
14	16J-7J24	3	48	土器	土師器	無台椀
15	16J-7J24	3	48	土器	土師器	無台椀
16	16J-7J24	3		土器	土師器	無台椀
17	16J-7J24	3		土器	土師器	長甕
18	16J-8J4	3		土器	土師器	長甕
19	16J-8J4	3		土器	土師器	鍋
20	16J-8J4	3		土器	土師器	無台椀
21	16J-8J4	3		土器	土師器	長甕
22	16J-8J4	3		土器	土師器	長甕
23	16J-8J9	3		土器	土師器	長甕
24	16J-8J9	3		土器	土師器	無台椀
25	16J-8J9	3		土器	土師器	小甕
26	16J-8J9	3	54	土器	土師器	長甕
27	16J-8J8	3		土器	土師器	長甕
28	16J-8J8	3		礫		焼礫
29	16J-8J13	3		土器	土師器	小甕
30	16J-8J13	3		土器	土師器	無台椀
31	16J-8J13	3		土器	土師器	無台椀
32	16J-8J18	3	108	土器	須恵器	杯蓋
33	16J-8J18	3		土器	土師器	長甕
34	欠番					
35	16J-8J4	2		土器	土師器	長甕
36	16J-8J4	2		土器	土師器	長甕
37-1	16J-8J4	2		土器	土師器	無台椀
37-2	16J-8J4	2		土器	土師器	長甕
38	16J-8J4	2		土器	土師器	無台椀
39	16J-8J9	2		土器	土師器	長甕
40	16J-8J8	2		土器	土師器	小甕
SD75 図版番号26						
1	16K-7A7	2		土器	土師器	長甕
2	16K-7A7	2		土器	土師器	無台椀
3	欠番					
4	16K-7A7	3		土器	土師器	長甕
5-1	16K-7A7	3		土器	土師器	長甕
5-2	16K-7A7	3		土器	土師器	無台椀
6	16K-7A7	3		土器	土師器	無台椀
7	16K-7A7	3	51	土器	土師器	無台椀
8	16K-7A7	2		土器	土師器	無台椀
9	16K-7A7	3		土器	土師器	長甕
10	16K-7A7	3	50	土器	土師器	無台椀
11	16K-7A7	3		土器	土師器	無台椀
12	16K-7A7	3		土器	土師器	小甕
13	16K-7A7	3		土器	土師器	無台椀
14	16K-7A7	3		土器	土師器	長甕
15	16K-7A7	3		土器	土師器	無台椀
16	16K-7A7	3		土器	土師器	無台椀
17	16K-7A6	3		土器	土師器	無台椀
18-1	16K-7A12	3		土器	土師器	無台椀
18-2	16K-7A12	3		土器	土師器	長甕
19	16K-7A12	3		土器	土師器	無台椀
20	16K-7A12	3		土器	土師器	長甕
21	16K-7A11	3		土器	土師器	無台椀
22	16K-7A11	3		土器	土師器	無台椀
23	16K-7A11	3		土器	土師器	無台椀
24	16K-7A11	3		土器	土師器	長甕
25	16K-7A12	2		土器	土師器	無台椀
26-1	16K-7A11	2		土器	土師器	無台椀
26-2	16K-7A11	2		土器	土師器	長甕
27	16K-7A11	2		土器	土師器	長甕
28	16K-7A11	3		土器	土師器	無台椀
29	16K-7A11	3		土器	土師器	長甕
30	16K-7A16	2		土器	須恵器	無台杯
31	16K-7A16	2		土器	土師器	無台椀
32	16K-7A16	3		土器	土師器	長甕
33	16K-7A16	3		土器	土師器	無台椀
34	16K-7A16	3		土器	土師器	無台椀
35-1	16K-7A16	3		土器	土師器	無台椀
35-2	16K-7A16	3		土器	土師器	長甕
36	16K-7A16	3		土器	土師器	長甕
37	16K-7A16	3		土器	土師器	小甕
38	16K-7A21	2		土器	土師器	無台椀
39	16K-7A21	2		土器	土師器	無台椀
40	16K-7A21	2		土器	土師器	長甕
41	16K-7A21	3		土器	土師器	無台椀
42	16K-7A21	3		土器	土師器	長甕
43	16K-7A21	3		土器	土師器	長甕
44	16K-7A21	3		土器	土師器	無台椀
45	16K-7A21	2		土器	土師器	無台椀
46	16K-7A21	3		土器	土師器	無台椀
47	16K-7A21	3		土器	土師器	無台椀
48	16K-7A21	3		土器	土師器	小甕
49	16K-7A21	3		土器	土師器	無台椀
50	16K-7A21	3		土器	土師器	無台椀
51	16K-7A21	3		土器	土師器	無台椀
52	16K-7A21	2		土器	土師器	鍋
53	16K-8A1	2		土器	土師器	無台椀
54	16K-8A1	2		土器	土師器	無台椀
55	16J-8J5	2	52	土器	土師器	小甕
56	16J-8J5	2		土器	土師器	無台椀
57	16K-8A1	2		土器	土師器	無台椀
58	16J-8J5	2		土器	土師器	無台椀
59	16J-8J5	3		土器	土師器	長甕
60	16K-8A1	3		土器	黒色土器	無台椀
61	16K-7A11	2		土器	土師器	無台椀
62	16K-7A12	2		土器	土師器	無台椀
63	16K-7A21	2		土器	土師器	長甕
64	16K-8A1	2		土器	土師器	長甕
SD274 図版番号26						
1	16K-7A8	1		土器	土師器	長甕
2	16K-7A13	1		土器	土師器	無台椀
SD275 図版番号27						
1	16K-7A12	1		土器	土師器	長甕
2	16K-7A12	1		土器	土師器	無台椀
3	16K-7A12	1		土器	土師器	長甕
4	16K-7A12	1		土器	土師器	鍋
5	16K-7A12	1		土器	土師器	無台椀
6	16K-7A12	1		土器	土師器	無台椀
SD76 図版番号27						
1	16J-8I15	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-8I15	1		土器	土師器	長甕
3	16J-8I15	1		土器	土師器	無台椀
4	16J-8I15	1		土器	土師器	無台椀
5	16J-8I15	1		土器	土師器	長甕
6	16J-8I15	1		土器	土師器	無台椀
7	16J-8I15	1		土器	土師器	長甕
8	16J-8I15	1		土器	土師器	長甕
9	16J-8I15	1		土器	土師器	無台椀
10	16J-8J11	1		土器	土師器	長甕
11	16J-8J11	1		土器	土師器	無台椀
12	16J-8J11	1		土器	土師器	無台椀
13	16J-8J11	1		土器	土師器	無台椀
14	16J-8J11	1		土器	土師器	小甕
15	16J-8J11	1		土器	土師器	長甕
16	16J-8J11	2	53	土器	須恵器	長頸瓶
17	16J-8J11	2		土器	土師器	長甕
18	16J-8J11	1	57	土器	土師器	小甕
19	16J-8J11	2	55	土器	土師器	無台椀
20	16J-8J12	2		土器	土師器	長甕
21	16J-8J12	1		土器	土師器	長甕
22	16J-8J12	1		土器	土師器	長甕
23	16J-8J12	1		土器	土師器	無台椀
24	16J-8J17	1		土器	土師器	無台椀
25	16J-8J12	1		土器	土師器	無台椀
26	16J-8J17	1		土器	土師器	長甕
27	16J-8J17	1		土器	土師器	長甕
28	16J-8J17	1		土器	土師器	無台椀
29	16J-8J17	1		土器	土師器	無台椀
30	16J-8J17	1		土器	土師器	無台椀
31	16J-8J17	1		土器	土師器	小甕
32	16J-8J17	1		土器	土師器	長甕
33	16J-8J17	1	56	土器	土師器	無台椀
34	16J-8J18	1		土器	土師器	無台椀
35	16J-8J18	2		土器	黒色土器	無台椀
36	16J-8J18	2		土器	土師器	長甕
37	16J-8J18	1		土器	土師器	長甕
38	16J-8J18	1		土器	土師器	無台椀
39	16J-8J18	1		土器	土師器	長甕
40	16J-8J18	1		土器	土師器	長甕
41	16J-8J18	1		土器	土師器	長甕
42	16J-8J18	1		土器	土師器	長甕
43	16J-8J18	1		土器	土師器	長甕
44	16J-8J12	1		土器	土師器	無台椀
45	16J-8I15	1		土器	土師器	長甕
46	16J-8I15	2	54	土器	土師器	長甕
47-1	16J-8J11	1		土器	土師器	無台椀
47-2	16J-8J11	1		土器	土師器	長甕

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
48	16J-8J11	2		土器	土師器	無台椀
49	16J-8J17	1		土器	土師器	無台椀
50	16J-8J17	1		土器	土師器	無台椀
51	16J-8J11	1		土器	土師器	長甕
52	16J-8J19	2		土器	土師器	小甕
53	16J-8J24	2		土器	土師器	長甕
54	16J-8J24	2		土器	土師器	長甕
55	16J-8J19	1		土器	土師器	鍋
56	16J-8J19	1		土器	土師器	長甕
57	16J-8J19	1		土器	土師器	無台椀
58	16J-8J19	1		土器	土師器	無台椀
59	16J-8J19	1		土器	土師器	無台椀
60	16J-8J19	1		土器	土師器	小甕
SD28 図版番号27						
1	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
2	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
3	16J-9G2	1		土器	土師器	無台椀
4	16J-9G2	1		土器	土師器	小甕
5	16J-9G2	1		土器	土師器	小甕
6	16J-9G2	1		土器	土師器	無台椀
7	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
SD27 図版番号27						
1	16J-9G2	1		土器	土師器	小甕
2	16J-9G2	1		礫		礫
3	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
4	16J-9G2	1		土器	黒色土器	無台椀
5	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
6	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
7	16J-9G3	1		土器	土師器	長甕
8	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
9	16J-9G2	1		土器	土師器	小甕
10	16J-9G2	1		礫		礫
11	16J-9G2	1		土器	土師器	無台椀
12	16J-9G2	1		土器	土師器	無台椀
13	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
14	16J-9G3	1		土器	土師器	長甕
SD13 図版番号27						
1	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
2	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
3	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
4	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
5	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
6	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
7	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
8	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
9	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
10	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
11	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
12	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
13	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
14	16J-8G22	1		土器	土師器	鍋
15	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
16	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
17	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
18-1	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
18-2	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
19	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
20	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
21	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
22	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
23	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
24	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
25	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
26	16J-8G22	1		土器	黒色土器	無台椀
27	16J-8G22	1		土器	黒色土器	無台椀
28	16J-8G22	1		土器	黒色土器	無台椀
29	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
30	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
31	16J-9G2	1		土器	土師器	無台椀
32	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
33	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
34	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
35	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
36	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
37	欠番					
38	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
39	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
40	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
41	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
42	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
43	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
44	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
45	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
46	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
47	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
48-1	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
48-2	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
49	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
50	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
51	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
52	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
53	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
54	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
55	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
56	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
57	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
58	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
59	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
60	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
61	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
62	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
63	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
64	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
65	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
66	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
67	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
68	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
69	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
70	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
71	16J-9G2	1		土器	土師器	鍋
72	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
73	16J-9G2	1	59	土器	土師器	無台椀
74	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
75	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
76	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
77	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
78	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
79	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
80	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
81	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
82	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
83-1	16J-8G22	1		土器	土師器	小甕
83-2	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
84	16J-8G22	1		土器	土師器	小甕
85	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
86	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
87	16J-8G22	1	68	土器	土師器	鍋
88	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
89	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
90	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
91	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
92	16J-9G3	1		土器	土師器	長甕
93	16J-8G22	1	178	土器	須恵器	横瓶
94	16J-9G3	1		土器	土師器	長甕
95	16J-9G2	1		土器	土師器	鍋
96	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
97	16J-9G3	1		土器	土師器	長甕
98	16J-9G3	1		土器	土師器	無台椀
99	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
100	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
101	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
102	16J-8G23	1		土器	土師器	小甕
103	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
104	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
105	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
106	16J-8G23	1		土器	土師器	小甕
107	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
108	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
109	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
110	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
111	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
112	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
113	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
114	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
115	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
116	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
117	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
118	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
119	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
120	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
121	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
122	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
123	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
124	16J-8G23	1	69	土器	土師器	鍋
125	16J-8G23	1		土器	土師器	鍋
126	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
127	16J-8G23	1	178	土器	須恵器	横瓶
128	16J-8G23	1	15	石製品		磨石+敲石
129	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
130	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
131	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
132	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
133	欠番					
134	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
135	16J-9G3	1	64	土器	土師器	小甕
136	16J-9G3	1		土器	土師器	鍋
137	16J-9G3	1		土器	土師器	長甕
138	16J-9G3	1		土器	土師器	長甕
139	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
140	16J-8G23	1	178	土器	須恵器	横瓶
141	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
142	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
143	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
144	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
145	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
146	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
147	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
148	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
149	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
150	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
151	16J-8G23	1	58	土器	須恵器	長頸瓶
152	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
153	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
154	16J-9G3	1		土器	土師器	長甕
155	16J-9G3	1		土器	土師器	無台椀
156	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
157	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
158	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
159	16J-9G4	1		土器	土師器	無台椀
160	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
161	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
162	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
163	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
164	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
165	16J-8G24	1		土器	土師器	無台椀
166	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
167	16J-8G24	1		土器	土師器	小甕
168	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
169	16J-9G4	1		土器	土師器	無台椀
170	16J-9G4	1		土器	土師器	無台椀
171	16J-9G4	1		土器	土師器	無台椀
172	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
173	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
174	16J-8G24	1		土器	土師器	小甕
175	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
176	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
177	16J-9G4	1		土器	土師器	鍋
178	16J-9G4	1		土器	土師器	無台椀
179	16J-9G4	1		土器	土師器	無台椀
180	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
181	16J-9G4	1		土器	土師器	無台椀
182	16J-8G24	1		土器	土師器	無台椀
183	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
184	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
185	16J-8G24	1		土器	土師器	無台椀
186	16J-8G24	1		土器	土師器	無台椀
187	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
188	16J-8G24	1		土器	土師器	無台椀
189	16J-8G24	1		土器	土師器	無台椀
190	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
191	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
192	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
193	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
194	16J-8G24	1		土器	土師器	無台椀
195	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
196	16J-8G24	1		土器	土師器	無台椀
197	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
198	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
199	16J-8G24	1		土器	土師器	鍋
200	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
201	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
202	16J-9G4	1		土器	土師器	無台椀
203	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
204	16J-9G4	1		土器	土師器	無台椀
205	16J-9G4	1		土器	土師器	無台椀
206	16J-9G4	1		土器	土師器	無台椀
207	16J-9G4	1	62	土器	土師器	鉢
208	16J-8G24	1		土器	土師器	小甕
209	16J-8G25	1		土器	土師器	長甕
210	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
211	16J-9G4	1		土器	土師器	無台椀
212	16J-9G4	1		土器	土師器	無台椀
213	16J-9G5	1		土器	土師器	無台椀
214	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
215	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
216	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
217	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
218	16J-9G5	1		土器	土師器	鍋
219	16J-9G5	1	59	土器	土師器	無台椀
220	16J-9G5	1		土器	土師器	無台椀
221	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
222	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
223	16J-9H1	1		土器	土師器	長甕
224	16J-9H1	1		土器	土師器	無台椀
225	16J-9H1	1		土器	土師器	無台椀
226	16J-9H1	1		土器	土師器	長甕
227	16J-9H1	1		土器	土師器	長甕
228	16J-8G25	1	61	土器	土師器	無台椀
229	16J-8G25	1		土器	土師器	長甕
230	16J-8G25	1		土器	土師器	長甕
231	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
232	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
233	欠番					
234	16J-9G5	1	63	土器	土師器	小甕
235	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
236	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
237	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
238	16J-9G5	1		土器	土師器	無台椀
239	16J-9G5	1		土器	土師器	無台椀
240	16J-9G5	1		土器	土師器	無台椀
241	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
242	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
243	16J-9G5	1	178	土器	須恵器	横瓶
244	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
245	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
246	16J-9G5	1		土器	土師器	無台椀
247	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
248	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
249	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
250	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
251	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
252	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
253	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
254	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀

別　　表

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
255	16J-8G22	1		土器	土師器	小甕
256	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
257	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
258	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
259	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
260	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
261	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
262	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
263	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
264	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
265	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
266	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
267	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
268	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
269	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
270	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
271	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
272	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
273	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
274	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
275	欠番					
276	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
277	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
278	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
279	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
280	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
281	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
282	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
283	16J-9G3	1		土器	土師器	無台椀
284	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
285	16J-9G3	1		土器	土師器	長甕
286	16J-9G3	1		土器	土師器	長甕
287	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
288	16J-9G3	1		土器	土師器	長甕
289	16J-9G3	1		土器	土師器	長甕
290	16J-9G3	1		土器	土師器	無台椀
291	16J-9G3	1		土器	土師器	長甕
292	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
293	16J-8G24	1		土器	土師器	無台椀
294	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
295	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
296	16J-8G22	1		土器	土師器	鍋
297	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
298	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
299	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
300	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
301	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
302	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
303	16J-8G22	1	66	土器	土師器	小甕
304	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
305	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
306	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
307	16J-8G22	1	65	土器	土師器	小甕
308	16J-8G22	1		土器	土師器	小甕
309	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
310-1	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
310-2	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
311	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
312	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
313	16J-9G3	1		土器	土師器	長甕
314	16J-8G23	1		土器	黒色土器	無台椀
315	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
316	16J-9G4	1		土器	土師器	無台椀
317	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
318	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
319	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
320	16J-8G23	1	60	土器	土師器	無台椀
321	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
322	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
323	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
324	16J-9G3	1		土器	土師器	長甕
325	16J-8G23	1		土器	土師器	長甕
326	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
327	16J-8G23	1		土器	土師器	無台椀
328	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
329	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
330	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
331	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
332	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
333	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
334	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
335	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
336	16J-8G22	1		土器	土師器	小甕
337	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
338	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
339	16J-8G24	1		土器	土師器	無台椀
340	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
341	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
342	16J-8G24	1		土器	土師器	小甕
343	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
344	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
345	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
346	16J-8G24	1		土器	土師器	鍋
347	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
348	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
349	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
350	16J-8G24	1		土器	土師器	長甕
351	16J-9G4	1		土器	土師器	無台椀
352	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
353	16J-9H2	1		土器	黒色土器	無台椀
354	16J-9H2	1		土器	土師器	無台椀
355	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
356	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
357-1	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
357-2	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
358	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
359	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
360	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
361	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
362	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
363	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
364	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
365	16J-8G22	1	67	土器	土師器	小甕
366	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
367	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
368	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
369	16J-8G22	1		土器	黒色土器	無台椀
370	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
371	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
372	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
373	16J-8G22	1		土器	土師器	小甕
374	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
375	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
376	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
377	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
378	16J-8G22	1		土器	土師器	小甕
379	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
380	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
381	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
382	16J-9G2	1		土器	土師器	無台椀
383	16J-9G2	1		土器	土師器	無台椀
384	16J-9G2	1		土器	土師器	無台椀
385	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
386	16J-9G2	1		土器	土師器	無台椀
387	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
388	16J-9G2	1		土器	土師器	無台椀
389	16J-9G2	1		土器	土師器	無台椀
390	16J-9G2	1		土器	土師器	無台椀
391	16J-9G2	1		土器	土師器	無台椀
392	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
393	16J-9G2	1		土器	土師器	無台椀
394	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
395	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
396	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
397	16J-9G2	1		土器	土師器	小甕
398	16J-9G2	1		土器	土師器	無台椀
399	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
400	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
401	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
402	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
403	16J-8G22	1		土器	土師器	長甕
404	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
405	16J-8G22	1		土器	土師器	無台椀
406	16J-8G22	1		土器	土師器	小甕
407	16J-9G2	1		土器	土師器	長甕
408	16J-9G2	1		土器	土師器	無台椀
409	16J-8G22	1		土器	土師器	鍋
410		1		土器	黒色土器	無台椀
SD29 図版番号27						
1	16J-8G22	2		土器	土師器	無台椀
2	16J-8G22	2		土器	土師器	無台椀
3	16J-8G22	2		土器	土師器	鍋
4	16J-8G22	2		土器	土師器	無台椀
SD30 図版番号27						
1	16J-9G12	1		土器	土師器	鍋
2	16J-9G12	2		土器	土師器	無台椀
SD35 図版番号28						
1	16J-9G18	1		土器	土師器	長甕
2	16J-10G3	1		土器	土師器	鍋
SD26 図版番号28						
1	16J-9G3	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-9G8	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-9G8	1		土器	土師器	無台椀
4	16J-9G8	1		土器	土師器	長甕
5	16J-9G8	1		土器	土師器	長甕
6	16J-9G8	1		土器	土師器	長甕
7	16J-9G8	1		土器	土師器	長甕
8	16J-9G8	1		土器	土師器	長甕
9	16J-9G8	1		土器	土師器	長甕
10-1	16J-9G8	1		土器	土師器	無台椀
10-2	16J-9G8	1		土器	土師器	長甕
11-1	16J-9G8	1		土器	土師器	無台椀
11-2	16J-9G8	1		土器	土師器	長甕
12	16J-9G8	1		土器	土師器	無台椀
13	16J-9G8	1		土器	土師器	無台椀
14	16J-9G8	1		土器	土師器	長甕
15	16J-9G8	1		土器	土師器	長甕
16	16J-9G8	1		土器	土師器	無台椀
17	16J-9G3	1		土器	土師器	長甕
18	16J-9G8	1		土器	土師器	無台椀
SD24 図版番号28						
1	16J-9G4	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
3	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
4	16J-9G4	1		土器	土師器	長甕
SD15 図版番号28						
1	16J-9G5	1	70	土器	土師器	小甕
2	16J-9G5	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-9H1	1		土器	土師器	小甕
4	16J-9G5	1		土器	土師器	無台椀
5	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
6	16J-9G5	1		土器	土師器	長甕
SD5 図版番号28						
1	16J-9H7	1		土器	土師器	長甕
2	16J-9H8	1		土器	土師器	長甕
3	16J-9H7	1		土器	土師器	無台椀
4	16J-9H7	1		土器	土師器	長甕
5	16J-9H7	1		土器	土師器	長甕
6	16J-9H7	1		土器	土師器	無台椀
7	16J-9H7	3		土器	土師器	無台椀
8	16J-9H7	2	29	石製品		軽石製石製品
9	16J-9G10	1		土器	土師器	無台椀
10	16J-9H6	1		土器	土師器	無台椀
11	16J-9G10	2		土器	土師器	長甕
12	16J-9G10	2		土器	土師器	長甕
13	16J-9G15	2		土器	土師器	無台椀
14	16J-9G10	2		土器	土師器	長甕
15	16J-9G10	2		土器	土師器	長甕
16	16J-9H6	2		土器	土師器	長甕
17	16J-9H7	2		土器	土師器	長甕
18	16J-9G10	1		土器	土師器	小甕
19	16J-9H6	1		土器	土師器	無台椀
20	16J-9H6	2		土器	黒色土器	無台椀
SD70 図版番号28						
1	16J-9J7	1		土器	土師器	長甕
SD59 図版番号28						
1	16J-9I18	1		土器	土師器	長甕
2	16J-9I18	1		土器	土師器	長甕
3	16J-9I19	1		土器	土師器	無台椀
SD60 図版番号28						
1	16J-9I22	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-9I17	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-9I17	1		土器	土師器	無台椀
4-1	16J-9I22	1		土器	土師器	無台椀
4-2	16J-9I22	1		土器	土師器	長甕
SD17 図版番号28						
1	16J-10I2	1		土器	土師器	長甕
SD18 図版番号28						
1	16J-10I18	2	71	土器	土師器	小甕
SD21 図版番号29						
1	16J-10I3	1		土器	土師器	長甕
2	16J-10I2	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-10I2	1		土器	土師器	長甕
SD68 図版番号29						
1～139	欠番（SN357に変更）					
140	16K-9A12	2		土器	土師器	長甕
141	16K-9A17	2		土器	土師器	無台椀
142	16K-9A16	2		土器	土師器	無台椀
143	16J-9J25	2		土器	土師器	長甕
144	16J-10J4	2		土器	土師器	長甕
145	16J-10J8	2		土器	磁器	碗
Pit348 図版番号36						
1	16J-7I9	3		土器	土師器	長甕
Pit241 図版番号30						
1	16J-7I10	1		土器	土師器	長甕
Pit103 図版番号36						
1	16J-7J8	1		土器	土師器	無台椀
Pit139 図版番号36						
1	16J-7J4	1		土器	土師器	鍋
Pit89 図版番号30						
1	16J-7J8	1	72	土器	土師器	小甕
2	16J-7J8	1		土器	土師器	長甕
3	欠番					
Pit233 図版番号30						
1	16J-7J8	1		土器	土師器	無台椀
Pit95 図版番号30						
1	16J-7J9	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-7J9	1		土器	黒色土器	無台椀
3	16J-7J9	1		瓦		焼瓦
4	16J-7J9	1		土器	土師器	長甕
Pit93 図版番号30						
1	16J-7J14	1		土器	土師器	長甕
2	16J-7J9	1		土器	土師器	無台椀
Pit91 図版番号15						
1	16J-7J9	1	75	土器	土師器	無台椀
2	16J-7J9	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-7J9	1		土器	土師器	鍋
Pit273 図版番号30						
1-1	16J-7J9	1		土器	土師器	無台椀
1-2	16J-7J9	1		土器	土師器	長甕
2	16J-7J9	1		土器	土師器	無台椀
Pit140 図版番号33						
1	16J-7J14	1	135	土器	須恵器	甕
2	16J-7J14	1		土器	土師器	長甕
Pit90 図版番号33						
1	16J-7J9	1		土器	土師器	無台椀
2	欠番					
3	16J-7J9	1		土器	土師器	無台椀
Pit210 図版番号35						
1	16K-7A6	1		土器	土師器	無台椀
Pit263 図版番号34						
1	16K-7A9	1		土器	土師器	無台椀

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
Pit302 図版番号35						
1	16K-7A9	1		土器	土師器	長甕
Pit184 図版番号30						
1	16J-7J11	1		土器	土師器	鍋
2	16J-7J11	2		土器	土師器	無台椀
3	16J-7J11	2		土器	土師器	長甕
Pit87 図版番号30						
1	欠番（包含層に変更）					
2	欠番					
3	16J-7J11	1		土器	土師器	無台椀
4	16J-7J11	1		土器	土師器	長甕
5	16J-7J11	1		土器	土師器	長甕
6	欠番（包含層に変更）					
7	16J-7J11	1		土器	土師器	長甕
8	16J-7J11	1		土器	土師器	長甕
9～12	欠番（包含層に変更）					
Pit119 図版番号35						
1	16J-7J13	1		土器	土師器	長甕
2	16J-7J13	1		土器	土師器	無台椀
Pit111 図版番号34						
1	16J-7J13	1		土器	土師器	小甕
2	16J-7J13	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-7J13	1		土器	土師器	小甕
4	16J-7J13	1		土器	土師器	長甕
5	16J-7J13	1		土器	土師器	無台椀
Pit94 図版番号15						
1	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-7J14	1	74	土器	土師器	無台椀
4	16J-7J14	1	73	土器	土師器	無台椀
Pit92 図版番号30						
1	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-7J14	1		土器	土師器	長甕
Pit120 図版番号33						
1	16J-7J14	1		土器	土師器	長甕
2	16J-7J14	1		土器	土師器	長甕
Pit88 図版番号33						
1	16J-7J14	1	77	土器	土師器	小甕
2	16J-7J14	1		土器	土師器	小甕
3	16J-7J14	1		土器	土師器	長甕
4	16J-7J14	1		土器	土師器	小甕
5	16J-7J14	1	76	土器	須恵器	杯蓋
Pit239 図版番号33						
1	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
Pit240 図版番号33						
1	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
Pit114 図版番号31						
1	16J-7J14	1		土器	土師器	長甕
Pit115 図版番号31						
1	16J-7J14	1		土器	土師器	長甕
Pit110 図版番号33						
1	16J-7J14	1	78	土器	土師器	無台椀
2	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-7J14	1	79	土器	黒色土器	無台椀
4-1	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
4-2	16J-7J14	1		土器	土師器	小甕
5	16J-7J14	1		土器	土師器	長甕
6	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
7	16J-7J14	1	10	石製品		磨石
8	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
9・10	欠番（Pit124に変更）					
Pit123 図版番号33						
1	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
Pit124 図版番号33						
1	16J-7J14	1		土器	土師器	長甕
2	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-7J14	1		土器	土師器	長甕
4	16J-7J14	2	21	土器	土師器	鍋
5	16J-7J14	2		土器	土師器	無台椀
Pit141 図版番号34						
1	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-7J14	1		土器	土師器	無台椀
Pit194 図版番号30						
1	16J-7J15	1	80	土器	土師器	無台椀
2	16J-7J15	1		土器	土師器	長甕
Pit196 図版番号30						
1	16J-7J15	1		土器	土師器	長甕
Pit197 図版番号30						
1	16J-7J15	1		土器	土師器	無台椀
Pit329 図版番号31						
1	16J-7J15	1		土器	土師器	長甕
Pit148 図版番号33						
1	16J-7J15	1		土器	土師器	小甕
Pit405 図版番号34						
1	16J-7J15	1		土器	土師器	無台椀
Pit192 図版番号31						
1	16J-7J15	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-7J15	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-7J15	2	81	土器	土師器	無台椀
Pit252 図版番号31						
1	16J-7J15	1		土器	土師器	長甕
2	16J-7J15	1		土器	土師器	長甕
Pit154 図版番号33						
1	16K-7A11	1		土器	土師器	長甕

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
Pit155 図版番号33						
1	16K-7A11	1		土器	土師器	小甕
Pit229 図版番号33						
1	16K-7A11	1		土器	土師器	長甕
Pit250 図版番号26						
1	16K-7A11	1		土器	土師器	長甕
Pit206 図版番号30						
1	16K-7A11	1		土器	土師器	無台椀
2	16K-7A11	1		土器	土師器	長甕
3	16K-7A11	1		土器	土師器	無台椀
Pit386 図版番号31						
1	16K-7A19	1		土器	土師器	長甕
Pit134 図版番号30						
1	16J-7J17	1		土器	土師器	長甕
2	16J-7J17	1		土器	土師器	長甕
Pit107 図版番号30						
1	16J-7J17	1		土器	土師器	無台椀
Pit101 図版番号31						
1	16J-7J18	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-7J17	1		土器	土師器	無台椀
Pit102 図版番号31						
1	16J-7J18	1	7	石製品		磨石
2	16J-7J18	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-7J18	1	82	土器	土師器	小甕
4	16J-7J18	1		土器	土師器	長甕
Pit84 図版番号31						
1	16J-7J18	1		土器	土師器	長甕
2	16J-7J18	1	83	土器	土師器	小甕
3	16J-7J18	1		土器	土師器	無台椀
4	16J-7J18	1		土器	土師器	無台椀
Pit117 図版番号35						
1	16J-7J19	1		土器	土師器	長甕
Pit118 図版番号34						
1	16J-7J19	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-7J19	1		土器	土師器	無台椀
3	欠番（包含層に変更）					
4	欠番（Pit142に変更）					
Pit108 図版番号31						
1	16J-7J19	1		土器	土師器	無台椀
Pit331 図版番号35						
1	16J-7J19	1		土器	土師器	無台椀
Pit125 図版番号31						
1	16J-7J19	1		土器	土師器	無台椀
Pit109 図版番号31						
1	16J-7J19	1		土器	土師器	長甕
Pit200 図版番号31						
1	16J-7J20	1		土器	土師器	無台椀
Pit212 図版番号34						
1	16J-7J20	1		土器	土師器	長甕
2	16J-7J20	1		土器	土師器	長甕
3	16J-7J20	1		土器	土師器	長甕
4	16J-7J20	1		土器	土師器	長甕
5	16J-7J20	1		土器	土師器	長甕
6	16J-7J20	1		磚		焼磚
Pit211 図版番号33						
1	16J-7J20	1		土器	土師器	長甕
2	16J-7J20	2		土器	土師器	無台椀
Pit199 図版番号34						
1	16J-7J20	1	86	土器	土師器	無台椀
Pit327 図版番号35						
1	欠番					
2	16J-7J20	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-7J20	1		土器	土師器	無台椀
Pit189 図版番号31						
1	16J-7J20	2		土器	土師器	無台椀
2	16J-7J20	2		土器	土師器	長甕
Pit314 図版番号34						
1	16K-7A16	1		土器	土師器	無台椀
Pit345 図版番号35						
1	16K-7A16	1		土器	土師器	鍋
Pit121 図版番号16						
1	16K-7A16	1		土器	土師器	長甕
Pit131 図版番号31						
1	16J-7J23	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-7J23	1		土器	土師器	無台椀
Pit80 図版番号31						
1	16J-7J23	1		土器	土師器	長甕
Pit217						
1	16J-7J25	1		土器	土師器	長甕
Pit221 図版番号34						
1	16J-7J25	1		土器	土師器	鍋
Pit162 図版番号32						
1	16J-8J3	1		土器	土師器	無台椀
Pit319 図版番号32						
1	16J-8J4	1		土器	土師器	長甕
2	16J-8J4	1	84	土器	土師器	小甕
3	16J-8J4	1	85	土器	土師器	小甕
Pit425 図版番号32						
1	16J-8J4	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-8J4	1		土器	土師器	無台椀
Pit316 図版番号32						
1	16J-8J9	1		土器	土師器	無台椀
Pit396 図版番号32						
1	16K-8A10	1		土器	土師器	長甕
Pit414 図版番号32						
1	欠番					
2	16K-8A19	2		土器	土師器	長甕
3	16K-8A19	2		土器	土師器	長甕

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
Pit440 図版番号32						
1	16K-8A20	1		土器	土師器	無台椀
2	16K-8A20	1		土器	土師器	長甕
3	16K-8A20	1		土器	土師器	無台椀
Pit391 図版番号32						
1	16K-8A23	2		土器	土師器	長甕
2	16K-8A23	2		土製品		土錘
Pit85 図版番号32						
1	16J-9I5	1	88	土器	土師器	鍋
Pit427 図版番号36						
1	16J-9J5	5		土器	土師器	長甕
Pit32 図版番号32						
1	16J-9G17	1		土器	土師器	無台椀
Pit58 図版番号32						
1	16J-9I17	1		土器	土師器	無台椀
Pit45 図版番号32						
1	16J-9J16	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-9J16	3		土器	土師器	無台椀
Pit39 図版番号32						
1	16J-10I1	1	87	土器	土師器	無台椀
SN11 図版番号38						
1	16J-7G22	3		土器	土師器	長甕
2	16J-7G21	3		土器	土師器	無台椀
3	16J-7G21	3		土器	土師器	長甕
4	16J-7G21	3		土器	土師器	無台椀
5	欠番					
6	16J-7G22	4		土器	土師器	長甕
SN484 図版番号39						
1	16J-9H1	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-9H1	1		土器	土師器	長甕
3	16J-9H1	1		土器	土師器	長甕
4	16J-9H1	1		土器	土師器	長甕
5	16J-9H1	1		土器	土師器	無台椀
6	16J-9H1	1		土器	土師器	長甕
7	16J-9H2	1		土器	土師器	無台椀
8	16J-9H2	1		土器	土師器	鍋
9	16J-8H22	1	89	土器	土師器	小甕
10	16J-8H22	1		土器	土師器	長甕
11	16J-9H2	1		土器	土師器	長甕
12	16J-9H2	1		土器	土師器	長甕
13	16J-9H2	1		土器	土師器	長甕
14	16J-9H2	1		土器	土師器	鍋
15	16J-9H2	1		土器	土師器	長甕
16	16J-9H2	1		土器	土師器	長甕
17	16J-8H22	1		土器	土師器	長甕
18	16J-8H22	1		土器	土師器	小甕
19	16J-8H22	1		土器	土師器	長甕
20	16J-8H22	1		土器	土師器	無台椀
21	16J-8H22	1		土器	土師器	無台椀
22	16J-9H2	1		土器	土師器	小甕
23	16J-8H22	1		土器	土師器	鍋
24	16J-8H22	1		土器	土師器	長甕
25	16J-8H22	1		土器	土師器	長甕
26	16J-8H22	1		土器	土師器	長甕
27	16J-8H22	1		土器	土師器	長甕
28	16J-8H22	1		土器	土師器	長甕
29	16J-8H21	1		土器	土師器	長甕
30	16J-8H21	1		土器	土師器	長甕
31	16J-8H21	1		土器	土師器	長甕
32	16J-8H22	1		土器	土師器	鍋
33	16J-8H22	1		土器	土師器	無台椀
34	16J-8H22	1	178	土器	須恵器	横瓶
35	16J-8H22	1	178	土器	須恵器	横瓶
36	16J-8H22	1		土器	土師器	無台椀
37	16J-8H22	1		土器	土師器	長甕
38	16J-8H22	1		土器	土師器	長甕
39	16J-8H22	1		土器	土師器	小甕
40	16J-8H22	1		土器	土師器	小甕
41	16J-8H22	1		土器	土師器	無台椀
42	16J-9H2	1		土器	土師器	無台椀
43	16J-9H2	1		土器	土師器	長甕
44	16J-8H21	1		土器	土師器	長甕
45	16J-8H21	1		土器	土師器	無台椀
46	16J-8H21	1	178	土器	須恵器	横瓶
47	16J-8H22	1		土器	土師器	長甕
48	16J-8H22	1		土器	土師器	無台椀
49	16J-8H22	1		土器	土師器	長甕
50	16J-8H22	1		土器	土師器	無台椀
51	16J-8H22	1		土器	土師器	長甕
52	16J-9H2	1		土器	土師器	無台椀
53	16J-8H22	1		土器	土師器	無台椀
54-1	16J-8H22	1		土器	土師器	長甕
54-2	16J-8H22	1		土器	土師器	鍋
55	16J-9H2	1		土器	土師器	無台椀
56	16J-9H2	1		土器	土師器	無台椀
57	16J-9H2	1		土器	土師器	無台椀
58	16J-9H2	1		土器	土師器	鍋
59	16J-9H2	1	90	土器	土師器	鍋
60	16J-9H2	1		土器	土師器	鍋
61-1	16J-9H2	1		土器	土師器	無台椀
61-2	16J-9H2	1		土器	土師器	長甕
62	16J-9H2	1		土器	土師器	長甕
63	16J-9H2	1		土器	土師器	小甕
64	16J-9H2	1		土器	土師器	鍋
65	16J-9H1	1		土器	黒色土器	無台椀
66	16J-8H22	1		土器	土師器	長甕
67	16J-8H22	1		土器	土師器	無台椀
68	16J-8H22	1		土器	土師器	小甕

別　　表

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
69	16J-9H2	1		土器	土師器	長甕
SN16 図版番号39						
1	16J-9H1	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-9H1	1		土器	土師器	長甕
3	16J-9H6	1		土器	土師器	無台椀
SN38 図版番号39						
1	16J-9G12	2	91	土器	土師器	小甕
2	16J-9G17	2		土器	土師器	長甕
SN2 図版番号40・41						
1	16J-9H10	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-9H8	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-9H8	1		土器	土師器	長甕
4-1	16J-9H8	1		土器	土師器	長甕
4-2	16J-9H8	1		土器	土師器	無台椀
5	16J-9H8	1		土器	土師器	無台椀
6	16J-9H8	1		土器	土師器	鍋
7	16J-9H15	1		土器	土師器	長甕
8	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
9	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
10	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
11	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
12	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
13	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
14	16J-9H13	1	337	土器	土師器	小甕
15-1	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
15-2	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
16	16J-9H8	1		土器	土師器	無台椀
17	16J-9H12	1		土器	土師器	無台椀
18	16J-9H7	1	178	土器	須恵器	横瓶
19-1	16J-8I24	1		土器	土師器	鍋
19-2	16J-8I24	1		土器	土師器	長甕
20	16J-8I19	1		礫		礫
21	16J-8I19	1		土器	土師器	長甕
22	16J-8I18	1		土器	土師器	鍋
23	16J-8I18	1		土器	土師器	長甕
24	16J-8I18	1		土器	土師器	長甕
25	16J-8I18	1		土器	土師器	無台椀
26	16J-8I18	1		土器	土師器	無台椀
27	16J-8I18	1		土器	土師器	長甕
28	16J-8I18	1		土器	土師器	無台椀
29-1	16J-8I19	1		土器	土師器	無台椀
29-2	16J-8I19	1		土器	土師器	長甕
30	16J-8I19	1		土器	土師器	長甕
31	16J-8I19	1		土器	土師器	無台椀
32	16J-8I14	1		土器	土師器	長甕
33	16J-8I19	1		土器	土師器	無台椀
34	16J-8I14	1		土器	土師器	長甕
35	16J-8I14	1		土器	土師器	無台椀
36	16J-8I14	1		土器	土師器	無台椀
37	16J-8I14	1	54	土器	土師器	長甕
38	16J-8I14	1		土器	土師器	長甕
39	16J-8I14	1		土器	土師器	長甕
40	16J-8I14	1		土器	土師器	無台椀
41	16J-8I13	1	97	土器	土師器	小甕
42	16J-8I13	1		土器	土師器	長甕
43	16J-8I13	1		土器	土師器	長甕
44	16J-8I13	1		土器	土師器	鍋
45	16J-8I18	1		土器	土師器	長甕
46	16J-8I18	1		土器	土師器	長甕
47	16J-8I18	1		土器	土師器	鍋
48	16J-8I13	1		土器	土師器	長甕
49	16J-8I13	1		土器	土師器	長甕
50	16J-8I22	1		土器	土師器	長甕
51	16J-8I18	1		土器	土師器	長甕
52	16J-8I18	1		土器	土師器	長甕
53	16J-8I18	1		土器	土師器	無台椀
54	16J-8I19	1		土器	土師器	無台椀
55	16J-8I18	1		土器	土師器	長甕
56	16J-8I23	1		土器	土師器	長甕
57	16J-9I4	1		土器	土師器	長甕
58	16J-9I4	1	54	土器	土師器	長甕
59	16J-9I4	1		土器	土師器	長甕
60	16J-9I4	1		土器	土師器	長甕
61	16J-9I4	1		土器	土師器	無台椀
62	16J-8I23	1		土器	土師器	無台椀
63	16J-9I3	1		土器	土師器	無台椀
64	16J-9I3	1		土器	土師器	無台椀
65	16J-9I3	1		土器	土師器	無台椀
66	16J-9I3	1		土器	土師器	長甕
67	16J-9I3	1		土器	土師器	無台椀
68	16J-9I3	1		土器	土師器	長甕
69	16J-8I24	1		土器	土師器	長甕
70	16J-8I23	1		土器	土師器	長甕
71	16J-9I3	2		土器	土師器	無台椀
72	16J-9I3	2		土器	土師器	長甕
73	16J-8I23	2		土器	土師器	無台椀
74	16J-8I23	2		土器	土師器	長甕
75	16J-8I23	2		土器	土師器	長甕
76	16J-9I4	2	361	土器	須恵器	無台杯
77	16J-9I4	2		土器	土師器	無台椀
78	16J-8I24	2		土器	土師器	長甕
79	16J-8I24	2		土器	土師器	無台椀
80	16J-8I17	2		土器	土師器	鍋
81	16J-8I18	2		土器	土師器	長甕
82	16J-8I12	2		土器	土師器	長甕
83	16J-8I18	2		土器	土師器	無台椀
84	16J-8I18	2		土器	土師器	鍋
85	16J-8I14	2		土器	土師器	無台椀
86	16J-8I24	2		土器	土師器	長甕
87	16J-9I5	2		土器	土師器	無台椀
88	16J-8I19	2		土器	土師器	長甕
89	16J-8I18	2		土器	土師器	無台椀
90	16J-8I18	2		土器	土師器	無台椀
91	16J-8I13	2		土器	土師器	無台椀
92	16J-8I13	2		土器	土師器	無台椀
93	16J-8I18	2		土器	土師器	無台椀
94	16J-8I18	2		土器	土師器	長甕
95	16J-8I14	2		土器	土師器	無台椀
96	16J-8I8	1		土器	土師器	無台椀
97	16J-8I8	1		土器	土師器	無台椀
98	16J-8I9	1		土器	土師器	鍋
99	16J-8I3	1		土器	土師器	長甕
100	16J-8I3	1		土器	土師器	長甕
101	16J-7I23	1	54	土器	土師器	長甕
102	16J-7I23	1		土器	土師器	長甕
103	16J-7I23	1		土器	土師器	無台椀
104	16J-7I23	1		土器	須恵器	無台杯
105	16J-7I23	1		土器	土師器	長甕
106	16J-7I23	1		土器	土師器	無台椀
107	16J-7I23	1		土器	土師器	無台椀
108	16J-7I23	1	100	土器	土師器	鍋
109	16J-7I23	1		土器	土師器	無台椀
110	16J-7I24	1		土器	土師器	無台椀
111	16J-7I23	1		土器	土師器	長甕
112	16J-7I22	1	96	土器	土師器	長甕
113	16J-8I14	2		土器	土師器	長甕
114	16J-8I8	2		土器	土師器	長甕
115	16J-8I8	2		土器	土師器	長甕
116	16J-8I3	2		土器	土師器	無台椀
117	16J-8I3	2		土器	土師器	無台椀
118-1	16J-8I3	2		土器	土師器	無台椀
118-2	16J-8I3	2		土器	土師器	長甕
119	16J-8I4	2		土器	土師器	無台椀
120	16J-8I4	2		土器	土師器	長甕
121	16J-8I3	2		土器	土師器	無台椀
122	16J-7I23	2		土器	土師器	鍋
123	16J-7I23	2		土器	土師器	無台椀
124	16J-7I18	2		土器	土師器	長甕
125	16J-7I18	2		土器	土師器	無台椀
126	16J-7I18	2		土器	土師器	長甕
127	16J-7I23	2		土器	土師器	長甕
128	16J-7I23	2		土器	土師器	無台椀
129	16J-7I23	2	95	土器	土師器	長甕
130	16J-7I23	2	95	土器	土師器	小甕
131	16J-7I23	2		土器	土師器	無台椀
132	16J-7I23	2	95	土器	土師器	小甕
133	16J-7I23	2		土器	土師器	小甕
134	16J-7I18	2		礫		礫
135	16J-7I18	2		礫		礫
136	16J-7I18	2		礫		礫
137	16J-7I23	2		土器	土師器	無台椀
138	16J-7I18	2		土器	土師器	長甕
139	16J-7I17	1		土器	土師器	長甕
140	16J-7I17	1		土器	土師器	無台椀
141	16J-7I17	1		土器	土師器	無台椀
142	16J-7I12	1	93	土器	須恵器	甕
143	16J-7I12	1		土器	土師器	長甕
144	16J-7I17	1		土器	土師器	鍋
145	16J-7I17	1		土器	土師器	長甕
146	16J-7I17	2		土器	土師器	長甕
147	16J-7I17	2		土器	土師器	長甕
148	16J-7I17	1		礫		礫
149	16J-7I12	2		土器	土師器	長甕
150	16J-7I12	2		土器	土師器	長甕
151	16J-7I13	2		土器	土師器	長甕
152	16J-7I13	2		土器	土師器	鍋
153-1	16J-7I13	2		土器	土師器	長甕
153-2	16J-7I13	2		土器	土師器	無台椀
154	16J-7I12	2		土器	土師器	長甕
155	16J-7I12	2		土器	土師器	無台椀
156	16J-7I17	1		土器	土師器	長甕
157	16J-7I17	2	20	石製品		台石
158	16J-7I22	1		土器	土師器	長甕
159	16J-7I17	2		土器	土師器	長甕
160	16J-7I17	2		土器	土師器	長甕
161	16J-7I17	2		土器	土師器	長甕
162	16J-7I16	2		土器	土師器	長甕
163	16J-7I16	1		土器	土師器	無台椀
164	16J-7I11	1		土器	土師器	長甕
165	16J-7I11	1		土器	土師器	無台椀
166	16J-7I11	1	96	土器	土師器	長甕
167	16J-7I11	1	99	土器	土師器	小甕
168	16J-7I11	1		土器	土師器	長甕
169	16J-7I11	1		土器	土師器	長甕
170	16J-7I11	2		土器	土師器	長甕
171	16J-7I11	2		土器	土師器	小甕
172	16J-7I11	2		土器	土師器	無台椀
173	16J-7I16	2		土器	土師器	長甕
174	16J-7I6	2	93	土器	須恵器	甕
175-1	16J-7I11	2		土器	土師器	無台椀
175-2	16J-7I11	2		土器	土師器	小甕
175-3	16J-7I11	2		土器	土師器	長甕
175-4	16J-7I11	2	96	土器	土師器	長甕
176	16J-7I11	2		土器	土師器	長甕
177	16J-7H10	2		土器	土師器	長甕
178	16J-7H10	2		土器	土師器	長甕
179	16J-7I6	2		土器	土師器	長甕
180	16J-7I11	2		土器	土師器	長甕
181	16J-7I11	2		土器	土師器	長甕
182	16J-7I12	1		土器	土師器	長甕
183	16J-7I12	1		土器	土師器	鍋
184	16J-7I6	2		土器	土師器	無台椀
185	16J-7I6	1		土器	土師器	無台椀
186	16J-7I6	2		土器	土師器	無台椀
187	16J-7I6	2		土器	土師器	鍋
188	16J-7I6	2		土器	土師器	無台椀
189-1	16J-7I6	2		土器	土師器	無台椀
189-2	16J-7I6	2		土器	土師器	長甕
190	16J-7I6	2		土器	土師器	鍋
191	16J-7I6	2		土器	土師器	長甕
192	16J-7I6	2		土器	土師器	長甕
193	16J-7I6	2	96	土器	土師器	長甕
194	16J-7I6	2		土器	土師器	長甕
195	16J-7I6	2		土器	土師器	無台椀
196	16J-7I6	2		土器	土師器	鍋
197	16J-7I6	2		土器	土師器	長甕
198	16J-7I6	2		土器	土師器	長甕
199	16J-7I6	2	101	土器	土師器	鍋
200	16J-7I6	2		土器	須恵器	無台杯
201	欠番					
202	16J-7I6	2		土器	土師器	無台椀
203	16J-7I6	2		土器	須恵器	無台杯
204	16J-7I12	2		土器	土師器	長甕
205	16J-7I7	1	93	土器	須恵器	甕
206	16J-7I8	2		土器	土師器	長甕
207	16J-7I8	2		土器	土師器	長甕
208	16J-7I13	2	98	土器	土師器	小甕
209	16J-7I18	2		土器	土師器	無台椀
210	16J-7I13	1		土器	土師器	無台椀
211	16J-7I13	1		土器	土師器	無台椀
212	16J-8I17	2		土器	土師器	無台椀
213	16J-8I18	2		土器	土師器	無台椀
214	16J-8I18	2		土器	土師器	長甕
215	16J-8I14	2		土器	土師器	無台椀
216	16J-8I14	2		礫		礫
217	16J-7I11	2		土器	土師器	無台椀
218	欠番					
219	16J-7I6	2		土器	土師器	鍋
220	16J-7I6	2		土器	土師器	無台椀
221	16J-7I13	2		土器	土師器	無台椀
222	16J-7I8	2		土器	土師器	長甕
223	16J-7I13	2		土器	土師器	長甕
224	16J-8I14	2		土器	土師器	長甕
225	16J-8I14	2		礫		礫
226	16J-8I14	2		礫		礫
227	16J-8I14	2		土器	土師器	長甕
228	16J-9I8	1		土器	土師器	無台椀
229	16J-9I8	1		土器	土師器	無台椀
230	16J-9I8	1		土器	土師器	無台椀
231	16J-9I8	1		土器	土師器	無台椀
232	16J-9I8	1		土器	土師器	長甕
233	16J-9I8	1		土器	土師器	長甕
234	16J-9I13	1	94	土器	土師器	無台椀
235	16J-9I9	1		土器	土師器	長甕
236	16J-9I9	1		土器	土師器	長甕
237	16J-9I9	2		土器	土師器	鍋
238	16J-9I9	1		土器	土師器	無台椀
239	16J-9I10	2		土器	土師器	長甕
240	16J-9I15	2		土器	土師器	無台椀
241	16J-9I15	1		土器	土師器	小甕
242	16J-9I14	1		土器	土師器	鍋
243	16J-9I20	1		土器	土師器	長甕
244	16J-9I18	2		土器	土師器	鍋
245	16J-9I18	2		土器	土師器	長甕
246	16J-9I18	2		土器	土師器	無台椀
247	16J-9I19	2		土器	土師器	無台椀
248	16J-9I19	2		土器	土師器	小甕
249	16J-9I19	2		土器	土師器	長甕
250	16J-9I24	2		土器	土師器	長甕
251-1	16J-9I24	2		土器	土師器	長甕
251-2	16J-9I24	2		土器	土師器	無台椀
252	16J-9I18	1		土器	土師器	長甕
253	16J-9I18	1		土器	須恵器	無台杯
254	16J-9I17	2		土器	土師器	無台椀
255	16J-9I17	2		土器	土師器	無台椀
256	16J-9I18	1		土器	土師器	無台椀
257	16J-9I23	1		土器	土師器	長甕
258	16J-9I23	2		土器	土師器	長甕
259	16J-9I23	1		土器	土師器	長甕
260	16J-9I18	1		土器	土師器	鍋
261	16J-9I18	2		土器	土師器	長甕
262	16J-9J16	1		土器	土師器	無台椀
263	16J-9I9	2		土器	土師器	長甕
264	16J-9I12	2		土器	土師器	長甕
265	16J-9I12	2		土器	土師器	無台椀
266	16J-9I13	2		土器	土師器	長甕
267	16J-9I25	1		土器	土師器	無台椀
268	16J-7I12	2		礫		礫
269	16J-7I12	2		土器	土師器	無台椀
270	16J-7I12	2		土器	土師器	長甕
271	16J-7I12	2	93	土器	須恵器	甕
272	16J-7I7	2		土器	黒色土器	無台椀
273	16J-9I24	2		土器	土師器	無台椀
274	16J-9I24	2		土器	土師器	小甕

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
275	16J-9I23	2		土器	須恵器	無台杯
276	16J-9I25	2		土器	土師器	無台椀
277	16J-9I24	2		土器	土師器	無台椀
278・279	欠番（SN484に変更）					
280	欠番					
281～307	欠番（SN484に変更）					
308	16J-8H22	2		土器	土師器	長甕
309	16J-8H22	2		土器	土師器	無台椀
310～316	欠番（SN484に変更）					
317	16J-8H22	2		土器	土師器	長甕
318	欠番（SN484に変更）					
319	16J-8H11	2		土器	土師器	鍋
320	16J-8H16	2		土器	土師器	長甕
321～330	欠番（SN484に変更）					
331	16J-9I17	2		土器	土師器	長甕
332	16J-9I12	2		土器	土師器	長甕
333	16J-9I23	2		土器	土師器	長甕
334	16J-9I24	2		土器	土師器	長甕
335	16J-10I4	2		土器	土師器	長甕
336	16J-9I25	2		土器	黒色土器	無台椀
337	16J-7I6	2		土器	土師器	無台椀
338	16J-7I6	2		土器	土師器	長甕
339	16J-7I6	2		土器	土師器	鍋
340	16J-8H16	2		土器	土師器	長甕
341～348	欠番（SN484に変更）					
349	16J-8H22	2		土器	土師器	無台椀
350	16J-8H23	2		土器	土師器	長甕
351	16J-8H22	2		土器	土師器	無台椀
352	16J-8H23	2		土器	土師器	長甕
353	16J-9H2	2		土器	土師器	鍋
354	16J-7I22	2		土器	土師器	長甕
355	16J-7I23	2		土器	土師器	長甕
356	16J-7I23	2		土器	土師器	長甕
357	16J-7I23	2		土器	土師器	長甕
358	16J-7I13	2		土器	土師器	長甕
359	16J-7I13	2		土器	土師器	長甕
360	16J-7I13	2		土器	土師器	無台椀
361	16J-7I11	2		土器	土師器	長甕
362	16J-7I6	2		土器	土師器	無台椀
363	16J-7I11	2		礫		礫
364	16J-7I17	2		土器	土師器	無台椀
365	16J-7I12	2	93	土器	須恵器	甕
366	16J-7I8	2		土器	土師器	鍋
367	16J-8I8	2		土器	土師器	長甕
368	16J-9I3	2	92	土器	須恵器	壺
369	16J-8I13	3		土器	土師器	長甕
370	16J-8I18	3		土器	土師器	鍋
371	16J-8I18	3		土器	土師器	鍋
372	16J-8I19	3	21	石製品		台石
373	16J-10I4	2		土器	土師器	長甕
374	16J-9H19	1		礫		礫
375	16J-9H19	1		土器	土師器	無台椀
376	16J-9H19	1		土器	土師器	長甕
377	16J-9H19	1		土器	土師器	無台椀
378	16J-9H18	1		土器	土師器	長甕
379	16J-9H17	1		土器	土師器	無台椀
380	16J-9H17	1		土器	土師器	長甕
381	16J-9H17	1		土器	土師器	長甕
382	16J-9H22	1		土器	土師器	無台椀
383	16J-8I13	2		土器	土師器	鍋
384	16J-8I8	2		土器	土師器	長甕
385	16J-7I18	2		土器	土師器	小甕
386	16J-7I17	2	54	土器	土師器	長甕
387	16J-7I23	3		土器	土師器	長甕
388	16J-7I23	3		土器	土師器	無台椀
389	16J-7I16	2		土器	土師器	長甕
390	16J-7I16	2		礫		礫
391	16J-7I11	2		土器	土師器	無台椀
392	16J-10H1	2		土器	土師器	長甕
393	16J-7I13	3		土器	土師器	長甕
394	16J-7I18	2		土器	土師器	長甕
395	16J-7I23	3		土器	土師器	無台椀
396	16J-8I19	3		土器	土師器	長甕
397	16J-8I24	2		土器	土師器	無台椀
398	16J-9I9	3		土器	土師器	無台椀
399	16J-9I19	3		土器	土師器	無台椀
400	16J-10H6	2		土器	土師器	鍋
401	16J-10H1	2		土器	土師器	長甕
402	16J-9I9	2		土器	土師器	長甕
403	16J-7I6	2		土器	土師器	長甕
404	16J-7I6	2		土器	土師器	長甕
405	16J-7H10	2		土器	土師器	無台椀
406	16J-7H10	2		土器	土師器	長甕
407	16J-7G15	2		土器	土師器	小甕
408	16J-7G15	2	93	土器	須恵器	甕
SN23 図版番号40・41						
1	16J-10I5	2		土器	土師器	鍋
2	16J-10I5	2		土器	土師器	無台椀
3	16J-10I5	3		土器	土師器	無台椀
4	16J-10I5	2		土器	土師器	無台椀
5	16J-10I4	3	21	石製品		台石
6	16J-10I4	3		土器	土師器	小甕
7	16J-10I4	2		土器	土師器	小甕
8	16J-10I10	2		土器	土師器	長甕
9	16J-10I4	2		土器	土師器	無台椀
10	16J-10I4	3		土器	土師器	長甕
11	16J-10I4	2		土器	土師器	長甕
12	16J-10I4	2		土器	土師器	無台椀
13	16J-10I4	2		土器	土師器	無台椀
14	16J-10I4	2	4	石製品		磨石
15	16J-10I4	2	21	石製品		台石
16	16J-10I4	1		土器	土師器	小甕
17	16J-10I4	2		土器	土師器	無台椀
18	16J-10I4	2		土器	須恵器	無台杯
19	16J-10I4	2		土器	土師器	長甕
20	16J-10I3	2		土器	土師器	無台椀
21	16J-10I3	2		土器	土師器	鍋
22	16J-10I3	2		土器	土師器	無台椀
23	16J-10I10	3	104	土器	土師器	小甕
24	16J-10I10	3			金属製品	板状鉄製品
25	16J-10I10	3		土器	土師器	無台椀
26	16J-10I10	2		土器	土師器	長甕
27	16J-10I10	2		土器	土師器	長甕
28	16J-10I9	2		土器	土師器	長甕
29	16J-10I9	1		土器	土師器	鍋
30	16J-10I15	2		土器	土師器	鍋
31	16J-10I15	3		土器	土師器	無台椀
32	16J-10I15	2	103	土器	土師器	無台椀
33	16J-10I15	2	103	土器	土師器	無台椀
34	16J-10I14	3		土器	土師器	鍋
35	16J-10I14	3		土器	土師器	長甕
36	16J-10I14	1		土器	土師器	無台椀
37	16J-10I14	2		土器	土師器	無台椀
38	16J-10I14	1		土器	土師器	無台椀
39	16J-10I14	2	361	土器	須恵器	無台杯
40	16J-10I15	2		土器	土師器	無台椀
41	16J-10I9	2		土器	土師器	無台椀
42	16J-10I9	2		土器	土師器	長甕
43	16J-10I2	2		土器	土師器	無台椀
44	16J-10I4	2		土器	土師器	無台椀
45	16J-10I9	2		土器	土師器	無台椀
46	16J-10I5	3		土器	土師器	長甕
47	16J-10I4	3		土器	土師器	長甕
48	16J-10I3	3		土器	土師器	無台椀
49	16J-10I4	3		土器	土師器	長甕
50	16J-10I4	3	102	土器	須恵器	甕
51	16J-10I4	3		土器	土師器	無台椀
52	16J-10I9	3		土器	土師器	長甕
53-1	16J-10I5	3		土器	土師器	無台椀
53-2	16J-10I5	3		土器	土師器	長甕
54	16J-10I2	2		土器	土師器	無台椀
SN72 図版番号42・43						
1	16J-7I10	1		土器	土師器	鍋
2	16J-7I9	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-7I9	1		土器	土師器	鍋
4	16J-7I10	1		土器	土師器	長甕
5	16J-7I9	1		土器	土師器	長甕
6	16J-7I9	1		土器	土師器	長甕
7	16J-7I14	1		土器	土師器	無台椀
8	16J-7I9	1	105	土器	土師器	小甕
9	16J-7I14	1		土器	土師器	長甕
10	16J-7I9	1		土器	土師器	鍋
11	16J-7I15	1	361	土器	須恵器	無台杯
12	16J-7I24	1	135	土器	須恵器	甕
13	16J-7I24	1		土器	土師器	無台椀
14	16J-8J6	1		土器	土師器	小甕
15	16J-8I15	1		土器	土師器	無台椀
16	16J-8I15	1		土器	土師器	無台椀
17	16J-8I15	2		土器	土師器	長甕
18	16J-7I19	1		土器	土師器	長甕
19	16J-7I24	1		土器	土師器	無台椀
20	16J-7I15	1		土器	土師器	長甕
21	16J-7I15	1	106	土器	土師器	鍋
22	16J-7I14	1		土器	土師器	長甕
SN294 図版番号42・43						
1	16J-7J17	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-7J21	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-8J11	1		土器	土師器	無台椀
4	16J-8J16	1		土器	土師器	長甕
5	16J-8I25	1		土器	土師器	無台椀
6	16J-8I25	1		土器	土師器	無台椀
7	欠番					
SN254 図版番号42・43						
1	16K-7B16	2		土器	土師器	長甕
2・3	欠番（SN71に変更）					
4	16K-7B16	2		土器	土師器	小甕
5	16K-7A20	2		土器	土師器	長甕
6	16K-7A20	2		土器	土師器	長甕
7	16K-7A20	2		土器	土師器	鍋
8	16K-7A20	2		土器	土師器	長甕
9	16K-7A20	3		土器	土師器	長甕
10	16K-7A20	3		土器	土師器	長甕
11	16K-7A20	3		土器	土師器	長甕
12	16K-7A20	3		土器	土師器	無台椀
13	16K-7A20	3		土器	土師器	長甕
14	16K-7A20	3		土器	土師器	長甕
15	16K-7A20	3		土器	土師器	長甕
16-1	16K-7A20	3		土器	土師器	無台椀
16-2	16K-7A20	3		土器	土師器	長甕
17	16K-7A20	3		土器	土師器	長甕
18	16K-7A20	3		土器	土師器	長甕
19	16K-7A20	3		土器	土師器	長甕
20	16K-7A20	2		土器	土師器	長甕
21	16K-7A20	3		土器	土師器	長甕
22	16K-7A20	3	30	石製品		軽石製石製品
23	16K-7A20	3		土器	土師器	鍋
24	16K-7A20	2		土器	土師器	無台椀
25	16K-7A20	2		土器	土師器	無台椀
26	16K-7A20	2		土器	土師器	長甕
27	16K-7A19	2		土器	土師器	鍋
28	16K-7A19	3		土器	土師器	鍋
29-1	16K-7A19	3		土器	土師器	長甕
29-2	16K-7A19	3		土器	土師器	鍋
30	16K-7A19	2		土器	土師器	無台椀
31-1	16K-7A19	2		土器	土師器	無台椀
31-2	16K-7A19	2		土器	土師器	小甕
32	16K-7A19	2		土器	土師器	無台椀
33	16K-7A19	2		土器	土師器	無台椀
34	16K-7A19	2		土器	須恵器	無台杯
35	16K-7A19	2		土器	土師器	無台椀
36	16K-7A19	2		礫		礫
37	16K-7A24	2	111	土器	土師器	小甕
38	16K-7A20	2		土器	土師器	長甕
39・40	欠番（SN71に変更）					
41	16K-7A23	3		土器	土師器	無台椀
42	16K-7A23	2		土器	土師器	鍋
43	16K-7A22	2		土器	土師器	長甕
44	欠番（SN71に変更）					
45	16K-7A22	2		土器	土師器	長甕
46	16K-7A22	2		土器	土師器	長甕
47	欠番					
48	16K-7A22	2		土器	土師器	無台椀
49	16K-8A2	2		土器	土師器	無台椀
50	16K-8A2	2		土器	土師器	長甕
51	16K-8A2	2		土器	土師器	無台椀
52	16K-8A2	2		土器	土師器	長甕
53	16K-8A2	2		土器	土師器	無台椀
54	16K-8A2	3		土器	土師器	無台椀
55	16K-8A1	3		土器	土師器	無台椀
56	16K-8A1	2		土器	土師器	長甕
57	16K-8A1	2		土器	土師器	長甕
58	16K-8A1	2		土器	土師器	小甕
59	16K-8A1	2		土器	土師器	長甕
60	16K-8A1	2		礫		礫
61	16K-8A1	2		土器	土師器	無台椀
62	16K-8A1	2		土器	土師器	長甕
63	16K-8A1	2		土器	土師器	小甕
64	16K-8A1	2		土器	土師器	長甕
65	16K-8A1	3		土器	土師器	長甕
66	16K-8A1	2	108	土器	須恵器	杯蓋
67	16K-8A1	2		土器	土師器	無台椀
68	16K-8A6	2		土器	土師器	長甕
69	16J-8J10	2		礫		礫
70	16J-8J10	2		土器	土師器	無台椀
71	16J-8J10	2		土器	土師器	長甕
72	16J-8J10	2		土器	土師器	長甕
73	16J-8J10	2		土器	土師器	小甕
74	16J-8J10	2		土器	土師器	小甕
75	16J-8J10	2		土器	土師器	無台椀
76	16J-8J10	2		礫		焼礫
77	16J-8J10	2		土器	土師器	無台椀
78	16J-8J10	2		土器	土師器	無台椀
79	16K-7A19	3		土器	土師器	無台椀
80	16K-7A19	3	110	土器	土師器	無台椀
81	16K-7A19	3		土器	土師器	長甕
82	16K-8A2	3		土器	土師器	無台椀
83	16K-8A2	3	109	土器	土師器	無台椀
84-1	16K-8A1	2		土器	土師器	小甕
84-2	16K-8A1	2		土器	土師器	長甕
85	16K-7A20	3		土器	土師器	長甕
86	16K-7A23	3	107	土器	須恵器	杯蓋
87	欠番（SN71に変更）					
88	16K-7A22	2		土器	土師器	長甕
89	16K-7A22	2		土器	土師器	長甕
90	欠番（SN71に変更）					
91	16K-8A1	3		土器	土師器	無台椀
92	16K-8A6	2		土器	土師器	無台椀
93	16K-8A6	2		土製品		円筒形土製品
94	16J-8J15	3		土器	土師器	長甕
95	16J-8J14	2		土器	土師器	長甕
96	16J-8J14	3		土器	土師器	小甕
97	16J-8J14	2		土器	土師器	長甕
98	欠番（SD76に変更）					
99	16J-8J18	3		土器	土師器	長甕
100	16J-8J18	2		土器	土師器	長甕
101	16J-8J10	2		土器	土師器	無台椀
102・103	欠番（SN71に変更）					
104	16K-7A20	3		土器	土師器	長甕
105	16K-7A20	3		土器	土師器	長甕
106	16J-8J21	3		土器	土師器	長甕
107	16J-8J21	3		土器	土師器	無台椀
108	16K-8A6	2		土器	土師器	無台椀
109	16K-8A6	2		土器	土師器	無台椀
SN71 図版番号42・43						
1	16J-9J22	2		土器	土師器	無台椀
2・3	欠番（SN482に変更）					
4	16J-9J16	2		土器	土師器	長甕
5	16J-9J16	2		土器	土師器	無台椀
6	16J-9J16	2		土器	土師器	無台椀
7	16K-7B16	2		土器	土師器	長甕
8	16K-7B16	2		土器	土師器	長甕
9	16K-7B16	2		土器	土師器	長甕
10	16K-7B16	2		土器	土師器	長甕
11	16K-7B16	3		土器	土師器	長甕

別　　表

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
12-1	16K-7B16	2		土器	土師器	無台椀
12-2	16K-7B16	2		土器	土師器	長甕
13	16K-7A20	2		土器	土師器	長甕
14	16K-7A20	2		土器	土師器	無台椀
15	16K-7A20	2		土器	土師器	無台椀
16	16K-7A20	2		土器	土師器	長甕
17	16K-7A20	2		土器	土師器	小甕
18	16K-7A20	2		土器	土師器	長甕
19	16K-7A20	2		土器	土師器	無台椀
20	16K-7A25	2		土器	土師器	長甕
21	16K-7A25	2		土器	土師器	無台椀
22	16K-7A25	2		土器	土師器	無台椀
23	16K-7A25	2		土器	土師器	無台椀
24	16K-7A25	2		土器	土師器	小甕
25	16K-7A25	3		土器	土師器	無台椀
26	16K-7A25	2		土器	土師器	小甕
27	16K-7A25	2		土器	土師器	鍋
28	16K-7A25	2		土器	土師器	無台椀
29	16K-7A25	2		土器	土師器	無台椀
30	16K-7A20	2		土器	土師器	無台椀
31	16K-7A20	2		土器	土師器	長甕
32	16K-7A20	2		土器	土師器	無台椀
33	16K-7A20	3		土器	土師器	無台椀
34	16K-7A20	2		土器	土師器	長甕
35	16K-7A20	2		土器	土師器	無台椀
36	16K-7A20	2		土器	土師器	無台椀
37	欠番					
38	16K-7A24	2		土器	土師器	無台椀
39	16K-7A24	2		土器	土師器	長甕
40	16K-7A25	2		土器	土師器	長甕
41	16K-7A25	2		土器	土師器	無台椀
42	16K-7A25	2		土器	土師器	無台椀
43	16K-7A24	2		土器	土師器	長甕
44	16K-7A24	2		土器	土師器	長甕
45	16K-7A24	2		土器	土師器	長甕
46	16K-7A24	2		土器	土師器	無台椀
47	16K-7A24	2		土器	土師器	長甕
48	16K-7A24	2		土器	土師器	長甕
49	16K-7A24	2		土器	土師器	鍋
50	欠番					
51	16K-7A25	3		土器	土師器	無台椀
52	16K-7A25	2	117	土器	土師器	長甕
53	16K-7A25	3	117	土器	土師器	長甕
54	16K-7A25	2		土器	土師器	長甕
55	16K-7A25	2		土器	土師器	長甕
56	欠番					
57	16K-7A23	2		土器	土師器	長甕
58	16K-7A23	2		土器	土師器	無台椀
59	16K-7A23	2		土器	土師器	鍋
60	16K-7A23	2		土器	土師器	長甕
61	16K-7A23	2	118	土器	土師器	鍋
62	16K-7A23	2		土器	土師器	長甕
63	16K-7A23	2		土器	土師器	長甕
64	16K-7A23	2		土器	土師器	無台椀
65	16K-7A23	3		土器	土師器	無台椀
66	16K-7A23	2		土器	土師器	長甕
67	16K-7A23	2		土器	土師器	無台椀
68	16K-7A23	2		土器	土師器	長甕
69	16K-7A23	2		土器	土師器	無台椀
70	16K-7A23	2		土器	土師器	鍋
71	16K-7A23	2		土器	土師器	無台椀
72	16K-7A23	3		土器	土師器	無台椀
73	16K-8A3	2		土器	土師器	長甕
74	16K-7A22	2		土器	土師器	鍋
75	16K-8A2	2		土器	土師器	無台椀
76	16K-8A2	2		土器	土師器	長甕
77	欠番					
78	16K-8A2	2		土器	土師器	無台椀
79	16K-8A2	2		土器	土師器	無台椀
80	16K-8A2	2		土器	土師器	長甕
81	16K-8A2	2		土器	土師器	無台椀
82	16K-8A2	2		土器	土師器	無台椀
83	16K-8A2	3	113	土器	土師器	無台椀
84	16K-8A2	3		土器	土師器	無台椀
85-1	16K-8A2	2		土器	土師器	無台椀
85-2	16K-8A2	2		土器	土師器	長甕
86	16K-8A2	3		土器	土師器	無台椀
87	16K-8A2	2	116	土器	土師器	無台椀
88	16K-8A2	2		土器	土師器	長甕
89	16K-8A1	2		土器	土師器	小甕
90	16K-8A2	2		土器	須恵器	無台杯
91	16K-8A1	2		土器	土師器	長甕
92	16K-8A6	2		土器	土師器	長甕
93	16K-8A1	2		土器	土師器	無台椀
94	16K-8A6	2		土器	須恵器	無台杯
95	16K-8A6	2		土器	土師器	無台椀
96	16K-8A6	2		土器	土師器	無台椀
97	16K-8A6	2		土器	土師器	長甕
98	欠番（SN254に変更）					
99	16K-8A6	2		土器	土師器	無台椀
100-1	16K-8A6	2		土器	土師器	無台椀
100-2	16K-8A6	2		礫		礫
101	16J-8J10	2		土器	土師器	無台椀
102	16K-7A20	3		土器	土師器	長甕
103	16K-8A2	2		土器	土師器	無台椀
104	16K-8A6	2		土器	土師器	小甕
105	欠番（SN254に変更）					
106	16J-8J15	3		土器	土師器	無台椀
107	16J-8J19	3		土器	土師器	長甕
108～115	欠番（SD76に変更）					
116	16J-8J23	2		土器	土師器	無台椀
117	16K-8A2	3	115	土器	土師器	無台椀
118	16K-7A20	3		土器	土師器	小甕
119	16K-7B16	3		土器	土師器	長甕
120	16K-7B16	2		土器	土師器	長甕
121-1	16K-7A20	2		土器	土師器	無台椀
121-2	16K-7A20	2		土器	土師器	長甕
122	16K-7A23	3		土器	土師器	無台椀
123	16K-7A23	2		土器	土師器	長甕
124	16K-7A23	3		土器	土師器	長甕
125	16K-8A1	3		土器	土師器	小甕
126	16K-8A2	3	114	土器	土師器	無台椀
127	16K-8A2	3	114	土器	土師器	無台椀
128	16J-10J1	3	112	土器	須恵器	無台杯
SN296 図版番号42・43						
1	欠番（SN393に変更）					
2	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
3	16K-7B21	2		土器	土師器	小甕
4	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
5	16K-7B21	3		土器	土師器	長甕
6	16K-7B21	3		土器	土師器	無台椀
7	16K-7B21	3		土器	土師器	長甕
8	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
9	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
10	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
11	16K-7B21	3		土器	土師器	無台椀
12	16K-7B16	2		土器	土師器	無台椀
13	16K-7B16	2		土器	土師器	長甕
14	16K-7B21	2	121	土器	土師器	無台椀
15	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
16	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
17	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
18	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
19	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
20	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
21	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
22	16K-7A25	2		土器	土師器	小甕
23	16K-7A25	2		土器	土師器	長甕
24	16K-7A25	2		土器	土師器	長甕
25	16K-7A25	2		土器	土師器	鍋
26	16K-7A25	2		土器	土師器	長甕
27	欠番					
28	16K-7A25	2		土器	土師器	長甕
29	16K-7A24	2		土器	土師器	長甕
30	16K-8A4	2		土器	土師器	長甕
31	16K-7A24	2		土器	土師器	無台椀
32	16K-8A4	2		土器	土師器	無台椀
33	16K-7A24	2		土器	土師器	長甕
34	16K-7A24	2		土器	須恵器	無台杯
35	16K-7A24	2		土器	土師器	長甕
36	16K-7A24	2		土器	土師器	長甕
37	16K-7A24	2		土器	土師器	無台椀
38	16K-7A24	2		土器	土師器	無台椀
39	欠番					
40	16K-8A4	2		土器	土師器	無台椀
41	16K-8A4	2		土器	土師器	無台椀
42	16K-7A24	2		土器	土師器	無台椀
43	16K-8A4	2		土器	土師器	無台椀
44	16K-7A25	2		土器	土師器	無台椀
45	16K-7A24	2	120	土器	土師器	小甕
46	16K-8A4	2		土器	土師器	長甕
47	16K-8A3	2		土器	土師器	長甕
48	16K-8A3	2		土器	土師器	無台椀
49	16K-8A3	2		土器	土師器	長甕
50	16K-8A3	2		土器	土師器	長甕
51	16K-8A3	2		土器	土師器	無台椀
52	16K-8A3	2		土器	土師器	長甕
53	16K-8A2	2		土器	土師器	無台椀
54	16K-8A2	2		土器	土師器	長甕
55	16K-8A7	2		土器	土師器	小甕
56	16K-8A7	2		土器	土師器	無台椀
57	16K-8A7	2		土器	土師器	長甕
58	16K-8A7	2		土器	土師器	無台椀
59	16K-8A7	2	102	土器	須恵器	甕
60	16K-8A6	2		土器	土師器	長甕
61	16K-8A6	2		土器	土師器	長甕
62	16K-8A6	2		土器	土師器	無台椀
63	16K-8A6	2		土器	土師器	無台椀
64	16K-8A6	2		土器	土師器	長甕
65	16K-8A11	2		土器	土師器	長甕
66	16K-8A11	2		土器	土師器	無台椀
67	16K-7B21	3		土器	土師器	長甕
68	16J-8J20	2		土器	土師器	長甕
69	16J-8J25	3		土器	土師器	無台椀
70	16J-8J25	3		礫		焼礫
71	16J-8J24	2		土器	土師器	長甕
72	16J-8J24	2		土器	土師器	小甕
73	16J-8J24	2		土器	土師器	長甕
74	16J-8J24	2	119	土器	須恵器	甕
75	16J-8J24	2		土器	土師器	長甕
76	16J-8J24	2		土器	土師器	無台椀
77	16J-9J4	2		土器	土師器	長甕
78	16J-9J4	2		土器	土師器	無台椀
79	16J-9J4	2		土器	土師器	長甕
80	16J-9J3	2		土器	土師器	無台椀
81	16J-9J4	2		土器	土師器	無台椀
82	16J-9J4	2		土器	土師器	長甕
83	16J-8J24	3		土器	土師器	無台椀
84	16J-8J24	3		土器	土師器	長甕
85	16J-8J24	2		土器	土師器	長甕
86	16J-8J24	2		土器	土師器	長甕
87	16J-8J24	2		土器	土師器	長甕
88	16J-8J25	2		土器	土師器	長甕
89	16J-8J25	2		土器	土師器	長甕
90	16J-8J25	3		土器	土師器	無台椀
91	16J-8J24	3		礫		焼礫
92	16J-8J24	3		土器	土師器	無台椀
93	16J-8J24	3		土器	土師器	無台椀
94	16J-8J25	2		土器	土師器	長甕
95	16K-7B21	3		土器	土師器	無台椀
96	16K-7B21	3		土器	土師器	長甕
97	16K-7B21	3		土器	土師器	長甕
98	16K-7B21	3		土器	土師器	長甕
SN393 図版番号42・43						
1	16K-7B21	2		土器	土師器	無台椀
2	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
3	16K-7B21	2	122	土器	土師器	無台椀
4	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
5	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
6-1	16K-7B21	2		土器	土師器	無台椀
6-2	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
7	16K-7B21	2		土器	土師器	長甕
SN305 図版番号42・43						
1	16J-8J2	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-8J2	1		土器	土師器	無台椀
3	16J-8J3	1		土器	土師器	小甕
4	16J-8J13	1		土器	土師器	長甕
5	16J-8J17	1		土器	土師器	無台椀
6	16J-8J17	1	124	土器	黒色土器	有台椀
7	16J-8J17	1		土器	土師器	無台椀
8	欠番					
9	16J-8J8	1	123	土器	土師器	無台椀
10	16J-8J8	1		土器	土師器	無台椀
11	16J-8J8	1		土器	土師器	無台椀
12	16J-8J13	1		土器	土師器	長甕
13	16J-8J14	1		土器	土師器	無台椀
SN42 図版番号42・43						
1	16J-9J21	1		土器	土師器	無台椀
2	16J-9J21	1		土器	土師器	長甕
3	16J-9J21	1		土器	土師器	無台椀
4	16J-9J21	1		土器	土師器	長甕
5	16J-9J12	1		土器	土師器	無台椀
6	16J-9J12	1	125	土器	土師器	小甕
7	16J-9J7	1		土器	土師器	無台椀
8	16J-9J7	1		土器	土師器	無台椀
9	16J-9J7	1		土器	土師器	無台椀
10	16J-9J7	1		土器	土師器	無台椀
11	16J-9J7	1		土器	土師器	無台椀
12	16J-9J7	1		土器	土師器	長甕
SN482 図版番号42・43						
1-1	16J-9J1	2		土器	土師器	無台椀
1-2	16J-9J1	2		土器	土師器	長甕
2	16J-9J1	2		土器	土師器	長甕
3	16J-9J2	2		土器	土師器	長甕
4	16J-9J17	1		土器	土師器	長甕
5	16J-9J17	1		土器	土師器	長甕
SN63 図版番号42・43						
1	16J-10J11	2		土器	土師器	長甕
2	16J-10J11	2		土器	土師器	長甕
3	16J-10J11	2		土器	土師器	無台椀
4	欠番（SN71に変更）					
SN394 図版番号44						
1	16K-8B6	1		土器	土師器	長甕
2	16K-8B6	1		土器	土師器	長甕
3	16K-8A10	1		土器	土師器	無台椀
4	16K-8A15	1		土器	土師器	無台椀
5	16K-8A15	1		土器	土師器	無台椀
6	16K-8A15	1		土器	土師器	無台椀
7	16K-8A15	1		土器	土師器	無台椀
8	16K-8A20	1		土器	土師器	鍋
9	16K-8A19	1		土器	土師器	長甕
10	16K-8A18	1		土器	土師器	長甕
11	16K-8A17	1		土器	土師器	長甕
12	欠番					
13	16K-8A14	1		土器	土師器	長甕
14	16K-8A16	1		土器	土師器	無台椀
15	16K-9A1	1		土器	土師器	長甕
16	16K-9A1	1		土器	土師器	無台椀
17	16K-8B7	1		土器	土師器	無台椀
18	16K-8B16	1		土器	土師器	長甕
19	16K-8A20	1		土器	土師器	無台椀
20	16K-8A5	1		礫		礫
21	16K-8A17	1		土器	土師器	長甕
22	16K-9A1	1		土器	土師器	無台椀
23	16K-9A1	1		土器	土師器	長甕
24-1	16K-8B11	1		土器	土師器	無台椀
24-2	16K-8B11	1		土器	土師器	長甕
25	16K-8B11	1		土器	土師器	長甕
26	16K-8B11	1		土器	土師器	長甕
27	16K-8A15	1		土器	土師器	鍋
28	16K-8A15	1		土器	土師器	長甕
29-1	16K-8A15	1		土器	土師器	無台椀
29-2	16K-8A15	1		土器	土師器	長甕
30	16K-8A15	1		土器	土師器	長甕

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
31	16K-8A15	1		土器	土師器	無台椀
32	16K-8A19	1		土器	土師器	長甕
SN357 図版番号44						
1	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
2	16K-9B1	2	39	土器	土師器	長甕
3	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
4	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
5	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
6	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
7	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
8	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
9	16K-9B1	2	158	土器	土師器	小甕
10	16K-8B21	2		土器	土師器	長甕
11	16K-8B21	2		土器	土師器	無台椀
12	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
13	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
14	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
15	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
16	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
17	16K-9B1	2	167	土器	土師器	鍋
18	16K-9B1	2	39	土器	土師器	長甕
19	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
20	16K-9B1	2		土器	土師器	小甕
21	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
22	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
23	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
24	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
25	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
26	16K-9B1	2	142	土器	土師器	無台椀
27	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
28	16K-9B1	2		土器	土師器	小甕
29	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
30	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
31	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
32	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
33	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
34	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
35	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
36	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
37	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
38	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
39	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
40	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
41	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
42	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
43	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
44	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
45	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
46	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
47	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
48	16K-9A5	2	127	土器	須恵器	無台杯
49	16K-9A5	2		土器	土師器	無台椀
50	16K-9A5	2		土器	土師器	無台椀
51	16K-9A5	2		土器	土師器	長甕
52	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
53	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
54	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
55	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
56	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
57	16K-9A5	2		土器	土師器	無台椀
58	16K-9A5	2		土器	土師器	無台椀
59	16K-9A5	2		土器	土師器	無台椀
60	16K-9A5	2		土器	須恵器	無台杯
61	16K-9A5	2		土器	土師器	長甕
62	16K-9A5	2		土器	土師器	長甕
63	16K-9A5	2		土器	土師器	無台椀
64	16K-9A5	2		土器	土師器	長甕
65	16K-9A5	2		土器	土師器	無台椀
66	16K-9A5	2	129	土器	須恵器	無台杯
67	16K-9A5	2	127	土器	須恵器	無台杯
68	16K-9A5	2		土器	土師器	長甕
69	16K-9A10	2		土器	土師器	長甕
70	16K-9A10	2		土器	土師器	長甕
71	16K-9A10	2		土器	土師器	長甕
72	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
73	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
74	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
75	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
76	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
77	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
78	16K-9A5	2	132	土器	須恵器	有台杯
79	16K-9A5	2		土器	土師器	無台椀
80	16K-9A5	2		土器	土師器	無台椀
81	16K-9A5	2		土器	土師器	長甕
82	16K-9A5	2		土器	土師器	無台椀
83	16K-9A5	2	130	土器	須恵器	有台杯
84	16K-9A5	2		土器	土師器	無台椀
85	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
86	16K-9A10	2		土器	土師器	長甕
87	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
88	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
89	16K-9A10	2		土器	土師器	長甕
90	16K-9A10	2		土器	土師器	長甕
91	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
92	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
93	16K-9A10	2		土器	土師器	長甕
94	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
95	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
96	16K-9A10	2		土器	土師器	長甕
97	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
98	16K-9A10	2		土器	土師器	鍋
99	16K-9A10	2		土器	土師器	長甕
100	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
101	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
102	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
103	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
104	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
105	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
106	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
107	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
108	16K-9A9	2		土器	土師器	無台椀
109	16K-9A9	2		土器	土師器	無台椀
110	欠番					
111	16K-9A9	2		土器	土師器	無台椀
112	16K-9A9	2		土器	土師器	長甕
113	16K-9A9	2		土器	土師器	無台椀
114	16K-9A9	2		土器	土師器	無台椀
115	16K-9A9	2		土器	土師器	無台椀
116	16K-9A9	2		土器	土師器	長甕
117	16K-9A9	2		土器	土師器	長甕
118	欠番					
119	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
120	16K-9A10	2		土器	土師器	小甕
121	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
122	16K-9A9	2		土器	土師器	長甕
123	16K-9A9	2		土器	土師器	長甕
124	16K-9A9	2		土器	土師器	長甕
125	16K-9A9	2		土器	土師器	無台椀
126	16K-9A9	2		土器	土師器	長甕
127	16K-9A9	2		土器	土師器	長甕
128	16K-9A9	2		土器	土師器	無台椀
129	16K-9A9	2		土器	土師器	無台椀
130	16K-9A9	2		土器	土師器	小甕
131	16K-9A9	2		土器	土師器	無台椀
132	16K-9A9	2		土器	土師器	無台椀
133	16K-9B1	2		土器	土師器	鍋
134	16K-9B1	2		土器	土師器	長甕
135	16K-9B1	2		土器	土師器	無台椀
136	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
137	16K-9A10	2		土器	土師器	長甕
138	16K-9A10	2		土器	土師器	無台椀
139	16K-9A9	2		土器	土師器	長甕
NR3 図版番号50						
1	16J-9H8	1		土器	土師器	長甕
2	16J-9H8	1	367	土器	土師器	長甕
3	16J-9H8	1		土器	土師器	長甕
4	16J-9H8	1		土器	土師器	長甕
5	16J-9H8	1		土器	土師器	無台椀
6	16J-9H8	1		土器	土師器	長甕
7	16J-9H8	1		土器	土師器	無台椀
8	16J-9H8	1		土器	土師器	長甕
9	16J-9H9	1		土器	土師器	無台椀
10-1	16J-9H9	1		土器	土師器	長甕
10-2	16J-9H9	1		土器	土師器	無台椀
11-1	16J-9H9	1		土器	土師器	小甕
11-2	16J-9H9	1		土器	土師器	長甕
11-3	16J-9H9	1		土器	土師器	鍋
12	16J-9H9	1		土器	土師器	長甕
13	16J-9H9	1		土器	土師器	無台椀
14	16J-9H9	1	383	土器	土師器	小甕
15	16J-9H9	1		土器	土師器	長甕
16-1	16J-9H9	1		土器	土師器	無台椀
16-2	16J-9H9	1		土器	土師器	長甕
17-1	16J-9H8	4		土器	土師器	長甕
17-2	16J-9H8	4		土器	土師器	鍋
18	16J-9H9	4		土器	土師器	長甕
19	16J-9H9	1		土器	土師器	長甕
20	16J-9H9	1		土器	土師器	長甕
21-1	16J-9H9	1		土器	土師器	無台椀
21-1	16J-9H9	1		土器	土師器	長甕
22	16J-9H9	2		土器	土師器	長甕
23	16J-9H9	2		土器	土師器	小甕
24	16J-9H9	1		土器	土師器	長甕
25-1	16J-9H9	1		土器	土師器	無台椀
25-2	16J-9H9	1		土器	土師器	長甕
26	16J-9H9	1		土器	土師器	長甕
27	16J-9H9	1		土器	土師器	無台椀
28	16J-9H9	6	310	土器	土師器	長甕
29-1	16J-9H9	1		土器	土師器	無台椀
29-2	16J-9H9	1		土器	土師器	長甕
30	16J-9H10	1		土器	土師器	長甕
31	16J-9H10	2		土器	土師器	長甕
32-1	16J-9H10	1		土器	土師器	長甕
32-2	16J-9H10	1	382	土器	土師器	小甕
33	16J-9H10	3b		土器	土師器	長甕
34	16J-9H10	2		土器	土師器	小甕
35	16J-9H10	1		土器	土師器	長甕
36	16J-9I6	2		土器	土師器	小甕
37	16J-9I6	1		土器	土師器	長甕
38	16J-9I6	1		土器	土師器	小甕
39	16J-9I6	1		土器	土師器	無台椀
40	16J-9I6	3b	361	土器	須恵器	無台杯
41	16J-9I6	3b		土器	土師器	長甕
42	16J-9I6	2		土器	土師器	長甕
43	16J-9I6	1		土器	土師器	無台椀
44	16J-9I6	1	178	土器	須恵器	横瓶
45	16J-9H10	1		土器	土師器	無台椀
46	16J-9H10	3a		土器	土師器	無台椀
47	16J-9H8	1		土器	土師器	無台椀
48	16J-9H8	1		土器	土師器	無台椀
49	16J-9H8	1		土器	土師器	長甕
50	16J-9H8	1	368	土器	土師器	小甕
51	16J-9H8	1		土器	土師器	無台椀
52	16J-9H9	2		土器	土師器	長甕
53	16J-9H9	3a	389	土器	黒色土器	無台椀
54-1	16J-9H8	2		土器	土師器	無台椀
54-2	16J-9H8	2		土器	土師器	鍋
55	16J-9H9	2		土器	土師器	長甕
56	16J-9H9	2		土器	土師器	長甕
57	16J-9H9	2		土器	土師器	長甕
58	16J-9H15	1		土器	土師器	無台椀
59-1	16J-9H15	2		土器	土師器	長甕
59-2	16J-9H15	2		土器	土師器	無台椀
60	16J-9H15	3a	22	石製品		台石
61	16J-9H14	1		土器	土師器	無台椀
62	16J-9H14	1	374	土器	土師器	小甕
63-1	16J-9H14	1		土器	土師器	鍋
63-2	16J-9H14	1		土器	土師器	無台椀
64	16J-9H14	1		土器	土師器	長甕
65	16J-9H14	1		土器	土師器	無台椀
66-1	16J-9H14	2		土器	土師器	長甕
66-2	16J-9H14	2		土器	土師器	無台椀
67	16J-9H14	2		土器	土師器	長甕
68	16J-9H14	2		土器	土師器	長甕
69	16J-9H14	2		土器	土師器	長甕
70	16J-9H14	1		土器	土師器	長甕
71	16J-9H14	2		土器	土師器	長甕
72	16J-9H13	2		土器	土師器	長甕
73	16J-9H13	4		土器	土師器	長甕
74	欠番					
75	16J-9H14	3a		土器	土師器	無台椀
76	16J-9H14	4		土器	土師器	長甕
77	16J-9H14	4		土器	土師器	無台椀
78-1	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
78-2	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
79	16J-9H13	2		土器	土師器	長甕
80	16J-9H13	1	375	土器	土師器	小甕
81	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
82	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
83	16J-9H13	1		土器	土師器	小甕
84	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
85	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
86	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
87	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
88	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
89-1	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
89-2	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
90-1	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
90-2	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
91	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
92	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
93-1	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
93-2	16J-9H13	1		土器	土師器	小甕
94-1	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
94-2	16J-9H13	1		土器	黒色土器	無台椀
95-1	16J-9H13	1		土器	土師器	小甕
95-2	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
96	16J-9H9	3b		土器	土師器	長甕
97	16J-9H10	2		土器	土師器	無台椀
98	16J-9H14	4		土器	土師器	長甕
99	16J-9H15	1		土器	土師器	無台椀
100-1	16J-9H15	1		土器	土師器	小甕
100-2	16J-9H15	1		土器	土師器	長甕
101	16J-9H15	2		土器	土師器	無台椀
102	16J-9H15	2		土器	土師器	長甕
103	16J-9H13	2		土器	土師器	鍋
104	16J-9H15	2		土器	土師器	長甕
105	16J-9I11	1		土器	土師器	無台椀
106	16J-9I11	1		土器	土師器	長甕
107	16J-9H13	3a		土器	土師器	無台椀
108	16J-9H15	1		土器	土師器	無台椀
109	16J-9H13	2		土器	土師器	無台椀
110	16J-9H14	1		土器	土師器	無台椀
111	16J-9H14	2		土器	土師器	長甕
112	16J-9H8	2		土器	土師器	長甕
113	16J-9H14	1		土器	土師器	小甕
114-1	16J-9H13	2		土器	土師器	長甕
114-2	16J-9H13	2	364	土器	土師器	無台椀
114-3	16J-9H13	2		土器	土師器	無台椀
115	16J-9H13	2		土器	土師器	長甕
116	16J-9H14	1		土器	土師器	長甕
117	16J-9H14	1		土器	土師器	無台椀
118	16J-9H14	1		土器	土師器	無台椀
119	16J-9H14	1		土器	土師器	無台椀
120	16J-9H14	1		土器	土師器	長甕
121	16J-9H14	1		土器	土師器	無台椀
122	16J-9H14	1		土器	土師器	長甕
123	16J-9H14	1		土器	土師器	無台椀
124	16J-9H14	1		土器	土師器	長甕
125	16J-9H14	1		土器	土師器	長甕
126	16J-9H14	1		土器	土師器	長甕
127	16J-9H14	1		土器	土師器	無台椀
128	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
129	16J-9H14	1		土器	土師器	無台椀

別　　表

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
130	16J-9H13	1		土器	土師器	鍋
131	16J-9H13	1		土器	土師器	鍋
132	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
133	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
134	16J-9H13	1		土器	土師器	鍋
135	16J-9H13	1		土器	土師器	鍋
136	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
137	16J-9H15	1		土器	土師器	無台椀
138	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
139	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
140	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
141	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
142	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
143	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
144	16J-9H7	10		土器	土師器	無台椀
145	16J-9H7	10	342	土器	土師器	鍋
146	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
147	16J-9H8	10	268	土器	土師器	無台椀
148	16J-9H8	10		土器	土師器	鍋
149	16J-9H7	10		土器	土師器	小甕
150	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
151	16J-9H7	10	282	土器	土師器	無台椀
152	16J-9H7	10	300	土器	土師器	長甕
153	16J-9H7	10		土器	土師器	無台椀
154	16J-9H7	10		土器	土師器	無台椀
155	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
156	16J-9H7	10		土器	土師器	無台椀
157	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
158	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
159	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
160	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
161	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
162	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
163	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
164	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
165	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
166	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
167	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
168	16J-9H13	1		土器	土師器	鍋
169	16J-9H13	1	178	土器	須恵器	横瓶
170	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
171	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
172	16J-9H13	1		土器	土師器	小甕
173	16J-9H12	10	293	土器	土師器	長甕
174	16J-9H12	10	293	土器	土師器	長甕
175	16J-9H12	10	293	土器	土師器	長甕
176	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
177	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
178	16J-9H12	10	35	石製品		軽石製石製品
179-1	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
179-2	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
179-3	16J-9H12	10		土製品		円筒形土製品
180-1	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
180-2	16J-9H12	10	341	土器	土師器	甑
181-1	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
181-2	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
182	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
183	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
184-1	16J-9H12	10	291	土器	土師器	長甕
184-2	16J-9H12	10	296	土器	土師器	長甕
184-3	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
185-1	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
185-2	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
186	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
187	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
188	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
189-1	16J-9H7	10		土器	土師器	無台椀
189-2	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
190-1	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
190-2	16J-9H7	10		土器	土師器	鍋
191	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
192	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
193	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
194	16J-9H7	10	318	土器	土師器	小甕
195	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
196	16J-9H7	10	259	土器	土師器	無台椀
197	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
198	16J-9H12	10	298	土器	土師器	長甕
199	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
200	16J-9H12	10	298	土器	土師器	長甕
201	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
202	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
203	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
204-1	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
204-2	16J-9H12	10	291	土器	土師器	長甕
205	16J-9H12	10	291	土器	土師器	長甕
206	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
207-1	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
207-2	16J-9H12	10	298	土器	土師器	長甕
208	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
209	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
210	16J-9H12	10	207	土器	土師器	無台椀
211	16J-9H12	10	299	土器	土師器	長甕
212-1	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
212-2	16J-9H12	10	321	土器	土師器	小甕
212-3	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
212-4	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
213-1	16J-9H7	10		土器	土師器	無台椀
213-2	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
214	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
215	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
216	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
217	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
218	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
219	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
220	16J-9H13	1		土器	土師器	長甕
221	16J-9H8	10		土器	土師器	無台椀
222	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
223	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
224-1	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
224-2	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
224-3	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
225	16J-9H12	10	293	土器	土師器	長甕
226	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
227-1	16J-9H12	10	310	土器	土師器	長甕
227-2	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
228	16J-9H12	10	298	土器	土師器	長甕
229-1	16J-9H12	10	190	土器	土師器	無台椀
229-2	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
229-3	16J-9H12	10	310	土器	土師器	長甕
230	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
231	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
232	16J-9H8	10	178	土器	須恵器	横瓶
233	16J-9H8	10	300	土器	土師器	長甕
234	16J-9H8	10		土器	土師器	長甕
235	16J-9H12	10	190	土器	土師器	無台椀
236-1	16J-9H12	10	190	土器	土師器	無台椀
236-2	16J-9H12	10	310	土器	土師器	長甕
237	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
238-1	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
238-2	16J-9H12	10	341	土器	土師器	甑
239	16J-9H12	10	293	土器	土師器	長甕
240	16J-9H12	10	269	土器	土師器	無台椀
241-1	16J-9H12	10	322	土器	土師器	小甕
241-2	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
242	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
243-1	16J-9H12	10	317	土器	土師器	小甕
243-2	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
243-3	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
244	16J-9H12	10	318	土器	土師器	小甕
245	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
246	16J-9H13	10	345	土器	土師器	鍋
247	16J-9H13	10	263	土器	土師器	無台椀
248	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
249	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
250	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
251	16J-9H14	1		土器	土師器	長甕
252	16J-9H14	1		土器	土師器	長甕
253	16J-9H14	1		土器	土師器	長甕
254	16J-9H14	1		土器	土師器	長甕
255-1	16J-9H12	10	185	土器	土師器	無台椀
255-2	16J-9H12	10	185	土器	土師器	無台椀
256-1	16J-9H12	10	185	土器	土師器	無台椀
256-2	16J-9H12	10	185	土器	土師器	無台椀
257	16J-9H7	10	258	土器	土師器	無台椀
258	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
259	16J-9H7	10		土器	土師器	長甕
260	16J-9H7	10	295	土器	土師器	長甕
261	16J-9H12	10	322	土器	土師器	小甕
262	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
263	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
264	16J-9H12	10	190	土器	土師器	無台椀
265	16J-9H12	10	252	土器	土師器	無台椀
266	16J-9H14	1		土器	土師器	長甕
267	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
268	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
269	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
270-1	16J-9H12	10	178	土器	須恵器	横瓶
270-2	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
271	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
272	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
273	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
274	16J-9H12	10	349	土器	土師器	鍋
275-1	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
275-2	16J-9H12	10		土器	土師器	鍋
276-1	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
276-2	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
277-1	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
277-2	16J-9H12	10	349	土器	土師器	鍋
278	16J-9H12	10	234	土器	土師器	無台椀
279-1	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
279-2	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
280-1	16J-9H13	10	294	土器	土師器	長甕
280-2	16J-9H13	10	294	土器	土師器	長甕
281	16J-9H8	10		土器	土師器	長甕
282-1	16J-9H13	10	294	土器	土師器	長甕
282-2	16J-9H13	10		土器	土師器	長甕
283	16J-9H8	10	264	土器	土師器	無台椀
284	16J-9H8	10	312	土器	土師器	長甕
285	16J-9H13	10	267	土器	土師器	無台椀
286	16J-9H8	10		土器	土師器	小甕
287	16J-9H14	3a		土器	土師器	長甕
288	16J-9H9	15	360	土器	黒色土器	有台椀
289	16J-9H9	15		土器	土師器	長甕
290	欠番					
291	16J-9H10	15	203	土器	土師器	無台椀
292-1	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
292-2	16J-9H12	10	309	土器	土師器	長甕
292-3	16J-9H12	10	295	土器	土師器	長甕
292-4	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
292-5	16J-9H12	10	346	土器	土師器	鍋
292-6	16J-9H12	10		土器	黒色土器	無台椀
293	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
294	16J-9H12	10	307	土器	土師器	長甕
295	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
296	16J-9H12	10	266	土器	土師器	無台椀
297	16J-9H7	10	309	土器	土師器	長甕
298	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
299	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
300	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
301	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
302	16J-9H12	10	283	土器	土師器	無台椀
303	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
304	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
305	16J-9H7	10		土器	土師器	鍋
306	16J-9H7	10		土器	土師器	鍋
307	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
308	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
309-1	16J-9H12	10		土器	須恵器	無台杯
309-2	16J-9H12	10	215	土器	土師器	無台椀
309-3	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
310	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
311	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
312	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
313-1	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
313-2	16J-9H12	10	309	土器	土師器	長甕
314	16J-9H12	10	284	土器	土師器	蓋
315	16J-9H12	10	318	土器	土師器	小甕
316	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
317	欠番					
318	16J-9H12	10	318	土器	土師器	小甕
319	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
320	16J-9H12	10	318	土器	土師器	小甕
321	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
322	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
323	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
324-1	16J-9H12	10	297	土器	土師器	長甕
324-2	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
325	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
326	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
327	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
328	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
329	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
330	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
331	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
332	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
333	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
334	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
335	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
336	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
337	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
338	16J-9H12	10		土器	黒色土器	無台椀
339	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
340	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
341	16J-9H12	10	298	土器	土師器	長甕
342	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
343	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
344	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
345	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
346	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
347	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
348	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
349	16J-9H12	10	320	土器	土師器	小甕
350	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
351	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
352	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
353-1	16J-9H12	10	293	土器	土師器	長甕
353-2	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
354-1	16J-9H12	10	195	土器	土師器	無台椀
354-2	16J-9H12	10	318	土器	土師器	小甕
354-3	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
354-4	16J-9H12	10	330	土器	土師器	小甕
355-1	16J-9H12	10	195	土器	土師器	無台椀
355-2	16J-9H12	10	318	土器	土師器	小甕
355-3	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
355-4	16J-9H12	10	293	土器	土師器	長甕
355-5	16J-9H12	10		土器	黒色土器	無台椀
356	欠番					
357	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
358-1	16J-9H12	10	318	土器	土師器	小甕
358-2	16J-9H12	10	317	土器	土師器	小甕
359	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
360	16J-9H12	10	293	土器	土師器	長甕
361	16J-9H12	10	318	土器	土師器	小甕
362-1	16J-9H12	10	317	土器	土師器	小甕
362-2	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
363	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
364	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
365	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
366	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
367	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
368	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
369	16J-9H12	10	291	土器	土師器	長甕
370	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
371	16J-9H12	10	310	土器	土師器	長甕
372	16J-9H12	10	291	土器	土師器	長甕
373-1	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
373-2	16J-9H12	10	291	土器	土師器	長甕
374-1	16J-9H12	10	291	土器	土師器	長甕
374-2	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
375	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
376	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
377	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
378	16J-9H12	10	291	土器	土師器	長甕
379	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
380	16J-9H17	10		土器	土師器	長甕
381-1	16J-9H17	10	207	土器	土師器	無台椀
381-2	16J-9H17	10		土器	土師器	無台椀
382	16J-9H12	10	318	土器	土師器	小甕
383-1	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
383-2	16J-9H12	10	287	土器	土師器	長甕
383-3	16J-9H12	10		土器	黒色土器	無台椀
384	16J-9H17	10	333	土器	土師器	小甕
385	16J-9H12	10	337	土器	土師器	小甕
386	16J-9H13	10	307	土器	土師器	長甕
387	16J-9H13	10	176	土器	須恵器	壺
388	16J-10H2	2		土器	土師器	長甕
389	16J-9H25	1		土器	土師器	長甕
390	16J-9I16	1		土器	土師器	無台椀
391	16J-9H13	1		土器	土師器	無台椀
392	16J-9H18	1		土器	土師器	無台椀
393	欠番					
394	16J-9H17	1		土器	土師器	無台椀
395	16J-9H17	1	363	土器	土師器	無台椀
396	16J-9H17	1		土器	土師器	長甕
397	16J-9H22	1	386	土器	土師器	鍋
398	16J-9H22	1		土器	土師器	長甕
399	16J-9H22	1		土器	土師器	長甕
400	16J-9H23	1		土器	土師器	無台椀
401	16J-9H22	1		土器	土師器	長甕
402	16J-9H23	1		土器	土師器	長甕
403-1	16J-9H23	1		土器	土師器	無台椀
403-2	16J-9H23	1		土器	土師器	長甕
404	16J-9H23	1		土器	土師器	長甕
405-1	16J-9H23	1		土器	土師器	小甕
405-2	16J-9H23	1		土器	土師器	長甕
406	16J-9H23	1		土器	土師器	無台椀
407-1	16J-9H23	1		土器	土師器	長甕
407-2	16J-9H23	1		土器	土師器	鍋
408	16J-9H23	1		土器	土師器	無台椀
409	16J-9H23	1		土器	土師器	長甕
410	16J-9H18	1		土器	土師器	長甕
411	16J-9H18	1		土器	土師器	長甕
412	16J-9H18	1	32	石製品		軽石製石製品
413	16J-9H18	1		土器	土師器	長甕
414-1	16J-9H18	1		土器	土師器	小甕
414-2	16J-9H18	1		土器	土師器	無台椀
415	16J-9H18	1		土器	土師器	小甕
416	16J-9H18	1		土器	土師器	無台椀
417	16J-9H18	1		土器	土師器	無台椀
418	16J-9H18	1		土器	土師器	無台椀
419	16J-9H18	1		土器	土師器	鍋
420	16J-9H18	1		土器	土師器	長甕
421	16J-9H18	1		土器	土師器	無台椀
422	16J-9H18	1		土器	土師器	無台椀
423	16J-9H18	1		土器	土師器	長甕
424-1	16J-9H18	1		土器	土師器	鍋
424-2	16J-9H18	1		土器	土師器	無台椀
425	16J-9H18	1		土器	土師器	無台椀
426	16J-9H18	1		土器	土師器	長甕
427	16J-9H18	1		土器	土師器	無台椀
428	16J-9H19	1	362	土器	須恵器	壺
429-1	16J-9H18	1		土器	土師器	無台椀
429-2	16J-9H18	1		土器	土師器	長甕
430	16J-9H18	1		土器	土師器	長甕
431	16J-9H19	1		土器	土師器	長甕
432	16J-9H23	1		土器	土師器	小甕
433	16J-9H23	1		土器	土師器	長甕
434	16J-9H23	1		土器	土師器	長甕
435	16J-9H23	1		土器	土師器	長甕
436	16J-9H24	1		土器	土師器	長甕
437	16J-9H19	1		土器	土師器	長甕
438	16J-9H19	1		土器	土師器	無台椀
439	16J-9H19	1		土器	土師器	鍋
440	16J-9H19	1		土器	土師器	鍋
441	16J-9H19	1		土器	土師器	長甕
442	16J-9H19	1		土器	土師器	長甕
443	16J-9H19	1		土器	土師器	長甕
444	16J-9H19	1		土器	土師器	無台椀
445	16J-9H19	1		土器	土師器	小甕
446	16J-9H19	1		土器	土師器	長甕
447	16J-9H19	1		土器	土師器	長甕
448	16J-9H18	1		土器	土師器	無台椀
449	16J-9H14	1		土器	土師器	小甕
450	16J-9H19	1		土器	土師器	無台椀
451	16J-9H19	1		土器	土師器	長甕
452-1	16J-9H19	1		土器	土師器	無台椀
452-2	16J-9H19	1		土器	土師器	長甕
453	欠番					
454-1	16J-9H19	1		土器	土師器	無台椀
454-2	16J-9H19	1		土器	土師器	長甕
455-1	16J-9H19	1		土器	土師器	無台椀
455-2	16J-9H19	1		土器	土師器	鍋
456	欠番					
457	16J-9H24	1		土器	土師器	長甕
458-1	16J-9H24	1		土器	土師器	小甕
458-2	16J-9H24	1		土器	土師器	長甕
459-1	16J-9H24	1		土器	土師器	長甕
459-2	16J-9H24	1		土器	土師器	長甕
460	16J-9H24	1		土器	土師器	鍋
461	16J-9H24	1		土器	土師器	無台椀
462	16J-9H24	1	384	土器	土師器	小甕
463-1	16J-9H25	1		土器	土師器	無台椀
463-2	16J-9H25	1		土器	土師器	長甕
464	16J-9H25	1		土器	土師器	鍋
465-1	16J-9H25	1		土器	土師器	無台椀
465-2	16J-9H25	1		土器	土師器	長甕
466-1	16J-9H24	1		土器	土師器	長甕
466-2	16J-9H24	1	390	土器	黒色土器	有台椀
467	16J-9H24	1		土器	土師器	無台椀
468	16J-9H25	1		土器	土師器	長甕
469	16J-9H19	1		土器	土師器	無台椀
470	16J-9H19	1		土器	土師器	長甕
471	16J-9H19	1		土器	土師器	鍋
472	16J-9H20	1		土器	土師器	長甕
473	16J-9H20	1		土器	土師器	長甕
474	16J-9H20	1		土器	土師器	長甕
475	16J-9H20	1		土器	土師器	長甕
476	16J-9H20	1		土器	土師器	無台椀
477	16J-9H19	1		土器	土師器	小甕
478-1	16J-9H20	1		土器	土師器	小甕
478-2	16J-9H20	1		土器	土師器	長甕
479	16J-9H20	1		土器	土師器	鍋
480-1	16J-9H20	1		土器	土師器	長甕
480-2	16J-9H20	1		土器	土師器	無台椀
480-3	16J-9H20	1		土器	土師器	小甕
481	16J-9H25	1	26	石製品		軽石製石製品
482	16J-9H25	1		土器	土師器	長甕
483	16J-9H20	1		土器	土師器	長甕
484	16J-9H20	1		土器	土師器	長甕
485	16J-10H4	1		土器	土師器	長甕
486-1	16J-10H4	1	348	土器	土師器	鍋
486-2	16J-10H4	1		土器	土師器	長甕
487	16J-10H4	1	388	土器	土師器	鍋
488	16J-10H2	1		土器	土師器	長甕
489-1	16J-10H4	1		土器	土師器	無台椀
489-2	16J-10H4	1		土器	土師器	長甕
490	16J-10H3	2		土器	土師器	長甕
491	16J-10H2	2		土器	土師器	長甕
492	16J-10H2	2		土器	土師器	長甕
493	16J-9H17	2		土器	黒色土器	無台椀
494	16J-9H17	2	373	土器	土師器	小甕
495	16J-9H17	2		土器	土師器	長甕
496	16J-9H13	2		土器	土師器	無台椀
497	16J-9H18	2	380	土器	土師器	小甕
498	16J-9H18	2	178	土器	須恵器	横瓶
499	16J-9H18	2		土器	土師器	無台椀
500	16J-9H18	2	381	土器	土師器	小甕
501	16J-9H18	2		土器	土師器	無台椀
502	16J-9H18	2		土器	土師器	無台椀
503	16J-9H18	2		土器	土師器	長甕
504	16J-9H18	2		土器	土師器	長甕
505	16J-9H18	2		土器	土師器	長甕
506	16J-9H18	2		土器	土師器	長甕
507	16J-9H19	2		土器	土師器	小甕
508	16J-9H19	2		土器	黒色土器	無台椀
509-1	16J-9H19	2		土器	土師器	長甕
509-2	16J-9H19	2		土器	土師器	無台椀
510	16J-9H19	2		土器	土師器	無台椀
511	16J-9H19	2		土器	土師器	小甕
512	16J-9H19	2		土器	土師器	無台椀
513-1	16J-9H13	2		土器	土師器	長甕
513-2	16J-9H13	2		土器	土師器	鍋
514	16J-9H13	2		土器	土師器	長甕
515	16J-9H18	2		土器	土師器	無台椀
516	16J-9H18	2		土器	土師器	長甕
517	16J-9H18	2		土器	土師器	無台椀
518	16J-9H18	2		土器	土師器	長甕
519	16J-9H18	2		土器	土師器	長甕
520	16J-9H18	2		土器	土師器	無台椀
521	16J-9H14	2		土器	土師器	鍋
522	16J-9H14	2		土器	土師器	無台椀
523	16J-9H19	2		土器	須恵器	杯蓋
524	16J-9H20	2		土器	土師器	長甕
525	16J-9H20	2		土器	土師器	長甕
526	16J-9H15	2		土器	土師器	小甕
527	16J-9H15	2		土器	土師器	長甕
528	16J-9H15	2		土器	土師器	長甕
529	16J-9H20	2	337	土器	土師器	小甕
530	16J-9H20	2		土器	土師器	無台椀
531	16J-9H20	2		土器	土師器	長甕
532	16J-9I16	2		土器	土師器	長甕
533	16J-9I16	2		土器	土師器	長甕
534	16J-9H25	2		土器	土師器	長甕
535	16J-9H19	2		土器	土師器	長甕
536	16J-9H19	2	366	土器	土師器	無台椀
537	16J-9I16	2		土器	土師器	長甕
538	16J-9I16	2		土器	土師器	長甕
539	16J-9H17	2		土器	土師器	長甕
540	16J-9H13	3a	348	土器	土師器	鍋
541	16J-9H13	3a		土器	土師器	長甕
542	16J-9H13	3a	307	土器	土師器	長甕
543	16J-9H18	3a		土器	土師器	無台椀
544	16J-9H18	3a		土器	土師器	長甕
545	16J-9H19	3a		土器	土師器	長甕
546	16J-9H19	3a	385	土器	土師器	鍋
547	16J-9H18	3a		土器	土師器	無台椀
548	16J-9H19	2b		土器	土師器	長甕
549	16J-10H5	2		土器	土師器	長甕
550	16J-10H5	4		土器	土師器	無台椀
551	16J-10H4	3a		土器	土師器	無台椀
552	16J-10H3	3a		土器	土師器	鍋
553	16J-10H3	4	376	土器	土師器	小甕
554-1	16J-10H2	10		土器	土師器	無台椀
554-2	16J-10H2	10	348	土器	土師器	鍋
555	16J-10H1	2		土器	土師器	無台椀
556	16J-10H4	2		土器	土師器	無台椀
557	16J-9H19	3a		土器	土師器	長甕
558	16J-10H6	1		土器	土師器	長甕
559	16J-10H11	1		土器	土師器	長甕
560	16J-10H11	1		土器	土師器	長甕
561	16J-10H11	1		土器	土師器	長甕
562	16J-10H11	1		土器	土師器	長甕
563	16J-10H11	1		土器	土師器	鍋
564	16J-10H17	1		土器	土師器	無台椀
565	16J-10H13	1		土器	土師器	無台椀
566	16J-10H13	1		土器	土師器	無台椀
567	16J-10H13	1		土器	土師器	無台椀
568	16J-10H13	1		土器	土師器	長甕
569	16J-10H13	1		土器	土師器	無台椀
570	16J-10H13	1		土器	土師器	長甕
571	16J-10H12	1		土器	土師器	無台椀
572	16J-10H12	1		土器	土師器	長甕
573	16J-10H7	1		土器	土師器	無台椀
574	16J-10H12	1		土器	土師器	長甕
575	16J-10H7	1		土器	土師器	無台椀
576	16J-10H7	1		土器	土師器	長甕
577	16J-10H7	1		土器	土師器	長甕
578	16J-10H2	1		土器	土師器	無台椀
579	16J-10H2	1		土器	土師器	長甕
580	16J-10H7	1		土器	土師器	長甕
581	16J-10H7	1		土器	土師器	長甕
582	16J-10H7	1		土器	土師器	無台椀
583	16J-10H8	1		土器	土師器	無台椀
584	16J-10H8	1		土器	土師器	無台椀
585	16J-10H13	1		土器	土師器	無台椀
586	16J-10H19	1		土器	土師器	長甕
587	16J-10H14	1		土器	土師器	長甕
588	16J-10H14	1		土器	土師器	無台椀
589	16J-10H14	1		土器	土師器	長甕
590-1	16J-10H14	1		土器	土師器	無台椀
590-2	16J-10H14	1		土器	土師器	長甕
591	16J-10H9	1		土器	土師器	長甕
592	16J-10H9	1		土器	土師器	無台椀
593	16J-10H9	1		土器	土師器	無台椀
594	16J-10H9	1		土器	土師器	長甕
595	16J-10H9	1		土器	土師器	長甕
596	16J-10H9	1		土器	土師器	無台椀
597	16J-10H9	1		土器	土師器	小甕
598	16J-10H9	1		土器	土師器	小甕
599	16J-10H3	1		土器	土師器	長甕
600	16J-10H4	1		土器	土師器	鍋
601	16J-10H4	1		土器	土師器	長甕
602	16J-10H4	1		土器	土師器	無台椀
603	16J-10H11	2	348	土器	土師器	鍋
604	16J-10H11	2		土器	土師器	無台椀
605	16J-10H12	2		土器	土師器	長甕
606	16J-10H12	2		土器	土師器	長甕
607	16J-10H7	2		土器	土師器	長甕
608	16J-10H7	2		土器	土師器	長甕
609	16J-10H10	2		土器	土師器	長甕
610	16J-10H10	2		土器	土師器	無台椀
611	16J-10H12	3a		土器	土師器	長甕
612	16J-10H12	3a	348	土器	土師器	鍋
613	16J-10H12	3a		土器	土師器	長甕
614	16J-10H12	3a		土器	土師器	小甕
615	16J-9I11	3b		土器	土師器	長甕
616-1	16J-9H23	3a	378	土器	土師器	小甕
616-2	16J-9H23	3a		土器	土師器	小甕
617	16J-9H23	3a	377	土器	土師器	小甕
618	16J-9H18	3a	379	土器	土師器	小甕
619	16J-9H18	3a		土器	土師器	小甕
620	16J-9H18	3a		土器	土師器	長甕
621	16J-9H19	3a	370	土器	土師器	小甕
622	16J-9H19	3a		土器	土師器	長甕
623	16J-9H18	3a		土器	土師器	長甕
624・625	欠番					
626	16J-9H14	13	31	石製品		軽石製石製品
627	16J-9H9	13		土器	土師器	長甕
628-1	16J-9H13	13	289	土器	土師器	長甕
628-2	16J-9H13	13	292	土器	土師器	長甕
629	16J-9H13	13		土器	土師器	長甕
630	16J-9H13	13	290	土器	土師器	長甕
631	16J-9H14	13	326	土器	土師器	小甕
632	16J-9H23	13		土器	土師器	長甕
633	16J-9H23	13	242	土器	土師器	無台椀
634	16J-9H19	3a		土器	土師器	無台椀
635	16J-9I16	4		土器	土師器	鍋

別　　表

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
636	16J-9I16	3b	9	石製品		磨石
637	16J-9I16	3b	372	土器	土師器	小甕
638	16J-9H22	11		土器	土師器	鍋
639	16J-9H22	10		土器	土師器	無台椀
640	16J-9I16	3b		土器	土師器	長甕
641	16J-9I16	3b	371	土器	土師器	小甕
642	16J-9I16	3b		土器	土師器	長甕
643	16J-9H25	13		土器	土師器	長甕
644	16J-9I16	4	354	土器	土師器	鍋
645	16J-9I16	4	353	土器	土師器	鍋
646	16J-9I16	4		土器	土師器	小甕
647	16J-9I21	4	365	土器	土師器	無台椀
648	16J-9I16	4		土器	土師器	無台椀
649	16J-9I16	13		土器	土師器	長甕
650	16J-9I16	13		土器	土師器	長甕
651	16J-9I16	13		土器	土師器	長甕
652	16J-9I16	13		土器	土師器	鍋
653	16J-9I16	4		土器	土師器	鍋
654-1	16J-9I16	13	319	土器	土師器	小甕
654-2	16J-9I16	13		土器	土師器	長甕
655	16J-9H13	13	307	土器	土師器	長甕
656	16J-9H18	13	176	土器	須恵器	壺
657	16J-9H18	13	334	土器	土師器	小甕
658	16J-9H18	13	334	土器	土師器	小甕
659	16J-9H18	13	334	土器	土師器	小甕
660	16J-9H18	13	334	土器	土師器	小甕
661	16J-9H18	13	334	土器	土師器	小甕
662	16J-9H18	13	334	土器	土師器	小甕
663	16J-9H18	13		土器	土師器	小甕
664	16J-9H18	13		土器	土師器	長甕
665	16J-9H13	13		土器	土師器	長甕
666-1	16J-9H13	13	318	土器	土師器	小甕
666-2	16J-9H13	13		土器	土師器	無台椀
667	16J-9H18	13	209	土器	土師器	無台椀
668	16J-9H17	13		土器	土師器	長甕
669	16J-9H17	11		土器	土師器	無台椀
670	16J-9H17	11		土器	土師器	小甕
671	16J-9H22	11	33	石製品		軽石製石製品
672	16J-9H23	13	13	石製品		磨石+敲石
673	16J-9H18	13	388	土器	土師器	鍋
674	16J-9H18	13	176	土器	須恵器	壺
675	16J-9I6	15	172	土器	須恵器	無台杯
676	16J-9I6	15		土器	須恵器	無台杯
677	16J-9I6	15		土器	須恵器	無台杯
678	16J-9I6	15		土器	土師器	無台椀
679	16J-9H10	15	194	土器	土師器	無台椀
680	16J-9H15	15	261	土器	土師器	無台椀
681	16J-9I11	15		礫		礫
682	16J-9H14	15	200	土器	土師器	無台椀
683	16J-9H14	15	303	土器	土師器	長甕
684	16J-9H14	15	286	土器	土師器	長甕
685	16J-9I16	15		土器	土師器	無台椀
686	16J-9I16	15		土器	土師器	無台椀
687	16J-9I16	15		土器	土師器	小甕
688	16J-9I16	15		土器	土師器	長甕
689-1	16J-9I16	15		土器	土師器	長甕
689-2	16J-9I16	15	301	土器	土師器	長甕
690	16J-9I21	13		土器	土師器	無台椀
691	16J-9H15	15	179	土器	須恵器	甕
692	16J-9H20	15	213	土器	土師器	無台椀
693	16J-9H25	15	316	土器	土師器	小甕
694-1	16J-9H20	15	358	土器	黒色土器	無台椀
694-2	16J-9H20	15	358	土器	黒色土器	無台椀
695	16J-9H20	15	301	土器	土師器	長甕
696	16J-9I16	15	353	土器	土師器	鍋
697	16J-9I16	15	316	土器	土師器	小甕
698	16J-9I16	15		土器	土師器	鍋
699-1	16J-9I16	15	301	土器	土師器	長甕
699-2	16J-9I16	15		土器	土師器	長甕
700-1	16J-9I16	15		土器	土師器	無台椀
700-2	16J-9I16	15		土器	土師器	長甕
701	16J-9I16	15		土器	土師器	無台椀
702	16J-9I16	15		土器	土師器	長甕
703-1	16J-9I16	15	306	土器	土師器	長甕
703-2	16J-9I16	15		土器	土師器	長甕
703-3	16J-9I16	15		土器	土師器	無台椀
704	16J-9I16	15		土器	土師器	小甕
705	16J-9I16	15	347	土器	土師器	鍋
706	16J-9I16	15		土器	土師器	無台椀
707	16J-9I16	15		土器	土師器	無台椀
708	欠番					
709-1	16J-9H15	15	182	土器	土師器	無台椀
709-2	16J-9H15	15		土器	土師器	小甕
710	16J-9H15	15		土器	土師器	無台椀
711-1	16J-9I11	15		土器	土師器	長甕
711-2	16J-9I11	15		土器	土師器	無台椀
712	16J-9I6	15	204	土器	土師器	無台椀
713	16J-9I6	15	181	土器	土師器	無台椀
714	16J-9H10	15	198	土器	土師器	無台椀
715-1	16J-9H10	15	194	土器	土師器	無台椀
715-2	16J-9H10	15		土器	土師器	無台椀
716	16J-9H10	15	223	土器	土師器	無台椀
717-1	16J-9H9	15	314	土器	土師器	小甕
717-2	16J-9H9	15	308	土器	土師器	長甕
718	16J-9H14	15		土器	土師器	長甕
719	16J-9H14	15	314	土器	土師器	小甕
720	16J-9H14	15	308	土器	土師器	長甕
721	16J-9H15	15		土器	土師器	無台椀
722	16J-9H15	15		土器	土師器	長甕
723	16J-9I11	15		土器	土師器	無台椀
724	16J-9I6	15	170	土器	須恵器	無台杯
725	16J-9I6	15		土器	土師器	長甕
726	16J-9I12	15		土器	土師器	無台椀
727	16J-9I12	15	316	土器	土師器	小甕
728	16J-9I7	15		土器	土師器	無台椀
729	16J-9H24	15	313	土器	土師器	長甕
730	16J-9H24	15	359	土器	黒色土器	無台椀
731	16J-9H24	15	247	土器	土師器	無台椀
732	16J-9H24	15	247	土器	土師器	無台椀
733-1	16J-9H24	15	206	土器	土師器	無台椀
733-2	16J-9H24	15	199	土器	土師器	無台椀
733-3	16J-9H24	15		土器	土師器	無台椀
734	16J-9H24	15	12	石製品		磨石+敲石
735	16J-9H19	15	214	土器	土師器	無台椀
736	16J-9H23	15	302	土器	土師器	長甕
737	16J-9H18	15	199	土器	土師器	無台椀
738	16J-9H23	15	201	土器	土師器	無台椀
739	16J-9H23	15	201	土器	土師器	無台椀
740-1	16J-9H23	15	201	土器	土師器	無台椀
740-2	16J-9H23	15		土器	土師器	長甕
741	16J-9H23	15	201	土器	土師器	無台椀
742	16J-9H23	15		土器	土師器	長甕
743	16J-9I11	15		土器	土師器	長甕
744	16J-9H19	15	180	土器	土師器	無台椀
745	16J-9H19	15	5	石製品		磨石
746	16J-9H19	15	180	土器	土師器	無台椀
747-1	16J-9H19	15	210	土器	土師器	無台椀
747-2	16J-9H19	15	202	土器	土師器	無台椀
748	16J-9H15	15		土器	土師器	無台椀
749	欠番					
750	16J-9H19	15	218	土器	土師器	無台椀
751	16J-9H14	15	193	土器	土師器	無台椀
752	16J-9I6	15		土器	土師器	無台椀
753	16J-9I6	16	305	土器	土師器	長甕
754	16J-9I11	16		土器	土師器	無台椀
755	16J-9I11	16	181	土器	土師器	無台椀
756	16J-9I11	16	245	土器	土師器	無台椀
757	16J-9I16	16	219	土器	土師器	無台椀
758	16J-9I16	16	219	土器	土師器	無台椀
759	16J-9I16	16		土器	土師器	小甕
760	16J-9I16	15		土器	土師器	長甕
761	16J-9I16	16	229	土器	土師器	無台椀
762-1	16J-10H5	8	369	土器	土師器	小甕
762-2	16J-10H5	8		土器	土師器	長甕
763	16J-10H10	11		土器	土師器	長甕
764	16J-10H10	11	233	土器	土師器	無台椀
765	16J-10H10	4		土器	土師器	長甕
766	16J-10H10	4		土器	土師器	長甕
767	16J-10H8	15		土器	土師器	長甕
768	16J-10H8	15	216	土器	土師器	無台椀
769	16J-10H3	15	319	土器	土師器	小甕
770	16J-10H7	15	351	土器	土師器	鍋
771	16J-10H3	15	177	土器	須恵器	横瓶
772	16J-10H3	15		土器	土師器	長甕
773	16J-10H12	15	3	石製品		磨石
774	16J-9H14	15	314	土器	土師器	小甕
775	16J-9H14	15	193	土器	土師器	無台椀
776	16J-9H19	15	272	土器	土師器	無台椀
777	16J-10H2	13		土器	土師器	長甕
778	16J-10H2	13	196	土器	土師器	無台椀
779-1	16J-10H2	13		土器	須恵器	無台杯
779-2	16J-10H2	13	303	土器	土師器	長甕
780	16J-10H7	13		土器	土師器	鍋
781	16J-10H7	13	188	土器	土師器	無台椀
782	16J-10H7	13	177	土器	須恵器	横瓶
783	16J-10H7	13		土器	土師器	無台椀
784	16J-10H7	13		土器	土師器	長甕
785	16J-10H7	13	323	土器	土師器	小甕
786	16J-10H7	13	348	土器	土師器	鍋
787	16J-10H7	13	348	土器	土師器	鍋
788	16J-10H7	13	211	土器	土師器	無台椀
789	16J-10H7	13	351	土器	土師器	鍋
790	16J-10H7	13	187	土器	土師器	無台椀
791	16J-10H6	13		土器	土師器	鍋
792	16J-10H6	13	285	土器	土師器	鉢?
793	16J-10H12	15	302	土器	土師器	長甕
794	16J-10H11	13	276	土器	土師器	無台椀
795	16J-10H12	13	240	土器	土師器	無台椀
796	16J-10H11	13		土器	土師器	長甕
797	16J-10H11	13		土器	土師器	長甕
798	16J-10H11	13	324	土器	土師器	小甕
799-3	16J-10H7	13	241	土器	土師器	長甕
799-4	16J-10H7	13		土器	土師器	無台椀
800-1	16J-10H7	13	324	土器	土師器	小甕
800-2	16J-10H7	13		土器	土師器	鍋
801	16J-10H7	13	177	土器	須恵器	横瓶
802	16J-10H7	13	187	土器	土師器	無台椀
803	16J-10H3	15	186	土器	土師器	無台椀
804	16J-10H2	13	197	土器	土師器	無台椀
805	16J-10H3	15	303	土器	土師器	長甕
806-1	16J-9H20	16	171	土器	須恵器	無台杯
806-2	16J-9H20	16	213	土器	土師器	無台椀
807	16J-9H25	15	353	土器	土師器	鍋
808	16J-9H15	15		土器	土師器	長甕
809-1	16J-10H2	1		土器	土師器	長甕
809-2	16J-10H2	1		土器	土師器	鍋
810	16J-9H22	1		土器	土師器	長甕
811	16J-9H22	1		土器	土師器	長甕
812	16J-10H2	1		土器	土師器	長甕
813	欠番					
814-1	16J-10H5	1	387	土器	土師器	鍋
814-2	16J-10H5	1		土器	土師器	鍋
815	16J-10H5	1		土器	土師器	無台椀
816	16J-10H5	1		土器	土師器	長甕
817	16J-10H4	1		土器	土師器	無台椀
818	欠番					
819	16J-9H24	1		土器	土師器	長甕
820	16J-9H24	1		土器	土師器	長甕
821	16J-9H23	1		土器	土師器	長甕
822	16J-9H23	1		土器	土師器	無台椀
823	16J-9H23	1		土器	土師器	無台椀
824	16J-9H23	1		土器	土師器	長甕
825	16J-10H3	1		土器	土師器	長甕
826	16J-10H3	1		土器	土師器	長甕
827-1	16J-9H22	1		土器	土師器	長甕
827-2	16J-9H22	1		土器	土師器	鍋
828	16J-9H22	1		土器	土師器	鍋
829	16J-10H2	1		土器	土師器	無台椀
830	16J-9H23	2		土器	土師器	無台椀
831	16J-9H23	2		土器	土師器	長甕
832	16J-10H4	2	388	土器	土師器	鍋
833	16J-9H25	13	212	土器	土師器	無台椀
834	16J-9H25	13	261	土器	土師器	無台椀
835	16J-10H4	15	303	土器	土師器	長甕
836	16J-9H24	15		土器	土師器	長甕
837	16J-9H23	13	6	石製品		磨石
838	16J-9H23	13	175	土器	須恵器	長頸瓶
839	16J-9H23	13	175	土器	須恵器	長頸瓶
840	16J-9H23	13	303	土器	土師器	長甕
841-1	16J-9H23	13	208	土器	土師器	無台椀
841-2	16J-9H23	13		土器	土師器	無台椀
842	16J-9H23	13	205	土器	土師器	無台椀
843	16J-9H23	13	205	土器	土師器	無台椀
844	16J-9H23	13	208	土器	土師器	無台椀
845	16J-9H23	13	1	石製品		砥石
846	16J-10H3	13	175	土器	須恵器	長頸瓶
847	16J-10H3	13		土器	土師器	無台椀
848	16J-10H3	13	325	土器	土師器	小甕
849	16J-10H3	13	325	土器	土師器	小甕
850	16J-9H23	13	175	土器	須恵器	長頸瓶
851	16J-9H23	13	208	土器	土師器	無台椀
852	16J-9H23	13		土器	土師器	無台椀
853	16J-9H23	13	302	土器	土師器	長甕
854	16J-10H3	13	276	土器	土師器	無台椀
855	16J-10H3	13	277	土器	土師器	無台椀
856	16J-9H23	13	208	土器	土師器	無台椀
857	16J-10H3	13	288	土器	土師器	長甕
858	16J-9H23	13	208	土器	土師器	無台椀
859	16J-10H2	13	352	土器	土師器	鍋
860	16J-9H22	11	34	石製品		軽石製石製品
861	16J-9H9	15	336	土器	土師器	小甕
862	16J-9I16	11		土器	土師器	長甕
863	16J-9H23	15	175	土器	須恵器	長頸瓶
864	16J-9H23	15	226	土器	土師器	無台椀
865	16J-10H2	11		土器	土師器	長甕
866	16J-10H2	11	340	土器	土師器	小甕
867	16J-9I16	11		土器	土師器	長甕
868	16J-9I16	11	328	土器	土師器	小甕
869	16J-9I16	11	354	土器	土師器	鍋
870	16J-9I16	11	332	土器	土師器	小甕
871	16J-9I16	11		土器	土師器	長甕
872	16J-9I16	11	306	土器	土師器	長甕
873	16J-9I16	11		土器	土師器	長甕
874	16J-9I21	11		土器	土師器	無台椀
875	16J-10H3	15	175	土器	須恵器	長頸瓶
876	16J-10H3	15	175	土器	須恵器	長頸瓶
877	16J-10H3	15	175	土器	須恵器	長頸瓶
878	16J-10H3	15	275	土器	土師器	無台椀
879	16J-10H3	15		土器	土師器	無台椀
880-1	16J-9H15	15		土器	須恵器	甕
880-2	16J-9H15	15	183	土器	土師器	無台椀
880-3	16J-9H15	15	182	土器	土師器	無台椀
881	16J-9H25	15	14	石製品		磨石+敲石
882	16J-9H25	16	168	土器	須恵器	無台杯
883	欠番					
884	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
885-1	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
885-2	16J-9H15	16		土器	土師器	長甕
886	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
887	16J-9H15	16	192	土器	土師器	無台椀
888	16J-9H15	16	183	土器	土師器	無台椀
889	16J-9H15	16	227	土器	土師器	無台椀
890	16J-9H15	16	169	土器	須恵器	無台杯
891	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
892-1	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
892-2	16J-9H15	16	204	土器	土師器	無台椀
893	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
894	16J-9H15	16	204	土器	土師器	無台椀
895	16J-9H15	16	232	土器	土師器	無台椀
896	16J-9H15	16	248	土器	土師器	無台椀
897	16J-9H15	16	191	土器	土師器	無台椀
898	16J-9H15	16	191	土器	土師器	無台椀
899	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
900	16J-9H15	16	183	土器	土師器	無台椀

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別1	種別2	器種
901	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
902	16J-9H15	16	183	土器	土師器	無台椀
903	16J-9H20	16		土器	土師器	無台椀
904	16J-9H14	16	193	土器	土師器	無台椀
905	16J-9H20	16	171	土器	須恵器	無台杯
906	16J-9H10	16	203	土器	土師器	無台椀
907	16J-9H10	16	203	土器	土師器	無台椀
908	16J-9H15	16	220	土器	土師器	無台椀
909	欠番					
910	16J-9H15	16	227	土器	土師器	無台椀
911	16J-9H15	16	243	土器	土師器	無台椀
912	16J-9H15	16		土器	土師器	長甕
913	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
914	16J-9H15	16	220	土器	土師器	無台椀
915	16J-9H15	16		土器	土師器	長甕
916	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
917	16J-9H15	16	204	土器	土師器	無台椀
918	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
919	16J-9H15	16	227	土器	土師器	無台椀
920	16J-9H15	16	204	土器	土師器	無台椀
921	16J-9H15	16	239	土器	土師器	無台椀
922	欠番					
923	16J-9H15	16	238	土器	土師器	無台椀
924	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
925	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
926	16J-9H15	16	204	土器	土師器	無台椀
927	16J-9H15	16	204	土器	土師器	無台椀
928	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
929	16J-9H15	16	224	土器	土師器	無台椀
930	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
931	16J-9H15	16	191	土器	土師器	無台椀
932	16J-9H15	16	191	土器	土師器	無台椀
933	16J-9H15	16	191	土器	土師器	無台椀
934	16J-9H15	16	173	土器	須恵器	無台杯
935	16J-9H20	16		土器	土師器	長甕
936	16J-9H20	16		土器	土師器	長甕
937	16J-9H10	16		土器	土師器	無台椀
938	16J-9H15	16		土器	土師器	長甕
939	16J-9H15	16	221	土器	土師器	無台椀
940	16J-9H15	16		土器	土師器	長甕
941	16J-9H15	16	194	土器	土師器	無台椀
942	16J-9H15	16	222	土器	土師器	無台椀
943	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
944	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
945	16J-9H15	16	220	土器	土師器	無台椀
946	16J-9H15	16		土器	土師器	長甕
947	16J-9H15	16	192	土器	土師器	無台椀
948	16J-9H15	16	191	土器	土師器	無台椀
949	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
950	16J-9H15	16	189	土器	土師器	無台椀
951	16J-9H15	16	189	土器	土師器	無台椀
952	16J-9H15	16	171	土器	須恵器	無台杯
953	16J-9H15	16	171	土器	須恵器	無台杯
954	16J-9H15	16	171	土器	須恵器	無台杯
955	16J-9I11	11		土器	土師器	無台椀
956	16J-9H15	16	192	土器	土師器	無台椀
957	16J-9I6	16	181	土器	土師器	無台椀
958	16J-9I11	16		土器	土師器	無台椀
959	16J-9I11	16	174	土器	須恵器	有台杯
960	16J-9H15	16		土器	土師器	長甕
961	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
962	16J-9H15	16		土器	土師器	長甕
963	16J-9H15	16		土器	黒色土器	無台椀
964	16J-9H15	16	171	土器	須恵器	無台杯
965	16J-9H15	16	173	土器	須恵器	無台杯
966	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
967	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
968	16J-9H14	16		土器	土師器	長甕
969	16J-9H20	16	219	土器	土師器	無台椀
970	16J-9I16	16	260	土器	土師器	無台椀
971	欠番					
972	16J-9I11	16	218	土器	土師器	無台椀
973	16J-9H15	16		土器	土師器	長甕
974	16J-9H15	16		土器	土師器	長甕
975-1	16J-9I11	16	174	土器	須恵器	有台杯
975-2	16J-9I11	16	174	土器	須恵器	有台杯
976	16J-9H15	16	306	土器	土師器	長甕
977	16J-9I16	16	219	土器	土師器	無台椀
978	16J-9I16	16	260	土器	土師器	無台椀
979	16J-9H15	16	262	土器	土師器	無台椀
980	16J-9H24	16		土器	土師器	長甕
981	16J-9H24	16	302	土器	土師器	長甕
982	16J-9H24	16	175	土器	須恵器	長頸瓶
983	16J-9H24	16	184	土器	土師器	無台椀
984～986	欠番					
987	16J-9H15	16	270	土器	土師器	無台椀
988	16J-9H15	16	281	土器	土師器	無台椀
989	16J-9H15	16		土器	土師器	長甕
990	16J-10H4	16		土器	土師器	無台椀
991・992	欠番					
993-1	16J-9H20	15		土器	土師器	長甕
993-2	16J-9H20	15	329	土器	土師器	小甕
994-1	16J-9H15	16	171	土器	須恵器	無台杯
994-2	16J-9H15	16		土器	土師器	無台椀
995	16J-9H15	16	192	土器	土師器	無台椀
996	16J-9H15	16	220	土器	土師器	無台椀
997	16J-9H15	16	170	土器	須恵器	無台杯
998-1	16J-9I11	16	304	土器	土師器	長甕
998-2	16J-9I11	16		土器	土師器	長甕
999	16J-9H15	16		土器	土師器	長甕
1000	16J-9I6	16		土器	土師器	無台椀
1001-1	16J-9H10	16	203	土器	土師器	無台椀
1001-2	16J-9H10	16		土器	土師器	無台椀
1002	16J-9H10	16	203	土器	土師器	無台椀
1003	16J-10H13	16	27	石製品		軽石製石製品
1004	16J-9H15	16	171	土器	須恵器	無台杯
1005	16J-9H20	16		土器	黒色土器	無台椀
1006	欠番					
1007	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
1008	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1009	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
1010	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
1011	16J-9H17	10		土器	土師器	長甕
1012	16J-9H17	10		土器	土師器	小甕
1013	16J-9H17	10		土器	土師器	長甕
1014	16J-9H17	10		土器	土師器	無台椀
1015	16J-9H17	10		土器	土師器	長甕
1016	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
1017	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1018	16J-9H12	10	320	土器	土師器	小甕
1019	16J-9H17	10	335	土器	土師器	小甕
1020	16J-9H17	10		土器	土師器	小甕
1021	16J-9H17	10		土器	土師器	長甕
1022	16J-9H18	10		土器	土師器	長甕
1023-1	16J-9H18	10		土器	土師器	無台椀
1023-2	16J-9H18	10		土器	土師器	長甕
1024	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
1025	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
1026	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
1027	16J-9H17	10		土器	土師器	長甕
1028-1	16J-9H18	10		土器	土師器	無台椀
1028-2	16J-9H18	10		土器	土師器	長甕
1029-1	16J-9H17	10		土器	土師器	無台椀
1029-2	16J-9H17	10		土器	土師器	小甕
1030-1	16J-9H17	10		土器	土師器	無台椀
1030-2	16J-9H17	10	355	土器	黒色土器	無台椀
1031-1	16J-9H17	10		土器	土師器	小甕
1031-2	16J-9H17	10		土器	土師器	長甕
1032	16J-9H17	10		土器	土師器	長甕
1033-1	16J-9H17	10		土器	土師器	無台椀
1033-2	16J-9H17	10		土器	土師器	長甕
1034	16J-9H17	10		土器	土師器	長甕
1035	16J-9H17	10	356	土器	黒色土器	無台椀
1036	16J-9H17	10		土器	土師器	小甕
1037	16J-9H17	10		土器	土師器	長甕
1038-1	16J-9H18	10		土器	土師器	長甕
1038-2	16J-9H18	10		土器	土師器	長甕
1039	16J-9H18	10		土器	土師器	無台椀
1040	16J-9H17	10		土器	土師器	無台椀
1041	16J-9H17	10	356	土器	黒色土器	無台椀
1042	16J-9H17	10	344	土器	土師器	鍋
1043	16J-9H17	10		土器	土師器	長甕
1044	16J-9H17	10		土器	土師器	長甕
1045-1	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1045-2	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
1045-3	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
1046	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
1047	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1048	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
1049-1	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
1049-2	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
1050	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
1051-1	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
1051-2	16J-9H12	10	309	土器	土師器	長甕
1052	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
1053	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1054	16J-9H12	10	310	土器	土師器	長甕
1055	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1056	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1057	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
1058	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
1059	16J-9H12	10	217	土器	土師器	無台椀
1060	16J-9H12	10	190	土器	土師器	無台椀
1061	16J-9H12	10	190	土器	土師器	無台椀
1062	16J-9H12	10	190	土器	土師器	無台椀
1063	16J-9H12	10	310	土器	土師器	長甕
1064	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
1065	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1066	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
1067	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
1068	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
1069	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1070	16J-9H12	10	311	土器	土師器	長甕
1071	16J-9H12	10	235	土器	土師器	無台椀
1072	16J-9H12	10	311	土器	土師器	長甕
1073	16J-9H12	10	311	土器	土師器	長甕
1074	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1075-1	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1075-2	16J-9H12	10	256	土器	土師器	無台椀
1076	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
1077	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1078	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
1079	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1080	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
1081	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
1082	16J-9H17	10	317	土器	土師器	小甕
1083-1	16J-9H17	10		土器	土師器	無台椀
1083-2	16J-9H17	10	317	土器	土師器	小甕
1084-1	16J-9H17	10	317	土器	土師器	小甕
1084-2	16J-9H17	10		土器	土師器	小甕
1085	16J-9H17	10		土器	土師器	無台椀
1086	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1087	16J-9H17	10		土器	土師器	小甕
1088	欠番					
1089	16J-9H17	10		土器	土師器	小甕
1090	16J-9H17	10		土器	土師器	小甕
1091	16J-9H17	10		土器	土師器	無台椀
1092	16J-9H17	10		土器	土師器	無台椀
1093	16J-9H12	10	176	土器	須恵器	壺
1094	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
1095	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1096	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1097	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
1098	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1099	16J-9H12	10	315	土器	土師器	小甕
1100	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1101	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
1102	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
1103	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1104	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1105	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1106	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1107	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
1108	16J-9H12	10		土器	土師器	長甕
1109	16J-9H12	10	327	土器	土師器	小甕
1110	16J-9H17	10	284	土器	土師器	蓋
1111	16J-9H12	10	311	土器	土師器	長甕
1112	16J-9H17	10	350	土器	土師器	鍋
1113	16J-9H17	10		土器	土師器	無台椀
1114	16J-9H12	10		土器	土師器	無台椀
1115	16J-9H13	10		土器	土師器	無台椀
1116	16J-9H13	10		土器	土師器	無台椀
1117	16J-9H13	10		土器	土師器	無台椀
1118	16J-9H13	10		土器	土師器	長甕
1119	16J-9H13	10		土器	土師器	長甕
1120	16J-9H13	10	190	土器	土師器	無台椀
1121	16J-9H12	10		土器	土師器	小甕
1122	16J-9H12	10	331	土器	土師器	小甕
1123	16J-9H13	10	265	土器	土師器	無台椀
1124	16J-9H13	10		土器	土師器	無台椀

別表 15　木製品取上一覧表

NR3 図版番号45～50

取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別	器種	備考
木1	16J-9H14	15		自然木		
木2-1	16J-9H8	15		自然木		
木2-2	16J-9H13	15		自然木		
木3	16J-9H18	15		自然木		
木4	16J-9H18	15		自然木		
木5	16J-9H18	15		自然木		
木6	16J-9H18	15		自然木		
木7	16J-9H18	15		自然木		
木8	16J-9H18	15		自然木		
木9	16J-9H23	15		自然木		
木10	16J-9H23	15		木製品	部材	
木11	16J-9H23	15	42	木製品	部材	
木12	16J-9H23	15		自然木		
木13	16J-9H23	15		自然木		
木14	16J-9H23	15		自然木		
木15	16J-9H23	15	50	木製品	部材	エノキ属、^{14}C年代測定
木16	16J-9H24	15	32	木製品	部材	カツラ、^{14}C年代測定
木17	16J-9H24	15		木製品	用途不明品	
木18	16J-9H19	15		自然木		
木19	16J-9H18	15		自然木		
木20	16J-9H19	15		自然木		
木21	16J-9H20	15		自然木		
木22	16J-9H20	15		自然木		
木23	16J-9H19	15		自然木		
木24	16J-9H19	15		自然木		
木25	16J-9H19	15		自然木		
木26	16J-9H19	15	53	木製品	部材	ウルシ属、^{14}C年代測定
木27	16J-9H19	15	46	木製品	部材	
木28	16J-9H19	15	53	木製品	部材	ウルシ属
木29	16J-9H14	15	25	木製品	部材	スギ
木30	16J-9H15	15	51	木製品	部材	ムクロジ、^{14}C年代測定
木31	16J-9H20	15		自然木		
木32	16J-9H15	15		自然木		
木33	16J-9I11	15		木製品	用途不明品	
木34	16J-9I16	15		自然木		
木35	16J-9H20	15		自然木		
木36	16J-9H20	15	30	木製品	部材	
木37	16J-9H25	15	56	木製品	部材	
木38	16J-9H25	15		自然木		
木39	16J-9H25	15		自然木		スギ、^{14}C年代測定
木40	16J-9H25	15		自然木		
木41	16J-9H25	15		自然木		
木42	16J-9H25	15		自然木		
木43	16J-9H24	15		自然木		カツラ
木44	16J-10H5	15		自然木		
木45	16J-10H5	15		自然木		
木46	16J-9H10	15	45	木製品	部材	ウルシ属、^{14}C年代測定
木47	16J-9H15	15		自然木		
木48	16J-9H15	15		自然木		
木49	16J-9H15	15		自然木		
木50	16J-9H15	15		自然木		
木51	16J-9H15	15		木製品	用途不明品	
木52	16J-9I11	15		自然木		
木53	16J-9H15	15	54	木製品	部材	
木54	16J-9H15	15	39	木製品	部材	スギ
木55	16J-9H15	15	44	木製品	部材	
木56	16J-9H9	15	24	木製品	部材	スギ、^{14}C年代測定
木57	16J-9H10	15		自然木		
木58	16J-9H10	15		自然木		
木59	16J-9H20	15		自然木		
木60	16J-9H15	15		自然木		
木61	16J-9I11	15		自然木		
木62	16J-9H15	15	57	木製品	部材	
木63	16J-9H14	15		自然木		
木64	16J-9H15	15		自然木		
木65	16J-9H15	15		自然木		
木66	16J-9H14	15		自然木		
木67	16J-9H9	16	36	木製品	部材	
木68	16J-9H14	16		自然木		樹皮
木69	16J-9H14	15		自然木		
木70	16J-9H14	15		自然木		
木71	16J-9H14	15		自然木		
木72	16J-9H14	15		自然木		
木73	16J-9H14	15		自然木		
木74	16J-9H15	15	47	木製品	部材	
木75	16J-9H15	15		自然木		
木76	16J-9H15	16	49	木製品	部材	コナラ属コナラ節、^{14}C年代測定
木77	16J-9H15	15		自然木		
木78	16J-9H14	15		自然木		
木79	16J-9H20	15		自然木		
木80	16J-9H20	15		自然木		
木81	16J-9H25	15		自然木		
木82	16J-9H25	15		自然木		
木83	16J-9H25	15	40	木製品	部材	
木84	16J-10H5	15		自然木		
木85	16J-10H9	11	55	木製品	部材	
木86	16J-10H10	15		自然木		
木87	16J-9H18	15		自然木		
木88	16J-9H18	15		自然木		

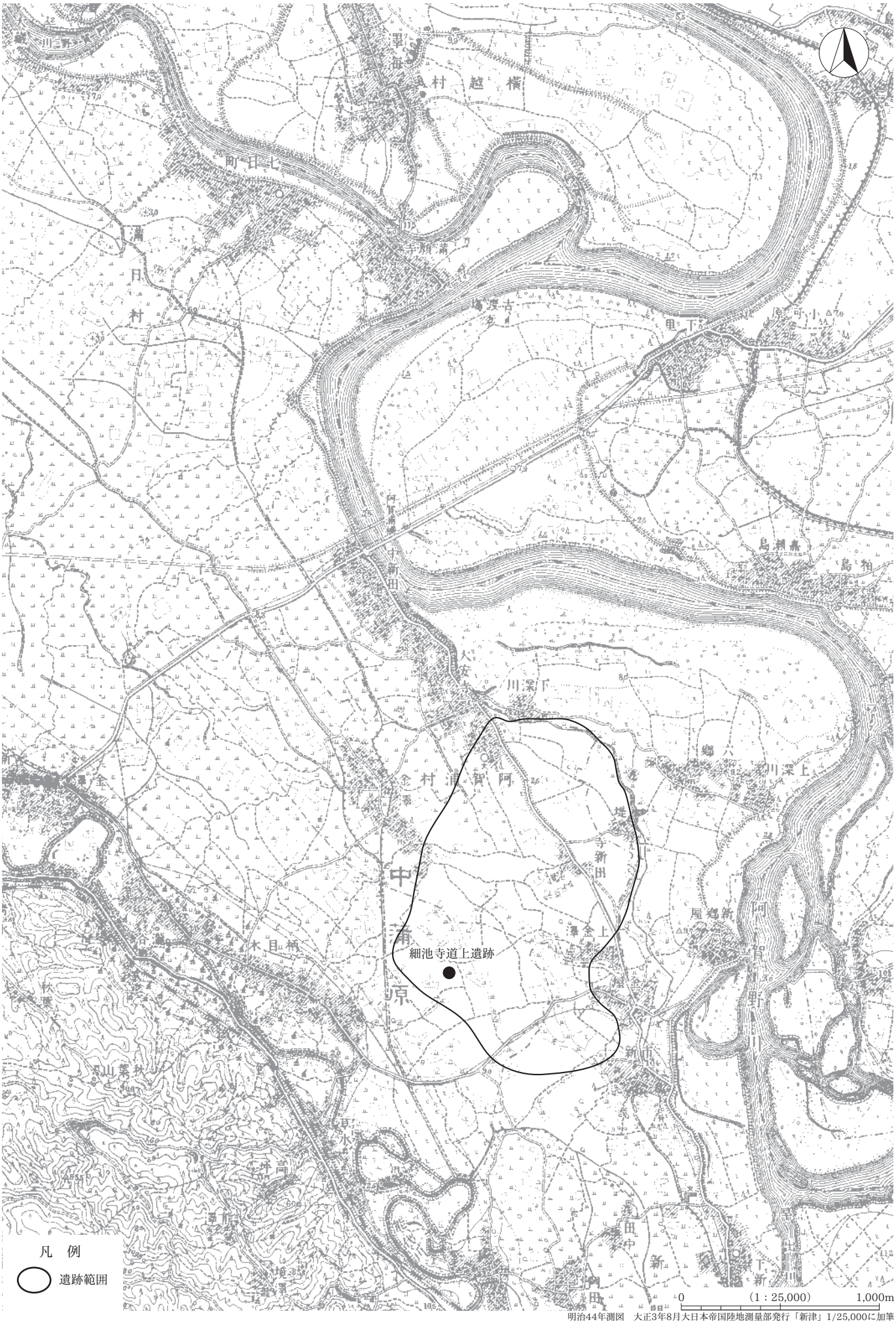
取上No.	グリッド	層位	報告No.	種別	器種	備考
木89	16J-9H19	16	35	木製品	部材	
木90	16J-9H19	16		木製品		ヤブツバキ
木91	16J-9H14	15		自然木		
木92	16J-9H9	15		自然木		
木93	16J-9H9	15		自然木		
木94	16J-9H14	15	28	木製品	部材	カツラ、^{14}C年代測定
木95	16J-9H14	15		自然木		
木96	16J-9H19	16		自然木		
木97	16J-9H14	15		自然木		
木98	16J-9H10	16	48	木製品	部材	ヤブツバキ、^{14}C年代測定
木99	16J-9H10	15		自然木		
木100	16J-9H10	15		自然木		
木101	16J-10H12	15		自然木		
木102	16J-10H13	16		自然木		
木103	16J-10H13	16		自然木		
木104	16J-10H14	16		自然木		ニレ属
木105	16J-10H14	16	41	木製品	部材	エノキ属
木106	16J-10H5	16		自然木		
木107	16J-9H25	16		自然木		
木108	16J-9H24	16		自然木		ウルシ属
木109	16J-9H15	15		自然木		
木110	16J-9H15	15		自然木		
木111	16J-9I6	13	58	木製品	部材	
木112	16J-9I6	13		自然木		ヤブツバキ、^{14}C年代測定
木113	16J-9H10	16		自然木		
木114-1	16J-9H8	15		自然木		カエデ属、ウィグルマッチング
木114-2	16J-9H14	15		自然木		
木114-3	16J-9H9	15		自然木		
木115	16J-10H14	15		自然木		トチノキ、^{14}C年代測定
木116	16J-10H14	16		自然木		
木117	16J-10H14	16	37	木製品	部材	スギ
木118	16J-9H14	16	25	木製品	部材	スギ
木119	16J-9H14	16		自然木		
木120	16J-9H13	16		自然木		カエデ属、^{14}C年代測定
木121	16J-10H9	16		自然木		ヤナギ属、^{14}C年代測定
木122	16J-10H9	16		自然木		トネリコ属、ウィグルマッチング
木123	16J-9H14	16	59	木製品	部材	カキノキ属、^{14}C年代測定
木124	16J-9H14	16		自然木		
木125	16J-9H15	16		自然木		
木126	16J-9H14	16		自然木		エノキ属
木127	16J-9H14	16		自然木		
木128	16J-9H13	16		木製品	用途不明品	
木129	16J-9H13	16		自然木		
木130	16J-9H13	16		自然木		
木131	16J-9H13	16	38	木製品	部材	スギ、^{14}C年代測定
木132	16J-9H13	16		自然木		
木133	16J-9H13	16		自然木		
木134	16J-9H19	16		木製品	用途不明品	スギ
木135	16J-10H3	16		自然木		
木136	16J-10H3	16		自然木		
木137	16J-9H15	16		自然木		
木138	16J-10H18	16	43	木製品	部材	
木139	16J-9H25	16		自然木		
木140	16J-9H10	1		自然木		
木141	16J-9H15	4	12	木製品	部材	スギ、^{14}C年代測定
木142-1	16J-10H3	15	52	木製品	部材	
木142-2	16J-10H3	15	11	木製品	部材	
木143	16J-9H20	15	15	木製品	部材	
木144	16J-9H19	15	3	木製品	曲物	スギ
木145	16J-9H14	15	8	木製品	棒状木製品	スギ
木146	16J-10H9	15	14	木製品	部材	
木147	16J-9H15	16	4	木製品	火鑽臼	スギ
木148	16J-9H20	16	9	木製品	棒状木製品	スギ
木149	16J-9H24	15	22	木製品	部材	スギ
木150	16J-9H25	16	31	木製品	部材	スギ
木151	16J-9I16	16	21	木製品	部材	スギ
木152	16J-10H8	16	29	木製品	部材	スギ
木153	16J-10H13	8	23	木製品	部材	スギ、^{14}C年代測定
木154	16J-9H	16	26	木製品	部材	
木155	16J-9H19	15	10	木製品	部材	
木156	16J-10H5	16	7	木製品	部材	
木157	16J-9H15	16	2	木製品	曲物	
木158	16J-9H9	15	16	木製品	部材	スギ
木159	16J-9H24	15	5	木製品	発火具	
木160	16J-9H18	15	19	木製品	部材	スギ
木161	16J-9I6	15	6	木製品	部材	
木162	16J-10H18	16	20	木製品	部材	スギ
木163	16J-10H18	16		木製品	部材	
木164	16J-10H18	16	18	木製品	部材	
木165	16J-10H18	6～8	13	木製品	部材	スギ
木166	16J-9I11	16	1	木製品	曲物	スギ
木167	16J-9I11	16	1	木製品	曲物	スギ
木168	16J-9H15	15	17	木製品	部材	スギ
木169	16J-9H15	16		木製品	曲物	
木170	16J-9H15	16		木製品	曲物	
木171	16J-9H8	16	27	木製品	部材	
木172	16J-10H13	16	34	木製品		樹皮
木173	16J-9H20	16	33	木製品	部材	
木174	16J-9H10	16		木製品		
木175	16J-9H20	16		木製品		

※木154～175については出土点の記録はしていない。

図　　版

周辺の旧地形図（1/25,000）

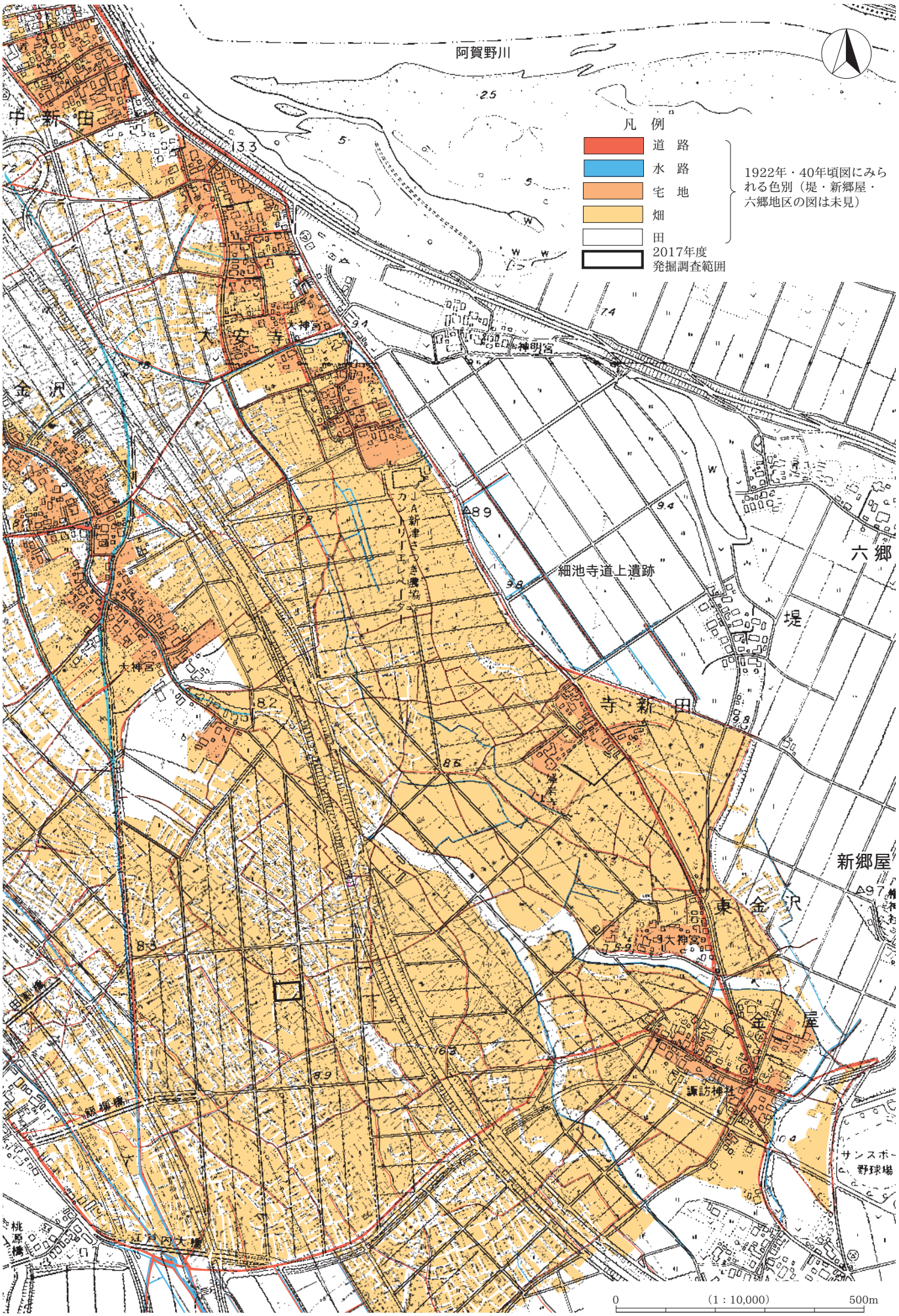
図版 1



明治44年測図　大正3年8月大日本帝国陸地測量部発行「新津」1/25,000に加筆

図版 2

周辺の旧地割図（1/10,000）



新津町外二ヶ村開田耕地整理組合現形図　1922年　1/1,800→1/10,000
新津町東部耕地整理組合現形図　1940年頃　1/1,800→1/10,000
新津市都市計画図　1995年　1/10,000

細池寺道上遺跡調査区と周辺の遺跡（1/20,000）　　図版 3



1995年発行「新津市都市計画図 1:10,000」→1:20,000編集

両新地区ほ場整備事業に伴う試掘・確認調査位置図（1/12,500）



凡　例

■　遺物（包含層出土）または遺構が検出されたトレンチ

□　遺物（包含層出土）・遺構が検出されなかったトレンチ

※両新地区ほ場整備事業に伴う試掘・確認調査地区名を便宜的に大安寺から金屋までの幹線道路より東をＡ地区、
その道路より西から磐越自動車道間をＢ地区、磐越自動車道より西から能代川間をＣ地区、能代川より西をD地区とした。
トレンチ名称は、それぞれ一部を除き通し番号とした。

0　（1：12,500）　500m

両新地区ほ場整備に伴う試掘・確認調査データをもとに作成



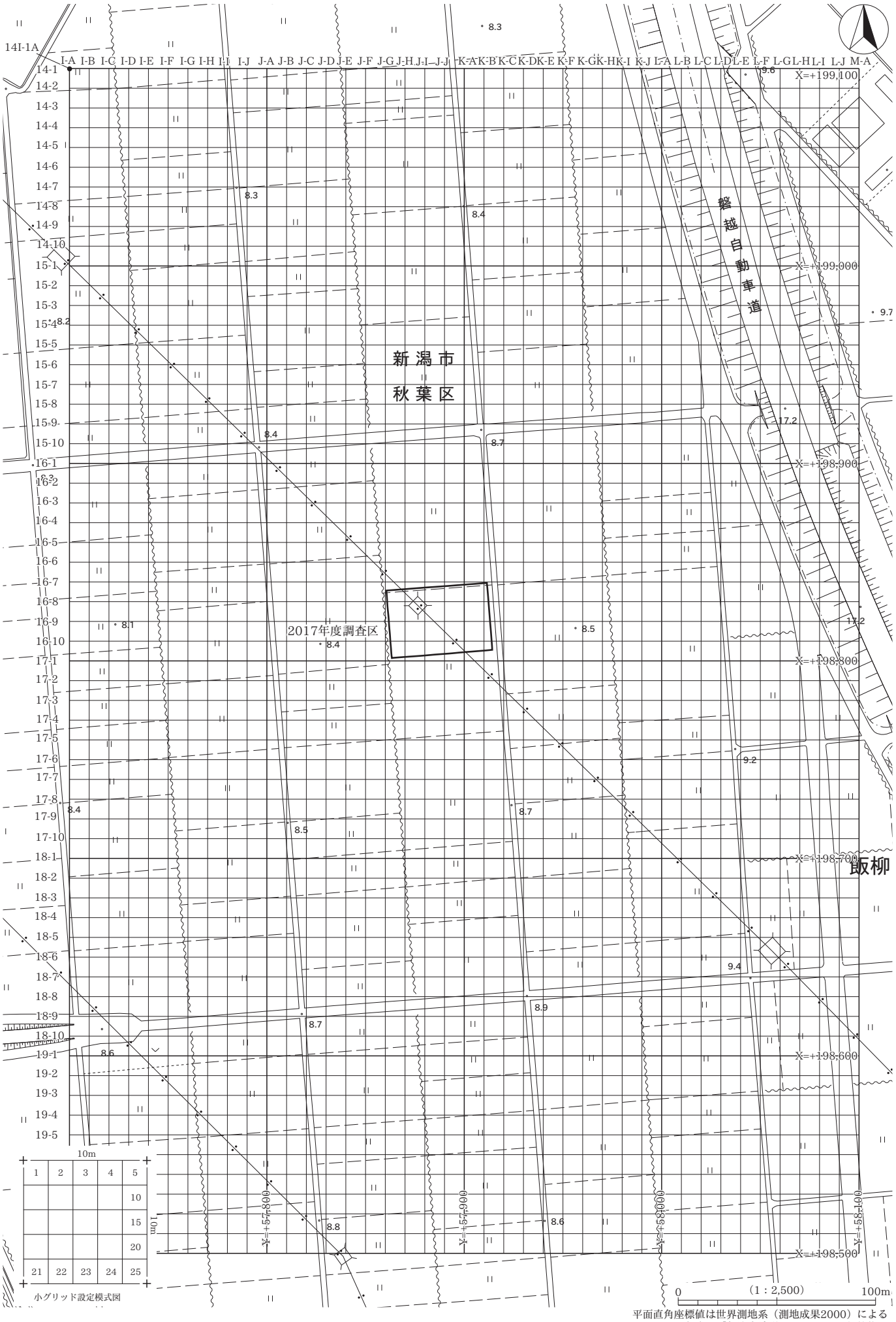
2005年発行「新潟市地形図 1:2,500」を加筆修正→1:10,000

図版 6

細池寺道上遺跡調査区とグリッド設定図（1）（1/20,000）



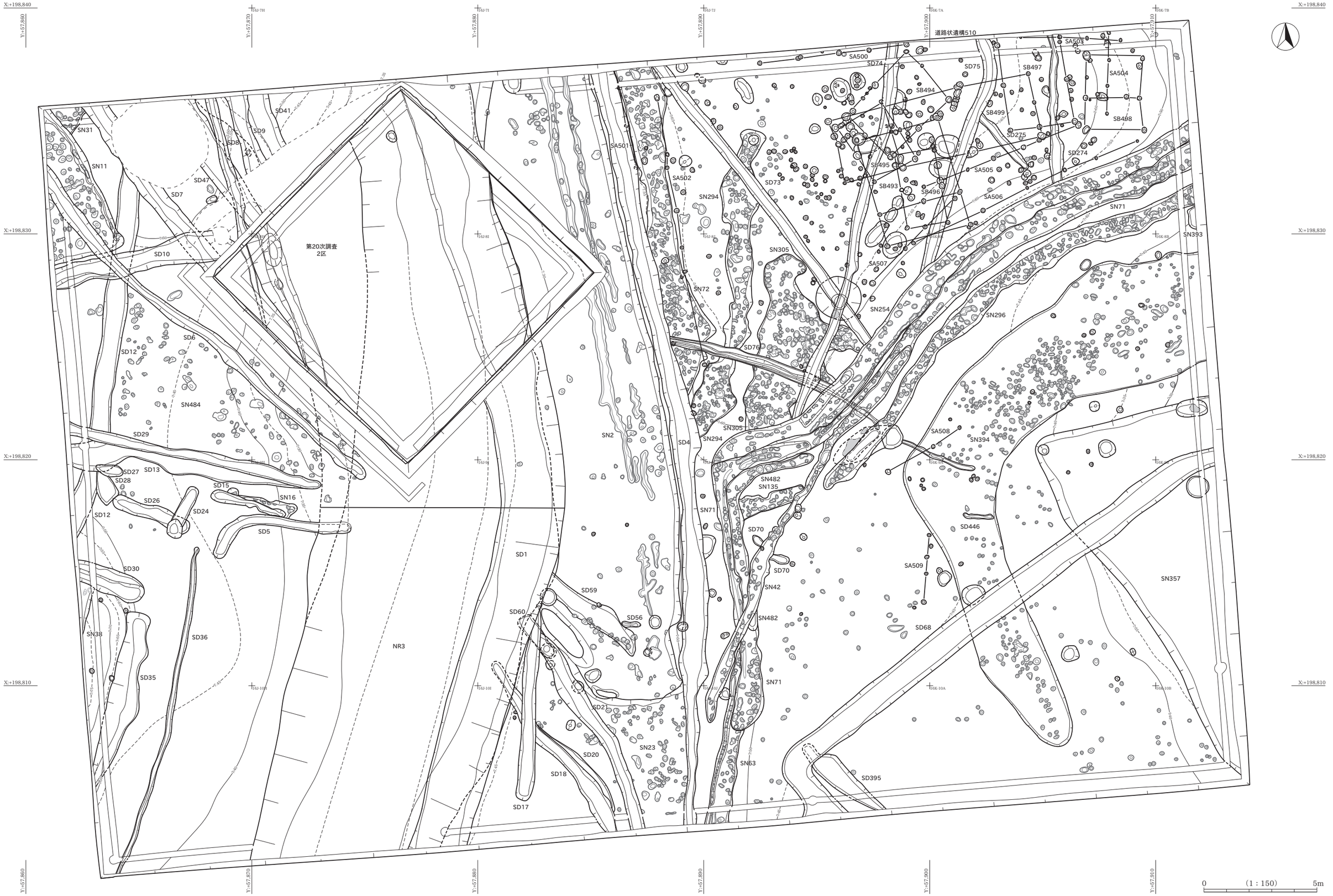
平面直角座標値は世界測地系（測地成果2000）による
1995年発行「新津市都市計画図 1:10,000」→1:20,000編集



平面直角座標値は世界測地系（測地成果2000）による
2005年発行「新潟市地形図 1:2,500」を加筆修正

遺構全体図（1/150）

図版 8




0　（1：80）　4m
Y:+57,870
Y:+57,880
Y:+57,890
X:+198,830
X:+198,820
SD7
SN31
SD9
SD41
SD8
P54
SD47
SN11
SD6
SD12
SD7
P19
SD8
SD10
SK1
SD2
SD3
SD6
SD12
SN484
SD29
SD13
SD27
SD28
SD29
SD13
SD6
Pit1
SD1
河
第20次調査2区
カクラン
SK46
SK96
SK97
P202
SK255
P163
P348
SK82
P184
P185
P186
P235
SA502
SA501
P429
P160
P78
SK98
SD73
SN72
P237
P236
P161
P79
P133
P164
SN294
P430
P435
P431
P436
P437
P438
SD4
P432
SD76
P390
P389
P433
SN294
SN254
NR3
SN2
T6J-81
T6J-91
T6J-8J

遺構平面部分図 3 (1/80)

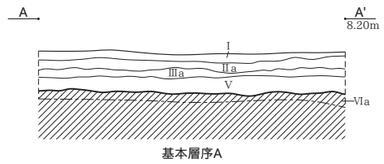
図版 11

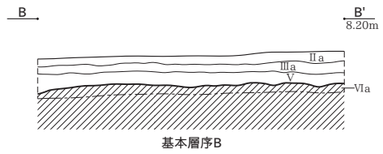


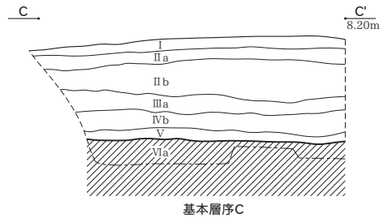

SN2
X:+198,820
X:+198,810
Y:-57,880
Y:-57,900
Y:-57,910
P389
P433
P434
SN294
SN305
SD74
SN254
SX351
SK490
SA508
P441
P427
P469
SN482
SN135
P85
P71
P100
P99
P86
P66
P65
SK44
SD70
P480
P449
P477
SD4
P43
P470
SN42
SN71
P53
SK55
SD56
SD59
SK49
P45
P61
SK50
SD21
SN23
SK426
SD20
SD18
SN63
P443
P442
SN394
P439
P455
P414
P440
SN357
SX402
P391
P392
SK398
P444
P445
SD68
SK226
P457
P456
P471
P458
P475
P473
P474
SD446
P464
P463
P462
SA509
P461
P448
P459
SX408
SK447
P460
P466
P465
SN357
SD68
SK399
P467
P468
SD395
0
(1 : 80)
4m

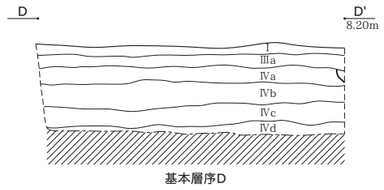
基本層序位置図・基本層序（1/500・1/100・1/40）







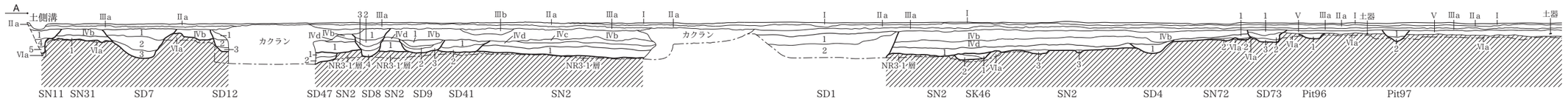


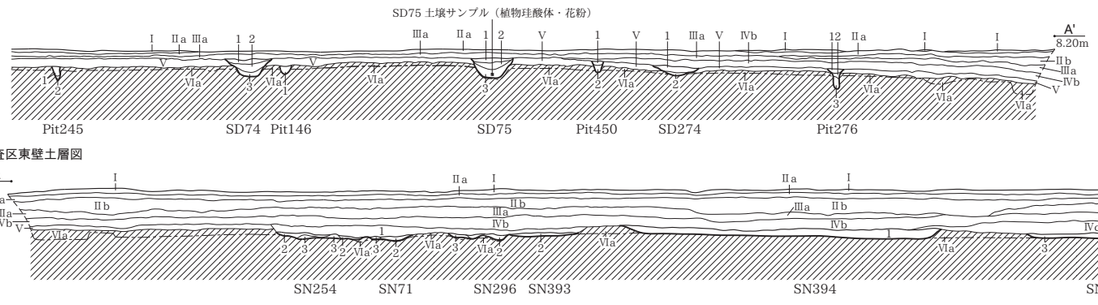


基本層序

Ⅰ	褐灰色（10YR4/1）シルト	粘性やや強　しまりやや強　表土
Ⅱa	灰黄褐色（10YR4/2）シルト	粘性強　しまり強　若干小礫混じり（15%）
Ⅱb	褐灰色（10YR4/1）シルト	粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック20%・土嚢混じりの粗砂含む　人為堆積土
Ⅲa	褐灰色（10YR5/1）シルト	粘性やや強　しまり強　床土
Ⅲb	黒褐色（10YR3/2）シルト	粘性強　しまり強　僅かに炭化物・砂粒含む　地業土
Ⅳa	灰黄褐色（10YR4/2）シルト	粘性やや強　しまりやや強　僅かに砂粒含む
Ⅳb	灰黄褐色（10YR4/2）シルト	粘性やや強　しまりやや強　SN耕作土
Ⅳc	灰黄褐色（10YR4/2）シルト	粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒1%含む　SN耕作土
Ⅳd	褐灰色（10YR4/1）シルト	粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒1%含む　SN耕作土
Ⅳe	黒褐色（10YR3/1）シルト	粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%含む
Ⅳf	黒褐色（10YR3/2）シルト	粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック20%含む
Ⅴ	黒褐色（10YR3/1）シルト	粘性やや強　しまりやや強
Ⅵa	暗灰黄色（2.5Y5/2）シルト	粘性やや強　しまりやや強
Ⅵb	暗灰黄色（2.5Y5/2）シルト	粘性強　しまりやや強　未分解の有機物3%含む
Ⅵc	オリーブ灰色（5GY6/1）シルト	粘性強　しまり強　未分解の有機物1%含む

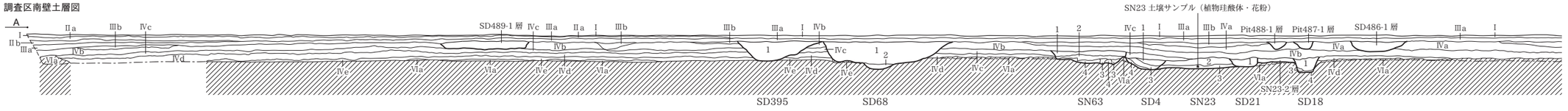
調査区北壁土層図

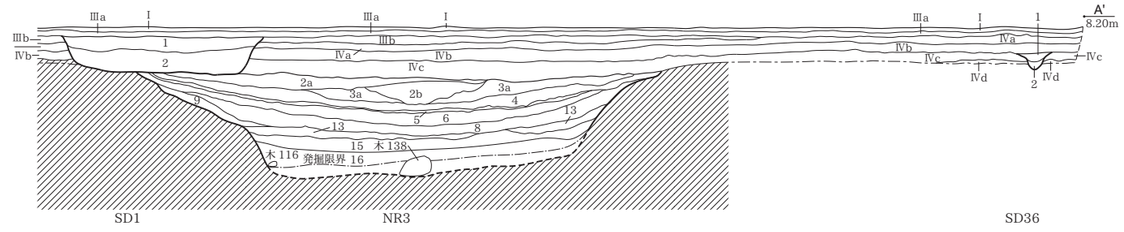




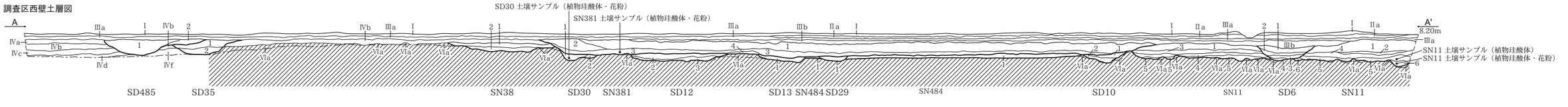
調査区東壁土層図

調査区南壁土層図

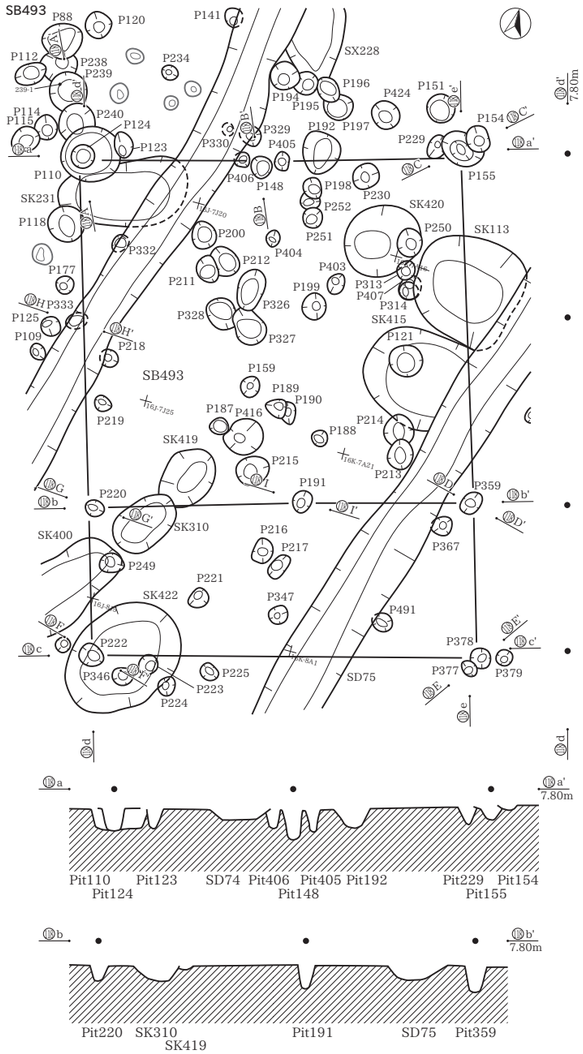


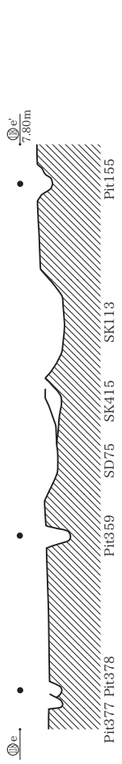


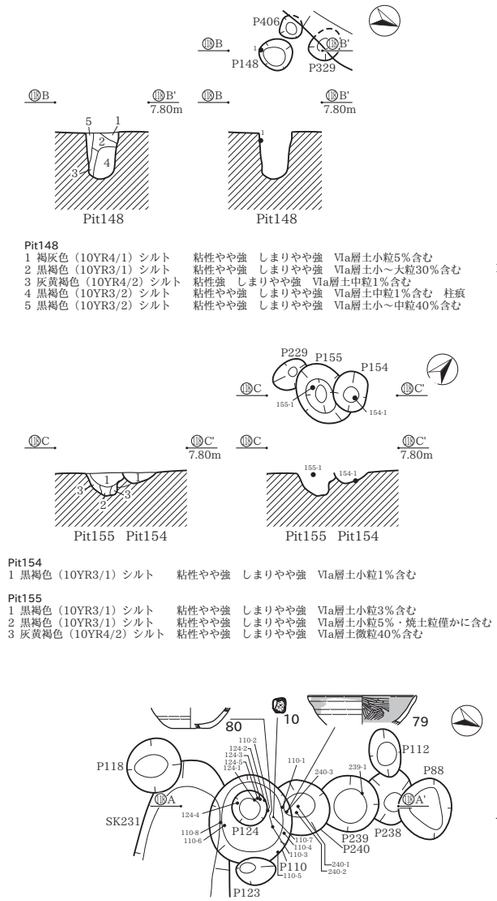
調査区西壁土層図



（基本層序　断面図）0　（1：40）　2m　（東・西・南・北壁　断面図）0　（1：100）　5m　（平面図）0　（1：500）　20m







Pit148
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小～大粒30%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土中粒1%含む
4 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒1%含む　柱痕
5 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小～中粒40%含む

Pit154
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒1%含む

Pit155
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒3%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%・焼土粒僅かに含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土微粒40%含む

SK231
1 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック40%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック40%含む

Pit110
1 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・炭化物中粒5%含む

Pit124
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む

Pit240
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・炭化物中～極大粒5%含む

Pit239
1 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・炭化物中粒5%含む

Pit238
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性弱　しまりやや強　VIa層土中粒5%・褐鉄鉱小粒5%含む

Pit359
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性弱　しまりやや強　VIa層土大粒20%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む

Pit377
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック15%含む

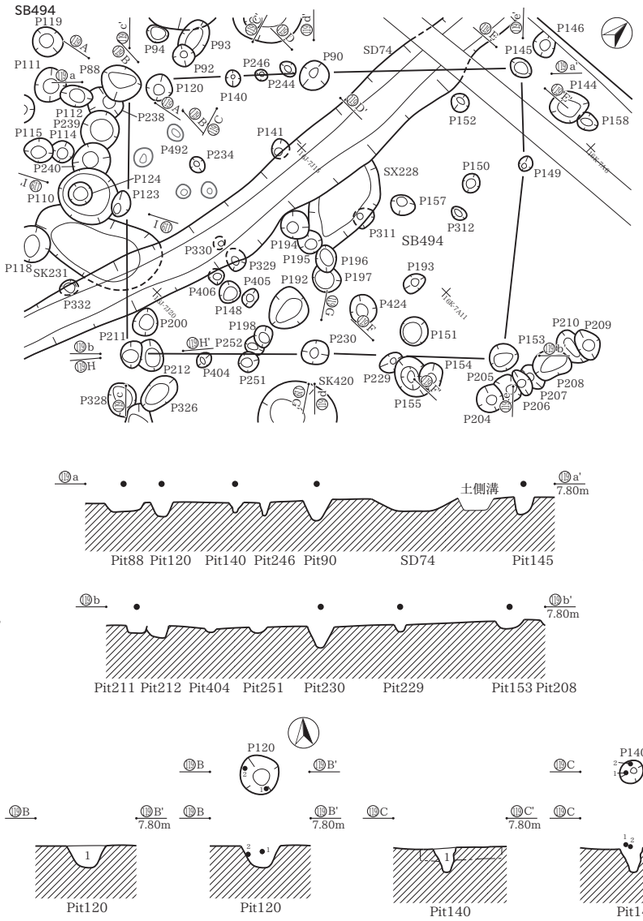
Pit378
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%・焼土粒3%含む

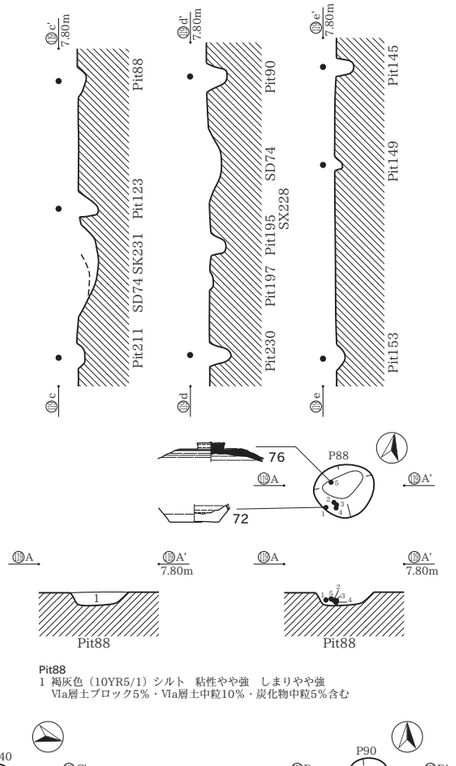
Pit222
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒1%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒10%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む

Pit220
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒1%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒1%含む

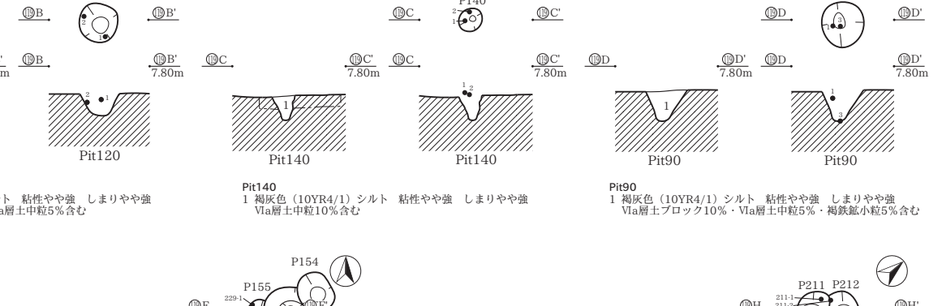
Pit333
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒15%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒20%含む

Pit191
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒90%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土小粒10%含む





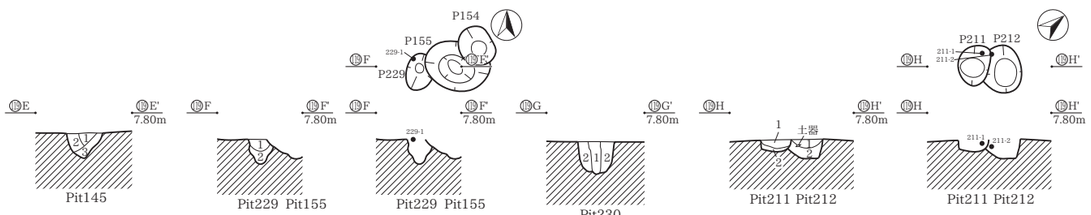
Pit88
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒10%・炭化物中粒5%含む



Pit120
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒5%含む

Pit140
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒10%含む

Pit90
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック10%・VIa層土中粒5%・褐鉄鉱小粒5%含む



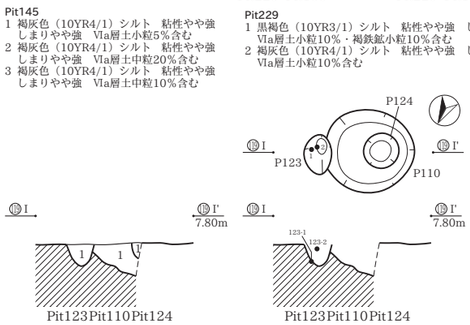
Pit145
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む

Pit229
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒10%・褐鉄鉱小粒10%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒10%含む

Pit230
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒僅かに含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒20%含む

Pit211
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む

Pit212
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒1%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む



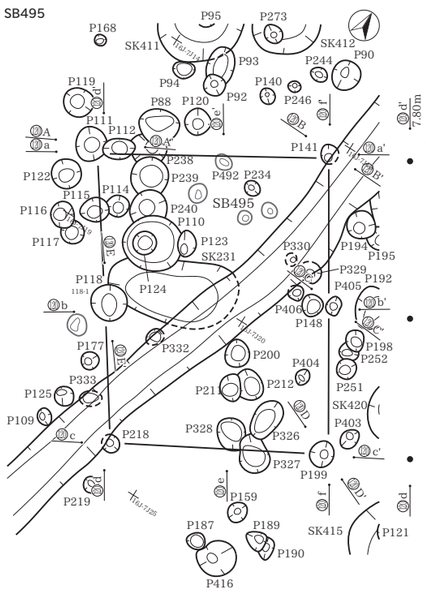
Pit123
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒20%・炭化物小粒3%含む

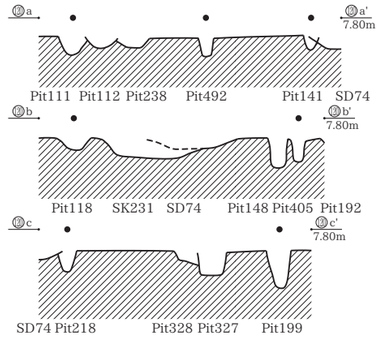
Pit110
1 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・炭化物中粒5%含む

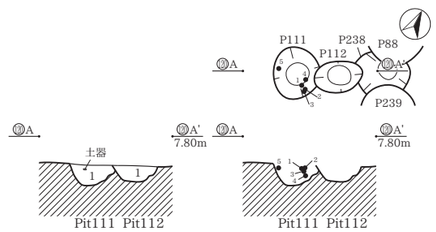
Pit124
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む

（遺物図72・76・79・80）　0　（1：8）　20cm
（遺物図10）　0　（1：12）　40cm
（平面図・エレベーション図）　0　（1：60）　3m
（断面図・個別ピットエレベーション図）　0　（1：40）　2m

SB495

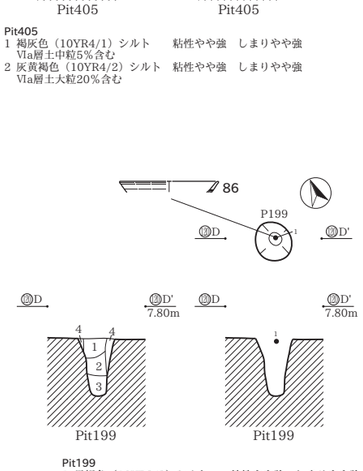






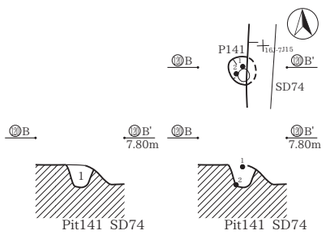
Pit111
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む

Pit112
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%・褐鉄鉱中粒1%含む

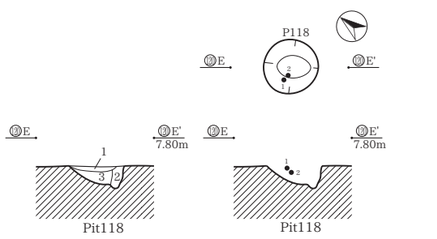


Pit405
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土大粒20%含む

Pit199
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒1%・褐鉄鉱小粒10%含む
2 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒3%含む
3 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性強　しまりやや強　黒褐色微粒1%含む
4 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　黒褐色微粒3%含む

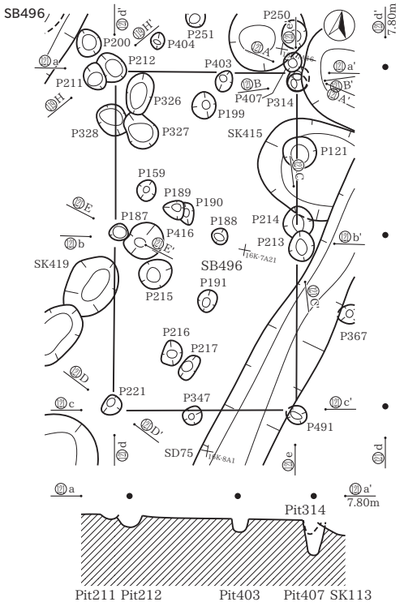


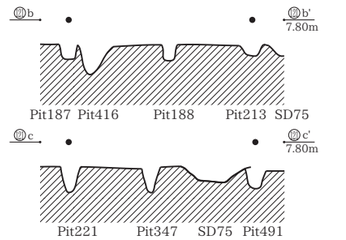
Pit141
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまり強　VIa層土ブロック5%・VIa層土小粒5%・褐灰色ブロック20%含む

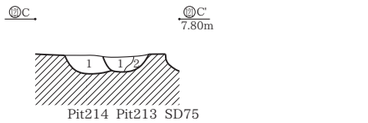


Pit118
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%含む

SB496

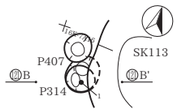


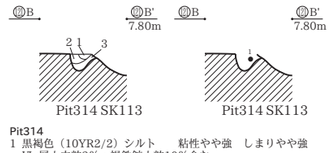




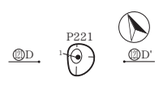
Pit213
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒3%含む
2 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む

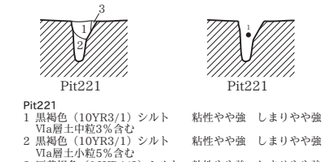
Pit214
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒20%含む



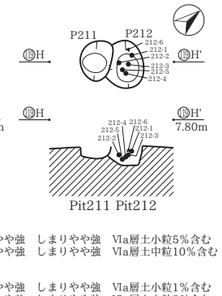


Pit314
1 黒褐色（10YR2/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒3%・褐鉄鉱小粒10%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒1%含む
3 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒1%・焼土粒1%含む





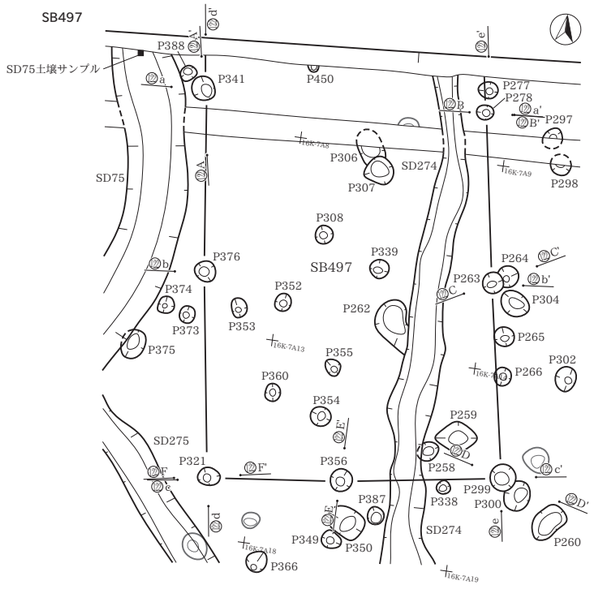
Pit221
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒3%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒10%含む

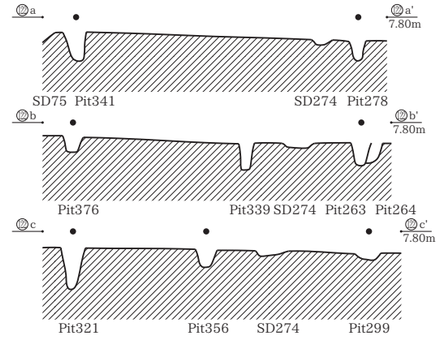


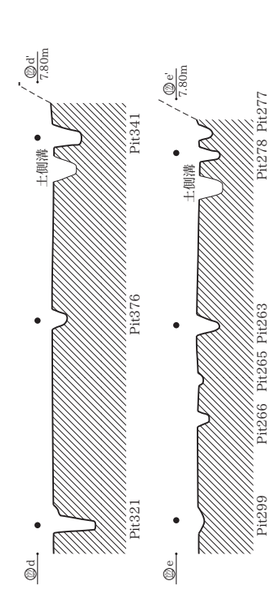
Pit211
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む

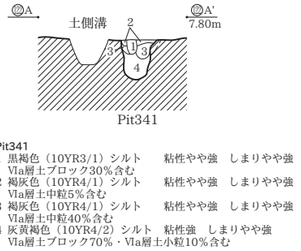
Pit212
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒1%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む

SB497

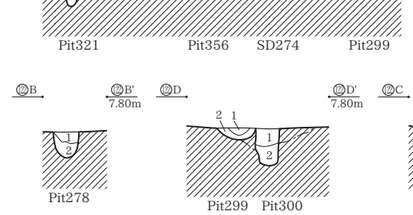








Pit341
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック30%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒40%含む
4 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土ブロック70%・VIa層土小粒10%含む



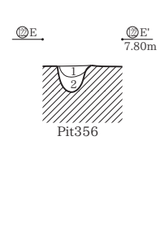
Pit278
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性弱　しまり強　VIa層土小粒10%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒3%含む

Pit299
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%含む

Pit300
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒20%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む

Pit263
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒20%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む

Pit264
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック30%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む



Pit356
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒30%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む

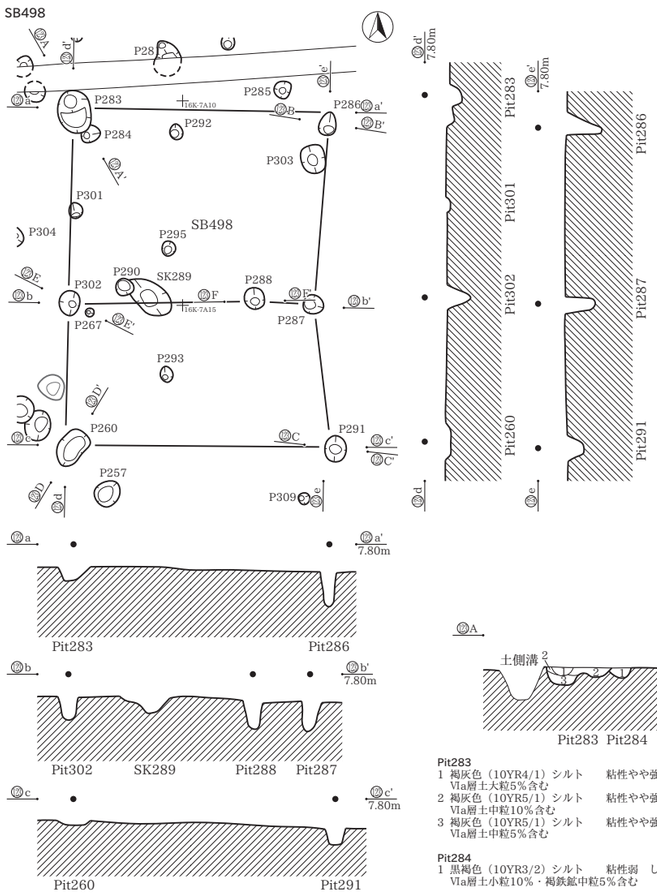
Pit321
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む
2 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐灰色中粒10%含む

（遺物図86）　0　（1：8）　20cm

（平面図・エレベーション図）　0　（1：60）　3m

（断面図・個別ピットエレベーション図）　0　（1：40）　2m

SB498



Pit283
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土大粒5%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土中粒10%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土中粒5%含む

Pit284
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性弱　しまり強
Vla層土小粒10%・褐鉄鉱中粒5%含む

Pit286
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土中粒5%・褐鉄鉱小粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土中粒5%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土小粒5%含む

Pit291
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土ブロック5%・Vla層土中粒5%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土ブロック10%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土小粒5%含む

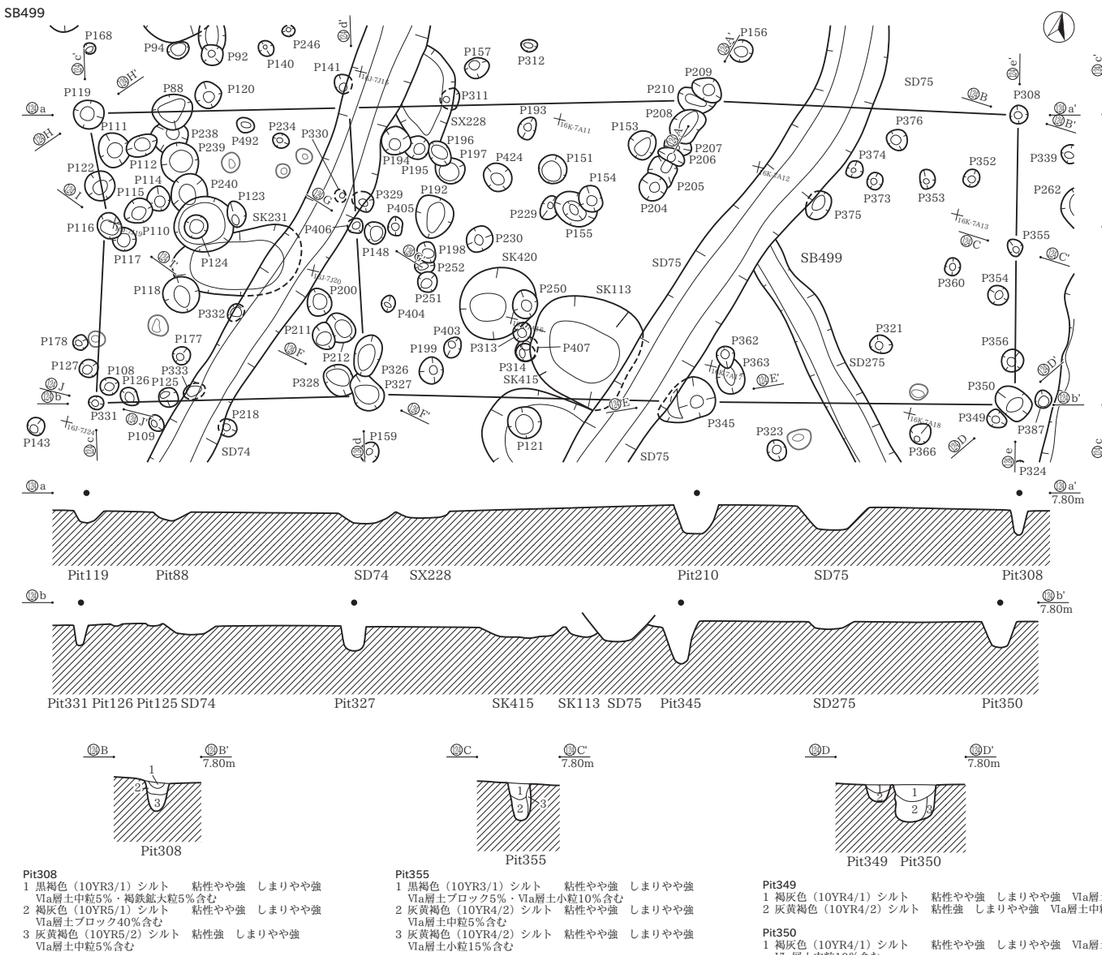
Pit260
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土ブロック30%含む

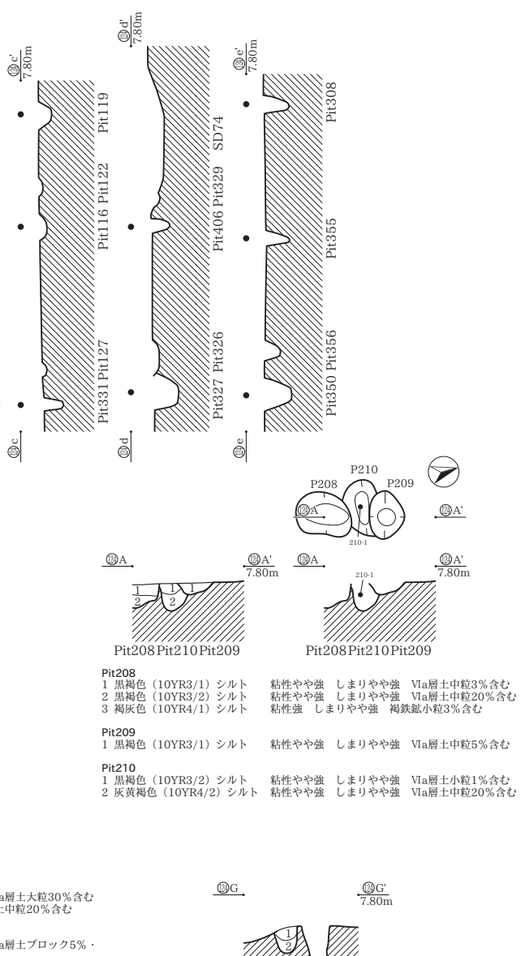
Pit288
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土小粒5%含む

Pit302
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土ブロック20%・褐鉄鉱小粒3%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土ブロック10%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土中粒10%含む

Pit267
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土中粒5%含む

SB499

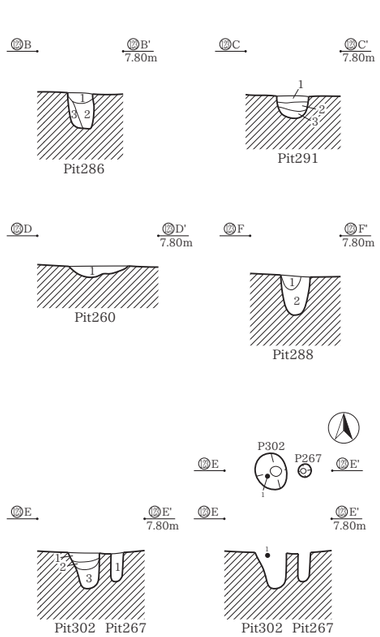


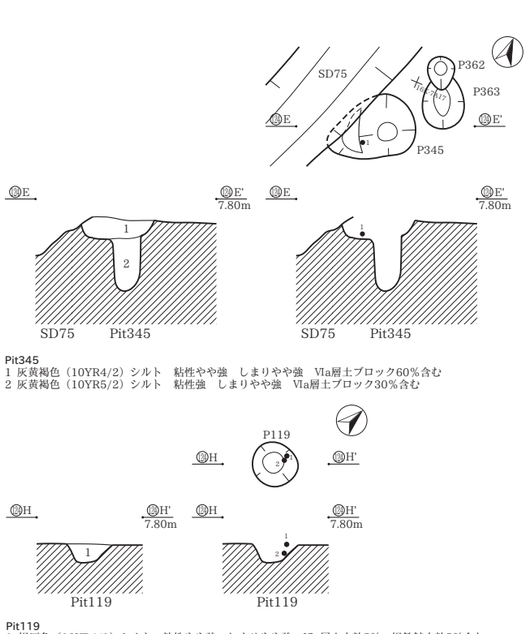


Pit208
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒3%含む
2 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　褐鉄鉱小粒3%含む

Pit209
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒5%含む

Pit210
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土小粒1%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒20%含む



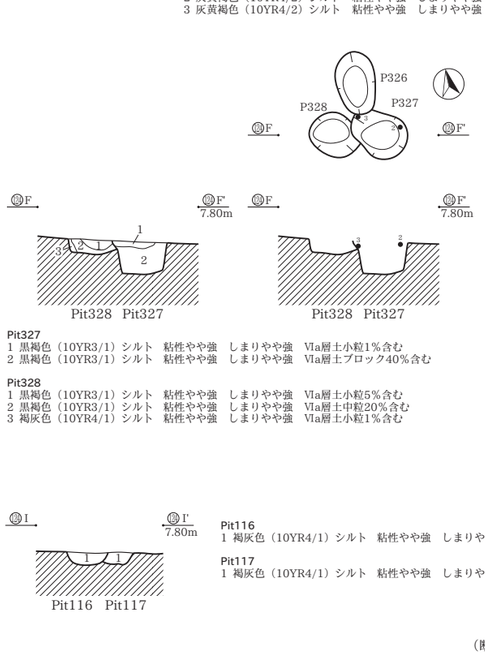


Pit308
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土中粒5%・褐鉄鉱大粒5%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土ブロック40%含む
3 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性強　しまりやや強
Vla層土中粒5%含む

Pit355
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土ブロック5%・Vla層土小粒10%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土中粒5%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Vla層土小粒15%含む

Pit345
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土ブロック60%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性強　しまりやや強　Vla層土ブロック30%含む

Pit119
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む

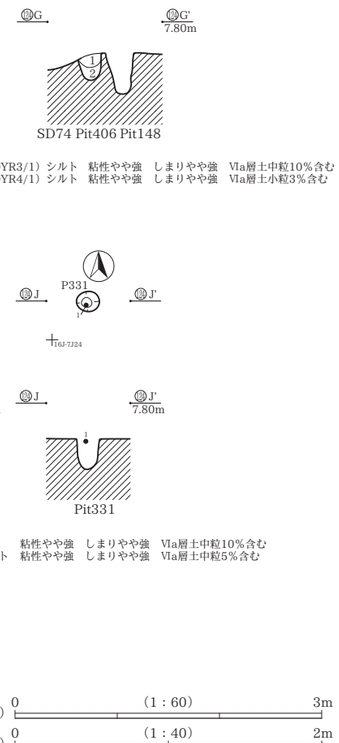


Pit327
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土小粒1%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土ブロック40%含む

Pit328
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土小粒5%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土小粒1%含む

Pit116
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土ブロック10%含む

Pit117
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒5%含む



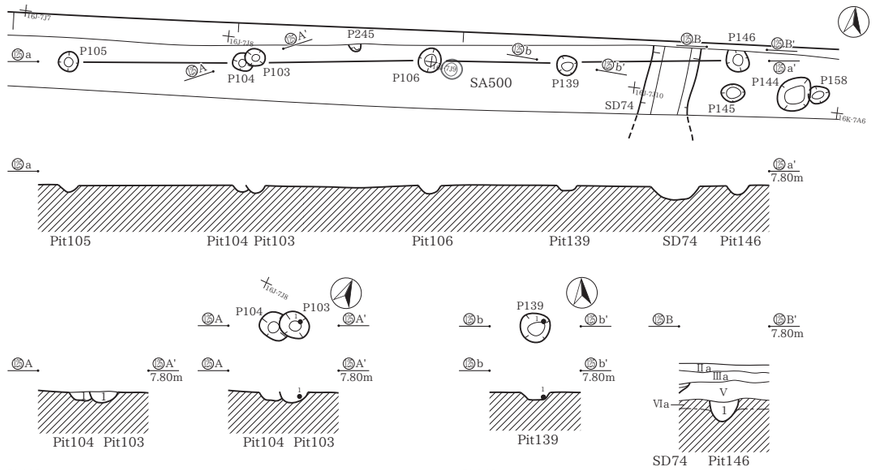
Pit406
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒10%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土小粒3%含む

Pit331
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒10%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒5%含む

（平面図・エレベーション図）0　（1：60）　3m

（断面図・個別ピットエレベーション図）0　（1：40）　2m

SA500

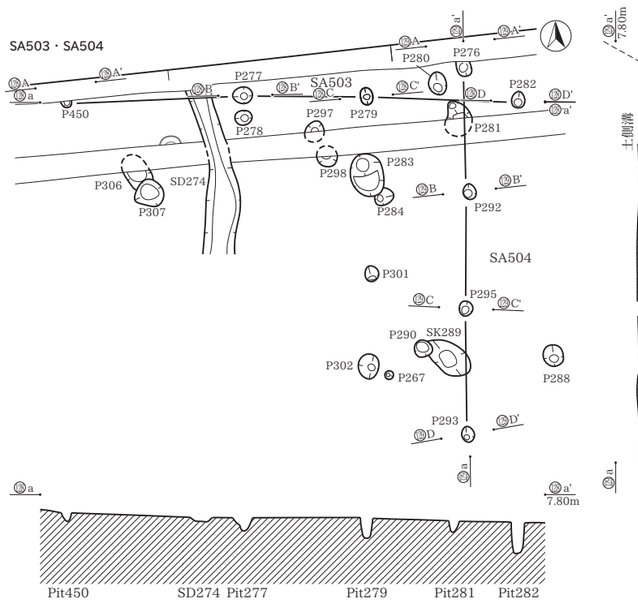


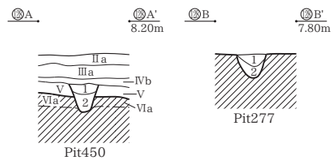
Pit103
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む

Pit104
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む

Pit146
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒3%含む

SA503・SA504



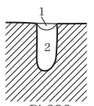


Pit450
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒5%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒10%含む

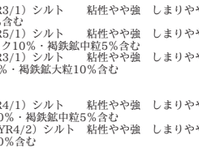
Pit277
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性弱　しまり強
VIa層土小粒10%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強



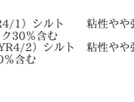
Pit279
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒5%・炭化物小粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒10%含む



Pit282
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒5%・褐鉄鉱大粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性強　しまりやや強
VIa層土中粒5%含む



Pit276
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
褐鉄鉱中粒5%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック10%・褐鉄鉱中粒5%含む
3 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒5%・褐鉄鉱大粒10%含む

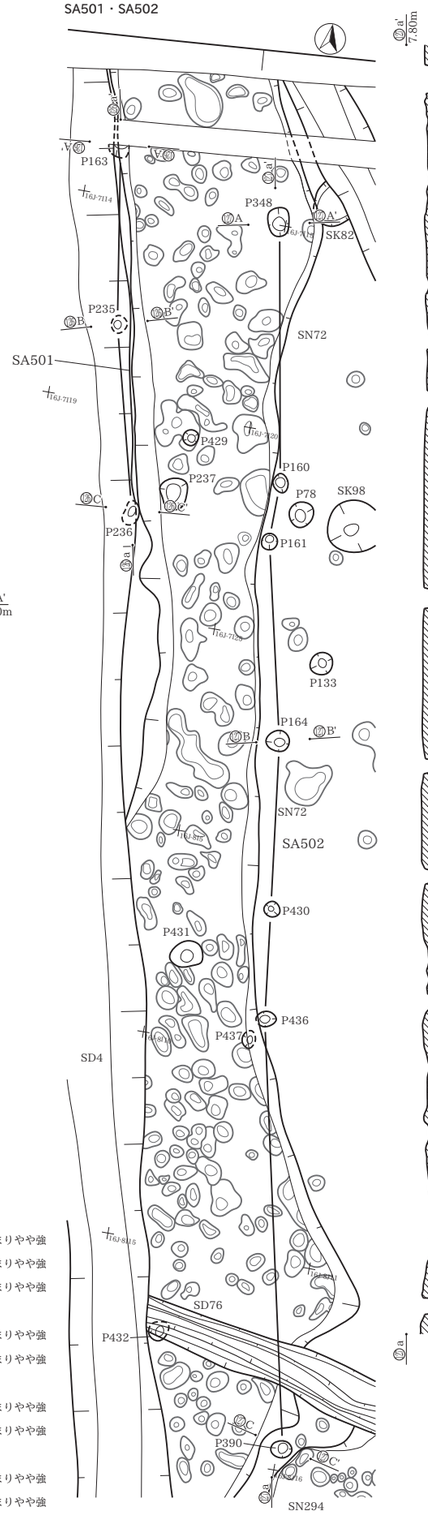


Pit292
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒30%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒10%含む

Pit295
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒30%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土小粒10%含む

Pit293
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック30%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒10%含む

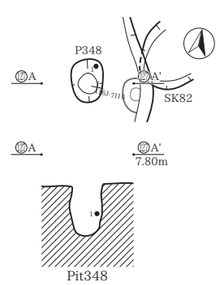
SA501・SA502



Pit163
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性弱　しまり強
VIa層土小粒5%・褐鉄鉱大粒50%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性強　しまりやや強
褐鉄鉱大粒20%含む

Pit235
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性弱　しまり強
褐鉄鉱大粒10%含む
2 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性強　しまりやや強
褐鉄鉱中粒5%含む

Pit236
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまり強
VIa層土小粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性強　しまりやや強
VIa層土ブロック30%含む



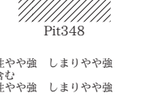
Pit348
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒10%・褐鉄鉱大粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒30%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒5%含む



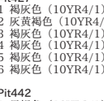
Pit164
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまり強
VIa層土小粒10%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒5%含む

Pit390
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒10%・褐鉄鉱大粒10%含む
2 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
灰褐色ブロック5%・灰褐色中粒5%含む

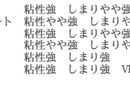
SA507



Pit417
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック30%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%含む



Pit224
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱小粒10%含む



Pit347
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒10%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む
3 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒20%含む



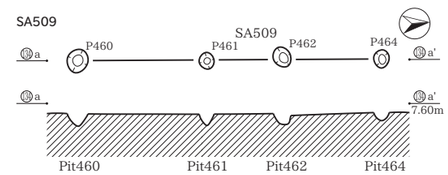
Pit367
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック40%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む

SA508

Pit427
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%・焼土3%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　焼土粒10%・炭化物僅かに含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土中粒10%・焼土粒僅かに含む
4 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%・焼土粒3%含む
5 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまり強
6 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまり強　VIa層土小粒10%・焼土粒僅かに含む

Pit442
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒10%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒20%含む

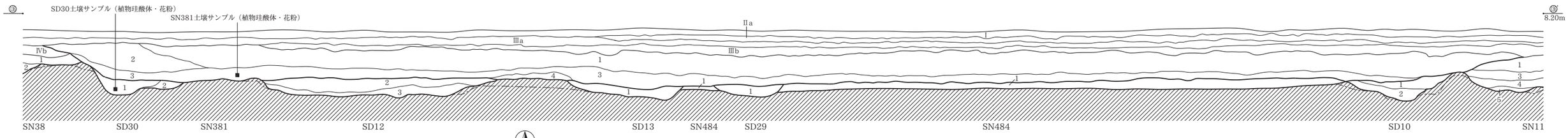
SA509



（平面図・エレベーション図）　0　（1：60）　3m

（断面図・個別ピットエレベーション図）　0　（1：40）　2m

SN381・484



SN381
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒15%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む
4 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%・VIa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒10%含む

SD30
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土小粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む

SD12
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%・VIa層土小粒10%・褐鉄鉱中粒10%含む

SD13
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%・褐鉄鉱大粒20%含む

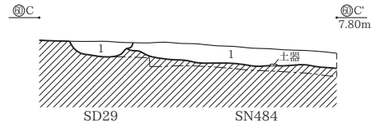
SD29
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む

SN484
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒20%・褐鉄鉱大粒10%含む

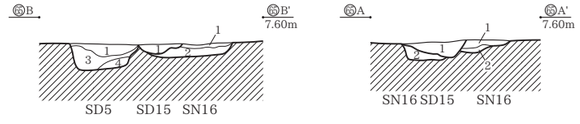
SD10
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒30%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒5%・褐鉄鉱小粒5%含む

SN11
1 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む
3 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む
4 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中～大粒20%含む
5 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%・褐鉄鉱中粒5%含む





SN16

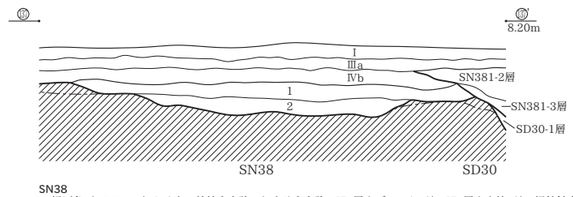


SD5
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまり強　褐鉄鉱大粒10%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土大粒1%・褐鉄鉱小粒1%含む
4 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱大粒10%含む　地山漸移層

SD15
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%含む

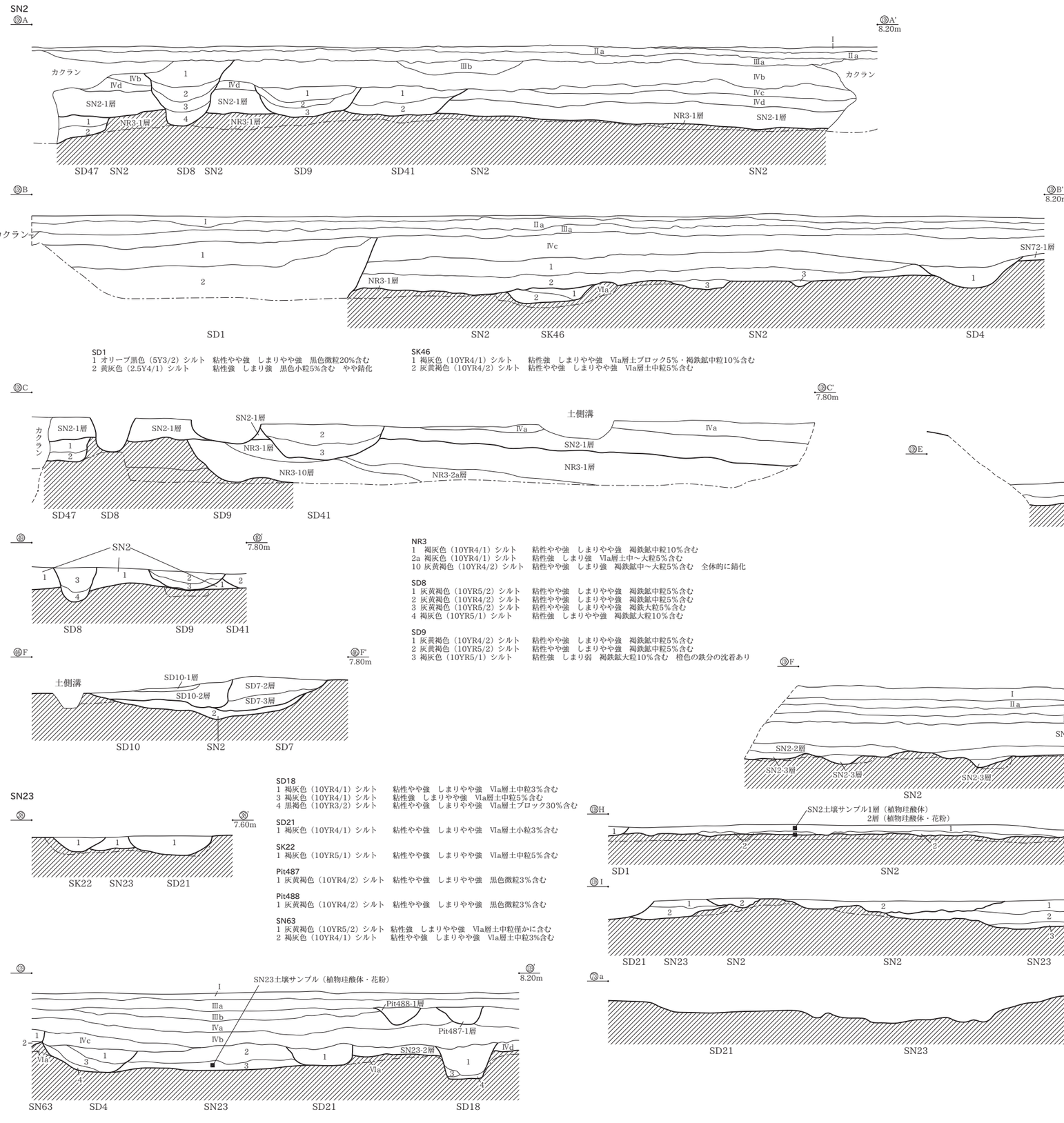
SN16
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまり強　VIa層土中粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%含む

SN38



SN38
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土小粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%・VIa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒10%含む

（平面図）0　（1：100）　5m
（断面図）0　（1：40）　2m



SD1
1 オリーブ黒色（5Y3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　黒色微粒20%含む
2 黄灰色（2.5Y4/1）シルト　粘性強　しまり強　黒色小粒5%含む　やや錆化

SK46
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・褐鉄鉱中粒10%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む

NR3
1　褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む
2a 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまり強　VIa層土中～大粒5%含む
10 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまり強　褐鉄鉱中～大粒5%含む　全体的に錆化

SD8
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む
3 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄大粒5%含む
4 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性強　しまりやや強　褐鉄鉱大粒10%含む

SD9
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性強　しまり弱　褐鉄鉱大粒10%含む　橙色の鉄分の沈着あり

SD18
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒3%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む
4 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック30%含む

SD21
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒3%含む

SK22
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む

Pit487
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　黒色微粒3%含む

Pit488
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　黒色微粒3%含む

SN63
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土中粒僅かに含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒3%含む

SD47
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%・褐鉄鉱大粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・褐鉄鉱中粒5%含む

SD41
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱小粒10%含む　橙色の鉄分の沈着あり
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・褐鉄鉱大～極大粒10%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む

SD10
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒30%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒5%・褐鉄鉱小粒5%含む
3 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%含む

SD7
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒20%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%・褐鉄鉱小粒10%含む

SN2
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱小粒5%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまり強　VIa層土ブロック10%・褐鉄鉱小粒5%含む

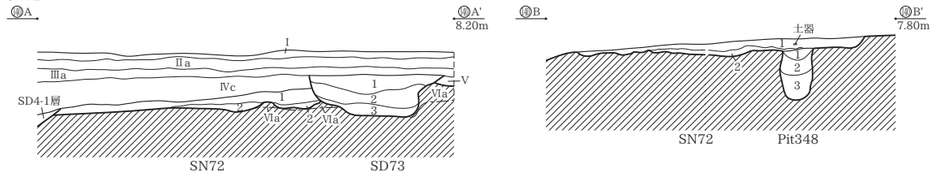
SD4
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　黒色小粒1%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　粒径やや細砂に近い
4 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土大粒10%含む

SN23
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　1層に較べ粘性強くやや砂質
3 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む

SN42
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒3%・褐鉄鉱小粒3%含む
3 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒3%含む

（断面図・エレベーション図）　0　(1：40)　2m

SN72



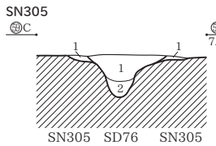
SN72
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック30%・褐鉄鉱中粒5%含む

Pit348
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%・褐鉄鉱大粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒30%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む

SD73
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱小粒5%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒5%・褐鉄鉱中～大粒20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒10%・灰褐色ブロック含む

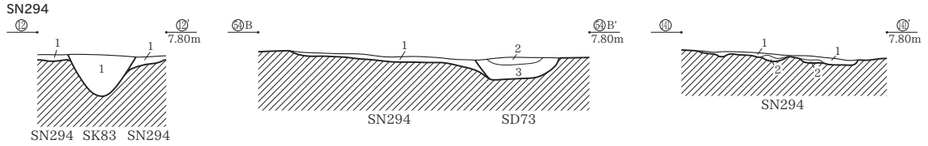
SK83
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐灰色ブロック20%・褐鉄鉱中粒5%・炭化物中粒5%含む

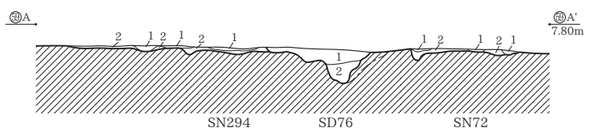
SN305

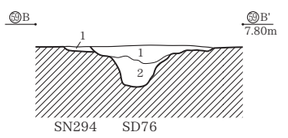


SN305
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒20%含む

SN294



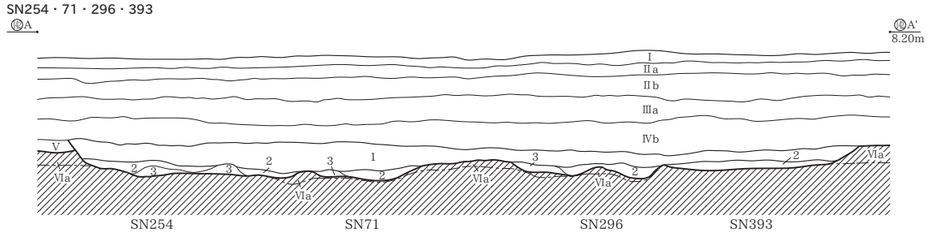




SN294
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック30%・褐鉄鉱中粒5%含む

SD76
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック5%・VIa層土小～中粒5%・炭化物中粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック10%・VIa層土中粒10%・炭化物小粒5%含む

SN254・71・296・393



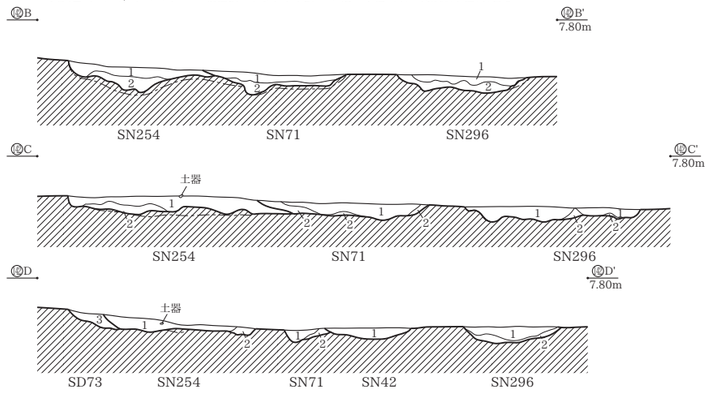
SN254・71・296・393
1 赤灰色（2.5YR5/1）シルト　粘性強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む

SN254
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%褐鉄鉱中粒5%含む
3 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%含む

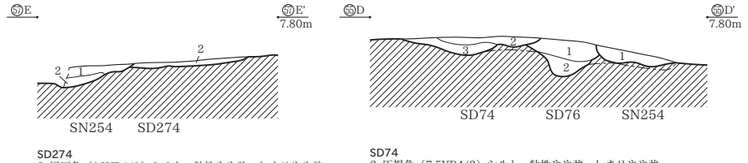
SN71
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土中粒僅かに含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒3%含む

SN296
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック40%含む

SN393
2 黄灰色（2.5Y5/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒5%含む

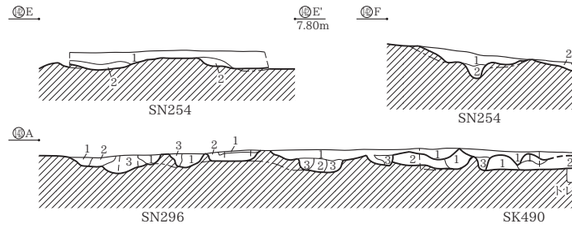


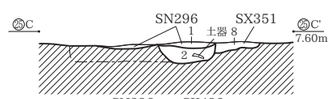
SN42
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒3%・褐鉄鉱小粒3%含む
2 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む　根？

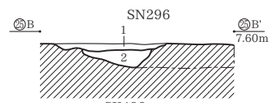


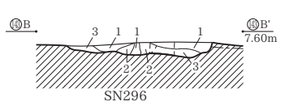
SD274
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック20%・VIa層土中粒5%含む

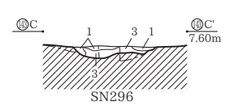
SD74
2 灰褐色（7.5YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む











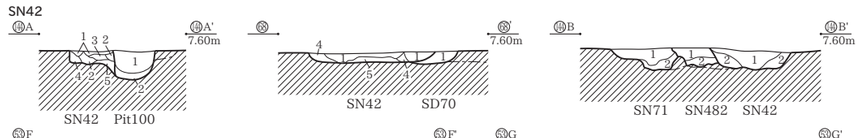
SN482
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒30%含む

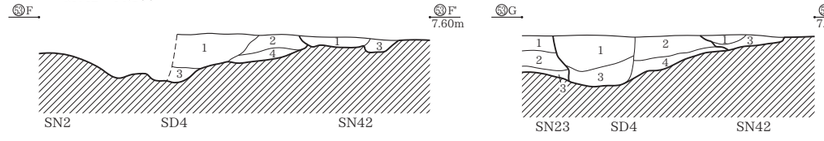
SK490
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒3%・焼土粒30%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%・焼土小粒1%含む

SX351
8 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　焼土粒60%含む

SN296
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む

SN42





SN42
3 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒3%含む
4 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック30%含む
5 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土主体で1層の中粒10%含む

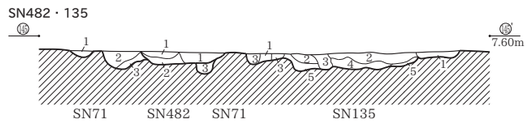
SD70
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%・褐鉄鉱中粒20%含む

Pit100
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒3%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性強　しまり強　VIa層土中粒5%含む

SN23
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　1層に較べ粘性強くやや砂質
3 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む

SD4
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　黒色小粒1%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　粒径やや細砂に近い
4 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土大粒10%含む

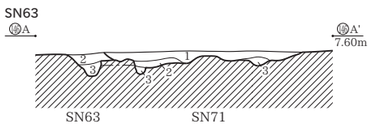
SN482・135



SN135
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒3%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒20%含む
4 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む
5 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強

SN71
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱小粒1%含む

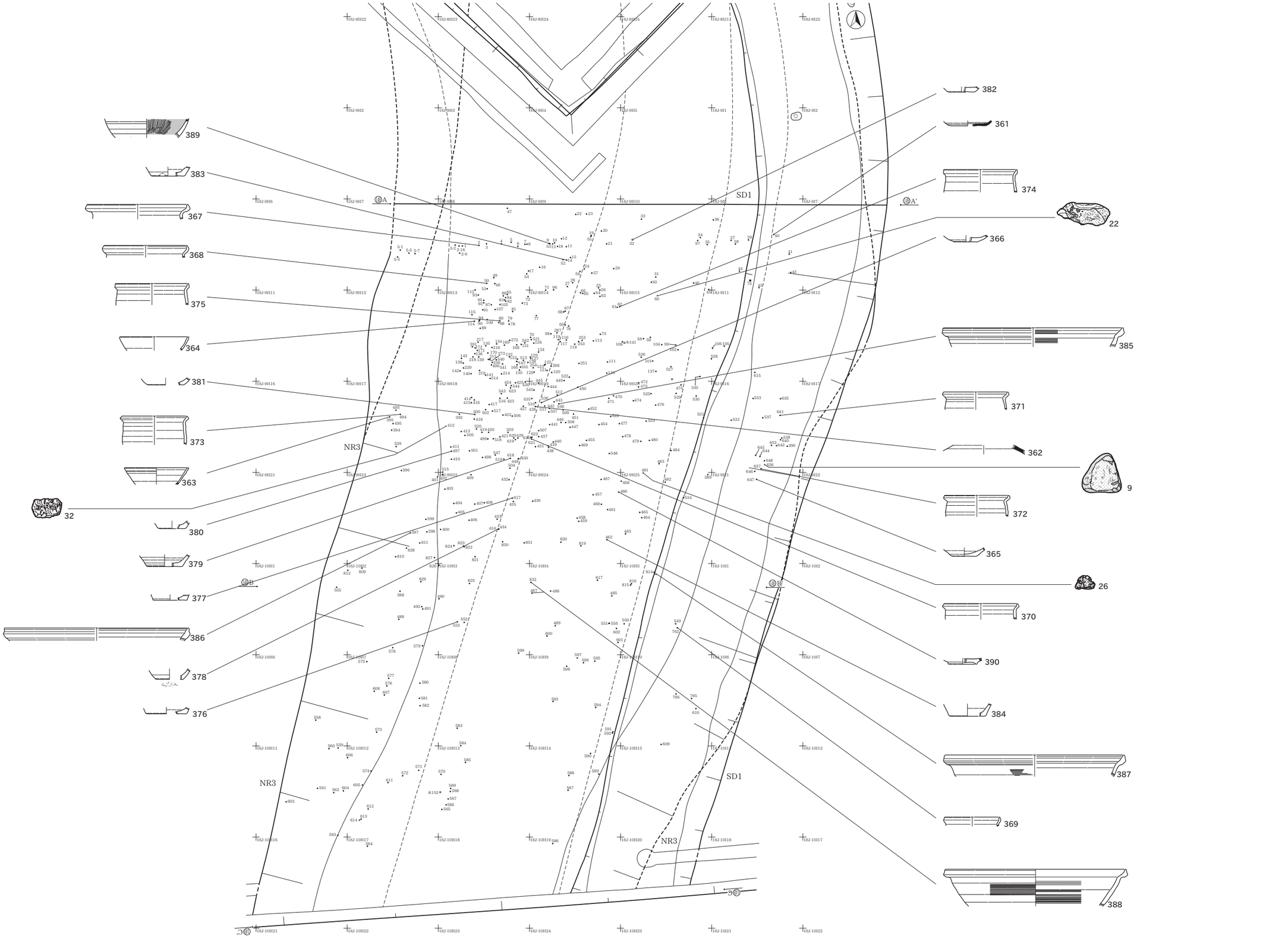
SN63



SN63
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土中粒僅かに含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒3%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む
4 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック90%含む

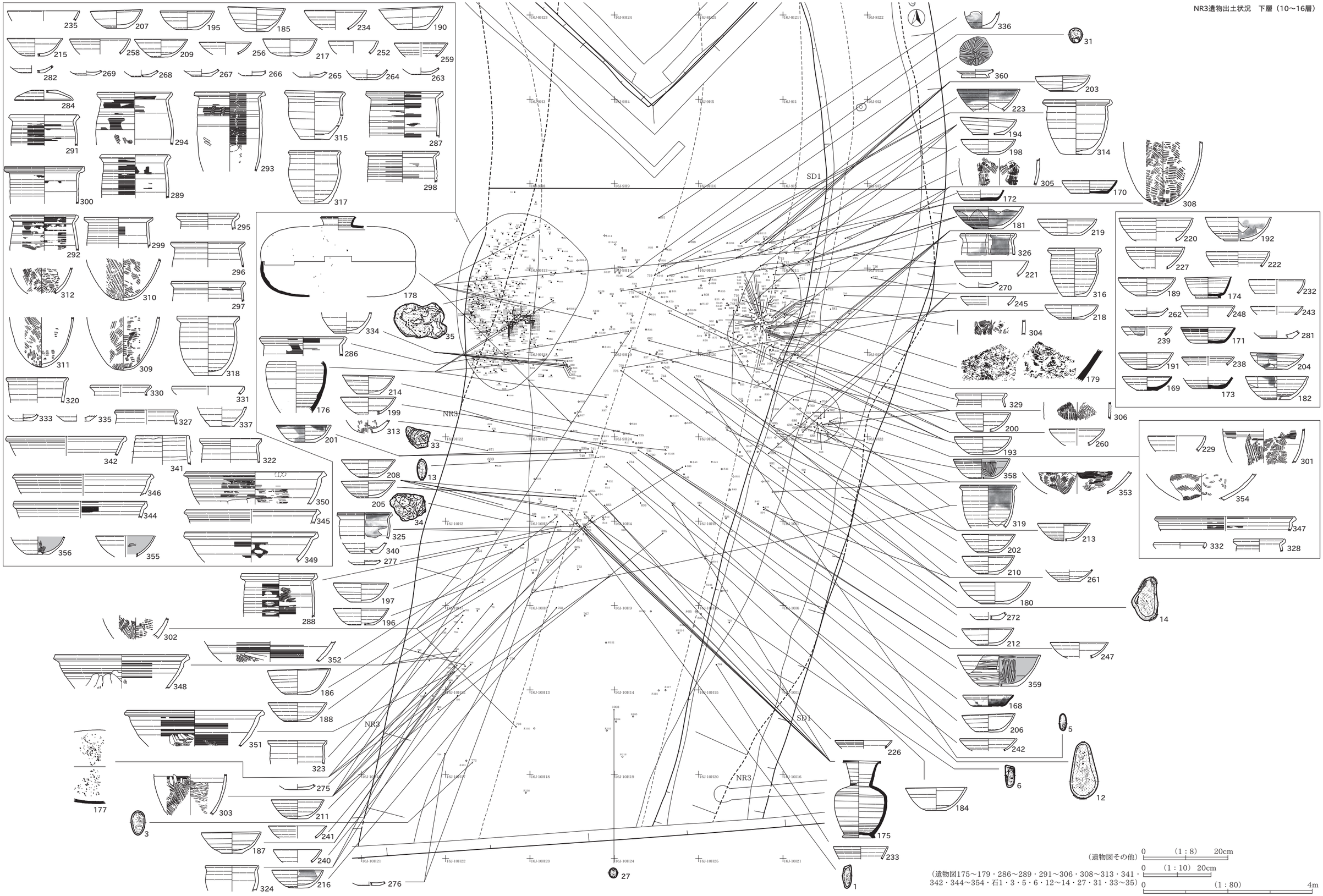
0　(1：40)　2m

NR3遺物出土状況　上層（1〜9層）

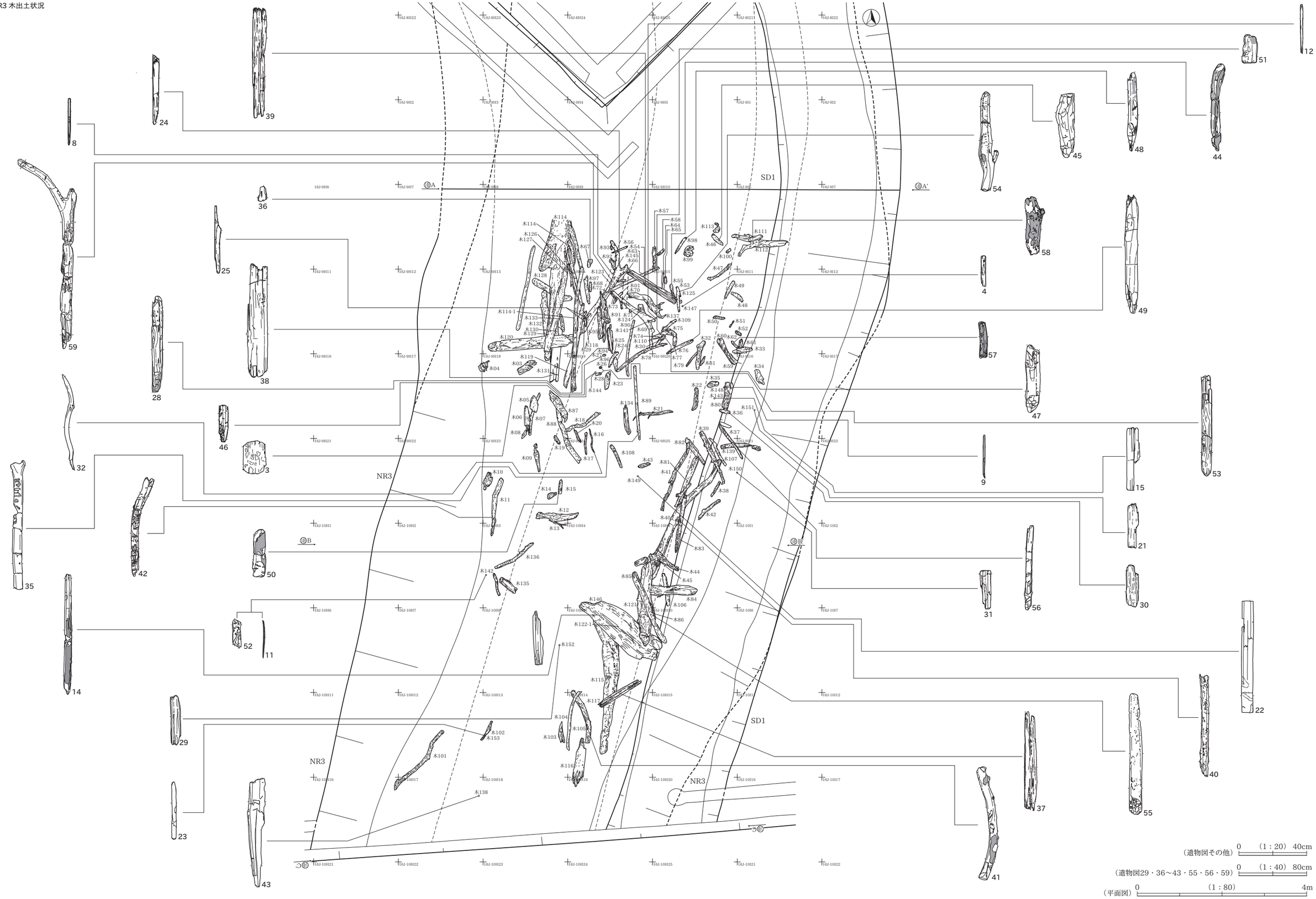


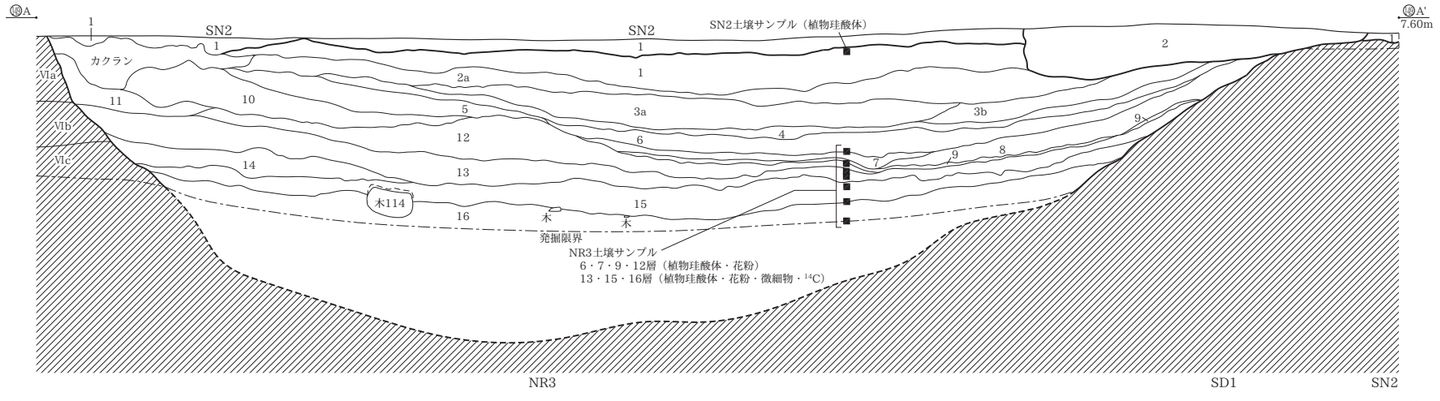
（遺物図）0　（1：8）　20cm　　0　（1：80）　4m

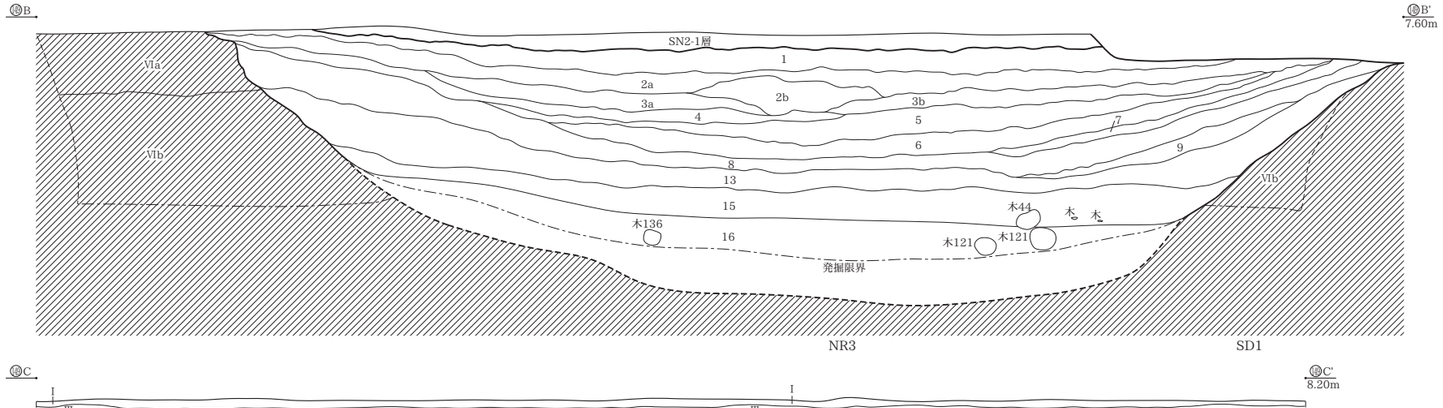
NR3遺物出土状況　下層（10～16層）

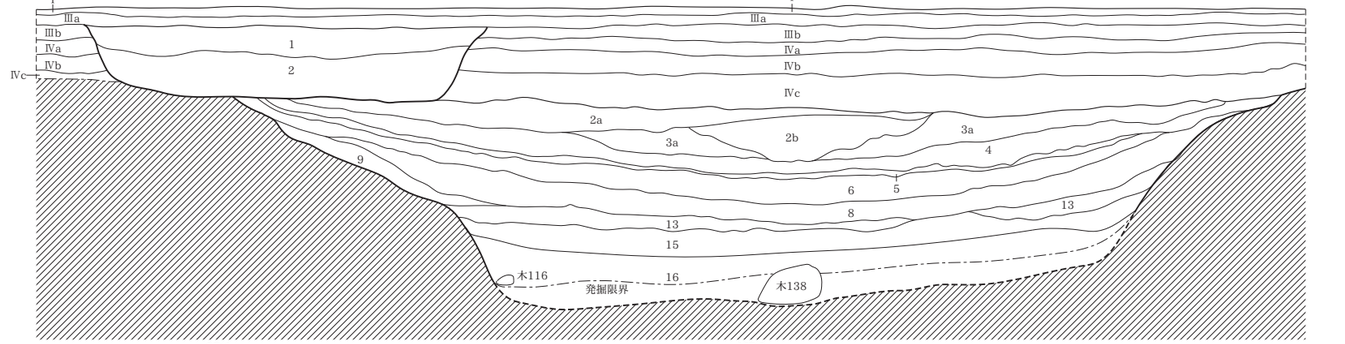


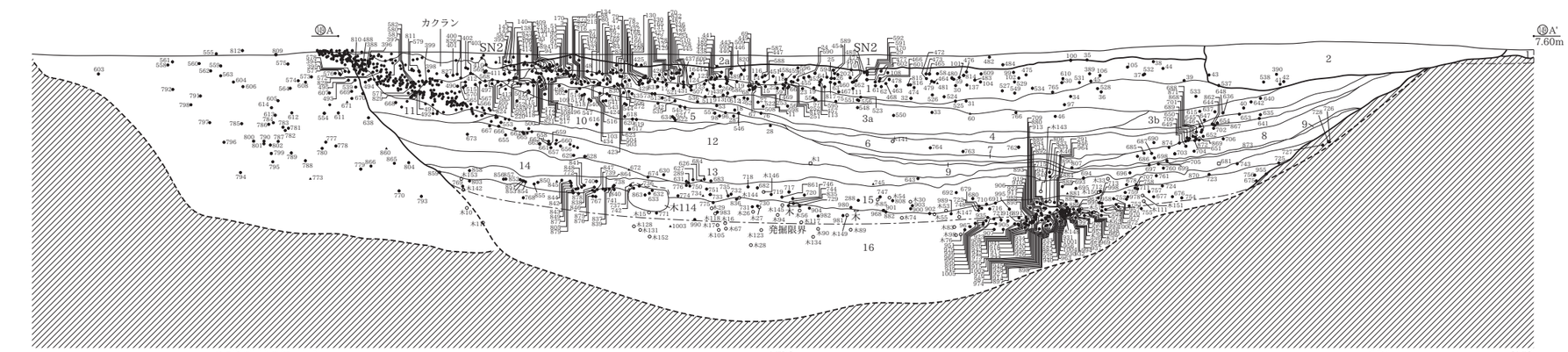
NR3 木出土状況


SD1
NR3
A
A'
B
B'
(遺物図その他) 0 (1 : 20) 40cm
(遺物図29・36～43・55・56・59) 0 (1 : 40) 80cm
(平面図) 0 (1 : 80) 4m





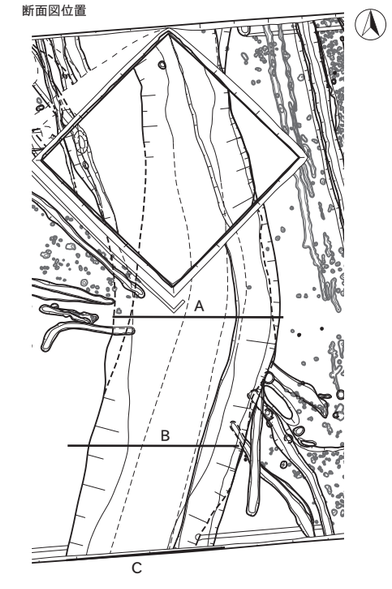




NR3 出土遺物垂直分布図

※NR3における全出土遺物点をAセクション図に投影したため、
出土層位とは合致していない

断面図位置



基本層序

Ⅰ　褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　表土
Ⅲa 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまり強　床土
Ⅲb 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性強　しまり強　僅かに炭化物・砂粒含む　地業土
Ⅳa 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　僅かに砂粒含む
Ⅳb 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　SN耕作土
Ⅳc 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒1%含む　SN耕作土
Ⅵa 暗灰黄色（2.5Y5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Ⅵb 暗灰黄色（2.5Y5/2）シルト　粘性強　しまりやや強　未分解の有機物3%含む
Ⅵc オリーブ灰色（5GY6/1）シルト　粘性強　しまり強　未分解の有機物1%含む

SD1

1 オリーブ黒色（5Y3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　黒色微粒20%含む
2 黄灰色（2.5Y4/1）シルト　粘性強　しまり強　黒色小粒5%含む　やや錆化

SN2

1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強

NR3

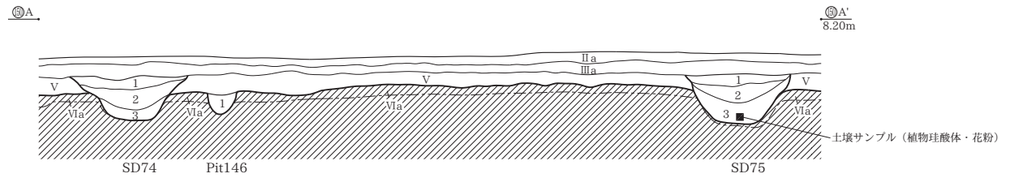
1　褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む
2a 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまり強　Ⅵa層土中～大粒5%含む
2b 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまり強　Ⅵa層土ブロック50%・Ⅵa層土中～大粒5%含む
3a 黄灰色（2.5Y4/1）シルト　粘性強　しまり強　Ⅵa層土ブロック10%含む
3b 黄灰色（2.5Y4/1）シルト　粘性強　しまり強　Ⅵa層土ブロック10%・未分解の有機物3%含む　3a層に較べ色調暗い
4　黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性強　しまり強　Ⅵa層土中粒3%・未分解の有機物3%含む
5　黄灰色（2.5Y4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック3%含む
6　黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒3%・未分解の有機物30%含む　色調暗い　いわゆる「ガツボ層」
7　褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまり強　Ⅵa層土中粒1%・未分解の有機物10%含む
8　黄灰色（2.5Y5/1）シルト　粘性強　しまり強　Ⅵa層土中粒3%・未分解の有機物5%含む
9　黒色（10YR1.7/1）シルト　粘性強　しまり強　未分解の有機物50%含む
10 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまり強　褐鉄鉱中～大粒5%含む　全体的に錆化
11 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱小粒1%含む　砂質　部分的に錆化
12 黄灰色（2.5Y5/1）シルト　粘性強　しまり強　小粒の炭化物1%含む
13 黄灰色（2.5Y5/1）シルト　粘性強　しまり強　大粒の炭化物5%含む
14 暗灰黄色（2.5Y5/2）シルト　粘性強　しまり強　未分解の有機物5%含む
15 黒褐色（2.5Y3/1）シルト　粘性強　しまり強　未分解の有機物50%含む　遺物包含層
16 黄灰色（2.5Y5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　未分解の有機物60%・細砂を多く含む　木を多く含有する

（平面図）0　（1：400）　20m

（断面図）0　（1：50）　2m

道路状遺構510

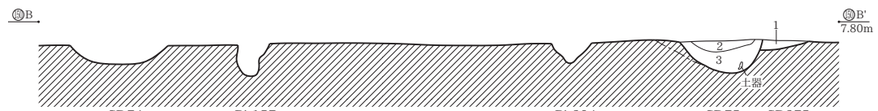




SD74
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
2 灰褐色（7.5YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む

Pit146
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒3%含む

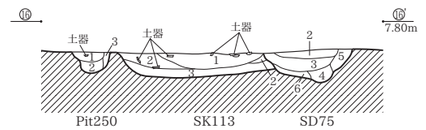
SD75
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
2 灰褐色（7.5YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む
4 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒3%含む
5 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック30%含む
6 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック60%含む

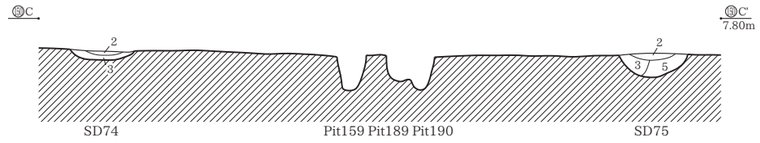


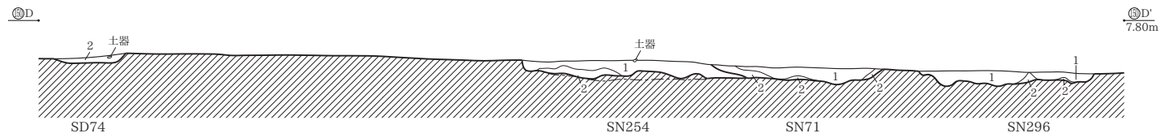
SK113
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土微粒僅かに含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%・褐鉄鉱微粒1%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒10%含む

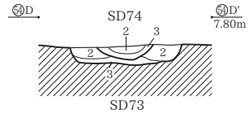
Pit250
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒3%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒1%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む

SD275
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒5%含む







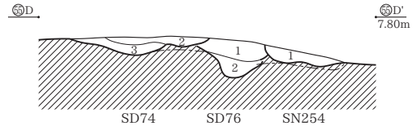


SN71
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土中粒僅かに含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒3%含む

SN254
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%褐鉄鉱中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%含む

SN296
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック40%含む

SD73
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒5%・褐鉄鉱中～大粒20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒10%・灰褐色ブロック含む

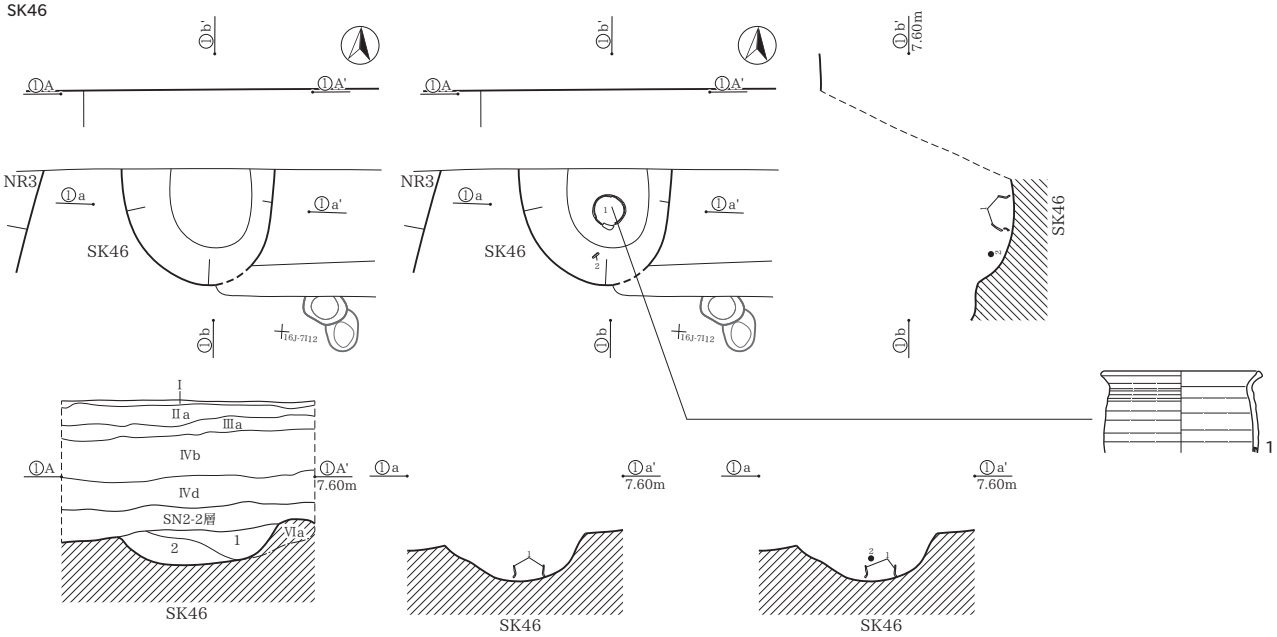


SD76
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土小～中粒5%・炭化物中粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%・VIa層土中粒10%・炭化物小粒5%含む

（平面図）0　（1：80）　4m
（断面図）0　（1：40）　2m


X:+198,820
X:+198,810
Y:+57,870
Y:+57,880
SD29
SD13
SD27
SD28
SD12
SD26
SD24
SD15
SN16
SD5
SD6
SK25
SD30
SD36
P32
P33
SN38
P37
P34
SD35
NR3
SD1
SN2
P65
P66
SK57
P58
P53
SD59
SD60
SD56
SK55
SK49
SK62
P61
SK52
SK50
SK51
P40
P39
SD17
SK22
SD21
SN23
SD20
SD18
SK426
SN71
SN63
P434
SN294
SN305
SN254
SN482
SN135
P85
P86
SK44
SD70
P480
SD4
P43
P470
SN42
SN71
SN482
P45
基本層序D
0
(1 : 80)
4m

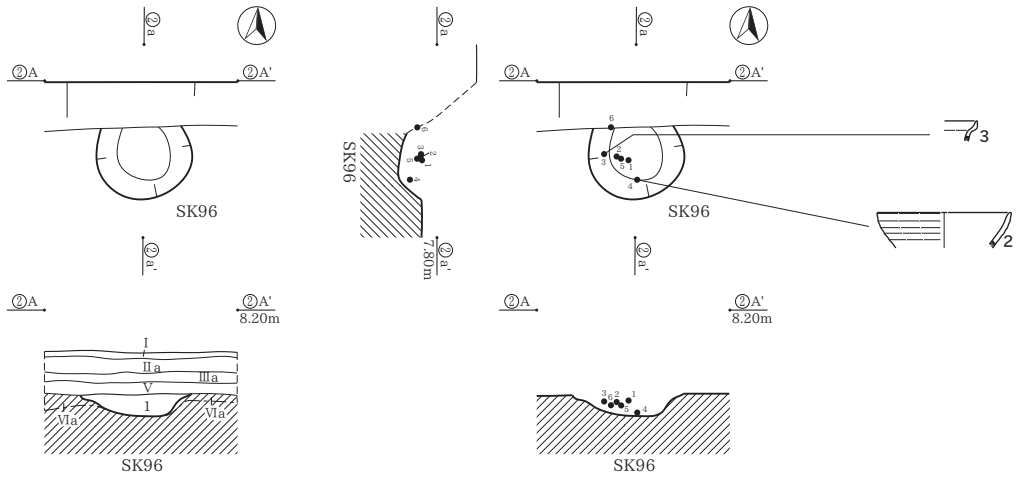
SK46



SN2
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
　褐鉄鉱小粒5%含む

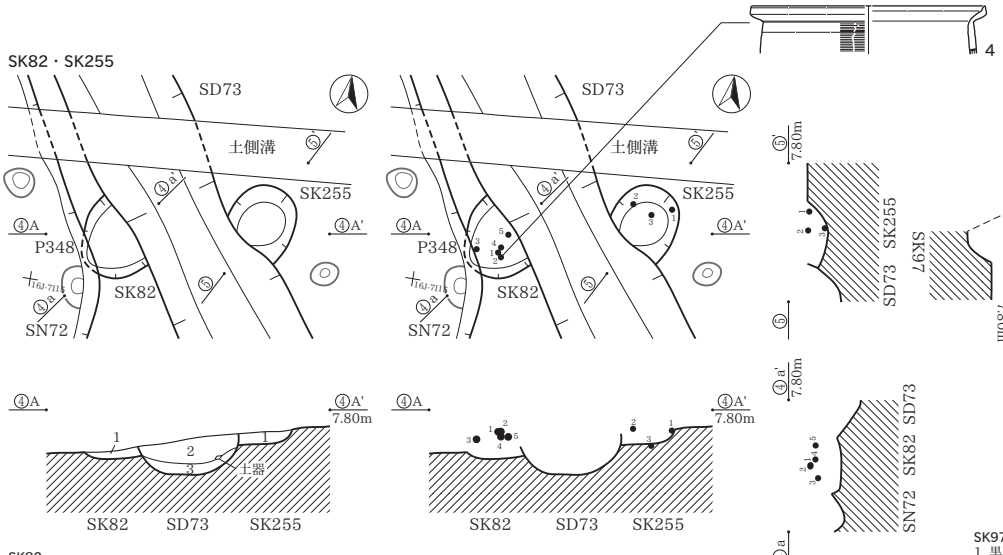
SK46
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・褐鉄鉱中粒10%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む
3 にぶい黄褐色（10YR5/3）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱が少量入る

SK96



SK96
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・褐鉄鉱中粒5%含む

SK82・SK255

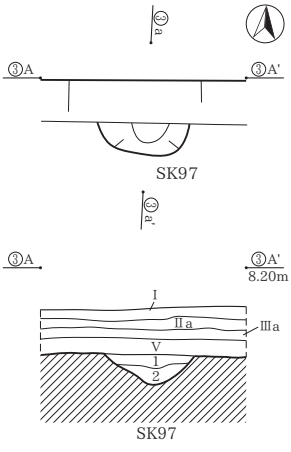


SK82
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む

SK255
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%・VIa層土中粒5%・炭化物中～大粒5%含む

SD73
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒5%・褐鉄鉱中～大粒20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒10%・灰褐色ブロック含む

SK97

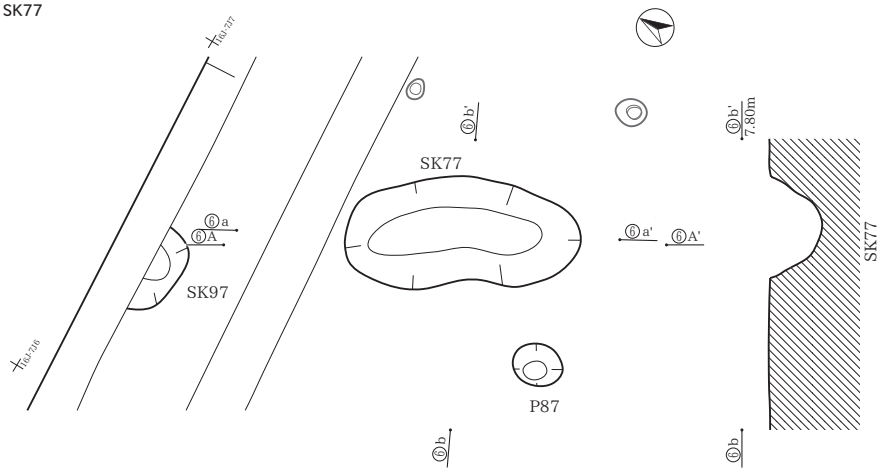


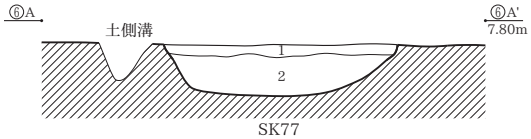
SK97
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
　褐鉄鉱中粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
　VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒5%含む

（遺物図1～4）　0　（1：8）　20cm

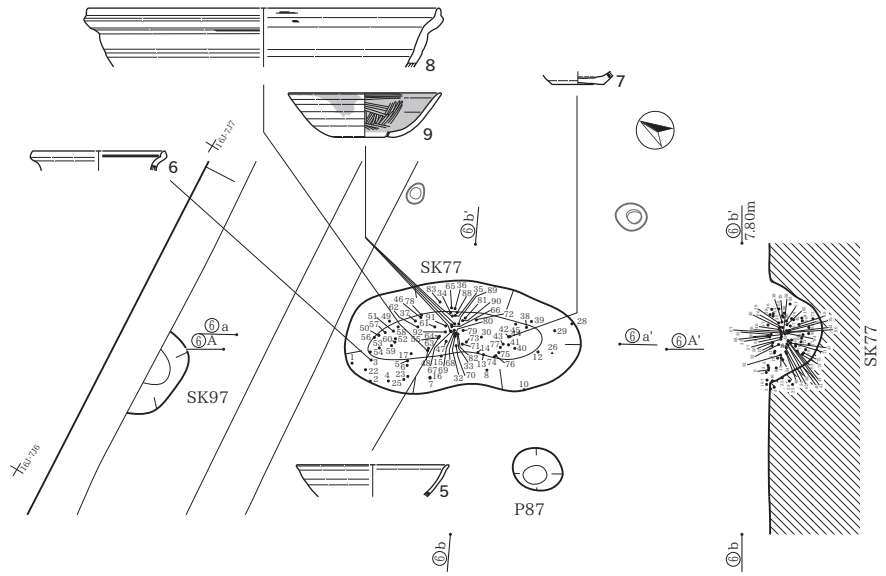
（遺構図）　0　（1：40）　2m

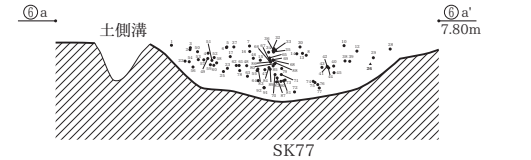
SK77



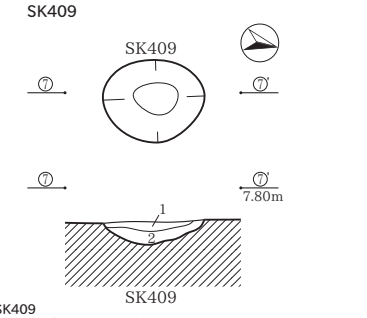


SK77
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%・炭化物中粒5%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　炭化物中粒5%含む



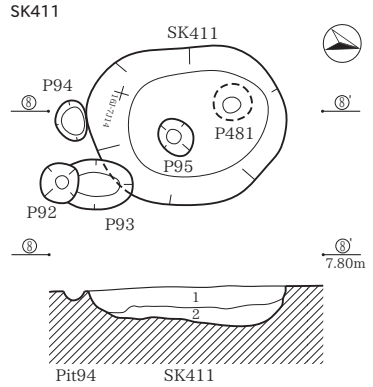


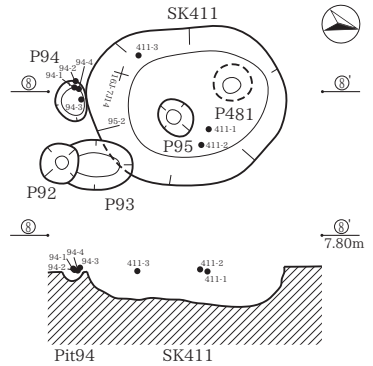
SK409



SK409
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック5%含む
2 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック10%・褐鉄鉱小粒10%含む

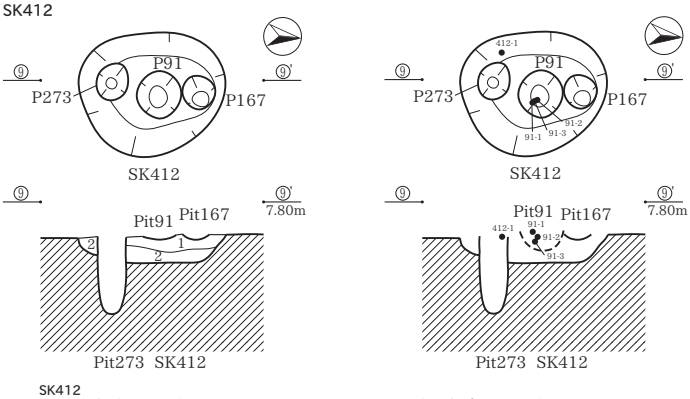
SK411





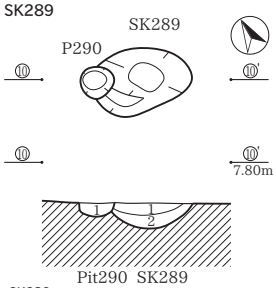
SK411
1 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
褐灰色ブロック20%・褐鉄鉱中粒3%・炭化物中粒3%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性強　しまり弱
VIa層土ブロック10%含む

SK412



SK412
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐灰色ブロック20%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む

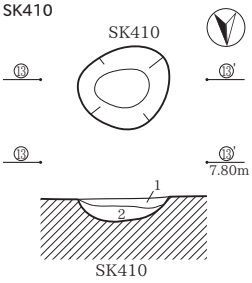
SK289



SK289
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強
しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強
しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む

Pit290
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強
しまりやや強　VIa層土ブロック20%含む

SK410

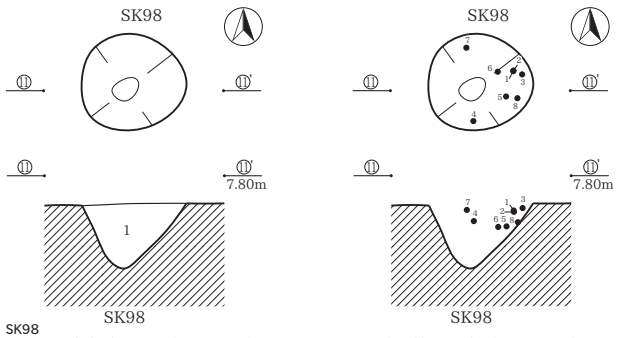


SK410
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強
しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa
層土中粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強
しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む

（遺物図5～9）　0　（1：8）　20cm

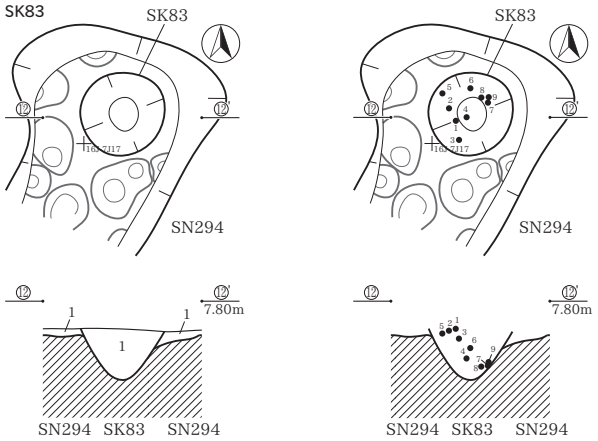
（遺構図）　0　（1：40）　2m

SK98



SK98
1 にぶい黄橙色（10YR7/2）シルト　粘性強　しまりやや強　褐鉄鉱小粒5%・炭化物中粒5%含む

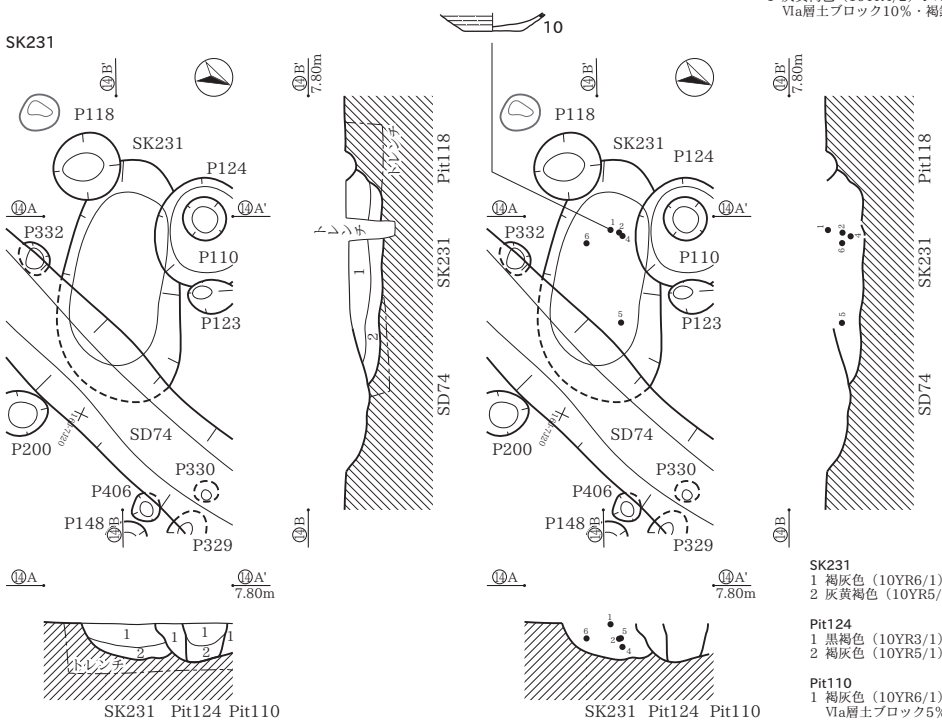
SK83



SK83
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
褐灰色ブロック20%・褐鉄鉱中粒5%・炭化物中粒5%含む

SN294
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック10%・褐鉄鉱中粒5%含む

SK231

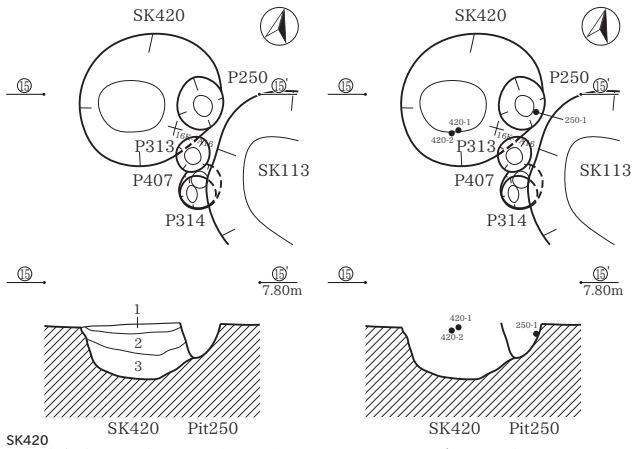


SK231
1 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック40%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック40%含む

Pit124
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む

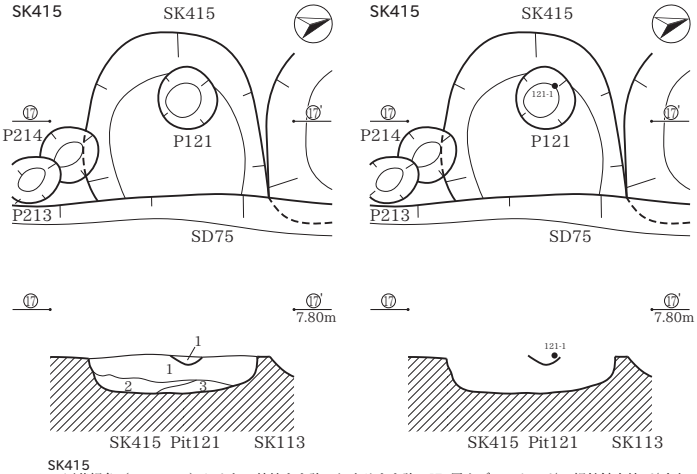
Pit110
1 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック5%・炭化物中粒5%含む

SK420



SK420
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック30%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む

SK415

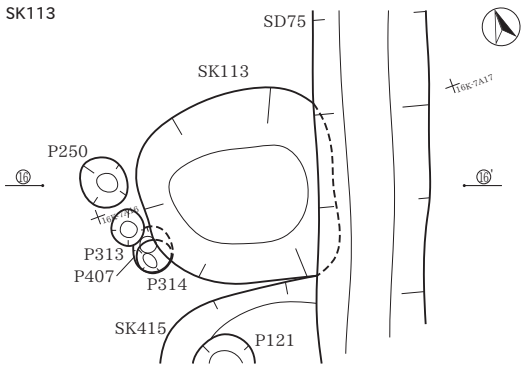


SK415
1 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性強　しまり弱　VIa層土ブロック10%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性強　しまり弱　VIa層土中粒10%含む

Pit121
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%　炭化物僅かに含む

（遺物図10）0　（1：8）　20cm

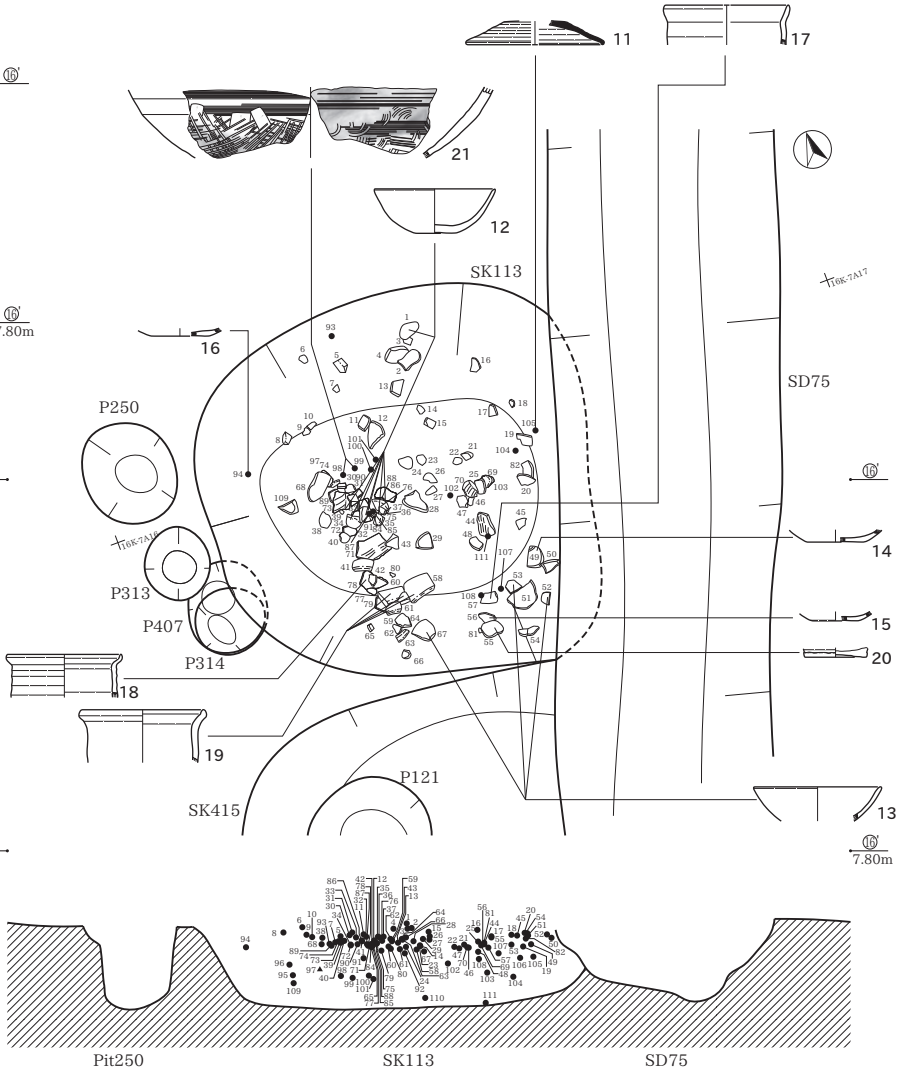
（遺構図）0　（1：40）　2m



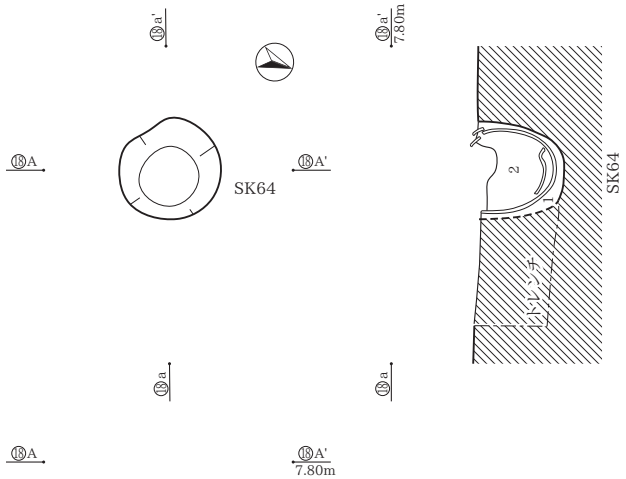
SD75
2 灰褐色（7.5YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック10%含む
4 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土小粒3%含む
5 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック30%含む
6 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック60%含む

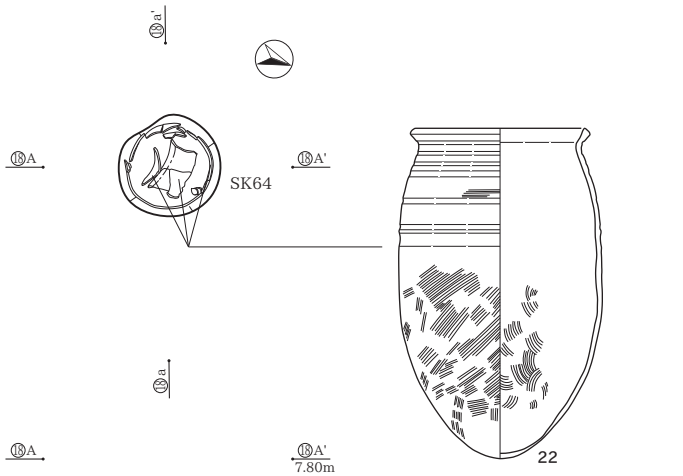
SK113
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土微粒僅かに含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒5%・褐鉄鉱微粒1%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土小粒10%含む

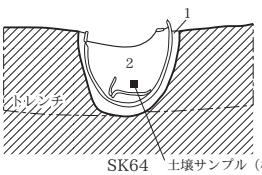
Pit250
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土小粒3%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土小粒1%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒10%含む

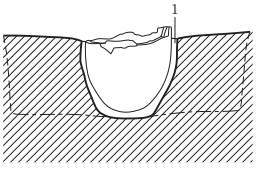


SK64





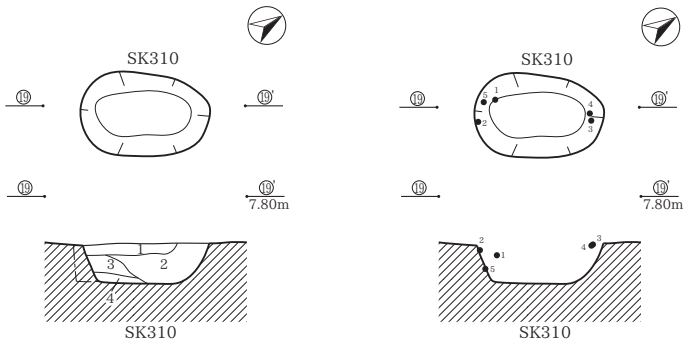




SK64
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒1%含む　やや砂質
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒40%含む

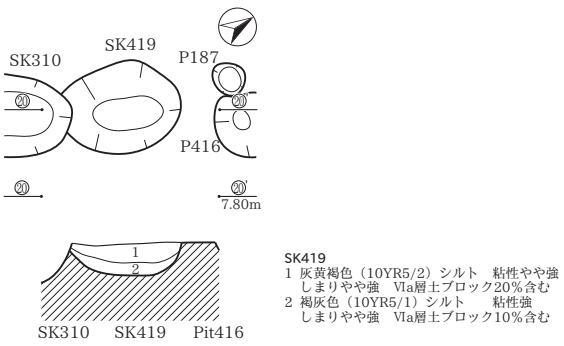
（遺物図11～22）　0　（1：8）　20cm
（SK64・SK113遺物ドット図）　0　（1：20）　1m
（その他）　0　（1：40）　2m

SK310



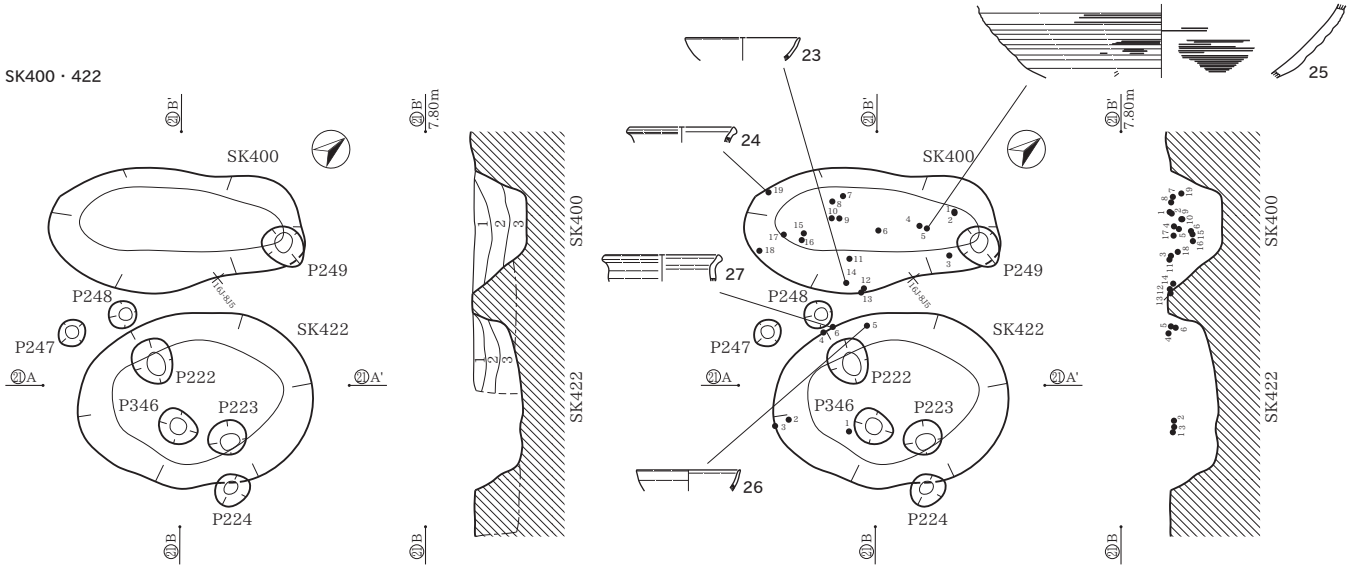
SK310
1 暗褐色（10YR3/3）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック20%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック40%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%含む
4 オリーブ褐色（2.5Y4/4）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%含む　砂質

SK419



SK419
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック20%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック10%含む

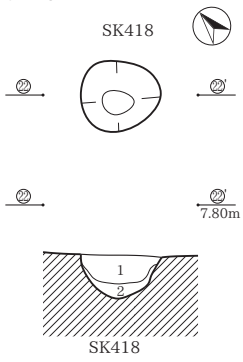
SK400・422



SK400
1 暗褐色（10YR3/3）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%含む
2 にぶい黄褐色（10YR4/3）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック40%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまり強　Ⅵa層土ブロック20%含む

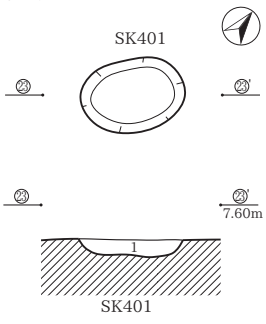
SK422
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック30%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土大粒20%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック10%含む

SK418



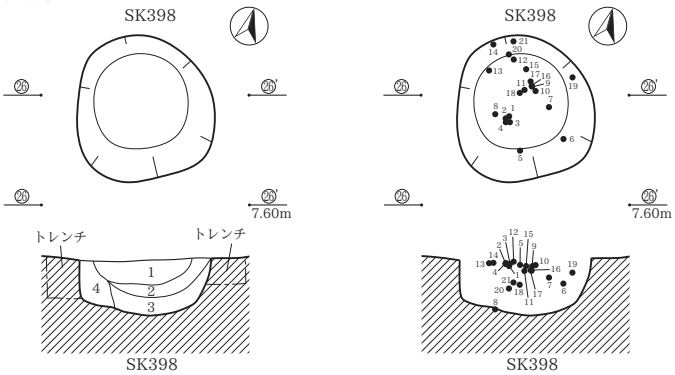
SK418
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック30%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%含む

SK401



SK401
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック10%含む

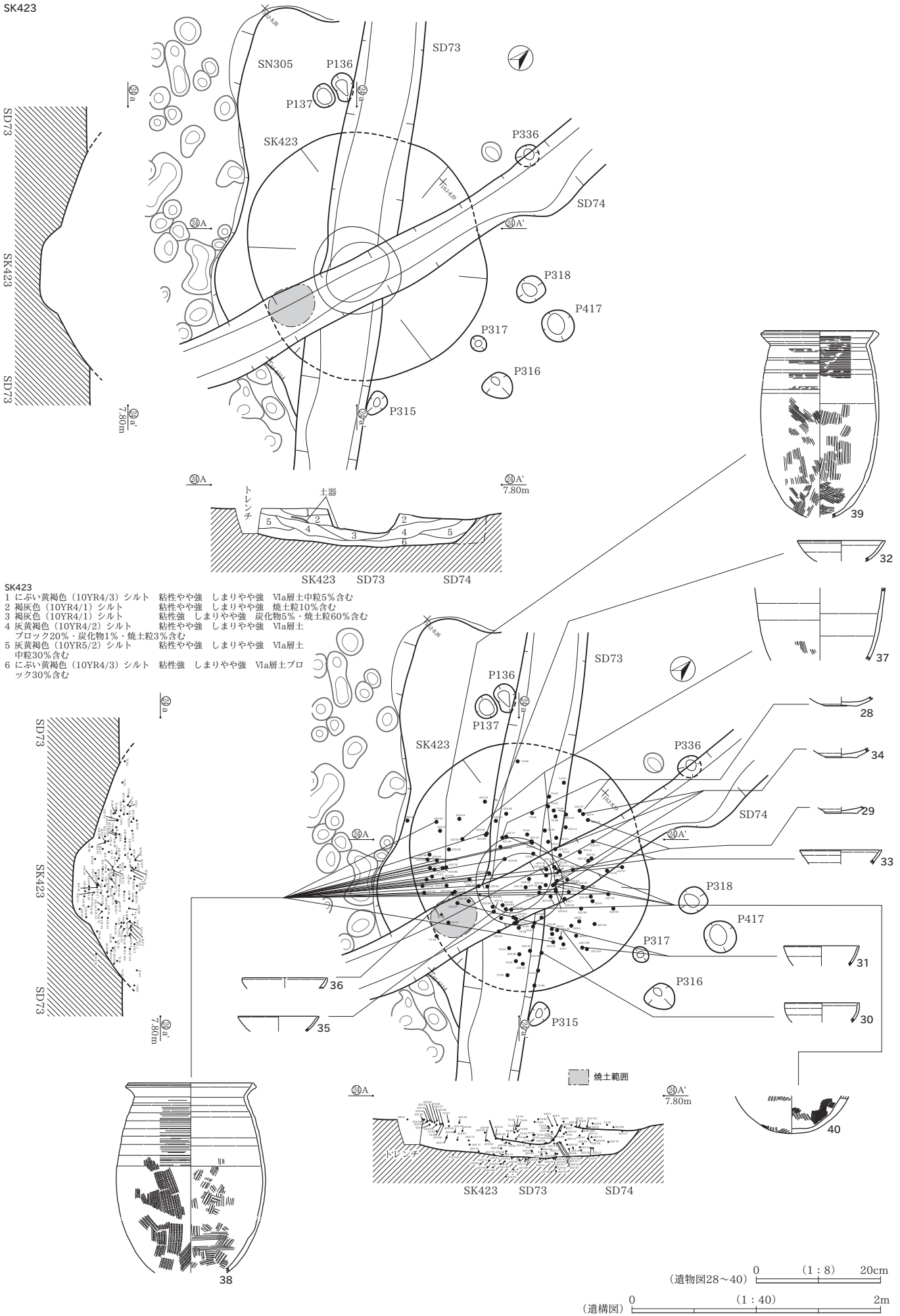
SK398



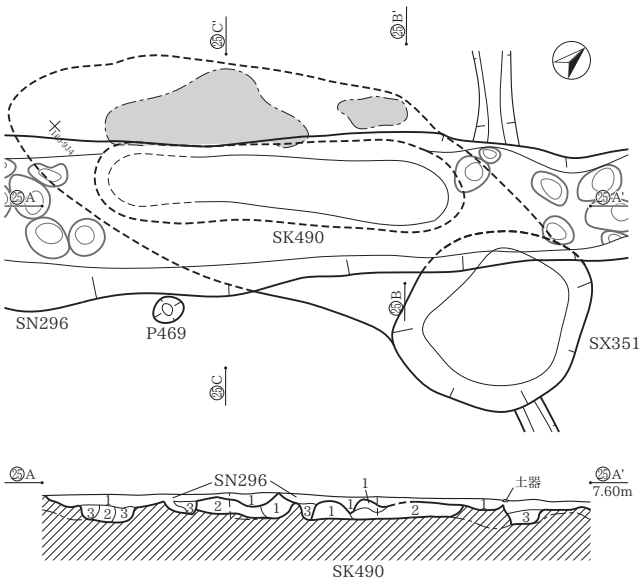
SK398
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%・褐鉄鉱中粒1%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5%含む
4 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック30%含む

（遺物図23～27）　0　（1：8）　20cm

（遺構図）　0　（1：40）　2m


SK423
SD73
SN305
P136
P137
SK423
P336
SD74
P318
P417
P317
P316
P315
SD73
SK423
SD73
7.80m
トレンチ
土器
SK423 SD73 SD74
SK423
1 にぶい黄褐色（10YR4/3）シルト 粘性やや強 しまりやや強 Via層土中粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト 粘性やや強 しまりやや強 焼土粒10%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト 粘性強 しまりやや強 炭化物5%・焼土粒60%含む
4 灰黄褐色（10YR4/2）シルト 粘性やや強 しまりやや強 Via層土ブロック20%・炭化物1%・焼土粒3%含む
5 灰黄褐色（10YR5/2）シルト 粘性やや強 しまりやや強 Via層土中粒30%含む
6 にぶい黄褐色（10YR4/3）シルト 粘性強 しまりやや強 Via層土ブロック30%含む
焼土範囲
39
32
37
28
34
29
33
31
30
40
36
35
38
（遺物図28～40） 0 （1：8） 20cm
（遺構図） 0 （1：40） 2m

SK490

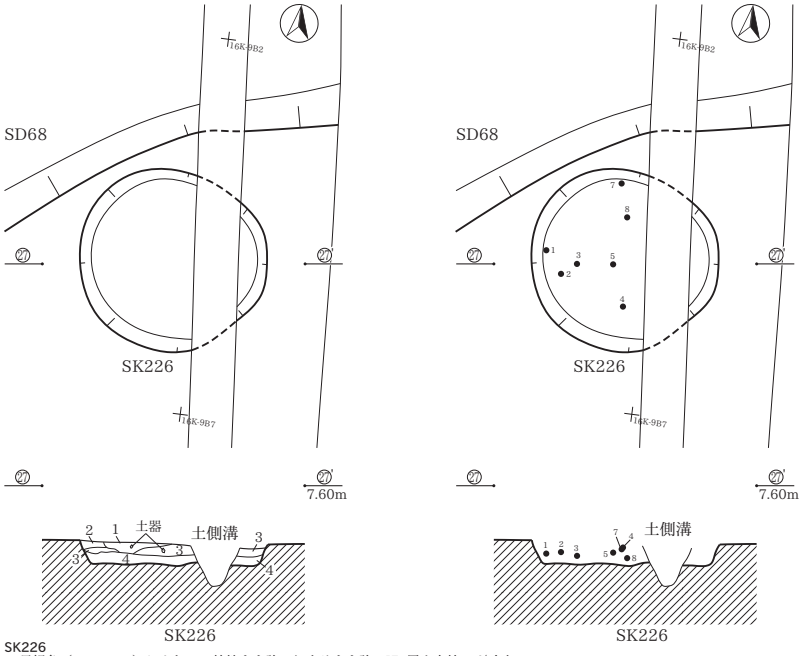


SK490
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒3%・焼土粒30%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%・焼土小粒1%含む

SN296
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック40%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%含む

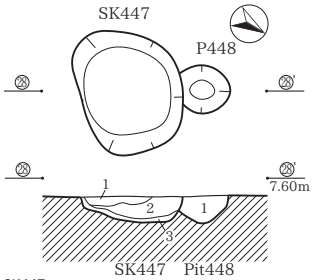
SX351
8 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　焼土粒60%含む

SK226



SK226
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5%含む
3 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒15%含む
4 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒20%含む

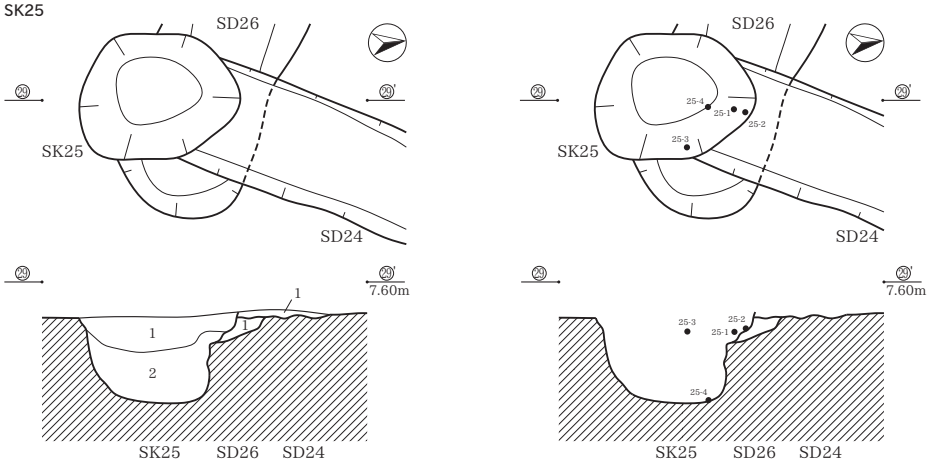
SK447



SK447
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・褐鉄鉱中粒1%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック20%含む

Pit448
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック20%含む

SK25



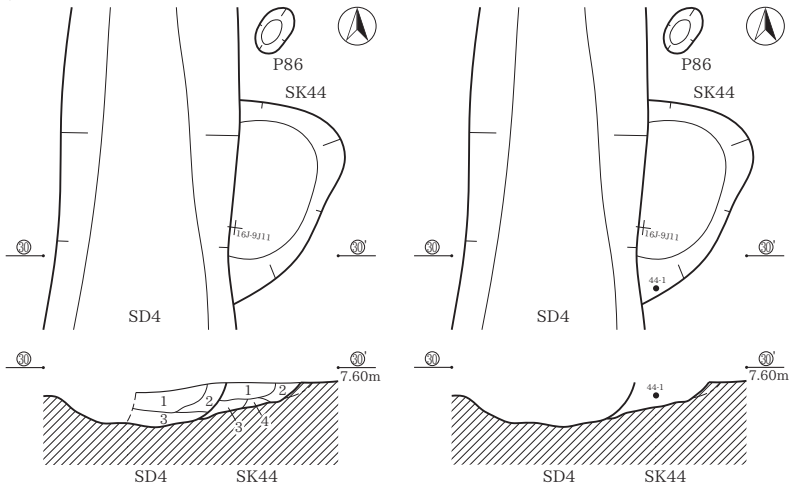
SK25
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5%含む
2 黒褐色（2.5Y3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%含む

SD24
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む

SD26
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック10%　褐鉄鉱小粒5%含む

0　（1：40）　2m

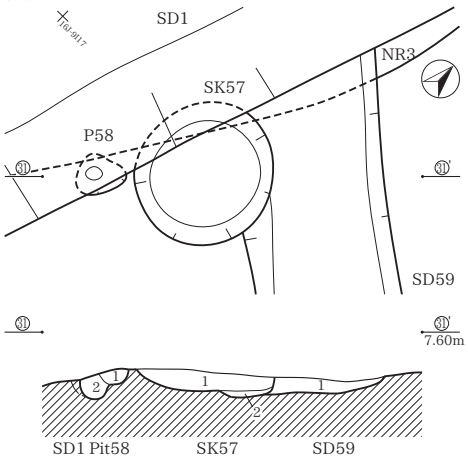
SK44



SD4
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　黒色小粒1%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　粒径やや細砂に近い

SK44
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%・褐鉄鉱小粒3%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒1%含む
4 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒20%含む

SK57

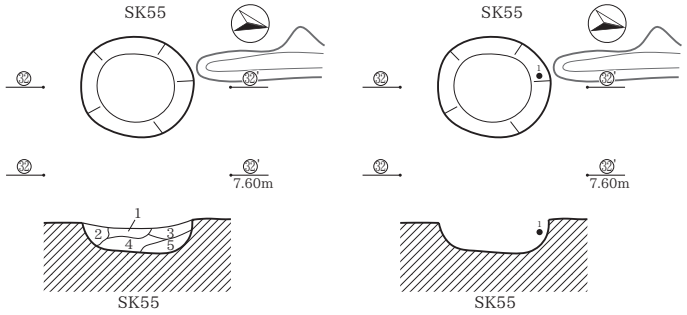


SK57
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱大粒30%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒3%含む

Pit58
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒10%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒3%・褐鉄鉱小粒1%含む

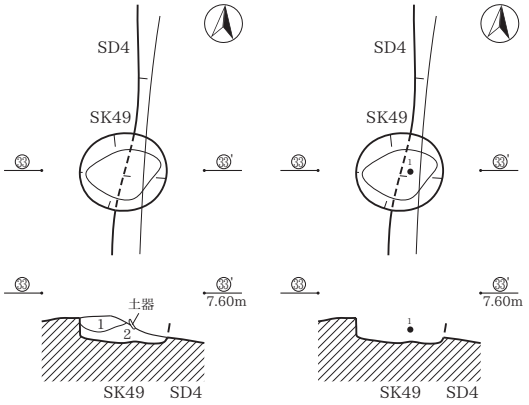
SD59
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒15%含む

SK55



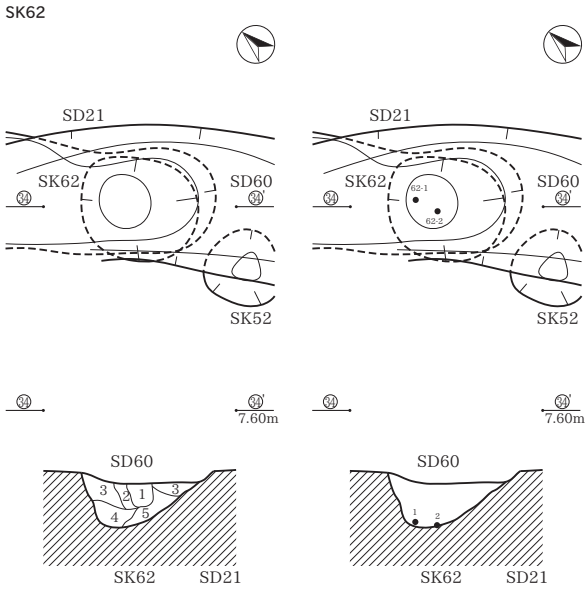
SK55
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック90%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5%含む
4 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック60%含む
5 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%含む

SK49



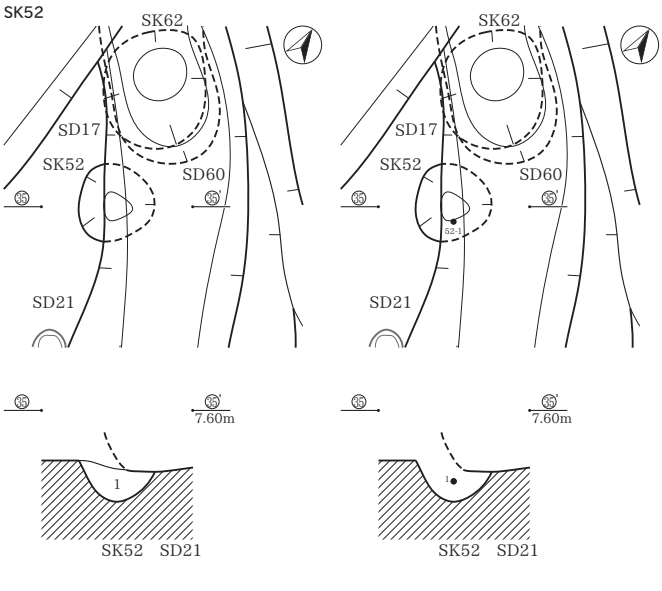
SK49
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%・褐鉄鉱中粒3%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒2%含む

SK62



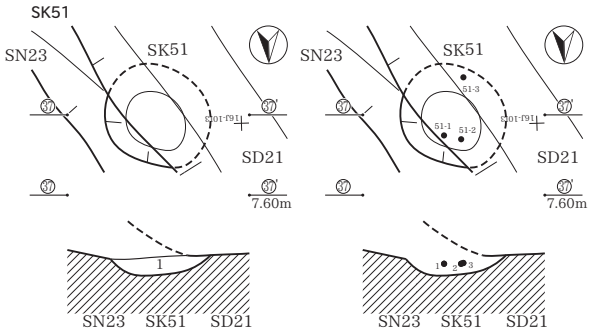
SK62
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック30%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5%・炭化物1%含む
4 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%・炭化物1%含む
5 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒3%含む

SK52

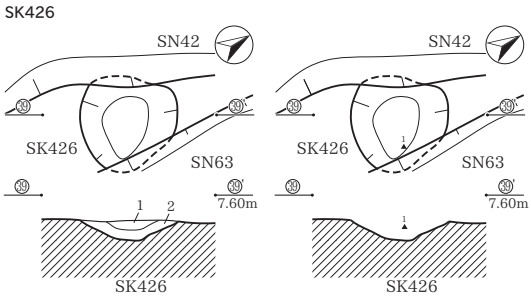


SK52
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%・褐鉄鉱小粒1%含む

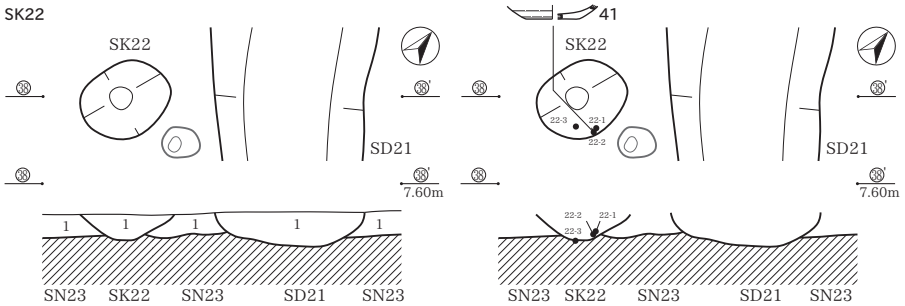
0　（1：40）　2m



SK51
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%・褐鉄鉱中粒10%含む



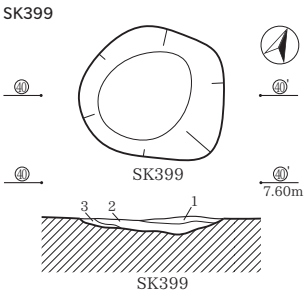
SK426
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む



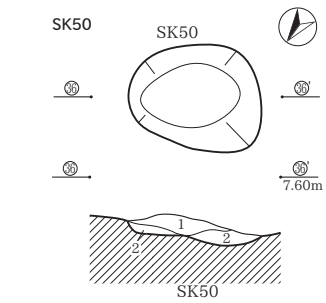
SK22
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む

SD21
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒3%含む

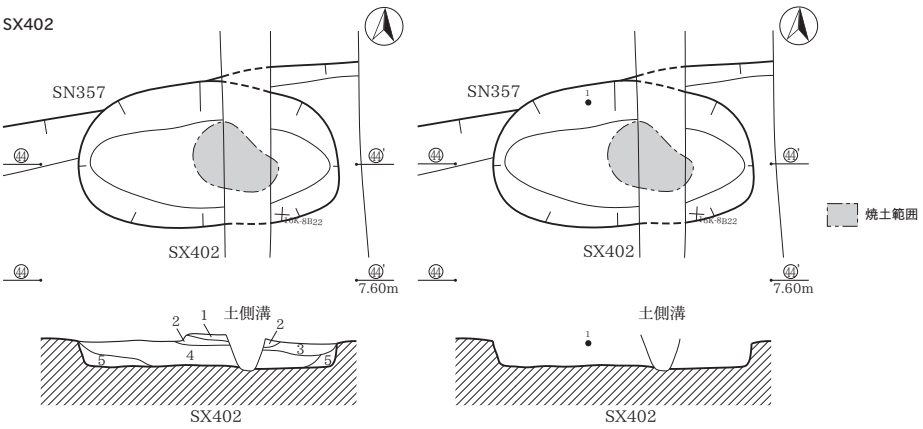
SN23
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強



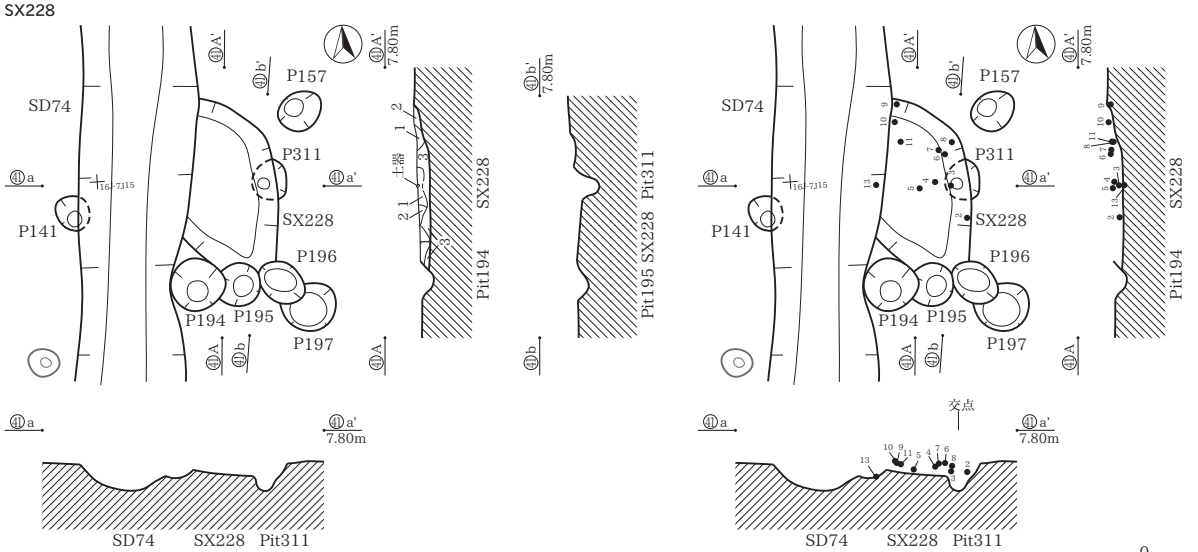
SK399
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒5%・炭化物5%含む
2 黒色（10YR2/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土小粒僅かに・炭化物70%・薄板状の白色物（骨？）1%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強
VIa層土中粒5%含む



SK50
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック10%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒5%含む



SX402
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　焼土塊60%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　焼土粒3%含む
3 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性強　しまりやや強　黒色中粒（SN357-2層）3%含む
4 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土中粒5%・褐鉄鉱小粒1%含む
5 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性強　しまりやや強

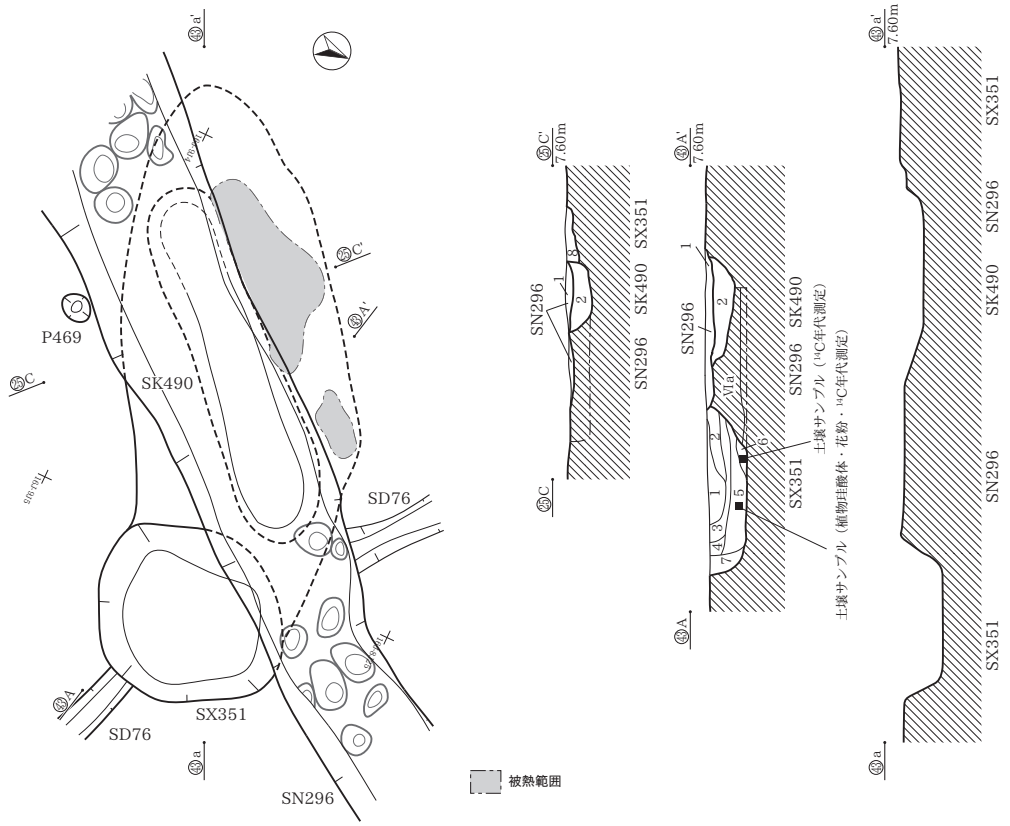


SX228
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒1%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒20%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む

（遺物図41）　0　（1：8）　20cm

（遺構図）　0　（1：40）　2m

SX351

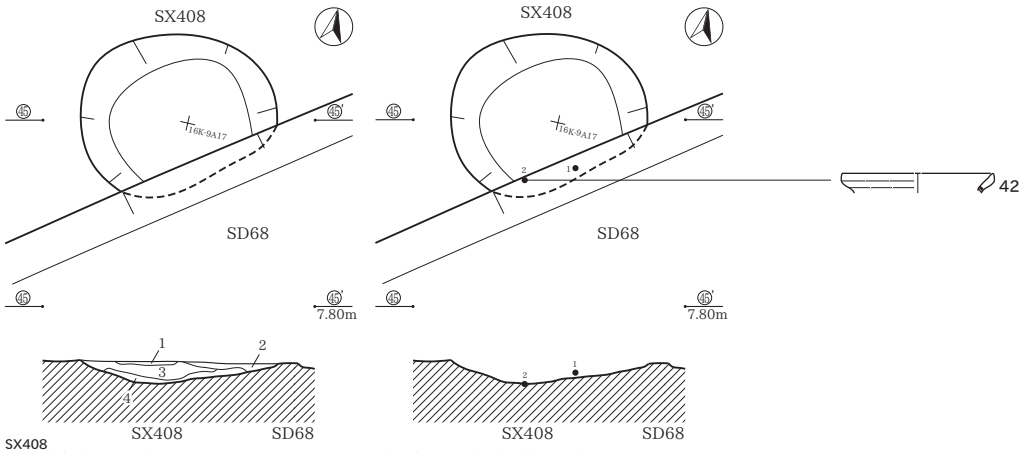


SN296
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土小粒5%含む

SK490
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土小粒5%・焼土小粒1%含む

SX351
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒30%・焼土粒1%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒30%・焼土粒5%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒10%・炭化物80%・焼土粒2%含む
4 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒20%・炭化物10%含む
5 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒30%・炭化物5%・焼土粒1%含む
6 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒10%・炭化物70%・焼土粒1%含む
7 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Vla層土中粒30%含む
8 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　焼土粒60%含む

SX408

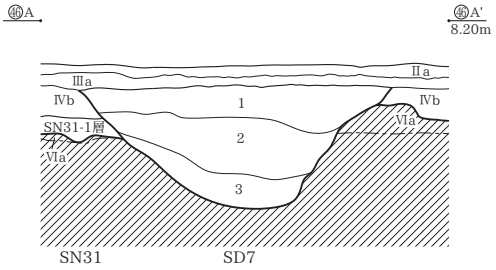


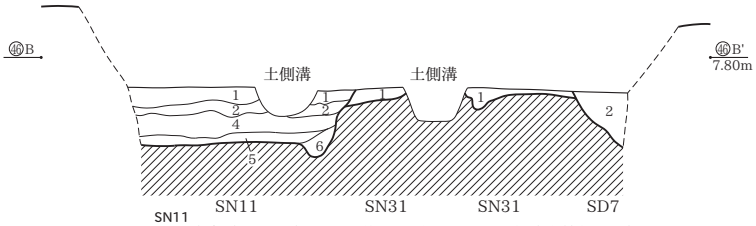
SX408
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐灰色中粒10%・褐鉄鉱中粒3%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐灰色ブロック20%・褐鉄鉱小～中粒20%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱小～中粒5%含む
4 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性強　しまり強　Vla層土小粒10%含む

（遺物図42）　0　（1：8）　20cm

（遺構図）　0　（1：40）　2m

SD7

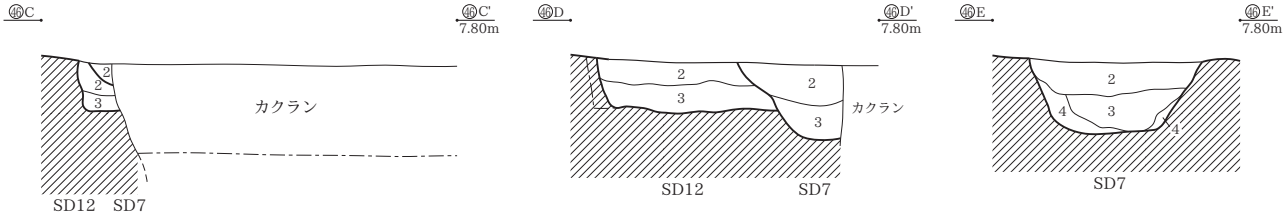


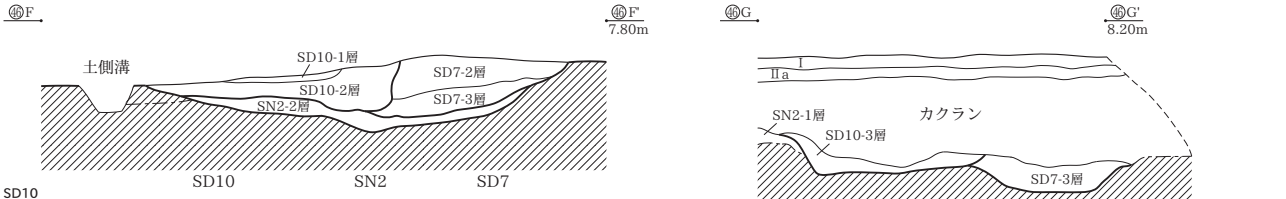


SD7
1 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒20%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%・褐鉄鉱小粒10%含む
4 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック30%含む

SN11
1 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅳ層土小粒5%含む
3 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む
4 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中～大粒20%含む
5 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック10%・褐鉄鉱中粒5%含む
6 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック20%含む

SN31
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Ⅵa層土ブロック5%・Ⅵa層土小粒10%・褐鉄鉱中粒20%含む

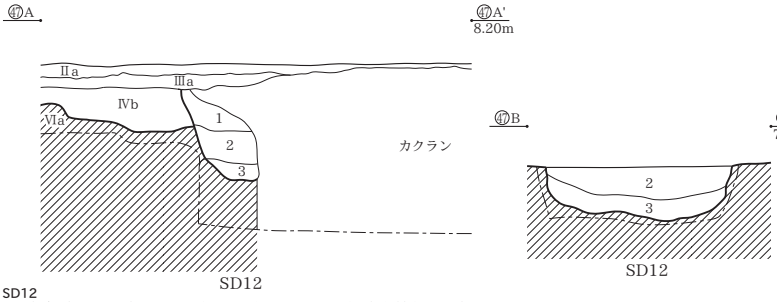


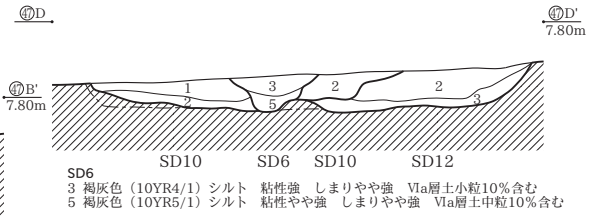


SD10
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒30%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・Ⅵa層土中粒5%・褐鉄鉱小粒5%含む
3 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%含む

SN2
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱小粒5%含む

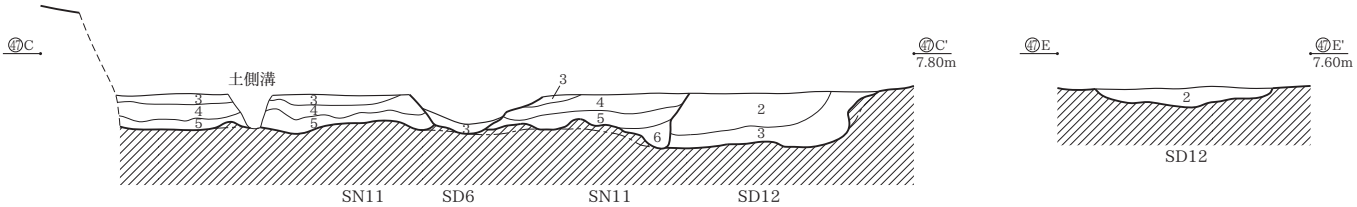
SD12

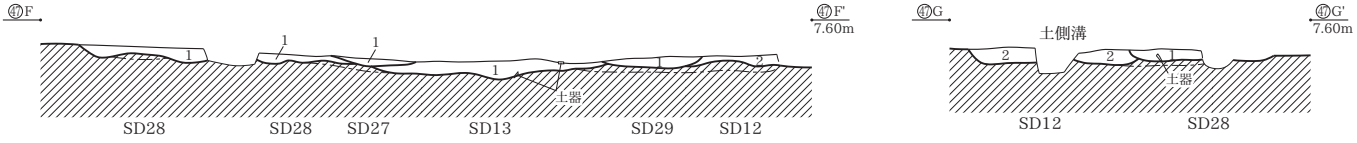


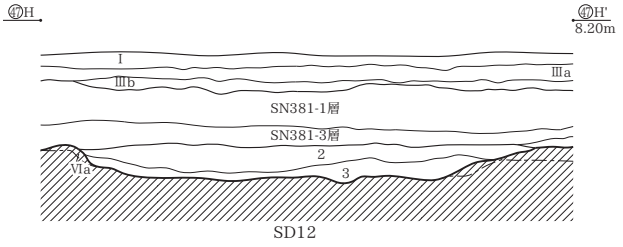


SD12
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック20%・Ⅵa層土小粒10%・褐鉄鉱中粒10%含む

SD6
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒10%含む
5 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%含む







SD13
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック10%・褐鉄鉱大粒20%含む

SD27
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む

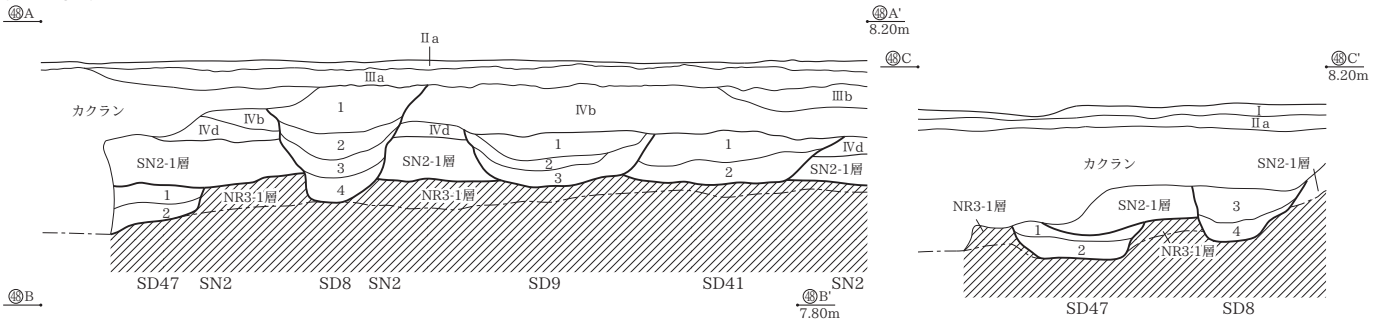
SD28
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック20%・褐鉄鉱中粒5%含む

SD29
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む

SN381
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む

0　（1：40）　2m

SD47・8・9・41



SD47
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5%・褐鉄鉱大粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・褐鉄鉱中粒5%含む

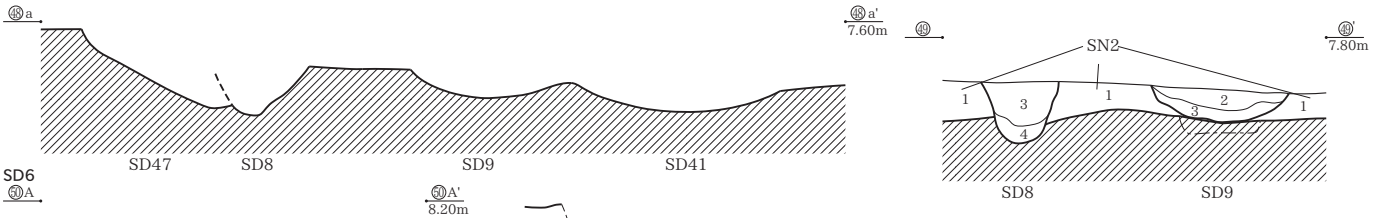
SD8
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む
3 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱大粒5%含む
4 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性強　しまりやや強　褐鉄鉱大粒10%含む

SN2
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱小粒5%含む

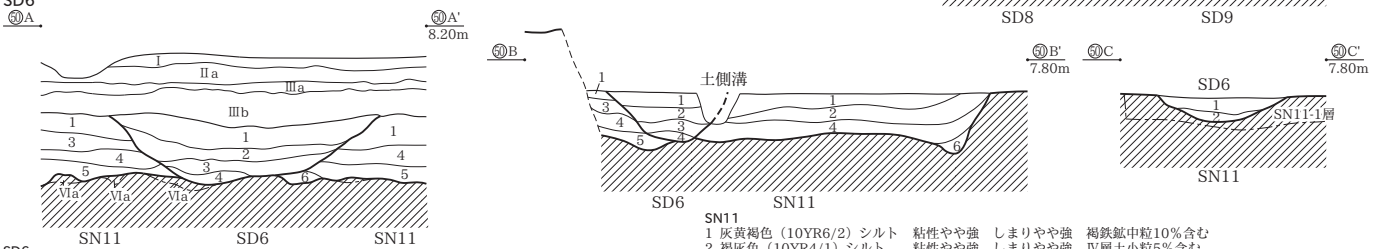
NR3
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む
2a 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまり強　Ⅵa層土中～大粒5%含む
10 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまり強　褐鉄鉱中～大粒5%含む　全体的に錆化

SD9
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性強　しまり弱　褐鉄鉱大粒10%含む　橙色の鉄分の沈着あり

SD41
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱小粒10%含む　橙色の鉄分の沈着あり
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・褐鉄鉱大～極大粒10%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%含む

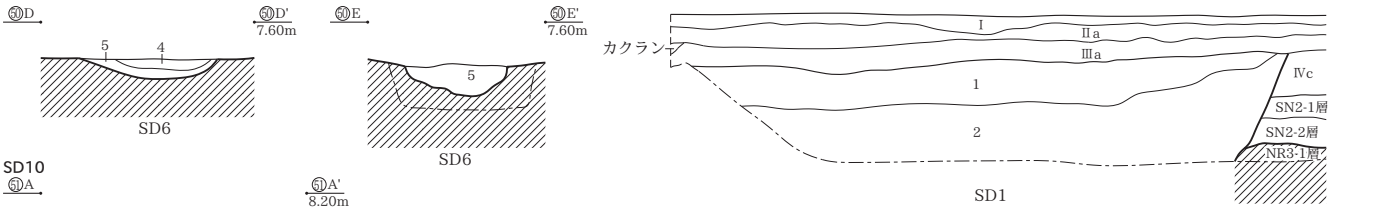


SD6

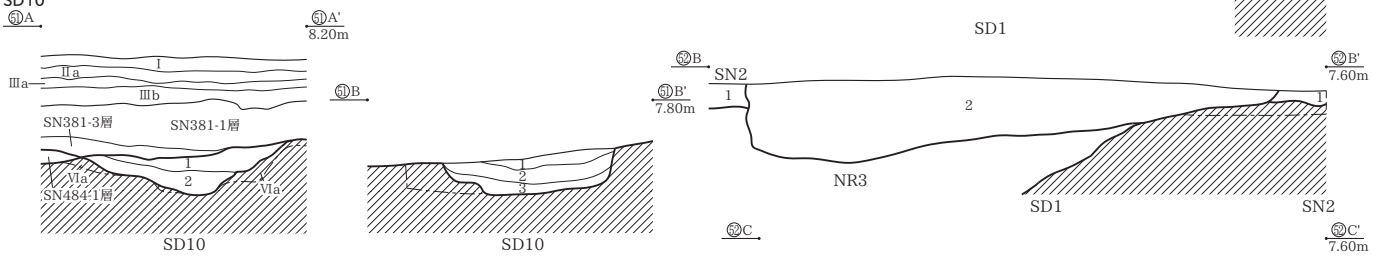


SD6
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱小粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまり弱　Ⅵa層土中粒5%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒10%含む
4 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・Ⅵa層土小粒5%含む
5 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%含む

SN11
1 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅳ層土小粒5%含む
3 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む
4 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中～大粒20%含む
5 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック10%・褐鉄鉱中粒5%含む
6 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック20%含む



SD10



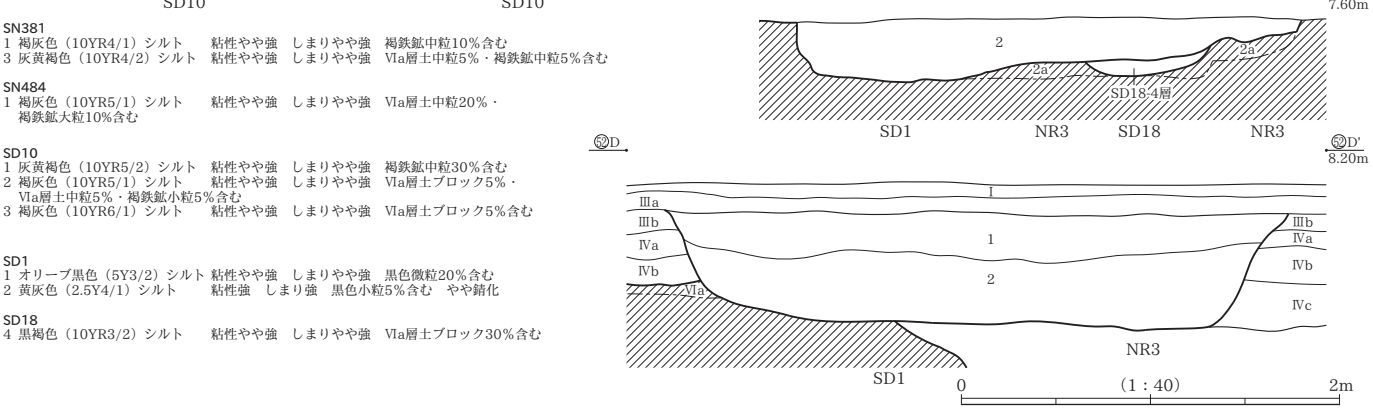
SN381
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む

SN484
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒20%・褐鉄鉱大粒10%含む

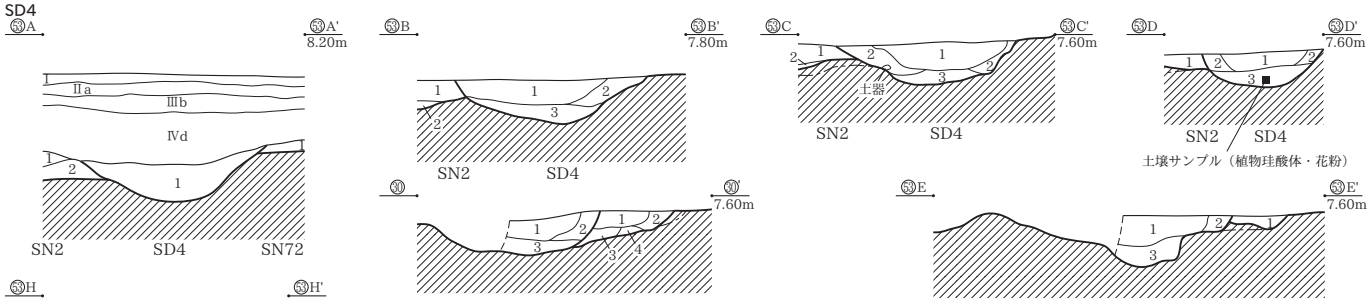
SD10
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒30%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・Ⅵa層土中粒5%・褐鉄鉱小粒5%含む
3 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%含む

SD1
1 オリーブ黒色（5Y3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　黒色微粒20%含む
2 黄灰色（2.5Y4/1）シルト　粘性強　しまり強　黒色小粒5%含む　やや錆化

SD18
4 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック30%含む



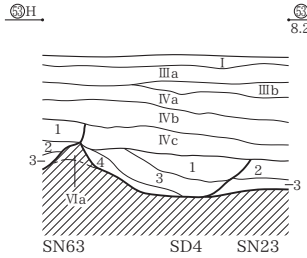
SD4



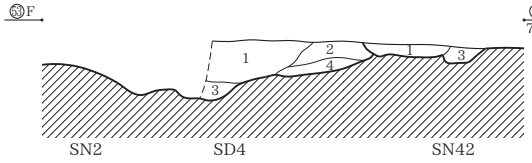
SK44
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
　VIa層土小粒5%・褐鉄鉱小粒3%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒1%含む
4 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒20%含む

SN2
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
　褐鉄鉱小粒5%含む

Pit43
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒3%含む



SD4
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強
　しまりやや強
　黒色小粒1%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強
　しまりやや強
　褐鉄鉱中粒20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強
　しまりやや強　粒径やや細砂に近い
4 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強
　しまりやや強　VIa層土大粒10%含む

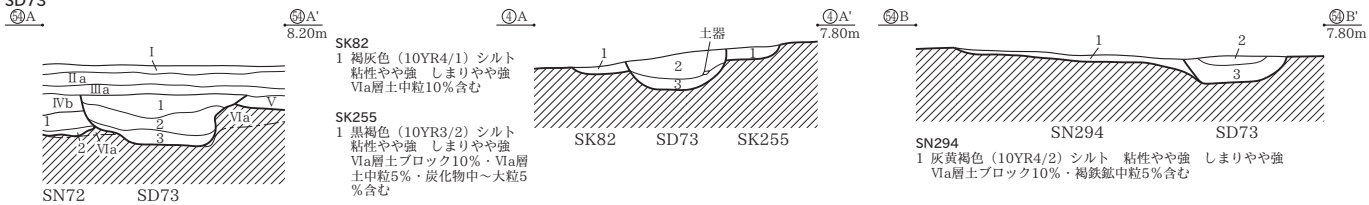


SN23
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　1層に較べ粘性強くやや砂質
3 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む

SN63
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土中粒僅かに含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒3%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む

SN42
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
　VIa層土中粒3%・褐鉄鉱小粒3%含む
3 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
　VIa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒3%含む

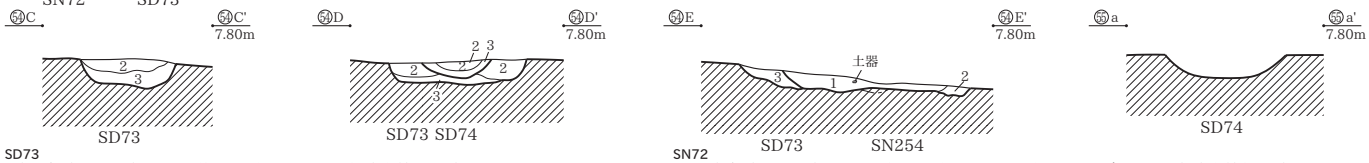
SD73



SK82
1 褐灰色（10YR4/1）シルト
　粘性やや強　しまりやや強
　VIa層土中粒10%含む

SK255
1 黒褐色（10YR3/2）シルト
　粘性やや強　しまりやや強
　VIa層土ブロック10%・VIa層
　土中粒5%・炭化物中～大粒5
　%含む

SN294
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
　VIa層土ブロック10%・褐鉄鉱中粒5%含む

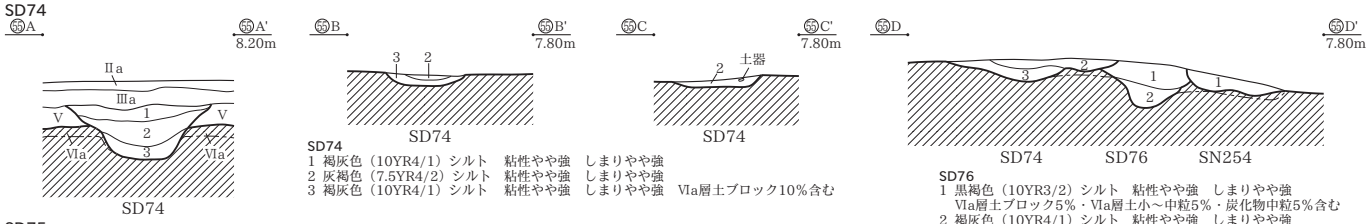


SD73
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱小粒5%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒5%・
　褐鉄鉱中～大粒20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒10%・
　褐鉄鉱中粒10%・灰褐色ブロック含む

SN72
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック30%・褐鉄鉱中粒5%含む

SN254
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%褐鉄鉱中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%含む

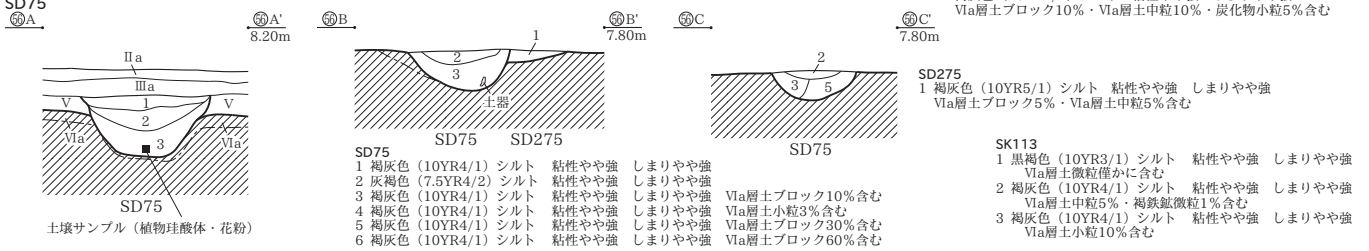
SD74



SD74
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
2 灰褐色（7.5YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む

SD76
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
　VIa層土ブロック5%・VIa層土小～中粒5%・炭化物中粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
　VIa層土ブロック10%・VIa層土中粒10%・炭化物小粒5%含む

SD75

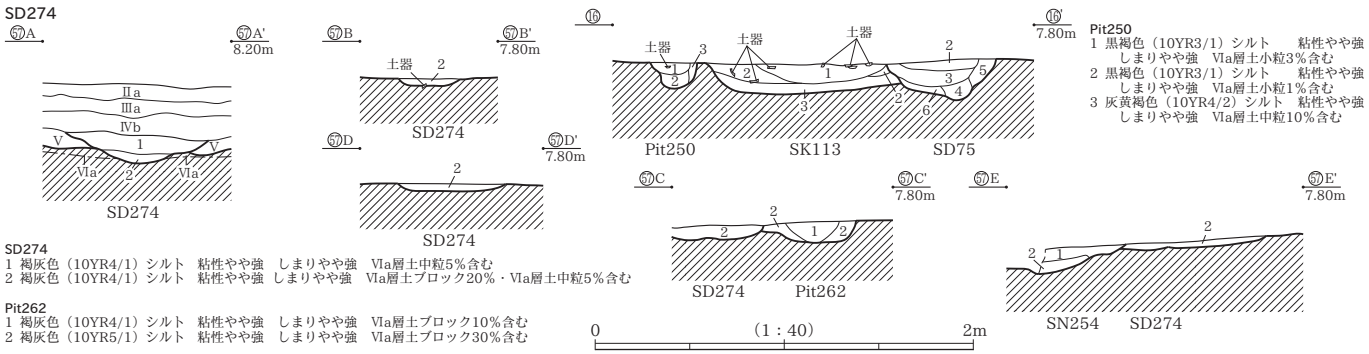


SD75
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
2 灰褐色（7.5YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む
4 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒3%含む
5 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック30%含む
6 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック60%含む

SD275
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
　VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒5%含む

SK113
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
　VIa層土微粒僅かに含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
　VIa層土中粒5%・褐鉄鉱微粒1%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
　VIa層土小粒10%含む

SD274



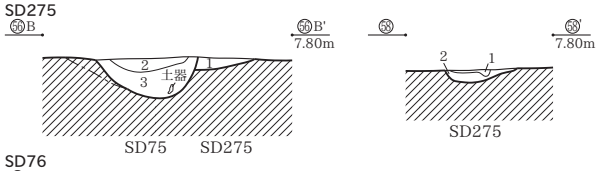
Pit250
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強
　しまりやや強　VIa層土小粒3%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強
　しまりやや強　VIa層土小粒1%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強
　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む

SD274
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%・VIa層土中粒5%含む

Pit262
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック30%含む

0　（1：40）　2m

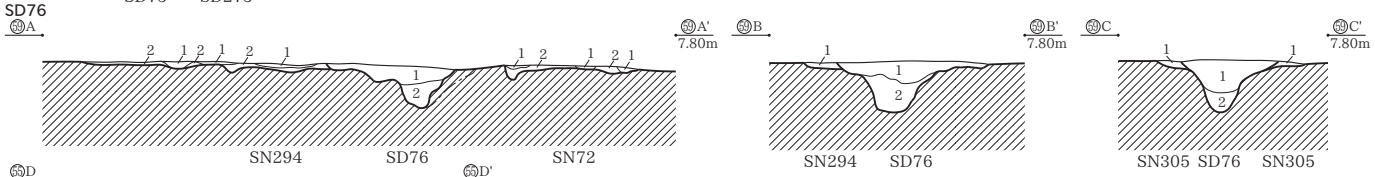
SD275

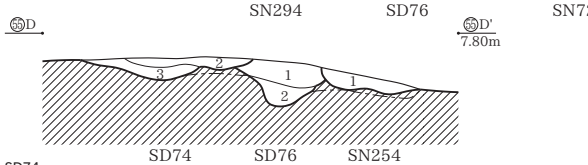


SD275
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%含む

SD75
2 灰褐色（7.5YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む

SD76





SD76
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土小～中粒5%・炭化物中粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%・VIa層土中粒10%・炭化物小粒5%含む

SN294
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック30%・褐鉄鉱中粒5%含む

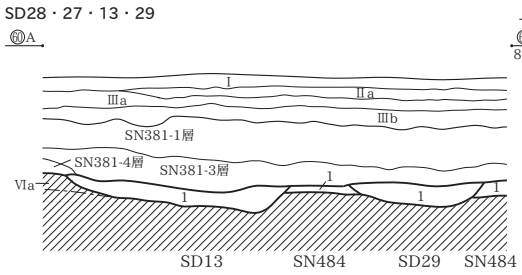
SN72
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック30%・褐鉄鉱中粒5%含む

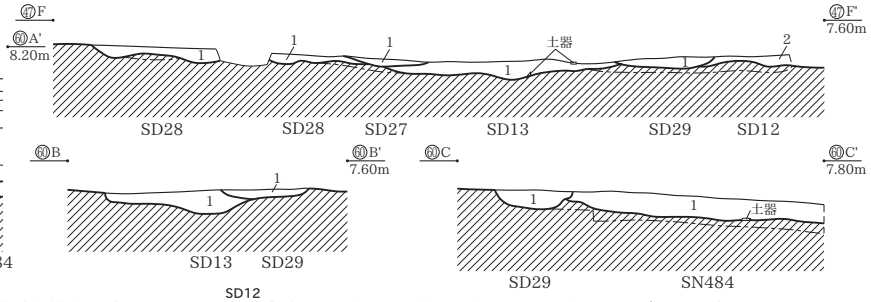
SN305
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒20%含む

SD74
2 灰褐色（7.5YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む

SN254
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%褐鉄鉱中粒5%含む

SD28・27・13・29





SD13
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%・褐鉄鉱大粒20%含む

SD29
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む

SN484
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒20%・褐鉄鉱大粒10%含む

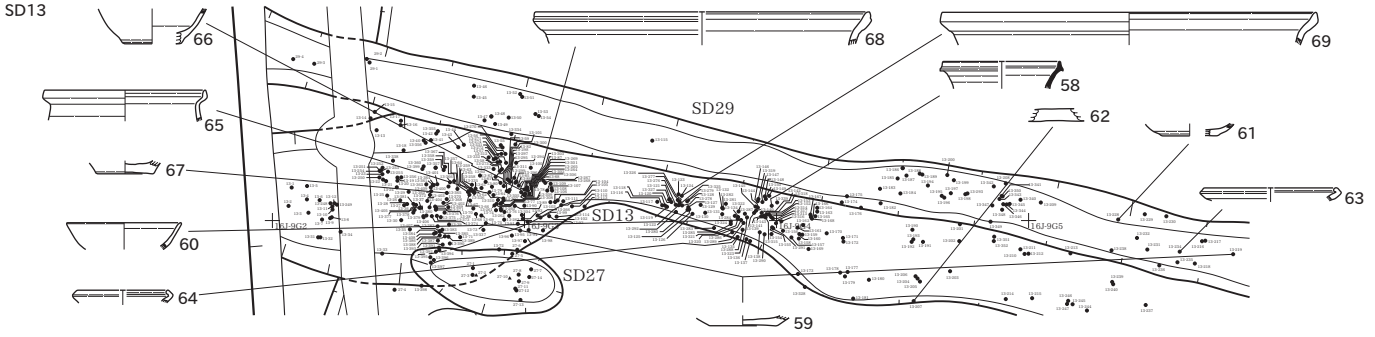
SN381
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む
4 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%・VIa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒10%含む

SD12
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%含む

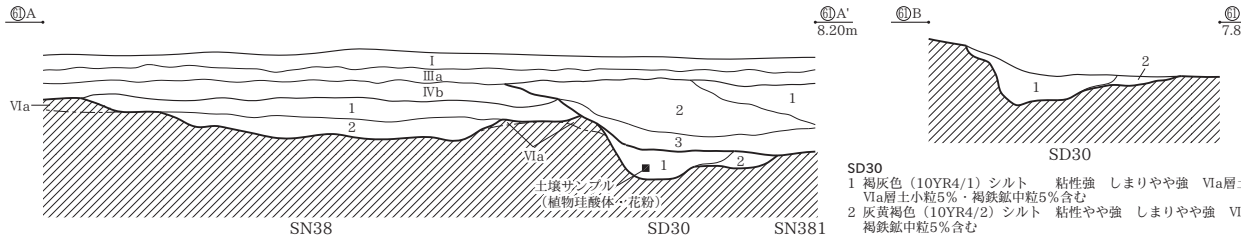
SD27
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む

SD28
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%・褐鉄鉱中粒5%含む

SD13



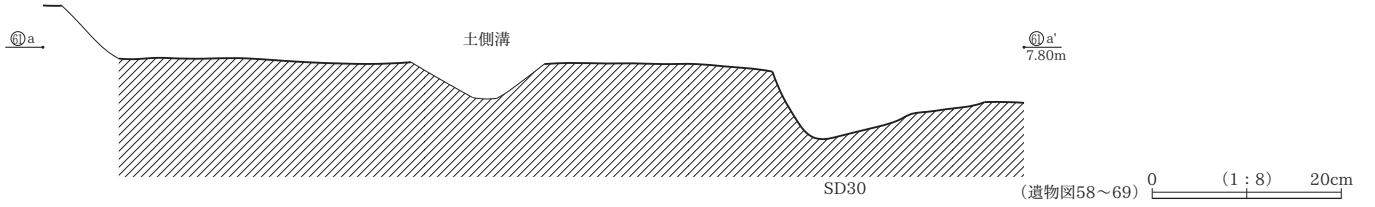
SD30



SN38
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土小粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%・VIa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒10%含む

SD30
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土小粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む

SN381
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒15%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む

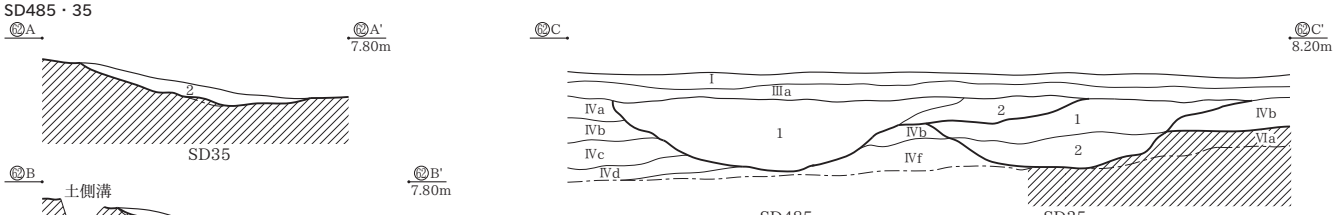


（遺物図58～69）　0　（1：8）　20cm

（SD13平面図）　0　（1：60）　3m

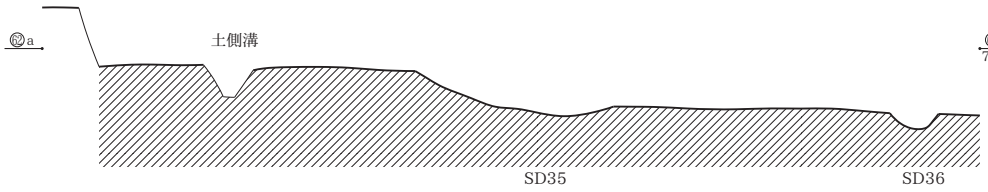
（セクション図・エレベーション図）　0　（1：40）　2m

SD485・35

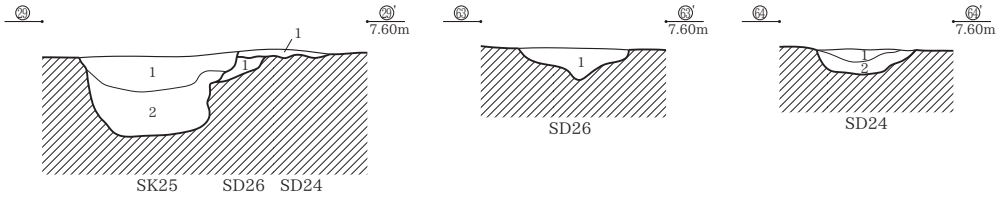


SD35
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・褐鉄鉱中粒15%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック20%・褐鉄鉱中粒15%含む

SD485
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・Ⅵa層土中粒5%・褐鉄鉱中粒10%含む
2 にぶい黄橙色（10YR7/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック10%・Ⅵa層土中粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む



SD26・24

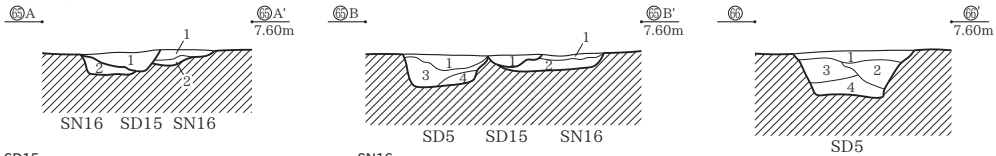


SK25
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5%含む
2 黒褐色（2.5Y3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%含む

SD26
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック10%・褐鉄鉱小粒5%含む

SD24
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む
2 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層ブロック10%・褐鉄鉱中粒10%含む

SD5・15

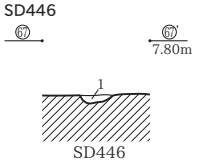


SD15
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%含む

SN16
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまり強　Ⅵa層土中粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック20%含む

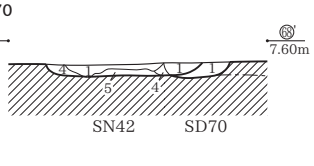
SD5
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまり強　褐鉄鉱大粒10%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　褐鉄鉱大粒5%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土大粒1%・褐鉄鉱小粒1%含む
4 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱大粒10%含む　地山漸移層

SD446



SD446
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・褐鉄鉱中粒5%含む

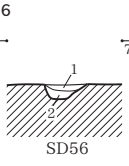
SD70



SD70
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%・褐鉄鉱中粒20%含む

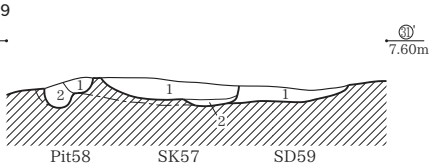
SN42
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒3%・褐鉄鉱小粒3%含む
4 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック30%含む
5 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土主体で1層の中粒10%含む

SD56



SD56
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒60%含む

SD59

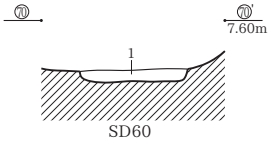


Pit58
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒10%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒3%・褐鉄鉱小粒1%含む

SD59
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒15%含む

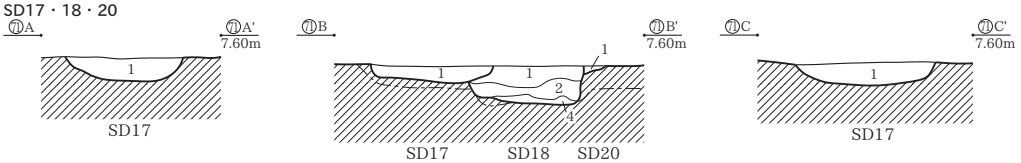
SK57
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱大粒30%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒3%含む

SD60

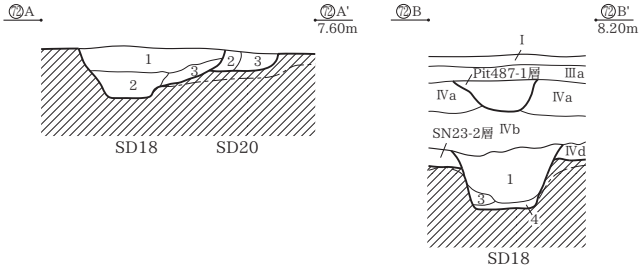


SD60
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土大粒5%含む

SD17・18・20



SD17
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック1%含む



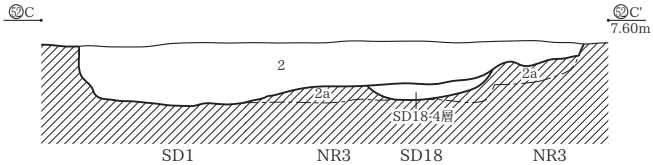
SD18
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒3%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5%含む
4 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック30%含む

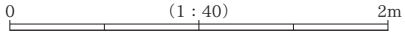
SD20
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層ブロック20%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒20%含む

SD1
2 黄灰色（2.5Y4/1）シルト　粘性強　しまり強　黒色小粒5%含む　やや錆化

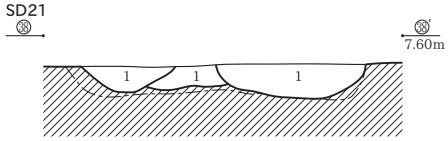
NR3
2a 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまり強　Ⅵa層土中～大粒5%含む

Pit487
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　黒色微粒3%含む





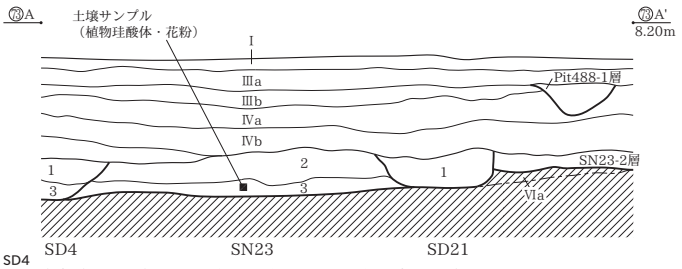
SD21



SD21
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒3％含む

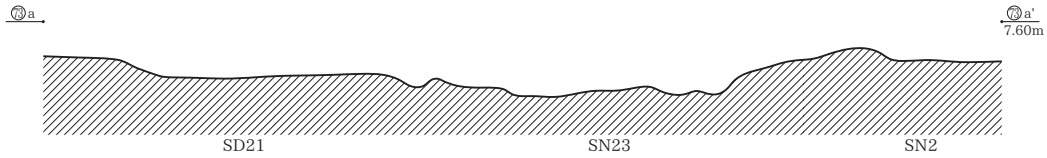
SN23
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　1層に較べ粘性強くやや砂質
3 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土小粒5％含む

SK22
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5％含む

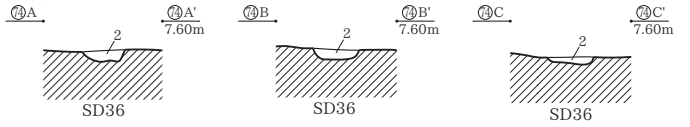


SD4
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　黒色小粒1％含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　粒径やや細砂に近い

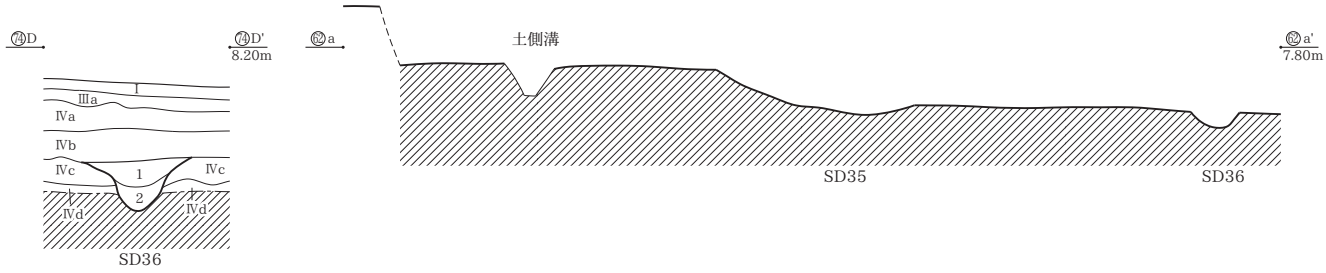
Pit488
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　黒色微粒3％含む



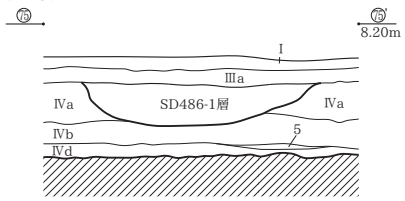
SD36



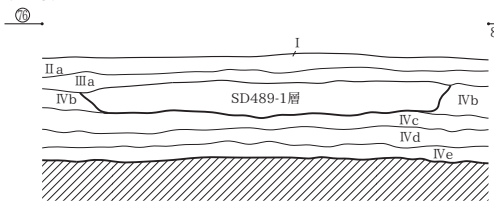
SD36
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土中粒5％・褐鉄鉱小粒5％含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック5％・VIa層土中粒10％・褐鉄鉱小粒5％含む



SD486



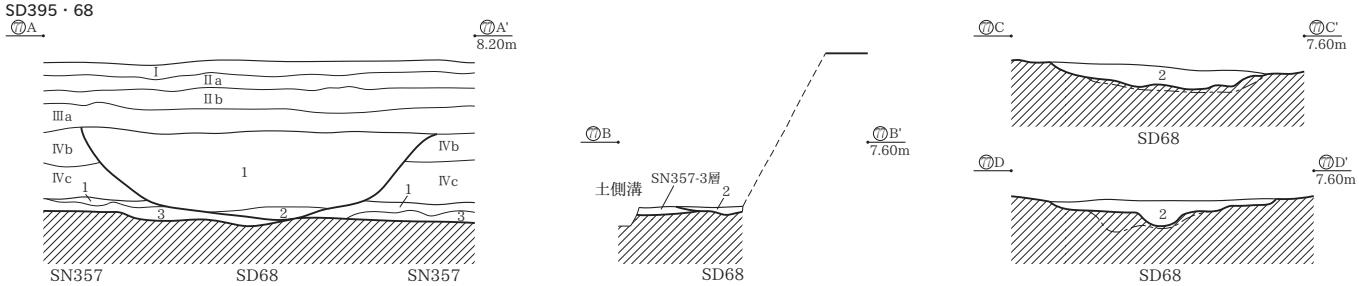
SD489

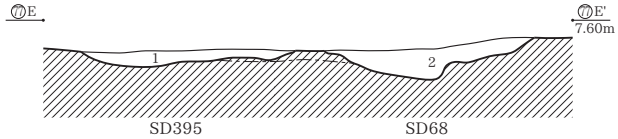


SD486
1 にぶい黄褐色（10YR4/3）シルト　粘性やや強
しまりやや強　褐灰色中粒3％含む

SD489
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性強　しまり強
僅かに炭化物・砂粒含む　地業土

SD395・68

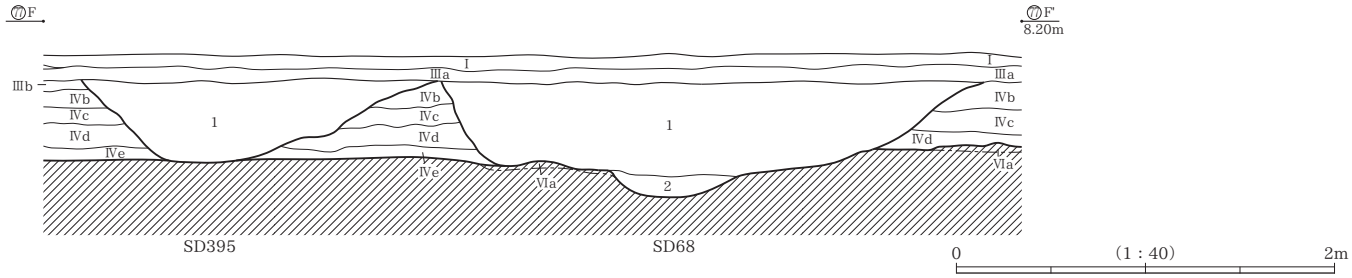




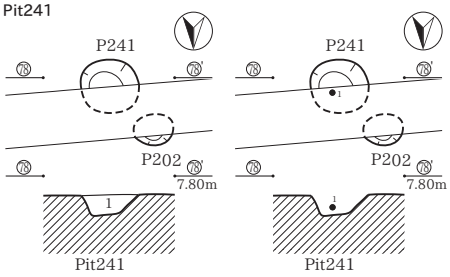
SD68
1 オリーブ黒色（5Y3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　黒色微粒20％含む
2 黄灰色（2.5Y4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5％・褐鉄鉱小粒10％含む

SN357
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土小粒3％・褐鉄鉱中粒10％含む
3 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土小粒5％含む

SD395
1 黄灰色（2.5Y4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10％・褐鉄鉱小粒10％含む

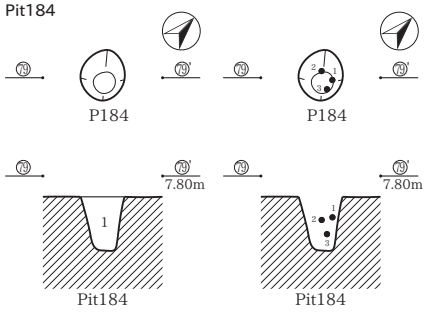


Pit241



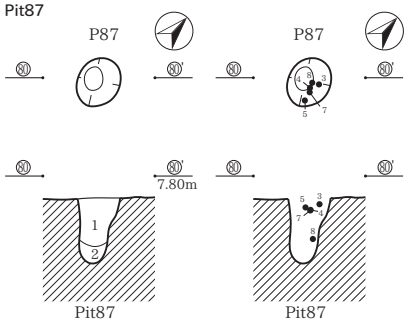
Pit241
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・Ⅵa層土中粒10%・炭化物中粒3%含む

Pit184



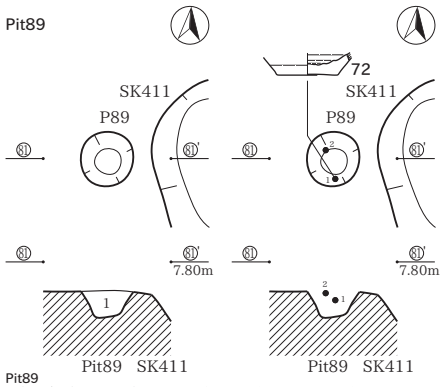
Pit184
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・Ⅵa層土中粒5%含む

Pit87



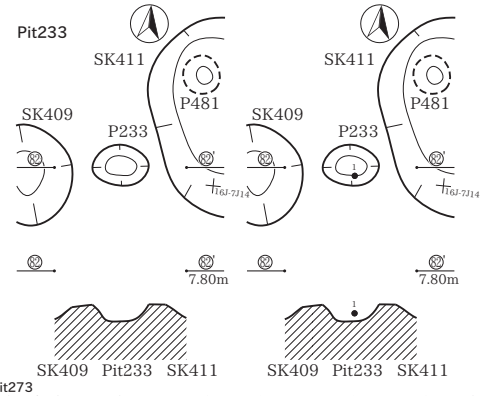
Pit87
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強
褐灰色ブロック20%・褐鉄鉱中粒5%・炭化物中粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%含む

Pit89

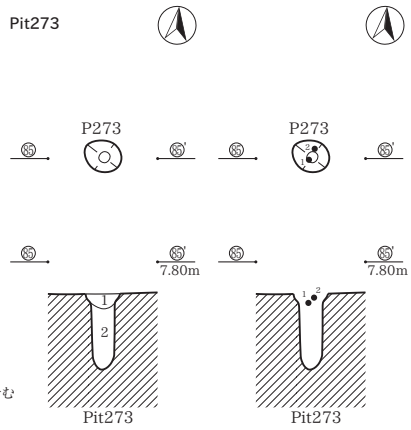


Pit89
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Ⅵa層土ブロック5%・Ⅵa層土小粒10%含む

Pit233

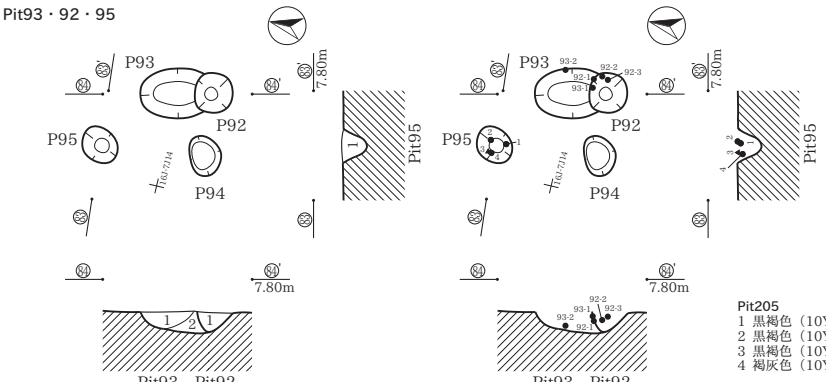


Pit273



Pit273
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒20%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5%含む

Pit93・92・95

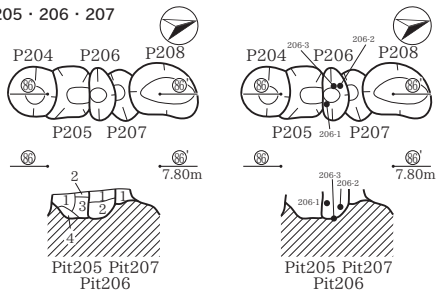


Pit92
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・Ⅵa層土小粒5%・褐鉄鉱5%含む

Pit93
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・Ⅵa層土小粒5%・褐鉄鉱5%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック10%含む

Pit95
1 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック20%含む

Pit205・206・207

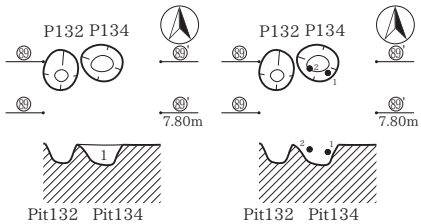


Pit205
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒3%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒1%含む
3 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5%含む
4 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒10%含む

Pit206
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒1%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒3%含む

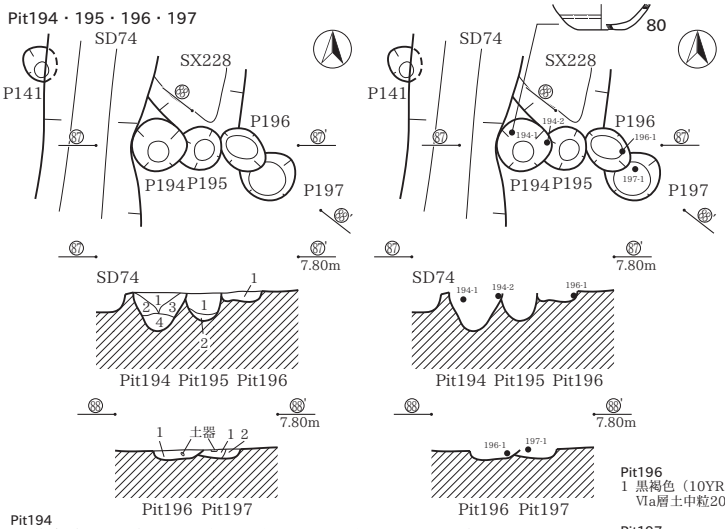
Pit207
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒1%含む

Pit134



Pit134
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・Ⅵa層土中粒5%含む

Pit194・195・196・197



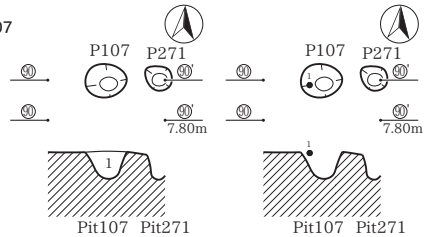
Pit194
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒1%含む
2 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒20%含む
3 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒40%含む
4 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%含む

Pit195
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒3%・褐鉄鉱微粒1%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒10%含む

Pit196
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Ⅵa層土中粒20%含む

Pit197
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Ⅵa層土中粒3%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Ⅵa層土中粒10%含む

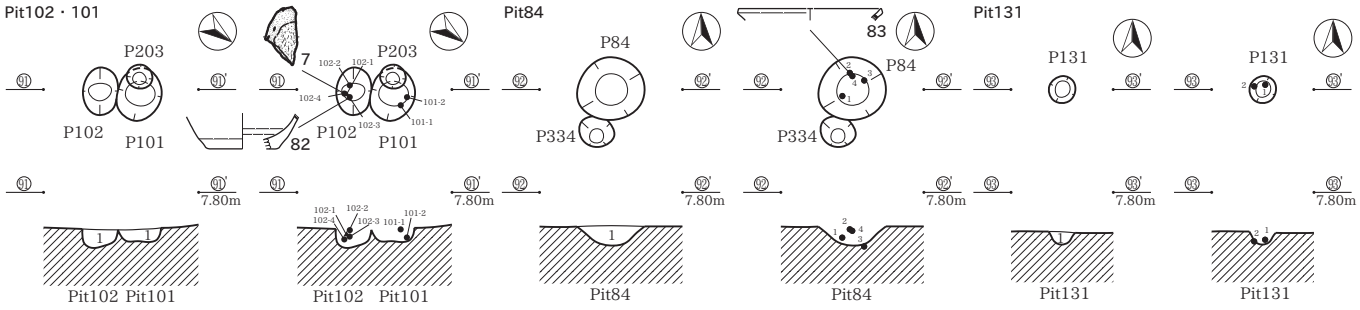
Pit107



Pit107
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Ⅵa層土ブロック10%・Ⅵa層土中粒10%含む

（遺物図72・80）　0　（1：8）　20cm

（遺構図）　0　（1：40）　2m

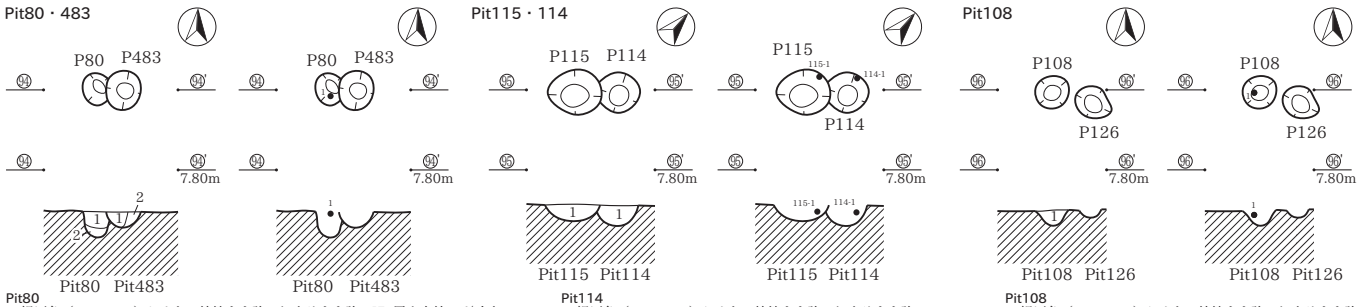


Pit101
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック10%含む

Pit102
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒15%含む

Pit84
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・Ⅵa層土中粒10%・炭化物中粒5%含む

Pit131
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒3%含む



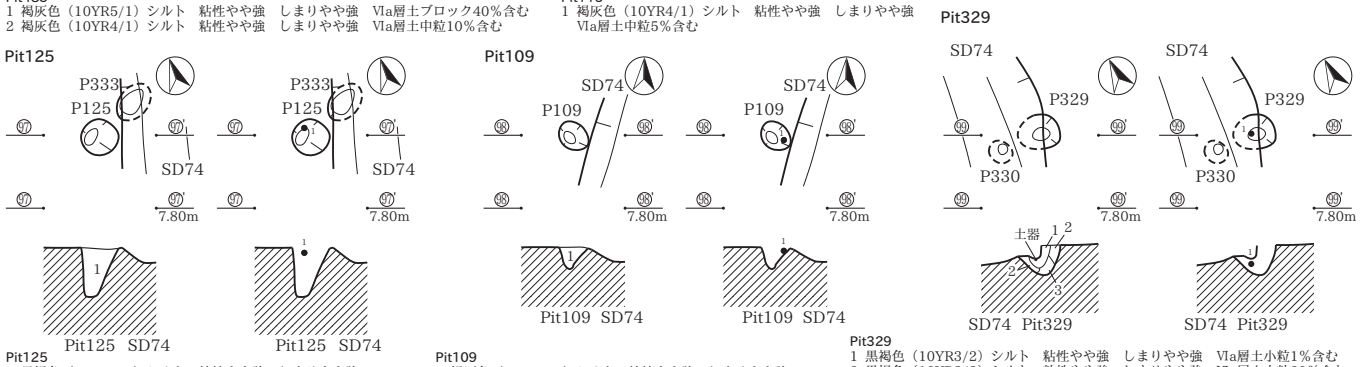
Pit80
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒10%含む

Pit483
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック40%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10%含む

Pit114
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Ⅵa層土中粒10%含む

Pit115
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Ⅵa層土中粒5%含む

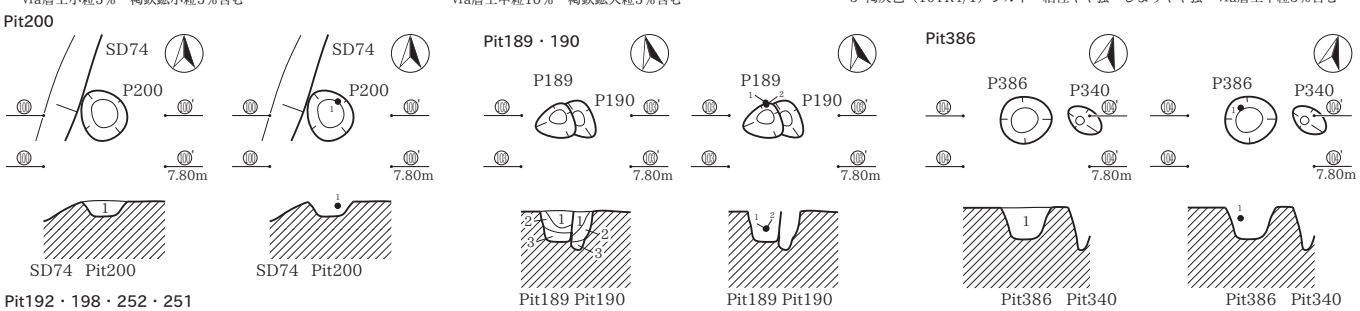
Pit108
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Ⅵa層土中粒10%・褐鉄鉱大粒5%含む



Pit125
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Ⅵa層土小粒5%・褐鉄鉱小粒5%含む

Pit109
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
Ⅵa層土中粒10%・褐鉄鉱大粒5%含む

Pit329
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒1%含む
2 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒3%含む

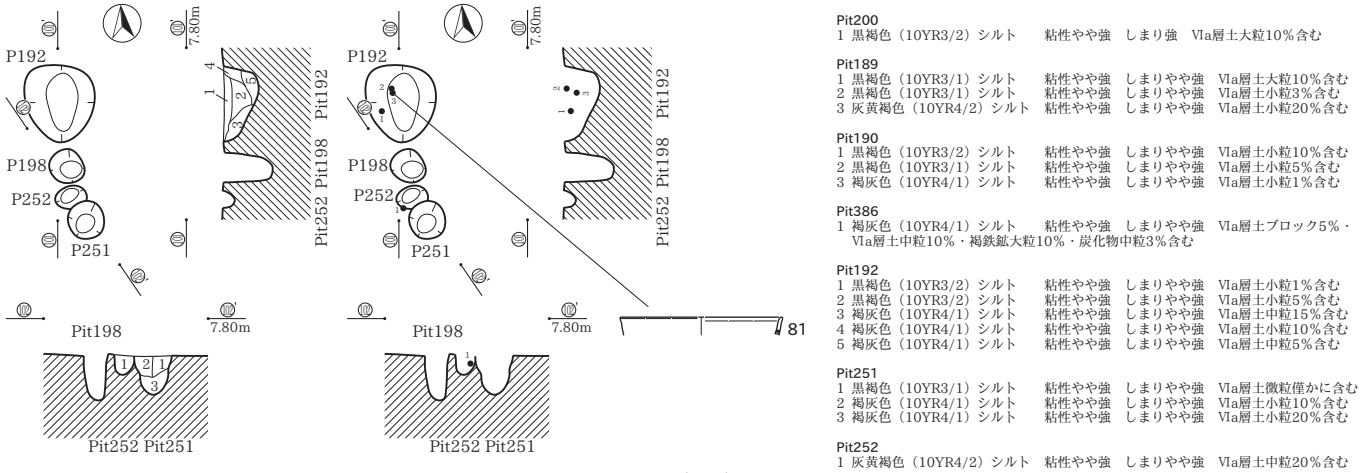


Pit200
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまり強　Ⅵa層土大粒10%含む

Pit189
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土大粒10%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒3%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒20%含む

Pit190
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒10%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒1%含む

Pit386
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・
Ⅵa層土中粒10%・褐鉄鉱大粒10%・炭化物中粒3%含む



Pit192
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒1%含む
2 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒15%含む
4 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒10%含む
5 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5%含む

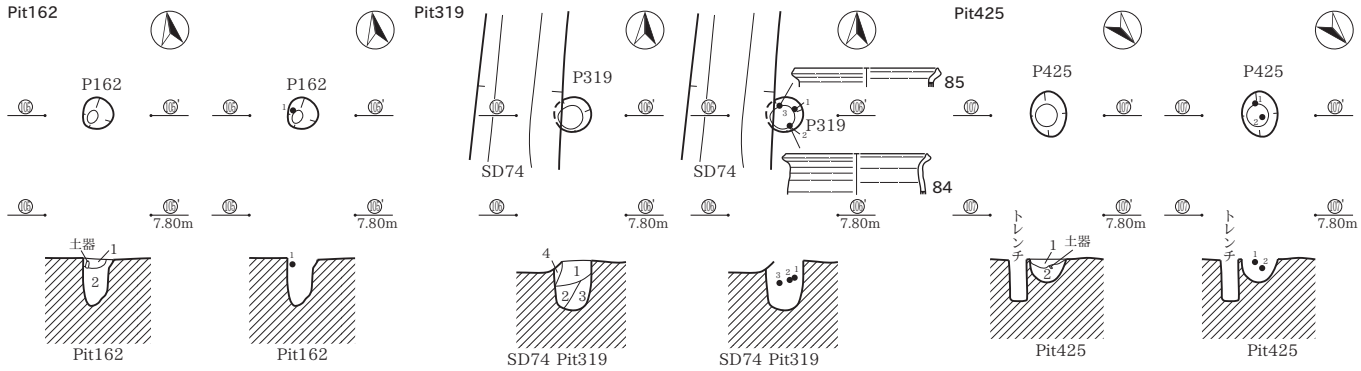
Pit251
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土微粒僅かに含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒10%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒20%含む

Pit252
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒20%含む

（遺物図81～83）　0　（1：8）　20cm

（遺物図7）　0　（1：12）　40cm

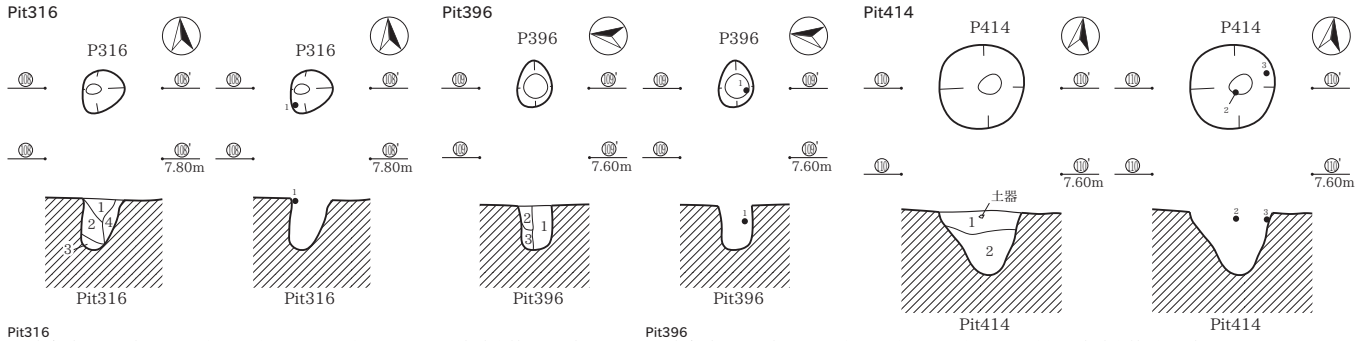
（遺構図）　0　（1：40）　2m



Pit162
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまり強　VIa層土中粒10%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土小粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む

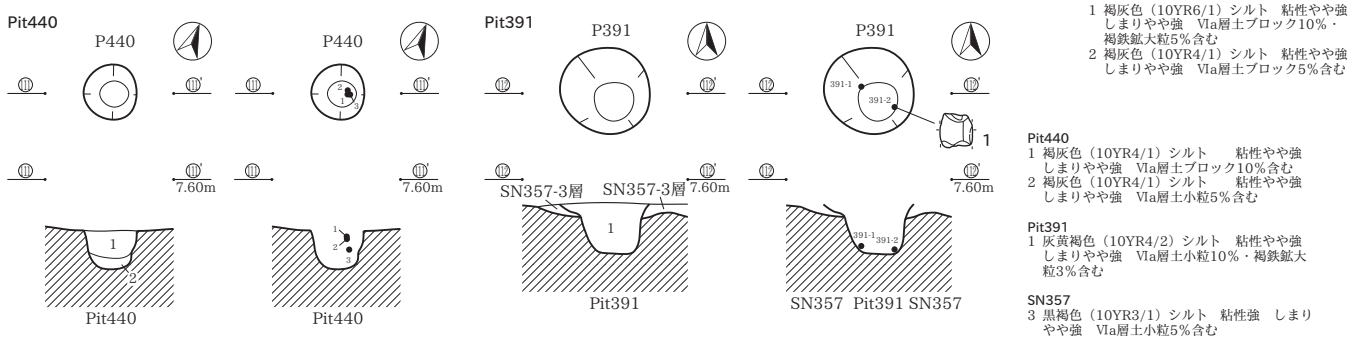
Pit319
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒3%含む
3 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む
4 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%含む

Pit425
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・褐鉄鉱中粒



Pit316
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒3%・褐鉄鉱小粒10%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒1%・褐鉄鉱小粒3%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
4 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒20%含む

Pit396
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまり強　VIa層土中粒10%・褐鉄鉱大粒15%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%含む

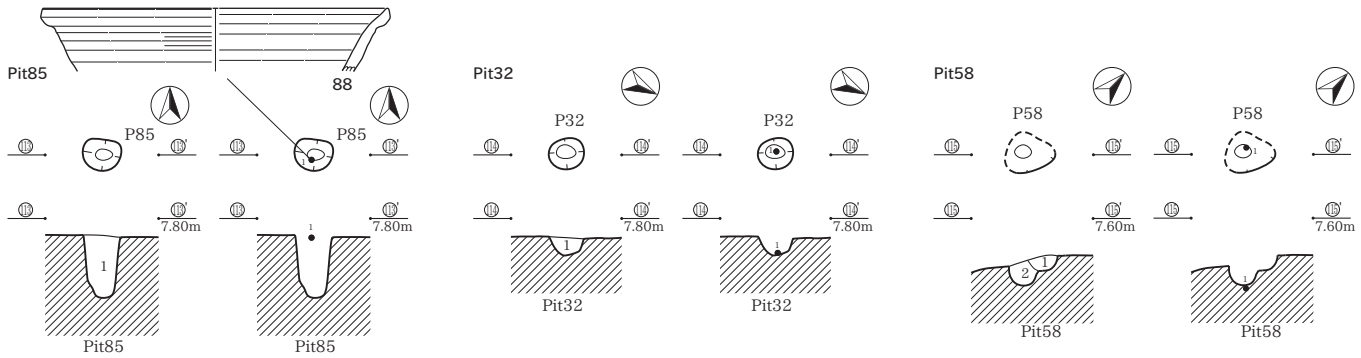


Pit414
1 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%・褐鉄鉱大粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%含む

Pit440
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む

Pit391
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒10%・褐鉄鉱大粒3%含む

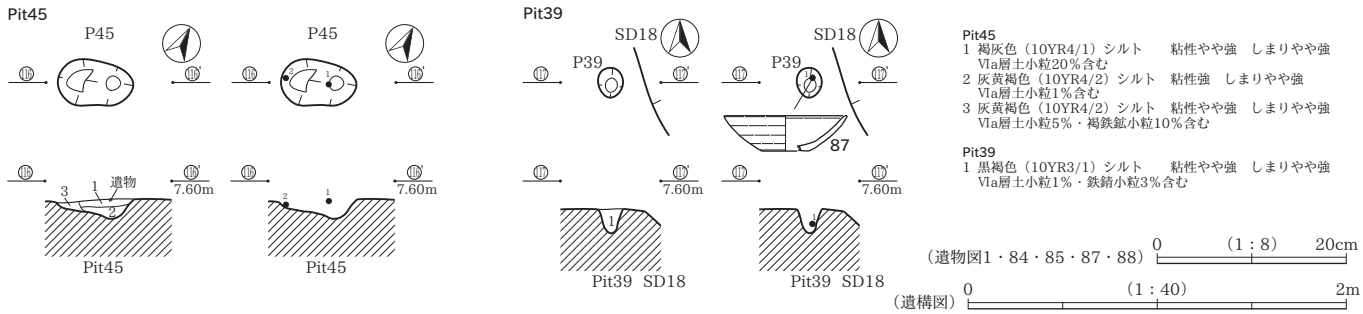
SN357
3 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土小粒5%含む



Pit85
1 褐灰色（10YR6/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中～大粒5%含む

Pit32
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%・褐鉄鉱中粒10%含む

Pit58
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒10%含む
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒3%・褐鉄鉱小粒1%含む



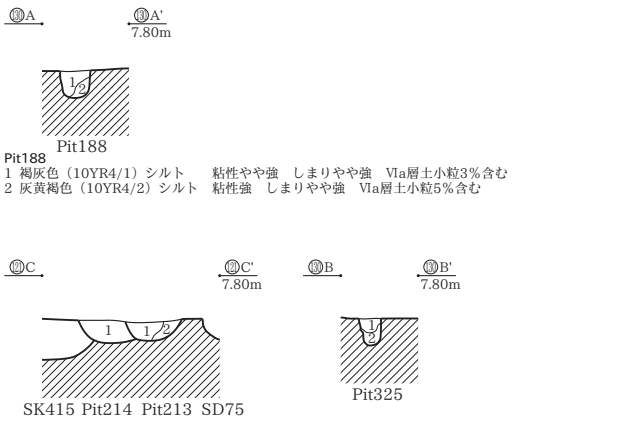
Pit45
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒20%含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土小粒1%含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒5%・褐鉄鉱小粒10%含む

Pit39
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土小粒1%・鉄錆小粒3%含む

（遺物図1・84・85・87・88）　0　（1：8）　20cm

（遺構図）　0　（1：40）　2m



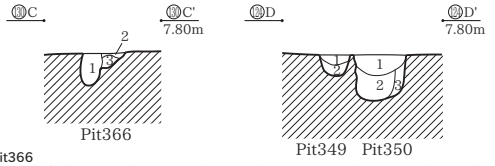


Pit188
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒3％含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5％含む

Pit213
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒3％含む
2 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10％含む

Pit214
1 黒褐色（10YR3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒20％含む

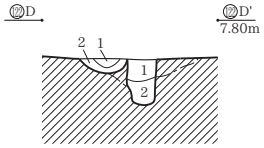
Pit325
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒20％・褐鉄鉱大粒5％含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10％含む



Pit366
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10％含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5％含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10％含む

Pit349
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土大粒30％含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒20％含む

Pit350
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5％・Ⅵa層土中粒10％含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5％含む
3 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10％含む



Pit299
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック10％含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック20％含む

Pit300
1 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒20％含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック10％含む



Pit225
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒1％・褐鉄鉱小粒10％含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒3％含む

Pit382
1 灰褐色（5YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5％・Ⅵa層土中粒5％・褐鉄鉱中粒10％含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5％・褐鉄鉱中粒5％含む

Pit269
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまり強　Ⅵa層土ブロック10％含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10％含む

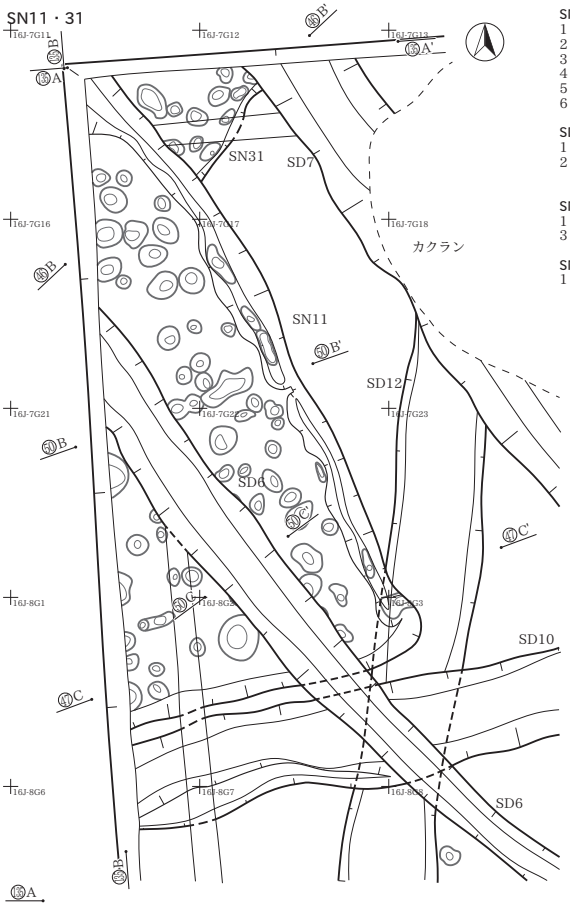
Pit268
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまり強　Ⅵa層土ブロック5％・Ⅵa層土中粒5％・褐鉄鉱大粒10％含む
2 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐灰色中粒10％・褐鉄鉱中粒10％含む

Pit309
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまり強　Ⅵa層土中粒20％含む
2 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒10％含む

（平面図・エレベーション図）　0　（1：60）　3m

（断面図・個別ピットエレベーション図）　0　（1：40）　2m

遺構実測図 25（1/40・1/80）

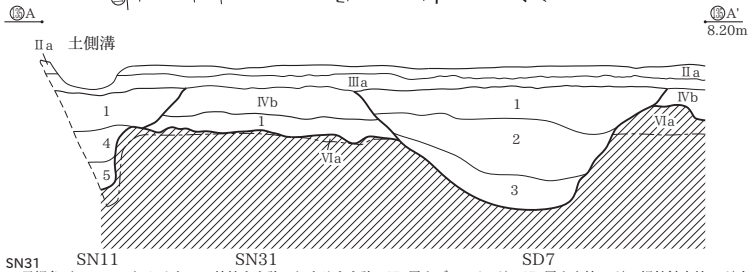


SN11
1 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅳ層土小粒5%含む
3 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む
4 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中～大粒20%含む
5 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土ブロック10%・褐鉄鉱中粒5%含む
6 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%含む

SD10
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒30%含む
2 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土ブロック5%・VIa層土中粒5%・褐鉄鉱小粒5%含む

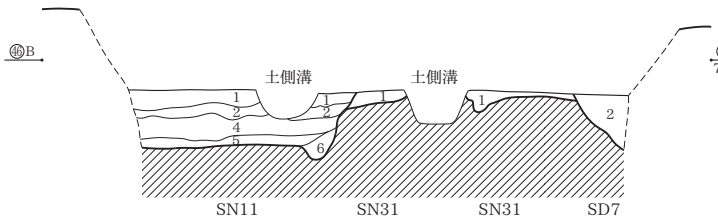
SN381
1 灰黄褐色（10YR6/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒10%含む
3 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む

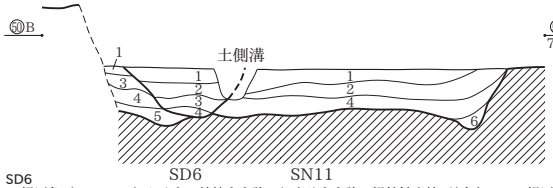
SN484
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強
VIa層土中粒20%・褐鉄鉱大粒10%含む

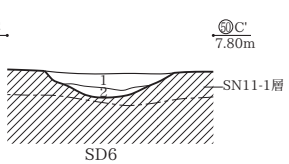


SN31
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土小粒10%・褐鉄鉱中粒20%含む

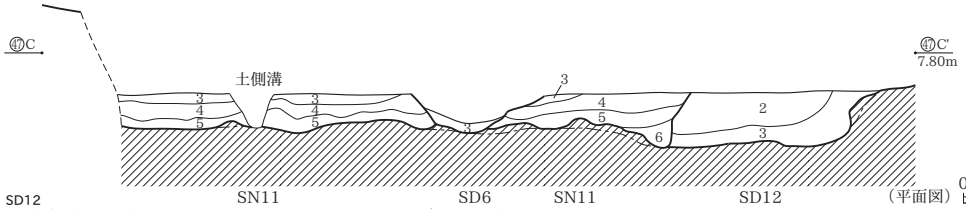
SD7
1 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱中粒5%含む
2 灰黄褐色（10YR5/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%・褐鉄鉱中粒20%含む
3 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土中粒10%・褐鉄鉱小粒10%含む



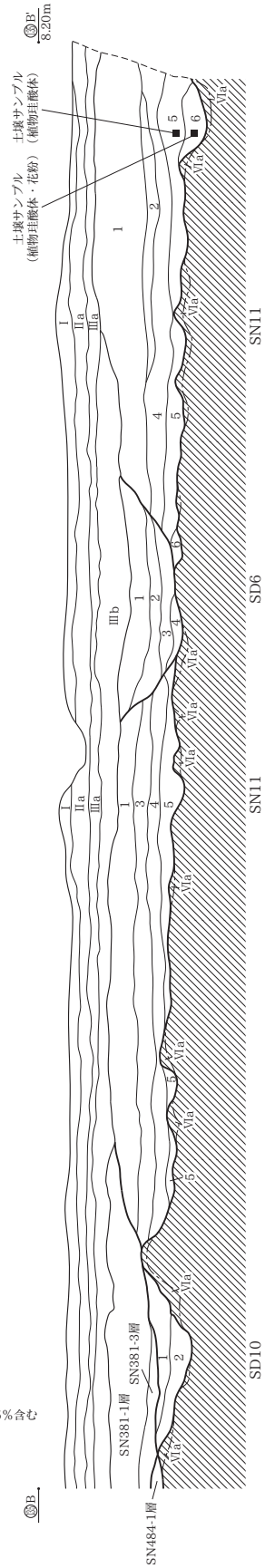




SD6
1 褐灰色（10YR5/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　褐鉄鉱小粒5%含む
2 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまり弱　VIa層土中粒5%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土小粒10%含む
4 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性強　しまりやや強　VIa層土ブロック5%・VIa層土小粒5%含む



SD12
2 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%含む
3 褐灰色（10YR4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　VIa層土ブロック20%・VIa層土小粒10%・褐鉄鉱中粒10%含む



（平面図）0　（1：80）　4m

（断面図）0　（1：40）　2m

SN2・SN23


Y=+57,870
Y=+57,880
Y=+57,890
第20次調査
2区
SA501
SA502
SD1
SD2
SD3
SD4
SD5
SD6
SD7
SD8
SD9
SD10
SD13
SD15
SD16
SD17
SD18
SD20
SD21
SD24
SD26
SD29
SD36
SD41
SD42
SD47
SD56
SD59
SD60
SD76
SK1
SK22
SK25
SK44
SK46
SK49
SK50
SK52
SK55
SK57
SK77
SK82
SK96
SK97
SK98
SN2
SN23
SN63
SN71
SN72
SN294
SN482
SN484
NR3
P39
P43
P45
P53
P65
P66
P85
P86
P87
P133
P164
P184
P185
P186
P202
P241
P348
P430
P435
P436
P438
P470
Pit1
カクラン
河
0
(1：150)
5m

SN72・SN294 ほか



NR3遺物出土状況（全層）



遺構実測図 35（1/80）

図版 48

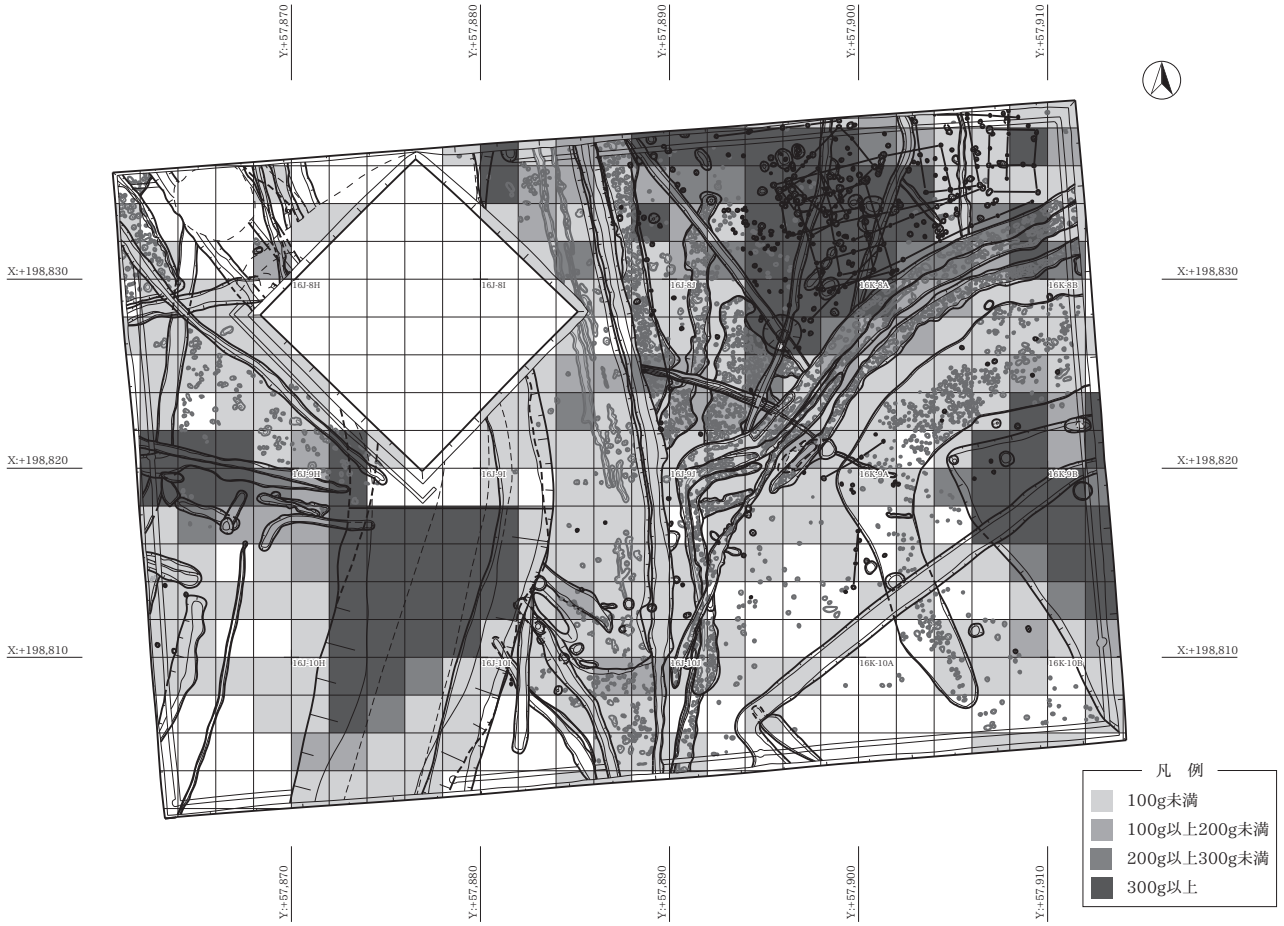
NR3・第 20 次調査 2 区河木出土状況



包含層出土古代土器の小グリッド別重量分布図

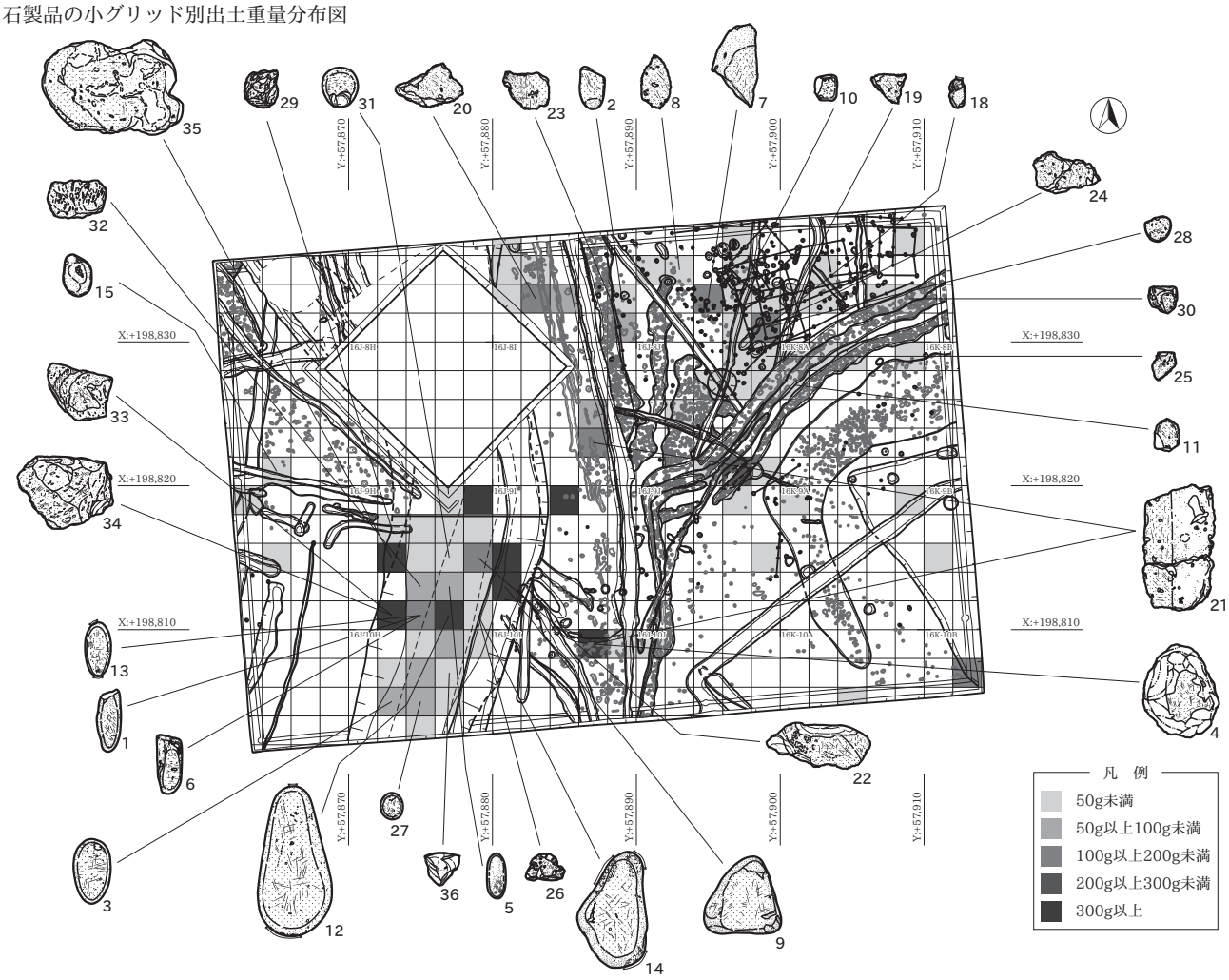


遺構・包含層出土古代土器の小グリッド別重量分布図

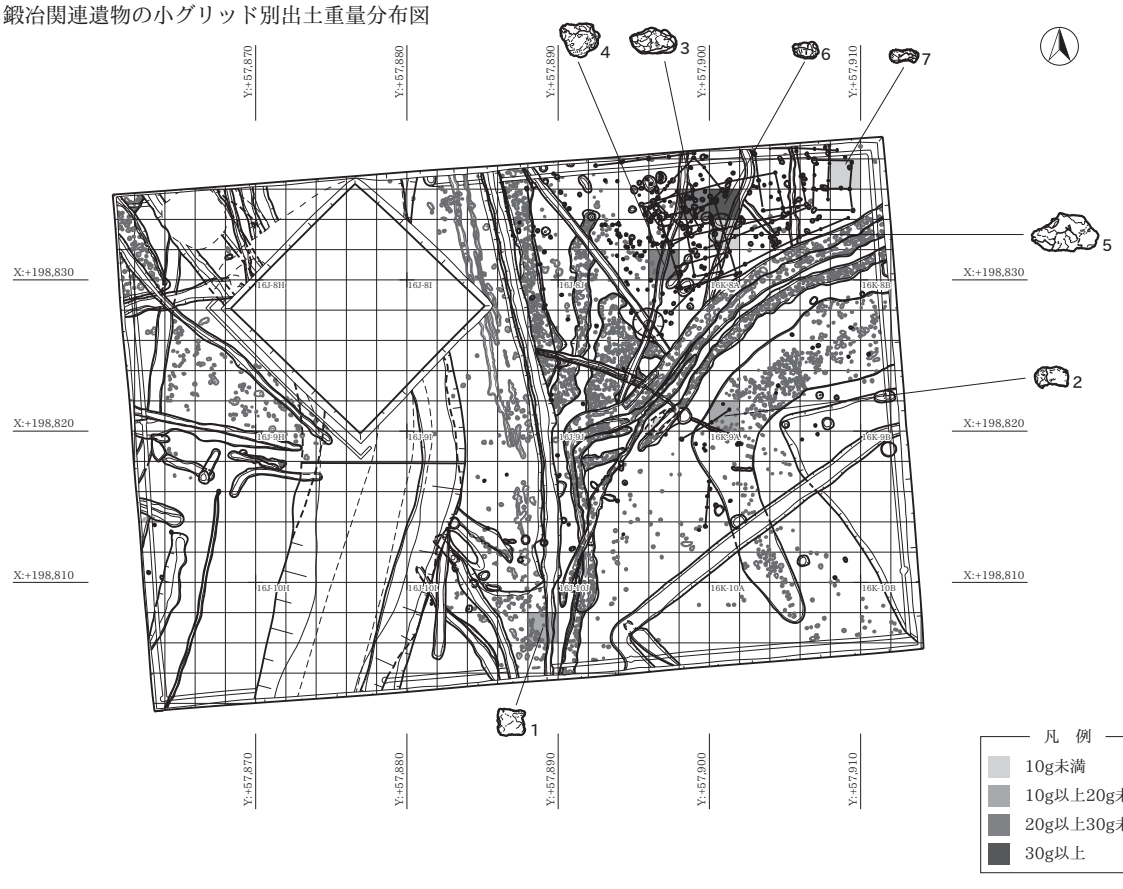


小グリッド別石製品、金属製品・鍛冶関連遺物出土重量分布図（1/500）

石製品の小グリッド別出土重量分布図

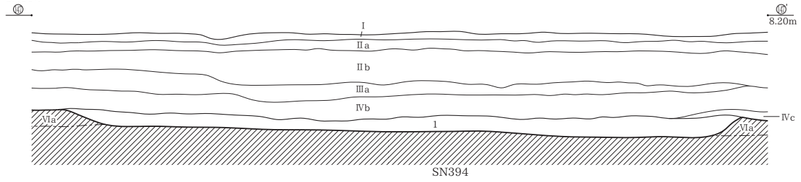


金属製品・鍛冶関連遺物の小グリッド別出土重量分布図



（遺物図）0　（1：8）　20cm　　（遺構図）0　（1：500）　20m

SN394



SN394
1 黄灰色（2.5Y5/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・Ⅵa層土中粒5%・褐鉄鉱中粒5%含む

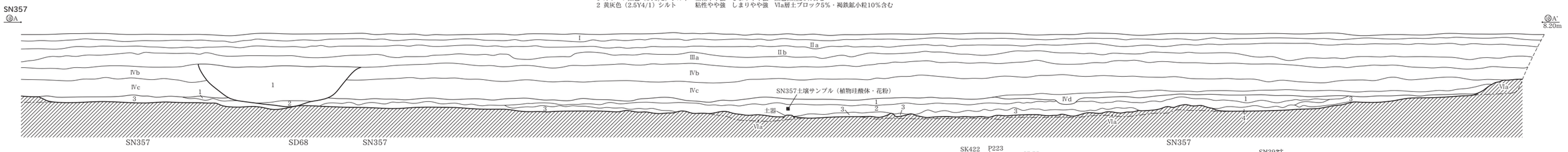
SN357
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒3%・褐鉄鉱中粒10%含む
2 黒褐色（10YR2/2）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒1%含む　色調暗い
3 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒5%含む
4 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性強　しまりやや強　Ⅵa層土中粒5%・褐鉄鉱小粒3%含む

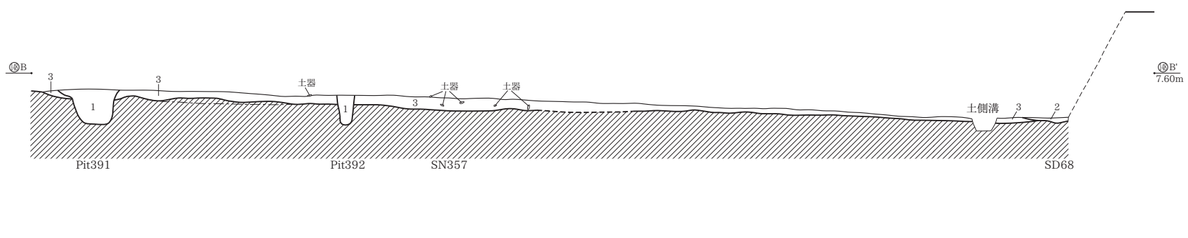
Pit391
1 灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒10%・褐鉄鉱大粒3%含む

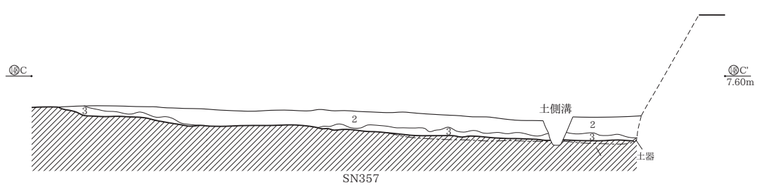
Pit392
1 黒褐色（10YR3/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土小粒1%・褐鉄鉱小粒1%含む

SD68
1 オリーブ黒色（5Y3/2）シルト　粘性やや強　しまりやや強　黒色微粒20%含む
2 黄灰色（2.5Y4/1）シルト　粘性やや強　しまりやや強　Ⅵa層土ブロック5%・褐鉄鉱小粒10%含む

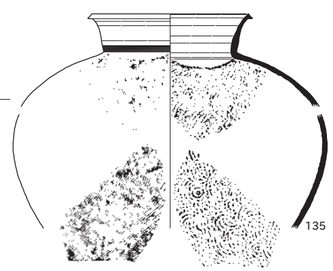
SN357

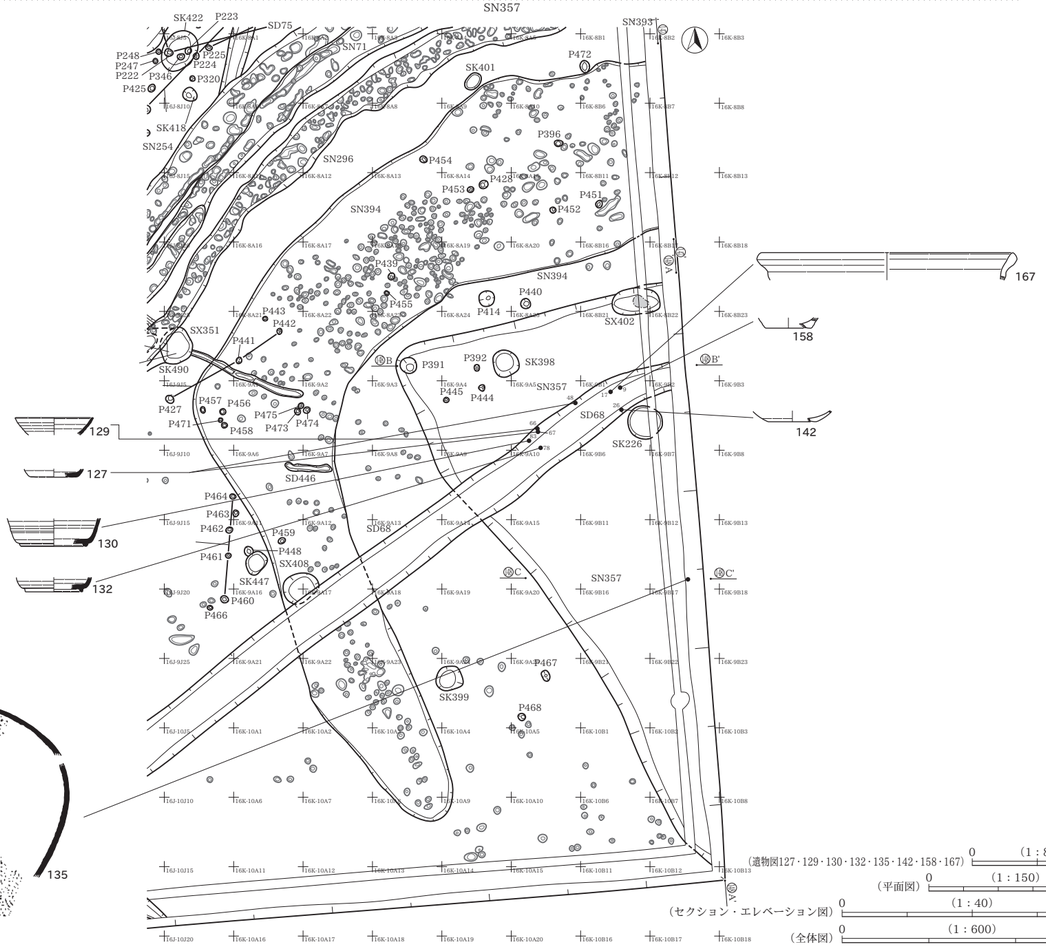






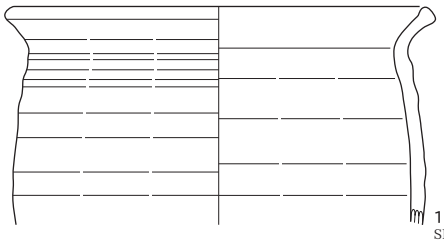






〔遺物図127・129・130・132・135・142・158・167〕 0 （1：8） 20cm
（平面図） 0 （1：150） 5m
（セクション・エレベーション図） 0 （1：40） 2m
（全体図） 0 （1：600） 30m

SK46（1）



1
SK46
16J-7I6（3層）

SK96（2・3）



2
SK96
16J-7I10（1層）



3
SK96
16J-7I10（1層）

SK82（4）

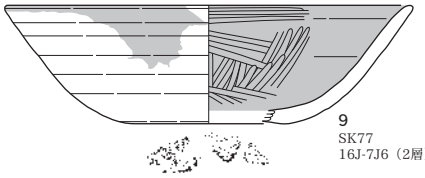


4
SK82
16J-7I10（1層）

SK77（5〜9）



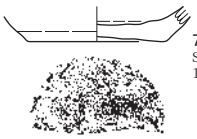
5
SK77
16J-7J6（2層）



9
SK77
16J-7J6（2層）



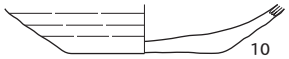
6
SK77
16J-7J6（1層）



7
SK77
16J-7J6（2層）

黒色処理

SK231（10）



10
SK231
16J-7J19（1層）



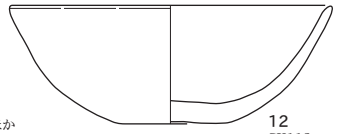


8
SK77
16J-7J6（2層）

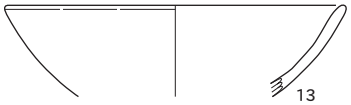
SK113（11〜21）



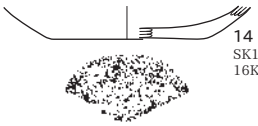
11
SK113
16K-7A16（2層）ほか



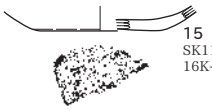
12
SK113
16K-7A11・16（1層）



13
SK113
16K-7A16（1層）



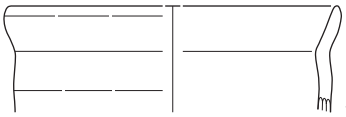
14
SK113
16K-7A16（1層）



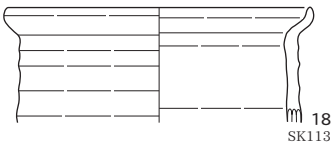
15
SK113
16K-7A16（1層）



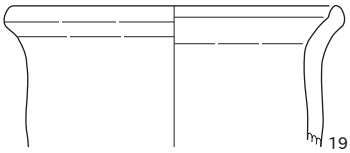
16
SK113
16K-7A11（2層）



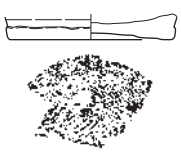
17
SK113
16K-7A16（1層）



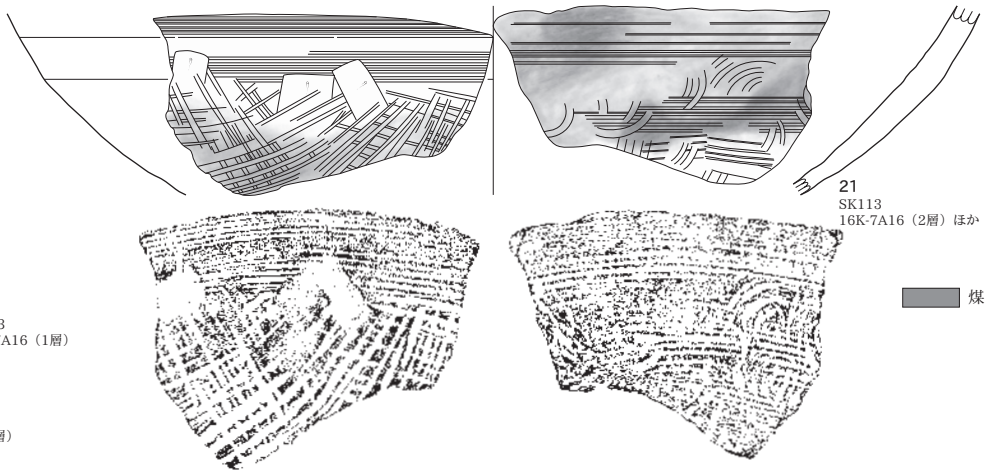
18
SK113
16K-7A16（1層）



19
SK113
16K-7A16（1層）



20
SK113
16K-7A16（1層）

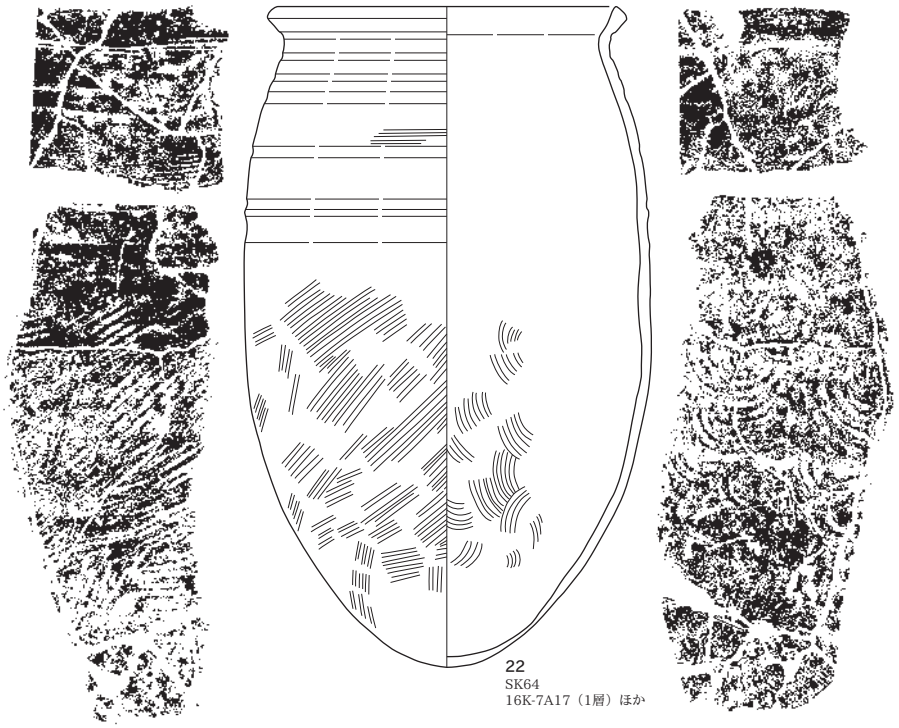


21
SK113
16K-7A16（2層）ほか

煤

0　（1：3）　10cm

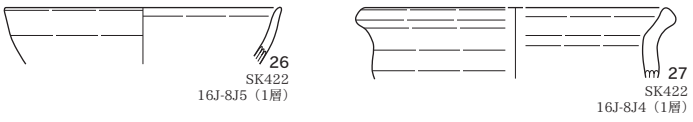
SK64（22）



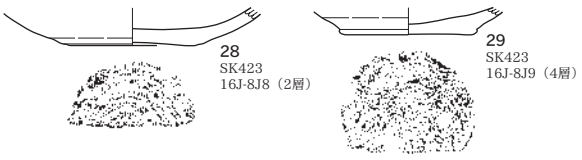
SK400（23～25）

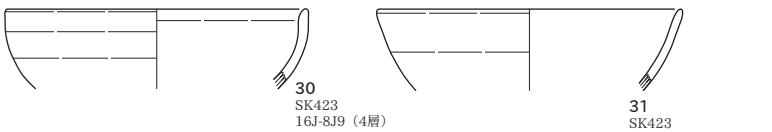


SK422（26・27）

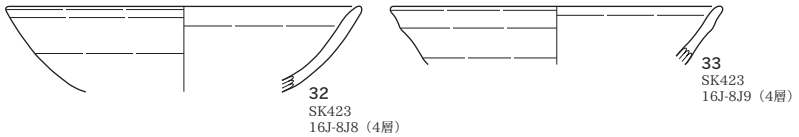


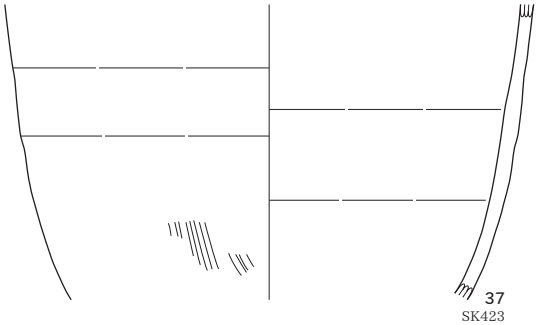
SK423（28～37）

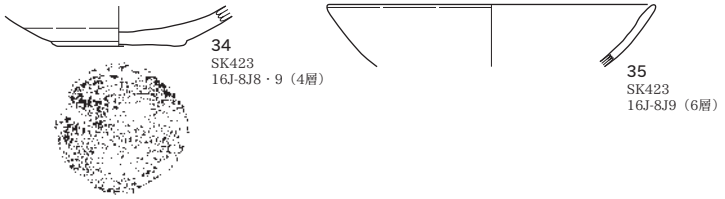








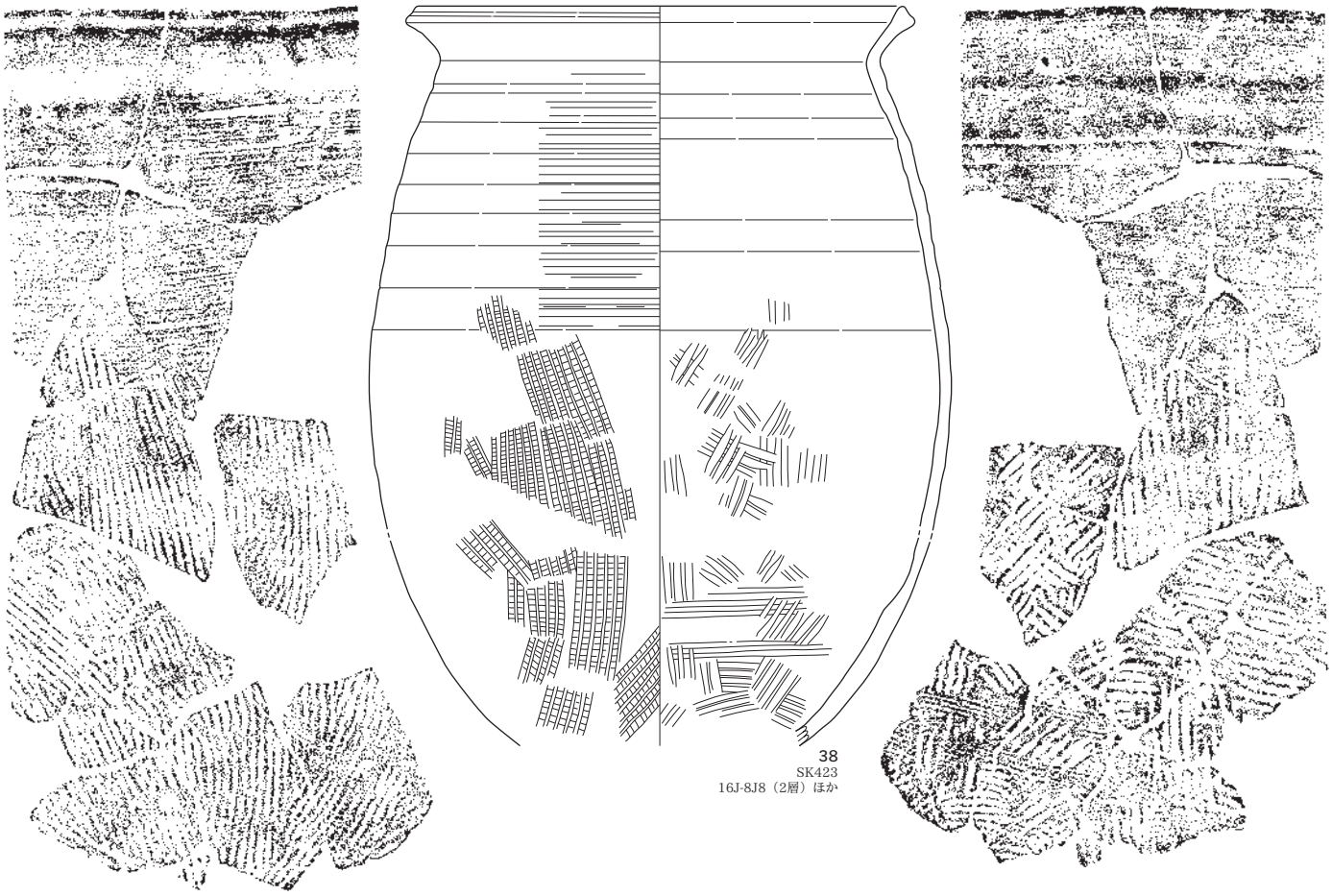




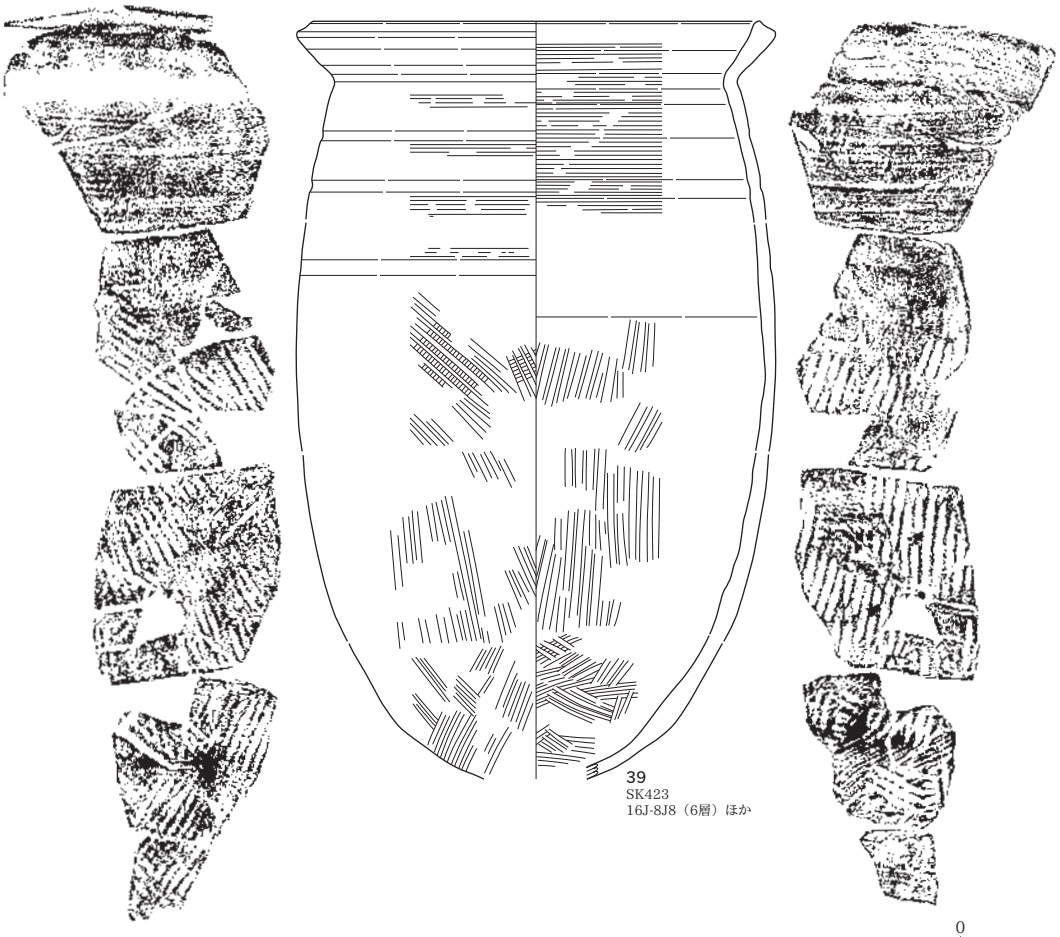
（22）0　(1：4)　10cm

（その他）0　(1：3)　10cm

SK423（38・39）



38
SK423
16J-8J8（2層）ほか



39
SK423
16J-8J8（6層）ほか

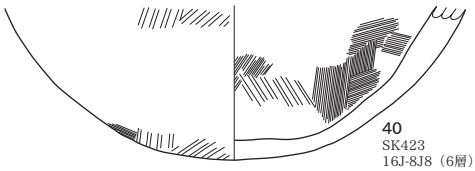
0　（1：3）　10cm

SK22（41）



41
SK22
16J-10I3（1層）ほか

SK423（40）



40
SK423
16J-8J8（6層）ほか

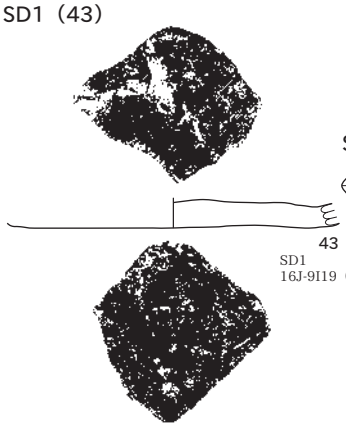


SX408（42）



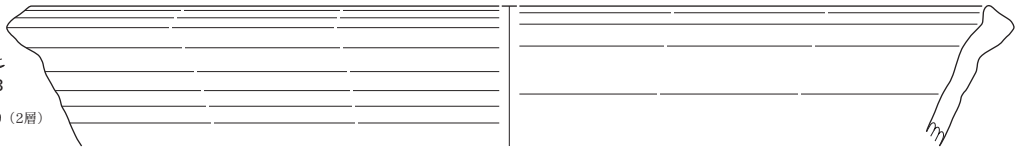
42
SX408
16K-9A17（3層）

SD1（43）

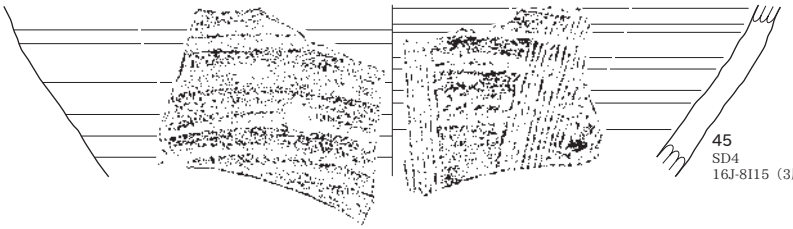


43
SD1
16J-9I19（2層）

SD4（44・45）



44
SD4
16J-8I15（1層）

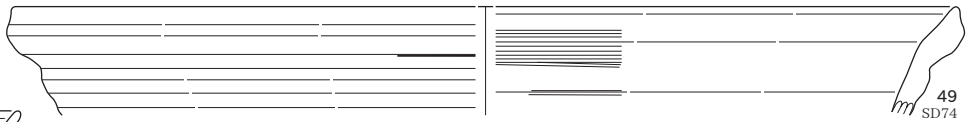


45
SD4
16J-8I15（3層）

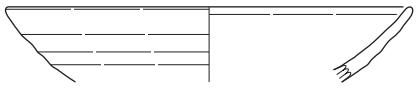
SD73（46・47）



46
SD73
16J-8J3（2層）ほか

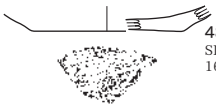


49
SD74
16J-7J14（3層）



47
SD73
16J-8J9（2層）

SD74（48・49）



48
SD74
16J-7J24（3層）

SD75（50～52）



50
SD75
16K-7A7（3層）

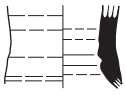


51
SD75
16K-7A7（3層）

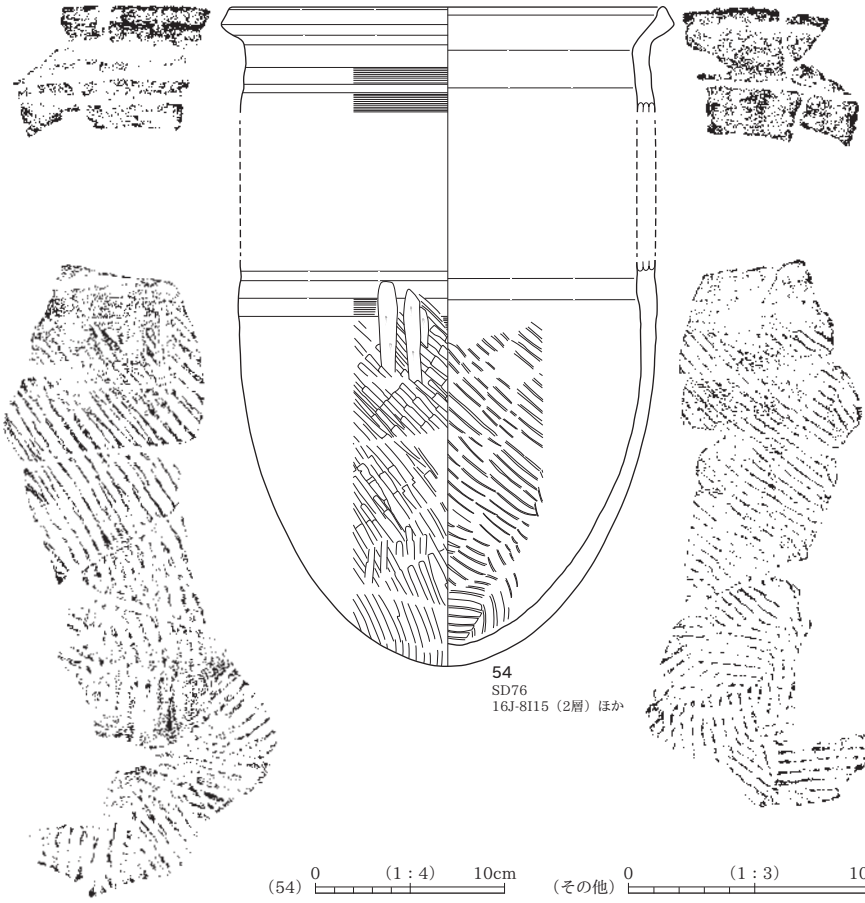


52
SD75
16J-8J5（2層）

SD76（53・54）

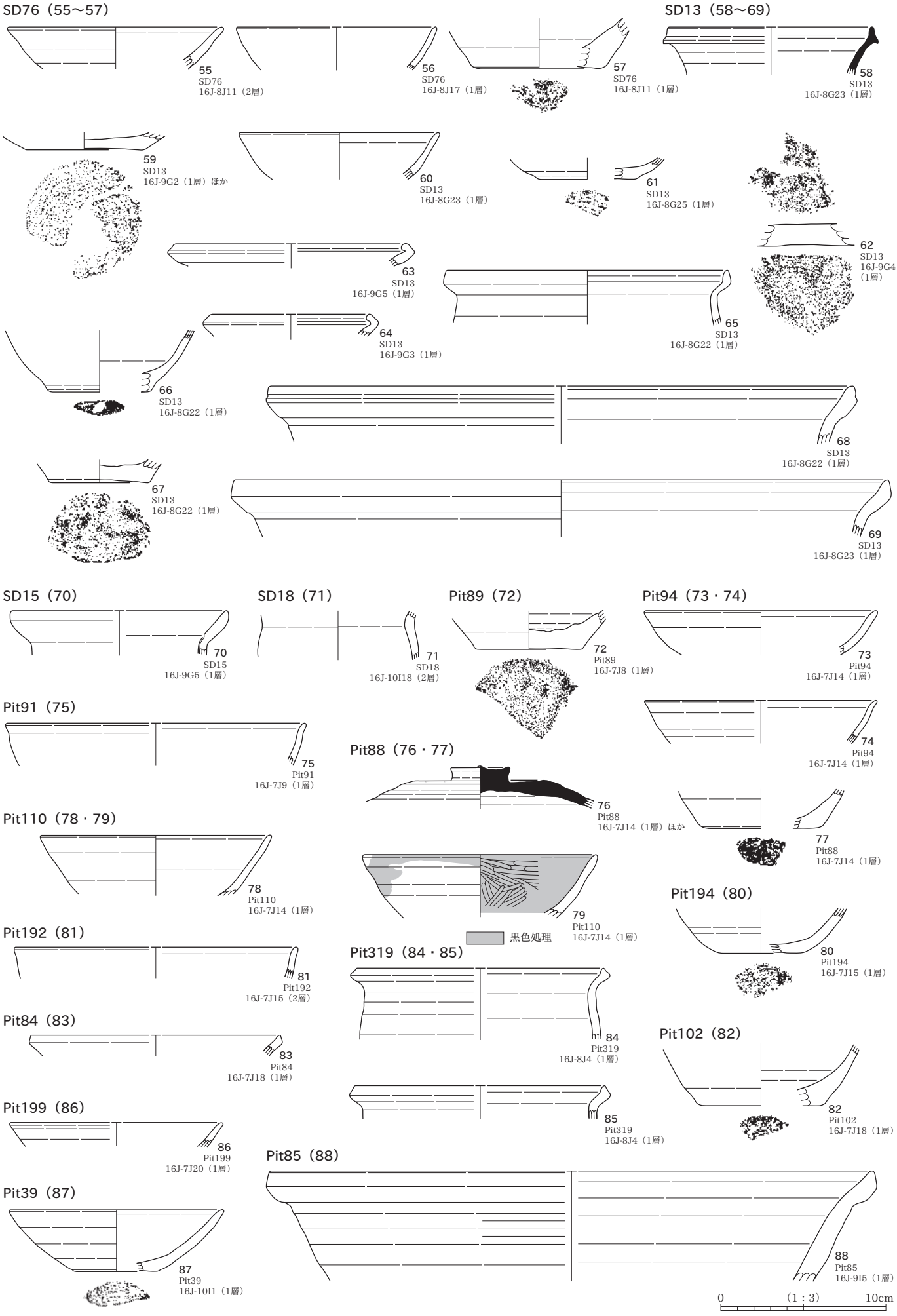


53
SD76
16J-8J11（2層）

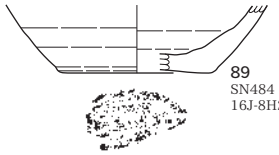


54
SD76
16J-8I15（2層）ほか

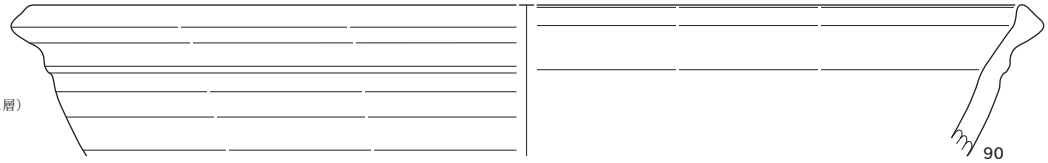
(54)　0　(1：4)　10cm　　(その他)　0　(1：3)　10cm


SD76（55～57）
55
SD76
16J-8J11（2層）
56
SD76
16J-8J17（1層）
57
SD76
16J-8J11（1層）
SD13（58～69）
58
SD13
16J-8G23（1層）
59
SD13
16J-9G2（1層）ほか
60
SD13
16J-8G23（1層）
61
SD13
16J-8G25（1層）
62
SD13
16J-9G4
（1層）
63
SD13
16J-9G5（1層）
64
SD13
16J-9G3（1層）
65
SD13
16J-8G22（1層）
66
SD13
16J-8G22（1層）
68
SD13
16J-8G22（1層）
67
SD13
16J-8G22（1層）
69
SD13
16J-8G23（1層）
SD15（70）
70
SD15
16J-9G5（1層）
SD18（71）
71
SD18
16J-10I18（2層）
Pit89（72）
72
Pit89
16J-7J8（1層）
Pit94（73・74）
73
Pit94
16J-7J14（1層）
74
Pit94
16J-7J14（1層）
Pit91（75）
75
Pit91
16J-7J9（1層）
Pit88（76・77）
76
Pit88
16J-7J14（1層）ほか
77
Pit88
16J-7J14（1層）
Pit110（78・79）
78
Pit110
16J-7J14（1層）
79
Pit110
16J-7J14（1層）
黒色処理
Pit194（80）
80
Pit194
16J-7J15（1層）
Pit192（81）
81
Pit192
16J-7J15（2層）
Pit319（84・85）
84
Pit319
16J-8J4（1層）
85
Pit319
16J-8J4（1層）
Pit84（83）
83
Pit84
16J-7J18（1層）
Pit102（82）
82
Pit102
16J-7J18（1層）
Pit199（86）
86
Pit199
16J-7J20（1層）
Pit85（88）
88
Pit85
16J-9I5（1層）
Pit39（87）
87
Pit39
16J-10I1（1層）
0
（1：3）
10cm

SN484（89・90）



89
SN484
16J-8H22（1層）



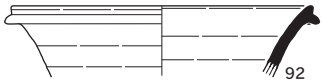
90
SN484
16J-9H2（1層）

SN38（91）

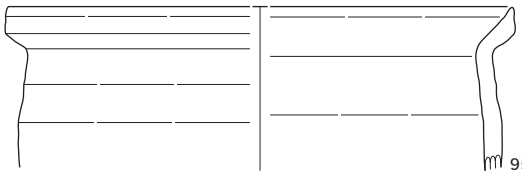


91
SN38
16J-9G12（2層）

SN2（92～101）



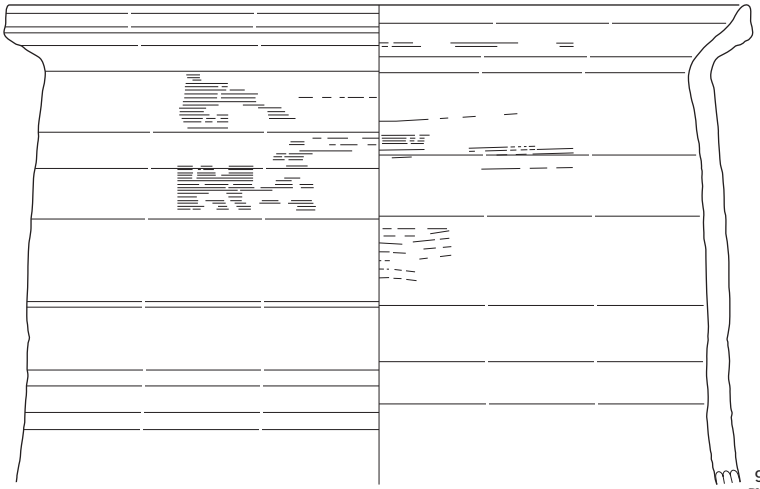
92
SN2
16J-9I3（2層）ほか



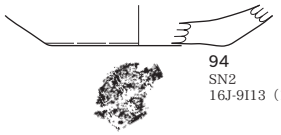
95
SN2
16J-7I23（2層）



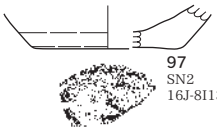
93
SN2
16J-7G15（2層）ほか



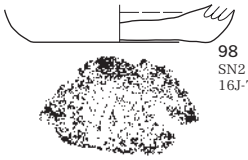
96
SN2
16J-7I6（2層）ほか



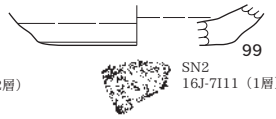
94
SN2
16J-9I13（1層）



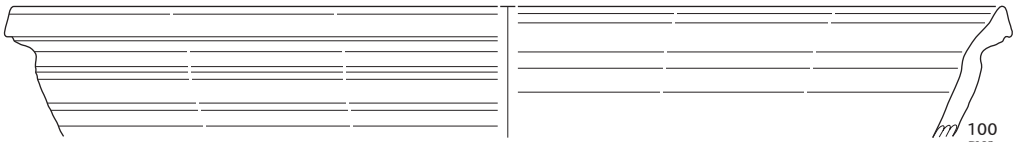
97
SN2
16J-8I13（1層）



98
SN2
16J-7I13（2層）



99
SN2
16J-7I11（1層）

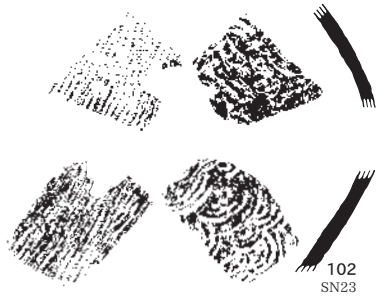


100
SN2
16J-7I23（1層）

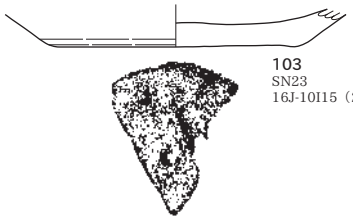


101
SN2
16J-7I6（2層）

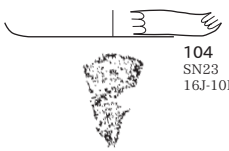
SN23（102～104）



102
SN23
16J-10I4（3層）ほか

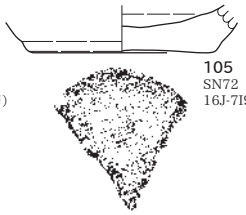


103
SN23
16J-10I15（2層）



104
SN23
16J-10I10（3層）

SN72（105・106）

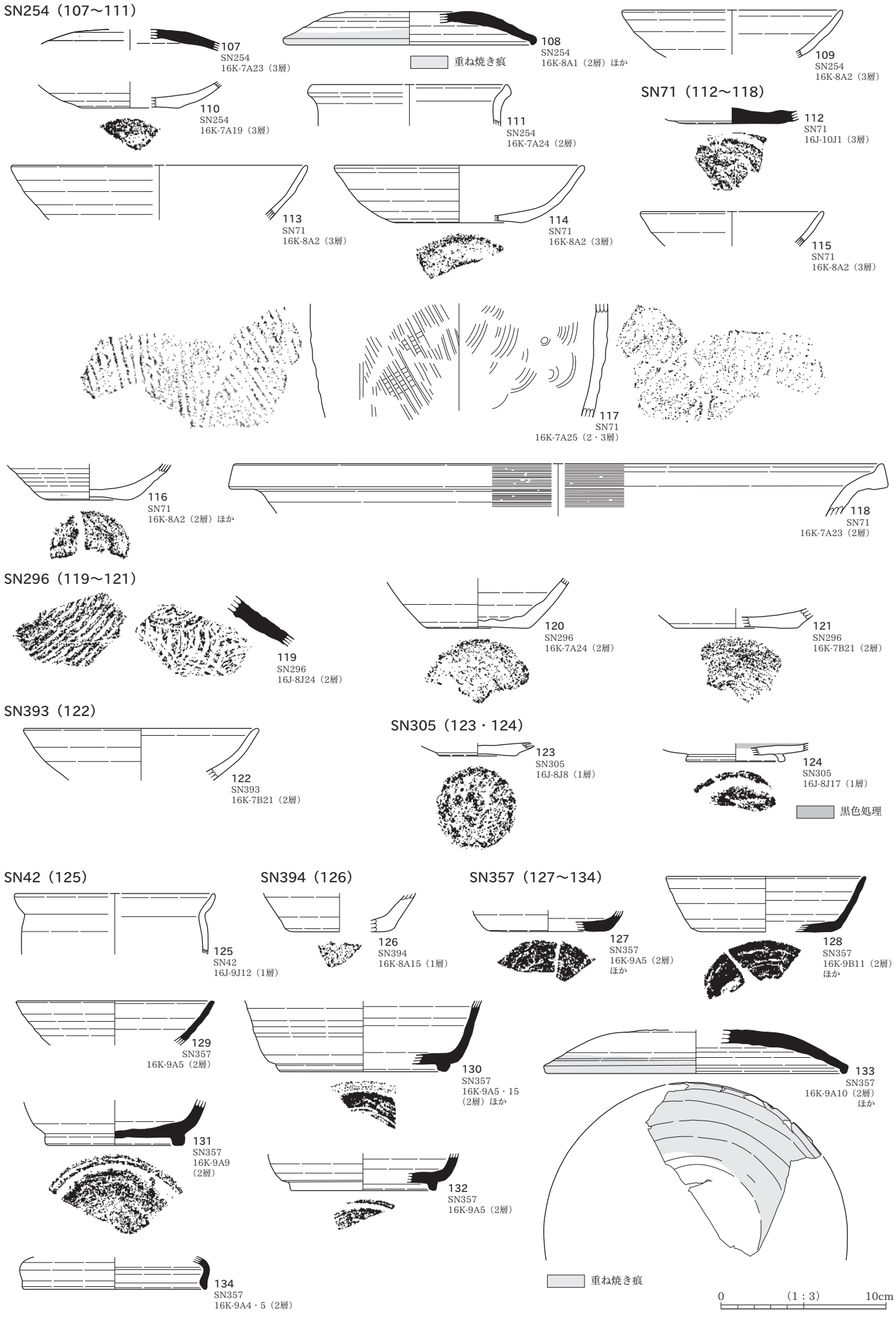


105
SN72
16J-7I9（1層）

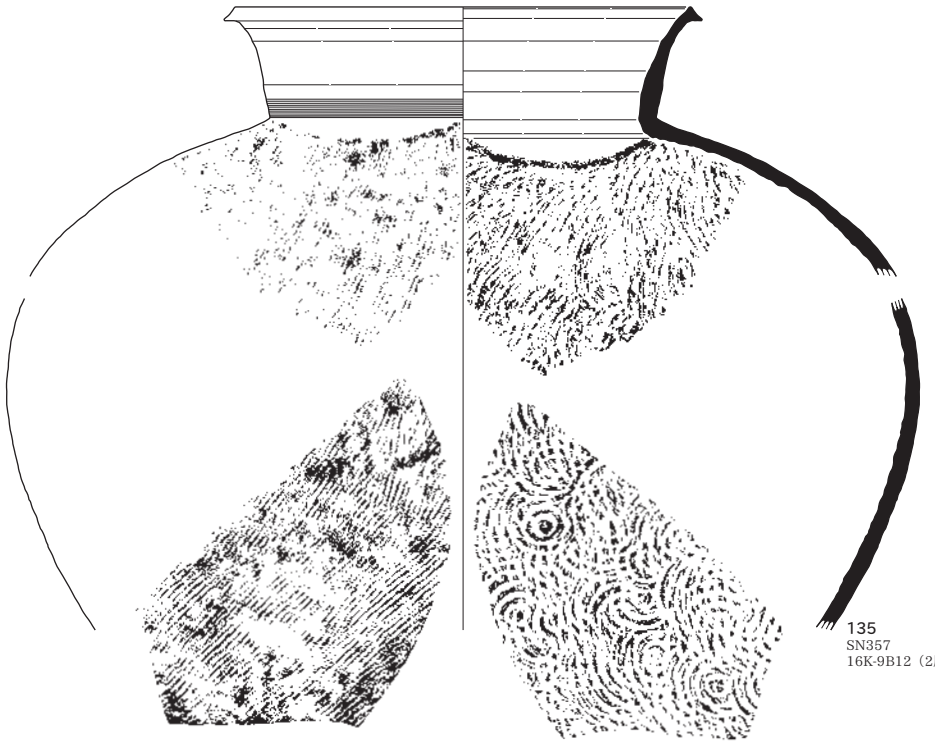


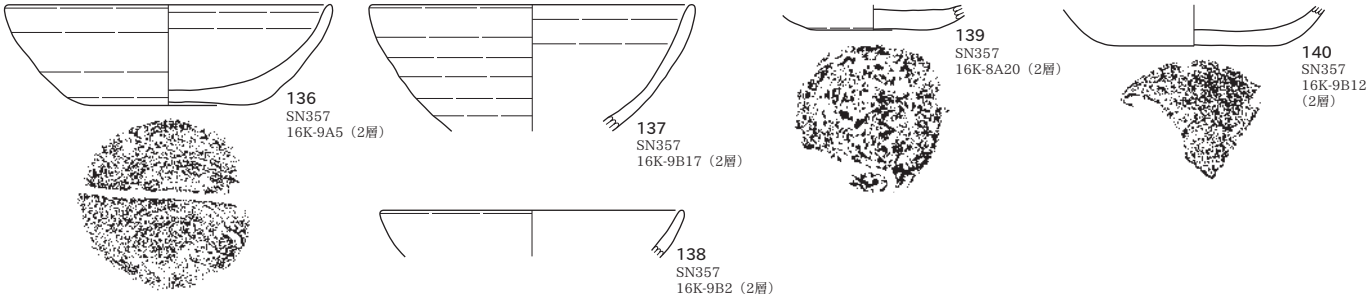
106
SN72
16J-7I15（1層）

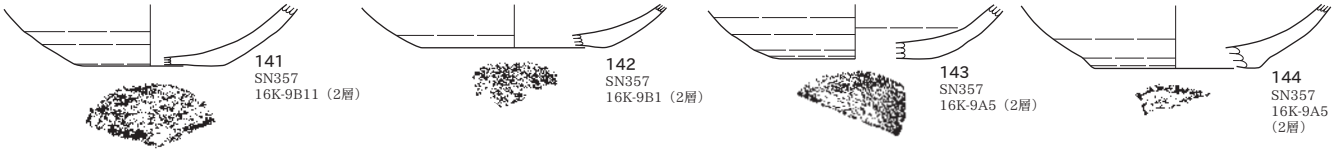
（102）0　（1：4）　10cm
（93）0　（1：6）　20cm
（その他）0　（1：3）　10cm

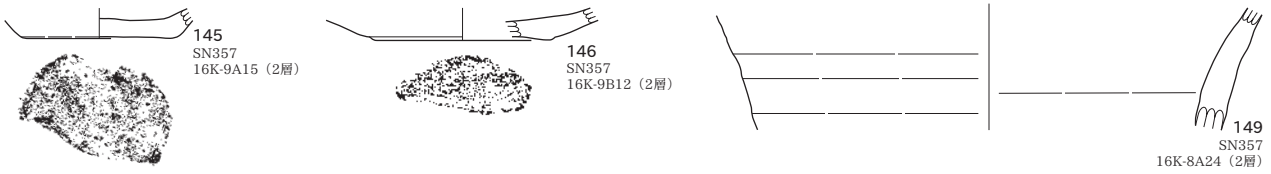

SN254（107～111）
107
SN254
16K-7A23（3層）
108
SN254
16K-8A1（2層）ほか
重ね焼き痕
109
SN254
16K-8A2（3層）
110
SN254
16K-7A19（3層）
111
SN254
16K-7A24（2層）
SN71（112～118）
112
SN71
16J-10J1（3層）
113
SN71
16K-8A2（3層）
114
SN71
16K-8A2（3層）
115
SN71
16K-8A2（3層）
117
SN71
16K-7A25（2・3層）
116
SN71
16K-8A2（2層）ほか
118
SN71
16K-7A23（2層）
SN296（119～121）
119
SN296
16J-8J24（2層）
120
SN296
16K-7A24（2層）
121
SN296
16K-7B21（2層）
SN393（122）
122
SN393
16K-7B21（2層）
SN305（123・124）
123
SN305
16J-8J8（1層）
124
SN305
16J-8J17（1層）
黒色処理
SN42（125）
125
SN42
16J-9J12（1層）
SN394（126）
126
SN394
16K-8A15（1層）
SN357（127～134）
127
SN357
16K-9A5（2層）
ほか
128
SN357
16K-9B11（2層）
ほか
129
SN357
16K-9A5（2層）
130
SN357
16K-9A5・15
（2層）ほか
131
SN357
16K-9A9
（2層）
132
SN357
16K-9A5（2層）
133
SN357
16K-9A10（2層）
ほか
134
SN357
16K-9A4・5（2層）
重ね焼き痕
0　（1：3）　10cm

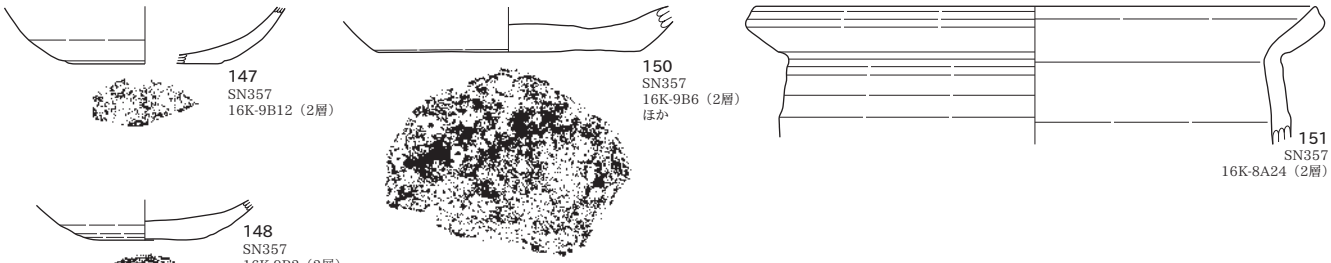
SN357（135～153）

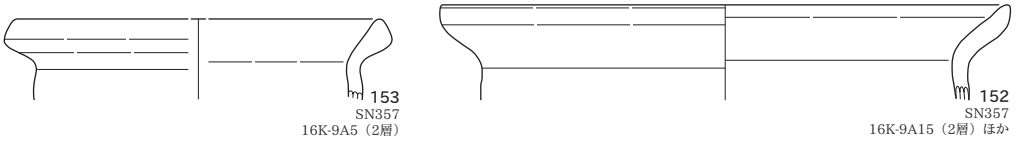






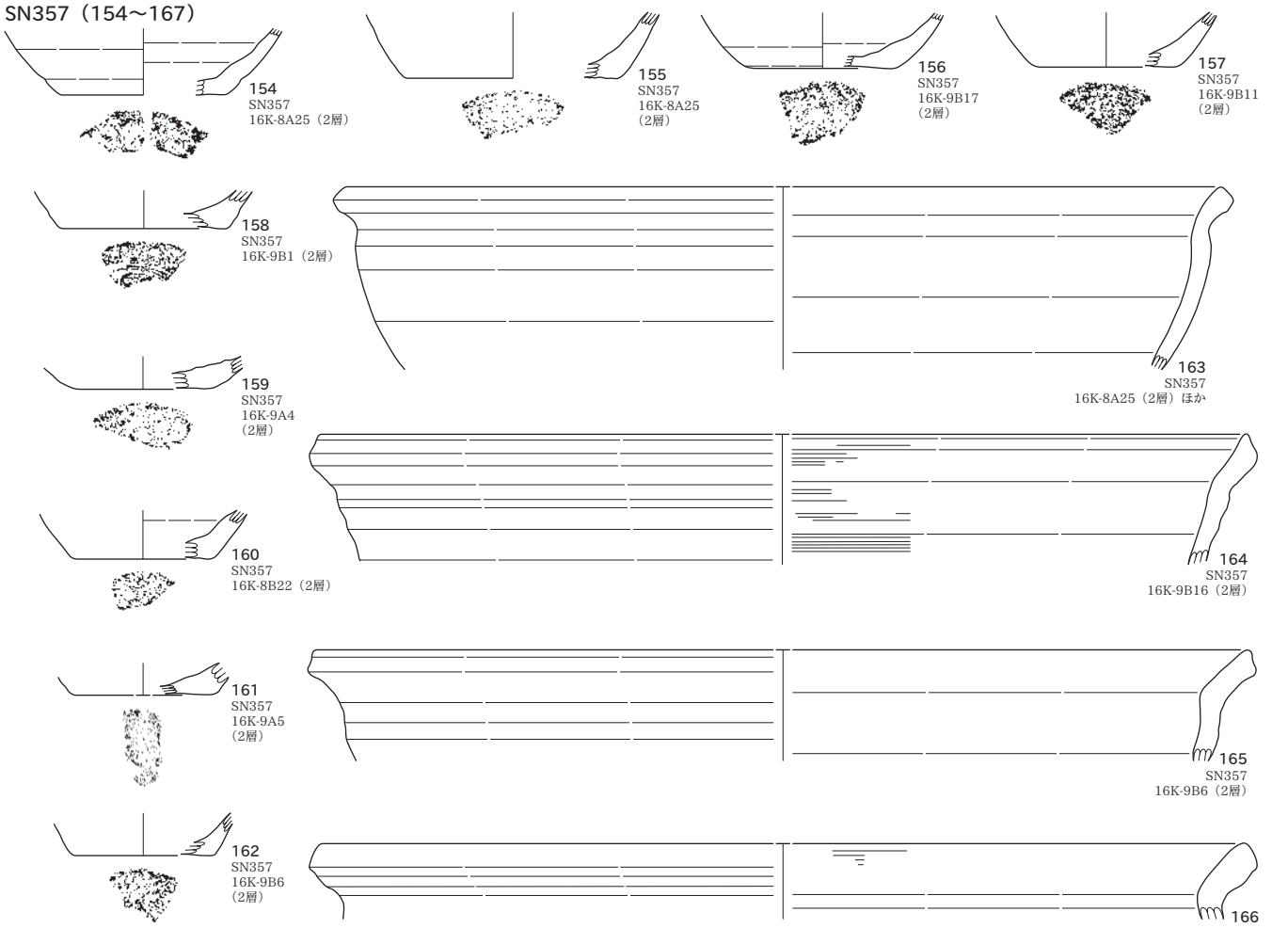




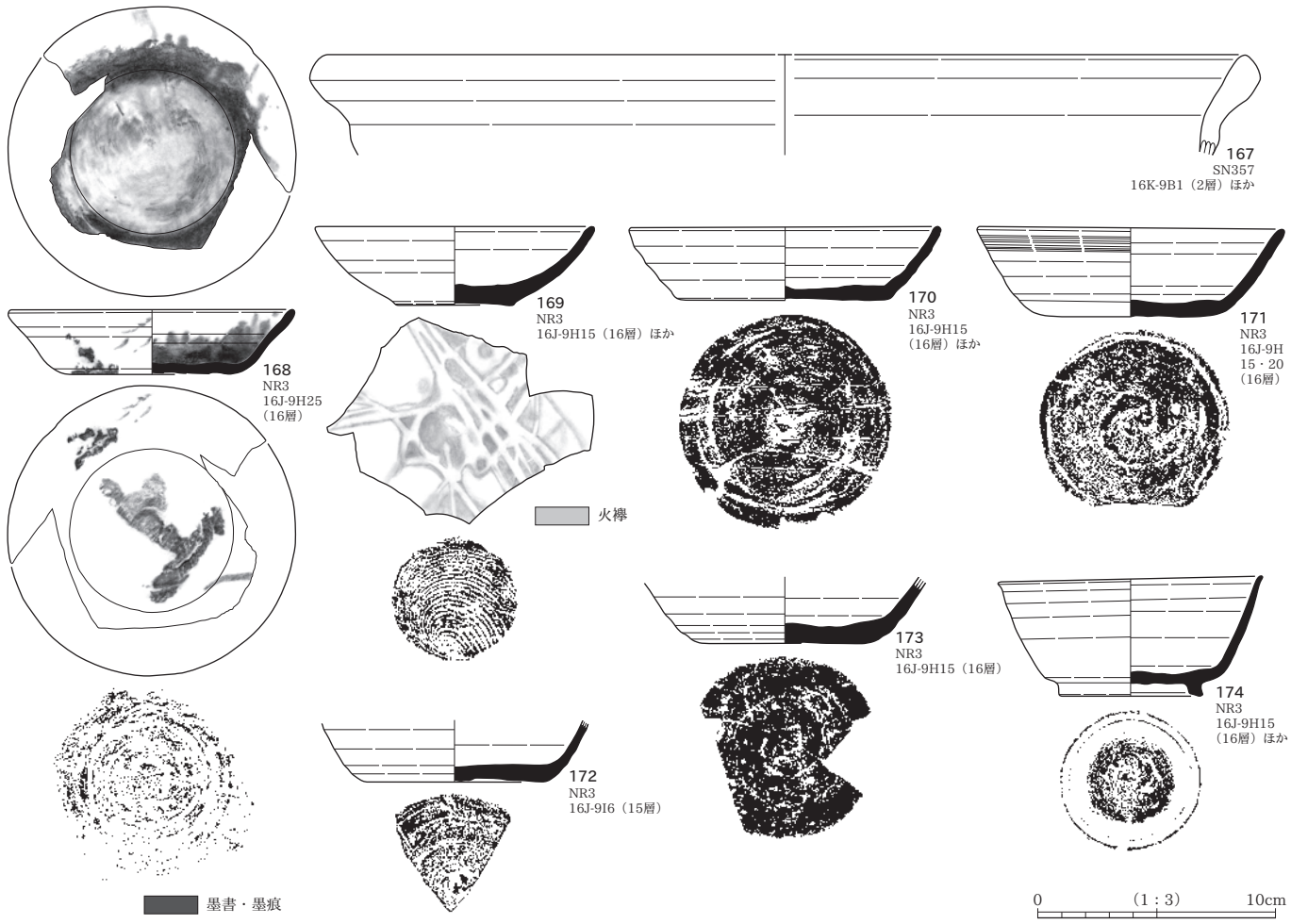


（135）0　（1：4）　10cm　　（その他）0　（1：3）　10cm

SN357（154〜167）

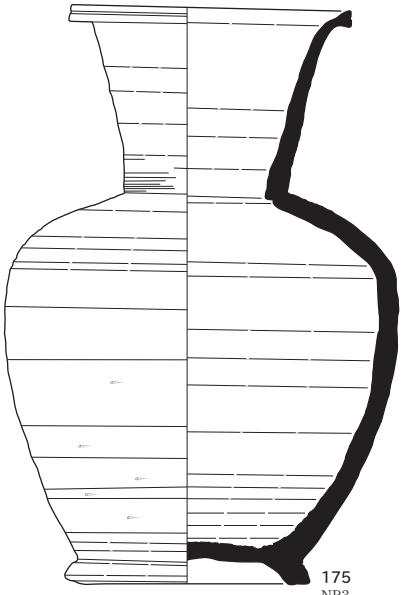


NR3（168〜174）

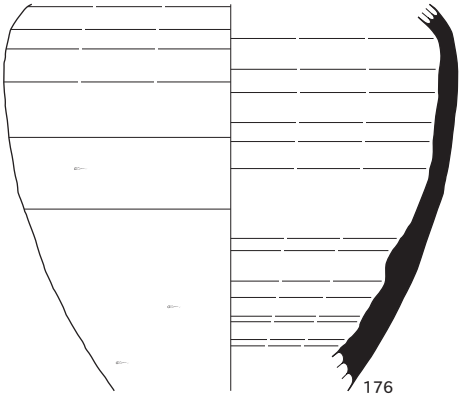


0　（1：3）　10cm

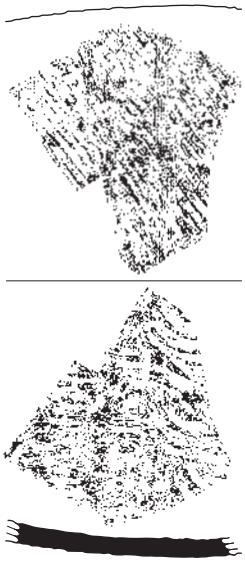
NR3（175〜179）



175
NR3
16J-9H24（16層）ほか

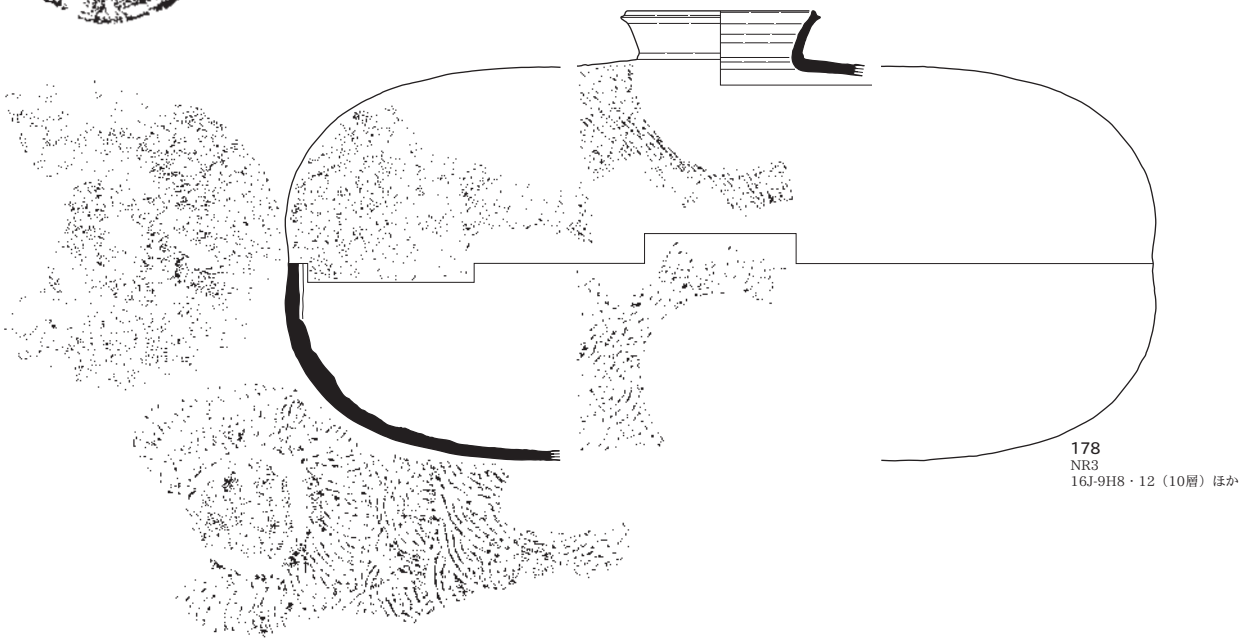


176
NR3
16J-9H19（15層）ほか

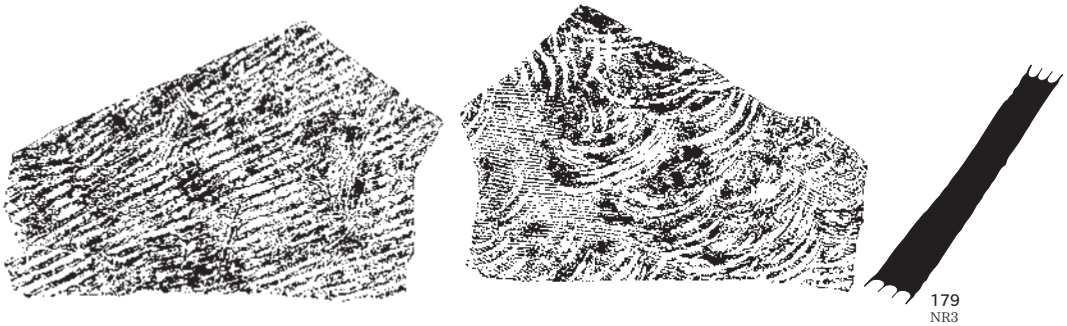


177
NR3
16J-10H3（15層）ほか





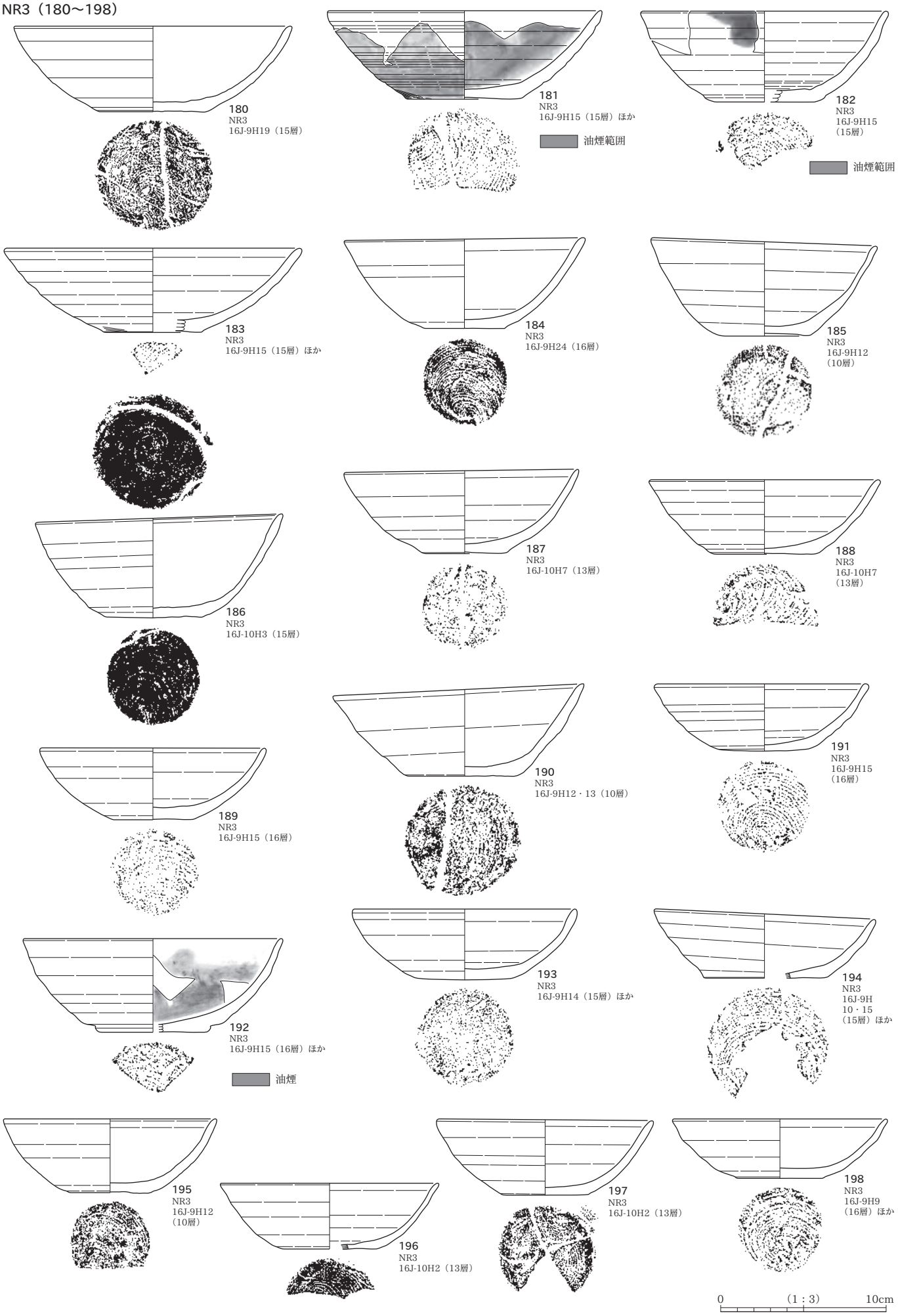
178
NR3
16J-9H8・12（10層）ほか



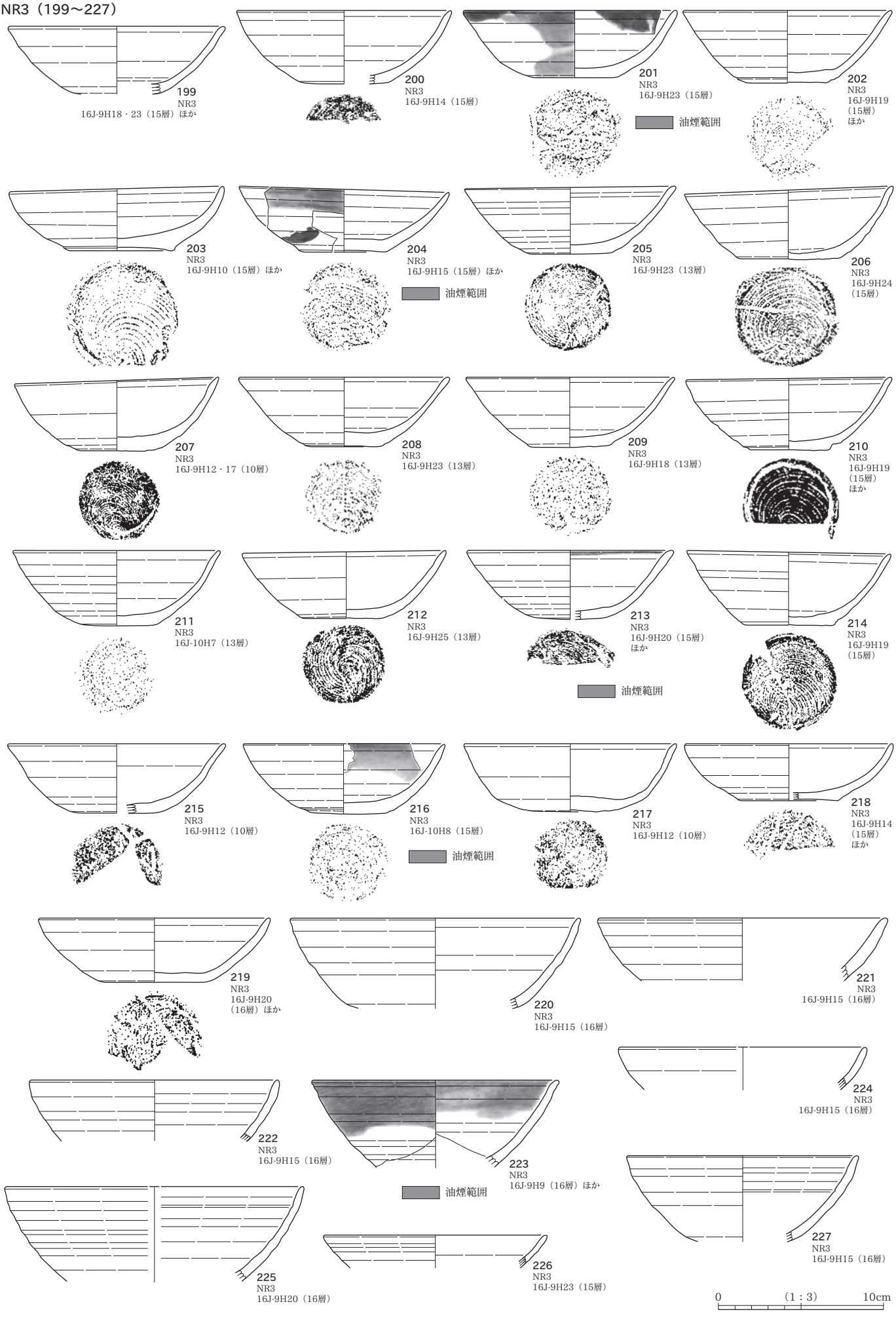
179
NR3
16J-9H15（15層）

（178）0　（1：4）　10cm　　（その他）0　（1：3）　10cm

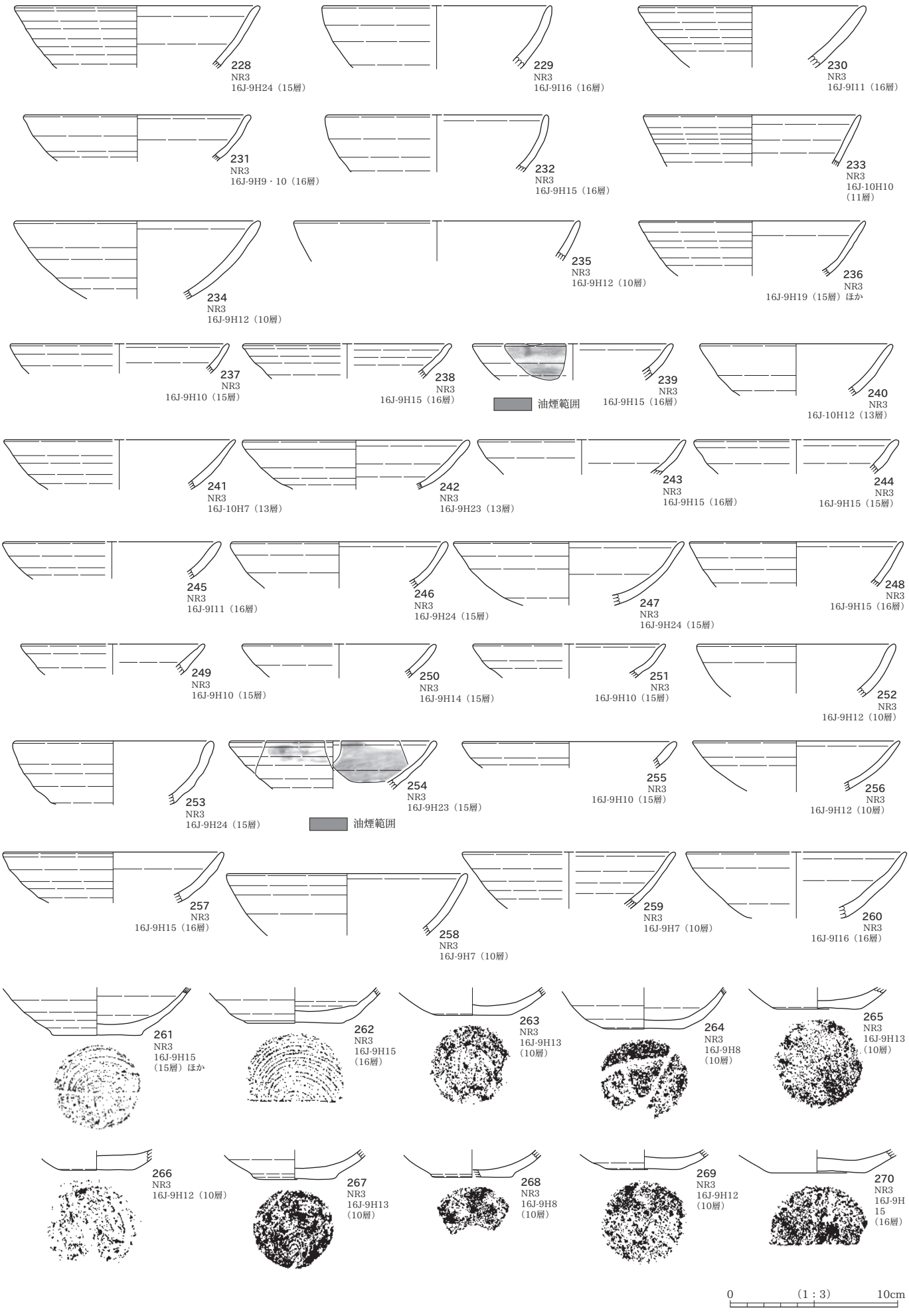
NR3（180〜198）


180
NR3
16J-9H19（15層）
181
NR3
16J-9H15（15層）ほか
油煙範囲
182
NR3
16J-9H15
（15層）
油煙範囲
183
NR3
16J-9H15（15層）ほか
184
NR3
16J-9H24（16層）
185
NR3
16J-9H12
（10層）
186
NR3
16J-10H3（15層）
187
NR3
16J-10H7（13層）
188
NR3
16J-10H7
（13層）
189
NR3
16J-9H15（16層）
190
NR3
16J-9H12・13（10層）
191
NR3
16J-9H15
（16層）
192
NR3
16J-9H15（16層）ほか
油煙
193
NR3
16J-9H14（15層）ほか
194
NR3
16J-9H
10・15
（15層）ほか
195
NR3
16J-9H12
（10層）
196
NR3
16J-10H2（13層）
197
NR3
16J-10H2（13層）
198
NR3
16J-9H9
（16層）ほか
0　（1：3）　10cm

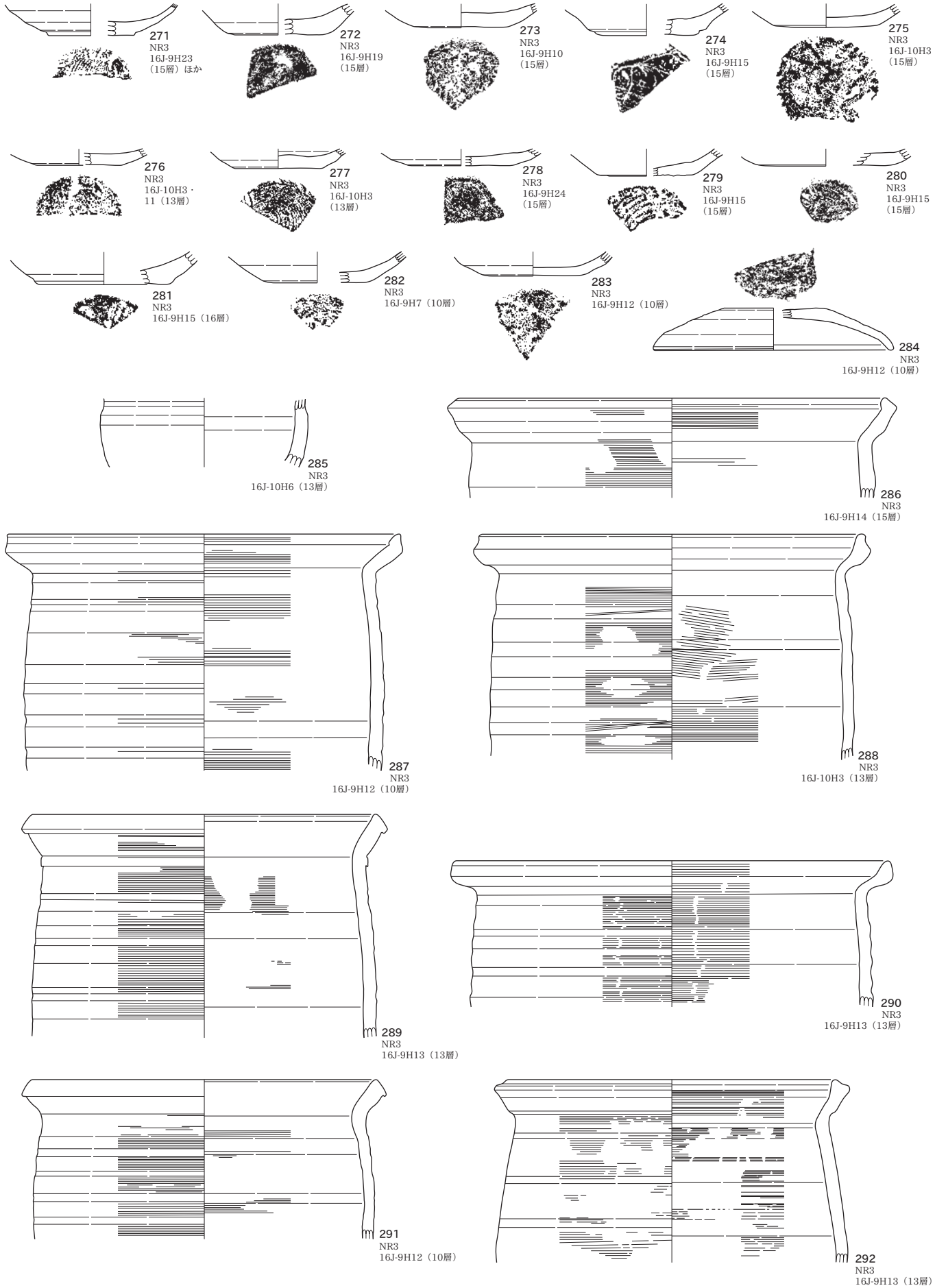
NR3（199～227）


199
NR3
16J-9H18・23（15層）ほか
200
NR3
16J-9H14（15層）
201
NR3
16J-9H23（15層）
油煙範囲
202
NR3
16J-9H19
（15層）
ほか
203
NR3
16J-9H10（15層）ほか
204
NR3
16J-9H15（15層）ほか
油煙範囲
205
NR3
16J-9H23（13層）
206
NR3
16J-9H24
（15層）
207
NR3
16J-9H12・17（10層）
208
NR3
16J-9H23（13層）
209
NR3
16J-9H18（13層）
210
NR3
16J-9H19
（15層）
ほか
211
NR3
16J-10H7（13層）
212
NR3
16J-9H25（13層）
213
NR3
16J-9H20（15層）
ほか
油煙範囲
214
NR3
16J-9H19
（15層）
215
NR3
16J-9H12（10層）
216
NR3
16J-10H8（15層）
油煙範囲
217
NR3
16J-9H12（10層）
218
NR3
16J-9H14
（15層）
ほか
219
NR3
16J-9H20
（16層）ほか
220
NR3
16J-9H15（16層）
221
NR3
16J-9H15（16層）
222
NR3
16J-9H15（16層）
223
NR3
16J-9H9（16層）ほか
油煙範囲
224
NR3
16J-9H15（16層）
225
NR3
16J-9H20（16層）
226
NR3
16J-9H23（15層）
227
NR3
16J-9H15（16層）
0　（1：3）　10cm

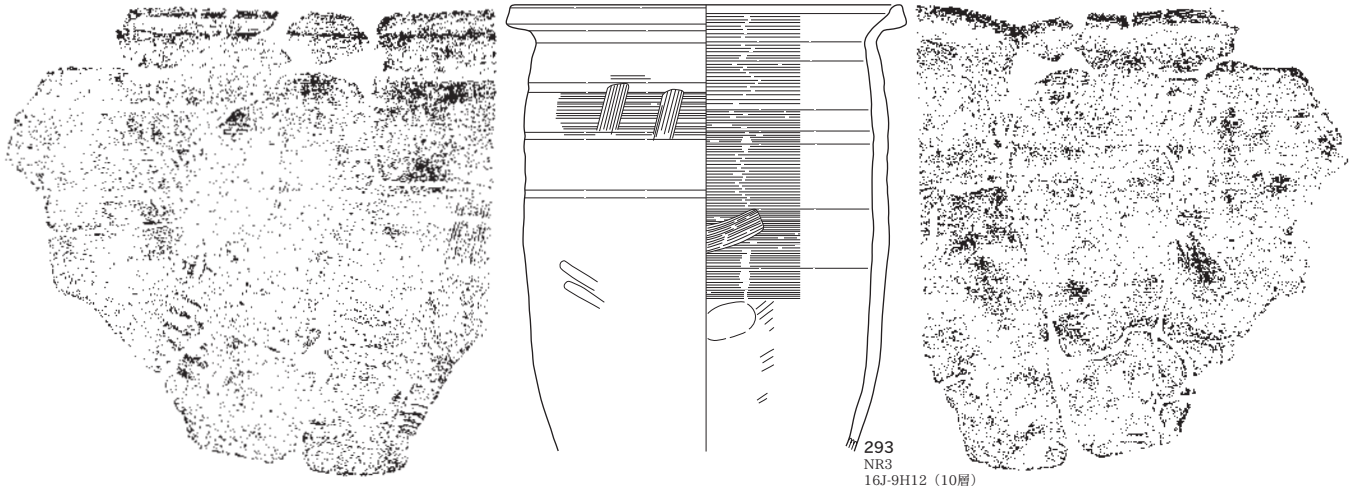
NR3（228～270）


228
NR3
16J-9H24（15層）
229
NR3
16J-9I16（16層）
230
NR3
16J-9I11（16層）
231
NR3
16J-9H9・10（16層）
232
NR3
16J-9H15（16層）
233
NR3
16J-10H10
（11層）
234
NR3
16J-9H12（10層）
235
NR3
16J-9H12（10層）
236
NR3
16J-9H19（15層）ほか
237
NR3
16J-9H10（15層）
238
NR3
16J-9H15（16層）
239
NR3
16J-9H15（16層）
油煙範囲
240
NR3
16J-10H12（13層）
241
NR3
16J-10H7（13層）
242
NR3
16J-9H23（13層）
243
NR3
16J-9H15（16層）
244
NR3
16J-9H15（15層）
245
NR3
16J-9I11（16層）
246
NR3
16J-9H24（15層）
247
NR3
16J-9H24（15層）
248
NR3
16J-9H15（16層）
249
NR3
16J-9H10（15層）
250
NR3
16J-9H14（15層）
251
NR3
16J-9H10（15層）
252
NR3
16J-9H12（10層）
253
NR3
16J-9H24（15層）
254
NR3
16J-9H23（15層）
油煙範囲
255
NR3
16J-9H10（15層）
256
NR3
16J-9H12（10層）
257
NR3
16J-9H15（16層）
258
NR3
16J-9H7（10層）
259
NR3
16J-9H7（10層）
260
NR3
16J-9I16（16層）
261
NR3
16J-9H15
（15層）ほか
262
NR3
16J-9H15
（16層）
263
NR3
16J-9H13
（10層）
264
NR3
16J-9H8
（10層）
265
NR3
16J-9H13
（10層）
266
NR3
16J-9H12（10層）
267
NR3
16J-9H13
（10層）
268
NR3
16J-9H8
（10層）
269
NR3
16J-9H12
（10層）
270
NR3
16J-9H
15
（16層）
0　（1：3）　10cm

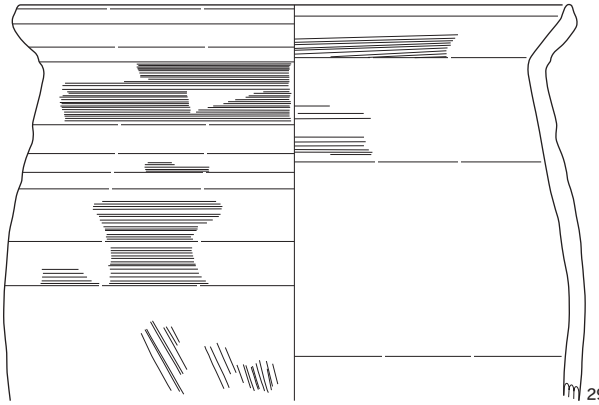
NR3（271～292）


271
NR3
16J-9H23
（15層）ほか
272
NR3
16J-9H19
（15層）
273
NR3
16J-9H10
（15層）
274
NR3
16J-9H15
（15層）
275
NR3
16J-10H3
（15層）
276
NR3
16J-10H3・
11（13層）
277
NR3
16J-10H3
（13層）
278
NR3
16J-9H24
（15層）
279
NR3
16J-9H15
（15層）
280
NR3
16J-9H15
（15層）
281
NR3
16J-9H15（16層）
282
NR3
16J-9H7（10層）
283
NR3
16J-9H12（10層）
284
NR3
16J-9H12（10層）
285
NR3
16J-10H6（13層）
286
NR3
16J-9H14（15層）
287
NR3
16J-9H12（10層）
288
NR3
16J-10H3（13層）
289
NR3
16J-9H13（13層）
290
NR3
16J-9H13（13層）
291
NR3
16J-9H12（10層）
292
NR3
16J-9H13（13層）
0
（1：3）
10cm

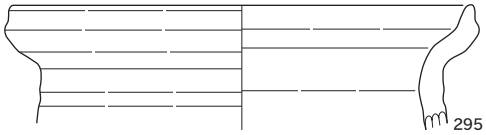
NR3（293～301）



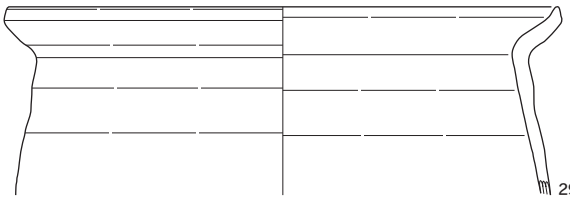
293
NR3
16J-9H12（10層）



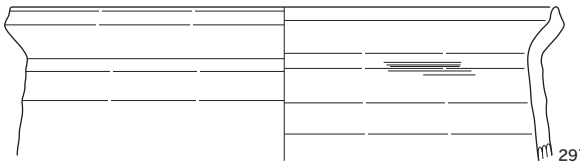
294
NR3
16J-9H13（10層）



295
NR3
16J-9H12（10層）ほか



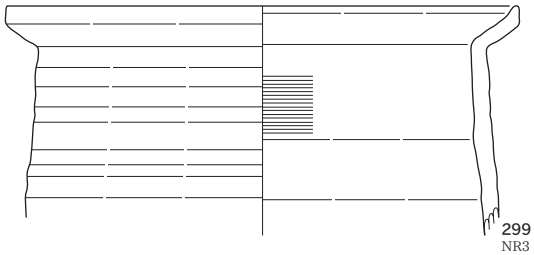
296
NR3
16J-9H12（10層）



297
NR3
16J-9H12（10層）



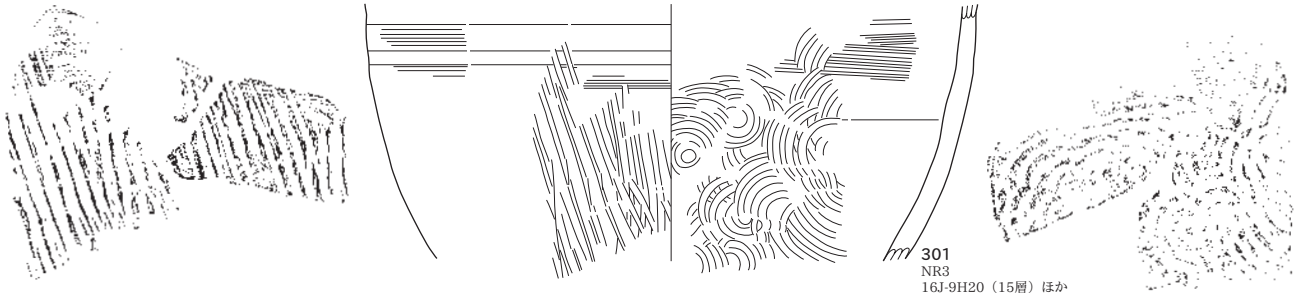
298
NR3
16J-9H12（10層）



299
NR3
16J-9H12（10層）



300
NR3
16J-9H7・8（10層）



301
NR3
16J-9H20（15層）ほか

（293）0　（1：4）　10cm　　（その他）0　（1：3）　10cm

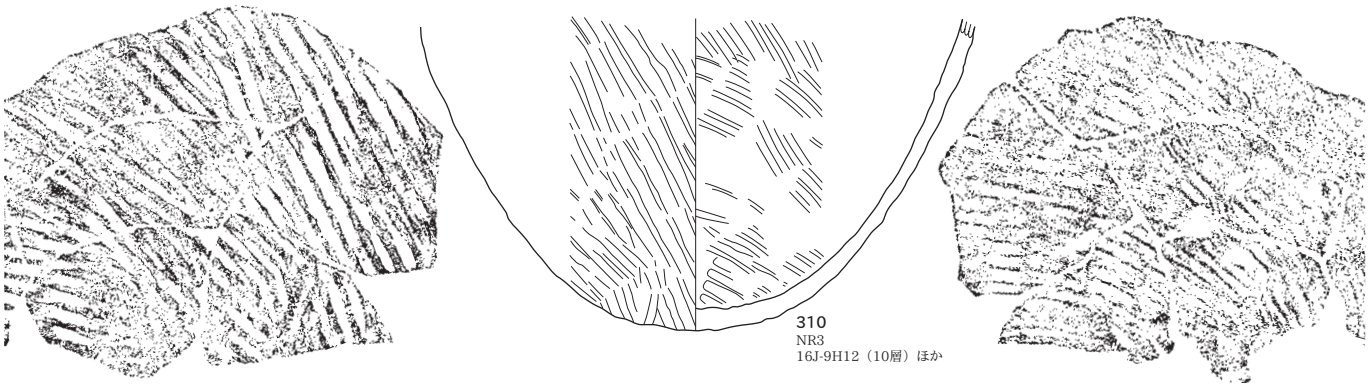
NR3（302～308）


302
NR3
16J-9H23（15層）ほか
303
NR3
16J-9H14（15層）ほか
304
NR3
16J-9I11（16層）ほか
306
NR3
16J-9H15（16層）ほか
305
NR3
16J-9H15（15層）ほか
307
NR3
16J-9H13（13層）ほか
308
NR3
16J-9H9・14（15層）
0　（1：3）　10cm

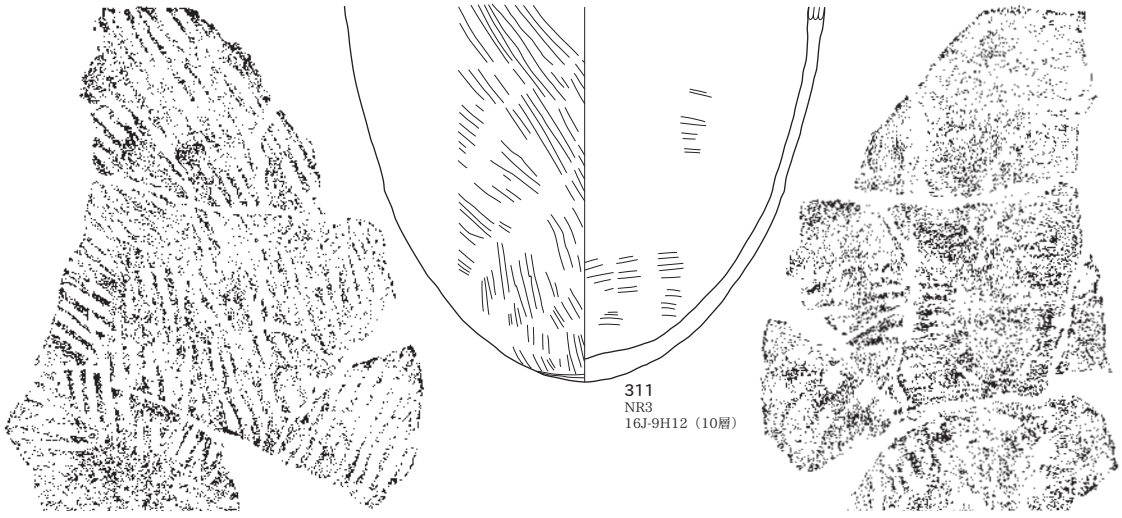
NR3（309～313）



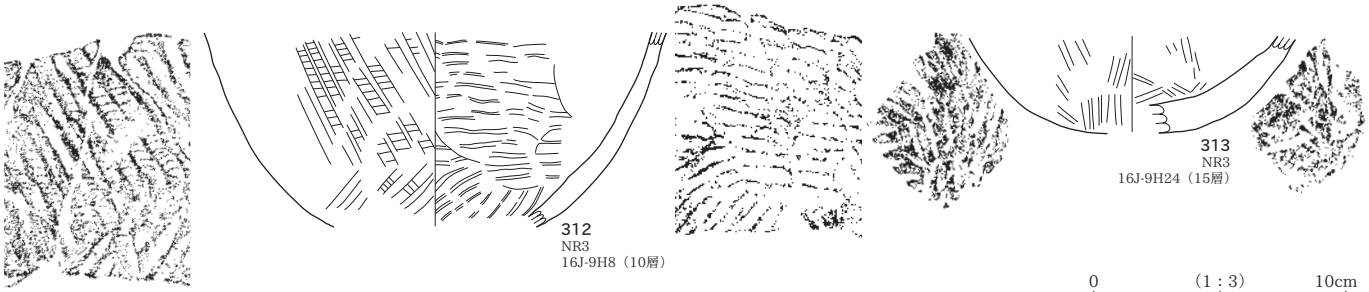
309
NR3
16J-9H7・12（10層）ほか



310
NR3
16J-9H12（10層）ほか



311
NR3
16J-9H12（10層）

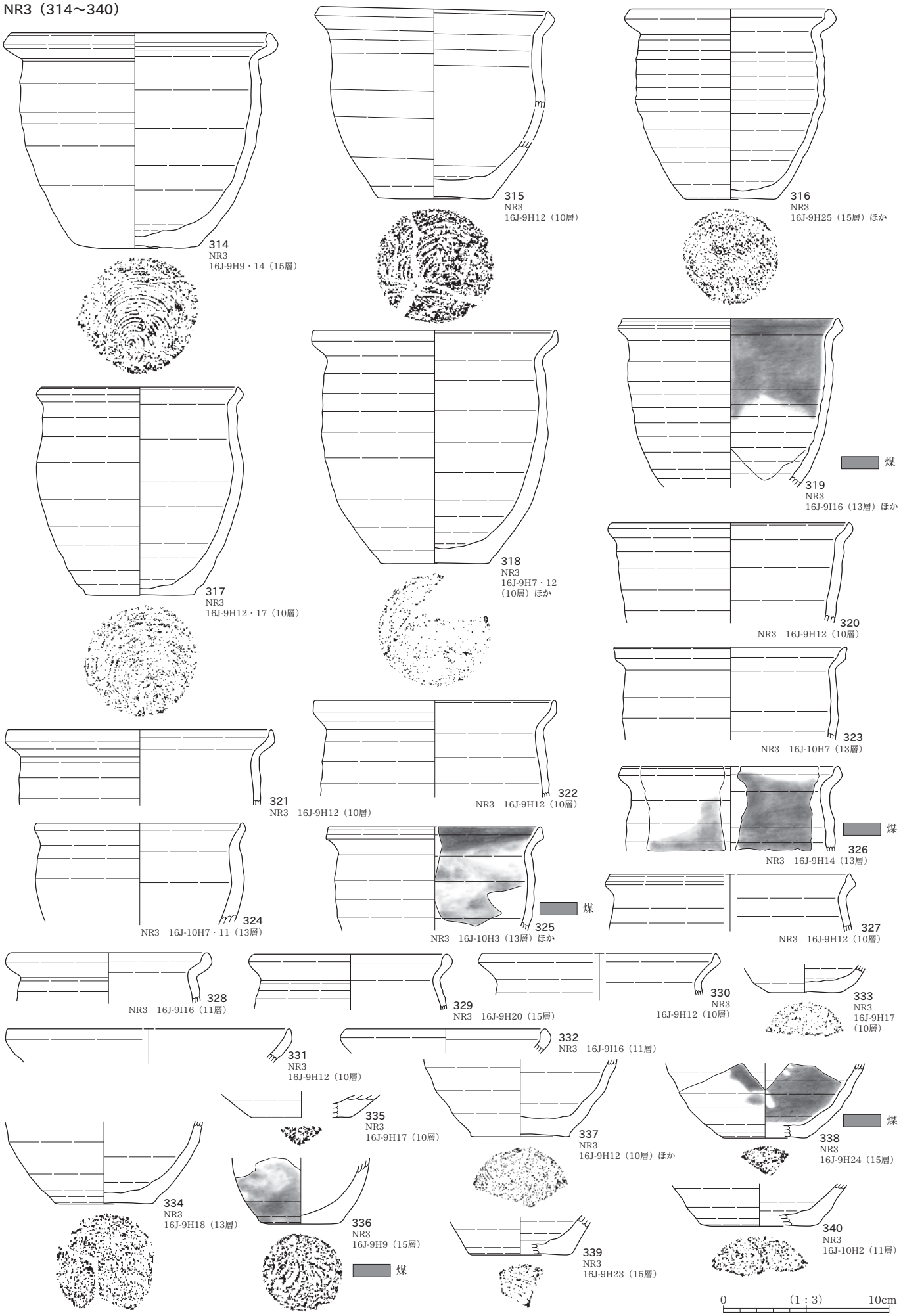


312
NR3
16J-9H8（10層）

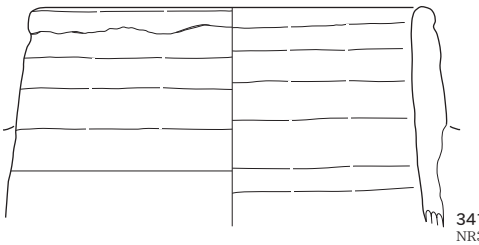
313
NR3
16J-9H24（15層）

0　（1：3）　10cm

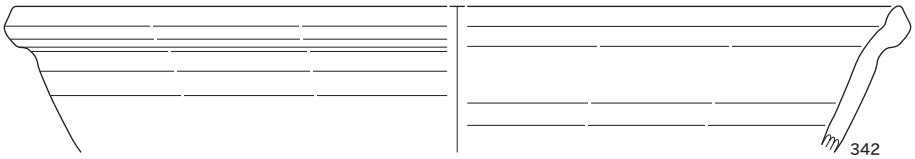
NR3（314～340）


314
NR3
16J-9H9・14（15層）
315
NR3
16J-9H12（10層）
316
NR3
16J-9H25（15層）ほか
317
NR3
16J-9H12・17（10層）
318
NR3
16J-9H7・12
（10層）ほか
319
NR3
16J-9I16（13層）ほか
煤
320
NR3　16J-9H12（10層）
321
NR3　16J-9H12（10層）
322
NR3　16J-9H12（10層）
323
NR3　16J-10H7（13層）
324
NR3　16J-10H7・11（13層）
325
NR3　16J-10H3（13層）ほか
煤
326
NR3　16J-9H14（13層）
煤
327
NR3　16J-9H12（10層）
328
NR3　16J-9I16（11層）
329
NR3　16J-9H20（15層）
330
NR3
16J-9H12（10層）
331
NR3
16J-9H12（10層）
332
NR3　16J-9I16（11層）
333
NR3
16J-9H17
（10層）
334
NR3
16J-9H18（13層）
335
NR3
16J-9H17（10層）
336
NR3
16J-9H9（15層）
煤
337
NR3
16J-9H12（10層）ほか
338
NR3
16J-9H24（15層）
煤
339
NR3
16J-9H23（15層）
340
NR3
16J-10H2（11層）
0　（1：3）　10cm

NR3（341～349）



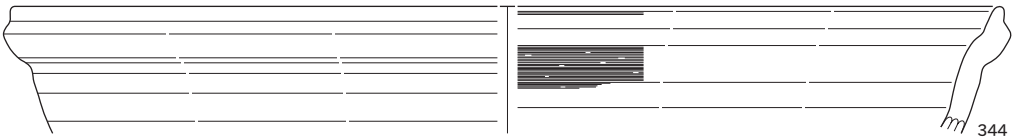
341
NR3　16J-9H12（10層）



342
NR3　16J-9J7（10層）



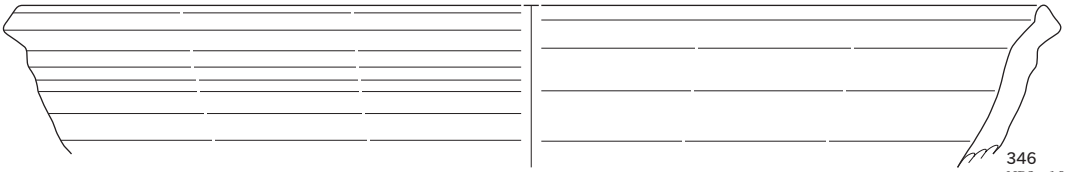
343
NR3　16J-10H3（15層）



344
NR3　16J-9H17（10層）



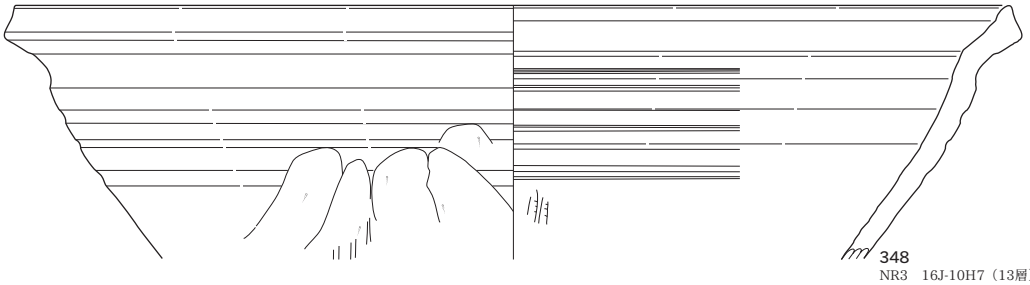
345
NR3　16J-9H13（10層）



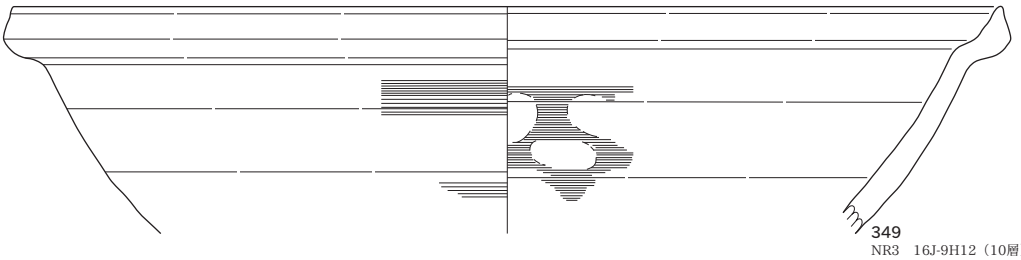
346
NR3　16J-9H12（10層）



347
NR3　16J-9I16（15層）



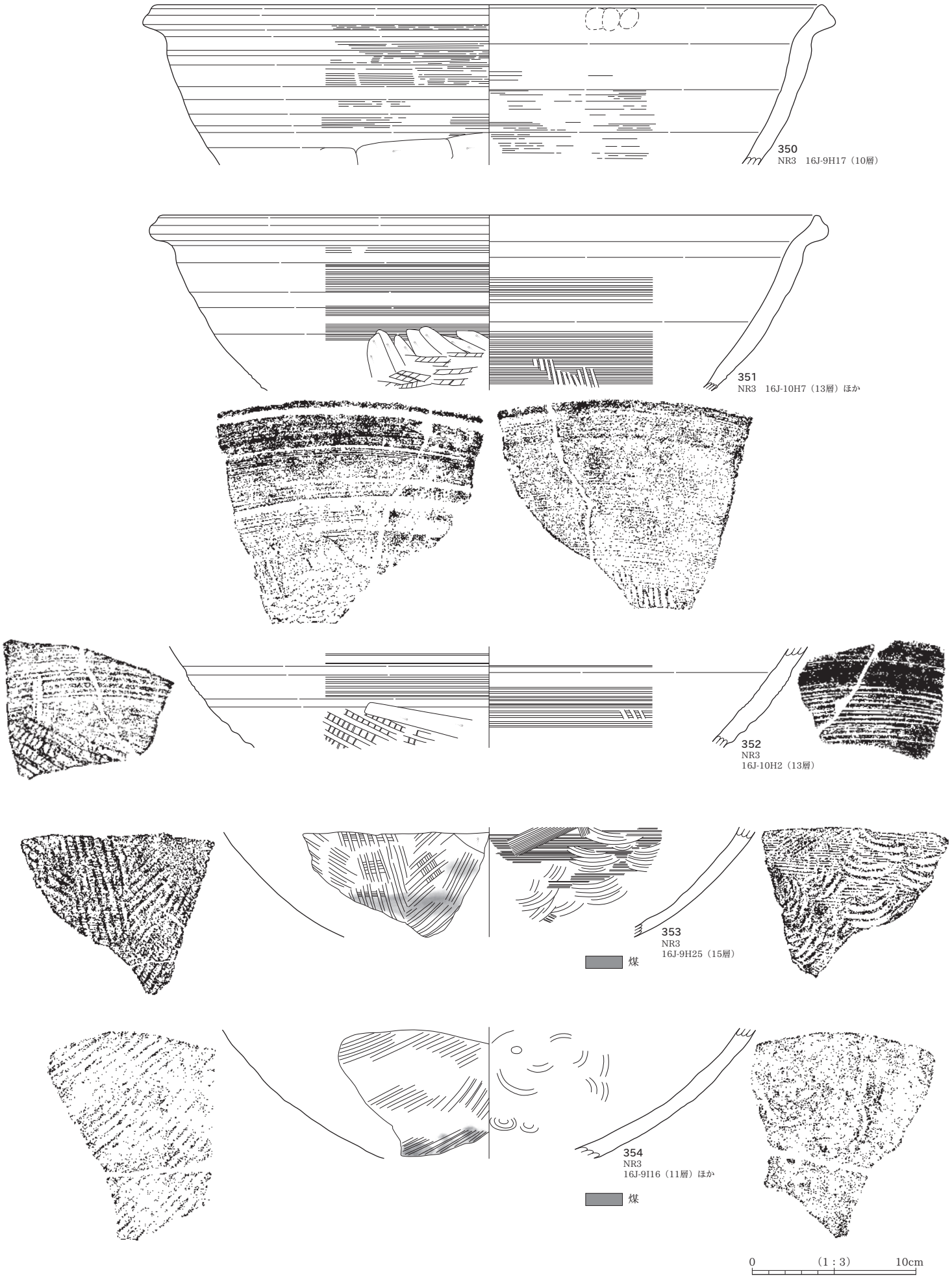
348
NR3　16J-10H7（13層）ほか



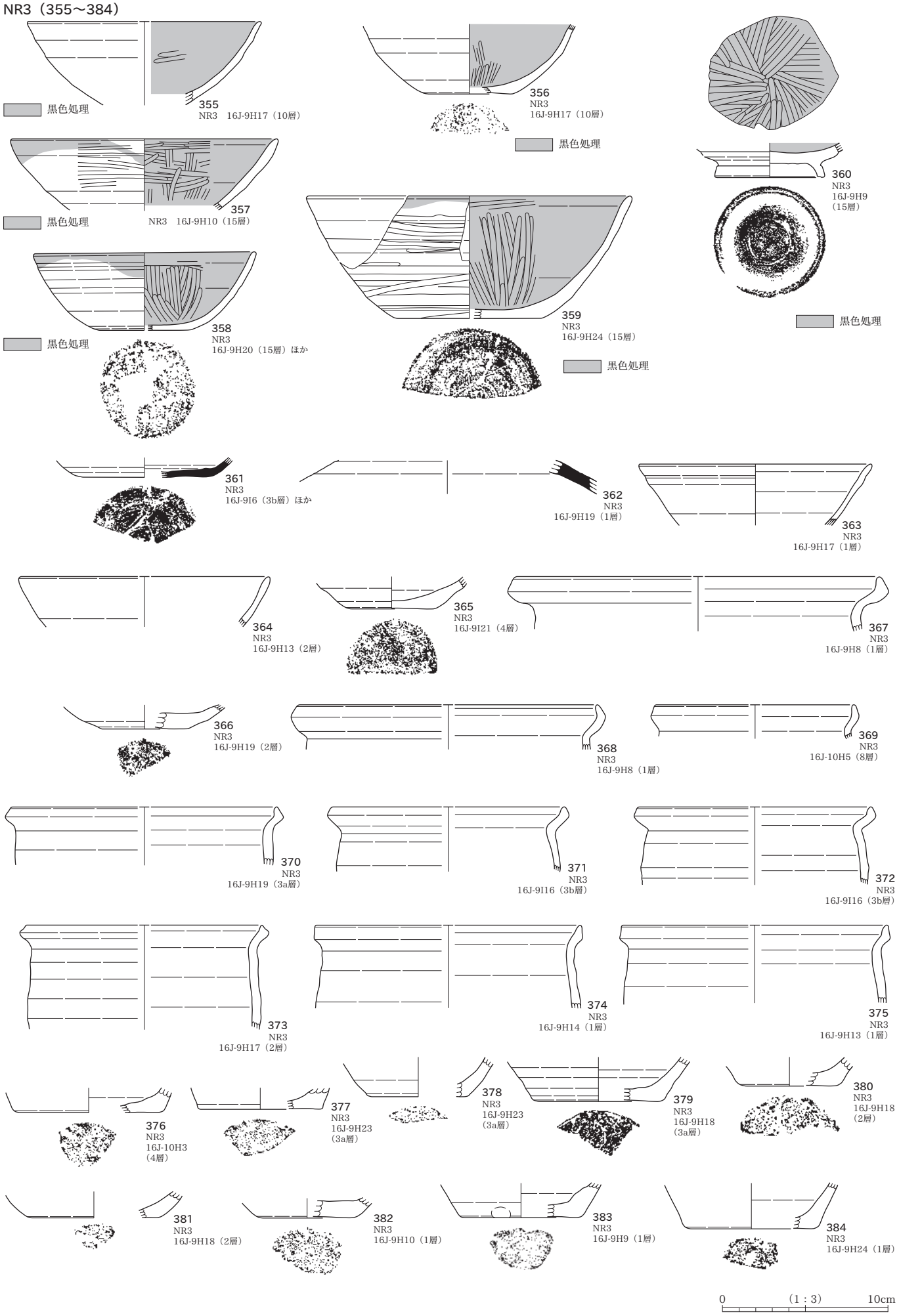
349
NR3　16J-9H12（10層）

0　（1：3）　10cm

NR3（350～354）


350
NR3　16J-9H17（10層）
351
NR3　16J-10H7（13層）ほか
352
NR3
16J-10H2（13層）
353
NR3
16J-9H25（15層）
煤
354
NR3
16J-9I16（11層）ほか
煤
0　（1：3）　10cm

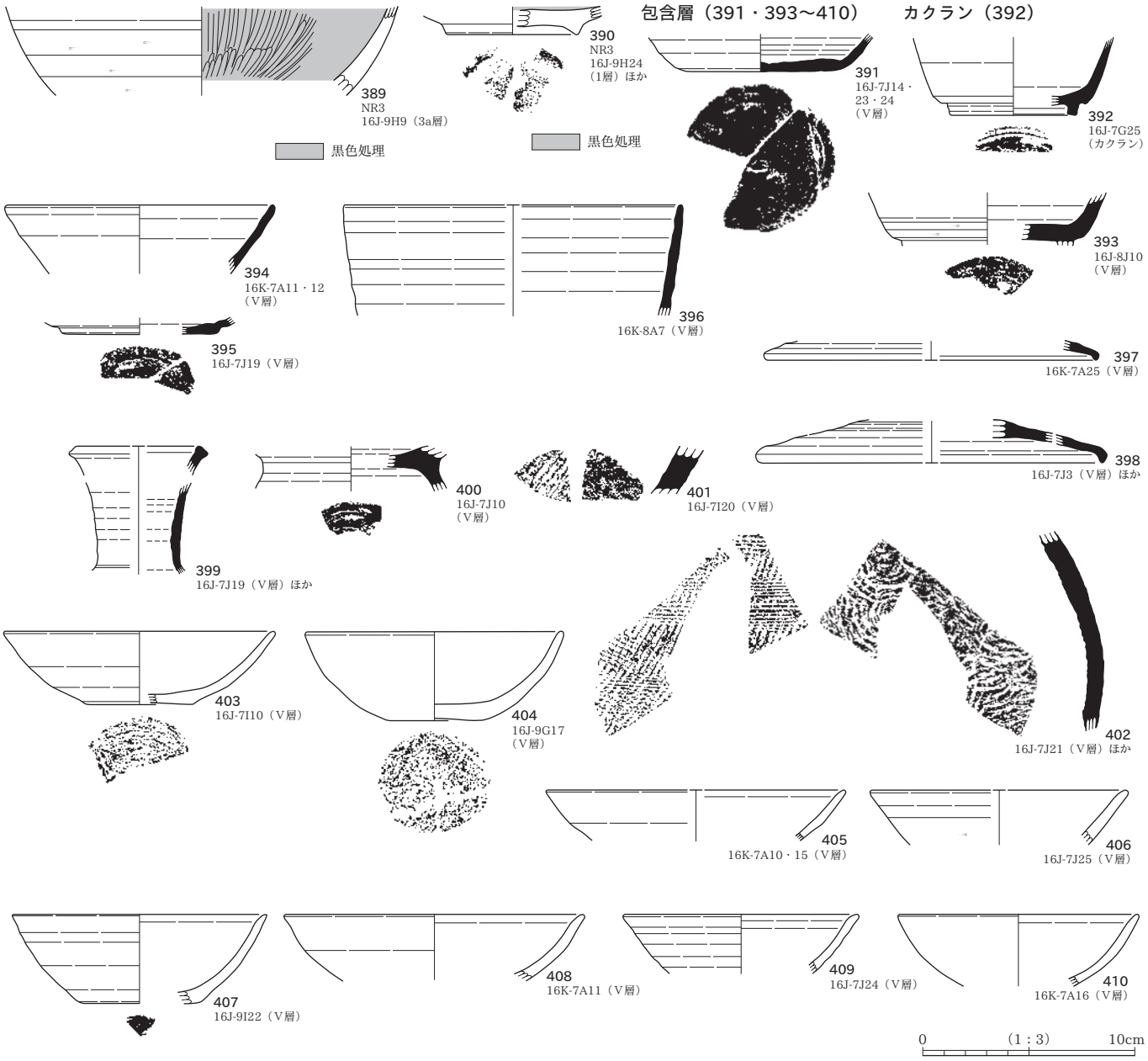
NR3（355～384）


黒色処理
355
NR3　16J-9H17（10層）
356
NR3
16J-9H17（10層）
黒色処理
357
NR3　16J-9H10（15層）
黒色処理
358
NR3
16J-9H20（15層）ほか
黒色処理
359
NR3
16J-9H24（15層）
黒色処理
360
NR3
16J-9H9
（15層）
黒色処理
361
NR3
16J-9I6（3b層）ほか
362
NR3
16J-9H19（1層）
363
NR3
16J-9H17（1層）
364
NR3
16J-9H13（2層）
365
NR3
16J-9I21（4層）
367
NR3
16J-9H8（1層）
366
NR3
16J-9H19（2層）
368
NR3
16J-9H8（1層）
369
NR3
16J-10H5（8層）
370
NR3
16J-9H19（3a層）
371
NR3
16J-9I16（3b層）
372
NR3
16J-9I16（3b層）
373
NR3
16J-9H17（2層）
374
NR3
16J-9H14（1層）
375
NR3
16J-9H13（1層）
376
NR3
16J-10H3
（4層）
377
NR3
16J-9H23
（3a層）
378
NR3
16J-9H23
（3a層）
379
NR3
16J-9H18
（3a層）
380
NR3
16J-9H18
（2層）
381
NR3
16J-9H18（2層）
382
NR3
16J-9H10（1層）
383
NR3
16J-9H9（1層）
384
NR3
16J-9H24（1層）
0　（1：3）　10cm

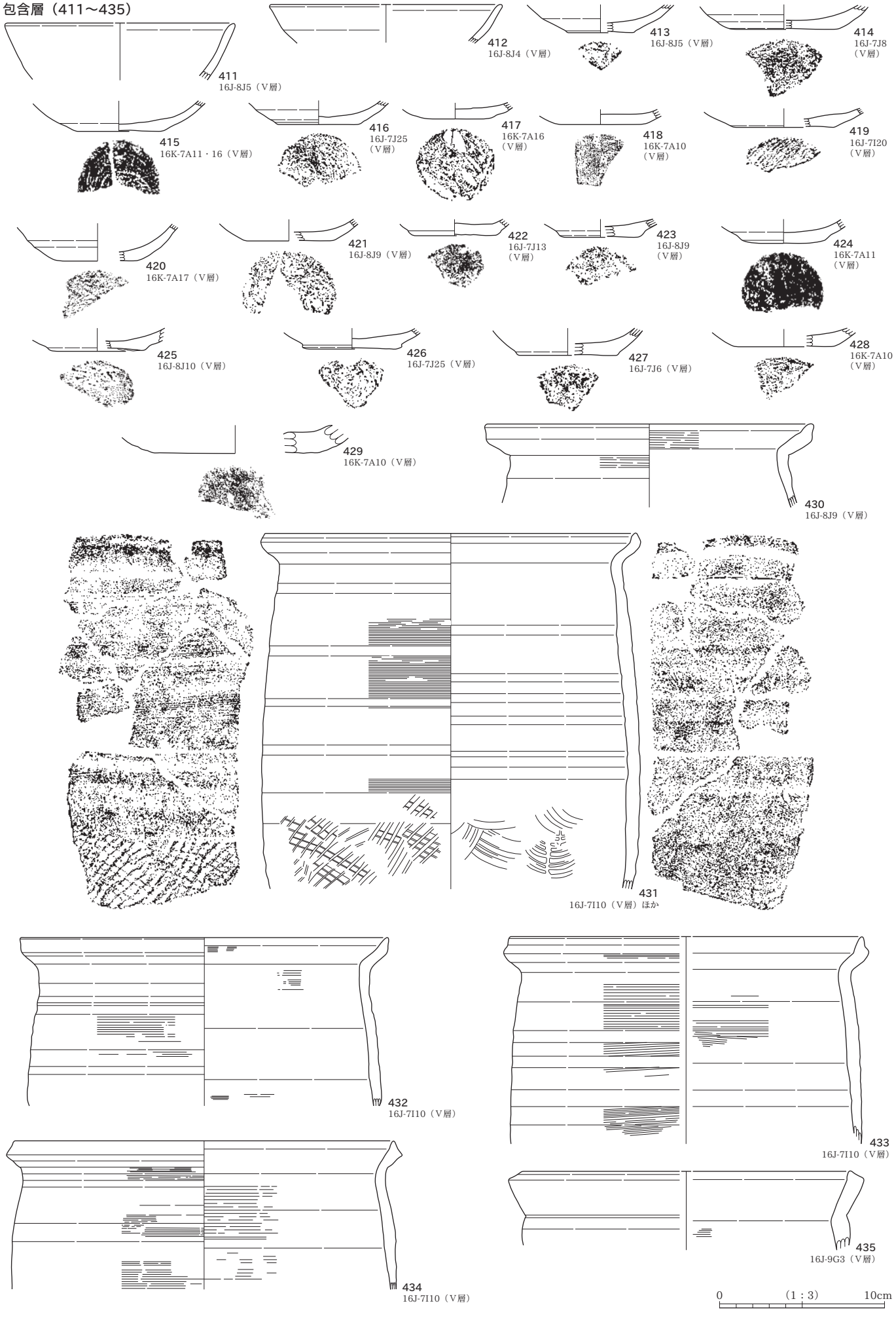
NR3（385～390）



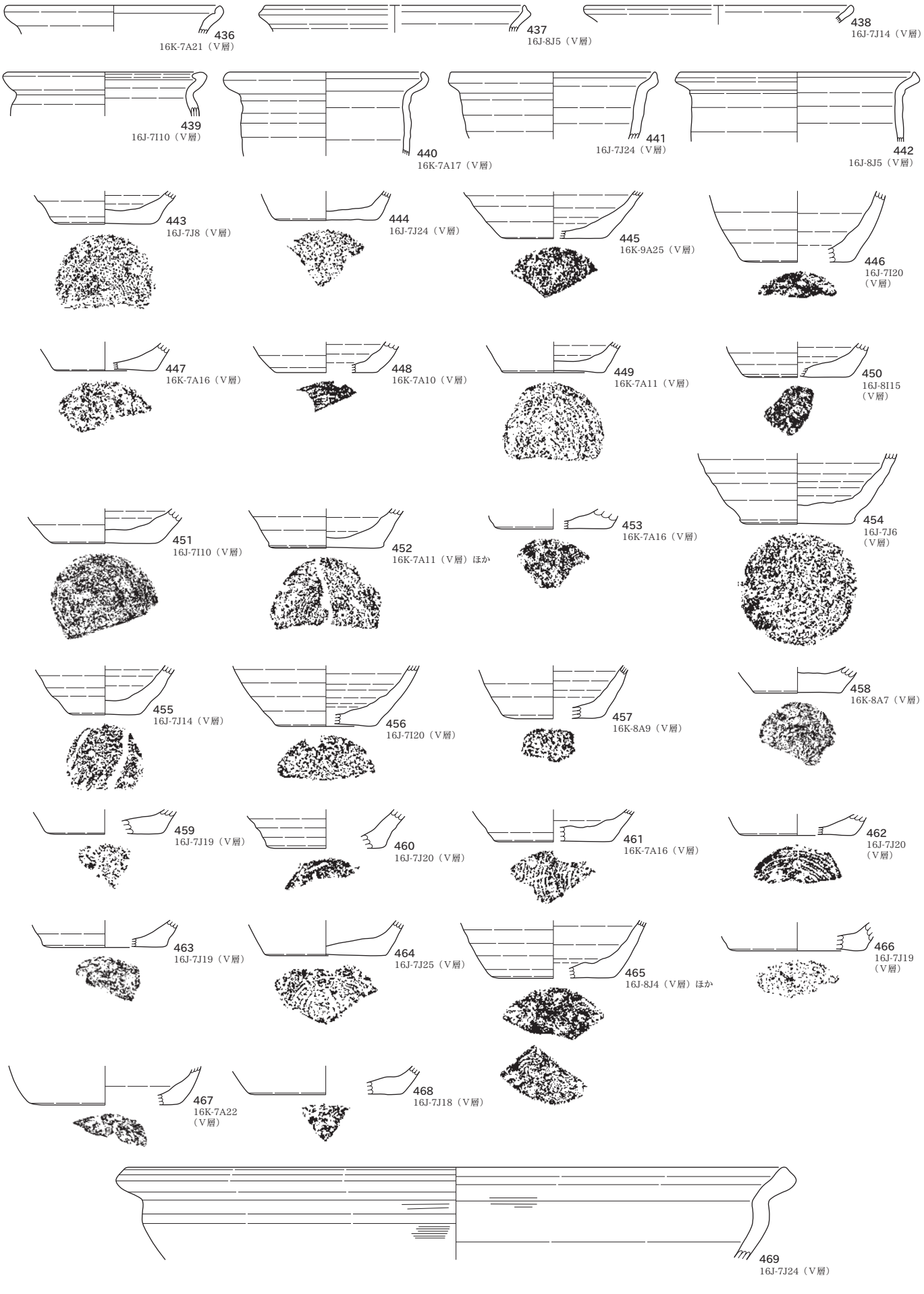
包含層（391・393～410）　カクラン（392）



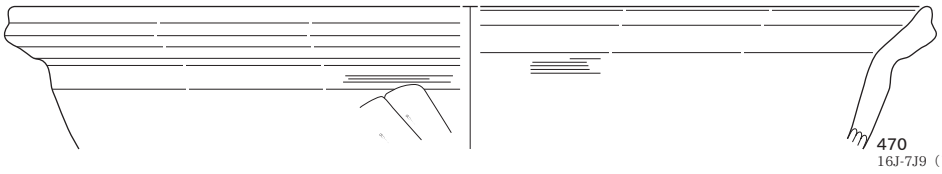
包含層（411～435）

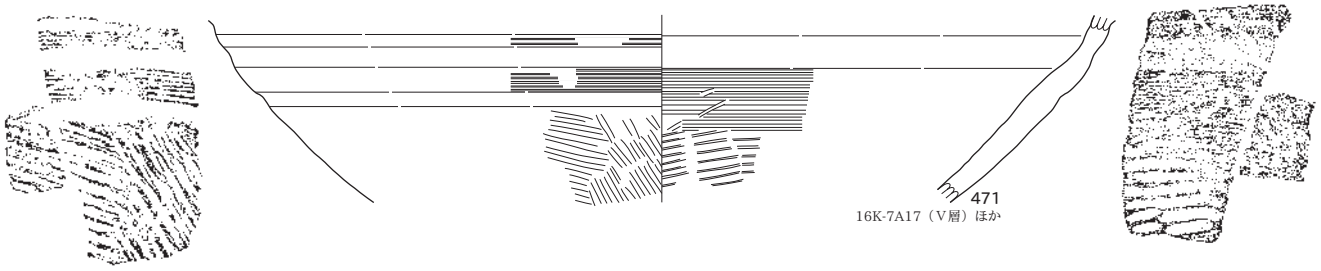

411
16J-8J5（V層）
412
16J-8J4（V層）
413
16J-8J5（V層）
414
16J-7J8
（V層）
415
16K-7A11・16（V層）
416
16J-7J25
（V層）
417
16K-7A16
（V層）
418
16K-7A10
（V層）
419
16J-7I20
（V層）
420
16K-7A17（V層）
421
16J-8J9（V層）
422
16J-7J13
（V層）
423
16J-8J9
（V層）
424
16K-7A11
（V層）
425
16J-8J10（V層）
426
16J-7J25（V層）
427
16J-7J6（V層）
428
16K-7A10
（V層）
429
16K-7A10（V層）
430
16J-8J9（V層）
431
16J-7I10（V層）ほか
432
16J-7I10（V層）
433
16J-7I10（V層）
434
16J-7I10（V層）
435
16J-9G3（V層）
0　(1：3)　10cm

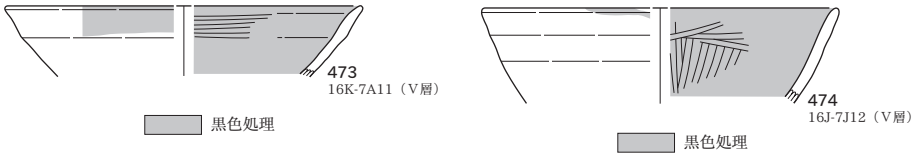
包含層（436～469）

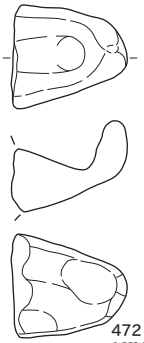

436
16K-7A21（V層）
437
16J-8J5（V層）
438
16J-7J14（V層）
439
16J-7I10（V層）
440
16K-7A17（V層）
441
16J-7J24（V層）
442
16J-8J5（V層）
443
16J-7J8（V層）
444
16J-7J24（V層）
445
16K-9A25（V層）
446
16J-7I20
（V層）
447
16K-7A16（V層）
448
16K-7A10（V層）
449
16K-7A11（V層）
450
16J-8I15
（V層）
451
16J-7I10（V層）
452
16K-7A11（V層）ほか
453
16K-7A16（V層）
454
16J-7J6
（V層）
455
16J-7J14（V層）
456
16J-7I20（V層）
457
16K-8A9（V層）
458
16K-8A7（V層）
459
16J-7J19（V層）
460
16J-7J20（V層）
461
16K-7A16（V層）
462
16J-7J20
（V層）
463
16J-7J19（V層）
464
16J-7J25（V層）
465
16J-8J4（V層）ほか
466
16J-7J19
（V層）
467
16K-7A22
（V層）
468
16J-7J18（V層）
469
16J-7J24（V層）
0　（1：3）　10cm

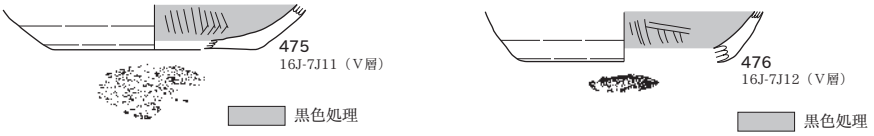
包含層（470〜477）

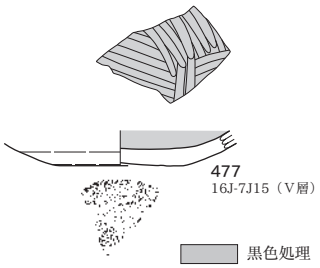




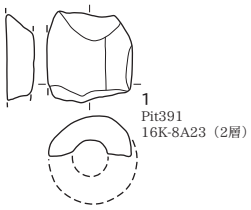


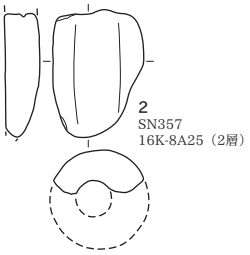


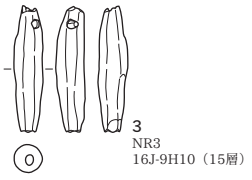


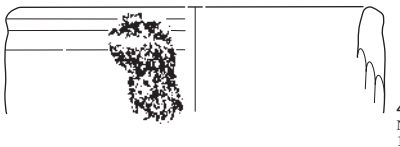


土製品（1〜6）

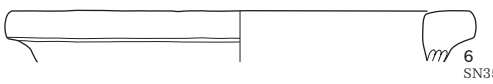






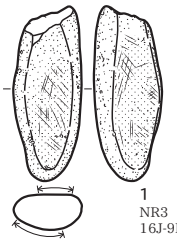


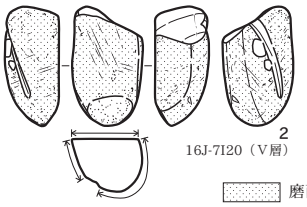


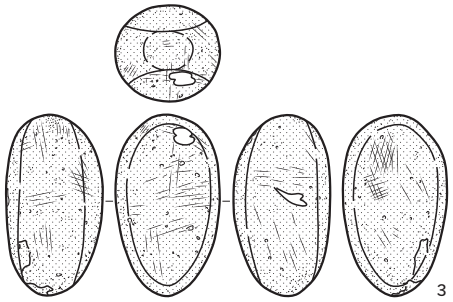


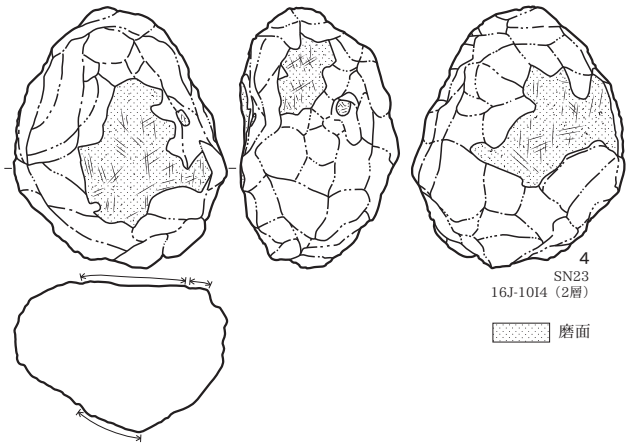
0　（1：3）　10cm

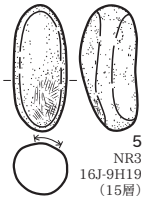
石製品（1〜13）

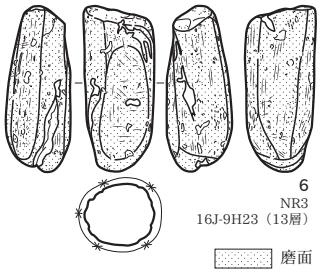

1
NR3
16J-9H23（13層）
磨面

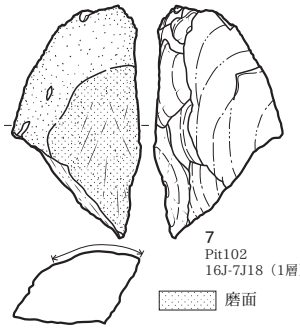

2
16J-7I20（V層）
磨面
砥面

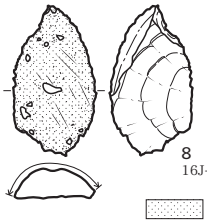

3
NR3
16J-10H12（15層）
磨面

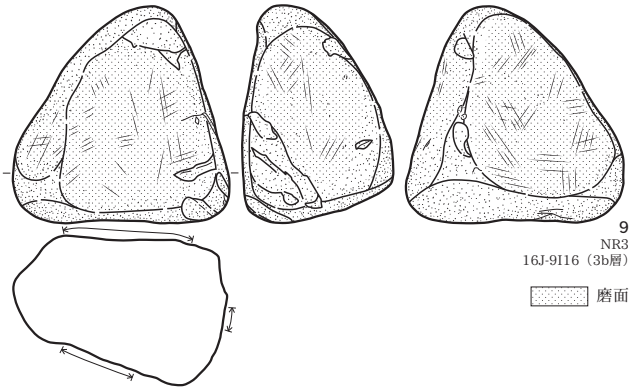

4
SN23
16J-10I4（2層）
磨面

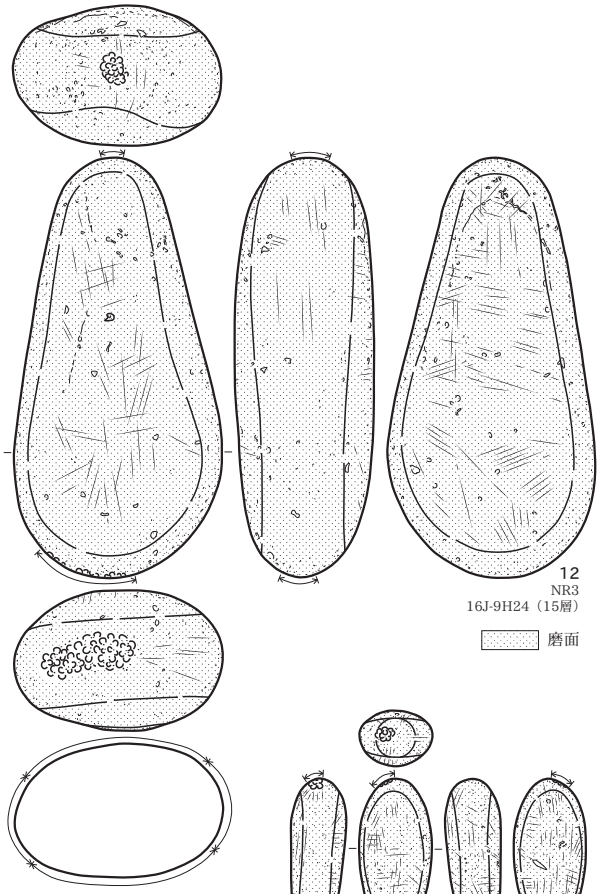

5
NR3
16J-9H19
（15層）
磨面

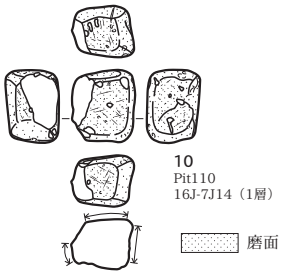

6
NR3
16J-9H23（13層）
磨面

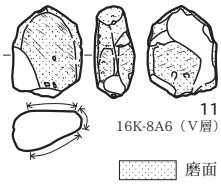

7
Pit102
16J-7J18（1層）
磨面


8
16J-7J12（V層）
磨面


9
NR3
16J-9I16（3b層）
磨面


12
NR3
16J-9H24（15層）
磨面

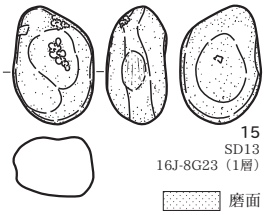

10
Pit110
16J-7J14（1層）
磨面


11
16K-8A6（V層）
磨面

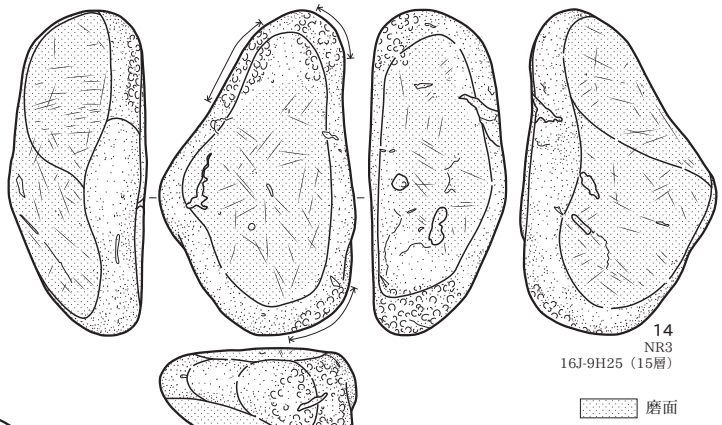
13
NR3
16J-9H23（13層）
磨面

0　（1：3）　10cm

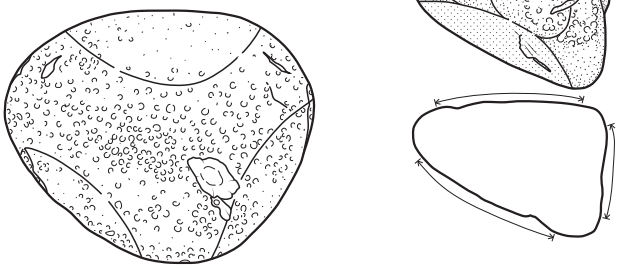
石製品（14～21）

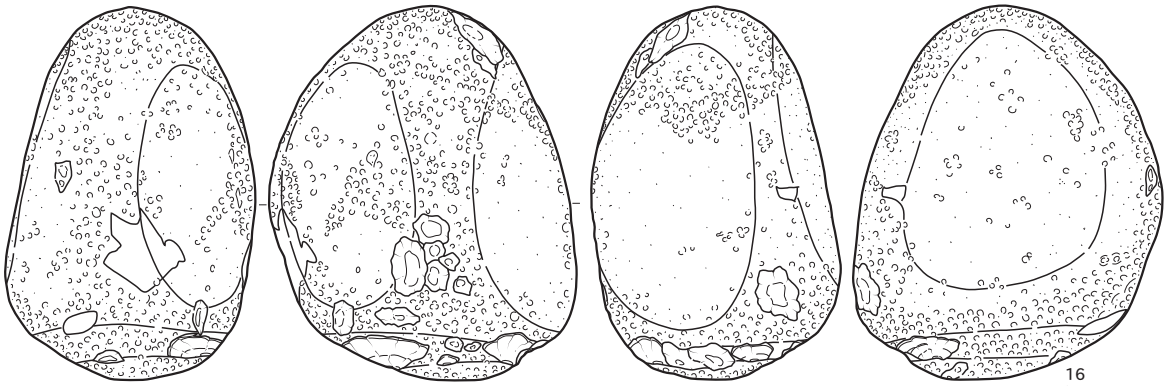


15
SD13
16J-8G23（1層）
磨面

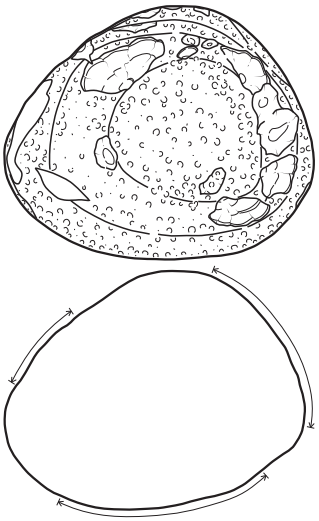


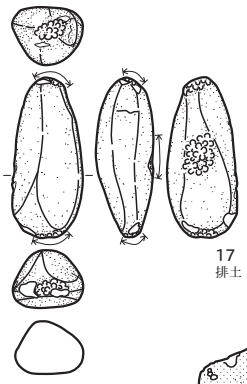
14
NR3
16J-9H25（15層）
磨面



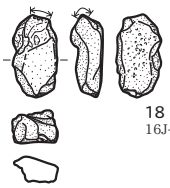


16
排土

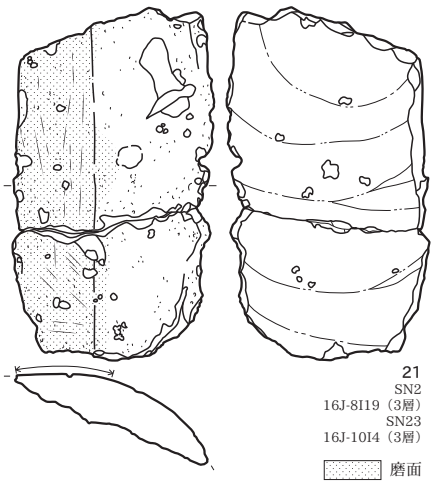




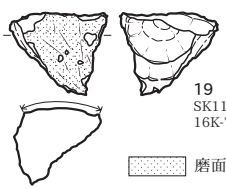
17
排土



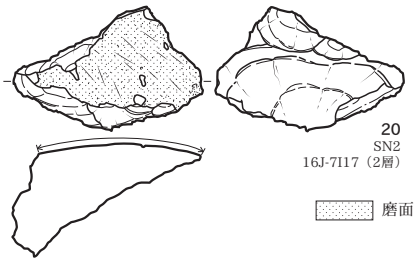
18
16J-7J25（V層）



21
SN2
16J-8I19（3層）
SN23
16J-10I4（3層）
磨面



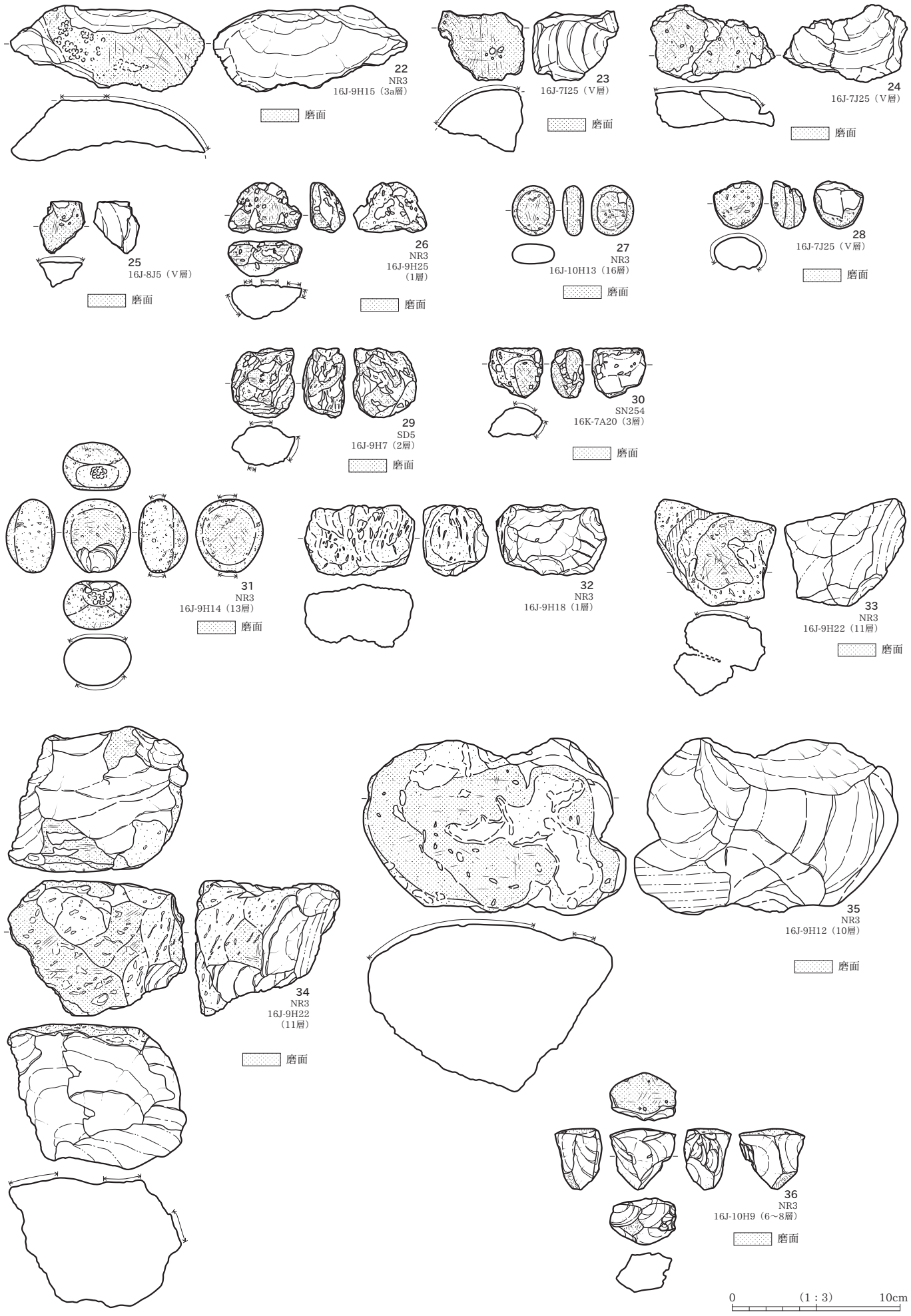
19
SK113
16K-7A16（2層）
磨面



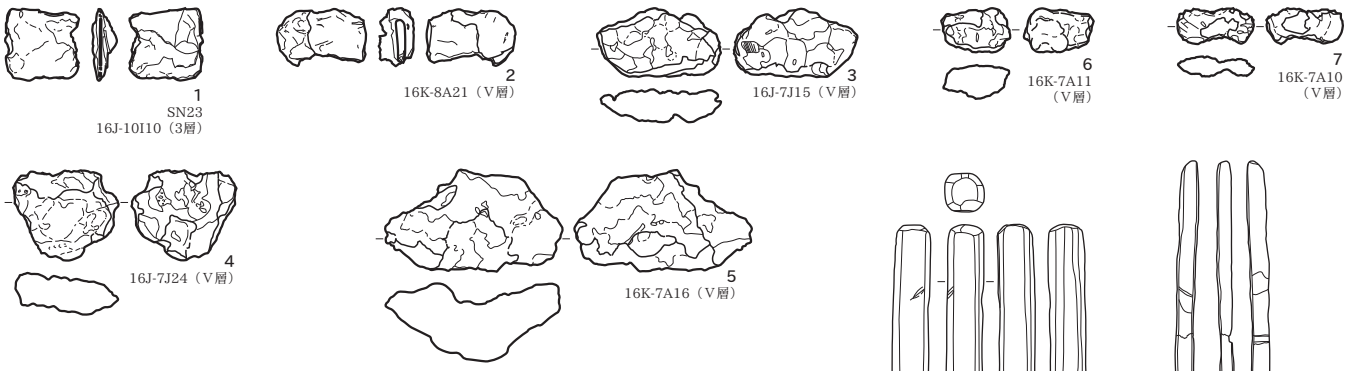
20
SN2
16J-7I17（2層）
磨面

0　（1：3）　10cm

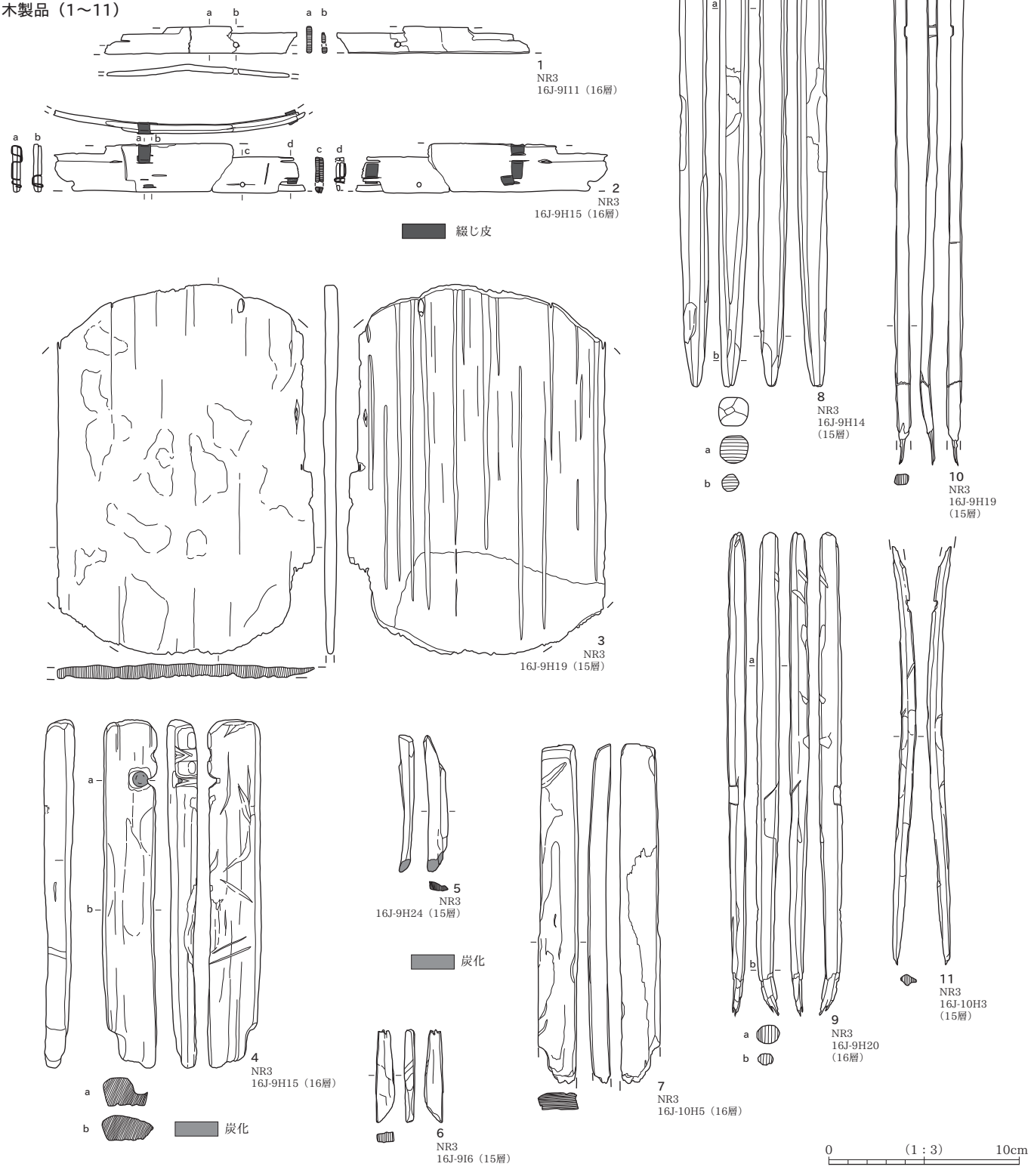
石製品（22～36）


22
NR3
16J-9H15（3a層）
磨面
23
16J-7I25（V層）
磨面
24
16J-7J25（V層）
磨面
25
16J-8J5（V層）
磨面
26
NR3
16J-9H25
（1層）
磨面
27
NR3
16J-10H13（16層）
磨面
28
16J-7J25（V層）
磨面
29
SD5
16J-9H7（2層）
磨面
30
SN254
16K-7A20（3層）
磨面
31
NR3
16J-9H14（13層）
磨面
32
NR3
16J-9H18（1層）
33
NR3
16J-9H22（11層）
磨面
34
NR3
16J-9H22
（11層）
磨面
35
NR3
16J-9H12（10層）
磨面
36
NR3
16J-10H9（6～8層）
磨面
0　（1：3）　10cm

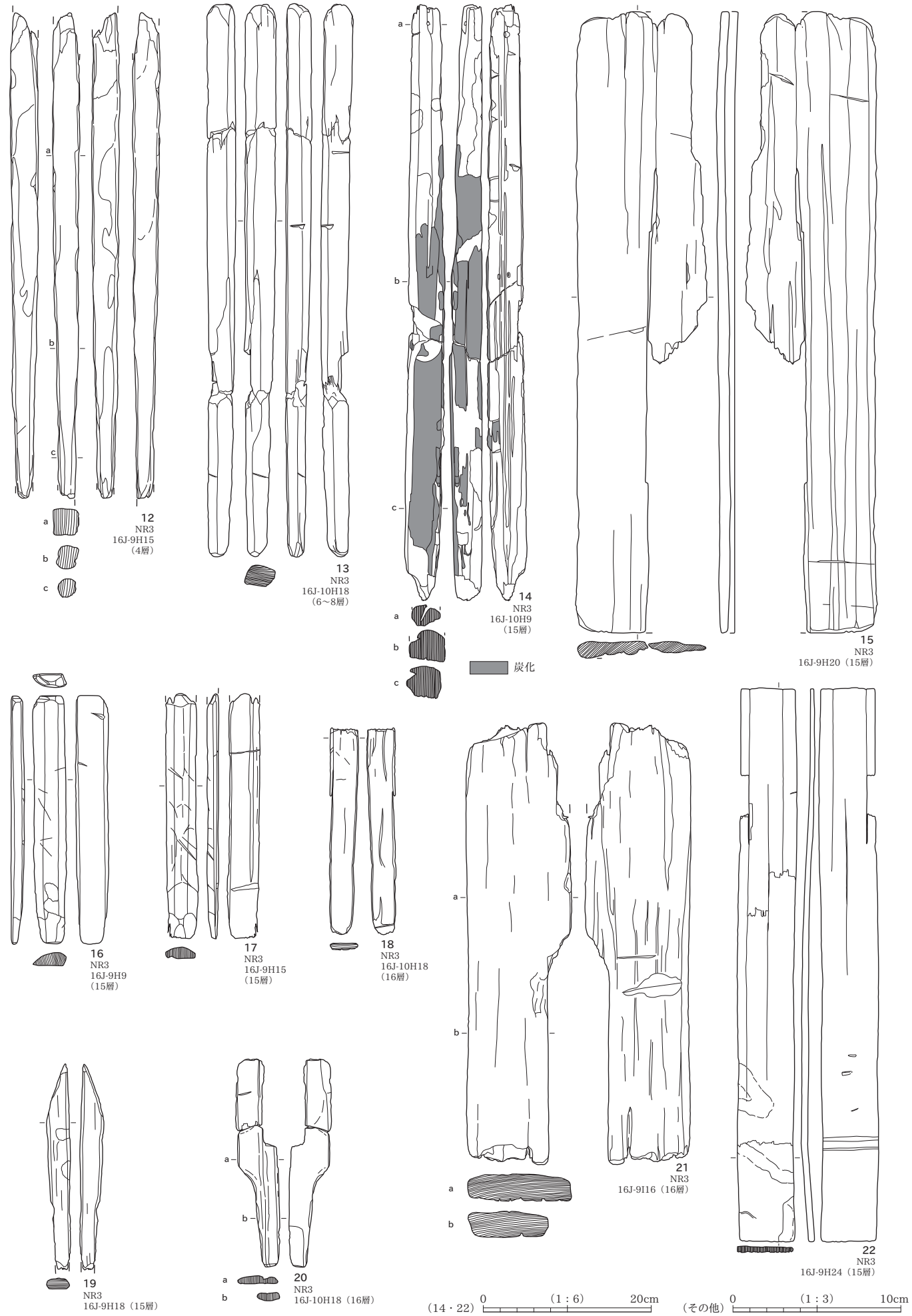
金属製品・鍛冶関連遺物（1〜7）



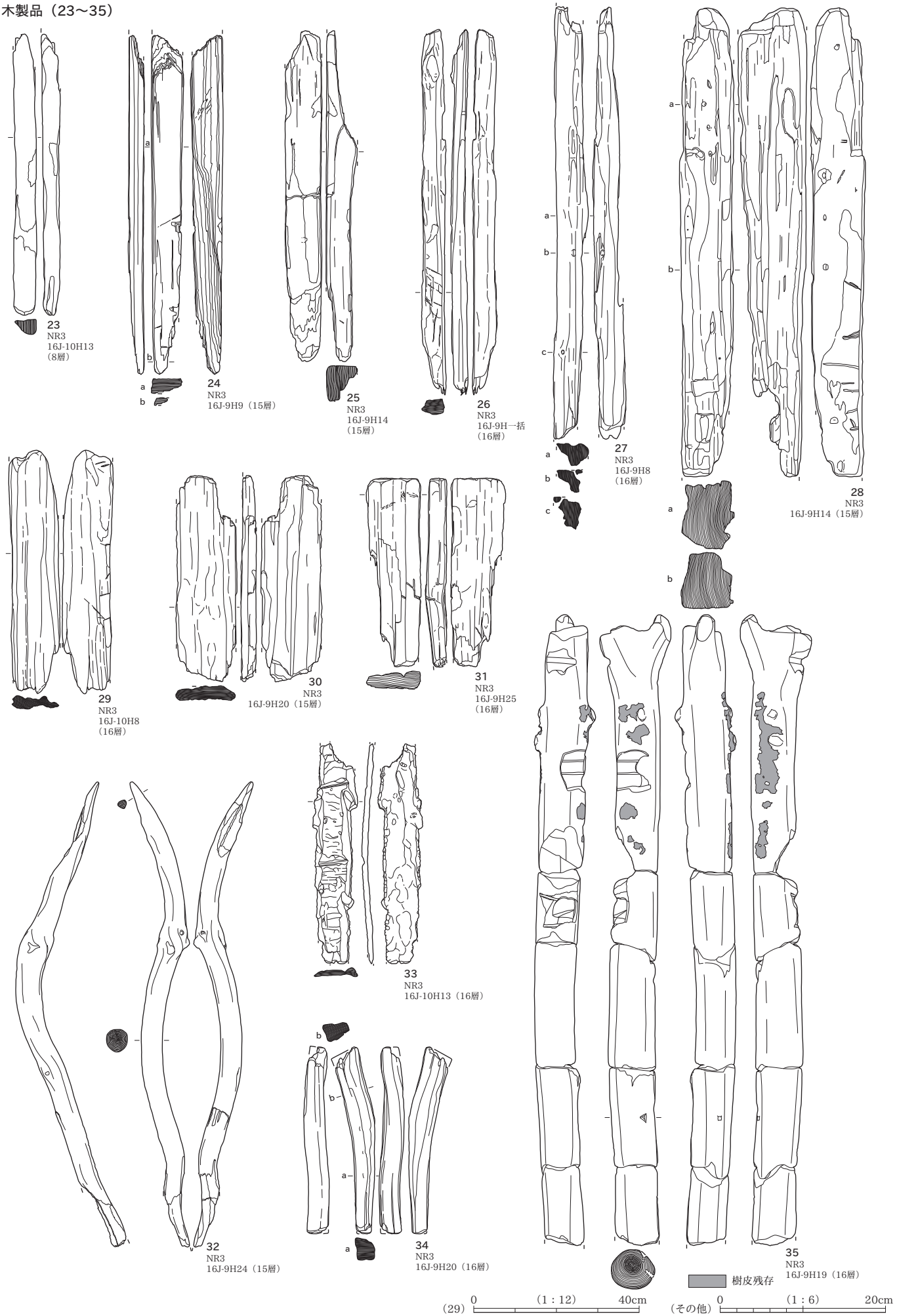
木製品（1〜11）



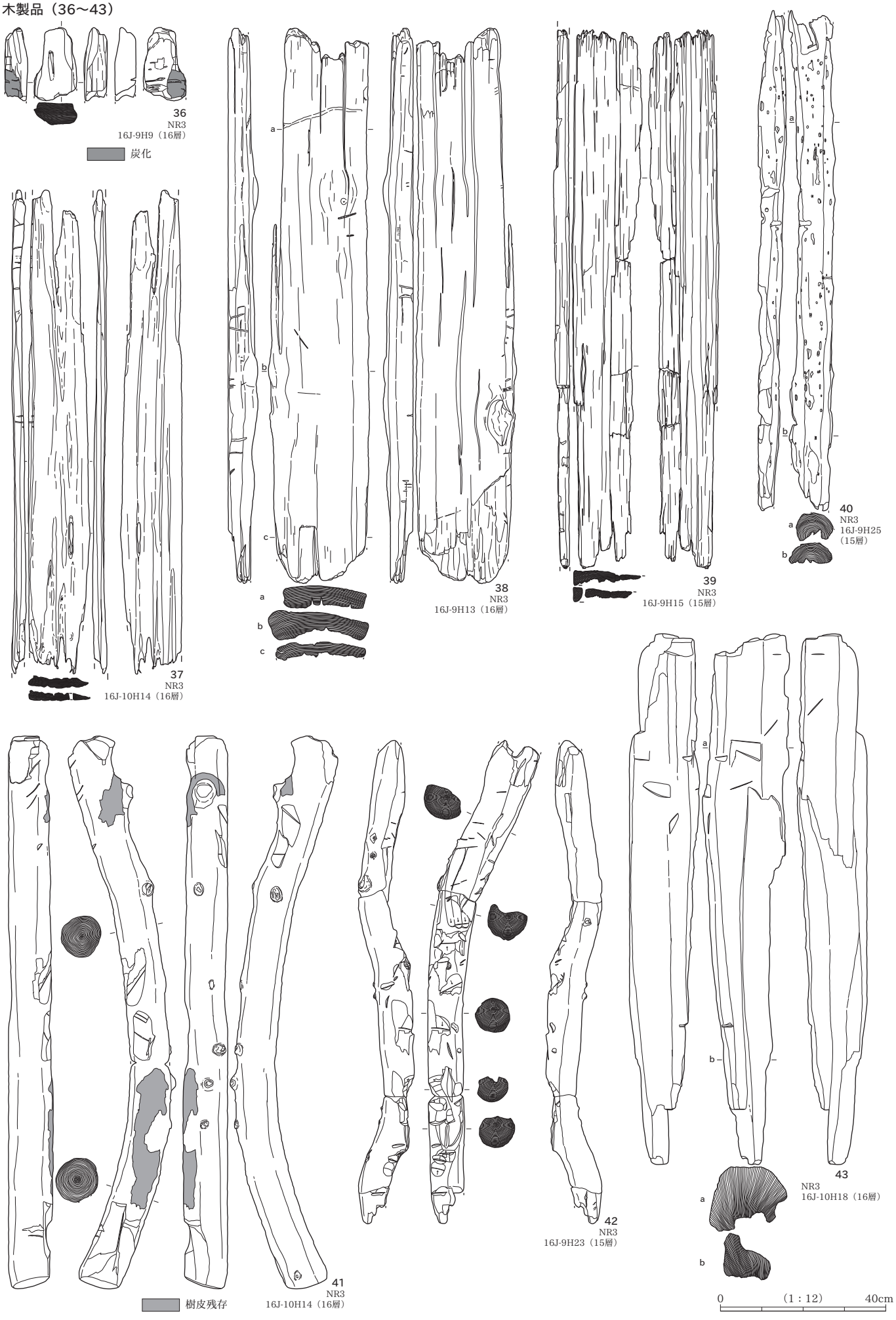
木製品（12〜22）


a
b
c
12
NR3
16J-9H15
（4層）
13
NR3
16J-10H18
（6〜8層）
14
NR3
16J-10H9
（15層）
炭化
15
NR3
16J-9H20（15層）
16
NR3
16J-9H9
（15層）
17
NR3
16J-9H15
（15層）
18
NR3
16J-10H18
（16層）
19
NR3
16J-9H18（15層）
20
NR3
16J-10H18（16層）
21
NR3
16J-9I16（16層）
22
NR3
16J-9H24（15層）
（14・22）　0　（1：6）　20cm
（その他）　0　（1：3）　10cm

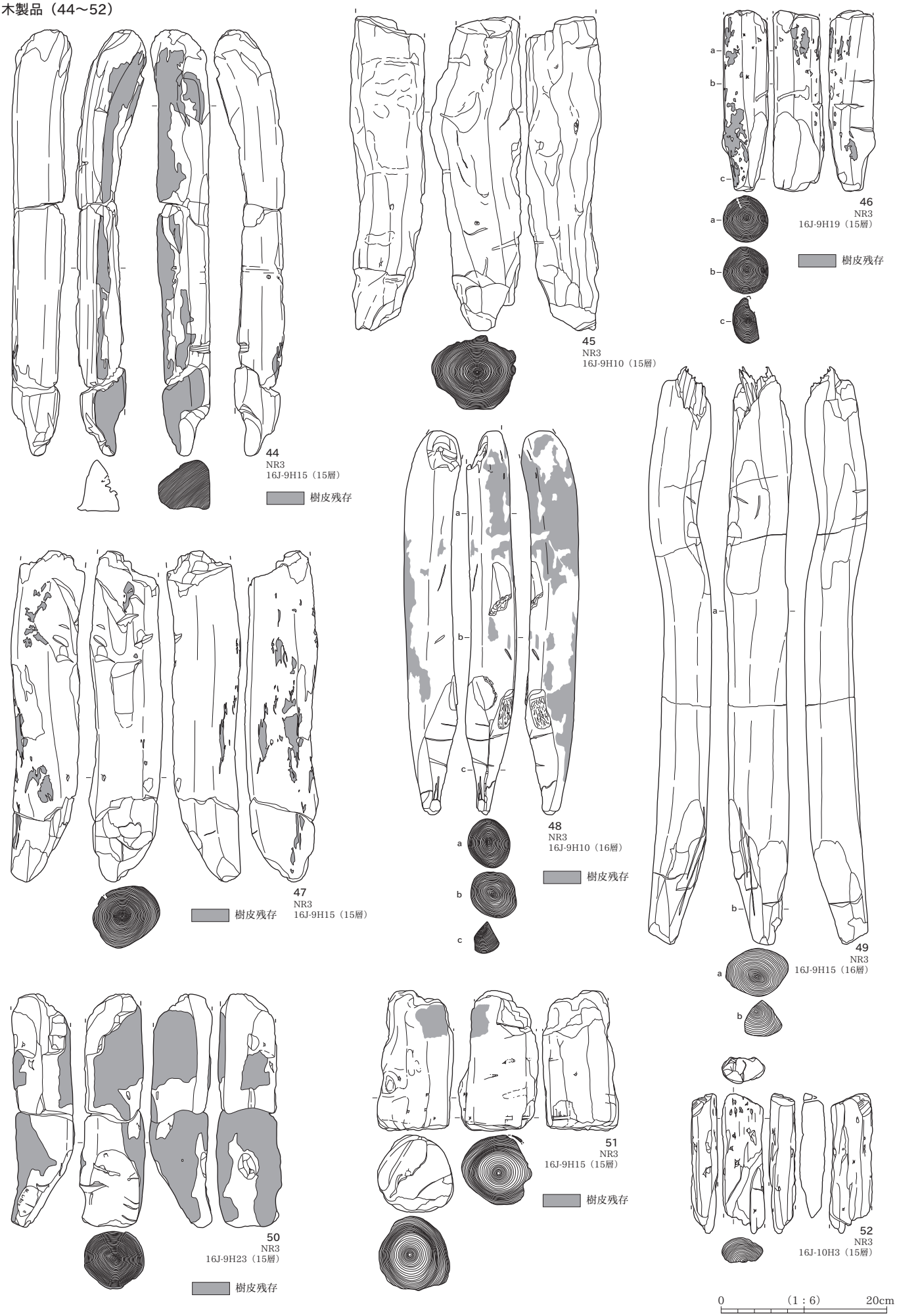
木製品（23～35）


23
NR3
16J-10H13
（8層）
24
NR3
16J-9H9（15層）
25
NR3
16J-9H14
（15層）
26
NR3
16J-9H一括
（16層）
27
NR3
16J-9H8
（16層）
28
NR3
16J-9H14（15層）
29
NR3
16J-10H8
（16層）
30
NR3
16J-9H20（15層）
31
NR3
16J-9H25
（16層）
32
NR3
16J-9H24（15層）
33
NR3
16J-10H13（16層）
34
NR3
16J-9H20（16層）
35
NR3
16J-9H19（16層）
樹皮残存
（29）0　（1：12）　40cm
（その他）0　（1：6）　20cm

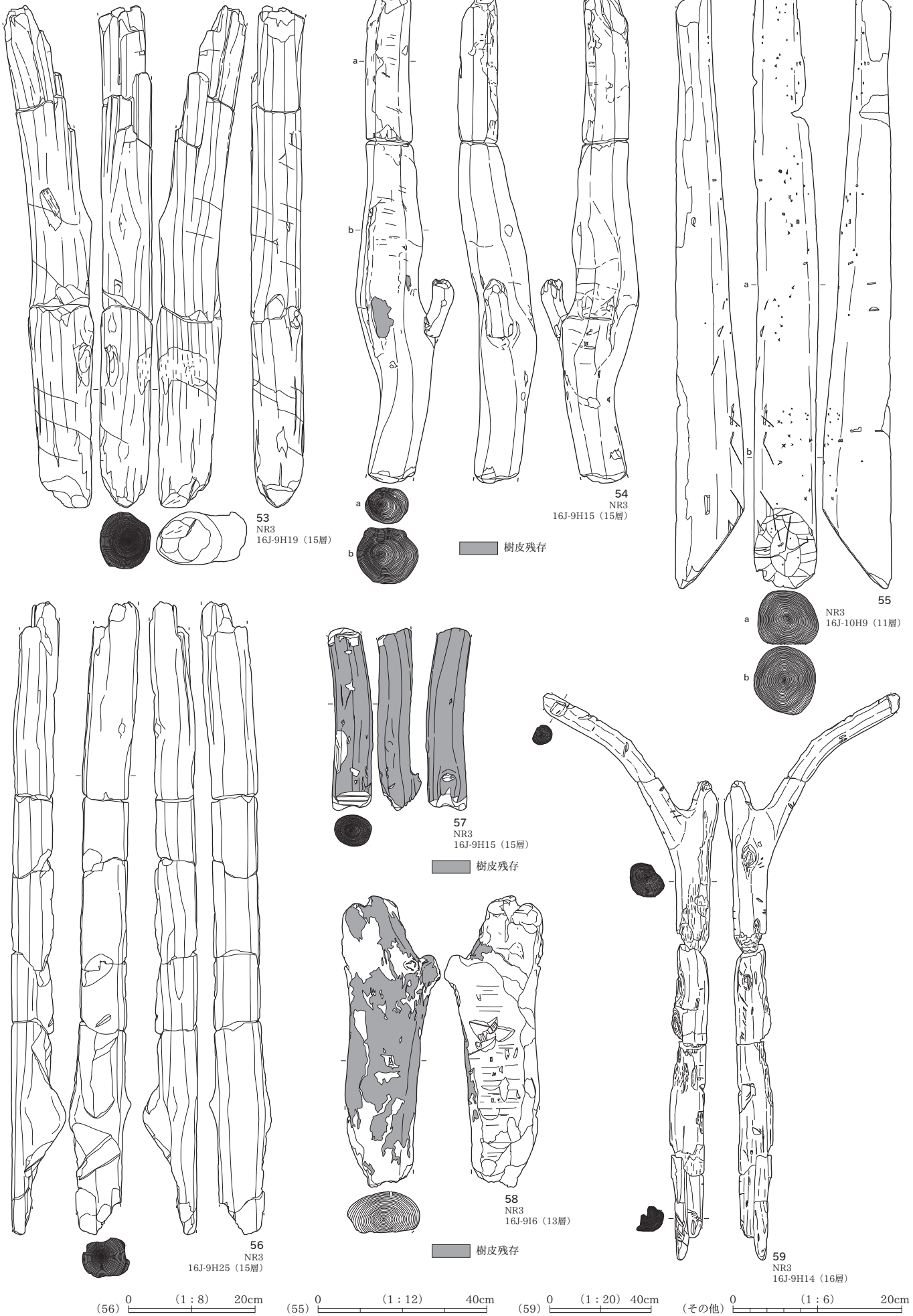
木製品（36〜43）


36
NR3
16J-9H9（16層）
炭化
37
NR3
16J-10H14（16層）
38
NR3
16J-9H13（16層）
39
NR3
16J-9H15（15層）
40
NR3
16J-9H25
（15層）
41
NR3
16J-10H14（16層）
樹皮残存
42
NR3
16J-9H23（15層）
43
NR3
16J-10H18（16層）
0　（1：12）　40cm

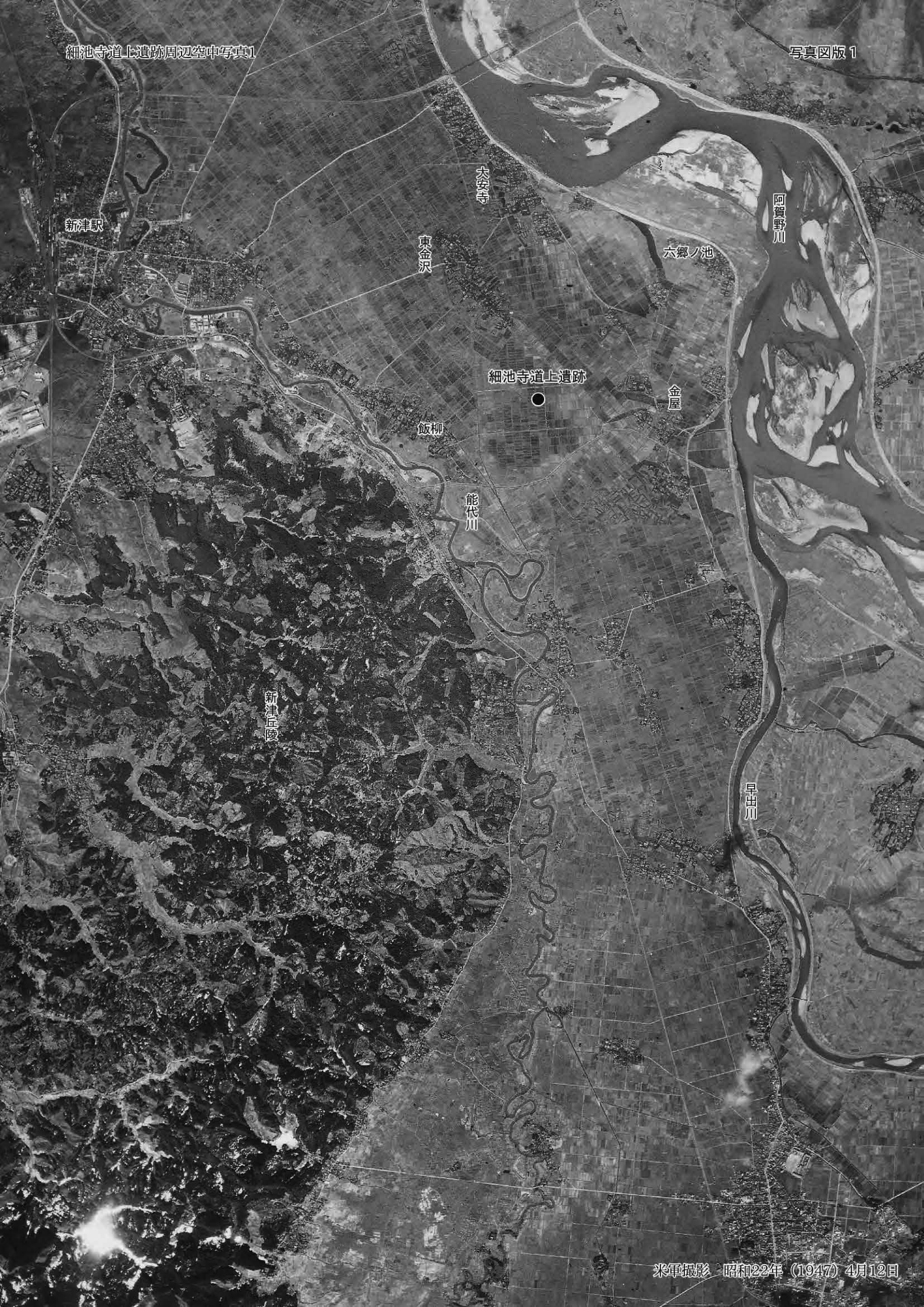
木製品（44〜52）


44
NR3
16J-9H15（15層）
樹皮残存
45
NR3
16J-9H10（15層）
46
NR3
16J-9H19（15層）
樹皮残存
47
NR3
16J-9H15（15層）
樹皮残存
48
NR3
16J-9H10（16層）
樹皮残存
49
NR3
16J-9H15（16層）
50
NR3
16J-9H23（15層）
樹皮残存
51
NR3
16J-9H15（15層）
樹皮残存
52
NR3
16J-10H3（15層）
0　（1：6）　20cm

木製品（53～59）


a
b
53
NR3
16J-9H19（15層）
54
NR3
16J-9H15（15層）
樹皮残存
55
NR3
16J-10H9（11層）
57
NR3
16J-9H15（15層）
樹皮残存
58
NR3
16J-9I6（13層）
樹皮残存
56
NR3
16J-9H25（15層）
59
NR3
16J-9H14（16層）
（56）0　（1：8）　20cm
（55）0　（1：12）　40cm
（59）0　（1：20）　40cm
（その他）0　（1：6）　20cm

細池寺道上遺跡周辺空中写真1



米軍撮影　昭和22年（1947）4月12日

写真図版 2

細池寺道上遺跡周辺空中写真2（合成）



細池寺道上遺跡周辺空中写真３（合成）





完掘・周辺空中写真（東→西）



完掘・周辺空中写真（北西→南東）



完掘空中写真（南→北）



完掘空中写真（合成・上が北）



NR3　木出土状況（南→北）



NR3　完掘状況（南→北）



NR3　土層断面⑭A（南→北）



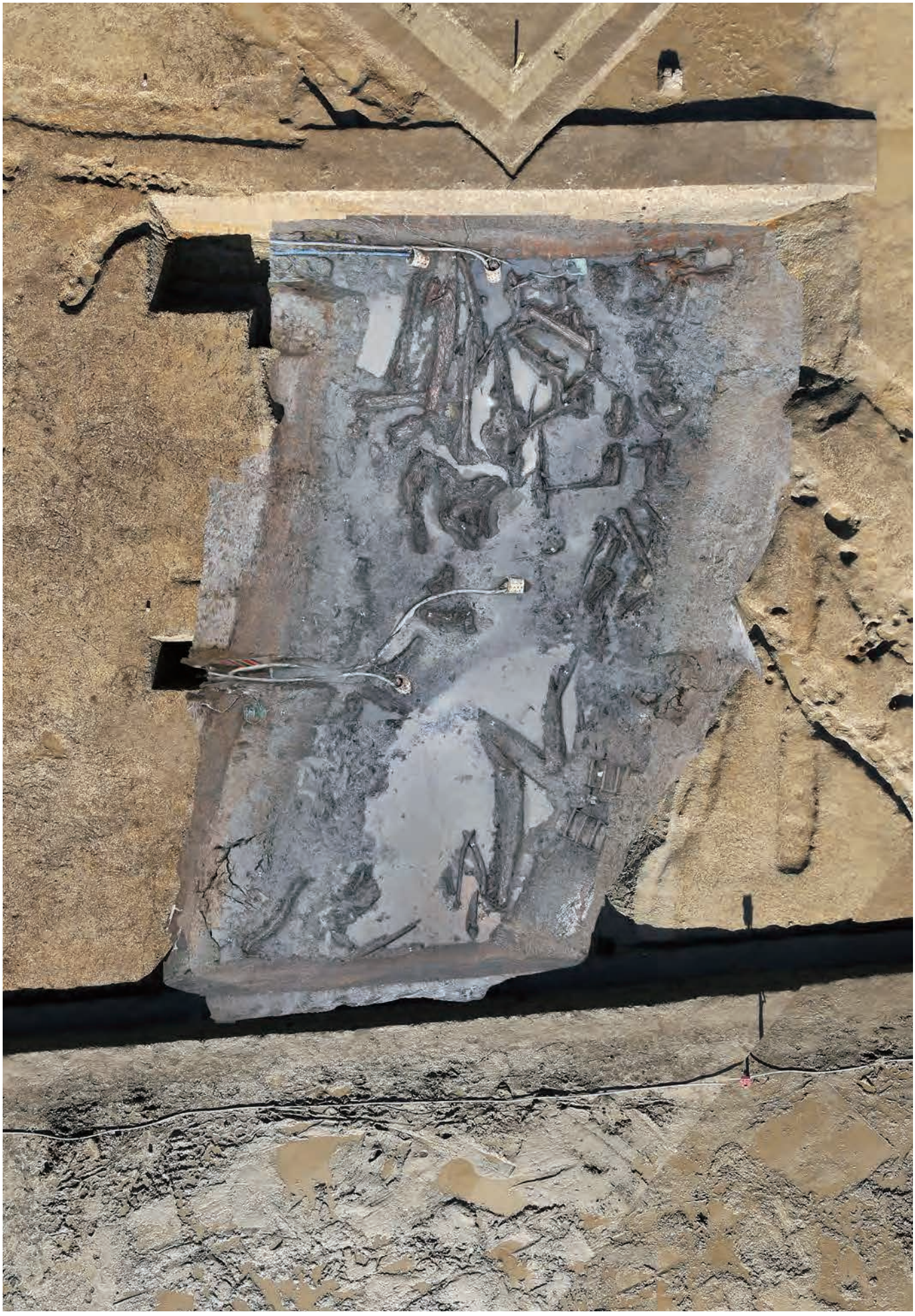
NR3　土層断面⑭B（南→北）



NR3　土層断面⑭A・B（南→北）



NR3　土層断面⑭C（北→南）



NR3　木出土状況（合成・上が北）



基本層序 A　北壁（南→北）



基本層序 B　北壁（南→北）



基本層序 C　東壁（西→東）



基本層序 D　西壁（東→西）



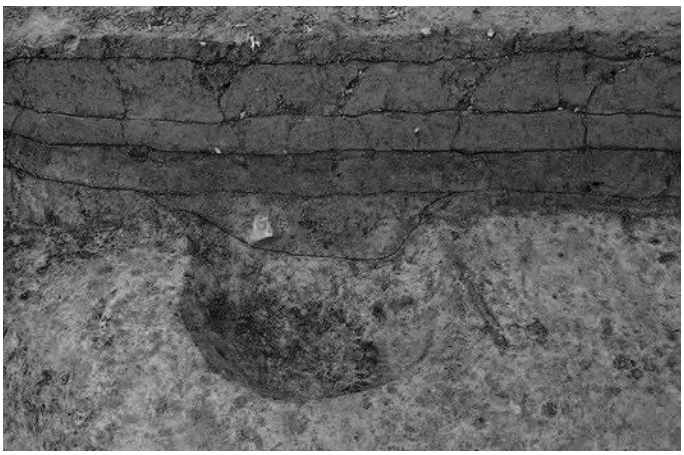
SK46　土層断面①A（南→北）



SK46　完掘状況（南→北）



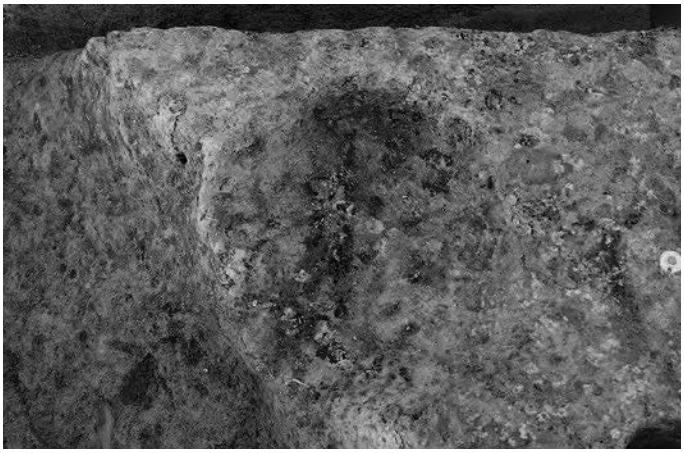
SK96　土層断面②A（南→北）



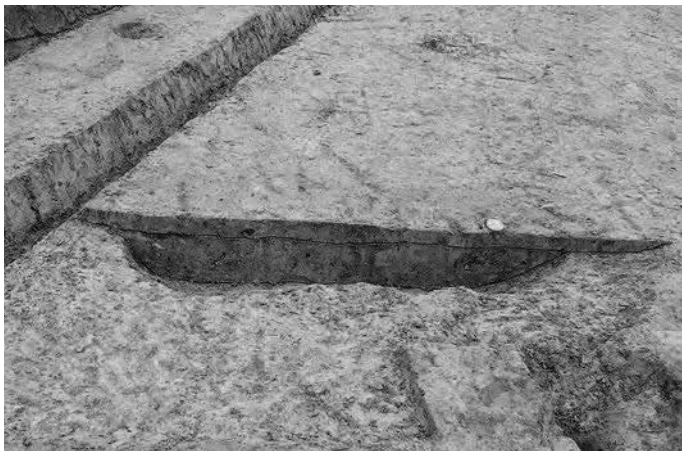
SK96　完掘状況（南→北）



SK97　完掘状況（南→北）



SK255　完掘状況（南→北）



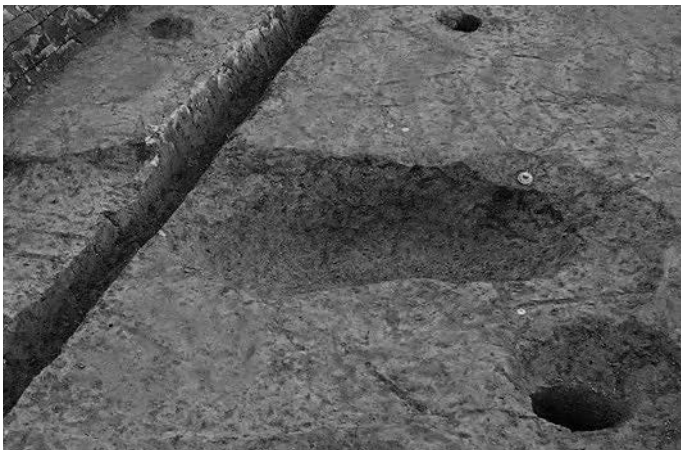
SK77　土層断面⑥A（南西→北東）



SK77　遺物出土状況（南西→北東）



SK77　遺物出土状況（南西→北東）



SK77　完掘状況（南西→北東）



SK409　土層断面⑦（東→西）



SK409　完掘状況（東→西）



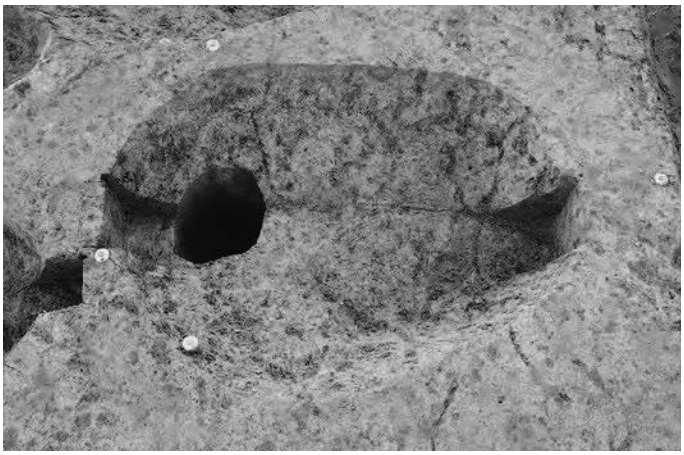
SK411　土層断面⑧（東→西）



SK411・Pit481　完掘状況（東→西）



SK412　土層断面⑨（東→西）



SK412・Pit273　完掘状況（東→西）



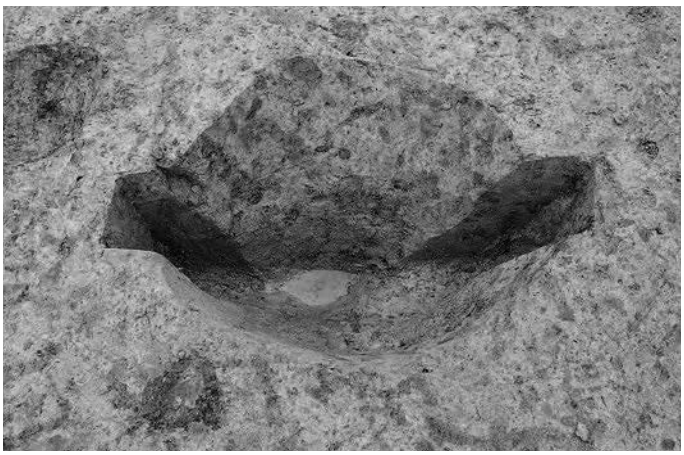
Pit290・SK289　土層断面⑩（南東→北西）



Pit290・SK289　完掘状況（南東→北西）



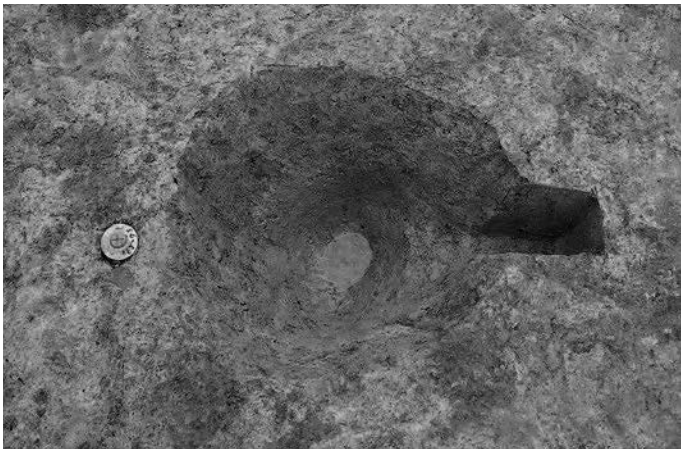
SK98　土層断面⑪（南→北）



SK98　完掘状況（南→北）



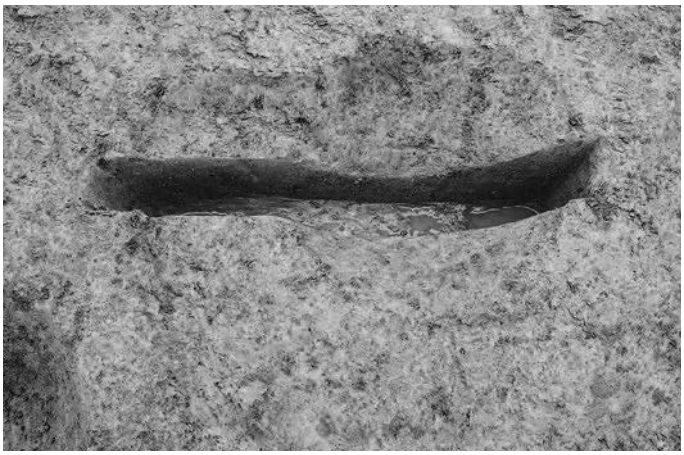
SK83　遺物出土状況（南→北）



SK83　完掘状況（南→北）



SK410　土層断面⑬（北→南）



SK410　完掘状況（北→南）



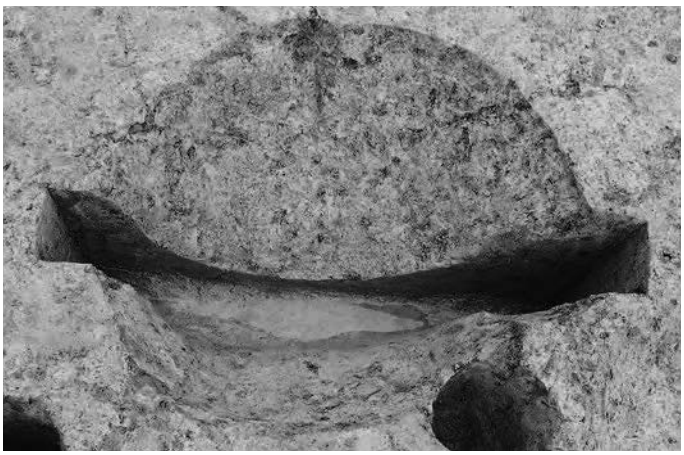
SK231　土層断面⑭B（北西→南東）



SK231　完掘状況（北西→南東）



SK420　土層断面⑮（南→北）



SK420　完掘状況（南→北）



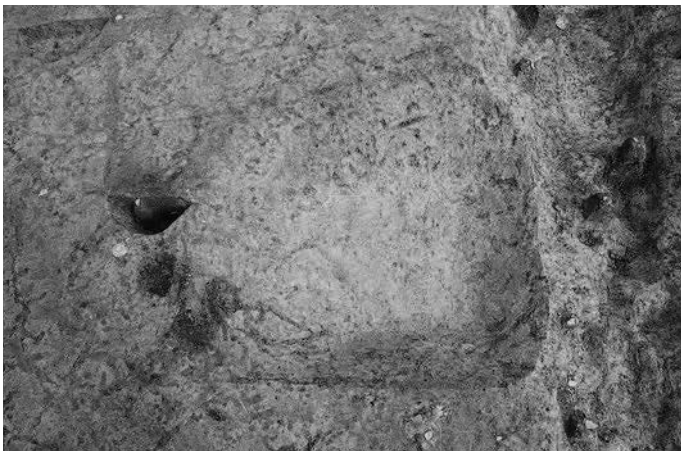
SK113・SD75　土層断面⑯（南西→北東）



SK113　1 層　遺物出土状況（南西→北東）



SK113　2・3 層　遺物出土状況（南西→北東）



SK113　完掘状況（南西→北東）



SK415　土層断面⑰（東→西）



SK415　完掘状況（東→西）



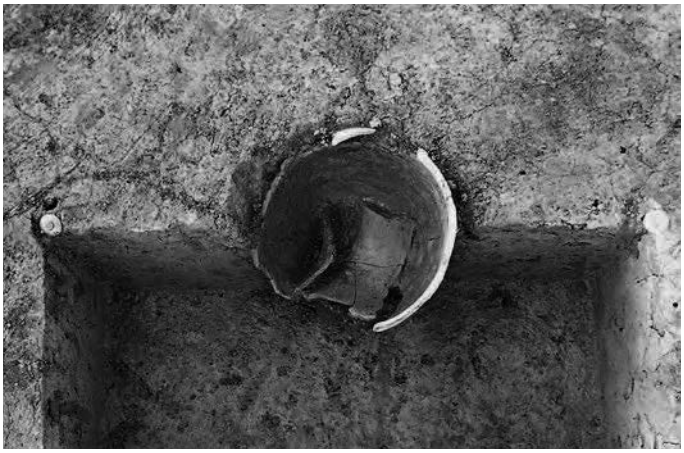
SK64　プラン確認状況（北東→南西）



SK64　断ち割り状況（北東→南西）



SK64　土層断面⑱（北東→南西）



SK64　埋設土器内遺物出土状況（北東→南西）



SK64　埋設土器内完掘状況（北東→南西）



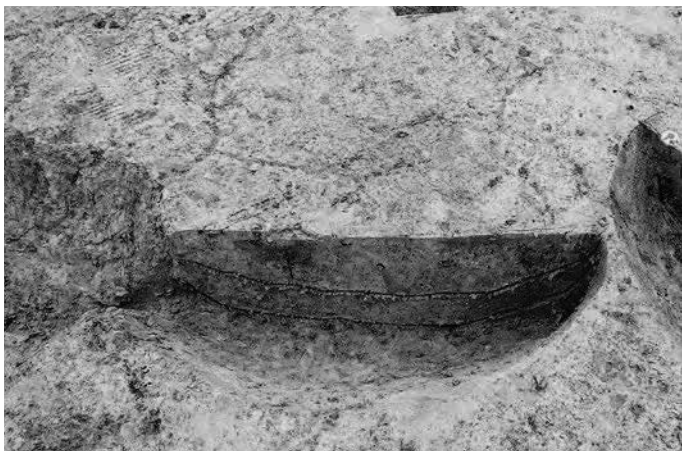
SK64　完掘状況（北東→南西）



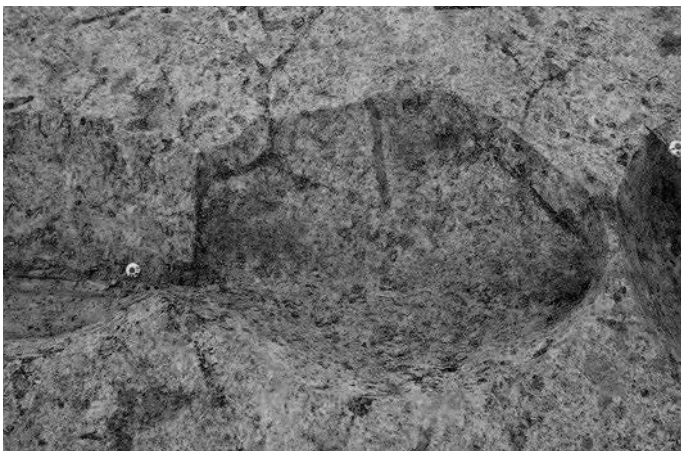
SK310　土層断面⑲（南東→北西）



SK310　完掘状況（南東→北西）



SK419　土層断面⑳（南東→北西）



SK419　完掘状況（南東→北西）



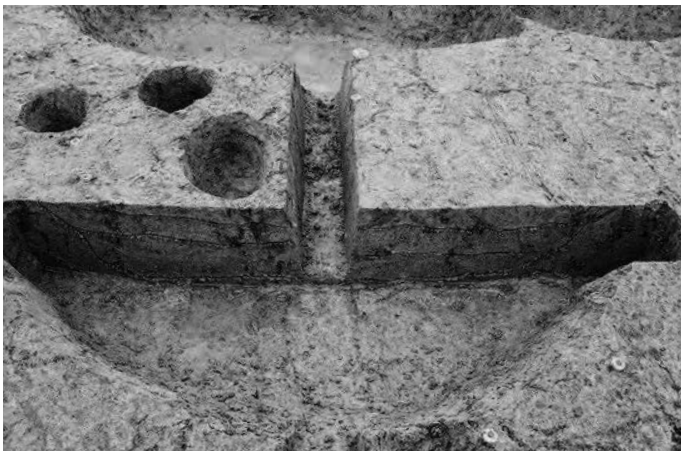
SK400　土層断面㉑B（南西→北東）



SK400　遺物出土状況（南東→北西）



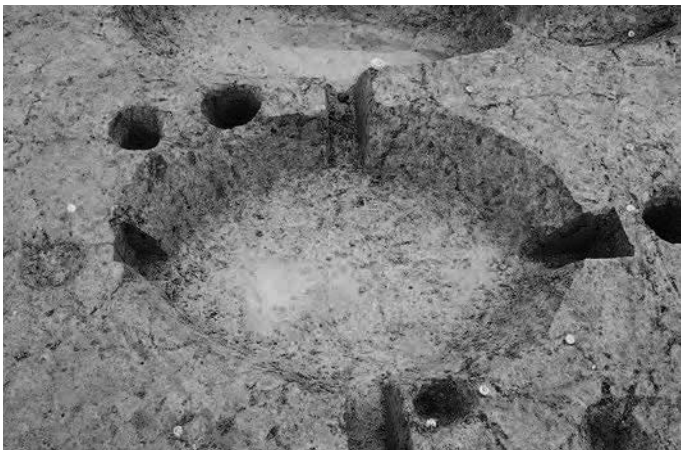
SK400　完掘状況（南西→北東）



SK422　土層断面㉑A（南東→北西）



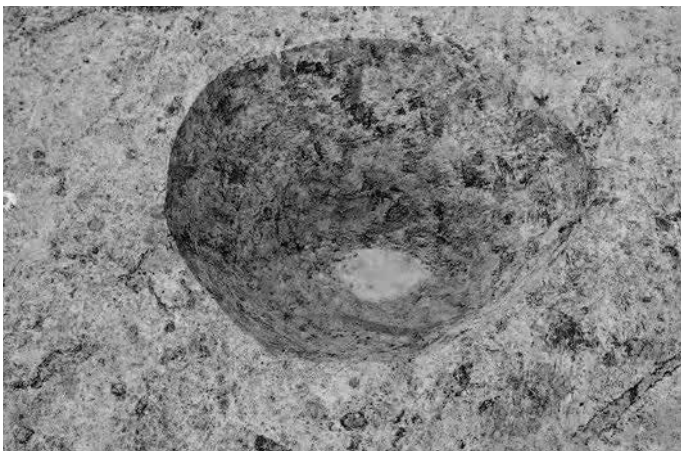
SK422　土層断面㉑B（北東→南西）



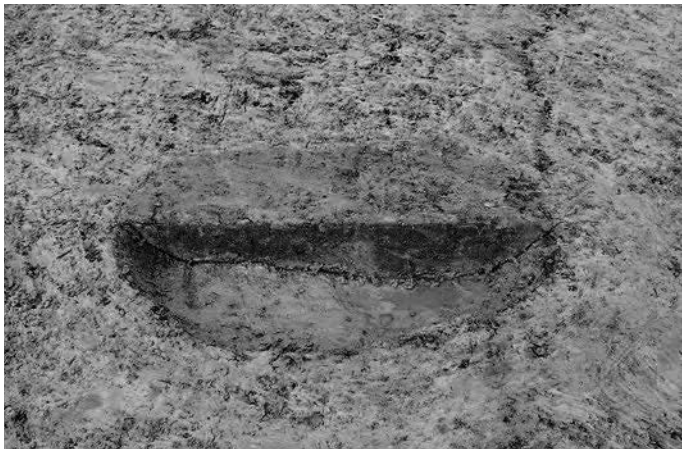
SK422　完掘状況（南東→北西）



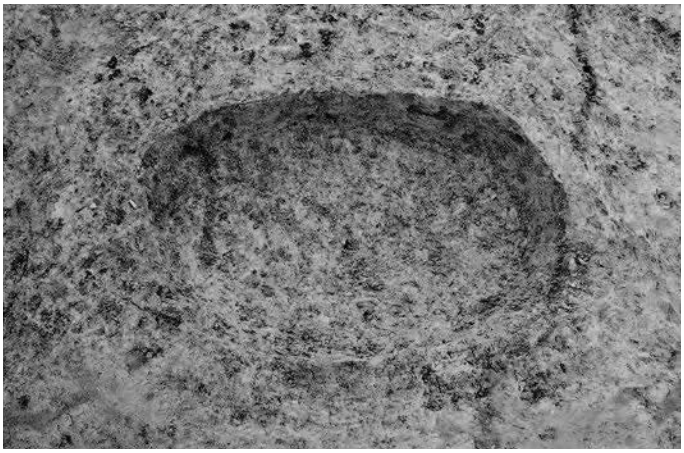
SK418　土層断面㉒（南西→北東）



SK418　完掘状況（南西→北東）



SK401　土層断面㉓（南東→北西）



SK401　完掘状況（南東→北西）



SK423　焼土検出状況（南→北）



SK423　土層断面㉔A（南東→北西）



SK423　遺物出土状況（南東→北西）



SK423　完掘状況（北東→南西）



SK490・SN296・SX351　土層断面㉕C（北東→南西）



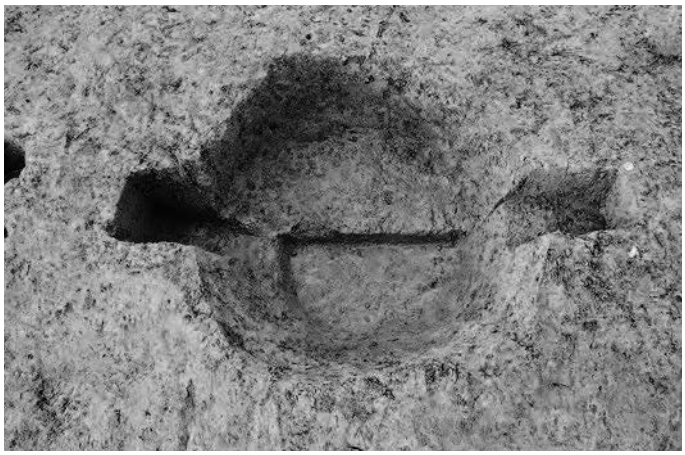
SK490　完掘状況（南東→北西）



SK398　遺物出土状況（南→北）



SK398　土層断面㉖（南→北）



SK398　完掘状況（南→北）



SK226　土層断面㉗（南→北）



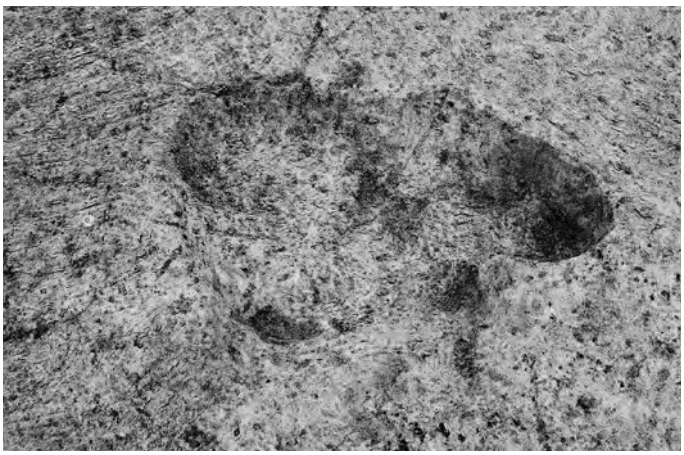
SK226　遺物出土状況（南→北）



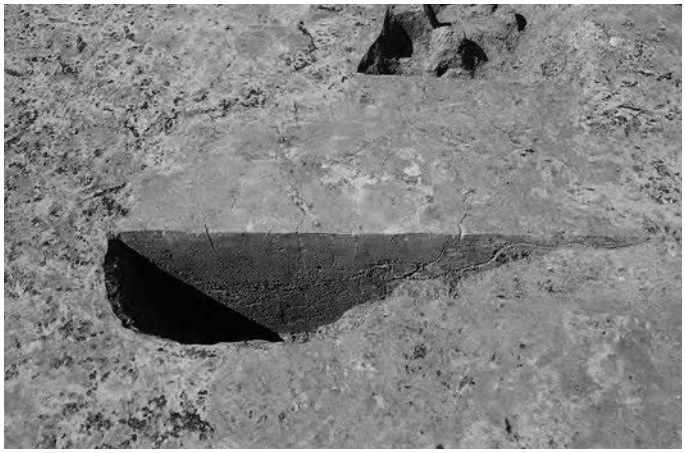
SK226　完掘状況（南→北）



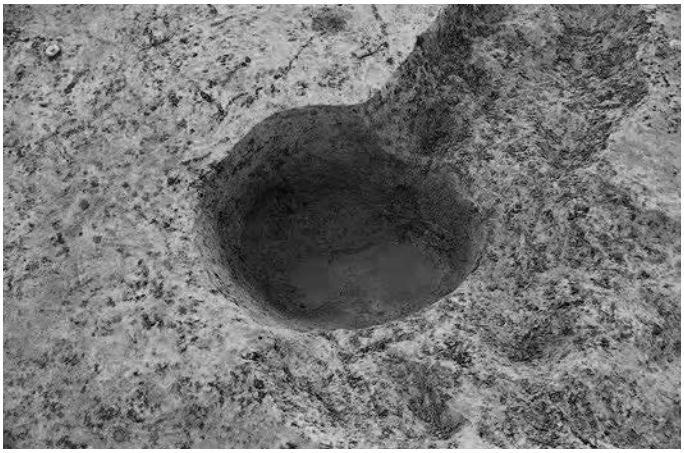
SK447・Pit448　土層断面㉘（北東→南西）



SK447・Pit448　完掘状況（北東→南西）



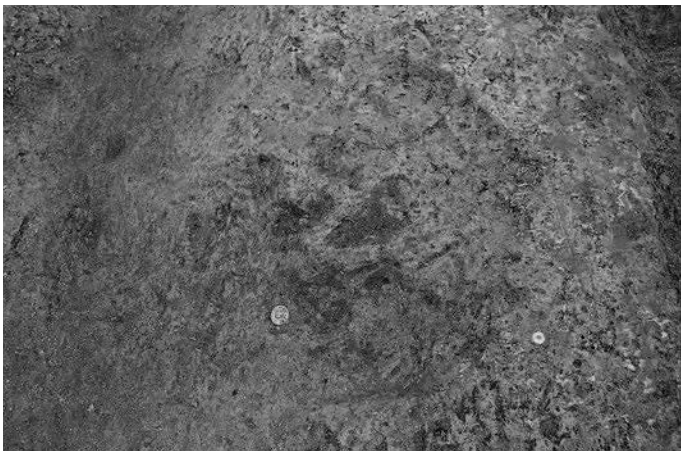
SK25・SD26・SD24　土層断面㉙（東→西）



SK25　完掘状況（東→西）



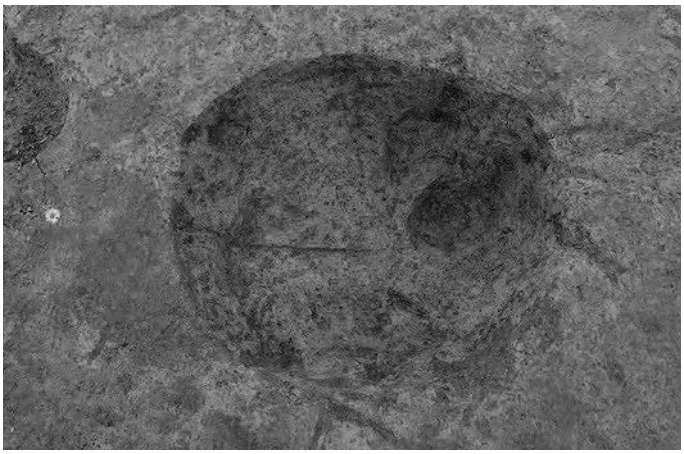
SD4・SK44　土層断面㉚（南東→北西）



SK44　完掘状況（南→北）



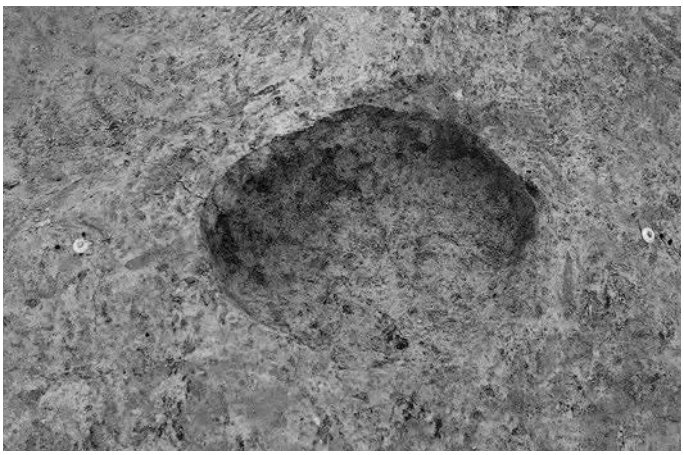
SK55　土層断面㉜（東→西）



SK55　完掘状況（東→西）



SK49　土層断面㉝（南→北）



SK49　完掘状況（南→北）



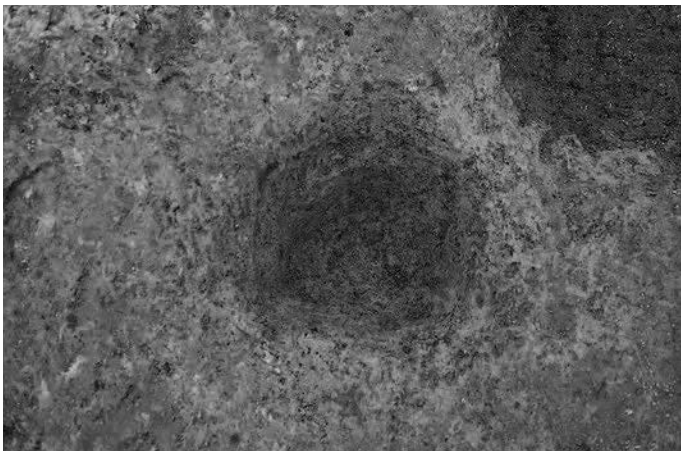
SK62　土層断面㉞（南西→北東）



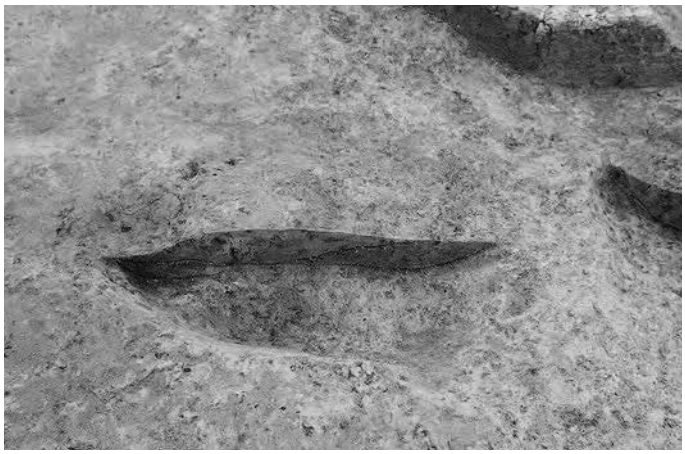
SK62　完掘状況（南西→北東）



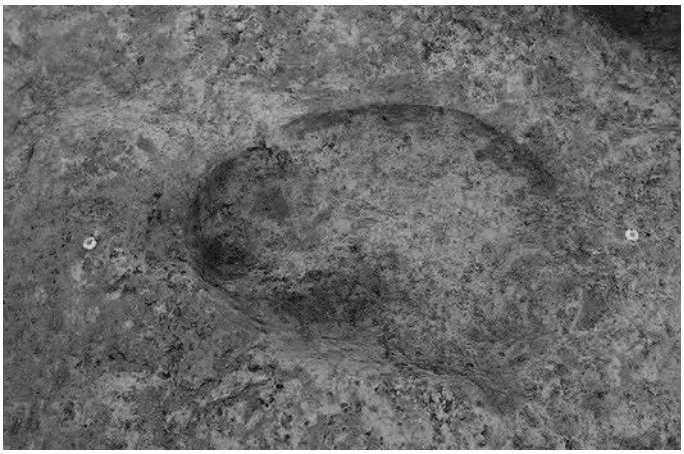
SK52　土層断面㉟（南東→北西）



SK52　完掘状況（南東→北西）



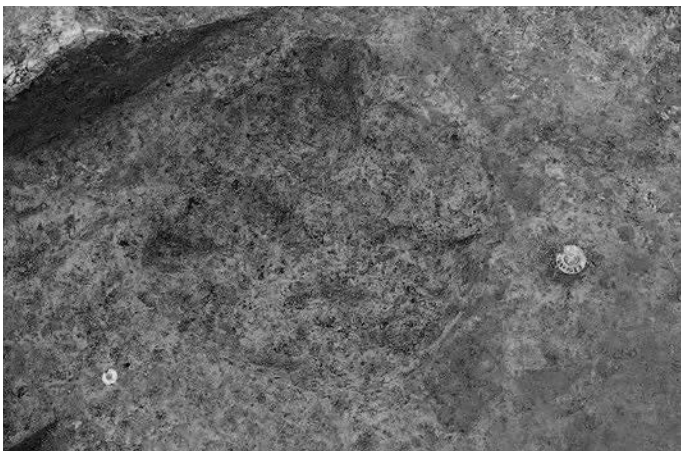
SK50　土層断面㊱（北西→南東）



SK50　完掘状況（北西→南東）



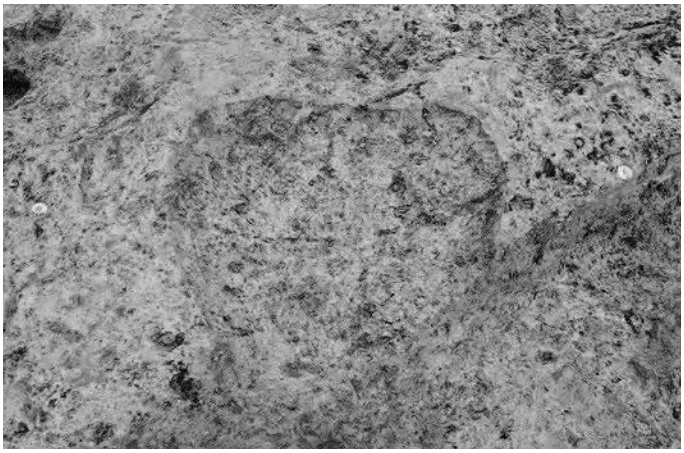
SK51　土層断面㊲（北→南）



SK51　完掘状況（北→南）



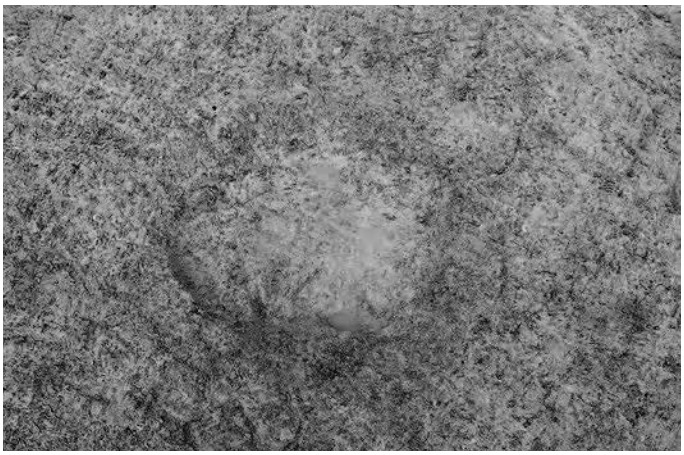
SK426　土層断面㊴（南東→北西）



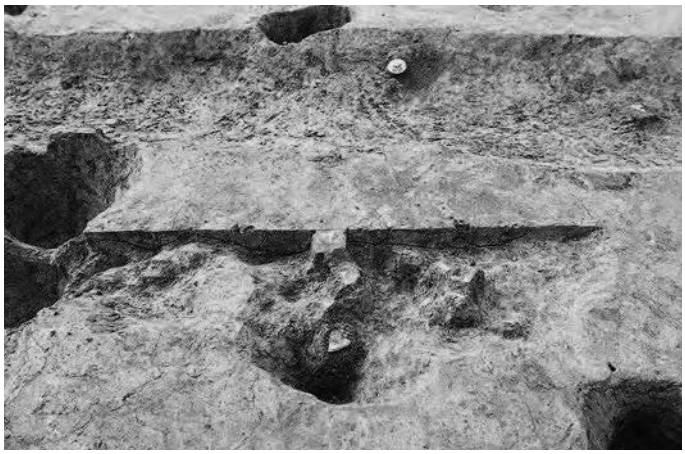
SK426　完掘状況（南東→北西）



SK399　土層断面㊵（南東→北西）



SK399　完掘状況（南東→北西）



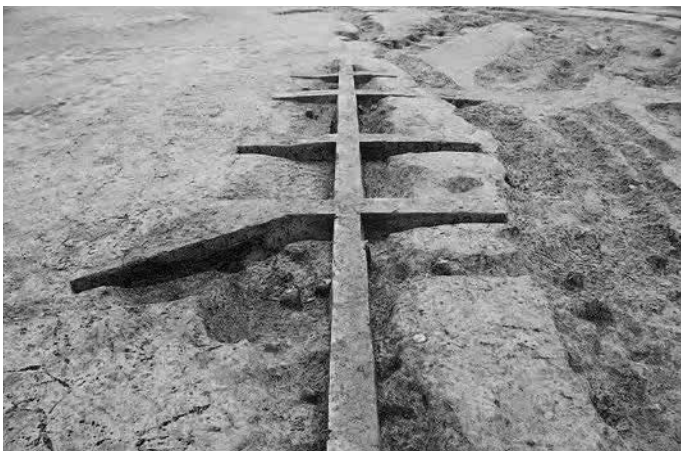
SX228　土層断面㊶A（東→西）



SX228　遺物出土状況（東→西）



SX351　プラン確認（北東→南西）



SX351・SK490・SN296　土層断面（北東→南西）



SX351・SK490・SN296　土層断面（北西→南東）



SX351　土層断面㊸A（北東→南西）



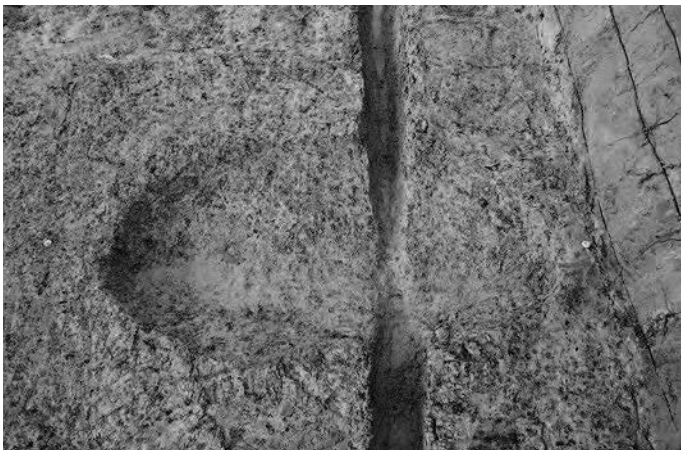
SX351　完掘状況（南東→北西）



SX402　プラン確認（南→北）



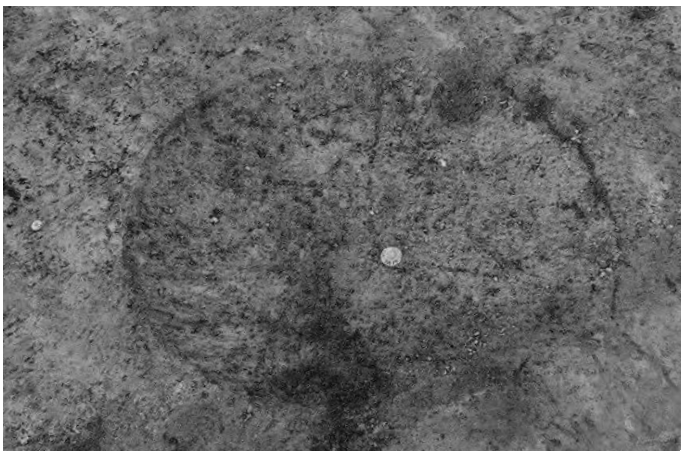
SX402　土層断面㊹（南→北）



SX402　完掘状況（南→北）



SX408　土層断面㊺（南→北）



SX408　完掘状況（南→北）



SD7　土層断面㊻A（南→北）



SD10・SD7・SN2　土層断面㊻F（東→西）



SD7　土層断面㊻E（南東→北西）



SD7　完掘状況（南東→北西）



SD12・SD7　土層断面㊻D（南東→北西）



SD12　土層断面㊼B（南東→北西）



SD12　土層断面㊼E（南→北）



SD12　完掘状況（南西→北東）



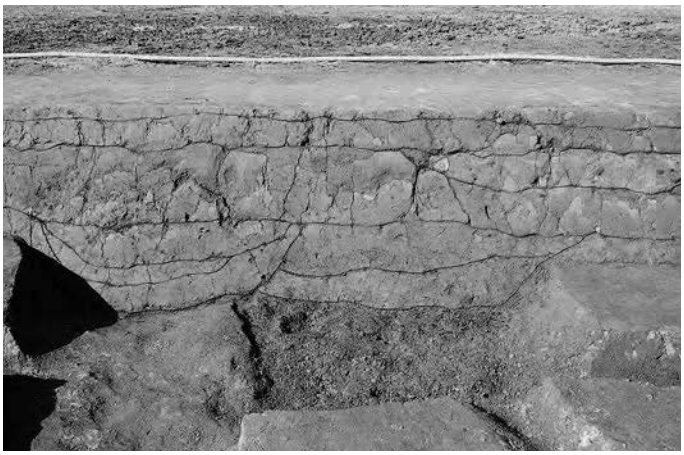
SD47　土層断面㊽A（南→北）



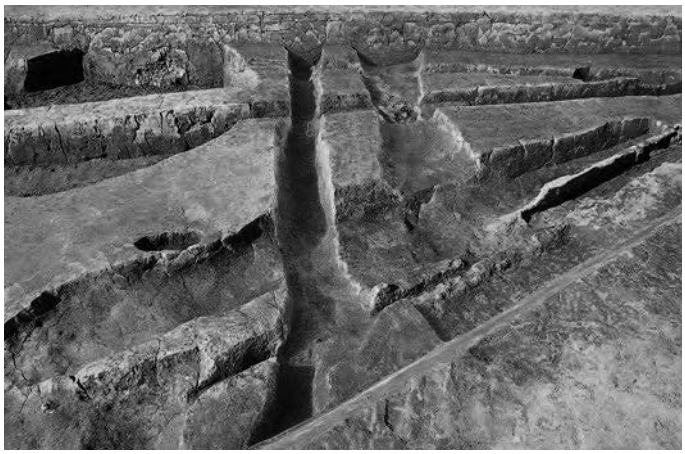
SD47　完掘状況（南東→北西）



SD8・SD9・SN2　土層断面㊾（南東→北西）



SD9・SD41　土層断面㊽A（南→北）



SD8・SD9　完掘状況（南→北）



SD41　完掘状況（南→北）



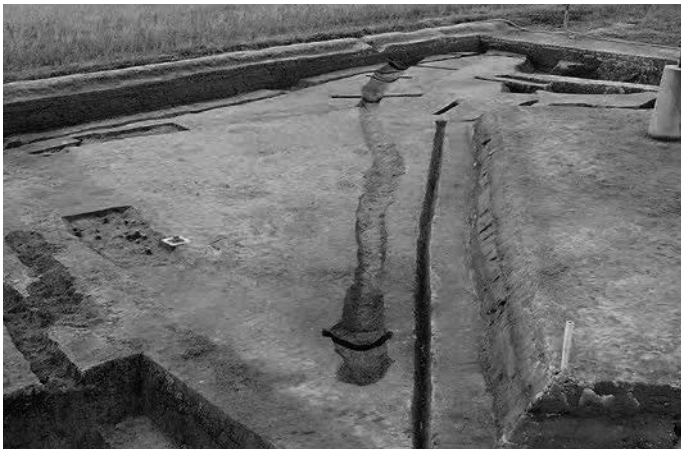
SD6　土層断面㊿A（東→西）



SD10・SD6・SD12　土層断面㊼D（南東→北西）



SD6　土層断面㊿E（南東→北西）



SD6　完掘状況（南東→北西）



SD10　土層断面51A（東→西）



SD10　完掘状況（東→西）



SD1・SD18・NR3　土層断面52C（南西→北東）



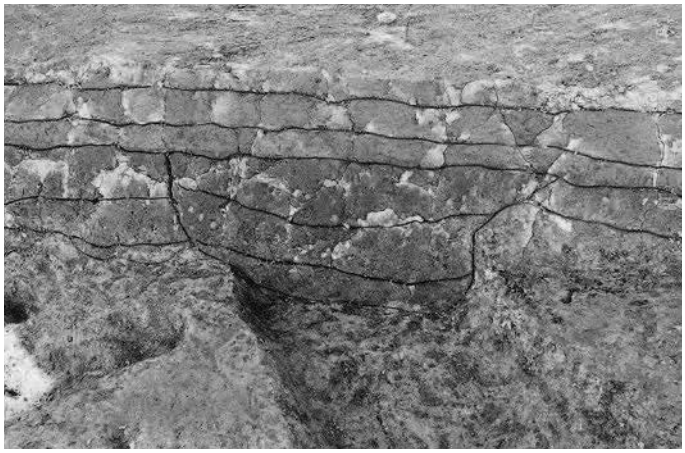
SD1　完掘状況（南西→北東）



SD4　土層断面53G（南→北）



SD4　完掘状況（南→北）



SD73　土層断面㊹A（南→北）



SD73　土層断面㊹C（南東→北西）



SD73・SD74　土層断面㊹D（南→北）



SD73　完掘状況（南東→北西）



SD74　土層断面㊺A（南→北）



SD74　土層断面㊺B（南西→北東）



SD75　土層断面㊻A（南→北）



SD75・SD275　土層断面㊻B（南西→北東）



SD74・SD75　完掘状況（北東→南西）



SD74・SD75　完掘状況（南西→北東）



SD274　土層断面㊼A（南→北）



SD274　完掘状況（南→北）



SD275　土層断面㊽（南東→北西）



SD275　完掘状況（南東→北西）



SD76・SN294　土層断面㊾B（南東→北西）



SD76・SN305　土層断面㊾C（南東→北西）



SD74・SD76　土層断面㊺D（南西→北東）



SD76　完掘状況（南東→北西）



SD13・SD29　土層断面㊿A（東→西）



SD13・SD29　土層断面㊿B（東→西）



SD13・SD29　遺物出土状況（東→西）



SD13・SD29　完掘状況（東→西）



SD28・SD27・SD13・SD29・SD12　土層断面㊼F（東→西）



SD27・SD13・SD29　完掘状況（東→西）



SD30　土層断面㊶A（東→西）



SD30　完掘状況（東→西）



SD485・SD35　土層断面㉜C（東→西）



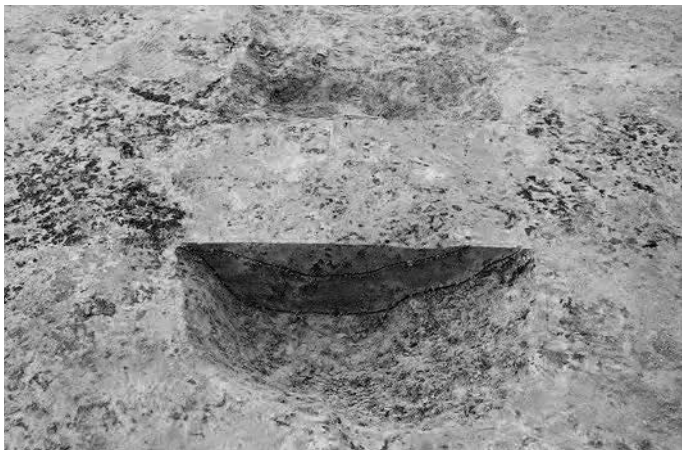
SD35　完掘状況（南西→北東）



SD26　土層断面㉝（東→西）



SD26　完掘状況（東→西）



SD24　土層断面㉞（北東→南西）



SD24　完掘状況（北→南）



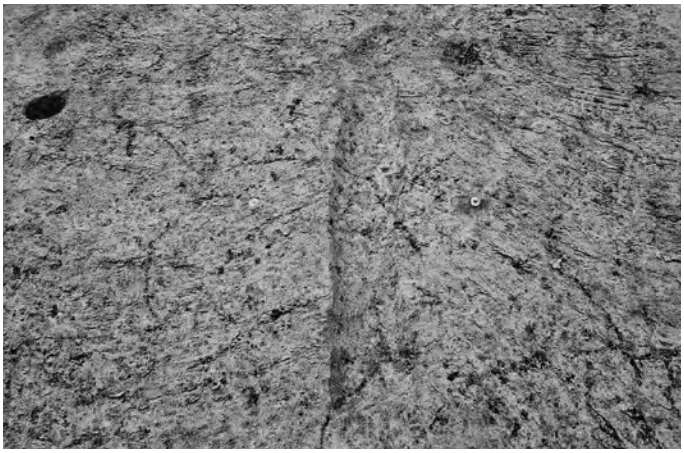
SD5・SD15・SN16　土層断面㉟（東→西）



SD5・SD15・SN16　完掘状況（東→西）



SD446　土層断面㊼（東→西）



SD446　完掘状況（東→西）



SN42・SD70　土層断面㊽（南→北）



SD59　完掘状況（南東→北西）



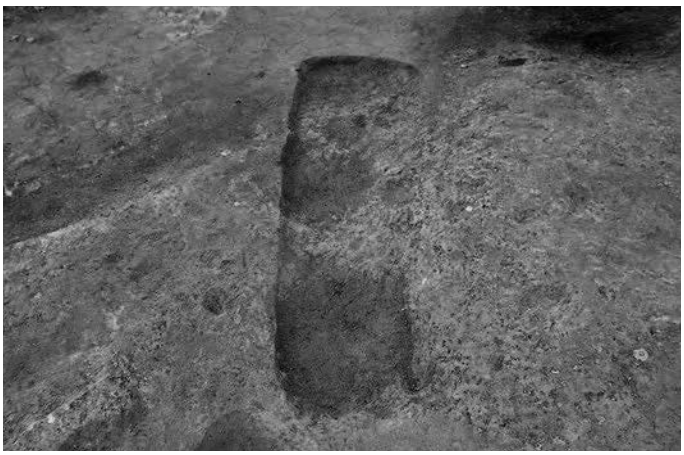
SD56　土層断面㊾（東→西）



SD56　完掘状況（東→西）



SD60　土層断面㊿（南東→北西）



SD60　完掘状況（南東→北西）



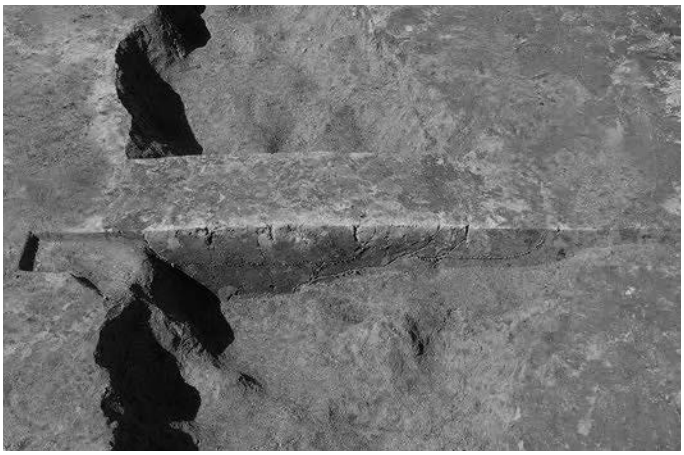
SD17　土層断面⑪A（南→北）



SD17　完掘状況（南→北）



SD17・SD18・SD20　土層断面⑪B（南→北）



SD18・SD20　土層断面⑫A（南東→北西）



SD18　土層断面⑫B（北→南）



SD18・SD20　完掘状況（南東→北西）



SK22・SN23・SD21　土層断面㊳（南東→北西）



SD21　完掘状況（南東→北西）



SD36　土層断面㉞B（南西→北東）



SD36　土層断面㉞A（南→北）



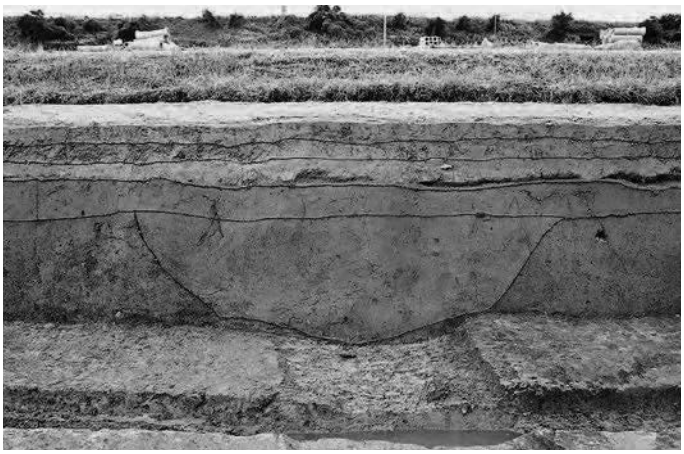
SD36　土層断面㉞D（北→南）



SD36　完掘状況（南西→北東）



SD68　土層断面㊼C（南西→北東）



SD68　土層断面㊼A（西→東）



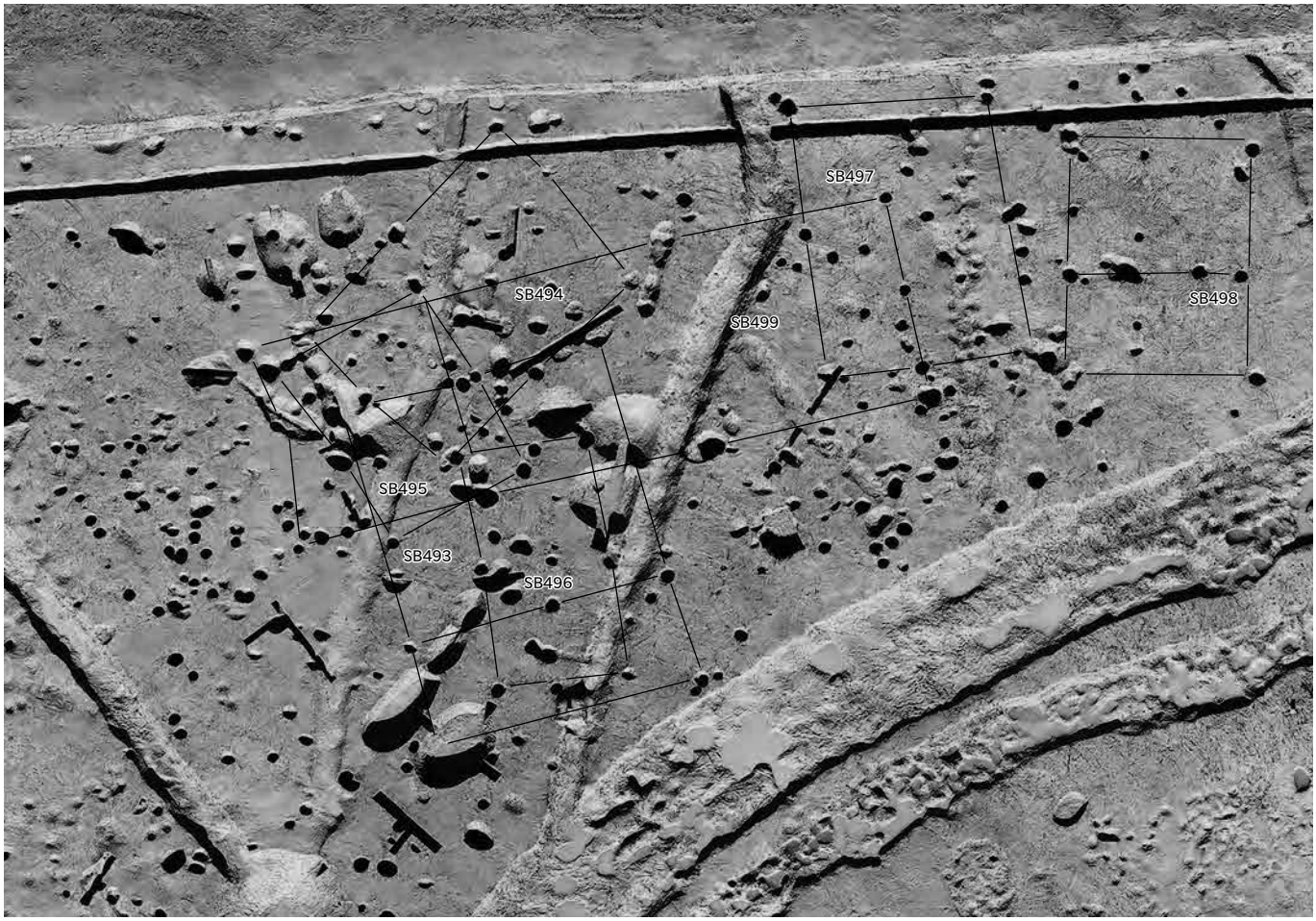
SD68・SD395　土層断面㊼E（北西→南東）



SD68　完掘状況（南西→北東）



調査区北東部　完掘状況（上が東）



SB493 ～ SB499　完掘状況（上が北）



Pit110･Pit124(SB493)･Pit240･Pit239･Pit238　土層断面⑱A(北東→南西)



Pit124（SB493）　遺物出土状況（北東→南西）



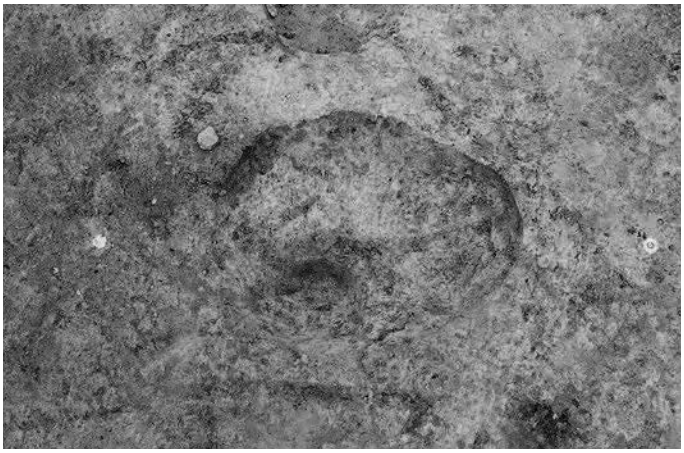
Pit148（SB493）　土層断面⑱B（北東→南西）



Pit148（SB493）　完掘状況（北東→南西）



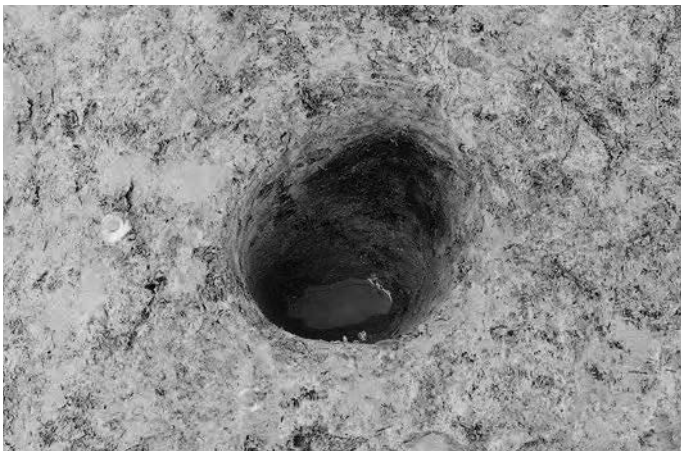
Pit155（SB493）・Pit154　土層断面⑱C（南東→北西）



Pit155（SB493）・Pit154　完掘状況（南東→北西）



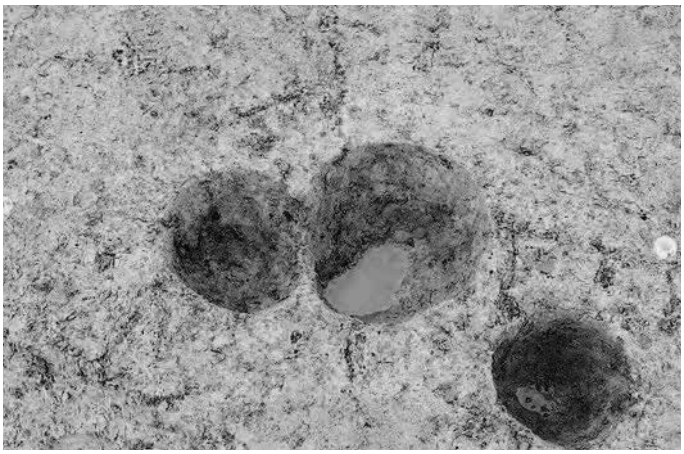
Pit359（SB493）　土層断面⑱D（南→北）



Pit359（SB493）　完掘状況（南→北）



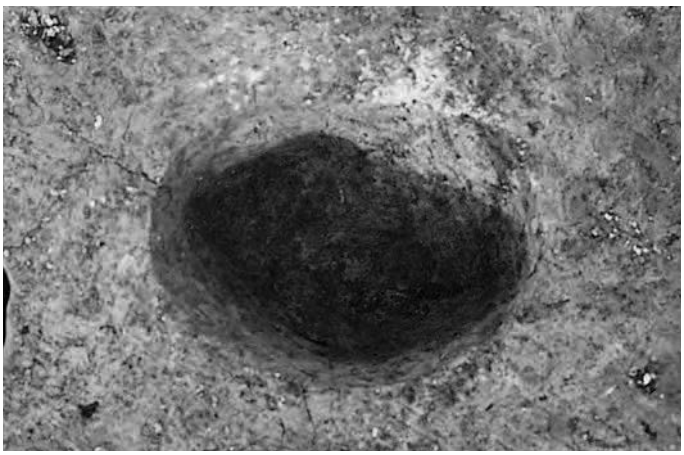
Pit377・Pit378（SB493）　土層断面⑱E（南東→北西）



Pit377・Pit378（SB493）　完掘状況（南東→北西）



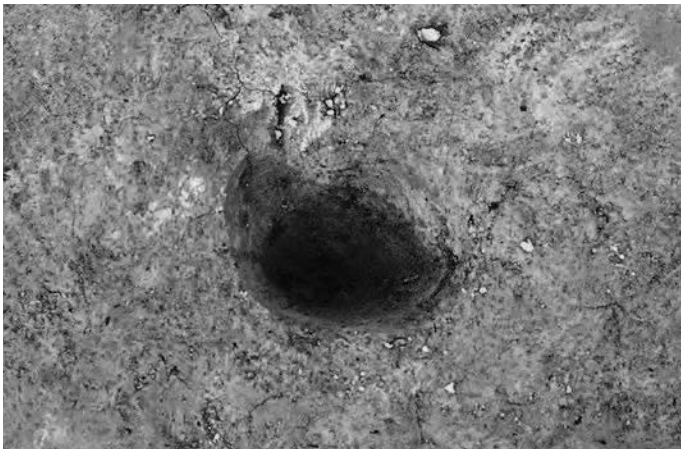
Pit222（SB493）　土層断面⑱F（南→北）



Pit222（SB493）　完掘状況（南→北）



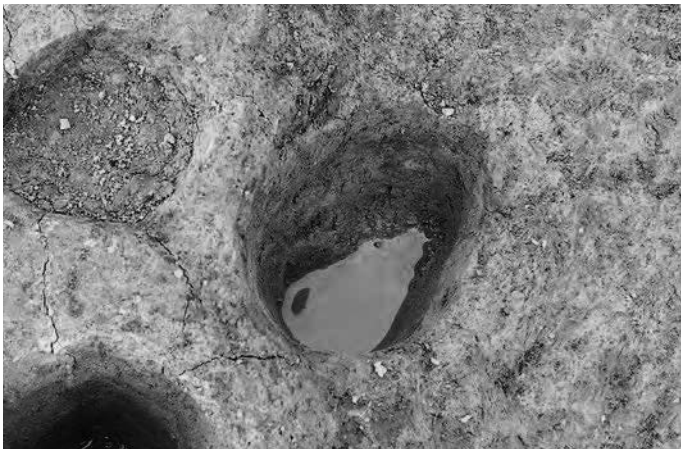
Pit220（SB493） 土層断面⑱G（南→北）



Pit220（SB493） 完掘状況（南→北）



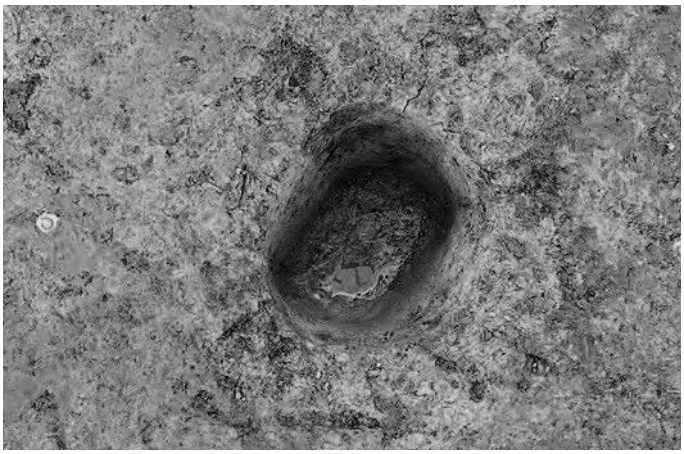
Pit333（SB493） 土層断面⑱H（南→北）



Pit333（SB493） 完掘状況（南→北）



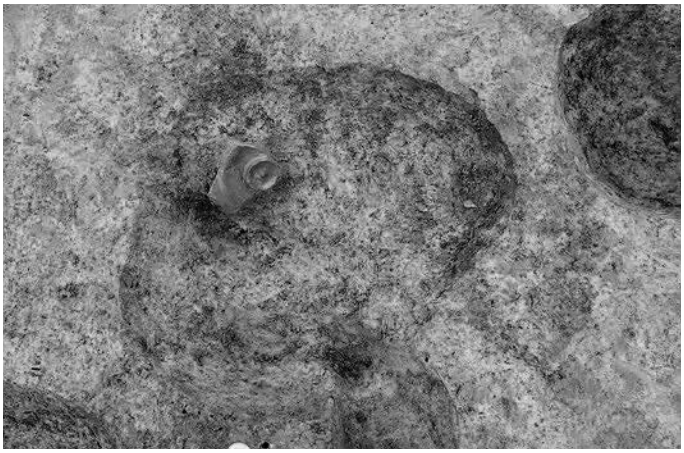
Pit191（SB493） 土層断面⑱I（南→北）



Pit191（SB493） 完掘状況（南→北）



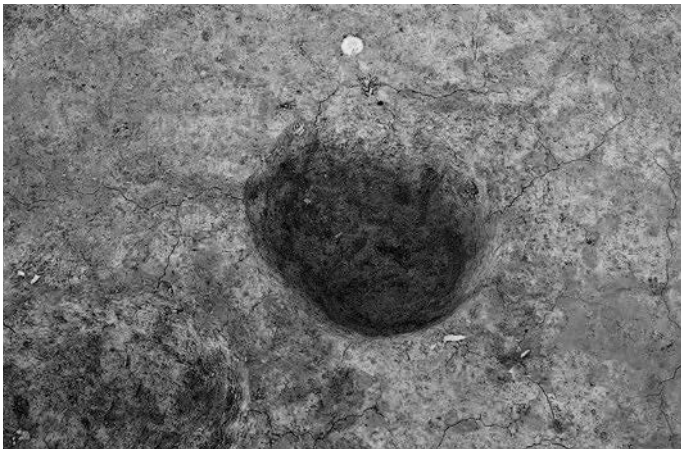
Pit88（SB494） 土層断面⑲A（南→北）



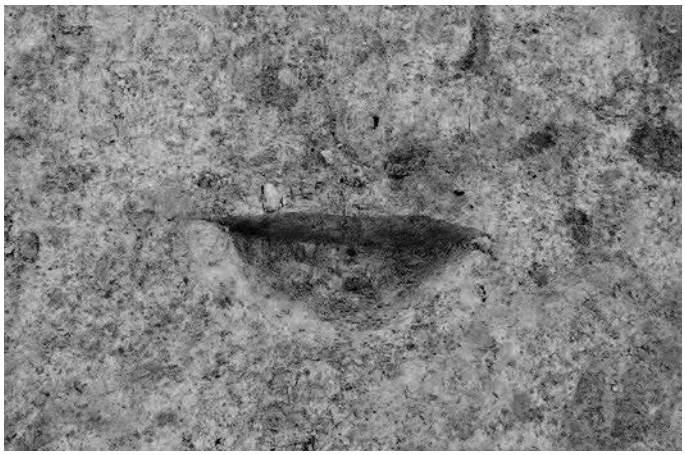
Pit88（SB494） 遺物出土状況（南東→北西）



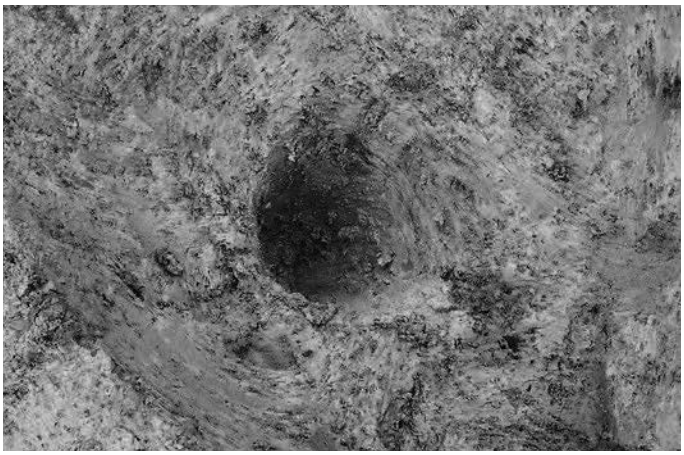
Pit120（SB494）　土層断面⑲B（南→北）



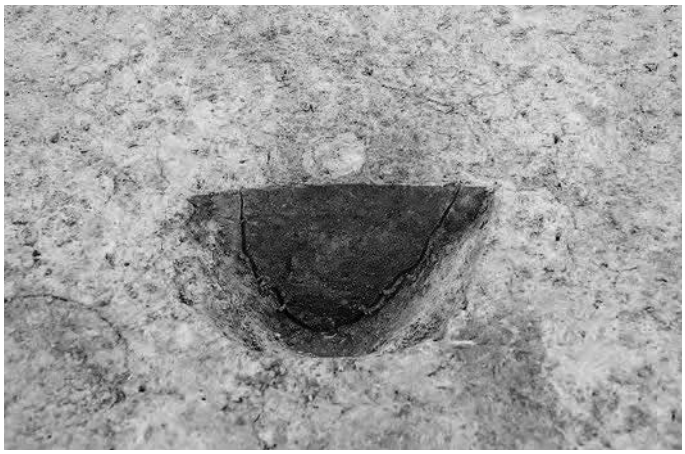
Pit120（SB494）　完掘状況（南→北）



Pit140（SB494）　土層断面⑲C（南→北）



Pit140（SB494）　完掘状況（南→北）



Pit90（SB494）　土層断面⑲D（南→北）



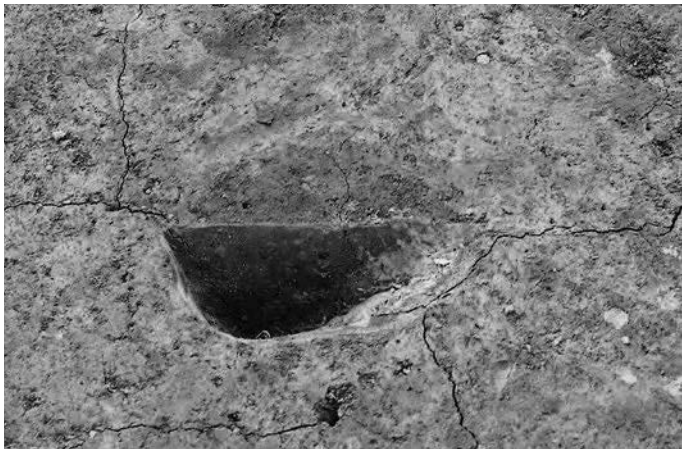
Pit90（SB494）　完掘状況（南→北）



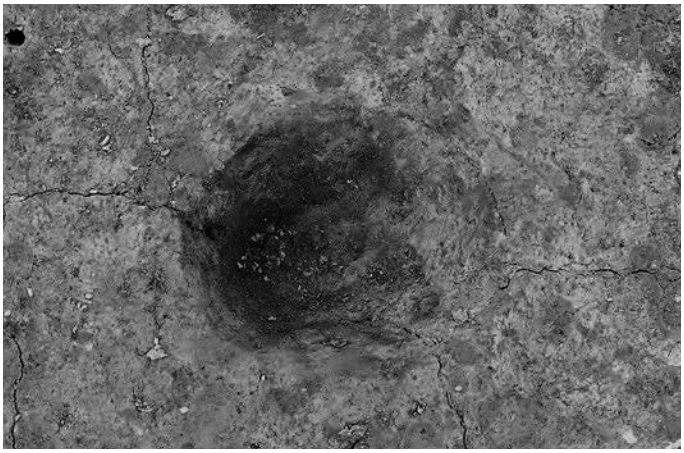
Pit145（SB494）　土層断面⑲E（南→北）



Pit145（SB494）　完掘状況（南→北）



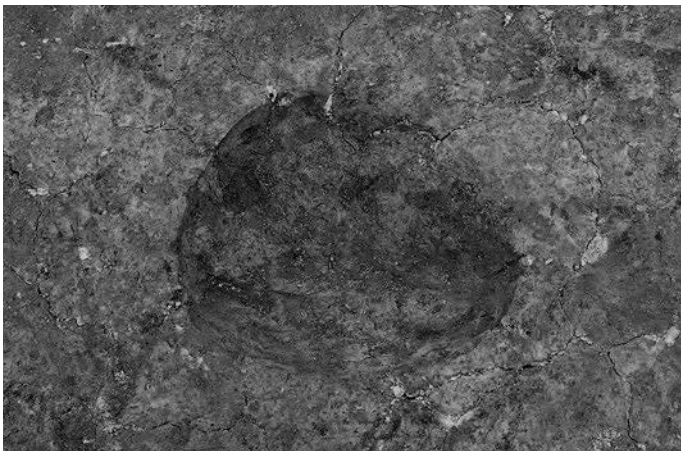
Pit149（SB494） 土層断面（東→西）



Pit149（SB494） 完掘状況（東→西）



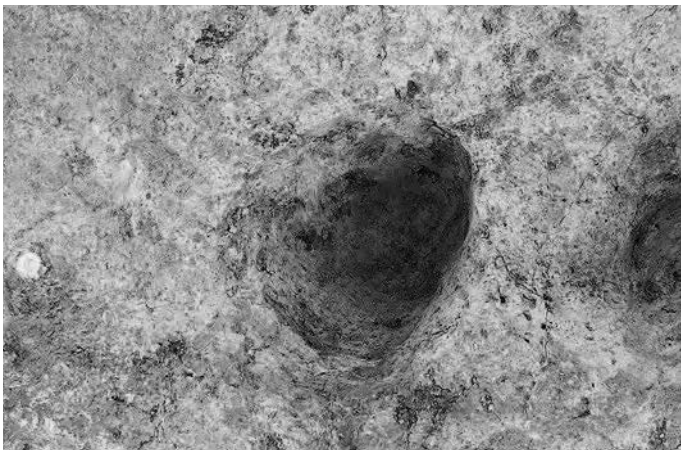
Pit153（SB494） 土層断面（東→西）



Pit153（SB494） 完掘状況（東→西）



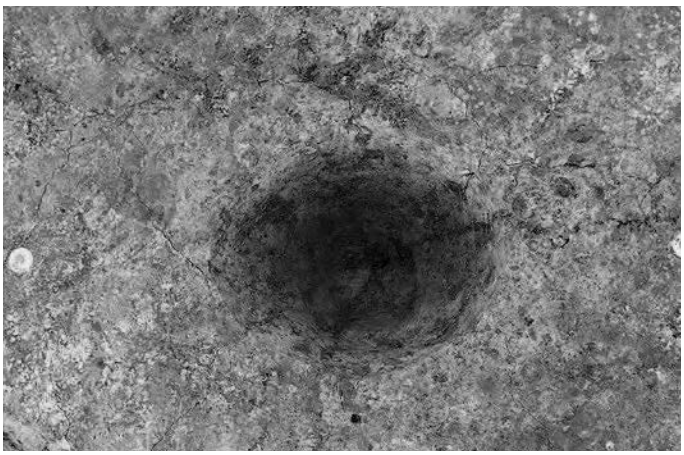
Pit229（SB494） 土層断面⑲F（南→北）



Pit229（SB494） 完掘状況（南→北）



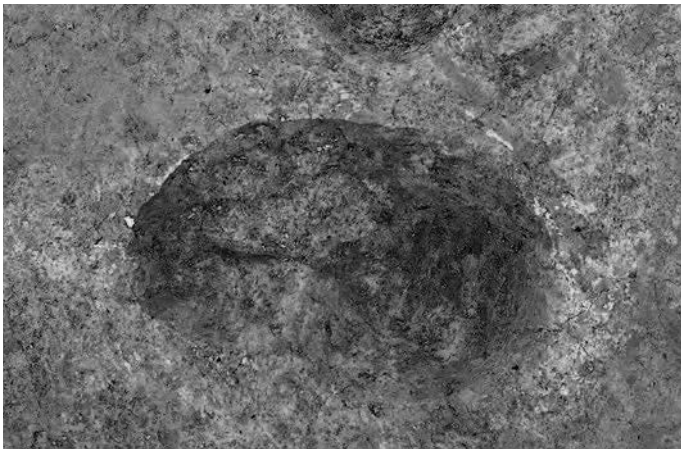
Pit230（SB494） 土層断面⑲G（南西→北東）



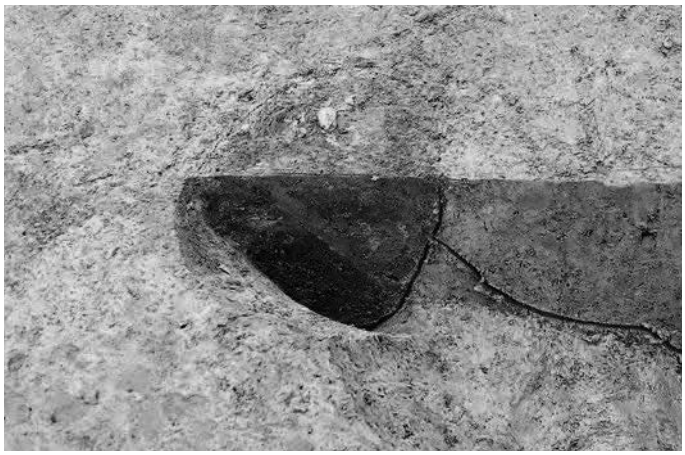
Pit230（SB494） 完掘状況（南西→北東）



Pit211（SB494）・Pit212（SB496）　土層断面⑲H（南東→北西）



Pit211（SB494）・Pit212（SB496）　完掘状況（南東→北西）



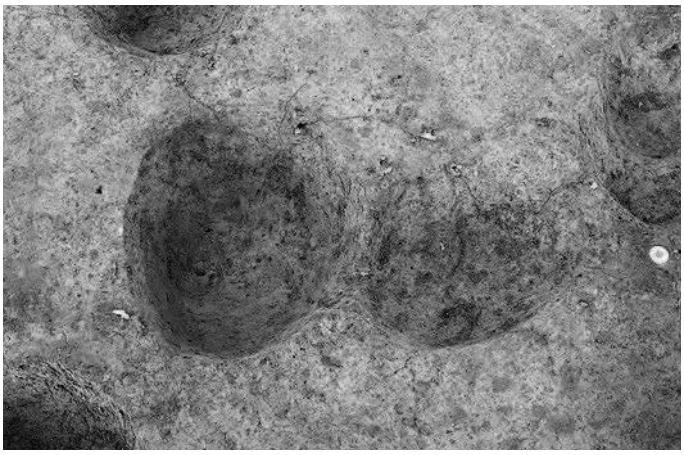
Pit123（SB494）・Pit110・Pit124　土層断面⑲I（北西→南東）



Pit111（SB495）　遺物出土状況（南東→北西）



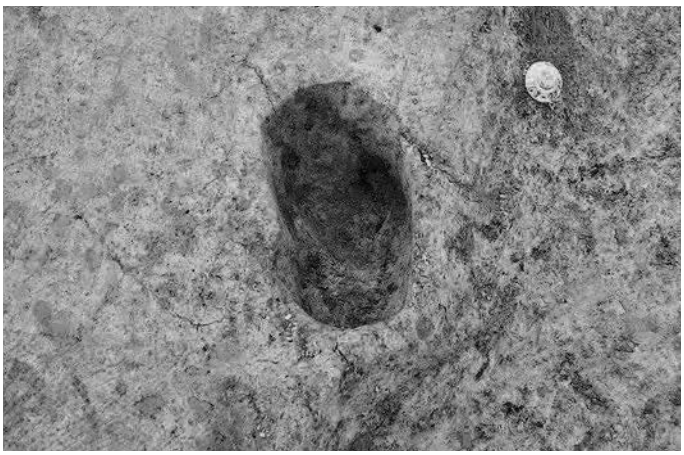
Pit111（SB495）・Pit112　土層断面⑳A（南東→北西）



Pit111（SB495）・Pit112　完掘状況（南東→北西）



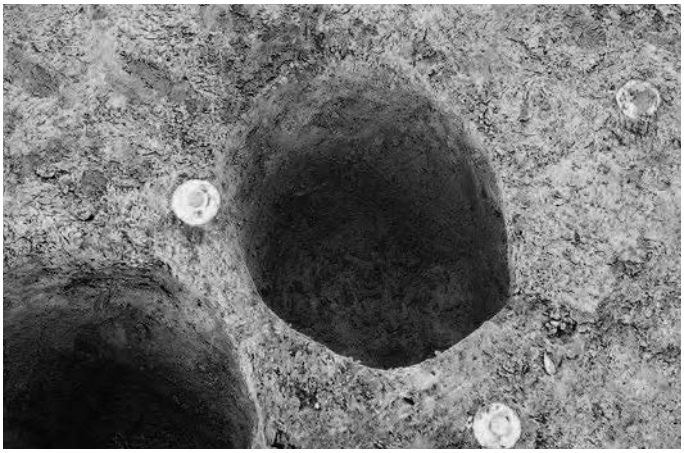
Pit141（SB495）　土層断面⑳B（南→北）



Pit141（SB495）　完掘状況（南→北）



Pit405（SB495）　土層断面⑳C（南→北）



Pit405（SB495）　完掘状況（南→北）



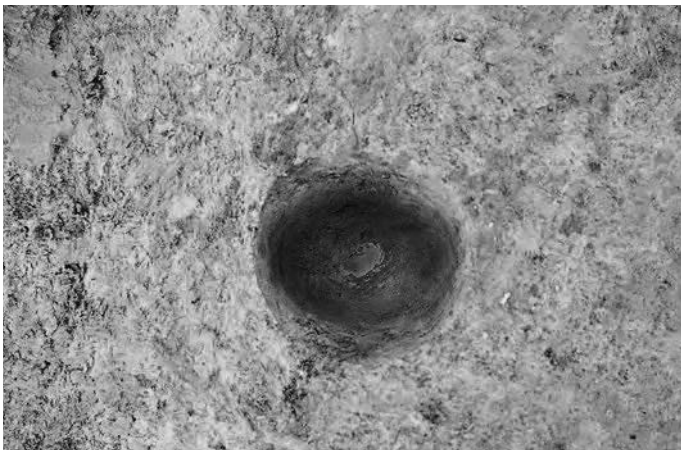
Pit199（SB495）　土層断面⑳D（南→北）



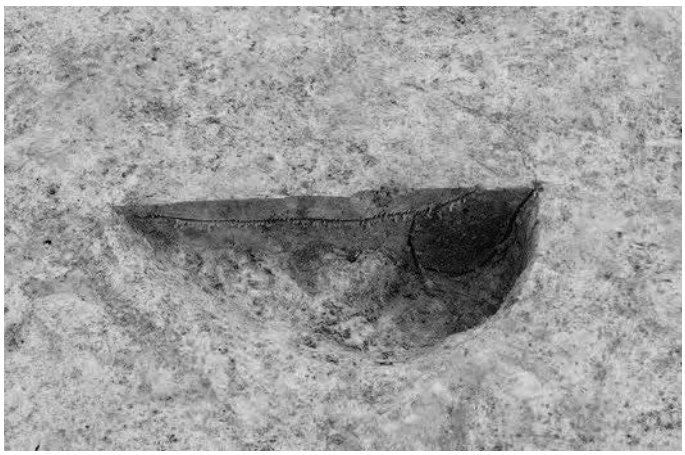
Pit199（SB495）　完掘状況（南→北）



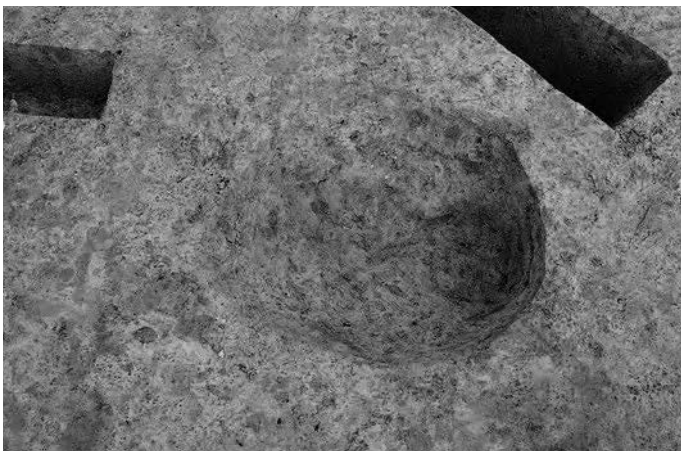
Pit218（SB495）　土層断面（南→北）



Pit218（SB495）　完掘状況（南→北）



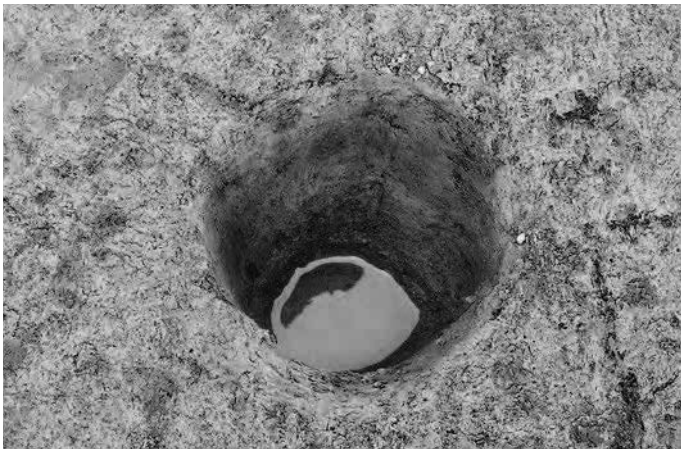
Pit118（SB495）　土層断面⑳E（南西→北東）



Pit118（SB495）　完掘状況（南→北）



Pit403（SB496）　土層断面⑫A（南→北）



Pit403（SB496）　完掘状況（南→北）



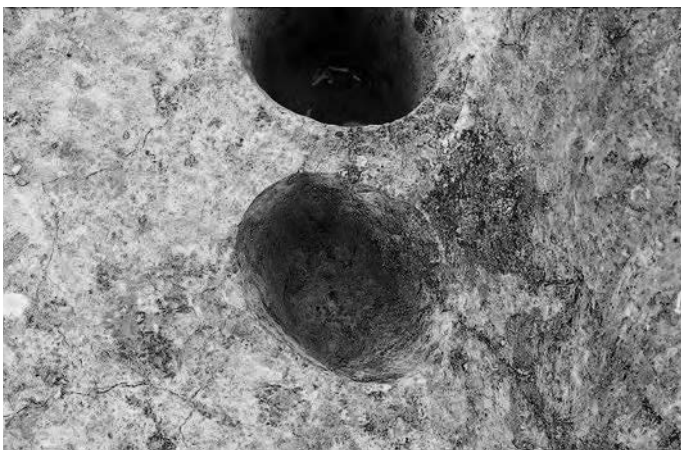
Pit407（SB496）　土層断面⑫B（南→北）



Pit407（SB496）　完掘状況（南→北）



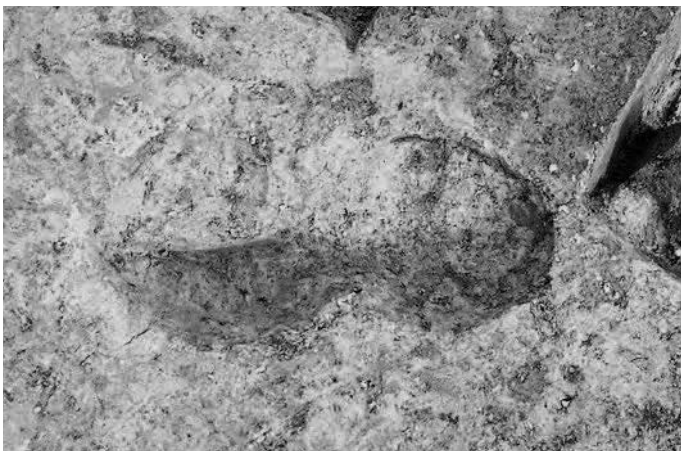
Pit314（SB496）　土層断面⑫C（南東→北西）



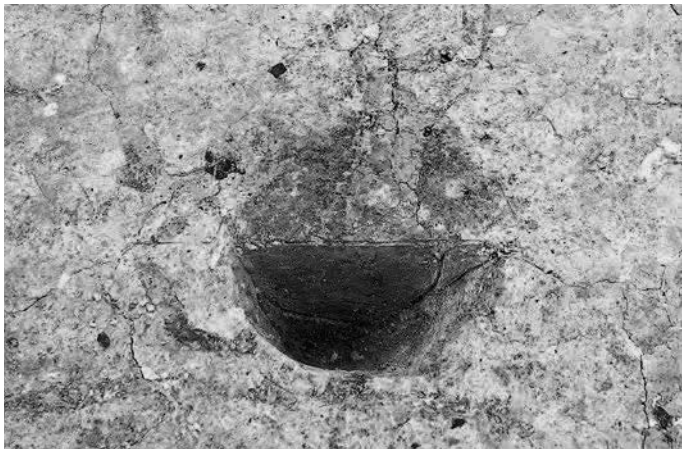
Pit314（SB496）　完掘状況（南東→北西）



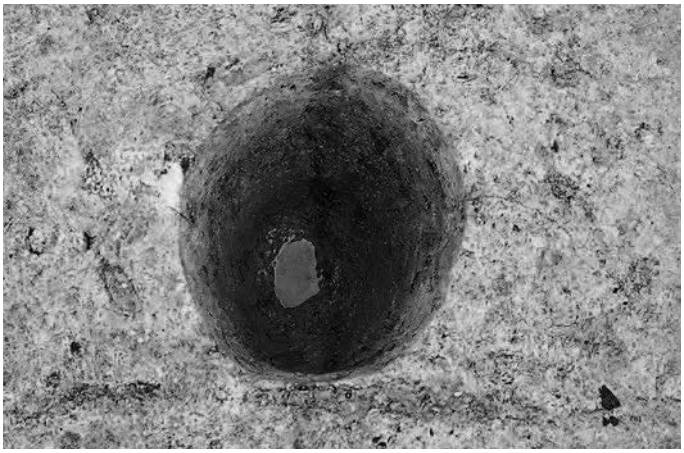
Pit213（SB496）・Pit214（SA505）　土層断面⑫D（南西→北東）



Pit213（SB496）・Pit214（SA505）　完掘状況（南西→北東）



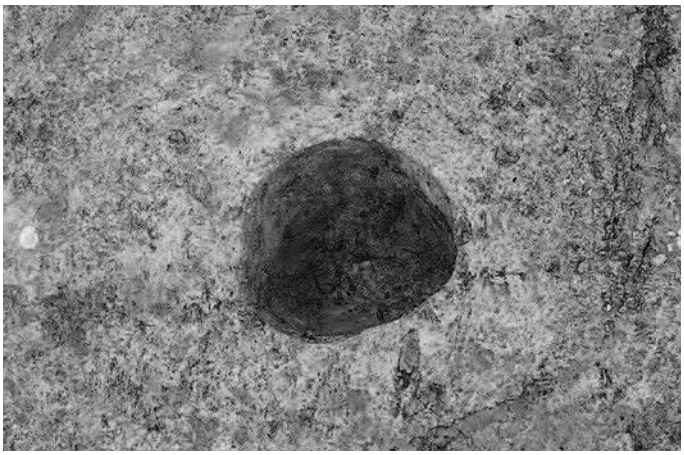
Pit221（SB496）　土層断面㉑E（南西→北東）



Pit221（SB496）　完掘状況（南西→北東）



Pit187（SB496）　土層断面㉑F（南→北）



Pit187（SB496）　完掘状況（南→北）



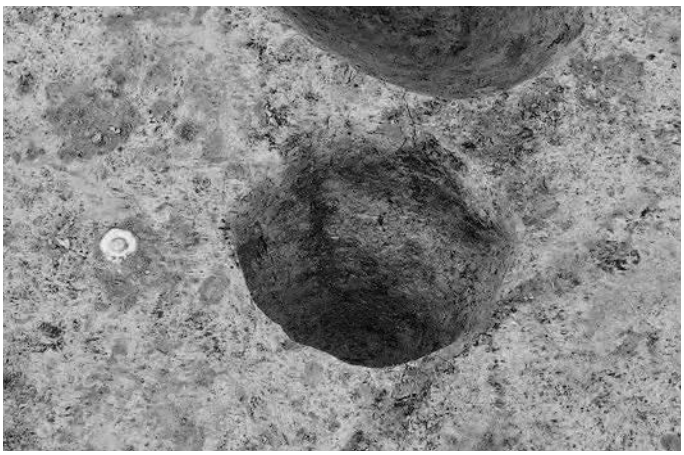
Pit341（SB497）　土層断面㉒A（東→西）



Pit341（SB497）　完掘状況（東→西）



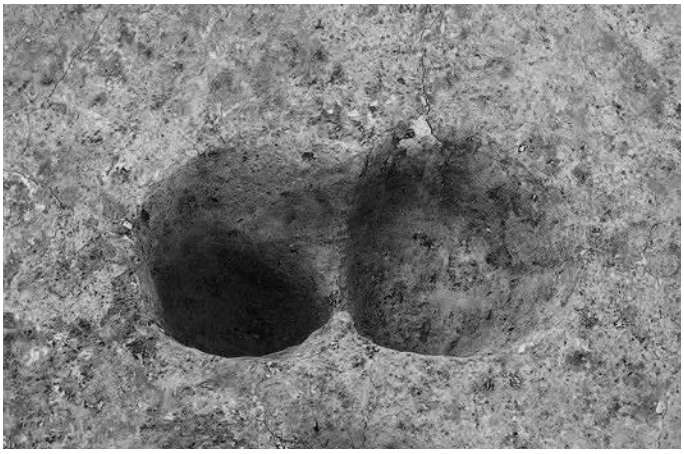
Pit278（SB497）　土層断面㉒B（南→北）



Pit278（SB497）　完掘状況（南→北）



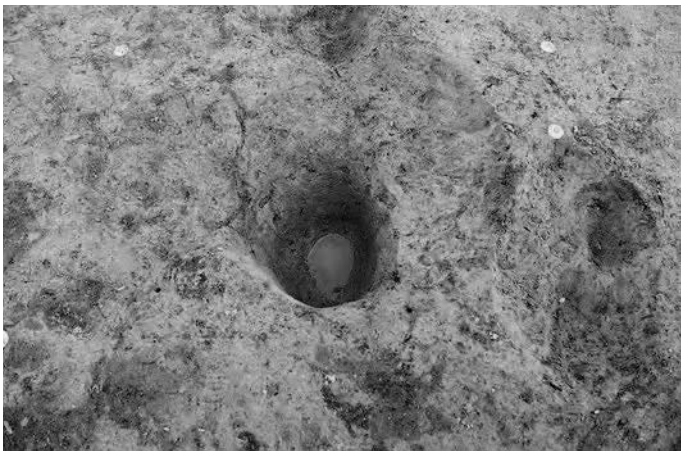
Pit263（SB497）・Pit264　土層断面⑫C（南東→北西）



Pit263（SB497）・Pit264　完掘状況（南東→北西）



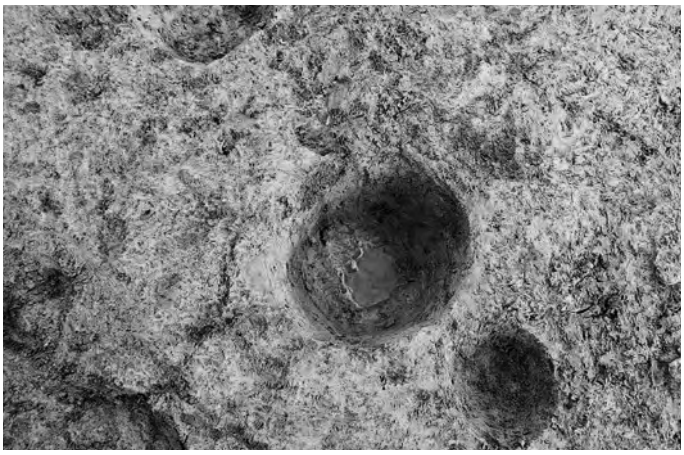
Pit299（SB497）・Pit300　土層断面⑫D（南→北）



Pit299（SB497）・Pit300　完掘状況（南→北）



Pit356（SB497）　土層断面⑫E（東→西）



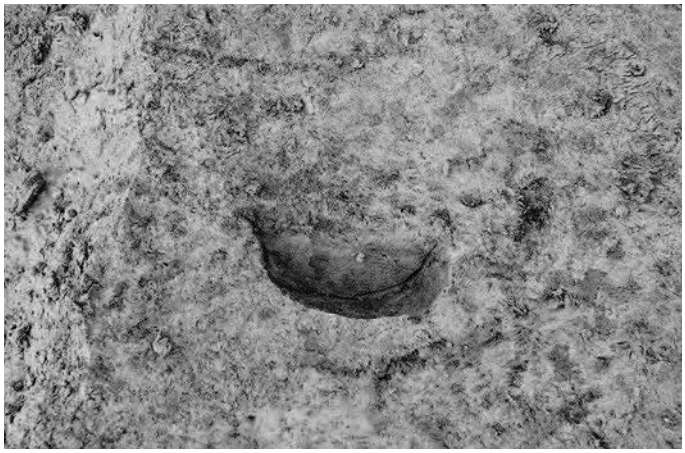
Pit356（SB497）　完掘状況（東→西）



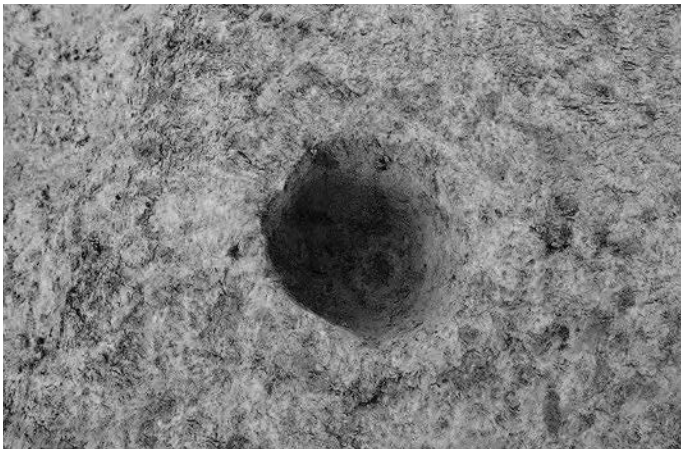
Pit321（SB497）　土層断面⑫F（南→北）



Pit321（SB497）　完掘状況（南→北）



Pit376（SB497）　土層断面（南→北）



Pit376（SB497）　完掘状況（南→北）



Pit283（SB498）・Pit284　土層断面⑫A（南西→北東）



Pit283（SB498）・Pit284　完掘状況（南西→北東）



Pit286（SB498）　土層断面⑬B（南→北）



Pit286（SB498）　完掘状況（南→北）



Pit287（SB498）　土層断面（南→北）



Pit287（SB498）　完掘状況（南→北）



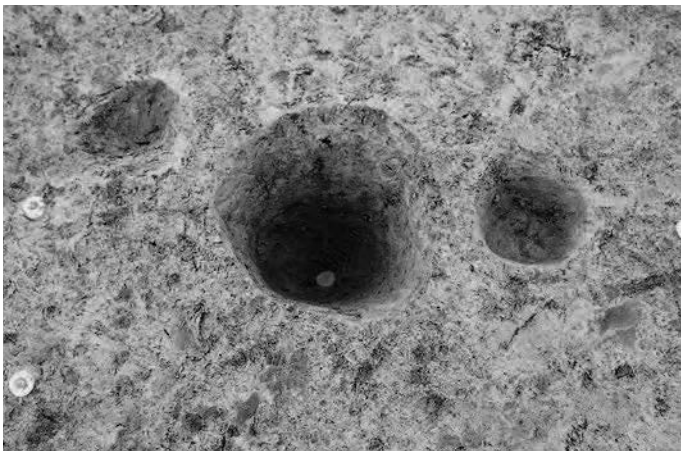
Pit291（SB498） 土層断面⑫C（南→北）



Pit291（SB498） 完掘状況（南→北）



Pit302（SB498） 土層断面⑫E（南西→北東）



Pit302（SB498） 完掘状況（南西→北東）



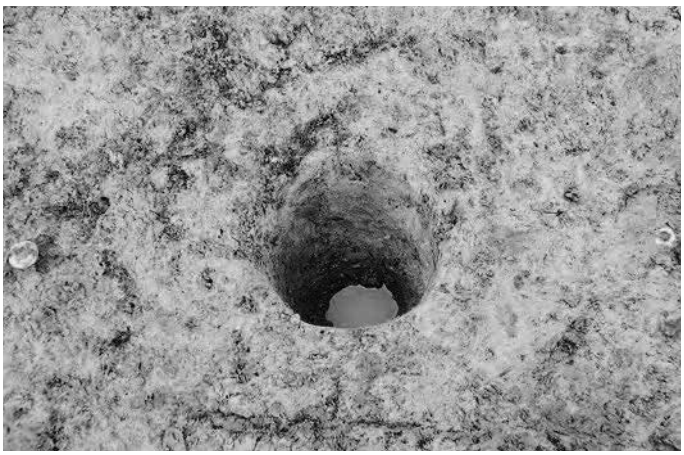
Pit288（SB498） 土層断面⑫F（南→北）



Pit288（SB498） 完掘状況（南→北）



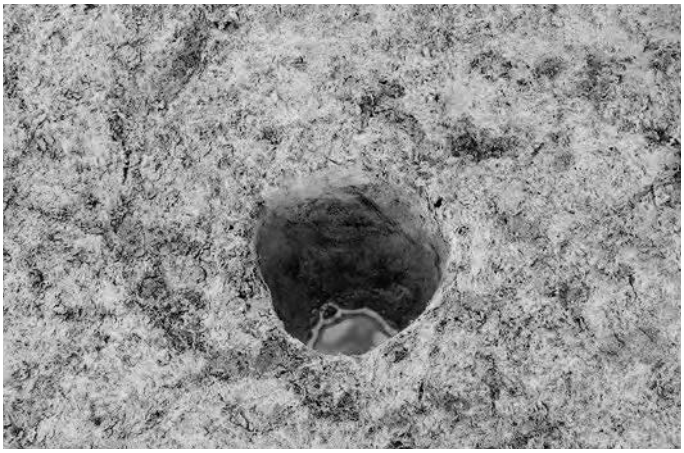
Pit308（SB499） 土層断面⑫B（南→北）



Pit308（SB499） 完掘状況（南→北）



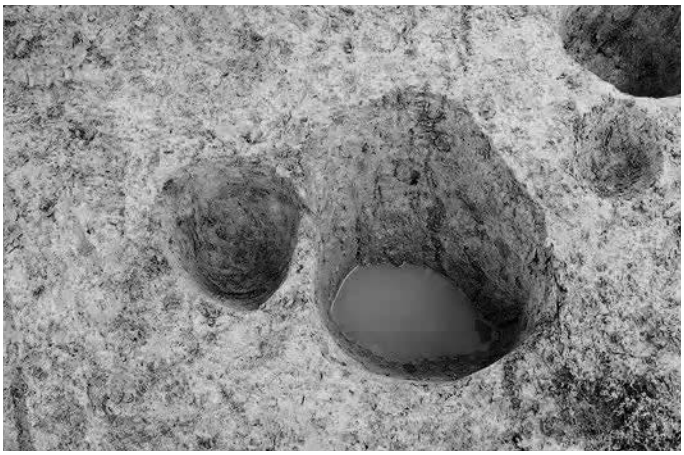
Pit355（SB499）　土層断面㉙C（南→北）



Pit355（SB499）　完掘状況（南→北）



Pit350（SB499）・Pit349（SA505）　土層断面㉙D（南東→北西）



Pit350（SB499）・Pit349（SA505）　完掘状況（南東→北西）



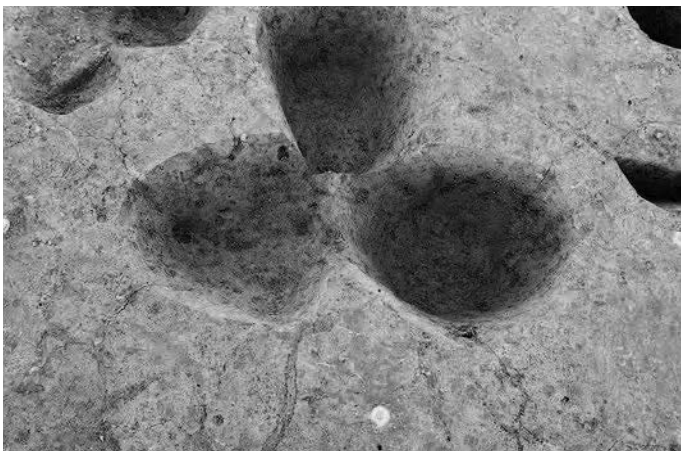
Pit345（SB499）　土層断面㉙E（南東→北西）



Pit345（SB499）　完掘状況（南東→北西）



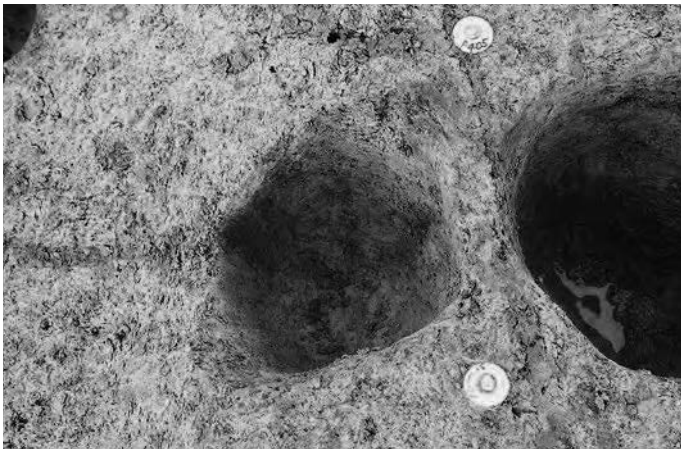
Pit327（SB499）・Pit328　土層断面㉙F（南→北）



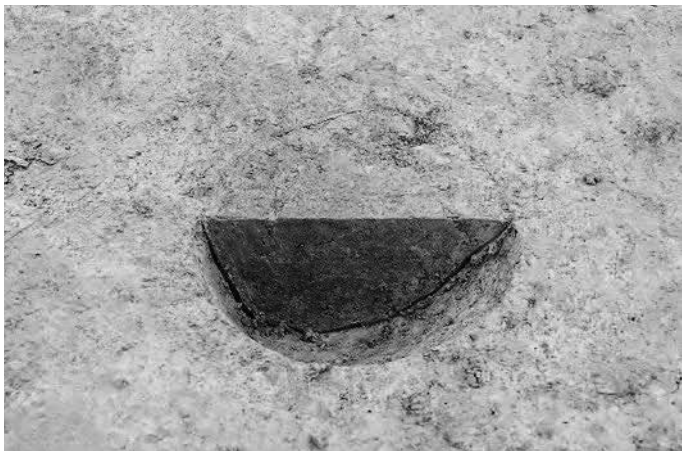
Pit327（SB499）・Pit328　完掘状況（南→北）



Pit406（SB499）　土層断面㉔G（南→北）



Pit406（SB499）　完掘状況（南→北）



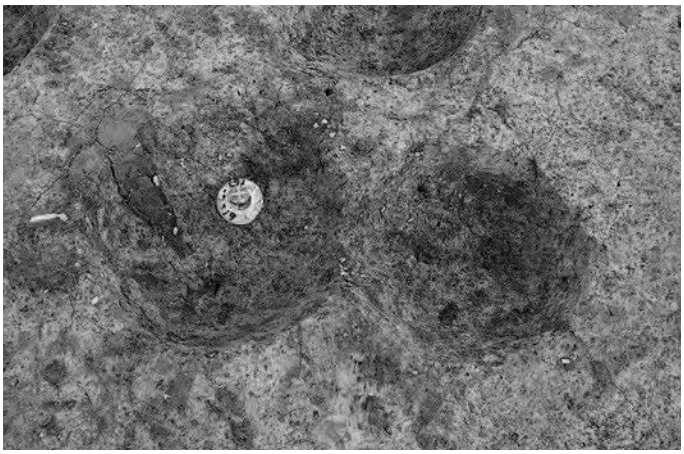
Pit119（SB499）　土層断面㉔H（南東→北西）



Pit119（SB499）　完掘状況（南東→北西）



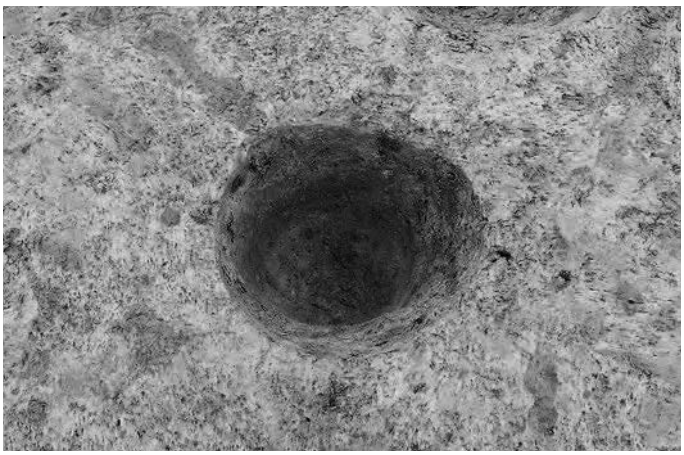
Pit116（SB499）・Pit117　土層断面㉔I（南西→北東）



Pit116（SB499）・Pit117　完掘状況（南西→北東）



Pit331（SB499）　土層断面㉔J（南→北）



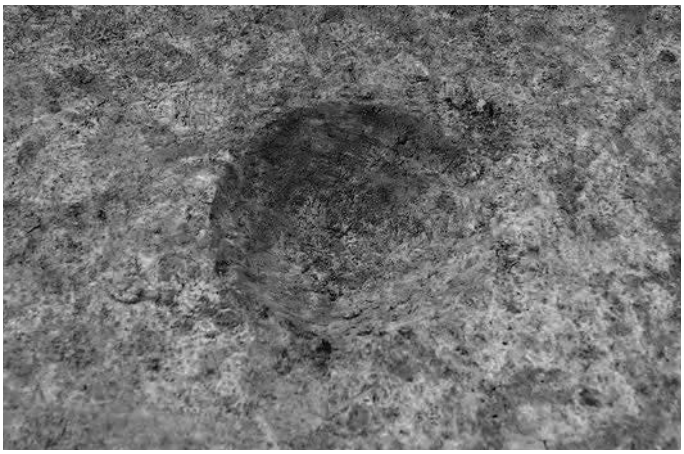
Pit331（SB499）　完掘状況（南→北）



SA500・SA503 ～ SA507　完掘状況（上が北）



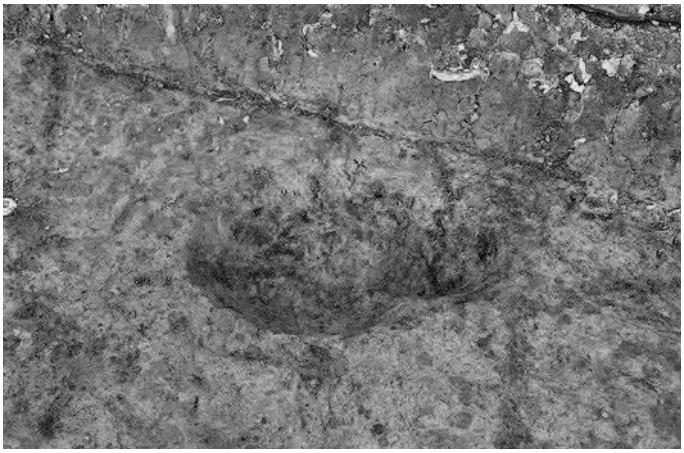
Pit105（SA500）　土層断面（南→北）



Pit105（SA500）　完掘状況（南→北）



Pit104（SA500）・Pit103（SA500）　土層断面㉕A（南東→北西）



Pit104（SA500）・Pit103（SA500）　完掘状況（南東→北西）



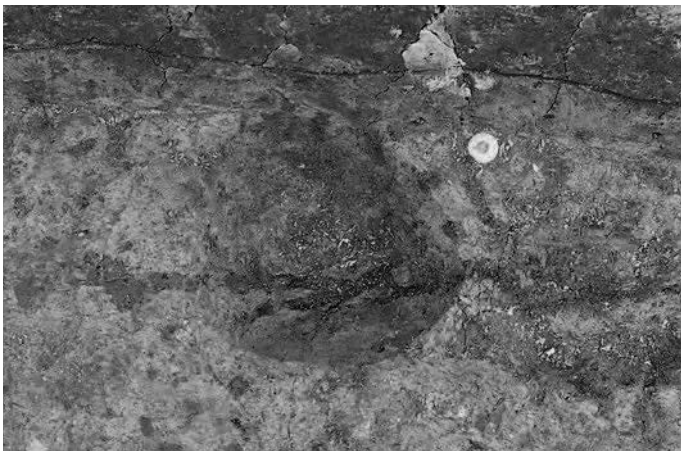
Pit106（SA500）　土層断面（南→北）



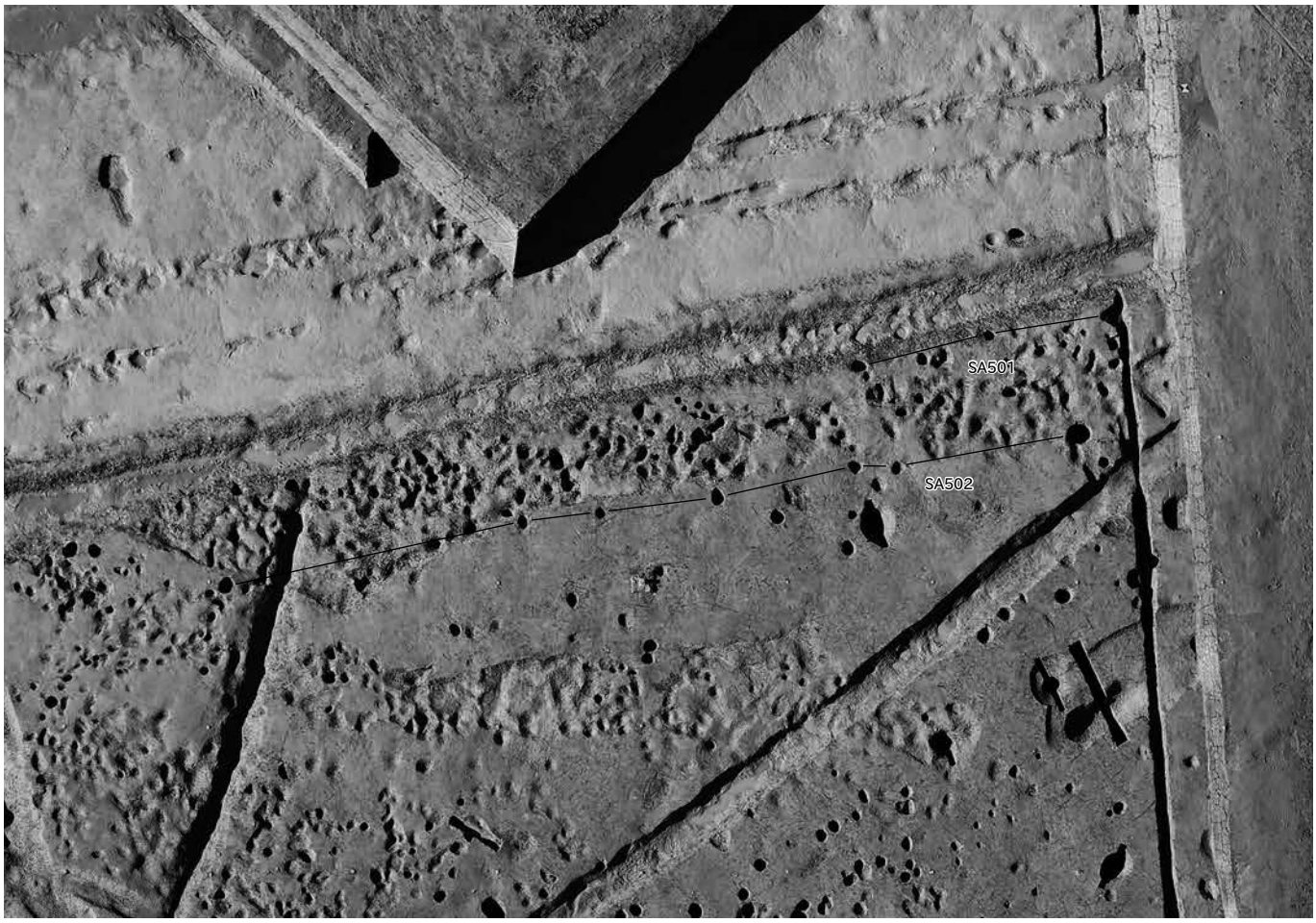
Pit106（SA500）　完掘状況（南→北）



Pit146（SA500）　土層断面⑮B（南→北）



Pit146（SA500）　完掘状況（南→北）



SA501・SA502　完掘状況（上が西）



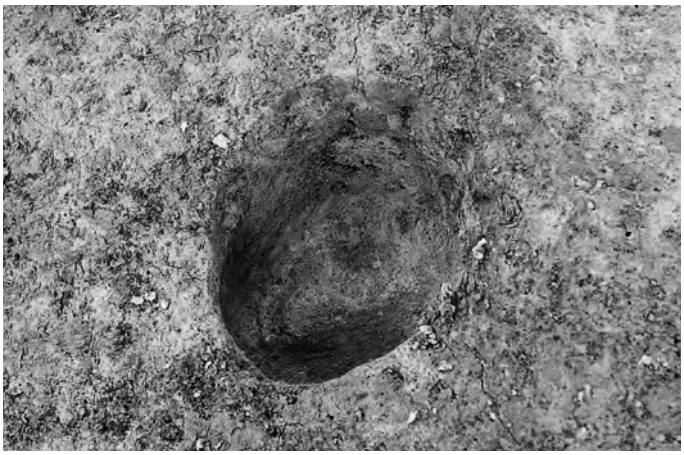
Pit163（SA501）　土層断面㉟A（北→南）



Pit163（SA501）　完掘状況（北→南）



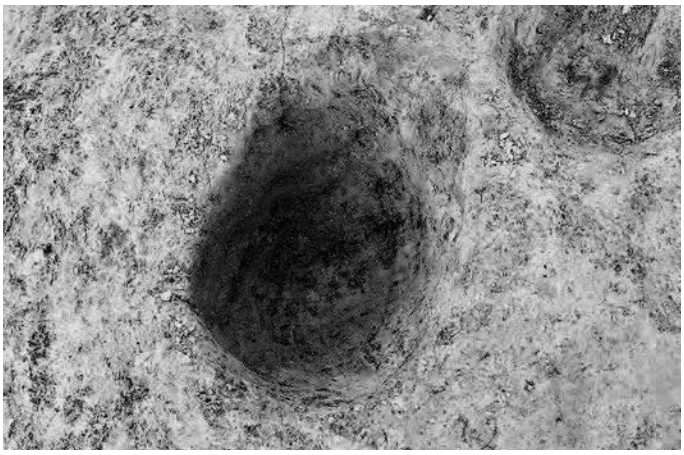
Pit235（SA501）　土層断面㉟B（南→北）



Pit235（SA501）　完掘状況（南→北）



Pit236（SA501）　土層断面㉟C（南→北）



Pit236（SA501）　完掘状況（南→北）



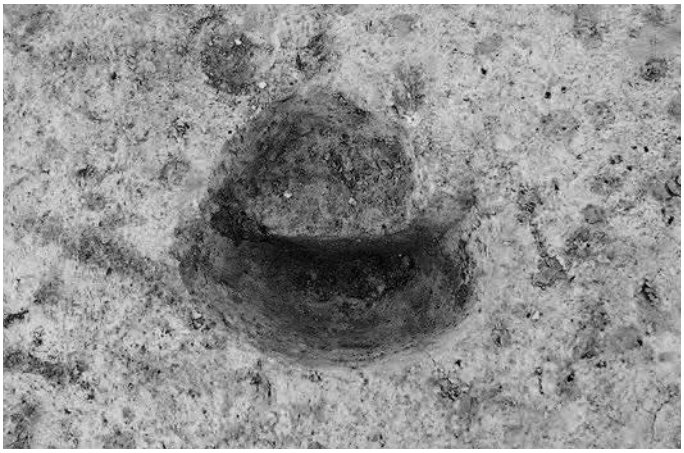
Pit348（SA502）　土層断面⑰A（南→北）



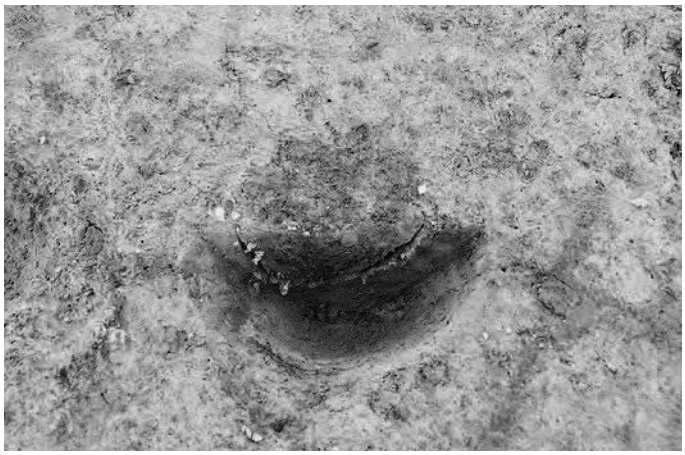
Pit348（SA502）　完掘状況（南→北）



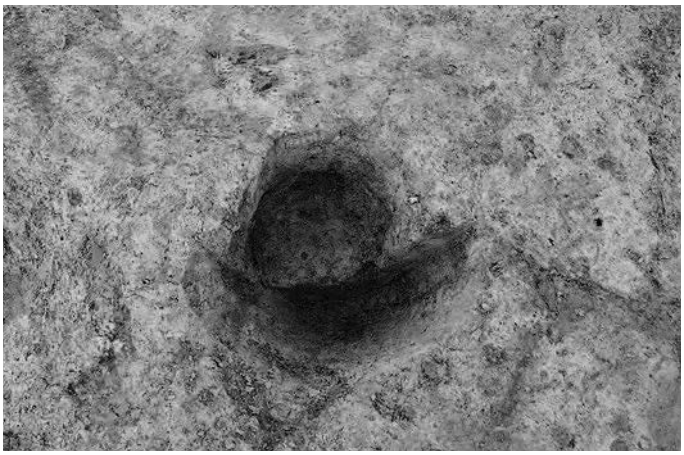
Pit160（SA502）　土層断面（南→北）



Pit160（SA502）　完掘状況（南→北）



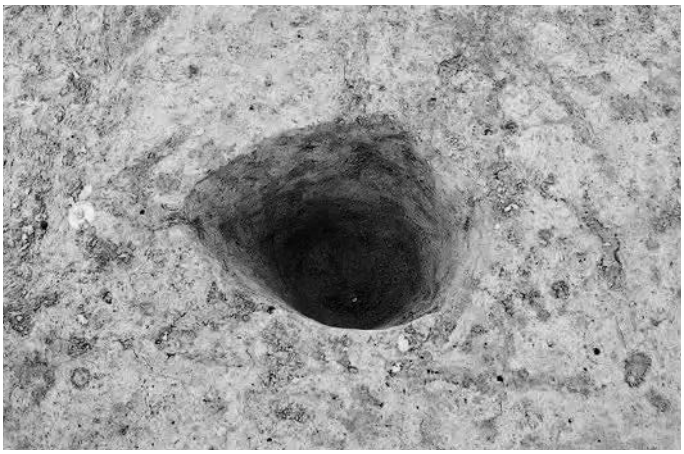
Pit161（SA502）　土層断面（南→北）



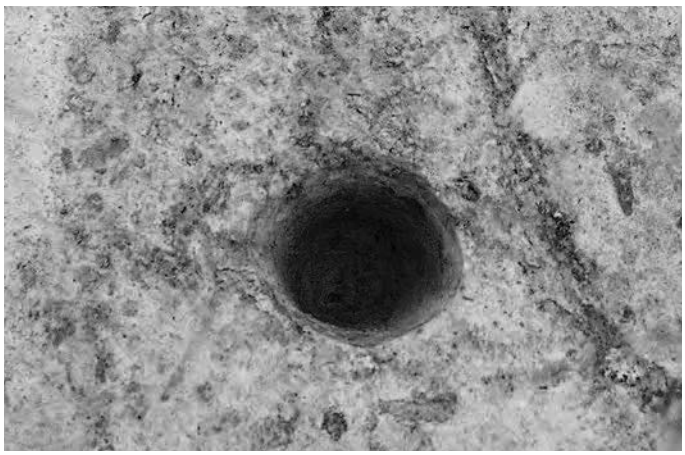
Pit161（SA502）　完掘状況（南→北）



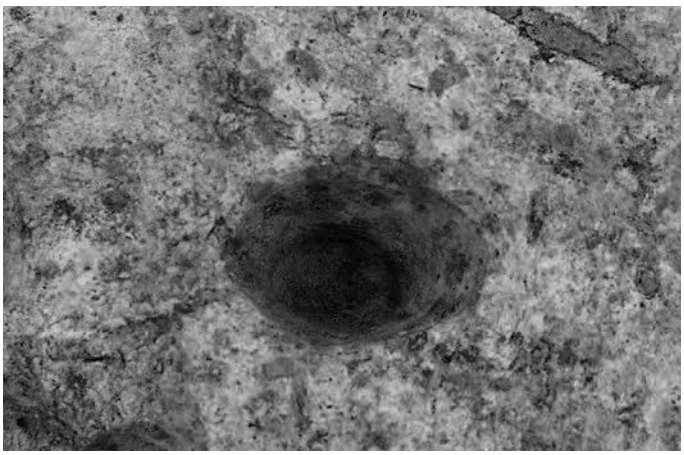
Pit164（SA502）　土層断面⑫B（南→北）



Pit164（SA502）　完掘状況（南→北）



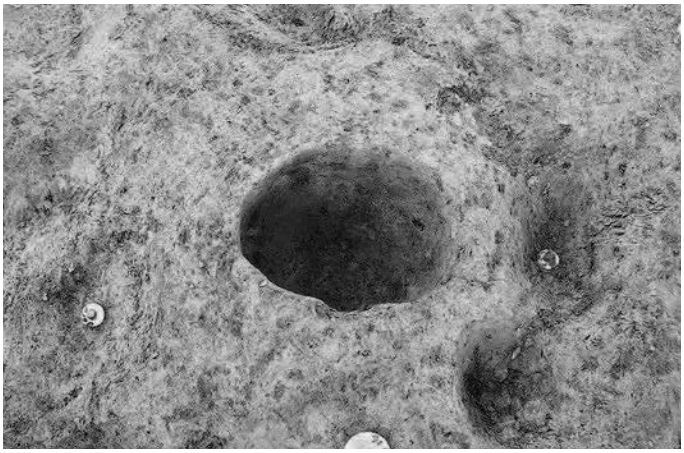
Pit430（SA502）　完掘状況（南→北）



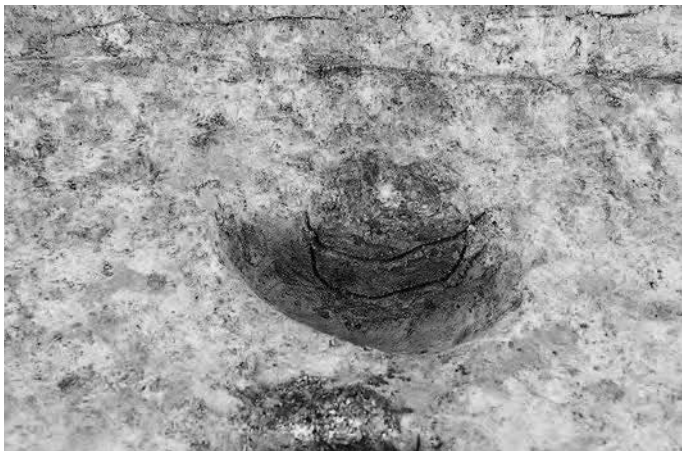
Pit436（SA502）　完掘状況（南→北）



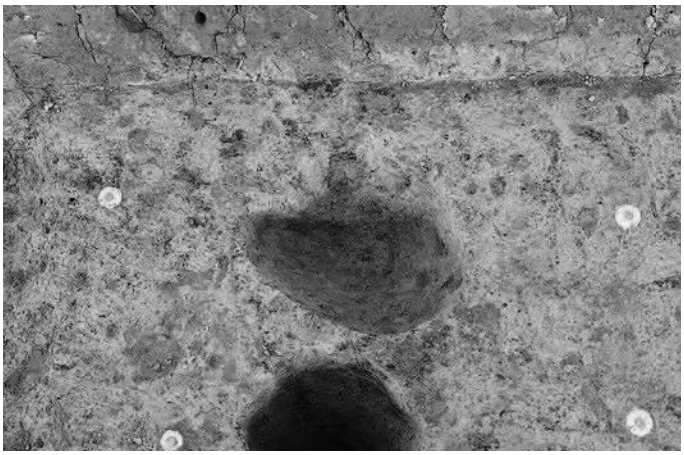
Pit390（SA502）　土層断面⑰C（南→北）



Pit390（SA502）　完掘状況（南→北）



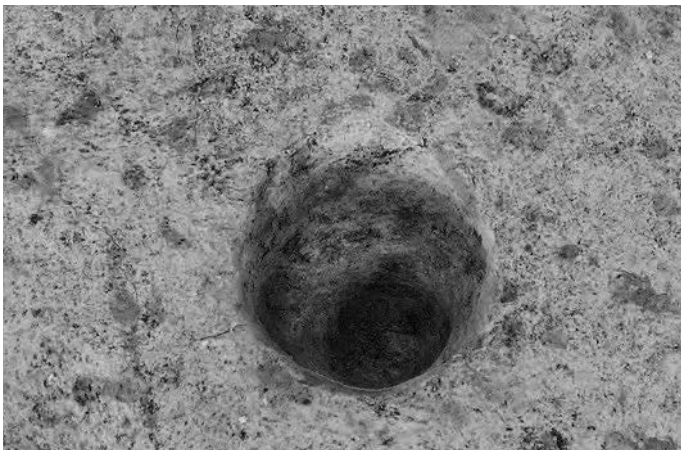
Pit277（SA503）　土層断面⑱B（南→北）



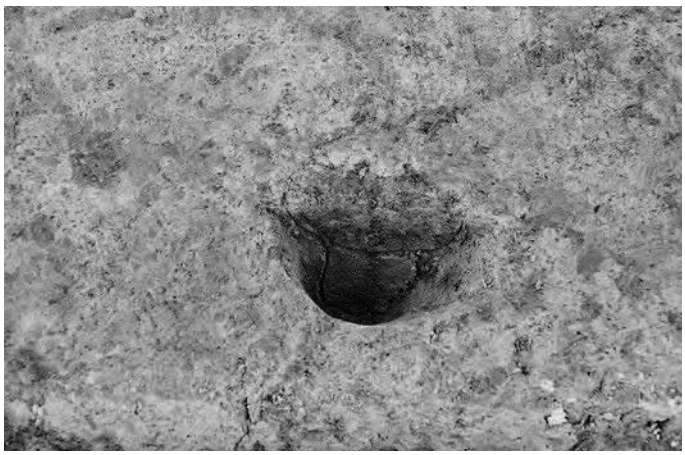
Pit277（SA503）　完掘状況（南→北）



Pit279（SA503）　土層断面⑱C（南→北）



Pit279（SA503）　完掘状況（南→北）



Pit282（SA503）　土層断面⑱D（南→北）



Pit282（SA503）　完掘状況（南→北）



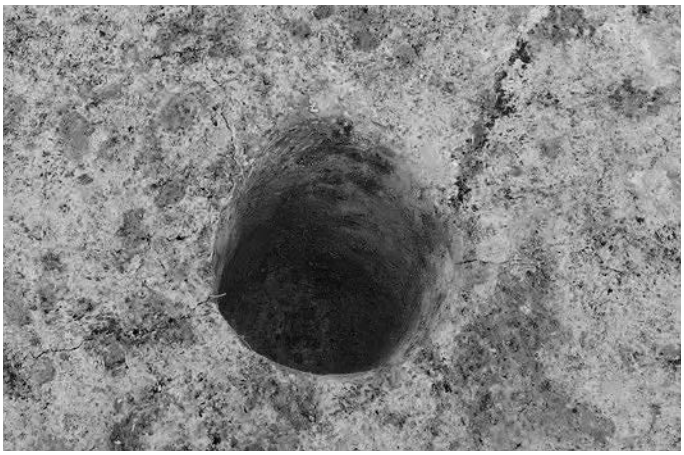
Pit450（SA503）　土層断面㉘A（南→北）



Pit276（SA504）　土層断面㉘A（南→北）



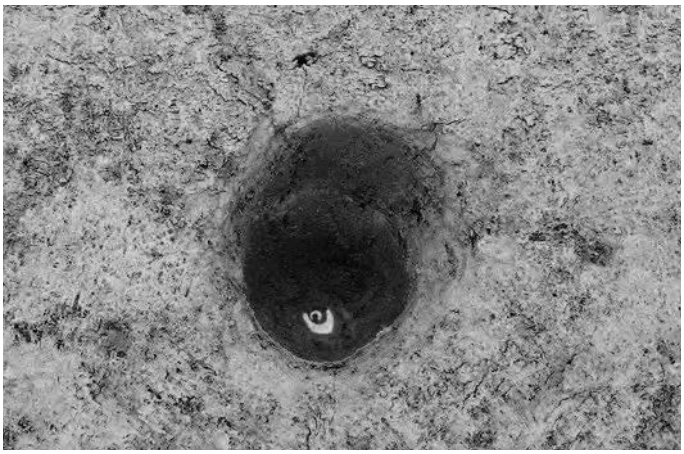
Pit292（SA504）　土層断面㉙B（南→北）



Pit292（SA504）　完掘状況（南→北）



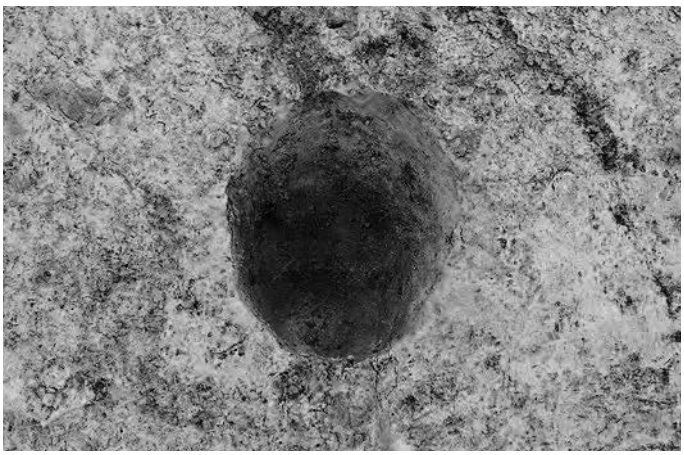
Pit295（SA504）　土層断面㉙C（南→北）



Pit295（SA504）　完掘状況（南→北）



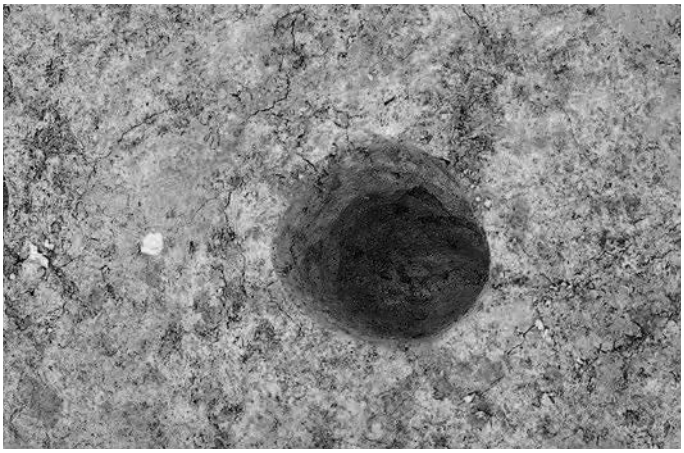
Pit293（SA504）　土層断面㉙D（南→北）



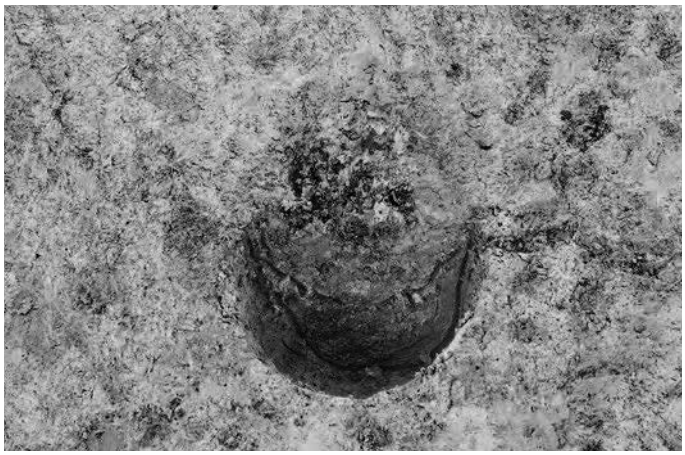
Pit293（SA504）　完掘状況（南→北）



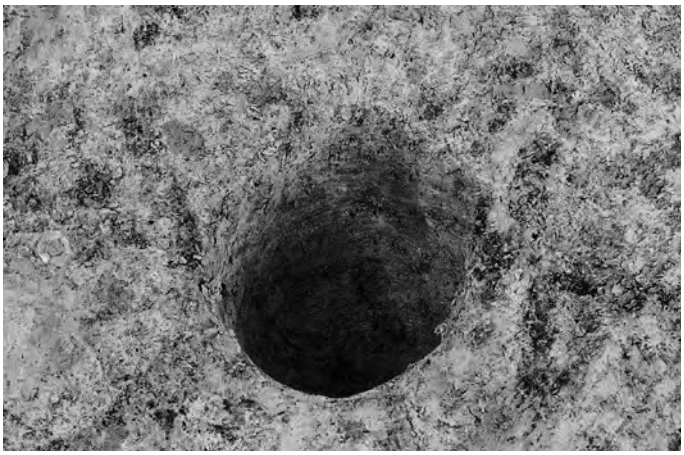
Pit188（SA505）　土層断面⑬⓪A（南→北）



Pit188（SA505）　完掘状況（南→北）



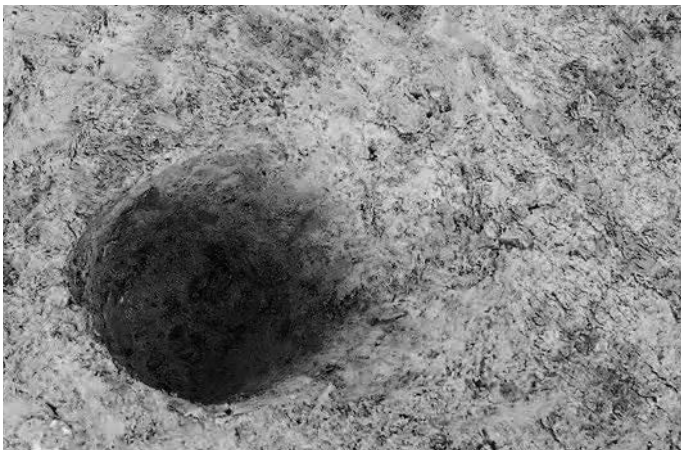
Pit325（SA505）　土層断面⑬⓪B（南→北）



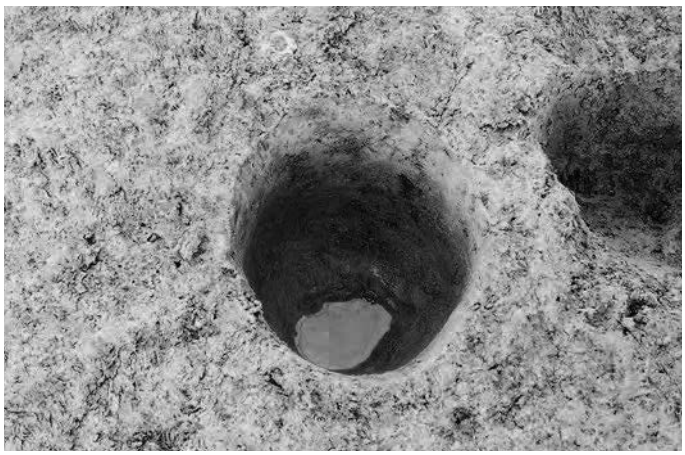
Pit325（SA505）　完掘状況（南→北）



Pit366（SA505）　土層断面⑬⓪C（南東→北西）



Pit366（SA505）　完掘状況（南東→北西）



Pit323（SA505）　完掘状況（南→北）



Pit225（SA506）　土層断面⑬①A（南→北）



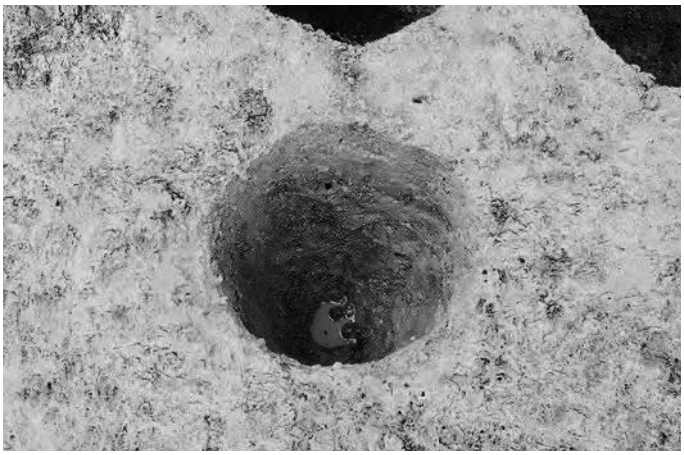
Pit368（SA506）　土層断面（南→北）



Pit368（SA506）　完掘状況（南→北）



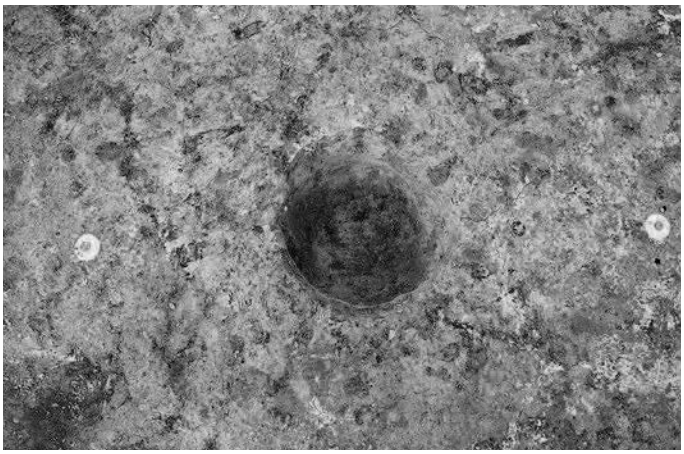
Pit382（SA506）　土層断面⑬B（南→北）



Pit382（SA506）　完掘状況（南→北）



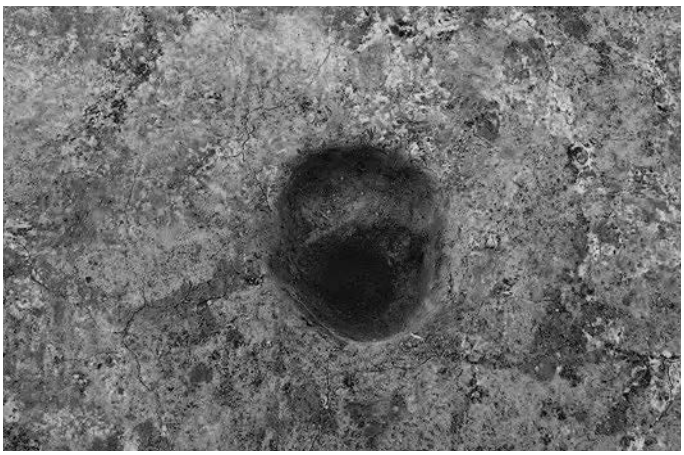
Pit269（SA506）　土層断面⑬C（南→北）



Pit269（SA506）　完掘状況（南→北）



Pit268（SA506）　土層断面⑬D（南→北）



Pit268（SA506）　完掘状況（南→北）



Pit309（SA506） 土層断面⑬E（南→北）



Pit309（SA506） 完掘状況（南→北）



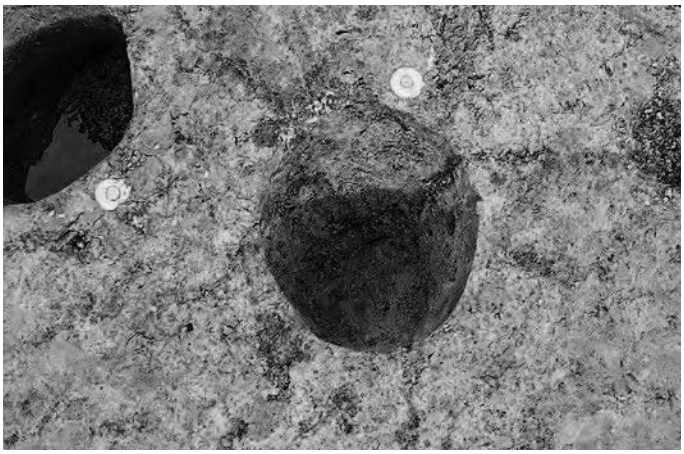
Pit417（SA507） 土層断面⑫A（南西→北東）



Pit417（SA507） 完掘状況（南西→北東）



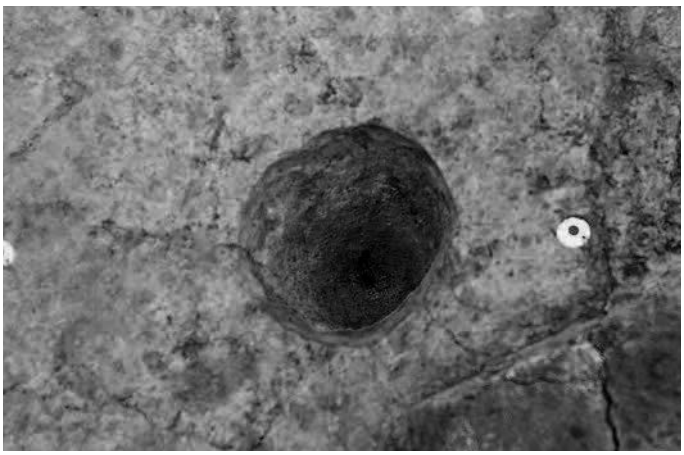
Pit224（SA507） 土層断面⑫B（南→北）



Pit224（SA507） 完掘状況（南→北）



Pit347（SA507） 土層断面⑫C（南→北）



Pit347（SA507） 完掘状況（南→北）



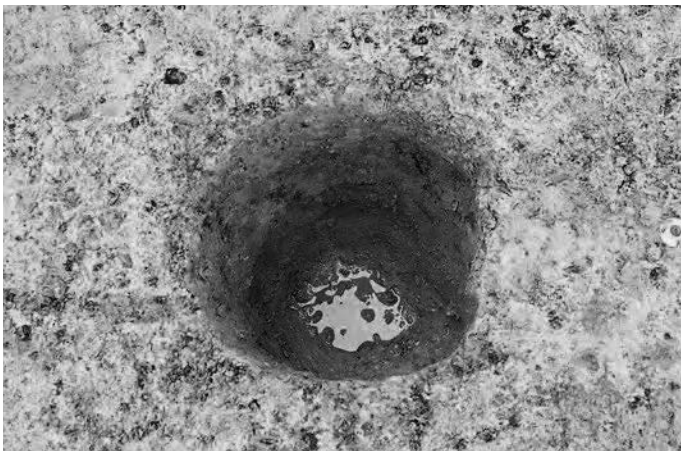
Pit367（SA507）　土層断面⑫D（南東→北西）



Pit367（SA507）　完掘状況（南東→北西）



Pit427（SA508）　土層断面⑬A（南東→北西）



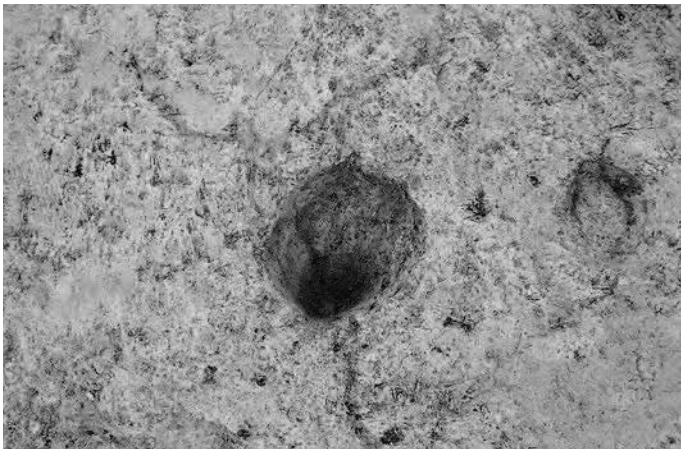
Pit427（SA508）　完掘状況（南東→北西）



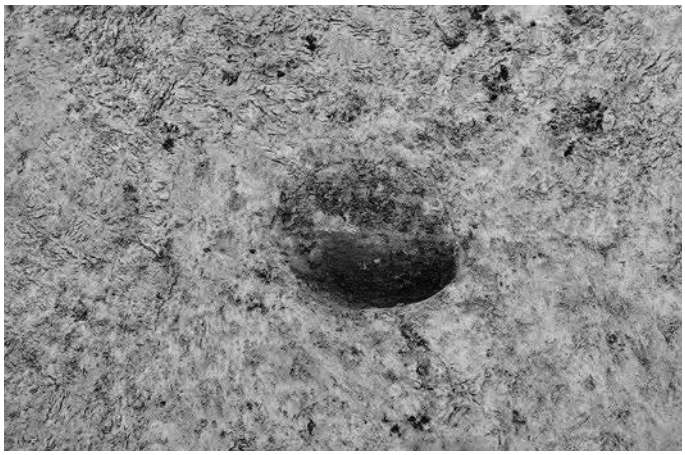
SA508・SA509　完掘状況（上が北）



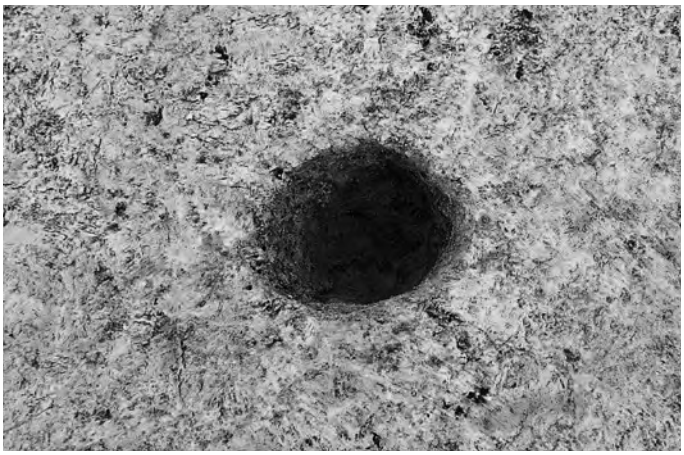
Pit441（SA509） 土層断面（南東→北西）



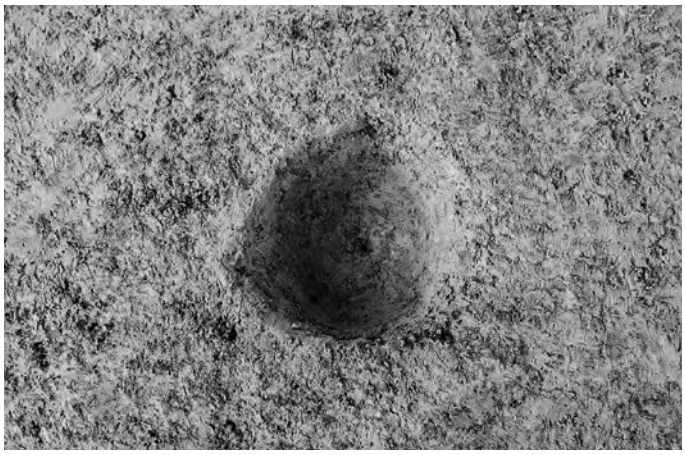
Pit441（SA509） 完掘状況（南東→北西）



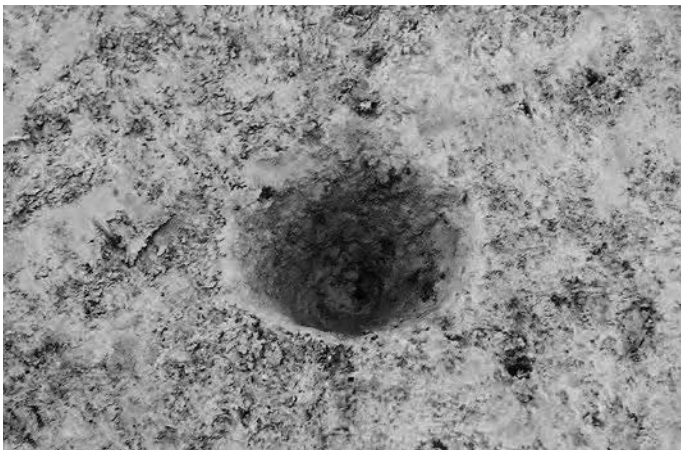
Pit442（SA509） 土層断面⑬B（東→西）



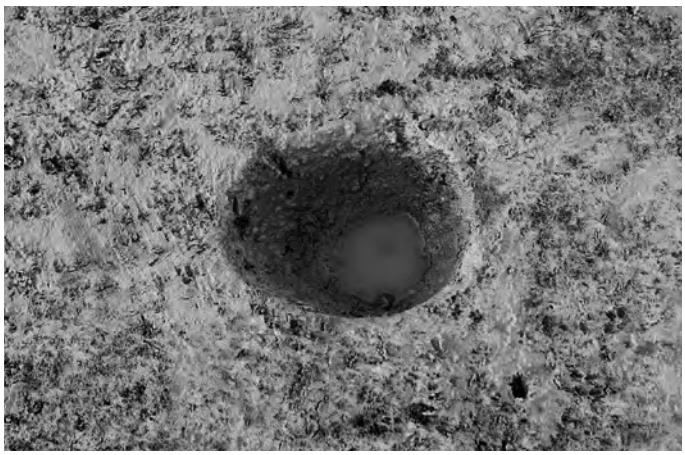
Pit442（SA509） 完掘状況（東→西）



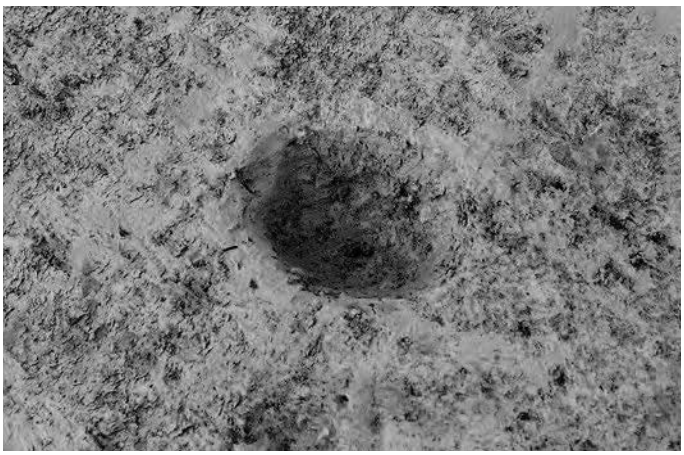
Pit460（SA509） 完掘状況（東→西）



Pit461（SA509） 完掘状況（南→北）



Pit462（SA509） 完掘状況（南→北）



Pit464（SA509） 完掘状況（南→北）



SN31　完掘状況（南→北）



SN11・SD6・SD12　土層断面㊼C（南東→北西）



SN11・SD6　土層断面㊿B（南東→北西）



SN11　完掘状況（東→西）



SN11　完掘状況（南→北）



SN11　完掘状況（北→南）



SN381・SN484　土層断面㊱（東→西）



SN38　土層断面㊲（東→西）



SN38　完掘状況（北→南）



SN2・SD4　土層断面㊳E（南→北）



SN2・SD4　土層断面㊳G（南→北）



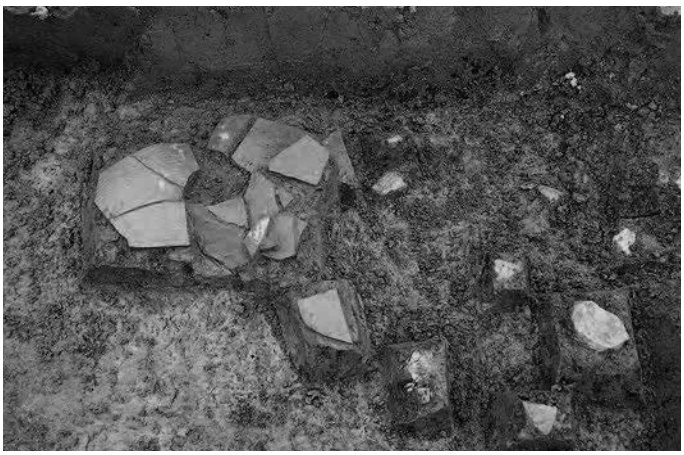
SN2　土層断面（南東→北西）



SN2　2層（耕作土）下　遺物出土状況（南西→北東）



SN2　2層（耕作土）下　遺物出土状況（南→北）



SN2　2層（耕作土）下　遺物出土状況（南→北）



SN2・SN23・SD4・SN42・SN63・SN71　土層断面⑱I（南→北）



SN23　土層断面⑲（北→南）



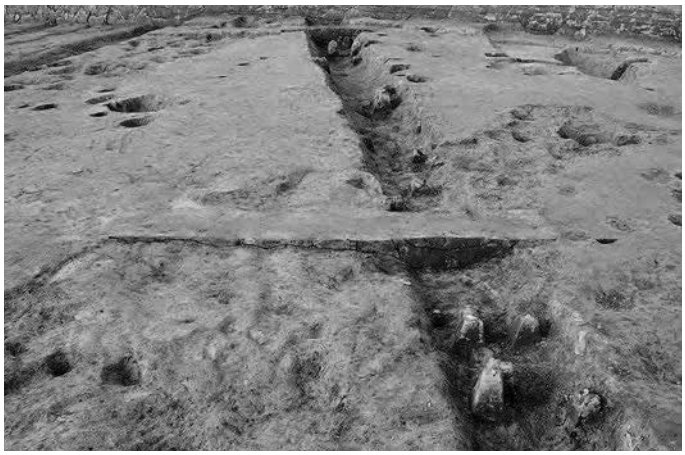
SN2・SN23　完掘状況（南→北）



SN72　土層断面（南→北）



SN72　土層断面⑭B（南→北）



SN294・SD73　土層断面㊸B（南東→北西）



SN294　土層断面⑭（南→北）



SN72・SN294・SN305　完掘状況（南東→北西）



SN72・SN294・SN305　完掘状況（南→北）



SN254・SN71・SN296　土層断面⑫A（西→東）



SN254・SN71・SN296　遺物出土状況（南西→北東）



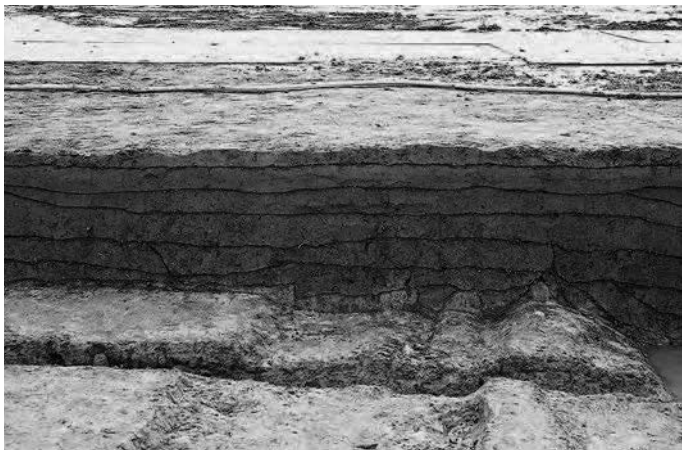
SD73･SN254･SN71･SN42･SN296　土層断面⑫D（南西→北東）



SN71・SN482・SN135　土層断面⑮（南→北）



SN71・SN482・SN42　土層断面⑭B（南→北）



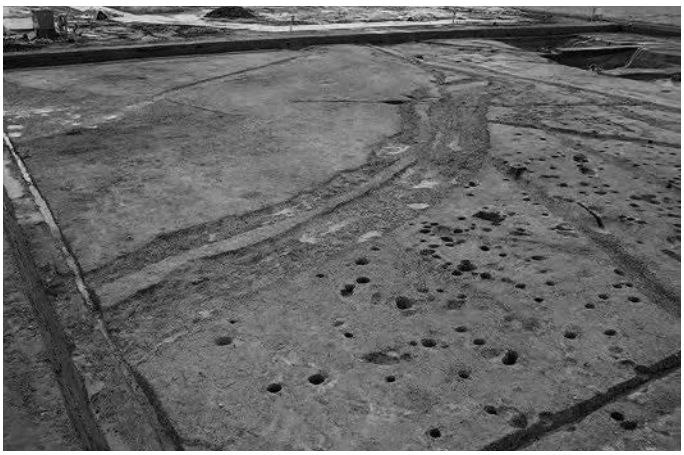
SN63　土層断面⑭B（北→南）



SN254･SN71･SN42･SN296･SN63　完掘状況（南西→北東）



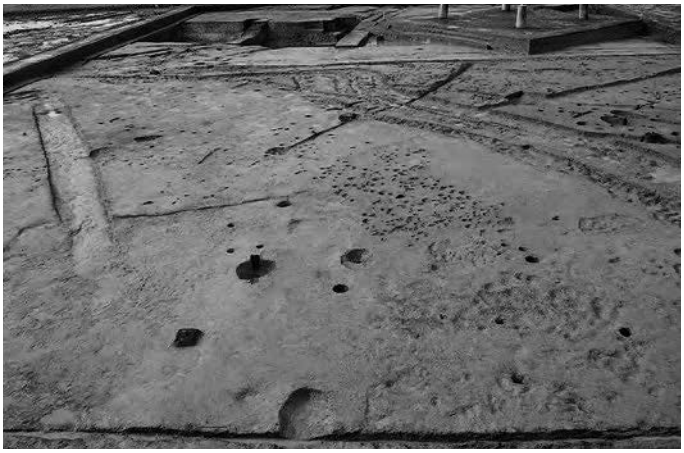
SN254・SN71・SN482・SN135　完掘状況（南→北）



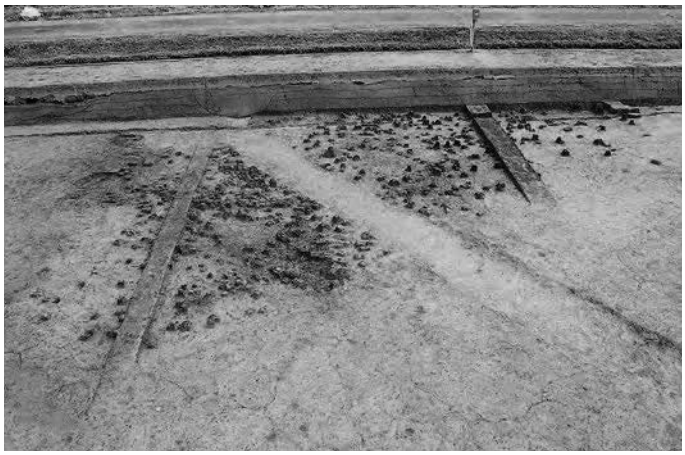
SN254・SN71・SN296　完掘状況（北東→南西）



SN393　土層断面⑭A（西→東）



SN394　完掘状況（東→西）



SN357　遺物出土状況（西→東）



SN357　土層断面⑭B（南→北）



SN357　土層断面⑭A（西→東）



SN357　遺物出土状況（西→東）



SN357　完掘状況（西→東）



NR3　木出土状況（北→南）



NR3　木出土状況（東→西）



NR3　木出土状況（東→西）



NR3　木出土状況（東→西）



NR3　木出土状況（南東→北西）



NR3　木出土状況（南→北）



NR3　木出土状況（西→東）



NR3　木出土状況（北西→南東）



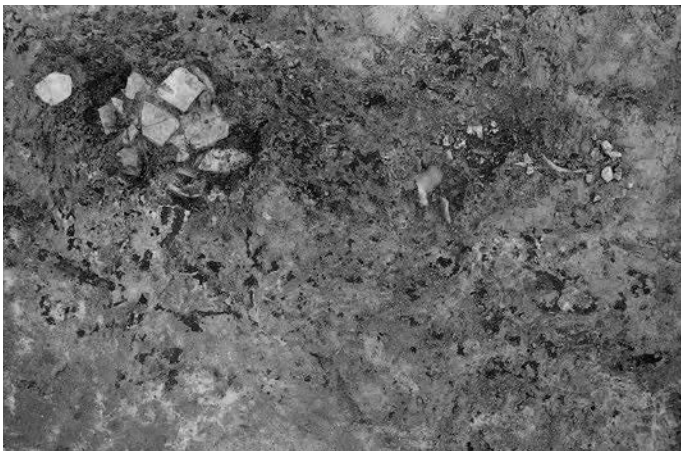
NR3　1 層　遺物出土状況（東→西）



NR3　10 層　遺物出土状況（西→東）



NR3　10 層　遺物出土状況（東→西）



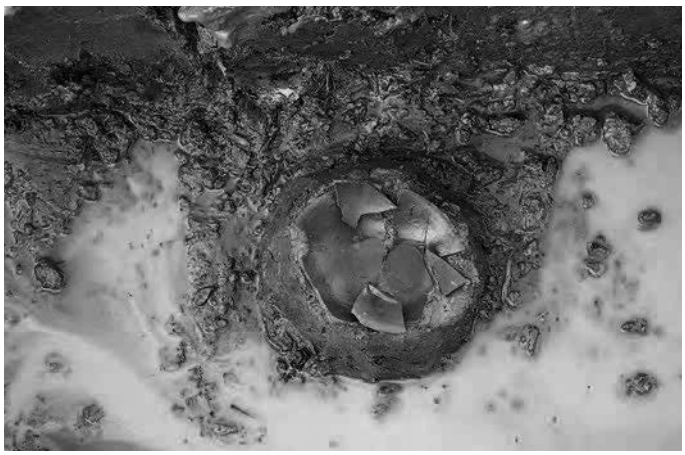
NR3　11 層　遺物出土状況（西→東）



NR3　11 層　遺物出土状況（北西→南東）



NR3　13 層　遺物出土状況（西→東）



NR3　15 層　遺物出土状況（南→北）



NR3　15 層　遺物出土状況（東→西）



NR3　15 層　遺物出土状況（東→西）



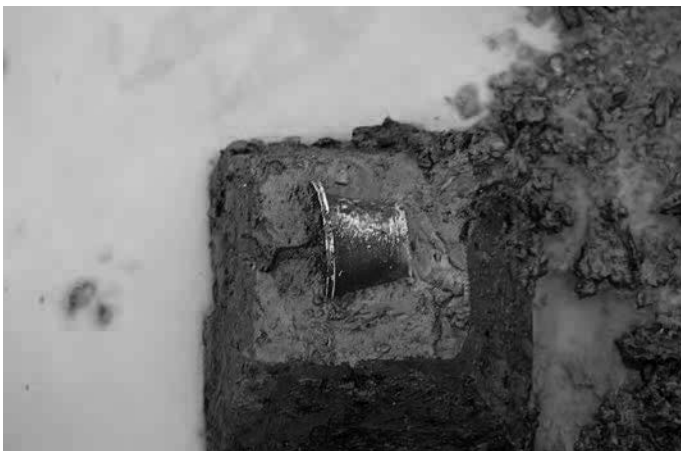
NR3　15 層　遺物出土状況（南東→北西）



NR3　15 層　遺物出土状況（南東→北西）



NR3　16 層　遺物出土状況（南→北）



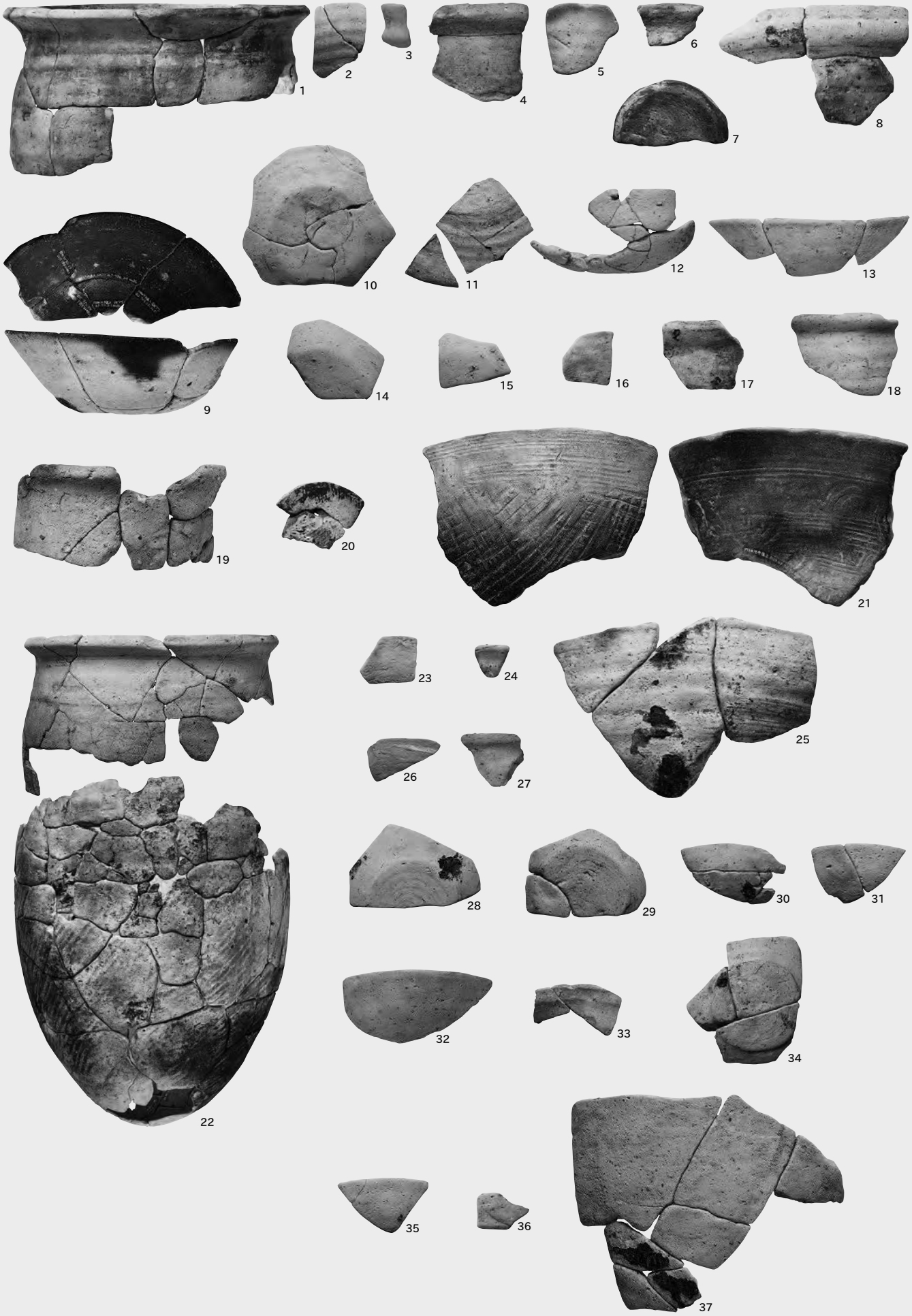
NR3　16 層　遺物出土状況（南→北）



細池寺道上遺跡出土須恵器

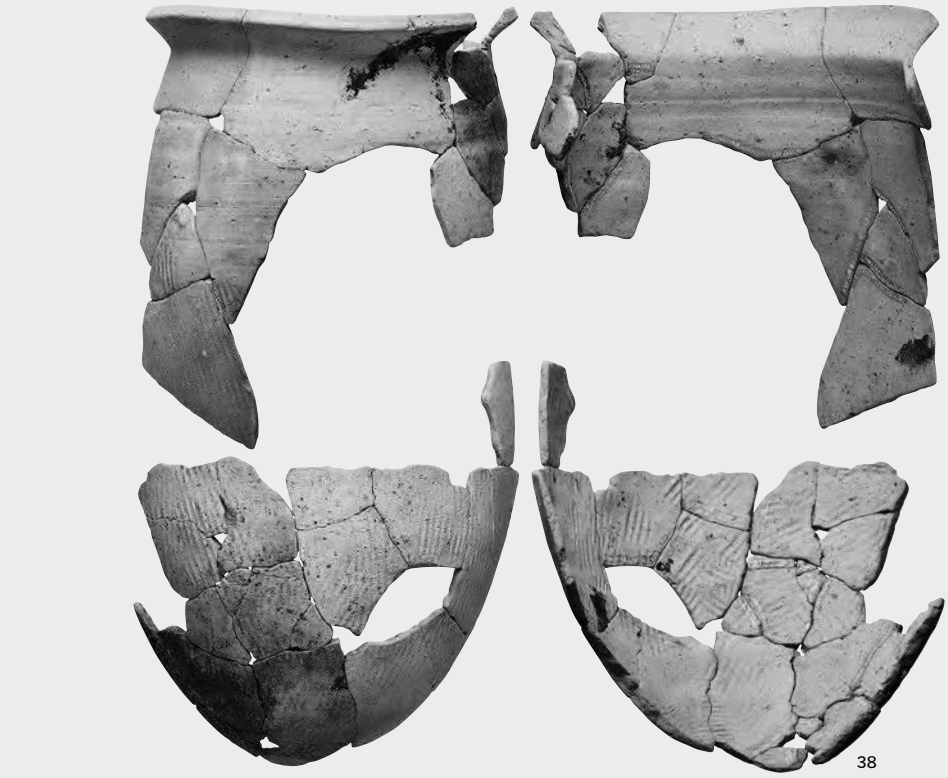


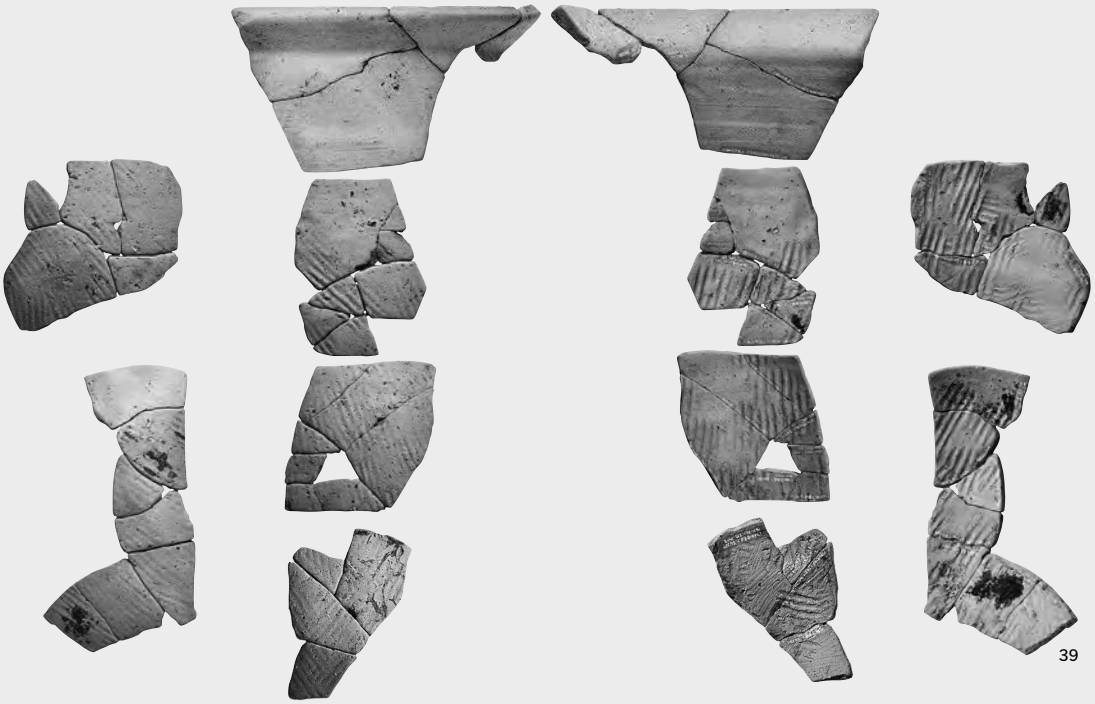
細池寺道上遺跡出土土師器

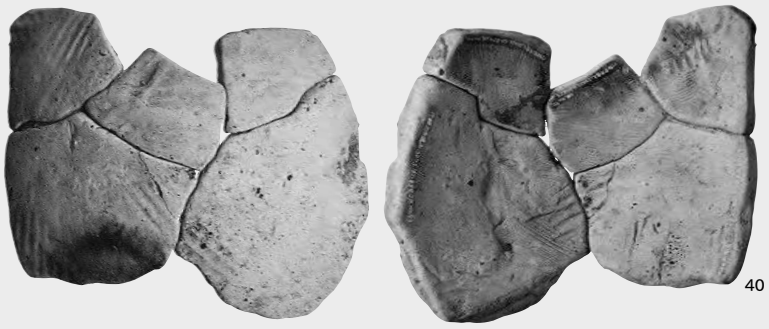


SK46 (1)、SK96 (2 ～ 3)、SK82 (4)、SK77 (5～9)、SK231 (10)、SK113 (11 ～ 21)、SK64 (22)、
SK400 (23 ～ 25)、SK422 (26・27)、SK423 (28 ～ 37)

22 〔1:4〕
その他 〔1:3〕


38

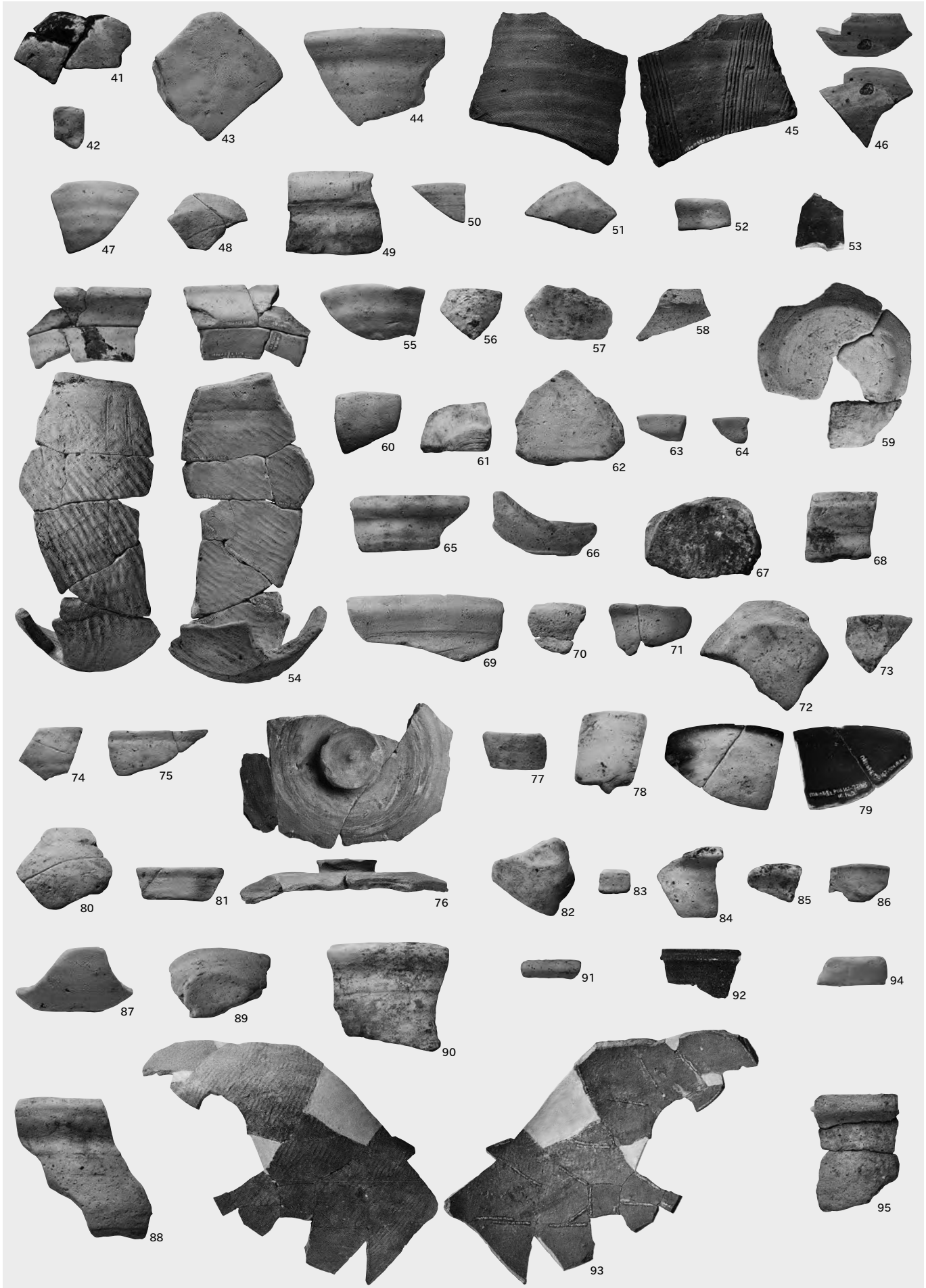

39


40

SK423 (38～40)

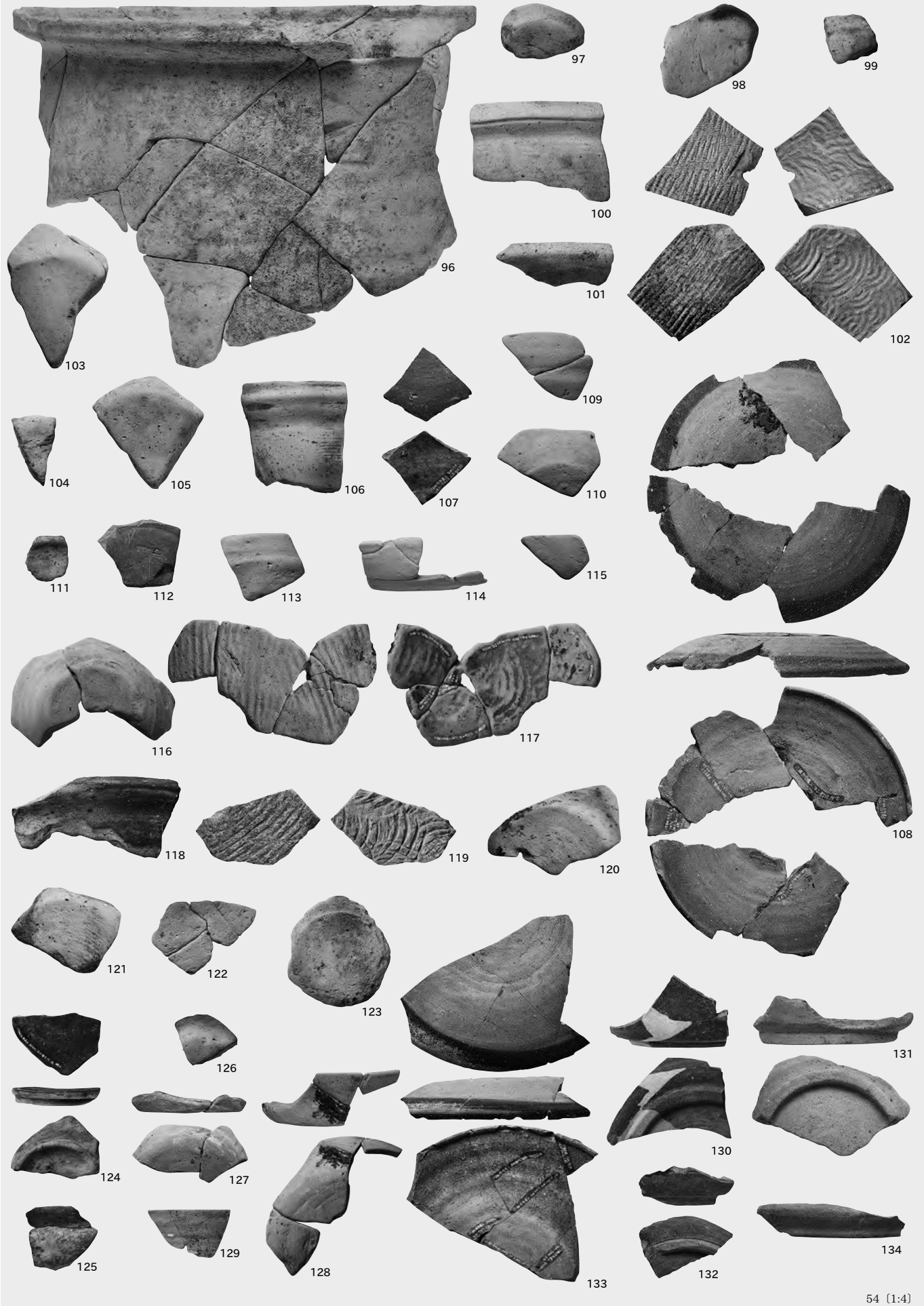
38・39 〔1:4〕
40 〔1:3〕

出土遺物 3　古代・中世土器　SK22、SX408、SD1・4・73・74・75・76・13・15・18、
Pit89・94・91・88・110・194・192・102・84・319・199・39・85、SN484・38・2 (1)



SK21（41）、SX408（42）、SD1（43）、SD4（44・45）、SD73（46・47）、SD74（48・49）、SD75（50～52）、SD76（53・54～57）、SN2（54）、
SD13（58～69）、SD15（70）、SD18（71）、Pit89（72）、Pit94（73・74）、Pit91（75）、Pit88（76・77）、Pit110（78・79）、Pit194（80）、
Pit192（81）、Pit102（82）、Pit84（83）、Pit319（84～86）、Pit39（87）、Pit85（88）、SN484（89・90）、SN38（91）、SN2（92～95）

54〔1:4〕
93〔1:6〕
その他〔1:3〕



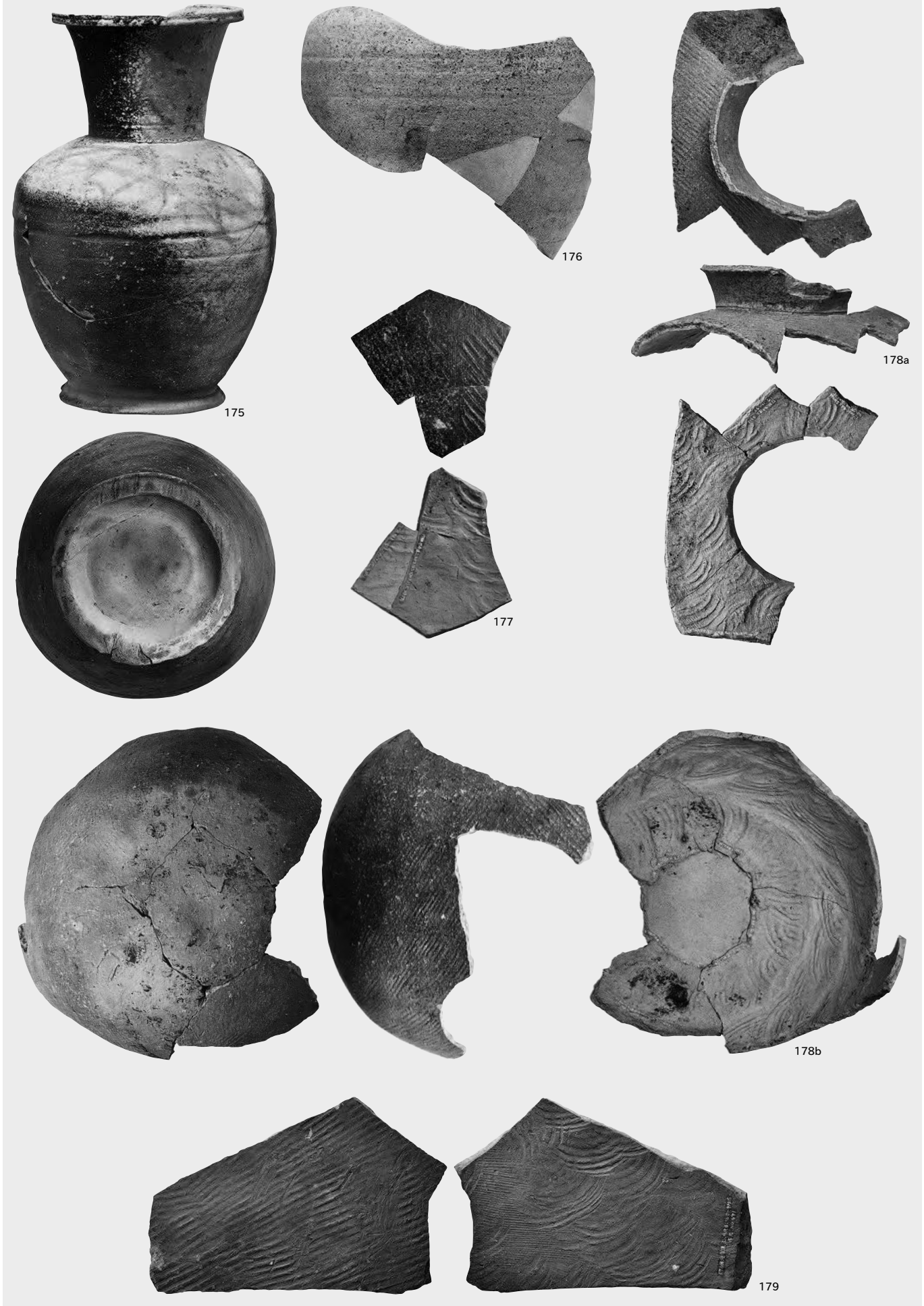
SN2（96 ～ 101）、SN23（102 ～ 104）、SN72（105・106）、SN254（107 ～ 111）、SN71（112 ～ 118）、SN296（119 ～ 121）、SN393（122）、SN305（123・124）、SN42（125）、SN394（126）、SN357（127 ～ 134）

54〔1:4〕
93〔1:6〕
その他〔1:3〕



SN357（135 ～ 167）、NR3（168 ～ 174）

135〔1:4〕
その他〔1:3〕

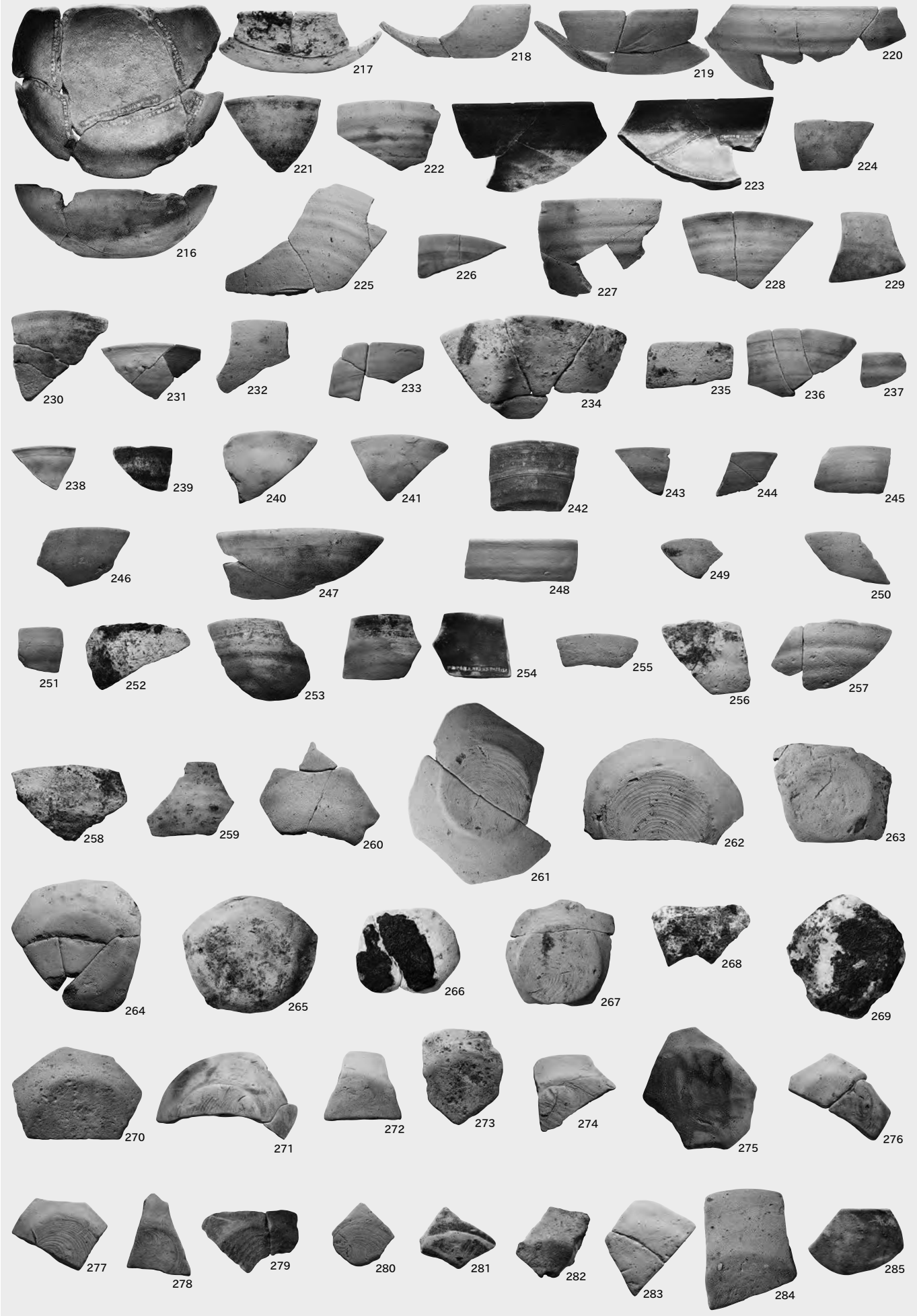


NR3（175 ～ 179）

全て〔1:3〕



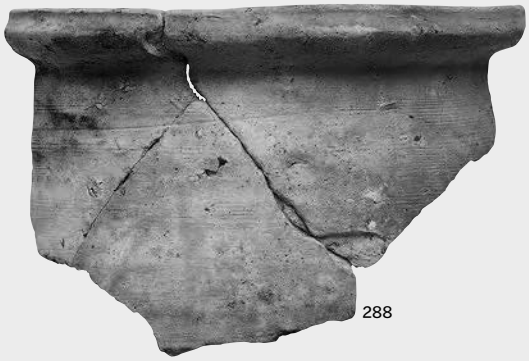
NR3（180 ～ 215）　　全て〔1:3〕



NR3（216 ～ 285）　　全て〔1:3〕


286


287


288

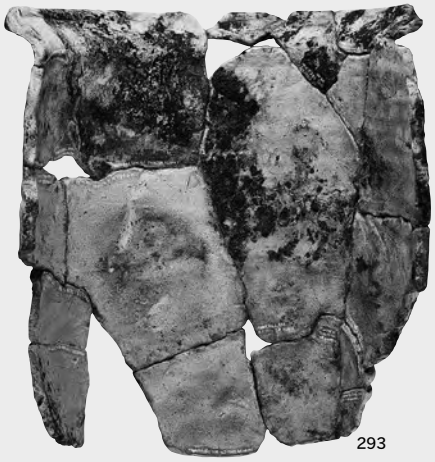

289

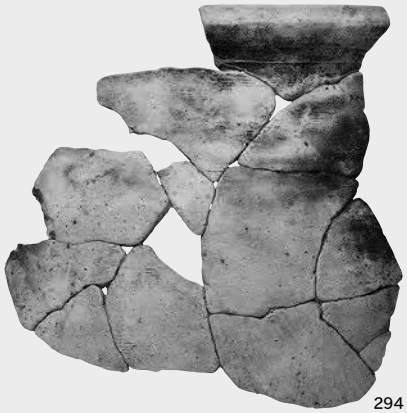

290

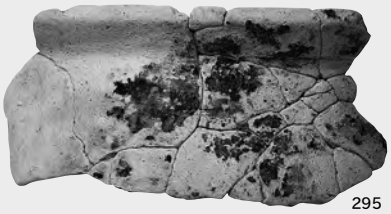

291

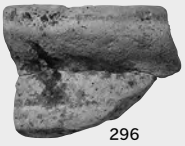

292

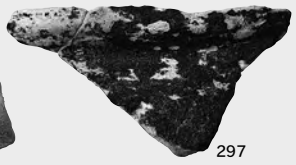



293


294


295


296


297


298


299

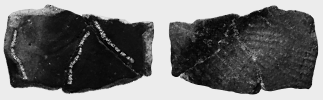

300

NR3（286 ～ 300）

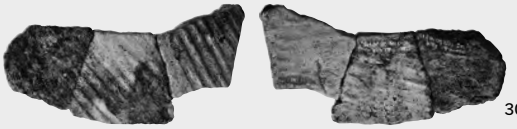
293〔1:4〕
その他〔1:3〕


301


302


304


303

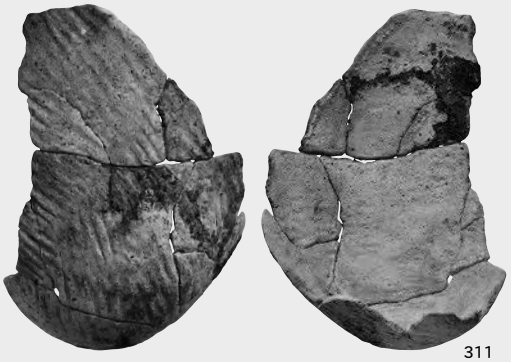

307


305


308


306


309


311

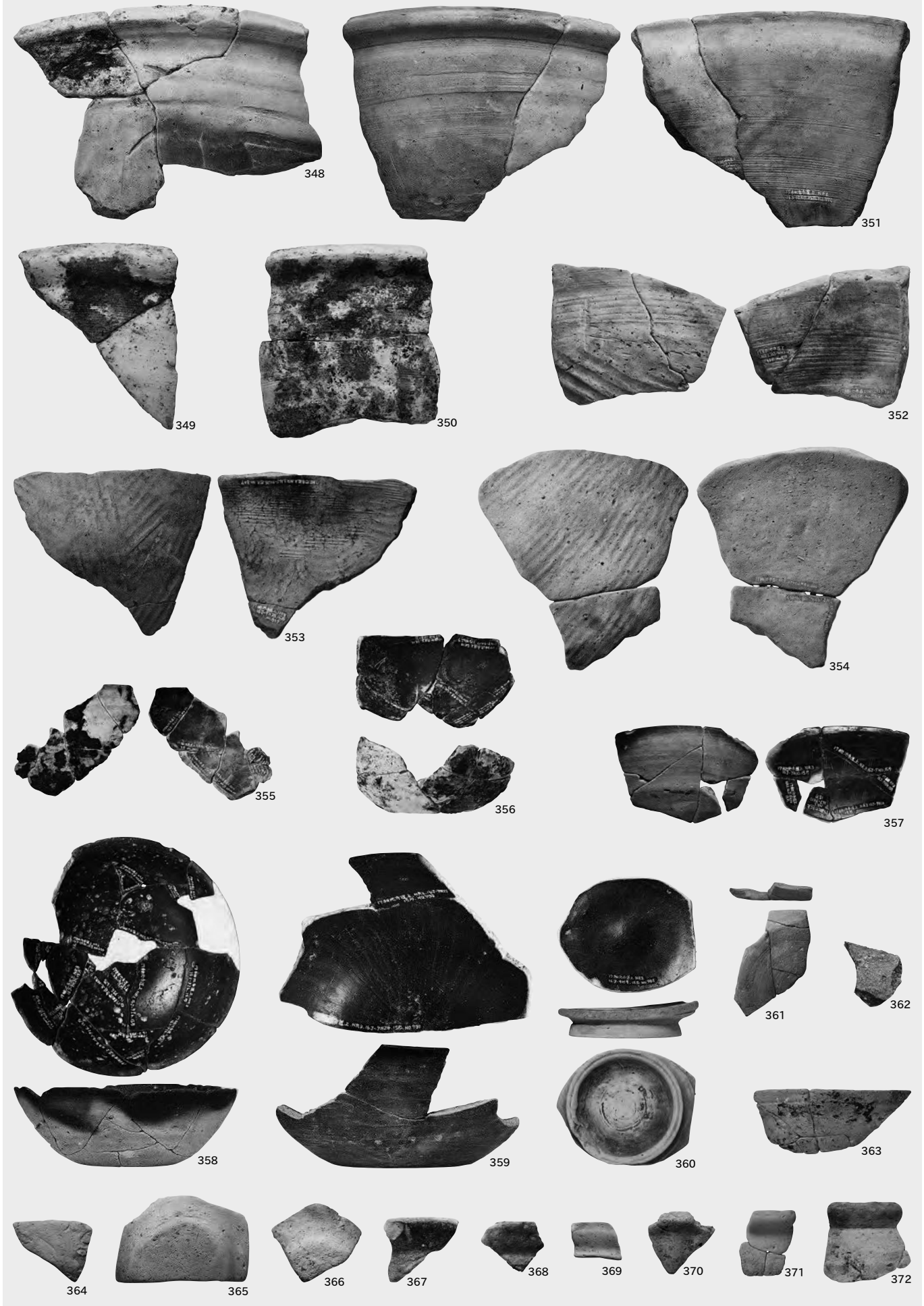

310

NR3（301 ～ 311）　　全て〔1:4〕



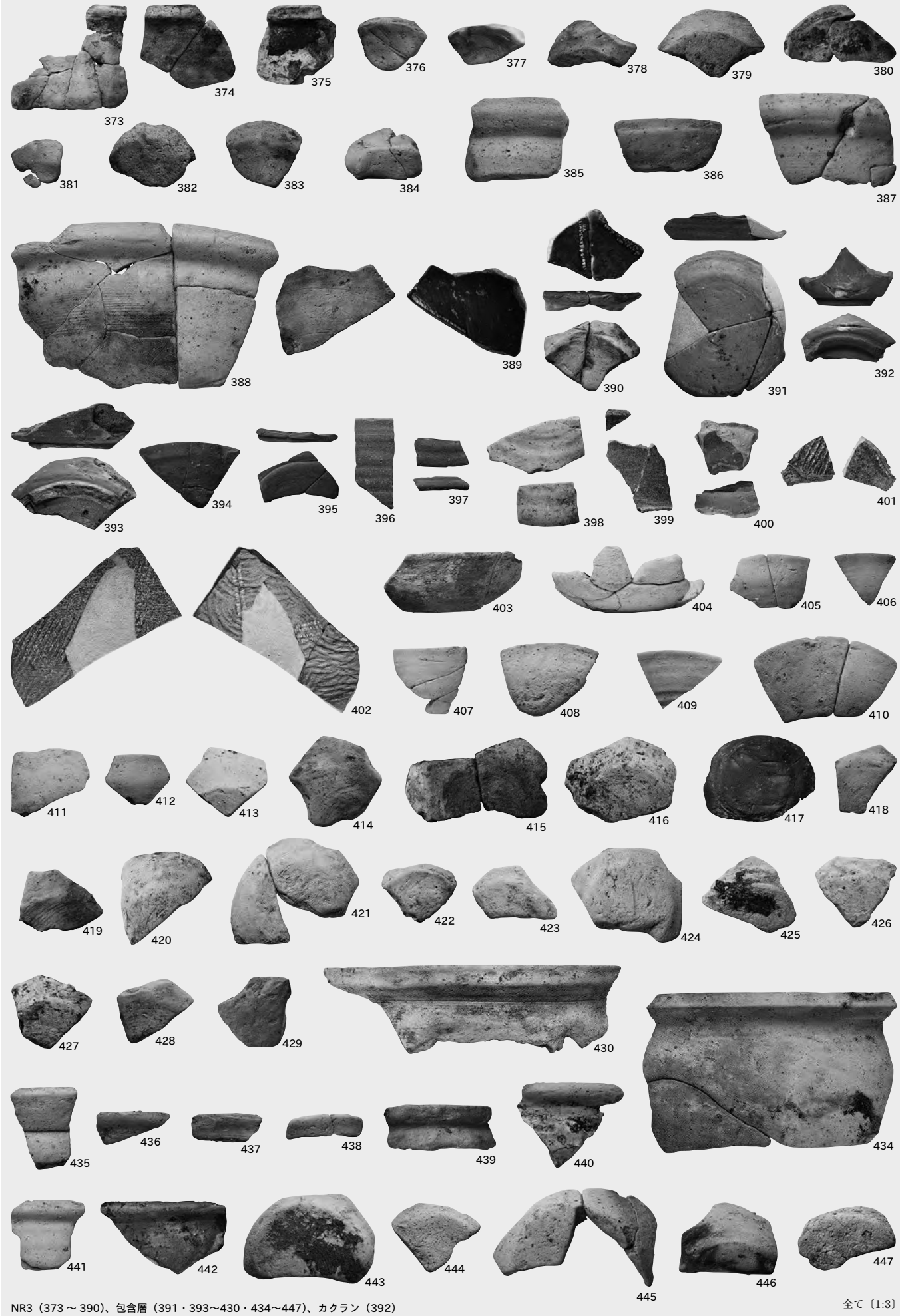
NR3（312 ～ 347）

全て〔1:3〕



NR3（348～372）

全て〔1:3〕



NR3（373 ～ 390）、包含層（391・393～430・434～447）、カクラン（392）

全て〔1:3〕



包含層（431～433・448～477）、Pit391（1）、SN357（2・6）・254（5）、NR3（3・4）　　全て〔1:3〕


180


184


186


189


191


193


198


202


203


204


205


206


207


208


211

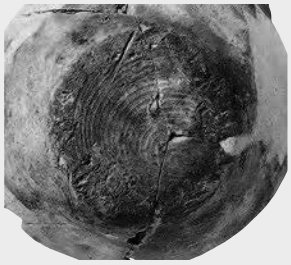

212


214

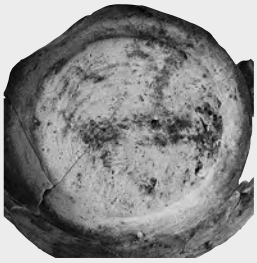

216


261


267

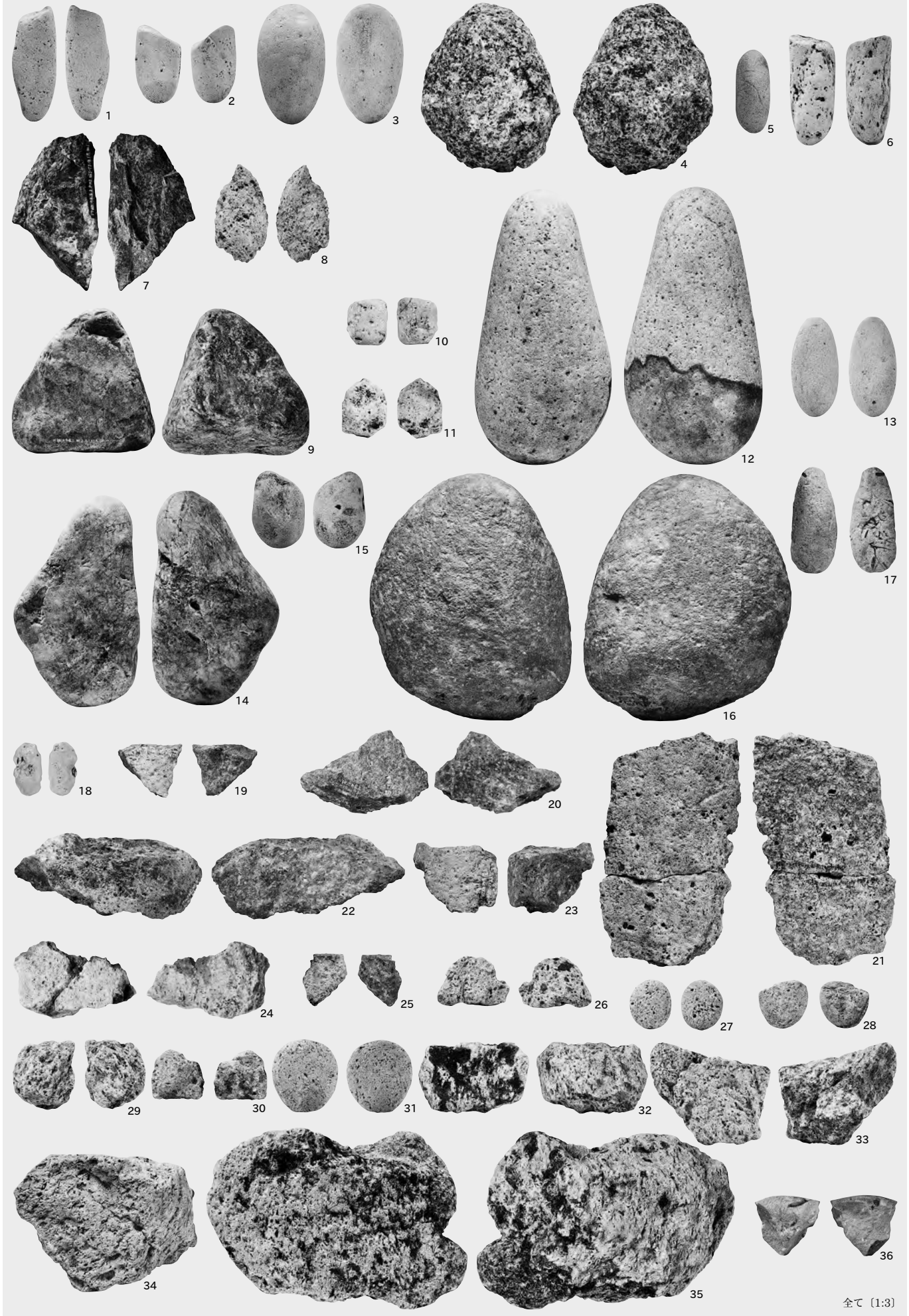

314


315


317


334

NR3（180・184・186・189・191・193・198・202～208・211・212・214・216・261・267・314・315・317・334）　〔1:3〕

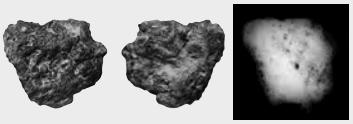

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
全て〔1:3〕

金属製品・鍛冶関連遺物


1


2


3


4


5

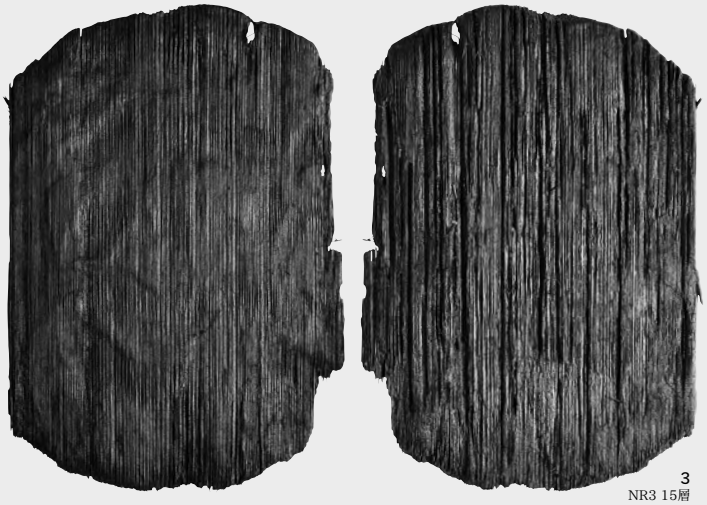

6


7

木製品


1
NR3 3層


2
NR3 16層


3
NR3 15層


8
NR3 15層


10
NR3 15層


4
NR3 16層


5
NR3 15層

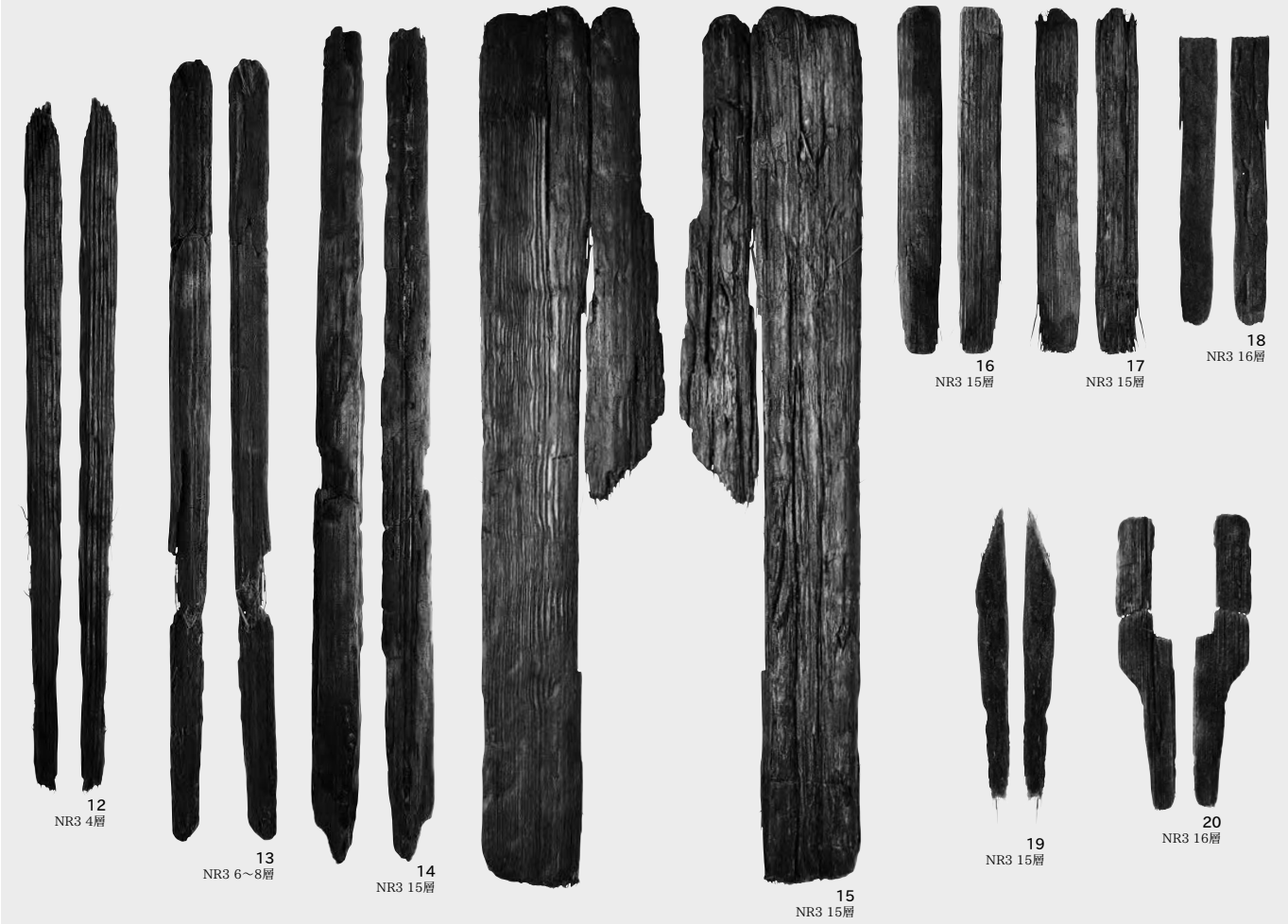

6
NR3 15層

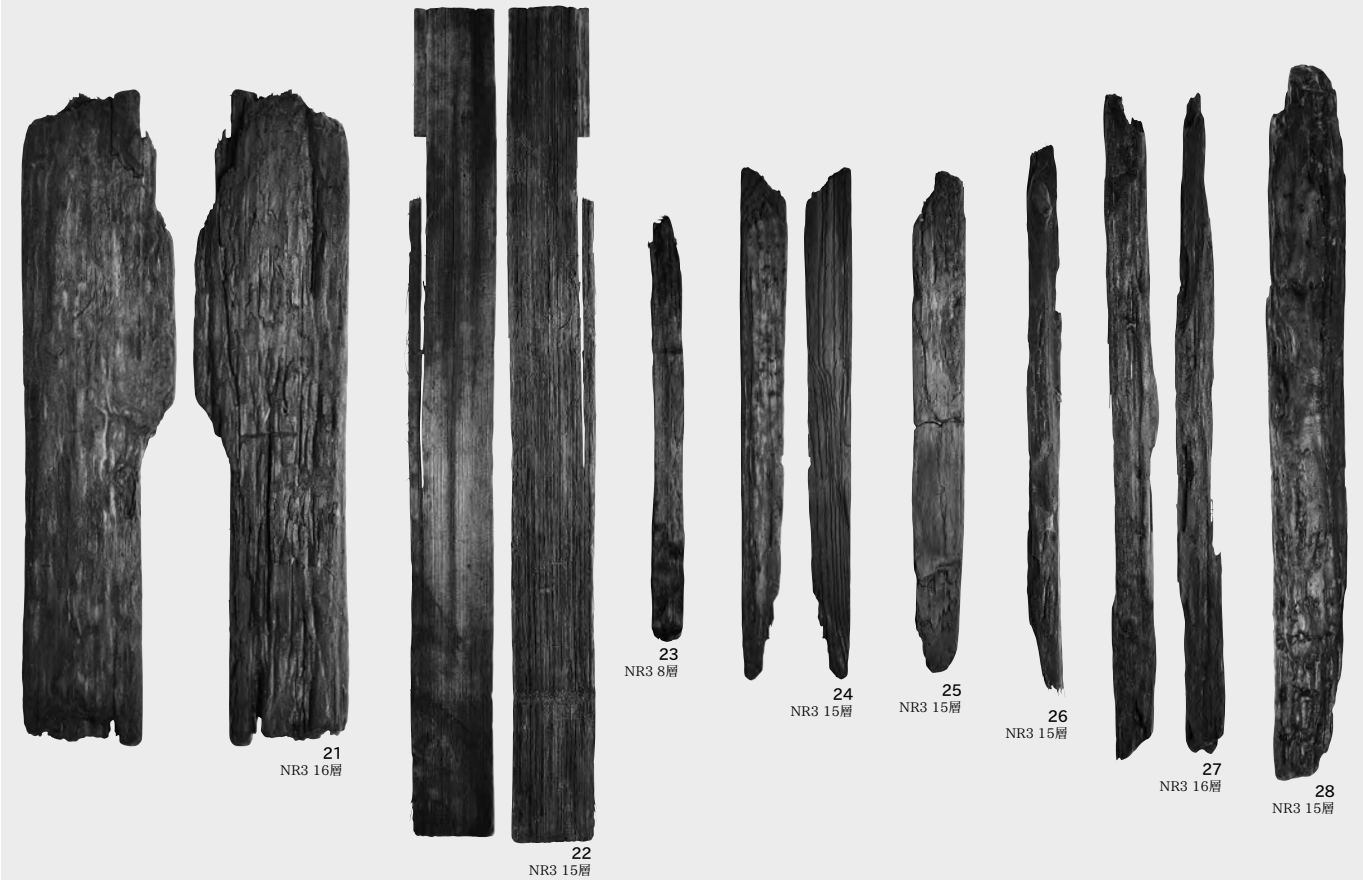

7
NR3 16層


9
NR3 16層

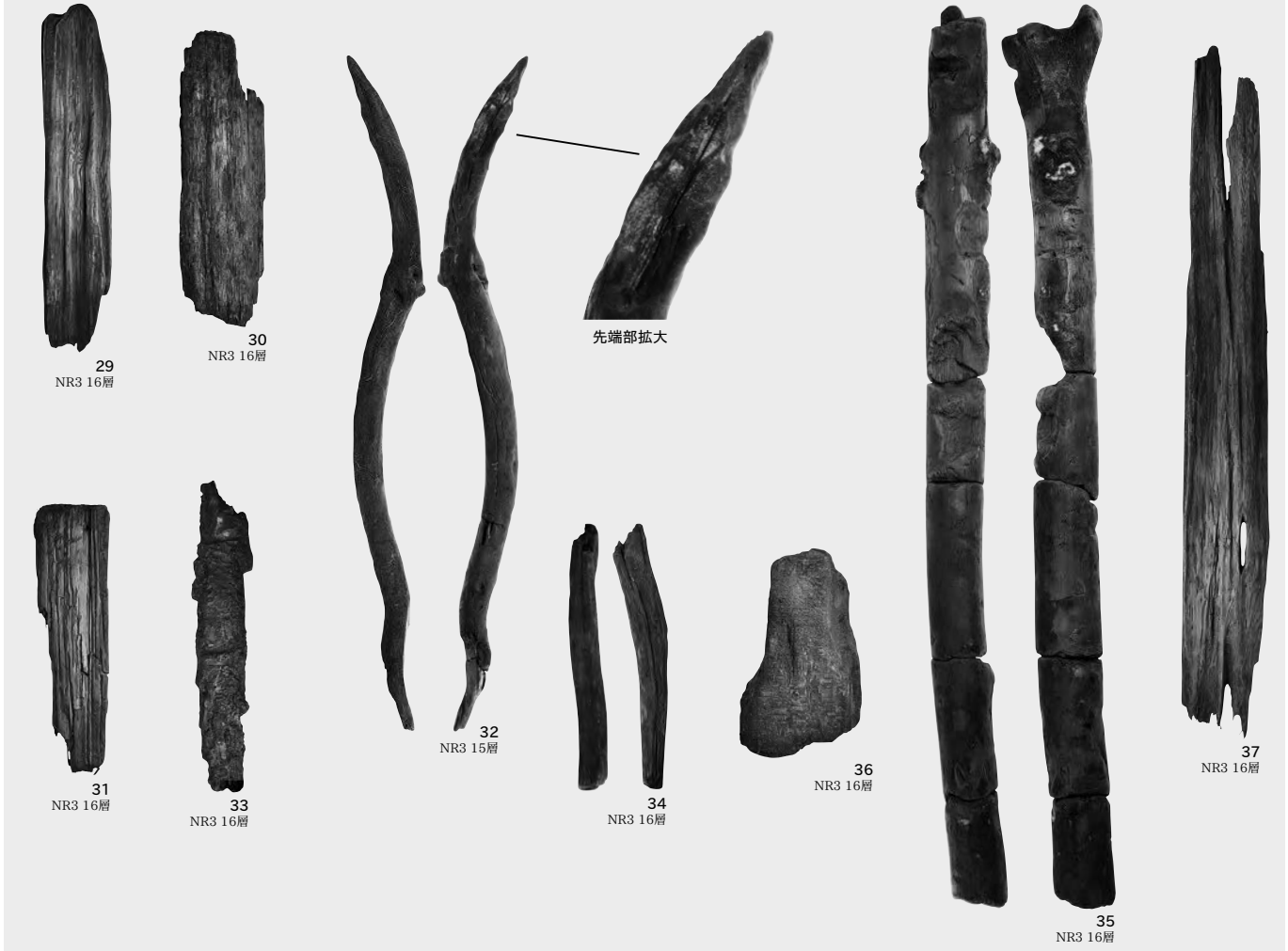

11
NR3 15層

全て〔1:3〕
エックス線写真縮尺不同



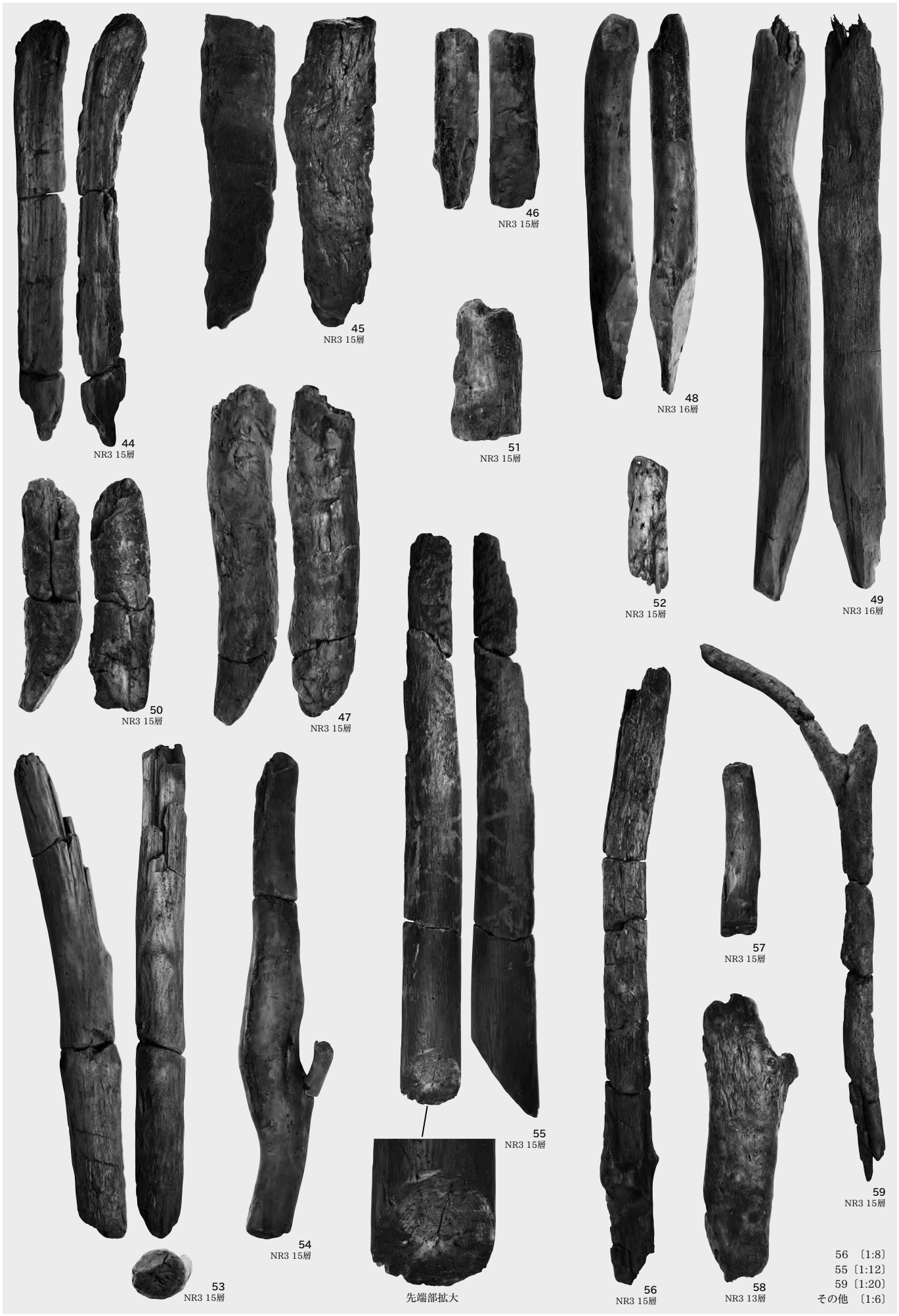


14・22～28〔1:6〕
その他〔1:3〕





30～36 〔1:6〕
その他〔1:12〕


44
NR3 15層
45
NR3 15層
46
NR3 15層
48
NR3 16層
49
NR3 16層
51
NR3 15層
52
NR3 15層
50
NR3 15層
47
NR3 15層
55
NR3 15層
先端部拡大
57
NR3 15層
56
NR3 15層
58
NR3 13層
59
NR3 15層
53
NR3 15層
54
NR3 15層
56 〔1:8〕
55〔1:12〕
59〔1:20〕
その他 〔1:6〕

報 告 書 抄 録

ふ り が な	ほそいけてらみちうえいせききゅう　だいごじゅうじちょうさ
書　　名	細池寺道上遺跡Ⅸ　第 50 次調査
副 書 名	－県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う細池寺道上遺跡第 25 次発掘調査報告書－
巻　　次	
シ リ ー ズ 名	新潟市埋蔵文化財発掘調査報告書
シリーズ番号	
編 著 者 名	立木宏明・奈良佳子（新潟市文化財センター）、細野高伯（株式会社シン技術コンサル）、 杉山真二・金原正子・渡邊英明（株式会社古環境研究所）、 佐々木由香・バンダリ　スダルシャン（株式会社パレオ・ラボ）、 株式会社加速器分析研究所
編 集 機 関	新潟市文化スポーツ部　文化財センター
所　　在　　地	〒 950－1122　新潟県新潟市西区木場 2748 番地 1　TEL 025－378－0480
発 行 年 月 日	西暦 2019 年 11 月 1 日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所　在　地	コード 市町村	 遺跡番号	北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積	調査原因
ほそいけてらみちうえいせき 細池寺道上遺跡	にいがたけんにいがたしあきはく 新潟県新潟市秋葉区 いやなぎあざさしいれ 飯柳字差入 1170-1 ばんち 番地ほか	15105	151	37° 47′ 23″	139° 09′ 25″	20170718 ～ 20171228	1,746.85 ㎡	県営ほ場整備事業に伴う本発掘調査

所収遺跡名	種　別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
細池寺道上遺跡	集落遺跡	平安時代・鎌倉時代	土坑・性格不明遺構・溝・小土坑・柱列・掘立柱建物・畑・水田・旧河道・道路状遺構	須恵器・土師器・珠洲焼・土製品・鉄製品・鍛冶関連遺物・石製品・木製品	

要　約

細池寺道上遺跡は、阿賀野川と能代川に挟まれた沖積地に立地する平安時代の集落遺跡である。調査区内を旧河道が縦断しているが、旧河道内からは木材や平安時代の土器が多量出土している。旧河道の両岸微高地上を中心に集落域が形成されており、掘立柱建物やカマド状遺構、土器埋設土坑などが検出されている。遺跡は地形に沿った土地利用がなされており、微高地の傾斜変換線に沿うように帯状の畑が設けられ、その南側の低地に水田が営まれている。旧河道は古代末頃に埋没したと考えられ、その後は調査区全域を覆うように大区画の水田が造営されるが、出土遺物がないためその時期は不明である。

このように、本調査区は平安時代の集落遺跡から古代末以降の生産域への変遷を辿ることができる遺跡であると考えられる。

細池寺道上遺跡Ⅸ　第 50 次調査

－ 県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う細池寺道上遺跡第25次発掘調査報告書 －

2019 年 10 月 31 日印刷
2019 年 11 月 1 日発行

編集　新潟市文化財センター
〒 950－1122　新潟県新潟市西区木場 2748 番地 1
TEL　025（378）0480

発行　新潟市教育委員会
〒 951－8550　新潟県新潟市中央区学校町通一番町 602 番地 1
TEL　025（228）1000

印刷・製本　株式会社ハイングラフ
〒 950－2022　新潟県新潟市西区小針 1 丁目 11 番 8 号
TEL　025（233）0321

―県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う細池寺道上遺跡第25次発掘調査報告書―

正誤表

頁	行等	誤	正
図版目次	図版2	周辺の旧地形図	周辺の旧地割図
図版目次	図版40	(1/40・1/150)	(1/150)
図版目次	図版50	(1/60・1/400)	(1/50・1/400)
図版目次	図版52	小ｸﾞﾘｯﾄﾞ別古代土器重量分布図	小ｸﾞﾘｯﾄﾞ別古代土器出土重量分布図
図版目次	図版53	(1/400)	(1/500)
写真図版目次	写真図版16　3行目	(南東→北西)	(南→北)
1	上から9行目	中世編』	中世』
21	上から11行目	写真図版5	写真図版7
22・25	22頁の下から13行目・25頁の下から16行目	黒褐色シルト	褐灰色シルト
23	下から9行目	にぶい黄褐色	にぶい黄橙色
27	上から6行目	礫が1点出土している。	焼礫が1点出土している。
27	下から18行目	7層に分層	8層に分層
33	上から6行目	SD18 （図版10・12・13・25・28・32、	SD18 （図版10・12・13・25・28・32・40・41、
36	下から1行目	梁行長2.52～2.55m、	梁行長2.52～2.58m、
38	下から7行目	漏斗形、半円形、皿形	漏斗形、台形、皿形
39	下から1行目	深度0.21mを測る。主軸方向はN-15°-Eを指し、	深度0.21mを測る。断面は皿形を呈し、主軸方向はN-15°-Eを指す。
42	下から12行目	須恵器無台杯	削除
43・45	43頁の下から6・5・3行目・45頁の上から1・2行目	部材	木製部材
43	下から2行目	鉢・長甕・小甕・鍋、磨石・	鉢・長甕・小甕・鍋、砥石・磨石・
45	上から2行目	小甕、黒色土器無台椀、軽石製石製品、曲物側板・	小甕、黒色土器無台椀、軽石製石製品・火鑽臼、曲物側板・
56	下から5行目	A 土 製 品 （図版 78、 写真図版 79）	A 土 製 品 （図版 78、 写真図版 83）
57	上から7行目	B 石 製 品 （図版 53・79～81、 写真図版 80）	B 石 製 品 （図版 53・79～81、 写真図版 85）
59	上から13行目	C 金 属 製 品 （図版 53・82、写真図版 81）	C 金 属 製 品 （図版 53・82、写真図版 86）
59	下から17行目	D 木 製 品 （図版 82～87、写真図版 81～84）	D 木 製 品 （図版 82～87、写真図版 86～89）
59	下から9行目	曲物 （図版 82、 写真図版 81）	曲物 （図版 82、 写真図版 86）
59	下から5行目	発火具 （図版 82、 写真図版 81）	発火具 （図版 82、 写真図版 86）
60	上から1行目	棒状木製品 （図版 82、 写真図版 81）	棒状木製品 （図版 82、 写真図版 86）
60	上から6行目	部材 （図版 82～87、 写真図版 81～84）	部材 （図版 82～87、 写真図版 86～89）
82・84	82頁の下から1～5行目・84頁の上から9・10行目	（第17図-	（第21図-
84	下から10行目	No.1～6、	試料No.1～6、
98	下から4行目	（第23図-	（第27図-
99	下から9行目	（第24図-	（第28図-
99	下から3行目	第25図-	第29図-
106	上から6行目	（第Ⅵ章第2節5）	（第Ⅵ章第2節E）
122	下から9行目	山田昌久	ヤ 山田昌久
123	（別表1）SK426の「出土遺物備考」の欄	礫・焼礫	焼礫
123	（別表1）SX351の下段※	礫・焼礫	焼礫
125	（別表1） SD21の下段2※	16J-9I17・22・23、	16J-9I16・17・22・23、
126	（別表1）Pit95の下段※	礫・焼礫	焼礫
128	（別表1）Pit212の「出土遺物備考」の欄	礫・焼礫	焼礫
131	（別表1）SN484の「主軸方向」の欄	N－60°－W	－
131	（別表1） SN23の下段4※	石製品/磨石・台石、金属製品/	石製品/磨石・台石、礫、金属製品/
131	（別表1）SN296の下段3※	礫・焼礫	焼礫
131	（別表1） SN305の「形態」の欄	平面「ニ」	平面「不整形」
131	（別表1） SN42の「時代」の欄	中世	古代以降
131	（別表1） NR3の下段4※	土製品/土錘、石製品/	土製品/土錘・円筒形土製品、石製品/
131	（別表1） NR3の下段4※	木製品/火鑽臼・火鑽杵・発火具・曲物・	木製品/火鑽臼・発火具・曲物・棒状木製品・
132	（別表2）SB494のPit120の「覆土」の欄	空欄	1
132	（別表2）SB496のP491の規模（m）の欄	(19.8)/18.0/10.8/5.8	(0.20)/0.18/0.11/0.06
133	（別表3） SA505のグリッドの欄	16K-7A13・147・16～18	16K-7A13・14・16～18
137	（別表4）報告No.83～85の「径高指数」と欄	空欄	－
138	（別表4）報告No.133の「径高指数」の欄	13.5	－
140	（別表4）報告No.180の「器高」の欄	5.15	5.2
140	（別表4）報告No.174の「径高指数」と「底径指数」の欄	45.9	－
140	（別表4）報告No.174の「底径指数」の欄	55.0	－
140	（別表4）報告No.175の「径高指数」の欄	203.5	－
140	（別表4）報告No.175の「底径指数」の欄	86.6	－
140	（別表4）報告No.178の「径高指数」の欄	227.6	－
145	（別表4）報告No.358の「器高」の欄	4.75	4.8
149	（別表5）報告No.4「色調」の「内面」の欄	(7.5YR7/6)	(7.5YR7/6)
178	（別表14）取上No.799-3	取上No.799-3	取上No.799-1
178	（別表14）取上No.799-3の「報告No.」の欄	241	削除
178	（別表14）取上No.799-4	取上No.799-4	取上No.799-2
178	（別表14）取上No.799-4の「報告No.」の欄	空欄	241
図版 11	SBキャプション	SB49	SB493
図版 11	SBキャプション	SB493	SB496
図版 13	調査区北壁土層図	Pit96　Pit97	SK96　SK97
図版14	SK46　土層注記3行目	3　にぶい黄褐色～が少量入る	削除
図版 37	柱キャプション	(1/40・1/80)	(1/40・1/60)
図版 39	柱キャプション	(1/40・1/60)	(1/40・1/100)
図版 48	柱キャプション	(1/80)	(1/150)
図版 50	柱キャプション	(1/40)	(1/50・1/400)
写真図版16	3コマめキャプション	(南東→北西)	(南→北)
写真図版72	キャプション	SK21(41)、	SK22(41)、
写真図版72	キャプション	Pit319(84～86)、Pit39(87)	Pit319(84・85)、Pit199(86)、Pit39(87)

2019年11月1日発行　新潟市教育委員会